医 方 类 聚

校 点 本

（第 十 分 册）

浙江省中医研究所
湖 州 中 医 院 校

人 民 卫 生 出 版 社

醫方類聚

校点本　第十分册

浙江省中医研究所
湖州中医院　校

浙江人民美术出版社

出 版 说 明

《医方类聚》原系朝鲜金礼蒙等收辑我国明代以前医籍一百五十多种加以分类汇编而成。由于书内有些资料在我国早已散失，因此，本书对于整理研究祖国医学很有参考价值。但此书在朝鲜也早已散失，约于1852年间，日本人丹波元坚将家藏的此书残本(原缺十二卷)倩人参考诸书加以补入，并仿朝鲜原本活字铅印，刊于1861年，即江户学训堂本。

《医方类聚》原书共二百六十六卷（现存二百六十二卷，缺卷一五五、卷一五六、卷二〇九、卷二二〇)，分为九十二门、收方五万余，约九百五十余万字。本书有论有方，内容极为丰富，除了博引历代各家方书外，并兼收其他传记杂说及道藏佛书等有关医药的内容，故本书收有明代以前广大人民的医疗经验。

由于本书内容系引自他书且又经翻印，故错讹脱漏较多，此次排印前，由浙江省中医研究所、湖州中医院两单位组成了《医方类聚》校点小组，以日本江户学训堂本为底本，旁校各书进行了一些校雠并加以标点。因原书卷帙浩大，为便于阅读，故分册陆续出版。

人民卫生出版社

一九七九年十一月

310.64

校 点 说 明

《医方类聚》（以下简称《类聚》）原系朝鲜金礼蒙等所编（成书于公元1445年），是收辑我国明代以前医籍一百五十多种加以汇编而成，内容极为丰富广博，堪称集医方之大成。但由于本书国内所存为数极少，且有残缺，而原书错讹脱漏较多，又未加标点，给阅读带来一定困难。因此，对本书进行校注刊印，使之“古为今用”，这对于整理研究祖国医学有重大意义。

这次校点，我们是采用日本江户学训堂活字排印版为底本，全书共二百六十六卷，分九十二门，约有五万余方、九百五十余万字。在保留原书面貌的前提下，根据现有条件，加以校点。具体方法如下：

一、《类聚》本所引用的一百五十多种书籍之中，有些资料在我国早已散失，因此，只能采取旁校和参校相结合的方法，即有旁校本者，原则上做到逐字逐句进行校雠；若无旁校本可查，则根据文义，尽量参考其他有关书籍，予以参校。为使读者了解校注情况，将所引用书名、版本等，一一列出，附于书末。

二、原书编者在收辑他书时，大多节录原文，但由于引用之书，常因辗转传抄，版本不一，以致某些文句，难免有所出入。因此，在校点过程中，凡《类聚》本与旁校本有差异者，根据情况分别处理。若两者文字虽有不同，而意义基本相同，或以《类聚》本义长者，一般不予校注；若《类聚》本有错漏不通之处，并确有实据而无疑义者，或虽有疑义而无旁校本、参校本可据，但按文义可以论证者，均加以校注，说明××书作××，或按文义作××等等。

三、《类聚》本在引用他书时，除节录原文外，有些还经过编者一番化裁，甚至综合数家之说为一，虽和旁校本文句有较大出入，但其实质内容无重要差异者，一般不加校注。

四、对少数有疑义之处，一时找不到书籍进行校雠，又无法用中医理论和文义予以论证的，则存疑待考。

五、凡需校注之处，均在该字、该方或该段之下，加以脚码而不改动原文，并按脚码顺序注于页末。

六、原书卷154劳瘵门一 及卷155、156、209、220原阙。少数篇幅如卷149诸虚门七 引卫生十全方、神巧万全方，卷154诸虚门十二引御医撮要等仅有目而无正文，这次校点，实难补全，故未加校注。

七、全书添加标点符号以利阅读。

八、原书中引永类钤方、儒门事亲的表格部分，为便于阅读，按本书体例改为文字，并加注说明。

九、原书古体字、异体字不强求统一简化。对于笔划残缺之字，迳予更正。对于错字、漏字则均予补正，并加校注。

十、原书所引用书名，有的用全称，有的用简称，有的甚至将篇名作书名，情况较为复杂，故一律不加书名号。

十一、为了便于查阅，每分册均补加目录。对原散在各卷中目录，重新予以整理，分别

编排在每分册目录之中。

十二、本书采取横排形式，书中所有“右件药”、“右咬咀”等“右”字，按现在版式应改为“上”字，但为了保存古书原貌，不予改动，望读者注意。

十三、鉴于原书引用典籍较多，而各书在体例上互有差异，因此本书在层次编排上虽力求格式统一，但殊难强求一律。

十四、原书由于受当时历史条件的限制，在内容上掺杂着某些唯心和封建迷信的成分，为保留原书的面貌，除明显之淫秽、符咒等荒诞内容，予以删文存目外，其他一般不作改动。希望读者有分析地加以接受。

本书校点工作，在省卫生局大力支持和所、院领导的直接领导下，成立了《医方类聚》校点小组。参加编写的人员有潘澄濂、朱承汉、凌天翼、陆拯、盛增秀、金泽民、金泽世、李慕期、张烨敏、施仁潮、陈勇毅、王英等同志。由于我们对整理古代文献缺乏经验，加上旁校书不全，难免存在不少问题，请予批评指正。

浙江省中医研究所

湖　州　中　医　院

一九七九年十一月

医　方　类　聚
校　点　本
（第十分册）
浙江省中医研究所　湖州中医院　校
人民卫生出版社出版
（北京市崇文区天坛西里10号）
北京印刷一厂印刷
新华书店北京发行所发行
787×1092毫米16开本 $55\frac{1}{2}$ 印张　4 插页　1243 千字
1982年10月第1版第1次印刷
印数：1—9,500
统一书号：14048·4087　定价：9.10 元

目　录

医方类聚卷之二百六——二三八(第十分册)

妇人门一 (原书卷之二百六) …… 1
调经一 …… 1
巢氏病源 …… 1
月水不调候 …… 1
带下候 …… 1
带五色俱下候 …… 2
带下青候 …… 2
带下黄候 …… 2
带下赤候 …… 2
带下白候 …… 2
带下黑候 …… 2
带下月水不利候 …… 2
带下月水不通候 …… 2
漏下青候 …… 3
漏下黄候 …… 3
漏下赤候 …… 3
漏下白候 …… 3
漏下黑候 …… 3
崩中漏下五色候 …… 3
带下三十六疾候 …… 3
瘀血候 …… 3
直指方 …… 4
血崩 …… 4
论崩中带下 …… 4
严氏济生方 …… 4
带下论治 …… 4
崩漏论治 …… 5
严氏济生续方 …… 5
崩漏评治 …… 5
管见大全良方 …… 5
经脉不调证治 …… 5
经血过多不止证治 …… 6
崩漏下血过多眩晕证治 …… 6
五色带下证治 …… 6
血海冷惫证治 …… 6
月经不通证治 …… 6
妇人大全良方 …… 6
调经 …… 6
月经序论 …… 6
精血篇 …… 6
产宝方序论 …… 7
王子亨方论 …… 7
儒门事亲 …… 7
证妇人带下赤白错分寒热解 …… 7
治病百法 …… 8
妇人月事沉滞 …… 8
血崩 …… 8
经血暴下 …… 9
赤白带下 …… 9
月事不来 …… 9
十形三疗 …… 9
血崩 …… 9
妇人二阳病 …… 9
月闭寒热 …… 10
白带 …… 10
杂记九门 …… 10
误中寒凉 …… 10
经闭 …… 10
东垣试效方 …… 10
经闭不行有三 …… 10
经闭治验 …… 10
经漏不止有三 …… 11
崩漏治验 …… 11
澹寮方 …… 11
医方大成 …… 11
妇人调经众疾论 …… 11

永类钤方 ……12
月水不断证治 ……12
崩暴下血不止 ……12
玉机微义 ……12
论经闭不行 ……12
论经水不调或紫或黑 ……13
论经漏不止 ……13
脉法 ……13
论赤白带下 ……13
金匮方 ……14
温经汤(14) 土瓜根散(14) 旋覆花汤 (15)
大黄甘遂汤(15) 抵党汤(15) 矾石丸(15)
千金方 ……15
月水不通 ……15
桃仁汤(15) 乾姜圆(15) 乾漆汤 (15)
芒消汤(16) 桃仁汤(16) 前胡牡丹汤(16)
乾地黄当归圆(16) 牡丹圆(16) 黄芩牡丹汤(16) 乾漆圆(16) 浸酒方(17) 当归圆(17) 鳖甲丸(17) 禹余粮丸(17)
牡蒙丸(17) 大虻虫丸(17) 桂心酒(18)
桃仁煎(18) 牡蛎丸(18) 当归丸(19)
赤白带下崩中漏下 ……19
白垩丸(19) 白石脂丸(19) 小牛角腮散(19) 龙骨散(20) 白马蹄丸(20) 白马驺散(20) 大豆紫汤(20) 云母芎藭散(20) 慎火草散(21) 禹余粮丸(21)
增损禹余粮丸(21) 当归汤(22) 伏龙肝汤(22) 大牛角中人散(22) 生地黄汤(22)
丹参酒(23) 牡丹皮汤(23) 白垩丸(23)
芎藭汤(24) 马通汤(24) 马蹄屑汤(24)
马蹄丸(25) 慎火草散(25) 蒲黄散(25)
月经不调 ……25
白垩丸(25) 桃仁汤(25) 杏仁汤(25)
大黄朴消汤(25) 茱萸虻虫汤(25) 抵党汤(26) 七熬圆(26) 桃仁散(26) 阳起石汤(26) 牛膝丸(26)
妇人门二 (原书卷之二百七) ……28
调经二 ……28
千金翼方 ……28
崩中 ……28
鳖甲散(28) 薔薇根煎(28) 熟艾汤(28)
地榆汤(28) 榉柳叶汤(28) 薯根酒(28)
桑根煎(29) 马通汁(29) 阿胶散(29)
鲍鱼汤(29)
月水不利 ……29
白薇丸(30) 温经丸(30) 严蜜汤(31)
下病散(31) 菖蒲汤(32)
海上仙方 ……32
妇人月水不通 ……32
妇人血崩 ……32
月信不调 ……32
产宝 ……32
经候不通方 ……32
崩中带下方 ……32
圣惠方一 ……32
治妇人血分诸方 ……32
赤芍药散(32) 大戟散(33) 郁李仁散(33)
泽漆丸(33) 芫花丸(33)
治妇人月水不通诸方 ……33
赤芍药散(33) 牡丹散(34) 庵茼子散(34)
琥珀散(34) 大黄散(34) 虻虫散(34)
斑猫散(34) 芫花散(34) 琥珀煎丸(34)
鬼箭丸(34) 牛膝丸(34) 没药丸(35)
芫青丸(35) 穿山甲丸(35) 苏枋木煎(35)
水银丸(35)
治妇人月水不调诸方 ……35
牛膝散(35) 大黄散(36) 桃仁散(36)
桑耳散(36) 牡丹散(36) 牡丹丸(36)
生乾地黄丸(36)
治妇人月水久不通诸方 ……36
桃仁散(37) 鬼箭散(37) 乌金散(37)
紫石英散(37) 狗胆丸(37) 牡蛎丸(37)
蛴螬丸(38) 虻虫丸(38) 桃仁煎丸(38)
硇砂丸(38) 桂心丸(38) 黑圣圆(38)
金花散(38) 乌金散(38)
治妇人月水不利诸方 ……39
牡丹散(39) 琥珀散(39) 赤龙鳞散(39)
牛膝散(39) 没药散(39) 牛膝丸(39)

桂心丸(39) 桃仁丸(39) 鳖甲丸(40)
治妇人月水不通无子诸方 ……40
桃花丸(40) 乾漆丸(40) 浸药酒(40)
白薇丸(40) 熟乾地黄丸(40)
治妇人月水不断诸方 ……41
熟乾地黄散(41) 艾叶散(41) 木贼散(41)
阳起石散(41) 续断丸(41) 禹余粮丸(41)
牡蛎丸(41) 龙骨丸(41)
治妇人月水不通脐腹积聚诸方 ……42
牛膝散(42) 芫花散(42) 乾姜丸(42)
大黄丸(42) 芫花煎丸(43) 硇砂丸(43)
斑猫丸(43) 乾漆煎丸(43) 庵蔺子酒(43)
治妇人月水来腹痛诸方 ……43
熟干地黄散(43) 芎劳散(43) 桃仁散(43)
蜚虫散(44) 蓬莪茂散(44) 骐骥竭散(44)
琥珀散(44) 蜚虫散(44) 乾漆丸(44)
当归丸(44) 朴消丸(44) 硇砂丸(44)
金漆丸(44) 朱砂丸(45)
治妇人月水不通腹内癥块诸方 ……45
紫葛散(45) 大黄散(45) 琥珀散(45)
硇砂散(45) 芫花根散(45) 鳖甲丸(45)
水银丸(46) 神效凌霄花丸(46) 防葵丸(46) 砒霜丸(46) 桃根煎(46) 虎杖煎(46)
治室女月水不通诸方 ……46
牡丹散(47) 黄芩散(47) 地骨皮散(47)
凌霄花丸(47) 桃仁丸(47)
治妇人漏下诸方 ……47
伏龙肝散(48) 赤石脂散(48) 代赭散(48)
禹余粮散(48) 当归散(48) 牡蛎丸(48)
地黄汤(48) 赤石脂散(48) 鹿茸散(48)
治妇人漏下五色诸方 ……49
白芍药散(49) 侧柏散(49) 龙骨散(49)
蒲黄散(49) 生乾地黄散(49) 马毛散(50)
白马蹄散(50)
妇人门 三 (原书卷之二百八) ……51
调经 三 ……51
圣惠方 三 ……51
治妇人赤白带下诸方 ……51
桑耳散(51) 熟乾地黄散(51) 艾叶散(51)
桑耳散(51) 牛角鳃散(52) 黄芪丸(52)
鹿茸丸(52) 绿矾丸(52)
治妇人赤带下诸方 ……52
生乾地黄散(52) 阿胶散(52) 玳瑁丸(53)
治妇人白带下诸方 ……53
龟甲散(53) 桑黄散(53) 鹿角胶散(53)
龙骨散(53) 肉豆蔻丸(53) 硇砂丸(54)
治妇人带下五色诸方 ……54
桑耳散(54) 柏叶散(54) 阿胶散(54)
禹余粮丸(54) 鹿茸丸(54) 当归丸(55)
续断丸(55)
治妇人久赤白带下诸方 ……55
龟甲散(55) 附子散(55) 栝蒌散(55)
川大黄散(55) 禹余粮丸(56) 川椒丸(56)
阿胶丸(56)
治妇人崩中下血不止诸方 ……56
熟乾地黄散(57) 白芍药散(57) 骐骥竭散(57) 棕榈散(57) 狼牙散(57) 阿胶散(57) 牛角腮散(57) 伏龙肝散(57) 瓷药散(57) 桑耳散(57) 绿云散(58) 通神散(58)
治妇人崩中下五色诸方 ……58
侧柏散(58) 伏龙肝散(58) 艾叶散(59)
榉叶散(59) 牛角腮散(59) 鳖甲散(59)
骐骥竭散(59) 龙骨丸(59) 禹余粮丸(60)
治妇人白崩诸方 ……60
白术散(60) 当归散(60) 牡蛎散(60)
鹿角胶散(60) 禹余粮散(60) 猬皮丸(60)
治妇人崩中漏下不止诸方 ……61
地榆散(61) 蔷薇根皮散(61) 禹余粮散(61) 柏叶散(61) 鹿茸散(62) 柏叶丸(62) 禹余粮丸(62)
和剂局方 ……62
妇人诸疾 ……62
温经汤(62) 逍遥散(63) 当归建中汤(64)
滋血汤(64) 暖宫丸(64) 暖宫丸(64)
滋血汤(64) 牡丹散(65) 红花当归散(65)
艾煎丸(65)

大全本草 ……65
三因方 ……66
万病丸(66)
助道方 ……67
治妇人月候不调 ……67
治妇人月候崩漏 ……67
治妇人经月不通候 ……67
治妇人赤白带下症 ……67
治妇人血海崩漏 ……67
治室妇血闭不曾通 ……67
治室妇崩中下血证 ……67
是斋医方 ……68
宁志膏(68)
血崩 ……68
琐碎录 ……68
妇人杂治 ……68
简易方 ……69
妇人经候 ……69
紫石英丸(69) 小温经汤(69) 金华散(69)
黄芩汤(69) 黄柏汤(69) 通经丸(70)
当归散(70) 钟乳泽兰丸(70) 卷柏丸(70)
育真丹(71) 磨积丸(71)
直指方 ……71
血疾证治 ……71
桂香丸(71) 调荣汤(71) 交济散(71)
蒜连丸(71) 法制香附方(71) 烧盐酒(72)
芎归汤(72) 胶艾汤(72) 固经丸(72)
泽兰丸(72) 当归建中汤(72) 养正丹(72)
朱氏集验方 ……72
调经 ……72
红花散(72) 失笑散(72) 防风散(72)
神授散(73) 大圣散(73) 聚珍丸(73)
加味四物汤(73) 归芎丸(73)
血崩 ……73
二妙散(73) 三灰散(73) 四神散(73)
五倍散(73) 荆芥散(73) 独胜散(73)
平胃散(73) 加味平胃散(74) 玉芝散(74)
加味佛手散(74) 如胜散(74) 经验散(74)
没药散(74)
带下 ……74
小阴丹(74) 石脂散(74) 白芷散(74)
黑附散(74)
严氏济生方 ……74
带下 ……74
白垩丸(74) 白敛丸(75) 当归煎(75)
卷柏丸(75)
崩漏 ……75
镇宫丸(75) 十灰丸(75) 柏子仁汤(75)
严氏济生续方 ……76
崩漏 ……76
阳起石丸(76) 加减四物汤(76)
管见大全良方 ……76
鹿茸丸(76)
妇人大全良方 ……76
月水不调方论 ……76
加减吴茱萸汤(76) 姜黄散(76)
养生必用论经病 ……77
当归散(77) 琥珀散(77) 鳖甲丸(77)
室女经闭成劳方论 ……77
柏子仁丸(78) 泽兰汤(78) 沉香鳖甲
散(78) 金花散(78) 劫劳散(78) 麦
煎散(78) 鳖煎丸(78) 八仙饮子(79)
妇人门四 (原书卷之二百九) ……80
调经四 ……80
三法六门 ……80
当归散(80) 当归散(80)
宣明论 ……80
二气丹(80) 增损四物汤(80) 黄药子
散(80) 海蛤丸(80) 伏龙肝散(80) 阿
胶丸(81)
妇人门五 (原书卷之二百一十) ……82
调经五 ……82
永类钤方 ……82
月候不调 ……82
熟乾地黄丸(82) 济阴丹(82) 紫石英
丸(82) 禹余粮丸(82) 椒红丸(82)
室女经闭成劳证治 ……82
六神汤(82) 温经汤(82) 震灵丹(82)

半夏丸(82) 神仙聚宝丹(82) 补宫丸(83)
金锁正元丹(83) 清心莲子饮(83)
经验良方 ……83
妇人杂证血气崩带诸病 ……83
立效散(83) 蛎粉散(84)
医林方 ……84
当归散(84) 定血散(84) 通经丸(84)
烟霞圣效方 ……84
斗门散(84)
寿亲养老书 ……85
血气诸方 ……85
地黄粥(85)
施圆端效方 ……85
椒朴丸(85) 没药散(85) 神仙活血丹(85)
阿胶散(85) 千金散(85) 川芎散(85)
杂方 ……85
保生丸(85) 温内玉抱肚(85)
偏僻方 ……85
夺命丹(85) 浴体法(85)
吴氏集验方 ……86
秘金丹(86)
神效名方 ……86
当归散(86)
山居四要 ……86
新效方 ……86
地黄丸(86) 固经丸(86)
理伤续断方 ……86
胶艾汤(86)
急救仙方 ……87
徐氏胎产方 ……87
催经散(87)
仙传济阴方 ……87
调经 ……87
正胃汤(87) 平胃汤(87)
月候不乾 ……87
归茸元(87)
玉机微义 ……87
调经之剂 ……87
四物汤(87) 逍遥散(87) 胶艾汤(87)
温经汤(87) 姜黄散(87) 加减四物汤(88)
鹿茸丸(88) 加味四物汤(88) 加味四物
汤(88) 当归散(88) 生地黄丸(88)
理气之剂 ……88
煮附丸(88) 抑气散(88) 益胃升阳汤(88)
补中益气汤(88) 正气天香汤(88)
通经之剂 ……89
通经丸(89) 加味四物汤(89) 红花当归
散(89) 桂枝桃仁汤(89) 地黄通经丸(89)
琥珀散(89) 玉烛散(89)
治崩漏之剂 ……89
生地黄散(89) 黄芩汤(89) 伏龙肝散(89)
备金散(89) 茯苓补心汤(89) 缩砂散(89)
五灵脂散(89) 荆芥散(89) 蒲黄散(89)
升阳除湿汤(89) 凉血地黄汤(89) 当归
芍药汤(89)
治带下之剂 ……90
六合汤(90) 导水丸(90) 当归煎丸(90)
白芷散(90) 伏龙肝散(90) 益母草散(90)
固真丸(90) 桂附汤(90) 补经固真汤(90)
卫生汤(90) 苦楝丸(90) 酒煮当归丸(90)
升阳燥湿汤(90) 胜阴丹(90)
运化玄枢 ……91
寿域神方 ……91
坤道部 ……91
卫生易简方 ……91
经候不调 ……91
崩中 ……92
带下 ……92
金匮钩玄 ……93
调经禁忌 ……94
巢氏病源 ……94
漏下候 ……94
漏五色俱下候 ……94
调经针灸 ……94
千金方 ……94
赤白带下崩中漏下 ……94
通治一 附杂病 ……94
巢氏病源 ……94

妇人杂病诸候 ……94
虚汗候 ……94
气候 ……94
客热候 ……95
烦满候 ……95
身体卒痛候 ……95
咽中如炙肉脔候 ……95
喉痛候 ……95
耳聋候 ……95
耳聋风肿候 ……95
眼赤候 ……95
风眩鼻塞候 ……95
面黑皯候 ……95
面黑子候 ……95
蛇皮候 ……95
手逆胪候 ……95
白秃候 ……95
疟候 ……95
嬖子小儿注车船候 ……96
癥候 ……96
寸白候 ……96
和剂指南 ……96
论妇人诸疾 ……96
三因方 ……97
妇人论 ……97
简易方 ……97
直指方 ……97
妇人论 ……97
孕育备论 ……98
严氏济生方 ……99
妇人论治 ……99
管见大全良方 ……99
头旋证治 ……99
疝瘕阴冷头风挛痹无子漏下证治 ……99
诸虚上热下冷多病证治 ……99
心腹冷痛下利少气肿满证治 ……99
妇人大全良方 ……99
产宝方论 ……99
博济方论 ……99
寇宗奭论 …… 100
十形三疗 …… 100
恶寒实热 …… 100
湿癣 …… 100
杂记九门 …… 100
不可忌口 …… 100
治法杂论 …… 101
宣明论 …… 101
妇人论 …… 101
得效方 …… 101
济阴论 …… 101
澹寮方 …… 103
妇人 …… 103
施圆端效方 …… 103
妇人 …… 103
金匮方 …… 104
妇人杂病脉证并治 …… 104
半夏厚朴汤(104) 甘草小麦大枣汤(104)
小青龙汤(104) 泻心汤(104) 红蓝花酒(104)
千金方 …… 105
杂治 …… 105
昆布丸(105)
海上仙方 …… 105
妇人五心热 …… 105
和剂局方一 …… 105
熟乾地黄圆(105) 钟乳泽兰圆(106) 人参荆芥散(106) 牡丹煎散(107) 椒红圆(107) 熟乾地黄散(107) 安息活血膏(107) 吴茱萸汤(107)
妇人门六 (原书卷之二百十一) …… 108
通治二 …… 108
和剂局方二 …… 108
四物汤(108) 胶艾汤(114) 大通真圆(115) 油煎散(115) 琥珀泽兰煎(115) 神仙聚宝丹(115) 人参鳖甲丸(116) 琥珀黑散(116) 茂香散(116) 琥珀丸(116) 雏血丸(117) 内炙散(117) 乌鸡煎丸(117) 白垩丹(118) 益阴丹(118) 妙应丹(118) 人参养血丸(118) 交感地黄煎丸(118) 加减吴茱萸汤(119)

增损四物汤(119)
王岳产书 …… 119
琥珀丸(119)
大全本草 …… 120
三因方 …… 120
妇人女子众病论证治法 …… 120
乌鸡煎(121) 乌金散(121) 牡丹丸(121)
黄芪五物汤(121)
助道方 …… 121
治妇人寒热痰咳嗽 …… 121
是斋医方 …… 121
百花膏(121) 拱辰丹(122) 暖宫丸(122)
艾煎丸(122) 内炙丹(122) 桂香散(122)
胜金丹(122) 加减十宝汤(123)
琐碎录 …… 123
步莲散(123)
易简方 …… 123
芎归汤(123)
直指方 …… 125
调导饮(125)
朱氏集验方 …… 125
绛皮丸(125) 小黑神散(125)
发搐 …… 125
鹿茸丸(125) 乌金散(125)
怒气伤肝 …… 125
橘归丸(125)
严氏济生方 …… 126
妇室搐搦证治 …… 126
白微圆(126) 泽兰圆(126)
妇人大全良方 …… 126
通用方序论 …… 126
佛手散(127)
论丹参散主治 …… 127
四物汤(127) 丹参散(127) 金钗煎(127)
交加散(128) 交加散(128) 玉露通真丸(128)
补中丸(128) 二圣散(128) 二圣大宝琥珀
散(128) 白术煎(128) 滋血汤(129)
妇人飞尸血厥方 …… 129
太一神精丹(129) 苏合香丸(129) 雄朱
散(129) 白薇汤(129) 仓公散(129) 白
术散(130)
断产方 …… 130
拾遗方 …… 130
固真丹(130) 大效内补丸(130)
修月鲁般经后录 …… 131
柴胡散(131)
宣明论 …… 131
人参白术散(131) 当归龙骨丸(131) 大延
胡索散(131) 枳实槟榔丸(131) 软金花
丸(131) 乌金散(131)
东垣试效方 …… 132
理中茯苓汤(132) 玄胡苦楝汤(132) 黄芪
白术汤(132)
兰室秘藏 …… 132
人参补气汤(132) 白术茯苓汤(132) 温卫
补血汤(133) 温经除湿汤(133) 补气升阳
和中汤(133) 麻黄桂枝升麻汤(133) 当归
补血汤(134)
御药院方 …… 134
诜诜丸(134) 五圣丸(134) 人参荆芥煮
散(134) 保安丸(134) 大保生丸(135) 六
神汤(135) 当归良姜散(135) 滋阴丹(135)
滋血汤(135) 八珍汤(135) 加味四物汤(135)
地黄膏子(136) 当归没药丸(136)
妇人门 七 (原书卷之二百十二) …… 137
通治 三 …… 137
得效方 …… 137
通治 …… 137
莪术散(137) 加味五积散(137) 通真丸(138)
白薇散(138) 大效内补圆(138) 小嘉禾
散(138)
杂方 …… 139
芎归汤(139) 橄榄丸(139) 鹿茸丸(139)
芍药汤(139) 虎骨散(139)
澹轩方 …… 139
产前后血渴 …… 139
产前后痢 …… 139
转胞 …… 139

服童便法 …… 139
肘后方 …… 139
益母煎(139)
澹寮方 …… 139
抑气散(139) 内补圆(140) 地黄圆(140)
卫生宝鉴 …… 140
中气不足治验 …… 140
温中益气汤(140)
必用全书 …… 141
拔粹方 …… 141
掌中金丸(141) 骨碎补散(141) 葱白散(141)
桂枝桃仁方(141)
王氏集验方 …… 142
天麻散(142)
医方大成 …… 142
大调经散(142) 紫石英丸(142)
医方集成 …… 142
内金鹿茸丸(142) 异功散(142) 桂香散(142)
袖珍方 …… 142
白术散(142) 八珍汤(142) 枳壳散(143)
犀角散(143) 赤芍药散(143) 当归没药丸(143) 神秘汤(143) 牛黄膏(143) 沉香和血丸(143) 柴胡散(143) 黄芪散(143) 乌鸡煎丸(143) 旋覆花汤(144)
经验良方 …… 144
仓公散(144) 白薇汤(144) 应病散(144)
医林方 …… 145
绵煎散(145) 黄芩芍药散(145) 水仙饮子(145) 琥珀散(145) 阿胶丸(145)
施圆端效方 …… 145
大加减建中汤(145) 大黄散(145) 补阴丹(145) 四生丸(146)
吴氏集验方 …… 146
内补当归汤(146)
急救仙方 …… 146
济阴丹(146)
仙传济阴方 …… 146
序论 …… 146
异香四神散(146) 乌犀圆(147) 蒲黄黑神散(147) 真料济阴丹(148)
手足疼痛 …… 148
梅煎散(149) 活络丸(149)
手足心热 …… 149
磁石汤(149)
往来寒热 …… 149
柴胡散(149)
虚热 …… 149
逍遥散(149)
皮肉如针刺 …… 149
加干散(149)
牙疼肿痛 …… 149
赴筵散(149) 补肝汤(149)
遍身黄 …… 149
寸金散(149)
寒噎 …… 150
丁香散(150)
形容瘦瘁 …… 150
谷灵丸(150)
身痛 …… 150
匀气汤(150) 匀血汤(150)
寒战 …… 150
子规丸(150)
心酸 …… 150
茱萸丸(150)
耳聋 …… 150
寿域神方 …… 150
卫生易简方 …… 151
金匮钩玄 …… 151
御医撮要 …… 151
保生丸(151)
诸风 …… 152
巢氏病源 …… 152
风虚劳冷候 …… 152
中风候 …… 152
偏风口㖞候 …… 152
癫狂候 …… 152
风瘙痒候 …… 152
风蛊候 …… 153

癫候 …… 153
管见大全良方 …… 153
血风劳证治 …… 153
血风烦热遍身瘙痒瘾疹赤肿证治 …… 153
妇人大全良方 …… 153
治病百法 …… 153
头风眩运 …… 153
圣济总录 …… 154
血风统论 …… 154
圣惠方一 …… 154
治妇人中风诸方 …… 154
防风散(154) 芎劳散(154) 麻黄散(154)
附子散(154) 羌活散(154) 乌犀角散(155)
藿香散(155) 羌活散(155) 天南星散(155)
龙脑散(155) 防风散(155) 牛黄散(155)
乌蛇丸(156) 狐肝丸(156) 丹砂丸(156)
天南星丸(156) 密陀僧丸(156)
治妇人中风偏枯诸方 …… 156
侧子散(157) 防风散(157) 独活散(157)
天麻散(157) 牛膝散(157) 仙灵脾丸(157)
熟乾地黄丸(157) 牛膝浸酒(157) 晚蚕沙浸酒(158)
治妇人风痹手足不随诸方 …… 158
独活散(158) 川乌头散(158) 牛膝丸(158)
乌头丸(158) 附子丸(158) 狗脊浸酒(159)
仙灵脾浸酒(159)
治妇人中风角弓反张诸方 …… 159
赤茯苓散(159) 独活散(159) 当归散(159)
麻黄散(159) 白僵蚕散(159) 羚羊角散(159)
乌蛇丸(160) 紫汤(160)
治妇人中风口噤诸方 …… 160
羚羊角散(160) 桂心散(160) 防风散(160)
独活散(160) 天南星散(160) 走马散(161)
乌蛇散(161) 雄黑豆酒(161) 白术酒(161)
治妇人血风心神惊悸诸方 …… 161
酸枣仁散(161) 羚羊角散(161) 远志散(161)
茯神散(162) 铁精散(162) 人参散(162)
防风散(162) 紫石英散(162) 朱砂丸(162)
龙齿丸(162) 玳瑁丸(163) 镇心丸(163)
妇人门八 (原书卷二百十三) …… 164
诸风二 …… 164
圣惠方二 …… 164
治妇人风眩头疼诸方 …… 164
蔓荆子散(164) 旋复花散(164) 独活散(164)
茯神散(164) 羚羊角散(164) 石膏散(165)
甘菊花饮子(165) 天雄散(165) 细辛散(165)
金乌散(165)
治妇人风瘙痒诸方 …… 165
莽草散(165) 鬼箭散(165) 乌蛇散(166)
皂荚剌散(166) 何首乌散(166) 白蒺藜汤洗方(166) 蛇床子汤洗方(166)
治妇人风邪癫狂诸方 …… 166
菖蒲散(166) 防风散(166) 羚羊角散(167)
牛黄散(167) 真珠散(167) 远志散(167)
虎睛散(167) 琥珀丸(167) 铁粉丸(167)
虎睛丸(168)
治妇人风瘙身体瘾胗诸方 …… 168
蒺藜散(168) 莽草散(168) 乌蛇丸(168)
苍耳子丸(168) 蒴藿膏(168) 莽草膏(169)
淋蘸方(169)
治妇人血风烦闷诸方 …… 169
酸枣仁散(169) 紫石英散(169) 当归散(169)
大黄散(169) 羚羊角散(170) 犀角散(170)
羚羊角散(170) 赤马蹄散(170)
治妇人风痰诸方 …… 170
羚羊角散(170) 半夏散(170) 旋复花散(170)
赤茯苓散(170) 天南星丸(171) 皂荚煎丸(171)
治妇人血风走疰诸方 …… 171
没药散(171) 漏芦散(171) 琥珀散(171)
虎骨散(171) 牛膝散(172) 雄黄散(172)
赤箭丸(172) 芫花散熨方(172)
治妇人血风身体骨节疼痛诸方 …… 172
芎劳散(172) 羚羊角散(173) 牛膝散(173)
海桐皮散(173) 当归散(173) 骨碎补散(173)
虎骨散(173) 何首乌散(173) 仙灵脾散(173)
羌活散(174) 琥珀丸(174)
治妇人血风攻脾胃不能食诸方 …… 174

芎劳散(174)　草豆蔻散(174)　诃梨勒散(174)
藿香散(174)　神曲丸(174)　紫桂丸(174)
椒红丸(175)
大全本草 …… 175
直指方 …… 175
朱氏集验方 …… 175
发搐 …… 175
红花四物汤(175)
妇人大全良方 …… 175
妇人中风方 …… 175
排风汤(175)　三生散(176)　参苏饮(176)
木香煮散(176)　附子理中汤(177)　加减小续命汤(177)　小风引汤(177)　竹沥汤(177)
必效竹沥汤(177)　烧竹沥法(178)
妇人中风角弓反张口噤方 …… 178
小续命汤(178)　葛根汤(178)　桂心加葛根汤(178)　大承气汤(178)　附术散(178)　桂心白术汤(178)　附子防风散(178)　八物白术散(178)
妇人中风不语方 …… 178
神仙解语丹(179)　防风汤(179)　竹沥汤(179)
妇人风痹手足不随方 …… 179
三痹汤(179)　三五七散(179)
妇人中风自汗方 …… 179
独活汤(179)　续命煮散(179)
妇人贼风偏枯方 …… 180
大八风汤(180)　增损茵芋酒(180)　续断汤(180)
偏风口㖞方 …… 180
防风汤(180)　续命汤(180)
妇人血风心神惊悸方 …… 180
琥珀散(181)
妇人风邪颠狂方 …… 181
妇人血风身体骨节疼痛 …… 181
通灵丸(181)　当归没药丸(181)　大效虎骨散(181)
妇人血风白虎历节走疰方 …… 181
四生丸(181)　麝香丸(181)　芍药知母汤(182)　附子八物汤(182)　独活寄生汤(182)　小续命汤(182)
妇人血风疹瘙痒方 …… 182
附子酒(182)
妇人虚风头目眩晕及心眩方 …… 182
养正丹(182)　钩藤散(182)　四神散(183)　川芎散(183)
妇人血风头痛方 …… 183
七生丸(183)　芎辛汤(183)　如圣饼子(184)　玉真丸(184)　硫黄丸(184)　白附子散(184)
妇人血风烦闷方 …… 184
川乌头丸(184)　赤芍药散(184)　酸枣仁散(184)　当归散(184)
妇人血风攻脾不能食方 …… 184
进食散(184)
宣明论 …… 185
当归川芎散(185)
得效方 …… 185
血风 …… 185
小黑神丸(185)
颠狂 …… 185
加味逍遥散(185)　小柴胡汤(185)
澹寮方 …… 185
大紫豆汤(185)
圣济总录一 …… 186
妇人血风劳气 …… 186
牡丹汤(186)　鳖甲汤(186)　茵陈散(186)　地黄丸(186)　羚羊角丸(186)　半夏汤(186)　柴胡丸(186)　牡丹丸(187)　虎骨丸(187)　芍药汤(187)　荆芥汤(187)　延胡索丸(187)　人参汤(187)　羚羊角汤(187)　五加皮汤(187)　熟乾地黄汤(187)　大泽兰丸(188)　茯苓丸(188)　赤箭丸(188)　紫桂汤(188)
妇人门九 （原书卷之二百十四） …… 189
诸风三 …… 189
圣济总录二 …… 189
妇人血风走注 …… 189
海桐皮煎(189)　丹参散(189)　麝香没药散(189)　踯躅丸(189)　香桂丸(189)　当归散(189)　蓬香散(190)　防风丸(190)　牡

丹汤(190) 牡丹汤(190) 油煎散(190) 骨碎补丸(190) 枳壳羌活丸(190) 没药散(190) 五灵散(191) 逍遥饮(191) 羌活散(191) 乌金散(191) 没药丸(191) 木香汤 (191) 芎药汤(191) 防风汤(191) 天麻散(191) 海桐皮汤(191) 地黄散(191) 牡丹丸(192) 独活汤(192) 当归丸(192) 牡丹汤(192)
妇人血风身体骨节疼痛 …… 192
龟甲散(192) 油煎散(192) 鳖甲汤(192) 牡丹皮汤(192) 香甲汤(193) 芎劳汤(193) 羌活散(193) 逍遥饮(193) 没药羌活散(193) 羌活当归散(193) 当归散(193) 茯神汤(193) 当归汤(193)
妇人风虚劳冷 …… 194
鳖甲汤(194) 芎劳汤(194) 人参汤(194) 羌活汤(194) 泽兰丸(194) 延胡索汤(194) 芎附汤(194)
妇人中风 …… 194
羌活汤(195) 芎劳汤(195) 小续命汤(195) 牛黄散(195) 天雄汤(195) 羚羊角汤(195) 麻黄汤(195) 当归汤(195) 三黄汤(195) 麻黄汤(196) 羚羊角汤(196) 麻黄汤(196)
妇人中风角弓反张 …… 196
芎劳汤(196) 当归汤(196) 犀角散(196) 羌活汤(196) 细辛汤(196) 茯苓汤 (197) 羚羊角汤(197) 天麻散(197) 续命汤(197)
妇人中风偏枯 …… 197
桂附汤(197) 羌活汤(197) 羚羊角散(197) 熟乾地黄丸(197) 椒附酒(197) 虎骨丸(198) 乌头汤(198) 天雄散(198)
妇人风邪惊悸 …… 198
麦门冬汤(198) 紫石英饮(198) 龙齿丸(198) 丹砂丸(198) 补心汤(198) 茯神汤(199) 防风汤(199) 人参散(199) 人参丸(199) 蕊珠丸(199)
永类钤方 …… 199
癫痫 …… 199
中风 臂痛 血厥 …… 199
防风汤(199) 通关散(199) 柏子仁丸(199) 舒经汤(199) 茯苓丸(200) 控涎丹(200) 流气饮子(200)
血风头痛 …… 200
芎归散(200)
医林方 …… 200
珠砂沉香丸(200)
仙传济阴方 …… 200
遍身麻痹 …… 200
五补丸(200) 祛风散(200)
寿域神方 …… 200
癫痫 …… 200
卫生易简方 …… 200
诸虚一 …… 201
巢氏病源 …… 201
失精候 …… 201
梦与鬼交通候 …… 201
管见大全良方 …… 201
虚劳证治 …… 201
十形三疗 …… 201
梦鬼 …… 201
千金方 …… 201
补益 …… 201
柏子仁丸(201) 大五石泽兰丸(202) 小五石泽兰丸(202) 紫石英柏子仁丸(202) 钟乳泽兰丸(202) 大泽兰丸(202) 紫石英天门冬丸(203) 三石泽兰丸(203) 大平胃泽兰丸(203)
圣惠方一 …… 203
治妇人虚损补益诸方 …… 203
补虚损大泽兰丸(204) 补益小泽兰丸(204) 补益泽兰丸(204) 补益三石泽兰丸(204) 紫石英丸(204) 补益柏子仁丸(205) 补益熟乾地黄丸(205) 补益钟乳丸(205) 补益赤石脂丸(205) 补益阿胶丸(205) 石斛丸(206)
治妇人风虚劳冷诸方 …… 206
羌活散(206) 熟乾地黄散(206) 延胡索散(206) 柏子仁散(206) 泽兰散(206) 牛膝散(207) 紫桂丸(207) 钟乳丸(207) 柏

子仁丸(207)　紫石英丸(207)
治妇人血风劳气诸方 …… 207
熟乾地黄散(207)　琥珀散(208)　赤茯苓散(208)　桃仁散(208)　牛膝散(208)　防风散(208)　羚羊角散(208)　茯神散(209)　大通真丸(209)　琥珀丸(209)　苏合香丸(209)　鳖甲丸(209)
治妇人客热诸方 …… 209
羚羊角散(210)　麦门冬散(210)　犀角散(210)　黄耆散(210)　丹砂散(210)　生乾地黄丸(210)
治妇人寒热诸方 …… 210
地骨皮散(210)　生乾地黄散(211)　鳖甲散(211)　柴胡散(211)　黄耆散(211)　鳖甲丸(211)　桃仁丸(211)
妇人门十（原书卷之二百十五） …… 212
诸虚二 …… 212
圣惠方二 …… 212
治妇人冷劳诸方 …… 212
诃黎勒散(212)　厚朴散(212)　桃仁散(212)　木香丸(212)　牡丹丸(213)　柏子仁丸(213)　熟乾地黄丸(213)　牛膝丸(213)　硇砂煎丸(213)　煮肝散(213)　煮肝散(213)
治妇人热劳诸方 …… 214
黄耆散(214)　知母散(214)　犀角散(214)　胡黄连散(214)　鳖甲散(214)　半夏散(214)　红兰花散(215)　黄连猪肚丸(215)　胡黄连丸(215)　益母草煎丸(215)　青蒿丸(215)
治妇人与鬼交通诸方 …… 215
茯神散(215)　别离散(216)　朱砂散(216)　桃仁丸(216)　杀鬼雄黄丸(216)
大全本草 …… 216
是斋医方 …… 217
不换金元(217)　正经汤(217)　十柔元(217)　茱萸鹿茸元(217)
朱氏集验方 …… 217
薤白汤(217)
妇人大全良方 …… 217
妇人血风劳气方 …… 217
鳖甲丸(217)　琥珀丸(217)　香甲散(218)　地黄煎(218)　荆芥散(218)　荆芥煮散(218)　如圣散(218)　乞力伽散(218)　油煎散(218)　大效油煎散(219)　油煎散(219)　四白散子(219)　香甲散(219)　马鞭草散(219)
治妇人冷劳方 …… 219
大香甲元散(219)
妇人热劳方 …… 219
秦艽散(219)
妇人寒热方 …… 219
生地黄散(219)　荆芥散(220)
寡妇寒热如疟方论 …… 220
生地黄元(220)
妇人梦与鬼交方 …… 220
辟瘟丹(220)
御药院方 …… 220
万病丸(220)
得效方 …… 220
血虚 …… 220
加味补虚汤(220)　灵砂丹(220)　桂香散(221)
烦热 …… 221
清心莲子饮(221)　春雪膏(221)　朱砂膏(221)　败毒散(221)
澹寮方 …… 221
双和汤(221)　茯苓补心汤(221)
医方集成 …… 221
补宫丸(221)
徐氏胎产方 …… 222
卫生汤(222)
劳瘵 …… 222
妇人大全良方 …… 222
劳瘵叙论 …… 222
二十四种蒸病论 …… 222
圣惠方 …… 223
治妇人骨蒸劳诸方 …… 223
人参散(223)　天灵盖散(223)　青蒿散(223)　柴胡散(224)　赤茯苓散(224)　益母草煎丸(224)　獭肝丸(224)　黄耆丸(224)　煞鬼丸(224)　鳖甲丸(224)
妇人大全良方 …… 225

神仙秘法(225)　鸡苏丸(225)　防风汤(225)
温金散(225)　四满圆(226)　桔梗饮子(226)
瓜楼汤(226)　子芩散(226)　含化丸(226)
河车丸(226)　补肺汤(227)　四君子汤(227)
养正膏(227)　猪肚元(227)
妇人骨蒸劳方 …… 227
鳖甲煎(227)　麦煎散(227)　筒骨煎(227)
大灵明月丹(228)　明月丹(228)　地黄煎元(228)　石膏散(228)　青蒿散(228)　青蒿鳖甲煎元(228)　逍遥散(228)　枳壳散(228)
修月鲁般经后录 …… 229
金花散(229)
宣明论 …… 229
枳实饮子(229)　当归木香汤(229)
澹轩方 …… 229
劳热 …… 229
骨蒸热 …… 229
拔粹方 …… 230
蒸病 …… 230
犀角散(230)　黄耆散(230)　地骨皮散(230)
柴胡散(230)　荆芥散(230)　清金汤(230)
橘皮汤(230)　四七汤(230)　千缗汤(230)
医林方 …… 230
八煎散(230)
追痨方 …… 231
射香散(231)　桃仁散(231)　天竺黄饮子(231)
伤寒 …… 231
巢氏病源 …… 231
伤寒候 …… 231
时气候 …… 231
伤寒百问歌 …… 231
妇人伤寒 …… 231
管见大全良方 …… 232
妇人伤寒伤风证治 …… 232
妇人大全良方 …… 232
妇人恶寒方 …… 233
妇人伤寒伤风 …… 233
事林广记 …… 233
妇人伤寒 …… 233
大全本草 …… 234
无求子活人书 …… 234
说药证并药方加减法 …… 234
小柴胡汤(234)　泻心三黄汤(234)　桂枝红花汤(234)　黄芩芍药汤(235)　柴胡当归汤(235)　乾姜地黄汤(235)　烧裩散(235)　青竹茹汤(235)　当归白术汤(235)
南阳活人书 …… 235
柴胡当归汤(235)　乾姜柴胡汤(235)　海蛤散(236)
妇人大全良方 …… 236
妇人伤寒伤风 …… 236
四物汤(236)
拔粹方 …… 236
活人治妇人伤寒妊娠服药例 …… 236
妇人无孕伤寒 …… 236
桂枝加芍药汤(236)　麻黄加生地黄汤(236)　小柴胡加葛根汤(236)　小柴胡加牡丹皮汤(237)　甘草芍药汤(237)　桂枝加附子红花汤(237)　小柴胡加芒硝大黄汤(237)　小柴胡加地黄汤(237)
得效方 …… 237
感冒 …… 237
麻黄汤(237)　解肌汤(237)　人参汤(237)　三黄圆(237)
卫生宝鉴 …… 237
热入血室证治并方 …… 237
小柴胡加地黄汤(238)　海蛤散(238)
医林方 …… 238
黄芩芍药散(238)
妇人门 十一　(原书卷之二百十六) …… 239
咳嗽 附痰饮　喘满 …… 239
巢氏病源 …… 239
嗽候 …… 239
妇人大全良方 …… 239
妇人咳嗽方论 …… 239
十形三疗 …… 239
湿嗽 …… 239
圣惠方 …… 239

治妇人咳嗽诸方 …… 239
厚朴散(240) 人参散(240) 五味子散(240) 细辛散(240) 诃梨勒丸(240) 萝卜子丸(240) 贝母丸(240) 皂荚丸(240) 蛤蚧丸(241) 木乳散(241)
妇人大全良方 …… 241
咳嗽用温药方论 …… 241
黄耆散(241) 含化丸(241) 贝母汤(241) 定喘汤(241) 补肺汤(241) 金不换散(242) 橘皮汤(242)
劳嗽方论 …… 242
四满丸(242) 四满丸(242)
喘满方论 …… 243
神秘汤(243) 杏子散(243) 千缗汤(243) 枣膏丸(243) 神授汤(243) 九宝汤(243) 桔梗汤(244) 橘皮半夏汤(244) 洗心散(244) 华盖散(244) 四七汤(244)
妇人风痰方论 …… 244
旋覆花汤(244) 天南星丸(244) 柴胡半夏汤(244) 金沸草散(245) 瓜蒂散(245) 大半夏汤(245) 四七汤(245)
妇人心胸嘈杂方论 …… 245
旋覆花汤(245) 半夏茯苓汤(245)
御药院方 …… 245
旋覆花丸(245)
得效方 …… 246
喘嗽 …… 246
人参散(246)
经验良方 …… 246
仙传济阴方 …… 246
喘嗽 …… 246
伏龙汤(246)
语音不出 …… 246
助桂汤(246)
呕吐 附翻胃 …… 247
妇人大全良方 …… 247
妇人呕吐方论 …… 247
永类钤方 …… 247
圣惠方 …… 247
治妇人呕吐诸方 …… 247
诃藜勒散(247) 白豆蔻散(247) 茅香花散(248) 益智子散(248) 丁香散(248) 草豆蔻散(248) 龙脑散(248) 沉香丸(248) 白术丸(248) 开胃丸(248) 厚朴丸(249)
妇人大全良方 …… 249
呕吐 …… 249
竹茹汤(249) 槐花散(249) 半夏丸(249) 人参七味丸(249)
妇人翻胃吐食方 …… 249
白垩散(249) 白芷散(249)
永类钤方 …… 249
呕吐 …… 249
竹茹汤(249)
霍乱 …… 250
巢氏病源 …… 250
霍乱候 …… 250
妇人大全良方 …… 250
妇人霍乱方论 …… 250
加减理中丸(250) 四顺汤(250) 四逆加猪胆汁汤(250) 香薷散(250) 诃子散(251) 胡椒汤(251)
血病 …… 251
巢氏病源 …… 251
口舌出血候 …… 251
汗血候 …… 251
严氏济生方 …… 251
血气论 …… 251
妇人大全良方 …… 252
妇人鼻衄方论 …… 252
千金方 …… 252
竹茹汤(252)
圣惠方 …… 252
治妇人吐血诸方 …… 252
鸡苏散(252) 生地黄散(252) 生乾地黄散(253) 刺蓟散(253) 麦门冬散(253) 鸡苏散(253) 阿胶散(253) 紫参散(253)
治妇人鼻衄诸方 …… 254
刺蓟散(254) 黄连散(254) 阿胶散(254)

大全本草 …… 255
直指方 …… 255
半夏丸(255)
妇人大全良方 …… 255
妇人衄方 …… 255
伏龙肝散(255)
妇人吐血方 …… 256
柔脾汤(256) 四生丸(256) 犀角地黄汤(256)
青饼子(256) 宁志膏(256)
拔粹方 …… 257
生地黄散(257) 麦门冬饮子(257)
永类钤方 …… 257
经验良方 …… 257
仙传济阴方 …… 257
吐血上行 …… 257
调脾散(257) 通经丸(257)
卫生易简方 …… 257
积聚一 …… 258
巢氏病源 …… 258
癖病候 …… 258
严氏济生方 …… 258
血瘕论 …… 258
十形三疗 …… 258
内积形 …… 258
胸膈不利 …… 258
冷积 …… 258
积块 …… 259
肥气积 …… 259
伏瘕 …… 259
停饮 …… 259
沉积疑胎 …… 259
是胎非积 …… 259
玉机微义 …… 260
论妇人肠覃石瘕之积 …… 260
千金方 …… 260
虎杖煎(260) 五京丸(260) 鸡鸣紫丸(260)
所上丸(260) 消石汤(260)
妇人门 十二 (原书卷之二百十七) …… 262
积聚二 …… 262
圣惠方 …… 262
治妇人积聚诸方 …… 262
防葵散(262) 鳖甲散(262) 鬼箭散(262)
鳖甲丸(262) 鳖甲丸(263) 紫桂丸(263)
硇砂丸(263) 姜黄丸(263) 乾漆丸(263)
麝香丸(263) 大黄丸(263) 草粉丸子(264)
治妇人痃癖诸方 …… 264
桃仁散(264) 当归散(264) 木香散(264)
大黄丸(264) 牛李子丸(264) 京三棱丸(264)
枳壳煎丸(265) 麝香丸(265) 蓬莪茂丸(265)
鳖甲丸(265) 没药散(265) 四等丸(265)
神效方(265)
治妇人疝瘕诸方 …… 266
当归散(266) 桃仁散(266) 乾漆散(266)
鳖甲散(266) 琥珀丸(266) 大黄丸(266)
硇砂丸(266) 抵圣丸(267) 巴豆丸(267)
木香丸(267)
治妇人癥痞诸方 …… 267
穿山甲散(267) 桃仁散(267) 防葵散(267)
穿山甲散(267) 蓬莪茂丸(268) 鳖甲丸(268)
硇砂煎丸(268) 大黄丸(268)
治妇人积年血癥块诸方 …… 268
乾漆丸(268) 琥珀丸(268) 芫花丸(269)
硇砂丸(269) 乌头丸(269) 抵圣丸(269)
五灵脂丸(269) 黑圣散(269) 大黄煎(269)
治妇人食癥诸方 …… 269
硇砂丸(270) 礞石丸(270) 破癥丸(270)
续随子丸(270) 乾漆丸(270) 化癥丸(270)
腻粉丸(270) 芫花丸(270) 香墨丸(270)
硫黄丸(270) 五灵脂丸(271) 草粉散(271)
治妇人八瘕诸方 …… 271
皂荚散(272) 戎盐散(272) 导药(272) 受子导散(272)
治妇人腹中瘀血诸方 …… 273
虻虫散(273) 乌金散(273) 芫花散(274)
地龙散(274) 骐驎竭丸(274) 当归丸(274)
硇砂丸(274) 胜金丸(274) 桃仁丸(274)
三因方 …… 275
三棱煎(275) 乌喙丸(275) 木香散(275)

石茎散(275)　大腹皮饮(275)
是斋医方 …… 275
直指方 …… 275
调荣汤(275)
严氏济生方 …… 276
血瘕 …… 276
琥珀丸(276)　通经丸(276)　六合汤(276)
妇人大全良方 …… 276
妇人痃癖诸气方 …… 276
乌鸡煎丸(276)　葱白散(276)
妇人疝瘕方 …… 276
黑神丸(276)
妇人八瘕方 …… 277
桃仁煎(277)
妇人积年血癥块方 …… 277
没药丸(277)　水府丹(277)
宣明论 …… 278
大红花丸(278)
东垣试效方 …… 278
增损四物汤(278)
得效方 …… 278
血蛊 …… 278
温白圆(278)
血癖 …… 278
红丸子(278)　小乌鸡煎丸(278)
食积 …… 278
红丸子(278)
膈气 …… 278
五膈宽中散(278)　分心气饮(278)　沉香降气汤(278)
肘后方 …… 279
卫生宝鉴 …… 279
肠覃石瘕论治并方 …… 279
晞露丸(279)　木香通气散(279)　见睍丸(279)　和血通经汤(280)　和血通经丸(280)　木香硇砂丸(280)　血极膏(280)　芸薹散(280)
疝气治验 …… 280
当归四逆汤(280)
澹寮方 …… 281
穿山甲散(281)
拔粹方 …… 281
牡丹散(281)　没药散(281)
瑞竹堂方 …… 281
血竭散(281)
医方大成 …… 281
小三棱煎(281)
医方集成 …… 281
磨积丸(281)
袖珍方 …… 282
凌霄花散(282)　当归散(282)
永类钤方 …… 282
痃癖癥瘕 …… 282
桃仁煎(282)　雄血元(282)　内炙丸(282)　紫石英丸(282)　灵宝散(282)
经验良方 …… 282
枳实槟榔丸(282)
医林方 …… 283
乌金散(283)　胜金散(283)　紫金散(283)　紫金丹(283)
寿亲养老书 …… 283
血气诸方 …… 283
猪肚粥(283)　羊肉面棋子(283)　猪肾棋子(283)　半夏拨刀(283)
新效方 …… 283
地黄丸(283)
卫生易简方 …… 284
备预百要方 …… 284
积聚针灸 …… 284
卫生宝鉴 …… 284
瘕聚治验 …… 284
头痛 …… 284
朱氏集验方 …… 284
灵砂丹(284)　加味补虚汤(284)　芎归汤(284)
经验良方 …… 285
徐氏胎产方 …… 285
撤清膏(285)　石膏散(285)　川芎散(285)　清宁散(285)
仙传济阴方 …… 285

头痛 …… 285
一字散(285)
头晕 …… 285
娄金丸(285)
心腹痛一 …… 285
巢氏病源 …… 285
腹中痛候 …… 285
腹满少气候 …… 286
左胁痛如刀刺候 …… 286
金匮方 …… 286
当归芍药散(286) 小建中汤(286)
千金方 …… 286
温经汤(286)
圣惠方 …… 286
治妇人血气心痛诸方 …… 286
当归散(286) 木香散(286) 没药散(286)
乌药散(286) 地黄散(287) 阿魏丸(287)
牡丹丸(287)
治妇人血气心腹疼痛诸方 …… 287
延胡索散(287) 没药散(287) 琥珀散(287)
乌药散(287) 乳香散(288) 琥珀散(288)
没药丸(288) 神效硇砂丸(288) 莲蕤蔻
丸(288) 当归丸(288) 木香丸(288)
治妇人血气小腹疼痛诸方 …… 288
威灵仙散(288) 乾漆散(288) 凌霄花散(289)
没药散(289) 牡丹散(289) 芫花丸(289)
当归散(289) 刘寄奴散(289) 紫桂丸(289)
治妇人两胁胀痛诸方 …… 290
诃梨勒散(290) 木香散(290) 草豆蔻散(290)
庵茴子散(290) 木香散(290) 枳壳丸(290)
治妇人胸胁胀满诸方 …… 290
槟榔散(290) 木香散(290) 大腹皮散(291)
大黄散(291) 槟榔散(291)
治妇人心腹胀满诸方 …… 291
白术散(291) 槟榔散(291) 诃梨勒散(291)
鳖甲散(291) 木香散(292) 胡椒丸(292)
阿魏丸(292)
妇人门十三 (原书卷之二百十八) …… 293
心腹痛二 …… 293
朱氏集验方 …… 293
血气 …… 293
十味养荣汤(293) 四神丸(293) 活血饮
子(293) 香桂散(293) 通膈散(293) 分
经散(293) 大乌金丸(293) 玄胡索散(293)
加味建中汤(293) 神保丸(294) 神功八味
丸(294) 加味四物汤(294) 香附子饮(294)
加减四物汤(294) 芍药汤(294)
严氏济生方 …… 294
血气 …… 294
玄胡索汤(294) 琥珀散(294) 三神圆(294)
妇人大全良方 …… 295
妇人血气心痛方 …… 295
鸡舌香散(295) 应痛散(295) 二神丸(295)
抽刀散(295) 失笑散(295) 诃子散(295)
妇人血气心腹疼痛方 …… 295
没药散(295) 瑞金散(295) 八仙散(295)
八仙散(295) 不换金散(296) 定命散(296)
大效琥珀散(296) 蠲痛散(296) 没药散(296)
牡丹散(296) 至圣汤(296) 天仙散(296)
葱白散(296) 琥珀散(296) 菖蒲丸(296)
延胡索散(296) 当归煎丸(297) 神圣北亭
丸(297) 琥珀散(297)
妇人血气小腹疼痛方 …… 297
追气丸(297) 石灰散(297)
妇人两胁胀痛方 …… 297
人参紫金丸(297) 气针丸(297)
论胁肋疼痛服木通散亦可治男子 …… 298
木通散(298) 三脘散(298)
妇人心腹胀满方 …… 298
槟榔散(298) 分心气饮(298) 三脘散(298)
御药院方 …… 298
灵宝散(298) 抽刀散(298)
得效方 …… 298
血气 …… 298
失笑散(298) 手拈散(299) 煮附丸(299)
三棱煎丸(299)
心痛 …… 299
九痛丸(299)

腹痛 …… 299
北亭圆(299)　当归建中汤(299)
胁痛 …… 299
臁气散(299)
澹轩方 …… 299
心腹痛 …… 299
血气痛 …… 299
肘后方 …… 300
卫生宝鉴 …… 300
膜胀治验 …… 300
木香顺气汤(300)
居家必用 …… 300
破气汤(300)
拔粹方 …… 301
匀气散(301)
瑞竹堂方 …… 301
沉香散(301)
袖珍方 …… 301
通经散(301)
永类钤方 …… 301
血气心痛血气心腹疼痛血气少腹疼痛
心脾痛胁痛 …… 301
大温经汤(301)　吴茱萸汤(301)　椒红丸(301)
伏龙肝散(301)　聚宝丹(301)　内炙散(301)
红花当归散(301)　灵宝散(301)　磨积丸(301)
小三棱煎(301)　通经丸(301)　琥珀散(301)
异功散(301)　三神丸(302)　当归煎(302)
卷柏丸(302)　琥珀丸(302)　六合汤(302)
桂香散(302)　交加散(302)
经验良方 …… 302
手拈散(302)　紫金散(302)　丁香汤(302)
芸苔散(302)　抽刀散(302)　内灸散(303)
医林方 …… 303
如圣丸(303)　走马散(303)　圣金散(303)
和血膏(303)　血极膏(303)
烟霞圣效方 …… 303
吴氏集验方 …… 303
当归散(303)
事林广记 …… 304
仙传济阴方 …… 304
腹常痛 …… 304
立效散(304)　消痛丸(304)
胁下刺痛 …… 304
加减七气汤(304)
小肠满痛 …… 304
万灵散(304)
背心疼痛 …… 304
乌头丸(304)
腹内胀痛 …… 304
硇砂丸(304)
卫生易简方 …… 305
腰脚 附臂痛　项筋强痛 …… 305
治病百法 …… 305
腰跨疼痛 …… 305
十形三疗 …… 305
腰胯痛 …… 305
圣惠方 …… 305
治妇人腰脚疼痛诸方 …… 305
酸枣仁散(305)　骨碎补散(306)　仙灵脾散(306)　藁本散(306)　琥珀散(306)　败龟散(306)　附子丸(306)　虎骨丸(306)　蓐麝丸(307)　海桐皮丸(307)　牛膝丸(307)　附子散(307)　葳灵仙散(307)
朱氏集验方 …… 307
虎骨散(307)　红花四物汤(307)
妇人大全良方 …… 307
追风散(308)　急风散(308)　蝎附散(308)
都梁丸(308)　木瓜煎(308)
妇人腰痛方 …… 308
如神汤(308)　独活寄生汤(309)
妇人臂痛方 …… 309
柏子仁丸(309)　舒经汤(309)　茯苓丸(309)
控涎丹(309)　白芥子散(309)　流气饮子(309)
得效方 …… 310
臂痛 …… 310
交加散(310)　神保圆(310)
拔粹方 …… 310
独活汤(310)

仙传济阴方 …… 310
腰脚痛 …… 310
流经散(310)
脚气 …… 310
巢氏病源 …… 310
脚气痛弱候 …… 310
脚气肿满候 …… 311
妇人大全良方 …… 311
妇人脚气方论 …… 311
圣惠方 …… 311
治妇人脚气诸方 …… 311
牛膝散(312) 赤茯苓散(312) 大腹皮散(312)
半夏散(312) 红雪散(312) 犀角散(312)
木香散(312) 红蓝花散(312) 牛膝散(313)
紫苏散(313) 桑白皮散(313) 薏苡仁散(313)
防风散(313) 坐拿散(313) 木瓜丸(314)
羚羊角丸(314)
朱氏集验方 …… 314
脚气 …… 314
三圣散(314)
妇人大全良方 …… 314
四白散(314) 苍术丸(314) 七宣丸(314)
神功丸(314) 七圣槟榔丸(314) 三和散(314)
永类钤方 …… 315
脚气 …… 315
大小便 …… 315
巢氏病源 …… 315
小便不利候 …… 315
大小便不利候 …… 315
大小便不通候 …… 315
遗尿候 …… 315
尿血候 …… 315
大便血候 …… 315
金匮方 …… 315
肾气丸(315)
圣惠方 …… 316
治妇人脬转诸方 …… 316
滑石散(316)
治妇人小便不通诸方 …… 316
木通散(316) 葵子散(316) 榆皮散(316)
葵根饮子丸(317)
治妇人小便出血诸方 …… 317
茜根散(317) 牡蛎散(317) 大黄散(317)
鹿茸散(317) 生乾地黄散(317) 当归散(317)
治妇人小便数诸方 …… 318
鸡肫胫散(318) 鹿茸散(318) 桑螵蛸散(318)
菝瓜散(318) 牡蛎散(318) 鹿茸丸(319)
龙骨丸(319)
治妇人大便不通诸方 …… 319
牵牛子散(319) 调气丸(319) 木香丸(319)
郁李仁散(319) 通神散(319) 芫花丸(319)
牵牛子散(319) 玄豆丸(320) 大麻仁丸(320)
治妇人大便下血诸方 …… 320
荆芥散(320) 侧柏散(320) 桑耳散(320)
阿胶丸(320) 乌贼鱼骨丸(320) 乌龙丸(320)
艾叶丸(320)
直指方 …… 321
艾姜汤(321)
妇人大全良方 …… 321
妇人脬转不得小便方 …… 321
蒴叶散(321) 石韦汤(321) 葱白汤(321)
遗尿失禁方 …… 321
妇人小便出血方 …… 322
妇人大便不通方 …… 322
四物汤(322) 大三脘散(322) 七宣丸(322)
麻仁丸(322)
论老人虚人风人大便秘不可用
驶药 …… 322
治风入肠间或秘或利方 …… 322
蒺藜汤(322) 大五柔丸(322) 三仁丸(323)
妇人大便下血方 …… 323
防风如神散(323) 木香乌荆丸(323) 地榆
汤(323) 肠风黑散(323)
瑞竹堂方 …… 323
四七汤(323)
经验良方 …… 324
仙传济阴方 …… 324
小便赤涩 …… 324

葵子散(324)
大便闭结 …… 324
三黄散(324) 空肠丸(324)
寿域神方 …… 324
妇人门 十四 (原书卷之二百十九) …… 325
诸淋 …… 325
巢氏病源 …… 325
石淋候 …… 325
圣惠方 …… 325
治妇人淋诸方 …… 325
木通散(325) 石韦散(325) 葵根散(325) 蜂房散(325) 葵子散(325) 琥珀散(326) 王不留行散(326) 赤茯苓散(326) 桃胶散(326) 滑石散(326) 贝齿散(326) 鸡苏散(326)
妇人大全良方 …… 326
妇人淋沥小便不通方 …… 326
金沙散(326) 桃仁煎(326) 火府丹(326)
经验良方 …… 327
诸痢 …… 327
巢氏病源 …… 327
下利候 …… 327
带利候 …… 327
血利候 …… 327
十形三疗 …… 327
滑泄乾呕 …… 327
东垣试效方 …… 328
每日水泄三两行米谷有时不化论 …… 328
妇人大全良方 …… 328
妇人泄泻方论 …… 328
香朴元(329) 桂香元(329) 豆蔻分气饮(329) 五香散(329) 豆蔻圆(329) 胃苓散(329) 人参豆蔻散(329) 木香散(329)
协热下利方论 …… 330
玉粉丹(330) 四味阿胶圆(330)
滞下方论 …… 330
白头翁汤(331) 神术散(331) 六神圆(331) 三黄熟艾汤(331) 四顺附子汤(331) 三建丹(332) 加味参附汤(332) 香茸圆(332) 酒蒸黄连圆(332) 参香散(332) 豆蔻饼(332) 调中汤(333)
痢后呕哕方论 …… 333
橘皮乾姜汤(333) 半夏生姜汤(333) 丁香柿蒂汤(333) 橘皮竹茹汤(333) 生姜橘皮汤(333) 退阴散(333) 猪苓汤(333) 竹茹汤(333)
永类钤方 …… 334
痢 …… 334
香茸丸(334) 橘皮乾姜汤(334) 半夏生姜汤(334) 橘皮竹茹汤(334) 生姜橘皮汤(334) 退阴散(334)
仙传济阴方 …… 334
自痢下血 …… 334
八宝汤(334) 调胃养中汤(334)
痔漏 附脱肛 …… 334
圣惠方 …… 334
治妇人痔病诸方 …… 334
槐子仁散(334) 鳖甲散(335) 穿山甲散(335) 龟甲散(335) 槐耳丸(335) 猬皮丸(335) 密陀僧丸(335) 皂荚刺丸(335) 硫黄丸(335) 栝蒌散(335) 黑龙丸(335) 白矾丸(335) 枳壳散(336) 露蜂房散(336)
妇人大全良方 …… 336
妇人痔瘘方 …… 336
钓肠圆(336) 黑玉丹(336)
妇人脱肛候方论 …… 336
乳痈 附诸疮 …… 336
巢氏病源 …… 336
瘿候 …… 336
金疮败坏候 …… 337
耳后附骨痈候 …… 337
卒肿候 …… 337
赤流肿候 …… 337
发乳溃后候 …… 337
乳疮候 …… 337
发背候 …… 337
改瞥候 …… 337
发乳后渴候 …… 337

发乳下利候 …… 337
发乳金核不消候 …… 337
发乳瘘候 …… 337
直指方 …… 338
乳痈 …… 338
外科精要 …… 338
十形三疗 …… 338
代指痛 …… 338
瘭疬 …… 338
咽喉肿塞 …… 338
冻疮 …… 338
背疽 …… 338
治病百法 …… 339
治法杂论 …… 339
疮科通玄论 …… 339
发乳疮 …… 339
澹寮方 …… 339
千金方 …… 340
赤龙皮汤(340) 天麻汤(340) 飞乌膏(340)
黄连胡粉散(341) 鹿角散(341) 连翘汤(341)
排脓散(341) 蒺藜圆(342)
海上仙方 …… 342
奶疮肿病 …… 342
妇人产多不绝 …… 342
圣惠方 …… 342
治妇人乳痈诸方 …… 342
大黄散(343)
治妇人乳痈肿硬如石诸方 …… 343
当归散(344) 大黄散(344)
治妇人乳痈久不差诸方 …… 344
芎劳丸(344) 无名异散(344) 薰陆香散(344)
鹿角散(344)
治妇人乳肿诸方 …… 345
升麻散(345)
治妇人乳疽诸方 …… 345
附子散(345)
治妇人乳结核诸方 …… 346
水膏方(346) 肉消散(346) 当归散(346)
治妇人乳痈疮肿疼痛诸方 …… 346
木通散(346) 大黄丸(346) 葶苈散(346)
治妇人乳痈薰法诸方 …… 347
和剂局方 …… 347
丹参膏(347)
大全本草 …… 347
卫生十全方 …… 347
是斋医方 …… 348
琐碎录 …… 348
直指方 …… 348
乳痈证治 …… 348
五物汤(348) 生姜甘桔汤(348)
外科精要 …… 348
神效瓜蒌散(348)
朱氏集验方 …… 349
病奶 …… 349
妇人大全良方 …… 349
乳痈方论 …… 349
橘香散(349) 金黄散(350) 乾脓散(350)
五香连翘汤(350)
东垣试效方 …… 350
内托升麻汤(350)
得效方 …… 351
杂方 …… 351
乌金散(351) 二豆散(351) 小嘉禾散(351)
乳痈 …… 351
瓜蒌散(351)
澹轩方 …… 351
乳痈 …… 351
下乳汁 …… 351
乳痈赤肿 …… 352
血风疮 …… 352
奶痈 …… 352
乳痈 …… 352
肘后方 …… 352
澹寮方 …… 352
卫生宝鉴 …… 352
通和汤(352)
圣济总录 …… 352
蛇蜕皮散(353) 独胜散(353)

经验良方 …… 353
黄药子散(353)
吴氏集验方 …… 353
乳痈膏(353)　神应散(353)
事林广记 …… 353
新效方 …… 353
急救仙方 …… 354
秘传外科方 …… 354
妇人乳发 …… 354
乳痈证 …… 354
即效散(354)　复元通气散(354)
徐氏胎产方 …… 355
橘皮散(355)
玉机微义 …… 355
疮疡 …… 355
内托升麻汤(355)
寿域神方 …… 355
卫生易简方 …… 355
备预百要方 …… 356
简奇方 …… 356
乳痈禁忌 …… 356
巢氏病源 …… 356
乳痈候 …… 356
乳痈针灸 …… 356
肘后方 …… 356
卫生宝鉴 …… 356
乳痈导引 …… 357
巢氏病源 …… 357
乳结核候 …… 357
妇人门 十五 （原书卷之二百二十缺） …… 358
妇人门 十六 （原书卷之二百二十一） …… 358
胎教 …… 358
千金方 …… 358
养胎 …… 358
产宝 …… 358
圣惠方 …… 358
妊娠转女为男法 …… 358
王岳产书 …… 359
初妊保养法 …… 359
三因方 …… 359
养胎大论 …… 359
避忌法 …… 359
转女为男法 …… 360
直指方 …… 360
论王叔和刘元宾别男女法 …… 360
妇人大全良方 …… 360
妊娠总论 …… 360
娠子论 …… 361
受形篇 …… 362
论胎教 …… 362
孕元立本草 …… 362
凝形殊禀章 …… 363
气质生成章 …… 364
脉例 …… 364
诊妇人有妊歌 …… 364
千金方 …… 365
丹参圆(365)
妊娠一 …… 366
巢氏病源 …… 366
妊娠候 …… 366
妊娠养胎候 …… 367
妊娠胎间水气子满体肿候 …… 367
妊娠胎死腹中候 …… 367
妊娠腹痛候 …… 367
妊娠腰腹痛候 …… 367
妊娠吐血候 …… 367
妊娠伤寒后复候 …… 368
妊娠温病候 …… 368
妊娠寒热候 …… 368
妊娠下利候 …… 368
妊娠滞利候 …… 368
妊娠胸胁支满候 …… 368
妊娠痰候 …… 368
妊娠胸痹候 …… 368
妊娠咽喉身体著毒肿候 …… 368
妊娠中蛊毒候 …… 368
妊娠飞尸入腹候 …… 368
妊娠大便秘不通候 …… 368

妊娠大小便不利候 …… 369
妊娠小便数候 …… 369
妊娠小便不利候 …… 369
妊娠惊胎候 …… 369
妊娠中风候 …… 369
妊娠两胎一生一死候 …… 369
妊娠胎痿燥候 …… 369
妊娠过年久不产候 …… 369
妊娠堕胎后血不出候 …… 369
妊娠堕胎后腹痛虚乏候 …… 369
妊娠堕胎后著风候 …… 369
妊娠欲去胎候 …… 370
千金方 …… 370
和剂指南 …… 370
产前诸疾 …… 370
王岳产书 …… 370
用药则例 …… 370
怀妊安胎备急方 …… 370
简易方 …… 371
辨男女形生神毓论 …… 371
直指方 …… 372
孕妇胎热似痢 …… 372
管见大全良方 …… 372
妊娠恶阻证治 …… 372
胎动不安证治 …… 373
妊娠漏胎下血证治 …… 373
妊娠胎上逼心证治 …… 373
妊娠心腹刺痛证治 …… 373
妊娠腰痛证治 …… 373
妊娠心腹胀满证治 …… 373
妊娠咳嗽证治 …… 373
妊娠子烦证治 …… 373
妊娠伤寒伤风证治 …… 373
妊娠疟疾证治 …… 373
妊娠霍乱证治 …… 373
妊娠泄泻赤白痢疾证治 …… 373
妊娠大小便不通证治 …… 374
妊娠肿满证治 …… 374
滑胎易产方 …… 374
治病百法 …… 374
双身大小便不利 …… 374
双身病疟 …… 374
双身伤寒 …… 374
身重音哑 …… 374
怀身入难 …… 374
十形三疗 …… 374
产前喘 …… 374
孕妇便结 …… 374
孕妇下血 …… 375
收产伤胎 …… 375
孕作病治 …… 375
东垣试效方 …… 375
孕妇有病毒之无损 …… 375
圣济总录 …… 376
妊娠统论 …… 376
医方集成 …… 376
胎前产后论 …… 376
金匮方 …… 376
妇人妊娠病脉证并治 …… 376
桂枝茯苓丸(377) 芎归胶艾汤(377) 当归芍药散(377) 乾姜人参半夏丸(377) 当归贝母苦参丸(377) 葵子茯苓散(377) 当归散(377) 白术散(377)
妇人门 十七 （原书卷之二百二十二） …… 379
妊娠 二 …… 379
千金方 …… 379
妊娠恶阻 …… 379
半夏茯苓汤(379) 茯苓丸(380) 橘皮汤(380) 乌雌鸡汤(380) 补胎汤(381) 艾叶汤(381) 黄连汤(381) 雄鸡汤(382) 茯神汤(382) 菊花汤(382) 调中汤(382) 阿胶汤(383) 安中汤(383) 麦门冬汤(383) 柴胡汤(383) 葱白汤(383) 杏仁汤(384) 芍药汤(384) 葵子汤(384) 半夏汤(384) 猪肾汤(384) 丹参膏(385) 甘草散(385) 千金丸(385) 蒸大黄丸(385)
妊娠诸病 …… 385
第一胎动及数堕胎 …… 385

葱白汤(385)　旋覆花汤(386)
第二漏胞 …… 386
第三子烦 …… 386
竹沥汤(386)
第四心腹腰痛及胀满 …… 387
第五伤寒 …… 388
第六疟病 …… 389
第七下血 …… 389
马通汤(389)　胶艾汤(389)　蟹爪汤(390)
香豉汤(390)
第八小便病 …… 390
第九下痢 …… 391
第十水肿 …… 392
鲤鱼汤(392)　竹沥汁(393)
海上仙方 …… 393
妇人胎前疟疾 …… 393
安胎 …… 393
产宝 …… 393
妊娠安胎方 …… 393
益气滑胎令子易产方 …… 394
妊娠恶阻呕吐不食方 …… 394
妊娠胎动不安不常处方 …… 394
妊娠漏胞下血等方 …… 396
妊娠忽心腹痛腰痛方 …… 397
妊娠伤寒热病防损胎方 …… 398
妊娠下痢黄水赤白方 …… 399
妊娠水气身肿腹内胀满小便少方 …… 399
圣惠方 …… 400
治妊娠中风诸方 …… 400
防风散(400)　芎藭散(400)　麻黄散(400)
羚羊角散(400)　生犀角散(400)　伏神散(401)
木防己散(401)　天麻散(401)　独活散(401)
白僵蚕散(401)　铁精丸(401)　赤箭丸(401)
乌犀角丸(402)　桑枝煎丸(402)　酸石榴煎(402)　生地黄煎(402)　乌金煎(402)　荆沥饮子(402)　梨汁饮子(402)　独活饮子(403)
阿胶饮子(403)　白术酒(403)
治妊娠中风痉诸方 …… 403
羌活散(403)　防风散(403)　独活散(403)
天麻散(403)　乌犀角丸(403)　羌活酒(403)
白术酒(403)　荆沥饮子(404)　竹沥饮子(404)
治妊娠伤寒诸方 …… 404
白术散(404)　柴胡散(404)　升麻散(404)
前胡散(404)　枳实散(404)　金花散(404)
丹参散(404)　人参散(405)　前胡散(405)
麦门冬散(405)　大腹皮散(405)　半夏散(405)
杏红散(405)　麻黄散(405)　通表散(405)
芦根散(406)　百合散(406)　柴胡散(406)
赤芍药散(406)　芎藭散(406)　阿胶散(406)
石膏散(406)　赤茯苓散(407)　麻黄散(407)
犀角散(407)　护胎救生散(407)　升麻散(407)
前胡散(407)　细辛散(407)　柴胡散(407)
厚朴散(407)
妇人门十八　(原书卷之二百二十三) …… 408
妊娠三 …… 408
圣惠方二 …… 408
治妊娠时气诸方 …… 408
秦艽散(408)　麦门冬散(408)　麻黄散(408)
远志散(408)　葛根饮子(408)
治妊娠热病诸方 …… 409
柴胡散(409)　人参饮子(409)
治妊娠热病胎死腹中诸方 …… 409
治妊娠疟疾诸方 …… 410
阿胶散(410)　人参散(410)　乌梅散(410)
当归散(410)　知母散(410)　黄连散(410)
松萝散(410)　鳖甲散(410)
治妊娠霍乱吐泻诸方 …… 411
藿香散方(411)　芦根饮子(411)　香豉粥(411)
丁香散(411)
治妊娠痰逆不思食诸方 …… 411
赤茯苓散(411)　枳实散(412)　半夏散(412)
人参饮子(412)　白术散(412)
治妊娠咳嗽诸方 …… 412
鹿角胶散(412)　麦门冬散(412)　百合散(412)
阿胶散(412)　百合散(412)　紫菀散(413)
款冬花散(413)　桔梗散(413)　马兜零散(413)
麻黄散(413)　贝母散(413)　紫苏散(413)
鳖甲丸(413)

治妊娠心烦热诸方 …… 414
麦门冬散(414) 柴胡散(414) 赤茯苓散(414)
犀角散(414) 当归饮子(414)
治妊娠烦热口乾诸方 …… 414
麦门冬散(414) 人参散(415) 羚羊角散(415)
黄连散(415) 知母散(415) 栝蒌子散(415)
升麻散(415) 葛根散(415) 赤茯苓散(416)
地骨皮散(416)
治妊娠下痢诸方 …… 416
黄柏散(416) 厚朴散(416) 薤白饮子(416)
黄连散(416) 赤石脂散(417) 白术散(417)
石榴皮散(417)
治妊娠大小便不通诸方 …… 417
槟榔散(417)
治妊娠小便不通诸方 …… 417
治妊娠小便淋涩诸方 …… 418
瞿麦散(418) 冬葵子散(418) 大黄散(418)
治妊娠尿血诸方 …… 419
治妊娠阻病诸方 …… 419
半夏散(419) 麦门冬散(419) 柴胡散(420)
桑寄生散(420) 人参散(420) 陈橘皮散(420)
白术散(420) 枳壳丸(420) 麦门冬丸(420)
厚朴丸(420) 陈橘皮丸(421) 半夏丸(421)
治妊娠呕逆不下食诸方 …… 421
人参散(421) 陈橘皮散(421) 茅根散(421)
藿香散(421) 白豆蔻散(421) 人参散(421)
枇杷叶散(422) 芦根散(422) 赤茯苓散(422)
诃梨勒丸(422)
治妊娠胎动不安诸方 …… 422
阿胶散(422) 生苎根散(422) 乾地黄散(422)
麦门冬散(422) 竹茹散(423) 白术散(423)
芎劳饮子(423) 秦艽散(423) 鲤鱼臛方(423)
治妊娠胎动下血诸方 …… 423
阿胶散(424) 当归散(424) 桑寄生散(424)
芎劳散(424) 艾叶散(424) 当归散(424)
阿胶散(424) 卷柏散(424) 伏龙肝散(424)
治妊娠漏胎诸方 …… 425
阿胶散(425) 黄耆散(425) 姜黄散(425)
桑寄生散(425) 人参散(425) 熟乾地黄
散(425)
治妊娠胎不长养胎诸方 …… 426
黄耆散(426) 乾地黄丸(426) 陟厘丸(426)
人参丸(426)
治妊娠胎动腹痛诸方 …… 426
厚朴散(426) 艾叶散(426) 阿胶散(427)
当归散(427) 鹿角胶散(427) 桑寄生散(427)
白术散(427) 当归散(427) 知母丸(427)
槐子丸(427)
治妊娠心腹胀满诸方 …… 428
槟榔散(428) 白豆蔻散(428) 诃黎勒散(428)
白术散(428) 人参散(428) 草豆蔻散(428)
妊娠心腹痛诸方 …… 428
草豆蔻散(428) 厚朴散(429) 阿胶散(429)
半夏散(429) 鸡苏散(429) 芎劳散(429)
治妊娠心痛诸方 …… 429
治妊娠腰痛诸方 …… 430
大腹皮散(430) 当归散(430)
治妊娠胎间水气子满体肿诸方 …… 430
泽泻散(430) 汉防己散(430) 木通散(430)
桑白皮散(431) 赤茯苓散(431) 猪苓散(431)
葵子散(431) 槟榔丸(431)
治妊娠僵仆胎动腹痛下血诸方 …… 431
阿胶散(431) 乾地黄散(431) 当归散(431)
芎劳散(432)
妊娠逐月养胎主疗诸方 …… 432
麦门冬散(432) 苎根饮子(432) 当归饮
子(432) 柴胡散(432) 竹茹散(432) 麻
黄雌鸡汤(432) 赤茯苓散(433) 人参散(433)
旋复花汤(433) 乾地黄散(433) 桑寄生
散(433) 败蒲散(433) 桑寄生饮子(433)
人参雌鸡汤(433) 柴胡散(434) 茯神散(434)
紫苑饮子(434) 葱白雌鸡汤(434) 杏仁雌
鸡汤(434) 半夏饮子(434) 当归散(434)
赤石脂散(435) 茯苓猪肾汤(435) 甘草
散(435)
治妊娠惊胎诸方 …… 435
茯苓散(435) 桑寄生散(435) 熟乾地黄
散(435) 当归散(435)

治胎上逼心诸方 …… 435
阿胶散(435) 桑寄生散(436) 当归散(436)
治妊娠堕胎后血下不止诸方 …… 436
地榆散(436) 当归散(436) 艾叶散(436)
白胶散(436) 当归散(437) 龙骨散(437)
治妊娠数堕胎诸方 …… 437
卷柏丸(437) 紫石英丸(437) 熟乾地黄散(437)
治妊娠胎动安不得却须下诸方 …… 438
牛膝汤(438) 桂心散(438)
治妇人腹内有鬼胎诸方 …… 438
穿山甲散(438) 雄黄丸(438)
治妊娠中恶诸方 …… 438
犀角散(439) 当归散(439)
妇人门 十九 (原书卷之二百二十四) …… 440
妊娠 四 …… 440
和剂局方 …… 440
保生丸(440) 安胎饮(440) 竹茹汤(441)
小地黄丸(441)
王岳产书 …… 441
芎药散(442) 白术散(442)
大全本草 …… 442
三因方 …… 443
恶阻 …… 443
安胎饮(443) 罩胎散(443)
漏阻例 …… 443
芦根汤(443) 竹叶汤(443)
腹痛下利治法 …… 444
鸡黄散(444)
小便病证治 …… 444
苦参丸(444) 葵子散(444) 八味丸(444)
胎水证治 …… 444
鲤鱼汤(444) 肾著汤(444)
无求子活人书 …… 445
妊娠伤寒药方 …… 445
加减四物汤(445) 阿胶散(445) 白术散(445)
苏木汤(446) 黄龙汤(446) 柴胡石膏汤(446)
旋覆花汤(446) 麦门冬汤(446) 栀子大青汤(446) 芦根汤(446) 栀子五物散(446)
前胡七物汤(446) 升麻六物汤(447)
助道方 …… 447
治妇人胎动不安宁 …… 447
是斋医方 …… 447
简易方 …… 447
安胎饮(447) 紫苏饮子(448) 二珍散(448)
单桂饮(448) 四七汤(448)
妊娠伤食 …… 448
木香丸(448) 白术散(449)
伤寒 …… 449
二腑癃闭 …… 449
二腑遗利 …… 449
胎水 …… 449
白术散(449) 加减八正散(449)
胎产救急方 …… 450
安胎 …… 450
葱豉汤(450) 寄生葱豉汤(450) 续断葱白汤(450) 秦艽散(450) 芎归葱白汤(450)
川芎散(450) 葱白汤(450)
伤胎 …… 450
川芎散(450) 探胎散(450) 胶艾汤(450)
益母散(450)
漏胎 …… 451
君臣散(451) 芎归胶艾汤(451) 芎归阿胶汤(451) 芎归人参散(451) 芎归寄生散(451)
川芎黄耆汤(451)
弄产 …… 451
滑胎 …… 451
朱氏集验方 …… 452
铁罩散(452) 六物汤(452) 瘦胎饮子(452)
育胎饮子(452) 芎劳散(452) 克效散(452)
加味佛手散(452) 罂粟汤(452) 枳壳散(452)
神应散(452) 护胎法(452)
严氏济生方 …… 453
恶阻 …… 453
参橘散(453) 旋复半夏汤(453) 缩砂散(453)
子烦证治 …… 453
麦门冬汤(453)
滑胎证治 …… 453

救生散(453)
校正时贤胎前十八论治 …… 454
杜仲丸(454) 如圣汤(454) 桑寄生散(454) 归凉节命散(454) 大腹皮散(454) 冬葵子散(454) 鲤鱼汤(455) 安胎和气散(455) 大圣散(455) 芎劳补中汤(455) 安荣散(455) 蒙姜黄连丸(455) 芎苏散(456) 羚羊角散(456) 驱邪散(456) 平安散(456) 消风散(456) 天门冬饮子(457) 胜金散(457)
管见大全良方 …… 457
白术散(457) 人参丁香散(457) 香术散(457) 一母丸(458) 保气散(458) 神寝丸(458)
妇人大全良方一 …… 458
妊娠疾病 …… 458
妊娠随月数服药及将息法 …… 458
安胎当归汤(458)
妊娠恶阻方 …… 458
人参橘皮汤(458) 醒脾饮子(459) 保生汤(459) 二香散(459)
妊娠痰逆不思食方 …… 459
半夏茯苓汤(459) 柴胡汤(460)
胎动不安方 …… 460
葱豉安胎方(460) 黄耆汤(460) 安胎铁罩散(460) 寄生汤(460) 顺气饮子(461) 安胎寄生汤(461) 秦艽汤(461) 胶艾汤(461)
妊娠卒然下血方 …… 461
妊娠惊胎及僵仆方 …… 462
催生神妙佛手散(462) 秦艽汤(462)
妊娠胎上逼心方 …… 462
当归饮(462)
妊娠忽然下黄汁如胶或如豆汁胎动腹痛方 …… 462
妊娠误服毒药伤动胎气方 …… 462
夺命丸(462) 阿胶散(463)
妊娠心痛方 …… 463
白术汤(463)
妊娠心腹痛方 …… 463
当归散(463)
妊娠腰腹及背痛方 …… 463
通气散(463) 大地黄丸(463) 芒根汤(464)
妊娠小腹痛方 …… 464
妊娠心腹胀满方 …… 464
下气汤(464) 诃黎勒散(464) 枳壳散(464) 保气散(464) 紫苏饮(464)
妊娠数堕胎方 …… 464
妊娠胎不长养方 …… 464
人参丸(464) 白术丸(464)
妇人门 二十 (原书卷之二百二十五) …… 465
妊娠 五 …… 465
妇人大全良方二 …… 465
妊娠胎动安不得却须下方 …… 465
妊娠堕胎后血下不止方 …… 465
龙骨散(465)
妊娠日月未足欲产方 …… 465
知母丸(465)
妊娠咳嗽方 …… 465
紫苑汤(465) 华盖散(465)
妊娠吐血衄血方 …… 465
妊娠子烦方 …… 466
妊娠烦躁口乾方 …… 466
升麻散(466) 葛根散(466) 人参黄耆散(466)
妊娠中风方 …… 466
妊娠风痉方 …… 466
葛根汤(466)
妊娠腹内有鬼胎方 …… 467
雄黄元(467)
妊娠伤寒方 …… 467
阿胶汤(467) 旋覆花汤(467) 麦门冬汤(467) 芍药汤(467) 当归茯苓散(467) 柴胡散(467) 麻黄散(467)
妊娠时气方 …… 468
妊娠热病方 …… 468
栀子仁饮子(468) 大黄饮子(468)
妊娠伤寒热病防损胎方 …… 468
妊娠热病胎死腹中方 …… 468
黑神散(468) 催生汤(468)
妊娠疟疾方 …… 469
七宝散(469)

妊娠霍乱方 …… 469
人参散(469) 白术散(469) 木瓜煎(469)
止渴饮(469) 五苓散(469) 诃子散(469)
理中元(469) 胡椒汤(469) 香薷散(469)
缩脾饮(469)
妊娠泄泻方 …… 470
厚朴元(470) 草果散(470) 三黄熟艾汤(470)
理中丸(470) 理中汤(470) 五苓散(470)
黄连阿胶丸(470) 戊己元(470) 感应丸(470)
妊娠下痢赤白及黄水方 …… 470
妊娠大小便不通方 …… 471
甘遂散(471) 猪苓散(471) 葵子汤(471)
当归散(471)
妊娠小便不通方 …… 471
葵子散(472) 八味丸(472)
妊娠子淋方 …… 472
猪苓散(472)
妊娠遗尿方 …… 472
妊娠胎水肿满方 …… 472
产乳集养子论 …… 473
天仙藤散(473) 防己汤(473) 五皮散(473)
妊娠腹内钟鸣方 …… 473
龚彦德孕痫方 …… 474
妊娠不语论 …… 474
妊娠伤食方 …… 474
妊娠脏燥悲伤方 …… 474
大枣汤(474)
修月鲁般经后录 …… 474
三法六门 …… 474
白术汤(474)
宣明论 …… 474
白术汤(474) 黄芩汤(475)
御药院方 …… 475
茯苓汤(475)
得效方 …… 475
护胎 …… 475
参苏饮(475) 香苏散(475) 加减安胎饮(475)
桑寄生散(475) 黄芩汤(476) 加味二陈
汤(476) 小紫苏饮(476) 木香丸(476) 红
丸子(476) 内补丸(476) 竹茹汤(476) 榆
白皮散(476) 生料平胃散(476) 人参养胃
汤(476) 清脾汤(476) 八正散(477) 大圣
茯苓散(476)
澹轩方 …… 477
怀孕伤寒 …… 477
怀孕发疟 …… 477
临月发疟 …… 477
怀孕遗尿 …… 477
怀妊小便不通水肿 …… 477
试孕有无 …… 477
妊娠下血 …… 477
妊娠漏血 …… 478
肘后方 …… 478
茯苓丸(478) 安胎寄生汤(478) 榆皮汤(479)
杜仲丸(479)
澹寮方 …… 479
白术散(479) 六物汤(479)
卫生宝鉴 …… 480
吴茱萸汤(480) 犀角散(480) 大宁散(480)
火龙散(480) 独圣散(480)
圣济总录 …… 480
妊娠恶阻 …… 480
麦门冬汤(480) 人参汤(480) 人参饮(481)
半夏汤(481) 陈橘皮丸(481) 白术丸(481)
前胡饮(481) 柴胡饮(481) 麦门冬饮(481)
桔梗汤(481) 姜橘汤(481) 前胡汤(481)
桑寄生散(482) 半夏饮(482) 茯苓饮(482)
茯苓丸(482)
妊娠漏胎 …… 482
续断丸(482) 艾叶饮(482) 桑寄生汤(482)
芎劳饮(482) 姜黄汤(482) 黄耆汤(483)
黄耆饮(483) 竹茹寄生汤(483) 阿胶汤(483)
艾叶汤(483) 地黄散(483) 阿胶散(483)
妊娠惊胎 …… 483
阿胶汤(483) 人参汤(483) 苎麻散(483)
艾叶散(483) 黄芩汤(484) 当归汤(484)
茯神散(484) 芎劳汤(484) 生银汤(484)
妊娠胎动 …… 484

阿胶汤(484) 当归汤(484) 桑寄生汤(484)
续断汤(484) 阿胶汤(484) 大安散(484)
安胎饮(485) 小艾叶汤(485) 安胎汤(485)
安胎饮(485) 大腹汤(485) 杜仲丸(485)
当归饮(485) 厚朴橘皮丸(485) 麦门冬饮(485) 艾胶汤(485)
妊娠胎动下血 …… 485
阿胶汤(485) 桑寄生汤(485) 鹿角胶汤(486)
芎劳散(486) 阿胶散(486) 棕灰散(486)
秦艽汤(486) 芍药散(486) 乌贼骨散(486)
侧柏丸(486) 禹余粮丸(486) 伏龙肝汤(486)
当归散(486) 当归饮(487) 阿胶饮(487)
人参饮(487) 当归散(487)
妊娠卒下血 …… 487
胶艾汤(487) 蒲黄散(487) 杜仲汤(487)
钩藤汤(487) 桔梗汤(487) 茯神汤(487)
半夏汤(487) 麦门冬汤(488) 人参汤(488)
甘草汤(488) 人参汤(488) 芎劳汤(488)
地黄艾叶汤(488) 当归散(488)
妊娠胎萎燥 …… 488
熟乾地黄汤(488) 艾叶汤(488) 当归汤(488)
白术汤(489) 当归饮(489) 白术当归汤(489)
橘皮汤(489) 桑寄生汤(489) 芎劳汤(489)
熟乾地黄汤(489) 阿胶汤(489)
妇人门二十一 (原书卷之二百二十六) …… 490
妊娠六 …… 490
圣济总录二 …… 490
妊娠胎不长养 …… 490
白术散(490) 芎劳散(490) 乾地黄汤(490)
地黄丸(490) 地黄芎劳丸(490)
妊娠心痛 …… 490
沉香汤(490) 地黄汤(491) 金粟汤(491)
橘皮汤(491) 枳实汤(491) 芎劳汤(491)
大腹汤(491) 沉香汤(491) 七宝汤(491)
厚朴汤(491) 肉豆蔻汤(491) 如圣散(491)
人参饮(491)
妊娠腹满 …… 492
白豆蔻丸(492) 人参汤(492) 丁香散(492)
诃黎勒饮(492) 阿魏丸(492) 厚朴煮散(492)
沉香散(492) 藿香丸(492) 白术汤(492)
木香丸(493)
妊娠腹痛 …… 493
姜茂汤(493) 人参汤(493) 芎劳散(493)
黑神散(493) 芎劳散(493) 枳壳丸(493)
安胎白术汤(493) 真白汤(493) 妙姜丸(493)
丁香散(493) 沉香散(494) 安胎泽兰丸(494)
妊娠心腹痛 …… 494
桔梗丸(494) 阿胶汤(494) 吴茱萸汤(494)
当归汤(494) 人参汤(494) 参术汤(494)
当归汤(494) 厚朴散(495) 大腹皮饮(495)
地黄饮(495) 木香散(495) 木香和脾饮(495)
芍药散(495) 保生汤(495) 当归汤(495)
鸡苏饮(495)
妊娠呕逆不下食 …… 495
豆蔻丸(495) 生姜散(496) 白术散(496)
茯神汤(496) 人参汤(496) 枇杷叶汤(496)
保生汤(496) 人参散(496) 厚朴汤(496)
七物饮(496)
妊娠痰饮 …… 496
利膈丸(496) 前胡汤(497) 旋复花汤(497)
麦门冬汤(497) 木香丸(497) 天南星丸(497)
黄耆汤(497) 枳壳丸(497) 丹砂沉香丸(497)
乾姜丸(497) 人参丸(498) 白术散(498)
妊娠虚烦懊热 …… 498
退热汤(498) 柴胡饮(498) 茯苓汤(498)
知母汤(498) 竹沥汤(498) 酸枣仁汤(498)
妊娠咳嗽 …… 498
防己汤(498) 柴胡汤(498) 槐豆散(499)
麦门冬饮(499) 人参散(499) 前胡汤(499)
丁香半夏汤(499) 白术汤(499) 桑白皮丸(499) 荆芥饮(499)
妊娠伤寒 …… 499
阿胶汤(499) 白术汤(499) 麻黄汤(500)
前胡汤(500) 白术汤(500) 异功汤(500)
柴胡汤(500) 前胡汤(500) 前胡汤(500)
护胎白散子(500) 前胡汤(500) 芍药饮(500)
妊娠下痢 …… 501
厚朴散(501) 肉豆蔻散(501) 神捷散(501)

狐灰散(501) 阿胶丸(501) 黄连汤(501)
建脾汤(501) 白豆蔻汤(501) 木香散(501)
阿胶丸(502) 诃黎勒汤(502) 黄柏散(502)
阿胶散(502) 乾姜散(502) 艾叶汤(502)
妊娠子淋 …… 502
石蟹散(502) 海蛤汤(502) 滑石汤(502)
白芷散(502) 石韦汤(502) 木通汤(502)
当归汤(503) 赤芍药汤(503) 人参散(503)
妊娠胎间水气肌肤浮肿 …… 503
木通汤(503) 茯苓丸(503) 茯苓汤(503)
桑白皮饮(503) 寄生饮(503)
妊娠小便不通 …… 503
木通丸(503) 榆白皮散(504) 猪苓汤(504)
冬葵子散(504) 四味葵根汤(504) 大黄汤(504)
妊娠小便利 …… 503
桑螵蛸汤(504) 鹿茸丸(504) 鸡胜胫散(504)
菟丝子丸(504) 补下丸(504) 秦椒丸(504)
艾叶丸(504) 椒菊丸(505) 熟乾地黄丸(505)
妊娠大便不通 …… 505
麻仁丸(505) 槟榔丸(505) 羌活丸(505)
枳壳丸(505) 润肠丸(505) 葱胶汤(505)
疏气黄耆丸(505)
妊娠大小便不通 …… 505
栀子汤(505) 槟榔汤(506) 冬葵根汤(506)
柴胡通塞汤(506) 木通饮(506) 茅根汤(506)
冬葵子汤(506) 车前子汤(506) 木通汤(506)
榆白皮汤(506) 冬葵根汁方(506)
妊娠半产 …… 506
生地黄汤(506) 蒲黄汤(507) 人参汤(507)
茯苓散(507) 羚羊角饮(507) 延胡索汤(507)
芒消饮(507) 艾叶饮(507)
妊娠数堕胎 …… 507
熟乾地黄散(507) 桑寄生汤(507) 阿胶汤(507) 地黄汤(507) 杜仲丸(508) 吴茱萸丸(508) 芎劳汤(508) 紫石英丸(508)
地黄丸(508) 白薇丸(508) 补益调中饮(508)
拔粹方 …… 508
妊娠恶阻 …… 508
归原散(508) 芎劳汤(509)
伤寒 …… 509
黄耆解肌散(509) 枳壳汤(509) 桂枝加芍药当归汤(509) 芍药汤(509) 柴胡散(509)
秦艽散(509) 七宝散(509) 花蕊石散(509)
立效散(509) 保安散(509)
胎产证 …… 510
医方集成 …… 510
竹茹汤(510)
南北经验方 …… 510
黄芩汤(510) 芍药散(510) 表虚六合汤(510)
表实六合汤(510) 升麻六合汤(510) 人参六合汤(510) 厚朴六合汤(510)
袖珍方 …… 511
枳实槟榔丸(511) 失笑散(511) 当归汤(511)
阿胶散(511) 黄耆散(511) 龙骨散(511)
麻黄散(511) 消热饮子(511) 人参散(511)
栀子仁饮子(512) 大黄饮子(512) 八物汤(512) 黑龙丹(513) 二黄散(513) 麦门冬汤(513)
妇人门二十二 (原书卷之二百二十七) …… 514
妊娠七 …… 514
永类钤方 …… 514
妊娠恶阻 …… 514
胎动不安 …… 514
白术散(514) 胶艾汤(514)
妊娠漏胎卒然下血 …… 514
桑寄生散(514) 人参散(515)
妊娠心痛 …… 515
紫苏饮(515)
妊娠腰腹及背痛 …… 515
堕胎后血下不止 …… 515
妊娠咳嗽 …… 515
妊娠中风 …… 515
防风汤(515)
妊娠伤寒 …… 515
芍药汤(515) 大安散(515)
妊娠疟疾 …… 516
妊娠霍乱吐利 …… 516

妊娠大小便不通 …… 516
大腹皮散(516)
妊娠小便不通 …… 516
八味丸(516) 和气饮(516)
妊娠胎水肿满 …… 516
鲤鱼汤(516)
妊娠伤寒 …… 516
木香丸(516)
妊娠伤胎半产 …… 517
安宫散(517)
川玉集 …… 517
治妇人妊娠伤寒 …… 517
安胎枳实散(517) 补虚散(517) 金花散(517) 化气丸子(517) 万生丸子(517) 犀角煮散(518)
经验良方 …… 518
佛手散(518) 竹茹汤(518) 鸡黄散(518)
医林方 …… 518
二黄汤(518) 白术枳壳丸(518)
吴氏集验方 …… 518
养胎饮(518)
神效名方 …… 519
山居四要 …… 519
新效方 …… 519
达生散(519) 束胎丸(519) 束胎丸(519)
徐氏胎产方 …… 519
妊娠诸疾 …… 519
枳芩散(519) 芎归汤(520) 黄连汤(520) 竹沥汤(520) 柴胡散(520) 柴胡散(520)
仙传济阴方 …… 520
探胎汤(520) 万方散(520)
漏胎腹痛 …… 521
缩住汤(521) 安胎饭(521)
胎前腹痛 …… 521
分气饮(521)
玉机微义 …… 521
安胎之剂 …… 521
当归散(521) 茯苓半夏汤(521) 参橘散(521) 胶艾汤(521) 佛手散(521) 二黄散(521)
八味丸(522) 参术饮(522)
卫生易简方 …… 522
胎漏 …… 522
安胎 …… 522
胎前诸证 …… 522
妊娠伤寒 …… 523
金匮钩玄 …… 523
固胎药(523) 安胎丸(523)
备预百要方 …… 523
妊娠良治 …… 524
食医心鉴 …… 524
论妇人妊娠诸病及产后食治诸方 …… 524
羊肉索饼(524) 鲤鱼汤(524) 糯米阿胶粥(524) 丹鸡索饼(524) 地黄粥(524) 竹沥粥(524) 车钉酒 (524)
圣惠方 …… 525
鲤鱼臛(525)
食治妊娠诸方 …… 525
鲤鱼汤(525) 安胎鲤鱼粥(525) 豉汤(525) 鹿角末(525)
王岳产书 …… 525
肘后方 …… 526
妇人大全良方 …… 526
寿亲养老书 …… 526
妇人小儿食治方 …… 526
妊娠诸病 …… 526
麦门冬粥(526) 陈橘皮粥(526) 豉心粥(526) 鹿头肉粥(526) 鲤鱼粥(526) 葱粥(527) 苎麻粥(527) 鲤鱼羹(527) 黄鸡臛(527) 鸡子羹(527) 山芋面(527) 鸡子酒(527) 小豆饮(527)
妊娠禁忌 …… 527
金匮方 …… 527
巢氏病源 …… 528
妊娠禁忌候 …… 528
千金方 …… 528
养胎 …… 528
产宝 …… 528
妊娠食忌方 …… 528

圣惠方 …… 528
妊娠食忌法 …… 528
和剂指南 …… 528
论产前药忌 …… 528
大全本草 …… 529
胎产急救方 …… 529
胎前避忌 …… 529
胎前食忌 …… 529
胎前药忌 …… 529
琐碎录 …… 529
朱氏集验方 …… 529
产母禁食 …… 529
管见大全良方 …… 529
妊娠食忌 …… 529
妇人大全良方 …… 530
食忌论 …… 530
延寿书 …… 530
妊娠所忌 …… 530
事林广记 …… 530
寿域神方 …… 530
妊娠针灸 附产难 …… 531
千金方 …… 531
坐月 …… 531
产宝 …… 531
圣惠方 …… 531
推日游法 …… 531
日历法 …… 532
预备药物 …… 532
产妇杂要物 …… 533
十二月产图 …… 533
产妇衣色及首指并起日法 …… 536
禳谢法 …… 536
和剂局方 …… 537
入月安产图 …… 537
体玄子借地法 …… 537
禁草法 …… 537
禁水法 …… 537
产前将护法 …… 537
推妇人行年法 …… 538
逐日产母生子宜向方 …… 538
逐月产母忌向方 …… 538
藏胎衣吉方 …… 538
逐日日游神 …… 538
王岳产书 …… 539
推运鬼临产时吉凶地立成图 …… 539
推产妇反支月 …… 539
临产保全法 …… 540
藏胞衣法 …… 540
朱氏集验方 …… 541
六甲胎神禁忌图 …… 541
逐月胎神 …… 541
逐日胎神 …… 541
逐月安产室吉方 …… 541
管见大全良方 …… 541
月游胎杀例 …… 541
十干日游胎杀例 …… 541
十二支日游胎杀例 …… 541
六甲旬游胎杀例 …… 541
太史局日游胎杀例 …… 541
妇人门 二十三 （原书卷之二百二十八） …… 542
坐月二 …… 542
妇人大全良方 …… 542
产宝方周颠序 …… 542
将护孕妇论 …… 542
逐月安产藏衣忌向方位 …… 543
推妇人行年法 …… 544
催生灵符 …… 545
治产难横生逆产胞衣不下灵符 …… 545
圣惠方 …… 546
妊娠预服滑胎令易产诸方 …… 546
甘草散(546) 酥膏(546) 滑胎丹参膏(547) 滑胎催生散(547) 保生丸(547) 益气滑胎丸(547) 车前子散(547)
和剂局方 …… 547
枳壳滑胎散(547)
王岳产书 …… 549
青麻饮子(549) 地黄煎(549) 走马散子(549)
三因方 …… 549

滑胎例 …… 549
枳壳散(549)
胎产急救方 …… 549
滑胎 …… 549
快气汤(550) 神寝丸(550) 茉莒散(550)
妇人大全良方 …… 550
滑胎 …… 550
内补丸(550) 榆白皮散(550) 保气散(550)
佛手散(550) 神寝元(550) 枳壳散(550)
永类钤方 …… 551
无忧散(551)
玉机微义 …… 551
滑胎易产药 …… 551
益元散(551)
卫生易简方 …… 551
滑胎 …… 551
产难— 附横逆生 子死腹中 胎死腹中 …… 551
巢氏病源 …… 551
产难候 …… 551
产子但趁后孔候 …… 552
产已死而子不出候 …… 552
千金方 …… 552
三因方 …… 552
产难证治 …… 552
朱氏集验方 …… 553
催生论 …… 553
管见大全良方 …… 554
难产论 …… 554
妇人大全良方 …… 554
杨子建十产论 …… 554
一曰正产 …… 555
二曰伤产 …… 555
三曰催产 …… 555
四曰冻产 …… 555
五曰热产 …… 555
六曰横产 …… 555
七曰倒产 …… 555
八曰偏产 …… 556
九曰碍产 …… 556
十曰坐产 …… 556
十一曰盘肠生 …… 556
难产生死诀 …… 556
治法杂论 …… 557
得效方 …… 557
保产 …… 557
经验良方 …… 558
妇人胎前产后十论并手法用药禁
戒食忌 …… 558
寿域神方 …… 559
稳婆推儿横逆手法 …… 559
千金方 …… 559
子死腹中 …… 560
真珠汤(560)
逆生 …… 561
海上仙方 …… 562
妇人产难 …… 562
小儿倒生 …… 562
产难 …… 562
产宝 …… 562
疗难产方 …… 562
难产死生方 …… 563
难产令易产方 …… 563
圣惠方 …… 564
治产难子死腹中诸方 …… 564
蘧麦散(564) 牛膝散(564) 牡丹散(564)
水银丸(564)
治产难诸方 …… 565
走马散(565) 滑胎散(566) 葵子散(566)
蘧麦散(566) 抵圣散(566) 催生丹(566)
榆白皮散(566) 滑胎散(566) 催生散(568)
沉香汤(568)
治难产符 …… 568
难产符文 …… 569
治数日不产诸方 …… 569
葵子散(570) 催生防葵散(570)
治逆产诸方 …… 571
治横产诸方 …… 571
贝母丸(571)

和剂局方 …… 572
催生丹(572) 催生如圣散(572)
妇人门二十四 (原书卷之二百二十九) …… 573
产难二 …… 573
王岳产书 …… 573
催产术并药方 …… 573
榆白皮汤(573) 胶酒方(573) 苏膏方(573)
大全本草 …… 574
三因方 …… 575
催生汤(575) 铅丹(575)
产科 …… 575
黑神散(575) 催生汤(575) 胜金散(575)
神应黑散(576)
是斋医方 …… 576
紫苏饮(577) 立圣鹤顶膏(577)
琐碎录 …… 577
救产难方 …… 577
观音救生散(577) 催生乳香丸(578)
产前疾方 …… 578
简易方 …… 578
催生汤(578)
胎产救急方 …… 578
催生 …… 578
君臣散(579) 佛手散(579) 桂香散(579)
难产 …… 579
紫苏饮(579)
横生逆产 …… 580
观音救生散(580) 桂香散(580)
死胎 …… 580
桂香饮(580) 芎归汤(580) 乳朱丸(580)
牛膝汤(580)
朱氏集验方 …… 580
朱砂丸(580) 二仙膏(580)
下死胎 …… 580
严氏济生方 …… 581
金液丸(581) 来苏散(581) 无忧散(581)
霹雳夺命丹(581)
管见大全良方 …… 582
妇人大全良方 …… 582
催生方论 …… 582
催生柞木饮子(582) 如神开骨膏(583) 催生兔血散(583) 催生如意散(583) 催生神效七圣散(583) 催生神妙乳珠丹(583)
产难子死腹中方论 …… 584
锡粉丸(584) 一字神散(584) 至宝丹(584)
得效方 …… 584
补中汤(584) 龙蜕散(585) 加味芎归汤(585) 胜金散(585) 催生汤(585) 乌金散(585) 夺命丸(585) 养正丹(586) 备急丸(586) 蛇蜕散(586)
澹轩方 …… 586
难产 …… 586
胞胎不下 …… 586
横生逆生 …… 586
肘后方 …… 586
治产难横生逆生胎死胞不出 …… 586
催生丹(587) 圣砂丁金散(587)
澹寮方 …… 587
圣济总录 …… 588
妊娠数日不产 …… 588
立生酥葵膏(588) 甘草散(588) 大黄丸(588) 瞿麦汤(588) 葵子汤(588) 滑胎当归散(589) 大豆卷散(589) 麦门冬丸(589) 如圣散(589)
拔粹方 …… 589
胎产证 …… 589
半夏汤(589) 增损柴胡汤(589) 秦艽汤(589)
王氏集验方 …… 589
瑞竹堂方 …… 590
硇砂散(590)
医方集成 …… 590
益母丸(590)
永类钤方 …… 590
产难 …… 590
黑神散(590)
经验良方 …… 590
枳壳散(590) 催生方(590)
施圆端效方 …… 591
二圣散(591)

神效名方 …… 591
急救仙方 …… 591
徐氏胎产方 …… 591
难产诸疾 …… 591
如圣散(591)
仙传济阴方 …… 592
大当归汤(592) 托珠丹(592) 乳香汤(592)
玉机微义 …… 592
产间药 …… 592
佛手散(592) 无忧散(592) 至宝丹(592)
花蕊石散(592) 黑龙丹(592)
运化玄枢 …… 593
寿域神方 …… 593
卫生易简方 …… 593
难产 …… 593
子死腹中 …… 593
金匮钩玄 …… 593
难产 …… 593
备预百要方 …… 593
胞衣不下 …… 594
管见大全良方 …… 594
胎衣不下者何 …… 594
千金方 …… 594
胞衣不出 …… 594
牛膝汤(594)
海上仙方 …… 595
胎衣不下 …… 595
产宝 …… 595
妊娠千金令易产方 …… 595
圣惠方 …… 596
治妊娠堕胎胞衣不出诸方 …… 596
牛膝散(596) 蒲黄散(596)
治胞衣不出诸方 …… 597
滑石汤(597)
王岳产书 …… 598
胞衣不出 …… 598
三因方 …… 598
夺命丹(598)
胎产救急方 …… 599
胞衣不下 …… 599
蓖麻膏(599)
妇人大全良方 …… 599
胞衣不出 …… 599
花蕊石散(599)
治胞衣不下诀 …… 600
是斋医方 …… 600
得效方 …… 600
花蕊石散(600)
肘后方 …… 600
澹寮方 …… 601
拔粹方 …… 601
胎产证 …… 601
半夏汤(601)
经验良方 …… 601
医林方 …… 601
急救仙方 …… 602
徐氏胎产方 …… 602
运化玄枢 …… 602
卫生易简方 …… 602
妇人门二十五 (原书卷之二百三十) …… 603
产后一 …… 603
巢氏病源 …… 603
产后血运闷候 …… 603
产后血露不尽候 …… 603
半产候 …… 603
产后腹中痛候 …… 603
产后两胁腹满痛候 …… 603
产后虚烦短气候 …… 603
产后上气候 …… 603
产后心虚候 …… 603
产后虚烦候 …… 603
产后虚热候 …… 604
产后虚羸候 …… 604
产后风冷虚劳候 …… 604
产后汗血候 …… 604
产后余疾候 …… 604
产后中风候 …… 604
产后中风痉候 …… 604

产后中柔风候 …… 605
产后中风不随候 …… 605
产后风虚癫狂候 …… 605
产后月水不利候 …… 605
产后带下候 …… 605
产后利肿候 …… 605
产后虚冷洞利候 …… 605
产后滞利候 …… 605
产后冷热利候 …… 605
产后客热利候 …… 605
产后赤利候 …… 605
产后阴下脱候 …… 605
产后阴道痛肿候 …… 606
产后阴道开候 …… 606
产后遗尿候 …… 606
产后渴利候 …… 606
产后大小便血候 …… 606
产后大便不通候 …… 606
产后小便不通候 …… 606
产后小便难候 …… 606
产后时气热病候 …… 606
产后疟候 …… 606
产后癥候 …… 606
产后癖候 …… 606
产后内极七病候 …… 607
产后目瞑候 …… 607
产后耳聋候 …… 607
产后虚热口生疮候 …… 607
产后身生疮候 …… 607
产后乳汁溢候 …… 607
千金方 …… 607
虚损 …… 607
圣惠方 …… 608
产妇将护法 …… 608
和剂局方 …… 608
产后将护法 …… 608
和剂指南 …… 609
论产后诸疾 …… 609
伤寒类书 …… 609
产妇伤寒 …… 609
直指方 …… 610
产妇血块筑痛 …… 610
发痓详证 …… 610
管见大全良方 …… 610
产后将护法 …… 610
产后服药次序调理法 …… 611
产后中风者何 …… 611
产后心痛者何 …… 611
产后心腹刺痛者何 …… 611
产后血气不通咳嗽者何 …… 612
产后大便秘涩者何 …… 612
产后乳汁或行或不行或痈肿证治 …… 612
妇人大全良方 …… 612
产后将护法 …… 612
产后调理法 …… 613
产科序论 …… 613
治病百法 …… 614
小产 …… 614
大产 …… 614
乳汁不下 …… 614
产后潮热 …… 614
治法杂论 …… 614
火类 …… 614
澹寮方 …… 614
金匮方 …… 615
产后病脉证治 …… 615
小柴胡汤(615) 大承气汤(615) 当归生姜羊肉汤(615) 枳实芍药散(615) 下瘀血汤(615) 大承气汤(615) 阳旦汤(616) 竹叶汤(616) 竹皮大丸(616) 白头翁加甘草阿胶汤(616) 三物黄芩汤(616) 内补当归建中汤(616)
千金方 …… 616
羚羊角散(616)
下乳 …… 617
钟乳汤(617) 漏芦汤(617) 漏芦散(617) 石膏汤(617) 麦门冬散(618) 鬼箭汤(618) 甘草散(618) 鲫鱼汤(618)

虚损 …… 618
四顺理中丸(618) 桃仁煎(619) 石斛地黄煎(619) 地黄羊脂煎(619) 地黄酒(619) 羊肉汤(619) 猪肾汤(620) 羊肉黄耆汤(620) 鹿肉汤(620) 鳖骨汤(620) 当归芍药汤(620) 杏仁汤(620) 乳蜜汤(620) 五石汤(620) 三石汤(620) 内补黄耆汤(621) 吴茱萸汤(621) 猪膏煎(621) 鲤鱼汤(621) 桂枝附子汤(621)
虚烦 …… 621
薤白汤(621) 竹根汤(621) 人参当归汤(621) 甘竹茹汤(621) 知母汤(621) 竹叶汤(622) 淡竹茹汤(622) 赤小豆散(622) 蒲黄散(622) 蜀椒汤(622) 芍药汤(622)
妇人门二十六 (原书卷之二百三十一) …… 623
产后二 …… 623
千金方 …… 623
中风 …… 623
大豆紫汤(623) 独活紫汤(623) 小独活汤(623) 甘草汤(624) 独活汤(624) 鸡粪酒(624) 防风汤(624) 鹿肉汤(624) 独活酒(624) 大豆汤(624) 五石汤(624) 四石汤(625) 小柴胡汤(625) 甘草汤(625) 羊肉汤(625) 葛根汤(625) 防风酒(625) 木防己膏(625) 浴汤(625) 茯神汤(625) 远志汤(626) 茯苓汤(626) 安心汤(626) 甘草圆(626) 人参圆(626) 大远志圆(626)
心腹痛 …… 626
蜀椒汤(626) 大岩蜜汤(626) 乾地黄汤(627) 芍药汤(627) 当归汤(627) 桃仁芍药汤(627) 羊肉汤(627) 羊肉当归汤(627) 羊肉杜仲汤(627) 羊肉生地黄汤(627) 内补芎藭汤(627) 大补中当归汤(628) 桂心酒(628) 生牛膝酒(628) 吴茱萸汤(628) 蒲黄汤(628) 败酱汤(628) 芎藭汤(628) 独活汤(628) 芍药黄耆汤(628)
恶露 …… 629
乾地黄汤(629) 桃仁汤(629) 泽兰汤(629) 甘草汤(629) 大黄汤(629) 柴胡汤(629) 蒲黄汤(629) 铜镜鼻汤(629) 小铜镜鼻汤(629) 栀子汤(629) 生地黄汤(630) 大黄乾榛汤(630) 麻子酒(630) 升麻汤(630)
下痢 …… 631
胶蜡汤(631) 桂蜜汤(631) 当归汤(631) 鳖甲汤(632) 龙骨圆(632) 阿胶圆(632) 泽兰汤(632) 乾地黄汤(632) 生地黄汤(632) 蓝青圆(632) 赤石脂圆(632) 赤散(632) 黑散(632) 黄散(632) 龙骨散(632)
淋渴 …… 633
栝蒌汤(633) 鸡肫胫汤(633) 石韦汤(633) 葵根汤(633) 茅根汤(633) 滑石散(633) 竹叶汤(633)
杂治 …… 633
五加酒(634) 当归洗汤(634)
补益 …… 634
增损泽兰圆(634) 大补益当归圆(635) 白芷圆(635) 小泽兰圆(635) 泽兰散(635)
千金翼方 …… 635
甘草芍药汤(635) 牛膝丸(635)
海上仙方 …… 636
阴脱子肠不收 …… 636
妇人乳少 …… 636
妇人吹乳 …… 636
产后无乳 …… 636
产后咽喉 …… 636
产后心气 …… 636
产后血不止 …… 636
产宝一 …… 636
疗产后心惊中风方 …… 636
产后余血奔心烦闷方 …… 637
产后渴不止方 …… 638
产后淋病诸方 …… 638
产后虚羸下痢 …… 639
产后腰痛羸瘦补玉门不闭方 …… 639
产后中风方 …… 639
羌活汤(640)
产后余血上抢心痛方 …… 641
大蜜严汤(641) 当归汤(641) 羊肉汤(641)

茱萸酒(641)
产后汗不止方 …… 641
粳米粉散(642)
产后冷热痢方 …… 642
续命汤(642)
产后虚羸诸方 …… 642
增减泽兰丸(642)
疗产后烦渴方 …… 642
疗产后烦闷虚热方 …… 642
产后血痕方 …… 643
产后余疾脓血方 …… 643
疗产后大小便数 …… 644
产后小便遗血 …… 644
产后大小便不通方 …… 644
产后壮热方 …… 645
产后咳嗽方 …… 645
产后气痢方 …… 645
产后血晕闷绝方 …… 646
产后乳无汁 …… 647
产后乳结痈方 …… 647
产后乳汁自出方 …… 648
产后下乳汁方 …… 648
产后血结成淋方 …… 648
许仁则秘方 …… 649
当归羊肉汤(649)
产后咳逆方 …… 650
妇人门 二十七 (原书卷之二百三十二) …… 651
产后 三 …… 651
产宝二 …… 651
产后恶露方 …… 651
猪肾汤(651)
产后下痢为渴方 …… 652
产后腰痛方 …… 652
产后两胁胀满痛方 …… 652
产后惊悸方 …… 653
胜金丸(653) 圣散子(653) 黑散子(653)
保生丸(653)
圣惠方一 …… 654
治产后中风诸方 …… 654
独活散(654) 芎藭散(654) 羌活散(654)
侧子散(654) 羚羊角散(654) 乌豆煎(654)
当归散(654) 牛黄散(655) 乌蛇丸(655)
石斛浸酒(655) 独活浸酒(655) 乌鸦散(655)
治产后中风口噤诸方 …… 655
防风散(655) 羌活散(656) 紫石英散(656)
羚羊角散(656) 秦艽散(656) 独活散(656)
天南星散(656) 乌蛇散(656) 白僵蚕散(656)
天麻散(656) 伏龙肝散(656) 麻黄散(657)
治产后中风角弓反张诸方 …… 657
防风散(657) 独活散(657) 羚羊角散(657)
侧子散(657) 龙脑散(657) 天麻丸(657)
治产后藏虚心神惊悸诸方 …… 658
茯神散(658) 龙齿散(658) 白茯苓散(658)
白羊心汤(658) 熟乾地黄散(658) 牛黄
散(659) 琥珀散(659) 远志丸(659) 丹砂
丸(659) 白茯苓丸(659)
治产后中风恍惚诸方 …… 659
琥珀散(659) 独活散(659) 茯神散(659)
远志散(660) 羚羊角散(660) 天麻丸(660
治产后中风筋脉四肢挛急诸方 …… 660
细辛散(660) 芎藭散(660) 独活散(660)
赤箭散(660) 白花蛇散(660) 羌活散(661)
羚羊角丸(661)
治产后伤寒诸方 …… 661
桂心散(661) 前胡散(661) 半夏散(661)
细辛散(661) 枇杷叶散(662) 葛根散(662)
麻黄散(662) 栀子仁散(662) 麦门冬散(662)
羌活散(662) 射干散(662) 白术散(662)
前胡散(662) 人参散(663)
治产后寒热诸方 …… 663
猪肾汤(663) 芎藭散(663) 知母散(663)
黄耆散(663) 赤芍药散(663) 红蓝花散(663)
石膏散(663) 蓬莪术散(664)
治产后咳嗽诸方 …… 664
天门冬散(664) 款冬花散(664) 犀角散(664)
紫苑散(664) 熟乾地黄散(664) 人参散(664)
桃仁散(664) 人参散(665)
治产后呕逆诸方 …… 665

人参散(665)　丁香散(665)　白术散(665)　枇杷叶散(665)　人参散(665)　草豆蔻散(665)　诃梨勒散(665)　白豆蔻散(666)　肉豆蔻散(666)　开胃散(666)　琥珀膏(666)
治产后霍乱诸方 …… 666
白茯苓散(666)　香薷散(666)　人参散(666)　丁香散(666)　藿香散(667)　厚朴散(667)　白术散(667)　当归散(667)　附子散(667)　温中散(667)　木瓜散(667)　高良姜散(667)
治产后头痛诸方 …… 667
白术散(668)　芍药散(668)　黄耆散(668)　石膏散(668)　茯神散(668)　前胡散(668)　羚羊角散(668)　人参散(668)　白僵蚕丸(668)
治产后虚喘诸方 …… 669
五味子散(669)　熟乾地黄散(669)　黄耆散(669)　桂心散(669)　五味子散(669)
治产后虚汗不止诸方 …… 669
黄耆饮子(669)　白术散(669)　当归散(670)　牡蛎散(670)　吴茱萸散(670)　麻黄根散(670)
治产后咳嗽诸方 …… 670
草豆蔻散(670)　厚朴散(670)　丁香散(670)　白豆蔻丸(671)
治产后积聚癥块诸方 …… 671
桃仁散(671)　京三棱散(671)　鳖甲散(671)　硇砂散(671)　水蛭散(671)　木香丸(671)　桂心丸(672)　鳖甲丸(672)　桃仁煎丸(672)　乾漆丸(672)　芫花丸(672)　琥珀丸(672)　硇砂丸(672)　三棱丸(673)　大黄煎(673)　乾漆丸(673)　芫花丸(673)　破癥丸(673)
治产后血瘕诸方 …… 673
琥珀散(673)　肉桂散(673)　当归散(673)　红蓝花散(674)　乾漆丸(674)　庵蔺子丸(674)　鳖甲丸(674)　琥珀丸(674)　骐驎竭丸(674)　硇砂丸(674)　芫花煎丸(674)　砒黄丸(675)　没药丸(675)　香墨丸(675)　生地黄煎丸(675)
治产后烦闷诸方 …… 675
紫葛饮子(675)　生地黄饮子(675)　麦门冬散(675)　黄耆散(675)　蒲黄散(675)　竹茹饮子(676)　红蓝花饮子(676)　琥珀散(676)　忽鹿麻散(676)
治产后烦渴诸方 …… 676
生乾地黄散(676)　栝楼根散(677)　黄耆散(677)　红蓝花散(677)　人参散(677)　莲子房散(677)　益母草散(677)　羚羊角饮子(677)
妇人门二十八 (原书卷之二百三十三) …… 678
产后四 …… 678
圣惠方二 …… 678
治产后风虚浮肿诸方 …… 678
大腹皮散(678)　商陆散(678)　汉防己散(678)　葶苈散(678)　郁李仁散(678)　紫苑散(679)　槟榔丸(679)　泽漆丸(679)
治产后腰痛诸方 …… 679
牛膝散(679)　赤芍药散(679)　杜仲散(679)　败酱散(679)　当归散(679)　没药散(680)　仙灵脾散(680)　石斛丸(680)　杜仲浸酒(680)
治产后崩中诸方 …… 680
熟乾地黄散(680)　阿胶散(680)　骐驎竭散(680)　龟甲散(680)　白芍药散(680)　侧柏丸(681)　阿胶丸(681)　香墨散(681)　地黄酒(681)　赤龙皮散(681)　菖蒲酒(681)
治产后月水不通诸方 …… 681
琥珀散(682)　鬼箭羽散(682)　牛膝散(682)　赤龙皮散(682)　红蓝花散(682)　益母草子散(682)　虎杖散(682)　虻虫散(682)　牡丹丸(682)　大黄丸(683)　蛴螬丸(683)　硇砂丸(683)　庵蔺子酒(683)　虎杖煎(683)
治产后月水不调诸方 …… 683
琥珀散(683)　牡丹散(683)　桑耳散(683)　紫桂散(684)　姜黄丸(684)　庵蔺子丸(684)　牛膝丸(684)
治产后小便淋涩诸方 …… 684
葵根散(684)　滑石散(684)　石苇散(684)　贝齿散(684)　黄芩散(684)　葵子散(685)　当归散(685)　大麻仁散(685)
治产后大小便秘涩诸方 …… 685
槟榔散(685)　榆白皮散(685)　桃仁散(685)　木通散(685)　桃花散(685)　牵牛子丸(686)

芫花丸(686)
治产后赤白痢诸方 …… 686
当归散(686) 黄耆散(686) 木香散(686)
薤白饮子(686) 当归散(686) 地榆饮子(686)
木香散(687) 黄连丸(687) 白术丸(687)
治产后痢脓血诸方 …… 687
黄连散(687) 赤石脂散(687) 乾姜散(687)
艾叶散(687) 阿胶散(688) 乌梅散(688)
阿胶丸(688)
治产后下痢诸方 …… 688
乾姜散(688) 胶豉汤(688) 当归散(688)
没药散(688) 厚朴散(688) 橡斗子散(688)
神曲散(689) 犀角散(689) 附子丸(689)
乾姜丸(689) 木香丸(689) 黄连丸(689)
龙骨散(689) 鳖甲散(689) 白头翁圆(689)
治产后小便数诸方 …… 690
桑螵蛸散(690) 麦门冬散(690) 龙骨散(690)
鹿茸散(690)
治产后小便血诸方 …… 690
茜根散(690) 石苇散(690)
治产后血运诸方 …… 691
赤马通散(691) 未沤麻散(691) 牛膝散(691)
牡丹散(691) 乌金散(691) 乌金散(692)
乌金散(692) 红蓝花散(692) 赤龙鳞散(692)
忽麻散(692) 紫汤(692) 地黄酒(692)
赤马通饮子(692) 白瓷药散(693)
治产后血运闷绝诸方 …… 693
红蓝花散(693) 牛膝散(693) 蒲黄散(693)
刘寄奴散(694) 延胡索散(694) 鬼箭羽
散(694) 荷叶散(694) 生地黄饮子(694)
益母草饮子(694) 赤马通散(694) 百草霜
散(694) 刘寄奴散(694)
治产后恶血冲心诸方 …… 695
刘寄奴散(695) 通神散(695) 乌金散(695)
乌金散(695) 乌金散(695) 鲤鱼散(695)
玳瑁散(696) 麝香散(696) 赤龙鳞散(696)
骐骥竭散(696) 没药丸(696) 芫花散(696)
生地黄饮子(696) 益母草散(696) 荷叶
散(696)
治产后恶血腹内疠刺疼痛诸方 …… 697
庵茴子散(697) 败酱散(697) 大黄散(697)
益母草子散(697) 琥珀散(697) 牛李子
散(697) 骐骥竭散(697) 石炭散(697) 穿
山甲散(698) 乌鲗散(698) 乌金散(698)
黑圣散(698) 当归散(698) 硇砂丸(698)
没药丸(698) 骐骥竭丸(698) 庵茴子丸(698)
硇砂丸(698) 红蓝花煎(699) 芫花丸(699)
治产后血邪攻心狂语诸方 …… 699
柏子仁散(699) 茯神散(699) 羊肾汤(699)
麝香散(700) 琥珀散(700) 金乌散(700)
铁粉丸(700) 丹砂丸(700) 麝香散(700)
骐骥竭散(700)
治产后恶露不下诸方 …… 700
桃仁散(700) 益母草散(700) 当归散(701)
刘寄奴散(701) 蒲黄散(701) 荷叶散(701)
当归散(701) 琥珀散(701) 牛膝散(701)
芫花散(701) 赤龙鳞散(701) 虻虫散(701)
硇砂煎丸(702) 鬼箭羽散(702)
治产后恶露不绝诸方 …… 702
牡蛎散(702) 阿胶散(702) 龟甲散(702)
艾叶散(702) 鹿茸散(702) 补益阿胶丸(703)
艾叶丸(703) 熟乾地黄丸(703) 续断丸(703)
牡蛎散(703)
治产后恶露不尽腹痛诸方 …… 703
桃仁散(703) 牛膝散(704) 泽兰散 (704)
琥珀散(704) 苏枋木散(704) 没药散(704)
姜黄散(704) 赤龙鳞散(704) 败酱散(704)
桃仁散(704) 延胡索散(704) 乌金散(704)
乾漆散(705)
治产后虚劳诸方 …… 705
黄耆散(705) 熟乾地黄散(705) 白术散(706)
猪肾汤(706) 肾沥汤(706) 白茯苓散(706)
黄耆丸(706) 熟乾地黄丸(706)
妇人门 二十九 (原书卷之二百三十四) …… 707
产后 五 …… 707
圣惠方 三 …… 707
治产后虚羸诸方 …… 707
人参散(707) 熟乾地黄散(707) 黄耆散(707)

羊肾汤(707)　白术散(708)　人参散(708)　续断散(708)　羚羊角散(708)　羊肉当归汤(708)　黄雌鸡汤(708)　羊肉黄耆汤(708)　黄雌鸡汤(708)　羊肉地黄汤(709)　卷柏丸(709)　五石丸(709)　熟乾地黄丸(709)　补益紫石英丸(709)　补益泽兰丸(709)　熟乾地黄丸(709)

治产后风虚劳损诸方 …… 710

黄耆散(710)　熟乾地黄散(710)　当归散(710)　羌活散(710)　木香散(710)　人参散(710)　柏子仁丸(710)　黄耆丸(711)　枸杞子丸(711)　补益白薇丸(711)　牛膝丸(711)　紫桂丸(711)　白薇丸(711)　泽兰丸(712)

治产后乳无汁下乳汁诸方 …… 712

木通散(712)　栝楼散(712)　漏芦散(712)　鲫鱼酒(712)　葫芦根散(712)

治吹奶诸方 …… 713

连翘散(713)　升麻散(713)　穿山甲丸(713)　露蜂房散(714)　蛇蜕皮散(714)　蛤粉丸(714)

治妒乳诸方 …… 715

连翘散(715)

治产后儿枕腹痛诸方 …… 715

牡丹散(716)　木香散(716)　骐驎竭散(716)　桂心散(716)　当归散(716)　延胡索散(716)

治产后心痛诸方 …… 716

熟乾地黄散(716)　木香散(717)　当归散(717)　桃仁散(717)　芎藭散(717)　青橘皮散(717)　桂心散(717)　吴茱萸散(717)

治产后心腹痛诸方 …… 717

泽兰散(717)　白术散(717)　芍药散(717)　桃仁散(718)　当归散(718)　桂心散(718)　芫花散(718)　定痛散(718)　硇砂丸(718)　蓬莪术丸(718)

治产后小腹痛诸方 …… 718

雄黄散(718)　没药散(718)　琥珀散(718)　红蓝花散(719)　骐驎竭散(719)

治产后两胁胀满诸方 …… 719

当归散(719)　枳实散(720)　厚朴散(720)　白豆蔻散(720)　陈橘皮散(720)　桔梗散(720)　木香丸(720)　厚朴丸(720)

和剂局方 …… 720

泽兰丸(720)　当归圆(721)　芎藭汤(721)　当归散(721)　漏芦散(721)　黑神散(722)　济危上丹(722)　琥珀黑龙丹(722)　乌金散(724)　调经散(724)　调中汤(725)　旋复花汤(725)　人参当归散(725)　当归养血圆(725)　当归黄芪汤(725)　神授散(725)　熟乾地黄汤(726)　阿胶枳壳圆(726)　失笑散(726)　成炼钟乳散(726)

王岳产书 …… 726

产后保理法 …… 726

产后运绝方 …… 728

芎煎(728)　神授乌金散(728)　红阿胶丸(729)　地骨皮汤(729)　揩齿散(729)

大全本草 …… 729

三因方一 …… 731

清魄散(731)　半夏茯苓汤(732)　牡丹散(732)　芎藭汤(732)　见睨圆(732)　四物汤(732)　增损四物汤(733)　大调经散(733)　五积散(733)　调经散(733)　加减茱萸汤(733)　枳术汤(733)　夺魂散(734)　大调经散(734)　调经散(734)　七珍散(734)

妇人门三十 (原书卷之二百三十五) …… 735

产后六 …… 735

三因方二 …… 735

调中汤(735)　沉香桃胶散(735)　白头翁汤(735)　趁痛散(735)　趁痛散(736)　五积散(736)　麻仁丸(736)　阿胶枳壳丸(736)　固经丸(736)　芎藭当归加芍药汤(736)　抵圣汤(737)　夺命丹(737)　芎藭汤(737)　旋复花汤(737)　大调经散(737)　五积散(737)　见睨丸(737)　大岩蜜汤(738)　失笑散(738)　小续命汤(738)　小续命汤(738)　大豆紫汤(738)　济危上丹(738)

蓐劳证治 …… 738

石子汤(739)

阴脱证治 …… 739

硫黄散(739)　当归散(739)　桃仁膏(739)

下乳治法 …… 739
漏芦散(739)　成炼钟乳散(739)　母猪蹄汤(739)　青桑膏(739)
恶露证治 …… 739
黑龙丹(739)　当归汤(739)　夺命丹(739)
虚烦证治 …… 739
人参当归汤(739)　蒲黄散(739)
虚渴证治 …… 739
熟地黄汤(739)　六气经纬丸(740)
淋闭证治 …… 740
茅根汤(740)
产后杂病治法 …… 740
丁香散(740)
调补法 …… 740
当归建中汤(740)　济阴丹(740)　人参养血丸(740)　羊肉汤(740)
卫生十全方 …… 740
无求子活人书 …… 741
产后药方 …… 741
阳旦汤(741)　治痉法(741)　神功丸(741)　桂心牡蛎汤(741)　增损柴胡汤(741)　竹叶防风汤(741)　小柴胡汤(741)　乾姜柴胡汤(741)
是斋医方 …… 741
产后 …… 741
三圣散(741)　六合散(742)
吹奶 …… 742
琐碎录 …… 742
产后疾方 …… 742
简易方 …… 743
大黑神散(743)　愈风散(743)　独活汤(744)　交加散(744)
胎产救急方 …… 744
铺肠产 …… 744
子肠不收 …… 745
产门不闭 …… 745
破伤风 …… 745
阴肿 …… 745
阴疮 …… 745
产后救急方 …… 745
朱氏集验方 …… 746
产后 …… 746
百草霜散(746)　团参散(746)　柑皮汤(746)　榴附饮(746)　双俱散(746)　乌药散(746)　白及膏(746)　孤凤散(746)　没药散(747)
严氏济生方 …… 747
校正郭稽中产后论治 …… 747
八珍散(747)　小续命汤(747)
产后杂病证治 …… 747
当归羊肉汤(747)　猪腰子粥(747)
管见大全良方 …… 747
治妇人产后 …… 747
玉露散(747)　延胡索散(748)　二味参苏饮(748)
妇人大全良方 …… 748
产后通用方论 …… 748
乌金散(748)　四味汤(748)　地黄煎(749)　当归散(749)
周颐传授济急方 …… 749
胜金丸(749)　圣散子(749)　黑散子(749)　保生丸(749)　朱砂丸(749)　姜粉散(749)　地黄酒(749)　地黄丸(750)　琥珀散(750)　黑神散(750)
产后血晕方论 …… 750
芎劳汤(751)　当归芍药汤(751)
产后狂言谵言如有神灵方论 …… 751
琥珀地黄丸(752)　四物汤(752)　小柴胡汤(752)
产后乍见鬼神方论 …… 752
柏子仁散(752)　茯神散(752)
产后脏虚心神惊悸方论 …… 752
七宝散(752)　琥珀地黄丸(753)
产后心惊中风方论 …… 753
产后中风恍惚方论 …… 753
天麻丸(753)
产后虚汗不止方论 …… 753
麻黄根散(753)　止汗散(754)　人参汤(754)
产后汗出多而变痓方论 …… 754

小续命汤(754)　大豆紫汤(754)
中风口噤角弓反张方论附 …… 754
交加散(755)
郭稽中产后中风方论 …… 755
产后中风筋脉四肢挛急方论 …… 755
产后遍身疼痛方论 …… 755
五积散(755)
产后腰痛方论 …… 755
大豆酒(756)　生地黄汤(756)　如神汤(756)
桃仁汤(756)　五香连翘汤(756)
产后恶露不绝方论 …… 756
独圣汤(756)
产后恶露不下方论 …… 756
备急丹(756)　荷叶散(756)　生料五积散(757)
没药丸(757)
产后余血上抢心痛方论 …… 757
大岩蜜汤(757)
产后恶露不尽腹痛方论 …… 757
地黄散(757)　卷荷散(757)　芸台散(757)
产后儿枕心腹刺痛方论 …… 757
天仙藤散(758)　蒲黄散(758)　黑神散(758)
黑神散(758)　姜黄散(758)　独圣散(758)
产后小腹疼痛方论 …… 758
香桂散(758)　紫金丸(758)
妇人门 三十一 (原书卷之二百三十六) …… 760
产后 七 …… 760
妇人大全良方二 …… 760
产后寒疝 …… 760
当归建中汤(760)　羊肉汤(760)　羊肉汤(760)
产后两胁满气痛 …… 760
当归散(760)
产后积聚癥块 …… 761
京三棱散(761)　桂心丸(761)
产后血瘕 …… 761
鳖甲丸(761)　生地黄煎丸(761)　凌霄花
散(761)　蓬莪术散(761)
产后余血奔心烦闷 …… 761
金黄散(761)　没药丸(761)
产后虚烦 …… 762
产后口乾痞闷 …… 762
四物汤(762)
产后血渴 …… 762
黄芩散(762)　栝楼根汤(762)　竹叶汤(762)
延胡散(762)
产后乍寒乍热方 …… 762
五积散(762)　知母汤(762)
产后方论 …… 762
草果饮子(762)　生熟饮子(763)
产后薄劳方 …… 763
人参鳖甲散(763)　增损柴胡汤(763)　黄耆
丸(763)　牡丹散(763)
产后虚羸方 …… 764
人参散(764)　泽兰补虚丸(764)　羊腎汤(764)
黄雌鸡汤(764)　当归散(764)　佛手散(764)
当归羊肉汤(764)
产后风虚劳冷方 …… 765
补益白薇丸(765)　延年泽兰丸(765)　泽兰
丸(765)　延年增损泽兰丸(765)
产后呕逆不食方 …… 766
产后霍乱方 …… 766
诃子散(766)　胡椒汤(766)
产后伤寒方 …… 766
秦艽鳖甲散(766)　人参轻骨散(766)　神仙
百解散(766)　阳旦汤(766)
产后头痛方 …… 766
川芎散(766)　芎附散(766)　一奇散(766)
产后咳嗽方 …… 767
二母散(767)
产后咳癊方 …… 767
石莲散(767)　羌活散(767)
产后血崩方 …… 767
芎劳汤加芍药方(767)　阿胶丸(767)　瑞莲
散(767)
产后月水不通方 …… 767
产后四肢浮肿方 …… 768
产后腹痛及泻痢方 …… 768
的奇散(768)
产后赤白痢疾及虚羸气痢方 …… 768

黄连丸(768) 胶蜡汤(769) 硇砂煎丸(769) 桂丸(769)
产后痢疾作渴方 …… 769
产后大小便不通方 …… 769
葵根汤(770)
产后遗粪方 …… 770
产后诸淋方 …… 770
滑石散(770) 木通散(770)
产后小便数方 …… 770
栝蒌汤(770)
产后小便不禁方 …… 770
固脬散(770)
产后阴脱玉门不闭方 …… 771
当归散(771) 玉龙汤(771) 樗枝散(771) 皂角散(771)
产后乳汁或行或不行方 …… 771
涌泉散(771)
产后乳汁自出方 …… 772
产后吹奶方 …… 772
栝蒌散(772) 天南星散(772) 皂角散(772)
产后妒乳方 …… 772
妇人女子乳头生小浅热疮搔之黄汁出方 …… 772
赤龙皮汤(772) 天麻草汤(772) 飞乌膏散(772) 黄连胡粉膏散(772)
宣明论 …… 773
当归人参散(773) 辰砂大红丸(773) 三圣散(773) 没药丹(773) 朱砂斑猫丸(773)
东垣试效方 …… 773
半产妄用寒凉药有误论 …… 773
全生活血汤(774)
御药院方 …… 774
黑神丹(774) 当归血竭丸(774)
得效方 …… 775
遗溺 …… 775
补胞饮(775)
怪疾 …… 775
产后 …… 775
芸薹散(775) 半夏茯苓汤(775) 芎归汤(775) 加味五积散(775) 逍遥散(775) 五苓散(775) 黄耆益损汤(775) 柴胡地黄汤(775) 神效白散子(776) 大圣散(776) 苏合香元(776) 妙香散(776) 大圣散(776) 独活寄生汤(776) 麻黄根散(776) 如神汤(776) 五香连翘汤(776) 五苓散(776) 理中元(776) 来复丹(776) 大料煮芎劳汤(776) 四物汤(776) 当归芍药散(776) 黄耆散(776) 小调经散(777) 石莲散(777) 加味五积散(777) 四君子汤(777) 黄连阿胶丸(777) 理中汤(777) 养脏汤(777) 阿胶枳壳圆(777) 苏麻粥(777) 木通散(777) 蒲黄散(777) 济阴丹(777) 人参养血丸(777) 内炙散(778)
下乳汁 …… 778
澹轩方 …… 778
初产后 …… 778
产中风搐 …… 778
产前后血渴 …… 778
血晕 …… 778
产后渴 …… 778
产后伤风眼昏 …… 778
乳硬 …… 778
产后发狂 …… 779
产后阴脱肠脱 …… 779
产后血渴 …… 779
产后血上心 …… 779
产后大便秘 …… 779
肘后方 …… 779
治产后诸色诸患方 …… 779
泽兰汤(780) 小豆汤(780) 羊肉汤(780) 补汤(780) 膏蜜汤(780)
澹寮方 …… 781
黑神散(781) 蒲黄黑神散(781) 花蕊石散(781) 羊肉汤(782) 山蘄散(782) 当归建中汤(782) 济危上丹(782) 大紫豆汤(782)
卫生宝鉴 …… 782
产后扶持荣卫 …… 782
犀角饮子(782) 牡丹皮散(782) 枳壳丸(782) 涌泉散(782) 胜金丹(783)

圣济总录 …… 783
漏芦散(783)
产后恶露不断 …… 783
败酱饮(783) 艾叶饮(783) 阿胶散(783)
龙骨丸(783) 虎掌饮(783) 人参饮(783)
地榆饮(783) 桑耳饮(783) 芍药丸(783)
柏叶汤(784) 地黄丸(784) 秦艽汤(784)
寄生丸(784) 蛇黄散(784)
产后血气攻腹痛 …… 784
鬼箭羽汤(784) 黄耆汤(784) 乾地黄汤(784)
白术汤(784) 芎劳汤(784) 芍药汤(784)
地黄芍药汤(784) 芎劳前胡汤(785) 桔梗汤(785) 芍药汤(785) 琥珀煎(785) 鳖甲当归散(785)
产后血块攻筑疼痛 …… 785
琥珀散(785) 蓬莪术散(785) 商陆散(785)
姜黄散(785) 地黄散(785) 姜黄散(786)
蓬莪术散(786) 当归汤(786) 紫葳汤(786)
牡丹散(786) 吴茱萸丸(786) 生地黄饮(786)
姜黄散(786) 乾地黄散(786) 硇砂散(786)
乌鸡饮(786) 芎劳散(786)
妇人门三十二 (原书卷之二百三十七) …… 787
产后八 …… 787
圣济总录二 …… 787
产后中风 …… 787
大续命汤(787) 竹叶汤(787) 羊肉当归汤(787) 知母汤(787) 人参汤(787) 石膏汤(787) 独活汤(788) 芍药汤(788) 芎劳汤(788) 蚕蛾散(788) 芎劳汤(788) 麻黄汤(788) 独活防风散(788) 独活煮散(788) 羌活防风汤(788) 黑豆酒(788) 地黄酒(788) 紫葛散(788) 吴茱萸饮(789) 羌活酒(789) 黄土酒(789) 白术酒(789)
产后中风口㖞 …… 789
附子汤(789) 葛根汤(789) 人参汤(789) 地黄汤(789) 独活汤(789) 小续命汤(789) 竹沥汤(789) 桂心汤(789) 紫石英饮(790) 天麻散(790)
产后中风偏枯 …… 790
天雄散(790) 椒附汤(790) 菖蒲汤(790) 独活汤(790) 防风汤(790) 地黄汤(790) 黄耆酒(791) 独活饮(791) 芍药汤(791) 当归饮(791)
产后中风角弓反张 …… 791
大黄汤(791) 竹沥汤(791) 当归汤(791) 麻黄汤(791) 独活汤(791) 茯苓汤(792) 芎劳汤(792) 犀角散(792) 天麻丸(792) 黑豆酒(792) 地黄酒(792) 麻黄汤(792) 大蒜汤(792)
产后伤寒 …… 792
桂枝汤(792) 前胡汤(792) 荆芥汤(793) 人参汤(793) 小柴胡汤(793) 石膏汤(793) 芍药汤(793) 竹叶汤(793) 麻黄汤(793) 柴胡汤(793) 羌活汤(793) 麻黄汤(794) 羚羊角饮(794)
产后霍乱 …… 794
厚朴汤(794) 厚朴汤(794) 四正汤(794) 枳壳汤(794) 葛根汤(794) 藿香汤(794) 猪胆汤(794) 厚朴汤(794) 木瓜汤(794) 人参汤(794) 厚朴汤(794) 当归汤(795) 芦根饮(795) 白术汤(795) 胡椒汤(795) 乾姜汤(795) 厚朴汤(795) 木香丸(795)
产后寒热疟 …… 795
犀角饮(795) 小柴胡汤(795) 秦艽汤(795) 柴胡汤(796) 木香丸(796) 芍药饮(796) 人参饮(796) 乌梅饮(796) 七胜饮(796) 知母饮(796) 常山饮(796)
产后头痛 …… 796
茯苓汤(796) 羌活汤(796) 大三五七散(797) 防风汤(797) 麻黄汤(797) 防风汤(797) 茯苓前胡汤(797) 独胜汤(797) 羌活汤(797) 茯苓黄耆汤(797) 羚羊角汤(797)
产后腰痛 …… 797
芎劳汤(797) 芍药汤(798) 附子丸(798) 丹参丸(798) 续断饮(798) 羚羊角饮(798) 牡丹汤(798) 熟乾地黄散(798) 人参汤(798) 当归黄耆汤(798) 楮实丸(798)
产后呕逆 …… 798

人参汤(798)　白术汤(799)　藿香汤(799)
厚朴汤(799)　香薷汤(799)　温中散(799)
木瓜汤(799)　丁香丸(799)　槟榔汤(799)
丁香丸(799)　丁香散(799)　人参枳壳散(800)
产后烦闷 …… 800
淡竹叶汤(800)　蒲黄散(800)　麦门冬汤(800)
黑金散(800)　羚羊角散(800)　地黄饮(800)
紫葛饮(800)　竹茹散(800)　人参散(800)
人参丸(800)　白茯苓汤(801)　当归汤(801)
真气汤(801)
产后虚热 …… 801
逍遥汤(801)　地黄汤(801)　桂心汤(801)
当归汤(801)　芍药汤(801)　柏子仁丸(801)
柴胡汤(801)　芍药汤(802)　香豉汤(802)
产后虚渴 …… 802
乾地黄汤(802)　石斛丸(802)　芦根饮(802)
葛根饮(802)　黄耆汤(802)　竹叶汤(802)
菖蒲散(802)　姜米汤(802)　地黄散(802)
地黄当归汤(803)　麦门冬人参汤(803)
产后短气 …… 803
人参汤(803)　前胡汤(803)　白术汤(803)
枳实半夏汤(803)　地黄饮(803)　半夏丸(803)
产后上气 …… 803
杏仁饮(803)　桑白皮汤(803)　紫苏子饮(804)
人参汤(804)　赤茯苓饮(804)　紫菀汤(804)
橘皮散(804)　大腹汤(804)　润气煎(804)
产后惊悸 …… 804
远志汤(804)　琥珀散(804)　人参汤(804)
芍药汤(804)　羊心汤(805)　麦门冬汤(805)
人参汤(805)　茯神汤(805)
产后咳嗽 …… 805
百部汤(805)　皂荚丸(805)　半夏汤(805)
紫菀汤(805)　黄耆汤(805)　柴胡汤(805)
百部丸(805)　十味丸(806)　黄耆汤(806)
白前汤(806)　前胡汤(806)　地骨皮汤(806)
吴茱萸汤(806)
产后虚羸 …… 806
芍药汤(806)　当归汤(806)　乌鸡汤(806)
羊肉黄耆汤(806)　人参汤(807)　当归丸(807)
黄耆汤(807)　泽兰丸(807)　芍药汤(807)
柴胡汤(807)　羊肉汤(807)　补虚汤(807)
泽兰丸(807)
产后汗出不止 …… 808
附子汤(808)　地髓汤(808)　甘草汤(808)
茯苓汤(808)　牡蛎散(808)　芍药汤(808)
黄耆汤(808)　二圣散(808)　麻黄根汤(808)
人参散(808)　石斛汤(808)
产后蓐劳 …… 809
桂心散(809)　柴胡人参汤(809)　茯苓丸(809)
猪肾汤(809)　柴胡汤(809)　熟乾地黄汤(809)
黄耆汤(809)　紫石英汤(809)　芍药汤(810)
猪肾汤(810)　乾地黄丸(810)　白薇丸(810)
泽兰丸(810)
产后泄泻 …… 810
附子丸(810)　地榆散(810)　白垩丸(810)
龙骨丸(810)　厚朴汤(811)　人参丸(811)
赤石脂丸(811)　四胜丸(811)　木香汤(811)
厚朴汤(811)　阿胶丸(811)　肉豆蔻散(811)
熟艾丸(811)　厚朴汤(811)
妇人门 三十三　(原书卷之二百三十八) …… 812
产后 九 …… 812
瑞竹堂方 …… 812
拔粹方 …… 812
三之一汤(812)　加减羌活汤(812)　荆芥散(812)
产后二证 …… 812
小柴胡加生地黄汤(812)　芍药栀豉汤(812)
桂心丸(813)　黄耆丸(813)　黄连丸(813)
增损柴胡汤(813)　秦艽汤(813)　荆芥散(813)
防风汤(813)　三分散(814)　血风汤(814)
没药散(814)　加减四服汤(814)　四物汤(814)
红花散(814)　当归散(814)
医方大成 …… 814
八珍散(814)　黑龙丹(814)
医方集成 …… 815
橘杏丸(815)　黑龙丹(815)　当归羊肉汤(815)
南北经验方 …… 815
加减四物汤(815)　神仙索金散(815)

袖珍方 …… 816
产后众疾 …… 816
四味汤(816) 当归散(816) 橘香散(816) 枳实芍药汤(816) 血竭破棺丹(816) 返魂丹(816) 荷叶散(817) 延胡索散(817) 汉防己散(818) 三分散(818) 千金散(818)
永类钤方 …… 818
漏芦散(818) 连翘汤(818) 当归散(818) 琥珀散(818) 花蕊石散(818) 牛膝散(819) 芎归汤(819)
产后恶露不下 …… 819
生料五积散(819)
产后余血抢心痛 …… 819
姜黄散(819) 增损四物汤(819) 黑龙丹(819) 如神汤(820) 小续命汤(820)
产后中风诸证 …… 820
小续命汤(820) 桂枝加葛根汤(820) 大圣泽兰散(820) 琥珀地黄丸(820) 柏子仁散(820) 茯神散(820) 七宝散(820) 趁痛散(821) 黑龙丹(821)
产后血渴 …… 821
黄芩散(821)
产后伤寒 …… 821
人参当归散(821) 增损柴胡汤(821)
产后喉中气急喘促 …… 821
参苏散(821)
产后月水不调血崩 …… 821
经验良方 …… 821
妇人产后诸证 …… 821
豆淋独活酒(822) 连翘消毒饮(822) 桦皮散(823)
医林方 …… 823
当归散(823) 乌金散(823) 黑白散(823) 紫金丹(823) 羌活汤(823) 寸金散(823) 紫金丹(823)
烟霞圣效方 …… 823
铁柱杖丸(823) 救苦散(824)
施圆端效方 …… 824
琥珀散(824) 大乌金散(824) 大进黑神散(824) 柴胡当归汤(824) 椒朴丸(824) 得圣丸(824)
吴氏集验方 …… 824
缚手散(824)
神效名方 …… 825
百花散(825)
事林广记 …… 825
山居四要 …… 825
徐氏胎产方 …… 825
产后诸疾 …… 825
小续命汤(826) 益元散(826) 增损柴胡散(826) 黄连丸(826) 栝蒌散(827) 下乳散(827)
玉机微义 …… 827
痉 …… 827
举卿举败散(827)
产后杂方 …… 827
芎归汤(827) 黑神散(827) 人参当归散(827) 当归黄耆汤(827) 失笑散(827) 三圣散(827) 清魂散(827) 抵圣汤(827) 当归羊肉汤(827) 茯苓散(827) 增损柴胡汤(827) 血风汤(827) 愈风散(827) 独行散(827) 当归散(827) 黄耆汤(828) 加减四物汤(828) 参术膏(828) 趁痛散(828)
寿域神方 …… 828
坤道部 …… 828
卫生易简方 …… 828
肠脱阴肿 …… 828
产后血晕 …… 829
产后中风 …… 829
乳汁少 …… 829
吹乳 …… 830
产后 …… 830
金匮钩玄 …… 830
补虚药(830)
备预百要方 …… 831
产后食治 …… 831
食医心鉴 …… 831
地黄粥(832) 桃仁粥(832) 冬麻子粥(832)

猪心羹(832)　秤锤酒(832)　羊肉腊臇(832)　羊头肉方(832)　地黄煎(832)　生地黄汁方(832)　炮猪肝方(832)　鲫鱼粥(832)　黄雌鸡粥(832)　猪肾羹(833)　猪蹄粥(833)　猪肝羹(833)　鲫鱼鲙(833)　薤白粥(833)
圣惠方 …… 833
食治产后诸方 …… 833
粟米粥(833)　冬麻子粥(833)　益母草汁粥(833)　猪肝羹(833)
产宝 …… 833
简易方 …… 834
苏麻粥(834)
寿亲养老书 …… 834
产后诸病 …… 834
鲍鱼羹(834)　猪蹄粥(834)　猪蹄羹(834)　牛肉羹(834)　鹿肉臛(834)　三肉臛(834)　茯苓粥(834)　紫苋粥(834)　滑石粥(834)　羊肉粥(835)　猪肾粥(835)　黄雌鸡饭(835)　黄雌鸡羹(835)　猪肚羹(835)　鲫鱼羹(835)　脯鸡糁(835)　猪肾臛(835)　冬瓜拔刀(835)　生藕汁饮(835)
产后禁忌 …… 836
胎产救急方 …… 836
产后避忌 …… 836
产后食忌 …… 836
产后药忌 …… 836
产后针灸 …… 836
卫生宝鉴 …… 836
灸妇人崩漏及诸疾 …… 836
寿域神方 …… 836

医方类聚卷之二百六

妇 人 门一

调 经一

巢氏病源

月水不调候

妇人月水不调，内[①]劳伤气血，致体虚受风冷，风冷之气客于胞内，伤冲脉任脉，损手太阳、少阴之经也。冲任之脉，皆起于胞内，为经络之海。手太阳小肠之经，手少阴心之经，此二经为表里，主上为乳汁，下为月水。然则月水是经络之余，若冷热调和，则冲脉任脉气盛，太阳少阴所主之血宣流，以时而下；若寒温乖适，经脉则虚，有风冷乘之，邪搏于血，或寒或温，寒则血结，温则血消，故月水乍多乍少，为不调也。诊其脾脉，沉沉[②]而喘，浮之而虚，若肠胀烦满，胃中有热，不嗜食，食不化，大便难，四支苦痹，时不仁，得之房内月事不来，来而并。又少阴脉涩，则血不来，此为居经，三月一来。又脉微，血气俱虚，年少者，亡血之脉也。乳子下利为可，不调[③]者，此为居经，亦三月一来。又经水一月再来者，经来时，其脉欲自如常，而反微者，不利，不汗出者，其经二月必来。

带 下 候

带下者，由劳伤过度，损动经血，致令体虚受风冷，风冷入于胞络，搏其血之所成也。冲脉任脉，为经络之海。任之为病，女子则带下。而手太阳为小肠之经也，手少阴心之经也，心为藏，主于里，小肠为府，主于表，此二经之血，在于妇人，上为乳汁，下为月水，冲任之所统也。冲任之脉，既起于胞内，阴阳过度，则伤胞络，故风邪乘虚而入于胞，损冲任之经，伤太阳少阴之血，致令胞络之间，秽液与血相兼，带[④]带而下，冷则多白，热则多赤，故名带下。又带有三门，一曰胞门，二曰龙门，三曰玉门。已产属胞门，未产属龙门，未嫁属玉门。又未嫁女亦有三病，一者经水初下，阴内热，或当风，或因扇得冷；二者或因以寒水洗之得[⑤]；又三者，或见月水初下，惊恐得病，皆属带下也。又妇人年五十，所病下利，数十日不止，暮发热，小腹里急，病腹满，手掌热烦，唇口乾燥，此因曾经半产，瘀血在小腹不去，此疾必带下。所以知瘀血者，唇口燥，即是其证。又妇人年五十，所病但若[⑥]背痛，时时腹中痛，少食多厌，诊其脉阳微，关尺小紧，形脉不相应，病如此，在下焦，此必带下。又妇人带下六极之病，脉浮即肠鸣腹满，脉紧即肠中痛，脉数则阴中痒痛生疮，脉弦即阴疼掣痛。

---

① 内：诸病源候论作“由”。
② 沉：诸病源候论作“之”。
③ 调：诸病源候论作“尔”
④ 带：诸病源候论作“连”。
⑤ 得：诸病源候论此下有“病”字。
⑥ 若：诸病源候论作“苦”。

带五色俱下候

带下病者，由劳伤血气，损动冲脉任脉，致令其血与秽液兼带而下也。冲任之脉，为经脉之海，经血之行，内荣五藏；五藏之色，随藏不同；伤损经血，或冷或热，而五藏俱虚损者，故其色随秽液而下，为带五色俱下。

带下青候

此由劳伤血气，损动冲脉任脉。冲任之脉，皆起于胞内，为经脉之海。手太阳小肠之经也，手少阴心之经也，此二经主下为月水。若经脉伤损，冲任气虚，不能约制经血，则与秽液相兼而成带下。然五脏皆禀血气，其色则随藏而不同。肝藏之色青，带下青者，是肝藏虚损，故带下而挟青色。

带下黄候

劳伤血气，损动冲脉任脉。冲任之脉，皆起于胞内，为经脉之海。手太阳小肠之经也，手少阴心之经也，此二经，主下为月水。若经脉伤损，冲任气虚，不能约制经血，则血与秽液相兼而成带下。然五藏皆禀血气，其色则随藏不同。脾藏之色黄，带下黄者，是脾藏虚损，故带下而挟黄色。

带下赤候

劳伤血气，损动冲脉任脉。冲任之脉，皆起胞内，为经脉之海。手太阳小肠之经也，手少阴心之经也，此二经主下为月水。若经脉伤损，冲任气虚，不能约制经血，则与秽液相兼而成带下。然五脏皆禀血气，其色则随脏不同。心脏之色赤，带下赤者，是心脏虚损，故带下而挟赤色。

带下白候

劳伤血气，损动冲脉任脉。冲任之脉，皆起于胞内，为经脉之海。手太阳小肠之经也，手少阴心之经也，此二经主下为月水。若经脉伤损，冲任气虚，不能约制经血，则血与秽液相兼而成带下。然五脏皆禀血气，其色则随脏不同。肺脏之色白，带下白者，肺脏虚损，故带下而挟白色也。

带下黑候

劳伤血气，损动冲脉任脉。冲任之脉，皆起于胞内，为经脉之海。手太阳小肠之经也，手少阴心之经也，此二经主下为月水。若经脉伤损，冲任气虚，不能约制经血，则血与秽液相兼而成带下。然五脏皆禀血气，其色则随脏不同。肾脏之色黑，带下黑者，是肾脏虚损，故带下而挟黑色也。

带下月水不利候

带下之病，由劳伤血气，损动冲脉任脉。冲任之脉，起于胞内，为经脉之海。经血伤损，故血与秽液相兼而成带下。带下输泻则脏虚，而重被风冷乘之，入伤手太阳、少阴之经，则使月水不利。所以尔者，手太阳小肠之经也，为腑主表，手少阴心之经也，为脏主里，此二经共合其经血，上为乳汁，下为月水。血性得寒则涩，既为风冷所乘，故带下而血涩，所以月水不利也。

带下月水不通候

带下之病，由劳伤血气，损动冲脉任脉。冲脉任脉，起于胞内，为经脉之海。经血伤损，故血与秽液相兼而成带下。带下输泻则藏虚，而重被风冷乘之，入伤手太阳、少阴之经，则使月水不通。所以尔者，手太阳小肠之经也，为腑主表，手少阴心之经也，为脏主里，此二经共合其经血，上为乳汁，下为月水。血性得寒则涩，既为风冷所乘，冷气沉积，故血结壅，所以带下月水不通。凡月水不通，血结积聚，变成血瘕，血瘕亦变面目净[1]肿也。

---

[1] 净：诸病源候论作“浮”。

漏下青候

劳伤血气，冲脉任脉虚损。冲任之脉，皆起于胞内，为经脉之海。手太阳小肠之经也，手少阴心之经也，此二经主下为月水。伤损经血，冲任之气虚，故血非时而下，淋沥不断，而成漏下。五脏皆禀血气，肝藏之色青，漏下青者，是肝脏之虚损，故漏下而挟青色也。

漏下黄候

劳伤血气，冲任之脉，皆起于胞内，为经脉之海。手太阳小肠之经也，手少阴心之经也，此二经主下为月水。伤损经血，冲任之气虚，故血非时而下，淋沥不断，而成漏下。五藏皆禀血气，脾脏之色黄，漏下黄者，是脾脏之虚损，故漏下而挟黄色也。

漏下赤候

劳伤血气，冲脉任脉，皆起于胞内，为经脉之海。手太阳小肠之经也，手少阴心之经也，此二经者，主下为月水。伤损经血，冲任之气虚，故血非时而下，淋沥不止，而成漏下。五脏皆禀血气，心脏之色赤，漏下赤者，是心脏之虚损，故漏下而挟赤色也。

漏下白候

劳伤血气，冲任之脉，皆起于胞内，为经脉之海。手太阳小肠之①经、主下为月水。伤损经血，冲任之气虚，故血非时而下，淋沥不断，而成漏下。五藏皆禀血气，肺藏之色白，漏下白者，是肺藏之虚损，故漏下而挟白色也。

漏下黑候

劳伤血气，冲任之脉，皆起于胞内，为经脉之海。手太阳小肠之经也，手少阴心之经也，此二经主下为月水。伤损经血，冲任之气虚，故血非时而下，淋沥不断，而成漏下。五藏皆禀血气，肾藏之色黑，漏下黑者，是肾脏之虚损，故漏下而挟黑色也。

崩中漏下五色候

崩中之病，是劳伤冲任之脉。冲任之脉，起于胞内，为经脉之海。劳伤过度，冲任气虚，不能统制经血，故忽然崩下，谓之崩中。而有瘀血在内，遂淋沥不断，谓之漏下。漏下不止，致损于五藏，五藏之色，随藏不同，因虚而五色与血俱下，其状白者如涕，赤者如红汁，黄者如烂瓜汁，青者如蓝色，黑者如乾血色，相杂杂②而下也。

带下三十六疾候

诸方说三十六疾者，是十二癥、九痛、七害、五伤、三固，谓之三十六疾也。十二癥者，是所下之物，一者如膏，二者如青血，三者如紫汁，四者如赤皮，五者如脓痂，六者如豆汁，七者如葵羹，八者如凝血，九者如清血，血似水，十者如米汁，十一者如月浣，十二者经度不应期也。九痛者，一者阴中痛伤，二者阴中淋痛，三者小便即痛，四者寒冷痛，五者月水来腹痛，六者气满并痛，七者汁出阴中如虫啮痛，八者胁下皮痛，九者腰痛。七害者，一者害食，二者害气，三者害冷，四者害劳，五者害房，六者害妊，七者害睡。五伤者，一者穷孔痛，二者中寒热痛，三者小腹急牢痛，四者藏不仁，五者子门不正引背痛。三固者，一者月水闭塞不通，其馀二回③者，文阙不载。而张仲景所说三十六种疾，皆由子藏冷热劳损而挟带下，起于阴内，条目混漫，与诸方不同。但仲景义最玄深，非愚浅能解，恐其文虽异，其义理实同也。

瘀血候

此或月经否涩不通，或产后余秽未尽，

---

① 小肠之：诸病源候论作“少阴二”。
② 杂：诸病源候无此字。
③ 回：诸病源候论作“固”。

因而乘风取凉，为风冷所乘，血得冷则结成瘀也。血瘀在内，则时时体热面黄，瘀久不消，则变成积聚癥瘕也。

直指方

血　崩

素问云：阴虚阳搏谓之崩。此即血得热则宣流之意也。四物汤可以助阴，生料枳壳散可以抑阳，其间更以茯苓二陈汤和之，使阴阳两得其平，血自循于经络矣。若夫冲任不固，下元久虚，以致血无关锁，则用胶艾汤加当归、木香，咽下震灵丹为妙。

论崩中带下

下部出血不止，谓之崩中；秽液常流，谓之带下。崩中失血，多因冲任虚损，荣道受伤得之；冷带杂下，多因下焦不固，内挟风冷得之，是固然尔。然崩中者，投以当归、川芎、香附诸黑药之属，血暂止而终不止；带下者，投以熟艾、馀粮、母蛎、海螵蛸之类，带暂歇而终不歇，其故何哉？经曰：卫气者，所以温分肉，充皮肤，肥腠理，司开阖。卫气若虚，则分肉不温，皮肤不充，腠理不肥，而开阖失其司耳！况胃为血海，水液会焉。胃者，中央之土，又所以主肌肉而约血水也。卫气与胃气俱虚，则肌弱而肤空，血之与水不能约制，是以涓涓漏卮，休作无时而不暂停矣。然则封之止之，其可不加意于固卫厚脾之剂乎！此桂枝附子汤，以之固卫，见活人书。而人参、白术、茯苓、草果、丁香、木香，以之厚脾，二者俱不可阙也。虽然酒家嗜好炙爆，亦有协热而下血者，此则黄连丸辈所不可无。肺经脉微，亦主带下，此则草果、白术虽可燥水，亦须以阿胶佐之。若夫带之为患，出于风冷停宿，官桂、乾姜、细辛、白芷，先与散其寒邪，然后为之封固，所贵择之精而用之审云。应妇人大小产及诸下血新瘥，未得经久，遽触房事，皆作崩中漏下，二带之疾。又有月事久闭，才得一通下部为风邪所搏，致使败瘀出而未尽，亦作崩中漏下，黄水或粉红渗漏无时。其崩中下血不止者，震灵丹三粒，陈米并香附煎汤，食前送下。又方：人参、白术、炮乾姜、炒甘草、制半夏、缩砂、香附、木香等分，姜枣煎服。又方：圆白半夏，锉碎，以姜汁和面，捏饼包裹，炙令香熟，去面，取半夏末之，糯米稀糊圆，麻子大，每服五十丸，芎归汤、沉香降气汤各半，食空送下。此皆止血之胜药。

严氏济生方

带下论治

巢氏病源论妇人有三十六疾。所论三十六疾者，七癥、八瘕、九痛、十二带下是也。然所谓十二带下者，亦不显其证状，今人所患，惟赤白二带而已。推其所自，劳伤过度，冲任虚损，风冷据于胞络，此病所由生也。且妇人平居之时，血欲常多，气欲常少，方谓主气有原，百疾不生。傥或气倍于血，气倍生寒，血不化赤，遂成白带；气平血少，血少生热，血不化红①，遂成赤带；寒热交并，则赤白俱下。有室女或室②后虚损而有此疾者，皆令孕育不成，以致绝嗣。凡有是证，速宜治之。久而不治，令人面色黯黯，肌肉瘦瘠，腹胁胀满，攻刺疼痛，甚至足胫枯细，多苦逆冷，饮食不能食矣。诊其脉，

① 红：济生方作“经”。
② 室：济生方作“产”。

右手尺脉浮，浮为阳，阳绝者无子，苦足冷带下也。

崩漏论治

崩漏之疾，本乎一证，轻者谓之漏下，甚者谓之崩中。且平居妇人，经脉调适，冲任二脉，互相滋养，阴阳二气，不相偏胜，则月事以时下。傥若将理失宜，喜怒不节，疲极过度，大伤于肝。盖肝为血之府库，喜怒劳役，一或伤之，肝不能藏血于宫，宫不能传血于海，所以崩中漏下。漏下者，淋沥不断是也；崩中者，忽然暴下，乃漏证之甚者也。其状或如豚肝，或成五色，与血俱下，又或如泔涕，如烂瓜汁，又或如豆羹汁，如蓝靛色。至有黑如乾血相杂，亦有纯下瘀血者，此皆冲任虚损，喜怒劳役之过，致伤于肝而然也。久久不止，面黄肌瘦，虚烦口乾，脐腹冷痛，吐逆不食，四肢虚困，甚则为胀为肿。诊其脉，寸口脉弦而大，弦则为减，大则为芤，减则为寒，芤则为虚，寒虚相搏，其脉为革，主半产漏下。又尺寸脉虚者漏血，漏血脉浮者不可治。治之之法，调养冲任，镇注血海，血海温和，归于有用，内养百脉，外为月事，自无崩中漏下之患矣。

严氏济生续方

崩漏评治

崩漏之疾，本乎一证，然有轻重之别焉。轻者谓之漏下，漏下者，淋沥不断是也；重者谓之崩中，忽然暴下，乃漏证之甚者也。多因喜怒劳役，以至冲任虚损，阴阳互相胜负而然。若血下过多，真阴走耗，遂致头晕眼花，气乏怔忡，身体羸瘦，饮食减少，腹内冷疼，四肢无力，惊惕恐怖，此其证也。前方论治，有对论[1]服之而作效者，亦有试之而罔功者，非药之不应，乃由冲任极虚，血海极寒故尔。盖血缓则流畅，外为月事，内灌百脉，今既虚极，而又寒极，血寒则凝而不运，是以崩中不已，状如豚肝，或下五色，或与血俱下，或如泔涕，或如豆羹汁，或如蓝靛色，或纯下瘀血，此血寒之极所致。若以谓血热致崩，而用凉药误矣。每用岁丹作效，始进三五粒而未愈，再进十粒尤未愈，服至四五十粒差愈，服至百粒，方乃作效，此岁丹之力也。然岁丹之性，全恃火力，如水寒成冰，血寒成块，血得温则流散四肢，冰得日则烘消成水，血凝得丹而流畅，火之力也。大抵医者意也，以意医之，所以作效。傥或疑而未敢轻用，先进阳起石丸，服之二日未效，却进岁丹，庶无可疑者也。又有室女二七，天癸当至，亦有当至而未至者，近十八九左右方行者，有卒然暴下，亦有淋沥不止，有若崩漏者，却又不宜服前二药也，惟当以四物汤加香附子煎；血色鲜而不止者，挟热也，宜去熟地黄，加生地黄煎。临病之际，又在乎审处之。

管见大全良方

经脉不调证治

妇人月经不调，或前或后，或多或少，淋沥不止，或肢体倦怠，困乏少力，饮食无味，当服调补者，可与四物汤、熟乾地黄丸、内补当归丸、琥珀丸、胜金丸、当归建中汤、泽兰丸、益阴丹，可选而用之。

---

① 论：济生续方作“证”。

经血过多不止证治

经血过多，淋沥不止者，可与胶艾汤、温经汤、乌金散、益阴丹、泽兰丸、小白薇丸、内补当归丸、熟乾地黄丸。

崩漏下血过多眩晕证治

崩漏下血过多，头目昏眩，举头欲倒者，可与芎劳汤、胶艾汤、乌金散、琥珀丸、暖宫丸、大圣散、内补当归丸。若崩中败血连日不止者，滋血汤。

五色带下调[1]治

赤白带下，服诸药不瘥者，可服泽兰丸，兼服平补镇心丹、速效大圣散、温经汤、小白薇丸、紫石英丸。若白带不止，腹常冷痛者，可与暖宫丸、麝香鹿茸丸、黑锡丹、茴香丸、威喜丸、泽兰丸、正元散、来复丹。若带下五色者，可与益阴丹、滋血汤、伏龙肝散。

血海冷惫证治

血海冷惫者，可与暖宫丸、茴香丸、大圣散、黑锡丹、麝香鹿茸丸、内补当归丸、小白薇丸。若血海虚惫久冷，漏下赤白，五色不定，或如豆豉汁者，可与温经汤、伏龙肝散、四物汤。血海冷惫者，可与暖宫丸、茴香丸、大圣散、黑锡丹、麝香鹿茸丸、内补当归丸、小白薇丸，可选而用之。

月经不通证治

若月经不通，及室女月脉不行者，可与蒲黄散、逍遥散、大圣散、黑神散、琥珀泽兰丸、通真丸、活血丹、四物汤，甚者红花当归散，皆可选用。

妇人大全良方

调　经

月经序论

岐伯曰：女子七岁肾气盛，齿更发长；二七而天癸至，任脉通，太冲脉盛，月事以时下。天，谓天真之气降[2]；癸，谓壬癸[3]水，名故云天癸也。然冲为血海，任主胞胎，肾气全盛，二脉流通，经血渐盈，应时而下。所以谓之月事者，平和之气，常以三旬一见，以像月盈则亏也。若遇经脉[4]行时，最宜谨于将理，将理失宜，似产后一般受病，轻为宿疾，重可死矣。盖被惊则血气错乱，经脉斩然不行，逆于身则为血分劳瘵等疾。若其时劳力，则生虚热，变为疼痛之根。若恚怒则气逆，气逆则血逆，逆于腰腿，则遇经行时，腰腿痛重，过期即安也；逆于头腹、心肺、背胁、手足之间，则遇期行时，其证亦然。若怒极则伤肝，而有眼晕、胁痛、呕血、瘰疬、痈疡之病，加之经血渗漏于其间，遂成窍穴淋沥，无有已也。凡此之时，中风则病风，感冷则病冷，久而不愈，变证百出，不可言者，所谓犯时微若秋毫，感病重如山岳，可不畏哉！

精血篇 齐光禄大夫褚澄遗书

饮食五味，养髓骨肉肌肤毛发[5]。男子为阳，阳中必有阴，阴中之数八，故一八而阳精升，二八而阳精溢；女子为阴，阴中必有阳，阳之中[6]数七，故一七而阴血升，二七而阴血溢，皆饮食五味之实秀也。方其升也，智虑开明，齿牙更始，发黄者黑，筋弱者强，暨其溢也。凡充身体手足耳目之馀，

---

① 调：管见大全良方作“证”。
② 降：妇人良方无此字。
③ 癸：妇人良方此下有“之”字。
④ 脉：妇人良方无此字。
⑤ 髓骨肉肌肤毛发：妇人良方作“骨髓、肌肉、毛发”。
⑥ 之中：妇人良方作“中之”。

虽针芥之历，无有不下。凡子形肖父母者，以其精血尝于父母之身，无所不历也。是以父一肢废，则子一肢不肖其父，母一目亏，则子一目不肖其母。然雌鸟牝兽，无天癸而成胎，何也？鸟兽精血，往来尾间也。精未通，而御女以通其精，则五体有不满之处，异日有难状之疾；阴已痿，而思色以降其精，则精不出而内败，小便道① 涩而为淋。精已耗而复竭之，则大小便道② 牵疼，愈疼则欲大小便，愈便则愈疼。女人天癸既至，逾十年无男子合则不调，未逾十年，思男子合亦不调，不调则旧血不出，新血误行，或渍而入骨，或变而之③ 肿，或虽合而难子；合男子多则沥枯虚人，产乳④ 众则血枯杀人，观其精血，思过半矣。

产宝方序论

大率治病，先论其所主，男子调其气，女子调其血，气血⑤，人之神也，不可不谨调护。然妇人以血为基本，气血宣行，其神自清。所谓血室不蓄则气和，血凝结则木火相刑，月水如期，谓之月信。不然，血凝成孕，此乃调变之常。其血不来，则因风热伤于经血，故血不通，或外感风寒，内受邪热，脾胃虚弱，不能饮食，食既不充，荣卫抑遏，肌肤黄燥，面无光泽，时发寒热，腹胀作痛，难于子息；子藏冷热，久而劳损，必挟带下，便多淋沥，忽致崩漏。经云：腹中如块，忽聚忽散，其病乃癥；血涸不流而搏，腹胀，时作寒热，此乃成瘕。或先后爽期，虽通而或多或寡，究病之原，盖本于此。

王子亨方论

经者常候⑥，谓候其一身之阴阳愆伏，知其安危。故其来必以月，太过不及，皆为不调，过于阳则前期而来，过于阴则后时而至，其有乍多乍少，断绝不行，崩漏不止，亦⑦由阴阳衰盛⑧，寒热为邪，详说于下⑨。

儒门事亲

证妇人带下赤白错分寒热解

君子非好与昔人辨以要誉也。盖昔人有一误，流为千百世之祸者，苟不证其非，虽曰谦让，其如人命何如？精选圣惠方二十三卷，论妇人赤白带下云：妇人带下者，由劳神过度，损动经血，致令身虚，受于风冷，风冷入于脬络，传其血之所成也。又有巢氏内篇四十四卷，论任脉为经之海，其任之为病，女子则为带下。手太阳为小肠之经也，手少阴为心之经也。心为藏，主于里，小肠为府，主于表。二经之血，在于妇人，上为乳汁，下为月水，冲任之所统也。冲任之脉，既起于脬内，阴阳过度，则伤脬络，故风邪乘虚而入于脬中，损冲任之经，伤太阳少阳之血，致令脬络之间，秽与血相兼带而下，冷则多白，热则多赤，二家之说皆非也。夫治病当先识经络，灵也⑩十二经中，有是动之病，有所生之病，大经有十二，奇经有八脉，言十二经之外，复有此八道经脉也。十二经与八道经脉，通身往来，经络共二十道，上下流走，相贯周环，昼夜不息，与天同度。自手太阴肺经起，行阳二十五度，行阴亦二十五度，复会于手太阴肺经也。然此二十道经络，上下周流者，止一十九道耳。惟带脉起少腹侧季胁之端，乃章门穴是也；环身一周，无上下之源，络脬而过，如束脬⑪之于身。难经曰：带之为病，溶溶如坐水中。冲任者，是经脉之海也，循腹胁，夹脐傍，传

---

① 道：妇人良方无此字。
② 道：妇人良方无此字。
③ 之：妇人良方作“为”。
④ 乳：妇人良方无此字。
⑤ 血：妇人良方此下有“者”字。
⑥ 候：妇人良方此下有“也”字。
⑦ 亦：妇人良方作“皆”。
⑧ 盛：妇人良方此下有“所致”二字。
⑨ 寒热为邪详说于下：妇人良方无此八字。
⑩ 也：儒门事亲作“枢”。
⑪ 脬：儒门事亲作“带”。

流于气冲，属于带脉，络于督脉。督脉者，起于开[①]元穴。任脉者，女子任养胎孕之所，督脉乃是督领妇人经脉之海也。冲任督三脉，同起而异行，一源而三歧，皆络带脉。冲任督三脉，皆统于簪户，巡阴器，行廷孔溺孔上端。冲任督三脉，以带脉束之，因馀经上下往来，遗热于带脉之间，热者，血也。血积多月不流，火则从金之化，金曰从革而为白，乘少腹间冤热，白物满溢，随溲而下，绵绵不绝，多不痛也。或有痛者则壅碍，因塞[②]而成痛也。内经曰：少腹冤热，溲出白液。冤者，屈滞也。病非本经，为他经冤抑而成此疾也。冤，一作客；客，犹寄也。遗客热于少复[③]久不去，从金化而为白。设若赤白痢，赤者新积也，从心大；白者旧积也，从肺金。故赤白痢不可曲分寒热，止可分新旧而治之。假如痈疖，始赤血，次溃白脓，又岂为寒者哉？而病者未信也。此今之刘河间常言之矣。皆云寒多则白，以乾姜赤石脂桃花丸治痢，虽愈，后必生血疾；如白带下病，径以白芍药、乾姜，白带虽愈，则小溲必不利。治泻痢与治带下，皆不可骤用峻热之药燥之；燥之则内水涸，内水涸则必烦渴，烦渴则小溲不利，小溲不利则足肿面浮，渐至不治。内经曰：思想无穷，所愿不得，意淫于外，入房大甚，发为筋痿。淫衍白物，如精之状，男子因溲而下，女子绵绵而下。左传曰：少男或惑女，风落山之象，是为惑蛊之疾。其文三虫同皿曰蛊。乃是思慕色欲，内生后蚀，甚不可便用燥热之药攻之，渐至形削羸瘦脉大者，必死而不救。且赤白痢者，是邪热传于大肠，下广肠出赤白也；带下者，传于小肠，入脬经下赤白也。据此二证，皆可同治湿法治之，先以导水禹功泻讫，次以淡剂降心火，益肾水，下小溲，分水道，则自愈矣。顷顿丘一妇人，病带下连绵不绝，白物或来，已三载矣。命予脉之，诊其两手脉，俱滑大而有力，得六七至，常上热口乾眩运，时呕酢水，余知其实有寒痰在胸中，以瓜蒂散吐讫令[④]痰三二升，皆酢水也，间如黄涎，状如烂胶，次以浆粥养其胃气，又次用导水禹功以泻其下，然后以淡剂渗泄之药，利其水道，不数日而愈。余实悟内经中所云，上有病，下取之，下有病，上取之，又上者下之，下者上之。然有此法，亦不可偏热[⑤]，更宜详其虚实而用之。故知精选圣惠方带下风寒之言，与巢氏论中赤热白寒之说，正与难素相违，公[⑥]非敢妄论先贤，恐后学又后[⑦]不明，未免从之而行也。如其寡学之人，不察病人脉息，不究病人经脉，妄断寒热，信用群方暴热之药，一旦有失，虽悔何追？呜呼！人命一失，其复能生乎？赤白痢与赤白带下，皆不死人，内经惟肠澼便血，血温身热者死，赤白带下，白液白物，蛊病肾消，皆不能死人，有死者，药之误也。

治病百法

妇人月事沉滞

夫妇人月事沉滞，数月不行，肌肉不减，内经曰：此名为瘕为沉也。沉者，月事沉滞不行也。急宜服桃仁承气汤加当归，大作剂料服，不过三服立愈，后用四物汤补之，更可用宣明方槟榔丸。

血　崩

夫妇人年及四十以上，或悲哀太甚，内

① 开：儒门事亲作“关”。
② 塞：儒门事亲作“壅”。
③ 复：儒门事亲作“腹”。
④ 令：儒门事亲作“冷”。
⑤ 热：儒门事亲作“执”。
⑥ 公：儒门事亲作“予”。
⑦ 后：儒门事亲作“流”。

经曰：悲哀太甚则心系急，心系急则肺布叶举，而上焦不通，热气在中，故经血崩下。心系者，血山也。如久不愈，则面黄肌瘦，慎不可与燥热之药治之，岂不闻血得热而流散。先以黄连解毒汤，次以凉膈散、四物汤等药，治之而愈。四物者，是凉血也，乃妇人之仙药也，量虚实加减，以[1]消息用之。

经血暴下

夫妇人年及五十以上，经血暴下者，妇人经血，终于七七之数，数外暴下，内经曰：火主暴速，亦因暴喜暴怒，忧结惊恐之致然也。慎不可作冷病治之，如下峻热之药则死，止可用黄连解毒汤以清于上，更用连壳灰、宗毛灰以渗于下，然后用四物汤加玄胡散，凉血和经之药是也。

赤白带下

夫妇人赤白带下，或出白物如脂，可服导水丸、禹功散，或单用无忧散，量虚实加减。泻讫，次用桂苓丸、五苓散、葶苈木香散，同治湿治泻法治之，或用独圣散上涌亦可也。室女亦可。治法杂论此下云：室女白带下，可用茶调散吐之，吐讫，可服导水丸、禹功散泻之，次服葶苈木香散、四物汤、白术散之类则愈矣。治白带者，同泻湿法则是也。妇人有浊污水不止，亦同此法也。

月事不来

夫妇人月事不来，室女亦可[2]，内经曰：月事不来者，是胞脉闭也。胞脉者，属火而络于脬中，今气上迫肺，心气不得下通，故月事不来也。可用茶调散吐之，吐讫，可用玉烛散、当归散，或三和汤、桂苓白术散、柴胡饮子，量虚实选而用之。降心火，益肾水，开胃进食，分阴阳，利水道之药是也。慎勿服峻热之药，若服之则变成肺痿，骨蒸潮热，咳嗽咯脓，呕血[3]喘，小便涩滞，寝汗不已，渐至形瘦脉大，虽遇良医，亦成不救，呜呼！人之死者，岂为命耶！

十形三疗

血　　崩

孟官人母，年五十余，血崩一载，佥用泽兰丸、黑神散、保安丸、白薇散，补之不效。戴人见之曰：天癸已尽，本不当下血，盖血得热而流散，非寒也。夫女子血崩，多因大悲哭，悲甚则肺叶布，心系为之恐，血不禁而下崩。内经曰：阴虚阳搏之为崩。阴脉不足，阳脉有余，数则内崩，血乃下流。举世以虚损治之，莫有知其非者，可服火剂。火剂者，黄连解毒汤是也。次以拣香附子二两炒，白芍药二两焙，当归一两焙，三味同为细末，水调下，又服槟榔丸，不旬日而安。

妇人二阳病

一妇月事不行，寒热往来，口乾颊赤喜饮，旦暮闻咳一二声，诸医皆云经血不行，宜虻虫、水蛭、乾漆、硇砂、元青、红娘子、没药、血竭之类，唯戴人不然，曰：古方中虽有此法，奈病人服之，必脐腹发痛，饮食不进。乃命止药，饮食稍进。内经曰：二阳之病发心脾。心受之则血不流，故女子不月。既心受积热，宜抑火升水，流湿润燥，开胃诱[4]食，乃涌出痰一二升，下泄水五六行，湿水上下皆去，血气自然湍[5]流，月事不为水湿所碍，自依期而至矣。亦不用虻虫、水蛭之类有毒之药，如用之则月经纵来，小溲反闭，他证生矣。凡精血不足，当补之以食，

① 以：儒门事亲此下有“意”字。
② 可：儒门事亲作“同”。
③ 血：儒门事亲此下有“而”字。
④ 诱：儒门事亲作“进”。
⑤ 湍：儒门事亲作“沸”。

大忌有毒之药，偏胜而成夭阙。

月闭寒热

一妇年三十四岁，经水不行，寒热往来，面色痿黄，唇焦颊赤，时咳三二声，向者所服之药，黑神散、乌金丸、四物汤、烧肝散、鳖甲散、建中汤、宁肺散，针艾百千，病转剧，家人意倦，不欲求治。戴人悯之，先涌痰五六升，午前涌毕，午后食进，余证悉除。后三日复轻涌之，又去痰一二升，食益进；不数日，又下通经散，泻讫一二升后；数日，去死皮数重，小者如麸片，大者如苇膜，不一月，经水行，神气大康矣。

白　　带

息城李左衙之妻，病白带如水，窈漏中绵绵不绝，秽臭之气不可近，面黄食减，已三年矣。诸医皆云积冷，起石、硫黄、姜、附之药，重重燥补，污水转多，常如袍，日易数次；或用一药，以木炭十斤，置药在钳锅中，盐泥封固，三日三夜，炭火不绝，烧令通赤，名曰火龙丹，服至数升，污水弥甚；炳艾烧针，三年之间，不可胜数。戴人断之曰：此带浊水，本热乘太阳经，其寒水不禁固[1]，故如此也。夫水自高而趋下，宜先绝其上源，乃涌痰水二三升，次日下沃水十余行，三遍，汗出周身，至明旦，病人云：污已不下矣。次用寒凉之剂，服及半载，产一子。内经曰：少腹冤热，溲出白液，带之为病，溶溶然若坐水中。故治带下同治湿法。泻痢，皆宜逐水利小溲，勿以赤为热，白为寒，令[2]代刘河间书中言之详矣。

杂记九门

误中寒凉经闭

一妇人年二十馀岁，病经闭不行，寒热往来，咳嗽潮热，庸医禁切，无物可食。一日当暑出门，忽见卖凉粉者，以冰水麻[3]饮，大为一餐，顿觉神清骨健，数月经水自下。

东垣试效方

经闭不行有三

阴阳别论云：二阳之病发心脾，有不得隐曲，女子不月，其传为风消、为息贲者，死不治。妇人脾胃久虚，或形羸，气血俱衰，而致经水断绝不行，或病中消，胃热善食渐瘦，津液不生。夫经者，血脉津液所化，津液既绝，为热所烁，肌肉消瘦，时见渴躁，血海枯竭，病名曰血枯经绝，宜泻胃之燥热，补益气血，经自行矣。此证或经适行而有子，子不安为胎病者有矣。或心包脉洪数躁作，时见大便秘涩，小便虽清不利，而经水闭绝不行，此乃血海乾枯，宜调血脉，除包络中火邪，而经自行矣。内经所谓小肠移热于大肠，为痞瘕、为沉，月[4]涩不利，则月事沉滞而不利，故云为痞瘕，为沉也。或因劳心，心火上行，月事不来，安心补[5]血泻火，经自行矣。故内经云：月事不来者，胞脉闭也。胞脉者，属心而络于胞中，今气上迫肺，心气不得下，故月事不来也。

经闭治验

裴泽之之夫人，病寒热而月事不至者数

1　禁固：儒门事亲作“可胜”。
2　令：儒门事亲作“今”。
3　麻：儒门事亲作“和”。
4　月：东垣试效方同。兰室秘藏作“脉”
5　补：东垣试效方同。兰室秘藏作“和”

年矣，已加喘嗽，医者率以蛤蚧、桂、附等投之。曰：不然。夫人病阴，为阳所搏，温剂太过，故无益而反害，投以凉血和血之药，则经行矣。已而果然。

经漏不止有三

阴阳别论云：阴虚阳搏谓之崩。妇人脾胃虚损，致命门脉沉细而数疾，或沉弦而洪大有力，寸关脉亦然，皆由脾胃有亏，下陷于肾，与相火相合，湿热下迫，经漏不止，其色紫黑，如夏月腐肉之臭；中有白带者，脉必弦细，寒作于中；中有赤带者，其脉洪数疾，热明矣，必腰痛，或脐下痛。临经欲行，先见寒热往来，两胁急缩，兼脾胃证出见，或四肢困热，心烦不得眠卧，心下急，宜大补脾胃，而升举血气，可一服而愈。或人故贵脱势，人事疏少，或先富后贫，心气不足，其火大炽，旺于血脉之中，又致脾胃饮食失节，火乘其中，形质肌肉容颜似不病者，此心病者不行于诊，故脾胃饮食不调，其证显矣。而经水不时而下，或适来适断，暴下不止，治当先说恶死之言，劝谕令拒，死而心不动，以大补气血之药，举养脾胃，微加镇坠心火之药，治其心，补阴泻阳，经自止矣。痿论云：悲哀大甚，则胞络绝，则阳气内动，发则心下崩，数溲血也。故本病曰大经空虚，发则肌痹，传为脉痿，此之谓也。

崩漏治验

宣德侯经历之家人，病崩漏，医莫能效。切脉，且以纸疏其证，至四十馀种为药疗之，明日而二十四证减，前后五六日良愈，侯厚谢而去。凡治设施，皆此类也。

澹寮方

女子二七而天癸至，任脉通，大冲[1]盛，月水以时下，故有子。丈夫二八肾气盛，天癸至，精气溢[2]，阴阳和，故有子。年老有子者，气脉当通，肾气有馀也。有男子不过尽八八，女子不过七七，而天地精气竭矣，过此而有子，寿不过天癸之数也。医说。妇人冲任之脉起胞中，为经之海，手太阳小肠之经也，手少阴心之经也，二经为表里，主下月水。月水来如期，谓之月信，其不来者，缘风冷伤本经，故血结在内不通也。或曾经唾血，或吐血，致血枯，或醉以入室，劳伤肝气，肝藏血，血竭于内，俱令月水不通。又胃气虚，不能消化水谷，使津液不生血气，亦令月水不通，其候肠中鸣是也。但益津液，则经血自下。此说极有理，恐亦当益胃气也。久不通者，血结为块，若脾胃虚弱，则变为水肿，土不胜水故也。其月水来而断者，由劳伤经脉，冲任气虚，不能制经血也。东号娄居中食治通说。

医方大成

妇人调经众疾论

夫女子十四则月水行，男子十六则阳精溢，此皆合乎阴阳之数，各及其时。故男子之精气宜盛，女子之月水宜调。调经之道，贵乎耗其气，以行其血，血盛气衰，是谓之从，从则百病不生，孕育无损矣。且妇人之病，四时所感，六淫七情所伤，悉与男子治法一同，惟胎前产后、七癥八瘕、崩漏带下之证为异，故别贮方。究其所因，多由月水

(1) 大冲：内经素问上古天真论作“太冲脉”。
(2) 溢：内经素问上古天真论此下有“泻”字。

不调，变生诸证。大概妇人之疾，以经候如期为安，或有愆期，当审其冷热虚实而调之。先期而行者，血热故也，法当清之；过期而行者，血寒故也，法当温之。然又不可不察其有无外邪为之寒热，而后投药。且经行之际，与产后一般，将理失宜，为病不浅。若被惊则血气错乱，经脉斩然不行，逆于上则从鼻口中出，逆于身则为血分劳瘵之疾；若其时劳力太过，则生虚热，变为疼痛之根；若恚怒则气逆，气逆则血逆，逆于腰腿、心腹、背胁之间，遇经行时则痛而重著，过期又安；若怒极而伤于肝，则又有眼晕呕吐之证，加之经脉渗漏于其间，遂成窍穴淋沥不已。凡此之时，中风则病风，感冷则病冷，久而不治，崩漏带下，七癥八瘕，可立而待。若能治病于未然，当以调经为先，故首论之。各备诸方，依次于后。

永类钤方

月水不断证治

妇人冲任之脉，为经脉之海。手太阳小肠之经，手少阴心之经，此二经为表里，上为乳汁，下为月水。若劳伤经脉，冲任气虚，不能制经血，令月水不断。若时止时行，腹痛，脉沉细，此寒热邪气客于胞中，非因虚弱也。

崩暴下血不止

妇人崩中者，六淫七情，伤损经脉，冲任血气俱虚，不能约制也。然有冷热虚实形色之异。若伤足厥阴肝经，其色青如泥色；伤手少阴心经，其色赤如红津；伤手太阴肺经，其色白形如涕；伤足太阴脾经，其色黄如烂瓜；伤足少阴肾经，其色黑如鲜血。其风邪冷热之气，兼秽液与血，三者相兼而下，赤白相半，谓之赤白带，投熟艾、馀粮、牡蛎、海螵蛸可也。冲任伤损，脾虚卫弱，不能约制，其血暴下，谓之崩中，投芎、归、香附、黑药等止之可也。或非时血行，淋沥不断，名漏下。崩之中复有瘀血，时崩时止，谓之崩中漏下。所下五色，应前五藏。其治法，又当知卫气，所以温分肉，司开阖，而胃为血海，水液会焉，又所以主肌肉，而约血水也。卫气与胃气俱虚，则肌肤空弱，腠理不密，血之与水不能约制，其不止宜矣。必加意于固卫厚脾之剂，此活人桂枝附子汤可以固卫，人参、白术、茯苓可以厚脾，不可少也。若经候过多，遂至崩漏，色明如水下，得温则顺；甚者至于昏闷，其脉数疾小为顺；大甚者逆，此阴阳为热所乘，攻伤冲任，血得热则溢，阳伤于阴，令人下血，当补其阴。此冷热虚实，不可不分也。

玉机微义

论经闭不行

内经阴阳别论云：二阳之病发心脾，有不得隐曲，云云，已而果然。详见东垣试效方

要略曰：妇人之病，因虚积冷结气，为证经水断绝，至有历年。血寒积结胞门，寒伤经络，凝坚在上，呕吐涎唾，久成肺痈，形体损分，在中盘结，绕脐寒疝，或两胁疼痛，与脏相连，或结热中，瘕在关元，脉数无疮，经候不匀，冷阴掣痛，少腹恶寒，或引腰脊下根气街，云云。

谨按：良方言妇女月水不通，由劳伤血气，致令体虚，受风寒邪气，客于胞内，损冲任之脉，并手太阳、少阴二经，致胞络内

血绝不通，如已上病机，皆略之不议，且血病经闭，又岂止手太阳、少阴二经耶？然亦有不因寒热，或痰饮、积聚、疝瘕所致，如七情所动，其为气病，血从一也。况阴道常虚，不足者实多，宜玩血证门血属阴难成易亏论，及后丹溪先生等说。

论经水不调或紫或黑

丹溪曰：经水者，阴血也；阴必从阳，故其色红，禀火色也。血为气之配，气热则热，气寒则寒，气升则升，气降则降，气凝则凝，气滞则滞，气清则清，气浊则浊，上应于月，其行有常，名之曰经，为气之配，因气而行。成块者，气之凝也；将行而痛者，气之滞也；来后作痛者，气血俱虚也；色淡者，亦虚也，而有水混之也；错经妄行者，气之乱也；紫者，气之热也；黑者，热之甚也。今人但见其紫者、黑者、作痛者、成块者，率指为风冷乘之，而行温热之剂，祸不旋踵矣。良由病源论月水之病，皆曰风冷乘之，宜其温[1]习而成俗也。或曰：黑者，北方水之色也；紫者，黑之渐也，非冷而何？予曰：经云亢则害，承乃制。热甚者必兼水化，所以热则紫，甚则黑也。况妇人性热[2]而鄙，嗜欲加倍，藏府厥阳之火，无日不起，非热而何？若曰风冷，必须外得，设或有之，吾恐十百而一二也。

按：此论经病甚详，大抵不得率指为风冷所乘者，此由良方所言，世俗往往因之误人，故戒慎之也。然冷证，外邪初感入经，必痛或不痛者，久则郁而变热矣。且寒则凝，既行而紫黑，故非寒也。

论经漏不止

内经阴阳别论云：阴虚阳搏谓之崩，云云。肌痹，传为脉痿，此之谓也。详见东垣试效方。

良方论曰：妇人崩中，由藏府伤损，冲任血气俱虚故也。冲任为经脉之海，血气之行，外循经络，内荣藏府，若无伤损，则阴阳和平，而气血调适；若劳动过多，致藏府俱伤，而冲任之气虚，不能约制其经血，故忽然暴下。或由阴阳相搏，为热所乘，攻伤冲任，血得热则流散，甚者至于昏闷，其脉数疾小为顺，大甚者逆。

按：此备言经脉致病之因，本于藏府伤损，合前东垣所论，极言因热因虚，或悲哀七情等所致，病机殆无馀蕴矣。

脉　法

脉经曰：尺脉滑，血气实，妇人经脉不利。少阴脉弱而微，微则少血；少阴脉滑而数者，阴中则生疮。寸口脉浮而弱，浮则为虚，弱则无血。脉来至状如琴弦，若少腹痛，主月水不利，孔窍生疮。肝脉沉，主月水不利，腰腹痛。尺脉来而断绝者，月水不利。寸关调如故，而尺脉绝不至者，月水不利，当患小腹引腰痛，气滞上攻胸臆也。经不通，绕脐寒疝痛，其脉沉紧，此由寒气客于血室，血凝不行，结积血为气所冲，新血与故血相搏，故痛。漏血下赤白，脉迟者、脉小虚滑者生，急疾者、大紧实数者死。暴崩下血，寸口脉微迟，尺脉微弦，微迟为寒在上焦，但吐尔；今尺脉微弦，如此即小腹痛引腰脊痛者，必下血也。寸口弦而大，弦则为减，大则为芤，减则为寒，芤则为虚，寒虚相搏，脉则为革，妇人则半产漏下。尺脉急而弦大，风邪入少阴之经，女子漏自下赤。漏下赤白，日下血数斗，脉急疾者死，迟者生。尺寸脉虚者漏血，漏血脉浮，不可治也。

论赤白带下

机要云：赤者热入小肠，白者热入大肠，其本实热冤结于脉不能[3]，故为赤白带下也。冤，屈也、结也。屈滞而病热不散，先以十枣汤下之，后服苦楝丸，大玄胡散调下之，

---

(1) 温：玉机微义作“相”。
(2) 热：玉机微义作“执”。
(3) 能：玉机微义作“散”。

热去湿除，病自除也。

按：此正是论有馀之证也，论见下。

良方论云：带下起于风气寒热之所伤，或产后早起，不避风邪，风邪之气入于胞门，或中经脉，流转藏府，而发下血，名为带下。若伤足厥阴肝之经，其色青如泥；伤手少阴心之经，其色赤如红津；伤手太阴肺之经，其色白形如涕；伤足太阴脾之经，则其色黄如烂瓜；伤足少阴肾之经，则色黑如衄血，此其因也。

按：此言风气寒热之所伤诸藏致证，似言外邪。大抵此证多有本于阴虚阳竭，荣气不升，经脉凝泣，卫气下陷，精气累滞于下焦奇经之分，蕴积而成其病，或醉饱房劳，服食燥剂所致也。白物如涕之状，故言带者，亦病形也。经云：带脉为病而得名，而白者属气，赤属血。东垣举脉诀云：崩中日久为白带，漏下多时骨木枯。言崩中者，始病血崩，久则血少，复亡其阳，故白滑之物下流不止，此可见未得全拘于带脉矣。详病亦有湿痰流注于下焦，或肾肝阴淫之湿胜，或因惊恐，而木乘土位，浊液下流，或思慕为筋痿，内经所谓二阳之证发心脾是也。或馀经湿热，屈滞于少腹，小腹之下，而病本殊，则皆为气血虚损，荣卫之精气累滞而成，其病标一也。前人立论，殆尽病机，则治法无定。若戴人以带下得两手脉俱滑大而有力，乃上用宣去痰饮，下以导水丸泄湿热，继以淡剂渗之，此为泻实也。如其诸脉微细，或沉紧而涩，按之空虚，或洪大而涩，按之无力，正为元气不足，阴虚筋痿，虚极中寒等证，东垣有补阳调经固真等例，乃兼责虚也。丹溪先生治因湿痰下注，用海石、南星、椿根皮之类，较之前人下之而复吐，以提其气，或发中兼补，补中类[1]利，燥中兼升发，润中益气，温而兼收涩之例不同，盖病机有轻重浅深之异尔。

金匮方

妇人之病，因虚积冷结气，为诸经水断绝，至有历年，血寒积结胞门，寒伤经络，凝坚在上，呕吐涎唾，久成肺痈，形体损分，在中盘结绕脐寒疝，或两胁疼痛，与藏相连，或结热中，痛在关元，脉数无疮，肌若鱼鳞，时著男子，非止女身，在下未多，经候不匀，冷阴掣痛，少腹恶寒，或引腰脊，下根气街，气街[2]急痛，膝胫疼烦，奄忽眩冒，状如厥癫，或有忧惨，悲伤多嗔，此皆带下，非有鬼神。久则羸瘦，脉虚多寒，三十六病，千变万端，审脉阴阳，虚实紧弦，行其针药，治危得安，其虽同病，脉各异源，子当辨记，勿谓不然。

问曰：妇人年五十，所病下痢数十日不止，暮即发热，少腹里急，腹满，手掌烦热，唇口乾燥，何也？师曰：此病属带下。何以故？曾经半产，瘀血在少腹不去。何以知之？其证唇口乾燥，故知之。当以温经汤主之。

温经汤方：

吴茱萸三两　当归　芎藭　芍药各二两　人参　桂枝　阿胶　牡丹去心　生姜　甘草各二两　半夏半升　麦门冬一升，去心

右十二味，以水一斗，煮取三升，分温三服。亦主妇人少腹寒，久不受胎，兼取崩中去血，或月水来过多，及至期不来。

带下经水不利，小腹满痛，经一月再见者，土瓜根散主之。

土瓜根散方：阴癫肿亦主之。

土瓜根　芍药　桂枝　蛴虫各三分[3]

右四味，杵为散，酒服方寸匕，日三服。

寸口脉弦而大，弦则为减，大则为芤，

---

① 类：玉机微义作“兼”。

② 街：金匮作“冲”。

③ 分：金匮作“两”。

减则为寒，扎则为虚，寒虚相搏，此名曰革。妇人则半产漏下，旋覆花汤主之。

旋覆花汤方：

旋覆花三两　葱十四茎　新绛少许

右三味，以水三升，煮取一升，顿服之。

妇人陷经漏下，黑不解，胶姜汤主之。

臣忆等校诸本无胶姜汤方，想是前妊娠中胶艾汤。

妇人少腹漏，如敦状，小便微难而不渴，生后者，此为水与血并结在血室也，大黄甘遂汤主之。

大黄甘遂汤方：

大黄四两　三因方蒸　甘遂二两　三因方炮　阿胶二两　三因方炒

右三味，以水三升，煮取一升，顿服之，其血当下。　三因方右锉散，每服三钱，水一盏，煎七分，去滓，温服，其血当下。

妇人大全良方同。

妇人经水不利下，抵党汤主之。亦治男子膀胱漏急有瘀血者。

抵党汤方：

水蛭三十介，熬　虻虫三十[1]，熬，去翅足　桃仁二十介，去皮尖　大黄三两，酒浸

右四味，为末，以水五升，煮取三升，去滓，温服一升。　三因方抵当汤治妇人经水不利。水蛭锉，炒　虻虫去翅足。各炒、三十个　桃仁三十七介，炒，去皮尖　大黄蒸，三钱三字　右为粗末，每服四钱，水一盏半，煎七分，去滓，温服。血未利更服。亦治男子有瘀血膀胱胱痛。

妇人经水闭不利，藏坚癖不止，中有乾血，下白物，矾石丸主之。

矾石丸方：　三因方名矾石兑丸。

矾石三分，烧　杏仁一分　三因方去皮尖，炒

右二味，末之，炼蜜和丸枣核大，内藏中，剧者再内之。　三因方右研杏仁细，入矾灰，加少蜜，丸如枣大，绵裹内阴中，未知再作。

千金方

月水不通

桃仁汤：　治妇人月水不通方。

桃仁　朴消　牡丹皮　射干　土瓜根　黄芩各三两　芍药　大黄　柴胡各四两　牛膝　桂心各二两　水蛭　虻虫各七十枚

右十三味，㕮咀，以水九升，煮取二升半，去滓，分三服。　肘后方桃仁、牡丹皮、射干、牛膝、土菰根、芒消、黄芩各三两，芍药、大黄、柴胡、桂心各四两，水蛭、虻虫各七枚，十三物以水九升，煮取二升，分三服，则甚妙。

乾姜圆：　治妇人寒热羸瘦，酸消怠惰，胸中支满，肩背脊重痛，腹里坚满积聚，或痛不可忍，引腰小腹痛，四肢烦疼，手足厥逆，寒至肘膝，或烦满，手足虚热，意欲投水中，百节尽痛，心下常苦恶痛，时寒时热，恶心，涎唾喜出，每爱咸酸甜苦之物，身体或如鸡皮，月经不通，大小便苦难，食不生肌。

乾姜　芎藭　茯苓　消石　杏仁　水蛭　虻虫　桃仁　蛴螬　蜚虫各一两　柴胡　芍药　人参　大黄　蜀椒　当归各二两

右十六味为末，蜜和丸，如梧子，空心饮下三丸，不知，加至十丸。千金翼方以疗妇人瘕结胁肋下疾。

乾漆汤：　治月水不通，小腹坚痛不得近方。

乾漆千金翼方熬　蒌蕖　芍药　细辛　甘草翼方炙　附子各一两　翼方一枚，炮，去皮　当归　桂心　芒消　黄芩各二两　大黄三两　翼方已上五味各一两　吴茱萸一升

右十二味，㕮咀，以清酒一斗，浸一宿，煮取三升，去滓，内消烊尽，分为三服，相

---

[1] 十：金匮此下有"枚"字。

去如一炊顷。

芒消汤：　治月经不通方。

芒消　丹砂末　当归　芍药　土瓜根　水蛭各二两　千金翼方无　大黄三两　桃仁一升　翼方去皮尖及双仁

右八味，㕮咀，以水九升，煮取三升，去滓，内丹砂、芒消，翼方烊令尽。分为三服。翼方此下云：服别相去一炊顷。

治月经不通，心腹绞痛欲死，通血止痛方：

当归　大黄　芍药各三两　吴茱萸　乾地黄　乾姜　芎藭　虻虫　水蛭各二两　细辛　甘草　桂心各一两　栀子十四枚　桃仁一升

右十四味，㕮咀，以水一斗五升，煮取五升，分为五服。一本有牛膝、麻子仁各三两。

桃仁汤：　治月经不通方。

桃仁一升　当归　土瓜根　大黄　水蛭　虻虫　芒消各二两　牛膝　麻子仁　桂心各三两

右十味，㕮咀，以水九升，煎取三升半，去滓，内消令烊，分为三服。肘后方无当归、麻子仁，用牡丹、射干、黄芩、芍药、柴胡各三两，为十三味。千金翼方无虻虫。

前胡牡丹汤：　治妇人盛实，有热在腹，月经瘀闭不通，及劳热、热病后，或因月经来得热不通方。

前胡　牡丹　玄参　桃仁　黄芩　射干　旋覆花　栝楼根　甘草各二两　芍药　茯苓　大黄　枳实各三两

右十三味，㕮咀，以水一斗，煮取三升，分为三服。

乾地黄当归圆：　治月水不通，或一月再来，或隔月不至，或多或少，或淋沥不断，或来而腰腹刺痛不可忍，四体嘘吸不欲食，心腹坚痛，有青黄黑色水下，或如清水，不欲行动，与体沉重，惟思眠卧，欲食酸物，虚乏黄瘦方。

乾地黄三两　当归　甘草各一两半　牛膝　芍药　乾姜　泽兰　人参　牡丹各一两六铢　丹参　蜀椒　白芷　黄芩　桑耳　桂心各一两　蠹虫四十枚　芎藭一两十八铢　桃仁二两　水蛭　虻虫各七十枚　蒲黄二合

右二十一味为末，蜜和丸，如梧子大，每月空心酒下寸[1]五丸，渐加至三十丸，以知为度。一本无。

牡丹圆：　治妇人女子诸病后，月经闭绝不通，及从少来不通，并新产后瘀血不消，服诸汤利血后，馀痰[2]未平，宜服之取平复方。

牡丹三两　芍药　玄参　桃仁　当归　桂心各二两　虻虫　水蛭各五十枚　蛴螬二十枚　瞿麦　芎藭　海藻各一两

右十二味为末，蜜和丸，如梧子大，酒下十五丸，加至二十丸。血盛者作散服方寸匕，腹中当转如沸，血自化成水去。如小便赤少，除桂心，用地肤子一两。

黄芩牡丹汤：　治女人从小至大，月经未尝来，颜色萎黄，气力衰少，饮食无味方。

黄芩　牡丹　桃仁　瞿麦　芎藭各二两　芍药　枳实　射干　海藻　大黄各三两　虻虫七十枚　水蛭五十枚　蛴螬十枚

右十三味，㕮咀，以水一斗，煮取三升，分三服。服两剂后，灸乳下一寸、黑员际各五十壮。

治月经不通方：

取葶苈一升，为末，蜜丸如弹子大，绵裹内阴中，入三寸。每丸一宿易之，有汁出止。

乾漆圆：　治月经不通，百疗不瘥方。

乾漆　土瓜根　射干　芍药各一两半　牡丹　牛膝　黄芩　桂心　吴茱萸　大黄　柴胡各一两六铢　桃仁　鳖甲各二两　蠹虫　蛴螬各四十枚　水蛭　虻虫各七十枚　大麻仁四合　乱发鸡子大二枚　庵茼子二合

右二十味为末，以蜜和为丸，每日酒下十五丸，梧子大，渐加至三十丸，日三，仍

① 寸：备急千金要方作“十”。
② 痰：备急千金要方作“疾”。

用后浸酒服前丸药。

浸酒方：

大麻子三升　庵茼子二升　桃仁一升　灶屋炲煤四两　土瓜根　射干各六两　牛膝八两　桂心四两

右八味，咬咀，以清酒三斗，绢袋盛药浸五宿，以一盏下前丸药甚良，或单服之亦好。

当归圆：　治女人脐下癥结刺痛，如虫所啮，及如锥刀所刺，或赤白带下十二疾，腰背疼痛，月水或在月前，或在月后。

当归　葶苈　附子　吴茱萸　大黄各二两　黄芩　桂心　乾姜　牡丹　芎藭各一两半　细辛　秦椒　柴胡　厚朴各一两六铢　牡蒙一方无　甘草各一两　虻虫　水蛭各五十枚

右十八味为末，蜜和丸如梧子大，空心酒下十五丸，日再。有胎勿服之。

鳖甲丸：　治女人小腹中积聚，大如七八寸盘面，上下周流，痛不可忍，手足苦冷，咳噫腥臭，两胁热如火炙，玉门冷如风吹，经水不通，或在月前，或在月后，服之三十日便瘥，有孕。此是河内太守魏夫人方。

鳖甲　桂心各一两半　蜂房半两　玄参　蜀椒　细辛　人参　苦参　丹参　沙参　吴茱萸各十八铢　蜚虫　水蛭　乾姜　牡丹　附子　皂荚　当归　芍药　甘草　防葵各一两　蛴螬二十枚　虻虫　大黄各一两六铢

右二十四味为末，蜜和丸如梧子大，酒下七丸，日三，稍加之，以知为度。

又方：　治妇人因产后虚冷，坚结积在腹内，月经往来不时，苦腹胀满，绕脐下痛引腰背，手足烦，或冷热，心闷不欲食。

鳖甲一两半　乾姜　赤石脂　丹参　禹馀粮　当归　白芷一方用术　乾地黄各一两六铢　代赭　甘草　鹿茸　乌贼骨　僵蚕各十八铢　桂心　细辛　蜀椒　附子各一两

右十七味，末，蜜和丸如梧子大，空心酒下五丸，加至十丸。

禹馀粮丸：　治妇人产后，积冷坚癖方。

禹馀粮　乌贼骨　吴茱萸　桂心　蜀椒各二两半　当归　白术　细辛　乾地黄　人参　芍药　芎藭　前胡各一两六铢　乾姜三两　矾石六铢　白薇　紫苑　黄芩各十八铢　蜚虫一两

右十九味为末，蜜和丸，如梧子，空心酒若饮下二十丸，日二，不知则加之。

牡蒙丸：　治妇人产后十二癥病，带下无子，皆是冷风寒气，或产后未满百日，胞胳恶血未尽，便利于悬圊上，及久坐，湿寒入胞里，结在小腹，牢痛为之积聚，小如鸡子，大者如拳，按之跳手隐隐然，或如虫啮，或如针刺，气时抢心，两胁支满，不能食，饮食不消化，上下通流，或守胃管，痛连玉门背膊，呕逆短气汗出，少腹苦寒，胞中创，咳引阴痛，小便自出，子门不正，令人无子，腰胯疼痛，四肢沉重淫躍，一身尽肿，乍来乍去，大便不利，小便淋沥，或月经不通，或下如腐肉，青黄赤白黑等如豆汁，梦想不祥方。亦名紫盖丸。

牡蒙　厚朴　消石　前胡　乾姜　蜚虫　牡丹　蜀椒　黄芩　桔梗　茯苓　细辛　葶苈　人参　芎藭　吴茱萸　桂心各十八铢　大黄二两半　附子一两六铢　当归半两

右二十味为末，蜜和，更捣万杵，丸如梧子大，空心酒服三丸，日三，不知则加之至五六丸。下赤白青黄物如鱼子者，病根出矣。

治月经不通，结成癥瘕如石，腹大骨立，宜此破血下癥方：

大黄　消石各六两　千金翼方熬令沸定　巴豆翼方二十枚，去皮心，熬　蜀椒各一两　翼方去目闭口，汗　代赭翼方二两　柴胡熬变色　水蛭　丹参熬令紫色　土瓜根各三两　乾漆翼方熬　芎藭　乾姜　虻虫翼方去翅足，熬　茯苓各二两

右十四味为末，巴豆别研，蜜和丸如梧子，空心酒服二丸，翼方三丸。未知加至五丸，日再服。翼方无柴胡、水蛭、丹参、土瓜根。

大虻虫丸：　治月经不通六七年，或肿满气逆，腹胀瘕痛，宜服此数有神验方。

虻虫 四百枚 千金翼方去翅足，熬 蛴螬 一升 翼方熬 乾地黄 牡丹 乾漆 翼方熬 芍药 牛膝 土瓜根 桂心 各四两 吴茱萸 翼方二两 桃仁 翼方去皮尖双仁 黄芩 牡蒙 各三两 茯苓 海藻 各五两 水蛭 三百枚 翼方熬 芒消 一两 人参 一两半 葶苈 五合 翼方熬令紫色

右十九味为末， 翼方别捣桃仁、葶苈如脂。蜜和丸如梧子大，每日空心，酒下七丸，不知加之，日三服。 千金翼无芒消、人参。

桂心酒： 治月经不通，结成癥瘕方。

桂心 牡丹 芍药 牛膝 乾漆 土瓜根 牡蒙 各四两 吴茱萸 一升 大黄 三两 黄芩 乾姜 各二两 虻虫 二百枚 蜚虫 蛴螬 水蛭 各七十枚 乱发灰 细辛 各一两 僵蚕 五十枚 大麻仁 灶突墨 三升 乾地黄 六两 虎杖根 鳖甲 各五两 庵茼子 二升

右二十四味，㕮咀，以酒四斗，分两瓮，浸之七日，并一瓮盛，搅令调，还分作两瓮，初服二合，日二，加至三四合。

治月经闭不通，结瘕，腹大如瓮，短气欲死方：

虎杖根 百斤，去头去土，暴乾，切 土瓜根 牛膝 各取汁二斗

右三味，㕮咀，以水一斛，浸虎杖根一宿，明旦煎取二斗，内土瓜、牛膝汁，搅令调匀，煎令如饧，每以酒服一合，日再夜一，宿血当下。若病去但[1]服。 千金翼方同。

桃仁煎： 治带下经闭不通方。

桃仁 千金翼方去皮尖及双仁。王氏集验方一两 虻虫 各一升 翼方去翅足，熬。集验方半两 朴消 五两 集验方一两 大黄 六两 集验方一两

右四味为末，别治桃仁， 翼方别捣桃仁如膏。以醇苦酒四升，内铜铛中，炭火煎取二升，下大黄、桃仁、虻虫等，搅勿住手，当欲可丸，下朴消， 翼方煎减一升，内药三枚之，又减一升，内朴消。更搅勿住手，良久出之，可丸乃止。取一丸如鸡子黄，投酒中 翼方投一升美酒中。预一宿，勿食服之，至晡时，下如大豆汁，或如鸡肝凝血虾蟆子，或如膏，此是病下也。 妇人大全良方治月水不调，阻滞不通。大黄 炮 朴消 桃仁 去皮尖双仁，麸炒。各二两 虻虫 一两，去足翅、炒黑用 右为细末，用醋五升，入银石器内，慢火熬成膏，可圆，圆如梧桐子大，当日晚不须吃食，五更初，以温酒吞下一圆，至明日午际，取下如赤豆汁，或似鸡肝虾蟆衣。其病下了，即一圆分作二服，未下再服，候鲜红即住服，仍以调气汤散补之。 永类钤方千金桃仁煎，治血积癥瘕，月水不行。大黄 朴消 桃仁 制炒。各二两 虻虫 一两，去足翅，炒黑 右细末，醋二升半，银石器中慢火熬膏，却入大黄、桃仁、虻虫末，不住搅，度可丸却入朴消，再搅良久出之，丸如梧子大，五更初，温酒下五丸，至日午取下如赤豆汁，鸡肝虾蟆衣样，候鲜红住服，仍以调气药补之。

治月经不通，脐下坚结，大如杯升，发热往来，下痢羸瘦，此为气瘕， 一作血瘕。若生肉癥， 王氏集验方肉瘕。不可为也，疗之之方：

生地黄 三十斤，取汁 乾漆 一斤，为末

右二味，以漆末内地黄汁中，微火煎，令可丸，每服酒下如梧子大三丸，集验方三五丸。不知加之，常以食后服。 肘后方同 产宝疗经脉不通，脐下结硬，发热下痢黄瘦，此血瘕也，生肉癥方。地黄 五斤[2]，□汁 乾漆 十分，熬 酒为煮，或作丸，空腹酒下十五丸。

治月经不通，甚极闭塞方：

牛膝 一斤 麻子 三升，蒸 土瓜根 三两 桃仁 二升 千金翼方熬，去皮尖双仁

右四味，㕮咀，以好酒一斗五升，浸五宿，一服五合，渐加至一升，日三， 翼方日一服。能多益佳。

牡蛎丸： 治经闭不通，不欲饮食方。

牡蛎 四两 千金翼方熬，一两 大黄 一斤 柴胡 五两 乾姜 三两 芎藭 茯苓 各二两半 翼方三两半 蜀椒 十两 翼方去目及闭口者 葶苈子 翼方二两，熬令紫色，别捣 芒消 翼方五两 杏仁 各五合 翼方别捣如膏 水蛭 翼方熬 虻虫 各半两 翼方熬，去翅足 桃仁 七十枚 翼

(1) 但：备急千金要方作“止”。
(2) 斤：此下脱字，按文义疑作“取”。

方去皮尖双仁、熬，别捣如膏

右十三味为末，蜜丸 翼方和前件葶苈、桃仁、杏仁等脂、炼蜜和为丸。如梧子大，饮服七丸，日三。翼方日再

当归丸： 治腰腹痛，月水不通利方。

当归 芎藭 各四两 千金翼方二两 虻虫 乌头 丹参 乾漆 各一两 人参 牡蛎 土瓜根 水蛭 各二两 桃仁 五十枚

右十一味为末，以白蜜丸如梧子大，酒下三丸，日三服。

赤白带下崩中漏下

诸方说：三十六疾者，十二癥、九痛、七害、五伤、三痼不通是也。何谓十二癥？是所下之初[1]，一曰状如膏，二曰如黑血，三曰如紫汁，四曰如赤肉，五曰如脓痂，六曰如豆汁，七曰如葵羹，八曰如凝血，九曰如清血，血似水，十曰如米泔，十一曰如月浣，乍前乍却，十二曰经度不应期也。何谓九痛？一曰阴中痛伤，二曰阴中淋沥痛，三曰小便即痛，四曰[2]□冷痛，五曰经来即腹中痛，六曰气满痛，七曰汁出阴中，如有虫啮痛，八曰胁下分痛，九曰腰胯痛。何谓七害？一曰穷孔痛不利，二曰中寒热痛，三曰小腹急坚痛，四曰藏不仁，五曰子门不端引背痛，六曰月浣乍多乍少，七曰害吐。何谓五伤？一曰两胁支满痛，二曰心痛引胁，三曰气结不通，四曰邪思泄利，五曰前后痼寒。何谓三痼？一曰羸瘦不生肌肤，二曰绝产乳，三曰经水闭塞，病有异同，具治之方。

白垩丸： 治女人三十六疾方。又方见后。

白垩 龙骨 芍药 各十八铢 黄连 当归 茯苓 黄芩 瞿麦 白薇 石韦 甘草 牡蛎 细辛 附子 禹馀粮 白石脂 人参 乌贼骨 藁本 甘皮 大黄 已上各半两

右二十一味为末，蜜和丸如梧子大，空腹饮服十丸，日再，不知加之。二十日知，一月百病除。若十二癥、倍牡蛎、禹馀粮、乌贼骨、白石脂、龙骨；若九痛，倍黄连、白薇、甘草、当归；若七害，倍细辛、藁本、甘皮，加椒、茱萸各一两；若五伤，倍大黄、石韦、瞿麦；若三痼，倍人参，加赤石脂、矾石、巴戟天各半两。合药时随病增减之。

治女人腹中十二疾。一曰经水不时，二曰经来如清水，三曰经水不通，四曰不周时，五曰生不乳，六曰绝无子，七曰阴阳减少，八曰腹苦痛如刺，九曰阴中寒，十曰子门相引痛，十一曰经来冻如葵汁状，十二曰腰急痛。凡此十二病，得之时，因与夫卧起，月经不去，或卧湿冷地，及以冷水洗浴，当时取快，而后生百疾，或疮痍未瘥，便合阴阳，及起早作劳，衣单席薄，寒从下入方。

半夏 赤石脂 各一两六铢 蜀椒 乾姜 吴茱萸 当归 桂心 丹参 白薇 防风 各一两 藿芦 半两

右十一味为末，蜜和丸如梧子大，每日空心，酒服十丸，日三，不知稍加，以知为度。

白石脂丸： 治妇人三十六疾，胞中痛，漏下赤白方。

白石脂 乌贼骨 禹馀粮 牡蛎 各十八铢 赤石脂 乾地黄 乾姜 龙骨 桂心 石苇 白薇 细辛 芍药 黄连 附子 当归 黄芩 蜀椒 钟乳 白芷 芎藭 甘草 各半两

右二十二味为末，蜜和丸如梧子大，每日空心，酒下十五丸，日再。一方有黄柏半两。

小牛角鳃散： 治带下五贲。一曰热病下血，二曰寒热下血，三曰经脉未断，为房事则血漏，四曰经来举重，伤在[3]脉下血，五曰产后脏开经利，五贲之病，外实内虚方。

牛角鳃 一枚，烧令赤 千金翼方五枚 鹿茸 禹馀粮 当归 乾姜 续断 各二两 翼方三两 阿胶 三两 翼方炙 乌贼骨 龙骨 各一两 赤小豆 二升 翼方无鹿茸、乌贼骨、赤小豆。

---

1 初：备急千金要方作"物"

2 曰：此下脱字，备急千金要方作"寒"

3 在：备急千金要方作"任"

右十味，治下筛，空腹，以酒服方寸匕，日三。

龙骨散：　治淳下十二病绝产。一曰白带，二曰赤带，三曰经水不利，四曰阴胎，五曰子藏坚，六曰藏癖，七曰阴阳患痛，八曰内强，九曰腹寒，十曰藏闭，十一曰五藏酸痛，十二曰梦与鬼交，宜服之。淳[1]一本作腹下。

龙骨三两　黄柏　半夏　灶中黄土　桂心　乾姜各二两　石苇　滑石各一两　乌贼骨　代赭各四两　白僵蚕五枚

右十一味，治下筛，酒服方寸匕，日三。白多者，加乌贼骨、僵蚕各二两；赤多者，加代赭五两；小腹冷，加黄柏二两；子藏坚，加乾姜、桂心各二两。已上各随病增之。服药三月，有子即住药；药太过多，生两子，当审方取好药。寡妇、童女不可妄服。

治女人带下诸病方：

大黄蒸三斗米下　附子　茯苓　牡蒙　牡丹　桔梗　葶苈各三两　厚朴　芎藭　人参　当归　虻虫　蜀椒　吴茱萸　柴胡　乾姜　桂心各半两　细辛二两半

右十八味为末，蜜和丸如梧子大，每日空心，酒服二丸，不知加之，以腹中温温为度。一本有麻子三两，泽兰半两，而无蜀椒、葶苈。

治带下百病无子，服药十四日下血，二十日下长虫，及清黄汁出，三十日病除，五十日肥白方：

大黄破如豆粒，熬令黑色　柴胡　朴消各一斤　芎藭五两　乾姜　蜀椒各一升　茯苓如鸡子大一枚

右七味为末，蜜丸如梧子大，先食米饮服七丸，不知，加至十丸，以知为度。

治带下方：　妇人大全良方、永类钤方、玉机微义脉数者可用。

枸杞根一斤　微义一两　生地黄五斤　微义五两

右二味，咬咀，以酒一斗，煮取五升，分为三服，水煮亦得。微义右二味，酒煮一升至三合，作一服。

治妇人及女子赤白带方：

禹余粮　当归　芎藭各一两半　赤石脂　白石脂　阿胶　龙骨　石苇一两六铢　乌贼骨　黄柏　白蔹　黄芩一用黄连　续断　桑耳　牡蛎各一两

右十五味为末，蜜丸梧子大，空心饮下十五丸，日再，加至三十丸为度。

白马蹄丸：　治女人下焦寒冷成带，下赤白浣方。

白马蹄　鳖甲　鲤鱼甲　龟甲　蜀椒各一两　磁石　甘草　杜仲　蕳蘼　当归　续断　芎藭　禹余粮　桑耳　附子各二两

右十五味为末，蜜丸梧子大，以酒服十丸，加至三十丸，日三服。一本无龟甲。

白马毦散：　治带下方。下白者取白马毦，下赤者取赤马毦，随色取之。

白马毦二两　龟甲四两　鳖甲十八铢　牡蛎一两十八铢

右四味，治下筛，空心酒下方寸匕，日三服，加至一匕半。

治五色带下方：

服大豆紫汤[2]，日三服。方见产后。

又方：　烧马左蹄为末，以酒服方寸匕，日三服。

又方：　烧狗头和毛皮骨为末，以酒服方寸匕。　圣惠方治妇人赤白带下，久不止方。右取狗头，烧灰细研，每于空心及晚食前，以暖酒调下一钱。肘后方同。卫生易简方二钱匕，日二服。

又方：　煮甑带汁，服一杯良。

又方：　烧马蹄底护乾为末，以酒服方寸匕，日三。　圣惠方治妇人赤白带下，久不止方。右取马蹄护干烧灰，细研，每于空心及晚食前，以温酒调下一钱。

云母芎藭散：　卫公治五崩身瘦，咳逆烦闷少气，心下痛，面生疮，腰痛不可俯仰，阴中肿如有疮状，毛中痒时，痛与子藏相通，小便不利，常拘急，头眩，颈项急痛，手足

1　淳：备急千金要方此下有“下”字。
2　大豆紫汤：方见本书卷二百三十一妇人门二十六产后二。

热，气逆冲急，心烦不得卧，复[1]中急痛，食不下，吞醋噫苦，上下肠鸣，漏下赤白青黄黑汁，大臭，如胶污衣状，皆是内伤所致。中寒即下白，热即下赤，多饮即下黑，多食即下黄，多药即下青，或喜或恐[2]，心中常恐，或忧劳便发动，大恶风寒。

云母　芎藭　代赭　东门边木烧。各一两　白僵蚕　乌贼骨　白垩　猬皮各六铢　鳖甲一作龟甲　桂心　伏龙肝　生鲤鱼头各十铢

右十二味，治下筛，酒服方寸匕，日三夜一。一方有龙骨、乾葛。

慎火草散：　治崩中漏下，赤白青黑，腐臭不可近，令人面黑无颜色，皮骨相连，月经失度，往来无常，小腹弦急，或苦绞痛，上至心，两胁肿胀，食不生肌肤，令人偏枯，千金翼方令人倚坐。气息乏少，腰背痛连胁，翼方痛连两脚。不能久立，每嗜卧困懒。又方见后。

慎火草　白石脂　禹馀粮　鳖甲翼方炙　乾姜　细辛　当归　芎藭　石斛　芍药　牡蛎各二两　翼方熬　黄连翼方二两　蔷薇根皮　乾地黄各四两　熟艾翼方二两　桂心各一两

右十六味，治下筛，空腹酒服方寸匕，日三，稍加至二匕。若寒多者，加附子、椒；翼方用椒，当汗，去目闭口者。热多者，加知母、黄芩各一两；翼方加石斛两倍。白多者，加乾姜、白石脂；赤多者，翼方云一方有青黑。加心桂[3]、代赭各二两。

禹馀粮丸：　治崩中赤白不绝困笃方。

禹馀粮五两　白马蹄十两　千金翼方炙令黄　龙骨三两　鹿茸二两　翼方炙　乌贼鱼骨一两　翼方三两

右五味为末，蜜丸梧子大，以酒服二十丸，日再，翼方云：不知稍加至三十丸。以知为度。

圣惠方治妇人白崩，日夜不绝，将欲困笃。禹馀粮二两，烧，醋淬七遍　白马蹄二两，烧灰　龙骨一两　鹿茸二两，去毛，涂酥炙微黄　乌贼鱼骨一两，烧灰

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下[4]□十丸。

增损禹馀粮丸：　治女人劳损，因成崩中，状如月经，来去多不可禁止，积日不断，五藏空虚，失色黄瘦，崩竭暂止，少日复发，不耐动摇，小劳辄剧，治法且宜与汤，未宜与此丸也。发时服汤，减退即与此丸，若是疾久，可长与此方。

禹馀粮　龙骨　人参　桂心　紫石英　乌头　寄生　杜仲　五味子　远志各二两　泽泻　当归　石斛　苁蓉　乾姜各三两　蜀椒　牡蛎　甘草各一两

右十八味为末，蜜丸梧子大，空心酒下十丸，渐加至二十丸，日三服。

治女人白崩及痔病方：

槐耳　白蔹　艾叶　蒲黄　白芷各二[5]□　黄耆　人参　续断　当归　禹馀粮　橘皮　茯苓　乾地黄　猬皮各三两　牛角鰓四两　猪后悬蹄二十个　白马蹄四两，酒浸一宿，熬

右十七味为末，蜜丸，每日空心，酒下二十丸，日二，加之。

治妇人忽暴崩中，去血不断，或如鹅鸭肝者方：

小蓟根六两　当归　阿胶　续断　青竹茹　芎藭各三两　生地黄八两　地榆　釜月下土各四两，绢裹　马通一升，赤带用赤马，白带用白马

右十味，㕮咀，以水八升，和马通汁煮取三升，分三服。不止，频服三四剂：未全止，续服后丸方：

续断　甘草　地榆　鹿茸　小蓟根　丹参各十三[6]铢　乾地黄二两半　芎藭　赤石脂　阿胶　当归各一两半　柏子仁一两　集验作柏叶　龟甲　秦牛角鰓各三两，锉，熬令黑

右十四味为末，蜜丸梧子大，空心，以酒服十丸，日再，后稍加至三十丸。

治女人崩中去赤白方：

白马蹄五两　蒲黄　鹿茸　禹馀粮　白马鬃毛　小蓟根　白芷　续断各四两　人参　乾

---

① 复：备急千金要方作“腹”。
② 恐：备急千金要方作“怒”。
③ 心桂：备急千金要方作“桂心”。
④ 下：此下脱字，太平圣惠方作“三”。
⑤ 二：此下脱字，备急千金要方作“[illegible]”。
⑥ 十三：备急千金要方作“三十”。

地黄　柏子仁　乌贼骨　黄耆　茯苓　当归各三两　艾叶　苁蓉　伏龙肝各二两

右十八味为末，蜜丸如梧子大，空心饮服二十丸，日再，加至四十丸。

当归汤：　治崩中去血虚羸方。

当归　芎藭　黄芩　芍药　甘草各二两　生竹茹二升

右六味，㕮咀，以水一斗，煮竹茹，取六升，去滓，内诸药，煎取三升半，分三服。忌劳动嗔怒，禁百日房事。

治崩中，昼夜十数行，众医所不能瘥者方：

芎藭八两，㕮咀，以酒五升，煮取三升，产宝方二升分三服。不饮酒，水煮亦得。

治崩中下血，出血一斛，服之即断，或月经来过多，及过期不来者，服之亦佳方：

吴茱萸　当归各三两　芎藭　人参　芍药　牡丹　桂心　阿胶　生姜　甘草各二两　半夏八两　麦门冬一升

右十二味，㕮咀，以水一斗，煮取三升，分为三服。

治暴崩中，去血不止方：

牡蛎　兔骨各二两半，炙

右二味，治下筛，酒服方寸匕，日三。

治女人白崩方：

芎藭　桂心　阿胶　赤石脂　小蓟根各二两　乾地黄四两　千金翼方二两　伏龙肝如鸡子大，七枚

右七味，㕮咀，以酒六升，水四升，合煮取三升，去滓，内胶令烊尽，分三服，日三。千金翼方止六味，无伏龙肝。

伏龙肝汤：　治崩中，去赤白，或如豆汁方：

伏龙肝如弹丸，七枚　生地黄四升，一方五两　生姜五两　千金翼方一两　甘草翼方炙　艾叶　赤石脂　桂心各三两

右七味，㕮咀，以水一斗，煮取三升，分四服，日三夜一。

大牛角中人散：　治积冷崩中，去血不止，腰背痛，四肢沉重，虚极方。

牛角仁一枚，烧　续断　乾地黄　桑耳　白术　赤石脂　矾石千金翼方烧　乾姜　附子翼方炮，去皮　龙骨　当归各三两　人参一两　蒲黄翼方三两　防风　禹馀粮各二两　翼方三两

右十五味，治下筛，以温酒未食服方寸匕，日三，不知稍加。

治崩中去血积时不止，起死方：

肥羊肉三斤　乾姜　当归各三两　生地黄二升

右四味，㕮咀，以水二斗，煮羊肉，取一斗三升，下地黄汁及诸药，煮取三升，分四服，即断。尤宜羸瘦人服之。

生地黄汤：　治崩中漏下，日去数升方。

生地黄一斤　细辛三两

右二味，㕮咀，以水一斗，煮取六升，服七合，久服佳。

治崩中漏下，赤白不止，气虚竭方：

龟甲　牡蛎各三两

右二味，治下筛，酒服方寸匕，日三。

又方：　烧乱发，酒和服方寸匕，日三。

又方：

桑耳二两半　鹿茸十八铢

右二味，以醋五升渍，炙燥，渍尽为度，治下筛，服方寸匕，日三。

又方：　烧鹿角为末，酒服方寸匕，日三。

又方：　烧桃核为末，酒服方寸匕，日三。

又方：　地榆　知母

右二味，各指大长一尺者，㕮咀，以醋三升，东向灶中治极浓，去滓服之。

又方：　桑木中蝎屎烧灰，酒服方寸匕。

治崩中下血，羸瘦少气，千金翼方虚羸少力。调中补虚止血方：

泽兰　蜀椒二两六铢　藁本　柏子仁　山茱萸　厚朴各十六铢　乾地黄　牡蛎各一两半

十六：备急千金要方作"八"

代赭　桂心　防风　细辛　乾姜各一两　甘草　当归　芎藭各一两十八铢　芜荑半两

右十七味，治下筛，空心，温酒服方寸匕，日三，神良。一方加白芷、龙骨各十八铢，人参一两十八铢，为二十味。　翼方：泽兰熬，九分　蜀椒去目闭口者，汗，七分　代赭　藁本　桂心　细辛　乾姜　防风各一两　乾地黄　牡蛎熬。各一两半　柏子仁　厚朴炙。各三分　当归　芎藭　甘草炙。各七分　山茱萸　芜荑各半两　右一十七味，捣筛为末，炼蜜和丸如梧子，空腹酒服十丸，日三服，渐加至二十丸，神效。一方用白芷、龙骨各三分，人参七分，为二十味。

治崩中方：

白茅根三斤　千金翼方二斤　小蓟根五斤

右二味，咬咀，以水五斗，煎取四斗，翼方四升。稍稍服之。外台用酒煎。

丹参酒：　治崩中去血，及产馀疾方。

丹参　艾叶　地黄　忍冬　地榆各五斤

右五味，锉，先洗臼熟舂，以水渍三宿，出滓，煮取汁，以黍米一斛，炊饭酿酒，酒熟醉之，初服四合，后稍稍添之。千金翼方同。

牡丹皮汤：　治崩中血盛，并服三剂即瘥方。

牡丹皮　乾地黄　斛脉各三两　禹馀粮　艾叶　龙骨　柏叶　厚朴　白芷　伏龙肝　青竹茹　芎藭　地榆各二两　阿胶一两　芍药四两

右十五味，咬咀，以水一斗五升，煮取五升，分五服，相去如人行十里久再服。

治崩中单方：

烧牛角末，以酒服方寸匕，日三服。亦治带下。　经验良方治崩。右烧牛角为末，酒服二钱，日二服。

又方：　桑耳烧令黑为末，酒服方寸匕，日二服。亦治带下。

又方：　生蓟根一斤半，捣取汁，温服。亦可酒煮服之。

又方：　羊脬一具，以酢煮，去血服之，即止。忌猪鱼酢滑物，犯之便死。亦治带下。

治漏血不止，或新伤胎，及产后馀血不消作坚，使胞门不闭，淋沥去血，经踰日月不止者，未可以诸断血汤，宜且与牡丹丸散等，待血坚消使停也。坚血消者，所去淋沥便自止，亦渐变消少也，此后有馀伤毁，不复处此，乃可作诸主治耳！妇人产乳去血多，伤胎去血多，崩中去血多，金疮去血多，拔牙齿去血多夫[1]止，心中悬虚，心闷眩冒，头重目暗，耳聋满，举头便闷欲例[2]，宜且煮当归、芎藭各三两，以水四升，煮取二升，去滓，分二服即定，展转续次合诸汤治之。

白垩丸：　治女人三十六疾，胞中病，漏下不绝方。又方见前。

邯郸白垩　禹馀粮　白芷　白石脂　乾姜　龙骨　桂心　瞿麦　大黄　石苇千金翼方去毛　白薇　细辛　芍药　甘草翼方炙　黄连　附子翼方炮，去皮　当归　茯苓　钟乳　蜀椒翼方汗，去目闭口者　黄芩各半两　牡蛎翼方熬　乌贼骨各十八铢　翼方已上二味半两

右二十三味，为末，蜜丸梧子大，空心酒服五丸，日再服，不知，加至十丸。

治女人漏下，或瘥或剧，常漏不止，身体羸瘦，饮食减少，或赤或白或黄，使人无子者方：

牡蛎　伏龙肝　赤石脂　白龙骨　桂心　乌贼骨　禹馀粮各等分

右七味，治下筛，空心酒服方寸匕，日二。白多者，加牡蛎、龙骨、乌贼骨；赤多者，加赤石脂、禹馀粮；黄多者，加伏龙肝、桂心，随病加之。张文仲同，亦疗崩中。肘后无白龙骨，以粥饮服。

治妇人漏下不止散方：

鹿茸　阿胶各三两　肘后方并炙　乌贼骨肘后方去甲　当归各二两　蒲黄一两

右五味，治下筛，空心酒服方寸匕，日三夜再服。肘后方夜一服。

治女人产后漏下，及痔病下血方：

1　夫：备急千金要方作"未"。
2　例：备急千金要方作"倒"。

矾石一两　附子一枚

右二味为末，蜜丸如梧子大，空心酒下二丸，日三，稍加至五丸，数日瘥。能百日服之永断。

芎劳汤：　治带下漏血不止方。

芎劳　乾地黄　黄耆　芍药　吴茱萸　甘草各二两　当归　乾姜各三两

右八味，㕮咀，以水一斗，煮取三升，分三服。若月经后，因有赤白不止者，除地黄、吴茱萸，加杜仲、人参各二两。

治漏下去血不止方：

取水蛭，治下筛，酒服一钱许，日二，恶血消即愈。　圣惠方：水蛭一两，微炒　右捣细罗为散，每服空心，以温酒调下一钱，隔三日再服，恶血消尽自愈。

治漏下神方：

取槐子烧末，酒服方寸匕，日三，立瘥。圣惠方治妇人漏下不止方：槐子五合，烧灰　右细研为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治漏下去黑方：

乾漆　麻黄　细辛　桂心各一两　甘草半两

右五味，治下筛，以指撮著米饮中服之。

治漏下去赤方：

白术二两　白薇半两　黄柏二两半　圣惠方微炙，去皱皮，锉

右三味，治下筛，空心酒服方寸匕，圣惠方调下二钱。日三。

治漏下去黄方：

黄连　大黄　桂心各半两　黄芩　廪虫　乾地黄各六铢

右六味，治下筛，空心，酒服方寸匕，日三。　圣惠方治妇人漏下黄色，宜服生乾地黄散方：生乾地黄半两　黄芩一分①　黄连半两，去须，微炒　川大黄半两，锉碎，微炒　廪虫一分，微炒　桂心半两　右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下②□钱。

治漏下去青方：

大黄　黄芩　白薇各半两　桂心　牡蛎各六铢

右五味，治下筛，空心酒服方寸匕，日三。　圣惠方治妇人漏下青色方：川大黄半两，锉碎，微炒　桂心③□分　牡蛎一分，烧为粉　黄芩④□□　白薇⑤□两　右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治漏下去白方：

鹿茸一两　白蔹十八铢　狗脊半两

右三味，治下筛，空心，米饮服方寸匕，日三。　圣惠方治妇人漏下白色不绝。鹿茸一两，去毛，涂酥炙令黄　白蔹三分　狗脊半两，去毛　右件药，捣罗为末，以醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每于食前，以温酒下二十丸。

治女人漏下，积年不断困笃方：

取鹊重巢柴烧灰作末，服方寸匕，日三服，三十日愈，甚良。重巢者，鹊去年在巢中产，今年又在上作重巢产者是也。　圣惠方右取鹊巢柴烧为灰，细研，每于食前，以温酒调下二钱，不过十日愈。　肘后方取鹊巢合故柴杂烧末，服方寸匕，日三夜二。谓今年更于故巢作巢者是也。

马通汤：　治漏下血积月不止方。

赤马通汁一升，取新马屎，绞取汁，乾者水浸绞取汁　千金翼方无赤马，凡马亦得　生艾叶翼方一把　阿胶各三两　翼方炙，一两　当归　乾姜各二两　翼方各一两　好墨半元　翼方半弹丸大

右六味，㕮咀，以水八升，酒二升，煮取三升，去滓，内马通汁及胶，微火煎取二升，分再服，相去如人行十里久。翼方煎取二升，适寒温，分再服，相去一炊头饮之

马蹄屑汤：　治白漏不绝方。

白马蹄千金翼方炙令焦屑　赤石脂各五两　禹馀粮　乌贼骨　龙骨　牡蛎各四两　翼方熬　附子翼方炮，去皮　乾地黄翼方四两　当归各三两　翼方四两　甘草二两　翼方炙　白僵蚕一两　翼方熬

右十一味，㕮咀，以水二斗，煮取九升，

---

① 分：太平圣惠方作“两”。
② 下：此下脱字，太平圣惠方作“二”。
③ 心：此下注文脱字，太平圣惠方作“二”。
④ 芩：此下注文脱字，太平圣惠方作“一分”。
⑤ 薇：此下注文脱字，太平圣惠方作“半”。

分六服，日三。翼方以水一斗六升，煮取三升半，分四服，日三夜一服。

马蹄丸：　治白漏不绝方。

白马蹄千金翼方炙令黄　禹馀粮各四两　翼方三两　龙骨三两　乌贼骨　白僵蚕　赤石脂各二两

右六味为末，蜜丸梧子大，酒服十丸，不知，加至三十丸。翼方不知渐加至二十丸。

慎火草散：　治漏下方。又方见前。

慎火草十两，熬令黄　当归　鹿茸千金翼方一作鹿角　阿胶各四两　翼方炙　龙骨半两　翼方二分

右五味，治下筛，先食酒服方寸匕，日三。

蒲黄散：　治漏下不止方。

蒲黄半升　鹿茸千金翼方炙　当归各二两

右三味，治下筛，酒服五分匕，日三，不知，稍加至方寸匕。翼方酒服半方寸匕，日三服，不知，渐加至一方寸匕。　圣惠方治妇人漏下不断，鹿茸散方：鹿茸二两，去毛，涂酥炙微黄　当归二两，锉，微炒　蒲黄半两　右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

月经不调

白垩丸：　治妇人月经一月再来，或隔月不来，或多或少，淋沥不断，或来而腰腹痛，噫吸不能食，心腹痛，或青黄黑色，或如水，举体沉重方。

白垩　白石脂　牡蛎　禹馀粮　龙骨　细辛　乌贼骨各一两半　当归　芍药　黄连　茯苓　乾姜　桂心　人参　瞿麦　石苇　白芷　白薇　附子　甘草各一两　蜀椒半两

右二十一味为末，蜜丸如梧子大，空心酒下二十丸，日三。至月候来时，日四五服为佳。

桃仁汤：　治产后及堕身，月水不调，或淋沥不断，断后复来，状如泻水，四体噫吸不能食，腹中坚痛，不可行动，月水或前或后，或经月不来，举体沉重，惟欲眠卧，多思酸物方。

桃仁五十枚　泽兰　甘草　芎藭　人参各二两　牛膝　桂心　牡丹皮　当归各三两　芍药　生姜　半夏各四两　地黄八两　蒲黄七合

右十四味，㕮咀，以水二斗，煮取六升半，分六服。

杏仁汤：　治月经不调，或一月再来，或两月、三月一来，或月前或月后，闭塞不通方。

杏仁二两　桃仁一两　千金翼方已上二味去皮尖双仁，各三十枚　大黄三两　水蛭翼方熬　虻虫各三十枚　翼方去翅足，熬

右五味，㕮咀，以水六升，煮取二升，翼方煮取二升五合分三服。一服，当有物随大小便有所下，下多者止之，少者勿止，尽三服。翼方二服。　圣惠方：杏仁二两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　川大黄二两，锉，微炒　虻虫三十枚，炒微黄，去翅足　水蛭三十枚，炒微黄　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，空心温服。良久，当随小便有恶物，所下多即住服，少即次日更服。

大黄朴消汤：　治经年月水不利，胞中有风冷所致，宜下之。

大黄　牛膝各五两　朴消　牡丹　甘草千金翼方炙　紫菀各三两　翼方作紫蔵　代赭一两　桃仁翼方三升，去皮尖双仁者　虻虫翼方去翅足，熬　水蛭翼方熬　乾姜翼方一两　细辛翼方一两　芒消各二两　麻仁五合

右十四味，㕮咀，以水一斗五升，煮取五升，去滓，内消令烊，分五服，翼方以水一斗，煮取三升，去滓，内消烊令尽，分三服。五更为首，相去一炊顷，自下后将息。忌见风。

茱萸虻虫汤：　治久寒，月经不利，或多或少方。

吴茱萸三升　虻虫千金翼方去翅足，熬　水蛭翼方熬　蜚虫翼方熬　牡丹各一两　翼方四两　生姜一斤　小麦　半夏各一升　翼方洗　大枣二十枚　翼方擘　桃仁五十枚　翼方去皮尖　人参　牛膝各三两　翼方二两　桂心六两　翼方一尺　甘草一两半　翼方炙，一两　芍药二两　翼方三两

右十五味，㕮咀，以酒一斗，水二斗，煮取一斗，翼方以清酒三升，水一斗，煮取三升，去滓，适寒温，一服一升，日三。不能饮酒人，以水代之。汤欲成，乃内诸虫。不耐药者，饮七合。

抵党阳[1]：　治月经不利，腹中满时自减，并男子膀胱满急方。

虎掌 千金翼作虎杖　大黄各二两　桃仁三十枚　千金翼方去皮尖、两炙　水蛭一[2]十枚　翼方熬

右四味，以水三升，煮取一升，尽服之，当下恶血为度。

七熬圆：　治月经不利，手足烦热，腹满，默默不欲寤，心烦方。

大黄一两半　千金翼方半两，熬　前胡一作柴胡　芒消熬，各五两　翼方各五分　葶苈　蜀椒并熬，各六铢　翼方目及闭口，汗，各二分　生姜翼方乾姜三分　芎藭各十八铢　茯苓十五铢　翼方二分半　杏仁九铢，熬　翼方去皮尖双仁，一分半　桃仁二十枚，熬　翼方去皮尖双仁　虻虫熬　翼方去翅足　水蛭各半合，熬

右十二味为末，蜜丸梧子大，空腹饮服七丸，日三，不知加一倍。翼方渐加至十九。治寒，先食服之，无芎藭。又一方有廑虫、牡丹各二两，为十四味，酒服。

桃仁散：　治月经来绕脐痛，上冲心胸，往来寒热如疟疰状。

桃仁五十枚　千金翼方去皮尖双仁，熬　廑虫二十枚　翼方熬　桂心五寸　茯苓一两　薏苡仁　牛膝　代赭各一[3]两　大黄八两

右八味，治下筛，宿勿食，温酒服一钱匕，日三。

治月经往来，腹肿腰腹痛方：

廑虫四枚　蜀椒　乾姜各六铢　大黄　女青　桂心　芎藭各半两

右七味，治下筛，取一刀圭，先食酒服之，日三，十日微下，善养之。　千金翼方：廑虫四枚，熬　女青　芎藭各一两　蜀椒去目及闭口，汗　乾姜　大黄各二两　桂心半两　右七味，捣筛为散，先食酒服一刀圭，服之十日，微去下，善养之佳。

治月经不调，或月头或月后，或如豆汁，腰痛如折，两脚疼，胞中风寒，下之之方：千金翼方名牡丹大黄汤。

大黄　朴消各四两　牡丹三两　桃仁一升　翼方去皮尖双仁者　人参　阳起石　茯苓　甘草翼方炙　水蛭翼方熬　虻虫各二两　翼方去翅足，熬

右十味，㕮咀，以水九升，煮取三升，去滓，内朴消，令烊尽，分三服，相去如一饭顷。

阳起石汤：　治月水不调，或前或后，或多或少，乍赤乍白方。

阳起石　甘草千金翼方炙　续断翼方三两　乾姜　人参　桂心各二两　附子一两　翼方炮，去皮　赤石脂三两　伏龙肝五两　生地黄一升　翼方切

右十味，以水一斗，煮取三升二合，分四服，日三夜一。

治妇人爱[4]恚，心下支满，膈中伏热，月经不利，血气上抢心，欲呕不可多食，懈怠不能动方：

大黄　芍药　虻虫各二两　土瓜根　蜀椒　黄芩　白术　乾姜　地骨皮一作炭皮　芎藭各一两　桂心　乾漆各一两半

右十二味为末，蜜丸如梧子，每服十丸，日三，不知加之。

牛膝丸：　治产后月水往来，乍多乍少，仍复不通，时时疼痛，小腹里急，下引腰身重方。

牛膝　芍药　人参　大黄各三两　牡丹皮　甘草　当归　芎藭各二两　桂心一两　廑虫　蛴螬　蜚蠊各四十枚　虻虫　水蛭各七十枚

右十四味为末，蜜丸如梧子，酒服五丸、日三，不知稍增。

又方：　鹿角末服之。

又方：　生地黄汁三升，煮取二升服之。王氏集验方治妇人室女经闭不通，不问新久，并皆治之。生地黄浓煮汁，常服其经自行。

1 阳：备急千金要方作“汤”。
2 一：备急千金要方作“二”。
3 一：备急千金要方作“二”。
4 爱：备急千金要方作“忧”。

又方：　饮人乳汁三合。

又方：　烧月经衣，并花水服之。

又方：　烧白狗粪焦作末，酒服方寸匕，日三。

又方：　取白马尿，服一升，良。

治月经不断方：

船茄[1]一升[2]，净洗，河水四升半，煮取二升，分二服。　圣惠方治妇人劳损，月水不断，五藏气虚，肉色黄瘦，血竭暂止，少日复发，不耐动摇，小劳辄剧，若久疾失治者。船茹半斤、净洗　右以河水三大盏，煎取一盏，分为二服，食前温服之。

又方：　服地黄酒良。

又方：　服大豆酒亦佳。

又方：　烧箕舌灰，酒服之。

---

① 茄：备急千金要方作“茹”

② 升：备急千金要方作“斤”

妇人门二

调经二

千金翼方

崩中

治妇人五崩，身体羸瘦，咳逆烦满，少气，心下痛，面上生疮，腰大痛不可俯仰，阴中肿，如有疮之状，毛中痒时痛，与子藏相通，小便不利，常头眩，颈项急痛，手足热，气逆冲急，烦不得卧，腹中急痛，食不下，吞酢噫苦，肠鸣，漏下赤白黄黑汁，大臭，如胶污衣状，热即下赤，寒即下白，多饮即下黑，多食即下黄，多药即下青，喜怒心中常恐，一身不可动摇，大恶风寒。

鳖甲散方：

鳖甲炙　乾姜各三分　芎藭　云母　代赭各一两　乌贼鱼骨　龙骨　伏龙肝　白垩　猬皮炙。各一分　生鲤鱼头　桂心　白术各半两　白僵蚕半分

右一十四味，捣筛为散，以淳酒内少蜜服方寸匕，日三夜二服。久病者十日差，新病者五日差。若头风小腹急，加芎藭、桂心各一两佳。忌生冷、猪、鸡、鱼肉。

治妇人崩中及痢，一日夜数十起，大命欲死，多取诸根煎丸，得入腹即活。若诸根难患得者，第一取蔷薇根，令多多乃合之，遇有酒以酒服，无酒以饮服。其种种根，当得二斛为佳。

蔷薇根煎方：

蔷薇根　柿根　菝葜　悬钩根各一斛

右四味皆锉，合著釜中，以水淹使上余四五寸，水煮使三分减一，去滓，无大釜，稍煮如初法，都毕会汁煎如饴，可为丸，如梧桐子大，服十丸，日三服。

治妇人崩中，血出不息，逆气虚烦，熟艾汤方：

熟艾一升　蟹爪一升　淡竹茹一把　伏龙肝半斤　蒲黄二两　当归一两　乾地黄　芍药　桂心　阿胶　茯苓各二两　甘草五寸，炙

右一十二味，㕮咀，以水一斗九升，煮艾，取一斗，去滓内药，煮取四升，内胶令烊尽，一服一升，一日令尽。羸人以意消息之，可减五六合。

治妇人崩中，漏血不绝，地榆汤方：

地榆根　柏叶各八两　蟹爪　竹茹各一升　漏芦三两　茯苓一两　蒲黄三合　伏龙肝半斤　乾姜　芍药　当归　桂心　甘草炙。各二两

右一十三味，㕮咀，以水一斗五升，煮地榆根，减三升，内诸药，更煮取四升，分服，日三夜一服。

治妇人崩中下血，榉柳叶汤方：

榉柳叶三斤　麦门冬去心　乾姜各二两　大枣十枚，擘　甘草一两，炙

右五味，㕮咀，以水一斗，煮榉柳叶，取八升，去滓，内诸药，又煮取三升，分三服。

治妇人暴崩中，去血不止，蓟根酒方：

大小薊根各一斤，切

右二味，以酒一斗，渍五宿，服之随意多少。

治妇人崩中下血，虚羸少力，调中补虚止血方：

泽兰熬，九分　蜀椒去目闭口者，汁[1]，七分　代赭　藁本　桂心　细辛　乾姜　防风各一两　乾地黄　牡蛎熬。各一两半　柏子仁　厚朴炙。各三分　当归　芎藭　甘草炙。各七分　山茱萸　芜荑各半两

右一十七味，捣筛为末，炼蜜和丸如梧子，空腹，酒服十丸，日三服，渐加至二十丸，神效。一方用白芷、龙骨各三分，人参七分，为二十味。

治妇人崩中下血，切痛不止方：

桑耳赤色　牡蛎熬令变色。各三两。　龙骨二两　黄芩　芍药　甘草炙。各一两

右六味，捣筛为散，酒服方寸匕，日三服，稍增，以知为度。

治妇人伤中崩中绝阴，使人怠惰，不能动作，胸胁心腹四肢满，而身寒热甚，溺血，桑根煎方：

桑根白皮细切一斗，麻子仁三升，淳清酒三斗，煮得一斗，绞去滓，大枣百枚，去皮核，饴五升，阿胶五两，白蜜三升，复煎得九升，下乾姜末，厚朴阔二寸，长二尺，末，蜀椒末，三味各一升，桂心长一尺二寸，甘草八两，糜米末一升，乾地黄四两，芍药六两，玄参五两，丸如弹丸，日三枚。

又方：

小薊根叶锉　荜母各锉[2]十斤

右一味，以水五斗，合釜中煮烂熟，去滓，内铜器中煎余四升，分四服，一日令尽。荜字未详，不敢刊正。

治妇人崩中方：

白茅根二斤　小薊根五斤

右二味，切，以水五斗，合煎取四升，分稍稍服之。

治妇人崩中，去赤白方：

取倚死竹蛭烧末，饮服半方寸匕，神良。

治妇人崩中漏下方：

取梧桐木长一尺，烧作灰，捣筛为散，以温酒服方寸匕，日三服。

治妇人白崩中方：

芎藭二两　乾地黄　阿胶　赤石脂　桂心　小薊根各二两

右六味，㕮咀，以酒六升，水四升合煮，取三升，去滓，内胶令烊尽，绞去滓，分三服。千金有伏龙肝如鸡子大七枚。

治妇人白崩中，马通汁方：

白马通汁二升　乾地黄四两　芎藭　阿胶　小薊根　白石脂　桂心各二两　伏龙肝如鸡子大七枚

右八味，㕮咀，以酒七升，合马通汁煮取三升，去滓，内胶令烊尽，分三服。

治产后下血不止方：

菖蒲五两，锉

右一味，以清酒五升，煮取二升，分二服。

治妇人下血，阿胶散方：

阿胶八两，炙　乌贼鱼骨二两　芍药四两　当归一两

右四味，捣筛为散，以蜜溲如麦饭，先食，以葱羹汁服方寸匕，日三夜一服。一方桑耳一两。

治诸去血虫方：

鹿茸炙　当归各三两　瓜子五合　蒲黄五两

右四味，捣筛为散，酒服方寸匕，日三服，不知稍增。

治妇人漏血崩中，鲍鱼汤方：

鲍鱼　当归各三两，切　阿胶炙，四两　艾如鸡子大三枚

右四味，以酒三升，水二升合煮，取二升五合，去滓，内胶烊令尽，一服八合，日三服。

月水不利

① 汁：千金翼方作“汗”。

② 各锉：千金翼方同。按文义应作“锉各”。

治妇人月水不利，闭塞绝产十八年，服此药二十八日有子，金城太守白薇丸方：

白薇　细辛各五分　人参　杜蘅　半夏洗厚朴炙　白僵蚕　牡蒙各三分　牛膝　沙参　乾姜各半两　附子炮，一两半　秦艽半两　当归三分　蜀椒一两半，去目闭口者，汗　紫菀三分　防风一两半

右一十七味，捣筛，炼蜜和为丸，如梧桐子，先食，酒服三丸，不知，稍增至四五丸。此药不用长服，觉有身则止。崔氏有桔梗、丹参各三分。

治妇人月水不利，小腹坚急，大便不通，时时见有物下如鼻涕，或如鸡子白，皆胞中风冷也方：

大黄四两　吴茱萸二升　芍药三两　当归　乾地黄　黄芩　乾姜　芎藭　桂心　牡丹皮　芒消　人参　细辛　甘草炙。各二两　水蛭熬　虻虫各五十枚，去翅足，熬　桃仁五十枚，去皮尖　黄雌鸡一只，治如食法，勿令中水

右一十八味，㕮咀，以清酒五升，渍药一炊久，又别以水二斗，煮鸡取一斗，去鸡，下药，合煮取三升，绞去滓，内芒消烊令尽，搅调，适寒温服一升，日三服。

治月水不利，小腹痛方：

牡丹皮　当归　芎藭　黄芩　大黄　乾姜　人参　细辛　消石　芍药　桂心　甘草炙。各二两　水蛭熬　虻虫去翅足，熬　桃仁各五十枚。去皮尖　蛴螬十三枚，熬　乾地黄三两　黄雌鸡一只，治如食法

右一十八味，㕮咀，以清酒五升，渍一宿，别以水二斗煮鸡，取一斗五升，去鸡，内药，煮取三升，去滓，内消石烊令尽，适寒温，一服一升，日三服。

治久寒月水不利，或多或少方：

吴茱萸三升　生姜一斤　桂心一尺　大枣二十枚，擘　桃仁去皮尖，五十枚　人参　芍药各三两　小麦　半夏洗。各一升　牡丹皮四两　牛膝二两　水蛭熬　䗪虫熬　虻虫去翅足，熬　甘草炙。各一两

右一十五味，㕮咀，以清酒三升，水一斗，煮取三升，去滓，适寒温，服一升，日三服。不能饮酒者，以水代之。汤临欲成，乃内诸虫。病人不耐药者，则饮七合。

治妇人月水不利方：

当归　芍药　乾姜　芒消　吴茱萸各二两　大黄四两　桂心三两　甘草炙，一两　桃仁去皮尖，三十枚

右九味，㕮咀，以水九升，煮取三升，去滓，内芒消烊令尽，分三服。

治妇人胸胁满，月水不利，时绕脐苦痛，手足烦热，两脚酸，温经丸方：

乾姜　吴茱萸　附子炮，去皮　大黄　芍药各三两　黄芩　乾地黄　当归　桂心　白术各二两　人参　石韦各一两。去毛　蜀椒一合，去目及闭口，汗　桃仁七十枚，去皮尖及双仁，熬　薏苡仁一升

右一十五味，捣筛为末，炼蜜和丸，如梧桐子，先食，酒服一丸，日三服，不知稍加之，以知为度。

治妇人带下，寒气血积，腰腹痛，月水时复不调，手足厥逆，气上荡心，害饮食方：

茯苓　枳实炙　乾姜各半两　芍药　黄芩　桂心　甘草炙。各一两

右七味，㕮咀，以水四升，煮取二升，分二服，服别相去一炊顷。诸月水不调，皆悉主之。

治妇人产生余疾，月水时来，腹中绞痛方：

朴消　当归　薏苡仁　桂心各二两　大黄四两　代赭　牛膝　桃仁去皮尖两仁，熬。各一两

右八味，捣筛为末，炼蜜和丸，如梧桐子，先食，酒服五丸，日三服，不知稍增之。

治妇人经水来，绕脐痛，上抢心胸，往来寒热如疟状方：

薏苡仁　代赭　牛膝各二两　茯苓一两　大黄八两　䗪虫二十枚，熬　桃仁五十枚，去皮尖双仁，熬　桂心五寸

右八味，捣筛为散，宿不食，明朝空腹，温酒服一钱匕。

治妇人月事往来，腰腹痛方：

䗪虫四枚，熬　女青　芎藭各一两　蜀椒去目

及闭口，汗　乾姜　大黄各二两　桂心半两

右七味，捣筛为散，先食，酒服一刀圭，服之十日，微去下，善养之佳。

治月水不通，心腹绞痛欲死，通血止痛，严蜜汤方：

吴茱萸　大黄　当归　乾姜　虻虫去翅足，熬　水蛭熬　乾地黄　芎藭各二两　栀子仁十四枚　桃仁去皮尖、一升，熬　芍药三两　细辛　甘草炙。各一两　桂心一两　牛膝三两　麻仁半升

右一十六味，㕮咀，以水九升，煮取二升半，分三服，日三服，服相去一炊顷。

治瘕月水瘀血不通，下病散方：

大黄　细辛　朴消各一两　消石　附子炮，去皮　虻虫去翅足，熬。各三分　黄芩　乾姜各一两　芍药　土瓜根　代赭　丹砂各二两。研　牛膝一斤　桃仁二升，去皮尖双仁　蛴螬二枚，炙

右一十五味，㕮咀，水酒各五升，渍药一宿，明旦乃煮取四升，去滓，内朴消、消石烊令尽，分四服，服别相去如一炊顷。去病后，宜食黄鸭羹。

又方：

水蛭熬　土瓜根　芒消　当归各二两　桃仁一升，去皮尖　大黄　桂心　麻子　牛膝各三两

右九味，㕮咀，以水九升，煮取三升，去滓，内芒消烊令尽，分三服，服别相去一炊顷。

治月水不通，结成癥坚如石，腹大骨立，宜破血下癥物方：

大黄　消石熬令沸定。各六两　蜀椒去目闭口，汗，一两　代赭　乾漆熬　芎藭　茯苓　乾姜　虻虫去翅足，熬。各二两　巴豆二十枚，去皮心，熬

右一十味，捣筛为末，别治巴豆令如脂，炼蜜丸如梧桐子大，酒服三丸，渐加至五丸，空腹为始，日二服。千金有丹砂、柴胡、水蛭、土瓜根，为一十四味。

治月水闭不通，洒洒往来寒热方：

虻虫一两，去翅足，熬　桃仁十两，去皮尖双仁，熬　桑螵蛸半两　代赭　水蛭熬　蛴螬熬。各二两　大黄三两

右七味，捣筛为末，别捣桃仁如膏，乃合药，炼蜜和为丸，如梧桐子大，酒服五丸，日二服。

治月水不通，手足烦热，腹满，默默不欲寐，心烦方：

芎藭五两半　芒消　柴胡各五两　茯苓二两　杏仁五合，去皮尖双仁，熬　大黄一斤　蜀椒去目闭口者，汗　水蛭熬　虻虫去翅足，熬。各半两　桃仁一百枚，去皮尖双仁，熬　蜚虫熬　牡丹皮各二两　乾姜六两　葶苈子五合，熬令紫色

右一十四味，捣筛为末，别捣桃仁、杏仁如泥，炼蜜和为丸，如梧桐子大，空腹，酒服七丸，日三服，不知稍增之。此方与前七熬丸同，多三味。

治腰腹痛，月水不通利方：

当归四两　芎藭　人参　牡蛎熬　土瓜根　水蛭熬。各二两　虻虫去翅足，熬　丹砂研　乌头炮，去皮　乾漆熬。各一两　桃仁五十枚，去皮尖两仁，熬，别捣如泥

右一十一味，捣筛为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，空腹，酒服三丸，日三服。

治月闭不通，不欲食方：

大黄一斤　柴胡　芒消各熬[1]两　牡蛎熬，一两　葶苈子二两，熬令紫色，别捣　芎藭二两半　乾姜三两　蜀椒汗，一十两，去目及闭口者　茯苓三两半　杏仁五合，熬，别捣如膏　虻虫熬，去翅足　水蛭熬。各半两　桃仁七十枚，去皮尖双仁，熬，别捣如膏

右一十三味，捣筛为末，和前件葶苈、桃仁、杏仁等脂，炼蜜和为丸，如梧桐子大，饮服七丸，日再。亦与七熬丸同，多二味。

治月水不通闭塞方：

牛膝一斤　麻子仁三升，蒸之　土瓜三两　桃仁二升，熬，去皮尖双仁

右四味，以酒一斗五升，渍五宿，一服五合，渐增至一升，日一服，多饮益佳。

治妇人产后，风冷留血不去，停结月水闭塞方：

① 熬：千金翼方作"五"。

庵蔺子　桃仁去皮尖双仁，熬　麻子仁碎。各二升

右三味，以酒三斗，合煮至二斗，一服五合，日三服，稍加至一升佳。

治带下，月经闭不通方：

大黄六两　朴消五两　桃仁去皮尖及双仁　虻虫去翅足。各一升，並熬

右四味，捣筛为末，别捣桃仁如膏，以淳苦酒四升，以铜铛著火上煎减一升，内药三校之，又减一升，内朴消，煎如饧可止，丸如鸡子，投一升美酒中，当宿不食服之，至日西下，或如豆汁，或如鸡肝凝血虾蟆子，或如膏，此是病下也。

治月水不通，阴中肿痛，菖蒲汤方：

菖蒲　当归各二两　葱白切小，一升　吴茱萸　阿胶熬。各一两

右五味，咬咀，以水九升，煮取三升，内胶烊令尽，分为三服。

海上仙方

妇人月水不通

妇人月水不能通，鼠粪烧灰立见功，热酒调时逢扁鹊，只消一服显神通。

妇人血崩

妇人崩漏血来多，贯众相同米炒和，每服二钱煎醋下，应知症候自消磨。

月信不调

阿胶灰炒成珠颗，乘热将来即便研，月信不调宜此末，酒调一服应行[1]。

产宝

经候不通方

疗经脉不通，脐下结硬，发热下痢，黄瘦，此血瘕也。生肉攻方：

地黄五斤，汁　乾漆十分，熬

酒为煮，或作丸，空腹，酒下十五丸。

崩中带下方

疗崩中昼夜十数行，众医所不能瘥者方：

芎藭八两，咬咀，以酒五升，煮取二升，分三服。不饮酒，水煮亦得。

疗崩中不止，不问年月远近方：

槐耳烧作灰为末，以酒服方寸匕。

圣惠方

治妇人血分诸方

夫妇人血分病者，是经血先断，而后成水也。以其月水壅涩不通，经血分而为水，故曰血[2]。妇人经脉通流，则水血消化，若风寒搏于经脉，血结不通，令血水而稽积，故成水肿病也。

治妇人血分，经络不通，头面浮肿，腹胁妨闷，四肢烦疼，赤芍药散方：

赤芍药一两　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　枳壳一两，麸炒微黄，去瓤　百合一两　当归一两，锉，微炒　赤茯苓一两　牵牛子一两，微炒　槟榔一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一

① 行：孙真人海上方作“时痊”。

② 血：太平圣惠方此下有“分”字。

中盏，入生姜半分，同煎至六分，去滓，空心温服，逐日以利为效，未利再服。

治妇人血分，心腹胀满，手足浮肿，肩背烦疼，大戟散方：

大戟三分　当归三分，锉，微炒　芫花半两，醋拌、炒令乾　青橘皮三分，汤浸，去白瓤、焙　川大黄半两，锉碎，微炒　猪苓三分，去黑皮　赤芍药三分　桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣细罗为散，每服一钱，食前，以温酒调下。

治妇人血分[1]，壅涩，腹胁胀闷，四肢浮肿，坐卧气促，郁李仁散方：

郁李仁一两，汤浸，去皮，炒令微黄　桂心半两　槟榔三分　牵牛子一两，微炒　木香半两　青橘皮半两，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣细罗为散，每食前，以温酒调下一钱。

治妇人血分，通身浮肿，胸膈不利，腹胁胀闷，喘息气粗，不能饮食，泽漆丸方：

泽漆一两　甜葶苈一两，隔纸炒令紫色，别捣　桑根白皮一两，锉　甘遂一两，锉，炒令黄　牵牛子一两，生用　昆布三分　郁李仁一两，汤[2]去皮，微炒，别捣　枳实二分，麸炒微黄　槟榔一两

右件药，捣细罗为末，研入甜葶苈、郁李仁，令匀细，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服食前，温酒下十丸。

治妇人血分，四肢浮肿，心腹气滞，不思饮食，芫花丸方：

芫花一两　大戟一两　甘遂一两　川大黄一两　青橘皮一两半，汤浸，去白瓤

右件药，细锉，以米醋一中盏，旋洒药于铫子内，慢火炒令醋尽，捣细罗为末，以面糊和丸，如梧桐子大，每服食前，以温酒下七丸。

治妇人月水不通诸方

夫妇人月水不通者，由劳损血气，致令体虚，受风冷邪气，客于胞内，伤损冲任之脉，并手太阳少阴之经，致胞经[3]内血绝[4]气不通故也。冲任之脉，起于胞内，为经脉之海。手太阳小肠之经也，手少阴心之经也，此二经为表里，主下为月水。风冷伤其经血，血性得温则宣流，得寒则涩闭，既为风冷所搏，故血结在内，故令月水不通也。又云：肠中鸣，则月水不来，病本[5]胃，胃气虚，不能消化水谷，使津液不生，血气[6]故也。又云：醉以入房，则内气竭绝，伤于肝，使月水衰少不来也。所以尔者，肝藏于血，劳伤过度，血气枯竭于内也。又先经唾血及吐血下血，谓之脱血，使血枯，亦月水不来也。所以尔者，津液减耗故也。但益津液，则其经自下也。诊其肾脉微涩者，是月水不来也。又左手关后尺内浮为阳[7]，绝者，无膀胱脉也，月水则闭。又肝脉沉而急，隐[8]之亦然，时小便难，苦头眩痛，腰背痛，足寒时疼，月水不来时，恐得之[9]时有所堕坠也。月水不通，久则血结于内生块，变为血瘕，亦作血癥；血水相并，壅涩不通，脾胃虚弱，变为水肿也。所以然者，脾候身之肌肉，象于土，土主克消于水，水血既并，脾气衰弱，不能克消，故水气流溢，浸渍肌肉，故肿满也。

治妇人月水不通，心腹胀满，腰间疼痛，赤芍药散方：

赤芍药三分　柴胡一两，去苗　庵茼子半两　土瓜根半两　牛膝三分，去苗　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　牡丹半两　桂心半两　桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　川大黄一两，锉碎，微炒　川朴消三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前温服之。

---

① 分：太平圣惠方此下有“气血”二字。
② 汤：太平圣惠方此下有“浸”字。
③ 经：太平圣惠方作“络”。
④ 血绝：太平圣惠方作“绝血”。
⑤ 本：太平圣惠方此下有“在”字。
⑥ 气：太平圣惠方此下有“不成”二字。
⑦ 阳：太平圣惠方此下有“阳”字。
⑧ 隐：太平圣惠方作“浮”。
⑨ 之：太平圣惠方此下有“少之”二字。

治妇人月水不通，牡丹散方：

牡丹一两半　当归一两半，锉，微炒　白芷一两　琥珀一两　川大黄一两半，锉碎，微炒　赤芍药一两　桂心一两　芎藭一两　虻虫半两，炒令微黄，去翅足　水蛭半两，炒令黄

右件药，捣细罗为散，每服三钱，以酒一中盏，煎至六分，去滓，空心反[1]晚食前温服之。

治妇人月水不通，脐腹疠刺疼痛，庵茼子散方：

庵茼子三分　川大黄半两，锉碎，微炒　当归三分，锉，微炒　桂[2]半两　牛膝三分，去苗　桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　川芒消三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，食前温服。

治妇人月水不通，脐下疠痛，腹胁妨闷，琥珀散方：

琥珀三分，细研　牛膝一两，去苗　当归一两，锉，微炒　桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　延胡索三分　芎藭半两　赤芍药半两　桂心半两　川大黄三分，锉，微炒　牡丹半两　水蛭一分，炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，食前温服。

治妇人月水不通，心腹妨闷，四肢烦痛，大黄散方：

川大黄一两，锉，微炒　川朴消半两　牛膝三分，去苗　当归三分，锉，微炒　桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　虻虫一分，炒令黄，去翅足　赤芍药三分　水蛭一分，炒微黄　土瓜根三分　乾漆半两，捣碎，炒令烟出　桂心半两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下一钱。

治妇人月水不通，血气攻刺，腹胁疼痛，四肢乾瘦，不欲饮食，虻虫散方：

虻虫半两，炒令微黄，去翅足　水蛭半分，炒令微黄　当归半两，锉，微炒　人参三分，去芦头　木香一分　红蓝花半两　童子头发三分，烧灰　井内倒悬草三分　乾姜一分，炮裂，锉　赤芍药三分　姜黄三分　荷叶一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下一钱。

治妇人月水不通，时作寒热，食少体瘦，斑猫散方：

斑猫一分，糯米中同炒令黄，去翅足　川大黄三分，锉，微炒　水蛭一分，炒黄炒[3]　当归三分，锉，微炒　虻虫一分，炒锉[4]黄，去翅足

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下一钱。

治妇人血气滞，致经脉不通，渐渐羸瘦，日久成痨，芫花散方：

芫花三分，醋拌，炒令乾　硇砂一分　没药一分　当归一分，锉，微炒　延胡索一分　红蓝花子一分　水蛭二十一枚，微炒

右件药，捣细罗为散，每服空心，以豆淋薄荷酒调下一钱，夜深心腹空时，再一服。

治妇人月候不通，琥珀煎丸方：

琥珀一两，细研，以醋三升熬如膏　虻虫半两，去翅足，炒黄　水蛭半两，炒黄　肉桂三两，去皱皮　桃仁一两，去皮尖双仁，别研，生用　川大黄三两，生用

右件药，捣罗为末，以琥珀膏和丸，如梧桐子大，每服空心，以温酒下三十丸。

治妇人月水不通，手足心热，腹满喘急，不欲睡卧，心神烦闷，鬼箭丸方：

鬼箭羽一两　川芒消一两　柴胡一两，去苗　水蛭一分，炒微黄　虻虫一分，炒令微黄，去翅足　川大黄三分，锉，微炒　赤茯苓三分　乾漆半两，捣碎，炒令烟出　川椒一分，去目及闭口者，微炒去汗　杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　桃仁三[5]□，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　牡丹三分　甜葶苈一两，隔纸炒令紫色

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下二十丸。

治妇人月水不通，腹中刺痛，牛膝丸方：

牛膝一两，去苗　当归一两，锉，微炒　桃仁半

---

① 反：太平圣惠方作“及”。
② 桂：太平圣惠方此下有“心”字。
③ 黄炒：太平圣惠方作“令黄”。
④ 锉：太平圣惠方作“令”。
⑤ 三：此下脱字，太平圣惠方作“分”。

两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　琥珀一两　芎藭半两　川大黄三分，锉，微炒　水蛭一分，炒令微黄　鬼箭羽三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食前，以温酒下二十丸。

治妇人月水不通，没药丸方：

没药半两　硇砂半两　乾漆半两，捣碎，炒令烟出　桂心一两　芫花半两，醋拌一宿，炒乾　狗胆二枚，乾者　水银三分，入少枣肉研令星尽

右件药，捣罗为末，以枣肉和丸，如绿豆大，每于食前，以温醋汤下十丸。

治妇人月水不通，小腹宿血积滞，芫青丸方：

芫青一分，微炒　牛膝半两，去苗　硇砂一分　藕节半两　桂心半两　水银一分，以少枣肉碎令星尽

右件药，捣罗为末，研入水银令匀，用醋煮面糊和丸，如绿豆大，每日空心，以温酒下五丸。如小腹涩痛，即用滑石、栀子等分，煎汤投之。

治妇人月水不通，腹胁疼痛，穿山甲丸方：

穿山甲　没药　延胡索　当归锉，微炒　硇砂已上各半两　狗胆二枚，乾者

右件药，捣罗为末，以竹筒内盛，饭甑中蒸三溜，入炼蜜和丸，如绿豆大，每于食前，以温酒下十丸。

治妇人月水不通，烦热疼痛，苏枋木煎方：

苏枋木二两，锉　硇砂半两，研　川大黄末，一两

右件药，先以水三大盏，煎苏木至一盏半，去滓，入硇砂、大黄末，同熬成膏，每日空心，以温酒调下半大匙。

治妇人月水不通，心腹滞闷，四肢疼痛，水银丸方：

水银半两，以少枣肉碎令星尽　硇砂半两，细研　朱砂半两，细研　巴豆十枚，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，都研令匀，以狗胆汁和丸，如梧桐子大，每日空心，温酒下三丸。

又方：

水蛭十枚，炒令微黄　川椒一分，去目及闭口者，微炒去汗　硇砂一分，细研　獭胆一枚，乾者　狗胆一分，乾者

右件药，捣罗为末，以醋煮面糊和丸，如绿豆大，每于食前，当归酒下五丸。

又方：

芫花半两，醋拌炒令乾　水蛭一分，炒微黄

右件药，捣细罗为散，每日空心，以暖酒调下半钱。

又方：

赤马肝一片，炙令燥

右捣细罗为散，每于食前，以热酒调下一钱。

治妇人月水不调诸方

夫妇人月水不调者，由劳伤气血，致体虚，受风冷之气也。若风冷之气客于胞内，伤于冲任之脉，损手太阳少阴之经。冲任之脉，皆起于胞内，为经络之海。手太阳小肠之经，手少阴心之经也，此二经为表里，主上为乳汁，下为月水。然则月水是经络之余，若冷热调和，则冲脉任脉气盛，太阳少阴所生之血宣流，依时而下；若寒温乖适，经脉则虚，若有风冷，虚则乘之，邪搏于血，或寒或温，寒则血结，温则血消，故月水乍多乍少，故为不调也。

治妇人月水不调，或多或少，若[1]腰痛、四肢骨节痛，脚手心热，胸膈躁闷，不多思食，牛膝散方：

牛膝去苗　土瓜根　当归锉，微炒　丹参　赤芍药　桃仁汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　桂心　黄芩　川朴消已上各一两　牡丹二两　生乾地黄二两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，温服，日三服。

治妇人月水不调，或月前[2]月后，或如

1　若：太平圣惠方作“苦”。
2　前：太平圣惠方此下有“或”字。

豆汁，腰痛如折，两脚疼痛，胞中风冷，宜下之，大黄散方：

川大黄二两，锉，微炒　牡丹一两　川朴消二两　甘草半两，炙微赤，锉　牛膝一两，去苗　当归一两，锉，微炒　赤茯苓一两　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　水蛭半两，炒微黄　虻虫半两，炒令黄，去翅足

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，空心服。如人行十里已来，当下恶物，如未，即次日再服。

治妇人月水不调，或淋沥不断，断后复来，状如泻水，四体虚翕[1]，不能饮食，腹中坚痛，举体沉重，唯欲眠，桃仁散方：

桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　泽兰二两　牛膝二两，去苗　当归二两，锉，微炒　桂心二两　牡丹二两　赤芍药二两　生乾地黄三[2]两　甘草一两，炙微赤，锉　半夏一两，汤洗七遍，去滑　人参二两，去芦头　蒲黄二两　芎藭二两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，温服，日三服。

治妇人月水不调，脐下疗痛，不多嗜食，桑耳散方：

桑耳一两　庵蔺一两　牛膝一两半，去苗　赤芍药一两　土瓜根一两　赤茯苓一两　牡丹一两半　桂心一两半　芎藭一两　川大黄一两半，锉，微炒　生乾地黄一两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每日空腹及晚食前，以温酒调下二钱。

治妇人月水不调，及产后恶露不下，狂语闷乱，口乾，寒热往来，腹中疼痛，牡丹散方：

牡丹　土瓜根　牛膝去苗　虎枝[3]　桃仁汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　赤芍药　当归锉，微炒　川大黄细锉，醋拌炒黄　槟榔　荷叶　红蓝花　延胡索　蒲黄[4]炒微黄，去翅足　水蛭微炒。已上各半两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以当归酒调下一钱。

治妇人月水不调，或一月再来，或隔月不来，来又或多或少，淋沥不断，或青或黄或黑，或如清水，腰腹刺痛，四体虚翕[5]，心腹坚痛，举体沉重，唯欲眠而不欲食，渐加羸瘦，牡丹丸方：

牡丹一两　生乾地黄一两　当归三分，锉，微炒　蒲黄一两　牛膝三分，去苗　琥珀一两　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　赤芍药三分　川椒一两，去目及闭口者，微炒去汗　庵蔺子一两　水蛭半两，炒令微黄　乾姜三分，炮裂，锉　泽兰一两　蜚虫三七枚，微炒　黄芩三分　桑耳三分　芎藭一两　虻虫半两，炒微黄，去翅足

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治妇人月水不调，或一月再来，或隔月不来，或多或少，脐下疗痛，面色萎黄，四体虚翕，羸瘦，不能饮食，生乾地黄丸方：

生乾地黄　桃仁汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　当归锉，微炒　牛膝去苗　川大黄别捣为末　芎藭　土瓜根　赤芍药　桂心　川芒消已上各二两　虻虫一两[6]，令微黄，去翅足　水蛭半两，炒微黄

右件药，捣罗为末，以头醋三升，熬大黄末成膏，和诸药末，捣三二百杵，丸如梧桐子大，每日空心及晚食前，煎红蓝花汤下二十丸。

又方：

生地黄切，一斤

右酒以[7]三大盏，煎取一盏半，去滓，分为三服，一日服尽。

又方：

右取鹿角捣罗为末，每服以温酒调下三钱。

治妇人月水久不通诸方

---

① 翕：太平圣惠方作“弱”。
② 三：太平圣惠方作“二(一)”。
③ 枝：太平圣惠方作“杖”。
④ 蒲黄：太平圣惠方此药下尚有“虻虫”一味。
⑤ 翕：太平圣惠方作“弱”。
⑥ 两：太平圣惠方此下有“炒”字。
⑦ 酒以：太平圣惠方作“以酒”。

夫妇人月水久不通者，由藏腑虚损，气血劳伤，风冷客于胞内，伤于冲任之脉，并手少阴太阳之经故也。夫手少阴心也，手太阳小肠也，二经以为表里，其经血上为乳汁，下为月水也。凡血得温则流通，得冷则壅结，令风冷留于经络，搏于血，气血枯竭，胞络闭结，故令人[1]不通也。

治妇人月水不通，年月深远，面上皯黯，黑如墨黑[2]，每思咸酸之物，食之不已，意无足时，此由凝血在藏，热入血室，即歌咏言笑，悲泣不止，便将是鬼魅魍魉，桃仁散[3]方：

桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　茜根一两半　虻虫二七枚，微炒，去翅足　水蛭二七枚，炒令微黄　赤芍药一两　琥珀一两，细研　木通一两，锉　川大黄一两半，锉碎，微炒　川芒消一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，空腹温服，如人行十里再服。良久当利下黑血黄涎，亦如泔淀。如下不多，次日再服，彼[4]令绝其根本。一月已上，不得吃面并驴马猪牛等肉。

治妇人月水久不通，经数年已来，羸瘦食少，诸方不效，宜服鬼箭散方：

鬼箭羽半两　赤芍药半两　川大黄半两，微炒　桂心半两　鳖甲半两，涂醋炙令黄，去裙襕　当归半两，锉，微炒　牛膝半两，去苗　土瓜根半两　水蛭一分，炒微黄　琥珀一两，细研　川朴消一两　虎杖三分　桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　虻虫一分，炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，每于食前温服。

治妇人月水不通，心神烦闷，腹胁气胀，宜服乌金散方：

乱发一两，须是大[5]夫者，剪碎　不蚵皂荚一挺肥者，寸锉　神曲三两　赤鲤鱼鳞一两　大麦蘗一两

右件药，入在一瓷瓶子内，实填，口上安一团[6]瓦子盖瓶口，用纸筋泥固济，候乾，先用慢火煅，后著大火烧令通赤，去火候冷取出，入麝香一钱，同研令细，每于食前，以温酒调下一钱。

治妇人月水不通，三年内者，宜服紫石英散方：

紫石英细研，水飞过　朱砂细研，水飞过　虎杖锉　细瓷末　滑石已上各半两　斑猫十枚，糯米同炒令黄，去翅足

右件药，捣细罗为散，都研令匀，空心，以温酒调下一钱，至巳时，小便先涩痛，即恶物下如鸡肝。

治妇人月水久不通，日渐羸瘦，变为血痨，及血气绕[7]聚疼痛，狗胆丸方：

狗胆五枚，取汁　硇砂半两，胆汁浸三七日　乾漆半两，捣碎，炒令烟出　芫花半两，醋拌，炒令乾　牛李仁半两　延胡索半两　乾姜一分，炮裂，锉　斑猫一分，糯米拌炒令黄，去翅足　当归半两，锉，微炒　骐驎竭一分　砒霜一分　伏龙肝半两，细研　自然铜一两，别[8]细研　虻虫半两，炒微黄，去翅足　水蛭半两，炒微黄

右件药，捣罗为末，用头醋一升，先[9]自然铜末，煎十沸已来，去却石脚，却入铫子内，入药末一半，以慢火煎如膏，后更入硇砂、狗胆及一半药末，和捣三二百杵，丸如绿豆大，每于食前，以温酒下七丸。

治妇人月水久不通，令人乍寒乍热，羸瘦盗汗，或加咳嗽，不欲饮食，牡蛎丸方：

牡蛎粉一两　川大黄二两，锉，微炒[10]　柴胡一两，去苗　川芒消一两　乾姜一分，炮裂，锉　芎藭一分　川椒一分，去目及闭口者，微炒去汗　赤茯苓半两　甜葶苈半两，隔纸炒令紫色　水蛭一分，炒微黄　杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　虻虫一分，炒微黄，去

---

① 人：太平圣惠方作“久”。
② 黑：太平圣惠方作“墨”。
③ 桃仁散：太平圣惠方本方中无“琥珀一两，细研”一味。
④ 彼：太平圣惠方作“使”。
⑤ 大：太平圣惠方作“丈”。
⑥ 团：太平圣惠方作“圆”。
⑦ 绕：太平圣惠方作“结”。
⑧ 别：太平圣惠方作“锉”。
⑨ 先：太平圣惠方此下有“入”字。
⑩ 两：太平圣惠方作“炒”。

翅足　桃仁二分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每日空心及晚食前，以温酒下十丸。

治妇人月水久不通，或成肿满，气逆咳嗽，羸瘦食少，蛀蟞丸方：

蛀蟞二分，微炒　生乾地黄一两　牡丹三分　乾漆半两，捣碎，炒令烟出　赤芍药三分　牛膝三分，去苗　土瓜根三分　桂心半两　桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　黄芩半两　琥珀半两　虻虫一分，炒微黄，去翅足　水蛭一分，炒微黄　甜葶苈三分，隔纸炒令紫色　赤茯苓一两　海藻三分，洗去咸味　桑根白皮三分，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下二十丸。

治妇人月水久不通，洒洒往来寒热，虻虫丸方：

虻虫半两，炒微黄，去翅足　桃仁二两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　桑螵蛸半两，微炒　蛀蟞一两，微炒　代赭一两　水蛭半两，炒令微黄　川大黄一两，锉，微黄[1]

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子，每于食前，以温酒下十丸。

治妇人气滞，月水久不通，桃仁煎丸方：

桃仁二两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　川大黄二两，微炒　川朴消二两　虻虫一两，炒微黄，去翅足

右件药，捣罗为末，用酽醋五升，于铜铛中，以慢火熬，候可丸，丸如鸡头实大，当晚不食，五更初，以温酒下一丸，至明朝午际，下如豆汁，或如鸡肝，虾血虾蟆衣，其病下即差。

治妇人月水久不通，心腹多痛，硇砂丸方：

硇砂一两　斑猫一分，糯米拌炒令黄，去翅足　桂心半两　当归半两，锉，微炒

右件药，捣罗为末，用软饭和丸，如绿豆大，每于食前，以温酒下五丸。服此药后，如小便涩，宜服后方。

又方：

蘘荷　木通锉　灯心　滑石　甘草炙微赤，锉。各一两分[2]

右件药，捣筛为散，以水一大盏，煎至六分，去滓，分为二服，以小便利为度。

治妇人月水久不通，四肢状如枯木，上气咳嗽，背膊烦闷，涕唾稠粘，少食多睡，桂心丸方：

桂心三分　夜明砂三分，微炒　砒霜一分　斑猫一分，糯米拌炒令黄，去翅足　硇砂三分，细研　甘草三分，炙微赤，锉　皂荚一分，去黑皮，涂酥炙令黄，去子

右件药，捣罗为末，用软饭和丸，如梧桐子大，每于食前，以温酒下三丸。

治妇人月水久不通，恶血攻刺，腹内疠痛，四肢乾瘦，黑圣圆[3]方：

胎发一两，烧灰　赤鲤鱼皮三两，烧灰　虻虫一分，炒微黄，去翅足　水蛭一分，炒微黄　黑豆一合，醋拌炒令黑烟尽　羚羊角屑半两　骐驎竭半两　巴豆七枚，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，捣罗为末，以软饭和丸，如梧桐子大，不计时候，以热酒下十丸。

治妇人月水久不通，心腹烦闷，四肢痛弱，金花散方：

桂心半两，末　斑猫一两，去翅足　麝香一钱，细研

右件药，先用水和白面，裹斑猫，以慢火翻覆，烧令烟尽，放冷，净去却燋[4]面，取斑猫灰，与桂心末及麝香同研令细，每五更初，用暖酒调下一钱。服药后，或憎寒壮热，腹内攪撮疼痛，或小便似淋，勿怪，此是药行，须臾即通。如未快[5]，即隔日再服。

治妇人月水久不通，乌金散方：

童男发三两，烧灰　童女发三两，烧灰　斑猫三七枚，糯米拌炒令黄，去翅足

右件药，入麝香一钱，同研令细，每于食前，以热生姜酒调下一钱。

---

1. 黄：太平圣惠方作“炒”。
2. 一两分：太平圣惠方作“一分”。
3. 黑圣圆：太平圣惠方本方中尚有“香墨半两”一味。
4. 燋：太平圣惠方作“焦”。
5. 快：太平圣惠方作“通”。

治妇人月水不利诸方

夫妇人月水不利者，由劳伤血气，致令体虚，而受风冷客于胞内，损伤冲任之脉，手太阳少阴之经故也。冲任之脉为经脉之海，皆起于胞内。手太阳小肠之经也，手少阴心之经也，此二经为表里，主下为月水。风冷客于经络，搏于血气，血得冷则壅滞，故令月水来不宣利也。诊其脉，从寸口来至，状如琴弦，苦腹痛，月水不利，孔窍生疮。又左手关上脉沉，足厥阴经也。沉为阴，生[1]月水不利，腰腹痛，尺脉滑，血气实，经络不利。又尺脉来而断绝者，月水不利也。又寸关调如故，而尺脉绝不至者，月水不利也，当患小腹引腰痛，气滞上攻胸隔也。

治妇人月水不利，脐腹疼痛，不欲饮食，牡丹散方：

牡丹一两　赤茯苓三分　木香半两　赤芍药三分　当归三分，锉，微炒　生乾地黄三分　桂心三分　白术三分　石韦半两，去毛　桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　川大黄一两，锉，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，每于食前，稍热服之。

治妇人月水不利，攻脐腹疼痛，口乾不食，琥珀散方：

琥珀一两　土瓜根一两　当归一两，锉，微炒　藕根一两　姜黄一两　白术半两　桂心半两　生乾地黄三分　赤芍药三分　牛膝三分，去苗　凌霄花三分　庵茼子三分　川大黄一两，锉，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，每于食前温服。

治妇人月水不利，攻脐腹疼痛，头目昏闷，赤龙鳞散方：

赤鲤鱼鳞二两，烧灰　黑豆二合，醋拌，炒令焦　羚羊角三两，炒令焦[2]　乱发灰一两　藕节一两　水蛭二[3]分，炒微黄　桂心一两　木香一两　虻虫一分，炒微黄，去翅足　当归一两，锉，微炒　白僵蚕三分，微炒　赤芍药一两　麝香一分，细研

右件药，捣细罗为散，入麝香研令匀，每于食前，以热酒调下一钱。

治妇人月水不利，脐腹疠痛，牛膝散方：

牛膝一两，去苗　桂心半两　赤芍药半两　当归半两，锉，微炒　木香半两　牡丹半两　延胡索半两　芎藭半两　桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下一钱。

治妇人月水不利，脐腹疼痛不可忍，没药散方：

没药　当归锉，微炒　延胡索　鬼箭羽　琥珀　庵茼子已上各一两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温酒调下一钱。产后败血攻刺，心腹疼痛，服之亦效。

治妇人月水不利，脐腹疼痛，不多饮食，四肢瘦弱，牛膝丸方：

牛膝一两，去苗　当归半两，锉，微炒　白术半两　芎藭半两　桂心半两　桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　川大黄一两，锉，微炒　水蛭一分，炒微黄　鬼箭羽三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食前，以温酒下二十丸。

治妇人月水不利，忧悒，心下支满，血气上攻，心腹疼痛，不得睡卧，桂心丸方：

桂心半两　赤芍药半两　土瓜根半两　汉椒一分，去目及闭口者，微炒去汗　黄芩半两　乾漆半两，捣碎，炒令烟出　当归半两，锉，微炒　川大黄一两，锉碎，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食前，以温酒下二十丸。

治妇人月水不利，脐下结痛，桃仁丸方：

桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　牛膝一两，去苗　当归一两，锉，微炒　桂心半两　蘧麦半两　川大黄一两，锉，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐

1　生：太平圣惠方作“主”。
2　焦：太平圣惠方作“燥”。
3　二：太平圣惠方作“一”。

子大，每于食前，以温酒下二十丸。

治妇人月水不利，腹胁妨闷，背膊烦疼，鳖甲丸方：

鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襕　川大黄一两，锉，微炒，琥珀一两半

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食前，以温酒下二十丸。

又方：

虎杖三两　凌霄花一两　没药一两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下一钱。

治妇人月水不通无子诸方

夫妇人月水不通而无子者，由风寒邪气客于经血。夫血得温则宣流，得寒则凝结，冷热血结[1]，搏于子藏而成病，致阴阳之气不和，故月水不通而无子也。月水不通，非止冷[2]无子，血结聚不消，则变为血瘕，经久盘结成块，亦作血瘕。血水相并，津液壅涩，脾胃襄[3]弱者，水气流溢，变为水肿，如此之候，难可复治，多致无子也。

治妇人月水不通无子，由子宫风冷，积血滞于膀胱，故致腰胯痛疼，手脚心热，背膊妨闷，经络不调，腹内多气，四肢乏力，面无血色，及多黑黯，宜服桃花丸方：

桃花　苏合香　安息香　木香　槟榔　川芒消已上各三分　水蛭半两，炒令微黄　虻虫半两，炒令微黄，去翅足　鳖甲涂醋炙令黄，去裙襕　骐驎竭　附子炮裂，去皮脐　柴胡去苗　卷柏　当归锉，微炒　辛荑　白芷　紫石英细研，水飞过　禹余粮炒，醋淬七遍　芎藭　牡丹　细辛　麦门冬去心，焙　羌活　桂心　肉豆蔻去壳。已上各一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每日空心及晚食前，煎茅香汤下三十丸。

治妇人藏腑宿冷，恶血凝结，月水不通，致令无子，宜服乾漆丸方：

乾漆一两，捣碎，炒令烟出　牡丹一两　射干一两　桃仁二两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　黄芩一两　桂心一两　吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾，微炒　川大黄一两，锉，微炒　水蛭半两，炒微炒[4]　柴胡一两，去苗　虻虫半两，炒微黄，去翅足　庵茼子一两　乱发灰半两　廑虫半两，微炒　鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襕　大麻仁一两，别研如膏　蛴螬二十枚，微炒

右件药，捣罗为末，以酒煎乾漆为膏，和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服以后浸药酒下二十丸，日二服。

浸药酒方：

大麻仁　庵茼子　牛膝去苗　射干　土瓜根　桃仁汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　桂心　灶底墨各二两

右件药，都细锉，以酒二斗浸三日后，每服药时，暖一小盏下之。单服此酒亦佳。

治妇人藏腑久冷，腰膝疼痛，背膊虚烦，月水不利，故令无子，白薇丸方：

白薇一两　熟乾地黄二两　白前半两　当归半两，锉，微炒　附子半两，炮裂，去皮脐　乾漆半两，捣碎，炒令烟出　山茱萸半两　牛膝半两，去苗　防风半两，去芦头　厚朴半两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　桂心半两　白芷半两　赤石脂一两　吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒　柏子仁一两　禹余粮一两，烧，醋淬七遍　藁本半两　牡丹三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治妇人月水不利，四肢羸瘦，吃食减少，渐觉虚乏，故令无子，熟乾地黄丸方：

熟乾地黄二两　牡丹一两　柏子仁一两，微炒　白芍药半两　当归半两，锉，微炒　人参三分，去芦头　紫石英一两，细研，水飞过　白茯苓三分　桂心半两　附子半两，炮[5]，去皮脐　泽兰三分　白薇半两　蕤蘼半两，锉　牛膝三分，去苗　石解[6]三分，去根，锉　白术半两　细辛半两　芎藭半两　吴茱萸半两，汤浸

---

① 血结：太平圣惠方作“结血”。
② 冷：太平圣惠方作“令”。
③ 襄：太平圣惠方作“衰”。
④ 炒：太平圣惠方作“黄”。
⑤ 炮：太平圣惠方此下有“裂”字。
⑥ 解：太平圣惠方作“斛”。

七遍，焙乾微炒　木香半两　槟榔半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每于空心及晚食前，以温酒下之[1]十丸。

治妇人月水不断诸方

夫妇人月水不断者，由损伤经血，冲任脉虚损故也。冲任之脉，为经脉之海。手太阳小肠之经也，手少阴心之经也，此二经以为表里，主下为月水。若劳伤经脉，冲任气虚，故不能制经[2]经血，令月水不断也。凡月水不止而合阴阳，则冷气上入于藏，令人身体面目萎黄，亦令绝子不产也。

治妇人月水不断，口乾烦热，吃食减少，四肢无力，熟乾地黄散方：

熟乾地黄　黄芩　当归锉，微炒　地榆锉　伏龙肝　艾叶微锉[3]　柏叶微炒。已上各一两　芎藭半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二枚，煎至五分，去滓，每于食前温服。

治妇人月水不断，吃食减少，四肢黄瘦，艾叶散方：

艾叶微炒　阿魏捣碎，炒令黄燥　乾姜炮裂，锉　当归锉，微炒　龙骨　黄耆锉　芎藭　熟乾地黄已上各一两　甘草半两，炙[4]，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治妇人月水不断，木贼散方：

木贼节一两　赤芍药一两　神曲半两，微炒　荷叶一分　柏叶半两，微炒

右件药，捣细罗为散，每于食前，以当归酒调下二钱。

治妇人月水不断，胞内积有虚冷，或多或少，乍赤乍白，阳起石散方：

阳起石二两，细研　附子一两，炮裂，去皮脐　续断一两　赤石脂二两，细研　人参一两，去芦头　伏龙肝二两，细研　生乾地黄二两　甘草一两，炙微赤，锉　乾姜一两，炮裂，锉　桂心一两

右件药，捣筛为散，都研令匀，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治妇人月水不断，口乾心烦，四肢羸瘦，吃食少味，渐加之弱绝[5]，续断丸方：

续断　当归锉，微炒　乌贼鱼骨　黄耆锉　牛角鳃烧灰　五味子　赤石脂　熟乾地黄　甘草炙微赤，锉　龙骨已上各一两　地榆半两　艾叶三分，微炒　芎藭三分　乾姜三分，炮裂，锉　附子三分，炮裂，去皮脐

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治妇人久冷，月水不断，面色萎黄，四肢瘦弱，心神虚烦，不多饮食，禹余粮丸方：

禹余粮二[6]两，烧醋淬七遍　鹿角胶三分，捣碎，炒令黄燥　紫石英一两，细研[7]　续断一两　熟乾地黄一两　赤石脂一两　芎藭一两　乾姜炮裂，锉　黄耆锉　艾叶微炒　柏叶微炒　当归锉，微炒　人参去芦头　白茯苓已上各半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以粥饮下三十丸。

治妇人血海虚损，月水不断，牡蛎丸方：

牡蛎粉一两　阿胶三分，捣碎，炒令黄燥　当归三分，锉，微炒　芎藭三分　续断三分　鹿茸三分，去毛，涂酥炙令微黄　乾姜三分，炮裂，锉　赤石脂一两　代赭一两　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治妇人劳损，月水不断，五藏气虚，肉色黄瘦，血竭暂止，少日复发，不耐动摇，小劳辄剧，若久疾失治者，可长服此龙骨丸方：

---

① 之：太平圣惠方作“三”。
② 经：太平圣惠方作“其”。
③ 锉：太平圣惠方作“炒”。
④ 炙：太平圣惠方此下有“微赤”二字。
⑤ 之弱绝：太平圣惠方作“乏弱”。
⑥ 二：太平圣惠方作“三”。
⑦ 研：太平圣惠方此下有“水飞过”三字。

禹余粮二两，烧醋淬七遍 龙骨三两 紫石英三两，细研，水飞过 人参二两，去芦头 桂心二两 川乌头二两，炮裂，去皮脐 川椒一两，去目及闭口者，微炒去汗 桑寄生三两 石斛三两，去根，锉 泽泻三两 当归三两，锉，微炒 杜仲二两，去皱皮，炙微黄，锉 远志二两，去心 肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 乾姜三两，炮裂，锉 牡蛎粉二[1]两 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸，渐加至五十丸。

又方：

槐鹅二两，炒令黄 赤石脂二两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以热酒调下三[2]钱。

又方：

右以桑黄捣罗为末，每于食前，以热酒调下二钱。

又方：

舡茹半斤，净洗

右以河水三大盏，煎取一盏，分为二服，食前温服之。

治妇人月水不通脐腹积聚诸方

夫心主于血，合于小肠；小肠者，通于胞门子藏，故手少阴太阳之经，以为表里，其经血上为乳汁，下为月水。若气血平则经和[3]络通利，若劳伤体虚，风冷所乘，则血凝结在内，故令不通也。因其脾胃虚冷，饮食不消，与藏气相搏，故成积聚也。

治妇人月水不通，血气滞留，积聚成块或攻心腹疼痛，不纳饮食，牛膝散方：

牛膝一两，去苗 川大黄一两，锉，微炒 当归半两，锉，微炒 芎藭半两 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕 川芒消二两 桂心半两 赤芍药半两 木香半两 桃仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 槟榔半两 青橘皮半两[4]，浸，去白瓤，焙

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前，稍热服之。

治妇人月水不通，血气积聚，脐腹妨痛，不能饮食，芫花散方：

芫花一两，醋拌，炒令黄 牡丹一两半 鳖甲一两，醋涂炙令黄，去裙襕 没药三分 乾漆三分，捣碎，炒令烟出 当归半两，锉，微炒 木香半两 川大黄一两，锉碎，微炒 芎藭半两 青橘皮半两，汤浸，去白瓤，焙 乾姜半两，炮裂，锉 赤芍药半两 桂心半两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以热酒调下一钱。

治妇人寒热羸瘦，胸中支满，肩背腰脊重痛，腹里急坚，积聚，怠堕不可忍，引腰小腹痛，四肢烦疼，手足厥逆，寒或时烦热，涎唾喜出，时欲食酸甜，身体时如锥刀所刺，月水不通，大小便难，苦下重，不著肌肤，宜服乾姜丸方：

乾姜二两，炮裂，锉 柴胡二两，去苗 赤芍药二两 人参二两，去芦头 川椒一两，去目及闭口者，微炒去汗 硝石一两 川大黄一两，锉，微炒 当归一两，锉，微炒 杏仁二两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 芎藭一两 水蛭半两，炒微黄 虻虫半两，炒微黄，去翅足 桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 赤茯苓一两 蛴螬半两，炒微黄 蜚虫半两，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下十丸，不通，稍加之。

治妇人月水不通，积聚成块，或发歇寒热，时复刺痛，大黄丸方：

川大黄三两，锉，微[5]，别研为末 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕 柴胡一两，去苗 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒 当归半两，锉，微炒 京三棱半两，微煨，锉 赤芍药半两 牛膝半两，去苗 槟榔半两 桂心半两 乾漆三分，捣碎，炒令烟出

右件药，捣罗为末，先以醋一升，入大

---

1 二：太平圣惠方作“一”。
2 三：太平圣惠方作“二”。
3 平则经和：太平圣惠方作“和平则经”。
4 两：太平圣惠方此下有“汤”字。
5 微：太平圣惠方此下有“炒”字。

黄末熬成膏，入药末和捣二三百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以生姜橘皮汤下三十丸。

治妇人月水不通，血气滞留于脐腹，或加妨闷，时有疼痛，芫花煎丸方：

芫花一两，醋拌炒乾，别杵为末　硇砂半两，细研　牛膝半两，去苗　当归半两，锉，微炒　赤芍药半两　青橘皮半两，汤浸，去白瓤，焙　虻虫一分，炒微黄，去翅足　木香三分　水蛭一分，炒微黄　川大黄三分，锉，微炒　桂心半两　琥珀半两

右件药，捣罗为末，以醋一升，熬芫花末成膏，入药末和丸，如梧桐子大，每于食前，以温酒下七丸。

治妇人月水不通，脐腹积聚，或时疼痛，不思饮食，硇砂丸方：

硇砂二两，于净生铁器内，用酸浆水两碗，旋旋添，以慢火熬尽浆水为度　乾漆一两，捣碎，炒令烟出　桂心一两　没药一两　琥珀一两

右件药，捣罗为末，入硇砂都研令匀，用糯米软饮和丸，如梧桐子大，每于食前，以温酒下二十丸。

治妇人月水不通，脐腹积聚疼痛，斑猫丸方：

斑猫一两，糯米拌炒令黄，去翅足　乾漆一分，捣碎，炒令烟出　硇砂一分　骐驎竭一分　没药一分　凌霄花一分　胎发一两，烧灰　狗胆二[1]枚，乾者

右件药，捣罗为末，熬醋如饧和丸，如绿豆大，每日空心，以桃仁汤下五丸。

又方：

硇砂一两　皂荚五挺不蛀者，去皮子，锉用

右件药，捣罗为末，以头醋一大盏熬成膏，用陈橘皮末三两拌和，更捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下五丸。

治妇人月水不通，脐下积聚，结硬如杯，发热往来，食少羸瘦，乾漆煎丸方：

乾漆半斤，杵末　生地黄十[2]斤，捣绞取汁　生牛膝五斤，捣绞取淋[3]

右件药，入于银锅中，以慢火熬，不住手搅成煎，又用桂心、芎藭末各二两和丸，如梧桐子大，每于食前，以热酒下二十丸。

治妇人夙有风冷，留血结聚，月水不通，庵茴子酒方：

庵茴子一升　桃仁二两，汤浸，去皮尖双仁　大麻仁二升

右件药，都捣令碎，于瓷瓶内，以酒二斗浸，密封头，五日后，每服暖饮三合，渐加至五合，日三服。

治妇人月水来腹痛诸方

夫妇人月水来腹痛者，由劳伤血气，致令体虚，风冷之气，客于胞络，损冲任之脉，手太阳少阴之经。冲脉任脉，皆起于胞内，为经脉之海也。手太阳小肠之经也，手少阴心之经也，此二经为表里，主下为月水。其经血虚，败[4]受风冷，故月水将下之际，血气动于风冷，风冷与血气相击，故令痛也。

治妇人月水每来，不得快利，于脐下疼痛不可忍，熟乾地黄散方：

熟乾地黄三[5]分　庵茴子　延胡索　当归锉，微炒　木香　京三棱微煨，锉　蓬莪茂　桂心　赤芍药已上各半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，次入酒二合，更煎三两沸，去滓，食前稍热服。

治妇人月水每来，脐下疠刺，四肢烦疼，芎藭散方：

芎藭　桂心　桃仁汤浸，去皮尖双仁，微炒　吴茱萸汤浸七遍，焙乾，微炒　当归锉，微炒。各三分　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，食前稍热服。

治妇人月水每来，绕脐疼痛，上抢心胸，往来寒热，桃仁散方：

桃仁汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　薏苡仁　代赭　赤茯苓　牛膝去苗　川大黄锉，微炒。已上各

① 二：太平圣惠方作“一”。
② 十：太平圣惠方作“半”。
③ 淋：太平圣惠方作“汁”。
④ 败：太平圣惠方作“则”。
⑤ 三：太平圣惠方作“二(一)”。

一两 桂心一两 蜚虫一两，微炒

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下一钱。

治妇人月水每来，腰腹疼痛，蜚虫散方：

蜚虫四枚，微炒 芎藭半两 女青一分 川大黄一分，锉，微炒 川椒一分，去目及闭口者，微炒去汗 乾姜一分，炮裂，锉 桂心半两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下一钱。

治妇人胞络夙挟风冷，每至月事来时，脐腹多痛，蓬莪茂散方：

蓬莪茂一两 当归一两，锉，微炒 桂心半两 芎藭半两 川大黄一两，锉，微炒 牡丹半两 木香半两 延胡索半两 赤芍药半两 桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下一钱。

治妇人月信来时，脐腹痛如锥刀所刺，骐驎竭散方：

骐驎竭 芜花醋拌，炒令乾 芎藭 桂心 延胡索 当归锉，微炒 琥珀已上各半两 麝香一分，研入

右件药，捣细罗为散，每于食前，以热酒调下一钱。

治妇人月水每来，心间刺痛，腹内疠结，琥珀散方：

琥珀三分 芜花一分，醋浸，炒令乾 牛膝三分，去苗 当归三分，锉，微炒 赤芍药三分 没药半两

右件药，捣细罗为散，每服于食前，以温酒调下一钱。

治妇人月水每来，脐腹疠痛，特[1]发寒热，面色萎黄，蜚虫散方：

蜚虫十枚，微炒 芎藭一两 当归一两，锉，微炒 女青一两 赤芍药一两 川大黄半两，锉，微炒 川椒一分，去目及闭口者，微炒去汗 桂心半两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下一钱。

治妇人夙有滞血，至月水来时，脐腹疼痛，乾漆丸方：

乾漆一两，捣碎，炒令烟出 桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 木香半两 槟榔半两 芫花三分，醋拌，炒令乾 赤芍药三分 硇砂半两 当归三分，锉，微炒 桂心三分

右件药，捣罗为末，以醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以生姜酒下七丸。

治妇人月水每来，脐下疠痛，如锥刀所刺，及腰背疼痛，当归丸方：

当归二两，锉，微炒 琥珀一两 庵茼子一两 吴茱萸一两，汤浸七遍，炒令黄 桂心一两 益母草半两 秦椒一两，去目及闭口者，微炒去汗 牛膝一两，去苗 水蛭半两，炒微黄 芎藭一两 延胡索一两 没药一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下十五丸。

治妇人夙有积血，月水来时，腹中疠痛，宜下之，朴消丸方：

川朴消 当归锉，微炒 薏苡仁 川大黄锉，微炒。已上各二两 代赭 牛膝去苗 桃仁汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄。各一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下十丸。

治妇人久积虚冷，四肢羸瘦，饮食微少，月水来时，脐腹疼痛不可忍，硇砂丸方：

硇砂二两，以浆水一升熬如膏 当归锉，微炒 琥珀 附子炮裂，去皮脐 没药 桂心 木香已上各一两

右件药，捣罗为末，以枣肉并硇砂膏，同和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下十五丸。

治妇人风[2]血积滞，每至月水来时，脐下疠痛，金漆丸方：

金漆一两 硫黄一两 水银半两，与硫黄结为砂子，细研 硇砂半两，细研 没药一两，细研 鬼箭羽一两 当归一两，锉，微炒，捣末 巴豆一分，去皮心，研，纸裹压去油 狗胆四枚乾者，捣末

① 特：太平圣惠方作“时”。

② 风：太平圣惠方作“夙”。

右件药，先将水银砂子及巴豆同研令匀，以醋醋一升半，熬金漆令稠，下诸药末和丸，如绿豆大，每于食前，以温酒下五丸。

治妇人血海风冷，月水每来，攻刺脐腹疼痛，面色萎黄，四肢无力，朱砂丸方：

朱砂二两，细研，水飞过　硇砂二两，细研　半夏一两，汤浸七遍，去滑　木香一两　当归一两半，锉，微炒　巴豆一分，去皮心研，纸裹压去油

右件药，捣罗为末，都研令匀，先以醋醋一升，和狗胆一枚汁，煎如稀饧，和丸如绿豆大，每于食前，以醋汤下二丸。

又方：

芫花一分，醋拌炒令乾　当归半两，锉，微炒　木香半两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下一钱。

又方：

延胡索一两　当归一两，锉，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，食前稍热服之。

治妇人月水不通腹内癥块诸方

夫妇人阴阳不调，劳伤血气，风冷伤于冲任之脉，并手太阳少阴之经，故令月水不通也。夫血得温则宣流，得寒则涩闭，既为风冷所乘，则血积在内，因其食饮不化，结聚相搏，成其癥块也。

治妇人月水不通，腹内有癥块，发来攻心腹，疗刺疼痛，吃食全少，四肢羸瘦，紫葛散方：

紫葛三①分，锉　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　桂心半两　牛膝三分，去苗　京三棱三分，微煨，锉　桃仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　虻虫一分，炒微黄，去翅足　蒲黄半两　当归三分，锉，微炒　赤芍药三分　木香半两　牡丹三分　芎藭三分　川大黄一两，锉，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，每于食前，稍热服之。

治妇人月水不通，腹内有癥块，或时寒热，渐加羸瘦，大黄散方：

川大黄二两，锉，微炒　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　牛膝一两，去苗　桃仁一两，浸汤，去皮尖双仁，麸炒微黄　桂心三分　当归三分，锉，微炒　白术三分　芎藭三分　防葵三分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，每于食前稍热服。

治妇人月水不通，积成癥块，四肢羸瘦，琥珀散方：

琥珀一两，细研　芫花三分，醋拌炒令乾　黄柏三分，锉，微炙　乾漆一两，捣碎，炒令烟出　当归三分，锉，微炒　桂心三分　川大黄一两，锉，微炒

右件药，捣细罗为散，每于食前，以热酒调下一钱。

治妇人月水不通，久成癥块，时攻心腹疼痛，硇砂散方：

硇砂一两，细研　没药一两　骐驎竭一两　虻虫半两，炒微黄，去翅足　水蛭半两，炒微黄　鲤鱼鳞灰二两　乾漆②□两，捣碎，炒令黄③烟出　灶突墨一两　延胡索一两　麝香一分，细研

右件药，捣细罗为散，入麝香④□□□□□□□□□□□酒调下一钱。

治妇人月水不通，渐为癥块，芫花根散方：

芫花根一两，黄泥裹，烧令赤，将出盆令少时，去泥　桂心半两　黄柏半两，锉　乾漆一两，捣碎，炒令烟出　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣细罗为散，每于食前，以生姜汤调下二钱。

治妇人月水不通，渐为癥块，日渐羸瘦，面上斑点，不能饮食，鳖甲丸方：

---

① 三：太平圣惠方作“一”。

② 漆：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

③ 黄：太平圣惠方无此字。

④ 香：此下脱字，太平圣惠方作“等，研令匀，每于食前，以温”。

鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襕 川大黄二两，锉，微炒 防葵一两 木香一两 乾漆一两，捣碎，炒令烟出 桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙 麝香一分，细研

右件药，捣罗为末，都研令匀，用酽醋和如稀膏，入瓷器中，以重汤煮，看稀稠可丸即丸，如梧桐子大，每于食前，以温酒下十五丸，渐加至二十丸为度。

治妇人月水不通，结成癥块，多攻心腹疼痛，不思饮食，日渐羸瘦，水银丸方：

水银半两，用少枣肉研令星尽 朱砂半两，细研，水飞过 骐驎竭半两 硇砂半两，研 雄黄半两 麝香一分 狗胆二枚，取汁，以醋一大盏熬如膏

右件药，都研为末，用狗胆膏和丸，如绿豆大，五更初，以温酒下七丸，如人行十里，更用熬[1]酒一盏投之，恶物当下。如未，即次日再服。

治妇人积年血块，兼月水不通，神效凌霄花丸方：

凌霄花半两 芫花一分，醋拌炒令乾 京三棱半两，微[2] 木香半两 姜黄半两 水蛭一分，炒令微黄 硇砂半两 斑猫十枚，糯米拌炒令黄，去翅足 雄雀粪一分，微炒

右件药，捣罗为末，用糯米饭和丸，如梧桐子大，空心，以温酒下七丸。服药后觉寒热，小腹内及连腰疼痛，当下恶物即差。如未应，即次日再服。

治妇人月水不通，结为癥块，时攻心腹疼痛，防葵丸方：

防葵一两 没药半两 乾漆半两，捣碎，炒令烟出 硇砂半两，细研 水蛭一分，炒令微黄 狗胆一枚乾者 姜黄半两 芫花一分，醋拌炒令乾

右件药，捣罗为末，用糯米饭和丸，如绿豆大，每五更初，以热酒下七丸，良久当下恶物，如未，即次日再服。

治妇人月水不通，结为癥块，腹内疒痛，面色萎黄，砒霜丸方：

砒霜半两 硇砂一分 腻粉半两 巴豆二七枚，去皮心，麸炒出油 斑猫二七枚，糯米拌炒令黄，去翅足 芫花一分，醋拌炒令乾，别杵为末 狗胆一枚汁

右件药，都研研[3]为末，以醋一大盏，熬芫花、狗胆为膏，和丸如黄米大，每日空心，以温当归酒下五丸。

治妇人数年月水不通，面色萎黄，唇口青白，腹内成块，肚上筋脉腿胫或肿，桃根煎方：

桃树根一斤 牛旁子根一斤 马鞭草根一斤 牛膝一[4]斤，去苗 蓬藁根一斤

右件药，都锉，以水三斗，煎取一斗，去滓，更于净锅中，以慢火煎如饧，盛于瓷器中，每于食前，以热酒调下半大匙。

治妇人月水不通滞涩[5]，结成癥块，腹胁胀大欲死，虎杖煎方：

虎杖五斤，锉 土瓜根汁二斤 牛膝汁二斤

右件药，以水二大斗，渍虎杖一宿，明旦煎取汁二升，内土瓜根、牛膝汁中，搅令调，以重汤煮如稀饧，每日空心及晚食前，以温酒调下一合。

又方：

牛李子根二斤

右件药细锉，蒸三遍，用生绢袋盛，以酒二斗浸五日，每于食前，暖一小盏服之。

又方：

蓬藁根五斤，细锉

右件药，以水五斗，煎至一斗，去滓，别于净器中熬成膏，每于食前，以温酒调下半匙。

又方：

马鞭草根苗五斤

右件药细锉，以水五斗，煎至一斗，去滓，别于净器中熬成膏，每于食前，以温酒调下半匙。

治室女月水不通诸方

---

(1) 熬：太平圣惠方作“热”。
(2) 微：太平圣惠方此下有“煨锉”二字。
(3) 研：太平圣惠方无此字。
(4) 一：太平圣惠方作“二”。
(5) 不通滞涩：太平圣惠方作“滞涩不通”。

夫冲任之脉，起于胞内，为经脉之海。手太阴少阳，心与小肠也，二经为表里，心主于血，上为乳汁，下为月水也。女子十四天癸至，肾气当全盛，冲任流通，经血既盈，应时而下，名之月水，常以三旬而一见，谓之平和也。若愆期者，由劳伤血气壅结，故令月水不通也。

治室女月水不通，两颊多赤，口乾心躁，四肢烦热疼痛，咳嗽喘促，不思饮食，牡丹散方：

牡丹一两　蒲黄①□两　柴胡一两，去苗　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　赤芍药半两　桃仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　甘草半两，炙微赤，锉　虎杖半两　犀角屑半两　黄芩半两　当归半两，锉，微炒　川大黄一两，锉，微炒　土瓜根三分　琥珀三分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五六分，去滓，不计时候温服。

治女子年长，月水未来，颜色萎黄，气色②渐少，饮食无味，宜服此黄芩散方：

黄芩　牡丹　蘧麦　赤芍药　桃仁汤浸，去皮尖双仁　枳实麸炒微黄　芎藭　射乾　海藻洗去咸味。已上各二两　虻虫一两，炒令微黄，去翅足　水蛭一两③，微黄　蛴螬三④十枚，微炒　川大黄三两，锉，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治室女月水不通，心神烦热，四肢疼痛，不思饮食，地骨皮散方：

地骨皮一两　柴胡一两，去苗　琥珀三两，细研　赤芍药半两　土瓜根半两　木通半两，锉　黄芩半两　青蒿子半两　当归三分，锉，微炒　川大黄一两，锉，微炒　牡丹半两　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分⑤，□□□□□□□□□□□□。

治室女月事过期不通，诸药无效，凌霄花丸方：

凌霄花三分　没药三分　水蛭三分，微炒　桃仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　滑石半两　硇砂半两　斑猫一分，糯米拌炒令黄，去翅足　狗胆半两乾者

右件药，捣罗为末，用软饭和丸，如梧桐子大，每于食前，以温酒下五⑥丸。

治室女月水不通，桃仁丸方：

桃仁二两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　川大黄半两，锉，微炒　虻虫半两，炒微黄　朴消半两

右件药，捣罗为末，铜器内先煎米醋一升如膏，后相以⑦下药末，以慢火熬，候可丸即丸，如梧桐子大，五更初，以当归末一钱，酒一小盏，煎三两⑧，放温，下五丸，却卧良久，泻下恶物，如赤小豆汁，经脉立通。

治室女月水不通，心神恍惚，烦热方：

生地黄汁三合　铅霜半两，细研

右以地黄汁一合，调下铅霜半钱，日三四服。

治室女月水不通方：

鼠屎一两，烧灰

右细研，空心温酒调下一钱，神效。

治室女月水不通，血结成块，多攻心腹疼痛，宜服此方：

质汗　姜黄　川大黄锉，微炒。各半两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下一钱。

治妇人漏下诸方

夫妇人漏下者，由劳伤血气，冲任之脉虚损故也。冲脉任脉为十二经脉之海，皆起于胞内。而手太阳小肠之经也，手少阴心之经也，此二经，主上为乳汁，下为月水。妇人经脉调通⑨，则月水依时，若劳伤冲任，

---

① 黄：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
② 色：太平圣惠方作“力”。
③ 两：太平圣惠方此下有“炒”字。
④ 三：太平圣惠方作“五”。
⑤ 分：此下脱字，太平圣惠方作“煎至六分，去滓，每于食前温服”。
⑥ 五：太平圣惠方作“七”。
⑦ 以：太平圣惠方作“次”。
⑧ 两：太平圣惠方此下有“沸”字。
⑨ 通：太平圣惠方作“适”。

气虚不能制其经脉，故血非时而下，淋沥不断，谓之漏下也。诊其寸口脉弦而大，弦则为寒，芤则为虚，虚寒相搏，其脉为革，妇人即半生产而漏下。又尺寸脉虚者漏血。漏血脉浮不可治也。

治妇人漏下，或差或剧，身体羸瘦，饮食减少，四肢无力，伏龙肝散方：

伏龙肝一两　赤石脂一两　龙骨一两　牡蛎一两，烧为粉　乌贼鱼骨一两　禹余粮一两，烧酥[1]淬七遍　桂心一两　白术一两　黄牛角鳃一两，烧灰

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治妇人漏下不止，腹内冷痰[2]，赤石脂散方：

赤石脂一两　艾叶三分，微炒　乾姜三分，炮裂，锉　慎火草一两　当归一两，锉，微炒　鹿茸一两，去毛，涂酥炙令微黄　龙骨一两　阿胶二[3]两，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治妇人漏下，久虚乏[4]弱，代赭散方：

代赭一两，烧酥[5]淬三遍　附子三分，炮裂，去皮脐　赤石脂一两　蒲黄半两　鹿茸二两，去毛，涂酥炙微黄　当归一两，锉，微炒　乾姜三分，炮裂，锉　芎藭二[6]分　熟地黄一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下三[7]钱。

治妇人漏下久不止，使人无子，禹余粮散方：

禹余粮烧醋碎[8]七遍　赤石脂　牡蛎烧为粉　桂心　乌贼鱼骨烧灰　伏龙肝已上各一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治妇人漏下不止，脐腹多痛，当归散方：

当归一两，锉，微炒　骐驎竭一两　禹余粮一两，烧酥[9]淬七遍　赤芍药一两　黄柏三分，微炙，锉　地榆三分，锉　熟乾地黄一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下一钱。

治妇人胞中诸病，漏下不绝，牡蛎丸[10]方：

牡蛎一两，为粉　禹余粮一两，烧酥[11]淬七遍　白芷三分　白石脂一两　乌贼鱼骨一两，烧末　乾姜三分，炮裂，锉　龙骨一两　桂心三分　遽麦一[12]分　川大黄三分，锉碎，微炒　石韦半两，去毛　白薇半两　细辛半两　白芍药三分　甘草半两，炙微赤，锉　黄连半两，去须　附子三分，炮裂，去皮脐　当归三分，锉，微炒　白茯苓　钟乳粉一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治妇人漏下，日去数升，地黄汤方：

生地黄七[13]两　细辛一两

右件药细锉，以水一大盏半，煎至一盏，去滓，食前分温三服。

治妇人漏下，数年不差，赤石脂散方：

赤石脂二[14]两，烧赤　侧柏一两，微炙　乌贼鱼骨一两，烧灰

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

治妇人漏下不断，鹿茸散方：

鹿茸二两，去毛，涂酥炙微黄　当归二两，锉，微炒　蒲黄半两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

又方：

1　酥：太平圣惠方作“醋”。
2　痰：太平圣惠方作“疼”。
3　二：太平圣惠方作“一”。
4　乏：太平圣惠方作“体”。
5　酥：太平圣惠方作“醋”。
6　二：太平圣惠方作“半(三)”。
7　三：太平圣惠方作“二”。
8　碎：太平圣惠方作“淬”。
9　酥：太平圣惠方作“醋”。
10　牡蛎丸：太平圣惠方本方中尚有“黄芩三分　白垩一两”二味。
11　酥：太平圣惠方作“醋”。
12　一：太平圣惠方作“三”。
13　七：太平圣惠方作“三”。
14　二：太平圣惠方作“一”。

香墨末二[1]钱　露蜂房烧灰．三钱

右件药，同研令极细，分为二服，空心，以温酒调下。

治妇人漏下不断，经年不差，困笃方：

右取鹊巢柴，烧为灰，细研，每于食前，以温酒调下二钱，不过十日愈。

治妇人漏下不止方：

水蛭一两，微炒

右捣细罗为散，每服空心，以温酒调下一钱，隔三日再服，恶血消尽自愈。

又方：

槐子五合，烧灰

右细研为散，每于食前，以温酒调下二钱。

又方：

乱发烧灰

右细研为散，每于食前，以温酒调下一钱。

治妇人漏下五色诸方

夫漏下五色者，由劳伤血气，冲任之脉虚损故也。冲脉任脉为经脉之海，起于胞内。手太阳小肠之经也，手少阴心之经也，此二经之血，主上为乳汁，下为月水。冲任之脉虚损，不能约制其经血，故非时而下，淋沥成漏也。五藏皆禀血气，若虚淋沥漏下，致五藏伤损，五藏之色，随藏不同，若五藏皆虚损者，则其色随血下。诊其尺脉急而弦大，风邪入少阴之经，女子漏下赤白。又漏下赤白不止，脉小虚滑者生，脉大紧实数者死也。又漏血下赤白，或下血数升，脉急疾者死，迟者生也。

治妇人漏下五色不止，沥沥连年，黄瘦萎萃，白芍药散方：

白芍药一两　牡蛎一两，烧为粉　熟乾地黄一两半　白芷三分　乾姜三分，炮裂，锉　桂心一两　乌贼鱼骨一两，炙黄　黄耆三分，锉　五色龙骨一两半

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治妇人漏下久不止，或脐下痛，侧柏散方：

侧柏叶一两，微炙　白芍药一两　黄耆一两，锉　熟乾地黄一两　续断一两　代赭一两　牛角鳃一两，烧灰　当归一两，锉，微炒　龟[2]甲一两，涂酥[3]炙令黄　桑耳一两，微炙　禹余粮一两，烧酥[4]淬七遍　艾叶半两，微炒

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下三钱。

治妇人漏下作五色，连年不差，龙骨散方：

五色龙骨一两，烧末　乌贼鱼骨一两，炙黄　白芍药三分　乾姜半两，炮裂，锉

右件药，捣细罗为散，每于食前，以赤糙粥饮调下二钱。

治妇人漏下五色，蒲黄散方：

蒲黄一两　鹿茸一两炙[5]去毛，涂酥炙令黄　当归一两半，锉，微炒　阿胶一两，炙令黄燥　乌贼鱼骨一两，炙黄　生乾地黄一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治妇人漏下青色方：

川大黄半两，锉碎，微炒　桂心一分　牡蛎一分，烧为粉　黄芩一分　白薇半两

右件药，捣细罗为散，每饮[6]食前，以温酒调下二钱。

治妇人漏下黄色，宜服生乾地黄散方：

生乾地黄半两　黄芩二分[7]　黄连半两，去须，微炒　川大黄半两，锉碎，微炒　蜚虫一分，微炒　桂心半两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治妇人漏下赤白久不止，或黑，宜服马

---

① 二：太平圣惠方作“四”。
② 龟：太平圣惠方作“鳖”。
③ 酥：太平圣惠方作“醋”。
④ 酥：太平圣惠方作“醋”。
⑤ 炙：太平圣惠方作“半”。
⑥ 饮：太平圣惠方作“于”。
⑦ 二分：太平圣惠方作“一两”。

毛散方：

马毛一两，烧为粉　赤茯苓二两　牡蛎一两，烧为粉　鳖甲一两半，涂酥[1]炙令黄，去裙襕

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下五[2]钱。

治妇人漏下白色不绝，宜服白马蹄散方：

白马蹄屑二两，炒黄　禹余粮二两，烧醋淬七遍　龙骨一两　乌贼鱼骨一两，烧灰　白僵蚕半两，微炒　赤石脂二两　附子一两，炮裂，去皮脐　甘草半两，炙微赤，锉　熟乾地黄二两　当归二两，锉，微炒　牡蛎二两，烧为粉

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

又方：

鹿茸一两，去毛，涂酥炙令黄　白蔹三分　狗脊半两，去毛

右件药，捣罗为末，以醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每于食前，以温酒下二十丸。

治妇人漏下黑色方：

乾漆一两，捣碎，炒令烟尽　川大黄一两，锉碎，微炒　细辛一两　桂心一两　甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

治妇人漏下赤色方：

白术二两　白薇半两　黄柏二两半，微去皱皮，锉

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治妇人漏下赤色不止，令人黄瘦虚竭方：

龟甲半两，涂酥[3]炙令黄　牡蛎半两，烧为粉

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

又方：

桑耳二两　鹿茸三两

右件药，以醋一升，渍一宿漉出，晒乾又渍，如此候醋尽，晒乾，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

又方：

鹿角烧灰，细研，每于食前，以温酒调下二钱。

又方：

地榆三两

右细锉，以醋一升，煮十余沸，去滓，食前稍热服一合。亦治呕血。

又方：

桃仁烧灰

右细研为散，每于食前，以温酒调下二钱。

① 酥：太平圣惠方作“醋”。
② 五：太平圣惠方作“二”。
③ 酥：太平圣惠方作“醋”。

妇人门三

调经三

圣惠方二

治妇人赤白带下诸方

夫妇人[1]带下者，由劳伤过度，损动经血，致令体虚，受于风冷，风冷入于胞络，搏其血之[2]所成也。冲脉任脉为经脉之海，任之为病，女子则带下。而手太阳为小肠之经也，手少阴心经也[3]，手少阴心之经也。心为藏，主于里；小肠为腑，主于表。北一胫[4]之血，在于妇人，上为乳汗[5]，下为月水，冲任之所[6]□也。冲任之脉既起于胞内，阴阳过度，则伤胞络，故风邪乘虚而入于胞，损冲任之经，伤太阳少阴之血，致令胞络之间，秽液与血相兼带而下，冷则多白，热则多赤，故名赤白带下也。

治妇人带下赤白，无问远近皆羌[7]，宜服桑耳散方：

桑耳一两，微炒　丹参一两　续断三分　芎藭三分　柏叶三分，炙微黄　熟艾三分，炒[8]微黄　鹿茸一两，去毛，涂酥炙微黄　牡蛎一两，烧为粉　地榆三分，锉　阿胶一两，炙令黄燥　小蓟根三分　龟甲一两，涂醋炙令黄　赤石脂一两　当归三分，锉，微炒　熟乾地黄一两　槲叶一两　牛角腮一两，炙令微黄

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治妇人赤白带下，经年不差，渐渐黄瘦，熟乾地黄散方：

熟乾地黄一两半　白芍药一两　牡蛎一两，烧为粉　乾姜三分，炮裂，锉　白芷三分　附子一两，炮制[9]，去皮脐　桂心一两　黄耆一两，锉　龙骨一两　龟甲一两，涂醋[10]炙令黄　芎藭一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治妇人赤白带下，日夜不止，身体黄瘦，不思饮食，艾叶散方：

艾叶一两，微炒　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥　龙骨一两　附子三分，炮裂，去皮脐　芎藭三分　当归三分，锉，微炒　熟乾地黄一两半　吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒　赤石脂一两　硫黄三分，细研　缩砂半两，去皮

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

治妇人赤白带下，桑耳散方：

桑耳一两，微炒　白芍药三分　黄耆三分，锉　肉豆蔻一两，去壳　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥　熟乾地黄　当归一两，锉，微炒　蒲黄半两　桔梗一两，去芦头

---

① 人：太平圣惠方此下有“赤白”二字。
② 之：太平圣惠方作“气”。
③ 手少阴心经也：太平圣惠方无此句。
④ 北一胫：太平圣惠方作“此二经”。
⑤ 汗：太平圣惠方作“汁”。
⑥ 所：此下脱字，太平圣惠方作“流”。
⑦ 羌：太平圣惠方作“差”。
⑧ 炒：太平圣惠方作“焙”。
⑨ 制：太平圣惠方作“裂”。
⑩ 醋：太平圣惠方作“酥”。

右件药，捣细罗为散，每服食前，以粥饮调下二钱。

治妇人血气不和，赤白带下，牛角腮散方：

牛角腮三两，烧灰　桂心半两　当归半[1]□，锉，微炒　牛膝半两，去苗

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治妇人腹藏冷热相攻，心腹音[2]绞疠痛，腰间时疼，赤白带下，面色萎黄，四肢羸乏，黄耆丸方：

黄耆一两半，锉　龙骨一两　当归一两，锉，微炒　桑寄生一两　鹿茸二[3]两，去毛，涂酥炙令黄　地榆一两，锉　乾姜三分，炮裂，锉　木香一两　代赭一两　白石脂一两　赤石脂一两　人参一两，去芦头　艾叶一两，微炒　芎劳一两　卷柏一两半，微炙　诃梨勒皮一两　熟乾地黄一两半

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以暖酒下三十丸。

治妇人赤白带下不止，鹿茸丸方：

鹿茸一两半[4]，涂酥炙令黄　桑耳一两半，微炒[5]　鹿角胶一两半，捣碎，炒令黄燥　乾姜一两半，炮裂，锉　牛角腮一两半，炙令黄　赤石脂一两　白龙骨一两　艾叶半两，微炒　附子一两，炮裂，去皮脐

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食前，以黄耆汤下三十丸。

治妇人赤白带下，连年不羊[6]，绿矾丸方：

绿矾一两，烧赤　釜底墨一两　乌贼鱼骨一两，炙黄

右件药，同[7]研为末，以粟米饭和丸，如梧桐子大，每于食前，以暖酒下十五丸。

又方：

白芍药一两　艾叶一两，微炒　乾姜一两，炮裂[8]

右件药，捣罗为末，以软饭和丸，如梧桐子大，每于食前，以粥饮下三十丸。

又方：

牛角腮二两，烧灰　马芹子一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治妇人带下赤白，年月深久不差方：

凌霄花　熟乾地黄各二两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治妇人赤带下诸方

夫妇人赤带下者，是劳伤血气，损动于冲脉任脉故也。冲任为经脉之海，小肠者心之腑，此之经俱主于血，下为月水也。若经脉伤损，冲任气虚，不能约制经血，则与秽液相兼，而成带下。然五藏皆禀血气，其色则随藏不同，心藏之色赤，今心气虚损，故带下而赤色也。

治妇人赤带下不止，令人体瘦心烦，生乾地黄散方：

生乾地黄一两　茜根一两，锉　黄芩一两　当归一两，锉，微炒　地榆一两，锉　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入竹茹一分，煎至六分，去滓，每服[9]食前温服。

治妇人赤带下，腹内疠痛，四肢烦疼，不欲食饮，日渐羸瘦，宜服阿胶散方：

阿胶半两，捣碎，炒令黄燥　当归半两，锉，微炒　赤芍药半两　熟乾地黄半两　牡蛎半两，烧为粉

右件药，捣细罗为散，不计时候，以粥饮调下二钱。

治妇人赤带下方：

龙骨一两　当归一两，锉，微炒　白矾一两，烧汁尽

---

① 半：此下脱字，太平圣惠方作“两”。
② 音：太平圣惠方作“奇”。
③ 二：太平圣惠方作“一”。
④ 半：太平圣惠方此下有“去毛”二字。
⑤ 炒：太平圣惠方此下有“黄”字。
⑥ 羊：太平圣惠方作“差”。
⑦ 同：太平圣惠方作“细”。
⑧ 裂：太平圣惠方此下有“锉”字
⑨ 服：太平圣惠方作“于”。

右件药，捣细罗为散，每于食前，以艾汤调下二钱。

又方：

熟乾地黄半两　牡蛎半两，烧为粉　艾叶半两，微炒

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

治妇人赤带下不止，玳瑁丸方：

玳瑁一两　麒麟竭半两　乳香半两　没药半两　故锦灰三分　续断一两　安息香半两

右件药，捣罗为末，以蜜及安息香熬炼，和诸药末，丸如绿豆大，每于食前，以温酒下二十丸。

又方：

赤芍药一两　熟乾地黄一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

又方：

桑树东南枝白皮一握，日出前取之

右细擘，分为三服，每服以酒一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治妇人白带下诸方

夫妇人白带下者，是劳伤血气，损动冲任之脉。冲任之脉皆起于胞内，为经脉之海。若冲任气虚，不能约制经血，则血与秽液相兼而成带下。然五藏皆禀血气，其色则随藏不同，肺藏之色白，带下白者，是肺藏虚损故也。

治妇人白带下，腰膝疼痛，龟甲散方：

龟甲一两，涂醋炙令微黄　当归一两，锉，微炒　桑耳三分，微炒　人参三分，去芦头　狗脊半两，去毛　禹余粮一两，烧醋淬七遍　白石脂二两　吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒　柏叶一两，微炙　白芍药半两　桑寄生半两　桂心半两　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

治妇人风冷伤于冲任之脉，经络虚损，致成白带下，桑黄散方：

桑黄一两，微炙　鲍甲一两，炙微焦黄　当归三分，锉，微炒　乌贼鱼骨一两，烧灰　白芍药一两　禹余粮二两，烧醋淬七遍　乾姜三分，炮裂，锉　吴茱萸三分，汤浸七遍，焙乾微炒　白石脂一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

治妇人白带下不止，面色萎黄，绕脐冷痛，鹿角胶散方：

鹿角胶一两，捣碎，炒令黄燥　白龙骨一两　桂心一两　当归一两，锉[1]，微炒　附子二两，炮裂，去皮脐　白术一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

又方：

牡蛎一两，烧为粉　当归一两，锉，微炒　龟甲一两，涂醋[2]炙令黄　白马蹄屑一两，炒微黄　白石脂二两　乾姜一两，炮裂，锉

右件药，捣细罗为散，每于食前，以艾叶汤调下二钱。

治妇人久冷白带下，脐腹痛，龙骨散方：

白龙骨一两　乌贼鱼骨一两半，烧灰　白芍药三分　当归一两，锉，微炒　禹余粮二两，烧醋淬七遍　桂心一两　熟乾地黄一两半　吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒　乾姜半两，炮裂，锉

右件药，捣细罗为散，每于食前，以热酒调下二钱。

治妇人白带下，腹内冷痛，肉豆蔻丸方：

肉豆蔻一两，去壳　附子二两，炮裂，去皮脐　白石脂二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食前，以热酒下三十丸。

又方：

禹余粮二两，烧醋淬七遍　龙骨二两　乾姜一两，炮裂，锉　附子一两，炮裂，去皮脐

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治妇人白带下，脐腹冷痛，面色萎黄，

---

① 锉：太平圣惠方无此字。

② 醋：太平圣惠方作“酥”。

日渐虚困[1]，硇砂丸方：

硇砂一两，细研　白矾灰半两　乾姜半两，炮裂，锉　川乌头一两，生，去皮脐

右件药，捣罗为末，醋煎为膏，丸如绿豆大，每于食前，以温酒下十丸。

又方：

白矾灰二两　附子二两，炮裂，去皮脐　狗头骨灰一两

右件药，捣罗为末，以软饭和丸，如梧桐子大，每于食前，以粥饮下三十丸。

又方：

白芍药一两半，炒令黄　柏叶六两，微炙

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

又方：

乾姜一两，炮裂，锉　禹余粮二两，烧醋淬七遍　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

又方：

蛇床子一两　白芷一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

又方：

白蜀葵花五两，阴乾

右捣细罗为散，每于食前，以温酒调下一[2]钱。　如赤带下，亦用赤花。　四时纂要同。　肘后方以白葵花一两，阴乾为末，空心，温酒下三钱匕。如赤带下，用赤花。卫生易简方同。

治妇人带下五色诸方

夫妇人带下五色者，由劳伤血气，损动冲脉任脉，致令其血与秽液兼带而下也。冲任之脉为经脉之海，经血之行，内荣五藏，五藏俱虚损者，故其色随秽液而下，为带下五色也。

治妇人带下五色，无问新旧，桑耳散方：

桑耳一两，微炒　丹参三分　续断三分　芎藭三分　柏叶三分，微炙　艾叶三分，微炒　阿胶二[3]分，捣碎，炒令黄燥　牡蛎一两，烧为粉　鹿茸一两，去毛，涂酥炙微黄　地榆一两，锉　刺蓟一两　龟甲一两，涂醋炙微黄　赤石脂一两　当归一两，锉，微炒　熟乾地黄一两　牛角腮二两，烧灰　槲叶一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

治妇人带下五色，四肢黄瘦，心烦食少，柏叶散方：

柏叶一两，微炙　牛角腮二两，烧灰　芎藭三分　禹余粮二两，烧醋淬七遍　黄耆一两，锉　白芍药[4]□分　龙骨一两　白术三分　丹参[5]□□　枳壳一两，麸炒微黄，去瓤

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治妇人带下五色久不止，阿胶散方：

阿胶一两，捣碎，炒令黄燥　鹿茸二两，去毛，涂酥炙微黄　禹余粮二两[6]，□□淬七[7]□　牡蛎二两，烧为粉　当归一两，锉，微炒　白芍药一两　乌贼鱼骨一两半，烧赤[8]　蒲黄一两　赤石脂二两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治妇人带下五色，脐腹疼痛，渐加黄瘦，不能饮食，四肢少力，禹余粮丸方：

禹余粮二两，烧醋淬七遍　白芍药一两　桑鹅一两半，微炙　黄连一两，去须　艾叶一两，微炒　芎藭三分　当归二两，锉，微炒　川大黄二两，锉碎，微炒　生乾地黄二两　白龙骨二两　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以温酒下三十丸。

治妇人带下五色久不差，渐加黄瘦，鹿茸丸方：

---

① 困：太平圣惠方作“损”。
② 一：太平圣惠方作“二”。
③ 二：太平圣惠方作“三”。
④ 药：此下注文脱字，太平圣惠方作“三”。
⑤ 参：此下注文脱字，太平圣惠方作“三两（分）”。
⑥ 两：此下脱字，太平圣惠方作“烧醋”。
⑦ 七：此下脱字，太平圣惠方作“遍”。
⑧ 赤：太平圣惠方作“灰”。

鹿茸一两，去毛，涂酥炙令黄　白芍药三分　桑鹅一两，微炙　黄连一两，去须　艾叶一两，微炒　芎藭一两　当归一两，锉，微炒　阿胶二两，捣碎，炒令黄燥　禹余粮一两，烧醋淬七遍

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治妇人带下五色，腹痛，羸瘦食少，当归丸方：

当归一两，锉，微炒　鳖甲一两，涂醋炙微黄，去裙襕　川大黄一两，锉碎，微炒　白术三分　胡椒半两　诃梨勒皮三分　槟榔三分　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　茜茇半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治妇人带下五色久不止，脐腹下[1]痛，续断丸方：

续断三分　丹参三分　当归三[2]分，锉，微炒　白芷半两　艾叶三分，微炒　阿胶三分，捣碎，炒令黄燥　桑寄生三分　马蔺[3]花半两

右件药，捣罗为末，以醋浸蒸饼和丸，如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

又方：

当归一两，锉，微炒　罗卜子一合，微炒

右件药，捣罗为末，用软饭和丸，如绿豆大，每于食前，以温酒下二十丸。

又方：

早蚕出蛾绵二两，烧灰　蛇床子末，三分　麝香一钱

右件药，同研如粉，每于食前，以温酒调下一钱。

治妇人久赤白带下诸方

夫妇人气血不足，劳逸过度，胞络伤损，任冲气虚，不能约制经血，与秽液相兼而下。然五藏皆禀气血，其色则随藏不同，今心肺二藏俱虚损，故令下赤而挟白色，往来不断，或发或歇经于岁月，故谓之久赤白带下也。

治妇人久赤白带下，腰腿疼痛，面色萎黄，四肢少力，龟甲散方：

龟甲一两半，醋涂炙令黄　桑耳一两，微炙　当归一两，锉，微炒　乌贼鱼骨一两，烧灰　白芍药三分　禹余粮二两，烧醋淬七遍　柏叶一两，微炙[4]　吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒　桑寄生一两　芎藭三分

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治妇人久赤白带下，脐腹冷痛，腰膝麻疼，附子散方：

附子一两，炮裂，去皮脐　当归一两，锉，微炒　桂心一两　硫黄一两，细研　硇砂一两，细研　白矾灰一两　鹿角尖屑一两，炒黄　禹余粮一两，烧醋淬七遍

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下一钱。

治妇人久赤白带下不差，羸困，栝蒌散方：

栝蒌一枚[5]，并皮细锉　白矾一两，研碎　消石一两　硫黄一两，研碎

已上栝蒌、白矾二味，于铫子内炒令黑色，然后入消石、硫黄，又同炒，令相入为度。

禹余粮二[6]两，烧醋淬七遍　狗脊去毛，半两，末　麝香一钱，细研

右件药，都细研为散，每于食前，以温酒调下二钱。

又方：

白芍药三分　乾姜半两，炮裂，锉　地榆一两，锉　白矾二两，烧汁尽

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

治妇人久赤白带下，胞中有积滞，川大黄散方：

川大黄一两，锉碎，微炒　川朴消一两　当归一两，锉，微炒　虻虫一分，微炒，去翅足　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　桂心半两

---

① 下：太平圣惠方作“疠”。
② 三：太平圣惠方作“二”。
③ 蔺：太平圣惠方作“蔺”。
④ 炙：太平圣惠方作“炒”。
⑤ 枚：太平圣惠方作“两”。
⑥ 二：太平圣惠方作“五”。

右件药，捣细罗为散，每于空腹[1]，以温酒调下二钱。

治妇人久赤白带下，脐腹冷连腰痛，面色黄瘦，不思饮食，禹余粮丸方：

禹余粮二两，烧醋淬七遍　白石脂二两　鳖甲一两，涂醋炙微黄，去裙襕　当归一两，锉，微炒　狗脊三分，去毛　白芍药三分　白术一两　附子一两，炮裂，去皮脐　桑寄生一两　柏叶一两，微炒　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　乾姜一两，炮裂，锉　吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以热酒下三十丸。和剂局方治妇人带下久虚，胞络伤败，月水不调，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方此下云：赤白带下。渐成崩漏，气血虚竭，面黄体瘦，脐腹里急，腰膝疼重，肢体烦痛，心忪头眩，手足寒热，不思饮食。桑寄生　当归去芦，微炒 简易方酒浸，锉　柏叶微炒　附子炮，去皮脐　鳖甲醋浸，去裙，炙黄　厚朴去粗皮，姜汁炙　乾姜炮　白术各一两 澹寮方去芦，麸炒。经验方二两　白芍药　狗脊去毛。各三分　吴茱萸汤洗七次，微炒，半两　白石脂简易方别研，集成一两　禹余粮烧醋淬七遍，飞研。各二两　右为细末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，简易方、澹寮方五十丸。温酒或米饮下，空心食前服。管见大全良方同。

治妇人久赤白带下，脐[2]腹冷痛，川椒丸方：

川椒二两，去目及闭口者，微炒去汗　艾叶一两，微炒　乾姜一两，炮裂，锉　白石脂二两　芎藭三分　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥　熟乾地黄二两　伏龙肝一两，细[3]研入

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以热酒下三十丸。

治妇人久赤白带下，阿胶丸方：

阿胶二两，捣碎，炒令黄燥　绿矾一两，烧赤　白石脂二两　釜底墨二两　乌贼鱼骨一两，烧灰

右件药，捣罗为末，用软饭和丸，如梧桐子大，每于食前，以热酒下三十丸。

又方：

白矾三两，烧汁尽　釜底墨二两　乌贼鱼骨一两，烧灰

右件药，捣罗为末，用软饭和丸，如梧桐子大，每于食前，以粥饮下三十丸。

又方：

白芍药一两　赤石脂一两　乾姜一两，炮裂，锉

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

又方[4]：

萹竹叶切，二合　赤车使者一[5]口

右件药，以酒二大盏，煎至一盏，去滓，分为三服，食前服之。

又方：

凌霄花二两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治妇人赤白带下，年月深远，日渐羸瘦，起止不得，宜服此方：

右取刺筋[6]根，不限多少，曝乾，秤每一斤，以童子小便五升，浸一复时，曝乾，捣细罗为散，每日空心，及晚食前，以温酒调下二钱。

治妇人崩中下血不止诸方

夫妇人崩中者，由藏腑伤损，冲脉任脉血气俱虚故也。冲任之脉为经脉之海，血气之行，外循经络，内荣藏腑，若无伤损，则阴阳巢氏病源腑脏。平和，而气血调适，经下依时；若劳动过度，致藏腑俱伤，而冲任之气虚，不能约制其经血，故忽然暴下，谓之崩中。诊其寸口脉微迟，尺脉微弦。寸口脉迟，为寒在上焦，但吐尔。今尺脉微弦，如此即小腹巢源小肠。痛引腰脊痛者，必下血也。

治妇人崩中下血不止，心神烦闷，头目

---

① 空腹：太平圣惠方作“临睡”。
② 脐：太平圣惠方作“胁”。
③ 细：太平圣惠方无此字。
④ 又方：太平圣惠方本方中尚有“红蓝花半两”一味。
⑤ 一：太平圣惠方作“半”；此下并脱字，太平圣惠方作“两”。
⑥ 筋：太平圣惠方作“蓟”。

昏重，熟乾地黄散方：

熟乾地黄一两半　甘草半两，炙微赤，锉　蒲黄半两　蟹爪二合，微炒[1]　白茯苓三分　桂心三分　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥　白芍药三分　当归三分，锉，微炒　伏龙肝三分　熟[2]布三两，烧灰

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入竹茹一分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人崩中下血，不断淋沥，连年不绝，黄瘦，白芍药散方：

白芍药一两　牡蛎粉一两　熟乾地黄[3]□两　白术三分　骐驎竭三分　柏子仁三分　乌贼鱼骨一两，炙黄　附子一两，炮裂，去皮脐　桂心一两　黄耆一两，锉　龙骨一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治妇人崩中下血不绝，小腹疼痛，骐驎竭散方：

骐驎竭一两半　禹余粮一两半，烧醋淬七遍　地榆一两，锉　黄柏二[4]分，微炙，锉　赤芍药一两　生乾地黄一两半

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

治妇人崩中下血数升，气欲绝，宜服棕榈散方：

棕榈三两，烧灰　紫参一两　麝香二[5]钱，细研　伏龙肝二两，细研

右件药，捣细罗为散，入麝香研令匀，不计时候，以热酒调下二钱。

治妇人崩中下血不止，心胸虚闷，狼牙散方：

狼牙草二两　诃梨勒皮三分　白芍药三分　白术三分　黄耆三分，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人崩中下血，经七八日不定，或作血片，或如豆汁，腹内疠刺疼痛，阿胶散方：

阿胶一两，捣碎，炒令黄燥　诃梨勒皮一两　乾姜三分，炮裂，锉　附子三分，炮裂，去皮脐　蜜陀僧半两，细研　棕榈二两，烧灰　补骨脂三分，微炒

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下二钱。

治妇人崩中下血不止，牛角腮散方：

牛角腮二两，烧灰　白矾二两，烧汁尽　橡实一两　木贼一两　芎藭一两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下二钱。

治妇人崩中下血不止，绕脐撷撮[6]疼痛，或时心烦，伏龙肝散方：

伏龙肝一两，细研　骐驎竭半两　棕榈二两，烧灰　地榆一两，锉　龙骨一两　当归一两，锉，微炒　白芍药一两　熟乾地黄一两　禹余粮二两，烧醋淬七遍

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温酒调下二钱。

治妇人崩中下血不止，瓷药散方：

白瓷药一两，细研　柏叶一两，微炙　柏树细枝一两，锉，炒黄　茜根一两，锉

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下二钱。

治妇人崩中下血不止，渐加虚困黄瘦，桑耳散方：

桑耳二两，微炙　茜根一两，锉　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥　熟乾地黄二两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以粥饮调下二钱。

又方：

棕榈皮二两，烧灰　晚蚕沙三分，微炒　麝香一钱，细研

右件药，同细研为散，不计时候，以热酒调下二钱。

又方：

寒食面一匙，炒　雀儿粪一两，细研　乾姜半

---

① 炒：太平圣惠方作“炙”。
② 熟：太平圣惠方作“铁”。
③ 黄：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
④ 二：太平圣惠方作“三”。
⑤ 二：太平圣惠方作“一”。
⑥ 绕脐撷撮：太平圣惠方作“腹脐撷撮”。

两，炮裂，锉，捣末

右件药，用醋一中盏，熬下二味如膏，入炒面和丸，如小豆大，每服不计时候，以温酒下十丸。

治妇人崩中下血不止方：

乌梅二七枚，去核，微炒　棕榈二两，烧灰　乾姜三分，炮裂，锉

右件药，捣细罗为散，每服，粥饮调下二钱。

又方：

侧柏叶一两，微炒　芫花一分，醋拌炒令乾　大麻根十茎

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人崩中下血不止，绿云散方：妇人大全良方名如圣无比散。

晚蚕沙一两，微炒　伏龙肝半两

右件药，捣细罗为散，研令极细，不计时候，以温酒调下一钱。良方二钱匕。

治妇人崩中下血不止，通神散方：

菠瓜一两，锉　蛇床子一两　木贼一两　桑鹅一两，微炙

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下二钱。

又方：

杉木节一两，烧灰　蚕纸一张，烧灰

右件药，细研为散，每服不计时候，以粥饮调下二钱。

治妇人崩中下血，昼夜[1]不止方：

芎藭一两，锉

右以酒一大盏，煎至五[2]分，去滓，入地黄汁二合，更煎三两沸，食前分为二服。肘后方、王氏集验方同。

又方：

阿胶一两，捣碎，炒令黄燥　蛇麻子三分

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温酒调下一钱。

治妇人崩中下血不止，头目运闷，心神烦热，宜服此方：

晚蚕沙一两，微炒　白垩一两

右件药，捣细罗研为散，每服不计时候，以温酒调下一[3]钱。

又方：

棕榈五两，烧灰　麝香二[4]钱

右件药，同细研为散，每服不计时候，以温酒调下二钱。

治妇人崩中下五色诸方

夫妇人崩中之病者，是伤损冲任之脉。冲任之脉，皆起于胞内，巢氏病源此下云：为经脉之海。若劳伤过度，冲任气虚，不能统制经血，故忽然崩下，谓之崩中。五藏皆禀气血，五藏之色，各藏不同，伤损之人，五藏皆虚者，故正[5]色随崩俱下。其状，白崩形如涕，赤崩如红蓝汁，黄崩形如烂瓜，青崩形如蓝色，黑崩形如豆汁，与血色相杂而下也。巢源黑崩形如乾血色。

治妇人崩中下五色，及下血，或月水不止，侧柏散方：

侧柏二两，微炙　黄耆一两，锉　地榆一两，锉　赤芍药一两　吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒　牛角腮二两半，烧灰　禹余粮二两，烧醋淬七遍　代赭一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下一钱。

治妇人崩中下五色，或赤白不定，或如豆汁，久不止，令人黄瘦，口乾，虚烦不食，伏龙肝散方：

伏龙肝一两　甘草半两，炙微赤，锉　赤石脂一两　芎藭三分　桂心半两　当归三分，锉，微炒　熟乾地黄二两　麦门冬一两半，去心，焙　艾叶二两，微炒　乾姜三分，炮裂，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入枣二[6]枚，煎至六分，去滓，不

① 昼夜：太平圣惠方作“黄液”。
② 五：太平圣惠方作“六”。
③ 一：太平圣惠方作“二”。
④ 二：太平圣惠方作“一”。
⑤ 正：太平圣惠方作“五”。
⑥ 二：太平圣惠方作“三”。

计时候温服。　和剂局方治气血劳伤，冲任脉虚，经血非时，忽然崩下，或如豆汁，或成血片，或五色相杂，或赤白相兼，脐腹冷痛，经久未止，令人黄瘦口乾，饮食减少，四肢无力，虚烦惊悸。伏龙肝即灶中土　赤石脂各一两　肉桂去粗皮　甘草炙。各半两　简易方炙少赤　熟乾地黄一本及普见大全良方酒浸一宿　艾叶各二两　一本及简易方、卫生宝鉴微炒。拔粹方三两　乾姜炮　简易方三两　当归去芦，炒。各三分　简易方酒浸，锉，略炒、三两　麦门冬去心，焙，一两半　简易方门冬子二两半。拔粹方、医方大成一两　芎藭三两　右为粗散，每服四钱，宝鉴五钱。水一盏半，大成一盏。入枣三枚拔粹方二枚。擘破，煎至七分，去滓，食前温服。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方与大成同。良方云：此药专治气血劳伤，四肢无力。　玉机微义治气血劳伤，冲任经虚，血非时崩下，脐腹冷痛，脉迟弱，食少，或赤白带下。伏龙肝　赤石脂　麦门冬各一两　甘草炙，半两　川芎三两　当归　乾姜七钱半　桂半两　艾叶三两　熟地黄二两　右件为粗末，每四钱入枣煎。

治妇人崩中下五色，及产后余疾，宜服艾叶散方：

艾叶三分，微炒　丹参三分　熟乾地黄一两半　黄耆一两半，锉　芎藭一两　忍冬一两　地榆一两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人崩中下五色，或赤白不止，榉叶散方：

榉树叶三两　甘草一两，炙微赤，锉　麦门冬二两半，去心，焙　乾姜一两，炮裂，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人崩中下五色，或赤白不止，四肢虚困，腹中时痛，牛角腮散方：

牛角腮二两，烧灰　龙骨一两　当归三分，锉，微炒　禹余粮二两，烧醋淬七遍　乾姜半两，炮裂，锉　熟乾地黄一两半　阿胶二两，捣碎，炒令黄燥　续断一两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温酒调下二钱。

治妇人崩中下五色不止，诸药无效，宜服鳖甲散方：

鳖甲二两，涂醋炙微黄　乌贼鱼骨一两，烧灰　龙骨一两　云母粉二两　鲤鱼鳞二两，烧灰　白术一两　肉桂[1]□两，去皱皮[2]　白僵蚕三分，微炒　代赭二两　伏龙肝二两　乾姜一两，炮裂，锉　芎藭二两　猬皮一两，炙微焦黄　白垩一两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以热酒调下二钱。

治妇人崩中下五色恶物，去来不断，宜服骐麟竭散方：

骐麟竭一两　芎藭一两　艾叶[3]□两，微炒　龙骨二两　乌贼鱼骨二两，烧灰　禹余粮二两，烧醋淬七遍　伏龙肝二两　阿胶一两半，捣碎，炒令黄燥　熟乾地黄一两半

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下二钱。

治妇人崩中下五色，心烦腹痛，宜服此方：

龙骨二[4]两　乾姜三分，炮裂，锉　白芍药三分　乌贼鱼骨一两，烧灰　艾叶一两，微炒　熟乾地黄二两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以赤糙米粥饮调下二钱。

治妇人崩中下五色久不止，龙骨丸方：

龙骨一两　乌贼鱼骨三分，烧灰　白芍药半两　鹿茸一两，去毛，涂酥炙微黄　熟乾地黄一两半　侧柏二两，微炙　乾姜半两，炮裂，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以粥饮下三十丸。

又方：

牛角腮二两，烧灰　乾姜半两，炮裂，锉　龙骨

1　桂：此下注文脱字，太平圣惠方作“　”。
2　皮：太平圣惠方此下有“酥浸”二字。
3　叶：此下注文脱字，太平圣惠方作“　”。
4　二：太平圣惠方作“一（三）”。

一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

治妇人崩中下五色不止，令人黄瘦，心烦不食，禹余粮丸方：

禹余粮一两，烧醋淬七遍　白石脂一两　龙骨一两　当归三分，锉，微炒　芎藭三分　桂心半两　附子三分，炮裂，去皮脐　黄耆一两，锉　白芷半两　熟乾地黄一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以粥饮下三十丸。

又方：

骐驎竭一两　乌药半两　瓷药一两，细研

右件药，捣细罗为散，每于食前，以热酒调下一钱。

又方：

茅根二两　浮萍草一两　刺蓟根一[①]两

右件药，细锉，分为七服，每服以水一中盏，煎至五分，去滓，每于食前温服。

又方：

蚕纸灰一两　茶笼内箬叶一两，烧灰

右件药，细研，每于食前，以温酒调下二钱。

治妇人白崩诸方

夫妇人白崩者，是劳伤胞络，而气极所为。肺主气，气极则肺虚冷也。肺藏之色白，虚冷劳极，其色与胞络之间秽液相挟，崩伤而下，为白崩也。

治妇人白崩，脐腹冷痛，四肢不和，面无颜色，白术散方：

白术一两　艾叶一两，微炒　附子一两，炮裂，去皮脐　芎藭三分　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥　桂心一两　白石脂一两　白矾灰一两　乌贼鱼骨一两，烧灰　熟乾地黄一两　吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒　伏龙肝一两　当归三分，锉，微炒

右件药，捣细罗为散，每于食前，以热酒调下二钱。

治妇人白崩，脐下疼痛不止，当归散方：

当归二两，锉，微炒　木香一两　桂心一两　芎藭一两　鹿角胶二两，捣碎，炒令黄燥　乾姜一两，炮裂，锉　龙骨一两　续断一两　附子一两，炮裂，去皮脐

右件药，捣细罗为散，每于食前，以热酒调下二钱。

治妇人白崩不止，面色黄瘦，脐下冷疼，牡蛎散方：

牡蛎一两，烧为粉　熟乾地黄一两　龙骨一两　蒲黄一两　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥　乾姜一两，炮裂，锉

右件药，捣细罗为散，每于食前，煎艾叶汤调下二钱。

治妇人白崩不止，鹿角胶散方：

鹿角胶一两，捣碎，炒令黄燥　鹿茸一两，去毛，涂酥炙微黄　乌贼鱼骨一两，烧灰　当归一两，锉，微炒　龙骨一两　白术一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以热酒调下二钱。

治妇人白崩久不止，禹余粮散方：

禹余粮二两，烧醋淬七遍　桂心三两　芎藭一两　当归一两，锉，微炒　乌贼鱼骨一两，烧灰　附子半两，炮裂，去皮脐　白矾二两，烧令汁尽

右件药，捣细罗为散，每于食前，以热酒调下二钱。

又方：

附子一两，炮裂，去皮脐　当归一两，锉，微炒　乌贼鱼骨一两，烧灰　木贼一两　牛角腮二[②]两，烧灰　赤石脂一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

治妇人劳伤，气血虚损，白崩发歇不止，猬皮丸方：

猬皮一两，炙微焦黄　槐耳[③]三分　白敛半两　黄耆三分，锉　艾叶三分，微炒　桂心半两　蒲黄半两　当归半两，锉，微炒　乾姜三[④]分，炮裂，锉　白

① 一：太平圣惠方作“三（二）”。
② 二：太平圣惠方作“一”。
③ 耳：太平圣惠方作“角”。
④ 三：太平圣惠方作“二”。

马蹄一两，烧灰　牛角腮一两，烧灰　禹余粮二两，烧醋淬七遍　猪悬蹄甲七枚，烧灰　续断一[1]分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治妇人白崩，日夜不绝，将欲困笃方：

牛角腮一两，烧灰　龙骨一两　麝香一钱，细研

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

治妇人白崩，去来不息方：

牡蛎二两，烧为粉　熟乾地黄一两　乾姜三分，炮裂、锉

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治妇人崩中漏下不止诸方

夫妇人崩中之病者，是伤损冲任之脉。冲任之脉，皆起于胞内，为经脉之海。劳伤过度，冲任气虚，不能统制经血，故忽然崩下，谓之崩中。崩而内有瘀血，故时淋沥不断，名曰崩中漏下也。

治妇人崩中漏下不止，地榆散方：

地榆一两，锉　伏龙肝一两半　白茯苓一两　熟乾地黄一两　柏叶一两，微炙　蒲黄一两　白芍药一两　甘草半两，炙微赤，锉　鹿角胶一两，捣碎，炒令黄燥　当归三分，锉，微炒　桂心半两　芎藭三分　乾姜半两，炮裂，锉　漏芦一两　蟹爪一两，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入竹茹一分，煎至六分，去滓，每于食前温服。

又方：

当归一两，锉，微炒　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥　乾姜一两，炮裂[2]　艾叶一两，微炒　细墨半两，锉[3]

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，入赤马通汁一合，更煎一二沸，每于食前温服。

治妇人崩中漏下不止，羸乏，宜服此方：

乌贼鱼骨二两，烧灰　芎藭三分　熟乾地黄一两　乾姜半两，炮裂，锉　当归二两，锉，微炒　阿胶三分，捣碎，炒令黄燥　艾叶一两，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，入酒一合，更煎一两沸，每于食前温服。

治妇人崩中漏下赤白青黑，腐臭不可近，令人面黑，皮骨相连，月经失度，往来无常，小腹弦急，或时腹内疠痛，不欲饮食，蔷薇根皮散方：

蔷薇根皮一两，锉　慎火草半两　白薇一[4]分　败龟一两，涂酥炙令黄　黄连一两，去须，微炒　乾姜半两，炮裂，锉　桂心半两　细辛半两　当归一两，锉，微炒　熟乾地黄一两　芎藭半两　石斛一两，去根，锉　白芍药半两　禹余粮二两，烧醋淬七遍　牡蛎二两，烧为粉　艾叶一两，微炒

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二[5]钱。

治妇人崩中漏下不止，渐加羸瘦，四肢烦痛，禹余粮散方：

禹余粮一两，烧醋淬七遍　甘草三分，炙微赤，锉　赤石脂二两　龙骨二两　附子一两，炮裂，去皮脐　芎藭三分　熟乾地黄一两　白芍药三分　乾姜半两，炮裂，锉　当归一两，锉，微炒　桂心半两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

治妇人崩中漏下，不问年月远近，柏叶散方：

柏叶一两半，微炙　续断一两半　芎藭一两半　禹余粮二两半，烧醋淬七遍　艾叶一两，微炒　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥　赤石脂一两　牡蛎一两，烧为粉　地榆一两，锉　生乾地黄一两半[6]　当归一两半，锉，微炒　鹿茸一两，去毛，涂酥炙微黄　龟甲一两半，涂酥炙令黄　鳖甲一两半，涂醋[7]炙令黄

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。　妇人大全良方云：一方有

1　一：太平圣惠方作“三”

2　裂：太平圣惠方此下有“锉”字。

3　锉：太平圣惠方无此字。

4　一：太平圣惠方作“三”。

5　二：太平圣惠方作“三”。

6　半：太平圣惠方作“锉”。

7　醋：太平圣惠方作“酥”。

丹参，如鹿茸数，炼蜜丸，如梧子大，每服三四十丸，空心温酒吞下。

治妇人崩中漏下不止，虚损羸瘦，鹿茸丸[1]方：

鹿茸二[2]两，去毛，涂酥炙微黄　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　乌贼鱼骨一两，炙黄　白龙骨一两　续断一两　熟乾地黄一两　白芍药一两　白石脂一两　肉苁蓉一两半，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

治妇人崩中漏下不止，渐加黄瘦，四肢无力，腹内疼痛，不思饮食，柏叶丸方：

柏叶一两，微炒　续断三分　芎劳三分　禹余粮二两，烧醋淬七遍　艾叶三分，微炒　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥　牡蛎一两，烧为粉　地榆一两，锉　熟乾地黄一两　当归三分，锉，微炒　丹参三分　鹿茸一两，去毛，涂酥炙微黄　鲍甲一两，炙微黄　鳖甲一两，涂醋炙微黄　赤石脂一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治妇人劳损，因成崩中，不可禁止，积日不断，故成漏下，致五藏空虚，肉色黄瘦，禹余粮丸方：

禹余粮二两，烧醋淬七遍　龙骨一两　紫石英一两，细研，水飞过　人参半两，去芦头　桂心半两　川乌头半两，炮裂，去皮脐　桑寄生一两　川椒一两，去目及闭口者，微炒去汗　石斛一两，去根，锉　泽泻一两　当归一两，锉，微炒　杜仲一两，去皱皮，炙微黄，锉　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　远志半两，去心　五味子半两　牡蛎一两，烧为粉　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以热酒下三十[3]丸。

治妇人崩中漏下久不差，宜服此方：

白芍药二两　乌贼鱼骨二两，烧灰　槲叶一两半，炙微黄

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下一钱。

治妇人崩中下血不绝，小腹痛方：

鹿角胶一两，捣碎，炒令黄燥　柏叶一两，微炙　白芍药一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

又方：

牡蛎二两半，烧为粉　狗头骨二两半，炙令黄

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

又方：

槐鹅烧作灰

右细研，每于食前，以温酒调下二钱。

和剂局方

妇人诸疾

温经汤：医方大成名大温经汤。　治冲任虚损，月候不调，或来多不断，或过期不来，或崩中去血过多不止。又治曾经损娠，瘀血停留，少腹急痛，发热下利，手掌简易方手足。烦热，大成五心烦热。唇乾口燥，及少腹有寒，久不受胎。

牡丹皮　阿胶碎炒　一本及简易方蛤粉　当归去芦　三因方酒浸一宿　人参去芦　川芎劳　甘草锉，炒　肉桂去粗皮　三因方桂心　芍药各二两　简易方白芍药　吴茱萸三两　三因及简易方、大成汤洗七次，焙炒　半夏二两半，汤洗七次　三因方二两　麦门冬去心，五两半　简易方一两半。三因方五两

右为粗末，每服三钱，简易方四钱，卫生宝鉴五钱。水一盏半，大成一盏。生姜五片，宝鉴三片。煎[4]八分，去滓，空心食前热服。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方与大成同。管见大全良方此下云：调血脉

① 丸：太平圣惠方作“散”。
② 二：太平圣惠方作“一”。
③ 三十：太平圣惠方作“二（三）”。
④ 煎：太平惠民和剂局方此下有“至”字。

止烦热。　妇人大全良方治女人曾经小产，或带下三十六病，腹胀，唇口乾，日暮发热，小腹急痛，手足烦热，大腑不调，时时泄利，经脉不调，久不怀孕。吴茱萸三两　白芍药　当归　芎劳各二两　麦门冬去心　半夏各二两半　人参　阿胶粉炒　牡丹皮去心　甘草　桂心各一两　右为粗末，每服三钱，水一盏，姜五片，煎七分，去滓，空心食前温服。忌生冷、羊肉、生葱、海藻、菘菜等。

逍遥散：　治血虚劳倦，五心烦热，肢体疼痛，头目昏重，心忪颊赤，口燥咽乾，发热盗汗，减食嗜卧，及血热相搏，月水不调，脐腹胀痛，寒热如疟。又治室女血弱阴虚，荣卫不和，痰嗽潮热，肌体羸瘦，渐成骨蒸。

甘草炙微赤，半两　易简方三钱　芍药一本及管见大全良方、妇人大全良方、卫生宝鉴、必用全书、之书、玉机微义白芍药　当归去苗，锉，微炒　妇人大全良方去芦，酒浸半日。澹寮方酒浸一宿　茯苓去皮　一本及良方、妇人大全良方、澹寮方、宝鉴白茯苓　白术　柴胡去苗。各一两

右为粗末，每服二钱，妇人大全良方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方三钱，微义半两。水一大盏，煨一本烧。生姜一块，切破，薄荷少许，同煎至七分，去滓，热服，不拘时候。拔粹方同。　易简方右㕮咀，每服四钱，水二大盏，烧生姜二[1]块，切片，煎至六分，去滓，食前热服。一方名人参散，治妇人血热，虚劳骨蒸，兼治邪热客于经络，肌热痰嗽，五心烦躁，头目昏痛，夜多盗汗，补真气，解劳倦。用人参　白术　茯苓　柴胡　半夏　当归　赤芍药　乾葛　甘草　黄芩各等分　㕮咀，每服四钱，水一盏半，生姜五片，枣二个，煎至六分，不拘时候服。应有劳热之证，皆可服之，热退即止。但妇人寒热，亦有因经血节闭者，遂致五心烦热，及骨节间热，或作虚劳治之，反以为害积日既久，乃成真病，法当行其经血，若月事以时，自然平治，宜以局方大圣散，用红花煎酒调服，不能饮者，以醋汤代之，仍以红丸子醋汤咽下。此二药大治经事不调，或腹有血块，或久无子息，服之数月，其效特异，但非可数服责其无功。但是病后虚损发热，若虚劳寒热，及久患疟疾，皆宜灸膏肓，轻者每穴五七十壮，重者三数百壮，当夜热若未除，次日再灸数十壮；或有余热，逐日灸一二七壮，养其火力，以热退为期。今人见病人畏灸，多谓无力胜火，当俟少愈，此大不然，倘能渐安，又何必灼艾。此皆悠悠之语，及其病成，则悔无及矣。凡灸此穴者，切不可灸三脘、腹中、脐下等处，若前后受火，则炎气交攻，中脘隔截，往往呕吐清水，或气息喘急，或渴欲引饮，名为火邪，多有致毙。治法以黑豆煎汤，徐徐解之，轻者尚可疗也。或谓灸膏肓多致不救，不然，乃灼艾伤晚已不及耳！或因下血过多，发为寒热，当用当归、地黄之类，如大建中汤用当归、人参、甘草、黄芪、川芎、肉桂、白芍药、熟地黄、白术、附子、半夏、麦门冬、苁蓉、茯苓各等分，每服水一盏半，姜三片，枣子一个，食前温服；药令[2]汤用黄芪、人参、橘红、当归、肉桂、细辛、前胡、甘草、茯苓、麦门冬、芍药各二两，附子、熟地黄各一两，半夏、远志各两半，每服水一盏半，姜五片，枣子一个，食前服；养荣汤黄芪、当归、肉桂、甘草、橘红、白术、人参各一两，芍药三两，地黄、五味子、茯苓各三两，远志半两，每服水一盏半，姜三片，枣子二个，空心服；只和汤白芍药七两半，黄芪、当归、熟地黄、川芎各三两，甘草、肉桂各二两一分，为细末，每服二钱[3]，水一盏半，姜三片，枣子一个，食前服；十补饮方见胃风汤。辈是也。然有痰饮停节之人，则难用此。盖当归、地黄与痰饮不得其宜，反伤胃气，因是不进饮食，遂成真病，致于不救者多矣。痰饮中节致生寒热者，以二陈汤、参苏饮等药疗之，应手而效。更有

1　二：易简方作“一”。
2　药令：易简方作“药合”。
3　钱：易简方作“分”。

服退热冷药太过，因而咳嗽下痢，发热自汗，皆不可用。惟真武汤增损，名固阳汤，仍以震灵丹服之。其详更于真武汤方中求之。如早灸膏肓，其效尤著。　得效方白茯苓　白术去芦，当归去芦，酒浸半日，微炒　白芍药　北柴胡去苗。各一两　甘草炙，半两　右锉散，每服三钱，水杯半，姜三片，麦门冬二十粒，去心煎，不拘时服。一方加知母、地骨皮。

当归建中汤：　治妇人一切血气虚拔粹方作俱。损，及产后劳伤，虚羸不足，腹中疠痛，吸吸小气，少腹拘急，痛引腰背，时自汗出，不思饮食。

白芍药六两　肉桂去粗皮，三两　医方大成二两　当归去苗，微炒，四两　甘草炙，二两

右为粗散，每服三钱，水一盏半，大成一盏。入生姜五片，枣一枚，拔粹方姜三片，枣二枚。擘破，同煎至一盏，去滓，热服，空心医方集成、南北经验方、袖珍方与大成同。食前。产讫直至满月，每日三服，令人丁壮。

滋血汤：　治妇人劳伤过度，致伤藏腑，冲任气虚，不能约制其经血，或暴下，谓之崩中，或下鲜血，或下瘀血，连日不止，淋沥不断，形羸气劣，倦怠困乏，并皆治之。

赤石脂火煅红　海螵蛸去壳　侧柏[1]去枝。各五两

右为细末，每服二钱，用热饭饮调下，一日连进三服即愈，并不拘时。此药功效，不可尽述。管见大全良方同。

暖宫丸：　治冲任虚损，下焦久冷，脐腹疠痛，月事不调，或来多不断，或过期不来，成[2]崩中漏血，赤白带下，或月内再行，淋沥不止，带下五色，经脉将至，腰腿沉重，痛连脐腹，小便白浊，面色萎黄，肢体倦怠，饮食不进，渐至羸弱。又治子宫久寒，不成胎孕。

赤石脂火煅红　海螵蛸去壳　附子炮，去皮脐。各三两　生硫黄六两　禹余粮九两，醋淬手捻为度

右为细末，以醋糊和丸，如梧桐子大，每服十五丸至二十丸，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方每服三十丸。空心食前温酒下，或淡醋汤亦得。管见大全良方同。

暖宫丸：　治证与前暖宫丸同。

沙参净洗　白薇　地榆　厚朴去粗皮，姜汁炒　牛膝酒浸一宿　白芷　桔梗　杜仲去粗皮，姜汁炙　黄耆各一[3]两　乾姜炮　蜀椒去目及闭口者，微炒出汗　细辛去苗，洗。各一分　附子炮，去皮脐，大者一介

右为细末，炼蜜丸如梧桐子大，每服二十、三十丸，空心温酒或枣汤吞下，及疗妇人子宫久寒，不成胎孕。

滋血汤：御药院方名滋阴汤。　治妇人血热气虚，经候涩滞不通，致使血聚，肢体麻木，肌热生疮，浑身疼倦，御药院方肌热身重，倦怠少力。将成劳瘵，不可妄服他药，但宜以此滋养通利。又治证与前滋血汤同，可互观之。

马鞭草　荆芥穗各四两　牡丹皮一两　得效方去骨　枳壳去瓤，麸炒　院方三两　赤芍药院方白芍药　肉桂去粗皮　当归去苗，炒　得效方去尾　川芎各二两　得效方各等分

右为粗末，每服四钱，乌梅一介，水二盏，煎至一盏，去滓，食前空心，院方水一盏半，入乌梅半枚，同煎至一大盏，去滓，温服，食后。日四五服。有此证，服至半月或一月，经脉自通，百病皆除，神效。卫生宝鉴同。　三因方治妇人血风、血热、血虚，经候涩滞，经脉不通，四肢麻木，肌体浑身疼痛倦怠，将成劳瘵。马鞭草取穗　简易方二两　荆芥穗各四两　简易方二两　桂心　当归　枳壳汤浸，麸炒　赤芍药　川芎各二两　牡丹皮一两　右粗为末，每服四大钱，水一盏半，乌梅一枚，煎七分，去滓，空心服。妇人大全良方资血汤，治妇人血热气虚，经候涩滞不通，至使血聚，肢体麻木，浑身疼痛烦倦，或室女年及，经脉未行，日渐黄瘦，将成劳疾，切不可便投红花破硬等药，它日为患也。若是前证，则憎寒发热，永类钤方壮热。五心烦躁，饮食减少，宜服此药滋养而通利

① 柏：太平惠民和剂局方此下有“叶”字。
② 成：太平惠民和剂局方作“或”。
③ 一：太平惠民和剂局方作“半”。

之。马鞭草　荆芥穗各四两　钤方一两　桂心　枳壳　川芎　当归　赤芍药各二两　牡丹皮一两　右为粗末，每服四钱，乌梅一个，水二盏，同煎至一盏，去滓，空心食前，日四服。有此证，服至半月，经脉自通。此方至妙，不可轻视，非一二服便见特达之效而鄙之，仍服后，素有诸疾，因此药皆去矣。　医方大成治妇人血热气虚，经候不调，血聚四肢，或为浮肿，肌体发热，疑为劳瘵，宜以此药滋养通利。马鞭草　荆芥穗各四两　牡丹皮一两　赤芍药　枳壳去白，麸炒　肉桂去皮　当归去芦，炒　川芎各二两　右㕮咀，每服四钱，水一盏，乌梅一介煎服，以经行为愈。医方集成、南北经验方、袖珍方同。　医林方治妇人红脉不通，乾血劳，忽发寒热往来，四肢麻木疼痛，血气不通。马鞭草一两　荆芥一两　枳壳一两　牡丹皮一两　川芎半两　当归半两　赤芍药半两　桂一两　右为粗末，每服半两，水一大盏，乌梅同煎，去滓，温服。发热者，加大黄。

牡丹散：　治血虚劳倦，五心烦热，肢体疼痛，头目昏重，心忪颊赤，口燥咽乾，发热盗汗，减食嗜卧，及血热相搏，月水不利，脐腹胀痛，寒热如疟。又治室女血弱阴虚，荣卫不和，痰嗽潮热，肌体羸瘦，渐成骨蒸。　袖珍方治血气虚损，内则月水不行，外发潮热，肢体羸困，渐成骨蒸，并宜服之。永类钤方同。

牡丹皮　当归去苗　袖珍方一分，去芦　桂心　没药别研细　延胡索炒　陈皮去白　三因方一分　乌药　红花袖珍方一分　芍药　甘草半盐汤浸炙，半生用。各一两　乾漆炒，二两[1]　三因方二钱　蓬莪茂炮　苏木　鬼箭各一分

右为末，每服二钱，袖珍方、钤方三钱。水一盏，煎至七分，不拘时候。三因方忌生冷。

红花当归散：　治妇人血藏虚竭，　或积瘀血，经候不行，或断续不定，时作腹痛，腰胯疼重，攻刺医方大成、集成、南北经验方、袖珍方此下云：肢体瘦弱。小腹紧硬，乃室女月经不通，并宜服之。妇人大全良方一名凌霄花散。永类钤方一名凌霄花散，即紫葳。

赤芍药九两　当归去芦　良方、钤方当归尾　牛膝酒浸，焙[2]　甘草炙　紫葳　红花经验方、袖珍方两半　苏木各二两　玉机微义各三两。良方捶碎，细锉　刘寄奴五两　良方去根　肉桂去粗皮　良方桂心　白芷各一两半

右为细末，每服三钱，大成、集成、经验方、袖珍方二钱。热酒调下，空心、临卧各一服。若血久不行，浓煎红花酒调下　有孕不可服。澹寮方、管见大全良方、拔粹方同。

艾煎丸：　治崩伤淋沥，小腹满痛。得效方治妇人室女，经候不调，脐腹冷痛，恶心，腹常胀满，至晚则增。

地黄熟乾者，洗，焙　白芍药各一两半　菖蒲节密者，炒　人参去芦　川芎各一两　食茱萸汤洗　当归去芦。各七钱半　熟艾四两，用糯米饮调作饼，焙乾　医方大成、集成、南北经验方、袖珍方熟米饮调饼

右为末，煮酒糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，酒饮任下。常服补荣卫，固经脉。三因方同。　得效方右为末，煮酒糊丸，梧桐子大，调缩砂香附汤送下五十丸。

大全本草

胜金方治妇人带下。白下即禹余粮一两，乾姜等分；赤下禹余粮一两，石姜半两。右件禹余粮，用醋淬，捣研细为末，空心温酒调下二钱匕。

简要济众治室女月露滞涩，心烦恍惚。钪白霜细研为散，每服一钱，温地黄汁一合调下。生乾地黄煎汤调服亦得。

经验方治妇人崩中。用百草霜二钱，狗胆汁一处拌匀，分作两服，煎当归酒调下。

初虞世治妇人崩中，连日不止。熟艾鸡

---

① 二两：太平惠民和剂局方作“一分”。
② 焙：太平惠民和剂局方无此字。

子大，阿胶炒为末半两，乾姜一钱锉。右以水五盏，先煮艾姜至二盏半，入胶消洋，温分三服，空腹服，一日尽。

食疗女子月候伤过，捣大小蓟根汁半升服之。

刘禹锡传信方治女子月经不绝，来无时者。取案纸三十张烧灰，以清酒半升和调服之，顿定。如冬月，即暖酒服。蓐中血晕，服之立验。已毙者，去板齿灌之，经一日亦活。今楮纸用之最博。或用其灰，止金创出血甚效。楮布不见有之，医方但贵楮实，馀亦稀用。

席延赏治女人经血不行，及诸癥瘕等病，室女万瘕丸：

乾漆一两，为粗末，炒令烟尽，牛膝末一两，以生地黄汁一升，入银器中熬，候可丸，丸如梧子大，每服一丸，加至三五丸，酒饮下，以通利为度。

图经曰：牛角觤，用水牛、黄牛久在粪土中烂白者，主赤白下，烧灰末服之。沙牛角觤主下闭血瘀，女子带下，并烧灰酒服。

女子带下下血，烧沙牛角觤以为灰，暖酒服之。

孙用和方治赤白带下，牛角觤烧令烟断，附子以盐水浸泡七度，去皮。右件等分，捣罗为末，每空心酒下二钱匕。

外台秘要必效妇疗[1]人带下，取兔皮烧令烟绝，捣为末，酒服方寸匕，以差为度。

图经曰：乳妇赤白下方，用猪子肝一叶，薄批之，揾著煨熟，诃子末中微火炙，又揾炙尽半两末止，空腹细嚼，陈米饮送下。

梅师方治崩中，昼夜不止，取丁香二两，以酒二升相和，半分服。

子母秘录治月水不通。厚朴三两，炙，水三升，煎取一升，为三服，空心，不过三四剂差。

斗门方治女子血脉不通。用安石榴根东生者，取一握，炙乾，浓煎一大盏服之差。妇人赤白带下同治。

药性论云：患崩中，血凝痊者，胡麻生取一升，捣，内热汤中绞取半升，立愈。

图经曰：女子赤白下，萹豆花乾末，米饮和服。

经验方治月信滞，藕荷根细切，煎取二升，空心酒调服之。

陈藏器序云：止月经太过，甘瓜子为末，去油，水调服。

野鸽粪一两，炒微焦，麝香别研，吴白术各一分，赤芍药、青木香各半两，柴胡三分，延胡索一两，炒赤色，去薄皮，七物同为末，温无灰酒，空心调一钱服。治带下排脓，候脓尽即止后服，仍以他药补血脏。

三 因 方

万病丸： 治室女月经不通，脐下坚结，大如杯升，发热往来，下痢羸瘦，此为血瘕，若生肉癥，不可为也。血瘕一作气瘕，此即若瘕证也。

乾漆炸细，炒令火烟出，烟头青白一时久 牛膝酒浸一宿。各一两六钱 生地黄四两八钱，取汁

右以地黄汁入，下二味为末，慢火熬，俟可丸即丸，如梧子大，空心，米饮或温酒下二丸，日再勿妄加，病去止药。妇人气血虚，经不行，若服破血行经药，是杀之也，谨之。 妇人大全良方治女人月经瘀闭，月候不来，绕脐寒疝痛彻，及产后血气不调，腹中生瘕结而不散，及癥瘕等病。乾漆炸碎，炒令火烟出，烟头青白如比[2]一时久 牛膝去苗，酒浸一宿，焙。各一两 右为末，以生地黄汁一升，入二味药末银石器徐氏胎产方瓦石器。内，慢火熬，候可丸即丸，如梧桐子大，空心，米饮或温酒下二丸，拔粹方同。日再，勿妄加，病去止药。袖珍方一名生地黄煎元。 王氏集验方室女万癥丸，

① 妇疗：大观证类本草卷十七兽部兔条作“疗妇”。

② 比：普济方卷三百三十三妇人诸疾门引拔粹方作“此”。

治女人经血不行，及诸癥瘕等病。乾漆一两，粗末，炒令烟尽，为细末，牛膝末一两，以生地黄汁一升，入银器中熬，候可丸，丸如梧子大，每服一丸，加至三丸、五丸，酒饮下，以通利为度。肘后方同。　　卫生易简方治证与集验方同。用乾漆，炒，牛膝各一两，为末，生地黄汁一升，同入砂锅内熬成膏，丸如桐子大，每服一丸，加至三五丸，温酒送下，不拘时。

助　道　方

治妇人月候不调

月候不调缘恚怒，饮食无多腹作楚，四物乾姜并橘皮，甘草缩砂为伴侣。

妇人经候不调，可用局方四物汤一贴，加乾姜一块，用灰火炮，甘草一寸，微炙，锉，同四物汤，用水二大盏，入生姜三片，煎取八分，去滓服之。如腹痛甚者，加乾姜一块，小钱大，陈皮、缩砂同煮服之。

治妇人月候崩漏

粟草加煎四物汤，更加香附与乾姜，月候若要调匀好，半减川芎与地黄。

妇人月候颇多，如崩状者，用局方四物汤一贴，炒香附饮子三钱，灰火微炮，乾姜一块，甘草一寸，粟米百馀粒，水三大盏，煎取一盏半，去滓，分为二次，空心食前服之。

治妇人经月不通候

经月已过血不通，局方四物减川芎，乾姜蓬术仍添入，连煎数服有神功。

妇人经月不通，皆因寒搏于内，宜服局方四物汤加蓬术一块，锉碎，乾姜一块，灰火微炮，锉碎，室女退半乾姜，妇人全用，水二盏，生姜三片同煎，取八分，去滓，空心食前温服。

治妇人赤白带下证

妇人冷病没人知，面色萎黄力渐微，乾姜牡砺并艾壳，龙骨同和赤石脂。

妇人冷病，乃是赤白带下也。一方用赤石脂二两，火煅，牡砺一两，火煅，乾姜一两，灰火微炮，龙骨一两，鸡头壳一两，如无鸡头壳，以鸡头代之。右件五味，并为细末，酒糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，用艾醋汤送下，空心食前。

治妇人血海崩漏

血海崩来是几年，百般服药不能痊，炒香附子烧莲壳，送下震灵一十丸。

往往妇人血崩不止，以香附子二两为饮，炒令深赤色，莲壳五介，烧灰存性，二项并为细末，每服二钱，陈饭饮汤调送局方震灵丹十丸，重者三五服取效。

治室妇血闭不曾通

气闭能令血不通，那堪寒热遍身中，柴胡蓬术兼甘草，四物同煎立有功。

大凡室妇血闭不通，或寒或热者，用四物汤二贴，蓬术一块，如小钱大，柴胡去芦头一钱，甘草三寸，炙，用水三盏，生姜五片同煎，取一盏半，分二次服之，空心食前。

治室妇崩中下血证

室妇崩中分冷热，累服刚剂未能决，荆芥莲蓬烧作灰，汤调服饵偏奇绝。

妇人室女，但崩中下血，不论冷热之病，可用荆芥、莲蓬二味，各等分，烧为灰，研为细末，每服二大钱，空心用米汤调服，立效立应。

是斋医方

宁志膏： 治妇人因出血多，心神不安，不得睡，语言失常。滕生色家方极有效。

辰砂袖珍方研 酸枣仁袖珍方炒 人参 茯神去木 妇人大全良方白茯神 琥珀各一分 良方研 滴乳香一钱，别研

右为细末，和匀，每服一钱，浓煎灯心枣汤调下。袖珍方此下云：空心。 良方云：一方无茯苓、袖珍方茯神。琥珀，蜜丸如弹子大，薄荷汤化下一粒。

血 崩

治妇人血崩。钱季毅传，临安邹郎中方，屡效。

当归 白芍药 乾姜 棕榈

右四味，各烧存性，灰等分秤，醋汤调，以有节朱筋左转调四十九调，食前服。妇人大全良方、袖珍方、永类钤方同。

治血崩。

乌贼鱼骨 阿胶锉碎，以蚌粉炒成珠子

右等分，为细末，米醋汤调，以朱红筋左转调四十九调，食前服。

治妇人崩漏。妇人经血正淋漓，旧瑞莲蓬烧作灰，热酒一杯调八字，自然安乐更无疑。妇人大全良方、拔粹方、永类钤方同。 急救仙方妇人血崩，徐氏胎产方莲蓬散，疗经血不止。寿域神方若月候伤过，及崩中。卫生易简方治崩中，盖是阳乘阴，则经水沸溢，宜清之。乾莲房烧灰存性，酒调，每服二钱妙。

治血崩。姜侍郎夫人经验。

棕榈不以多少，烧灰存性，细研如粉 牡蛎火煅，研如粉

右二味，抄棕榈灰一钱，牡蛎半钱，入麝香少许，拌令匀，空心米饮调下。经验良方同。

又方： 此亦姜家传。苏氏外甥女每苦此，服之必安。

香附子不以多少，去毛并黑皮，炒深黑色，焦不妨

右为细末，入盐少许，沸汤点下，不拘时候。此方甚妙，勿谓药粗贱而轻之，合时当以斤计，大剂服之，方见奇效。 妇人大全良方治妇人血崩不止，赤白带下。用香附子，去毛炒焦，为细末，用极热酒调下二钱，放温服，不过两服立愈。昏迷甚者三钱匕。如山崩不可者，亦能解之。米饮调亦可。许学士云：治下血不止，或成五色崩漏，常服资血调气，是妇人仙药也。永类钤方同。已上并出妇人经验方。 琐碎录血崩用香附子，不以多少，炒令紫色存性，为细末，每服二钱，热酒调下。 澹寮方治下血不止，或成五色崩漏，香附子舂去皮毛，略炒为末，每服二钱，用清米饮调下。亦治产后腹痛。山居四要月事不调，用香附子炒黄为末，寿域神方、卫生易简方每服一钱。陈米饮汤入米醋些少服。神方空心调下。

治妇人经候淋沥不断。孙盈仲桓方。苏韬光阁中久患，一服而愈，四物汤加侧柏煎服。

琐 碎 录

妇 人 杂 治

血崩诸药不能止者，大刺芥取根，洗净，细切，研自然汁半盏，以温酒半盏相和，服之立止。

妇人赤白带下，用乾莲房，隔年者好，为细末，每用二钱，以麝香米饮下，空心食前，日三服，不数日见效，去麝香即不效，切不可减去，甚妙。 卫生易简方用旧莲房为末，麝香少许，空心米饮调下。

简易方

妇人经候

紫石英丸：　许学士云，治妇人病，多是月经乍多乍少，或后或前，时发疼痛，医者一例呼为经病，不曾说得是阴胜阳，阳胜阴，服药所以少效。盖阴气乘阳，则胞寒气冷，血不运行，经所谓天寒地冻，水凝成冰，故令乍少，而在月后。若阳乘阴，则血流散溢，经所谓天暑地热，经水沸溢，故令乍多，而在月前。当知其阴阳，调其血气，使不相乘，以平为福。

紫石英细研，水飞　人参澹寮方煅　龙骨澹寮方煅　川乌头炮　桂心妇人大全良方官桂。澹寮方去粗皮　禹余粮煅，醋焠　杜仲炒去丝　澹寮方姜汁炒　远志去心　澹寮方汤浸。永类钤方远志肉　泽泻　当归澹寮方酒浸　桑寄生　苁蓉酒浸　澹寮方熬　乾姜炮　五味子　石斛各一两　得效方去根。澹寮方酒浸，炒　牡蛎煅　甘草炙　川椒去目合口，微炒出汗。各半两　澹寮方各一两

右为末，炼蜜丸，梧桐子大，空心饮得效方米饮。下三十丸、五十丸。

小温经汤：　治经血不调，血脏冷痛。此方甚平易，而用药径捷。

当归得效方去尾　附子等分，炮　得效方去皮脐

右㕮咀，每三钱，盏半水，煎至八分，去滓服。得效方同。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方水一盏，煎至八分，空心温服。

金华散：　治妇人经血得热，崩漏不止，口苦咽[1]，经验良方此下云：腰腹疼痛。经候不通，并宜服之。养生席判官方。　妇人大全良方治妇人血室有热，崩下不止，服温药不效者。

延胡索　瞿麦穗　川当归　牡丹皮　乾葛各一两　石膏二两　蒲黄半两　桂心良方别为末　葳灵仙各三分　医方集成已上二味各七钱半

右为细末，每二钱，水一盏，姜三片，煎六分，袖珍方七分。食前温酒[2]，日二三服。得效方同。　良方又云：凡血崩之疾，亦有阴阳冷热之不同，不可一概用药。仆常疗一妇人崩漏暴下，诸医投姜桂附子等药，服之愈甚，召余诊之，六脉紧数，遂用此药兼局方龙脑鸡苏丸，数服即安。永类钤方同。本事方单用黄芩者，亦此意也。

黄芩汤：　治崩中下血。治崩中药多是用止血补血之剂。此是阳乘阴，前所谓天暑地热，经水沸溢是也。医方集成、南北经验方、袖珍方此下云：宜清之为愈。经验良方此下又云：阳搏于阴，谓之崩，搏者盛也。

黄芩

右为末，烧秤锤，得效方此下有淬字。酒调下。澹寮方、经验良方调下一钱，玉机微义一二钱。　妇人大全良方治崩中下血，出本事方。黄芩不以多少，为细末，每服一钱，霹雳酒调下。永类钤方烧秤锤淬酒或淬醋。许学士云：崩中多是用止血药、补血药，此治阳乘于阴，前所谓天暑地热，经水沸溢是也。近朝有王御医值夜，忽有一宫女血如山崩，其时暑月，药笥中只有大顺散两贴，用冷水调服，旋即奏效，以此知医要权变。金华散亦妙。　急救仙方妇人血崩，黄芩为末，每服二钱，先烧红铁秤锤，置酒候沸定，用酒调服。　寿域神方治血山崩，用黄芩一味为末，每服三钱，烧秤锤淬酒调下。年少者，用鼠尾黄芩；年老者，用空肠黄芩。

黄柏汤：　治同前。

黄芩　黄柏各一钱　黄连三钱，去毛

右用水四盏，煎取一半，去滓，入炒阿胶末五钱匕，经验良方半钱。滓再煎，温温分三服，空心。腹痛加栀子三钱。得效方同。　袖珍方右㕮咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，如[3]

---

① 咽：世医得效方此下有“乾”字。
② 酒：世医得效方作“服”。
③ 如：袖珍方作“加”。

阿胶半钱，去滓，食前温服。如腹痛，加栀子仁煎。

通经丸：　治妇人室女，月候不通，疼痛，澹寮方腹中疼痛，医方集成、玉机微义脐腹疼痛。或成血瘕。永类钤方此下云：本草入鸡子清同丸，畏漆入肠胃生疮也。

桂心澹寮方去粗皮　青皮去白　大黄炮　乾姜炮　川椒炒出汗　澹寮方去子　蓬术炮　乾漆炒出烟　妇人大全良方碎之，炒令烟尽　川乌炮　良方去皮　当归去芦　澹寮方酒洗　桃仁各等分。炒　良方去皮尖双仁，麸炒。澹寮方云：一方无川乌，有红花，恐并当用之。

右为细末，将四钱得效方、澹寮方、王氏集验方四分。用米醋熬成膏，和余六钱得效方、澹寮方六分。未[1]成剂，臼中治之，丸如桐子大，晾乾，每二十丸至三十丸，澹寮方每服五十元。用淡醋汤温酒空心下。徽州医巫[2]张扩，顷年缘事在推勘院，有王医者以医职直宿，日[3]夜与之稔熟，口传此方，渠甚秘之。予后得此方，以治妇人疾，不可胜数，且欲广行，不敢自秘，寻常血气凝滞疼痛，数服立效。　良方右为细末，分为四分，用一分以米醋熬成膏，和余分药末成剂，臼中治之，丸如梧桐子大，晾乾，每服二十丸，淡醋汤下，至三十丸，温酒亦得，空心食前服。　医方集成右为末，将一半用米醋熬成膏，和余药一半成剂，臼中杵之，丸如梧桐子，阴乾，每服五十丸，醋汤、温酒、空心任下。　济生方不用川乌，入红花等分。南北经验方、袖珍方、钤方同。　玉机微义川椒炒　蓬术　乾漆炒　当归一钱半　青皮　乾姜　大黄　桃仁炒　川乌　桂心各一钱　右为末，将一半用米醋熬成膏，和余药成剂，臼中杵之，丸如梧子大，阴乾，每三五十丸，醋汤下。严氏方无川乌有红花。

当归散：　治妇人天癸已过期，经脉不匀，或三四月不行，或一月再至，腰腹疼痛。素问云七损七益，谓女子七七数尽，而经脉不依时者，血有余也，不可止之，但令得依时，不腰痛为善。

白术半两　医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方一两　黄芩　山茱萸一两，汤泡　得效方取肉　当归川芎　白芍药六味一同锉碎，炒。各一两。病证若是冷，去黄芩加桂

右细钱末每二[4]，经验方三钱。酒调下，空心，日三服，养胎益血，安和子脏。　妇人大全良方当归　川芎　白芍药　黄芩　白术各半两　山茱萸肉半两　右为细末，空心食前，温酒调下二钱，日三。玉机微义同。如冷者，去黄芩，加桂心一两。

锺乳泽兰丸：　治冲任虚损，月水不调，脐腹疠痛，腰腿沉重，四肢倦怠，百节酸疼，心忪恍惚，爱[5]恚不乐，面少光泽，饮食无味，治带下三十六疾，崩中漏下五色，子宫久冷无子，及屡堕胎，或因产劳损，冲任血气虚羸，肌瘦嗜卧。久服补虚羸，暖元脏，益血气，润肌体，长发去黑，除头风、下脏风冷，令人有子。

锺乳粉三两　泽兰去大梗，一两二钱半　管见大全良方二两二钱半　柏子仁微炒，别捣　门冬子去心[6]　良方焙　防风去芦叉，一两七钱半　人参去芦　石斛去根，酒浸　熟乾地黄酒浸　良方一宿　石膏细研，水飞。各一两半　良方煅　芎藭　甘草炙小赤　白芷　牛膝去芦，酒浸一宿，锉　山茱萸去核取肉　乾山药　当归去芦，锉，炒　良方酒浸一宿，锉，炒　藁本去芦，土。各一两二钱半　桂心去粗皮　良方不见火　细辛去苗。各一两　良方不见火　艾叶七两半　良方七钱半　芜荑炒，半两

右为末，炼蜜丸如梧桐子大，每[7]五十丸至七十丸，良方三十丸至五十丸。温酒或米饮下，食前，日二服。

卷柏丸：　治冲任本虚，血海不足，不能流通经络，致月水不调，妇人带下三十六疾，并皆治之。常服调和经脉，补暖元脏，润泽肌肤，长发去黑，除头风，令人有子。

卷柏去根　当归洗，焙。各二两　熟乾地黄洗，

---

① 未：世医得效方作“末”。
② 医巫：普济方卷三百三十三妇人诸疾门作“灵壁”。
③ 日：普济方卷三百三十三妇人诸疾门作“是”。
④ 右细钱末每二：世医得效方作“右细末，每二钱”。
⑤ 爱：太平惠民和剂局方作“忧”。
⑥ 心：太平惠民和剂局方此下有“一两半”三字。
⑦ 每：太平惠民和剂局方此下有“服”字。

焙 川芎各一两半 香白芷 苁蓉酒浸一宿，焙乾 牡丹皮各一两 艾叶炒，三钱 川椒去目合口者，微炒出汗，三分 柏子仁微炒，别研，一两半

右为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服五十丸，温酒、米饮空心下。

育真丹： 治妇人三十六种疾，下脏久虚，沉寒痼冷，带下五色，变易不定，渐见瘦弱。

代赭石 紫石英 赤石脂 左顾牡蛎去二头，取中用

右为末，米醋和成剂，分为六锭，入甘锅内烧通红半时辰，倾出放冷，捣为末，次入：

乳香别研 茴香微炒 乾姜炮 五灵脂去砂石。各二两

右为末，却入前末和匀，醋煮糯米糊为丸，梧桐子大，每①二十丸，煎茴香酒下，空心服。

磨积丸： 治女人三十六疾，积气内攻，经候不调，腹胁多胀，脐内时作刺痛，不进饮食。

三棱煨香，切 莪术煨香，切。各二两 茴香微炒 防②子炮，去皮脐 白芍药 乾姜炮。各一两半 当归洗，焙，一两一分③ 巴戟去心，微炒，一两 艾叶醋炒，一两三分④ 川练子肉炒，□两⑤

右为末，酒糊丸，梧桐子大，每⑥五十丸，食前温酒⑦。

直 指 方

血疾证治

血崩，芎归汤加南木香，下震灵丹。

血崩带下，胶艾汤，以海螵蛸炙黄刮碎和入同煎，吞产宝固经丸，并局方泽兰丸。

桂香丸： 治月事不调，心腹刺痛，寒热间作。

当归须 川芎 赤芍药 牡丹皮 南木香 细辛 辣桂并日乾 延胡索略炒 乳香 没药等分

右煮米醋，将乳香、没药为膏，余药末之，揉和为丸，桐子大，每服七十丸，续断煎汤送下。有热多加生槐花煎汤。

调荣汤： 治瘀血不消，脐腹引腰背俱痛。

川芎 当归 芍药 生乾地黄 三棱 莪术 白芷 延胡索 蒲黄 香附子 泽兰 细辛 川白姜 厚朴制 桃仁浸，去皮，焙。各二分 辣桂 半夏制 甘草炙。各三分

右锉散，每服三钱，姜枣煎，食前服。

交济散： 治血结作痛。

生地黄生取半斤 生姜四两。各洗净，同杵治，留一夕，焙乾

右末，每服二钱，温酒调下。或男女血热心烦，或产后伤风，则以荆芥煎汤调下。

蒜连丸： 治诸血妄行。

黄连日乾，为末 独头蒜一颗，煨熟，取肉研细

右入米醋些子，捣和为丸，桐子大，日乾，每三四十丸，陈米饮下。

法制香附方： 治诸下血。

大香附杵去毛皮，以童子小便浸一日夜，日乾，截碎，又用米醋醮过，焙乾

右为末，每二钱，米汤调下。治冷带，用炒艾叶煎汤调下。

---

① 每：普济方卷三百二十八妇人诸疾门引简易方此下有“服”字。

② 防：普济方卷三百二十四妇人诸疾门引医方集成作“附”。

③ 一两一分：普济方卷三百二十四妇人诸疾门引医方集成作“一两七钱半”。

④ 一两三分：普济方卷三百二十四妇人诸疾门引医方集成作“一两七钱半”。

⑤ □两：普济方卷三百二十四妇人诸疾门引医方集成作“一两半”。

⑥ 每：普济方卷三百二十四妇人诸疾门引医方集成此下有“服”字。

⑦ 酒：普济方卷三百二十四妇人诸疾门引医方集成此下有“下”字。

又方：　净香附，酒醋各半煮透，焙。

右为末，黄秫米糊丸，桐子大，每四五十丸，米汤下。

又方：　治血下带下。

香附杵去皮，二分，童尿浸一日夜　艾叶三分，米醋煮透，晒，焙

右为末，秫米糊丸，桐子大，每五六十丸，艾醋汤或醋汤下。

烧盐酒：　治血闭腹痛，产后瘀血腹痛。

新布数重包裹白盐一合，炭火烧存性。

右研细，温酒调下。新布即青麻也，能逐瘀血。

和剂芎归汤：　治诸血作痛，血运沉迷，血涩难产，一切出血过多。

川芎　当归等分

右为粗散，每服三钱，水盏半，取一盏，稍热服，不拘时。加缩砂，治胎动腹痛漏血。又名芎劳汤。

胶艾汤：　治劳伤血气，月水过多，淋沥漏下，连日不断，脐腹疼痛，经血淋沥不断。

熟乾地黄　白芍药各四两　当归去芦头　艾叶微炒。各三两　阿胶捣碎，炒令黄燥　芎劳　甘草炙。各二两

右为粗末，每服三钱，水一盏，酒六分，煎至八分，去滓，热服，空心食前，日三服。病甚者，连夜并服。

产宝固经丸：

赤石脂煅　艾叶　补骨脂炒　木贼各半两　附子炮，一枚

右末，陈米饮和丸，梧桐子大，每服五十丸，食前温酒送下。

泽兰丸：　治气血不调，肢体瘦弱。

熟乾地黄一两半　泽兰去大枝梗　人参去芦头　黄耆去芦头，锉　牛膝去芦，酒浸一宿，焙　赤石脂各一两　白茯苓去皮　木香　蕲艾酒浸一宿，锉　附子炮，去皮脐　续断各三分　乾姜炮　肉桂去粗皮　芎劳　白术　当归去芦，酒浸一宿，锉碎，微炒　甘草炙微赤。各半两

右为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服三十丸，温米饮下，空心食前。产一百日内，每日常服，壮气益血。

当归建中汤[①]：　治妇人一切血气虚损。方见大方科诸汗门。

养正丹[②]：　治妇人血气，带下腹痛，助阳接真，升降阴阳。方见大方科癫冷门。

朱氏集验方

调　经

红花散：　治妇人女子，经脉不通，如血膈者，二十服效。

好红花细擘　苏枋木捶碎　当归

右等分，咬咀，每用一两，以水一升半，先煎花木，然后入酒一盏，并当归再煎，服半升，分两服，空心食前温服。

千金失笑散：　治室女经脉不通。

当归尾　没药

右等分，每一大钱，炒红花酒，面北呷之。

防风散：　治女人经脉不匀，气血壅滞，肺有风热，遂令遍身瘾疹，红紫成片，肌肉顽痹，皮肤粗涩，或时瘙痒。

北防风　川当归　赤芍药　牛旁子各一两。炒　荆芥穗一两二钱　蝉壳七钱半，去土　生地黄　香白芷　甘草　白附子　白僵蚕去丝　何首乌　乌蛇肉酒浸，去皮骨，焙乾秤。已上各半两　紫参七钱半

右件为细末，每服三大钱，加至四五钱，温酒调下。如不饮[③]，以蜜汤调服，终不若酒之有功。

---

① 当归建中汤：方见本书卷一百五十九诸汗门。

② 养正丹：癫冷门缺。方见本书卷一百四十九诸虚门七引简易方。

③ 饮：朱氏集验方同。普济方卷三百三十二妇人诸疾门引朱氏集验方此下有“酒”字。

神授散：　调妇人经药，专治室女月经不调，变生百病。谁家女子深闺里，荣卫不调阻经水，神仙有药救世人，免使成劳滞魂鬼。当归芎药蓬莪术，神曲麦蘖并青橘，三棱一味最深功，能破血瘕与血积。七味细罗温酒下，壮者二钱少者一。一方留神曲作糊，丸如梧桐子大。

大圣散：　治小产下崩不止，忽大渴，饮水则吐，药食不进，命在须臾，一医用后药一服，吐住。

荆芥末半钱合大圣散，用白汤点服。

聚珍丸：　治妇人小产后，虚羸，百节疼痛，不进饮食，百药不效者。

艾煎丸　卷柏丸　茴香丸　乌鸡煎丸　巴戟丸

右五药，合作一药，盐汤温酒任下，兼服沉香荆芥散。

加味四物汤：　治妇人经候不通，口乾头晕。严医云：此肝血热证。

四物汤加菊花煎服，立效。

归芎丸：　治妇人月候不通。

陈皮　当归各三两　玄胡索一两

右细末，糊为丸，每服五十丸，米饮下。

血　　崩

二妙散：　治妇人血崩。

平胃散、四君子汤各二贴，先合煎数服，然后吃后药。

三灰散：

败棕　棕皮　桎木叶

右化灰存性，每服二钱，酒煎至七分，空心服。要为丸，酒煮糊丸，黄丹为衣。

四神散：

胡椒四粒　血柏树根嫩者，一两　甘草半两　细叶禾匾根一两

右咬咀，每服二钱，酒煎三沸，通口服。大忌鸡鸭子及一切毒物。三方得之周道人，亲见其医数人，不可以草药轻之。

五倍散：　治血崩奇绝。

五倍子烟霞圣效方一两，捶碎，去土。半生半熟，等分为末，冷水调二钱，空心服。

荆芥散：　治血崩年深，只一服即效。

荆芥根瓦上焙乾焦，存性　茴香各等分

右为末，每服三钱，温酒调下。丰泉梁国佐方。

独胜散：　治血崩累收效。

防风去芦，不以多少，炙焦黄色

右为末，酒糊丸，空心，日二服。　妇人大全良方独胜散，治妇人血山崩不止。出经验方。防风去叉芦　右不以多少，为细末，酒煮白面清调下二钱，空心食前，日二服。更以面作糊，酒投之极验。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。　肘后方治崩中，防风去芦头，炙赤色为末，每服二钱，以曲糊酒调下，更以曲糊酒投之。此药累经有效。　卫生易简方治妇①中，盖是阳乘阴，则经水沸溢，宜清之，用防风去芦叉，炙为末，酒煮糊清调下二钱，空心，日二服，极验。

单方：　治妇人月崩，诸药不效。

五灵脂十两，用酒淘去沙石，熬成膏

右入神曲二两为丸，每服三五十丸，空心温酒下，兼服四君子汤加肉豆蔻，并和气药。　妇人大全良方治妇人血崩，及治丈夫脾积气。张氏云：治血崩诸药不能止者妙。澹寮方治下血不止，或成五色崩漏。五灵脾②十两为末，水五大盏，煎至三盏，去滓澄清，再煎成膏，入神曲二两，为末和丸，如梧桐子大，每服二三十丸，温酒下。玉机微义名五灵脂散。澹寮方吞下三十丸。卫生易简方每服二十丸。永类钤方云：本草五灵脂行血有功，不能生血，肝藏血，入肝尤速。

平胃散：　治血崩，遍医不效，一道人用后药服之有效。

平胃散但其中厚朴一味，炒焦如煤，其余制度，并依本方。

单方：　治血崩不止。

定器碗碟，不拘多少，极细为末。

右以糯米糊为丸，每服二三十丸，米饮

① 妇：卫生易简方作“崩”。

② 脾：普济方卷三百二十九妇人诸疾门引大全良方作“脂”。

下。

加味平胃散： 治妇人脾血不固崩漏。

平胃散五贴，用酒煎马蓝草，空心点服。

玉芝散： 治血崩。桂制属经验方。

香附子半生半熟 代赭石

右为末，用酒调下，大段崩者煎服。

又方： 感应丸约二寸长，用猪连贴二寸长，剖开，安感应丸在内，湿纸裹煨待熟，细嚼，无灰酒下，甚妙。

加味佛手散： 治血崩。

佛手散加蒲黄服之，取效。

如胜散：妇人大全良方、永类钤方名如圣散。 治血崩。 钤方治冲任虚衰，为风冷客乘胞中，血山崩下。

棕榈烧 乌梅 乾姜各一两，并烧灰存性 良方、钤方一两五分。袖珍方并烧过存五分性，各二两

右细末二钱，乌梅汤良方、袖珍方作酒。调下，空心服，久患三服愈。

治血崩经验散：

香附子半生半炒。入代赭石为末，白汤调下，大段崩者，甚验。

没药散： 治妇人月信退出，皆为禽兽之状，似来伤人，先将绵塞阴户，只顿服没药一两，余作丸散，皆可服，即时愈。得效方同。出张氏鸡峰方。顷有庄妇病此，危甚，其夫来告急，录此以与旋即痊。

带 下

小阴丹： 治妇人赤白带下，月候不调，诸虚不足。

当归 白芍药各四两 白术 茯苓 藁本 白芷 延胡索各一两 熟地黄酒蒸 牡蛎草鞋包煅。各半两 人参 没药各二两① 甘草炙 南木香各一两 赤石脂煅，七钱 大附子一两，炮，去皮脐 蚕退纸烧，以多为贵

右细末，炼蜜为丸，如弹子大，每服一丸，空心酒服。

石脂散： 治白冷精带下，阴脱出，或青黑黄白，弹② 下攻痛，腹③ 闷，头旋眼晕，耳聋啾啾，痰上壅。

赤芍药四两，炒 乾姜 香附子二两

右细末，每服三钱，空心酒下。如带赤冷，即用陈米饮下，煎阿胶艾汤尤妙。若要顺气加茴香。

白芷散： 治妇人带下，肠有败脓，淋露不已，腥秽殊甚，遂至脐腹更增冷痛，此盖为败脓血所致，卒无已期，须以此药排脓。载本草衍义。

白芷一两 单叶红蜀葵根二两，即单答古梅根，无则以苏木节代之 白芍药 白矾烧枯，别研。各半两

右细末，同以蜡丸，如梧桐子大，空肚米饮下十丸或十五丸，候脓尽，仍以他药补之。得效方同。

黑附散： 治血海虚损，淋沥不断，心腹疼痛，或产内用力过度，或产内使性气，或食生冷。

乾姜 乌梅各一两 棕榈二两，烧存性

右细末，每服三钱，陈米饮调下，煎乌梅汤下亦得。如血过多，阿胶艾一块，水一盏，煎至七分，空心服。

严氏济生方

带 下

白垩丸： 治妇人白带，久而不止，面生黑黯，遶脐疼痛，腰膝冷疼，日渐虚困，产后白带，并宜服之。

白垩火煅 禹余粮煅，醋淬七次 鳖甲醋炙 乌贼骨醋炙 当归去芦，酒浸 鹊巢灰 乾姜炮 紫石英火煅，醋淬七次 附子炮，去皮脐 金毛狗脊燎

① 两：朱氏集验方作“钱”。

② 弹：朱氏集验方同。普济方卷三百三十一妇人诸疾门引朱氏集验方作“腹”。

③ 腹：朱氏集验方同。普济方卷三百三十一妇人诸疾门引朱氏集验方作“胸”。

去毛　芎藭各一两　艾叶灰半两　鹿茸燎去毛，切片，醋炙，一两　香附子醋煮，二两

右为细末，醋煮糯米糊为丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心，用温酒米饮任下。澹寮方同。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方无米饮二字。

白敛丸：　治室女冲任虚寒，带下纯白。

鹿茸醋蒸，焙，二两　医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方、卫生易简方酒蒸，焙　白敛　金毛狗脊燎去毛。各一两

右为细末，用艾煎醋汁，打糯米糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心温酒下。得效方、澹寮方同。

当归煎：　治妇人室女，赤带医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方赤白带下。不止，腹内疼痛，四肢烦疼，不欲饮食，日渐羸瘦。

当归去芦，酒浸　赤芍药玉机微义炒　牡蛎火煅，取粉　熟地黄酒蒸，焙　阿胶锉，蛤粉炒成珠子　白芍药微义炒　续断酒浸。已上各一两　地榆半两

右为细末，醋糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心，用米饮送下。得效方、澹寮方同。

卷柏丸：　治妇人室女，腹脏令①热相攻，心腹绞痛，腰痛腿痛，赤白带下，面色痿黄，四肢羸乏。

黄耆去芦，蜜水炙　熟地黄洗。各一两半　卷柏醋炙　赤石脂煅，醋淬七次　鹿茸醋炙　白石脂　芎藭　代赭石煅，醋淬七次　艾叶醋炒　桑寄生　鳖甲醋炙　当归去芦，酒洗，微炒　地榆各一两　木香不见火　龙骨各半两　乾姜炮，三分　得效方一分

右为末，醋煮糯米糊为丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心食前，用米饮送下。医方集成、南北经验方、袖珍方同。　永类钤方又云：巢氏论妇人有三十六疾者，七癥、八瘕、九痛、十二带下也。而带下不显其证，今人惟知赤白二带耳。此由劳伤冲任，风冷据于胞络，妇人平居血欲常多，气欲常少，百疾不生，或气倍于血，气倍生寒，血不化赤，遂成白带；若气平血少，血少生热，血不化红，遂成赤带；寒热交并，则赤白俱下。其脉右手尺浮，浮为阳，阳绝者无子。若足冷带下，轻则漏下，甚则崩中，皆心不荣血，肝不藏血所致。其脉寸口弦而大，弦则为减，大则为芤，减为寒，芤为虚，寒虚相搏，其脉为革，主半产漏下。又尺寸脉虚者，漏血，漏血脉浮者，不可治。

崩　漏

镇宫丸：　治妇人崩漏不止，或下五色，或赤白不定，或如豆汁，或状若豚肝，或下瘀血，脐腹胀痛，头晕眼花，久久不止，令人黄瘦，口乾胸烦，不食。

代赭石火煅，醋淬七次　紫石英火煅，醋淬七次　禹余粮火煅，醋淬七次　香附子醋煮。各二两　得效方去毛，醋煮　阳起石煅红，细研　芎藭　鹿茸燎去毛，醋蒸，焙　茯神去木　阿胶锉，蛤粉炒成珠子　蒲黄炒　当归去芦，酒浸。各一两　血竭别研，半两

右为细末，用艾煎醋汁，打糯米糊为丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心，用米饮下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

十灰丸②：　治崩中，下血不止。　卫生易简方治崩中，盖是阳乘阴，则经水沸溢，宜清之。

锦灰医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方、易简方绵灰　马尾灰　艾叶灰　藕节灰　莲蓬灰　油发灰　赤松皮灰　棕榈灰　蒲黄灰

右等分，为细末，用醋煮糯米糊为丸，如梧桐子大，每服七十丸，加至一百丸，空心米饮送下。

柏子仁汤：　治妇室忧思过度，劳伤心经，心主于血，心虚不能维持诸经之血，亦能致崩中下血之患。

当归去芦，酒浸　芎藭　茯苓③去木　小草　阿胶锉，蛤粉炒成珠子　鹿茸燎去毛，酒蒸，焙　柏子仁炒。各一两　香附子炒去毛，二两　川续断酒浸，一两半　甘草炙，半两

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，袖珍方一盏。

---

① 令：济生方作“冷”。
② 十灰丸：济生方本方中尚有“黄绢灰”一味。
③ 苓：济生方作“神”。

姜五片，煎至七分，去滓，空心食前温服。　得效方、永类钤方同。

严氏济生续方

崩　漏

阳起石丸：　治冲任不交，虚寒之极，崩中不止，变生它证。

阳起石 火煅红，别研令极细，二两　鹿茸 去毛，醋炙，一两

右为细末，醋煎艾汁，打糯米糊为丸，如梧桐子大，每服百丸，空心食前，米饮送下。

加减四物汤：　治室女二七天癸至，亦有当时未至而后至者，有卒然暴下淋沥不止，有若崩漏者，失血过多，变生诸证，悉宜服之。

川当归 去芦，酒润，切，焙，一两　川芎 一两　熟地黄 洗净，一两　白芍药 一两　香附子 炒，去毛，一两半

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，生姜五片，煎至七分，去滓，食前温服。如血色鲜而不止者，去熟地黄，加生地黄煎。

管见大全良方

鹿茸丸：　治经候过多，其色瘀黑，甚者崩下，吸吸少气，脐腹冷极，则汗出如雨，尺脉微少。由冲任虚衰，为风冷客乘胞中，气不能固，可灸关元百壮。 在脐下当中三寸。

鹿茸 燎去毛，酥炙　医方集成、南北经验方、袖珍方醋炙　赤石脂　禹余粮 制。各一两　艾叶　柏叶　附子炮。各半两　集成炮，去皮脐。各二两　熟地黄 洗，焙　当归 诸方酒浸　续断 各二两

右为细末，酒糊丸，如梧桐子大，空心，温酒下三十丸。 妇人大全良方、永类钤方同。集成、袖珍方、玉机微义每服五十丸。

妇人大全良方

月水不调方论 见圣惠方

加减吴茱萸汤：　治冲任衰弱，月候愆期，或前或后，或崩漏不止，赤白带下，小腹急痛，每至经脉行时，头眩，饮食减少，气满心忪，肌肤不泽，悉皆主之。 出张氏方。

吴茱萸 半两　麦门冬　乾姜　白茯苓　牡丹皮　南木香　苦梗 各三两　甘草 三钱半　当归 半两　北细辛 一钱半　永类钤方净　防风　官桂 各一分半夏 七钱

右㕮咀，每服四大钱，水一盏半，生姜三片， 钤方五片。枣子一枚，煎至七分，去滓，空心温服。 钤方云：局方有当归无木香。

治妇人室女，经脉不调，脐腹冷痛，恶心，腹常胀满，至晚则增，宜服小乌沉汤吞下艾煎丸[1]。 方见和剂局方。

姜黄散：　治血脏久冷，月水不调，脐腹刺痛。 出专治妇人方。

川姜黄 成片子者，四两　蓬莪术　红花　桂心 袖珍方官桂　川芎 各一两　延胡索　牡丹皮　当归 各二两　白芍药 三两

右为细末，每服一钱，水半盏，酒半盏，煎至七分，热服。 永类钤方、玉机微义同。　袖珍方右㕮咀，每服一两，水二盏煎，酒少许，

① 艾煎丸：方见本卷引和剂局方。

煎至一盏，去渣，通口服，食前。

养生必用论经病

初虞世云：女子十四天癸至，任脉通，月事以时下，故令有子。天癸者，物之自然；月者，以月至；经者，有常也。其来不可过与不及、多与少，反此皆谓之病，不行尤甚，百疾生焉。血既不能滋养百体[1]，则发落面黄，身羸瘦，血虚则发热，故身多热，水不足则燥气燔，燥气燔则金受邪，金受邪则肺家嗽，嗽则为肺痈、肺痿必矣。医见经不行则用虻虫、水蛭等行血药，见热则用除热诸寒药，实出妄意，就中不行以药行之为害滋大，经水枯竭，则无以滋养，其能行乎？譬犹索万金于乞丐之人，虽捶楚并下，不可得也。但服以养气益血诸药，天癸自行。又有一种妇人盛实，月经瘀闭，利之则行，自有证候，学者宜审焉。

当归散：　治血脉不通。

当归　川山甲灰炒　蒲黄各半两。炒　辰砂一钱　麝香少许

右为细末，研停，每服二钱，热酒调下。如不吃酒，薄荷醋汤袖珍方薄荷汤。亦可。永类钤方同。

琥珀散：　治心膈迷闷，腹脏撮痛，气急气闷，月信不通等疾。

天台乌药二两　当归　莪茂各一两

右为细末，每服二钱，温酒调下，服后以食压之。大忌生冷油腻等物。若产后诸疾，用炒姜酒调下。已上出妇人经验方。袖珍方、永类钤方同。

救急疗妇人月经不调，或一月不来，或隔月不来，或多或少，脐下绞痛，面色痿黄，四体虚吸，羸瘦不能食方：

当归　川牛膝　牡丹皮　桃仁各两半　大黄　芎藭　土瓜根　芍药　朴消　桂心　虻虫去翅足，炒　水蛭各半两。炒

右咬咀，以水九升，煮取三升，分温五服。忌如常法。

治月水不通。出梅师方，已试有验。　厚朴姜汁炙香，细切　不以多少，浓煎去滓，空心温服。　肘后方厚朴三两炙，水三升，煎取一升，为三服，空心，不过三四剂差。卫生易简方同。王氏集验方通经散，治妇人室女，经闭不通，不问新久，并皆治之。厚朴姜制，三两　水一碗半，煎至一碗，空心温服。病小者三服，病大者不过十服。如日久不通，多服为妙。

治妇人经候不来数月，脐腹疠痛，或有一块，上下相拄，饮食减少，腹满恶心，大便秘涩者，宜服局方北亭丸，用石菖蒲、马鞭草煎汤送下三四十丸，两服必通。

鳖甲丸：　治妇人月经不调，肌肉黄瘁，胁下积气结硬，时发刺痛，渐成劳状。出博济方。

鳖甲去裙，醋炙　桂心　三棱醋煮，急炒　牡丹皮　牛膝去苗　呵子肉　琥珀　大黄煨　土瓜根　桃仁去皮尖双仁，麸炒

右各等分，为细末，炼蜜丸如梧桐子大，煎桃仁汤送下十五丸，破血癥气块尤妙。

室女经闭成劳方论

寇宗奭曰：夫人之生，以气血为本，人之病，未有不先伤其气血者。世有室女童男，积想在心，思虑过当[2]，多致劳损。男子则神色先散，女子则月水先闭，何以致然？盖忧愁思虑则伤心，心伤则血逆竭，血逆竭则神色先散，而月水先闭也。火既受病，不能营养其子，故不嗜食，脾既虚，则金气亏，故发嗽，嗽既作[3]水气绝，故四肢乾[4]，木气不充[5]，故多怒，鬓发焦，筋[6]痿，候五脏传遍，故卒不能死者，然终[7]死矣。此一种于劳中最难治。盖病起于五脏之中，无有已期，药力不可及也，若或自能改易心志，

1　体：普济方卷三百三十三妇人诸疾门作“骸”。
2　当：普济方卷三百三十三妇人诸疾门作“度”。
3　嗽既作：普济方卷三百三十三妇人诸疾门作“金既亏，则”。
4　乾：普济方卷三百三十三妇人诸疾门此下有“瘦”字。
5　充：普济方卷三百三十三妇人诸疾门作“克”。
6　筋：普济方卷三百三十三妇人诸疾门此下有“脉”字。
7　终：普济方卷三百三十三妇人诸疾门此下有“必”字。

用药扶接，如此则可得九死一生。举此为例，其余诸劳，可按脉与证而治之。张氏云：室女月水久不行，切不可用青蒿等凉药。医家多以为室女血热，故以凉药解之，殊不知血得热则行，冷则凝。养生必用方言之甚详，此说大有理，不可不知。若经候微少，渐渐不通，手足骨肉烦疼，日渐羸瘦，渐生潮热，其脉微数，此由阴虚血弱，阳往乘之，少水不能灭盛火，火逼水涸，亡津液，当养血益阴，慎无以毒药通之，宜柏子仁丸、泽兰汤。

柏子仁丸：

柏子仁炒，别研　牛膝　卷柏各半两　泽兰叶　续断各二两　熟地黄三两

右为细末，炼蜜丸如梧桐子大，空心饮下三十丸。永类钤方同。

泽兰汤：

泽兰叶三两　当归　芍药各一两　甘草半两

右为粗末，每服五钱，水二盏，煎至一盏，去滓，温服。永类钤方同。

沉香鳖甲散：博济方　治室女荣卫不调，经候凝滞，或时头目昏闷，上膈积涎，肢体不利，五心虚烦，饮食进退，多困少力。

沉香　甘草炙　槟榔各三分　修月鲁般经后录各三钱　木香一两　鳖甲一两半　常山　当归　柴胡　人参　半夏　桂心　生地黄　白茯苓　青皮　陈皮各一两　永类钤方净

右为细末，每服二钱，水一盏，生姜三片，钤方二片。煎至七分，温服空心，日三服。

金花散：　治室女骨蒸热劳。

藿香　零陵香　延胡索　芍药　白芷　川芎　当归　桂心各一分　修月鲁般经后录各一钱　莲子心　晚蚕蛾各二分　般经后录各二钱

右为细末，温酒调下一钱，日二服。

劫劳散：　治心肾俱虚，劳嗽二三声无痰，永类钤方疗心肾俱虚，水火不交，初则微嗽。遇夜发热，热过即冷，时有盗汗，四肢倦怠，体劣黄瘦，饮食减少，夜卧恍惚，神气不宁，睡多异梦。此药能治微嗽有唾，唾中有红线，名曰肺痿。若上件疾不治，便成羸劣之疾。

白芍药六两　绵黄耆　甘草　人参　当归　半夏　白茯苓　熟地黄　五味子　阿胶各二两。炒

右㕮咀，每服三大钱，水盏半，生姜十二片，枣三箇，煎至九分，无时温服，日进三服。修月鲁般经后录、拔粹方同。陈总领日华云：乡人杨元鼎女及笄，病证甚危，一岁之间，百药俱试，无有效者，亦尝从予求治，法无有应之者，偶遇名医得此方，只一料遂除根，专录此方传人。

麦煎散：　治少男室女骨蒸，妇人血风攻疰四肢，心胸烦壅。

鳖甲永类钤方醋炙　大黄湿纸煨　常山　赤茯苓　柴胡　白术　当归　乾漆炒令烟尽　钤方生地黄　石膏各一两　甘草半两　出苏沉良方

右为细末，每服二钱，拔粹方三钱。水一盏，小麦五十粒，煎至六分，食后临卧时温服。有虚汗加麻黄根一两。此黄州吴判官方，治骨热黄瘦，口臭肌热，盗汗，极效。麦煎散甚多，此方吴君宝之如希世之珍，其效可知。袖珍方右㕮咀，每服一两，水二盏，小麦煎至一盏，去渣，温服，食前。有虚汗加麻黄根一两，治骨蒸热黄瘦，口臭肌热，盗汗。

鳖煎丸：　治男子妇人，童男室女，五劳七伤，传疰飞尸，尸注八极，骨蒸肺痿，黄瘦虚劳无力，肌肉不生，妇人血蒸，五心烦热，血风劳气，室女月闭，黄瘦，气块腹痛，经脉不调，乾嗽，咽膈不利，癥瘕积块，脸赤口疮，已上等疾，无不效验。

黄耆　柴胡　枳壳　知母　白茯苓　沉香　人参　附子　木香　升麻　肉桂　胡黄连　杏仁　当归　常山　羌活　京三棱　乌梅肉　安息香明者，同胡桃肉细研

右十九味，修制了，各称一两为末，用活鳖一个，重十两或半斤者，以河水养七日，须逐日换新水，用童子小便五升，无灰酒五升，银石器内慢火熬百沸，先更入桃柳枝东南上者，各锉三合，乌梅五十个，拍破，此三味，用绵裹同鳖煎煮至一半，去桃柳枝等

三味，鳖烂取去，将肉研如膏，骨并壳焙乾为末，再入汁中熬如漆色，或更入酒少许，此在临时斟酌，盛放瓷器中，搜和前药，入臼中杵千下，丸如梧桐子大，丈夫妇人十五岁已上，二十丸至三十丸，温酒下，妇人荆芥酒下。所煮膏子须契勘多少，勿令剩却，但少些子不妨，却别熬酒，若膏剩，恐鳖不全故也。凡服此药恐热，三日更须服八仙饮子，一服解之。修月鲁般经后录同。

八仙饮子：

常山　白术　秦艽　洪州鬼臼　赤芍药　甘草　紫苏　银州柴胡

右等分，洗净，为粗末，每服半两，水一碗，乌梅肉二个，葱白、薤白、桃、柳、槐枝各七寸，同煎至一盏，去滓，温服，滓并煎。修月鲁般经后录同。

治女子经脉不行，胸膈满闷，身体麻木，或有寒热证候。

厚朴　牡丹皮　茅香　藿香　甘草各三钱　陈皮　生半夏　麦芽　苍术炒。各半两　赤芍药三分　当归半两

右㕮咀，每服半两，水一大盏，姜三片，煎服。热甚，加北柴胡三钱半。罗宅大师传有效。

妇 人 门四[1]

调 经四[2]

三 法 六 门

当归散： 治血崩。

当归 一两 龙骨二两，炒赤 香附子 三钱，炒棕毛灰 五钱

右为末，米饮调三四钱，空心服。

又一方： 当归、白芍药、香附炒各等分，为末，米饮汤调下，食前服。

又当归散： 行经。

当归 杜蒺藜 各等分

右为末，米饮汤调服，食前。

宣 明 论

二气丹： 治月水不调，断绝不产，面黄肌瘦，憔悴[3]不美食，有燥热，以柴胡饮子相参服之。

大黄 四两，别为末，醋一升，慢火熬成膏子 当归二两 白芍药 二两

右为末，以膏子和丸，如桐子大，每服二十丸，淡醋汤下，食前，日进三服。如月水不通，加入 乾漆 三钱，炒出大烟 没药 半两 硇砂 三钱，研 官桂 二钱 斑猫 三钱，去翅足，炒热用。本草云：此用熬，不可生，用则吐泻

增损四物汤： 治月经不调，心腹疼痛，补血藏，温经注颜。

川芎 当归 芍药 熟地黄 白术 牡丹皮 各半两 地骨皮 一两

右为末，每服五钱，水一盏，煎至六分，去滓，温服，食前。

黄药子散： 治月事不止，烦渴闷乱，心腹急痛，肢体困倦，不美饮食。

黄药子 当归 芍药 生地黄 黄芩 人参 白术 知母 石膏 各一两 川芎 桔梗 各一分 甘草 一两 紫苑 槐花子 柴胡 各一两

右为粗末，抄三钱，水一盏，煎至七分，滤汁温服，食前，但一服。

海蛤丸： 治妇人小便浊败，赤白带下五淋，脐腹疼痛，寒热，口乾舌涩，不思饮食。

海蛤 半夏 芫花 醋炒 红娘子去翅足 诃子 炒 玄胡索 川练子 面裹煨，去皮 茴香 炒。名一两 乳香 三钱 硇砂 半两 朱砂 半入药，半为衣 没药 各一两。研 当归 一两半

右为末，醋煮面糊为丸，如小豆大，每服五丸至十丸，醋汤下，量人病虚实加减。

伏龙肝散： 治妇人血崩不止，或结作片者。

---

① 妇人门四：此四字原缺，据原书目录补。

② 调经四：此三字原缺，据原书目录补。此卷内容大部分阙漏，以下仅是残余部分。

③ 憔悴：宣明论作“虚弱”。

芎藭 一两　生地黄 一分　阿胶 八钱，炙　当归 一两　续断 一分　地榆　刺薊根 一两　伏龙肝 七钱　青竹茹 八钱

右为末，每服三钱，水一盏半，煎至一盏，温服，日五服，不计时候，后服补药。

阿胶丸：

阿胶　鳖甲 六分　续断 五分　龙骨 一两半[1]　芎藭 六分　地胆 四分　鹿茸 五分　乌鱼骨 八钱　丹参 六钱　龟甲 一钱

右为末，醋面糊为丸，如桐子大，每服三十丸，艾汤下，日进三四服。

① 半：宣明论无此字。

妇 人 门五

调 经五

永类钤方

月候不调

熟乾地黄丸[1]： 治妇人风虚劳冷，胃弱水谷不化，或肠虚受冷，大便时泄，或月水不调，或淋沥，或闭断，结聚癥瘕，久不成胎，一切诸虚。 方见通治。

南岳魏夫人济阴丹[2]： 治血海虚冷，久无孕育，及数堕胎，经候不调，崩漏积聚诸证。 方见通治及求嗣。

紫石英丸[3]： 治子宫久冷，不成孕育，数经堕胎，月候不匀，崩漏淫带，癥瘕并宜服。 方见求嗣。

禹余粮丸[4]： 治气血虚损，月水不调，赤白带下，渐成崩漏。 方见圣惠方。

椒红丸： 治血气不调，藏腑积冷，脐腹疠痛，肌体日瘦。

沉香 莪术 诃子 煨肉。各一两 射香 一分，别研 肉豆蔻 丁香 高良姜 各半两 椒红 当归 白术 附子 炮。各一两

右为末，入射酒糊丸，梧子大，每三十丸，温酒下。

室女经闭成劳证治

御药院六神汤： 治血气不足，肌体烦热倦怠，四物汤加地骨皮、黄芪各等分，㕮咀，水煎。又治冲任虚损，月水不行，肌肤发热如瘵状，四物汤各一两，柴胡半两，黄芩一分水煎。

崩中、赤白二带，有热有冷，以脉证审用下药。 附崩中、漏下、白浊、白淫。

温经汤[5]： 治女人曾经小产，或带下三十六病，腹胀口乾，旦暮发热。 方见和剂局方。

和剂震灵丹： 治崩中下血不止，或脉虚细，手足或冷，以芎归汤加木香煎送下，或陈艾、香附子煎汤下三元，或灵砂丹，兼治暴惊风九窍出血，独参汤下。

直指半夏丸： 治下血吐血，崩中带下，痰喘、急满虚肿，亦消宿瘀百病。

圆白半夏 刮净，捶扁，姜汁调，飞白面作饼包，炙黄色，去面，取半夏作末

右米糊丸绿豆大，每四十丸，温热水下，芎归汤、沉香降气汤各半煎送下。止血之要药。

神仙聚宝丹： 治血海虚寒，外乘风冷，搏结不散，积聚成块，血气攻疰疼痛，崩中带下。

没药 琥珀 各一两。别研 辰砂 一钱，别研 木香 煨，取末一两 滴乳 别研，一分 当归 洗，焙，取末一两

① 熟乾地黄丸：方见本卷引和剂局方。

② 济阴丹：方见本书卷二百十二妇人门七通治三引急救仙方。

③ 紫石英丸：方见本书卷二百十二妇人门七通治三引医方大成。

④ 禹余粮丸：方见本书卷二百八妇人门三调经二引太平圣惠方。

⑤ 温经汤：方见本书卷二百八妇人门三调经三引和剂局方。

麝香 别研，一钱

右研细合匀，滴水为元，每一两作十五丸，每一元温酒磨下。一切难产，及产后败血冲心，恶露未尽，并入童子小便。

补宫丸： 治诸虚不足，久不妊娠，骨热形羸，崩中漏下。

鹿角霜 白术 白茯苓 白芷 白薇 山药 白芍药 牡蛎煅 乌贼骨

右各等分为末，面糊丸梧子大，每五十丸，米饮空心送下。

和剂金锁正元丹[①]： 方见大方科癥冷门。 治妇人心肾水火不交，思虑大过，阴阳不分，白浊白淫，思则伤脾，宜用四七汤[②] 方见咳嗽门。吞白元子[③]， 方见大方科诸风门。极能分利。

又清心莲子饮，打和胶艾汤，治赤带下，此又清心也，可加竹沥、地黄汁少许。

经验简要治崩中等证。冷者，脉紧细，手足寒，红去淡黑或五色，当归建中汤加白龙骨、血竭、附子，下紫石英元，好震灵丹灸火；热者，脉洪，四肢温，心烦，口苦燥，血沸而成，用黄芩汤、荆芥散、或清心莲子饮加竹沥、生地黄汁少许，甚者，生地黄汁磨京墨、百草霜冷服；虚者，胶艾汤加麦门冬、鹿茸、龙骨、酸枣仁，或养荣汤加龙骨、血竭，送震灵丹；实者，腹中痛，煮附元、四物汤加香附子；心虚者，恍惚多梦忘，舌强，小便多，面红，盗汗，柏子仁汤、酸枣仁汤加龙骨、京墨、百草霜，吞灵砂丹。又灵砂、当归、莲肉、龙骨、枣肉、元参汤送下。崩中作麝香、当归，香者，心气已散，急服灵砂龙骨等；有田妇崩中断下者，用大芜根酒煎，清早服生麦中如蓬蒿花，或云即蓟根也。治白带用百草霜一两，香京墨末半两，打和，每三钱，猪肝半掌大，批开入药，纸裹熟煨，细嚼酒送下。

经验良方

妇人杂证血气崩带诸病

治室女血崩，不以冷热皆可服。

荆芥 莲房壳 等分，各烧作灰 寿域神方烧灰存性

右为细末，每二钱， 神方三钱。空心米饮调下。

治血崩。

椒目 焙为末。 绵子 烧灰，各等分

右每服三钱，空心用盐酒调下。

治血崩。 陈萝卜子炒赤，细研一大钱，陈皮饮下；中年人弱者，用四物汤加茱萸、生姜、肉桂。

治白崩。五月蚕，以炒赤烟尽为度，研为细末，糯米糊为丸，饼子酒或陈米汤下。

治妇人经年血崩。

香附子 二两，炒赤 莲壳 五个，烧存性

右为细末，陈米饭饮调送震灵丹一十丸，一日三五服。

治妇人不问老少，经血妄行如崩。

川椒目 微炒，去汗尽，放地上出火毒

右为细末，用陈米一勺，乌梅半个，煎汤服可安。

立效散： 治血崩及赤白带下。

晚蚕沙 醋浸一宿，焙乾秤 当归 酒浸，焙乾 女子头发 焙焦 乌龙尾 生姜自然汁浸，炒乾。各一两。即久尘灰 旧棕叶 烧存性，二两

右为细末，每服二钱，热酒调下。

治赤白带下。

石菖蒲 楛子 等分。为末

右盐温酒调下。

治妇人赤白带下，及尿水不止，如崩之状。

---

① 金锁正元丹：方见本书卷一百五十三诸虚门十一引医方大成。

② 四七汤：方见本书卷一百十八咳嗽门五引世医得效方。

③ 白元子：方见本书卷十八诸风门六引圣惠方。

芍药 炒令紫色，以纸盛，地上出火毒　黄狗头骨 各二两。烧存性

右为末，每服二钱，温酒下。

治妇人经脉不止，日渐黄瘦。

右紫矿不以多少，为末，每服二钱，空心汤调下。

治妇人漏下，脐腹痛，久而不止。徐氏胎产方名螺蛸散。

乌贼鱼骨 一味烧存性

右研令细末，每服二钱，煎木贼汤下，不时。

治妇人经血，得热崩漏不止，口舌咽乾，腰腹疼痛，用蔓荆子、生姜各半两，擂烂炒，小酒煎服。

治崩。用川芎为末，每服五钱，水酒各一盏，同煎至一盏，热服立效。

治血崩。 李秉齐传，已验。

棕毛　垢腻发　千里马 即草鞋后半截

右各烧存性，为细末，勿令病者见合此药，酒调服。

蛎粉散： 治妇人月水不止。右用牡蛎火煅成粉，细研，再用酽米醋搜成团，再煅过通红，候冷研细，却用酽米醋调艾叶末，熬成膏，搜和圆如梧桐子大，每服四五十丸，醋艾汤下。

医林方

当归散： 治妇人赤白带下。

夏枯草　当归　白芍药　乾姜 各等分

右为细末，每服三钱，食前空心，米汤调下。

定血散： 治妇人崩中，败血过多。

管仲 去毛微炒，不以多少，为末

右极细，每服三钱，酒醋水各一盏同煎，去滓温服，不计时候。 神效名方治血崩，管仲 去须，锉碎。或用酒醋煎三钱，煎至七分，去滓温服，一服立止。

治妇人赤白带下。

鬃皮 不以多少烧灰一两　烟霞圣效方鬃毛　蒲黄 一两，炒黄色

右为细末， 圣效方分作两服。热酒调下，空心食前，一服见效。

治妇人赤白带下。

千年石灰 一两，炒　白芷　硫黄 各三钱

煎乌鸡汤送下，空心日进二服。

通经丸： 治妇人经血凝滞不行，脐腹腰背疼痛，渐成血瘕。

木香 半两　当归 半两　芍药 一两　乾漆 半两，炒令烟尽为度　五灵脂 半两　桂 半两　广茂 一两　水蛭 二钱半，微炒　大黄 半两　蠐虫 三十个，去头足翅，微炒　桃仁 二十七枚，浸去皮尖

右件为细末，醋面糊为丸，如桐子大，每服二十丸，食前温醋汤下，或温酒下，日进一服。

烟霞圣效方

斗门散： 治妇人血山崩。

大胡桃 五介，烧烟尽为度

右为末，每服一钱，热酒调下。

寿亲养老书

血气诸方

地黄粥：　治妇人血气不调。

生地黄汁 二合　粟米 一合　粳米 一合　诃梨勒 炮去核，为末，半两　盐花 少许

右以水三升，先煮二米，将熟，次入诃梨勒末、地黄汁、盐花，搅匀，煮令稀稠得所，分二服。

施圆端效方

椒朴丸：　治妇人血海虚冷，脐腹疠痛，崩漏赤白。男子肾虚，下元久弱。临漳李公方。

川椒 去目，炒出汗，二两　苍术 去皮，酒浸晒乾，四两　乾姜 四两，切　厚朴 二两，细切，与姜同和炒

右为细末，酒糊为丸，如梧子大，每服三十丸，温酒送下，食前。

没药散：　治妇人血气不调，赤白带下，腰腹疼冷。男子膀胱小肠气痛，疝气沉坠痛闷。 净海杜公信方。

香附子 炒，四两　乾姜 一两半，炮　白芍药　五灵脂 各二两。炒

右为细末，每服二钱，热酒调下。心疼，醋调下，食前，日进二服。

神仙活血丹：　治妇人血气凝滞，月信不来，日渐羸瘦。 鹤壁梁仲安方。

当归 焙　桂　荆三棱　木香　川山甲 炮焦　鲤鱼鳞　蒲黄　芍药 各一两　水蛭 锉，石灰炒　虻虫 去头翅足，炒。各半钱

右为细末，糯米粥为丸，如梧子大，朱砂为衣，每服十丸，温酒送下，食前。

阿胶散：　治妇人血崩不止，赤白带下。 上党李子良方。

阿胶 炒燥　白龙骨　赤石脂　乾姜 炮。各半两

右为细末，每服二钱，热酒调下；崩漏，艾汤下。

千金散：　治妇人血崩不止。洹川马君玉方。

熟地黄 一两　生地黄　乾刺蓟　蒲黄 各半两　芍药　当归　川芎 各一两

右为粗末，每服四钱，酒一盏半，煎至七分，去滓温服，食前，日进三服。

川芎散：　治妇人崩漏带下，诸方不效者。 延津王子安方。

川芎　当归　生地黄　伏龙肝　龙骨　芍药　蒲黄 各一两　御米壳 去蒂，蜜浴炒焦，四两

右为细末，每服二钱，温酒或米饮调下，食前。

杂　方

保生丸：　治妇人虚，带下赤白，绝孕。 滏阳张政之方。

川乌 炮，去皮脐　白矾 枯。各一两

右为细末，炼蜜为丸，如弹子大，绵裹，坐温下部。

温内玉抱肚：

川乌　细辛　良姜　天仙子　肉桂　牡蛎粉　胡椒　乾姜

右为细末，醋糊调涂脐下，绵衣覆之。

偏　僻　方

治血崩盗汗，用故蒲灰，酒调下二钱。

夺命丹：　治赤白带下。 普济方。

白矾　滑石 各等分

同瓶器内烧丸，半枣大，纸坐子宫效。

浴体法：　治下元虚冷，腰腹冷痛，崩带下一切冷病。 张君玉祖方。

椒目　桂　川乌　细辛　乾姜

右为粗末，水煮，澡浴下部，妙。

吴氏集验方

秘金丹：　暖子宫，滋血气，治带。

生地黄 半斤，洗净，薄切，日晒乾，入新砂盆内，熾火炒黄黑色 官桂 半两，去皮 蒲黄 三钱，以纸衬砂盆内，炒赤黄色 白芍药 半两 川芎 三钱，炒 鸡头粉 半两 莲花蕊 二钱，焙 白龙骨 三钱 熟地黄 一两 肉苁蓉 三钱，酒浸一宿，焙乾 北五味 三钱 兔丝子 三钱 远志 三钱，去心 鹿茸 半两，酥炙 川当归 半两，去芦 木香 三钱 丁香 三钱 天雄 一对，去皮，炮，切

右为极细末，炼蜜为圆，梧桐子大，空心酒醋汤下六十圆。

神效名方

当归散：　治月经欲来前后腹中痛。

当归 以米醋微炒 玄胡索 生用 没药 别研 红花 生用 卫生易简方等分

右为末，温酒调下二钱服之。

治血崩，蚕沙不以多少，为末，每服三五钱，热酒调下服。 卫生易简方同。

治妇人血枯，川大黄。

右为末，醋熬成膏就成，鸡子大 卫生易简方捻作小钱大。作饼儿，酒磨化一饼。

山居四要

血崩，服蒲黄黑神散立效。

新效方

地黄丸：　治经水不调，气痞血块，肚腹作疼。

生地黄 一斤，杵汁，以和生姜滓，晒乾，为末 老生姜 一斤，杵汁，以和地黄滓，晒乾，为末 玄胡索 当归 川芎 白芍药 四味各二两 人参 桃仁 各一两半 木香 没药 各一两 香附子 半斤

右十一味，末之，醋糊丸，梧子大，每服五七十丸，空心生姜汤下。

固经丸：　治经水去多不止。

白芍药 炒 黄芩 炒 龟板 炙。三味各一两 香附 二钱半 黄柏 炒，三钱 椿根白皮 七钱半

右六味，末之，酒糊丸，梧子大，每服五七十丸，温水下。

治白带方：

椿白皮 山茱萸 苦参 香附 四味各半两 龟板 枳子 各二两 乾姜 贝母 各二钱半 黄柏 一两 白芍药 七钱半

右十味末之，酒糊丸，梧子大，每服五七十丸，温水下。

又方：

白芷 四两，以石灰半斤，淹三宿，漉出，炒焦

右一味为末，神曲糊丸，梧子大，每服五七十丸，温水下。

理伤续断方

胶艾汤：　专治妇人寻常经脉不通，宜先服此，后服鳖甲散。

乾地黄三钱　阿胶二[1]钱　川芎　艾叶各二[2]钱　同煎至八分，温服，不拘时。

右㕮咀，每服二钱，水一大盏，酒半盏，

急救仙方

妇人血崩，好绵棕榈、头发，共烧灰存性，用百草霜同研为末，卫生易简方每服三钱。无灰酒调服。

徐氏胎产方

治赤白带，夏枯草花，开时采捣为末，每服二钱，食前温饮调下，能饮者酒服。

又方：　用酸浆草阴干为末，空心酒下三钱匕。卫生易简方同。

月候湛浊，赤白带下，多年不差者，石燕一枚，于坚硬瓷器内，以温水摩服之。

催经散：　治妇人经脉下[3]行。

凌霄花不以多少，捣罗为末

右每服二钱，温酒调下，食前服。

仙传济阴方

调　经

妇人经血有七七，七七通行病难识，非寒非热及头疼，次第调经不须失。

正胃汤：

半夏一两　川芎四钱　旋覆花四钱　陈皮三钱　白茯苓半钱　丁香一钱

姜煎，空心服。

平胃汤：　卫生易简方治经候不调。

人参　草果　白术　缩砂　白茯苓　红枣肉煨过，焙干为末，易简方每服二三钱。空心白汤调下。

月候不乾

月经太过不乾时，乃是气虚之所为，内补元中加使用，鹿茸附子补三虚。

归茸元：

当归一两　牡丹皮三钱　鹿茸三钱　附子一个　地黄　人参各三钱

右为末，糊元，阿胶汤下。卫生易简方为末，醋糊丸，如桐子大，每服五七十丸，阿胶汤下。

玉机微义

调经之剂

局方四物汤[4]方见本方。

按：此手足太阴、厥阴药也。

逍遥散[5]方见和剂局方。

按：此足三阳三阴药也，散血中湿热之剂。

胶艾汤[6]方见和剂局方。

按：此温经补血之药也，厥阴例。

良方温经汤[7]方见和剂局方。　姜黄散[8]方见

---

① 二：仙授理伤续断秘方作“一”。
② 二：仙授理伤续断秘方作“一”。
③ 下：本草纲目草部第十八卷紫葳条引徐氏胎产方作“不”。
④ 四物汤：方见本书卷二百十一妇人门六通治二。
⑤ 逍遥散：方见本书卷二百八妇人门三调经三。
⑥ 胶艾汤：方见本书卷二百十一妇人门六通治二。
⑦ 温经汤：方见本书卷二百八妇人门三调经三。
⑧ 姜黄散：方见本书卷二百八妇人门三调经三。

妇人大全良方。

按：此二方，通经之剂，破血之药，非止于温经也，脏冷气血滞者可用，姑存之。

加减四物汤：

经候微少，渐渐不通，手足烦疼，渐瘦，生潮热，脉微数，本方去地黄[1]、芎，加泽兰叶三倍，甘草半分；经候过多，本方去熟[2]加生地黄；经行身热，脉数头昏，本方加柴胡、黄芩各半两：经行微少，或胀或痛，四肢疼痛，加延胡、没药、白芷，与本方等，淡醋汤调下末子。经候不调，心腹疠痛，只用芎、归二味，名君臣散。

鹿茸丸[3] 方见管见大全良方。

按：此足少阴厥阴药也，今人多用之，故收入。治血虚湿胜带下甚捷。

元戎加味四物汤：

气充经脉，故月事频并，脐下多痛，本方加芍药；经欲行，脐腹绞痛，本方加玄胡、槟榔、苦楝、木香；经水过多，本方加黄芩、白术；经水涩少，本方加葵花、红花；经水适来适断，或有往来寒热，宜先服小柴胡，去寒热后，以四物汤和之。

丹溪加味四物汤：

经候过而作疼，血气俱虚也，宜本方对四君子汤服之。经候将来作痛者，血实也，本方加桃仁、黄连、香附。经水不及期，血热也，本方加黄连。过期，血少也，本方加参术。带痰，加半夏、陈皮。过期紫黑有块者，血热也，必作痛，本方加香附黄连。过期而淡色者，痰多也，芎、归二味合二陈汤服。紫色成块者，热也，本方加黄连、柴胡。肥人不及日数而多痰者，多血虚有热，本方加香附、南星、半夏、黄连、白术。瘦人血枯经闭者，本方加桃仁、红花，或越鞠丸[4]：方见大方科血病门。

简易当归散[5] 方见本方。

按：此足厥阴、少阴药也。

宝鉴生地黄丸[6] 方见本方。

按：此手足少阴、太阴，足少阳药也。

谨按：已上诸方，皆调理法也，然血分成水气、肠覃等证，详见各门，兹不备录。大抵经病，实者破之，结者散之，虚者补之，要在适事为故也。

理气之剂

澹寮煮附丸[7] 方见妇人大全良方。

严氏抑气散[8] 方见永类钤方。

按：此方主于气，煮附丸则气中之血药也，然气郁甚者，宜于气证门选用，不必拘此。

东垣益胃升阳汤[9] 方见东垣试效方。

补中益气汤[10]：治妇人室女，经候不调，脉微食少，体倦或热。 方见大方科积热门。

按：此二方气血之药，血脱益气之大法也。

绀珠正气天香汤： 治妇人一切气，气上凑心，心胸攻筑，胁肋刺痛，月水不调。

台乌药 二钱 香附子 八钱 陈皮 苏叶 各一钱 乾姜 半钱

右咬咀，每七八钱，水煎服。

谨按：妇人经病，多有因于七情六郁致者，故集已上例，以备其义，大抵气行不失

---

① 黄：玉机微义此下有“川”字。

② 熟：玉机微义此下有“地黄”二字。

③ 鹿茸丸：方见本书卷二百八妇人门三调经三。

④ 越鞠丸：方见本书卷八十五血病门二。

⑤ 当归散：方见本书卷二百八妇人门三调经三。

⑥ 生地黄丸：方见本书卷二百十二妇人门七通治三引澹寮方。

⑦ 煮附丸：方应见本书卷二百九妇人门四调经四，但原书缺。妇人良方名醋附丸，其主治及组方为：“治元脏虚冷，月候不调，头眩少食，浑身寒热，腹中急痛，赤白带下，心忡气闷，血中虚寒，胎气不固。用醋煮香附半斤，焙为末，醋糊丸，桐子大，每服三四十丸，米饮下”。

⑧ 抑气散：本书引永类钤方未见此方，方见卷二百十二妇人门七通治三引澹寮方。

⑨ 益胃升阳汤：方应见本书卷二百九妇人门四调经四，但原书缺。兰室秘藏其主治及组方为：“血脱益气，古圣人之法也。先补胃气，以助生发之气，故曰阳生阴长，诸甘药为之先务，举世皆以为补，殊不知甘能生血，此阳生阴长之理也。故先理胃气，人之身内胃气为宝。柴胡 升麻以上各五分 炙甘草 当归身酒洗 陈皮以上各一钱 人参去芦，有嗽去之 炒神曲以上各钱五分 黄芪二钱 白术三钱 生黄芩少许 右咬咀，每服二钱，水二大盏，煎至一盏，去滓，稍热服”。

⑩ 补中益气汤：方见本书卷一百五十三诸虚门十一。

其[1]□，则经血亦行也。

通经之剂

良方通经丸[2] 方见简易方。

加味四物汤，严氏名六合汤： 治妇室经事不行，腹中结块疼痛，腰痛。

本方加桂、蓬术 等分。

右㕮咀，每四钱，水煎服。

红花当归散[3] 方见和剂局方。桂枝桃仁汤[4] 地黄通经丸[5] 严氏琥珀散[6] 方并见妇人大全良方。

戴人玉烛散： 治经候不通，腹胀或痛，四物汤对调胃承气汤。

右㕮咀[7]。

按：已上诸方，并出厥阴例药也，然有本于气虚、气郁，血虚、痰积等因不同，宜于前调经理气诸方内选用。

治崩漏之剂

生地黄散[8]： 治经漏下血，脉虚洪，经水紫黑。 方见大方科血病门。

简易黄芩汤[9] 方见本方。

按：此二方，治热之剂也。一法用此味，治天癸当住[10]，每月却行，或过多不止。出瑞竹堂方，名芩心丸。

伏龙肝散[11] 方见圣惠方。

按：此治寒例药，补血固虚之剂也。

备金散[12] 方见卫生宝鉴。 澹寮茯苓补心汤[13] 方见本方。

按：已上方，理气补荣之剂也。

良方缩砂散[14] 方见妇人大全良方。五灵脂散[15] 方见朱氏集验方。荆芥散[16] 方见妇人大全良方。 瑞竹堂方蒲黄散[17] 方见本方。

按：已上诸方皆却剂也。

东垣升麻[18]除湿汤[19] 凉血地黄汤[20] 方并见东垣试效方。

按：已上二方升剂也，经漏不止，气血下陷，非此不能治。

当归芍药汤[21] 方见东垣试效方。

按：此补剂也。

---

① 其：此下脱字，玉机微义作“常”。

② 通经丸：方见本书卷二百八妇人门三调经三。

③ 红花当归散：方见本书卷二百八妇人门三调经三。

④ 桂枝桃仁汤：方应见本书卷二百九妇人门四调经四，但原书缺。妇人良方其主治及组方为“治经脉顿然不行，腹中作痛，或上攻心胁欲死，或因经脉不行，渐成积块，脐下如覆杯。桂枝 芍药 生地黄各二钱 桃仁七枚，去皮尖 甘草一钱 右姜水煎”。

⑤ 地黄通经丸：方应见本书卷二百九妇人门四调经四，但原书缺。妇人良方其主治及组方为“治月经不行，或产后恶露脐腹作痛。熟地黄自制四两 虻虫去头翅炒 水蛭糯米同炒黄去糯米 桃仁去皮尖各五十枚 右为末，蜜丸桐子大，每服五七丸，空心温酒下”。

⑥ 琥珀散：方见本书卷二百十八妇人门十三心腹痛二引严氏济生方。

⑦ 咀：玉机微义此下有“煎服”二字。

⑧ 生地黄散：方见本书卷八十五血病门二。

⑨ 黄芩汤：方见本书卷二百八妇人门三调经三。

⑩ 住：玉机微义作“任”。

⑪ 伏龙肝散：方见本书卷二百七妇人门调经二。

⑫ 备金散：方应见本书卷二百九妇人门四调经四，但原书缺。卫生宝鉴其主治及组方为“治妇人血崩不止。香附四两，炒 当归尾一两二钱炒，用尾 五灵脂一两，炒 右为末，每服五钱，醋汤调，空心服，立效”。

⑬ 茯苓补心汤：方见本书卷二百十五妇人门十诸虚二引澹寮方。

⑭ 缩砂散：方应见本书卷二百九妇人门四调经四引妇人大全良方，但原书缺。玉机微义其主治及组方为“治血崩。新缩砂不以多少，瓦上炒香，为细末，米饮调下三钱”。

⑮ 五灵脂散：本书引朱氏集验方未见此方，方应见卷二百九妇人门四调经四引妇人大全良方，但原书缺。玉机微义其主治及组方为“治血崩不止。灵脂十两，水煎，去滓澄清，再煎成膏，入神曲二两，和丸如梧子大，每三二十丸，温酒下”。

⑯ 荆芥散：方应见本书卷二百九妇人门四调经四引妇人大全良方，但原书缺。玉机微义其主治及组方为“治崩中不止。用此一味，于麻油灯上烧焦为末，每三钱，童便调下”。

⑰ 蒲黄散：方应见本书卷二百九妇人门四调经四引瑞竹堂方，但原书缺。玉机微义其主治及组方为“治崩中不能止。破故纸 蒲黄 千古石灰各等分，炒过 右为末，每二三钱，淡酒或淡醋汤调下”。

⑱ 麻：玉机微义作“阳”。

⑲ 升阳除湿汤：方应见本书卷二百九妇人门四调经四引东垣试效方，但原书缺。玉机微义其主治及组方为“治妇人女子漏下恶血，月事不调，或暴崩不止，多下水浆之物，皆由饮食失节，或劳伤形体，或素有心气不足，因饮食劳倦，致令心火乘脾，其脉缓而弦，急按之洪大，皆脾土受邪也。柴胡 羌活 苍术 黄芪各一钱半 防风 甘草炙 升麻 藁本各一钱 蔓荆子七分 独活 当归各半钱 右㕮咀，作一服，水煎，食前服”。

⑳ 凉血地黄汤：方应见本书卷二百九妇人门四调经四引东垣试效方，但原书缺。玉机微义其主治及组方为“治妇人血崩，是肾水阴虚，不能镇守包络相火，故血走而崩也。生地黄半钱 黄连 羌活 柴胡 防风各三分 黄柏 知母 升麻 藁本 细辛 川芎各二分 甘草一钱 荆芥穗 蔓荆子 黄芩各一分 当归半钱 红花少许 右㕮咀，作一服，水煎”。

21 当归芍药汤：方应见本书卷二百九妇人门四调经四引东垣试效方，但原书缺。玉机微义其主治及组方为“治妇人经脉漏下不止，其色鲜红，或先因劳役，脾胃虚损，气短气逆，自汗不止，身热食懒，大便或泄，体倦无力。黄芪一钱半 白术 苍术 当归身 白芍药各一钱 熟地黄半钱 甘草炙 生地黄各三分 陈皮半钱 柴胡二分 右㕮咀，作一服，水煎”。

治带下之剂

千金方治带下脉数者[1]。 方见本方。

按：此治热例药也

元戎六合汤： 治妇人赤白带下，脉沉微，腹痛或阴中痛。

四物汤 四两 桂 附子 炒[2]，五钱

右㕮咀，每五钱，水煎，食前服。

按：此治寒之剂也。

宣明导水丸[3]： 治湿热郁于下焦之分，赤白带下不止，燥热烦渴。 方见大方科诸湿门。

按：此治湿热之药，下剂也。

严氏当归煎丸[4] 方见严氏济生方。

按：此治血虚之剂，润燥药也。

良方白芷散[5] 伏龙肝散[6] 方并见妇人大全良方。

按：已上方，皆劫剂也。

益母草散[7] 方见妇人大全良方。东垣固真丸[8] 方见东垣试效方。

按：此寒热之剂，又止涩药也。

桂附汤[9] 方见东垣试效方。

按：此补阳气极虚，用黄柏等为引用，又升降阴阳[10]药也。

补经固真汤[11] 方见东垣试效方。

按：此补气例药也。

卫生汤[12] 方见拔粹方。

按：此补血之剂也。

苦楝丸[13] 方见拔粹方。

按：此邪谓[14]入小肠，故用此燥丙药也。

酒煮当归丸[15] 方见东垣试效方。

按：此升阳胜湿之剂气血药也

升阳燥湿汤[16] 方见东垣试效方。

按此升散之剂也。

坐药胜阴丹[17] 方见东垣试效方。

按：此劫药也。

---

1 治带下脉数者：方见本书卷二百六妇人门一调经一。

2 炒：医垒元戎作“炮，去皮脐，各”。

3 导水丸：方见本书卷二十六诸湿门。

4 当归煎丸：方见本书卷二百八妇人门三调经三引严氏济生方。

5 白芷散：方应见本书卷二百九妇人门四调经四引妇人大全良方，但原书缺。玉机微义其主治及组方为“治赤白带下。白芷一两 海螵蛸二个，烧 胎发一团，煅 右为细末，空心，温酒调下二钱”。

6 伏龙肝散：方应见本书卷二百九妇人门四调经四引妇人大全良方，但原书缺。玉机微义其主治及组方为“治妇人赤白带下，久患不瘥，肌瘦黄瘁，多困乏力。棕榈不以多少，烧灰，火燃，急以盆盖荫 伏龙肝于锅灶直下取炒令烟尽 屋梁上尘悬长者，如无，灶头虚空中者，炒令烟尽 右三味等分碾和令停，入龙脑、麝香各少许，每服二钱，温酒调下，淡醋汤亦可，患十年者，半月可安”。

7 益母草散：方应见本书卷二百九妇人门四调经四引妇人大全良方，但原书缺。玉机微义其主治及组方为“治赤白恶露下不止。益母草开花时，采阴乾为细末，空心温酒调二钱，日三服”。

8 固真丸：方应见本书卷二百九妇人门四调经四引东垣试效方，但原书缺。玉机微义其主治及组方为“治白带久不止，脐腹冷痛，阴中亦然。白石脂一钱，火烧赤 乾姜炮，四钱 黄柏酒制 白芍药各一钱 白龙骨三钱 柴胡一钱 当归身二钱 右除石脂、龙骨别研外，同为细末，水煮糊丸，如桐子大，每十丸，食前煎水下”。

9 桂附汤：方应见本书卷二百九妇人门四调经四引东垣试效方，但原书缺。玉机微义其主治及组方为“治白带腥臭，多悲不乐，大寒。肉桂一钱 附子三钱 黄柏 知母 甘草炙 升麻各半钱 黄芪一钱半 人参七分 右㕮咀，作一服，水煎食前服”。

10 阳：玉机微义此下有“之”字。

11 补经固真汤：方应见本书卷二百九妇人门四调经四引东垣试效方，但原书缺，其主治及组方为“治白带下流不止，始病崩中，日久血少，复亡其阳，故白滑之物不止也。柴胡 甘草 郁李仁研 黄芩各一钱 乾姜二钱 橘皮半钱 人参二钱 白葵花去萼一朵 右㕮咀，水煎空心服”。

12 卫生汤：方应见本书卷二百九妇人门四调经四引拔粹方，但原书缺。玉机微义其主治及组方为“治带下不止，脉微弱，腹痛。白芍药炒 当归各二两 黄芪三两 甘草二两 右㕮咀，或末，每五钱，水煎空心服，下苦楝丸三十粒”。

13 苦楝丸：方应见本书卷二百九妇人门四调经四引拔粹方，但原书缺。玉机微义其主治及组方为“治赤白带下。苦楝碎，酒浸 茴香炒 当归各等分 右为末，酒糊丸，桐子太，每五十丸空心酒下”。

14 邪谓：玉机微义作“谓邪”。

15 酒煮当归丸：方应见本书卷二百九妇人门四调经四引东垣试效方，但原书缺。玉机微义其主治及组方为“治癥疝白带下注、脚气，腰已下如在冰雪中，以火焙乾，厚衣盖其上，犹寒冷不任，寒之极者，面白如枯鱼之象，肌肉瘦削，小便不止，与白带常流不禁，病甚者。当归一两 茴香半两 良姜 附子炮。各七钱 已上四味㕮咀，以好酒一升半，煮至乾，再焙乾 炒黄盐 全蝎各三钱 丁香 苦楝 甘草炙。各半钱 柴胡二钱 升麻 木香各一钱 元胡索四钱 右与前同为细末，酒煮糊为丸，如梧子大，每五七十丸，空心淡醋汤下。忌酒湿面油腻物”。

16 升阳燥湿汤：方应见本书卷二百九妇人门四调经四引东垣试效方，但原书缺。玉机微义其主治及组方为“治白带下，阴户痛，控心急痛，身黄皮缓，身重如山，阴中如水。防风 良姜 乾姜 郁李仁 甘草各一钱 柴胡一钱三分 橘皮 黄芩各半钱 白葵花七朵 右㕮咀，分作二服，水煎空心服”。

17 坐药胜阴丹：方应见本书卷二百九妇人门四调经四引东垣试效方，但原书缺。玉机微义其组方为“三柰子 川乌头 大椒各半钱 柴胡 羌活各二分 全蝎三个 蒜七分 甘松二分 破故纸八分，与蒜同煮 升麻 枯矾各二分 麝香少许 右为细末，炼蜜丸，如弹子大，绵裹，留系在外，纳丸药于阴户内”。

运化玄枢

五月五日，采蜀葵赤白者，各收阴乾，治妇人赤白带下。赤者治赤，白者治白。为末，酒服之。

寿域神方

坤道部

经候不调

治经候不调，卫生易简方、备预百要方作通。用鼠粪百要方一两。烧灰为末，每服一钱，百要方半钱。食前，热酒调下。

若月候伤过及崩中。用槐角烧灰为末，每服一匕，用酒调服，不问年月远近皆治。

治怯弱虚损，血气衰少，怠堕嗜卧，饮食不进，精神不足，用熟地黄、当归各四两，为末蜜丸，如梧子大，每服五十丸，米饮汤空心送下。

治肚腹血气刺痛，用荔枝核，烧灰存性五钱，香附子炒去毛一两，为末，每服二钱，食前用米饮调下，盐汤亦可。

治血气不行，上气冲心，变作乾血气，用丝瓜儿烧存性，为细末，每用一个，以乱丝烧灰，和温酒空心调下。

卫生易简方

经候不调

治血脉不调，用苦益菜为末，每服一二钱，温调[1]或艾醋汤调服。

治月水不利，用醍醐叶绞汁，和酒煎，服一盏。

治月信不调，用阿胶炒成珠，为末，酒调一钱服。

治经脉不通，用巴豆去油，如绿豆大三丸，以乌金石末一钱，调汤送下即通，年小者，丸如菜子大。

又方：用皂角一枚，去皮弦子，巴豆一粒，去壳，杏仁二个，去皮尖，同捣细，以津唾和作一团，用新绵裹之，留蒂，纳阴中二寸许，少顷即通，候黄红水去尽取出。

治乾血劳，用大麦芽炒，小麦芽炒，千里马灰，即左脚破草鞋各一两，为末，每服三四钱，酒调下。

治月候积年不来，或数月不通，用龙胎、瓦松、景天各少许，水二碗，煎一碗，去滓，分作三服，无时，大效。龙胎似乾鱼有鳞，或在山间水中，出蜀中甚多。

治经水不调，身黄，用白矾半两，陈皮三钱，为末，以黄蜡半两，熔开和丸，如桐子大，每服三五十丸，汤吞下。

治经候不调，血脏冷痛，用当归、附子，炮，等分，每服三钱，水一盏，煎八分，空心温服。

治荣卫不调，寒热自汗，肿满，用大豆炒去皮一两半，茯神一两，琥珀一钱，为末，每服一钱，浓煎，乌豆紫苏汤调下。

治经候不调，血气刺痛，腹胁胀满，头晕恶心，崩漏带下，便血癥瘕。用香附子一斤，米醋浸一日，瓦瓶中慢火煮醋尽，薄切焙乾，艾叶四两，当归二两，为末，醋糊丸，如桐子大，每服五十丸，淡醋汤下。

---

1 调：卫生易简方作“酒”。

治少女血热风毒，皮肤生瘾疹，并行经脉，用凌霄花为末，每服二钱，食前，温酒调下甚效。即紫葳。

治血气腹肿，用山豆根为末，每服三钱，空心，热酒调下。

治一切血病，及产妇一切伤损，用益母草，竹刀切，洗净，银器内炼成膏，瓷器盛之，每服一大匙，酒调下。

治血气百病，诸虚不足，用当归四两，地黄二两，为末，蜜丸如桐子大，每服二十丸，食前米饮下。

治血气逆，烦闷心痛，用水牛角，烧存性为末，每服方寸匕，酒调下。

治月经太过，用甜瓜仁为末，去油水调服。患脚气人，食甜瓜永不差，多食发黄动冷气，令人虚。

治血气攻心，痛不可忍，用蓼根细锉，酒浸服之差。

治血气逆，心闷痛，用生蒜捣汁，服二钱即差。

治失血，用紫苏不拘多少，大锅内水煎，将乾，滤去滓，熬膏，以赤小豆炒熟，为末，和丸如桐子大，每服三五十丸，酒下，常服差。

治血气胀满，用刘寄奴、穗实为末，每服三钱，酒煎服，不可过多，能令人吐利，此破血之仙药。

治血气风虚，四肢不收，或仰息不得，用石膏二两，甘草一两，炙，为末，每服方寸匕，温酒下，无时。

崩　　中

治崩中连日不止，用白僵蚕、衣鱼，等分为末，井花水调服，日三差。

治崩中血凝注，用生胡麻一升，捣烂入汤中，绞汁半升，服立差。

又方：　用贯众炒为末，每服三钱，醋调服，或煎服，立止。

又方：　用蒲黄、黑神散服立效。

又方：　用童子发，以瓦二片相合，封两头，火炼为末，每服方寸匕，酒调下。

又方：　用伏龙肝末五六钱，米泔水半碗，调服即止。

又方：　蚕故纸一张，剪碎炒焦，槐子炒黄，等分为末，每服二钱，酒调服立止。

又方：　用柏叶一握，水煎服，无时。

又方：　用石韦、为末，每服三钱，酒调服。

治血崩、血痢，用黄柏、黄连各四两，苦酒五升煎，减半温服无时，大效。

又方：　用柏叶二两，芍药一两，炒过，同为末，每服二钱匕，水酒共一盏，煎五分，温服，无时。

又方：施圆端效方治血崩、盗汗。　用甑带烧灰，故蒲是也，每服三钱匕，端效方二钱。温酒调下，无时。

治崩中，盖是阳乘阴，则经水沸溢，宜清之。用黄芩为末，每服三钱，烧秤锤焠酒调下。

治漏下血不绝，用槐花烧灰为末，每服二钱匕，食前温酒调服。

治血崩，大便血及冷痢，用牛角鰓烧灰，存性为末，每服二钱，童便或醋调服。

治伤中崩绝，用醍醐菜捣汁，和酒煎沸，服一合。

治血崩，用蒲黄、黄芩各一两，荷叶灰半两为末，每服三钱，空心酒调下。

带　　下

治赤白带下，用酸石榴五枚，连壳舂，绞取汁，每服五合，服汁尽，即断。

治断赤下，用薤白、黄柏，浓煮汁饮。

治白带下，用白马蹄，烧透为末，每服三钱，温酒调下；若赤带下，用赤马蹄烧灰服。

治赤带下，用蒲黄、滑石为末，每服三钱，水调下。

治赤白带下，用野人肝，锉碎，炒烟出，为末，每服三钱，空心，温酒调下。

妇人血块如盘，有孕难服峻剂。

香附 四两，醋煮 桃仁 去皮尖，一两 海石 醋煮，二两 白术 一两

右为末，神曲糊丸。

瓦龙子能消血块。

血崩，急则治其标，白芷汤调百草霜，甚者棕榈灰，后用四物汤加乾姜调理；因劳者，用参芪带升补药；因寒者，乾姜；因热者，黄芩；崩过多者，先用五灵脂末一服，当分寒热。 此药性能行能止。妇人血崩，用白芷、香附为丸服。

凡白带下，用椒目末。一用白芷末。

一方： 用生狗头骨烧灰存性，或酒调服，或入药服。

又方： 五灵脂末，半生半熟为末，酒调服。气虚血虚者，皆于四物汤加人参、黄芪。

漏下，乃血热而虚，四物汤中加黄连。

经水：

经候过而作疼者，乃虚中有热，所以作疼；经候将来作痛者，血实也，桃仁、香附、黄连；经候不及期而来者，血热也，四物汤加黄连。

过期而来者，血少也，川芎、当归，带人参、白术[1]痰药。

过期紫黑色有块者，血热也。四物汤加香附、黄连。

淡色过期者，痰多也，二陈汤加川芎、当归，痰多占住血海地位，因而下多者，目必渐昏，肥人如此，南星、苍术、川芎、香附作丸服。

肥人不及日数而来多者，痰多血虚有热故也。前方中加黄连、白术。

血枯经闭者。四物汤加桃仁、红花。

躯脂满经闭者。导痰汤加川芎、黄连，不可服地黄，泥膈故也。如用，以姜汁炒。

带下赤白，赤属血，白属气，主治燥湿为先。

带漏俱是胃中痰积流下，渗入膀胱，宜升。人罕知此。肥人[2]是湿痰，海石、半夏、南星、黄柏、苍术、川芎、椿白皮。瘦人带下之病少，如有带者，是热。黄柏、滑石、椿皮、川芎、海石，甚者上用吐法，以提其气，下用二陈汤加苍术、白术，亦可作丸用。

又云：青[3]白带皆属于热，出于大肠、小肠之分。黄荆子炒焦为末，米饮调服，治白带，又能治心痛。

罗先生治带下，有用十枣汤者、神祐丸者、玉烛散者，皆峻攻之剂也，实者可用此法[4]。血虚者，加减四物汤；气虚者，人参、白术、陈[5]

亦[6]赤白带下，年深不差，阿胶散方：

阿胶 芎劳 芍药 乾姜 牡丹 艾叶 甘草 生地黄

右八，各一两，末为散，每以温酒[illegible]钱效。

女人带下方： 牛角烧末，酒调服[illegible]合。

又赤白带下方：

绿矾 釜底黑 乌贼鱼骨 炙黄

---

① 术：金匮钩玄此下有“与”字。

② 人：金匮钩玄此下有“多”字。

③ 青：金匮钩玄作“赤”。

④ 法：金匮钩玄此下有“虚则不宜”四字。

⑤ 陈：此下脱文脱方，金匮钩玄作“皮，间与之；湿甚者，用固肠丸；相火动者，于诸药中加少川柏；滑者，加龙骨、赤石脂；滞者，加葵花；性燥者，加黄连。

寒月少入姜、附，临机应变，必须断厚味。

良姜 芍药 黄柏二钱，各烧灰 入椿树皮末一两半

右为末，粥为丸，每服三四十丸。

痰气滞下者。

苍术 香附 滑石 蛤粉 半夏 茯苓

妇人上有头风、鼻涕，下有白带。

南星 苍术 黄柏炒焦 滑石 半夏 川芎 辛夷 牡蛎粉炒 茯苓

白带兼痛风。

半夏 茯苓 川芎 陈皮 甘草 苍术炒浸 南星 牛膝 黄柏酒浸，晒乾，炒。又据原书目录此下当引备预百要方之“妇人杂方”。

⑥ 亦：按文义疑无此字。

右三，各一两，同研为末，以粟饭和丸，　如桐子大，每食前，温酒下十五丸。

调经禁忌

巢氏病源

漏下候

养生方云：怀娠未满三月，服药自伤下血，下血未止，而合阴阳，邪气结，因漏治不止，状如腐肉，在于子脏，令内虚。

漏五色俱下候

养生方云：夫妇自共诤讼，讼意未和平，强从，子脏闭塞，留结为病，遂成漏下，黄白如膏。

调经针灸

千金方

赤白带下崩中漏下

治白崩方：　灸小腹横纹，当脐孔直下百壮。又灸内踝上三寸左右，各百壮。

女人胞漏下血，不可禁止。灸关元两傍，相去三寸。

女人阴中痛，引心下及小腹绞痛，腹中五寒。灸关仪百壮，穴在膝外边上一寸，宛宛中是。

治月经不断方：

灸内踝下白肉际，青脉上，随年壮。

通治— 附杂病①

巢氏病源

妇人杂病诸候

虚汗候

人以水谷之精，化为血气津液，津液行于腠理，若劳伤损动，阳气外虚，腠理开，血气衰弱，故津液泄越，冷多汗也，其虚汗不止，则变短气柴瘦，而羸瘠也，亦令血脉减损，经水否涩，甚者闭断不通也。

气候

气病是肺虚所为，肺主气，五脏六腑皆

① 附杂病：此三字原缺，据原书目录补。

稟气于肺，忧思恐怒，居处饮食不节，伤动肺气者，并成病。其气之病，有虚有实。其肺气实，谓之有余，则喘逆上气；其肺气虚，谓之不足，则短乏少气。而有冷有热；热则四肢烦热也，冷则手足逆冷。

客热候

人血气有阴阳，脏腑有虚实，实则生热，虚则受寒，互相乘如①，此人身内阴阳冷热自相乘也，此云客热者是体虚而将温过度，外热加之，非腑脏自生，故云客热也。其状上焦胸鬲之间虚热口燥，或手足烦热，肠胃之内，无实热也。

烦满候

烦满者，由体虚受邪，使气血相搏，而气逆上，乘于心胸，气否不宣，故令烦满，烦满者，心烦，胸间气满急也。

身体卒痛候

身体卒痛者，由劳动血气，而体虚受于风冷，客其经络，邪气与正气交击于肌肉之间，故身体卒痛也。

咽中如炙肉脔候

咽中如炙肉脔者，此是胸鬲痰结，与气相搏逆上，咽喉之间结聚，状如炙肉之脔也。

喉痛候

喉痛者，风热毒客于其间故也。十二经脉有循类②喉者，五脏在内，而经脉循于外，脏气虚则经络受邪，邪气搏于脏气则生热，热禾其脉，热搏咽喉，故令喉痛也。

耳聋候

耳聋，风冷伤于肾，肾气通于耳，劳伤肾气，风冷客之，邪与正气相搏，使经气不通，故耳聋也。

耳聋风肿候

耳聋风肿者，风邪搏于肾气故也，肾气通于耳，邪搏其经，血气壅涩，不得宣发，故结肿也。

眼赤候

眼眦赤者，风冷客于肾③间，与血气相搏，而泪液乘之，挟热者，则令眦赤。

风眩鼻塞候

风眩而鼻塞者，风邪乘腑脏入于脑也，五脏六腑之精气，皆上注于目，血与气并属于脑，体虚为风邪入脑，则引目，目系急，故令头眩，而腑脏皆受气于肺，肺主气，外候在鼻，风邪入脑，又搏肺气，故头眩而鼻塞。

面黑皯候

面黑皯者，或脏腑有痰饮，感④皮肤受风邪，皆令血气不调，致生黑皯。五脏六腑，十二经血皆上于面，夫血之行，俱荣表里，人或痰饮渍藏，或腠理受风，致血气不和，或涩或浊，不能荣于皮肤，故变生黑皯，若皮肤受风水，治则瘥，腑脏有饮，内疗方愈也。

面黑子候

面黑子者，风邪搏血气，变化所生。夫人血气充盛，则皮肤润悦，若虚损，疵点变生黑子者，是风邪变其血气所生。若生而有之者，非药可治也。

蛇皮候

蛇皮者，由风邪客于腠理也，人腠理受于风则闭密，使血气涩浊，不能荣润，皮肤斑剥，其状如蛇鳞，世呼蛇体也，亦谓之蛇皮也。

手逆胪候

手逆胪者，经脉受风邪，血气否涩也。十二经筋脉，有起手指者，其经虚风邪客之，使血气否涩，皮胪枯剥逆起，谓之逆胪。

白秃候

头疮有虫，痂白而发秃落，谓之白秃，云是人腹内九虫内⑤□虫，值血气虚，发动所作也。

疟候

夫疟病者，由夏伤于暑，客在皮肤，至

---

① 如：诸病源候论作“加”。
② 类：诸病源候论作“颊”。
③ 肾：诸病源候论作“髆”。
④ 感：诸病源候论作“或”。
⑤ 内：此下脱字，诸病源候论作“蛲”。

秋，因劳动血气，腠理虚，而风邪乘之，动前暑热，正邪相击，阴阳交争，阳盛则热，阴盛则寒，阴阳更虚更盛，故发寒热。阴阳相离，则寒热俱歇。若邪动气至，交争复发，故疟休作有时。其发时节渐晏者，此由邪客于风府，邪循膂而下，卫气一日一夜常大会于风府，其明日日下一节，故其作日晏。其发日早者，卫气之行风府，日下一节，二十一日下至尾骶，二十二日入脊内，上注于伏冲之脉，其行九日，出于缺盆之内，其气既上，故其病发更早，其间日发者，由邪气内薄，五脏横连募原，其道远，其气深，其行迟，不能日作，故间日作，蓄积乃发。凡病疟多渴引饮，饮不消乃变为癖，大肠虚引饮，水入肠胃，则变为痢也。

婴子小儿注车船候

无问男子、女子，乘车船则心闷乱，头痛吐逆，谓之注车注船，特由质性自然，非关宿挟病也。

癀候

此或因带下或举重，或因产时用力，损于胞门，损于子脏，肠下乘而成癀。

寸白候

寸白是九虫内之一虫也，凡九虫在人腹内，居肠胃之间，腑脏气实则虫不动，不为人害，虚者，虫便发动滋长，乃至毙人。又云：饮白酒，以桑枝贯牛肉，食生栗、生鱼，仍饮乳酪，能变生寸白者也。

和剂指南

论妇人诸疾

妇人诸疾，皆因月经不调，或前或后，或多或少，或淋沥不止，或闭塞不通，肢体倦怠，困乏少力，饮食无味，常服补者，可与四物汤、熟乾地黄圆、内补当归圆、琥珀圆、当归建中汤、沉香鳖甲散、活血丹、泽兰圆、益阴丹。血海冷惫者，可与暖宫圆、茴香圆、大圣散、小白薇圆、黑锡丹、麝香鹿茸圆、内补当归圆。经血过多，淋沥不止者，与胶艾汤、温经汤、小白薇圆、乌金散、益阴丹、泽兰圆、内补当归圆、熟乾地黄圆。赤白带下，服诸药不瘥者，可服泽兰圆，兼服平补镇心丹、速效大圣散、温经汤、泽兰散、小白薇圆、紫石英圆。白带不止，腹常冷痛者，可与暖宫圆、麝香鹿茸圆、法炼黑锡丹、茴香圆、威喜圆、泽兰圆、正元散、来腹丹。带下五色者，可与益阴丹、滋血汤、伏龙肝散。崩漏下血过多，头目昏眩，举头欲倒者，可与芎劳汤、胶艾汤、乌金散、琥珀圆、暖宫圆、大圣散、内补当归圆。崩中败血连日不止，与滋血汤。血气虚惫久冷，崩漏下赤白，五色不定，或如豉汁，可与温经汤、伏龙肝散、四物汤。月经不通，及室女月脉不行者，可与蒲黄散、逍遥散、大圣散、黑神散、琥珀泽兰煎、通真圆、活血丹、四物汤、地黄圆。血风劳，胸膈不利，经脉涩，四肢烦痛、心悸者，可与人参荆芥散、熟乾地黄圆、逍遥散。血风，气虚头旋，及产前后后[1]者，可与保生圆、四物[2]四物汤、胶艾汤。虚劳发热，及寒热俱发者，可与黄耆鳖甲散、逍遥散、地黄圆、泽兰圆、荆芥散、嘉禾散、参苓白术散；热未退者，与人参当归散极妙。气壮者，可与逍遥散，痰嗽或有血者，临卧服人参养脾圆。气壮年少女人，骨中作热者，可与熟乾地圆，食前服，食后服人参黄耆散。疝瘕，阴中冷痛，或头风入脑，寒痹筋挛，血闭无子，漏下赤白者，可与熟乾地黄圆、钟乳泽兰圆、牡丹煎圆。妇人无子，或诸虚上热下冷，百病皆生者，可与小白薇圆、禹余粮圆、阳起石圆。先有寒冷，心腹刺痛，或肿或寒，下痢不止，及

① 后后：太平惠民和剂局方作“产后头旋”。

② 四物：太平惠民和剂局方指南总论无此两字。

少气者，可与吴茱萸汤活血汤。血风攻疰，五心烦热，遍身瘙痒，或生瘾疹，或发赤肿，可与人参荆芥散、人参当归散、消风散，四物汤加荆芥煎、逍遥散，甚者，可与服皂角煎圆，血气凝滞者，可服青木香圆，疏通开导。

三因方

妇人论

夫天地造端于夫妇，乾坤配合于阴阳，虽清浊动静之不同，而成象效法之有类，原兹妇人之病，与男子不同者，亦有数焉。古方以妇人病，比男子十倍难治，不亦言之深乎！但三十六病，产蓐一门，男子无之，其如外伤风暑寒湿，内积喜怒忧思，饮食房劳，虚实寒热，悉与丈夫一同也，依源治疗，可得而知之。

简易方

太极未判，一气浑沦，至于清浊肇分，天地奠位，而人立乎其中矣。立天之道，曰阴与阳，而人则受阴阳之气以生者也。天有阴阳，人有男女，二者可以相有，而不可相无也。是知天有阴阳以化化，人有男女以生生，则由生而长，莫先于养育之道也。予今集方，以济阴为首者，正取其养育者，天地之大德，人伦之本初也。人能致谨于此，而审病之因，明方之妙，则它如妇室老童之所禀，风湿寒暑之所感，或有以致疾者，可以类推矣。

直指方

妇人论

男女均有此血气，人皆曰妇人以血为本，何邪？盖其血胜于气耳！血藏于肝，流注于脏，而主其血者在心，上为乳汁，下为月水，合精而为胞胎，独非血乎。血之所以流畅于经络者，气实使之，又不可举一而遗一也。女子十四而天癸至，男子二八天癸至，精气溢写。冲任二脉，男女均有。任脉通，太冲之脉盛，故月候以时而行。冲任者，血之海也，月候者，经络之余也，经言其常，其来有期，无过不及，反此皆病，其不行则尤甚，百病生焉。自其血气和平，阴阳调顺，则精血聚而胞胎成，胞胎已成，而心肾二脉其动也，应手而疾。盖心之所主者血，肾之所主者精，精血交并而成之，精胜则为男，血胜则为女，此亦自然之理也。自其血气不调，阴阳愆伏，过于阳则经脉前期而来，过于阴则经脉后期而至。盖血性得热则宣流，得寒则凝涩，阴气乘阳，内寒血涩，故其来乍少；阳气乘阴，血热流散，故其来乍多，过与不及，皆致病也。

然经脉不行，其候有三：一则血气盛实，经络遏闭，其脉滑实见之；当通经疏利。一则形体焦悴，经络涸竭，其脉虚弱见之；当滋养血气。一则风冷内伤，七情内贼，以致经络痹滞，其脉浮涩见之。解散风冷，去瘀生新。经脉不行，此诸病之所由生也。是故血虚哄热，盗汗筋挛，则为虚劳，血少水涸，燥气乘肺，则为乾嗽，宿寒留滞，血与气搏，则为腹痛，败血结块，时发寒热，则为瘕癥，或风寒滞经，血化为水，流溢四肢，谓之血分；或脾不制水，血与水并，浮胀肌肉，谓之虚肿；或冲

任气虚，内欲过度，风邪冷热之气，入于胞门，秽液与血相兼而下，冷则多白，热则多赤，冷热不调，赤白相半，谓之赤白带；或冲任劳损，经海伤动，脾虚卫弱，不能约制，其血倏然暴下，谓之崩中；亦有非时血行淋沥不断，谓之漏下，崩之中复有瘀血，时崩时止，谓之崩中漏下，所下五色，各应五藏，五藏俱虚，五色俱下，妇人血海挟受风邪，不换金正气散加川芎官桂主之。以至眩晕烦闷，呕恶怔忪，迷乱多忘，发狂妄语，小便不禁。此妇人以血受病最多，而血之为病，遇夜愈增剧也。血属阴，阴虚则夜争。然则产育一科，可得闻乎！曰产前之病，其脉贵乎实，产后之病，其脉贵乎虚。产前为之顺气安胎，产后为之扶虚消瘀，此其要也。抑产育之后，血衰气弱，宿瘀未尽，饮食起居，梳洗解脱，一有不谨，得病犹甚易焉。凡妇人血气诸疾，但用四物汤，加以炒吴茱萸主之，阴脏加多，阳脏加少，无不效者。若产难，若胎衣不下，若胎损腹中，则入醋夹煎，或生料五积散，加芎归、缩砂，煎之以水醋，或局方黑神散，用乳香煎汤调下，皆其类耳。外此则有芎归汤，佐以缩砂调理。胎妇腹痛，或胎动下血，更以炒阿胶并熟艾济之。至若胎妇喘咳，则缩砂、川芎、炒阿胶等分，入生姜、乌梅、紫苏梗最良。胎妇艰食，则调气散、枳壳散等分，入缩砂为妙[1]。大小产后，津液涸燥，滞血停留，易至大便秘结，枳壳散加炒桃仁，用蜜水同煎，入醋数沸可也。缩胎之剂，枳壳、缩砂、乌药所不可无；安胎之剂，阿胶、缩砂、桑寄生，又不可阙。妇人多因怒气伤胎，所以安胎，尤莫先于顺气。其于产后发热，黑神散加川芎、荆芥，入生姜、葱白尤佳。产后消瘀，黑神散须多服饵，至一腊以后，腹中略无疼痛，方可与四物建中汤辈，服之太早，则补住败血，为害非轻。若夫郭稽中所编产宝方论，迩来书肆别有经验节本，辞简理明，此可为产科公据。

孕育备论

经云：少阴脉动甚者有子。厥旨何哉？曰：手少阴之经属心，足少阴之经属肾，心之所主者血，肾之所主者精，精血合气而成之也。然而胞门子户，又所以为精血之会，其于尺部二脉，尤有可验者焉！且妇人尺部之脉滑，是为血实，必主月事不行。若其来断绝，或中绝而不至者，此皆无孕。惟滑而不绝，略无间断于其间，此则真胎孕之脉也。血[2]人怀胎，脏气拥闭，不可多睡，不可忧惧、劳役，不可啖食粘滞、辛辣、强硬之物，又不可妄施针灸，所贵时行数步，调畅自适，使气得其平，若酒面炙煿，热毒熏蒸，若感触风邪，传染热气，若误服药饵，破血动胎，若七情内伤，快意纵欲，则易致漏胎。若腹痛方来，用力太早，若觉则惊动，胎转未得，若抱持不止，奔突后趋，若近产多淫，触犯禁忌，则易致产难。既产之后，或过用心力，或素有痰阻，或血虚气逆，或虚极乘寒，则血运眩闷之证生矣。然而安胎之法有二：因母病以致动胎者，但疗母病，其胎自安；或胎气不坚，因触动以致母病者，则安胎而母自产，以胶艾汤、芎归汤各半，缩砂佐之为良。难产之剂，前所谓四物汤加吴茱萸，入醋夹煎，黑神散用乳香煎汤调下，皆其要药。产后血运，先以旧漆器烧烟，微向其鼻，次则五灵脂末，半生半炒，入苏合香圆，百沸汤调与之，或黑神散入麝少许调，以紫苏汤或花蕊石散，用童子小便温温调剂可也。损孕验法：妇人面色青，手足冷，指甲黑，而且遍体不仁，腰腹痛割，其或面青、唇青，以至舌间黯黑，口角沫出，则不客以人力胜之。大要将产腹痛，万勿惊动，且须凭物而行，直至腰疼，子逼育门，方可用力，盖肾系于腰，而胎系于肾故也。俗于产下多用理中圆，然蜜甘而滞，不若但用理中汤。俗于

① 砂：仁斋直指附遗方论作“妙”。
② 血：仁斋直指附遗方论作“妇”。

小儿初诞，多用黄连，然差苦伤胃，不若但用甘草炙煎，绵蘸入口，良久迭用，恶物自出。俗于胎孕已成，多服滑胎枳壳散，然枳壳微寒，须以缩砂、乌药为佐。产后饭食米饮勿用，产后盥洗，沸汤是常。调血以四物，逐瘀以黑神，人所共知也。若夫顺气等剂，胎前产后，尤当兼施而并用之。血运昏迷，切勿用降真香熏之，以塞其气。

严氏济生方

妇人论治

夫妇人乃众阴所集，常与湿居，贵乎血盛气衰者也。血盛气衰是谓从，从则百疾不生；血衰气盛是谓逆，逆则灾害至矣。且妇人嗜欲多于丈夫，生病倍于男子，及其病也，比之男子十倍难疗，尤不可不考。若是四时节气，喜怒忧思，饮食房劳为患者，悉与丈夫同也。有如七癥、八瘕，九痛、十二带下，产蓐，乃男子所无之证，此其生病倍于男子也。又况慈恋、爱憎、嫉妒、忧恚、抑郁，不能自释，为病深固者，所以治疗十倍难于男子也。由是妇人别立方焉，倘能推所自而调之，可谓尽善尽美矣。

管见大全良方

头旋证治

妇人血风，气虚头旋，及产前、产后头旋者，可与保生圆、四物汤、胶艾汤。许学士用苏子降气汤吞养正丹。

疝瘕阴冷头风挛痹无子漏下证治

妇人疝瘕，阴中冷痛，或头风入脑，寒痒筋挛，血闭无子，漏下赤白者，与熟乾地黄圆、钟乳泽兰圆、牡丹煎圆。

诸虚上热下冷多病证治

妇人无子，或诸虚，上热下冷，百病皆生者，与小白薇圆、禹余粮圆、阳起石圆。

心腹冷痛下利少气肿满证治

妇人先有寒冷，心腹刺痛，或肿，或寒，下利不止，及少气者，可与吴茱萸汤、活血汤。血气作楚，心腹刺痛者，可与红圆子、博济方葱白散。若遇经行心腹刺痛，不可忍者，兼服北亭圆。

妇人大全良方

产宝方论

古者治妇人，别著方论者，以其胎妊、生产、崩伤之异，况妇人之病，比之男子十倍难疗。盖女子嗜欲多于丈夫，感病倍于男子，加之慈恋、爱憎、嫉妒、忧恚，染著坚牢，情不自抑，所以为病根深，治之难差。况怀胎妊娠而挟病也，不特避其毒药，仍须审其虚实冷热而调治之，无使妄投汤剂，以致夭枉。

博济方论

夫人将摄顺理，则血气调和，风寒暑湿不能为害，若劳伤血气，则风冷乘虚而干之，或作之于经络，或循入于腹中，内受风邪，脾胃虚弱，故不能消于饮食也。食既不充，

荣卫凝涩，肌肤黄燥，面不光泽，若大肠气虚，则变为下利，若流入关元，致绝子嗣，随其所伤而变成疾。医经曰：凡妇人三十六种病，皆曰子脏冷热劳损，而挟带下，起于胞内也。是故冲任之脉，为十二经之会海，妇人之病，皆见手少阴太阳之经而候之。

寇宗奭论

治妇人虽有别科，然亦有不能尽圣人之法者，今豪足之家，居奥室之中，处帷幔之内，复以帛幪手臂，既不能行望色之神，又不能殚切脉之巧，四者有二阙焉。黄帝有言曰：凡治病，察其形气色泽，形气相得谓之可治，色泽已浮谓之易气，形气相失谓之难治，色夭不泽谓之难已。又曰：诊病之道，观人勇怯、骨肉、皮肤，能知其情，以为诊法。若患人脉病不相应，既不得见其形，医人止据脉供药，其可得乎！如此言之，于能尽其术也，此医家之通患，世不能革，医者不免尽理质问，病家见所问繁逮，为医业不精，往往得药不肯服，似此甚多。扁鹊见齐侯之色，尚不肯信，况其不得见者乎？呜呼！可谓难也已。

十形三疗

恶寒实热

一妇身冷脉微，食沸热粥饭，六月重衣，以狐帽蒙其首犹觉寒，泄注不止，常服姜附硫黄燥热之剂，仅得平和，稍用寒凉，其病转增，二[1]年不愈。戴人诊其两手脉，皆如绳绹有力，一息一[2]七至。脉诀曰：六数七极热生多。以凉布慰[3]心，次以新汲水淋其病处，妇乃叫杀人。不由病者，令人持之，复以冷水淋其二[4]四十桶，大战汗出，昏困一二日，而向之所恶皆除。此法华元化已曾用之，世无知音[5]

湿癣

一女子，年十五，两股间湿癣，长三四寸，下至膝，发痒，时爬搔，汤[6]□俱不解，痒定，黄赤水流，痛不可忍，灸焫熏谍，硫黄、茼茹、白僵蚕、羊蹄根之药，皆不效，其人姿性妍巧，以此病不能出嫁，其父母求疗于戴人。戴人曰：能从余言则差，父母诺之，戴人以铍针磨令尖快，当以痒时，于癣上各刺百余针，其血出尽，煎盐汤洗之，如此四次，大病方除。此方不书以告后人，恐为癣药所误，湿淫于血，不可不砭者矣。

杂记九门

不可忌口

戴人常曰：脏毒酒毒，下血呕血，妇人三十已下血闭，六月七月间，脓血恶痢，疼痛不止，妇人初得孕择食者，已上皆不忌口。

---

① 二：儒门事亲作“三”。
② 一：儒门事亲作“六”。
③ 慰：儒门事亲作“搭”。
④ 二：儒门事亲作“三”。
⑤ 音：儒门事亲作“者”。
⑥ 汤：此下脱字：儒门事亲作“火”。

治法杂论

凡妇人男子，喉闭肿痛不能言者，刺两手大拇指爪甲，如韭叶，少商井穴也，以铓针浅刺，去血立愈；如不愈，以温血汤口中含漱，是以热导热之法也。

宣明论

妇人论

素问曰目得血而能视，耳得血而能聪，指得血而能摄，掌得血而能握，足得血而能步，脏得血而能液，腑得血而能气。然血所通流，则气亦然也。气血宣行其中，神自清利，而应机能用矣。故素问气血人之神也，不可不谨调护。然妇人以血藏为基李[1]也，夫妇人之病，手太阳、手少阴、小肠、心之经，络为里表，起自任冲之脉，于中极之下，以上毛际，循腹里关元，上至咽喉颐，循面目，过带脉，贯脐而止。以妇人月水，一月一来如期，谓之月信。其不来，则风热伤于经血，故血在内不通，或内受邪热，脾胃虚损，不能饮食，食既不充，荣卫凝涩，肌肤黄燥，面不光泽，或大肠虚变为下痢，流入关元，致绝子嗣，为子藏冷热[2]劳损，而挟滞[3]下起于胞内。夫带下之造化，但分经络、标之[4]殊异，为病之本气也，其病所发，止在过带脉之分，而淋沥以下，故曰带下也。赤白之说者，无寒也，法曰：头目昏眩，口苦舌乾，咽嗌[5]不利，小便赤色，大小便秘涩滞，脉实而数者，皆热证也。凡白带下者，亦多有之，为病寒岂能然？素问元[6]则害，承乃制，谓元[7]过极，而反兼已胜之化，制其甚也，则如火炼金，热极则反化为水，及六月，热极则物反出液，而湿润材木流津，故肝极则出泣，心热甚则汗，脾热甚则出涎，肺热甚则出涕，肾热甚则唾。大凡俗论，已煎热汤，煮极则沸溢，及热气熏蒸于物，而生津液也。故下部任脉湿热甚者，津溢[8]涌而溢，已为带下，见俗医白带下者，但依方论，而用辛热之药，虽有误中，致令郁结热散[9]，不能宣通，旧病转加，世传误之久矣。

得效方

济阴论

夫济世之道，莫先于医，论医之难，济阴犹急，何则，妇人之病，比之男子十倍难疗，或云七癥、八瘕、九痛、十二带下，共三十六病，虽有名数，莫详证状。推原其理，无非血病，多因经脉失于将理，产蓐不善调护，内作七情，外感六淫，阴阳劳逸，饮食生冷，遂致荣卫不输，新陈干忤，随经致浊，淋露凝滞，为癥为瘕，流溢秽恶，痛害伤痼，以致所患不一而止，犯时微若秋毫，感病重于山岳是也。故女子十四而天癸至。天谓天真之气降，癸谓壬癸水名，故云天癸。而冲

---

① 李：宣明论作“本”。

② 热：宣明论作“虚”。

③ 挟滞：宣明论作“病带”。

④ 之：宣明论作“本”。

⑤ 嗌：宣明论作“喉”。

⑥ 元：宣明论作“亢”。

⑦ 元：宣明论作“亢”。

⑧ 溢：宣明论作“液”。

⑨ 散：宣明论作“聚”。

任脉主之，冲任者，血之海也，月水者，经络之余也。盖妇人以血为本，心生血，肝行血，荣卫四体，如环无端，灌注百脉，余者为月候，以时而行，若水溢自流，不自知觉，故纤疴不作，而气体充盛而有子矣。其有来多不断，或过期不来，或未期而先来，参差不一而病生，当其来时，则一上① 日之前，腰腹满痛，或头疼作热，百节挛急，甚于重患，过此则发为虚热自汗，加以五心内热，遂为虚劳。血少水涸，燥气乘肺，则为咳嗽，宿寒留滞，血与气搏则为腹痛，败血结块，时发寒热则为癥瘕，或风寒湿滞，经血化为水，流溢四肢，谓之血分，痹② 不能制，血与水并，浮胀肌内③，谓之虚肿。或冲任气虚，内欲过度，风邪冷热之气入于胞门，秽液与血兼下，冷则多白，热则多赤，冷热不调，赤白相半，或为赤白带下。若冲任劳损，经海动伤，脾虚胃弱，不能约制，其血倏然暴下，故谓崩中漏下。所下五色，各应五脏，五脏俱虚，五色并下，以致眩晕烦闷，呕恶怔忡，迷乱多忘，发狂妄语，小便不禁，是皆血之为病也。复有生于娇贵之家，忧憎在念，而气逆于中，故气有一息不行，血有一息不运，则胸腹胀痛，眩晕呕哕，倦乏不自胜持，饮食不为肌肤，致成重患。治疗之际，调气为上，调经次之，斯可为定法。受孕之后，切宜避忌胎杀所游，如经云，刀犯者形必伤，泥犯者窍必塞，打击者色青黯，系缚者相拘挛，甚至母殒，验若返掌，断不可忽。半产一证，非如正产，正于④ 如果中栗熟，其壳自开，两无所损，若半产则比之采斫新栗，碎其肤壳，损其皮膜，然后取得其实，半产正类此，以其胎脏伤损，胞系断去，而后胎坠下，皆因月未满是⑤，误服药饵，忽寒邪热毒所伤，忽举重打伤跌扑，或犯禁忌，或冲任脉虚漏下所致。生死形候，亦如正产察认，大抵半产须加十倍调治，或外证喘促痰壅，恍惚昏迷不语，恶露断绝，烦渴，或变痉候，无复生全，其有恶露通，昏迷乍醒，不喘促，犹可治也。复有市井之家，村落之妇，恣情忘⑥ 作，偷生不正，或多日女，厌于养育，往往以早⑦药毒之，惊见败血不下，冲心闷乱，喘痰虚汗交作，死者罔记，闻者可不为戒？治之者须以解毒行血药亟救，则十全二三矣。逮夫正产，有娠六七月，切忌恣情交合，入月亦忌饮酒，叫怒洗头，临产必难，产妇古以阵面健儿为喻，可谓危矣。临产之初，先脱寻常所穿衣，以笼龟⑧ 头及灶口，则易产，不可喧哄，宜谨选一熟善坐婆，及得力家人扶持，无使挥霍，致令产妇忧恐，惟当餐软饭糜粥之类。若腹中痛，且冷⑨ 扶行，或痛或止，名曰弄痛，不可便行试水手探，听产母坐卧，切须熟忍，或服催生符药，却不可曲腰眠睡，如连腰引痛，眼中如见火色，此是儿转，盖肾则系于腰，胞系于肾，贴于脊，更尽脉转甚弦如急珠者，即其验矣。又须令人扶策，徐徐而行，若行步艰难，即凭物立，须臾扶策再行，直至腰腹相引，阵痛频频，又服催生药，勉强扶行，痛阵转甚，难于行立，认是产时将至，然后坐草，切勿太早，恐子在腹中难于转侧，及胞浆先破，子道乾涩，皆至难产，务要产妇惜力。若心中热闷，以蜜一匙，新汲水调下，若热闷未解，以生鸡子一个打破吞服，直待儿迫产门，头面端正，然后令人抱腰。其抱腰之人，不得倾斜，则儿顺其理，自然易产。又有卧产者，须待卧定，背平著席，体不伛曲，则儿不失其道，必无难产之理。时当盛暑，宜居深幽净室，日色远处，开启窗户，多贮清水，以防血晕血闷，血溢妄行、血虚发热之证。如冬末春初，天气凝寒，宜密闭

① 上：世医得效方作“二”。
② 痹：世医得效方作“脾”。
③ 内：世医得效方作“肉”。
④ 于：世医得效方作“产”。
⑤ 是：世医得效方作“足”。
⑥ 忘：世医得效方作“妄”。
⑦ 早：世医得效方作“草”。
⑧ 龟：世医得效方作“灶”。
⑨ 冷：世医得效方作“令”。

产室，窒塞罅隙，内外生火，常令暖气如春，仍下袭衣服，不可去绵，方免胎寒血结，毋致难产矣。及至产讫，先令饮童子小便一盏，无使就睡，且令闭目而坐，顷之方可扶置于床，宜仰卧立膝，勿令伸足，睡熟亦宜频唤醒，产室无俾风著其肌，致生他疾。况产下切未可以得男为喜，恐为红汗之证，得女为忧，恐致败血冲心之患，惟当频啜艾醋等汤药，常焠醋烟，以防紫闷，逡巡进少白粥，毋令过饱。其有破水之后，经日而不产者，又当随证细辨。身重体热作寒，面黑舌青，反舌上冷，母死子活；面赤舌青，母活子死；唇口俱青，吐沫，子母俱毙。仓皇之间，救治不可不审，且当预与病家言之。若胎衣不下者，停待稍久，非惟产母疲倦，又且血流入胞中，为血所胀，上冲心胸，喘急疼痛，必至危笃，宜急断脐带，以少物系坠，系坠之时，尤宜用心拴系，然后截断，不尔则胞上掩心而死，须使其子血脉不潮入胞中，则胞衣自当痿缩而下，纵淹延数日，亦不害人，予治疗多见之，惟欲产母心怀安泰，终自下矣，未可轻信坐婆，妄用手法，因此而殂。正产后中风，口眼㖞斜，角弓反张，六脉紧大，自汗过多，虚极生风，唇青肉冷。刚柔二痉，项背强硬，手足挛急，咬齿嚼舌。血虚眩晕频发，闷绝气冷，口鼻黑起，出血不止，虚热变生，名胃绝肺败，喉中气急，喘促不息，烦渴殊甚，恶露断绝，名孤阳绝阴。五七日内强力下床，或忧怒太过，一月之内，或伤于房事，或乱行针艾，以致眼涩口噤，肌肉瞤搐，腰脊强直，语言不出，类皆难治，犹宜敬谨。外此伤寒及诸杂病与男子等，当以理血药为助，临治之际，宜以意消息而加减之。

澹寮方

妇　人

古人谓妇人病，倍于男子难治，以其慈恋嫉妒，喜怒忧患，关心尤重，不能自释，感病深故也。内典云：谈说酢梅，口中水出，想踏悬崖，足心酸涩，思想前人，或怜或恨，眼中泪盈，贪求财宝，心发爱涎，举体光润，斯即心病最难医之说，心既病，而身得不病乎！若非自能移心抑情，则虽服金丹大药，亦不能愈，况三十六候，及产蓐一门，男子无之，由是而当别立方焉。且妇人乃众阴所集，与湿同居，贵乎血盛气衰者也。血盛气衰是为从，从则百病不生；血衰气盛是谓逆，逆则百病俱生。所以治妇人之疾，当先为抑阳助阴，兼理七情，使无郁抑之怀，当自安愈也。

施圆端效方

妇　人

产科本业祖师李公临洛，次师段公大邺，先师范公洹川，故师以此道行于正隆，其间名溢山东，投老于临洛，子孙世显，及外甥段氏，又受此业，因道之东迄于大邺，周三百里，一人而已，次受天禄范公先生，复振遗风，忠忝预门生，粗窥师道，故述斯言，以咨予后，诚恐久而湮沦本末矣。颂曰：故师范公，京兆之英，行身朴素，戏慕慈风，恭勤本道，竭力蚕耕，仁淳信厚，哀哉踵空，师受方说，伤寒杂病，产育前后，汤液粥食，饮服寒热，取其逆顺，消息临时，若以杂病，随方有证，唯有伤寒加减法。另妇人血虚新产，其孕妇时疾，日深流变，多致损胎，及逢暑夏，潮热发黄，狂燥生斑，急从正论增

减调涤，若以热极难愈，宽周迁就，风凉积水，停冰足饮，渍淋胸臆；以待来复，养之和之，若为一概之用产后杂方，温药醇酒同服，祸如反掌。经云：有故无损，亦无殒也，大积大聚，其可犯也，衰其半而止，过者死。直诀曰：妇人新产后去血，过虚极，冬夏寒暄异，调养顺从宜，闭目澄心坐，倚皆靠亲随，床头高偃卧，裀褥厚遮帷，立膝揉心腹，摩按下过济，除秽滋新血，粥药间相宜。寒无登厕早，血室冷疑疾，当风休洗浴，近火处重围，产室病生端，邪入因虚损。往古圣贻诠，理至全生本，产逼新登草，如阵战沙场，蹟熙双免难，璋室寝芳香。

金匮方

妇人杂病脉证并治

妇人中风七八日，续来寒热，发作有时，经水适断，此为热入血室，其血必结，故使如疟状，发作有时，小柴胡汤[1]主之。方见大方科呕吐门。

妇人伤寒发热，经水适来，昼日明了，暮则谵语，如见鬼状者，此为热入血室，治之无犯胃气及上二焦，必自愈。

妇人中风，发热恶寒，经水适来，得七八日，热除，脉迟，身凉和，胸胁满，如结胸状，谵语者，此为热入血室也，当刺期门，随其实而取之。

阳明病，下血谵语者，此为热入血室，但头汗出，当刺期门，随其实而泻之，濈然汗出者愈。

妇人咽中如有炙脔，半夏厚朴汤主之。

半夏厚朴汤方：千金作胸满，心下坚，咽中帖帖如有炙肉，吐之不出，吞之不下。

半夏一升　厚朴三两　茯苓四两　生姜五两　乾苏叶二两

右五味，千金方咬咀。以水七升，煮取四升，分温四服，日三、夜一服。千金方此下云：不瘥，顿服。一方无苏叶生姜。

妇人藏躁，喜悲伤，欲哭，象如神灵所作，数欠伸，甘麦大枣汤主之。

甘草小麦大枣汤方：诸方名大枣汤。

甘草三两　小麦一升　大枣十枚

右三味，诸方咬咀。以水六升，煮取三升，温分三服，备预百要方同。亦补脾气。澹寮方同。

澹寮方又云：有妇人数次无故悲泣不止，或谓之有祟，禳请备至，终不应。许学士忽忆金匮有一证云：妇人脏躁，悲伤欲哭，象如神灵数次者，大枣汤主之，急令治药尽剂而愈。古人识病制方，种种妙绝，如此试而后知。本事方。　袖珍方右咬咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去渣温服，不拘时候，亦补脾气，专治妇人，方名甘草汤。　三因方小麦汤　小麦一升　甘草三两　右为锉散，每服半两，水二盏，枣四枚，煎至六分，去滓空心温服，亦补脾气。

妇人吐涎沫，医反下之，心下即痞，当先治其吐涎沫，小青龙汤主之，涎沫止，乃治痞，泻心汤主之。

小青龙汤[2]方见咳嗽门。　泻心汤[3]方见血病门。

妇人六十二种风，及腹中血气刺痛，红蓝花酒主之。

红蓝花酒方：疑非仲景方。

红蓝花一两

右一味，以酒一大升，煎减半，顿服一半，未止再服。

---

① 小柴胡汤：方见本书卷一百四呕吐门一。
② 小青龙汤：方见本书卷一百十五咳嗽门二。
③ 泻心汤：方见本书卷八十四血病门一。

千 金 方

杂　　治

治妇人劳气食气，胃满吐逆，其病头重结痛，小便赤黄，大下气方：

乌头　黄芩　巴豆各半两　半夏三两　大黄八两　戎盐一两半　蜚虫　桂心　苦参各十八株　人参　消石各一两

右十一味，为末，以蜜青牛胆拌和，捣三万杵，丸如梧子，宿不食，酒服五丸，安卧须臾，当下。下黄者，小腹积也，青者疝也，白者内风也，如水者留饮也，青如粥汁，膈上邪气也，血如腐肉者伤也，赤如血者，乳余疾也，如虫刺者蛊也。既下[1]必渴，渴饮粥，饥食酥糜，三日后当温食，食必肥浓，三十日平复，亦名破积乌头丸，主心腹积聚气闷胀，疝瘕，内伤瘀血，产乳余疾及诸不足。

治妇人经服硫黄丸，忽患头痛项冷，冷歇又心胸烦热，眉骨眼眦痒痛，有时生疮，喉中乾燥，四体痛痒方：

栝蒌根　麦门冬　龙胆各三两　大黄二两　杏仁二升　土瓜根八两

右六味为末，蜜丸如梧子大，饮服十枚，日三，后渐加之。

治妇人气方：　平旦服乌牛尿，日一止。

昆布丸：　治妇人胸中伏气方。

昆布　海藻　芍药　桂心　白石英　款冬花　桑白皮　人参各二两　柏子仁　茯苓　钟乳各二两半　紫菀　甘草各一两　乾姜一两六铢　吴茱萸　五味子　细辛各一两[2]　杏仁百枚　橘皮　苏子各五合

右二十味，为末，蜜和丸，如梧子，酒服二十丸，日再，加至四十丸。

治妇人无故忧恚，胸中迫塞，气不下方：

芍药　滑石　黄连　石膏　山茱萸　前胡各一两六铢　大黄　麦门冬　细辛　生姜各一两　半夏十八铢　桂心半两

右十二味为末，蜜丸如梧子，酒服二十丸，加至三十丸，日三服。

妇人断产方：　蚕子故纸，方一尺，烧为末，酒服之，终身不产。妇人大全良方、千金翼方、外台秘要、永类钤方同。

又方：　油煎水银，一日勿息，空肚服枣大一枚，永断，不损人。妇人大全良方作方。

海 上 仙 方

妇人五心热

妇人五心发热病，水仙荷叶赤芍药，等分细研白汤下，二钱多服手拈著。卫生易简方同。

和 剂 局 方

熟乾地黄圆：　治妇人风虚劳冷，一切诸疾，或风寒邪气，留滞经络，气血冷涩，不能温润肌肤，或寒客于腹内，则脾胃冷弱，不能克消水谷，或肠虚受冷，大便时泄，或子脏挟寒，久不或[3]胎，月水不调，乍多乍少，或月前月后，或淋沥不止，或闭断不通，结聚症瘕，面体少色，饮食进退，肌肉消瘦，

---

① 既下：备急千金要方作“下已”。
② 两：备急千金要方此下有“半”字。
③ 或：　太平惠民和剂局方作“成”。

百节酸疼，时发寒热，渐至羸损，带漏五色，阴中冷痛，时发肿痒，月水将行，脐腹先痛，皮肤皴涩，瘾疹瘙痒，麻痹筋挛，面生黡黯，发黄脱落，目泪自出，心忪目眩，及产后劳损未复，肌瘦寒热，颜色枯黑，饮食无味，渐成蓐劳，并皆治疗。

柏子仁微炒，别研　芎藭　熟乾地黄酒浸一宿南北经验方一两二钱半　五味子各一两半　简易方一两一分　石斛去根　肉桂去粗皮　经验方二两一分　白术各一两一分　肉苁蓉酒浸一宿，焙　经验方三两　山药经验方七钱半　细辛去苗　经验方一两二钱半　卷柏去根　经验方七钱半　白茯苓去皮　经验方三两　乾姜炮　经验方一两二钱半　厚朴去粗皮，姜汁炒　经验方二两　白芷经验方一两二钱半　禹余粮火烧通赤，醋淬七遍，细研　经验方二两　防风去芦枝。各一两　经验方两半　人参去芦　经验方一两二钱半　蛇床子拣净微炒　经验方三两　杜仲去粗皮，炙令黄　经验方两半　蜀椒去目及闭口者，微炒出汗　经验方三两　牛膝去芦，酒浸一宿，焙　医方集成一两经验方二两一分　艾叶炒　经验方三两　芜荑炒　经验方一两二钱半　续断各三分　赤石脂煅过①　简易方一两　石膏煅，研飞。各二两　简易方集成三两　经验方一两二钱半　袖珍方一两　藁本去芦洗　当归去芦，酒浸一宿，锉炒　集成二两一分　袖珍方已上二味一两六分　甘草炙。各一两三分　简易方一两一分　袖珍方一两六分　泽兰去枝，二两一分　简易方一两一分　紫石英②　细研水飞，三两　简易方一两

右③为末，炼蜜和捣五七百杵，圆如梧桐子大，每服三十圆。简易方、医方大成五十元。温酒或米饮下，空心食前服。常服养血补气，和顺荣卫，充实肌肤，调匀月水，长发驻颜，除风去冷，令人有子，温平不热无毒，妊娠不宜服。管见大全良方同。

钟乳泽兰圆：　补虚羸，益血气。治冲任虚损，月水不调，脐腹疠痛，腰腿沉重，四肢倦怠，百节酸疼，心忪恍惚，忧恚不乐，面少光泽，饮食无味，除下藏风冷，治带下三十六疾，崩中漏下五色，子宫久冷无子，及数坠胎，或因产劳损，冲任血气虚羸，肌瘦嗜卧。久服补暖元藏，润泽肌肤，长发去黡，除头风，令人有子。

麦门冬去心，焙　人参去芦　石膏研飞　熟地黄酒洒，蒸，焙　柏子仁微炒，别捣　石斛去根。各一两半　芜荑炒，半两　艾叶④炒，七钱半　钟乳粉三两　肉桂去粗皮　细辛去苗，一本不见火　山药一本一两二钱半　川当归去芦，炒　一本一两二钱半　牛膝去芦，酒浸一宿⑤　一本一两二钱半　藁本　甘草炙微赤　一本一两二钱半　川芎藭一本一两二钱半　白芷各一两　一本一两二钱半　管见大全良方已上七味一两二钱半　防风去芦及叉，一两七钱半　山茱萸一两二钱半　泽兰去大梗，二两二钱半

右为⑥末，炼蜜和圆，如梧桐子大，每服三十圆至五十圆，温酒或米饮下，空心食前，日二服。

人参荆芥散：　治妇人血风劳气，御药院方作气滞，医方大成作发热。身体疼痛，头昏目涩，心怔烦倦，寒热盗汗，颊赤口乾，痰嗽胸满，精神不爽，或月水不调，脐腹疠痛，痃一本作痊。癖块硬，疼痛发歇，或时呕逆，饮食不进。或因产将理失节，淹延瘦瘁，乍起乍卧，甚即著状⑦。

酸枣仁微炒　管见大全良方去皮　肉桂去粗皮　良方不见火，得效方桂心　人参去芦　柴胡去苗　羚羊角镑　良方锉屑，别为末　鳖甲醋浸去裙，炙黄　院方涂酥炙黄　枳壳去穰，麸炒　生地黄乾者　荆芥穗　白术各七两半　院方各一两半，得效方各七钱半　防风去苗及叉　牡丹皮　赤芍药妇人大全良方、得效方、永类钤方无牡丹皮、赤芍药　甘草爁，锉　当归去芦　芎藭各五两　院方各一两，得效方各半两

右为粗末，每服三钱，简易方四钱，院方五钱。水一盏半，大成一盏。姜三片，煎七分，一本及诸方八分。热服⑧不拘时，医方集成、南北经验方、袖珍方、与大成同。日二服。常服徐⑨一切风虚劳冷宿病。有孕不宜服。

---

① 过：太平惠民和剂局方作“醋淬”。
② 英：太平惠民和剂局方此下注有“煅醋淬”三字。
③ 右：太平惠民和剂局方此下有“捣罗”二字。
④ 叶：太平惠民和剂局方此下注有“醋”字。
⑤ 一宿：太平惠民和剂局方作“焙”。
⑥ 为：太平惠民和剂局方此下有“细”字。
⑦ 状：太平惠民和剂局方作“床”。
⑧ 热服：太平惠民和剂局方作“去渣热服”。
⑨ 徐：太平惠民和剂局方作“除”。

牡丹煎散①： 治妇人冲任本虚，小腹挟寒，或因产劳损，子脏风寒，搏于血气，结坐② 瘕聚，块硬发歇，脐腹刺痛，胁肋紧胀，腰膝疼重，拘挛肿满，背项强急，手足麻痹，或月水不调，或瘀滞涩闭，或崩漏带下，小腹冷痛，寒热盗汗，四肢疼③ 痛，面色萎黄，多生黔黯，羸乏少力，心多惊悸，不欲饮食。

牡丹皮 附子炮，去皮脐 牛膝去苗，酒浸一宿，焙乾 五味子 人参去芦 藁本去土 续断细者 白茯苓管见大全良方去皮 肉桂去粗皮 良方不见火 当归去芦，切焙 良方酒浸一宿，焙 白术 赤芍药 蕈蘑炮为末，炒熟 良方去芦，酒浸一宿 木香 白芷 乾山药 泽泻各一两 山茱萸良方取肉 乾姜炮 延胡索 缩砂用仁。各半两 羌活去芦 龙骨研，水飞熟乾地黄良方酒浸 槟榔各二两 石斛去根④，三两

右为⑤ 末炼蜜和圆，如梧桐子大，每服二十圆至三十圆，温酒或醋汤下，空心食前，日二服。妊娠不宜服。

椒红圆： 治妇人血气不调，腑脏怯弱，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方脏腑积冷。风冷邪气乘虚客搏，脐腹冷疼，胁肋时胀，面色萎黄，肌体羸瘦，怠惰嗜卧，不思饮食。常服补虚损，暖下藏，逐痼冷，进饮食。

蓬莪术 诃梨勒煨，去核 椒红微炒出汗 当归去芦，微炒。一本酒浸 附子炮，去皮脐 沉香 白术各一两 高良姜去芦。一本麻油炒 肉豆蔻仁 一本炮 丁香各半两 麝香一分，别研

右为⑥ 末，入麝香匀，酒煮面糊圆，如梧桐子大，每服三十圆，用温酒下，空心食前。

熟乾地黄散： 治妇人劳伤血气，脏腑虚损，风冷邪气乘虚客搏，肢体烦痛，头目昏重，心多惊悸，寒热盗汗，羸瘦少力，饮食不进。

丹参去芦 防风去芦叉 当归去芦，微炒 藁本去芦，洗 细辛去苗 芎藭各半两 附子炮，去皮脐 黄耆去芦 续断各三分 肉桂去粗皮 茯苓白者，去皮 人参去芦 白术 熟乾地黄酒洒蒸焙。各一两

右为粗散，每服四钱，水一盏半，入生姜半分，枣三枚，擘破，煎至一盏，滤去滓，食前温服。一本无附子、黄耆。

安息活血膏：管见大全良方名活血丹。 治冲任不足，下焦久寒，脐腹疠痛，月事不匀，或来多不断，或过期不来，或崩中去血，或带下不止，面色萎黄，肌肉瘦瘁，肢体沉重，胸胁胀满，气力衰乏，饮食减少，一切血气虚寒，并宜服之。

柏子仁炒 附子炮，去皮脐 山茱萸去核 杜仲去粗皮，锉，炒 延胡索 虎杖 吴茱萸汤洗七次，焙乾，微炒 安息香捣碎，入好酒同研，澄滤去滓，银器内慢火熬成膏 桃仁去皮尖，麸炒黄 川当归去芦 木香各二十四⑦ 泽兰叶 黄耆去芦 牡丹皮 肉桂去粗皮 乾姜炮 艾叶炒。各二斤半 肉苁蓉酒浸，焙 厚朴去粗皮，姜汁炙令熟。各五斤

右为⑧ 末，以前安息香膏，入白面同煮作糊，和圆如梧桐子大，每服三十圆，食前温酒下，醋汤亦得。

吴茱萸汤： 治妇人藏气本虚，宿挟风冷，胸膈满痛，腹胁疠刺，呕吐恶心，饮食减少，身面虚浮，恶寒战栗，或泄痢不止，少气羸困，及因而生产，藏气暴虚，邪冷内胜，宿疾转甚。 医方大成治女人素虚，又为风冷乘气停滞，腹胁刺痛。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

桔梗去苗 防风去苗叉 当归去苗，微炒 乾姜炮 细辛去苗 甘草炙。各半两 熟乾地黄三分 吴茱萸汤洗七次，微炒，二两

右为粗末，每服三钱，水一盏，煎八分⑨，去滓，空心热服。

---

① 散：太平惠民和剂局方作“圆”。
② 坐：太平惠民和剂局方作“生”。
③ 疼：太平惠民和剂局方作“酸”。
④ 根：太平惠民和剂局方此下有“酒浸”二字。
⑤ 为：太平惠民和剂局方此下有“细”字。
⑥ 为：太平惠民和剂局方此下有“细”字。
⑦ 四：太平惠民和剂局方作“两”。
⑧ 为：太平惠民和剂局方此下有“细”字。
⑨ 分：太平惠民和剂局方此下有“细滤”二字。

妇 人 门六

通 治二

和 剂 局 方二

四物汤： 调益荣卫，滋养气血，治冲任虚损，月水不调，脐腹疠痛，崩中漏下，血瘕块硬，发歇疼痛，妊娠宿冷，将理失宜，胎动不安，血下不止，及产后乘虚，风寒内搏，恶露不下，结生瘕聚，少腹坚痛，时作寒热。三因方此下云：又治血藏虚冷，崩中去血。

熟乾地黄酒蒸 白芍药 当归去芦，酒浸，微炒 三因方洗 川芎各等分

右为粗末，每服三钱，三因方、医方大成四钱，玉机微义半两。水一盏半，大成一钱。煎八分，三因方七分。热服，空心。三因方又云：忌葱萝卜。若妊娠胎动不安，下血不止者，加艾十叶，阿胶一片，同煎如前法。或血藏虚冷，崩中去血过多，亦加胶艾煎。医方集成、南北经验方、袖珍方、卫生易简方与大成同。 朱氏集验方治妇人诸疾。当归 白芍药 川芎 熟地黄各五两 右为锉散，每服三钱，水一盏半，煎八分，去滓，无时通口服。孕妇下血腹痛，加艾叶、阿胶一分煎；产后虚弱，血藏不调，口乾渴饮水，加瓜蒌、麦门冬各三钱用；腹痛恶露不下，加当归、芍药各一钱，或加没药；血崩不已，加地黄、蒲黄各一钱；因热生风，加川芎一钱，柴胡半两；身热脉大项强，加柴胡、黄芩各二钱，或加茯苓煎；大便秘涩，加大黄二钱，桃仁一分，炒；泄痢，加桂、附子各一钱；寒热，加乾姜、牡丹、芍药各一两；呕吐，加白术、人参半两；腹胀满，加厚朴、枳壳实各一钱；虚烦不得睡，加竹叶、人参各一钱；渴，加知母、石膏各半两；水停心下，微吐逆，加猪苓、茯苓、防己各一钱；虚烦状似伤寒，加人参、柴胡、防风各二钱。已上并用水煎服。此法大治产前产后众疾如神。加防风、熟乾地黄各一两，治男子妇人诸般风气毒疮；加地骨皮二两，白茯苓一两，治男子妇人骨蒸劳气。此方乃善养守元气，得之巢先生，大有神效。高道贵云：患风疾及浑身燥痒，以四物汤清汁调消风散甚妙。产前漏胎，加艾、阿胶、糯米煎；性热，加荆芥煎服，即愈。治妇人欲念不遂，心膈迷闷刺痛，每服一贴，加橘红、香附子、玄胡索各半两煎。治经候不通，腹中疼痛，或脚气冲心，加琥珀煎见效，并醋一合煎，立效。治妇人血旺脚痛，加五加皮煎服。治妇人血热生疮，加地骨皮、香附子煎服。治妇人经候不通，口乾头晕，是肝血热，加菊花煎服，立效。治妇人百病，吴与[1]周端仁云：加吴茱萸。若阳脏少使，阴脏多使，有验。治妇人臂疼，又如瘫痪，是血证，加红花煎服，效。 管见大全良方加减四物汤，治妇人经病，或先或后，或多或少，疼痛不一，腰足腹中痛，或崩中漏下，或半产恶露多，或停留不出，妊娠腹痛，下血胎不安，产后块不散，或亡血过多，或

① 与：朱氏集验方作“兴”。

恶露下，王氏集验方、永类钤方、卫生宝鉴不下。服之如神。张声道云：此方治妇人百疾，只是四物汤加茱萸煎服，若阴①脏，少使茱萸，若阴脏，多使茱萸。吴兴周端仁郎中，顷赴省试，照瞩一邻案出场云：某本医家，凡妇人百病，只是四物汤加茱萸，无不效者，谨以此为热②。除③明仲方加香附子　当归　白芍药　川芎 陆氏云：川芎减半　生乾地黄 洗，焙。养生必用方熟者，和剂亦然。本草云：男子宜熟者，女子宜生者，今用生者为是也。右等分，为粗末，每服四钱，水一盏半，煎至八分，去滓，取六分，清者带热服，食前。宝鉴无时。若平常血分不调及常服，只用本方日二三服。治经血凝滞，腹内血气作疼，加莪茂、官桂等分用之。王硕肤云：熟地黄滞血，安能止痛，不若用五味子代之。如因产后，欲推陈致新，补血海，治诸疾，加生姜煎。若胎动不安，下血，每服加艾叶五七片，更加葱白、阿胶末，减四味之半，当归用小半；宝鉴、拔粹方妊妇下血，加阿胶末一钱，艾叶五七片。如疾势甚者，以四味各半两，细锉，以水四盏，熟艾一块，如鸡子大，阿胶五七片，煎至二盏半，去滓，分作四服，一日令尽，一方有粉草、乾姜、黄耆。日二三服，至二腊 以一七日为一腊。以前；产后，每日可一二服。如气虚弱，血海不调，服一月不妨。如产后被惊气滞，种种积滞败血，一月内恶物微少，败血作病，或胀或疼，胸膈胀闷，或发寒热，四肢疼痛，加延胡索、没药、香白芷，与四物等分，为细末，淡醋汤或童子小便酒调下。如血风于产后乘虚发作，或产后伤风，头痛发热，百骨节痛，加荆芥穗、天麻、香附子、石膏、藿香各一分，四物料共一两中加之，每服三钱，水一盏，煎七分服。如虚热心烦，与血相搏，口舌乾渴，欲饮水者，加栝蒌根一两，麦门冬去心三分。如腹刺痛，恶物不下，加当归、芍药一分。如血崩不止，加熟地黄、蒲黄各一两。呕逆，加白术、人参各半两。如寒热往来，加炮了乾姜、牡丹皮宝鉴、拔粹方又有芍药。各一分。因热生风，加川芎一分，柴胡半两。腹胀，加厚朴、枳实各一分。身热脉数，头昏项强，加柴胡、黄芩各半两。如脏腑滑泄，加桂心、附子炮熟。各一分。若虚烦不睡，加竹叶、人参各一分。烦躁引饮，头痛大渴，加知母、石膏各半两。若水停心下，微吐逆，加木猪苓、防己宝鉴、拔粹方又有茯苓。各三分宝鉴二分，拔粹方二钱半。同煎。宝鉴、拔粹方此下云：寒热类伤寒，加人参、柴胡、防风各三分；妇人血积，加三棱、蓬术、桂、乾漆炒，共等分。若平常些少虚眩，肢体瘦倦，月信不调，只用生薄荷，妇人大全良方生下有姜字。如常煎服。此是妇人常服之药，盖味寡而性缓，效迟而功果。一方治妇人血虚，心腹疠痛，不可忍者，去地黄加乾姜，名四神汤；治老人风秘，加青皮等分煎服。一方治小便涩，大便秘，加大黄、桃仁去皮尖，炒黄，减半煎。宝鉴、拔粹方大黄半两，桃仁二钱半，炒。一方治血痢集验方白痢。不止，加阿胶、艾叶煎。陈氏方治痢疾，腹痛难忍，以此名六物汤。一方治妇人腹痛作声，经脉不快，加熟地黄一倍，添桂心半倍煎；治疮疾加荆芥，酒煎常服。一方添柴胡，名五神汤。柴胡大能补虚，退虚热。一方以四物汤共四两，为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，空心米饮下三四十丸，以疗年高妇人白带，又良验也。请详用之。一方四物汤共四两，加甘草半两，细末，炼蜜为丸，每两作八丸，酒醋共半盏，温汤同化调停下，名当归煎，去败血，生好血，如人行五里，再进一丸，无时候。用生地黄为正。此药不知起于何代，或云始自魏华佗，按巢氏云：佗之术精微，方类单省，传称佗术针灸不过数处。千金方云：自三代以来，医方药论，未有如此详备者。其间有汉晋名公诸方，今产宝方，乃末梁时节度巡官昝殷所撰，其中有四物散，国朝太平兴国中，修入圣惠方者数方，自后医者易散为汤，虽无杰特之功，但善用者，若驭良马，以意驱策之，则随意无所不至，自可珍也。良方此下云：自皇朝以来，名医于此四物中增损，品味随

---

① 阴：按文义应作“阳”。
② 热：普济方卷三百二十七妇人诸疾门作“报”。
③ 除：按文义应作“陈”。

意，虚实寒燠，无不得其效者，然亦非止妇人之疾可用而已。得效方随证加味，宜酌量入：当归　川芎　熟地黄洗，焙，酒炒　白芍药各等分　右锉散，每服四钱，水一盏半，煎至七分，去滓，食前热服。为末服亦可。若平常血气不调及常服，只用本方。春加当归，夏加芍药，秋加川芎，冬加地黄各一两半，日二三服。妊妇作恶生寒，面青，不思饮食，憔悴，陈皮、枳壳、白术、茯苓、甘草；产后败血筑心，地骨皮、芍药；潮热，黄芩、地骨皮、柴胡；咳嗽，桑白皮、半夏、生姜、人参、甘草、北五味子、地骨皮；损孕下血不止，头痛寒热，耳鸣，气血劳伤所致，黄芩、荆芥、生地黄、生姜、赤芍药；虚寒潮热，柴胡、地骨皮、白术、茯苓、甘草、秦艽、知母、黄芩、麦芽、贝母、人参、乌梅、枣子；心腹胀满，枳壳、青皮；虚汗，麻黄根；产后潮热，白术、北柴胡、甘草、牡丹皮、地骨皮；有热，黄芩，汗，加浮麦；肠风下血，槐角、槐花、枳壳、荆芥、黄芩、大腹皮、红内消、地榆、石楠皮、白鸡冠花，为散煎，一半为末，空心盐汤、旧酒调下；鼻衄吐红，竹青、蒲黄、藕节、半夏、丁香、诃子、桂花、红枣、飞罗面、白茅根、蚌粉；奶痈，连翘、茨菰子、红内消、白芷、菰片、荆芥、牛膝、山蜈蚣、乳香、没药、漏芦、生地黄；血风两胁筑疼，或盘肠成块，大黄、莪拨、乳香；胎动漏下不止，黄耆、侧柏、阿胶、甘草、续断，平常经血淋沥不断，或多或少，或赤或白，非时漏下，可多服，有效；月水不通，野苎根、牛胶[1]、红花、苏木，旧酒水同煎；临产小腹紧痛，红花、滑石、甘草、灯心、葵子；闭经，枳壳、大黄、荆芥、黄芩、青皮、滑石、木通、瞿麦、海金沙、山栀子、车前子；安胎及胎漏下血，阿胶、大艾、甘草、蒲黄炒过；产后腹痛，血块攻肠，大艾、没药、好酒；产后病服[2]，北细辛、荆芥、羌活、甘草、菊花、木贼、石决明、草决明；女人赤眼头风疾，薄荷、清茶；赤眼生风，防风、黄芩；产后浮肿，气急腹大，喉中水鸡声，牡丹皮、荆芥、白术、桑白皮、赤小豆、大腹皮、杏仁、半夏、马兜铃、生姜、葱白、薄荷；月水不调，血崩，或多少，或前后，呕逆心膨，陈艾、黄耆；血弱生风，四肢痹疼，行步艰难，乳香、人参、没药、麝香、甘草、五灵脂、羌活、独活、防风、荆芥、地龙、南星、白附子、泽兰为末，蜜丸，木瓜盐汤下；血气膨胀，甘草、木香、枳壳、马兜铃、葶苈、紫苏、藿香、地黄，空心服；补血住崩，百草霜、败棕灰、月绵灰、蒲黄炒过，龙骨、白姜；血成片，地黄、藕节；黑血片，人参、白术；白血片、龙骨；青黄，木瓜；五色，生麝香、好酒；鲜红，温酒、盐汤；风疮赤肿，荆芥、牛蒡子、何首乌、甘草、防风、羌活、地黄、盐酒；带下，肉桂、蒲黄、百草霜、甘草、黑豆、白术、玄胡索、白姜、龙骨，空心盐酒；血寒，甘草、乌梅、柴胡、桃柳枝；感风劳嗽，款花、知母、阿胶、半夏、麻黄、甘草、马兜铃、黄芩、杏仁、柴胡、姜钱、诃子、乌梅；月经久闭，肉桂、甘草、黄耆、姜钱、枣子、木通、红花；大便下血，四肢寒，膨胀，乃肠胃有风，槐花、枳壳、漏芦、荆芥、木香、白鸡冠花、木通、红内消、紫草、石榴皮、陈皮、黄芩、青皮、甘草、白茅根、槐角；虚泻，人参、川芎、白芷、蒲黄炒、阿胶、白术、茱萸、续断、乾姜、黑附子、肉桂、黄耆、赤石脂、甘草，蜜丸，盐梅汤下；白带，用龙骨酒；胎前产后痢后风，乳香、龙骨、茱萸、木香、肉桂、苍术、牡丹皮、白薇、人参、甘草、泽兰、大椒、茴香，炼蜜为丸，木瓜酒下，亦治带下；赤白痢，陈米饮；心腹膨，炒姜酒；血气，艾醋汤；浑身劳倦，为末，炒姜酒、陈青蒿，盐和调下；虚证，四肢黄，甘草、牡丹皮、泽兰、白薇、苍术、桂心、茴香，蜜丸，盐汤、温酒下；

① 胶：世医得效方作“膝”。
② 服：世医得效方作“眼”。

呕逆，饮食不入，加白术、丁香、甘草、人参、缩砂、益智仁、胡椒；经行腹痛，腰背痛，芸台、牛膝、红花、吴茱萸、庵蔺、甘草草[1]、银器、灯心，热服；虚渴，人参、乾葛、乌梅、瓜蒌根；受胎，小肠气痛，木香、银器；胎前啾，枳壳、甘草、款花、知母、马兜铃、半夏、木通、葶苈、人参、苦梗、麦门冬；脚肿，大腹皮、赤小豆、茯苓皮、生姜皮；产后不语失音，诃子、人参、砂蜜、百药煎；阴阳交合经脉行，赤石脂、黄耆、肉桂、百草霜、败棕灰、肉豆蔻、当归、木香、龙骨、白术、茯苓、地榆、藕节；胎气冲肝，腰脚癗[2]，行步艰难，枳壳、甘草、木通、连翘、荆芥、地黄、羌活、独活、山栀子、灯心，空心服；气筑小腹痛，玄胡索煎效。常服加茱萸，阳脏少使，阴脏多用。澹寮方调益荣卫，滋养气血，治冲任虚损，月水不调，脐腹疠痛，崩中漏下，妊娠将理失宜，胎动不安，血下不止，及产后乘虚，风寒内搏，恶露不下等证。熟乾地黄浸洗，如九蒸九曝法制尤妙　当归切，去芦，锉，微炒　白芍药鬼面者　川芎各一两　右为粗散，每服三钱，水一盏半，煎至八分，去滓，空心食前服。经血凝滞，腹内血气作痛，加莪术、官桂，名六合汤。一方以地黄滞血不能止痛，不若只用五味。妇人心腹疠痛不可忍者，去地黄加乾姜，名四神汤。治下血不止，及妊妇胎动不安，加艾十叶，阿胶一片，同煎；或加熟艾、甘草、阿胶、黄芪等分，作胶艾汤。产后血搏，口乾烦渴，加栝蒌、麦门冬；两胁胀满，加厚朴、枳实；虚烦不得卧，加竹叶，人参；大渴烦躁，加知母、石膏，同煎。易简方纠缪云：四物汤乃妇人要药，今不明其要，妄肆臆说，亦出罂薄采卖之家，不曾依法，用酒九蒸九曝以制地黄盖生则性平而宣，熟者性温而补，若蒸之遍数足，决然成功。正易简方乃用当归、川芎、芍药、人参、乾姜、甘草等分，每服四钱，水一盏，煎至六分，热服，名增损四物汤。治妇人血气不足，四肢怠堕乏力，少气，兼治之[3]后下血过多，荣卫虚损等证。　必用全书治妇人经血不调，或多或少，常服调荣滋血，及治腹痛崩漏，血瘕胎动不安，血下不止，产后乘虚，风寒内搏，恶露不下，结成瘕聚，小腹坚痛，时作寒热。当归去芦，酒浸，炒　熟地黄酒浸，蒸　白芍药　川芎各等分　春加防风，倍川芎；夏加黄芩，倍芍药；秋加天门冬，倍地黄；冬加桂枝，倍当归。右为粗末，每服半两，水一盏半，煎至八分，去滓，热服，空心食前。如胎动血下不止，加胶艾煎服。必用之书同。　拔粹方益荣卫，滋气血，月水不调，脐腹疠痛等证，并见局方。熟地黄补血，如脐下痛，非此不能除，乃通于肾经之药也　川芎治风泄肝木也，如血虚头痛，非芎不能除，乃通肝经之药也　芍药和血理脾，如腹中虚痛，非此不能除，乃通脾经之药也　当归和血，如血刺痛，非此不能除，刺如刀刺，乃通肾经之药也　右为粗末，水煎。加减于后：若加地骨皮、牡丹皮，治妇人骨蒸；若妊娠胎动不安，下血不止者，加艾十叶，阿胶一片，又加葱白、黄耆；若春[4]藏虚冷，崩中去血过多，亦加胶艾；若妇人尝服，春倍川芎；脉弦头痛，夏倍芍药；脉洪飧泄，秋倍地黄；脉沉涩，血虚，冬倍当归；脉沉寒而不食，若春则防风，四物加防风，倍川芎；若夏则黄芩，四物加黄芩，倍芍药；若秋则门冬，四物加天门冬，倍地黄；若冬则桂枝，四物加桂枝，倍当归；若血虚而腹痛，微汗而恶风，四物汤加茂桂，谓之腹痛六合；若风眩运，加秦艽、羌活，谓之风六合；若气虚弱，起则无力，眶然而倒，加厚朴、陈皮，谓之气六合；若发热而烦，不能睡卧者，加黄连、栀子，谓之热六合；若虚寒脉微，自汗，气难布息，清便自调，加乾姜、附子，谓之寒六合；若中湿，身沉重无力，身凉微汗，加白术、茯

1　草：世医得效方无此字。
2　癗：世医得效方作“痹”。
3　之：易简方作“产”。
4　春：济生拔粹作“血”。

苓，谓之湿六合。若产后虚劳日久，而脉浮疾，宜柴胡四物汤：川芎　熟地黄　当归　芍药各一两半　加柴胡八钱　人参　黄芩　甘草　半夏　曲各三钱　同煎。若妇人筋骨肢节痛，及头痛脉弦，憎寒如疟，宜治风六合：四物汤四两　防风　羌活各一两；若血气上冲，心腹肋下满闷，宜治气六合：四物汤四两　木香　槟榔各一两；若脐下虚冷，腹痛，及腰脊间闷痛，宜玄胡六合，小腹痛者同：四物汤四两　玄胡　苦练各一两，碎炒焦；若气充经脉，故月事频并，脐下多痛，宜芍药六合：四物汤四两　芍药一两；若经事欲行，脐腹绞痛，临经痛者，血涩也，宜八物汤：四物汤四两　玄胡　苦练碎，炒焦　槟榔　木香各一两；若经水过多，别无余证，宜黄芩六合：四物汤四两　黄芩　白术各一两；若经水涩少，宜四物内加葵花煎，又加红花、血见愁；若虚劳气弱，咳嗽喘满，宜厚朴六合：四物汤四两　厚朴姜制，一两　枳实麸炒，半两；若经水暴下，加黄芩一两；若腹痛者，加黄连，如夏月，不去黄芩；若经水如黑豆汁者，加黄芩、黄连各一两；若经水少而色和者，四物汤加熟地黄、当归各一两；若经水适来适断，或有往来寒热者，先服小柴胡汤，以去其寒热，后以四物汤和之；若妇人血积者，四物汤内加广茂、京三棱，桂、乾漆各一两；若妇人伤寒汗下后，饮食减少，血虚者，宜八物汤：四物汤四两　黄耆　甘草　茯苓　白术各一两；若妊娠伤寒中风，表虚自汗，头痛项强，身热恶寒，脉浮而弱，太阳经病，虚宜表[1]六合汤：四物汤四两　桂枝　地骨皮各七两；若妊娠伤寒，头痛身热无汗，脉浮紧，太阳经病，宜表实六合汤：四物汤四两　麻黄　细辛各半两；若妊娠伤寒，中风湿之气，肢节烦疼，脉浮，面热头痛，宜风湿六合汤，太阳标病也：四物汤四两　防风　苍术制各七钱；若妊娠伤寒，下后，过经不愈，温毒发斑如锦文，宜升麻六合汤：四物汤四两　升麻　连翘各七钱；若妊娠伤寒，胸胁满痛而脉弦，少阳也，宜柴胡六合汤：四物汤四两　柴胡　黄芩各七钱；若妊娠伤寒，大便硬，小便赤，气满而脉沉数，阳明太阳本病也，急下之，宜大黄六合汤：四物汤四两　大黄五钱　桃仁十个，去皮尖，麸炒；若妊娠伤寒，汗下后，咳嗽不止者，宜人参六合汤：四物汤四两　人参　五味子各五钱；若妇人妊娠伤寒，汗下后，虚痞胀满者，阳明本虚也，宜厚朴六合汤：四物汤四两　厚朴　枳实麸炒。各五钱；若妊娠伤寒，汗下后，不得眠者，宜栀子六合汤：四物汤四两　栀子　黄芩各五钱；若妊娠伤寒，身热大渴，蒸蒸而烦，脉长而大者，宜石膏六合汤：四物汤四两　石膏　知母各五钱；若妊娠伤寒，小便不利，太阳本病，宜茯苓六合汤：四物汤四两　茯苓　泽泻各五钱；若妊娠伤寒，太阳本病，小便赤如血状者，宜琥珀六合汤：四物汤四两　琥珀　茯苓各五钱；若妊娠伤寒，汗下后，血漏不止，胎气损者，宜胶艾六合汤：四物汤四两　阿胶　艾各五钱。一方加甘草，同上。一方加乾姜、甘草、黄耆；若妊娠伤寒，四肢拘急，身凉微汗，腹中痛；脉沉而迟，少阴病也，宜附子六合汤：四物汤四两　附子炮，去皮脐　桂各五钱；若赤白带下，宜香桂六合汤：四物汤四两　桂　香附子各五钱；若妊娠伤寒畜血证，不宜堕胎药下之，宜四物大黄汤下，四物汤、生地黄、酒浸大黄；若虚热病，四物与参苏饮相合，名补心汤主之；若四肢肿痛，不能举动，四物苍术各半汤主之；若治燥结，四物与调胃承气汤各半，为玉烛散；若流湿润燥，宜四物理中各半汤；若保胎气，令人有子，四物与缩砂四君子汤各半，名八珍汤；若热与血相搏，口舌乾，渴饮水，加栝蒌、麦门冬；若腹中刺痛，恶物不下，加当归、芍药；若血崩者，加生地黄、蒲黄、黄芩；若头昏项强者，加柴胡、黄芩；若因热生风者，加川芎、柴胡、防风；若藏秘涩者，加大黄、桃仁；若滑泻者，加官桂、附子；若呕者，加白术、人参、生姜；若大渴者，加

---

[1] 虚宜表：济生拔粹作“宜表虚”。

知母、石膏；若发寒热者，加乾生姜、牡丹皮、芍药、柴胡；若水停心下，微吐逆者，加猪苓、茯苓、防己；若虚寒似伤寒者，加人参、柴胡、防风；若产妇诸证，各随六经，以四物与仲景药各半服之，其效如神；若妇人或因伤酒，或因产亡血，或虚劳，五心烦热者，宜四物二连汤：四物汤内生用地黄 黄连胡黄连真者 温饮清，四物与桂枝、麻黄、白虎、柴胡、理中、四逆、茱萸、承气、凉膈等，皆可作各半汤，此易老用药大略也：若虚烦不得睡，如[1]竹叶、人参；若妇人血虚，心腹疠痛，不可忍者，去地黄加乾姜，名四神汤；若诸痛有湿者，四物与白术相半，加天麻、茯苓、川山甲，酒煎；若目赤暴发作云翳，疼痛不可忍，宜四物龙胆汤：四物各半两 羌活 防风各三钱 草龙胆 防己各二钱水煎；元戎。若产后一月内，恶物积滞，败血作病，或胀或痛，胸膈胀闷，或发寒热，四肢疼痛，加延胡索、没药、香白芷，与四物等分为细末，淡醋汤或童子小便酒调下；若血风于产后乘虚发作，或产后伤风，头痛发热，百骨节痛，加荆芥穗、天麻、香附子、石膏、藿香各二钱半，四物料共一两中加之，水前[2]服；若虚热心烦，与血相搏，口舌乾渴，欲饮水者，加栝蒌根一两，麦门冬七钱半；若寒热往来，加炮乾姜、牡丹皮各二钱半；若妇人血虚，心腹疠痛不可忍者，去地黄加乾姜，名四神汤；若老人风秘，加青皮等分煎；若血痢赤，加胶艾煎；若疮疾，加荆芥，酒煎，常服；若以四物汤四两，加甘草半两，蜜丸，每两作八丸，酒醋共半盏，温酒同化下，名当归煎，去败血，生好血。妇人百疾，只四物汤加吴茱萸煎，若阳藏少使茱萸，阴藏多使茱萸。保命集。 医林方：熟地黄补血，如脐下痛，非熟地黄不能除，此痛于肾经也 川芎一专治风泻肝木也，如血虚头痛，非川芎不能除，此肝经药也 芍药和血理脾，专治腹中痛，如腹中虚痛，非芍药不能除，此脾经药也 当归和血，如血刺痛，非当归不能除。刺者，为刀刺物刺之状，此肾经药也 胎前物犯胎气，产后须从四物。风脉眩，寒热肢节痛，筋骨痛，头疼如疟，加羌活、防风；气血，气冲心，两胁腹满，心闷疼痛，加木香、槟榔；痛，脐下虚冷，腰脊疼痛，加玄胡、苦练；气虚，经事欲行，脐腹疼痛者，加玄胡、苦练一两，木香、槟榔二两；血涩，经水涩，血气少而痛，加葵花、红花、血见愁；喘嗽，虚劳气弱，咳嗽喘满，加厚朴一两，枳实半两；调经，经水不通，或少而色和者，加地黄、当归；热，发热者，加柴胡、黄芩，或往来寒热，加小柴胡汤；虚损，食饮不进，加建中、人参、白术、茯苓；补诸虚不足，饮食者不进，加建中，名双和汤；血痢，心腹疼痛，加槐花、黄连、御米壳各等分；血崩如豆汁，涩[3]黑过多者，加蒲黄、生地黄汁、阿胶、蓟根、艾、白芷；痢，脐腹疼痛，大便自利，经事频并，加白芍药。 烟霞圣效方加减法：下血不止，入艾十叶，阿胶一钱同煎；产后血搏，口苦舌乾烦渴，加栝蒌一钱煎，更煎麦门冬炒；血崩，加地黄一钱煎；烦热，小便涩，加大黄、桃仁共半钱煎；两胁胀，加厚朴、枳实共半钱煎；呕逆，加白术、茯苓各一钱；心下停饮，渐吐逆，加猪苓、防风各一钱煎；虚烦不得眠，加竹叶、人参共一钱煎；大渴躁，加知母、石膏共一钱煎；血块不散，腹胁冷痛，加酒半盏煎。 徐氏胎产方熟[4]方：熟地黄 川芎 芍药 当归各等分 右为粗末，水煎服。若女烝劳热，加地骨皮、牡丹皮、知母、柴胡、黄芩；若妊娠胎动不安，下血不止者，加艾十叶、阿胶、黄耆、葱；若血藏虚冷，崩中去血过多，亦加胶艾；若血崩者，加生地黄、蒲黄、黄芩，一加阿大艾、黄芩；若血虚而腹痛，微汗而恶风，加莪术、官桂；若风虚眩运，加秦艽、羌活；若气虚弱，起则无力，眶然而倒，加

---

① 如：济生拔粹作“加”。
② 前：济生拔粹作“煎”。
③ 涩：按文义疑作“色”。
④ 熟：按文义疑作“续”。

厚朴、陈皮；若发热而烦，不得睡卧，加黄连、栀子；若虚寒脉微，自汗，气难布息，清便自调，加干姜、附子炮；若中湿，身沉重无力，身凉微汗，加白术、茯苓；若筋骨肢节痛，及头痛憎寒，加羌活、防风、藁本、细辛；若脐下虚冷，腹痛，及腰脊间闷痛，加玄胡索、苦练各炒；若经水过多，别无余证，加黄芩、白术；若经水涩少，加葵花、红花；若虚劳气弱，咳嗽喘满，加姜裂[1]厚朴、麸炒枳实；若经水暴下，加黄芩；若血积块痛，加莪术、三棱、桂、干漆炒；若赤白带下，加香附子、桂炒；若血痢，加胶艾、黄连；若产后血痢，腹疼痛，加槐花、黄连、御米壳；若血热相搏，舌乾口渴，加栝蒌、麦门冬；若大渴引饮，加石膏、知母；若藏府秘涩，加大黄、桃仁；若呕吐者，加白术、人参、藿香、生姜；若虚寒滑泄者，加官桂、附子炮；若虚烦不得睡，加竹叶、人参、酸枣仁；若目赤暴发作云翳，疼痛不可忍，加防风、羌活、防己酒浸、草龙胆酒浸。　　臞仙活人心治妇人胎前产后，血气不足，四肢怠惰，乏力少气，荣卫虚损，阴阳不和，乍寒乍热，赤白带下，脚膝疼痛，头目昏眩，经候不行，咳嗽心烦，腹中疼痛，下虚冷乏，并皆治之。当归去芦　川芎各二两　熟地黄酒洗　白芍药各二两半　右依方法加减：经脉不行，加好红花、苏木；血气痛，五心热，加天台乌药、官桂；冷气痛、四肢，加良姜、玄胡索、军姜；腹中气块，加木香如鸡子大、三棱、莪术；乍寒乍热，加人参、茯苓、青皮；妊妇动胎，加艾叶、香附子，并紫苏叶；血痢，加阿胶厚朴、艾叶；口乾烦渴，加麦门冬、乾葛、乌梅；小便秘涩，加泽泻、木通；大便秘结，加桃仁、大黄；胁肋胀满，加枳实、半夏；大渴烦躁，加地[2]母、人参、石膏；潮热，加黄芩、桔梗；下血过多，加绵黄耆、白术、茯苓、甘草；无子息，加附子、肉苁蓉；五心发热，加黄芩、柴胡、地骨皮、百合；虚烦不睡，加淡竹叶、石膏、人参；心气不足，恍惚，加远志、酸枣仁、辰砂别研；有死胎，加交桂、麝香、白芷；交桂即交趾桂也。赤白带下，加藁本、牡丹皮、川续断；或月前月后，加川牛膝、泽兰叶、钟乳粉；嗽痰，加桑白皮、杏仁、麻黄；头眩，加羌活、细辛；不思饮食，加砂仁、白豆蔻、莲肉；面色痿黄，加陈皮、香附子、军姜。　　卫生易简方治妇人诸虚不足，用当归、熟地黄各酒浸一宿，焙乾，白芍药、川芎等分，每服七八钱，水一盏，煎八分，温服。更随证加减：血气不调，加吴茱萸、甘草；胎动下血，加熟艾、阿胶；补下元，加乾姜、甘草；血崩淋沥，加炮附子、赤石脂；便血及带下，加荆芥、地椒；血气滞，腹内刺痛，加肉桂；产后伤风头痛，加石膏、甘草；血风劳，加荆芥、柴胡；潮热加前胡子、乾葛、人参、黄芩；虚热口乾，加麦门冬、黄芩；呕吐不止，加藿香、白术、人参；产后虚惫，血热烦闷，加生地黄；产后腹胀，加枳壳、肉桂；产后恶露，腹痛不止，加桃仁、苏木、牛膝；产后寒热往来，加柴胡、麦门冬；经血淋沥不断，加炒乾莲房；血滞不通，加红花、桃仁；大便闭，加大黄、桃仁；产后闷乱，加茯神、远志；虚而多汗，加煅牡蛎、桂枝；妊娠心腹痛，加竹茹；如有败血，则用当归近上节，白芍药、熟地黄、煎服。

胶艾汤：　治劳伤血气，冲任虚损，月水过多，淋沥漏下，连日不断，脐腹疼痛，及妊娠将摄失宜，胎动不安，腹痛下坠，或劳伤胞络，胞阻漏血，腰痛闷乱，或因损动，胎上抢心，奔冲短气，及因产乳，冲任气虚，不能约制，经血淋沥不断，延引日月，渐成羸瘦。

阿胶碎，炒燥　甘草炙，锉　芎劳各二两　当归去芦　艾叶微炒。各二[3]两　医方大成、集成各二两　芍药白者　地黄熟乾者。各四两

1　裂：按文义应作“制”。
2　地：按文义应作“知”。
3　二：太平惠民和剂局方作“三”。

右为粗末，每服三钱，简易方四钱，卫生宝鉴、玉机微义五钱。水一盏，酒六分，大成、集成、南北经验方、袖珍方半盏。煎至八分，去滓，热服，空心，日三服。病甚者，连夜并服。管见大全良方同。

大通真丸：　治气血劳伤，荣卫不足，寒客经络，侵伤腑脏，月水不调，脐腹疼痛，容颜萎瘁，肌体瘦弱，胁肋虚胀，头目眩重，心忪短气，食减嗜卧，及因产劳伤，虚羸不复，风冷邪气乘虚客搏，腹胁时痛，肢体疼倦，乍起乍卧，渐成劳损，并宜服之。产后百日内，每日常服，能除宿血，养新血，益气补虚，调和冲任，不生诸疾。

食茱萸简易方醋拌炒　厚朴去粗皮，姜汁炙　白芍药　白芷各三分　简易方二两　柏子仁微炒，别研　附子炮，去皮脐　泽兰叶　桔梗去苗　人参去苗　防风去苗并叉　石膏研飞　当归去芦，酒浸，微炒　川椒去目及闭口者，微炒出汗。各一两　简易方各二两　藁本微炒　简易方去芦　芜荑白者，微炒　乾姜炮　甘草炙微赤　芎藭　白薇　白术　蝉退去翼脚，微炒　苍术米泔浸一宿，切，焙，微炒。各半两　蚕纸烧灰，三两半

右为末，炼蜜为丸，每一两二钱分十丸，每服一丸，食前，当归酒研下。

油煎散：　治妇人血风劳，形容憔悴，肢节困倦，喘满虚烦，噫噫少气，发热汗多，口乾舌涩，不思饮息[1]。

五加皮　牡丹皮　赤芍药　当归去芦。各一两

右为细末，每服一钱，得效方三钱。水一盏，将青铜钱一文，醮油入药，同煎七分，温服，煎不得搅，吃不得吹，日三服。常服此药，能肥妇人，其效甚妙。管见大全良方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方同。

琥珀泽兰煎：　治妇人三十八种血气，八风五痹，七痓[2]八瘕，心腹刺痛，中风瘫痪，手足痿痛，乳中结瘀，妊娠胎动，死胎不出，产衣不下，败血凑心，头旋眼花，血痓四肢，浑身浮肿，冲任久疼，绝产无嗣，早晚服食，或因有子，经脉不调，赤白带下，恶心呕逆，身体瘦倦，怀胎入月，一日一服，滑胎易产。

金钗石斛去根，锉，酒浸，炒　牡丹皮去心　白术　熟乾地黄洗　一本去土　白芍药　泽兰叶去枝　人参去芦　生乾地黄[3]去芦　五味子去梗　川当归酒浸一宿　川芎净洗　刘寄奴草去皮　一本去枝　赤芍药　五加皮去心　白芷　紫巴戟去心，糯米炒　附子炮，去皮脐　茴香炒　艾叶醋炒，糯米糊调成饼，焙乾为末。各一两

右为细末，炼蜜为丸，如弹子大，每服一丸，温酒磨下。漏胎刺痛，煮糯米饮下；寒热往来，四肢烦疼，煎青蒿酒下；妇人室女，经血不通，煎红花酒下；血晕不省人事，童子小便和暖酒下；催生，鸡子清和酒下；血气血块，攻刺心腹，烧秤锤淬酒下；伤寒及中风口噤，煎麻黄汤下，用被盖出汗，即愈；心惊悸及头疼，薄荷酒下；咳嗽，煎桑白皮汤下；血风攻疰，浑身瘙痒，头面麻痹，炒黑豆浸酒下。产前产后常服，不生诸疾，神效。

神仙聚宝丹：　治妇人血海虚寒，外乘风冷，搏结不散，积聚成块，或成坚瘕，及血气攻注，腹胁疼痛，小腹急胀，或时虚鸣，面色痿黄，肢体浮肿，经候欲行，先若重病，或多或少，带下赤白，崩漏不止，惊悸健忘，小便频数，或下白水，时发虚热，盗汗羸瘦。此药不问胎前产后室女，并宜服之。常服安心神，去邪气，逐败血，养新血，令人有子。

没药别研　当归洗，焙令取末　木香煨，取末　琥珀别研。各一两　麝香别研　辰砂别研。各一钱　滴乳香别研，一分

右研令细，和停，滴冷熟水捣为丸，每一两作一十五丸，每服一丸，温酒磨下。胎息不顺，腹内疼痛，一切难产，温酒和童子小便磨下；产后血晕，败血奔心，口噤舌强，或恶露未尽，发渴面浮，煎乌梅汤和童子小便磨下；产后气力虚羸，诸药不能速效，用

---

① 息：太平惠民和剂局方作“食”。
② 痓：太平惠民和剂局方作“癥”。
③ 黄：太平惠民和剂局方此下注有“洗”字。

童子小便磨下；室女经候不调，每服半丸，温酒磨下，不拘时候服。简易方同。　医方大成右研细，合匀，滴水为丸，每一两作十五丸，每服一丸，温酒磨下。如一切难产，及产后败血冲心，恶露未尽，并入童子小便。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

人参鳖甲丸：　治妇人一切虚损，肌肉瘦瘁，盗汗心忪，咳嗽上气，经脉不调，或作寒热，不思饮食。

赤芍药　杏仁汤浸，去皮尖，炒　人参去芦　柴胡去苗　桔梗去芦　当归洗、焙　甘草炙。各一两　麝香别研，半钱[1]　肉桂去粗皮　木香各半两　地骨皮　宣黄连去须　胡黄连各一分　鳖甲一枚，可重二两者，醋炙黄

右为细末，用青蒿一斤，研烂绞取汁，童子小便五升，酒五升，同熬至二升以来，次入真酥三两，白沙蜜三两，再熬成膏，冷方下众药末，搜和令匀，丸如梧桐子大，每服五十丸，温酒送下，不拘时候。

琥珀黑散：　治产妇一切疾病，产前胎死，产难、横生，逆生，产后胞衣不下，衣带先断，遍身疼痛，口乾心闷，非时不语，如血晕眼花，误以为暗风；乍寒乍热，误以为疟疾；四肢浮肿，误以为水气；言语颠狂，乍见鬼神，误以为邪祟；腹胁胀满，呕逆不定，误以为翻胃；大便秘涩，小便出血，误以为五淋；及恶露未尽，经候未远，起居饮食，便不戒忌，血气之疾，聚即成块，散即上冲，气急心痛，咳嗽多睡[2]，四肢虚热，睡惊盗汗，崩中败癥，绕脐刺痛，或即面赤，因变骨蒸，皆宜多服。若产后鼻衄，口鼻黑色，气起喉中喘急，中风口噤，皆为难治，须急服之。凡产前宜进一二服，能安神顺胎；产后虽无疾，七日内亦进一二服，能散诸病；或因惊恐，不生他证，当连服取效。

白附子新罗者，炮　黑衣灶屋塵是也　琥珀别研　百草霜别研　血猫灰鲤鱼鳞是也，烧为细末　朱砂别研　松墨烧。各半两　白僵蚕炒去丝嘴　麝香研　当归去芦。各一分

右为末，每服二钱，炒姜，温酒和童子小便简易方各半钱。调下，食前。

茂香散：　治妇人血风藏气，头目昏晕，心烦怔忪，手足热疼，经候不调，脐腹时痛，或多便利，饮食减少，并宜服之。

京三棱煨　川当归去芦　厚朴姜汁制炒　桂心不见火　天台乌药　荆芥穗　附子炮裂，去皮脐　天麻　蓬莪茂煨　延胡索各一两

右为细末，每服一钱，生姜汁少许，和温酒调下。

琥珀丸：　治妇人或老或少，产前产后百病，及疗三十六种血冷，七疝八瘕，心腹刺痛，卒中瘫痪，半身不遂，八风十二痹等，手足酸疼，乳中毒结瘀血，怀胎惊动，伤犯不安，死胎不出，并衣不下，并宜服之。妇人大全良方沉香琥珀煎，益荣卫，滋气血，经脉不调，心忪倦乏，腰膝疼痛，赤白带下，五心烦热，面无颜色，血海久冷，胎孕不固，憎寒壮热，妇人诸疾，并能治之。

肉苁蓉酒浸一宿，焙　牛膝去苗，酒浸一宿　当归去苗，炒　人参去苗　续断　没药别研。各三分　琥珀别研　辰砂别研　沉香　阿胶碎，炒　肉桂去粗皮　石斛去根　良方酒蒸炒　五味子拣净　附子炮，去皮脐　川芎各半两　地黄熟乾者　木香各一两[3]

右为细末，炼蜜为丸，如弹子大，每服一丸，良方蜜丸如梧桐子大，每服四十丸。空心暖酒调下，午晚食前再服。能生精血，去恶血。若人腹胁疼痛，绕脐如刀刺，及呕逆上气筑心，痰毒不思饮食，用姜汁少许和酒服；诸痢及赤白带，血冷崩中下血，漏胎下血，用生姜与艾锉炒令赤色，入酒同煎数沸，去滓调服；泄泻不止，陈米饮服；涩尿诸淋，煎通草灯心汤服；血运不知人，煎当归酒调服；上焦[4]下冷，浓煎人参汤服；遍身虚肿水气，煎赤小豆汤服；产内二毒伤寒，及中风角弓反张，

① 钱：太平惠民和剂局方作“分”。
② 睡：太平惠民和剂局方作“唾”。
③ 两：太平惠民和剂局方作“分”。
④ 焦：太平惠民和剂局方作“热”。

身如板硬，煎麻黄汤服，使被盖出汗；月经不通，或间杂五色，频并而下，断续不止，饮食无味，肌肤瘦劣，面赤唇焦，乍寒乍热，四肢烦疼，五心燥热，黑黔，遍身血斑，赤肿走疰，及血风劳伤无力，用童子小便入姜汁少许调服，常服以小便为妙，若恐恶心，和以半酒。如怀胎人，于难月[1]日一服，至产不觉疼痛；或病人服至五服十服，日倍饮食，是药功成矣　其功不能尽载，略述急用汤使于前。

雏血丸：　治妇人血海虚冷，百病百[2]生，气血不调，时发寒热，或下血过多，或久闭不通，崩中不止，带下赤白，癥瘕癖块，攻刺疼痛，小腹紧满，胁肋胀痛，腰重脚弱，面黄体虚，饮食减少，渐成劳状，及经脉不调，胎气多损，产前产后，一切病患，无不治疗。　三因方调补冲任，温暖血海，治胞络伤损，宿瘀乾血不散，受胎不牢，多致损堕。常服去风冷益血。

熟乾地黄　菊花去梗　茴香　当归　延胡索炒　芍药　肉桂去粗皮　三因方桂心　蒲黄炒　三因方纸炒　蓬莪术三因方煨　牛膝三因方酒浸　香附子炒，去毛，酒浸[3]宿，焙。各三两　医方大成、南北经验方、袖珍方汤浸、三因方各二两

右为细末，用乌头一升，醋煮候乾，焙为末，再入醋二碗，煮至一碗，留为糊，丸如梧桐子大，每服二十丸，大成、医方集成、经验方、袖珍方、永类钤方三十丸。温酒或醋汤下。三因方酒饮任下五十丸。血气攻刺，炒姜酒下；癥块绞痛，当归酒下。忌鸭肉羊血。此药暖子宫，能令有子。

内炙散：　治妇人产前产后一切血疾，血崩虚惫，腹胁疠痛，气逆呕吐，冷血冷气凝积，块硬刺痛，泄下青白，或下五色，腹中虚鸣，气满坚胀，沥血腰痛，口吐青水，频产血衰，颜色青黄，劳伤劣弱，月经不调，下血堕胎，血迷、血运、血瘕，时发疼痛，头目眩晕，恶血上心，闷绝昏迷，恶露不乾，体虚多汗，手足逆冷，并宜服之。　医方大成治妇人血气虚损，崩下漏下，淋沥不已，或凝积血块，腰腹刺痛。凡月水不调，血晕头眩，七癥八瘕，并宜服之。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

藿香叶　肉桂去粗皮　地黄熟乾者，洗，焙　茴香　丁香皮各一两半　甘草炙赤　当归去芦，洗　白术　白芷　山药各八两　袖珍方无　乾姜炮　经验方一两半　川芎经验方八两　黄耆去苗　藁本去苗。各二两　经验方一两半　陈皮去白，四两　木香一两　白芍药十两

右为细末，每服三钱，水一大盏，入生姜钱五片，艾一团，大成、集成、经验方、袖珍方、钤方艾十叶。同煎至七分，空心食前热服，温酒调下亦得。如产后下血过多，加蒲黄煎服；恶露不快，加当归、红花煎服；水泻，加肉豆蔻末煎服；呕吐，加藿香、生姜煎；上热下冷，加荆芥煎。但是腹中虚冷，血气不和，并宜服。产后每日一服，则百病不生。丈夫虚冷，气刺心腹疼痛，尤宜服之。简易方同。

乌鸡煎丸：　治妇人胎前产后诸般疾患，并皆治之。

乌雄鸡一只　人参去芦　白术　石床　牡丹皮　黄耆　乌药各一两　草果　延胡索　地黄熟乾者，洗，焙　木香　琥珀　肉豆蔻各半两　陈皮　红花　川乌炮　海桐皮　芍药白者　附子炮，去皮脐　肉桂去粗皮　蓬莪茂各二两　苍术米泔浸，切，焙，一两半　得效方已上二十一味并折半用

右细锉，用乌雄鸡一双[4]，汤捋去毛及肠肚，将上件药安放鸡肚中，用新瓷瓶好酒一斗，同煮令乾，去鸡骨，以油单盛，焙乾为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服三十丸。胎前产后伤寒，蜜糖酒下；胎前气闷壮热，炒姜酒下；赤白带下，生姜、地黄煮酒下；产后败血疠心，童子小便炒姜酒吞下；产后血块攻筑，心腹疼痛，玄胡索酒下；胎前呕

---

① 月：太平惠民和剂局方此下有“一”字。
② 百：太平惠民和剂局方作“变”。
③ 浸：太平惠民和剂局方此下有“一”字。
④ 双：太平惠民和剂局方作“只”。

逆，姜汤下；催生，炒蜀葵子酒下；安胎，盐酒下；室女红[1]脉当通不通，四肢疼痛，煎红花酒下；血气攻刺，心腹疼痛，当归酒下；血运，棕榈烧灰，酒调吞下；血邪，研朱砂、麝香酒下；血闷，煎乌梅汤，研朱砂下；子宫久冷，温酒或枣汤下，空腹日一服；血风劳，人参酒吞下；小腹疠痛，炒茴香盐酒下；血散四肢，遍身虚浮黄肿，赤小豆酒下。常服温酒、醋汤任下，并空心食前服。

白垩丹：　治妇人三十六病，崩中漏下，身瘦手足热，恶风怯寒，咳逆烦满，拘急短气，心胁、腰背、腹肚与子藏相引痛，漏下五色，心常恐惧，遇恚怒忧劳即发，皆是内伤所致并治。

白石脂煅　牡蛎煅，研粉　细辛去苗　龙骨煅，研　禹余粮煅，醋淬九遍，研　白垩各一两半　三因方煅　石韦去毛　瞿麦穗　黄连去须　白薇　当归去苗　茯苓去皮　三因方白茯苓　乾姜炮　白芷　人参去芦　肉桂去粗皮　三因方桂心　甘草炙　附子炮，去皮脐　乌贼鱼骨烧灰　一本及三因方一两半　芍药各一两　川椒去目及闭口者，炒出汗，半两

右为细末，炼蜜丸如梧桐子大，每服三十丸至五十丸，空心温酒下。

益阴丹：　治妇人血海久虚，藏腑怯弱，风冷邪气乘虚客搏，脐腹冷痛，大便时泄，或子藏挟寒，久不成孕，月水不调，乍多乍少，或月前月后淋沥不止，带下五色，或闭断不通，结聚仙一本作疝。瘕，面体少色，饮食进退，肌肉消瘦，百节酸疼，时发寒热，月水将行，脐腹先痛，皮肤燥涩，面生黡黯，颜[2]皮肿痒，发随梳落，或产后劳损未复，颜色枯瘁，饮食无味，渐成蓐劳。方与求嗣门南岳魏夫人济阴丹同。

妙应丹：　一名延龄丹。治妇人众病，无所不治。

晚蚕沙炒　鲤鱼鳞烧为末　附子炮，去皮脐　石膏煅，研　泽兰去梗　当归去芦　木香炮。各二两　川芎　马牙硝烧　防风去芦叉　人参去苗　黄芪　柏子仁微炒，别研　芜荑炒　槟榔不见火　白薇　川椒微炒　蝉蜕去足，洗，焙　地黄熟乾者，洗净，用酒洒蒸焙。各一两　藁本去苗　厚朴去粗皮，姜汁制　三因方炒　甘草炙赤　白姜炮。各三两　吴茱萸汤洗　红花炒。各半两

右为末，炼蜜搜和，杵数千下，丸如弹子大，每服一丸。血瘕块痛，绵灰酒下；催生，温酒细嚼下；血劳血虚，桔梗酒下；血崩，棕榈灰酒下；血气痛，炒白姜酒下；血风，荆芥酒下；血晕闷绝，胎死腹中，胞衣不下，并用生地黄汁、童子小便、酒各一盏，煎二沸，调下。常服，醋汤、温酒化下，并空心食前服。

人参养血丸：　治女人禀受怯医方大成作素。弱，血气虚损，常腹补冲任，调血脉，大成调月候，暖下元，生血气。宣壅破积，遐[3]邪热，除寒痹，缓中下坚胀，安神润颜色，通气散闷，兼治妇人怀身，腹中绞痛，口乾不食，崩伤眩晕，及产出月，羸瘦不复常者。

赤芍药　菖蒲微炒　大成蒲黄　人参去芦　川芎各一两　乌梅肉三两　当归去苗，二两　地黄熟乾者，五两

右为细末，蜜搜杵数千下，丸如梧桐子大，每服五十丸至百丸，大成每服八十丸。温酒、米汤下，食前服。三因方同。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方与大成同。

交感地黄煎丸：　治妇人产前产后眼见黑花，或即发狂，如见鬼状，胞衣不下，失音不语，心腹胀满，水谷不化，口乾烦渴，寒热往来，口内生疮，咽中肿痛，心虚忪悸，夜不得眠，座后中风，角弓反张，面赤，牙关紧急，崩中下血，如豚肝状，脐腹疠痛，血多血少，结为癥瘕，恍惚昏迷，四肢肿满，产前胎不安，产后血刺痛，皆治之。

生地黄净洗，研，以布裂汁，留滓，以生姜汁炒地黄滓，以地黄汁炒生姜滓，各至乾，堪为末为度　生姜净洗[4]，研，以布裂取汁，留滓。各二斤　琥珀别研　三因方二两　当归

① 红：太平惠民和剂局方作“经”。
② 颜：太平惠民和剂局方作“头”。
③ 遐：太平惠民和剂局方作“退”。
④ 洗：太平惠民和剂局方此下有“烂”字。

去苗　延胡索拌糯米炒赤去米。各一两　蒲黄炒香，四两

右为末，蜜丸如弹子大，当归汤化下一丸，食前服。简易方同。

加减吴茱萸汤：　治证与吴茱萸汤同，此方极妙。　袖珍方治妇人脏气本虚，宿挟风冷，胸膈满痛，腹胁疠刺，呕吐恶心，饮食减少，身面虚浮，恶寒战栗，或泄痢不止，少气羸困，及因而生产，藏气暴虚，邪冷内胜，宿疾转甚，并皆治之。

麦门冬去心　细辛去苗　乾姜炮　防风去芦叉　牡丹皮　茯苓去皮　甘草炙　桂心不见火　当归去芦，酒浸，炒　桔梗炒　半夏汤洗七次。各一两　吴茱萸汤洗七次，炒，三两

右为粗末，每服四钱，水一盏半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方水一盏。煎七分，去滓，食前热服。

增损四物汤：　治妇人气血不足，四肢惰怠，乏力少气，兼治产后下血过多，荣卫虚损，阴阳不和，乍寒乍热，并宜服之。

当归去芦　甘草炙　芍药白者　川芎去芦　乾姜炮　人参各等分

右㕮咀，每服四钱，水一盏，煎至六分，去滓，热服。若产后寒热，腹中刺痛，则有败血，当用五积散加醋煎，及大圣散服之；若所下过多，犹有刺痛，亦宜服地[1]二药。一方治经血凝滞，腹内血气作疼，用四物汤加莪术、官桂等分，名六合汤。易简方此下云：然地黄滞血，安能止痛，不若只用五味。一方治下血不止，及妊妇胎动，加熟艾、乾姜、甘草、阿胶、黄耆等分，名胶艾汤。一法治血痢，止加胶艾；治产后血搏，口乾烦渴，加栝蒌、麦门冬；烦热，小便涩，大便秘，加大黄、桃仁汤；胁胀，加厚朴、枳实；虚烦不得睡，加竹叶、人参；大渴烦躁，加知母、石膏。一方治妇人血虚，心腹疠痛不可忍者，去地黄加乾姜，名四神汤。大率产后，不问下血多少，须日进黑神散三服，下血少者，以大圣散间之。至二腊以后，腹内略无疼痛，方服四物汤、建中汤之类。若早服之，则补住败血，为后患不浅。黑神、大圣，非逐血药，但能推陈致新，多服不妨。今人往往疑其逐血性寒，则不然，看其用药可见矣。若恶血去多，徐徐补之，亦不为晚，不可姑息，以贻后患。且如古方用四顺理中丸为产后进食之剂，既用蜜丸，又倍甘草，其甜特甚，岂能快脾，不若只用理中汤少损甘草。素有痰饮者，二陈汤之类服之为佳。且如妊妇恶阻，古方有茯苓丸、茯苓汤，内有地黄、竹茹、川芎辈，安能定呕，服之则愈见增极。大抵恶阻，皆由素有痰饮以致之，可用二陈汤改名小茯苓汤，易简方每以二陈汤并红丸子。用之极效，不可不知。

王岳产书

治产前后三十六种冷气血风，手足疼痛，一切诸疾，琥珀丸方：

马鸣退生了早蚕纸，隔纸炙令黄，刮取壳半两用　寒水石太山者半两，锻过，出火毒了研　人参半两　赤茯苓三分，去皮　当归半两，洗　菌桂半两，生用　牡丹皮三分　牛膝半两，酒浸一夕　芍药三分　香白芷半两　木香半两　芎藭半两　山茱萸半两　藁本半两　麻黄半两　黑附子半两，炮，去皮　细辛半两　泽兰半两　甘草半两，炮　防风半两　桔梗去头，取半两　丹参半两　蝉壳半两　沉香一分，生用

右二十四味，细锉，焙令乾，捣罗，炼白蜜合和，却入臼内，捣千余杵，丸如弹子大，每空心烂嚼，温酒下一粒。凡妊妇入所投之月，每日进一丸，至产日不觉分娩。产前伤寒中风，体如板者，热煎麻黄汤研下一粒。产后腹内搅痛，进脐下如刀刺者，可服一粒。胎前产后，患赤白痢，并冷痰虚气，攻冲呕逆，饮食减少，宜进一粒。经信不通，

① 地：太平惠民和剂局方作“此”。

忽又频来，赤白带下，饮食无味，黄瘦，遍身生血斑黑点，急宜饵此药。应胎前产后，如中诸般急危之疾，速宜以无灰酒下一粒。

大全本草

图经曰：女子忽得小腹中痛，经月初来，便觉腰中切痛，连脊间如刀锥所刺，忍不可堪者，众医不别，谓是鬼疰，妄服诸药，终无所益，其疾愈增，审察前状相当，即用此药。其药夏五月积雪草正放花时，即采取暴乾，捣筛为散，女子有患前件病者，取二方寸匕，和好醋二小合，搅令匀，平旦空心顿服之，每日一服，以知为度。如女子先冷者，即取前件药五两，加桃仁二百枚，去尖皮，熬捣为散，以蜜为丸，如梧子大，每日空腹，以饮及酒下三十丸，日再服，以疾愈为度。忌麻子荞麦。

陈藏器云：石帆高尺余，根如漆，上渐软，作交罗文，生海底，煮汁服，主妇人血结月闭石淋。又云：水松叶如松手茸，食之主水肿，亦生海底。吴都赋云石帆，水松是也。

经验方治妇人不曾生长血气，藏腑疼痛不可忍，及治丈夫元气小肠气撮痛者，并宜服二圣丸。乾漆一两为末，湿漆一两，先将湿漆入铫子内，熬如一食饭间已来住火，与乾漆末一处拌和，丸如半皂子大，每服一丸，温酒吞下，无时。如元气小肠膀胱气痛，牙关紧急，但棺[1]开牙关，温酒化一丸，灌下必安。怕漆人不可服。

胜金方治妇人胎藏不安，并产后诸疾，宜服杜仲丸。瓦上乾，于木臼中捣为末，煮枣为丸，如弹子大，每服一丸，烂嚼，以糯米饮下。

青黛乃蓝为之，有一妇人，患脐下腹上下连二阴，遍满生湿疮，状如马瓜疮，他处并无，热痒而痛，大小便涩，出黄汗，食亦减，身面微肿，医作恶疮治，用鳗鲡鱼、松脂、黄丹之类药涂上疮，愈热痛愈甚，治不对，故如此。问之，此人嗜酒贪啖，喜鱼蟹发风等物，急令用温水洗拭去膏药，寻以马齿苋四两，烂研细，入青黛一两，再研匀，涂疮上，即时热减，痛痒皆去，仍服八玫[2]散，日三服，分败[3]客热。每涂药得一时久，药已乾燥，又再涂新湿药。凡如此二日，减三分之一，五日减三分之二，自此二十日愈。既愈而问曰：此疮何缘至此？曰：中下焦蓄风热毒气，若不出，当作肠痈内痔，仍常须禁酒及发风物。然不能禁酒，后果然患内痔。

三因方

妇人女子众病论证治法

妇人三十六病，未论所述，名品不同，或云七癥、八瘕、九痛、十二带下，共三十六，虽有名数，不见证状。又论云：十二癥者，是所下之物不同，一如清血，二黑血，三紫汁，四赤肉，五脓痂，六豆汁，七葵羹，八凝血，九清盆[4]，十米泔，十一如月浣，十二经不应期。九痛者，热伤痛，冷涩痛，淋沥痛，小便时痛，经来时痛，胁胀痛，汁出如虫啮痛，胁下分痛，腰胯折痛。七害者，穷孔不利，阴中寒热，小腹急坚，脏内不仁，子门揭胴，洞泄，恶吐。五伤者，两胁支满，心引胁痛，气结不通，邪思泄利，前后痼寒。

---

(1) 棺：大观本草卷十二木部作“斡”。
(2) 玫：本草纲目卷十六草部青黛条作“正”。
(3) 败：本草纲目卷十六草部青黛条作“散”。
(4) 盆：三因极一病证方论作“血”。

三痼者，羸瘦不生肌，断绪不乳产，经水闭塞。亦名三十六病，名品虽殊，无非血病。多因经脉失于将理，产蓐不善调护，内作七情，外感六淫，阴阳劳逸，饮食生冷，遂致荣卫不输，新陈干忤，随经败浊，淋露凝滞，为癥为瘕，流溢秽恶，痛害伤痼。犯时微若秋毫，作病重如山岳，古人所谓妇人之病，十倍男子，虽言之太过，亦明戒约之切也。

乌鸡煎：　治妇人百病。

吴茱萸醋煮　良姜　白姜炮　当归　赤芍药　延胡索炒　破故纸炒　川椒炒　生乾地黄　刘寄好[1]　蓬莪术　橘皮　青皮　川芎各一两　荷叶灰四两　白熟艾用糯米饮调饼二两　医方集成用糯米调霜一两

右为末，醋糊丸，如梧子大，每服三五十丸，王氏集验方三四十。其汤使如后。月经不通，红花苏木酒下；白带，牡蛎粉调酒下；子宫久冷，白茯苓煎汤下；赤带，建茶清下；血崩，豆淋酒调绵灰下，胎不安，蜜和酒下；肠风，陈米饮调百草霜下；心疼，菖蒲煎酒下；集验方煎汤下。漏阻妇人大全良方、集验方、袖珍方、永类钤方作胎。下血，乌梅温酒下；耳聋，蜡点茶汤下；胎死不动，斑猫三[2]十个良方集验方三个。煎酒下；腰脚痛，当归酒下；胞衣不下，芸台研水下；头风，薄荷点茶下；血风眼，黑豆甘草汤下；生疮，地黄汤下；身体疼痛，黄芪末调酒下；四肢浮肿，麝香汤下；咳嗽喘痛，杏仁桑白皮汤下；良方无杏仁。腹痛，芍药调酒下；良方药下有末。产前后痢白者，白姜汤下；赤者，甘草汤下；杂者，二宜汤下；常服温酒、醋汤任下，并空心食前服。医方大成、南北经验方同。

乌金散：　治妇人血气、血癥、血风，劳心烦躁，筋骨疼痛，四肢困瘦。

好黑豆十两　没药　当归各半两。洗，焙乾为末

右先将黑豆，不犯水净拭，用沙瓶一只，入豆在内，以瓦片盖，盐泥固济，留觜通气，炭火二斤煅，烟尽存性，以盐泥塞瓶觜，退火，次日取出，豆如鸦翼，研细，方入后末，研匀，不拘时候，温酒调下二钱，重者不过三五服。忌鲤鱼、毒肉、水母之类。

牡丹丸[3]：　治妇人月病血刺疼痛。方见大方科诸痼门。

黄芪五物汤[4]：　治妇人血痹。方见大方科诸痹门。

助道方

治妇人寒热痰咳嗽

人参荆芥入门冬，半夏乾姜亦有功，能疗妇人寒热病，更除痰嗽快心肾[5]。

妇人寒热，多因经候不调所致也，可用局方荆芥散一贴，加乾姜一块，如小钱大，灰火炮，麦门冬二十粒，去心，半夏曲一块，如钱大，用水三盏，生姜十片，乌梅一个，同煎取一盏半，去滓，分作二次服之，留滓再煎。妇人有孕，不宜服之。

是斋医方

百花膏：　治妇人因失血后气弱，或产后虚羸，亦宜服之。

熟乾地黄　生乾地黄　川当归　川芎　白芍药　人参各一两

右为细末，入生藕自然汁、生姜自然汁、蜜各一盏，同煎数沸，令香熟，入药调成膏，

(1) 好：三因极一病证方论作“奴”。
(2) 三：三因极一病证方论作“二”。
(3) 牡丹丸：方见本书卷九十诸痼门。
(4) 黄芪五物汤：方见本书卷九十一诸痹门。
(5) 肾：按文义应作“胸”。

用砂器盛贮，每服一匙，用灯心枣汤化下。

拱辰丹：　夫方当壮年，而真气犹怯，此乃禀赋素弱，非虚衰而然也。僭燥之药，尤宜速戒。勿谓手足厥逆，便云阴多，如斯治之，不惟不能愈疾，大病自此生矣。滋益之方，群品稍众，药力细微，难见功效，但固天元一气，使水升火降，则五脏自和，百病自去，此方主之。行在孙琳郎中方。葛丞相夫人，少年时服之，果效。

鹿茸酥炙，去毛皮，四两　山茱萸新好有肉红润者，四两　川当归洗去土，四两　麝香半两，别研

右三件为末，入麝香拌匀，酒煮面糊为丸，如梧桐子大，每服一百粒，或五十粒，温酒盐汤下。

暖宫丸：

当归一两　川姜三两　附子三两，炮，去皮脐　桂心三两　川芎一两　禹余粮一两，醋淬七遍

右为细末，酒糊丸，如梧桐子大，空心食前，酒服三十丸，日进二三服，增至五七十丸。

艾煎丸：　治妇人一切虚寒，胎前产后赤白带下，或成血瘕，久服此药，自然融化。汉阳苏司法孝祥传，名次参。

伏道艾揉去尘土，择净枝梗，取叶秤五两，先用大肥淮枣一十二两，砂瓶内水煮烂，去核，同艾叶一处捣烂如泥，捻成薄饼子，猛火焙乾，乘热急碾为末　大汉椒去目枝梗并合口者，取净秤五两，以阿胶二两，米醋三升，同椒于砂瓶内煮极乾，取出焙燥，碾为细末　当归去芦及须，酒洗　白芍药真白者　熟乾地黄如铺上卖者，须净洗，滤去浮者，晒乾，酒浸蒸晒，再入酒浸蒸五七次，如糖煎香美，方可用　川芎　白薇　附子大者，炮，去皮脐　卷柏取青叶　泽兰去枝梗，取叶。已上各焙乾秤

右八味，同为细末，与前艾叶、椒末拌匀，米醋面糊为丸，梧桐子大，每服五七十丸至百丸、二百丸，艾醋汤空心食前服此药。向来一妇人，因产后虚寒，呕恶不食，腹痛如割，时作寒热，复出盗汗，瘦瘁骨立，脐腹之左，结成硬块，其大如掌，冰冷，虽盛暑此处独无汗，每块微动，则痛不可忍，百药不效。梦中人告以此方，服之数服，恶心寒热盗汗辄止，尽一料，遂平复，独血块如故，服至五六料，其块身融化，如鱼冻而出。

内炙丹：　治宫脏久冷，中焦停寒，心腹或脐下疼痛，肢节倦怠，心悸怔忪，食少恶心。

荜拨半两　桂心半两　附子一两，炮，去皮脐　乾姜半两，炮　泽兰叶一两　舶上硫黄半两，细研　金钗石斛半两，细锉，酒浸

右等分，捣罗为细末，面糊为丸，如梧桐子大，煅过朱砂为衣，每服三十丸，加至五十丸，煎艾叶盐汤空心下。

治妇人血隔若血崩者，服之住，血隔者，服之通。李秀传。

生地黄　熟地黄　甘草炙　柴胡　白芍药　当归　地骨皮　牡丹皮　玄胡索　川芎各二两

右为粗末，每服三钱，水一大盏，同古老钱一两文，煎至熟，入麻油一两点，候煎及八分，去滓，热服，空心食前。忌鱼腥之类。

桂香散：　治脾胃虚弱，并妇人脾血久冷良方。

草豆蔻去壳，炒　甘草　高良姜锉，炒香熟　白术　缩砂仁各一两　青皮去穰，炒黄　诃子肉各半两　肉桂一分　生姜切　厚朴去皮　枣肉切。三味各一两，水一碗，煮令乾，同杵为团，焙乾

右同为细末，每服二钱，入盐少许，沸汤点，空心服。此药及疗腹痛，又治冷泻尤妙。腹痛最难得药，此方只是温脾药耳！特工止痛，理不可知。

治妇人血虚，能散滞气风肿水肿。姚岳运使传。

泽兰　防己

右等分，为末，每服二钱，温酒调下，不拘时候。

胜金丹：　治妇人月水湛浊得效方过期。不通，久无嗣息，血癖气痛，四肢浮肿，呕逆心疼，虚烦劳闷，面色痿黄，崩漏带下，寒

热蒸劳，头疼齿痛，血下无度，淋沥诸疾，产前安胎，临产催生。产后胎结疼痛，伤寒烦渴泻痢，血晕血劳筋挛，痰盛头疼，败血上冲，血刺泄泻，咳嗽喘急，咯血，血块起伏，气痞气膈，血作[1]腰痛，小便不禁，子死腹中，失盖[2]汗不出，血风，脚手痹顽，凡产后诸疾，并皆治之。

牡丹皮　川蒿本　人参得效方去芦　川当归得效方去尾　白茯苓　赤石脂别研　香白芷　官桂得效方去粗皮　白薇得效方去土　京芎　玄胡索　白芍药　白术米泔浸一宿。各一两　甘草半两，炙　沉香不见火　没药别研。各半两　得效方无

右件药材，皆用温水洗净，捣罗为末，炼蜜丸如弹子大，每服一粒，空心温酒送下。凡妊娠临月，服此五六粒，即易产；如久无子息，服二十粒，当月有子。并治积年血风，半身不遂，种种血疾，不问年深皆疗，神效。妇人大全良方胜金丸，一方名不换金丸，治妇人诸虚不足，心腹疼痛。一名胜金丹，有沉香。治妇人久虚无子，产前产后一切病患，兼疗男子下虚无力。此药能安胎催生，妊娠临月服五七丸，产时减痛；妇人无子，是子宫冷，如服二十丸，男女自至。又治积年血风，脚手麻痹，半身不遂，赤白带下，血如山崩，及治产后腹中结痛，吐逆心痛，子死腹中，绕脐痛，气满烦闷，失盖汗不出，月水不通，四肢浮肿无力，血劳[3]，小便不禁，中风不语口禁，产后痢疾消渴，眼前见鬼迷运，败血上冲，寒热头痛，面色痿黄，淋沥诸疾，血下无度，血痢不止，饮食无味，产后伤寒，虚烦劳闷，产后血癖[4]，产后羸瘦。凡妇人众疾，不论年月日深，并皆治之。白芍药　藁本　石脂、赤白皆可　川芎不见火　牡丹皮　当归　白茯苓　人参　白薇　白芷　桂心　延胡索　白术　没药　甘草炙。江西安抚司没药、甘草减半　右十五味，等分，为细末，炼蜜为丸，如弹子大，每服一丸，温酒化下。初产了，并用熟醋汤下，空心食前。此方系王承宣堉祖传。渠家凡妇人怀身，便服此药，甚神妙，常服尤好。系在京师于能家传到。

加减十宝汤：

黄芪四两　熟乾地黄酒浸　当归酒浸　白茯苓　人参　白术　半夏汤泡七遍　白芍药　五味子　桂各一两　甘草半两，炙

右为粗末，每服二钱，水一盏半，姜三片，乌梅一个，煎至七分，去滓，空心食前服。

琐碎录

辟脚汗除秽气步莲散：

牡蛎火煅，白矾火枯乾，黄丹、密陀僧等分，研细，糁脚指缝中，只飞过黄丹，并飞过白矾足矣。矾少用之。

易简方

芎归汤：　治一切去血过多，眩晕闷绝，不省人事，伤胎去血，产后失血，及崩中失血，或因取牙及金疮出血不止者，心烦头重，目暗耳聋，眩晕欲倒，悉能主之。

芎劳　当归各等分

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，煎七分，去滓，热服，不以时候。产后眩晕，宜加芍药服之；不因去血过多，则是痰饮眩晕，合用二陈汤[5]、四七汤[6]之类。万并见大方科咳嗽门。芎归汤，一名桂香饮，治产后腹疼不可忍者，加官桂等分，酒与小便合煎，服之亦效；一

① 作：世医得效方作“滞”。
② 失盖：世医得效方作“伤寒”。
③ 劳：普济方卷三百二十七妇人诸疾门引大全良方此下有“血虚”二字。
④ 癖：普济方卷三百二十七妇人诸疾门引大全良方作“瘕”。
⑤ 二陈汤：方见本书卷一百十六咳嗽门三引和剂局方。
⑥ 四七汤：方见本书卷一百二十咳嗽门七引玉机微义。

名当归汤，治妊妇子死，或不死胎动不安，每服用水酒合煎，连进数服，胎若已死，服之便下，若未死者，其胎即安；一名佛手散，治产后腹痛体热，兼治产后诸疾，逐败生新；一名琥珀散，临月服之，则缩胎易产；一名羊肉汤，治虚损羸乏，腹中疠痛，往来寒热，吸吸少气，不能支持，头眩自汗，腹内拘急，每服加精羊肉一两，姜十片，水二盏，煎至六分；一名君臣散，治室女妇人，心腹疠痛，经脉不调，用水煎服；若妊妇胎气不安，产后诸疾，加酒煎。治产后恶血注心，逆闷喘急，心腹[1]作痛，用黑豆一合，加生姜自然汁半合煎服。治男子妇人，肠风脏毒，每服加槐花末半钱服之，三日取下血块即愈。治难产倒横，或子死腹中，先用黑豆一大合，炒熟，水与小便合煎，连进数服，自能作效。治产难，多用百草霜、香白芷等分为末，名乌金散，每服二钱，童子小便、好醋各一合，沸汤浸服，止一服见效，甚者再服，已分娩矣。一法用五积散加醋煎，亦能催生。若崩中漏下，失血过多，久不能止，乃芎归汤疗之不效者，宜以香附子炒去皮毛为末，每两入甘草一钱[2]清米饮点服，名顺元汤，仍以震灵丹间之。有白带者，于顺元汤中加芍药半两，仍间以白丹。或谓香附耗气，则不然。许学士谓资血养气，妇人仙药，虽羸人，亦宜服之。兼治男子妇人吐衄便利，及诸证失血，用此药，佐以米[3]饮丸、百草霜末，每服百余丸，或以其他烧灰药，皆能作效，不可遽以燥涩之剂止之，必致壅遏腐败，却生他证。大抵血不能行，气使之然，若气得其平，则血循故道，必无妄行之患矣。香附子善能导气，用之每得其宜。　　得效方治产前产后腹痛，体热头疼，及诸疾才差了，未进别药，即先服此，能除诸疾，逐败血，生新血。川芎二两　川当归三两　右锉散，每服三钱，水一盏，酒二分煎，温服，为末亦可。将产先安排二服煎，产了速进之，三日内日二服，三日外日一服。诸证失血，伤胎去血，产后去血，崩中去血，金疮去血，拔牙去血不止，及一切去血过多，心烦眩晕，闷绝不省人事，头重目暗，举头欲倒，悉治。若产后眩晕，宜加杨芍药；产后腹疼不可忍者，加桂心酒与童子小便合煎，立效；临月服之，则缩胎易产，兼治产后诸疾；虚损羸乏，腹中疠痛，往来寒热，吸吸少气，不能支持，头眩自汗，腹内拘急，每服用精羊肉一两，姜十片，水二盏，煎温服；妇人室女心腹疠痛，经脉不匀，水煎；妊妇胎气不安，产后诸疾，酒煎；妇人血气，上喘下肿，等分为末，二钱，空心，煎艾汤服；产后及损娠，败血冲心，腹胀气绝者，神效；难生倒横，子死腹中，先用黑豆一大合，炒熟，水一盏，入童子小便一盏、药四钱，煎至一盏以上，分为二服，未效再作；产后恶血注心迷闷，喘急腹痛，依前用黑豆，加生姜自然汁半合煎服；兼治脏毒，每服一钱半，入炒槐花半钱，水一盏煎，不以时服，三日取下血块，即愈；产后头痛，荆芥；吐血亦宜服。拔粹方治一切去血过多，眩晕闷绝，伤胎去血，产后去血，崩中去血，拔牙去血，金疮去血不止者，举头欲倒，悉能治之。芎藭当归各等分　右咬咀，水煎热服。若产后眩晕，加芍药；产后腹疼不可忍，加官桂酒、小便合煎；妊娠子死，或不死胎动，酒水合煎即下，未死者即安；若虚损腹痛，少气，头眩自汗，每服加羊肉一两，生姜十片，水煎；若临月服之，则缩胎易产；若室女妇人心腹疠痛，经脉不调，水煎服；若难生倒横，子死腹中，先用黑豆一大合，炒熟，水与小便合煎服；若难产，用百草霜、香白芷等分，童子小便、好醋各一合，沸汤浸服，甚者再服，已分娩矣；若肠风藏毒，每服加槐花末半钱，三日取下血块，即愈；若吐血，亦宜服此；若血气上喘下肿，空心，煎艾汤调下；

1　腹：易简方作“膈”。

2　钱：易简方作“分”，此下并有“为末”二字。

3　米：易简方作“来”。

若产后恶血注心迷闷，喘急腹痛，依前用黑豆，加生姜自然汁煎服；若产后头痛，加荆芥；若崩中漏下，失血不止，加香附子炒，每两入甘草一钱，沸汤点服；若有白带者，加芍药半两，乾姜等分，米饮调下。　徐氏胎产方：川芎　当归各等分　右㕮咀，水煎热服。若产后眩运，加芍药、甘菊花；若产后腹痛，加官桂酒、童便合煎；若妊娠子死，或不死胎动，加紫苏，酒水合煎，死者即下，未死者即安；若临月服之，则缩胎易产；若倒横难生，或子死腹中，加黑豆一合，先炒熟，水、童便合煎；若肠风藏毒，加槐花末半钱，三日取下血块，即愈；若吐血，加生地黄、黄芩、枳壳；若血气上喘下胀肿，加艾煎汤，空心调散服；若产后血闷心迷，喘急腹痛，加炒黑豆一合，入姜汁同煎服；若崩中漏下，失血不止，加香附子炒，每两入甘草一钱，汤点服；若白带，加芍药半两，干姜二钱半，同为末，米饮调下；若赤白带下，加香附子、棕榈烧灰，同为末，米饮调下。

直　指　方

调导饮：　治妇人产前产后大便不通。

当归　川芎　防风　枳壳制。各四钱　甘草炙，二钱

右细锉，每服三钱，食前，姜枣袖珍方生姜三片、枣子一枚。煎服。袖珍方水二盏，去渣，温服，不拘时候。

朱氏集验方

绎皮丸：　治妇人百病，大有效验。

当归四两，净洗，好酒浸一宿，漉出，焙乾，再浸，酒尽为度　赤芍药　人参　白芍药　肉桂去皮　白术　益智仁　白薇　五灵脂　附子　陈皮　青皮各二两　牡蛎煅　赤石脂　香附子去尾尖　玄胡索　牡丹皮去木　苍术　败姜　京三棱　蓬莪术　刘寄奴　艾叶　泽兰　生地黄乾　熟乾地黄各四两　蒲黄三两，隔纸炒　雄黑豆十两，丸小者

右件，将苍术、败姜、陈皮、青皮、京三棱、莪术、刘寄奴、艾叶、泽兰、小雄豆等十味，用好醋煮药，候黑豆烂熟为度，醋少又添煮为佳，焙乾，和众药为细末，以醋煮面糊为丸，如梧子大，每服四五十丸，空心姜酒或艾醋汤下。有孕不可服。

小黑神散：　又名胜金散。治产前产后皆可服，大能治血定痛，消逐利积，亦治横逆。

香白芷烧，半两　百草霜细研，二钱半

右二味，和匀，每服二钱，醋汤热服。如横逆，用童子小便、好醋各一茶脚，百沸汤四五分服。一方等分，白芷生用。

发　　搐

鹿茸丸：　治妇人虚弱，服刚剂太过，发搐。刘立之云：肝血不足，为刚剂所燥，故令搐搦，令服鹿茸丸数服而愈。

乌金散：　治妇人诸般发搐。三山曾医方。真川墨，乃松烟也，磨酸醋，缓缓啜两呷，即效。有妇人产后，头摇目不开服之便住。次用豆淋酒一味，封过一宿，次日二服好。

怒气伤肝

橘归丸：　治妇人肌肤手足，俱有血线路，此怒气伤肝，血失常经，所以如此，服后药两日无事。

橘皮二两　当归一两

右为细末，蜜丸，温酒下。得效方炼蜜丸梧　　桐子大，每服三十丸，温酒下。

严氏济生方

妇室搐搦证治

妇人室女，有生平无病者，一旦忽感手足搐搦之证，痰涎壅塞，精神昏愦，不省人事，往往医者便作痫证治之，非也。殊不知妇室以肝气为主，盖肝乃血之府库，肝既受病，经候愆期，或多或少，或闭断不通，肝宫堙塞，随其虚实而生病焉。妇人多由血虚，七情所感而生风；女子血实，七情所感而生热，邪乘四末，是以卒然手足搐搦，状类痫证也。治疗之法，先宜多进苏合香丸，温酒化服，以快其气，候其苏醒，亟亟调经[1]调经之法，塞者通之，通者调之，虚者与之，实者取之。妇人宜服白薇丸，女子宜服泽兰丸，多服以病退为期也。

白薇丸：

白薇　紫石英火煅，醋淬七次　琥珀别研　白芍药澹寮方不见火　桂心不见火　川续断酒浸　防风去芦　山茱萸取肉　当归去芦，酒浸　柏子仁炒　川乌炮，去皮尖　牡丹皮去木。各一两　木香不见火，半两　麝香别研，半钱

右为细末，生姜自然汁打米糊为丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心食前，用温酒米饮任下。得效方、澹寮方同。

泽兰丸：

当归去芦，酒浸　泽兰叶　琥珀别研　羚羊角别镑，研　防风去芦　牡丹皮去木。各一两　麝香别研，半钱　安息香酒煮，去砂石　生地黄澹寮方各一两　赤芍药一两半　铁粉半两　橘红得效方半两，澹寮方一两

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心食前，温酒米饮任下。

妇人大全良方

通用方序论

夫通用方者，盖产前产后，皆可用也。或一方而治数十证，不可入于专门，皆是名贤所处世之常用有效之方，虽曰通用，亦不可刻舟求剑，按图索骥而胶柱者也。

怀娠产前后加减良方：

川芎洗　当归澹寮方去芦　桂心不见火　白芍药洗

右四味，各为细末，取净[2]一两，各随病证加减用。产前初觉胎动，川芎、芍药各半钱，米饮下。临产腹痛甚，川芎、芍药、当归各半钱，桂末一钱，温酒下，扶产妇运行。产后恶露未快，川芎、当归各半钱，童子小便调下，仍时时打醋炭，令香不绝，则血脉自收，安药[3]无病，切不可妄投药，恐逐血过多，则心虚气劣。三日内，只服当归、川芎末各一钱，童便调下，日三服。三日后，只服四顺理中丸，空心，童子小便吞下。澹寮方作随意汤使下。七日内补虚，当归、川芎末各一钱，童子小便或米饮调下。七日外，方可服补药，补得太早，则留住恶血。才平善。澹寮方才分娩。四味各半钱，童便调下。产后头昏目晕，川芎、芍药、当归末各半钱，童子小便调下。未满月，已满月，四味各半钱，水一盏，煎至八分，温服。腹痛，当归末一钱，桂心澹寮方肉桂。末半钱，童子小便调下。心胸烦闷，当归、芍药各一钱，童子小便调下。

---

① 亟调经：济生方作“用”。

② 净：普济方卷三百二十八妇人诸疾门引澹寮方此下有“各”字。

③ 药：普济方卷三百二十八妇人诸疾门引澹寮方作“乐”。

恶露过多，桂心、芎药、当归各一钱，童子小便调下。大便冷，用理中丸，水一盏，煎八分，温服。　　澹寮方又云：漏胎，入艾叶、阿胶末一钱同煎。五七日内不大便，切不可妄投药，但可服麦蘗散，乃以麦蘗炒黄为末，每服三钱，米饮调下，间吃白粥。

佛手散：　治产前产后腹痛体热，头疼及诸疾，才产了未进别物，即先服此药，能除诸疾，逐败血，生新血。

川芎 二两　川当归 三两

右为细末，每服二钱，水一盏，酒二分，煎七分，温服。一分[1]为粗末，每服四钱，水七分，酒三分，同煎至七分，热服。将产前，先安排此药，将两服药末煎之，产了速进之，三日内日二服，三日外日一服。一方名芎归汤，只是此二味，等分咬咀，水煎，专治失血伤胎去血，产后去血，崩中去血，金疮去血，拔牙去血不止，及一切去血过多，心烦，眩晕闷绝，不省人事，头重目暗，举头欲倒，悉能治之。若产后眩晕，宜加芎药服之。一名桂香散，治产后腹疼不可忍者，加桂心等分，酒与童子小便合煎服，立效。一名当归汤，治妊娠子死，或未死胎动不安，每服用酒水合煎，连进数服。胎若已死，服之便下，若未死，其胎即安，此经累效，万不失一。一名琥珀散，临月服之，则缩胎易产，兼治产后诸疾。一名羊肉汤，治虚损羸乏，腹中疠痛，往来寒热，吸吸少气，不能支持，头眩自汗，腹内拘急，每服用精羊肉一两，姜十片，水二盏，煎至六分，温服。一名君臣散，治妇人室女，心腹疠痛，经脉不调，用水煎服；若妊妇胎气不安，产后诸疾，加酒煎服。一名芎当散，治妇人血气，上喘下肿，二味等分，为细末，每服二钱，空心煎艾汤调下。又治产后损身，血冲心及腹胀气绝者，神验。难生倒横，子死腹中，先用黑豆一大合，炒熟，水一盏，入童子小便一盏，药末四钱，煎至一盏以上，分为二服，未效再作。产后恶血注心迷闷，喘急风[2]痛，依前用黑豆加生姜自然汁半合，煎服。又此药兼治脏毒，每服一钱半，入炒槐花末半钱，水一盏，煎至六分，无时候服，三日取下血块，即愈。如产后头痛，如[3]荆芥煎；如吐血亦宜服。

论丹参散主治

四物汤妇人多用者，以其不问产前产后，经水多少，皆可通用，惟丹参散一味，其主治颇相类，何者？以其能破宿血，补新血，安生胎，落死胎，止崩中带下，调经脉，大类当归、地黄、芎药、川芎也。

丹参散：　治妇人经脉不调，或前或后，或多或少，产前胎不安，产后恶血不下，并治之。兼治冷热劳，暖 袖珍方作腰。脊痛，骨节烦疼。

丹参 不以多少，去土切，　袖珍方去芦

右为细末，每服二钱，温酒调下。经脉不调，食前服；冷热劳，无时候服。

金钗煎：　专治妇人诸疾，产前产后风虚瘨冷，手足僵痹，豆淋酒化下；血风头痛，产后中风，荆芥酒化下；产前产后痰涎咳嗽，桑白皮汤下；经脉不调，或前或后，或多或少，血气攻刺，腰胁重痛，温酒化下；经脉不通，产后血喘，苏木人参煎汤化下；血崩不止，赤白带下，侧柏烧灰，调酒下；妊娠将理失宜，或因惊动，痛极妨闷，漏胎下血，胶艾煎汤化下；临产艰难，乳香研酒化下；子死腹中，胎衣不下，用朴消三钱重，研细，童便和酒化下；产后劳倦，伤败血气，如疟寒热，遍身疼痛，喘嗽盗汗，地黄、乌梅煎汤化下；产后败血浮肿，姜汁少许，和酒半盏化下；产前服之则安胎，临产亦易产，产后则逐去恶血，不生诸疾，用童便和酒化下。常服活血驻颜，大暖血海，升降阴阳，滋养

---

① 分：普济方卷三百二十八妇人诸疾门引世医得效方作“方”。

② 风：世医得效方作“腹”。

③ 如：世医得效方作“加”。

荣卫，或子宫久冷，多病少子，能久服之，见效立致。忌生冷、油腻、鱼腥、猪母、白猪，一切毒物。

当归　白芍药　川芎　石斛酒炒　香附子炒　糯米各二两。炒　降真香细锉　熟地黄各四两　秦艽　贝母去心　羌活　桂心　粉草　乾姜炮　北细辛　牡丹皮　大豆卷炒　茴香炒　枳壳去瓤，麸炒　延胡索　白芷各一两　人参　木香　石膏煅　沉香　黄芩各半两　川椒三分　交加修制八两

右为细末，炼蜜为丸，每两作七丸，依前服饵，常服温酒化下。檀峰晓公方。

交加散：　治产前后百病，治妇人荣卫不通，经脉不调，腹中撮痛，气多血少，结聚为瘕，产后中风尤妙。

生地黄一斤，研取自然汁　生姜十二两，研取自然汁

右将地黄汁炒生姜滓，姜汁炒地黄滓，各稍乾，焙为细末，每服三钱，温酒调下，寻常服，痛亦宜服，产后尤不可缺。

交加散：　治荣卫不和，月经湛浊，大能滋养血络，逐散恶血，脐腹撮痛，腰腿重坠，血经诸疾，并皆治之。

生姜十二两　生地黄一斤。右二味制度如前法　白芍药　延胡索醋纸裹煨令熟，用布揉去皮　当归　桂心各一两　红花炒，无恶血不用　没药别研各半两　蒲黄一两，隔纸炒

右为细末，每服二钱，温酒调下。如月经不依常，苏木煎酒调下；若腰疼，用糖球子煎酒调下，无时候。

玉露通真丸：　治妇人诸疾。出经验妇人方

半夏姜汁制炒　人参各半两　食茱萸醋炒　制厚朴各[1]两一分　泽兰叶二[2]两半　甘草　蝉蜕炒　白芍药　石膏　蚕蜕炒用，如无，以蚕故纸三张代　白术　当归　羌活　熟地黄洗焙　白茯苓各二两　防风　乾姜　柏子仁　苍术　白薇　木香　黄耆　川牛膝　附子　白芜荑与蝉蜕同炒，然此方无蝉蜕，想马鸣蜕是也　川芎　藁本各一两　川椒　苦梗各三两　白芷一两半

右为细末，炼蜜为丸，每九钱重分作十丸，切记炼蜜无令太过及生。男子妇人诸虚不足，状如劳疾，黄耆煎酒下；血气痛，烧秤锤淬酒下；产前安胎，用醋汤下；产后诸疾，用酒或盐汤下；产前产后泻，用米饮送下；男子妇人牙疼，用半丸揩疼处，良久，盐汤咽下；产前产后血闷，用童子小便送下；经脉不调，用红花煎酒送下；产后风毒生疮疥，荆芥茶下；冷疾翻胃醋心，乾嚼下；妇人子宫久冷，崩漏赤白带下，用童子小便、米醋、好酒一处暖热下。

补中丸常服：

川芎　白芍药　黄耆　当归　人参　陈皮各半两　白术　地黄各一两

右为末，炼蜜丸如梧子大，每服五七十丸，温水下。

二圣散：　产前服之则安胎，产后恶血不尽，胎衣不下方。

川芎　羌活二味等分

右为细末，每服二大钱，水七分盏，酒少许，煎七沸，温服。

二圣大宝琥珀散：

生地黄一斤　生姜一斤。二味修制如前交加散　当归　川芎　牡丹皮　芍药　莪茂　蒲黄　香白芷　羌活八味各炒　桂心不见火　熟地黄炒

右十味，各一两，同前二味为细末，于瓷合内收之，汤使于后：妇人冷气痛，并血海不调，膈气，炒姜酒下二钱；拔粹方三钱。产后胞衣不下，暖酒调下二钱；产妇临月，日进三服，则滑胎易产，温酒调二钱；产后血犯心，眼见鬼神，用童便半盏，酒半盏同煎，调二钱；妇人久服，则颜色红白，无血来相攻，一生无子者，久服则有孕。此药治疗妇人百病，空心日午食前，日二服；产后百病，并暖酒调下。

朱翰林白术煎：　治妇人胎前产后血气诸疾。

1　各：普济方卷三百二十八妇人诸疾门引大全良方此下有"一"字。

2　二：普济方卷三百二十八妇人诸疾门引大全良方作"三"。

木香半分，炮　拔粹方半两　三棱　莪茂　白术各一两　枳壳去瓤，麸炒黄　白茯苓　当归　延胡索　人参　熟地黄洗　牡丹皮　粉草各半两

右为末，米糊丸如梧桐子大，每服十五丸至二十丸，拔粹方每服二三十丸。常服温酒吞下，汤使于后：胎前浑身并脚手痛，炒姜酒下；胎前腹内疼，并安胎，紫草煎酒下；胎前呕逆吐食，糯米饮下；胎前饮食不得，浑身倦怠，豆淋酒下；产前浑身发热，甘草汤下；胎前咳嗽，煨姜盐汤下；胎前头痛，煨葱茶下；胎前产后泻，紫苏姜酒下；催生，胎衣不下，嚼葱白三寸，暖酒下；产后赤白痢，乾姜甘草汤下；产后下血不止，烧纱帽灰一钱，调酒下，无烧漆亦可；产后浑身虚肿，陈皮去白，焙乾，浸酒下；头疼，薄荷茶下；常服，饭饮下；赤白带下，烧棕榈灰三钱，调酒下；久年血气成块，筑心痛，温酒下，炒姜酒下及良姜浸酒下皆可；妇人室女红脉不通，煎红花苏木酒下；经脉不调，或前或后，或多或少，煎当归酒下；大小便秘结，灯心煎汤下；乳汁不行，苦蘧煮猪蹄羹下；产后腰疼，煎芍药酒下。

滋血汤：　滋养荣血，补妇人诸虚，治血海久冷。

当归　川芎　芍药　人参　麦门冬　牡丹皮　阿胶各二两　袖珍方各三两　琥珀三分，别研　袖珍方二分　酸枣仁炒　粉草　桂心各一两　半夏曲一两半

右为粗末，每服三大钱，水一盏，姜三片，煎七分，去滓，温服，一日三服。　袖珍方右㕮咀，每服一两，水二盏，生姜三片，煎至八分，去滓，通口服，食前。

妇人飞尸血厥方

夫飞尸者，游走皮肤，穿藏府，每发刺痛，变作无常。遁尸者，附骨入肉，攻凿血脉，每发不可得近见尸丧，闻哀哭便发。风尸者，淫濯四肢，不知痛之所在，每发昏沉，得风雪便作。沉尸者，缠骨结脏，冲心胁，每发绞切[1]，遇寒冷便作。注尸者，举身沉重，精神错杂，常觉昏废[2]，每节气至变，辄成大恶，皆宜用此方。

忍冬叶锉数斛，煮令浓，取汁煎之。服如鸡子大，日三服。

太一神精丹：出千金方。　治中风之要药，治客忤霍乱，腹痛胀满，尸注恶风，颠狂鬼语，蛊毒妖魅，癥瘕积聚，温疟积久，百方不差，但是一切恶毒，无所不治。但近世少得曾青、磁石，为难合尔，故不录。

苏合香丸亦治此疾，方见和剂，更不赘录。

雄朱散：　治因丧惊忧，悲哀烦恼，感尸气而成，变动不已，似冷似热，风气触则发。

雄黄研　朱砂研　苦楝　羌活　当归　升麻　川乌炮　龙齿别研　犀角屑　白术　芍药　鬼箭羽　白僵蚕炒　木香　虎头骨酥炙　紫苏子炒　川芎　南星炮　山栀子　陈皮　莽草　枳壳去瓤，麸炒　黄芩各一分　麻黄半两，去根节　蜈蚣二条，炙，去头足　槟榔二个　全蝎一分，炒

右为细末，每服二钱，温酒调下，一日三服。

人平居无疾苦，忽如死人身不动摇，默默不知人，目闭不能开，口噤不能言，或微知人，恶闻人声，但知眩冒，移时方寤，此由汗过多血少，气并于血，阳独上而不下，气壅塞而不行，故身如死；气过血遂，阴阳复通，故移时方寤，名曰郁冒，亦名血厥，妇人多有之，宜服白薇汤、仓公散。

白薇汤方：

白薇　当归各一两　人参半两　甘草一分

右㕮咀，每服五钱，水二盏，煎至一盏，温服。玉机微义同。

仓公散：　治卒鬼击、鬼疰、鬼刺，心腹如刺，下血便死不知人，及卧魇啮脚趾不觉者，并诸玉机微义此下有中字。毒气等疾。

1　切：妇人良方作“痛”。
2　废：妇人良方作“溃”。

瓜蒂末 九籥 卫生方无瓜蒂末，有皂角末 梨芦末 雄黄 研 矾石 煅，研。各等分

右为末，研停，用少许吹入鼻中，得嚏为度。此药能起死人，恐皂荚者为正。

白术散： 治中风身体麻痹不仁。

白术 炒 芍药 藁本 去苗土。各一两 续断 去枯者 当归 酒洗，焙。各二两 虎骨 酥炙 乌蛇肉 各半两

右为细末，每服二钱匕，温酒调下。藏寒多利者，加附子半两；骨中烦热者，加生地黄一两。

断 产 方

欲断产者，不易之事，虽曰天地大德曰生，然亦有临产艰难，或生育不已，或不正之属，为尼为娼，不欲受孕，而欲断之者，故录验方以备所用。然其方颇聚然，多有用水银、虻虫、水蛭之类，孕不复怀，难免受病，此方平和而有异验，列具于后。

疗妊娠 永类钤方此下有羸乏二字。欲去之，并断产方：

栝楼 桂心 各二两 豉 一升

右三味，切，以水四升，煮取一升半，分服之。

又方： 附子三枚，为末，以淳苦酒和涂右足，去之大良。

广济落胎方：

栝蒌根 四两 肉桂 五两 牛膝 三两 瞿麦 一两

右切，以水七升，煎二升三合，去滓，温分三服。服后，如人行五里又进一服。无忌。

小品疗羸人欲去胎方：

粉草 干姜 人参 川芎 生姜 肉桂 蟹爪 黄芩

右八味，等分，细切，以水七升，煮取二升，分三服。忌海藻、菘菜、生葱。

千金欲去胎，大曲五升，清酒一斗，煮二沸，去滓，分五服，隔宿勿食，旦再服，其子如糜，令母肥盛，无疾苦。千金不传。

拾 遗 方

固真丹： 治元脏久虚，及小肠肾馀[1]膀胱疝气，五般淋疾，精滑精漏，小便白浊，及妇人赤白带下，漏下血崩，子宫血海虚冷等疾，并皆治之。 高司法方续添。

制苍术法 洗去土，米泔浸，逐日换新泔春[2]五日，夏三日，如秋七日，冬十日，切作片子，焙乾秤一斤，四分[3]处 苍术四两 入茴香一两，盐一两，同炒令术黄为度 苍术四两 入川乌一两，炮裂去皮尖，切作饼子，并川楝子一两，和皮核，擘开，同炒令术黄为度 苍术四两 入红椒一两，去目并合口者，破故纸一两，同炒令术黄为度 苍术四两 用好醋、好酒各半升，一处同煮二三十沸，取术焙乾

右一处为末，用煮药酒、醋打面糊为丸，如梧子大，每服二十丸，男子温酒或盐汤下，空心食前；妇人醋汤下。药性温无毒，小便频数为效。 永类钤方并空心服。

大效内补丸： 治受气虚弱，及五劳七伤，脏腑积冷，痃癖癥块，虚胀，或经脉不调，疳[4]冷，赤白带下，口苦舌乾，面色萎黄，黑黯，心烦惊悸，头目旋晕，不美饮食，痰涕黏涎，手足百节热疼无力，肌肉消瘦，子息断绪，服一月当妊娠，百病皆愈。

蓯蓉 四两 牛膝 五加皮 白术 各二两 川乌 炮 枳实 丹参 各一两

右为细末，炼蜜丸如梧子大，温酒下二十丸，空心、 永类钤方同。日午、晚食前，各进一服。

治面部生疮，或鼻脸赤风刺、粉刺，用尽药不效者，惟有此药可治，神妙不可言。每以少许，临卧时洗面令净，如面油用之，数日间疮肿处自平，赤亦消，如风刺、粉刺，一夕见效，仍涂药，勿近眼处。

生硫黄 香白芷 瓜楼子仁 腻粉 各半钱重 全蝎 七枚，去翅足 蝉蜕 五枚，洗 芫青 各七枚，去翅足

右为细末，麻油、黄蜡约度如合面油，

① 馀：普济方卷二百十七诸虚门引百一选方作“腧”。
② 春：普济方卷二百十七诸虚门引百一选方作“舂”。
③ 四分：普济方卷二百十七诸虚门引百一选方作“分四”。
④ 疳：普济方卷三百二十二妇人诸疾门引永类钤方作“瘤”。

多火熬溶，取下离火，入诸药在内，每用少许涂面上。林提点方。

修月鲁般经后录

柴胡散：　治妇人寒热体瘦，肢节疼痛，口乾心烦，不欲饮食。

柴胡　黄耆　赤茯苓　白术各[1]□两　人参　地骨皮　枳壳　生乾地黄　苦梗　桑白皮　白芍药各三分　鳖甲炙、二两　麦门冬二两　甘草半两

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，姜三片，煎七分，去滓，温服，无时服。

宣　明　论

人参白术散：　治遍身燥湿相搏，玄府致密，烦心忪悸，发渴，饮食减少，不为肌肤。

人参南北经验方、袖珍方三钱　白术七钱　薄荷经验方、袖珍方半两　缩砂仁三钱　生地黄　茯苓去皮　甘草各半两　黄芩二[2]钱　滑石三两　藿香三钱半　石膏一两

右为末，每服三钱，水一盏，煎至六分，去滓，温服，食前，日进二三服。

当归龙骨丸：　治月事失常，经水过多，及带下淋沥，无问久新赤白诸证，并产后恶物不止，或孕妇恶露，胎痛动不安，及大小儿痢泻，并宜服之。

当归　芍药　黄连　染槐子　艾叶炒　茯苓半两　龙骨　黄柏各一两　木香一分

右为末，滴水为丸，如小豆大，温米饮下三四袖珍方作五。十丸，食前，日三四服。

大延胡索散：　治妇人经病，并产后腹痛，或腹满喘闷，或癥瘕癖块，及一切心腹暴痛。

延胡索　当归得效方去尾　赤芍药　京三棱袖珍方煨　川楝子袖珍方去核　蓬萝[3]茂得效方、袖珍方煨　官桂得效方、袖珍方去粗皮　厚朴袖珍方制　木香　川芎各一分　得效方、经验良方无　桔梗　黄芩　大黄[4]半两　甘草一两　槟榔二[5]钱　得效方二钱半

右为末，每服三钱，水一中盏，煎至六分，去滓，热服，食前，良方温服无时。日三服。恶物过多，去大黄、官桂，加入黄药子、染槐子、龙骨各半两，袖珍方去大黄、当归、加黄柏、槐子、龙骨。如前法。或平人心胃急痛，如本方煎服，得利尤食[6]。

枳实槟榔丸：　治安养胎气，调和经候，癥瘕癖块，有似妊孕，可以久服，血气通和，兼宽膈美食。

枳实生　槟榔　黄连　黄药　黄芩　当归　阿胶灰，炒，别研　木香半两

右为末，水和丸，如小豆大，温米饮下三十丸，不计时候，日进三服。

软金花丸：　治心胸腰腹急痛，或淋闷，并产前后经病刺痛，乾血[7]气劳，往来寒热，四肢困倦，夜多盗汗者，兼治血积食积。

当归半两，焙　乾漆二钱，生　斑猫一钱，生，全用，为末　轻粉　硇砂　粉霜各一钱　巴豆二钱，去油

右为末，同研细，枣肉为膏，旋丸如绿豆大，每服一丸，新水下，病甚者加服，看虚实。

乌金散：　治妇人诸疾，寒热头痛，一切等疾。

---

① 各：此下脱字，普济方卷三百十九妇人诸疾门引太平圣惠方作“一”。

② 二：宣明论作“一”。

③ 萝：宣明论作“莪”。

④ 黄：宣明论此下注有“各”字。

⑤ 二：宣明论作“一”。

⑥ 食：宣明论作“好”。

⑦ 血：宣明论作“呕”。

乌金子　肉桂　蒲黄　当归　虻虫　血余灰　水蛭　鲤鱼灰　木香　青皮　皂角大者，炙。各半两　芍药[1]　芫花三两，醋[2]　巴豆一钱，出油　朱砂少许　棕皮灰　红花[3]一两　川乌头半两

右为末，每服半钱，加至一钱，煎至[4]姜汤调下，空心食前。忌油腻物。

东垣试效方

戊申春，一妇人六十岁，病振寒战慄，太阳寒水客也。呵欠嚏喷，足少阳溢也。口亡津液，足阳明不足也。心下急痛而痞，手少阴受寒也，故急痛；足太阴血滞为痞。身热近火，热在皮表，寒在骨髓，亦有拒寒战慄也。脐下恶寒，丹田有寒也。浑身黄而白睛黄，寒湿也，以余证之，知其寒也。溺黄赤而黑，频数，寒湿胜也。百病来身重如山，便著床枕，至阴湿盛也。其脉诊得左右关并尺命门中，得弦而急极细，杂之以洪而极缓，弦急为寒，加之以细，细者北方寒水，杂以缓甚者，湿胜出黄色也，又洪大者，心火受制也。左尺按之至骨、举指来实者，壬癸俱旺也。六脉按之俱空虚，下焦无阳也。先以轻剂去其中焦寒湿，兼退其洪大脉，理中汤加茯苓是也。

理中茯苓汤：

白术　乾姜　炙甘草　人参　茯苓除寒湿。各五钱

右件为细末，每服秤二钱，水一盏半，煎至一盏，冰之令寒服之，谓之热因寒用，其寒以对足太阳之假热也，以乾姜之辛热，以泻真寒也，故曰真对真，假对假。若不愈，当以术附汤冰之令寒，以补下焦元气也。

玄胡苦楝汤：　治脐下冷撮痛，阴冷大寒带下。

肉桂　附子各三分　卫生宝鉴炮　熟地黄一钱　炙甘草半钱　宝鉴炙，五分　苦楝子　玄胡各二分　黄柏一分，为引用　宝鉴二分

右都作一服，水四盏，兰室秘藏二大盏。煎至一盏，稍热服，食前。宝鉴空心食前。

黄芪白术汤：　治妇人四肢沉重，自汗上至头，际颈而远，恶风头[5]躁热。

黄芪一两　白术半两　黄柏酒制，二钱　细辛三分　川芎半钱　吴茱萸半钱　卫生宝鉴各五分　羌活二钱　五味子三钱　宝鉴三十个　人参半两　炙甘草二钱　当归身一钱半　柴胡　升麻各一钱　腹中不快，加炙甘草一钱　汗出不止，加黄柏一钱　宝鉴半钱

右件㕮咀，每服半两，水二大盏，入生姜五片，煎至一盏，去滓，稍热服，食前。兰室秘藏同。

兰室秘藏

人参补气汤：　治四肢懒倦，自汗无力。

丁香末二分　生甘草稍　炙甘草已上各三分　生地黄　白芍药已上各五分　熟地黄六分　人参　防风　羌活　黄柏　知母　当归身　升麻已上各七分　柴胡一钱　黄芪一钱五分　全蝎一个　五味子二十个

右锉如麻豆大，都作一服，水二盏，煎至一盏，去柤，空心稍热服。

白术茯苓汤：　治胃气弱，身重有痰，恶心欲[6]吐，是风邪羁绊于脾胃之间，当先

---

① 芍药：此药无分量，宜明论同。普济方卷三百二十七妇人诸疾门引宣明论作“半两”。

② 醋：宣明论此下有“浸”字。普济方卷三百二十七妇人诸疾门引宣明论有“浸作炒”三字。

③ 花：普济方卷三百二十七妇人诸疾门引宣明论此下注有“各”字。

④ 至：宣明论作“生”。

⑤ 头：兰室秘藏此下有“痛”字。

⑥ 欲：兰室秘藏作“欲”。

实其脾胃。

白术　白茯苓　半夏已上各一两　炒曲二钱　麦蘖面五分，炒

右㕮咀，每服五钱，水二大盏，入生姜五片，煎至一盏，去粗，不拘时服。

温卫补血汤：　治耳鸣，鼻不闻香臭，口不知谷味，气不快，四肢困倦，行步欹侧，发脱落，食不下，膝冷阴汗，带下，喉中吩吩，不得卧，口舌嗌乾，大息，头不可以回顾，项筋紧，脊强痛，头旋眼黑，头痛欠嚏。

生地黄　白术　藿香　黄柏已上各一分　牡丹皮　苍术　王瓜根　橘皮　吴茱萸已上二分　当归身二分半　柴胡　人参　熟甘草　地骨皮已上各三分　升麻四分　生甘草五分　黄芪一钱二分　丁香一个　桃仁三个　葵花七孕[1]

右㕮咀，作一服，用水二大盏，煎至一盏，去粗，食前热服。

温经除湿汤：　十月霜冷后，四肢无力，乃痿厥，湿热在下焦也；醋心者，是浊气不下降，欲为满也；合眼麻木作者，阳道不行也；恶风寒者，上焦之分，皮肤中气不行也；开目不麻者，目开助阳道，故阴寒之气少退也；头旋眩运者，风气下陷于血分，不得伸越而作也，近火则有之。

黄连一分　柴胡　草豆蔻　神曲炒　木香已上各二分　麻黄不去节　独活　当归身　黄柏已上各一分　升麻五分　羌活七分　炙甘草　人参　白术　猪苓　泽泻已上各一钱　黄芪　橘皮　苍术已上各二钱　白芍药三钱

右锉如麻豆大，分作二服，水二盏，煎至一盏，食远服。治支节沉重，疼痛无力之胜药也。

补气升阳和中汤：　李正臣夫人病，诊得六脉俱中得弦洪缓相合，按之无力。弦在上是风热，下陷入阴中，阳道不行，其证闭目则浑身麻木，昼减而夜甚；觉而开目，则麻木渐退，久则绝止；常开其目，此证不作。惧其麻木，不敢合眼，致不得眠，身体皆重，时有痰嗽，觉胸中常似有痰而不利，时烦躁，气短促而喘，肌肤充盛，饮食不减，大小便如常，惟畏其麻木，不敢合眼，为最苦。观其色脉，形病相应而不逆。内经曰：阳盛瞋目而动轻，阴病闭目而静重。又云：诸脉皆属于目。灵枢经云：开目则阳道行，阳气遍布周身，闭目则阳道闭而不行，如昼夜之分，知其阳衰而阴旺也。且麻木为风，三尺之童，皆以为然，细校之则有区别耳。久坐而起，亦有麻木，为如绳缚之人，释之觉麻作而不敢动，良久则自已。以此验之，非有风邪，乃气不行也。治之当补其肺中之气，则麻木自去矣。如经脉中阴火乘其阳分，火动于中为麻木也，当兼去其阴火则愈矣。时痰嗽者，秋凉在外在上而作也，当以温剂实其皮毛。身重脉缓者，湿气伏匿而作也，时见躁作，当升阳助气益血，微泻阴火与湿，通行经脉，调其阴阳，则已矣。非五脏六腑之本有邪也，此药主之。

生甘草去肾热　酒黄柏泻火除湿　白茯苓除湿导火　泽泻除湿导火　升麻行阳[2]经　柴胡已上各一钱　苍术除湿补中　草豆蔻仁益阳退外寒。已上各一钱五分　橘皮　当归身　白术已上各二钱　白芍药　人参已上各三钱　佛身[3]草　炙甘草已上各四钱　黄芪五钱

右㕮咀，每服五钱，水二盏，煎至一盏，去粗，食远服之。

麻黄桂枝升麻汤：　治妇人先患浑身麻木，睡觉则少减，开目则已而全愈；又证已痊，又因心中烦恼，遍身骨节疼，身体沉重，饮食减少，腹中气不运转。

木香　生姜已上各一分　桂枝　半夏　陈皮　草豆蔻仁　厚朴　黑附子　黄柏已上各二分　炙甘草　升麻　白术　茯苓　泽泻已上各三分　黄芪　麻黄不去节　人参已上各五分

右都作一服，水二盏，煎至一盏，去粗，食远服之。

---

① 孕：兰室秘藏作“朵”。
② 阳：兰室秘藏此下有“助”字。
③ 身：兰室秘藏作“耳”。

当归补血汤：　治妇人肌热躁热，目赤面红，烦渴引饮，昼夜不息，其脉洪大而虚，重按全无。内经曰：脉虚血虚，脉实血实。又云：血虚发热证，白虎惟脉不长实为辩也，若误服白虎汤必死。此病得之于肌困劳役。

黄芪 一两　当归身 二钱，酒制

右㕮咀，都作一服，水二盏，煎至一盏，去渣，稍热空心服。

御药院方

洗洗丸：　治冲任不和，子藏怯弱，或经堕胎后，气不复常。此药常服，调和冲任，滋益气血。

熟地黄　当归 各二两　延胡索　泽兰叶 各一两半　川芎　赤芍药　白薇　人参　金钗石斛　牡丹皮 各一两

右件为细末，醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心温酒送下，或温粥饮亦得。

五圣丸：　调益荣卫，滋养气血，治冲任气虚损，月水不调，脐腹疠痛，崩中漏下，血瘕块硬，发歇疼痛，妊娠宿冷，将理失宜，胎动不安，血下不止，及产后乘虚，风寒内搏，恶露不下，结生瘕聚，小腹坚痛，时作寒热。

当归　熟乾地黄　川芎　白芍药 各一两　生乾地黄 二两

右件为细末，酒煮面糊为丸，如梧桐子大，每服六七十丸，袖珍方五十丸。食前，温酒送下。

人参荆芥煮散：　治妇人血风劳气，攻刺疼痛，四肢无力，不思饮食，多困黄瘦，胸膈痞满，经水不利，心多怔忪，并治之。

荆芥穗 四两　柴胡　秦艽 去芦头，洗去泥　肉豆蔻　白芷　黄耆　鳖甲 醋炙黄，洗净　桔梗　官桂 去皮。各二两　当归　川芎　蓬莪茂　麦门冬 去心　芍药　人参　茯苓　海桐皮　甘草 炙　枳壳 麸炒，去瓤　熟乾地黄　酸枣仁　木香 各一两　沉香　槟榔 各半两

右件罗为末，每服三钱，水一盏，生姜三片，乌梅二个，煎至七分，温服，一日四五服。如觉脏腑热，即空心食前服；小便多，即食后卧时服。如患气血块，立得消化。亦治丈夫风劳病，其功不可具述。　圣济总录治妇人血风攻身体，骨节疼痛，不思饮食，黄瘦无力，胸膈痞满，经水不利，心多忪悸。人参 一两　荆芥穗 四两　秦艽 去苗土　肉豆蔻 去壳，炮　白芷　黄耆 锉　鳖甲 去裙襕，醋炙　桔梗 锉，炒　桂 去粗皮。各二两　当归 切，焙　芎藭　蓬莪茂 煨，锉　麦门冬 去心，炒　芍药　柴胡 去苗　白茯苓 去黑皮　海桐皮 锉　枳壳 去瓤，麸炒　甘草 炙　熟乾地黄 焙　酸枣仁　木香 炮。各一两　沉香 锉　槟榔 锉。各一两　右二十四味，捣为粗末，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，乌梅一枚，同煎至七分，去滓，温服。

保安丸：　治妇人产前产后三十六种冷血风，半身不遂，手脚疼痛诸疾，并宜服之。

赤茯苓 去粗皮　牡丹皮　白芍药 各三分　石[1]茱萸　沉香 各一分　人参 去芦头　桂 去粗分[2]　当归 洗去土，切，焙　牛膝 酒浸　吴白芷　木香　藁本 去芦头　麻黄 去根节　川芎　细辛 择净　黑附子 炮，去皮脐　兰香叶　甘草 炙，锉　寒水石 烧　防风 去芦头叉口者　桔梗 去芦头　蝉壳 去足翅。已上一十七味各半两　马鸣退 炙　生乾地黄 各一两

右件二十四味，杵罗为细末，炼蜜和丸，如小弹子大，每日空心，用温酒化下一丸。疗八风十二痹，痼[3]瘕乳[4]中风，淋血[5]聚，

---

① 石：御药院方同。普济方卷三百十六妇人诸疾门引御药院方作“吴”。

② 分：御药院方作“皮”。

③ 痼：御药院方同。普济方卷三百十六妇人诸疾门引御药院方作“癥”。

④ 乳：御药院方同。普济方卷三百十六妇人诸疾门引御药院方无此字。

⑤ 淋血：御药院方同。普济方卷三百十六妇人诸疾门引御药院方作“血淋积”。

并治胎不安，子死腹中，不过三丸，生下死胎。生[1]衣不出，一丸便出。产前产后痢，并赤白带下，及呕逆填心，痰气烦满，一丸差。产前产后腹中疠痛绕脐下，如刀刺相似者，一丸便止。入难月，便一日一服，至产下可[2]觉疼痛。产前伤寒中风，体如板者，以热煎麻黄汤化下一丸，立效。经脉不通，或频并来，或赤白，吃食无味瘦[3]恶，乍寒乍热，面赤唇焦，手足烦痛，遍身黑点，生血斑者，一切病服此药悉愈，每服一丸，细嚼，空心温酒送下。

大保生丸：　调和本气，主疗诸疾，滋补荣卫，久服之，大有功益。

生乾地黄　人参　藁本　白茯苓　当归　赤石脂　白芷　玄胡索　肉桂去皮　白薇　白芍药　川芎　白术　甘草炙　牡丹皮　没药　已上各半两

右件为细末，炼蜜和丸，如弹子大，每服一丸，温酒化下，空心食前服。

六神汤：　治脾气不和，荣卫不足，怠堕困倦，可嗜饮食，服之补真养气，进美饮食，充实肌肤，并宜服之。　医方大成治血气不足，肌体烦热，四肢倦怠，不进饮食。

当归　熟地黄　白芍药　川芎　地骨皮　黄耆　各一两

右件六味，捣筛为粗末，每服五钱，水一盏半，煎至八分，去滓，空心温服。　大成右㕮咀，每服四钱，水一盏，煎七分，空心温服。　医方集成、南北经验方、袖珍方同。

当归良姜散：　补养血气，去心腹疼痛，胁肋胀满，经络不调，或带下赤白，腰脚冷痛，一切固疾。

高良姜　五两　厚朴去皮，姜制，二两　当归　桂去皮。各三两

右用纱罗子罗，每服二钱，水一盏，入艾十叶，同煎至七分，去滓，热服，食前。

滋阴丹：　养血和气，调顺荣卫，充成肌肤，活血注颜，久服大补冲任，匀顺月经，神良不可具述。

熟乾地黄　生乾地黄　白茯苓　人参　各二两　黄耆　甘菊花　枸杞子　丹参　柏子参[4]炒　白芍药　各一两

右件为细末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服五十丸至六十丸，米饮下，空心食前，日进二三服。

滋血汤：　治妇人皮聚毛[5]袖珍方作色。落，心肺俱损，血脉虚弱，月水愆期，益气养血，调进饮食。

人参　白茯苓去皮　熟乾地黄　川芎　当归　白芍药　乾山药　黄耆　已上各一两

右件为粗末，用马尾罗子罗，每服五钱，水一盏半，袖珍方二盏。煎至一盏，去滓，温服。袖珍方食前。

八珍汤：　和荣调卫，理顺阴阳，滋血养气，进美饮食。

当归　川芎　赤芍药　熟地黄　人参　茯苓　甘草炙　缩沙仁　各等分

右为粗末，每服三钱，水一大盏，入生姜七片，枣三枚，去核，同煎三五沸，去滓，放温，空心，日煎二服。

加味四物汤：　治妇人冲任不调，脐腹疼痛，或月事失时不来，及冲妊太过，致使阴阳不和，或发寒热，渐减饮食，欲成劳病。医方大成治冲任虚损，月水不行，肌肤发热如瘵状。

当归　地黄　芍药　川芎　各一两　柴胡　半两　黄芩　二钱半

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，入乌梅半枚，同煎至一大盏，去滓，温服，食后。大成右㕮咀，每服四钱，水一盏，煎七分，空心温服。　医方集成、南北经验方、袖珍方同。

---

① 生：御药院方作“胎”。

② 可：御药院方同。普济方卷三百十六妇人诸疾门引御药院方作“不”。

③ 瘦：御药院方同。普济方卷三百十六妇人诸疾门引御药院方作“呕”。

④ 参：御药院方作“仁”。

⑤ 聚毛：御药院方同。普济方卷三百二十二妇人诸疾门引御药院方作“毛聚”。

地黄膏子：　治妇人本藏血气衰少，困倦无力，或发用[1]热，饮食减少，并宜服之。

熟乾地黄八两　净蜜一十八两[2]

右将熟乾地黄为细末，同蜜熬成膏子，丸如梧桐子大，每服四五十丸，温酒送下，米饮亦得，食前。或作膏子酒化服，或不饮酒者，白汤化服亦得。

当归没药丸：　治妇人真气虚惫，血气衰少，不能荣养，致使经气[3]不来，或发寒热，饮食减少，怠惰嗜卧，以致虚劳。

当归锉，炒　没药　川姜炮　天仙子炒黑色　苍术炒黄色　芍药　熟乾地黄　川芎已上各等分。各二两为料

右件八味，为细末，面糊为丸，如桐子大，每服五十丸，温粥饮送下，食前。

---

① 用：御药院方同。普济方卷三百二十二妇人诸疾门作"烦"。

② 一十八两：御药院方同。普济方卷三百二十二妇人诸疾门作"八两"。

③ 气：御药院方同。普济方卷三百二十二妇人诸疾门引保命集作"水"。

妇人门七

通治三

得效方

通治

莪术散：随证加味，宜酌量入。

当归去尾 川芎 莪术煨 甘草 杨芍药 熟地黄酒蒸洗 茴香 白芷

右为末，每服二钱，盐酒调下。月经不调，银器、灯心；安胎，黄耆、生地黄；补虚调气，生姜、红枣，遍身虚肿，当归酒；小便不通，滑石末；心虚发狂，朱砂研调；败血冲心，腹痛如刀刺，烧秤锤红焠酒，不退，五灵脂酒；血闭身疼，炒姜酒；吐酸水，丁香七粒煎汤；血风上攻，眼目浮肿，荆芥；小腹痛，木瓜；浑身浮肿，姜汤或葱汤；胃恶，藿香；头面肿，赤豆荆芥汤；下血以①止，木香汤；冷噦，桑白皮、乾柿；头痛，川芎、细辛；血风热潮，生姜、红枣；虚汗，麻黄根；吐不止，陈青蒿；血风腰疼，芸苔子捶碎；女人血结不通，手发挛急不知，若②荠菜一握，顺流水挪③汁；手足痹，樟柳根浸酒；血海虚冷，大艾；腹胀不消，芝麻一合，炒姜酒；月水不匀，当归浸酒；女人血气成块筑心，银子灯心；血崩赤白带，真龙骨末，好红酒调；血风中心，狂言乱语，浑身壮热，桃柳枝七寸；血刺成块不散，庵蔺；女人癖气膈气，炒茴香酒；妇人不问虚热伤风，血气潮热憎寒，一切百病，先以三服，随证汤引投之，服以他药调理，无不应验。冷噦，猪血；心燥，猪肝酒；催生，顺流水、滑石、禹余粮、榆白皮、坯子乳香、葵子，酸车草汁煎汤，或黄柞叶垂下者；胎衣不下，再加莪术、地黄、竹青。行血，庵蔺、生地黄、红花、苏木、陈艾，减杨芍药加赤芍药梢。

加味五积散：

厚朴去粗皮，姜汁炒 半夏洗 杨芍药 枳壳去瓤，炒 木香 肉桂各一两 陈皮 白姜一两三钱 苍术六两，米泔浸，炒 桔梗 香附子炒去毛 茴香炒 粉草 人参去芦 茯苓去皮 川芎 当归去尾 川白芷各一两

右锉散，生姜、木瓜入盐煎服。阴证伤寒，生姜、附子；血脉不匀，紫苏；气噦，乌梅、姜钱；匀经，枣子、姜钱；补益血海，苏盐；产后，生姜醋炒陈艾；胃冷不纳食，陈皮、缩砂；赤白带，陈米；冷气疾，木香、茱萸；心燥，背筋急，头晕，腰脚痠，生乾地黄、当归；脾虚，苏叶、粉草；月中被惊，或因争触，心头结块，五膈五噎，茴香、枣子；口苦舌乾，吞酸噫气，此为胃冷，生姜、盐；腰痛，桃仁、木瓜、杜仲、川续断；身疼，秦艽；诸虚，脾胃不和，羸瘦冷气，苏盐；冷泻，炒过生姜，乌梅、肉豆蔻、陈米。

---

① 以：世医得效方作“不”。
② 若：世医得效方作“苦”。
③ 挪：世医得效方作“捌”。

通真丸：随证加减。

当归去尾　苍术切，炒　肉桂　防风　川芎　人参　白芍药　白薇去土　熟地黄酒炒　牡丹皮　茴香　白术　白茯苓　桔梗　附子炮　泽兰叶各等分

右为末，蜜圆，每服一圆。血崩，经脉不匀，赤白带下，炒当归酒下；血风隐疹瘙痒，薄荷蜜汤；冷气块筑心腹，呕逆反胃，炒盐汤下；肠风泻血，赤白痢，月信不止，米饮下；血风劳倦，青蒿酒；头疼眼花，荆芥茶下；月信不行，室女红脉不通，产后诸风，中风不语，迷闷，五圆红花苏木汤；胎漏下血，气刺心腹胀满，炒姜酒下。

白薇散：随证酌量，用汤引。

白薇去土　川芎　熟地黄酒炒　桂心　牡丹皮去骨　甘草①　当归去尾　泽兰叶　苍术切，炒　芍药各等分

右为末，每服三钱。气刺心胁痛，艾醋泽兰汤；头痛心燥，米泔、米饮；气虚，土芎汤；头痛，京芥汤；胎前潮热，气急心闷，生地黄、灯心②；□后腹膨吐逆，藿香、胡椒；胎气不安，陈艾；下血不止，糯米、地榆、陈艾；产后血刺胁痛，艾醋汤；小腹疼，地黄、姜汁、好酒；产后腰腿疼，背膊痛，木瓜、白胶香、没药、好酒；月经不匀，百草霜、温酒；若过多，藕节酉③煎，又用陈艾、阿胶；月水不通，杜牛膝、野苎根、苏木、红花酒下；赤白带，心燥腰痛，没药；白带，黄耆切，和盐炒，酒浸吃十服；胎衣不下，顺流水、酸车草；产后血气，当归盐炒、好酒；产后劳嗽，糯米、桑白皮；热嗽，生地黄，芭蕉水；产前产后潮热，桃柳枝；临产小腹紧痛，桑白皮，葛根，立便催生；产前产后脏腑结，枳壳；下血，地榆；心神乱，银器；大小便秘，麻仁、苏子；血风，脚膝肿痛，寒热，生姜黄、水柳根；血崩，竹青、藕节、霜梅；热吐④，山栀子、竹青、藕节；奶痈，蔓京子酒煎调⑤。

大效内补圆：　治产后虚羸，及伤血过多，虚竭少气，脐腹拘急，痛引腰面，面白脱色，嗜卧不眠，唇口乾燥，心忪烦倦，手足寒热，头重目眩，可⑥思饮食，或劳伤冲任，内积风冷，崩中漏下，淋沥不断，及月水将行，腰腿重疼，脐腹急痛，及治男子妇人，从高坠下，内有瘀血，吐血下血等病。

真蒲黄微炒，三分半　熟乾地黄三两，洗，切，酒炒　阿胶捣碎，蛤粉炒如珠　当归去芦，切，微炒　川续断去芦　乾姜炮　甘草微炙　芎劳各四两　附子炮，去皮脐　白芷　白术各三两　肉桂去粗皮　白芍药各二⑦两　吴茱萸汤洗七次，焙乾，微炒，三两

右为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服二十丸，食前温酒下，渐加五十圆。一方加杜仲、鹿茸、肉苁蓉、北五味子。

小嘉禾散：　治荣卫不调，血气虚弱，面色痿黄，四肢无力，手足倦怠，盗汗并出，皮肉枯瘁，骨肉羸瘦，饮食不进，日渐卧床，病后不能调理，变成崩漏，用之神效。

木香　丁香　丁皮各三钱　巴戟去心　紫苏叶　白茯苓　苍术浸，炒　肉豆蔻煨　附子炮。各五钱　沉香三钱　苦梗去芦　粉草　茴香炒　山药　白豆蔻仁　扁豆各五钱⑧

右锉散，每服三钱，水一盏半，生姜三片，红枣⑨煎温服。止泻加黑豆炒；止痢加粟壳炒蜜⑩。

灸法：　治睡后忽一点疼起，遂致遍身亦痛，诸药不效，用艾炷如小指头大，以水透湿纸约五六重，缠裹其手痛处，又用断木匙头安放湿纸上，对抵痛处，却将艾炷于木匙上灸，其发艾之人，默念：大慈大悲，救苦救难，观世音菩萨，摩诃萨。名号三七

---

① 草：世医得效方此下注有“炙”字。
② 心：此下脱字，世医得效方作“产”。
③ 酉：世医得效方作“酒”。
④ 吐：世医得效方此下有“红”字。
⑤ 调：世医得效方此下有“服”字。
⑥ 可：世医得效方作“不”。
⑦ 二：世医得效方作“三”。
⑧ 钱：世医得效方此下有“炒”字。
⑨ 枣：世医得效方此下有“二枚”二字。
⑩ 炒蜜：世医得效方作“蜜炒”。

遍，须臾诸痛悉除，所灸处亦有脓水出，生痂瘢而后愈。

杂　方

芎归汤[1]　治头晕痛，诸脉平和，惟肝脉独弱，可预见有崩疾来，及治血虚头晕。方见调经，即佛手散。

橄榄丸：　止渴润咽乾。

川百药煎　乌梅　甘草　石膏各等分

右为末，炼蜜丸如弹子大，每服一丸，噙[2]。

鹿茸丸[3]：　治虚弱，服刚剂太过，发搐，此肝血不足，为刚剂所燥，故令搐搦，服此而愈。方见大方科消渴类。

芍药汤：　治冷证胁痛，诸药不效。

香附子四两，黄子醋二升，盐一两，煮乾为度　肉桂　延胡索炒　白芍药

右为末，每服二钱，沸汤调，不拘时候服。

虎骨散：　治腰上实肉处，痛不可忍。

右以麝香末半钱，用酒调服。

四物汤：　治产育艰难，或一岁一产，可以此少间之，每服三钱。加芸苔子一撮，于经行后，空心服。

又方：　用升麻葛根汤二两，加瞿麦、乾土牛膝、栝楼根、豆豉炒各半两，为散，分作八服，空心，一日二服，合滓，亦于每月经行后便服，每服亦加芸苔子一撮，尤妙。

澹轩方

产前后血渴

产前止渴用蒲黄，浓煎茅根作点汤，设若渴生新产后，茅汤一味亦良方。

产前后痢

产痢莫过薄切生，姜[4]同白面炒令黄，末来热米汤调下，产后产前俱不妨。

转　胞

转胞之疾孕中来，只取棕榈烧作灰，等分更加葵子末，米汤调饮亦能回。

服童便法

乌梅生姜及甘草，三般打碎浸童便，热汤荡过令温服，不比寻常著火煎。

肘后方

益母煎：　治一切血病，产妇及一切伤损，以酒服，取益母草，不限多少，以竹刀切，洗净，银器中煎成，瓷器中密封之，内损亦服之，此并有大丸散。

食疗云：通草煮饮之，通妇人血气，浓煎三五盏，即便通。又除寒热不通之气，消鼠瘘金疮蹉折，煮汁酿酒妙。

澹寮方

抑气散：　大概妇人只宜血盛气衰，所以医家多为抑阳助阴，阳气阴血也，此方乃主气盛於血，所以无子，寻常头晕鬲满，体痛性[5]忡，皆可服之。香附子乃妇人之仙药，

---

① 芎归汤：方见本书卷二百十一妇人门六通治二。
② 噙：世医得效方此下有“化”字。
③ 鹿茸丸：方见本书卷一百二十五消渴门二引三因方。
④ 生姜：按文义应作“姜生”。
⑤ 性：济生方求子论治作“怔”。

不可谓耗气①。

香附子炒，杵净四两　茯神去木，一两　橘红二两　永类钤方净　甘草炙，一两

右为末，每服二钱，食前用沸汤调服。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方、玉机微义同。

内补圆：　主补血，服前药而饮食自若者，亦尽可兼此服之。仍主妊娠冲任脉虚，补血安胎。

当归一两，微炒　地黄二两，净洗，熟蒸

右为末，炼蜜为圆，如梧子大，每服三四十圆，温酒吞下。

地黄圆：　本事方云：有师尼患恶风体倦，乍寒乍热，面赤心烦，或时自汗，是时疫气大行，医见其寒热，作伤寒治之，大小柴胡汤杂进，数日病剧。许学士为诊视曰：三部无寒邪脉，但厥阴脉弦而上②鱼际，宜服抑阴等药，为制此方。

生地黄二两　柴胡　秦艽　黄芩各半两　赤芍药一两

右为细末，炼蜜为丸，如梧子大，每服三十丸，乌梅汤吞下，不拘时候，日三服。昔宋褚澄疗师尼寡妇别制方，盖有谓也，此二种鳏居，独阴无阳，欲心萌而多不遂，是以阴阳交争，乍寒乍热，全类温疟，久则为劳，尝读史记仓公传，载齐北王侍人韩女，病腰背痛，寒热，众医皆以为寒热也，仓公曰：病得之欲男子不可得也。何以知欲男子而不可得？诊其脉③弦出寸口，是以知之。盖男子以精为主，妇人以血为主，男子精盛则思室，妇人血盛则怀胎。夫肝摄血者也，厥阴弦出寸部，又上鱼际，则阴血盛可知，故知褚澄之言，信有谓矣。本事方。

卫生宝鉴

中气不足治验

佚庵刘尚书第五子，太常少卿叔谦之内李氏，中统三年春，欲归宁，父母不得，情动于中，又因劳役，四肢困倦，躁热恶寒，时作疼痛，不欲食，食即呕吐，气弱短促，怠惰嗜卧。医作伤寒治之，解表发汗，次日传变，又以大小柴胡之类治之，至十余日之后，病证愈剧。主④家云：前药无效，莫非他病否？医曰：此伤寒六经传变，至再经传尽，当得汗而愈。翌日，见爪甲微青黑色，足胫至腰如冰冷，目上视而睹不转睛，咽嗌不利，小腹冷气上冲心而痛，呕吐不止，气息⑤欲绝，召予治之。予诊其脉，沉细而微，不见伤寒之证，此乃中气不足，妄作伤寒治之，发表攻里，中气愈损，坏证明矣。太夫人泣下避序⑥曰：病固危困，君尽心救治。予以辛热之药，哎咀，一两作一服，至夜药熟而不能饮，续续灌下一口，饮至半夜，稍有呻吟之声，身体渐温，忽索粥饮，至旦，食粥两次，又煎一服投之。至日高，聚医皆至，诊之曰：脉生证回矣，众喜而退。后越三日，太夫人曰：病人大便不利，或以用脾约丸润之可乎？予曰：前证用大辛热之剂，阳生阴退而愈，若以大黄之剂下之，恐寒不协，转生他证。众以为不然，遂用脾约丸二十丸润之，至夜下利两行，翌日面色微青，精神困弱，呕吐复作，予再以辛起⑦前药温之而愈矣。故名曰⑧温中益气汤：

附子炮，去皮脐　乾姜炮。各五钱　草豆蔻　甘草炙。各三钱　益智仁　白芍药　丁香　藿香　白术各二钱　人参　陈皮　吴茱萸各一钱半　当归一钱

右十三味，哎咀，每服五钱，水二盏，

① 气：济生方求子论治此下有“而勿服”三字。
② 而上：普济本事方作“长而上出”。
③ 脉：普济本事方此下有“肝脉”二字。
④ 主：卫生宝鉴作“病”。
⑤ 息：卫生宝鉴作“短”。
⑥ 序：卫生宝鉴作“席”。
⑦ 起：卫生宝鉴作“热”。
⑧ 名曰：卫生宝鉴作“制此方”。

煎至一盏，去粗温服，食前。病势大者服一两重。内经云：寒淫于内，治以辛热，佐以苦甘温。附子、乾姜，大辛热，助阳退阴，故以为君；丁香、藿香、豆蔻、益智、茱萸辛热，温中止吐，用以为臣；人参、当归、白术、陈皮、白芍药、炙甘草苦甘温，补中益气，和血脉，协力用以为佐使矣。

必用全书

乾血气：

独活　羌活　当归　川芎　熟地黄各一两

右为细末，用红花酒煎一盏半，入黑鲤鬐尾，烧灰为末，旋入少许服，药后如醉，微汗出为效。必用之书同。

滋[1]血气：　先服黑神散一贴，然后服此药。

川药煎一两，生　槐花一两，炒　牡蛎一两，固济　赤石脂　木贼必用之书已上二味生　绿矾一两，飞

右为细末，醋糊为丸，梧子大，每服五十丸，空心温酒下。

拔粹方

掌中金丸：　治妇人乾血气。

川山甲炮　甘草　苦丁香　川椒　苦葶苈　白附子　草乌头　猪牙皂角各二钱　巴豆一钱，全用，研

右通为细末，生葱绞汁和丸，弹子大，每用一丸，新绵包定，内阴中，一日即白，二日即赤，三日即血，神效。

骨碎补散：　治妇人血风，气攻腰脚疼痛，腹胁拘急，肢节不持。

骨碎补炒　萆薢　牛膝　桃仁　海桐皮　当归　桂心　槟榔各一两　赤芍药　附子　川芎各七钱半　枳壳半两

右为粗末，每服三钱，水一大盏，姜三片，枣一个煎，去滓，食前热服。

葱白散：治一切冷气不和，及本藏膀胱气攻冲疼痛，大治产前后腹痛，胎不安，忽血刺痛，宿冷带癖。

川芎　当归　枳壳　厚朴　桂心　乾姜　芍药　青皮　木香　麦芽　三棱　莪术　茯苓　神曲　人参　苦练子　熟地黄　舶上茴香各等分

右为细末，每服三钱，水一盏，连根葱白二寸，拍破，盐半钱，煎至七分，温服。内大黄、呵子宜相度，病状如大便不利，入大黄同煎，却不入盐；如大便自利，入呵子煎。

桂枝桃仁方[2]：方见调经。　治经候前先腹痛不可忍者。

黑神丸：

神曲　茴香各四两　木香　椒炒香出汗　丁香各半两　槟榔四枚　漆六两半，生用，重汤煮半日，冷香

右除椒、漆外，五物皆半生半炒，为细末，用前生熟漆和丸，如弹子大，茴香末十二两，铺阴地荫乾，候外乾，并茴香收器中[3]乾，去茴香，肾余膀胱疝瘕癖，及疝坠，五膈血崩，产后诸血，漏下赤白，并一丸分四服，死胎一丸，皆绵灰酒下。若难产，炒葵子四十九枚，捣碎酒煎下。诸疾不过三服，疰气十服，膈气、癥癖五服，血瘕三丸，当差。

---

① 滋：按文义疑作“湿”。

② 桂枝桃仁方：方见本书卷二百十妇人门五调经五玉机微义通经之剂注，名桂枝桃仁汤。

③ 中：普济方卷三百二十四妇人诸疾门引大全良方此下有“极”字。

王氏集验方

天麻散：　治产前产后三十六种病。　天麻花细末，温酒调下，食前，茎根亦可。

医方大成

三因方大调经散：　治荣卫不调，阴阳相乘，憎寒发热，自汗肿满。

大豆炒，去皮，一两半　茯神一两　真琥珀一钱

右为末，每用一钱，浓煎乌豆，紫苏汤调下。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

简易方紫石英丸：　治妇人诸病，补暖下元，然当知诸病皆由经候不调，阴阳相胜所致。若阴气乘阳，则胞寒气冷，血不运行，经所谓天寒地冻，水凝成冰，故令乍少，而在月后；若阳乘阴，则血流散溢，经所谓天暑地湿，经水沸溢，故令乍多，而在月前。须和其阴阳，调其血气，则百病不生矣。

紫石英细研，水飞　人参　龙骨　川乌头炮桂心　禹余粮煅，醋淬　杜仲炒，去丝　远志去心泽泻　当归　桑寄生　苁蓉酒浸　乾姜炮　五味子　石斛各二两　牡蛎煅　甘草炙　南北经验方、袖珍方一两　川椒去子并合口者，炒出汗。各半两

右为末，炼蜜丸如梧桐子，每服五十丸，空心米饮下。医方集成同。

医方集成

杨氏家藏方内金鹿茸丸：　治妇人劳伤血脉，胞络受寒，小便白浊，昼夜无度，脐腹疼痛，腰膝无力。

鸡内金　鹿茸　黄耆　牡蛎　五味子　肉苁蓉　附子　桑螵蛸　龙骨　远志各等分　永类钤方同

右为末，炼蜜丸如梧桐子，每服五十丸，温酒米饮任下。南北经验方、袖珍方、钤方同。

本事方异功散：　治妇人血气虚冷，时发刺痛，头目昏闷，四肢无力，寒热往来，状似劳倦，并宜服之。

芍药　白芷　牡丹皮　乾姜各二钱　南北经验方、袖珍方各一钱　玄胡索　当归　陈皮　官桂　乌药　川芎　苦梗各半两

右生为末，每服二钱，生姜三片，酒水各半盏，煎七分，温服。

百一选方桂香散：　治妇人脾血久冷，时作腹痛泄泻。

草豆蔻去壳，炒　甘草　白术　高粮姜锉，炒缩砂仁各一两　青皮去白，炒　诃子肉各半两　肉桂一分　生姜　厚朴去皮　枣肉各一两，以水一碗，烂煮令干，同研为饼，焙

右为末，每服二钱，入盐少许，空心沸汤点服。南北经验方、袖珍方同。

袖珍方

白术散：　治妇人脾胃气虚，心腹胀满，不欲饮食，四肢少力。

白术　草果　诃子肉三分　赤茯苓　槟榔　桂心五钱　陈皮　厚朴　人参　甘草各一两

右咬咀，每服一两，姜三片，枣子一枚，水二盏，煎至一盏，去渣，通口服，不拘时候。

八珍汤：　调和荣卫，理顺阴阳，滋血

养气，进美饮食。

四物　四君子

右等分，姜三片，枣子一枚，水二盏，煎至一盏，去渣温服，食前。

治妇脏燥，自笑自哭。

右用红枣烧存性，米饮调下。经验良方咽下，不拘时。

枳壳散：　治妇人手足烦热，夜多盗汗，肌肉黄瘁，经候不调，四肢烦倦，胸①满闷，伏②如劳气。

枳壳二两，麸炒　半曲　赤芍药各一两　柴胡　黄芩各一两半

右㕮咀，每服一两，水二盏，生姜三片，枣子一枚，煎至一盏，去滓，通口服，食前服。

犀角散：　治妇人客热，四肢烦闷疼痛，不下饮食。

犀角屑　赤芍药　地骨皮　红花　甘草各五钱　柴胡一两　黄耆一两半　麦门冬　人参　枳壳　赤茯苓各三分③

右㕮咀，每服四钱，水二盏，生姜三片，煎至一盏，去滓，通口服，不拘时候。

赤芍药散：　治妇人气血不和，心胸烦闷，不思饮食，四肢少力，头目昏眩，身体疼痛。

丹皮　白茯苓　赤芍药　白芷　甘草各一两　柴胡一两半

右为细末，每服二④钱，水二盏，生姜三片，枣一枚，煎至一盏，去滓温服，不拘时候。

当归没药丸：　治妇人血风血气，腹胁刺痛，筋挛骨痹，手足麻木，皮肤瘙痒。

当归　灵脂各一两，炒　没药五钱

右为末，醋糊丸，如梧桐子大，每服三十丸，姜汤下，空心服。

神秘汤：　治水气乘肺而喘，兼疗支饮而喘。

橘皮⑤　紫苏　人参　桑白皮　生姜各等分

右㕮咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去滓，温服食前。

牛黄膏⑥：　治热入血室，发狂不认人者。

牛黄二⑦钱半　朱砂　蔚金各三钱　脑子　甘草各一钱　牡丹皮三⑧两

右为末，炼蜜丸如皂子大，每服一丸，新水化下，不拘时。

沉香和血丸：　补虚赢血气冲任，月水不调，气不升降，饮食不消，聚为痰饮，头目昏眩，四肢倦怠，百节酸疼，子宫久冷，可服。

当归酒浸　乌药酒炒　沉香不见火　玄胡索炒。各一两　白芷酒炒　苍术炒　枳实炒　乾姜炮　小茴香炒　川椒炒，去目　乳香研　没药研　牡丹皮各二钱　澄茄一钱　白芍药二两　艾叶四两，醋煮浸一宿，煮乾为末，入前药，钱者皆两数⑨

右为末，好米醋糊丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心醋汤下，米饮亦可。

柴胡散：　治妇人寒热体瘦，肢节疼痛，口乾心烦，不欲饮食。

柴胡　黄耆　赤茯苓　白术各一两　人参　地骨皮　枳壳　生地黄　桔梗　桑白皮　赤芍药各三分　鳖甲炙，二两　麦门冬三两　甘草五钱

右㕮咀，每服一两，水二盏，生姜三片，煎至七分，去滓温服。

黄耆散：　治妇人客热，心胸壅闷，肢节烦疼，不思饮食。

生地黄　黄耆各一两　犀角屑　甘草　瓜蒌仁　黄芩各五钱　人参　茯神各三分

右㕮咀，每服八钱，淡竹叶五片，水一盏半，煎至八分，去滓温服。

乌鸡煎丸：　治妇人百病，虚劳血气，

① 胸：袖珍方此下有“中”字。
② 伏：袖珍方作“状”。
③ 分：袖珍方作“钱”。
④ 二：袖珍方作“五”。
⑤ 皮：袖珍方此下注有“洗去皮”三字。
⑥ 膏：袖珍方作“丸”。
⑦ 二：袖珍方作“一”。
⑧ 三：袖珍方作“二”。
⑨ 钱者皆两数：袖珍方无此五字。

赤白带下等。

人参二两　茯苓三两　香附子四两　当归六两　官桂　地骨皮各二两　生熟地黄四两　黄芪六两

右用乌骨白鸡一只，男用雌，女用雄，笼住，捋黄芪末和炒面九[1]鸡头大，喂鸡，眼生眵，吊死，肠肚洗净，拔毛，捶碎骨，入前药鸡腹内，用酒醋各一瓶，煮一宿，取骨焙枯研，用汁打糊丸，如梧桐子大，每服五十丸，盐汤下。

旋覆花汤：　治[2]夫心胸嘈杂，妇人多有此证，原疾之由，多是痰也。皆血液泪汗变成，或云是血嘈，今人多用猪余血炒而食之则愈。详具此理，是以血导血归原尔。恰如以盐梅下涎之义，不若用许学士旋覆花汤，治心腹中脘痰水冷气，心下汪洋，嘈杂肠鸣，多睡，口中清水自出，胁肋急胀，满痛不欲食，此胃气虚冷所致，其脉沉迟弦细，是其证也。

旋覆花　细辛　橘皮　官桂　人参　甘草　桔梗　白芍药　半夏各五钱　赤茯苓二分

右㕮咀，每服五钱，水二盏，生姜七片，煎至八分，去滓，通口服，食前。

经验良方

治女子产前后，血气冲心，不记人事。

芸苔子　生地黄等分

右同研，入姜七片，酒水各半盏，童便小许，同煎五分服。

樟镇宝金山僧傅院主，善医术，一日偶偕往铺中市药，药铺主人请僧就视一病，僧因拉予同到病者塌前。扶一病妇，年约五十，闭目昏默，医者五六辈，环视问之，皆以三生饮、顺元散对。僧诊脉后，一揖而出，病家邀之不来，主人曰：病毋乃不可治乎？僧曰：若从老僧下药则可。病家乃坚求救疗，僧乃以仓公散吹入鼻中，得嚏而醒，然后与药。予问之，则曰：诸医持不察耳，此病乃郁冒血厥，许学士本事方白薇汤其证也，若风药则谬矣。服至二十服乃安，予所亲见者。

仓公散：徐氏胎产方产后郁冒、血厥、闭目昏默，先以仓公散取嚏，后服白薇汤。

瓜蒂末甜瓜　藜芦　雄黄　矾石煅。各等分

右为细末，吹入鼻中，取嚏。　医林方血厥，仓公散，治身不动摇，默默不知人事，目闭不能开，口禁不能言，微听人声之意，但如昏冒，移时寤者，由汗过多，血少，气并于血，阳独上而不下，气壅塞而不行，故身如死，气过尽也还，阴阳复通，故移时方寤，名曰郁冒，亦名血厥，妇人多有之，可服白薇汤，苍公散嚏之。先苍公散，内竹筒吹之，后服白薇汤。瓜蒂　藜芦　雄黄　矾石　右件各等分，为细末，噙水少许，鼻水嚏之。　永类钤方治卒鬼击、鬼疰、鬼刺、心腹如刺，下血便死，不知人，及卧魇，咬脚趾不省者，并诸中毒气等疾。瓜蒂末亦可用皂角末　梨芦末　雄黄别研　矾石煅，研　右各等分为末，少许吹入鼻中，得嚏气通便活，未嚏再吹，得嚏为度，皂角为正。

白薇汤：

白薇　当归各一两　人参半两　甘草二钱半

右为粗末，每用四钱，水二盏，煎一盏，去滓温服。　医林方右为细末，每服五钱，水一盏，同煎去滓，温温服。　徐氏胎产方每服四钱，水煎温服。　永类钤方治妇人郁冒血厥，忽如死不动不知人，目闭口噤，移时微寤，出汗，多血少气，并于血，阳独上壅，气寒不行，气过血还，阴阳复通也，归[3]人多有此。白薇　当归各一两　人参半两　甘草一分　右㕮咀，每五钱，水煎温服。

应病散：　治妇人胎前产后百病，诸般崩漏。

---

(1) 九：袖珍方作“丸”。

(2) 治：袖珍方无此字。

(3) 归：普济方卷三百十九妇人诸疾门引大全良方作“妇”。

人参　白术麦麸炒　白茯苓去皮　白薇去芦用根　白芷　京芍药　川芎　玄胡索去皮　桂不见火　大当归酒浸，焙，去尾　赤石脂火煅红　牡丹皮去木骨　藁本去头。各半两　甘草三钱　没药不见火，二钱　沉香三钱，不见火

右为细末，每挑二钱，入炼熟蜜大半匙，热酒调服。如骨蒸热，入童子小便一盏煎服，不能饮酒，不用小便，炼蜜同生姜自然汁调服；产后发热，亦用酒蜜服；有胎或产后，皆可服也。

治妇人浑身疼，血气风脾寒骨蒸。

马鞭草　柴胡　秦艽　当归　乾漆炒烟尽为度　青蒿子　荆芥　甘草各等分

右为末，每服二钱，酒水各半盏，乌梅半介，桃柳枝三寸，姜枣同煎七分[1]服。

医林方

绵煎散：　治妇人胎前产后，吐血血运，发虚热，小便不通，脐腹疼痛。

藿麦　石膏乱纹者　赤石脂各等分

右为细末，每服五钱者，水一中盏，绵裹同煎服。

黄芩芍药散：　治妇人诸热，不可救之，养阴去热，其病自退也。

芍药八钱　黄芩三钱　茯苓三钱

右为末，每服四钱，水一中盏，同煎，去滓温服。

水仙饮子：　治妇人五心烦热，发热不止。

赤芍药　乾荷叶二味各等分

右为细末，每服三钱，温水调下。

琥珀散：　治妇人月水壅滞，每发心腹连脐疼痛不可忍，及产后恶物积血冲心，迷闷不省人事，气绝欲死者，可服。

荆三棱　蓬莪茂　赤芍药　刘寄奴　牡丹皮五味锉碎　官桂　熟地黄　菊花　蒲黄　当归　乌药　玄胡索七味末

右等分半两，前五味锉碎，用黑豆半升，生姜半斤，米醋一升，同煮黑豆烂，水尽为度，再焙乾，与后七味药末，同极细，每服三钱，空心温酒调下。若寻常血气痛，只一服愈；产后血气冲心，二服。

阿胶丸：　治妇人产前产后泻痢。

阿胶炒　黄连　乾姜　附子炮　人参　熟地黄　当归　芍药　龙骨　甘草炙

右等分，为细末，炼蜜为丸，如桐子大，每服三四十丸，食前米饮汤送下。

施圆端效方

大加减建中汤：　治妇人胎前产后，一物虚损，月水不调，脐腹疠痛，往来寒热，自汗口乾，烦渴。师临洛李家方。

芍药二两　当归　川芎　黄耆　桂各一两　甘草炙　白术各三分

右为细末，每服二钱半，水一盏半，生姜枣同煎至六分，去滓温服，食前。

大黄散：　治妇人天行疟病，因产之后，心下痞满，气逆潮热，小便涩秘不通。古洹产科张三郎二方。

大黄　陈皮　黑牵各一两。炒

右为细末，每服一二钱，清茶调下。若加木香半两，名大通散。

补阴丹：　治妇人血气俱虚，四肢困热，骨节烦疼。朝城贾彦通方。

熟地黄焙　生地黄焙　乌梅肉焙。各二两　川芎三钱

右为细末，炼蜜为丸，如弹子大，每服

---

① 分：普济方卷三百十八妇人诸疾门此下有“温”字。

一丸，麦蘖汤化下，不拘时候，日进三服。

四生丸：　治妇人沉痼久冷，赤白崩漏，脐腹疠痛，窘迫后重，大便冷秘涩闷。洹川马公正方。

白附子　乾姜炮　舶上硫黄　半夏姜制。各一两

右为细末，酒糊为丸，如小豆大，每服一十丸至十五丸，艾汤送下，空心，日进二服。

吴氏集验方

内补当归汤：　治妇人十八般血气痛。

当归　赤芍药各半两　甘草三钱半　白芍药　川芎各一两　乳香三钱

右为末，每服二钱，酒调热服。

急救仙方

济阴丹：　治妇人万病

香附子　乌豆　乾姜　苍术

右各四两重，用黄子醋浸二七，苍术止浸一七，后切作片子，再浸一七，取出乌豆，再炒过，香附子捣碎，加当归一两仲，茱萸半两重，醋煮过，同焙干为末，糯米糊为丸，如梧桐子大，空心温酒或醋汤吞下，每服二三十丸。治证同局方。

仙传济阴方

序　论

医经云：香附子，妇人仙药，常用导血调气，佐以乌药，使阳不至强，阴不至弱，自女子而至妇人，由有生以来，虽曰禀赋众阴所集，以血为主，得病之因，其源皆未有不先因气所触作，然后血气相搏，结成大病。盖以血本属阴，性柔软闰，易于成病，感热即血溢冒，塞即血凝，劳伤之过，血失常经，喜怒不常，血结气聚，忧思不伸，血不归络。又巢氏云：血得凉而生，医治之间，轻重失审，冷热有差，未免转成他疾，而有伤生之危，可不慎哉！今此前后用方，性味温平，乃出神仙之旨要，不凉不僭，顺荣卫之疏通，胎前产后，无不备矣，若老若少，皆获全生。切恐用方之士，疑此药品之不精良，妄意浅近而轻忽之，却不知此方为女人养生去疾之宝，可不依而行之？诸方逐一故具于后：

异香四神散：又名四神汤。　专调理妇人室女，血气不调，及胎前产后诸疾皆主之。盖女人以气血为主，殊不知因气先不调，然后血脉不顺，即生诸证，此方大有奥理。

香附子去毛，炒，半斤　乌药炒，四两　甘草炙，一两

右咬咀，每服五钱仲，水一盏，生姜三片，枣一个，煎至七分，去滓，空心温服，或用葱白三寸，同煎。如治诸证，依后加减用之，立见功效。妇人气血不顺，心胸痞满，加紫苏叶同煎；惊忧闷气，喜怒伤神，心满腹疼，面目虚浮，及一切气疾，并加石菖蒲同煎；血脉不调，血膈翻胃，呕吐饮食，以老姜一块，烧令黑，切作五片，入盐少许同煎，脾胃感冷亦依前用；血积、血晕闷、血癥、血刺痛，煎熟，入好醋一呷服；经血行时，被风雨或惊忧相并，经候不时，名曰搐脉，腹痛紧胀，腰腿疼痛，每服加炒茴香一撮同煎；血气不顺，喘满气急，面目浮肿，加生姜、紫苏叶同煎；唾血、咯红痰，喉中

腥气，加黄桑叶三四皮，花桑尤佳；血涩气秘，大便结滞不通，宜加枳壳数片，或去白青皮亦可；凡血脏虚冷，血瘕腹痛，血海久冷，血崩赤白带下，小便频数，又血脉妄行，渗入大肠，有似肠风，并入炒吴茱萸末一匕同煎，易名温经汤；经络感热，经水沸溢，血脉妄行，病日热崩，加生地黄；凡败血攻冲脾胃，血噎气血嗽逆，加生姜三片，柿蒂五个；血气皆闷，心腹刺痛，加良姜、赤芍药，以水酒各半盏，同煎；胎唇[1]伤食，胸膈不快，噎气食臭，心腹紧满，加南木香或缩砂仁煎；怀胎临月，近上逼心，名曰子悬，依旧用姜片、紫苏同煎；产后诸疾，不明血脉去留，不辨虚实冷热，且宜此药，通顺血气不致差互，然后随证调理；产后寒气入腹硬紧，脐下刺痛，名曰寒疝，加炒吴茱萸煎；产后因产中用力太过，子宫脱下，俗名癫病，先用此顺气安肠，兼以槚树根或枝梗，同葱白以花椒煎汤，熏洗子肠自定，及平居女人患此亦然。

乌犀圆：　调治血脉，治风补虚，及血海一切疾证，应血风、血冷、血滞、血气，悉宜服之。

马鸣肝 即晚蚕砂，五月收者良，拣净，炒至烟起，用半斤　大草乌 二两仲，入灰火内，逼裂取出，以布袋打去皮尖

右二味为细末，酸醋煮糊丸，如梧桐子大，每服三十丸，常服淡醋汤温酒随下。如别有证候，依后汤使。凡血气不顺，月水不调，或过期不来，或月内再至，淡醋汤温酒吞下。凡血弱阴虚，经水枯竭，数月不得，痿黄瘦瘁，腰腹疼痛，厌厌不已，及脚膝挛急，并以黑豆炒浸酒吞下，久服血润自通。凡经脉凝滞，久久不行，腰重疼痛，数月不利，以上牛膝根浸酒吞下，脉复即行。凡妇人年未五十，住脉太早，腰脊重疼，腿足麻痹，目多昏暗，常用茶清或酒任下。凡血气逆上，血上冲肺，喉间作腥，或咯血唾血，以葱白或花桑叶煎汤吞下。凡感踏风冷，血气喑痛，时复昏懵，以铁秤槌烧红淬酒下，或伏龙肝捣碎细炒浸酒下。凡经脉妄行不止，渐或成痛，或赤白带下，兼生黄水，名曰漏下，并艾醋汤吞下，或炒黑豆浸酒，或以绵子烧灰调酒下，或北艾、地榆、柏叶煎汤吞下，兼以局方艾醋汤相间来进。治血气攻脾，心胸憎杂，此名血憎，以猪呕血入麻油少许同煎，浸酒送下。治血风，筋脉挛急，脚肿疼痛，脚多转筋，以木瓜汤下，或当归、木瓜、牛膝浸酒下，或炒黑豆同羌活浸酒下，兼以红蓼茎叶，细切，煎汤熏洗。治血沥，腰肿痛，膝重，此皆血脉凝滞于足太阳经，可先嚼茴香一撮，温酒吞下，或炒黑豆浸酒吞下尤佳。血风攻注，手足偏重，顽麻酸疼，炒生姜酒下。血虚血风上攻，齿牙浮肿，及血风头疼，偏正头风，耳内鸣响，耳聋重听，偏身生疮，顽麻燥痒，以上并用荆芥穗叶，或生葱茶服，食前后并宜服之。肝虚生风，眼多冷泪，多饶昏睛，木贼煎汤吞下，或煎黑豆汤下，不拘时候。风寒触血，遂成血癥瘕，咳嗽喘急，桑白皮煎汤下，大便下血，侧柏、地榆煎汤吞下。

蒲黄黑神散：　调理室女妇人，风虚劳冷，一切血气之疾，及胎前产后，血滞血晕，恶露不快，败血为疾，并宜服之。凡生产之后，首先进乌金散，压血晕，逐恶血，第二日即便常进此药，逐败血，安新血，自然百病不生。此方常用，百发百中，悉得效验。若将调理女人诸疾，用炼蜜为剂，每一两三钱仲，分作十丸，或用酒煮面糊为丸，如梧桐子大，每服三五十丸，随证用汤使，各以其病立名称之，名益阴丹，又名通真丸，又名胜金丹，又名金钗煎，又名保生元，又名四顺理中丸。

黑豆 一升，炒熟，去皮　香附子末 四两半　乾姜炮　生干地黄 各一两

右为末，每服二钱，食前温酒调下，或以酒煮面糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸，

---

[1] 唇：按文义应作“娠”。

温酒米汤任下。新产败血不散，儿枕块硬疼痛者，童子小便下。临产胎死腹中，或死胎不下，以黑豆一合，醋煮豆熟为度，调药七分盏服，暖其胎即自下。临产之时，胞衣不下，以童子小便同煎，酒调下。产后恶露不快，血晕冲心，眼昏黑，闷晕口禁，不省人事，并用温酒调下，若稍重可用秤锤淬酒服。前项黑神散，以炼蜜和剂为丸，如梧桐子大，名四顺理中丸。新产五腊[①]暴露，羸弱少气，体常自汗，以米饮吞下三十丸，空心服。若以炼蜜为丸，如弹子大，治胎前，名保生丸，理妇人初受胎时，胎气不安，多卧少起，不进饮食，名曰恶阻，每服一丸，细嚼，以芒根糯米煎饮送下，或以秦艽糯煎饮亦好。又漏胎下血不止，或下黄赤汁，腰腹痛重，以温酒咽下，兼以胶艾汤、法艾汤、六物汤、安胎饮。又有初结胎气盛，烦壅，呕逆痰涎，不喜饮食，过腹膨胀，以淡竹刮青同橘皮煎汤送下，兼以茯苓半夏汤，或二陈汤下。若因房劳动胎下□血[②]名曰伤胎，温酒下。若妊娠数经堕胎，多至半产漏下，用温酒服，气顺扪血，自然胎息安固。若妊娠日月不足，而一向似欲产者，以真知母煎汤下。若妊娠胎上逼心，胎不近下，煎川芎汤下。君[③]妊娠至七八月，常服养胎益血，安和子脏，仍令易产，以枳壳糯米煎汤下，但糯米饮下亦得。若产后，用名胜金丹，治产后一切诸疾，并以温酒或米饮下。若补理血虚、血劳、血气、血风等病，名益阴丹，以温酒米饮下。若女人血冷，面白脱色，青筋迸露，以酒服良验。若调理经候，滋养少女，名金钗煎。凡是经候不调，月水湛浊，腹常刺痛，及室女血弱，阴虚经脉不均，并依前酒饮送下。又一等少女，经脉已行一二次，复至一二年，又不行，或有四季一行，或有三五个月复至，此本血脉柔弱未充，故行脉断续，宜以此药调气润血，血旺自通，不必攻之，不尔，成血癥积块，变成血刮劳气，传为骨蒸劳瘵，兼百一方沉香胜金丹、滋血汤佐之。若妇人时行杂病，用大圣通真丸。治诸中风口禁，角弓反张，手足躽曳，并以羌活同黑豆炒，酒下，兼以小续命汤、乌荆元之类。又妇人漏下五色，及治血少气寒，面色青白，及产后百日内，常服能除宿血，生养新血，兼益气补虚，调和冲任，不生诸疾，皆以温酒米饮下。前蒲黄黑神散，其中万品佐助温和，看不上眼，而自有妙理，与大局方法不同，临产对证，且如妊娠一节，至精才媾，一气方凝。经云：秘法潮养胞源，稍着寒温，即致损坠。故经云举寒为痛，伤热而惊。峻僭汤剂，勿可妄用，怒伤胎气，及其生产之后，百节开张，去血过多，津液燥少，阴阳俱虚，脏腑怯弱，偶有疾伤，即成危殆，故经云：犯时微若秋毫，感病重于嵩岳。故凉冷之剂，刚燥之药，尤戒轻用，转生他病，若委有冒风感热之疾，亦是和解随证调理，纵有虚寒极冷之候，亦宜用性温平和之药救疗，渐次加进大温药调治，切戒粗疏。若依此说，则产后胎前，百无一失。不可取目前之急，乱投汤剂，反致其祸，罪福非轻，切须记之。

真料济阴丹：　治胎前产后百疾。

净香附子八两，二两㕮咀，好醋浸，二两无灰酒浸，二两盐汤浸，二两用二三岁童便浸一日夕，长流水洗，如无童便，用姜汁、艾煎汁浸亦可，已上共炒乾，以　乌药　当归　泽兰　赤芍　百草霜　五灵脂　陈皮　熟苍术　川芎半两

右件，共十一味为末，醋煮面糊为丸，每服三十丸，诸疾各汤使：无孕加三棱　莪术　白芷各一两　桂半两　四味为末，醋糊丸服；产后加百草霜或添益母草，蜜浸炒乾为末，入前药内用。

手足疼痛

百节酸疼时复痛，皆因劳役损精神，梅煎散子加添味，温酒时须活络灵。

---

① 腊：中国医学大辞典作“指”。

② 下□血：中国医学大辞典作“下血”。

③ 君：按文义应作“若”。

凡妇人四肢痛，皆因先前坐草时，及经络劳役受风入体。

梅煎散：

当归半两　别甲一两　天仙藤一两　北柴胡半两　黄耆半两　甘草一两

为末，熟酒调下。

活络丸：

川乌半两　草乌半两　赤小豆一两　地龙一两　大蒜不煨

为末，酒煮糊丸，熟酒下。

手足心热

经血行时受其湿，致令心中热来侵，白术柴胡滋血后，手足烦热自然清。

凡妇人经行时，手足受水触血风所致，手足心时时有烦热，先服磁石汤加柴胡。

磁石汤：

芍药二钱　白术三钱　北柴胡五钱　地黄二钱　地骨皮三钱　甘草三钱

右㕮咀，水煎，空心服。

往来寒热

阴阳相胜致伤寒，或是胎前杂病得，但服柴胡加减汤，一似烧汤去泼雪。

凡妇人寒热往来，此阴阳相胜，阴胜则寒，阳胜则热，所受如是，受胎杂病，但服柴胡散。

柴胡散：

北柴胡三钱　地骨皮一钱　黄芩三钱　桂二钱　甘草三钱　京芥二钱

右㕮咀，水煎，仍服小柴胡汤三五贴。

虚　热

虚热来时日夜般，两手脉来微细看，逍遥散内加香附，竹叶煎时始得安。

凡妇人体热脉微，乃虚热，此妄血大过。

逍遥散：

内加地骨皮三钱　甘草三钱　北柴胡三钱　黄芩三钱　川芎三钱

右㕮咀，水煎，空心服。

皮肉如针刺

皮肉之中似针刺，或时[1]□□□频频，此是月经伤冷得，血痛元来自有因。

凡妇人肌肉如针刺，或时呕吐者，因月经伤冷血痛，但补胃热，方用止痛，先服加干散，次服立效散[2]。方见心腹痛。

加干散：

没药　当归　北芍药各三钱　桂二钱　麝香一分　川乌　茴香各三钱

右为末，酒调下。

牙疼肿痛

牙疼肿痛是脾虚，两腮肿时风热俱，赴筵散子频频漱，续使补肝汤即除。

凡妇人牙疼腮肿，脾虚血弱，气不升降，受暴风热，但以祛风赴筵散灌漱。

赴筵散：

细辛　荜拨　附子皮　川乌皮

右煎汤噙漱，口满吐之。

补肝汤：

肉豆蔻生　陈皮半两　白术半两　京介三钱　旋覆花三钱　良姜三钱　茯苓三钱

右为末，米汤调下。

遍身黄

面目遍身似橘黄，其人经脉不寻常，皆因房事冲其血，若不医之定不祥。

凡妇人遍身黄疸，名经水不调，房事触犯。

寸金散：

黄蜡　白矾各半两　陈皮三钱

右以黄蜡丸，滋血汤、调经汤吞下。大全方上。

---

① 时：此下脱字，按下文文义疑作“时呕吐”。

② 立效散：方见本书卷二百十八妇人门十三心腹痛二。

塞　　噎

气不调和上膈寒，致令塞噎吐痰涎，丁香柿蒂枇杷叶，自然塞去得安痊。

凡妇人气不顺，上膈受寒，致塞噎不住，伤风者有此。

丁香散：

丁香　柿蒂　枇杷叶　陈皮 各等分

右为末，细嚼服。

形容瘦瘁

气不充时血不荣，肌肉不长瘦其身，谷灵丸子服两月，颊红肥大长精神。

凡妇人血弱血虚，肌肉不长，血海虚竭，大要调血气。

谷灵丸：

黄耆　人参　牛膝　当归 各一两　附子一个　地黄 半两　杜仲　苍术　白术　桂　枸杞子 各三钱　茯苓 五钱

右以酒糊为丸，人参汤下。

身　　痛

右边身痛为血逆，左边身痛气所煎，思虑风湿于两及，此痛元来通一边。

凡身痛右是血，左是气，皆因受风湿，思虑交会，气血不调，是气匀气汤，是血匀血汤。

匀气汤：

茴香　厚朴　乳香　桂　甘草　黑牵牛　地黄　羌活

右等分，木香汤下。

匀血汤：

当归　细辛　白芷　没药　泽兰　甘草　天仙藤

右等分为末，热酒调下。

寒　　战

身战栗栗似鬼魔，血寒之证实无他，但信子规灵有验，热酒调和不多用。

凡妇人战栗者，血寒也，皆因伤风冷，气血弱，所以战栗也。

子规丸：

京芥　牡丹皮　桂　白芍药

右为末，热酒调下。

心　　酸

酸心病是脾宿寒，胃中痰积致心酸，陈皮麦蘖能除积，苍术茱萸病日安。

凡妇人有积饮痰证，在脾胃间，时时酸心或吐水。

茱萸丸：

吴茱萸 一两，盐汤洗　苍术 一两　陈皮 去白　麦芽　肉桂　神曲 各半两

右水煮面糊为丸，米饮下。

耳　　聋

末后三旬耳怎聋？皆因妄血受其风，巴戟丸中加附子，更添脑射取全功。

凡妇人血虚上攻如此，但服巴戟丸加附子，温酒下，更服黄耆汤、巴戟丸。局方上载。

寿域神方

治胎前产后，一切血气不调，脐腹疼痛，用玄胡索另研，乱发烧灰为末，各一字，和匀作二服，不拘时，米饮调下，酒亦可，效甚。

卫生易简方

治产多不绝，用肉桂、红花、麝香各半两，为末，以天落水和圆，如绿豆大，每服五六十丸，牛膝煎汤，空心服。

金匮钩玄

妇人死血，食积，痰饮成块在两胁，动作肠鸣嘈杂，眩运身热，时作时止。

黄连一两，一半茱萸炒去萸，一半益智炒去智　山栀子半两，炒　香附一两，童便浸　萝卜子一两半，炒　山查一两　三棱醋煮　莪术醋煮　麦皮曲炒。各半两　桃仁去皮留尖，半两。一方三钱

右为末糊丸。

御医撮要

保生丸：　理产前产后，血气风冷，及妇人所患一切疾病，皆疗神验。

金钗石斛[1]别杵　官桂去皮　乾地黄　贝母　防风　糯米　甘草炮　乾姜炮　细辛　秦艽各一分　当归　蜀椒去黑子，只取皮　大麻仁　大豆卷黑豆皮是　黄芩各二分　石膏明净者　没药　血竭　龙脑各一钱半

右件罗末，炼蜜六两熟[2]，须入水一分，同炼令水尽，和药为丸，先杵五百下，后丸如弹子大，匀可成七十二丸。产前产后，血风头旋，身战，用薄荷酒下；月信不通，当归酒下；赤白带下，温酒下；妇人临产难产，胎衣不下，子死腹中，横产倒生，死绝不语，但看心头热气在，取一丸，用京[3]枣汤研灌口中，但入喉便苏，神妙；产后[4]血不尽，脐腹疼痛，呕吐，发热憎寒，烦闷，月候不调，或多或小，皮肤虚肿，产血不止，虚劳中风，口噤不语，半身不遂，产前[5]后，赤白痢，大便秘涩，血竭[6]血晕，狂语见鬼，头痛，面色萎黄，渐成劳瘦，饮食无味，并用温酒研下一丸，服至五七丸，临产五藏不痛，男女易生，神验难述。催生当归酒下；产后中风，血晕，生地黄汁同煎十沸，研药一丸灌之，立差；御风，但五日一度，烂嚼一丸，空心热酒下，或沐浴后嚼一丸，温酒下；小儿天吊[7]风，薄荷酒下，一丸分作三服；中风不语，身急如板，用消梨、好穰薄荷同研，热服一丸，灌之了，以衣盖，但汗[8]出，相次揭衣被，便当风坐卧，立差。其妇人身一切诸疾，但只以温酒及[9]薄荷同研一丸，立差。

1　斛：博济方卷四胎产此下注有“二分”二字。
2　熟：博济方卷四胎产作“热”。
3　京：博济方卷四胎产作“苎”。
4　后：博济方卷四胎产此下有“恶”字。
5　前：博济方卷四胎产此下有“产”字。
6　竭：博济方卷四胎产作“渴”。
7　吊：博济方卷四胎产此下有“惊”字。
8　汁：博济方卷四胎产作“汗”。
9　及：博济方卷四胎产此下有“当归”二字。

诸　风

巢氏病源

风虚劳冷候

风虚劳冷者，是人体虚劳而受于冷也。夫人将摄顺理，则血气调和，风寒暑湿不能为害，若劳伤血气，便致虚损，则风冷乘虚而乾之，或客于经络，或入于腹内，其经络得风冷，则气血冷涩，不能自温于肌肤也。腹内得风冷，则脾胃弱，不消饮食也。随其所伤而变成病。若大肠虚者，则变下利；若风冷入于子脏，则令脏冷，致使无儿；若搏于血，则血涩壅，亦令经水不利，断绝不通。

中　风　候

中风者，虚风中于人也。风是四时八方之气，常以冬至之日，候其八方之风，从其乡来者，主长养万物，若不从其乡来，名为虚风，则害万物。人体虚者则中之，当时虽不即发，停在肌肤，后或重伤于风，前后重沓，因体虚则发，人腑脏俞皆在背中，风多从俞入，随所中之俞而发病。若心中风，但得偃卧，不得倾侧汗出，若唇赤汗流者可治，急灸心俞百壮；若唇或青或白，或黄或黑，此是心坏为水，面目亭而时悚动，皆不复可治，五六日而死。若肝中风，踞坐不得低头，若绕两目，连额上色微有青者①，唇青而面黄可治，急灸肝俞百壮；若大青黑，面一黄一白者，是肝已伤，不可复治，数日而死。若脾中风，踞而腹满，身通黄，吐咸水汗出者可治，急灸脾俞百壮，若手足青者，不可复治。肾中风，踞而腰痛，视胁左右，未有黄色如饼糍大者可治，急灸肾俞百壮；若齿黄赤鬓发直，面土色，不可复治。肺中风，侧卧而胸满短气，冒闷汗出，视目下鼻上下两边，下行至口，色白可治，急灸肺俞百壮；若色黄为肺已伤，化为血而不可复治，其人当妄掇空自拈衣，此亦数日而死。

偏风口㖞候

偏风口㖞，是体虚受风，风入于夹口之筋也。足阳明之筋，上夹于口，其筋偏虚，而风因乘之，使其经筋偏急不调，故令口㖞僻也。

癫　狂　候

癫者，卒发仆地，吐涎沫，口㖞目急，手足缭戾，无所觉知，良久乃苏；狂者，或言语倒错，或自高贤，或骂詈不避亲疏，亦有自定之时，皆由血气虚，受风邪所为。人禀阴阳之气而生，风邪入并于阴则为癫，入并于阳则为狂，阴之与阳，更有虚有实，随其虚时，为邪所并则发，故发癫，又发狂。又在胎之时，其母卒大惊动，精气并居，亦令子发癫，此则小儿而发癫者，是非关长因血气虚损，受风邪所为。又有五癫，一曰阳癫，二曰阴癫，三曰风癫，四曰湿癫，五曰劳癫，此盖随其感处之由立名。又有牛②马猪鸡狗之癫皆死，其癫发之时，声形状似于牛马等，故以为名也，俗云病癫人。忌食六畜之肉，食者癫发之状皆悉象之。

风瘙痒候

风瘙痒者，是体虚受风，风入腠理，与

① 者：诸病源候论作“者”。
② 午：诸病源候论作“牛”。

血气相搏，而俱往来，在于皮肤之间，邪气微不能冲击为痛，故但瘙痒也。

风　蛊　候

风蛊者，由体虚受风，风在皮肤之间，其状淫淫跃跃，若蛊物刺，一身尽痛，侵伤血气，动作如蛊毒之状，谓之风蛊。

癫　候

癫病是贼风入百脉，伤五脏，连注骨髓俱伤，而发于外，使眉睫堕落，皮肉生疮，筋烂节断，语声嘶破，而毒风之变，冷热不同，故腠理发癫，形状亦异。

管见大全良方

血风劳证治

妇人病血风劳，胸膈不利，经脉涩滞，四肢烦痛，心悸者，可与人参荆芥散、熟乾地黄圆、逍遥散。

血风烦热遍身瘙痒瘾疹赤肿证治

妇人血风攻疰，五心烦热，遍身瘙痒，或生瘾疹，或发赤肿者，可与人参荆芥散、消风散，四物汤加防风荆芥煎、人参当归散、逍遥散。甚者与皂角煎圆，血气凝滞者，先服青木香圆三四服，疏开气道。

妇人大全良方

此一卷论中风角弓反张，风痹手足不随，偏枯口噤，口眼㖞斜，风眩头痛，血风心神惊悸，癫狂，骨节痛风，血风走注瘙痒瘾疹，风痰脚气腰痛诸疾。已上诸证，难[1]各有方论，亦要先明其大体，察脉之虚实，辨证之冷热，相人之强弱，入脏入腑，在络在经，首以局方调治，未要猛浪用药，今之治法，先宜顺气，然后治风，万不失一。盖有中风、中寒、中喝、中痰、中气，皆能令人涎潮昏塞，所谓朱紫相凌，玉石不分，医者不可不详而究之。如中风，若作中气治之，十愈八九。气中[2]，若作中风治之，十无一生。所以疑惑之间，不问中风中气，首以苏合香圆、五积散加麝煎；如中痰，则有参苏饮；如中寒，则有理中汤；如中喝，则有白虎汤。如的然见得是中风，如三生饮、木香煮散、排风、续命、风引、大小竹沥、大八风汤、至宝丹、牛黄清心圆，辨其冷热虚实而投之，未有不安者也。然此疾积袭之久，非一日所能致，令人服药三五服，便责无效，其责医者亦速矣，正宜大剂久服，方有其效。孟子曰：七年之病，求三年之艾也。

治病百法

头风眩运

夫妇人头风眩运，登车乘船亦眩运，眼涩手麻，发退，健忘善怒，皆胸中有宿痰之使然也。可用瓜蒂散吐之，吐讫，可用长流水煎五苓散、大人参半夏丸，兼常服愈风饼

① 难：按文义应作“虽”。

② 气中：普济方卷三百十六妇人诸疾门中风附论作“中气”。

子则愈矣。

圣济总录

血风统论

气凭血运，血依气行，二者不可斯须离，天和日温，则血气淖溢，天寒日阴，则血气凝泣。苟风寒客于血府，则变生诸病，盖风善行而数变，或为寒热，或为疼痛，或为拘挛，或为偏枯，其候不一，当随证而治之。

圣惠方

治妇人中风诸方

夫中风者，虚风中于人也。风是四时八方之气，常以冬至之日，候其八方之风；从其乡来者，主长养万物，若不从其乡来，名为虚风，贼害万物，人体虚者则中之。当时虽不即发，停在肌肤，后或重伤于风，前后重沓，因体虚则发入腑脏。俞皆在背，中风多从俞入，随所中之俞而乃发病。妇人气血虚损，故令中风也。

治妇人中风，言语謇涩，四肢拘急，身体壮热，头疼目眩，心胸不利，防风散方：

防风一两，去芦头　石膏二两半　麻黄三[①]分，去根节　细辛半两　黄芩半两　川升麻半两　当归半两，锉，微炒　汉防己三分　桂心半两　芎藭半两　羌活半两　赤茯苓半两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，去滓后，入淡竹沥一合，更煎一两沸，不计时候温服。

治妇人卒中风，四肢不仁，善笑不息，芎藭散方：

芎藭一两半　黄芩一两　当归一两，锉，微炒　石膏二两半　麻黄一两，去根节　桂心一两　秦艽一两，去苗　乾姜一两，炮裂，锉　杏仁三十枚，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人中风，身体缓急，口眼不正，舌强不能语，奄奄惚惚，神情闷乱者，麻黄散方：

麻黄一两，去根节　防风一两，去芦头　人参一两，去芦头　黄芩一两　赤芍药一两　附子一两，炮裂，去皮脐　芎藭一两　甘草一两，炙微赤，锉　独活一两　赤茯苓一两　杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　羚羊角屑三分

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人中风，筋脉拘急，四肢疼痛，言语謇涩，心胸不利，附子散方：

附子三分，炮裂，去皮脐　当归一两，锉，微炒　芎藭一两　前胡一两，去芦头　枳壳一两，麸炒微黄，去瓤　黄芩一两　细辛三分　白鲜皮一两　茯神一两　羌活一两　杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　汉防己一两　桂心一两　甘草一两，炙微赤，锉　麻黄一两，去根节

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人中风，四肢缓弱，身体疼痛，言语謇涩，心神昏乱，羌活散方：

羌活一两　羚羊角屑三分　桂心半两　赤箭三分　细辛三分　防风三分，去芦头　当归三分，锉，微炒　赤芍药半两　茯神一两　麻黄三分，去根节

① 三：太平圣惠方作“二”。

甘草半两，炙微赤，锉　黄芩三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水酒各半中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人中风，筋脉挛急，四肢疼痛，不能行李[1]，神思昏闷，言语謇涩，乌犀角散方：

乌犀角屑一两　赤箭三分　附子三分，炮裂，去皮脐　羌活三分　防风三分，去芦头　芎藭三分　桂心三分　羚羊角屑三分　独活三分　牛膝三分，去苗　五加皮三分　黄耆半两，锉　赤茯苓半两　麻黄半两，去根节　赤芍药半两　细辛半两　当归三分，锉，微炒　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　生乾地黄一两　道人头一两　甘草一分，炙微赤，锉　酸枣仁三分，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水酒各半中盏，入生姜半分，薄荷三七叶，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人中风，言语謇涩，心膈痰涎不利，四肢时有抽掣，宜服藿香散方：

藿香半两　白附子半两，炮裂　白僵蚕半两，微炒　天南星半两，炮裂　乾蝎半两，微炒　桑螵蛸半两，微炒　麻黄三分，去根节　半夏半两，汤洗七遍，以生姜半两，去皮，同捣令烂，炒令乾　腻粉一分，研入　麝香一分，研入

右件药，捣细罗为散，入研了药，令匀，每服不计时候，以生姜酒[2]调下一钱。

治妇人中风，筋脉拘急，肢节痠疼，言语謇涩，头目不利，羌活散方：

羌活一两　圣济总录去芦头　天麻一两　总录酒浸，焙乾　芎藭三分　总录一两　酸枣仁二[3]分，微炒　蔓荆子半两　总录一两去皮　羚羊角屑半两　总录一两镑　白附子半两，炮裂　总录一两　桂心半两　总录一两去粗皮　薏苡仁半两　总录一两　柏子仁半两　总录一两，研如膏　牛[4]膝半两，去苗　总录一两，酒浸，切，焙　乌蛇肉半两，酒拌炒令黄　总录一两，酒浸，去皮骨，炙　当归半两，锉碎，微炒　总录一两，切，焙　蝉壳半两，微炒　总录一分　麝香半两，研入　总录一钱

右件药，捣细罗为散，研入麝香令匀，每服不计时候，以豆淋酒调下一钱。总录调下，日三。

治妇人中风，牙关紧急，四肢强直，心胸痰涎不利，天南星散方：

天南星半两　半夏半两，汤洗七遍，去滑，以生姜半两，同捣令烂，焙乾　蝎梢一分　圣济总录炒　麻黄半两，去根节，　总录煎，掠去沫，焙　川乌头一分　总录炮裂，去皮脐　赤箭半两　桂心一分　总录去粗皮　麝香半分，研入[5]

右件药，生用，总录无生用二字。捣细罗为散，研入麝香令匀，每服不计时候，以豆淋酒调下一字。总录半钱匕。

治妇人中风，身强口噤，四肢不利，言语謇涩，心神昏愦，龙脑散方：

龙脑三分　牛黄三分　雄黄三分　铅霜三分　铁粉一两　朱砂一两　麝香三分，已上并细研　天南星半两，炮裂　天麻一两　麻黄一两，去根节　莽草三[6]分　白僵蚕半两，微炒　乾蝎半两，微炒　白附子半两，炮裂　桂心半两　乌蛇肉一两，酒拌炒令黄　防风半两，去芦头　柏子仁半两　蝉壳半两，微炒　独活半两　白胶香半两　仙灵脾半两　天雄半两，炮裂，去皮脐　桑螵蛸半两，微炒　羚羊角屑半两　阿胶三分，捣碎，炒令黄燥　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，入研了药，令匀，每服不计时候，以薄荷酒调下一钱。

治妇人中风，言语謇涩，肢节疼痛，皮肤不仁，口面㖞戾，防风散方：

防风半两，去芦头　羌活半两　当归半两，锉，微炒　天南星半两，炮裂　天麻半两　白僵蚕半两，微炒　麻黄三分，去根节　桂心半两　芎藭半两　乌蛇肉半两，酒拌炒令黄　桑螵蛸半两，微炒　麝香一分，研入　朱砂一分，细研入

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服不计时候，以温酒调下一钱。

治妇人中风，精神冒昧，举体不仁，心胸不利，疾状如醉，牛黄散方：

---

① 李：太平圣惠方作“立”。
② 酒：太平圣惠方作“汤”。
③ 二：太平圣惠方作“三”。
④ 午：太平圣惠方作“牛”。
⑤ 研入：太平圣惠方作“细研”。
⑥ 三：太平圣惠方作“二”。

牛黄半两，细研 龙脑一分，细研 朱砂一两，细研 雄黄半两，细研 麝香一分，细研 乌蛇肉一两，酒浸，炙令微黄 蝉壳一分 天南星一分，炮裂 白附子半两，炮裂 侧子半两，炮裂，去皮脐 白僵蚕一分，微炒 桑螵蛸一分，微炒 芎藭一分 防风半两，去芦头 赤箭半两 紫葛半两 乾蝎一分，微炒 甘菊花一分 犀角屑半两 麻黄半两，去根节 羚羊角屑半两 蔓荆子一分 天竹黄一分，细研 茵芋半两 牛膝半两，去苗 当归半两 藁本一分

右件药，捣细罗为散，入研了药，都研令匀，每服不计时候，以薄荷温酒调下一[1]钱。

治妇人中风，牙关紧急，手足顽麻，心膈痰涎壅滞，乌蛇丸方：

乌蛇肉一两，酒拌炒令黄 天麻一两 白附子一两，炮裂 乌犀角屑半两 半夏半两，汤洗七遍，以生姜半两，去皮，同捣，炒令乾 妇人大全良方半夏曲 白僵蚕半两，微炒 天南星一两，炮裂 乾蝎半两，微炒 麻黄半两，去根节 独活半两 当归半两，锉碎，微炒 晚蚕沙半两，微炒 麝香一分，研入 良方无

右件药，捣细罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温酒下七丸。圣济总录又云：亦治角弓反张。

治妇人中风卒倒，眼黑头疼，胸膈多痰，言语謇涩，心神恍惚，皮肤顽麻，狐肝丸方：

狐肝一具，腊月者 老鸦一只，去觜爪翅尾，与狐肝同于瓷瓶内，烧令烟欲尽，候冷，细研 天南星一两半，炮裂 天麻一两 白附子一两，炮裂 乌蛇肉二两，酒拌炒令黄 乾蝎一两，微炒 桑螵蛸一[2]两，微炒 蝉壳一两，微炒 晚蚕蛾一两，微炒 白僵蚕一两，微炒 朱砂半[3]两，细研 牛黄一分[4]，细研 麝香一分，细研

右件药，捣细罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以豆淋酒下七丸至十丸。

治妇人中风，心神冒闷，言语謇涩，四肢拘急，口眼㖞斜，丹砂丸方：

辰锦砂一两，细研，水飞过 牛黄一分 雄黄一分 龙脑一分 西甘石半两 麝香一分 天竹黄一分 铅霜一分，已上并细研 犀角屑半两 天麻半两 羚羊角屑半两 乌蛇肉半两，酒拌，炒令黄 乾蝎半两，微炒 桑螵蛸半两，微炒 白附子半两，炮裂 香附子半两 独活半两 麻黄半两，去根节 防风半两，去芦头 狐肝半具，炙令黄燥

右件药，捣细罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以豆淋酒下七丸。

治妇人中急风，牙关紧急，四肢强直，天南星丸方：

天南星半两，炮裂 白附子半两，炮裂 乾蝎半两，微炒 白花蛇肉半两，酒拌炒令黄 赤箭半两 川乌头半两，炮裂，去皮脐 麻黄半两，去根节 防风半两，去芦头 藿香半两 腻粉半两，研入 麝香一分，研入

右件药，捣细罗为末，入研了药令匀，以槐胶水煮令烂，和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以薄荷酒下三丸。

治妇人中风，痰涎壅滞，吐涎，密陀僧丸方：

密陀僧一两 藜芦半两，为末

右件药，以生续随子，捣绞取汁，和丸如梧桐子大，以腻粉衮过，每服以温酒研下一丸。

又方：

砒霜一分 消石一分

右件药，同研令细，于生铁铫子内，炒令烟气稍甚便休，候冷细研，每服以温酒调下一字，以得吐为效。

治妇人中风偏枯诸方

夫妇人中风偏枯者，由体偏受于风，风客于半身也。人有势[5]伤血气，身体偏虚者[6]，风乘虚入客之，为偏风也。其风邪入深，真气去，邪气留，发为偏枯也。此由血气衰损，

---

[1] 一：太平圣惠方作“二”。
[2] 一：太平圣惠方作“四”。
[3] 半：太平圣惠方作“二”。
[4] 分：太平圣惠方作“两”。
[5] 势：太平圣惠方作“劳”。
[6] 者：太平圣惠方作“者”。

为风所客，令血气不相周荣于肌肉，故令偏枯也。

治妇人中风偏枯，一边手足不遂，口面㖞斜，精神不守，言语倒错，侧子散方：

侧子一两，炮裂，去皮脐 桂心一两 汉防己一两 附子一两，炮裂，去皮脐 芎藭一两 人参一两，去芦头 麻黄一两，去根节 当归一两 赤芍药一两 秦艽三分，去苗 茯神二两 防风三分，去芦头 白术半两 细辛半两 甘菊花一两 甘草半两，炙微炒①，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五②分，去滓，入竹沥半合，更煎一两沸，不计时候温服。

治妇人中风，半身枯细，筋脉抽掣，心神烦闷，行李③不得，防风散方：

防风④□两，去芦头 酸枣仁半两 芎藭半两 当归半两，锉，微炒 牛膝一两去苗 狗脊一两，去毛 蕤蘼一两，锉 薏苡仁二两 杏仁一两，汤浸，去皮尖，双仁，麸炒微黄 人参半两，去芦头 葛根半两，锉 羌活二两 麻黄一两，去根节 石膏二两 桂心一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人中风偏枯，言语謇涩，肢节无力，独活散方：

独活一两 桂心一两 防风一两，去芦头 当归一两，锉，微炒 赤芍药半两 附子半两，炮裂，去皮脐 麻黄一两，去根节 羚角屑半两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱⑤，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人中风偏枯，一边手足不遂，皮肤瘰瘤，不觉痛痒，言语謇涩，筋脉拘急，天麻散方：

天麻一两 羌活一两 天南星一两，炮裂 桂心一两 乌蛇肉一两，酒拌炒令黄 当归一两，锉，微炒 麻黄一两，去根节 防风一两，去芦头 牛膝一两，去苗 乌犀角屑一两 侧子一两，炮裂，去皮脐 柏子仁一两 白僵蚕一两，微炒 乾蝎半两，微炒 朱砂一两，细研，水飞过 牛黄一分，研入⑥ 麝香一分，研入

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服食前，以豆淋酒调下一钱。

治妇人中风偏枯，口面㖞斜，言语涩滞，精神不守，举动艰难，牛膝散方：

牛膝一两，去苗 独活三分⑦ 赤箭一两 当归三分，锉，微炒 柏子仁三分 鹿角胶一两，捣碎，炒令黄燥 芎藭三分 附子三⑧分，炮裂去皮脐 桂心三分 汉防己半两 羚羊角屑半两 蕤蘼三分 仙灵脾一两 乌蛇肉一两，酒拌炒令黄 麝香一分，研入

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服食前，以温酒调下一钱。

治妇人中风偏枯，手足一边不遂，肌骨瘦细，皮肤顽痹，仙灵脾丸方：

仙灵脾一两 羚羊角屑三分 独活一两 防风一两，去芦头 当归一两 桂心一两 牛膝一两，去苗 薏苡仁一两 附子一两，炮裂，去皮脐 五加皮三分 蕤蘼一两 虎胫骨一两，涂酥炙令黄

右件药，捣细罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，温酒下三十丸。

治妇人中风偏枯，手足瘦细，顽痹无力，熟乾地黄丸方：

熟乾地黄一两 蕤蘼一两 当归一两，锉，微炒 防风一两，去芦头 桂心一两 乾漆一两，捣碎，炒令烟出 附子一两，炮裂，去皮脐 川椒半两，去目及闭口者，炒去汗 川乌头半两，炮裂，去皮脐

右件药，捣细罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下十丸。

治妇人中风偏枯，一边手足不收，顽麻不仁，筋脉拘急，不能运动，牛膝浸酒方：

---

① 炒：太平圣惠方作“赤”。
② 五：太平圣惠方作“七”。
③ 李：太平圣惠方作“立”。
④ 风：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
⑤ 钱：太平圣惠方此下有“水一盏”三字。
⑥ 研入：太平圣惠方作“细研”。
⑦ 分：太平圣惠方此下有“捣碎”二字。
⑧ 三：太平圣惠方作“半”。

牛膝一两 秦艽一两 天门冬一两半，去心 薏苡仁一两 独活一两 细辛半两 附子一两，炮裂，去皮脐 五加皮一两 桂心一两 丹参一两 杜仲一两，去粗皮 酸枣仁一两 仙灵脾一两 晚蚕沙二两，微炒

右件药，细锉，以生绢袋盛，以好酒一斗五升，浸经七日，每日不计时候，温饮一小盏，恒令有酒气为佳。

治妇人中风偏枯，手足挛急，顽痹不遂，晚蚕沙浸酒方：

晚蚕沙一升 茄子根一①两 牛膝二两，去苗 大麻子半升 牛蒡子二两，微炒 防风一两，去芦头 羌活一两 秦艽一两 枸杞子一两 当归一两，锉，微炒 桂心一两 虎胫骨二②两，涂酥炙令黄 海东③皮一两 鼠粘子二④两

右件药，细锉，以生绢袋盛，用好酒二斗，浸经七日，每日不计时候，温饮一小盏，常令酒气相接为佳。

治妇人中风偏枯，气血不调，骨节疼痛方：

蒴藋根一两，锉，微炒 凌霄花一两

右件药，捣细罗为散，每服食前，温酒调下一钱。

治妇人风痹手足不随诸方

夫妇人风痹者，由风寒湿三气合而为痹，风多者为风痹，其状肌肤尽痛。诸阳之经，皆起于手足，而循行于身体，风寒之气，客于肌肤，初始为痹，复伤阳经，随其虚处而停滞，与血气相搏，血气行则迟缓，使机关施纵，故风痹而复手足不随也。

治妇人风痹，手足不随，身体疼痛，言语謇涩，筋脉挛急，独活散方：

独活一两 桑寄生一两 杜仲三分，去粗皮，炙微黄，锉 牛膝一两，去苗 细辛三分 秦艽一两，去苗 赤茯苓一两 桂心一两 防风一两，去芦头 芎藭三分 附子一两，炮裂，去皮脐 当归一两，锉，微炒 甘草半两，炙微赤，锉 赤芍药三分 生乾地黄一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人风痹疼痛，四肢不随，川乌头散方：

川乌头半两，炮裂，去皮脐 甘草半两，炙微赤，锉 细辛半两 川椒半两，去目及闭口者，微炒去汗 乾姜一两，炮裂，锉 赤茯苓一两 防风一两，去芦头 当归一两，锉，微炒 秦艽一⑤□半，去苗 附子一两半，炮裂，去皮脐 桂心一两半 赤芍药一两半 独活二两 牛膝一两半，去苗

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人中风，手足顽痹不随，骨节痠疼，筋脉拘急，行李⑥稍难，牛膝丸方：

牛膝一两半，去苗 当归一两，锉，微炒 防风一两，去芦头 赤箭一两 天雄一两，炮裂，去脐皮⑦ 丹参一两 五加皮一两 杜仲一两 桂心一两 石斛一两，去根 葳灵仙一两半 仙灵脾一两 道人头一两 川乌头一两，炮裂，去皮脐 虎胫骨一两半，涂酥炙令黄

右件药，捣细罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下十五丸，渐加至二十丸。

治妇人风痹，手足不随，关节沉重，行立无力，乌头丸方：

川乌头一两，炮裂，去皮脐 防风一两，去芦头 天南星一两，炮裂 天雄一两，炮裂，去皮脐 白僵蚕一两，微炒 赤箭一两 牛膝一两，去苗 蕈藓三分 乌蛇肉一两半，酒拌炒令黄 丹参三分 仙灵脾一两 石南叶三分 柏子仁三分 茵芋三分 海桐皮一两

右件药，捣细罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以豆淋酒下二十丸。

治妇人风痹，手足不随，附子丸方：

① 一：太平圣惠方作“二”。
② 二：太平圣惠方作“一”。
③ 东：太平圣惠方作“桐”。
④ 二：太平圣惠方作“一”。
⑤ 一：此下脱字，太平圣惠方作“两”。
⑥ 李：太平圣惠方作“立”。
⑦ 脐皮：太平圣惠方作“皮脐”。

附子一两，炮裂，去皮脐 天麻一两 牛膝一两，去苗 仙灵脾一两 川乌头一两，炮裂，去皮脐 防风一两，去芦头 虎胫骨二[①]两，涂酥炙令黄

右件药，捣细罗为末，以酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每服食前，以温酒下十丸。

治妇人风痹，手足不随，肢节急强，狗脊浸酒方：

狗脊二两，去毛 牛膝五两，去苗 丹参三两 当归二两，锉，微炒 芎藭二两 桂心二两 防风二两，去芦头 蒴藋二两 仙灵脾二两 天蓼木半斤 川椒一两，去目及闭口者，微炒去汗

右件药，细锉，以生绢袋盛，用好酒二斗五升，浸经七日，每服温饮一小盏，常令有酒气，每取一升，即漆[②]酒一升，至五斗即住。

治妇人风痹，手足不随，仙灵脾浸酒方：

仙灵脾二两 牛膝二两，去苗 附子二两，炮裂，去皮脐 石南叶二两 杜仲二两，去粗皮，微炙

右件药，细锉，以生绢袋盛，用好酒一斗五升，浸经七日，每服温饮一小盏。

治妇人中风角弓反张诸方

夫妇人角弓反张者，是体虚受风，风入诸阳之经也。人阴阳经络，周环于身，风邪乘虚，入于诸阳之经，则腰背反折挛急，如角弓之状也。

治妇人中风，身如角弓反张，心胸壅闷，言语蹇涩，赤茯苓散方：

赤茯苓一两 芎藭一两 当归一两，锉，微炒 桂心二两 细辛一两 栀子仁一两 独活一两 乾姜三分，炮裂，锉 甘草一两，炙微赤，锉 石膏二两 羚羊角屑一两 麻黄一两，去根节

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人中风，筋脉拘急，腰背反张，状如角弓，言语謇涩，独活散方：

独活一两 羚羊角屑三分 桂心三分 当归三分，锉，微炒 黄芩三分 附子一两，炮制，去皮脐 麻黄一两，去根节 防风三分，去芦头 细辛三分

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一半[③]盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人中风，筋脉拘急，腰背反张，状如角弓，言语謇涩，当归散方：

当归二[④]两，锉，微炒 防风二两，去芦头 羌活一两 麻黄一两半，去根节 细辛一两 附子一两，炮制[⑤]，去皮脐

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至半分，去滓，不计时候温服。

治妇人中风，身如角弓反张，咽喉胸膈痰壅不利，麻黄散方：

麻黄一两，去根节 羚羊角屑一两 羌活一两 桂心半两 防风三分，去芦头 细辛三分 枳壳一两，麸炒微黄，去瓤 川升麻三分 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，薄荷三七叶，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人中风，如角弓反张，口噤不能言，皮肤顽麻，筋脉抽掣，白僵蚕散方：

白僵蚕一两，微炒 乌蛇肉半两，酒拌炒令黄 妇人大全良方炙 天麻半两 独活半两 天南星半两，炮裂 川乌头半两，炮裂，去皮脐 白附子半两，炮裂 防风半两，去芦头 犀角屑半两 蝉壳半两，微炒，良方洗 桑螵蛸半两，微炒 朱砂半两，细研，水飞过 麝香一分，细研

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服不计时候，以温酒调下一钱。

治妇人中风，身如角弓反张，筋脉拘急，言语謇涩，心神烦闷，羚羊[⑥]角散方：

羚羊角屑一两 赤箭一两 酸枣仁一两 薏苡仁一两 白附子三分，炮裂 羌活半两 芎藭二[⑦]分 犀角屑半两 当归三分，锉，微炒 白鲜皮半两 地骨皮半两 人参三分，去芦头 柏子仁半两 鹿

① 二：太平圣惠方作“一”。
② 漆：太平圣惠方作“添”。
③ 半：太平圣惠方作“中”。
④ 二：太平圣惠方作“一”。
⑤ 制：太平圣惠方作“裂”。
⑥ 羊：太平圣惠方此下有“犀”字。
⑦ 二：太平圣惠方作“三”。

角胶一两，捣碎，炒令黄燥 蔓荆子半两 牛黄一[1]分，细研 麝香一分，细研

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服不计时候，以薄荷汤调下一钱。

治妇人中风，如角弓反张，或身体强直，牙关紧急，乌蛇丸方：

乌蛇肉一两，酒拌炒令黄 白附子一两，炮裂 天麻一两 犀角屑一两 半夏半两，汤洗七遍，以生姜半两，去皮，同捣令烂，炒乾 白僵蚕半两，微炒 天南星半两，炮裂 麻黄半两，去根节 桂心半两 独活半两 晚蚕沙半两，微炒 乾蝎半两，微炒 麝香一分，细研

右件药，捣细罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以豆淋酒研下七丸。

治妇人中风，脊急反张如弓之状，紫汤方：

鸡粪白一合，炒微黄 大豆二合，炒熟 防风一两，去芦头

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水酒各半中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服效。

治妇人中风，身如角弓反张，口噤昏沉，宜服此方：

川乌头一两，炮裂，去皮脐 鸡粪白一两，炒微黄

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温酒调下一钱。

治妇人中风口噤诸方

夫妇人中风口噤者，是体虚受风，风入颔颊夹口之筋也。手三阳之筋，结入于颔颊，足阳明之筋，上夹于口，而风挟冷，乘虚入其筋，则筋挛，故引牙关急而口噤也。

治妇人中风，心胸痰壅，口噤不能语，肝气厥不识人，宜服此羚羊角散方：

羚羊角屑一两 细辛三[2]分 枳壳一两，麸炒微黄，去瓤 白术一两 当归一两，锉，微炒 桂心一两 木通一两，锉 汉防己一两 附子一两，炮裂，去皮脐 赤茯苓一两 甘菊花一两 防风一两，去芦头 葛根二[3]两，锉 秦艽二两去苗 枫树寄生三两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六[4]分，去滓，入淡竹沥一合，更煎一两沸，不计时候，拗开口，温灌之。

治妇人中风，咽中气塞壅闷，口噤不语，肝厥不识人，或加针灸不知痛处，宜服此桂心散方：

桂心二两 防风一两，去芦头 汉防己一两 麻黄一两，去根节 白术一两 人参一两，去芦头 黄芩一两 细辛一两 茵芋一两 秦艽一两，去苗 附子一两，炮裂，去皮脐 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，入淡竹沥一合，更煎一两沸，不计时候，拗开口，温灌之。

治妇人卒中风，口噤不能语，四肢急掣偏挛，防风散方：

防风一两，去芦头 赤芍药一两 葛根一两，锉 黄芩一两 茵芋一两 白术一两 桂心一两 麻黄一两，去根节 甘草一两，炙微赤，锉 人参半两，去芦头 汉防己半两 石膏一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，拗开口，温灌之。

治妇人中风，口噤不识人，独活散方：

独活半两 防风半两，去芦头 乾姜一分，炮裂，锉 桂心半两 当归半两，锉，微炒 甘草半两，炙微赤，锉

右件，捣筛为散，每服四钱，用酒一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，拗开口灌之。

治妇人中风口噤，四肢拘急，天南星产[5]方：

天南星半两，生姜汁拌炒令黄 白附子半两，炮裂 附子半两，炮裂，去皮脐 乌蛇肉半两，酒拌炒令黄 妇人

① 一：太平圣惠方作“二”。
② 三：太平圣惠方作“二”。
③ 二：太平圣惠方作“一”。
④ 六：太平圣惠方作“五”。
⑤ 产：太平圣惠方作“散”。

大全良方酒炙 乾蝎半两，微炒

右件药，捣细罗为散，每服半钱，以生姜温酒调下，不计时候，拗开口灌之。永类钤方同。

治妇人中风口噤，四肢强直，走马散方：

天麻半两 附子半两，炮裂，去皮脐 桂心一分 石膏一分，细研如面 麻黄一分，去根节 乾蝎梢一分 妇人大全良方炒 川乌头一分，炮裂，去皮脐 天南星一分，炮裂 麝香半分，研入

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服一字，以豆淋酒调下，不计时候，拗开口灌之。

治妇人中风口噤，乌蛇散方：

乌蛇肉半两，酒拌炒令黄 乾蝎半两，微炒 天麻半两 天南星半两，炮裂 白僵蚕半两，微炒 腻粉半两，研入

右件药，捣细罗为散，研入腻粉令匀，每服一字，以生姜酒调下，拗开口灌之。妇人大全良方同。

治妇人中风，口噤迷闷，雄黑豆酒方：

雄黑豆三合，小紧者是 鸡粪白二合

右件药，先炒豆声欲绝，入鸡粪白同炒令黄，投入酒五升，后去滓，每服一小盏，拗开口灌之。

治妇人中风口噤，言语不复[1]，白术酒方：

白术三两，捣碎 黑豆三两，炒令熟

右件药，以酒四升，煎至二升，去滓，分温四服，拗口灌之。

治妇人中风口噤，舌本缩方：

芥子一升

右件药，细研，以醋三升，煎取一升，涂颔颊下，立效。肘后方、备预百要方同。

治妇人血风心神惊悸诸方

夫妇人血风惊悸者，是风乘于心故也。心藏神，为诸藏之主，若血气调和，则心神安定；若虚损，则心神虚弱，致风邪乘虚干之，故惊而悸动不定也。其惊悸不止，则变恍惚而忧惧者也。

治妇人血气[2]，心神惊悸，头痛，眠卧不安，四肢烦疼，不思饮食，酸枣仁散方：

酸枣仁二[3]分，微炒 犀角屑半两 黄耆三分，锉 赤芍药三分 枳壳半两，麸炒微黄，去瓤 防风半两，去芦头 细辛半两 茯神一两 当归三分，锉，微炒 龙齿三分 枣[4]根白皮一两 独活半两 子芩三分 麦门冬三分，去心 石膏二两 人参一两，去芦头 羚羊角屑三分 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人血风，气壅多发，心神惊悸，羚羊角散方：

羚羊角屑一两 茯神二[5]分 麦门冬三分，去心 生乾地黄一两 黄耆半两 人参三分，去芦头 甘草半两，炙微赤，锉 防风三分，去芦头 桑根白皮半两，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，淡竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。 圣济总录治妇人风邪惊悸，心神恍惚，羚羊角汤方：羚羊角屑 生乾地黄焙 人参各一两 茯神去木 麦门冬去心，焙 防风去叉。各三分 黄耆炙，锉 桑根白皮锉，炒 甘草炙。各半两 右九味，粗捣筛，每服四钱匕，以上水一盏，入生姜竹叶各五片，同煎取七分，去滓温服，不拘时候。

治妇人血风，心气不足，惊悸，言语谬误，恍恍惚惚，心中烦闷，远志散方：

远志半两，去心 茯神一两 独活一两 甘草半两，炙微赤，锉 白芍药半两 当归半两，锉，微炒 桂心半两 麦门冬三分，去心 人参一两，去芦头 附子半两，炮裂，去皮脐 黄耆一两，锉 羚羊角屑一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计

---

(1) 复：太平圣惠方作“得”。
(2) 气：太平圣惠方作“风”。
(3) 二：太平圣惠方作“三”。
(4) 枣：太平圣惠方作“桑”。
(5) 二：太平圣惠方作“三”。

时候温服。

治妇人血风，五藏大虚，惊悸，安神定志，茯神散方：

茯神一两 妇人大全良方去木 防风三分，去芦头 人参一两，去芦头 远志二分，去心 良方三分 甘草半两，炙微赤，锉 龙骨一两 良方龙齿别研，水类钤方龙牙 桂心三分 独活一两 细辛三分 乾姜半两，炮裂，锉 白术三分 酸枣仁一两，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，良方水盏半。煎至六分，良方煎至八分。去滓，不计时候温服。

治妇人血风，心气虚，惊悸喜忘，不能进食，铁精散方：

铁精一两 生乾地黄一两 远志一两，去心 桂心三分 黄耆一两，锉 紫石英一两，细研 防风三分，去芦头 当归三分，锉，微炒 人参一两，去芦头 白茯苓一两 甘草一[1]两，炙微赤，锉 白术半两 羌活半两 茯神一两 麦门冬三分，去心

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人血风气，心烦惊悸，恐畏恍惚，神思不定，少欲饮食，四肢疼痛，人参散方：

人参一两，去芦头 远志半两，去心 当归三分，锉微炒 附子半两，炮裂，去皮脐 细辛半两 桂心半两 乾姜半两，炮裂，锉 防风半两，去芦头 龙齿一两 菖蒲半两 茯神一两 黄耆半两，锉 白术三分 熟乾地黄一两 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人血风烦热，心神惊悸，筋脉拘急，肢节疼痛，不欲饮食，防风散方：

防风三分[2]，去芦头 人参一两，去芦头 茯苓一两 远志半两，去心 细辛半两 羚羊角屑三分 生乾地黄三分 赤芍药三分 沙参半两，去芦头 白术半两 酸枣仁半两，微炒 桂心半两 独活一两 甘草半两，炙微赤，锉 当归三分，锉，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，同煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人血风，心神惊悸，恍惚失常，或瞋恚悲愁，志意不乐，紫石英散方：

紫石英三分，细研 白石英三分，细研 朱砂分[3]分，细研，水飞过 龙齿一两 人参一两，去芦头 琥珀半两 天雄半两，炮裂，去皮脐 犀角屑[4] □□ 远志三分，去心 生乾地黄半两 沙参半两，去芦头 茯神一两 桂心半两 防风三分，去芦头 麦门冬一两半，去心，焙

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温酒调下一钱。

治妇人血风，气壅多惊悸，头目旋痛，烦热恍惚，镇心朱砂丸方：

朱砂一两半，细研，水飞过 龙脑一分，细研 牛黄半两，细研 龙齿一两 天竹黄一两，细研 虎睛二对，酒浸一宿，微炙 地骨皮三分 紫石英一两，细研，水飞过 白僵蚕三分，微炒 马牙消一两，细研 金薄一百片，细研 银薄一百片，细研 赤箭一两 当归三分，锉，微炒 蔓荆子半两 麝香半两，细研 犀角屑一两 远志一两，去心 铅霜一两，细研 人参一两，去芦头 茯神[5] □两半 麦门冬一两半，去心，焙 独活一两 甘菊花一两 防风一两，去芦头 子芩一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，入研了药，更研令匀，炼蜜和，捣五七百杵，丸如梧桐子大，每于食后及夜临卧时，以荆芥薄荷汤内，入淡竹沥半合，嚼下十丸。

治妇人血风，气上攻，心神恍惚，圣济总录治妇人心虚受风。惊悸，眠卧不安，龙齿丸方：

龙齿一两，细研 朱砂三分，细研，水飞过 总录一两 麝香一钱，细研 犀角屑半两 人参三分，去芦头 茯神一两 总录去木 赤箭一分 总录半两 槟榔半两 当归三分，锉，微炒 远志一分，去心 总录三分 防风半两，去芦头 天麻三分， 总录半两 生乾地黄半两

① 一：太平圣惠方作“半”。
② 三分：太平圣惠方作“二两（分）”。
③ 分：太平圣惠方作“三”。
④ 屑：此下注文脱字，太平圣惠方作“半两”。
⑤ 神：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

右件药，捣罗为末，炼蜜和，捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，研薄荷暖酒下二十丸。妇人大全良方、总录、永类钤方同。

治妇人血风，心神烦热，恍惚多惊，不得睡卧，玳瑁丸方：

生玳瑁屑一两　生金屑半两，细研　自然铜半两，细研　不灰木一两，用半①粪火烧通赤　真珠末一两　琥珀一两，细研　犀角屑一两　铁粉三分，细研　牛黄一两②，细研　朱研三分，细研，水飞过　龙脑一分，细研　麝香一分，细研

右件药，捣罗为末，入研了药，重研令匀，以炼蜜和，捣五七百杵，丸如鸡头实大，每服不计时候，煎麦门冬汤嚼下五丸。

治妇人血风气壅，多惊悸，烦躁，镇心丸方：

铁精三分　人参一两，去芦头　茯神一两　龙齿一③分　金薄一分　铅霜一分④，与金银薄同细研　银薄一分　紫苑三分，洗去苗土　麦门冬一两半，去心，焙　甘草半两，炙微赤，锉　黄芩半两　生乾地黄一两

右件药，捣罗为末，入研了药，同研令匀，以炼蜜和，捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食后，煎淡竹叶汤嚼下十丸。

---

① 半：太平圣惠方作“牛”。
② 两：太平圣惠方作“分”。
③ 一：太平圣惠方作“三”。
④ 分：太平圣惠方此下有“半”字。

妇人门八

诸风二

圣惠方二

治妇人风眩头疼诸方

夫妇人风眩，是体虚受风，风入于脑也。诸藏腑之精，皆上注于目，其血气与脉并上属于脑，循脉引于目系，目系急，故令眩也。其眩不止，风邪甚者，变为癫疾也。

治妇人风眩，头目昏闷烦疼，言语謇涩，痰逆，不下饮食，蔓荆子散方：

蔓荆子三分　防风三分，去芦头　羌活三分　芎劳三[1]分　羚羊角屑三分　细辛半两　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　甘菊花半两　前胡三分，去芦头　白芷半两　藁本半两　石膏二两　妇人大全良方、永类钤方三分　赤茯苓三分　旋复花半两　麻黄三分，去根节　荆芥三分　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，良方、钤方三片。煎至六分，良方七分。去滓，不计时候温服。

治妇人风眩头疼，痰壅烦闷，不下饮食，旋复花散方：

旋复花半两　白芷半两　芎劳半两　藁本半两　蔓荆子半两　赤茯苓一两　防风半两，去芦头　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　独活半两　细辛半两　羌活半两　石膏二两　半夏半两，汤洗七遍，去滑　前胡一两，去芦头　羚羊角屑三分　杜若三分　甘草半两，炙微赤，锉　甘菊花半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，薄荷七叶，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人风眩头疼，呕逆，身体时痛，情思昏闷，独活散方：

独活一两　白术三分　防风三[2]分，去芦头　细辛三分　人参三分，去芦头　石膏二两　半夏半两，汤洗七遍，去滑　赤芍药半两　甘草半两，炙微赤，锉　芎劳三分　荆芥三分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，薄荷七叶，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人风眩头疼，心神烦热，恍惚不得睡卧，少思饮食，茯神散方：

茯神一两　黄耆三分，锉　赤芍药三分　麦门冬三分，去心　石膏一两半　蔓荆子三分　人参一两，去芦头　防风半两，去芦头　酸枣仁二[3]分，微炒　羚羊角屑三分　柴胡一两，去苗　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人风眩头疼，四肢烦热疼痛，痰逆，不思饮食，羚羊角散方：

羚羊角屑半两　人参三分，去芦头　茯神三分　半夏半两，汤洗七遍，去滑　防风半两，去芦头　犀角屑半两　赤箭一两　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　蔓荆子半两　石膏二两　芎劳三分　杜若三分　细辛半

① 三：太平圣惠方作“二”。
② 三：太平圣惠方作“二”。
③ 二：太平圣惠方作“三”。

两　前胡一两，去芦头　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人风眩头疼，心神闷乱，肩背四肢烦疼，不欲饮食，石膏散方：

石膏二两　羌活半两　防风半两，去芦头　桑根白皮三分，锉　赤茯苓三分　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　赤芍药三分　芎藭三分　黄芩三分　当归三分，锉，微炒　甘草半两，炙微赤，炒[1]　柴胡一两，去苗　羚羊角屑半两　酸枣仁半两，微炒　甘菊花半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人头疼目眩，心神烦渴，甘菊花饮子方：

甘菊花一分　石膏一两，捣碎　葛根半两，锉　薄荷一握，切　生姜一分，拍碎　葱白一握，切　豉一合

右件药，以水二大盏，煎至一盏，去滓，不计时候，分温三[2]服。

治妇人风眩头疼，心神昏闷，四肢缓弱，天雄散方：

天雄一两，炮裂，去皮脐　防风一两，去芦头　山茱萸一两　芎藭一两　薯蓣一两　人参一两，去芦头　白术一两半　远志一两去心[3]　独活一两　桂心一两　葛根一两，锉　茯神一两　莽草一两　石膏二两　甘菊花三分

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水酒各半中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人风眩头疼，目被风牵引，偏视不明，细辛散方：

细辛三分　秦艽一两，去苗　独活一两　桂心一两　山茱萸[4]□两　天雄一两，炮裂，去皮脐　薯蓣一两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温酒调下一钱。

治妇人风眩，头旋卒倒，痰涎壅滞，四肢拘急，金乌散方：

乌鸦一只去嘴足　狐肝一具已上同入罐子内，用细泥固济，候乾，烧令稍赤抽火，以土鞕定罐子，候冷取出，捣罗为末，入后药　天麻半两　白附子半两，炮裂　天南星半两，炮脐[5]　白僵蚕半两，微炒　桑螵蛸半两，微炒　甘菊花半两　麝香一分，细研

右件药，捣细罗为末，入前烧了药末及麝香，更研令匀，每服不计时候，以豆淋薄荷酒调下一钱。

又方：

天雄三分，炮裂，去皮脐　蔓荆子三分　甘菊花半两　山茱萸一两　薯蓣一两半

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温酒调下一钱。

又方：

槐子一两，微炒　牛蒡子一两，微炒

右件药，捣细罗为散，每于食后，以温水调下一钱。

治妇人风瘙痒诸方

夫妇人风瘙痒者，由体虚受风邪故也。风入腠理，与血气相搏，而俱往来在于皮肤之间，邪气微，不能为痛，但瘙痒也。

治妇人血风，皮肤瘙痒，心胸烦闷，宜服莽草散方：

莽草一两　羌活三分　羚羊角屑三分　景天三分　白蒺藜三分，微炒，去刺　菟蔚子三分　凌霄花三分　鬼箭羽三分　丹参三分　防风三分，去芦头　细辛三分　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人血游风，遍身瘙痒不止，鬼箭散方：

鬼箭羽一两　白蒺藜一两，微炒，去刺　桂心半两　麻黄一两，去根节　赤箭三分　独活三分　芎

① 炒：太平圣惠方作“锉”。
② 三：太平圣惠方作“二”。
③ 去心：太平圣惠方作“半”。
④ 萸：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
⑤ 脐：太平圣惠方作“裂”。

莠三分　薏苡仁三分　蛇床子半两　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人血风瘙痒，乌蛇散方：

乌蛇二两，酒浸，去皮骨，酥拌炒令黄　白蒺藜三分，微炒，去刺　蛇床子三分　桂心三分　防风三分，去芦头　独活三分　当归三分　藁本三分　细辛三分　枫香三分　凌霄花三分　牛蒡子三分，微炒　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　莽草三分　乾蝎半两，微炒

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温酒调下一钱。

治妇人血风，皮肤瘙痒不止，皂荚剌散方：

皂荚剌一两，炙微黄　乌喙一两，炮裂，去皮脐　茵芋三分　白花蛇二两，酒浸，去皮骨，炙微黄　秦艽三分，去苗　天麻三分　独活三分　白蒺藜三分，微炒，去刺　蛇床子三[①]分　麻黄三分，去根节　莽草三分，微炙　槐子仁三分，微炒　景天花三分　踯躅花三分，酒拌微炒　枫香三分　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　麝香一分，细研入

右件药，捣细罗为散，不计时候，以荆芥酒调下一钱。

治妇人血风，皮肤瘙痒，心神烦闷，及血游风不定，并宜服此何首乌散方：

何首乌半两　防风半两，去芦头　白蒺藜半两，微炒，去刺　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　天麻半两　胡麻半两　白僵蚕半两，微炒　茺蔚子半两　蔓荆子半两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，煎茵陈汤调下一钱。妇人大全良方、永类钤方二钱。

治妇人血风，皮肤瘙痒不可禁止，白蒺藜汤洗方：

白蒺藜　防风　道人头　蛇床子　卷柏　黄耆　漏芦已上各一两半　羊蹄根二两　蒴藋根三两

右件药，细锉，以水一斗，煎至五升，去滓，看冷暖，于避风处洗之。

治妇人血风，举体痒如虫行皮肤上，搔之皮起欲成疮，蛇床子汤洗方：

蛇床子三合　蒺藜子三合　防风三两　川大黄一两　大戟三两　茺蔚子三[②]合　白矾三[③]两

右件药，捣筛，以水一斗，煎至五升，次入酒二升，更煎十余沸，去滓，看冷暖，于避风处洗之。

治妇人风邪癫狂诸方

夫妇人癫狂病者，由血气虚，受风邪所为也。人禀阴阳之气而生，风邪入并于阴则为癫，入并于阳则为狂。阴之与阳，有虚有实，随其虚时，为邪所并则发也。癫者[④]□□，意不乐，直视仆地，吐涎沫，口喎目急，手足缭戾，无所觉知，良久乃苏；狂者少卧不饥，自高贤也，自辩智也，自贵倨也，妄笑好歌乐，妄行不休，故曰癫狂也。

治妇人风邪，恍惚悲啼，或狂走不定，如有鬼神所著，口噤，水浆不下，面目变色，甚者不识人，五邪菖蒲散方：

菖蒲一两，九节者　秦艽半两　桂心半两　当归半两，锉，微炒　禹馀粮半两，捣碎　人参半两，去芦头　附子半两，炮裂，去皮脐　黄芩半两　远志半两，去心　防风半两，去芦头　龙骨一两　赤石脂一两　赤茯苓一两　赤芍药一两　芎藭一两　汉防己一两　甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以东流水一中盏，煎至六分，去滓，食前温服。

治妇人风邪癫狂，或啼泣不止，或歌笑无度，或心神恐惧，或言语失常，防风散方：

防风一两，去芦头　茯神一两　独活一两　远志一两，去心　人参一两，去芦头　龙齿一两　秦艽半两　菖蒲一两　石膏一两　牡蛎一两　禹馀粮半两　蛇蜕皮一尺，烧灰　妇人大全良方炙　桂心半两　甘草二分，炙微赤，锉　良方三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一

① 三：太平圣惠方作“一(二)”。
② 三：太平圣惠方作“二”。
③ 三：太平圣惠方作“二”。
④ 者：此下脱字，太平圣惠方作“卒发”

中盏，良方盏半。煎至六分，良方七分。去滓，不计时候温服。

治妇人风邪癫狂，乱语不识人，羚羊角散方：

羚羊角散三分　独活半两　远志半两，去心　茯神一两　菖蒲半两　防风半两，去芦头　人参三分，去芦头　生乾地黄三分　石膏一两　麦门冬一两，去心　龙齿一两　白鲜皮一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人风邪癫狂，发作无时，牛黄散方：

牛黄半两，细研　麝香一分，细研　琥珀三[1]分，细研　桂心半两　赤箭三分　白附子三分，炮裂　铅霜三[2]分，细研　金箔五十片，细研　银箔五十片，细研　朱砂三分，细研　羚羊角屑三分　虎头骨三分，烧灰　犀角屑三分　茯神三分　人参三分，去芦头　雄黄三[3]分，细研　乾蝎一分，微炒　羌活三分

右件药，捣细罗为散，入研了药，同研令匀，每服不计时候，以温酒调下一钱。

治妇人风邪，神识不安，癫狂，言语失次，如见鬼神，真珠散方：

真珠三分，细研，水飞过　水精三分，细研，水飞过　铅霜三分，细研　人参一两，去芦头　茯神一两　朱砂一两，细研，水飞过　雄黄半两，细研　金箔五十片，细研　银箔五十片，细研　琥珀三[4]分，细研

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服不计时候，用薄荷汁调下半钱。

治妇人风邪，悲思愁忧，喜怒无常，梦寐不安，心神恐惧，远志散方：

远志三分，去心　白术一两[5]，微炒　桂心半两　茵芋半两　天雄半两，炮裂，去皮脐　龙齿半两　菖蒲半两　附子半两，炮裂，去皮脐　生乾地黄半两　细辛半两　甘草半两，炙微赤，锉　杨柳上寄生一两

右件药，捣细罗为散，每服空心及食前，以温酒调下一钱。

治妇人风邪癫狂，发歇无常，跳踯大叫，张目挥臂，恒欲打人，或时大走，不避水火，虎睛散方：

虎睛一[6]对，新者，慢火[7]炙令黄，取入　露蜂房一两，微炙　石长生一两　枫树寄生三两　茯神一两　防风一两，去芦头　独活一两　天雄一[8]两，炮裂，去皮脐　当归一两，锉，微炒　桂心一两　鸧[9]头并肝一具，炙令黄　甘草三分，炙微赤，锉　朱砂半两，细研　麝香一分，研入

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服不计时候，以温酒调下一钱。

治妇人风邪凌心，言语不定，精神恍惚，乃成癫狂，发歇无时，宜服安神镇心琥珀丸方：

琥珀一两，细研　真珠一两，细研，水飞过　牛黄半两，细研　天竹黄一两，细研　铁粉一两　光明砂三分，细研，水飞过　金箔五十片，细研　银箔五十片，细研　龙齿一两，细研如粉　腻粉半两，研入　麝香一分，细研　犀角屑三分　露蜂房半两，微炙　龙胆半两　川升麻半两　天门冬三分，去心，焙　钩藤三分　茯神三分　菖蒲三分　远志三分，去心　麦门冬二[10]分，去心，焙　人参三分，去芦头　白鲜皮三分　黄芩半两　蚱蝉半两，微炒　乾蝎半两，微炒　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服以竹叶汤下十五丸。

治妇人风邪癫狂，每发狂乱妄语，倒错不识人，铁粉丸方：

铁粉二两，细研　蛇蜕皮半两，烧灰　鬼督邮三分　龙齿二两　寒水石二两　败天公一两，烧灰　防风一两，去芦头　沙参半两，去芦头　羖[11]羊角屑一两半　龙胆二两，去芦头　羚羊[12]角屑一两　蚱蝉一两，微炙　地骨皮二两　商陆一两　牛黄一分，细研　石膏二两，细研，水飞过　黄连半两，去须

---

① 三：太平圣惠方作“二”。
② 三：太平圣惠方作“二”。
③ 三：太平圣惠方作“二”。
④ 三：太平圣惠方作“一”。
⑤ 两：太平圣惠方作“分”。
⑥ 一：太平圣惠方作“二”。
⑦ 又：太平圣惠方作“火”。
⑧ 一：太平圣惠方作“三”。
⑨ 鸧：太平圣惠方作“鸡”。
⑩ 二：太平圣惠方作“三”。
⑪ 羖：太平圣惠方作“羚”。
⑫ 羊：太平圣惠方此下有“（乌犀）”二字。

右件药，捣罗为末，入研了药，同研令匀，炼蜜和捣一千杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，煎地骨皮汤下二十丸。

治妇人风邪，发癫狂及诸痫，并宜服虎睛丸方：

虎睛一对，微炙　秦艽半两，去苗　龙齿半两　防葵半两　黄芩半两　雄黄半两，细研，水飞过　汉防己半两　牛黄半两，细研　羌活一分　川升麻三分　寒水石三分　远志三[1]分，去心　茯神半两　石膏一两，细研　天雄半两，炮裂，去皮脐　鬼箭羽一分　蛇蜕皮五寸，微炒　露蜂房一分　白鲜皮一分　白薇一分　贯众一分　麝香一分，细研

右件药，捣罗为末，入研了药，同研令匀，炼蜜和捣五七百杵.丸如梧桐子大，每服不计时候，以温水下二十丸。

治妇人风邪癫狂，大叫奔走，宜服此方：

虾蟆一枚大者，去肠中滓令净，并肠胃却[2]内腹中，入一瓶子中固济，渐以火烧通赤，以土罨定，隔日取出

右件药，入麝香一钱，同研令细，每服以新汲水调下一钱。

又方：

伏龙肝取灶心赤者良

右件药，研令极细，每服以东流水调下一钱，日三[3]服。

治妇人风瘙身体瘾胗诸方

夫妇人体虚，为风邪气客于皮肤，复逢风寒相[4]折，则起风瘙瘾胗。若赤胗者，犹凉湿折于肌中之极热，热结成赤胗也，得天热则剧，取冷则差也。白胗者，由风气折于肌，肌中热，热与风相搏，所为白胗也，得天阴雨冷则剧，出风中亦剧，得晴暖则减，着衣暖亦差也。脉浮而洪，浮即为风，洪则为气，风气相搏，则生瘾胗，身体为痒。凡人汗出，不可露卧及浴，妇人大全良方注云：素问云汗出见湿，乃生痤痹。使人身振寒热生风胗也。

治妇人风瘙，皮肤中如虫行，及生瘾胗，搔之作疮，面肿心烦，宜服蒺藜散方：

白蒺藜三分，微炒，去刺　羚羊角屑三分　黄芩半两　细辛半两　人参半两，去芦头　苦参半两，锉　蛇床子半两　秦艽半两，去苗　防风半两，去芦头　麻黄半两，去根节　当归半两，锉，微炒　甘草半两，炙微赤，锉　莽草三分，微炙　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤

右件药，捣筛为散，每服三钱，水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人风瘙瘾胗，遍身搔痒，状若虫行，或发或歇，莽草散方：

莽草一两　麻黄三分，去根节　沙参三分，去芦头　独活半两　黄耆半两，锉　白蒺藜三分，微炒，去刺　防风半两，去芦头　芎藭半两　犀角屑半两　天门冬三分，去心　凌霄花半两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人风瘙，发则至头面皮肤生瘾胗，搔之成疮，乌蛇丸方：

乌蛇肉一两半，酒拌炒令黄　白蒺藜一两半，微炒，去刺　苦参一两半，锉　沙参一两，去芦头　秦艽一两，去芦头　独活一两　天门冬一两半，去心，焙　莽草一两　蛇床子一两　白鲜皮一两　川大黄一两，锉碎，微炒　枳实一两，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以荆芥汤下三十丸。

治妇人风瘙，皮肤生瘾胗，痒痛，或有细疮，苍耳子丸方：

苍耳子三[5]两　苦参二两　白蒺藜二两，微炒，去刺　蝉壳一两，微炒

右件药，捣细罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以温酒下二十丸。

治妇人风瘙，身痒生瘾胗，久不差，蒴藋膏方：

蒴藋根二两，锉　白蒺藜一两　独活一两　附子一两，去皮脐，生　川椒半两　防风一两　犀角屑

1　三：太平圣惠方作“一(二)”。
2　却：太平圣惠方作“都”。
3　三：太平圣惠方作“二”。
4　相：太平圣惠方作“热”。
5　三：太平圣惠方作“二”。

一两 漏芦一两 白芷一两 苦参一两 川升麻一两 白及一两 汉防己一两 木香半两 枳实一两 茺蔚子一两 莽草一两 蛇衔草一两

右件药，细锉，以醋浸一宿，明旦用铛中，入炼成猪膏三斤，内药于炭火上慢熬，候白芷色黄赤，膏成去滓，入瓷器中盛，取涂摩之，日可三五上差。

治妇人风瘙，遍身生瘾胗，痒搔之，随手肿起，莽草膏方：

莽草三分 当归一两 芎藭一两 大戟一两 细辛一两 苦参二两 芫花一两 川椒一两 附子一两 踯躅花一两 景天一两 蒴藋根一两

右件药，细锉，用炼成猪膏二斤，入药煎，候附子黄赤色，膏成去滓，倾入瓷合中盛，涂于病上，日三用之。

治妇人风瘙瘾胗，身痒不止，宜用淋蘸方：

马蔺二两 蒴藋根二[1]两 茺蔚子二两 白矾二两 白蒺藜一两 茵芋二两 羊桃根二两 蓖麻叶一两 凌霄花二两

右件药，细锉，以水二斗，煮取一斗，去滓，于避风处洗之。

又方：

蛇床子半斤 景天半斤 蒺藜子半斤

右件药，以水一斗，煮取五升，去滓，绵渍拭之，日四五度差。

又方：

凌霄花三两 蒴藋根半斤，锉

右件药，以水七升，煮取三升，滤去滓，入白矾末二两，搅匀，以绵渍，频拭于胗上，后煮槐柳汤浴之。

又方： 取苍耳花叶子等分，捣细罗为末，每服以豆淋酒调下二钱。妇人大全良方、永类钤方、寿域神方同。

又方： 取景天捣绞取汁涂之。

又方： 以醋浆水磨白矾涂之。

治妇人血风烦闷诸方

夫妇人血风烦闷者，由腑藏劳伤，血气虚而风邪乘之，搏于血，使气不宣，而否涩则生于热，或肢节烦疼，口乾少卧，皆因虚弱，而气血壅滞，故烦闷也。

治妇人血风烦闷，四肢疼痛，心神多躁，吃食减少，酸枣仁散方：

酸枣仁三分，微炒 防风半两，去芦头 羚羊角屑三分 羌活半两 牛膝半两，去苗 芎藭半两 桂心半两 赤芍药三分 赤茯苓三分 当归三分，锉，微炒 红花子三分 生乾地黄三分 地骨皮半两 麦门冬半两，去心 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，薄荷七叶，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人血风烦闷，心神恍惚，眠卧不安，紫石英散方：

紫石英一两 茯神三分 麦门冬三分，去心 人参三分，去芦头 羚羊角屑半两 当归[2]半两，去芦头 黄耆半两，锉 远志三分，去心 酸枣仁三分，微炒 当归三分，锉，微炒 黄芩三分 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人血风，气冲心烦闷，昏沉不能言语，腹内刺痛不可忍，当归散方：

当归三[3]分，锉，微炒 赤芍药一分 芎藭一[4]分 鬼箭羽一分 牛李子一分 木香一分 牡丹半两 延胡索半两 桂心半两 槟榔半两 桃仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服四[5]钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人血风，气冲心烦闷，腹内疼痛，大黄散方：

川大黄半两，锉碎，微炒 赤芍药半两 牡丹

① 二：太平圣惠方作“一”。
② 当归：太平圣惠方作“防风”。
③ 三：太平圣惠方作“一”。
④ 一：太平圣惠方作“二”。
⑤ 四：太平圣惠方作“三”。

半两　姜黄半两　当归半两，锉，微炒　蒲黄一两　荷叶三斤[1]　羚羊角屑半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人血风，气攻心烦闷，头目昏重，羚羊角散方：

羚羊角一两，烧灰　鲤鱼鳞一两，烧灰　蒲黄一两　荷叶一两　桂心半两　木香半两　红蓝花半两　乱发一两，烧灰　麝香一钱，细研

右件药，捣细罗为散，入诸灰，更同研令细，每服不计时候，以生姜童子小便调下一钱。

治妇人血风，心神烦闷，坐卧不安，宜服犀角散方：

犀角屑一两　白僵蚕半两，微炒　地龙半两，炒令微黄　人中白一分　麝香一钱，细研　天竹黄半两，细研

右件药，捣细罗为散，同研令匀，每服不计时候，用生地黄汁二合，蜜一茶匙，调下一钱。

治妇人血风上攻，心神烦闷，羚羊角散方：

羚羊角屑二[2]两，烧灰　乱发半两，烧灰　朱砂半两，细研　麝香一钱，细研

右件药，同研令匀细，每服不计时候，以苦竹沥调下一钱。

治妇人血风，心神烦闷，赤马蹄散方：

赤马蹄屑三分，炒令黄焦　白僵蚕三分，微炒　羚羊角屑三分　麝香一钱，细研

右件药，捣细罗为散，入麝香同研令匀，每服不计时候，以温酒调下一钱。

治妇人血风，气冲心烦闷，腹痛方：

生姜汁半合　生地黄汁二合　鸡子白一枚　赤马粪酒调，绞取汁三合

右件药相和，搅令匀，暖令温，分为二服，不计时候服之。

治妇人风痰诸方

夫妇人风痰者，由藏腑风冷，水饮停积，在于胸膈所成也。人皆有痰，少者不能为妨，多则成患。但胸膈有痰饮，渍于五藏，则令眼痛，亦令头眩头痛也。

治妇人风痰气壅，心膈满闷，头目昏重，不下饮食，羚羊角散方：

羚羊角屑三分　赤茯苓三分　防风半两，去芦头　藿香半两　半夏半两，汤洗七遍，去滑　赤箭半两　诃梨勒皮二[3]分　旋复花半两　前胡一[4]分，去芦头　芎劳半两　甘草半两，炙微赤，锉　枇杷叶半两，拭去毛，炙微黄　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人风痰气逆，胸膈壅闷，难下饮食，半夏散方：

半夏一两，汤洗七遍，去滑　前胡一两，去芦头　防风半两，去芦头　旋复花半两　大腹皮一两，锉　桂心半两　人参三分，去芦头　白术三分　甘草半两，炙微赤，锉　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　桑根白皮半两，锉　陈橘皮半两，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人风痰呕逆，不下饮食，头目昏闷，宜服旋复花散方：

旋复花半两　枇杷叶半两，拭去毛，炙微黄　芎劳半两　细辛半两　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　前胡半两，去芦头　半夏半两，汤洗七遍，去滑　羌活半两　人参半两，去芦头　桂心半两　赤茯苓三分　藿香半两　甘草三分，炙微赤，锉　羚羊角屑三分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人风痰，心胸不利，头目昏重，时欲呕吐，不下饮食，赤茯苓散方：

赤茯苓一两　蔓荆子半两　细辛半两　人参

① 斤：太平圣惠方作“片”。
② 二：太平圣惠方作“一”。
③ 二：太平圣惠方作“三”。
④ 一：太平圣惠方作“三”。

三分，去芦头　白术半两　前胡一两，去芦头　枇杷叶三[①]分，拭去毛，炙微黄　芎藭三分　半夏半两，汤洗七遍，去滑　防风半两，去芦头　陈橘皮半两，汤浸，去白穰，焙　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人风痰，心膈壅滞，天南星丸方：

天南星一两，炮裂　白附子一两，炮裂　白矾半两，烧灰　皂荚子仁一两，炒令黄　半夏一两，汤洗七遍，去滑，以生姜一两，去皮同捣，炒令乾

右件药，捣细罗为末，以酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以生姜薄荷汤下十丸。

治妇人风痰，皂荚煎丸方：

皂荚一斤，细锉，去子，用水七升，采[②]绞取汁，于银锅内煎熬如膏　天南星二两，炮裂　防风二两，去芦头　天麻二两　旋复花二两　薄荷三两，乾者

右件药，捣细罗为末，入前煎中，拌和为丸，如梧桐子大，每服不计时候，以生姜汤下十丸。

又方：

半夏二两，汤洗七遍，去滑　天南星二两　肥皂荚五挺，锉碎　生姜三两，切

右件药，以水六升，同煮令水尽，去皂荚、生姜，只取半夏、天南星焙乾，捣细罗为末，以酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以生姜薄荷汤下十[③]丸。

又方：

白矾一两，通明者，生用　朱砂一两，细研，水飞过

右件药，同研令匀，以水浸蒸饼和丸，如绿豆大，每服不计时候，以薄荷汤下五丸。

治妇人血风走疰诸方

夫妇人体虚，受之邪气，随血而行，或淫易皮肤，来去击痛，游走无有常处，故名为走疰也。

治妇人血风走疰，肢节疼痛，发歇来往不定，没药散方：

没药半两　琥珀三分　地龙三分，微炒　白芷三分　乳香半两　安息香一分　芎藭半两　当归半两，锉，微炒　桂心半两　漏芦半两　木香半两　麝香一分，研入

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服不计时候，以温酒调下一钱。

治妇人血风走疰，疼痛无有常处，漏芦散方：

漏芦三分　当归三分，锉，微炒　地龙半两，微炒　妇人大全良方去土　防风半两，去芦头　羌活半两　白芷半两　没药半两　甜瓜子半两　败龟一两，涂醋[④]炙令黄　虎胫骨一两，涂酥炙黄　桂心半两　牛膝二分，去苗

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以热酒调下一钱。良方二钱。

治妇人血风走疰疼痛，来往发歇，琥珀散方：

琥珀三分，细研　桂心一两　当归三分，锉，微炒　牛膝三分，去苗　没药半两　骐驎竭半两　乾漆半两，捣碎，炒令烟出　延胡索半两　防风半两，去芦头　羌活三分　羚羊角屑半两　川大黄三分，锉碎，微炒

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温酒调下一钱。

治妇人血风走疰，痛无常定[⑤]，虎骨散方：

虎胫骨二[⑥]两，涂酥炙令黄　当归一两，锉，微炒　葳灵仙一两　牛膝一两，去苗　羌活一两　乾蝎半两，微炒　漏芦三分　芎藭三分　琥珀半两，细研　桂心一两　没药三分

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温酒调下一钱。

又方：

漏芦半两　乾蝎半两，微炒　没药半两　芸薹子半两

---

① 三：太平圣惠方作“二”。
② 采：太平圣惠方作“揉”。
③ 十：太平圣惠方作“七”。
④ 醋：太平圣惠方作“酥”。
⑤ 定：太平圣惠方作“处”。
⑥ 二：太平圣惠方作“三”。

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温酒调下半钱。

治妇人血风走疰，腰脚疼痛不可忍，牛膝散方：

牛膝一两，去苗　虎胫骨二两，涂酥炙黄　赤芍药一两　琥珀一两　桂心一两　当归一两，锉，微炒　芎藭一两　没药一两　骐驎竭一两　乾漆一两，捣碎，炒令烟出　防风一两，去芦头　木香半两　地龙半两，微炒　羌活一两，去芦头　酸枣仁一两，微炒　生乾地黄一两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温酒调下一钱。

治妇人血风走疰疼痛，雄黄散方：

雄黄半两，细研　乌蛇二两，酒浸，去皮骨，炒微黄　地龙半两，微炒　蛜蝛半两，生用　骐驎竭半两　赤箭半两　侧子半两，炮裂，去皮脐　桂心半两　没药半两　木香半两　麝香一分，细研　白芥子半两

右件药，捣细罗为散，入研了药，更研令匀，每服不计时候，以热酒调下一钱。

又方：

芸薹子半两　乱发灰半两　麝香一钱，细研

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以热酒调下一钱。

又方：

蔓陀罗子一分　地龙一分，微炒　川乌头一分，炮裂，去皮脐　桂心半两　白芥子一分　芸薹子一分

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热薄荷酒调下一字。

治妇人血风走疰，疼痛不定，赤箭丸方：

赤箭半两　天南星半两，炮裂　白附子半两，炮裂　乾蝎半两，微炒　白僵蚕半两，微炒　芎藭半两　腻粉一钱　没药半两　地龙半两，微炒

右件药，捣罗为末，以糯米饭和丸，如绿豆大，每服不计时候，以温酒下五丸。

治妇人血风走疰入骨髓，疼痛不可忍方：

虎胫骨一斤，涂酥炙令黄色　赤芍药二两　桂心三两

右件药，捣碎，用生绢袋盛，用清酒一斗，渍之七日，每服不计时候，温一小盏服之。

治妇人血风走疰疼痛，宜用此芫花散熨方：

芫花三两　独活二两　蔓荆子三两　防风二两，去芦头　吴茱萸一两半　蛇床子二两　柳蚛屑一升　荆芥三两　鬼箭羽三两

右件药，捣筛为散，以醋拌炒令热，分为两虚[1]，布裹更番熨之。

治妇人血风走疰，腰膝骨节疼痛不可忍，宜用此方：

附子五两，生用　薰陆香一两　松脂一两半　杏仁一两，汤浸，去皮尖，研　桂心一两　当归一两，锉，微炒　芸薹子一两　芫花一两　巴豆一两去皮[2]

右件药，捣罗为末，熔黄蜡五两，搅和诸药，担作片裹痛处，立效。

又方：

芫花三两　柳蚛屑五合　汉椒二两　桂心一两　桑根白皮三两，锉　芸薹子半升[3]

右件药，捣罗为末，用醋一升拌和，蒸令热，用青布裹熨痛处，冷即更入醋蒸用之。

治妇人血风走疰，腰胯脚膝疼痛方：

莨菪子一两　川乌头一两　附子一两

右件药，捣细罗为散，以酒煎成膏，摊于帛上，于痛处贴之。多年者，不过三上效。

治妇人血风身体骨节疼痛诸方

夫妇人血风，身体骨节疼痛者，由体虚，气血不调，为风冷所侵故也。其状风邪在于皮肤肌肉，历于骨节，邪气与正气交击，故令疼痛也。

治妇人血风，身体骨节疼痛，心膈壅滞，少思饮食，芎藭散方：

芎藭一两　赤茯苓三分　赤芍药三分　酸枣仁三分　妇人大全良方炒　桂心三分　羌活半两　当归三分，锉，微炒　得效方去尾　牛膝三分，去苗　细辛半两

---

① 虚：太平圣惠方作“处”。
② 皮：太平圣惠方作“心”。
③ 升：太平圣惠方作“斤”。

良方、得效方、永类钤方无　木香三分　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，得效方锉散。每服三钱，水一中盏，良方、得效方一大盏。入生姜半分，良方、得效方、钤方三斤。煎至六分，良方七分。去滓，不计时候稍热服。

治妇人血风，身体疼痛，手足无力，心神壅闷，羚羊角散方：

羚羊角屑一两　酸枣仁一两　妇人大全良方、得效方、永类钤方炒　五加皮三分　生乾地黄一两　赤芍药三分　防风三分，去芦头　当归三分，锉，微炒　骨碎补三分　良方、得效方、钤方炒去毛　海桐皮三分　槟榔一两　芎藭三分　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。良方、得效方、钤方每服二钱，温酒调下。

治妇人血风攻注，身体疼痛，发歇不止，四肢无力，牛膝散方：

牛膝一两，去苗　附子三分，炮裂，去皮脐　蓽薢三分　五加皮三分　丹参三分　当归一两，锉，微炒　桂心一两　海桐皮一两　芎藭一两　枳壳一[1]分，麸炒微黄，去瓤　仙灵脾三分　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，水一中盏，入生姜[2]，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治妇人血风，身体骨节发歇疼痛不止，海桐皮散方：

海桐皮一两，锉　桂心一两　白芷一两　当归一两，锉，微炒　漏芦一两　芎藭一两　羚羊角屑一两　赤芍药半两　没药半两　川大黄半两，锉碎，微炒　木香半两　槟榔半两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温酒调下二钱。

治妇人血风，身体骨节疼痛，筋脉拘急，当归散方：

当归半两，锉，微炒　虎胫骨半两，涂酥炙令黄　附子半两，炮裂，去皮脐　桂心半两　羚羊角屑半两　防风半两，去芦头　蓽薢半两　牛膝半两，去苗　羌活半两　芎藭半两　琥珀三分，细研　水蛭半两，炒令黄

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以豆淋酒调下二钱。

治妇人血风，身体骨节疼痛，腰脚无力，骨碎补散方：

骨碎补一两　当归三分，锉，微炒　白蒺藜三分，微炒，去刺　羌活三分　海桐皮一两　芎藭一两　桂心三分　仙灵脾一两　侧子一两，炮裂，去皮脐　木香三分　桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，微炒　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以豆淋酒调下一钱。

治妇人血风攻注，身体疼痛，虎骨散方：

虎胫骨一两半，涂醋炙令黄　桂心[3]□两　芎藭一两　海桐皮一两　羌活半两　当归一两，锉，微炒　牛膝一两，去苗　天麻一两　附子一两，炮脐[4]，去皮脐　骨碎补一两　没药一两　琥珀一两　木香半两　麝香一分，研入

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服不计时候，以温酒调下二钱。

治妇人血风，身体骨节疼痛，或手足麻痹，腰胯沉重，牵拽不随者，何首乌散方：

何首乌三分　羌活三分　蕲灵仙一两　当归三分，锉，微炒　羚羊角屑三分　防风半两，去芦头　赤箭三分　附子三分，炮裂，去皮脐　桂心三分　赤芍药三分　芎藭三分　牛膝一两，去苗

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以豆淋酒调下二钱。

治妇人血风，身体骨节疼痛不止，仙灵脾散方：

仙灵脾二两　虎胫骨二两，涂酥炙令黄　附子二两，炮裂，去皮脐　防风二两，去芦头　蹶蹋花二两，醋拌炒令乾　牛膝二两，去苗

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温酒调下一钱。

治妇人血风，身体骨节发歇疼痛，羌活

---

[1] 一：太平圣惠方作“三”。
[2] 姜：太平圣惠方此下有“半分”二字。
[3] 心：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
[4] 脐：太平圣惠方作“裂”。

散方：

羌活三分　桂心三分　败龟二两，涂酥炙令黄　没药三分　道人头三分　虎胫骨二两，涂酥炙令黄　地龙三分，微炒　骨碎补三分　红花子三分，微炒

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温酒调下二钱。

治妇人血风，身体骨节疼痛，琥珀丸方：

琥珀一两　安息香三分　朱砂三分，细研，水飞过　木香三分　骐驎竭一两　败龟一两，涂醋炙令黄　没药三分　地龙一两，微炒　雄黄半两，细研，水飞过　当归一两，锉，微炒　槟榔一两　麝香一分，细研

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如绿豆大，每日空心，以温酒下二十丸，晚食前再服。

治妇人血风攻脾胃不能食诸方

夫脾象于土，脾为中州，意智之藏也。其脾[1]心肺肾，皆受脾之精气以荣养焉。脾与胃为表里，脾主化谷纳食，胃为水谷之海，故经言四时皆以胃气为本也。妇人气血不调，藏腑劳损，风邪冷气，蕴蓄在内，攻于脾胃，脾胃既虚，为邪所乘，则不能摧伏五谷，故令不能食也。

治妇人血风攻脾胃，心腹气壅闷，痰逆不下饮食，四肢少力，芎藭散方：

芎藭三分　枳实三分，麸炒微黄　藿香三分　赤箭三分　赤茯苓三分　白术半两　人参半两，去芦头　半夏半两，汤洗七遍，去滑　桂心半两　前胡半两，去芦头　诃梨勒皮三分　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人中[2]风，冷气攻脾胃，呕逆不纳饮食，草豆蔻散方：

草豆蔻三分，去皮　妇人大全良方、永类钤方面裹煨　高良姜半两，锉　人参一两，去芦头　白茯苓三分　白术半两　枇杷叶三分，拭去毛，炙微黄　良方、钤方半两　缩沙半[3]两，去皮　桂心半两　木香半两　半夏三分，汤洗七遍，去滑　青橘皮半两，汤浸，去白瓤，焙　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，良方、钤方水一大盏，姜三片，煎至七分。去滓，不计时候温服。

治妇人血风攻脾胃，腹胁妨闷，四肢烦疼，或时痰逆，不下饮食，诃梨勒散方：

诃梨勒皮一两　陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙　半夏半两，汤洗七遍，去滑　人参半两，去芦头　藿香三分　赤茯苓三分　芎藭三分　桂心半两　白术半两　细辛半两　当归半两，锉碎，微炒　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人血风，气攻脾胃，不思饮食，若食即腹胀，藿香散方：

藿香一两　桂心一两　厚朴一两半，去皱皮，涂生姜汁，炙令香熟　白术一两　丁香半两　白豆蔻一两，去皮　人参一两，去芦头　神曲半两，微炒　陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙　诃梨勒皮半两　香附子半两

右件药，捣细罗为散，每服一钱，不计时候，以温酒调下。

治妇人血风，气攻脾胃，腹胁气满，不思饮食，神曲丸方：

神曲二两　白术一两　附子一两，炮裂，去皮脐　枳实一两，麸炒微黄　妇人大全良方枳壳　诃梨勒皮一两　桂心一两　食茱萸一两　木香一两　人参一两，去芦头　陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙　桔梗半两，去芦头　乾姜半两，炮裂，锉

右件药，捣细罗为末，以酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每服食前，生姜汤下二十丸。

治妇人血风，气攻脾胃，腹胁疼痛，不能下食，紫桂丸方：

桂心一两半　当归一两，锉，微炒　白术一两

1　脾：太平圣惠方作“肝”。
2　中：太平圣惠方作“血”。
3　半：太平圣惠方作“二”。

诃梨勒皮一两　木香一两　食茱萸一两　芎藭一两　枳实一两，麸炒微黄　椒红一两，微炒

右件药，捣细罗为末，以酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每服食前，生姜汤下二十丸。

治妇人血风，气攻脾胃，藏腑虚冷，全不思食，脐腹多痛，体瘦无力，椒红丸方：

椒红一两，微炒　沉香一两　附子一两，炮裂，去皮脐　蓬莪术一两　诃梨勒皮一两　当归一两，锉碎，微炒　高良姜半两，锉　肉豆蔻半两，去壳　妇人大全良方、永类钤方白豆蔻仁　丁香半两　白术一两　麝香一分，研入

右件药，捣细罗为末，以酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每服食前，以温酒下二十丸。良方、钤方三十丸。

大全本草

子母秘录治中风腹痛，或子肠脱出，酒煎羌活取汁服。

梅师方治妇人血风虚冷，月候不匀，或即脚手心烦热，或头面浮肿顽麻。川乌头一斤，清油四两，盐四两，一处铛内熬令烈如桑椹色为度，去皮脐，五灵脂四两，合一处为末，入臼中捣令匀后，蒸饼丸如梧桐子大，空心，温酒盐汤下二十丸。亦治大[1]夫风疾。

治少女血热风毒，四肢皮肤生瘾瘕，并行经脉方：

陵霄花不以多少，捣罗为散，每服二钱，温酒调下，食前服，甚妙。

直指方

治妇人自少患风头疼眼眩方：

石南一方用石韦　细辛　天雄　茵芋各二两　薯蓣　防风　贯众　独活　蘼芜各四两　乾姜　山茱萸各三两

右十一味，咬咀，以酒三斗，渍五日，初饮二合，日三服，后稍稍加之。

朱氏集验方

发　　搐

红花四物汤：　治妇人臂疼，又如瘫痪。刘立之云：是血证，四物汤加红花煎服见效。

妇人大全良方

妇人中风方

排风汤：　治男子妇人，风虚湿冷，邪气入藏，狂言妄语，精神错乱，及风入五藏等证。详见和剂方。

白鲜皮　白术　白芍药　桂心　川芎　当归　防风　杏仁去皮炙[2]，麸炒　甘草各二两　白茯苓　麻黄去节　独活各三两

右咬咀，每服三钱，水一盏半，生姜四片，煎至八分，去滓，温服，无时候。癸丑春，有一妇人，年四十四五，其证说话气短，足弱，行得数步，则口若含霜，七十日内三次经行，遇行则口冷，头目眩晕，足冷则透心冷痛，每行则口中冷气不相续，有时鼻中熟[3]，面赤，翕然而热，身体不仁，不能行

1　大：大观本草卷十草部乌头条作“丈”。
2　炙：妇人良方作“尖”。
3　熟：普济方卷三百十六妇人诸疾门引大全良方作“热”。

走，手足不随，不能俯仰，冷痹骨疼，有时悲伤，梦与前夫相随，则上气奄然而极，心惊志意不定，恍惚多忘，却能食。如此仅一年许，医者投热药则面翕然而热，气满胸中，咽中窒塞闷绝，投冷药则泻。又一医者，以十全[1]汤，服之则发烦躁，心惊而跳。一医者以双和汤，服之觉得面上与腹中甚如火燂，心愈惊，欲吐不吐，大府秘，里急后重。求仆诊之，六脉弦缓，喜见于春，此是可治之疾。末供药间，忽然吐泻，泻后觉肛门如火，虽泻六次，却不多，仆一时识证未尽，且与俞山人降气汤八服。次日诊之，脉差有力，云服药之后，觉鼻中热，心烦闷绝，齿噤，与参苏饮八服，黄连丸一两许。越三日，云服药之后，其疾如故，与茯苓补心汤服之，皆无效。仆以脉证详之，只有排风汤甚对此证。或曰：何以见得是此证？一，能食饮，此风饥也；二，七十日三次经行，此是荣经有风，血得风散也；三，头目眩晕，此肝风也；四，面赤翕然而热，悲伤，此心风也；五，身体不仁，不能行步，梦与前夫相随，此脾风也；六，手足不随，腰痛难以俯仰，冷痹骨疼，此肾风也。诸有此候，令人心惊，志意不定，恍惚多忘，真排风汤证也。或曰：风脉当浮，今脉弦缓微弱，恐非风也？答曰：风无一定之脉。大抵此证，虚极生风，然排风汤所用之药，有十全大补汤料，亦有平补之意，却不僭燥，供十服。越三日，云服之有效，脉亦差胜，只是心中如烟生，似有微热，大便拘秘，此真是风证，再与排风汤十服，兼牛黄清心丸、皂角丸助之。越三日，云服煎药一二日，大烦躁与热，诸证悉除，只是足弱不能支持，脉亦弱，与秘传降气汤十服。又越三日，云诸证悉退，只是梦里虚惊，大便滑泄，如食伤相似，奏厕频数，脉尚弱，与五积散数服，加人参盐煎，兼感应丸即愈。自后云皆无恙矣，但上重而头眩，不能久立坐久[2]，再与排风汤则脱然安矣。以此方知要依古法，不可杜撰臆度处方。

三生散：　治卒中，昏不知人，口眼㖞斜，半身不遂，咽喉作声，痰气上壅，无问外感风寒，内伤喜怒，或六脉沉伏，或指下浮盛，并宜服之。兼治痰厥饮厥，及气虚眩晕，悉有神效。

生南星一两　生乌头去皮尖　生附子各半两。去皮　木香一分

右㕮咀，每服半两，水二大盏，生姜十片，煎至六分，去滓，温服。或口噤不省人事者，用北细辛、皂角各少许，为细末，或只用半夏为细末，用少许以芦管吹入鼻中，俟喷嚏，其人少苏，然后进药。如气盛人，只用南星五钱重，木香一钱，加生姜十四片，煎作两服饮之，名星香饮。

参苏饮：　治痰饮停积胸中，中脘闭塞，呕吐痰涎，眩晕嘈烦，忪悸哕逆，及痰气中人，停留关节，手足战曳，口眼㖞斜，半身不遂，食已即呕，头疼发热，状如伤寒。

人参　紫苏叶　半夏　茯苓　乾葛　前胡各三分　甘草　木香　陈皮　枳壳制　苦梗各半两

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，姜七片，枣一枚，煎七分，去滓，空心温服。腹痛加芍药。

木香煮散：　治左瘫右痪，并素有风湿，诸药不效。常服调气进食宽中。苏沈良方言之甚详。

羌活　麻黄各一两。去节　防风三分　白术　陈皮　黑附子炮　南木香　槟榔　牛膝　大川乌炮　草豆蔻连皮煨　杏仁去皮尖，麸炒　人参　白茯苓　川芎　当归　甘草　桂心各半两

右㕮咀，每服四钱重，水一大盏半，生姜五片，煎至八分，去滓，热服。大便不通，加大黄；心腹胀，加苦葶苈、滑石；膈上壅滞，咳嗽气促，加半夏、川升麻、天门冬、知母。永类钤方同。缪安人年六十五六，忽然中风，不省人事，无汗有痰，已办后事，众医

---

[1] 全：普济方卷三百十六妇人诸疾门引大全良方此下有“大补”二字。

[2] 坐久：普济方卷三百十六妇人诸疾门引大全良方作“久坐”。

以为不可治也，召仆诊之，六浮脉[1]缓，脾脉溢关，此真风脉也。先投参苏饮六服，先宽气下痰，次以木香煮散而愈，又享十年之寿。

附子理中汤：　治五脏中寒，口噤，四肢强直，失音不语。昔有武士守边，大雪，出帐外观瞻，忽然晕倒，时林继作随行医官[2]，灌以此药两剂遂醒。

大附子炮　人参去芦　乾姜炮　甘草　白术等分

右细锉，每服四钱重，水一盏半，煎七分，去滓，不以时候服。口噤斡开灌之。开庆已未年七月间，裕斋马观文夫人曾氏，病气弱倦怠，四肢厥冷，恶寒自汗，不进饮食。一医作伏暑治之，投暑药；一医作虚寒治之，投热药，无效。召仆诊之，六脉虽弱，而两关差甚。裕斋问曰：此何证也？仆答曰：以脉观之，六部虽弱，而关独甚，此中焦寒也。中焦者脾也，脾胃既寒，非特但有是证，必有腹痛吐泻之证，今四肢厥冷，四肢属脾，是脾胃虚冷，无可疑者。答云：未见有腹痛吐泻之证，合用何药治之？仆答曰：宜用附子理中汤。未服药间，旋即腹痛而泻，莫不神之。即治此药一投而差。

加减小续命汤：　治卒暴中风，不省人事，渐觉半身不遂，口眼㖞斜，手足战掉，言语謇涩，肢体麻痹，神情昏乱，头目眩重，痰涎并多，筋脉拘挛，不能屈伸，骨节烦疼，不得转侧，及治诸风，服之皆验。若治脚气缓弱，久服得差。久病风人，每遇天色阴晦，节候变更，宜预服之，以防喑哑。

麻黄去根节　防己　人参去芦　黄芩　桂心　甘草　白芍药　川芎　杏仁各一两　附子炮，半两　防风一两半

右㕮咀，每服五钱，水一盏半，姜七片，枣二个，煎至七分，去滓，不以时候服，取汁随人虚实与所中轻重。有人脚弱，服此六七剂得瘥。精神恍惚，加茯神、远志；骨节烦痛，有热者，去附子倍芍药；心烦多惊者，如[3]犀角半两；骨间冷痛者，倍用桂附；呕逆腹胀者，倍人参，加半夏一两；躁闷，大便涩者，去附子，倍芍药，入竹沥一合煎服；脏寒下利者，去防己、黄芩，倍附子一两，加白术一两。古今录验有白术无杏仁。救急无芎劳、杏仁，止十味。延年无防风。一云：违[4]失便利，产后失血，并老人小儿，用麻黄、桂心、甘草各二两。一法治或歌哭，或笑语，无所不及，用麻黄三两，人参、桂枝、白术各二两，无附子、防风、生姜，有当归一两。自汗者，去麻黄、杏仁，加白术；脚弱，加牛膝、石斛各一两；身疼痛，加秦艽一两；腰疼，加桃仁、杜仲各半两；失音，加杏仁一两。春加麻黄一两，夏加黄芩三分，秋加当归四两，冬加附子半两。

小风引汤：

防风　独活　细辛　川芎　北五味子　白茯苓　人参　白芍药　白术　甘草等分

右㕮咀，每服三钱，水一盏，姜三片，杏仁五个，去皮尖，搥碎，同煎至七分，去滓，温服。如加麻黄、苁蓉、附子、当归、羚羊角六味[5]等分，即大风引汤。永类钤方同。

千金竹沥汤：　大治热即生风。永类钤方又云：治中风，四肢不收，心昏不语。

竹沥二升　生葛汁一升　生姜汁三合

右三味相和，温暖，分三服，朝、晡、夜各一服。

必效竹沥汤：　治中风涎潮，谵语昏塞，四肢缓纵。

秦[6]□　防风　独活　附子各一分

右㕮咀，以水四盏，煎至二盏，入生地黄汁、淡竹沥各半盏，再煎四五沸，去滓，分作四服，无时热服。病势[7]去，以他药扶

1　浮脉：普济方卷三百十六妇人诸疾门引大全良方作“脉浮”。

2　官：普济方卷三百十六妇人诸疾门引大全良方作“官”。

3　如：普济方卷三百十六妇人诸疾门引大全良方作“加”。

4　违：普济方卷三百十六妇人诸疾门引大全良方作“遗”。

5　六味：妇人良方无此二字。

6　秦：此下脱字，妇人良方作“艽”。

7　势：妇人良方作“既”。

持，未愈再作。近世贵人用之，多有神效。

烧竹沥法：

新竹截尺许长，去节作两边，用两砖对立，相去八寸，置竹仰在砖上，急着焰火烧之，砖外两头以碗盛沥，沥尽以绢澄清。夏秋须沉冷水中，以防沥酸。丸[①]大热有风人，亦可单服。冷暖随人，勿过度。荆沥亦然。

妇人中风角弓反张口噤方

夫妇人角弓反张者，是体虚受风，风入诸阳之经也。人之阴阳经络，周环于身，风乘虚入于诸阳之经，则腰背反折挛急，如角弓之状，宜用小续命汤[②]。方见前。

活人书论曰：妇人产后血虚，多汗出，喜中风，身体强直，口噤，背反张作痉，治之禹[③]太阳经，先因伤风，又感寒湿而致然也。古人谓之痓病，外证发热恶寒，与伤寒相似，但其脉沉迟弦细，而项背反张强硬，如发痫之状，此为异耳！新产血虚多汗出，喜中风，亦有此证。当察有汗无汗，以分刚柔二痓。无汗恶寒名刚痓，有汗不恶寒名柔痓。阳痉属刚痓，阴痉属柔痓。无汗葛根汤主之，有汗桂枝加葛根汤主之。凡刚柔二痓，小续命汤并可与之；有汗者，去麻黄加葛根。若审知刚痓者，胸满口噤，其人卧不著席，脚挛急，咬齿，当行大承气汤，注云：外台云热而痉者死，热病痉者，反折瘛疭，齿噤断也。附术汤[④]、桂心白术散[⑤]、附子防风汤[⑥]、八物白术汤[⑦]、桂枝煮散，可选而用之。解惑论云：合面而卧为阴痓，仰目者为阳痓。又云：或湿寒[⑧]发汗多，则发痓也。

葛根汤：　治刚痓无汗恶风。产后有疾，凡用麻黄，更宜斟酌。

葛根一两　麻黄去根节，炮　姜钱[⑨]各三分　桂枝　粉草　芍药各半两　大枣三个

右㕮咀，每服三钱，水一盏，煎七分，去滓，温服，取汗为度。

桂心加葛根汤：　治柔痓有汗，不恶寒。

桂枝　芍药　甘草各六钱三字　乾葛一两三钱　生姜一两　枣四枚

右㕮咀，每服三钱，水一盏，煎七分，去滓，温服，取汗为度。

大承气汤愚详之，产后难用此药，故不录。

附术散：　治伤寒手足逆冷，筋脉拘急，汗出不止，项强直，摇头口噤。

附子[⑩]　白术各一两　川芎三钱　肉桂二钱　独活半两

右为细末，每服三钱，枣二枚，水一中盏，煎至一半，温服。

桂心白术汤：　治伤寒阴痉，手足厥冷，筋脉拘急，汗出不止。

白术　桂心　附子炮　防风　川芎　甘草各半两

右㕮咀，每服五钱，水二盏，姜四片，枣三枚，煎八分，去滓，温服。

附子防风散：治伤寒阴痉，闭目合面，手足厥逆，筋脉拘急，汗出不止。

柴胡一两半　五味子　白术各一两　茯苓　甘草　乾姜　附子炮　防风各三分　桂心半两

右为粗末，每服三钱，姜四片，水一盏，煎至七分，去滓，温服。

八物白术散：　治伤寒阴痉，三日不差，手足厥冷，筋脉拘急，无汗，恐阴气内伤。

白术　麻黄去根节　茯苓　五味子　羌活各半两　附子炮　桂心各三分　良姜一分

右为粗末，每服四钱，水一盏，姜四片，煎七分，去滓，温服。凡用麻黄，宜斟酌用之，不可过多。

妇人中风不语方

巢氏云：脾脉络胃夹咽，连舌本，散舌

---

① 丸：普济方卷三百十六妇人诸疾门引大全良方作“凡”。
② 小续命汤：方见本卷引妇人大全良方。
③ 禹：类证活人书作“属”。
④ 汤：类证活人书作“散”。
⑤ 散：类证活人书作“汤”。
⑥ 汤：类证活人书作“散”。
⑦ 汤：类证活人书作“散”。
⑧ 寒：类证活人书作“家”。
⑨ 姜钱：妇人良方作“僵蚕”，按金匮方应作“生姜”。
⑩ 子：妇人良方此下注有“炮”字。

下。心之别脉，系舌本。今心脾二脏受风邪，故舌强不得语也。喉咙者，气之所以上下也；会厌者，音声之户；舌者，声之机；唇者，声之扇。风寒客于会厌之间，故卒然无音，皆由风邪所伤，故谓之中风，失音不语。经云：醉卧当风，使人发喑。

神仙解语丹：　治心脾经受风，言语謇涩，舌强不转，涎唾溢盛，及疗淫邪搏阴，神内郁塞，心脉闭滞，暴不能言。

白附子炮　石菖蒲去毛　远志去心，甘草水煮十沸　天麻　全蝎酒炒　羌活　白僵蚕炒　南星牛胆酿，如无只炮。各一两　木香半两

右为细末，煮面糊为丸，如梧桐子大，量入辰砂为衣，每服二十丸至三十丸，生[1]薄荷汤吞下，无时候。永类钤方此下云：和剂解语汤吞下，姜汁糊丸为佳，菖蒲末点舌。

防风汤：　治中风内虚，脚弱语謇。

石斛一两半，酒炒　乾地黄　杜仲去皮，切，姜汁炒　丹参各一两一分[2]　防风　川芎　麦门冬去心　桂心　川独活各一两

右㕮咀，每服五钱，水盏半，枣二枚，煎至八分，去滓，温服。永类钤方同。

竹沥汤：　治中风入肝脾经年，四肢不遂，舌强语謇。

葳灵仙　附子炮　苦梗　蔓荆子　防风　枳壳去穰，麸炒　川芎　当归各等分

右㕮咀，每服四钱，水一盏，竹沥半盏，姜三片，煎至八分，温服，日四服。忌茶。

妇人风痹手足不随方

三痹汤：　治血气凝滞，手足拘挛，风痹气痹等疾皆疗。

川续断得效方去芦　杜仲去皮，切，姜汁炒　防风　桂心　华阴细辛得效方去叶　人参　白茯苓　□归[3]　白芍药　甘草各一两　秦艽　生地黄　川芎　川独活各半两　黄耆　川牛膝各一两

右㕮咀为末，每服五钱，水二盏，姜三片，枣一枚，得效方二枚。煎至一盏，去滓，热服，无时候，但腹稍空服。有人病左臂不随，后已痊平，而手指不便无力，试诸药不验，服此药才半即安。　永类钤方右㕮咀为末，每五钱，姜三片，枣一个，水煎热服，空心。

三五七散[4]亦妙。方见局方，不复赘录。

妇人中风自汗方

寻古治中风方，续命、排风、越婢等悉能除去，而千金多用麻黄，令人不得虚虚，凡以风邪不得汗则不能泄也。然此治中风无汗者为宜，若治自汗者，更用麻黄，则津液转使脱泄，反为大害。中风自汗，仲景虽处以桂枝汤，至于不住发搐，口眼瞤动，遍身汗出者，岂胜对治？当此之时，独活汤、续命煮散，复荣卫，却风邪，不可阙也。

独活汤：　治风虚昏愦，不自觉知，手足弃纵[5]，坐卧不能，或发寒热，血虚不能服发汗药，及中风自汗，尤宜服之。　永类钤方治中风自汗诸方，治风多用麻黄，施于无汗为宜。仲景虽处桂枝汤，至于不住发搐，口眼瞤动，遍身汗出，岂胜对治？独活汤治风虚昏愦不知，手足弃纵，坐卧不能，或发寒热，血虚不能服发汗药者，兼服续命煮散。

川独活　羌活　人参　防风　当归　北细辛　茯神去木　半夏　桂心　白薇　远志心去　菖蒲毛去　川芎各半两　甘草三分

右㕮咀，每服五钱，水盏半，姜五片，煎七分，去滓，无时温服。

续命煮散：　治风气留滞，心中昏愦，四肢无力，口眼瞤动，或时搐搦，亡失津液，渴欲引饮。此能扶荣卫，去虚风，中风自汗，及产后中风自汗，尤宜服之。

防风　独活　当归　人参　细辛　葛根芍药　川芎　甘草　熟地黄　半夏　远志去心

1　生：普济方卷三百十六妇人诸疾门引妇人大全良方此下有“姜”字。

2　分：妇人良方作“钱”。

3　□归：妇人良方作“当归”。

4　三五七散：方见本书卷十五诸风门三引千金方。

5　弃纵：妇人良方作“瘫疡”。

荆芥穗 各半两　桂心 七钱半

右㕮咀，每服五钱，水一盏，生姜三大片，煎至七分，去滓，温服，不拘时。汗多不止者，加牡蛎粉一分半。 永类钤方同。

妇人贼风偏枯方

夫偏枯者，其状半身不遂，肌肉枯瘦，骨间疼痛，神智如常，名曰偏枯。仆原疾之由，皆由阴阳偏亏，脏腑怯弱，经络空虚，血气不足，当风冲坐，风邪乘虚而入，疾从斯作。内经云：汗出偏沮，使人偏枯。详其义理，如树木或有一边津液不荫注，而先枯槁，然后被风所害，人之身体，或有一边血气不能荣养，而先枯槁，然后被风所苦，其理显然。王子亭有云：舟行于水，人处于风。水能泛舟，而亦能覆舟。风能养体，而亦能害体。盖谓船漏水入，体漏风伤。古人有云：医风先医血，血行风自灭是也。治之先宜养血，然后驱风，无不愈者，宜用大八风汤、增损茵芋酒、续断汤。

大八风汤：　治中风偏枯失喑，半身不遂，时复恍惚。

当归　杏仁 去皮尖，麸炒黄　甘草　桂心　乾姜 各二两，炮　五味子　升麻 各两半　川乌 炮，去皮尖　黄芩　芍药　独活　防风　川芎　麻黄 去节　秦艽　石斛 去根，切，酒蒸炒　人参　茯神　石膏　黄耆　紫菀 各一两　大豆 三两，去皮，炒

右为粗末，每服五钱，水二盏，酒一合，水类钤方二合 煎至一盏，去滓，温服。恍惚者，不用酒煎。

增损茵芋酒：　治半身不遂，肌肉乾燥，渐渐细瘦，或时疼痛，病名偏枯。

茵芋叶　川乌 炮，去皮尖　石南叶　防风　川椒 炒出汗　女萎　附子 炮　北细辛　独活　卷柏　肉桂　天雄 炮，去皮　秦艽　防己 各一两　蹶蹄花 炒　当归　生乾地黄 各二两　芍药 一两

右㕮咀，酒二斗渍之，冬七日，夏三日，春秋各五日，初服一合，渐增之，以知为度，令酒气相续。 出指迷方

续断汤：　治偏枯少血。

当归 三两　陈皮　芍药　北细辛 各一两　生乾地黄 二两

右为粗末，每服五钱，水二盏，煎至八分，去滓，温服。脏寒多利者，入附子一两和前药。

偏风口㖞方

防风汤：　治卒然口㖞斜，言语牵急，四肢如故，别无所苦。

防风 一两　羌活 半两　甘草 一两

右为粗末，每服五钱，水二盏，煎至一盏，去滓，入麝香研一字，温服。 永类钤方同。

治口眼㖞斜，用蓖麻子七粒，去皮壳，细研作饼，安在手心， 右㖞安左手，左㖞安右手。却用铜盂乘汤坐于药上，才正即洗去。 一方用巴豆，不用蓖麻，出本草。

广济疗风著，口面㖞斜，语声不转方：

生地黄汁 一升　竹沥 一升　独活 切，三两

右相和，煎取一升，顿服。未正，更进一剂。

深师续命汤：　疗中风口僻噤诸疾，卒死不知人，补虚起死神方：

人参　防己　麻黄 去根节　芍药　川芎　甘草　黄芩　白术 各半两　桂心　附子 炮　防风 各一两　生姜 五两

右切，以水一斗二升，煮取三升，分为三服，不差复作。忌海藻、菘菜、桃李、生菜、葱、雀肉、猪肉。

又千金方炒大豆三升令焦，以酒三升淋取汁，顿服。

又方：　用大皂荚五两，去皮子为末，以三年大醋调，如左㖞涂右，右㖞涂左，乾更涂。

妇人血风心神惊悸方

夫妇人血风惊悸者，是风乘于心故也。心藏神，为诸藏之主，若血气调和，则心神安定；若虚损，则心神虚弱，致风邪乘虚干

之，故惊而悸动不定也。其惊悸不止，则变恍惚而忧惧也。排风汤亦可用。

朱贲琥珀散：　治妇人血风。圣济总录治妇人血风劳瘦，琥珀煮散。

琥珀研　没药研　木香　当归总录切，焙　芍药　白芷　羌活总录去芦头　乾地黄　延胡索　川芎各半两　土瓜根　牡丹皮去心　白术　桂心各一两

右为末，每服一钱，总录二钱匕。水一盏，煎至七分，益酒三分，再煎少时，热服。重者数服效。

妇人风邪颠狂方

治妇人风邪颠狂，或啼泣不止，或歌笑无度，或心神恐惧，或言语失常。

羚羊角屑三分　独活　远志去心　菖蒲去毛　防风各半两　茯神去木　石膏　麦门冬去心　龙齿别研　白鲜皮各一两　人参　生乾地黄各三分

右为粗末，每服三钱，水盏半，煎七分，温服无时。

素问云：阳厥狂怒，饮以铁落。狂怒出于肝经，肝属木，铁落金也，以金制木之意。愚会[1]治一女人，眼见鬼物，言语失常，循衣直视，众医多用心药治之，无效。仆投养正丹二贴，煎乳香汤送下，以三生饮佐之，立愈。又一男子，亦曾病此证，亦用此药收效。然养正丹与百一方抱胆丸无异，抱胆丸内中无硫黄，有乳香也。自合方见效。

妇人血风身体骨节疼痛方

通灵丸：　治男子妇人，手足痛风不可忍者。

白附子　僵蚕各一两，炒去丝　全蝎半两，炒　麝香一字

右为末，炼蜜丸如梧子大，每服七丸，温酒下，一日三服。

当归没药丸：　疗妇人血风血气，腹胁刺痛，筋挛骨痹，手足麻木，皮肤瘙痒。

当归　五灵脂各一两，炒　没药半两

右为末，醋糊丸如梧桐子大，每服三十丸，生姜汤空心下。永类钤方同。

大效虎骨散：　治血风走疰疼痛，丈夫筋骨疼，及打扑伤损疼痛甚者。

虎骨酥炙　败龟醋炙　当归圣济总录切，焙　桂心御药院方、总录去粗皮　地龙去土　院方、总录去土砂　牛膝院方、总录去苗，酒浸，切，焙　漏芦　蒴灵仙院方、总录去土　玄胡索　自然铜制　院方、总录煅，醋七遍淬[2]

右各等分为末，每服二钱，院方、总录一钱匕。热酒调下，每日一服。永类钤方同。

妇人血风白虎历节走疰方

夫妇人体虚，受风邪之气，随血而行，或淫易[3]皮肤，卒然掣痛，游走无有常处，故名为走疰也，加减小续命汤主之。

四生丸：　治血风骨节疼痛，抬举臂不起，行履不得，并浑身麻痹。

白僵蚕炒去丝　地龙去土　白附子生　五灵脂　草乌去皮尖　各等分

右为末，以米糊丸，如梧桐子大，每服二十丸，茶酒任下，或作末，酒调半钱亦可。永类钤方同

麝香丸：　治白虎历节，诸风疼痛，游走不定，状如虫吃，昼静夜剧，及一切手足不测疼痛。

大八角川乌头三个，去皮尖，生得效方二十三个去一粒皮脐，生　生全蝎二十一个　生黑豆二十一粒　生地龙去土净，半两

右为细末，入麝香一字同研停，糯米糊为丸，如绿豆大，每服七丸，甚者十丸，夜卧令腹空，温酒吞下，微出冷汗一身便效。许学士云：予得此方，凡是历节及不测疼痛，一二服立效。在歙川日，有一贵家妇人，遍身走疰疼痛，至夜则发，如虫吃其肌，多作鬼邪治。予曰：此正历节病也。三服效。

---

① 会：普济方卷三百十七妇人诸疾门作“曾”

② 七遍淬：圣济总录作“淬七遍”

③ 易：普济方三百十八妇人诸疾门作“洗”

④ 二十三个去一粒皮脐：世医得效方作“三个，去皮脐”

芍药知母汤： 治诸肢节疼痛，身体魁瘰[1]，脚肿如脱，头眩失气，温温欲吐。三因方。

桂心 知母 防风各四两 芍药 甘草 麻黄去根节。各三两。炮 附子三两，炮

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，生姜五片，煎七分，去滓，空心服。一法有白术、川芎、杏仁、半夏。永类钤方同。

附子八物汤： 治风历节，四肢疼痛如锤锻不可忍。

附子 乾姜 芍药 茯苓 人参 甘草 桂心各三两 白术四两

右㕮咀，每服四大钱，水二盏，煎七分，去滓，食前服。一方去桂，用乾地黄二两。永类钤方同。

独活寄生汤[2]： 最治历节风，近人用之甚效。永类钤方同。方见腰脚门。

小续命汤[3]： 大治白虎历节，痛不可忍。永类钤方同。方见前。

有一妇人，先自两足踝骨痛不可忍，次日流上于膝，一二日流于髀骨，甚流至于肩，肩流于肘，肘流于后溪，或如锤煅，或如虫吃，痛不可忍，昼静夜剧，服诸药无效。召仆诊之，六脉紧。予曰：此真历节证也，非解散之药不能愈。但用小续命汤一剂而效。又邓安人，夏月亦病历节，痛不可忍，诸药不效，召仆诊之，人迎与心脉虚，此因中暑而得之。合先服酒蒸黄连丸，众医莫不笑，用此药，服一贴即愈，自后与人良验。

妇人血风疹瘙痒方

局方治妇人时发遍身瘙痒，或赤肿瘾疹，五心烦热，血风攻疰，与人参荆芥散、消风散、四物汤加荆芥煎，或人参当归散，或逍遥散，兼服导赤丸。如不通者，食后服皂角丸。气虚老人，不可久服。如服皂角丸不退者，此凝滞热甚者，宜先服青木香丸三两，服以开气道[4]，却服前药立效。

雷公炮炙序云：遍体瘭风，酒调生侧。

附子酒： 治痛风，妇人血风，身上瘙痒。出张氏方。

生附子不去皮，重一两一只 皂角刺二十一个 黑豆一合

右三味，细锉，分为二处，用好酒二瓶，入上件药，慢火煿候乾至半瓶，却合作一处，密缚泥头，经二宿，每服一盏，永类钤方同。温服无时候，未效又服。

治瘾疹，白蜜不以多少，好酒调下，已试有效。

治皮肤有风热，遍身生瘾瘭方：初虞世。

牛蒡子水煮一两，净，煞乾，炒令香 浮萍蒸过、焙乾。等分

右为细末，每服二钱，薄荷汤调下，日二服。永类钤方同。

又治风气客于皮肤，搔之不已方：

蝉蜕洗 大叶薄荷

右等分，为细末，无时，温酒调下方寸匕。此一方出本草，永类钤方同。

又方：

露蜂房洗过、蜜炙令焦 蛇蜕洗、炙令焦。等分

右为细末，温酒调下一钱，日二三服。永类钤方同。

妇人虚风头目眩晕及心眩方

养正丹： 治虚风头旋，吐涎不已。盖此药升降阴阳，补接真气，非止头旋而已。

黑铅 水银 硫黄研 朱砂各一两。研

右用建[5]盏一只，火上熔铅成汁，次下水银，用柳杖子打停取下，歇少时入二味，打[6]停，候冷取下，研为粉，以糯米软饭丸如绿豆大，每服三十丸，枣汤吞下，空心食前，日二服。

钩藤散： 治肝厥头晕，清头目，出本事

---

[1] 瘰：普济方卷三百十八妇人诸疾门引大全良方作“垒”。
[2] 独活寄生汤：方见本书卷九十五腰脚门二引三因方。
[3] 小续命汤：方见本卷引妇人大全良方。
[4] 以开气道：普济方卷三百十七妇人诸疾门作“通气开导”。
[5] 建：普济方卷三百十七妇人诸疾门引大全良方作“铁”。
[6] 打：普济方卷三百十七妇人诸疾门引大全良方作“搅”。

方。

钩藤　陈皮[1]　半夏[2]　麦门冬去心　茯苓[3]　茯神[4]　人参去芦　甘菊花[5]　防风[6]各半两　甘草一分[7]　石膏一两

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，生姜七片，煎至八分，去滓，热服。素问云：头痛颠疾，下虚上实，过在足少阴巨阳，甚则入肾；徇蒙招摇，目瞑耳龙，下实上虚，过在足少阳厥阴，甚则在肝。下虚者，肾虚也，故肾厥则头痛；上虚者，肝虚也，故肝虚则头晕；徇蒙者，如以物蒙其首，招摇不定，目眩耳龙，皆晕之状。故肝厥头晕，肾厥头痛，不同也。永类钤方同。

斗门方：瑞竹堂方名斗门散，澹寮方、袖珍方名喝起散。治妇人血风攻脑，头旋闷绝，堂方治妇人经脉逆行，血风攻脑，头目旋闷。忽死倒地，不知人事者。

喝起草，取其嫩心，不以多少，阴乾为末，以常酒服一大钱匕，堂方作盏。澹寮方薄酒服三钱。袖珍方每服二钱，酒调下。无时候，其功大效。得效方同。服之多连脑盖，善通顶门。肘后方云：今苍耳是也。

四神散：　治妇人血风，眩晕头痛。九籥卫生方。

菊花　当归　旋复花　荆芥穗各等分

右为细末，每服一钱，水一盏，葱白三寸，茶末一钱，煎至七分，通口服，良久去枕，仰卧少时。永类钤方同。

川芎散：　治风眩头晕。庞安常方。

小川芎　山药　白茯神　甘菊花野菊不用人参各半两　山茱萸肉一两

右为细末，无时候，酒调二钱，日三服。永类钤方同。

治女人头旋，即天动地转，名曰心眩，非血风也。见普济方。瞻[8]子凡二两细研，用胡饼剂子一个，拌停，放板子上按平一指厚，以篦子勒成如骰子大块，不须界断，于瓦上焙乾，每服一骰子大，为末，煎灯心竹茹汤调下。

妇人血风头痛方肾厥头痛、厥逆头痛附

许叔微云：妇人患头风者，十居其半，每发必掉眩，如在车船上，盖因血虚，肝有风邪袭之尔[9]，予尝处此方以受人，比他药效而捷。

川芎一两　当归三分　羌活　旋复花　华阴细辛　蔓荆子　防风　石膏　藁本　荆芥穗　半夏曲　乾地黄　甘草各半两

右㕮咀，每服三钱，水一盏，姜三片，煎至七分，去滓，温服。

七生丸：　治男子妇人，八般头风，及一切头痛，痰厥、肾厥、饮厥、伤寒、伤风头痛不可忍者，并皆治疗。涂明仲先生方。

川乌　草乌　南星一味并生，去皮　半夏冷水洗去滑　川芎　石膏　白芷并生用，等分

右为细末，研韭菜自然汁，丸如梧桐子大，每服七丸，加至十丸，嚼生葱茶送下。仆常疗邓安人头痛如破，服诸药无效，加北细辛等分，全蝎减半为丸，服二十粒即愈。永类钤方同。

芎辛汤：　治状加[10]前，但发热者不可服。

生附子去皮　生乌头去皮尖　南星　乾姜炮　北细辛　川芎各一两　甘草二分[11]

右㕮咀，每服四钱，水二盏，永类钤方水一盏。姜七片，茶牙少许，煎至六分，去滓，食前温[12]服。中脘素有寒者，不用茶牙。

---

① 皮：普济本事方此下注有“去白”二字。
② 夏：普济本事方此下注有“汤浸洗七遍，薄切，焙干”等字。
③ 苓：普济本事方此下注有“去皮”二字。
④ 神：普济本事方此下注有“去木”二字。
⑤ 花：普济本事方此下注有“去萼梗”三字。
⑥ 风：普济本事方此下注有“去叉股”三字。
⑦ 分：普济本事方此下有“炙”字。
⑧ 瞻：妇人大全良方作“胆”。
⑨ 尔：妇人大全良方此下有“用川芎当归散”六字。
⑩ 加：普济方卷三百十七妇人诸疾门引大全良方作“如”。
⑪ 二分：普济方卷三百十七妇人诸疾门引大全良方作“三两”。
⑫ 温：普济方卷三百十七妇人诸疾门引大全良方此下有“酒”字。

局方加[1]圣饼子如[2]北细辛如[3]半夏数自[4]，合服之，见效甚速。永类钤方同。若头痛筋挛骨重，少气哕噫，腹满时惊，不[5]嗜卧，咳嗽烦冤，其脉举之则弦，按之石坚，由肾气不足而内著，其气逆而上行，谓之肾厥头痛，宜玉真丸与硫黄丸。

玉真丸方：

石膏煅，研　半夏洗，为末。各一两　硫黄　硝石一分，并研

右研令停，生姜自然汁打糊丸，如梧桐子大，生姜汤下三十丸。一方无半夏，用天南星。永类钤方同。

硫黄丸：　治头痛不可忍，或头风年深暴患，无所不治，服此除根。

硝石一两　硫黄二两

右研令极细，滴水丸如指头大，空心蜡茶清吞下。百一方云：中暑者，以冰水服之，下咽即洒然。治伤冷以艾汤下。

若头痛连齿，时发时止，连年不已，此由风寒中于骨髓，留而不去。脑为髓海，故头痛齿亦痛，谓之厥逆头痛，宜白附子散，灸曲鬓穴。此穴在耳上，将耳掩前，正尖上可灸七壮，左痛灸左，右痛灸右。

白附子散方：

麻黄不去根节　乌头炮，去皮　南星炮。各半两　白附子炮，一两　全蝎炒，五枚　辰砂研，一分　麝香研，一钱　白姜炮，一分

右为细末，酒调一字，服讫，去枕卧少时。永类钤方同。

裕陵传王荆公偏头疼方云：是禁中秘方，用生芦菔汁即萝卜。一蚬壳，仰卧注鼻中，左痛注左，右痛注右，或两鼻皆注亦可。数十年患，皆一注而愈。东坡云：荆公与仆言，已愈数人。此方自后晁将仕明甫云。是有效。

治头风痛不可忍者。

硝石　人中白　脑子等分

右研令极细，用一字搐入鼻中。

妇人血风烦闷方

治妇人血风虚冷，月候不调，或即脚手心烦热，或即头面浮肿顽麻，川乌头丸：

川乌头一斤，用好清油、盐各四两，一处于铫内，炭火炒，不住手搅，候裂者，仍须如桑根色为度，逐旋取出了，于新瓦上，或不裂者不用，裂者则去皮尖脐　五灵脂去土石，拣净，四两，生

右为细末，更入臼中或乳钵内，研令停后，将蒸饼，水浸后，却沥去水，渐渐入臼中和杵，直待丸得即丸，如梧桐子大，空心，温酒或盐汤下二十丸。忌动风物。丈夫风疾亦治。

治妇人气血不和，心胸烦闷，不思饮食，四肢少力，头目昏眩，身体疼痛，赤芍药散：

牡丹皮　白茯苓　赤芍药　白芷　甘草各一两　柴胡一两半

右为细末，每服二钱，水一盏，生姜三片，枣一枚，同煎至七分，温服，食后临卧。

酸枣仁散：　治妇人血风烦闷，四肢疼痛，心神多躁，吃食减少。

酸枣仁　赤芍药　当归　羚羊角屑　赤茯苓　红花　生地黄各三分[6]　防风　羌活　川牛膝　麦门冬　桂心　川芎　地骨皮　甘草各半两

右咬咀，每服四钱，水盏半，姜三片，薄荷少许，煎七分，温服。

当归散：　治妇人血风潮热。

当归二两　芍药　延胡索　不灰木　熟地黄各一两　大黄三分，蒸　桂心半两　甘草一分

右为细末，每服二钱，水一盏，胭脂一小角子，煎至六分，去滓。如躁时，放冷服，细呷清者。

妇人血风攻脾不能食方

进食散：　李潜云：治脾胃虚寒，不思

1　加：普济方卷三百十七妇人诸疾门引大全良方作“如”。
2　如：普济方卷三百十七妇人诸疾门引大全良方作“加”。
3　如：普济方卷三百十七妇人诸疾门引大全良方作“同”。
4　数自：普济方卷三百十七妇人诸疾门引大全良方作“等分”。
5　不：普济方卷三百十七妇人诸疾门引大全良方无此字。
6　分：普济方卷三百十七妇人诸疾门引圣惠方作“两”。

饮食，及久病人，脾胃虚，全不入食者，只两服能食。出苏沈良方。据愚见此方，既有川乌，治血风攻脾不食，岂无良验。

青皮　陈皮　粉草　良姜　桂心各一分　川乌炮，去皮尖　草豆蔻仁各三个　诃子五个

右为细末，每服一钱，水一盏，姜二片，煎至七分，温服。永类钤方同。

宣明论

当归川芎散：　治风壅，头目昏眩痛闷，筋脉拘倦，支体麻痹，保护胎气，调加[1]荣卫。

当归　川芎半两　甘草二两　黄芩四两　薄荷一两　缩纱仁一分

右为末，温水调下一钱，渐加至二钱，食后，日进三服。

得效方

血　风

小黑神丸：　治血风走痃攻刺，半身不遂，麻痹瘙痒，急风口眼㖞斜，言语謇涩，手足拘挛。

乌头一个　芫花　乾姜各五钱

右为末，醋煮令乾，更杵为末，再入桂心、天麻、海桐皮、黑豆为末，入前药和匀，别用黑豆煮极烂，研如泥，以豆汁调和前末，研合为丸，每服七丸，以至十丸[2]，黑豆淋酒下。忌一切毒物。

颠　狂

加味逍遥散[3]：　治患颠疾，歌唱无时，逾墙上屋，乃荣血迷于心包所致，加远志去心、桃仁去皮尖、苏木、红花各一钱，水一杯半煎。方见调经。服后病退，却用平胃散[4]内减厚朴三分之二，加生苍术二倍，川升麻等苍术一半，水一杯半，煎一杯，服之全安，须常服以绝其根。方见大方科脾胃门。

小柴胡汤[5]：　治血热颠狂，加生姜、生地黄同煎，日三服，须服百余服即安。凡妇人颠狂，未可顿服补心药多。方见大方科伤寒门。

澹寮方

大紫豆汤：　治中风头眩，恶风自汗，吐冷痰，及产后中风，痱痉背强，口噤直视，烦热。

羌活一两半　大豆半升　酒三升

右先以酒浸羌活，煎一二沸，别炒大豆极焦烟出，急投酒中密封，候冷去豆，每服一二合许，得少汗则愈。此汤能去风消血，妊娠折伤，胎死腹中，服之悉宜。

---

① 加：宣明论作“和”。

② 以至十丸：世医得效方作“至十丸以”。

③ 逍遥散：方见本书卷二百八妇人门三调经三引和剂局方。

④ 平胃散：方见本书卷一百脾胃门二引和剂局方。

⑤ 小柴胡汤：方见本书卷五十四伤寒门二十八引无求子活人书。

妇人血风劳气

血风劳气者，经血所下不调，或缘产蓐，感于风邪，久不差则变寒热，休作有时，饮食减少，肌肤瘦悴，遇经水当至，即头目昏眩，胸背拘急，四肢瘛痛，身体烦热，足肿面浮，或经水不通，故谓之血风劳气也。

治妇人血风劳气，头目昏眩，胸背拘急，心烦体热，血脉不利，肌肉枯悴，牡丹方汤[1]：

牡丹皮　芍药锉　牛膝酒浸，切，焙　生乾地黄焙　茈胡去苗。各二两　附子炮裂，去皮脐　当归切，焙　芎藭锉　细辛去苗叶　乾姜炮　白芷　吴茱萸汤洗，焙乾炒　人参　陈橘皮去白，焙　虎杖　延胡索　山茱萸各一两

右一十七味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏，童子小便半盏，同煎至一盏，去滓，温服。

治妇人血风劳气，龟甲汤方：

鳖甲去裙襕醋炙　当归切，焙　芍药各一两半　茈胡去苗　秦艽去苗土　桔梗炒　知母切，焙　枳壳去瓤，麸炒　黄耆锉　桂去粗皮　芎藭　前胡去芦头　人参　白茯苓去黑皮　荆芥穗　地骨皮　羌活去芦头。各一两

右一十七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎七分，去滓，温服。

治妇人血风劳，四肢疼痛，心腹胀满，吐逆，面无颜色，经脉不调，煨肝茵蔯散方：

茵蔯蒿　犀角屑　石斛去根　人参　芍药　桔梗炒　防风去叉　茈胡去苗　细辛去苗叶　白术　桂去粗皮　吴茱萸汤洗，焙乾炒　当归切，焙。各一两

右一十三味，捣罗为散，每服五钱匕，用猪肝一具，切作五段，每服用一段，薄切作小片子，入药末拌令匀，以湿纸裹，慢火煨熟，取出细嚼，以米饮下。

治妇人血风劳气，头项筋急疼痛，咽喉乾，胁腹痛，四肢无力，血藏不调，地黄丸方：

生乾地黄二两　地骨皮　麦门冬去心，焙　茈胡去苗　枳壳去瓤，麸炒　赤芍药　黄连去须　羚羊角屑　桃仁汤去皮尖双仁，炒　百合　桔梗炒。各一两一分　郁李仁汤浸，去皮，炒　玄参　槟榔锉　茯神去木。各一两

右一十五味，捣罗为末，炼蜜和丸，梧桐子大，每服二十丸至三十丸，煎茯苓汤下。

治妇人血风劳气，头痛，胸背气注拘急，筋脉骨节痛，心烦悸，腰腿无力，肌肉瘦悴，羚羊角丸方：

羚羊角镑，三分　茯神去木　肉苁蓉酒浸，切，焙　防风去叉　赤芍药　人参　茈胡去苗　旋复花　桃仁汤浸，去皮尖双仁，炒　独活去芦头　郁李仁汤去皮，炒　熟乾地黄焙。各一两　生乾地黄焙，一两半

右一十三味，捣罗为末，炼蜜和丸，梧桐子大，每服三十丸，煎黄耆汤下。

治妇人数经分免，血风委积，肌体羸瘦，面无颜色，半夏汤方：

半夏汤洗去滑，生姜汁制，暴乾，一两　人参厚朴去粗皮，生姜汁炙。各一两半　陈橘皮汤浸，去白，焙　细辛去苗叶　白茯苓去黑皮　枳壳去瓤，麸炒　槟榔锉。各一两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜半分，切，同煎七分，去滓，温服。

治妇人血风劳气，头目昏眩，胸背拘急，四肢瘛痛，心躁烦热，气满腹胀，腰膝无力，经候不调，柴胡丸方：

柴胡去苗　黄连去须　知母焙　赤芍药　龙胆　黄芩去黑心　地骨皮　麦门冬去心，焙　茯神去木　甘草炙。各一两　槟榔锉，三分

右一十一味，捣罗为末，炼蜜和丸，梧

---

[1] 方汤：圣济总录作“汤方”。

桐子大，每服二十丸，温酒下，不拘时。

治妇人血风劳气，气块攻心，日渐黄瘦，经脉不行，牡丹丸方：

牡丹皮二两　芍药一两　贝母半两　当归切，焙　芎劳　桂去粗皮　苦参　大黄锉，炒。各一两　郁李仁汤去皮，二两

右九味，捣罗为末，炼蜜和丸，梧桐子大，每服二十丸，温酒下，日二。

治妇人血风劳气，四肢拘急，百节疼痛，身体烦热，经水不利，虎骨丸方：

虎骨酥炙　生乾地黄焙，各三两　防风去叉　延胡索　芍药　枳壳去瓤，麸炒　丹参　五加皮　桔梗炒　薏苡仁　巴戟天去心。各一两半　桂去粗皮　当归切，焙　茯神去木。各一两　槟榔锉，五枚　大麻仁研　羚羊角镑　郁李仁汤去皮。各二两

右一十八味，捣罗为末，炼蜜和丸，梧桐子大，每服二十丸，温酒下。

治妇人血风劳气，骨节疼痛，寒热头眩，眼睛疼，心虚恍惚惊悸，芍药汤方：

芍药　牡丹皮　玄参　芎劳　白茯苓去黑皮　熟乾地黄焙　白敛　甘草炙，锉　当归切，焙　五味子　麦门冬去心，焙　人参各一两

右一十二味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，温服，不拘时。

治妇人血风劳气，肢体羸瘦，饮食减少，疼痛寒热，荆芥汤方：

荆芥穗一两　人参　木香　芍药　生乾地黄焙　秦艽去苗土　芫胡去苗　当归切，焙　半夏生姜自然汁制，焙乾　乌药　芎劳　甘草炙。各半两

右一十二味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，同煎至七分，去滓，空心，日午临卧服。

治妇人血风劳气，身体疼痛，面色萎黄，四肢无力，大便秘涩，口苦舌乾，不思饮食，延胡索丸方：

延胡索　京三棱炮，锉　赤芍药　当归切，焙　旋复花各一两　骐驎竭　乌贼鱼骨去甲　泽兰叶　滑石各半两

右九味，捣罗为末，炼蜜和丸，梧桐子大，每服二十丸，温酒下，日二[1]服。

治妇人血风劳气，肌瘦寒热，咳嗽盗汗，减食，人参汤方：

人参　荆芥穗　芫胡去苗　白术　鳖甲去裙襕，醋炙　酸枣仁微炒　紫菀去土　黄耆锉　厚朴去粗皮、生姜汁炙。各二两　木香　桂去粗皮　白茯苓去黑皮　桔梗炒　五味子炒　陈橘皮去白，焙　枳壳去瓤，麸炒　细辛去苗叶　大腹皮各一两　沉香锉，半两

右一十九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，乌梅半枚，同煎至七分，去滓，温服，日三。

治妇人血风劳气，每至晚即壮热憎寒，肢节痠痛，腹胀，饮食无味，日渐羸瘦，羚羊角汤方：

羚羊角屑　鳖甲去裙襕，醋炙　当归切，焙　芍药　桂去粗皮　牡丹皮　陈橘皮去白，焙　芎劳　防风去叉　白茯苓去黑皮　草豆蔻去皮　独活去芦头　甘草炙　白术　白芷　天麻　麻黄去根节　蒲黄　芫胡去苗　益智　厚朴去粗皮，生姜汁炙　乾荷叶　延胡索　人参各一两

右二十四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，同煎至七分，去滓，空心食前，温服。

治妇人血风劳气，攻注四肢，腰背疼痛，呕逆吞酸，不思饮食，日渐羸瘦，面色萎黄，手脚麻痹，五加皮汤方：

五加皮锉　乌头炮裂，去皮脐　芍药　牡丹皮　海桐皮锉　桂去粗皮　乾姜炮　芎劳各一两

右八味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，入油浸钱一文，同煎六分，去滓，温服，日二。

治妇人血风虚劳，邪气相乘，肢节疼倦，口苦舌乾，不思饮食，寒热头痛，虚汗不止，熟乾地黄汤方：

熟乾地黄焙　黄耆锉　人参　麻黄去根节　当归切，焙　芎劳　秦艽去土苗　鳖甲去裙襕，醋炙。

---

① 二：圣济总录作“三”。

各一两 延胡索 甘草炙，锉 赤芍药 桂去粗皮 前胡去芦头 地骨皮 芫胡去苗。各三分

右一十五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三[1]片，大枣、乌梅各一枚，煎至六分，去滓，温服，日三。

治妇人血风劳气，血海虚冷，经候不调，肌肤羸瘦，八风十二痹，带下三十六疾，妊娠胎动不安，或子死腹中，产后诸疾，大泽兰丸方：

泽兰去梗 当归切，焙。各二两 细辛去苗叶 白术炒 人参 桔梗锉，炒 防风去叉 蜀椒去目并合口者，炒出汗 厚朴去粗皮，生姜汁炙 白芷 藁本去苗土 石膏碎。各一两半 桂去粗皮 乾姜炮 乌头炮裂，去皮脐 芍药 芎劳 白薇 芜荑炒 甘草炙，锉 柏子仁研 吴茱萸汤浸，焙乾炒。各一两

右二十二味，捣罗为末，炼蜜和丸，如弹子大，每服半丸，早晚食前，温酒嚼下。死胎不出，儿衣未下，并服一丸至二丸，用瞿麦煎汤下；腹中疠痛，冷血气刺，经脉不利，用当归煎酒下；产后中风伤寒汗不出，用麻黄一分去节，煎汤并三服，厚衣盖覆，取微汗即愈；血藏久冷无子，及数堕胎，胎漏下血，以熟乾地黄煎酒下。

治妇人血风劳气，四肢少力，月候不调，脐腹疼痛，茯苓丸方：

白茯苓去黑皮 当归切，焙 防风去叉 山芋黄耆锉 覆盆子各一两半 牛膝酒浸，切，焙 人参 独活去芦头 山茱萸 芎劳 蜀椒去目并闭口，炒出汗 芜荑煞 厚朴去粗皮，生姜汁炙 藁本去苗土 桂去粗皮。各一两 泽兰一两三分 熟乾地黄焙，三两

右一十八味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，温酒下，不拘时。

治妇人血风劳气，恍惚烦闷，饮食减少，日渐羸瘦，赤箭丸方：

赤箭 山茱萸 枳壳去瓤，麸炒 防风去叉 甘菊花 沙参 白茯苓去黑皮 肉苁蓉去皱皮，酒浸，切，焙 白芍药 熟乾地黄焙 鳖甲醋炙，去裙襕。各一两半 大麻仁五两

右一十二味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，米饮下，不拘时。

治妇人血风劳，寒热进退，百骨节痛，食少力劣，月事不时下，紫桂汤方：

桂去粗皮 当归锉，焙 枳壳去瓤，麸炒 赤芍药 芎劳 白芷各一两 荆芥穗 马鞭草锉，焙。各二两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，空心温服。泄痢即加生姜三片，同煎服。

---

[1] 三：圣济总录作“二”。

妇人门九

诸风三

圣济总录二

妇人血风走注

妇人血风走注者，血虚而风邪乘之也。风气善行而数变，血得之则与荣卫俱行，随所留止而为病，故走注不定也。

治妇人血风走注，皮肤瘙痒，或瘾胗丹起，筋脉肌肉疼痛，海桐皮煎方：

海桐皮酒浸半日，炙，一两　桂去粗皮，半两　附子炮裂，去皮脐，一两　牛膝酒浸，切，焙，二两　甘草炙，一两　大黄锉，炒　羌活去芦头　独活去芦头。各半两

右八味，捣罗为末，每次秤三两，先用黑豆一盏，生姜半两，切碎，水五升，同煎至三升，绞去滓，入前药末，煎如稀饧，以瓷合盛，每服一匙头，煎当归酒调下。

治妇人血风，在四肢走注疼痛，丹参散方：

丹参　人参　苦参各一两半　雷丸　牛膝酒浸，切，焙　防风去叉　白附子炮　白花蛇酒浸一宿，去皮骨，炙。各一两

右八味，捣罗为散，每服三钱匕，煎甘草酒调下。

治妇人血风毒气，攻注游走，肢体疼痛，麝香没药散方：

麝香别研，一分　没药别研，半两　败龟酒炙，二两　牡丹皮　芍药　骨碎补去毛。各一两　骐驎竭研　枳壳汤浸，去瓤，焙。各半两　当归切，焙　甜瓜子炒。各一两　虎骨酒炙，二两　自然铜煅，醋淬七遍，半两

右一十二味，除麝香、没药外，捣罗为散，和匀，每服一钱匕，豆淋酒调下，日三。

治妇人血风走注，随所留止疼痛，踯躅丸方：

踯躅花　乾蝎全者，炒　乌头炮炙，去皮脐。各半两　地龙阴乾，二十条

右四味，捣罗为末，炼蜜丸如小豆大，每服五丸至七丸，煎荆芥酒下，日二。

治妇人血风，荣卫气涩，经脉不调，皮肤不泽，肢体烦热，头目昏眩，骨节痠疼，香桂丸方：

桂去粗皮　芎劳　肉豆蔻去壳　人参　赤茯苓去黑皮　附子炮裂，去皮脐　木香　白芷　当归切，焙　槟榔锉　黄耆锉　山芋　泽泻　京三棱煨，锉　枳壳去瓤，麸炒　乾漆炒烟出　楮实炒　牛膝去苗，酒浸，切，焙　牡丹皮　陈橘皮汤浸，去白，炒　独活去芦头。各半两　防风去叉　芍药　吴茱萸汤浸，焙乾炒。各三分

右二十四味，捣罗为末，炼蜜和捣千百杵，丸如梧桐子大，每服二十丸，温酒下，空心晚食前服。

治妇人血风走注，攻头目、昏眩，四肢疼痛，皮肤瘾胗，当归散方：

当归切，焙　乌头炮裂，去皮脐　芍药　延胡索　京三棱煨，锉　蓬莪术煨，锉　芎劳各一两

右七味，捣罗为散，每服二钱匕，温酒调下，空心日午临睡服。

治妇人血风，每至天阴即先头旋，眼睛痛，头目昏，躁闷怔忪，手足热疼，吃食减少，经候不匀，有时腹痛，成[1]多便利，蓬香散方：

蓬莪术煨，锉　京三棱煨，锉　荆芥穗　沉香锉　厚朴去粗皮，生姜汁炙　桂去粗皮　乌药　当归切，焙　延胡索　天麻　附子炮裂，去皮脐。各一两

右一十一味，捣罗为末，每服二钱匕，生姜自然汁少许，和温酒调下，日三。

治妇人血风，皮肤瘾胗痒痛，或有细疮，防风丸方：

防风去叉　苍耳炒　苦参　蒺藜子炒。各二两　枳壳去瓤，麸炒，一两

右五味，捣罗为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服二十丸，温酒下，荆芥茶下亦得，不拘时候。

治妇人血风，攻头目疼痛，口苦舌乾，或发热，牡丹汤方：

牡丹皮　赤芍药　防风去叉　甘菊花各二两　芎藭　羌活去芦头。各一两半　半夏洗汤去脐[2]七遍，生姜汁炒　甘草炙。各一两

右八味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，生姜三片，薄荷三叶，煎至七分，去滓，温服。

治妇人血风，攻头目不利，可思饮食，手足烦热，肢节拘急疼痛，胸膈不利，大肠不调，阴阳相干，心下忪悸，或时旋运，牡丹汤方：

牡丹皮一两　桂去粗皮，半两　陈橘皮汤浸，去白，焙，三两　芎藭一两　延胡索半两　木香三分　白术　甘草炙　芍药各三分　京三棱煨，锉　乾姜炮。各半两　诃梨勒皮三分　半夏汤洗去滑七遍，生姜汁炒，半两　羌活去芦头　枳壳去瓤，麸炒。各一两　当归切，焙，一两半

右一十六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，煎至七分，去滓，食前温服。

治妇人血风攻注，四肢腰背疼痛，呕逆醋心，不思饮食，日渐羸瘦，面色萎黄，手脚麻痹，血海冷败，油煎散方：

五加皮　乌头炮裂，去皮脐　芍药　牡丹皮　海桐皮各一两　桂去粗皮　乾姜炮　芎藭各三分

右八味，捣罗为散，每服二钱匕，水一盏，入油浸钱一文，同煎至七分，去滓，温服。

治妇人血风，攻身体疼痛，手足瘫痹，筋脉拘急，或时寒热，经脉不调，骨碎补丸方：

骨碎补一两　木鳖子去壳，一两半　乳香研，一两　青橘皮汤浸，去白，焙　陈橘皮汤浸，去白，焙。各一两半　木香一两　没药研，一两半　甜瓜子炒，一两一分　自然铜煅，醋淬七遍，一两　乾漆炒烟出　苍术米泔浸，锉，炒。各一两半　芫花醋半升，浸一日，炒令焦　乾姜炮　血竭研。各一两

右一十四味，捣罗为末，醋煮面糊丸，如梧桐子大，每服七丸至十丸，空心温酒下，醋汤亦得，日三。

治妇人血风攻注，四肢麻木瘙痒，有如虫行，或肌生赤肿疼痛，肩背拘急，神情倦怠，枳壳羌活丸方：

枳壳去瓤，麸炒，二两　羌活去芦头　牡荆实　人参各一两半　防风去叉　芍药　白茯苓去黑皮　白芷各二两　细辛去苗叶　当归切，焙　甘草生用。各一两　牡丹皮二两半　芎藭三两

右一十三味，捣罗为末，炼蜜丸如大弹子大，每服一丸，水一盏，煎八分，食后细呷。

治妇人血风攻注，遍身疼痛，没药散方：

没药研　芎藭　木香　乌头炮裂，去皮脐　茯神去木　天麻　白芷　桂去粗皮　牡丹皮　芍药　当归切，焙。等分

右一十一味，捣罗为散，每服一钱匕，茶清调下，日三。

---

① 成：圣济总录作“或”。

② 洗汤去脐：圣济总录作“汤洗去滑”。

治妇人血风，走注疼痛，五灵散方：

五灵脂一两半　当归切、焙，一两　蜀椒去目并闭口、炒出汗，一分　姜黄一两

右四味，捣罗为散，每服二钱匕，水半盏，酒半盏，同煎六分，食前温服。

治妇人血风血气，烦躁口乾，咳嗽，四肢无力，多卧少起，肌骨蒸热，逍遥饮方：

柴胡去苗　白茯苓去黑皮　赤芍药　白术锉，麸炒　当归切，焙。各二两

右五味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，入生姜一枣大，甘草一寸，同煎至七分，去滓，温服，不拘时。

治妇人血风劳倦，身体骨节疼痛，羌活散方：

羌活去芦头，一两　附子炮裂，去皮脐，一枚　牡丹皮　芍药　海桐皮锉　当归切，焙　桂去粗皮　蒲黄各半两

右八味，捣罗为散，每服一钱匕，温酒调下，日三五服。

治妇人血风劳气攻注，四肢身体疼痛，乌金散方：

乌头锉，一两　草乌头锉，二两　乱发三两　五灵脂二两

四味入在一瓦罐内，盐泥固济，候乾，烧令通赤，候冷取出，细研。

当归切，焙，二两　乳香研　没药研　自然铜煅，醋淬七遍。各一分　延胡索半两

右九味，捣研为末，每服一钱匕，空心食前，温酒调下。

治妇人血风下注，脚生疮，没药丸方：

没药研　地龙去土，炒　乳香研　牛膝酒浸，切，焙　胡桃仁研。各三分

右五味，捣研为末，酒煮面糊丸，如绿豆大，每服二十丸，食前温酒下，日三。

治妇人血风劳气，下注腰脚，上攻头目，木香汤方：

木香　没药　乌头炮裂，去皮脐　当归切，焙　五加皮锉　无食子　桂去粗皮　血竭研。各一两　槟榔锉　赤芍药各半两

右一十味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，煎沸，入油三两滴，再煎至七分，空心日午、夜卧，去滓，温服。

治妇人血风走注，浑身疼痛，心忪恍惚，头目昏眩，芍药汤方：

赤芍药　牡丹皮　桂去粗皮　当归切，焙。各一两　芸苔子研，半两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入酒少许，同煎至七分，去滓，温服。

治妇人血风走注，上焦不利，头目昏重，少力多倦，浑身刺痛，四肢麻木，防风汤方：

防风去叉　威灵仙　赤芍药　牡丹皮各一两　乌头炮裂，去皮脐，半两

右五味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，温服，不拘时。

治妇人血风毒气，内外走注，身体皮肤骨节寒热疼痛，燥涩麻木，天麻散方：

天麻　羌活去芦头　芎劳　防风去叉　蔾藜子炒去角　桂去粗皮　当归切，焙　白附子炮　乾蝎全者，炒　乌头炮裂，去皮脐　枳壳去瓤，麸炒　天南星炮　麻黄去根节，煎去沫，焙　地骨皮各半两

右一十四味，捣罗为散，研入麝香半钱，和匀，每服一钱匕，薄荷汤调下，温酒亦得，不拘时。

治妇人血风攻注，四肢无力，劳倦，头目昏眩，背项拘急，骨节痠痛，海桐皮汤方：

海桐皮锉　桂去粗皮　木香　天麻　人参　羌活去芦头　独活去芦头　牛膝酒浸，切，焙　金毛狗脊熯，去毛　石斛去根　黄耆锉　防风去叉　鳖甲去裙襕，醋浸炙　蕤蘼　麻黄去根节。各三分

右一十五味，粗捣筛，每服二[1]钱匕，水一盏，生姜二片，煎至七分，去滓，稍热服。如伤风冷，头疼壮热，入葱白煎，并两服，出汗愈。

治妇人血风走注，气冷月候不调，四肢烦热，头面虚肿麻木，地黄散方：

生乾地黄焙　牛膝酒浸，切，焙　蒲黄炒　芎

① 二：圣济总录作“三”。

蒌　当归切，焙　桂去粗皮　刘寄奴　延胡索　芍药　乌头炮裂，去皮脐　蓬莪术煨，锉。各一两

右一十一味，捣罗为散，每服二钱匕，温酒调下，不拘时候。

治妇人血风走注，上攻头目昏重，下注腰脚痠疼，及遍身刺痛，牡丹丸方：

牡丹皮一两　乌头炮裂，去皮脐，半两　赤芍药一两　地龙去土，炒　当归切，焙　赤小豆炒　青橘皮汤浸，去白，焙。各半两

右七味，捣罗为末，醋煮面糊丸，如梧桐子大，每服二十丸，生姜醋汤或温酒下。

治妇人血风攻注，脚膝虚肿，或上焦不利，独活汤方：

独活去芦头　桂去粗皮　芎藭　白术　防风去叉　茵芋　人参　枳壳去瓤，麸炒　海桐皮锉　甘草炙。各半两　薏苡仁一两　附子炮裂，去皮脐　麻黄去根节，煎，掠去沫，焙　赤茯苓去黑皮　牛膝去苗，酒浸，切，焙。各三分

右一十五味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，入生姜半分，拍碎，煎至七分，去滓，不拘时温服。

治妇人血风血气，腹胁刺痛，不思饮食，筋挛骨痹，手足麻木，皮肤瘙痒，当归丸方：

当归切，焙，一两　没药研，半两　五灵脂锉，一两

右三味，捣罗为末，醋煮面糊丸，如梧桐子大，每服十丸至二十丸，温酒或生姜汤下，空心食前服。

治妇人血风攻心烦闷，腹内疼痛，牡丹汤方：

牡丹皮一两　大黄锉，炒　赤芍药　当归切，焙。各半两　乾荷叶一两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，温服，不拘时候。

妇人血风身体骨节疼痛

血风身体骨节疼痛者，以血虚，风邪寒湿之气搏于经络，攻注关节，故荣卫凝涩，骨节疼痛，不可屈伸也。

治妇人血风攻注，身体骨节疼痛，或因打扑瘀血不散，遇天阴雨冷，四肢痠疼，诸般风滞，经水不利等疾，龟甲散方：

龟甲醋炙　虎骨酒炙。各二两　漏芦　当归切，焙　芎藭　桂去粗皮。各半两　天雄炮裂，去皮脐，一两半　羌活去芦头，一两　没药研，半两　牛膝酒浸，切，焙，一两

右一十味，捣罗为散，每服二钱匕，温酒调下。

治妇人血风劳气，攻身体骨节疼痛，早晚寒热，腰脚沉重，手足麻木，呕逆恶心，不思饮食，头旋目晕，日渐瘦瘁，油煎散方：

乌头炮裂，去皮脐　五加皮锉　芍药　牡丹皮　芎藭　海桐皮各一两。锉　桂去粗皮　乾姜炮。各半两

右八味，捣罗为散，每服二钱匕，水一盏，入油钱一文，同煎至七分，温服不拘时。

治妇人血风，身体骨节疼痛，胸胁胀满，心烦热躁，筋脉拘急，经水不利，虚劳等疾，龟甲汤方：

龟甲去裙襕，醋浸炙　大黄锉，炒　羌活去芦头　枳壳去瓤，麸炒　消石研　当归切，焙　芎藭　吴茱萸夹黑豆炒，去豆　槟榔煨，锉　牛膝酒浸，切，焙。各半两

右一十味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜五片，煎至七分，去滓，温服，不拘时候。

治妇人血风虚劳，身体骨节疼痛，手足烦热，筋脉拘急，胸膈不利，大肠结燥，血积气痛，月水不调，牡丹皮汤方：

牡丹皮　桂去粗皮　芎藭　延胡索　白术　芍药　甘草炙，锉　京三棱煨，锉　羌活去芦头　当归切，焙　枳壳去瓤，麸炒　诃梨勒炮，去核。各一两　乾姜炮　木香各半两　陈橘皮去白，焙，一两[①]　半夏生姜汁制作饼，暴乾，半两

右一十六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，枣一枚，擘破，煎至七分，

① 两：圣济总录此下有“半”字。

去滓，不拘时温服。

治妇人血风，身体百节疼痛，四肢少力，肌肉黄瘁多困，遍身瘾疹，心腹撮痛，香甲汤方：

木香三分　鳖甲去裙襕，醋浸炙，二两　牡丹皮　赤芍药　陈橘皮汤浸，去白，焙　桂去粗皮　人参　白茯苓去黑皮　熟乾地黄焙　秦艽去苗土　柴胡去苗　白术炒　甘草炙，锉　当归切，焙　附子炮制[1]，去皮脐。各一两　乾姜炮，三分

右一十六味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，枣二枚，擘破，同煎至七分，去滓，热服。如心烦躁，更入乌梅一两，去核。

治妇人血风攻注，身体骨节疼痛，头目昏眩，口苦舌乾，多困少力，时发寒热，芎藭汤方：

芎藭　芍药　牡丹皮各一两半　羌活去芦头　甘菊花　防风去叉　甘草炙。各二两　柴胡去苗　半夏生姜汁制作饼，暴乾。各一两

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，薄荷三叶，煎至七分，去滓，温服，不拘时。

治妇人血风，身体骨节发歇疼痛，羌活散方：

羌活去芦头　桂去粗皮　没药研　虎脑骨涂酥炙　骨碎补去毛　红花子炒。各一两

右六味，捣罗为散，每服二钱匕，温酒调下，不计时候。

治妇人血风，百节疼痛，心烦热躁，恍惚忧惧，头目昏重，夜多虚汗，逍遥饮方：

白茯苓去黑皮　柴胡去苗　白术炒　当归切，焙　赤芍药各二两　甘草炙，半两

右六味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，不计时候温服。

治妇人血风，四肢疼痛，不思饮食，没药羌活散方：

没药研　羌活去芦头　桂去粗皮　山茱萸　赤芍药　牡丹皮　附子炮裂，去皮脐。各半两

右七味，捣研为散，每服二钱匕，温酒调下。若病甚日久者，用童子小便半盏，生地黄自然汁半盏，同煎至七分，温服。

治妇人血风，身体发歇疼痛，羌活当归散方：

差[2]活去芦头　当归切，焙　白茯苓去黑皮　桂去粗皮　没药研　虎胫骨涂酥炙　骨碎补去毛，酒浸焙　红花子各一两

右八味，捣罗为散，每服二钱匕，温酒调下，空心服。

治妇人血风攻注，百节瘾疹，皮肤虚肿，筋脉拘急，或生癥胗，寒热不时，饮食无味，当归散方：

当归切，焙　延胡索　蒲黄炒　芎藭　生乾地黄焙　赤芍药　泽兰叶　蓬莪术煨，锉　天麻　地榆锉，醋炒　桂去粗皮　滑石各一两

右一十二味，捣罗为散，每服二钱匕，温酒或薄荷茶清调下。如手脚冷，卒患血气奔心撮痛，炒生姜酒调下。

治妇人血风，头目昏眩，身体疼痛，心忪烦躁，手足心热，兼治伤寒，茯神汤方：

茯神去木　蔓荆实去白皮　赤茯苓去黑皮　枳壳去瓤，麸炒。各二两　麻黄去根节，一两半　防风去叉　黄芩去心　芎藭　石膏碎　羌活去芦头　独活去芦头　甘草炙。各一两

右一十二味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜五片，薄荷五叶，同煎至七分，去滓，熟[3]服。

治妇人血风，身体百节疼痛，乍寒乍热，经脉不利，日渐羸瘦，当归汤方：

当归切，焙　黄耆锉　牛膝酒浸，切，焙　枳壳去瓤，麸炒　芎藭　羌活去芦头　人参　附子炮裂，去皮脐　芍药　木香　槟榔锉　桔梗锉，炒　牡丹去心　沉香锉　甘草炙，锉　地骨皮　半夏生姜汁浸，炒。各一两　桂去粗皮　蓬莪术煨，锉　陈橘皮汤浸，去白，炒。各一两半　柴胡去苗　熟乾地黄焙　荆芥穗　鳖甲去裙襕，醋炙。各二两

---

1) 制：圣济总录作“裂”。
2) 差：圣济总录作“羌”。
3) 熟：圣济总录作“热”。

右二十四味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，乌梅一枚，同煎至七分，去滓，温服。

妇人风虚劳冷

妇人因虚劳伤，血弱气衰，又为风冷所侵，各随藏府虚损而为病，在脾胃则饮食不化，在大肠则下利频滑，在血脉则经闭不行，在胞则不成胎孕，此皆风虚劳冷之候。

治妇人风虚劳冷，头目昏眩，肢体痠痛，脐腹冷疼，饮食不化，经水不匀，鳖甲汤方：

鳖甲去裙襕，醋炙　羌活去芦头　防风去叉　芎劳　熟乾地黄焙　人参　附子炮裂，去皮脐　白茯苓去黑皮　芍药　柴胡去苗。各一两　木香　桂去粗皮。各半两

右一十二味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，枣一枚，擘破，煎至七分，去滓，空心，日午、临卧温服。

治妇人风虚劳冷，肢体疼倦，气血凝涩，脾胃气弱，月经不匀，芎劳汤方：

芎劳　防风去叉　当归酒浸，切，焙　附子炮裂，去皮脐　黄耆锉　人参　藁本去苗土　前胡去芦头　五加皮　石斛去根　山芋　续断各一两

右一十二味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，枣一枚，擘破，煎至七分，去滓，空心，日午临卧温服。

治妇人风虚劳冷，筋脉拘急，肢体烦疼，气滞血涩，肠胃不快，人参汤方：

人参　牛膝酒浸，切，焙　羌活去芦头　独活去芦头　白芷　黄耆锉　芍药　当归酒浸，切，焙　天雄炮裂，去皮脐。各一两

右九味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，枣一枚，擘破，煎至七分，去滓，空心，日午临卧温服。

治妇人风虚劳冷，身体瘦瘁，头目昏眩，气滞血涩，脐腹冷痛，羌活汤方：

羌活去芦头　独活去芦头　芎劳　当归酒浸，切，焙　细辛去苗叶　枳壳去瓤，麸炒　柴胡去苗　附子炮裂，去皮脐　木香　赤茯苓去黑皮。各一两

右一十味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，枣一枚，擘破，煎至七分，去滓，空心，日午临卧温服。

治妇人风虚劳冷，四肢困倦，面色萎黄，经水不调，饮食减少，补暖血藏，泽兰丸方：

泽兰叶　芎劳各一两半　牛膝酒浸，切，焙　防风去叉　禹余粮煅，醋淬　白茯苓去黑皮　附子炮裂，去皮脐　黄耆锉　芍药　当归酒浸，切，焙。各一两　柏子仁研　蜀椒去目并合口，炒出汗　桃仁去皮尖，双仁，炒，研　桂去粗皮　木香　牡丹皮各半两

右一十六味，捣罗十四味为末，与二味研者和匀，炼蜜丸如梧桐子大，每服三十丸，空心，日午临卧温酒下。

治妇人风虚劳冷，日渐羸瘦，血气攻刺，经脉不匀，延胡索汤方：

延胡索　桂去粗皮　芍药　白茯苓去黑皮　熟乾地黄焙　鳖甲去裙襕，醋炙　续断　芎劳　羌活去芦头　附子炮裂，去皮脐。各一两　人参　木香各半两

右一十二味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，空心，日午临卧温服。

治妇人虚劳，被风冷所侵，头目昏眩，筋脉拘急，骨节烦疼，或寒或热，芎附汤方：

芎劳　附子炮裂，去皮脐　赤茯苓去黑皮　羌活去芦头　独活去芦头　甘草炙，锉　柴胡去苗　前胡去芦头　桔梗炒　枳壳去瓤，麸炒　人参各一两　木香半两

右一十二味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，空心，日午、临卧温服。

妇人中风

真气内弱，风邪袭虚，从背俞而入，内中五藏，各随其藏而生病。风之中人，虚微则中微，虚甚则中甚，其候或心中恍惚，神情闷乱，或暴不知人，涎液不收，或口眼㖞僻，或言语謇涩，或身体强直，或肢体不利，皆中风之证也。

治妇人中风，言语謇涩，筋脉拘急，肢体缓纵，羌活汤方：

羌活去芦头　赤茯苓去黑皮　芎劳　防风去叉　当归切，焙　乌头炮裂，去皮脐　麻黄去根节，煎，掠去沫，焙　桂去粗皮。各一两　石膏碎　细辛去苗叶。各半两

右一十味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，枣二枚，擘破，煎七分，去滓，温服，日三。

治妇人中风，言语不利，四肢拘急，头目昏眩，遍身发热，芎劳汤方：

芎劳　麻黄去根节，煎，掠去沫，焙　升麻　白芷　甘草炙　石膏碎。各一两　乾姜炮　桂去粗皮。各半两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎七分，去滓，温服，日三。

治妇人卒中风，身体缓纵，口眼㖞斜，舌强不得语，奄奄忽忽，神情闷乱，小续命汤方：

麻黄去节，煎，掠去沫，焙　人参　黄芩去黑心　芍药　芎劳　甘草炙　杏仁去皮尖双仁，炒　桂去粗皮。各一两　防风去叉，一两半　附子一枚大者，炮裂，去皮脐

右一十味，锉如麻豆大，每服五钱匕，以水一盏半，入生姜半分，切，同煎取七分，去滓，温服，日二夜一。

治妇人中风，身强口噤，四肢不利，精神昏冒，形如醉人，牛黄散方：

牛黄研，一分　麝香研，一钱　雄黄研，一分　铅霜研，一分　丹砂研　天南星炮裂　天麻酒浸，炙乾　白附子各半两　麻黄去根节，煎，掠去沫，焙　桂去粗皮　白僵蚕炒　乾蝎去土，炒　防风去叉　独活去芦头　羌活去芦头　附子炮裂，去皮脐　当归切，焙。各一两

右一十七味，除研药外，捣罗为散，入研者药，再研匀，每服一钱匕，生姜薄荷酒调下，不拘时，日三。

治妇人中风，筋脉拘急，肢体疼痛，言语不利，精神冒闷，天雄汤方：

天雄炮裂，去皮脐　前胡去芦头　芎劳　枳壳去瓤，麸炒　细辛去苗华[1]　黄芩去黑心　茯神去木　羌活去芦头　独活去芦头　防风去叉　桂去粗皮　甘草炙　麻黄去根节，煎，掠去沫，焙　芍药各一两

右一十四味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，煎七分，去滓，温服，服[2]日三。

治妇人中风，筋脉挛急，肢体疼痛，行履艰难，神思昏冒，语言不利，羚羊角汤方：

羚羊角镑，一分　芍药　枳壳去瓤，麸炒　生乾地黄焙　当归切，焙　桂去粗皮　麻黄去根节，煎，掠去沫，焙　黄耆锉　五加皮锉　牛膝酒浸，切，焙　独活去芦头　羌活去芦头　附子炮裂，去皮脐　防风去叉。各一两　酸枣仁　白僵蚕炒　白附子各半两

右一十七味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，薄荷五叶，煎七分，去滓，温服。

治妇人中风，一切风证，麻黄汤方：

麻黄去根节，煎，掠去沫，焙乾　防风去叉　人参　黄芩去黑心　赤芍药　杏仁去皮尖双仁，炒　芎劳　甘草炙。各一两　附子一枚，炮裂，去皮脐

右九味，锉如麻豆，每服五钱匕，以水一盏半，入生姜半分，切，煎取七分，去滓，温服，日三。

治妇人中风不能语，不知痛处，拘急不得转侧，当归汤方：

当归切，焙，二两　麻黄去节煎，掠去沫，焙，六两　桂去粗皮，二两　芎劳一两　黄芩去黑心，半两　乾姜炮，一两　杏仁去双仁皮尖，炒，四十枚　石膏碎，二两半　甘草炙，锉，二两

右九味，粗捣筛，每用六钱匕，以水三盏，煎取一盏半，去滓，分温二服。

治妇人中风，手足拘挛，百节疼痛，烦热闷乱，不欲饮食，三黄汤方：

麻黄去节煎，掠去沫，焙，一两一分　独活去芦头，一两　细辛去苗叶，一分　黄耆锉，半两　黄芩去黑心，三分

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏

1. 华：圣济总录作“叶”。
2. 服：圣济总录无此字。

半，煎取一盏，去滓，温服。心躁加大黄半两，锉，炒；腹满加枳实一枚，去瓤，麸炒；气虚加人参三分；惊悸加牡蛎粉三分，熬；渴加栝楼根三分，锉；先有寒，加附子一枚，炮裂，去皮脐。

治妇人中风，头目昏疼，失音不语，烦躁喘粗，汗出恶风，口吐涎沫，四肢不随，麻黄汤方：

麻黄去节，先煮，掠去沫，焙，二两　羌活去芦头，一两　防风去叉，一两半　赤芍药一两半　桂去粗皮，一两　石膏碎，三两　杏仁去皮尖双仁，炒，一两　甘草炙，锉，一两

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎取一盏，去滓，温服，日二。牙颔冷痹，舌强，加附子一枚，炮制[1]，去皮脐，竹沥五合；若渴，加麦门冬一两半，去心，焙，生犀角一两，镑，同煎。

治妇人中风不语，心闷恍惚，四肢不举，风热壅滞，羚羊角汤方：

羚羊角镑，一两　麻黄去根节，煮，掠去沫，焙，三两　黄芩去黑心，一两　赤芍药一两半　羌活去芦头，一两　白鲜皮一两　防己一两　葛根锉，一两　杏仁去皮尖双仁，炒，一两半　石膏碎，三两　马牙消研，二两半　甘草锉，炙，一两

右一十二味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎取一盏，去滓，温服，日二。

治妇人中风，口面㖞斜，麻黄汤方：

麻黄去根节，煎，掠去沫，焙　芎藭各一两半　升麻　防风去叉　防己　桂去粗皮　羚羊角镑。各一两

右七味，粗捣筛，每用五钱匕，水一盏半，煎取一盏，去滓，入竹沥半合，再煎三四沸，去滓，分温二服。

妇人中风角弓反张

内经谓背为阳，腹为阴，一身经络阴阳，各相维持。若血气偏虚，则风中其经，阳经得风，则络脉缩急，使腰背反折，如角弓之状，故名角弓反张。

治妇人中风，角弓反张，心膈烦闷，言语不利，芎藭汤方：

芎藭锉　当归切，焙　细辛去苗叶　独活去芦头　麻黄[2]□根节　续断各一两　桂去粗皮　乾姜炮　羚羊角屑各半两

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水酒各半盏，煎七分，去滓，温服，不拘时。

治妇人中风，口噤，角弓反张，及痊病，当归汤方：

当归切，焙　防风去叉。各三分　独活去芦头，一两半　麻黄去节，一两　附子炮裂，去皮脐，一枚　细辛去苗叶，半两

右六味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，煎取一盏，去滓，温服。如口噤，即斡口灌之，得汗为效。

治妇人中风，角弓反张，腰背反折，筋脉挛急，心神烦闷，言语不利，犀角散方：

犀角镑　羌活去芦头　桑螵蛸炒　白鲜皮　地骨皮　蔓荆实去皮　丹砂研　酸枣仁各半两　乌头炮裂，去皮脐　白僵蚕炒　鹿角胶炒令燥　薏苡仁　白附子炮　当归切，焙　芎藭　人参各一两　牛黄研，一分　麝香研，一钱

右一十八味，捣罗为散，每服一钱匕，生姜薄荷酒调下。

治妇人中风，角弓反张，筋脉偏急，言语謇涩，羌活汤方：

羌活去芦头　桂去粗皮　防风去叉　麻黄去根节　附子炮裂，去皮脐　当归切，焙　人参各一两

右七味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，大枣一枚，擘，同煎七分，去滓，温服，不拘时。

治妇人中风，腰背反折如角弓弯状，筋脉急痛，细辛汤方：

细辛去苗叶　附子炮裂，去皮脐　羌活去芦头　麻黄去根节　升麻　防风去叉　当归切，焙　白芷锉　白僵蚕炒。各一两

右九味，㕮咀如麻豆，每服三钱匕，水

---

1. 制：圣济总录作“裂”。
2. 黄：此下注文脱字，圣济总录作“去”。

一盏，生姜五片，大枣一枚，擘，同煎七分，去滓，温服，不拘时。

治妇人中风，角弓反张，茯苓汤方：

赤茯苓去黑皮　芎藭　当归切，焙　甘草炙，锉。各一两　桂去粗皮，二两　栀子仁十四枚　吴茱萸汤洗，焙，炒　细辛去苗叶　乾姜炮　生乾地黄焙。各一两半

右一十味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎取一盏，去滓，温服，不拘时。

治妇人中风，身如角弓，筋脉抽掣疼痛，羚羊角汤方：

羚羊角屑　麻黄去根节　羌活去芦头　桂去粗皮　防风去叉　升麻　细辛去苗叶。各一两　乾蝎炒，去土　天麻酒炙。各半两

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，大枣一枚，擘，煎七分，去滓，温服，不拘时。

治妇人中风如角弓，腰背反张，语涩壅闷，天麻散方：

天麻酒炙　乌蛇肉酒浸炙　麻黄去根节　桂去粗皮　独活去芦头　芎藭各一两　白附子炮　天南星炮裂　白僵蚕炒　羚羊角屑　柏子仁别研。各半两　麝香一钱，别研

右一十二味，捣研罗为散，和匀，每服二钱匕，生姜薄荷自然汁化开，再用温酒调下。

治妇人中风，角弓反张，续命汤方：

甘草炙　黄芩去黑心。各一两　防风去叉，三分　人参　芎藭　芍药　麻黄去根节　防己各半两　附子一枚，炮裂，去皮脐

右九味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，入生姜半分，切，煎取一盏，去滓，温服，并三服，取汗为效。

妇人中风偏枯

人身血气不足，则所养不周，风邪乘虚偏中一边，荣卫滞涩，久不已，真气去，邪气独留，遂致偏枯。其状或冷或痹或痿，或不知痛，肌肉偏枯是也。治之以时，则真气可复，治之后时，则废而不用矣。内经曰：汗出偏沮，使人偏枯。

治妇人中风偏枯，手足不随，或冷或痹，桂附汤方：

桂去粗皮　附子炮裂，去皮脐　当归切，焙　人参　茯神去木　防风去叉　细辛去苗叶　蓁艽　牛膝酒浸，切，焙　赤芍药　麻黄去根节，煎，掠去沫，焙　羌活去芦头。各一两

右一十二味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，入生姜三片，大枣二枚，擘破，同煎七分，去滓，温服，空腹食前各一。

治妇人中风偏枯，冷痹无方[1]，不任支持，羌活汤方：

羌活去芦头　麻黄去根节，煎，掠去沫，焙　杏仁去皮尖双仁，炒，别研如膏入　人参　桂去粗皮　薏苡仁　当归切，焙　乾姜炮　附子炮裂，去皮脐　芎藭各一两

右一十味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，枣二枚，擘破，同煎七分，去滓，温服，日三。

治妇人中风偏枯，手足无力，皮肤冷痹，羚羊角散方：

羚羊角屑　麻黄去根节　桂去粗皮　赤芍药　附子炮裂，去皮脐　白僵蚕炒。各一两　乾蝎去土，炒　丹砂研。各半两

右八味，捣罗为散，每服二钱匕，生姜薄荷汁化开，温酒调下，日二。

治妇人中风偏枯，肌肉枯瘦，熟乾地黄丸方：

熟乾地黄焙　当归切，焙　蓁艽　防风去叉　桂去粗皮　乾漆捣碎，炒烟出　附子炮裂，去皮脐。各一两　蜀椒去目并闭口，炒出汗　乌头炮裂，去皮脐。各半两

右九味，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服二十丸，食前温酒下。

治妇人半身不随，肌肉偏枯，或言语微涩，或口眼微㖞，举动艰辛，椒附酒方：

蜀椒去目并闭口者　附子去皮脐　生乾地黄焙

① 方：圣济总录作“力”。

当归　牛膝去苗　细辛去苗叶　薏苡仁　酸枣仁　麻黄去根节　杜仲去粗皮　蕤核　五加皮　原蚕沙　羌活去芦头。各一两

右一十四味，並生用，㕮咀，用好酒二斗，浸五日后，不拘时，温饮一盏，常觉醺醺为妙。或病势急，其药即将酒煎沸，乘热投之，候冷，即旋饮之亦得。

治妇人偏枯，半身瘫痹，举动不随，或缓或急，虎骨丸方：

虎胫骨酥炙　牛膝酒浸，切，焙　当归去芦头，切，焙　防风去叉　赤箭各二两　威灵仙去土　天雄炮裂，去皮脐　丹参　五加皮锉　杜仲去粗皮，锉，炒　桂去粗皮　石斛去根　仙灵脾　苍耳各一两

右一十四味，捣罗为末，炼蜜为丸，梧桐子大，每服二十丸，加至三十丸，温酒下，空腹食前，日三。

治妇人偏枯，半身不收，或瘫痹不仁，或痿弱无力，乌头汤方：

乌头炮裂，去皮脐　细辛去苗叶　乾姜炮　蜀椒去目并闭口，炒汗出。各半两　赤茯苓去黑皮　防风去叉　当归切，炒　附子炮裂，去皮脐　桂去粗皮　独活去芦头　牛膝酒浸，切，焙　赤芍药　秦艽去苗土　生乾地黄焙。各一两

右一十四味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，温服，日三。

治妇人偏枯，手足或冷或痛，或不知痛，天雄散方：

天雄炮裂，去皮脐　天麻酒炙。各三分　天南星炮裂，半两　桂去粗皮　麻黄去根节　当归切，炒　独活去芦头　乌蛇肉酒浸，去皮骨，炙。各一两　乾蝎去土，炒　白僵蚕炒。各半两

右一十味，捣罗为散，每服二钱匕，温酒调下，不拘时。

妇人风邪惊悸

妇人风邪惊悸者，以心为五官之主，神明所出。若心气虚怯，则风邪乘之，风主躁动，所以神志不宁，故令惊而悸动不定也。

治妇人心气虚弱，为风邪所乘，惊悸不定，麦门冬汤方：

麦门冬去心，焙　白茯苓去黑皮　人参　防风去叉　芎藭　当归切，焙　紫菀去苗土。各一两　桂去粗皮　甘草[1]　紫石英研。各半两

右一十味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎七分，去滓，温服，不拘时候。

治妇人风邪惊悸不定，紫石英饮方：

紫石英研　防风去叉　白茯苓去黑皮　人参　麦门冬去心，略炒　当归切，焙　远志去心　赤芍药　细辛去苗叶　羌活去芦头　黑豆炒去皮。各一两

右一十一味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，温服。

治妇人心虚受风，惊悸不安，龙齿丸方：

龙齿研　丹砂研，水飞过　茯神去木。各一两　犀角屑　槟榔锉　防风去叉　生乾地黄各半两　人参　远志去心　当归切，焙。各三分　赤箭　天麻各半两　麝香研，一钱

右一十三味，捣研为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服二十丸，薄荷温酒下，不拘时。

治妇人心气不足，被风所乘，惊悸不已，丹砂丸方：

丹砂别研　雄黄别研　龙齿去土，研　羚羊角屑　远志去心。各半两　菖蒲洗，锉，焙　羌活去芦头　独活去芦头　升麻　芎藭　沙参　防风去叉。各一两

右一十二味，捣罗十味为末，入丹砂、雄黄和匀，用炼蜜为丸，如梧桐子大，每服二十丸，温水下，日二服。

治妇人心气不足，汗出烦闷，惊悸不宁，补心汤方：

麦门冬去心，焙，三两　紫石英研，一两一分　紫菀去苗土　桂去粗皮。各二两　赤茯苓去黑皮　甘草炙。各一两　人参　赤小豆三分

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，入大枣二枚，擘，煎取七分，去滓，温服，日二。

治妇人心气怯弱，感于风邪，惊悸不安，

1　草：圣济总录此下注有“炙”字。

茯神汤方：

茯神去木　麦门冬去心，焙　人参　龙齿去土　升麻　石膏椎碎　枳壳去穰，麸炒　沙参　赤芍药　甘草炙，锉　羌活去芦头　防己各一两

右一十二味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，温服，日再。

治妇人惊悸，安神定志，解风邪，防风汤方：

防风去叉　远志去心　桂去粗皮　独活去芦头　甘草炙。各一两　茯神去木，一两半　细辛去苗叶　乾姜炮　白术锉，炒　酸枣仁炒。各半两　人参一两

右一十一味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎七分，去滓，温服，日二夜一。

治妇人风邪惊悸，恍惚不安，人参散方：

人参　远志去心　赤小豆炒　白茯苓去黑皮　细辛去苗叶　桂去粗皮　乾姜炮　防风去叉。各一两　熟乾地黄焙　黄耆炙，锉。各一两半　龙齿研，半两　菖蒲洗，锉，焙　白术各三分

右一十三味，捣罗为散，每服二钱匕，温酒调下，日三。

治妇人风邪惊悸，神思不安，人参丸方：

人参二两　桂去粗皮　防己　牛膝酒浸，切，焙　桔梗炒　远志去心　乾姜炮　白茯苓去黑皮　白薇　防风去叉。各一两　大黄蒸熟，半两　金银薄各十片，研入

右一十三味，捣罗十一味为末，将金银薄细研和入，炼蜜为丸，梧桐子大，每服二十丸，生姜薄荷汤下。

镇心安神，去邪气，止惊悸，及治妇人血攻，寒热惊忧成病等，蕊珠丸方：

丹砂一两一分，凤尾草一握，水研汁同煮一食久，水洗，乾研　桃仁去皮尖双仁，四十九枚，生研　附子一分半，纸裹煨，捣　安息香一分，蜜一分，酒少许，同煮成膏　麝香研，二钱　阿魏研　木香捣。各半两　牛黄研，一钱

右八味，和丸如大豆，每服五七丸至十丸，妇人桃心醋汤下，丈夫桃心盐汤下。有人因悲忧，病腹中有块如拳，每相冲击则闷绝，服此药即愈。

永类钤方

癫　痫

经验治一切妇人心疾，颠狂，因惊忧之极，痰犯心包所致。经验良方江浙一妇人忽得心疾，颠狂不止，医曰：心疾多得之惊忧，惊忧之极，痰气上犯心包，遂至颠狂，当伐其源。以苦丁香即甜瓜蒂。一味，半两，为末，每用一钱重，井花水调满一盏投之，随得大吐，后熟睡，勿惊之，自是遂安。凡吐能令人眼翻，吐时令闭双目，或不省人事，令人以手密掩之。良方信乎深痼之疾，必投瞑眩之药也。瓜蒂吐人不止者，以真麝香少许，温汤调解之。

中风　臂痛　血厥

防风汤[1]：　治内虚脚弱，语蹇。方见妇人大全良方。

通关散：

僵蚕半两，炒　羌活一钱　麝香半钱

右为末，姜汁调匀，沸汤温服，语蹇。

柏子仁丸：　治臂痛，筋脉拘急，遇寒则剧，由肝虚风邪流入经络，其脉紧细。

柏子仁　乾地黄各二两　茯苓　枳实制，麸炒　覆盆子炒　北五味　附子炮　石斛酒蒸，炒　鹿茸酥炙　酸枣仁炒　沉香　黄芪蜜炙　桂心各一两

右细末，蜜丸梧子大，空心酒下三十丸。

舒经汤：　治臂痛，腰以上，食后服，亦治腰以下疾，空心服。

姜黄片子者，四两　甘草　羌活各一两　海桐皮　当归　赤芍药　白术各二两

右粗末，每服三钱，水煎，温服。

1　防风汤：方见本书卷二百十三妇人门八诸风二引妇人大全良方。

茯苓丸①：　治中脘伏痰，臂痛不能举，时复转移左右。四肢属脾，脾气滞而不行，上攻于臂故痛，其脉沉细。方见大方科咳嗽门。

控涎丹②：　凡卒有胸背、手足、颈项、腰胯隐痛不可忍，连筋骨牵引钩痛，走易不定，或谓走注，便用风药、针灸，又疑是风毒成疽，妄加敷贴，皆非也。此乃痰涎伏于心膈上下，或令人头痛不可举，或昏倦阻食，痰唾稠粘，喉中如锯声，多流唾涎，手脚重槌冷痹，误作瘫痪，用此药数服，其疾如失。方见大方科咳嗽门。

流气饮子：　治证上同。

紫苏叶　青皮　苦梗　大黄煨　当归　芍药　乌药　茯苓　川芎　黄芪　枳壳制　防风各半两　甘草　陈皮各三分　木香　连皮大伏　姜制，炒。各二两

右咬咀，每半两，姜三片，枣一个，水煎。

血风头痛

芎归散：　妇人头痛，由血虚肝有风邪袭之，此方效而捷。

川芎一两　当归三分　羌活　旋复花　细辛　蔓荆子　防风　石膏　藁本　荆芥穗　半夏曲　乾地黄　甘草各半两

右咬咀，姜煎，温服。

医林方

珠砂沉香丸③：　治妇人忽然不省人事，咬牙关，手足拨搐，不知人者，名曰风痫。方见大方科诸风门。兼服温白丸④。方见大方科诸风门。

仙传济阴方

遍身麻痹

因虚受湿遍身麻，不知痒痛眼生花，气血一时风毒感，五补祛风大有加。

凡妇人遍身麻痹，谓之不仁，皆因血风血虚，受风湿所致。

五补丸：

黄耆一两　人参半两　附子一个　当归三钱　白芍五钱

右炼蜜为丸，祛风散下。

祛风散：

生川乌　白术　白芷各三钱　甘草二钱

右温酒调吞下五补丸。

寿域神方

癫　痫

女子感邪交通，用雄黄一两，以松脂二两溶和，虎爪搅为丸，如弹子大，焚之，用焙笼，令女坐于上，以被盖之，止留头耳，不过三丸，其邪自断。

卫生易简方

治妇女中风，烦渴，用红花子五合，微炒，捣碎，每服一匙，水一盏，煎七分，徐徐呷服。

① 茯苓丸：方见本书卷一百二十咳嗽门七引玉机微义。
② 控涎丹：方见本书卷一百二十咳嗽门七引玉机微义。
③ 珠砂沉香丸：方见本书卷一百六十癫痫门二。
④ 温白丸：方见本书卷一百六十癫痫门二。

治妇人一切风，攻头目痛，用天南星一个，掘地坑子，火烧令赤，安于坑中，以醋一盏，倾入盖之，不令透气，候冷，取出为末，每服一字，以酒调下，重者半钱。

诸　虚

巢氏病源

失　精　候

肾与膀胱合，而肾藏精，若劳动膀胱，伤损肾气，则表里俱虚，不收制于精，故失精也。

梦与鬼交通候

夫脏虚者，喜梦；妇人梦与鬼交，亦由脏腑气弱，神守虚衰，故乘虚因梦与鬼交通也。

管见大全良方

虚劳证治

妇人虚劳发热，及寒热俱发者，可与黄耆鳖甲散、逍遥散、地黄丸、人参荆芥散、油煎散，兼服嘉禾散、参苓白术散；热不退者，可与人参当归散，极妙；气壮者，可与逍遥散；如痰嗽或有血者，临卧服人参养肺丸；若气壮年少女人，骨中作热者，可与熟乾地黄丸空心服，人参黄耆散食后服，筒骨煎亦妙。

十形三疗

梦　鬼

一妇，年三十四岁，夜梦与鬼神交，惊怕异常，及见神堂阴府，舟楫桥梁，如此一十五年，竟无娠孕，巫祈觋祷，无所不至，钻肌灸内[1]，孔穴万千，黄瘦发热引饮，中满足肿，委命于天。一日苦请戴人，戴人曰：阳火盛于上，阴水盛于下，鬼神者，阴之灵，神堂者，阴之所，舟楫桥梁，水之用，两手寸脉皆沉而伏，知胸中有痰实也。凡三涌三泄三汗，不旬日而无梦，一月而有娠。戴人曰：余治妇人使有娠，此法不诬。

千　金　方

补　益

凡妇人欲求美色，肥白罕比，年至七十与少不殊者，勿服紫石英，令人色黑，当服钟乳泽兰丸也。

柏子仁丸：　治妇人五劳七伤，羸冷瘦削，面无颜色，饮食减少，貌失光泽，及产后断绪无子，能久服令人肥白补益方。

柏子仁　黄耆　乾姜　紫石英 各二两　蜀椒 一两半　杜仲　当归　甘草　芎藭 各四十二铢

---

1. 内：儒门事亲作“肉”。

厚朴　桂心　桔梗　赤石脂　苁蓉　五味子　白术　细辛　独活　人参　石斛　白芷　芍药 各一两　泽兰二两六铢　藁本　芜荑各十八铢　乾地黄　乌头 一方作牛膝　防风 各三十铢　钟乳　白石英 各二两

右三十味为末，蜜和，酒服二十丸如梧子，不知加至三十丸。千金翼无乌头，有龙骨、防葵、茯苓、秦艽各半两，为三十三味，并治产后半身枯悴。

大五石泽兰丸：圣惠方名补益大泽兰丸。治妇人风虚寒中，圣惠方治妇人虚损。腹内雷鸣，缓急风头痛寒热，月经不调，绕脐恻恻痛，或心腹痞坚，圣惠方此下有气字。逆害饮食，手足常冷，多梦纷纭，身体痹痛，荣卫不和，虚弱不能动摇，圣惠方荣卫不通，行坐如动摇。及产后虚损，并宜服此方。

钟乳　禹余粮　紫石英　甘草　黄耆各二两半　石膏　白石英　蜀椒　乾姜 各二两　泽兰 二两六铢　当归　桂心　芎藭　厚朴　柏子仁　乾地黄　细辛　茯苓　五味子　龙骨各一两半　石斛　远志　人参　续断　白术　防风　乌头 各三十铢　山茱萸　紫菀 各一两　白芷　藁本　芜荑 各十八铢

右三十二味为末，蜜和丸如梧桐子大，酒服二十丸，加至三十丸。千金翼有阳起石二两。圣惠方泽兰 二两　甘草 一两，炙微赤，锉　石斛 一两，去根，锉　紫菀 一两，洗去苗土　厚朴 一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　石膏 二两，细研，水飞过　芎藭一两　人参 一两，去芦头　白芷 三分　续断 一两　芜荑三分　藁本 三分　柏子仁 一两半　乾姜 一两，炮裂，锉　紫石英 二两，细研，水飞过　当归 一两，锉碎，微炒　白术 一两　桂心 一两　禹余粮 二两，烧，醋淬七遍，细研　熟乾地黄 一两半　川椒 二两，者[1]目及闭口者，微炒去汗　防风 一两，去芦头　细辛 一两　山茱萸 一两　钟乳粉 二两　白石英 二两，细研，水飞过　阳起石 二两，酒煮半日，细研，水飞过　黄耆 一两，锉　川乌头 一两，炮裂，去皮脐　远志 一两，去心　白茯苓 一两　五味子一两　龙骨 一两　右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服空心及晚食前，以温酒下三十丸。

小五石泽兰丸：治妇人劳冷虚损，饮食减少，面无光色，腹中冷痛，经候不调，吸吸少气无力，补益温中方。

钟乳　紫石英　矾石 各一两半　白石英　赤石脂　当归　甘草 各四十二铢　石膏　阳起石　乾姜 各二两　泽兰 二两六铢　苁蓉　龙骨　桂心 各二两半　白术　芍药　厚朴　人参　蜀椒　山茱萸 各三十铢　柏子仁　藁本 各一两　芜荑 十八铢

右二十三味为末，蜜和丸如梧子大，酒服二十丸，加至三十丸，日三。

紫石英柏子仁丸：治女子遇冬天时行温风，至春夏病热头痛，热毒风虚，百脉沉重，下赤白，不思饮食，而头眩心悸，酸慚恍惚，不能起居方。

紫石英　柏子仁 各三两　乌头　桂心　当归　山茱萸　泽泻　芎藭　石斛　远志　寄生　苁蓉　乾姜　甘草 各二两　蜀椒　杜蘅 一作杜仲　辛夷 各一两半　细辛 一两半

右十八味为末，蜜和丸如梧子，酒服二十丸，渐加至三十丸，日三服。一方用牡蛎一两。

钟乳泽兰丸：治妇人久虚羸瘦，四肢百体烦疼，脐下结冷，不能食，面目瘀黑，忧恚不乐，百病方。

钟乳 三两　泽兰 三两六铢　防风 四十二铢　人参　柏子仁　麦门冬　乾地黄　石膏　石斛 各一两半　芎藭　甘草　白芷　牛膝　山茱萸　薯蓣　当归　藁本 各三十铢　细辛　桂心 各一两　芜荑 半两　艾叶 十八铢

右二十一味为末，蜜和丸如梧子，酒服二十丸，加至四十丸，日二服。

大泽兰丸：治妇人虚损，及中风余病，疝瘕，阴中冷痛，或头风入脑，寒痹箸圣惠方筋。挛缓急，血闭无子，面上游风去来，目泪出，多涕唾，忽忽如醉，或胃中冷逆胸中，呕不止，及泄痢淋沥，或五脏六腑寒热不调，心下痞急，邪气咳逆，或漏中[2]赤白，阴中

1　者：太平圣惠方作“去”。
2　中：备急千金要方作“下”。

肿痛，胸胁支满，或身体皮肤中涩如麻豆，苦痒，痰癖结气，或四肢拘挛，风行周身，骨节疼痛，目眩无所见，或上气恶寒，洒淅如疟，或喉痹鼻鼾，风痫癫疾，或月水不通，魂魄不定，饮食无味，并产后内所衄，无[1]不治，服之令人有子。

泽兰 二两六铢 圣惠方一[2]两 藁本 圣惠方一两半 当归 圣惠方一两半，锉碎，微炒 甘草 各一两十八铢 圣惠方一两，炙微赤，锉 紫石英 三两 圣惠方细研，水飞过 芎藭 乾地黄 柏子仁 五味子 各一两半 桂心 圣惠方一两 石斛 圣惠方一两，去根，锉 白术 一两六铢 圣惠方[3]二两 白芷 苁蓉 圣惠方酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 厚朴 圣惠方去皱皮，涂生姜汁，炙令黄 防风 圣惠方去芦头 薯蓣 茯苓 圣惠方白茯苓 乾姜 圣惠方炮裂，锉 禹余粮 圣惠方二两，烧，醋淬七遍，细研 细辛 卷柏 各一两 蜀椒 圣惠方三分，去目及闭口者，微炒去汗 人参 圣惠方三分，去芦头 杜仲 圣惠方三分，去皱皮，炙微黄，锉 牛膝 圣惠方一两半，去苗 蛇床子 圣惠方三分 续断 圣惠方三分 艾叶 圣惠方三分，微炒 芜荑 各十八铢 圣惠方二两 赤石脂 石膏 各二两 圣惠方细研，水飞过一有枳实十八铢，门冬一两半

右三十二味为末，蜜和为丸，如梧子大，酒服二十丸至四十丸。久赤白痢，去乾地黄、石膏、麦门冬、柏子仁，加大麦蘗、陈曲、龙骨、阿胶、黄连。各一两半。有钟乳加三两良。 圣惠方右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服空心及晚食前，以温酒下三十丸。

紫石英天门冬丸： 主风冷在子宫，有子常堕落，或始为妇便患心痛，仍成心疾，月水都未曾来，服之肥充，令人有子。

紫石英 天门冬 禹余粮 各三两 芜荑 乌头 苁蓉 桂心 甘草 五味子 柏子仁 石斛 人参 泽泻 一作泽兰 远志 杜仲 各二两 蜀椒 卷柏 寄生 石南 云母 当归 一作辛夷 乌贼骨 各一两

右二十二味为末，蜜和为丸，梧子大，酒服二十丸，日二服，加至四十丸。

三石泽兰丸： 治风虚不足，通血脉，补寒冷方。 亦名石斛泽兰丸。

钟乳 白石英 各四两 紫石英 防风 藁本 茯神 各一两六铢 泽兰 二两六铢 黄耆 石斛 石膏 各二两 甘草 当归 芎藭 各一两十八铢 白术 桂心 人参 乾姜 独活 乾地黄 各一两半 白芷 桔梗 细辛 柏子仁 五味子 蜀椒 黄芩 苁蓉 芍药 秦艽 防葵 各一两 厚朴 芜荑 各十八铢

右三十二味为末，蜜和丸如梧子大，酒服二十丸，加至三十丸，日二三服。

大平胃泽兰丸： 治男子女人，五劳七伤诸不足，定志意，除烦满，手足虚冷羸瘦，及月水往来不调，体不能动等病方。

泽兰 细辛 黄耆 钟乳 各三两 柏子仁 乾地黄 各二两半 大黄 前胡 远志 紫石英 各二两 芎藭 白术 蜀椒 各一两半 白芷 丹参 栀子 一本用枳实 芍药 桔梗 秦艽 沙参 桂心 厚朴 石斛 苦参 人参 麦门冬 乾姜 各一两 附子 六两 吴茱萸 麦蘗 各五合 陈曲 一升 枣 五十枚，作膏

右三十二味为末，蜜和丸如梧子大，酒服二十丸，加至三十丸，令人肥健。一本无乾姜，有当归三两。

圣 惠 方

治妇人虚损补益诸方

夫妇人者，众阴之所集，常与湿居。十五已上，阴气浮溢，百想经心，内伤五藏，外损姿容，月水去留，前后交牙[4]，瘀血停凝，中道断绝，其中伤堕，不可具论。所以妇人别立方者，以其气血不调，胎妊产生，

1 所衄无：备急千金要方作“衄无所”。
2 一：太平圣惠方作“二”。
3 方：此下脱字，太平圣惠方作“一”。
4 牙：太平圣惠方作“互”。

崩伤之异故也。妇人之病，与男子十倍难疗，以其嗜欲多于丈夫，成病则倍于男子，加以嫉妒忧恚，慈恋爱憎，深著坚牢，情不自抑，所以为病根深，疗之难差也。夫人将摄顺理，则血气调和，风寒暑湿不能为害。若劳伤气血，便致虚损，则风冷乘虚而干之，乃生百病，可依证而治也。

治妇人诸虚损不足，羸瘦萎黄，月候淋沥，或时带下，头运心烦，肢节少力，宜服补虚损大泽兰丸方：

泽兰 二两 紫石英 细研，水飞过 白石英[1]细研，水飞过 白石脂 细研 赤石脂 细研 石膏 细研，水飞过 龙骨 牛膝 去苗已上各一两半 桂心 白薇 当归 锉，微炒 人参 去芦头 白茯苓 续断 白芜荑 黄耆 锉 防风 去芦头 五味子 远志 去心 薯蓣 白术 柏子仁 蛇床子 甘草 炙微赤，锉 蒲黄 牡丹 桃仁 汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 细辛 芎藭 已上各一两 熟乾地黄 二两

右件药，捣罗为末，入研了药，都研令匀，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治妇人劳冷虚损，饮食减少，面无光色，腹中时痛，女子月信不调，翕翕少气无力，宜服补益小泽兰丸方：

泽兰 二两 藁本 一两 白术 一两 白芍药 一两 厚朴 一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 龙骨 一两半 人参 一两，去芦头 当归 一两，锉碎，微炒 甘草 一两，炙微赤，锉 阳起石 二两，酒煮半日，细研，水飞过 赤石脂[2]□两半[3]，细研 桂心 一两半 紫石英 一两，细研，水飞过 钟乳粉 一两半 川椒 一两，去目及闭口者，微炒去汗 白石英 一两，细研，水飞过 肉苁蓉 一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 白矾 一两半，烧灰 乾姜 一两，炮裂，锉 石膏 二两，细研，水飞过 山茱萸 一两 芜荑 三分 柏子仁 一两 芎藭 一两

右件药，捣罗为末，入研了药，都研令匀，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治妇人久患羸瘦虚损，四肢百体烦疼，脐下结冷，不能饮食，面目黑，忧恚不乐，宜服补益泽兰丸方：

泽兰 二[4]两 防风 一两，去芦头 芎藭 一两 人参 一两半，去芦头 肉苁蓉 一两，酒洗，去皱皮，炙乾 延胡索 一[5]两 细辛 一两 柏子仁 一两半 牛膝 一两，去苗 麦门冬 一两半，去心，焙 当归 一两，锉，微炒 熟乾地黄 一两 芜荑 一两 石膏 一两，细研，水飞过 艾叶 三分，微炒 薯蓣 一两 山茱萸 一两 桂心 一两 石斛 一两半，去根，锉 钟乳粉 三两 藁本 一两 五味子 一两 甘草 三分，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治妇人虚损不足，气候[6]不调，四肢羸瘦疼痛，不欲饮食，宜服补益三石泽兰丸方：

泽兰 二两 芜荑 三分 甘草 半两，炙微赤，锉 桂心 一两 白术 二[7]分 人参 一两，去芦头 乾姜 三分，炮裂，锉 羌活 三分 熟乾地黄 二两 黄耆 一两 石斛 一两，去根，锉 石膏 二两，细研，水飞过 防风 一两，去芦头 白石英 一两，细研，水飞过 白芷 一两 柏子仁 一两 桔梗 三分，去芦头 川椒 一两，去目及闭口者，微炒去汗 细辛 三分 钟乳粉 一两 厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 紫石英 一两，细研，水飞过 藁本 半两 肉苁蓉 一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙令乾 白芍药 半两 乾漆 三分，捣研，炒令烟出 琥珀 一两 五味子 半两 防葵 半两 当归 一两，锉碎，微炒 白茯苓 一两 芎藭 一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治妇人虚损，血海风冷气，腰脚骨节疼痛，吃食减少，心神虚烦，气血不调，体瘦无力，宜服紫石英丸方：

紫石英 一两，细研，水飞过 牛膝 一两，去苗 柏

① 白石英：太平圣惠方无此药。
② 脂：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
③ 半：太平圣惠方无此字。
④ 二：太平圣惠方作“一”。
⑤ 一：太平圣惠方作“二”。
⑥ 候：太平圣惠方作“血”。
⑦ 二：太平圣惠方作“三”。

子仁 半两 阿胶 半两，捣研，炒令黄燥 附子 三分，炮裂，去皮脐 防风 半两，去芦头 细辛 半两 黄耆 半分，锉 芎藭 三分 杜仲 一两，去粗皮，炙令黄，锉 熟乾地黄 一两 羌活[1] 三分 蕤蘼 三分，锉 丹参 一两 木香 半两 人参 半两，去芦头 麦门冬 一两半，去心，焙 续断 三分 泽兰 三分 禹余粮 三分，烧，醋淬七遍，细研 当归 三分，锉碎，微炒 白芍药 半两 桂心 半两 石斛 一两，去根，锉 鹿角胶 一两，炙黄燥 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，入研了药，都研令匀，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以暖酒下三十丸。

治妇人风虚劳损，下焦伤冷，膈上风痰，头目旋眩，或时吐逆，心胸烦躁，不思饮食，宜服补益柏子仁丸方：

柏子仁 一两 防风 半两，去芦头 续断 一两 桂心 三分 白茯苓 一两 羚羊角屑 三分 牡丹 半两 人参 半两，去芦头 当归 半两，锉，微炒 黄耆 三分，锉 白术 半两 枳壳 半两，麸炒微黄，去瓤 赤芍药 半两 木香 半两 附子 一两，炮裂，去皮脐 细辛 三分 羌活 三分 芎藭 三分 牛膝 一两，去苗 熟乾地黄[2] 二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治妇人血风劳损，经络不调，四肢羸瘦，脐腹虚冷，困乏无力，不思饮食，宜服补益熟乾地黄丸方：

熟乾地黄 二两 泽兰 一两 当归 三分，锉碎，微炒 乾姜 半两，炮裂，锉 延胡索 半两 鳖甲 一两，涂醋炙令黄，去裙襕 牛膝 半两，去苗 续断 三分 附子 三分，炮裂，去皮脐 白芍药 半两 桂心 半两 木香 半两 藁本 半两 艾叶 三分，微炒 黄耆 一两，锉 五味子 三分 庵茼子 三分 芎藭 半两 牡丹 一两 白茯苓 三分 柏子仁 一两 薯蓣 三分 龙骨 三分 甘草 半两，炙微赤，锉 杜仲 三分，去粗皮，炙微黄，锉 蛇床子 三分 白术 三分 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 桃仁 半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治妇人血海虚，气上攻于肺，或时喘促，心烦，吃食少味，四肢乏力，宜服补益钟乳丸方：

钟乳粉 三两 五味子 一两 甘草 半两，炙微赤，锉 肉苁蓉 一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙令乾 泽兰 一两 远志 三分，去心 芎藭 一两 白芍药 一两 黄耆 一两，锉 天门冬 一两半，去心，焙 桔梗 一两，去芦头 细辛 半两 柏子仁 一两 熟乾地黄 二两 当归 一两，锉，微炒 天雄 三分，炮裂，去皮脐 紫石英 一两，细研，水飞过 紫菀 一两，洗去苗土 蒲黄 三分 芜荑仁 三分 厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治妇人风虚，劳损羸劣，不能饮食，四肢疼痛，经络不调，宜服补益赤石脂丸方：

赤石脂 二两，细研 白薇 三分 芎藭 三分 琥珀 一两 鹿茸 一两，去毛，涂酥炙令黄 熟乾地黄 一两 人参 半两，去芦头 五味子 半两 藁本 半两 桂心 半两 甘草 半两，炙微赤，锉 牡丹 半两 牛膝 三分，去苗 附子 三分，炮裂，去皮脐 乾姜 半两，炮裂，锉 黄耆 一两，锉 芜荑 半两 丹参 三分 白茯苓 三分 肉苁蓉 一两，酒洗，去粗皮，炙乾 细辛 半两 当归 半两，锉碎，微炒 羌活 半两 杜仲 一两，去粗皮，炙微黄，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治妇人风虚劳损，经络过多，藏腑虚乏，面色萎黄，四肢羸瘦，腹内时痛，不欲饮食，宜服补益阿胶丸方：

阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥 白芍药 半两 乾姜 半两，炮裂，锉 卷柏 半两 桂心 半两 白龙骨 一两 鹿茸 一两，去毛，涂酥炙令黄 人参 一两，去芦头 白茯

① 活：太平圣惠方此下注有“锉”字。
② 黄：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
③ 三：太平圣惠方作“二”。

苓 一两 蒲黄 半两 当归 一两，锉碎，微炒 白术 一两 厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 石斛 一两，去根，锉 黄耆 一两，锉 熟乾地黄 一两 艾叶 三分，微炒 芎藭 半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空心及晚食前，以粥饮下四十丸，温酒下亦得。

治妇人风虚劳损，羸弱短气，胸胁逆满，不欲饮食，宜服石斛丸方：

石斛 一两，去根，锉 熟乾地黄 一两 桃仁 三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 桂心 三分 赤茯苓 一两 甘草 半两，炙微赤，锉 人参 三分，去芦头 五味子 一两 紫菀 三分，洗去苗土 黄耆 一两，锉 白术 一两 附子 一两，炮裂，去皮脐 沉香 一两 当归 一两 枳实 三分，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治妇人风虚劳冷诸方

夫妇人风虚劳冷者，是人体虚劳而受于冷也。夫人将摄顺理，则血风[①]调和，风寒暑湿不能为害。若劳伤血气，便致虚损，则风冷乘虚而干之，或客于经络，或入于腹内。其经络得于冷，则气血涩滞，不能自温于肌肤也；腹内得于风冷，则脾胃气弱，不能消于饮食也，随其所伤，也[②]变成病。若大肠虚者，则变下利；若风冷入于子藏，则令藏冷，致使无子；若搏于血，则涩壅，亦令经水不利，断绝不通也。

治妇人风虚劳冷，四肢羸弱，不能饮食，面色萎黄，腹内时痛，羌活散方：

羌活 一两 桃仁 一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 人参 半两，去芦头 木香 三分 鳖甲 一两，涂醋炙令黄，去裙襕 白术 三分 桂心 半两 白茯苓 三分 白芍药 半两 当归 半两，锉碎，微炒 附子 三分，炮裂，去皮脐 牛膝 一两，去苗 防风 半两，去芦头 续断 三分 芎藭 二[③]分 熟乾地黄 一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人风虚劳冷，头目昏重，四肢烦疼，吃食减少，渐加羸瘦，熟乾地黄散方：

熟乾地黄 一两 人参 一两，去芦头 芎藭 半两 防风 半两，去芦头 附子 三分，炮裂，去皮脐 黄耆 三分，锉 续断 三分 当归 半两，去芦头[④]炒 丹参 半两 细辛 半两 白术 一两 桂心 一两 白茯苓 一两 藁本 半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治妇人血虚气弱，风冷搏于藏腑，致成劳损，体瘦无力，食饮减少，脐腹多疼，肢节拘急，延胡索散方：

延胡索 一两 白术 一两 当归 一两，锉碎，微炒 桂心 一两 赤芍药 一两 芎藭 一两 附子 一两，炮裂，去皮脐 木香 一两 琥珀 一两 桃仁 一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服三钱，水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前温服。

治妇人风虚劳冷，气血不调，手脚挛急，头目旋眩，肢节烦疼，柏子仁散方：

柏子仁 三分 羌活 半两 当归 三分，锉碎，微炒 防风 半两，去芦头 赤箭 三分 桂心 半两 芎藭 三分 白附子 半两，炮裂 牛膝 三分，去苗 桑寄生 三分 藿香 三分 仙灵脾 三分 麝香 一分，研入

右件药，捣细罗为散，研入麝香令匀，每服食前，以温酒调下二钱。

治妇人风虚劳冷，气攻心腹疼痛，肢节拘急，体瘦无力，经候不调，食饮减少，泽兰散方：

泽兰 一两 妇人大全良方、永类钤方泽兰叶二两 当归 三分，锉碎，微炒 延胡索 三分 桂心 三分 附子 三分，炮裂，去皮脐 牛膝 三分，去苗 赤芍药 半两 乾漆 三分，捣碎，炒令烟出 续断 半两 芎藭 三分 柏子

① 风：太平圣惠方作“气”。
② 也：太平圣惠方作“即”。
③ 二：太平圣惠方作“三”。
④ 去芦头：太平圣惠方作“锉碎微”。

仁 半两 牡丹 半两 琥珀 三分 没药 三分 木香 三分 桃仁 三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 麝香 一分，研入

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下二钱。

治妇人风虚劳冷，肢节疼闷，筋脉拘急，气血不调，体瘦食少，牛膝散方：

牛膝 三分，去苗 独活 半两 芎藭 半两 柏子仁 半两 桂心 半两 酸枣仁 半两 附子 半两，泡裂，去皮脐 当归 三分，锉，微炒 熟乾地黄 三分 赤箭 半两 白芍药 半两 续断 半两 细辛 半两 藁本 半两 蒴藿 半两 枳实 半两，麸炒微黄 木香 三分

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下二钱。

治妇人风虚劳冷，四肢羸瘦，脾胃气弱，不思饮食，紫桂丸方：

桂心 三分 木香 半两 当归 三分，锉碎，微炒 芎藭 三分 人参 三分，去芦头 熟乾地黄 一两 白术 三分 附子 一两，炮裂，去皮脐 白茯苓 一两 牛膝 一两，去苗 肉豆蔻 半两，去壳 诃梨勒皮 三分 乾姜 三分，炮裂，锉 延胡索 三分 琥珀 三分 椒红 半两，微炒 桃仁 一两，汤浸，去皮尖[1]，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，食前，以温酒下三十丸。

治妇人风虚劳冷，羸瘦，四肢烦疼，脐下时痛，不能饮食，面目黄黑，忧恚不乐，钟乳丸方：

钟乳粉 三两 泽兰 二两 防风 一两，去芦头 人参 一两，去芦头 柏子仁 一[2]两，微炒 石膏 一两半，细研，水飞过 芎藭 一两 附子 一两，炮裂，去皮脐 续断 一两 白芷[3] 一[4]两 牛膝 一两，去苗 当归 一两，锉碎，微炒 木香 一两 乾姜 一两，炮裂，锉 藁本 一两 细辛 一两 桂心 一两 艾叶 三分，微炒 麦门冬 一两半，去心，焙 白芜荑 一两 熟乾地黄 一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治妇人风虚劳冷，脾胃乏弱，四肢羸困，不欲食，宜服补虚助脾，思饮食，强气力，柏子仁丸方：

柏子仁 一两 泽兰 半两 芎藭 半两 桂心 半两 黄耆 半两，锉 禹余粮 一两，烧醋淬三[5]遍 人参 半两，去芦头 熟乾地黄 一两 五味子 半两 白术 半两 木香 半两 厚朴 三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 当归 三分，锉碎，微炒 续断 三分 白茯苓 三分 紫石英 一两，细研，水飞过 附子 三分，炮裂，去皮脐 白薇 三分 牛膝 三分，去苗 乾姜 三分，炮裂，锉 乾漆 半两，捣碎，炒令烟出 防风 半两，去芦头 牡丹 半两 细辛 半两 赤石脂 一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治妇人风虚劳冷，经候不调，四肢羸弱，不能饮食，紫石英丸方：

紫石英 二两，细研，水飞过 续断 半两 熟乾地黄 二两 木香 半两 牛膝 三分，去苗 白石英 二两，细研，水飞过 桂心 半两 当归 半两，锉，微炒 黄耆 一两，锉 白术 半两 白芍药 半两 芎藭 三分 五味子 三[6]分 附子 一两，炮裂，去皮脐 人参 三分，去芦头 乾姜 半两，炮裂，锉 续断 三分 椒红 一两，微炒 妇人大全良方出汗 白薇 半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治妇人血风劳气诸方

夫妇人风血[7]劳者，由气血虚损，经候不调，或外伤风邪，或内挟宿冷，致阴阳不和，经络否涩，腹中坚痛，四肢痠疼，月水或断或来，面色萎黄羸瘦，又有因产后未满百日，不慎将护，使藏腑虚伤，百脉枯竭，遂致劳损之疾也。

治妇人血风劳冷，气攻心腹疼痛，四肢不和，吃食减少，日渐羸瘦，熟乾地黄散方：

熟乾地黄 一两 白芍药 三分 柴胡 一两 鳖

① 尖：太平圣惠方此下有“双仁”二字。
② 一：太平圣惠方作“二”。
③ 芷：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
④ 两：太平圣惠方此下有“半”字。
⑤ 三：太平圣惠方作“五”。
⑥ 三：太平圣惠方作“一”。
⑦ 风血：太平圣惠方作“血风”。

甲 二两，涂酥炙令黄，去裙襕 当归 三分，锉碎，微炒 苍术 一两，锉，炒令黄 姜黄 三分 琥珀 三分，细研 羌活 半两 芎藭 三分 木香 半两 厚朴 三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 桂心 半两 陈橘皮 三分，汤浸，去白瓤，焙 牛膝 一两，去苗

右件药，捣罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治妇人血风劳气，脐腹疼痛，经脉不调，渐加羸瘦，琥珀散方：

琥珀 三分，细研 白术 三分 当归 三分，锉碎，微炒 柴胡 一两，去苗 延胡索 半两 红花子 半两 牡丹 半两 木香 半两 桂心 半两 桃仁 三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 鳖甲 一两，涂醋炙令黄，去裙襕 赤芍药 三①分

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前稍热服。

治妇人血风劳气，心胸壅滞，积痰不散，时攻头目旋眩，呕吐烦热，四肢拘急疼痛，赤茯苓散方：

赤茯苓 防风 去芦头 人参 去芦头 当归 锉碎，微炒 白芷 白术 枳壳 麸炒微黄，去瓤 木香 赤芍药 细辛 羌活 芎藭 生乾地黄 已上各一两 羚羊角屑 半两 桂心 三分 半夏 三分，汤洗七遍，去滑 甘菊花 半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治妇人血风劳气，经脉久滞，或时寒热，四肢疼痛，不思饮食，桃仁散方：

桃仁 三②分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 桂心 半两 柴胡 一两，去苗 鳖甲 一两半，涂醋炙令黄，去裙襕 琥珀 三分，细研 延胡索 三分 牛膝 一两，去苗 紫菀 半两，洗去苗土 细辛 半两 羌活 半两 芎藭 半两 木香 半两 川大黄 半两，锉碎，微炒 羚羊角屑 一两 当归 半两，锉碎，微炒 虎杖 半两，锉 白术 半两 赤芍药 半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治妇人血风劳气，经络涩滞，四肢拘急，烦疼，不能饮食，渐加羸瘦，牛膝散方：

牛膝 一两，去苗 当归 三分，锉碎，微炒 芎藭 三分 牡丹 三分 赤芍药 三分 蒲黄 三分 桃仁 半两，汤浸，去皮尖双仁，炒令黄 桂心 三分 柴胡 三③分，去苗 琥珀 三分 鳖甲 一④两，涂醋炙令黄，去裙襕 秦艽 三分，去苗 羚羊角屑 三分 川大黄 三分，锉碎，微炒 荆芥 一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治妇人血风劳气，经络不通，腹胁妨闷，发歇寒热，四肢拘急疼痛，头目不利，少思饮食，防风散方：

防风 三分，去芦头 枳壳 三分，麸炒微黄，去瓤 柴胡 一两，去苗 延胡索 一两 桂心 半两 木香 半两 当归 三分，锉碎，微炒 红蓝花 三分 白术 三分 鳖甲 一两，涂醋炙令黄，去裙襕 芎藭 三分 赤芍药 二⑤分 琥珀 半两 川大黄 半两，锉碎，微炒 牛膝 半两，去苗

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人血风劳气盛，上攻心膈烦满，不下饮食，四肢疼痛，眼涩头昏，羚羊角散方：

羚羊角屑 三分 细辛 半两 前胡 一两，去芦头 桂心 半两 防风 半两，去芦头 天麻 三分 牡丹 半两 槟榔 半两 当归 半两，锉碎，微炒 桑寄生 半两 赤茯苓 三分 枳壳 半两，麸炒微黄，去瓤 赤芍药 半两 川大黄 一两，锉碎，微炒⑥ 羌活 半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，薄荷三七叶，煎至六分，去滓，不计时候温服。

---

① 三：太平圣惠方作“二”。
② 三：太平圣惠方作“二”。
③ 三：太平圣惠方作“一”。
④ 一：太平圣惠方作“二”。
⑤ 二：太平圣惠方作“三”。
⑥ 碎微炒：太平圣惠方作“炒微黄”。

治妇人血风劳气，头疼目赤，胸背气壅，四肢疼痛，心烦惊悸，少欲饮食，茯神散方：

茯神 一两 羚羊角屑 一两 石膏 二两 防风 一两，去芦头 赤芍药 一两 人参 一两，去芦头 柴胡 一两半，去苗 天门冬 一两，去心 桃仁 一两半，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 独活 一两 郁李仁 一两，汤浸去皮，微炒 生乾地黄 一两 枳壳 一两，麸炒微黄，去瓤 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人血风劳气，经络不调，腹内时痛，面色萎黄，四肢羸弱，心神昏闷，不欲饮食，及产后余疾，并宜服大通真丸方：

蚕纸 一十张，烧灰 防风 一两，去芦头 白芍药 三分 桔梗 一两，去芦头 石膏 一两，细研，水飞过 白芷 三分 当归 一两，锉碎，微炒 乾姜 半两，炮裂，锉 附子 一两，炮裂，去皮脐 芎藭 半两 藁本 半两 泽兰 一两 白芜荑 半两 川椒 一两，去目及闭口者，微炒去汗 食茱萸 三分 柏子仁 一两，微炒 白薇 半两 白术 半两 苍术 半两，锉碎，微炒 蝉壳 半两，微炒 人参 一两，去芦头 甘草 半两，炙微赤，锉 厚朴 三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒研下一[①]丸。

治妇人血风劳气，四肢羸瘦，骨节痠痛，口乾心烦，经脉不利，或时腹痛乾呕，不思饮食，日渐困乏，琥珀丸方：

琥珀 一两，细研 当归 一两，锉碎，微炒 芎藭 两半[②] 木香 半两 桂心 半两 羌活 三分 槟榔 三分 没药 半两 牛膝 一两，去苗 朱砂 三分，细研，水飞过 延胡索 三分 桃仁 三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 熟乾地黄 半两 硇砂 三分，不夹石者，细研 鳖甲 一两，涂醋炙令黄，去裙襕 姜黄 半两 苏合香 半两 柴胡 一两，去苗 赤芍药 半两 牡丹 半两 川大黄 一两，锉碎，微炒 麝香 一分，细研

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，于[③]食前，以温酒下三十丸。

治妇人血风劳气，四肢羸弱，不能饮食，心腹时痛，经络滞涩，苏合香丸方：

苏合香 三分 琥珀 三分，细研 骐驎竭 三分 牡丹 三分 生乾地黄 一两 紫石英 一两，细研，水飞过 细辛 半两 柴胡 一两，去苗 鳖甲 一两，涂醋炙微黄，去裙襕

续断 三分 芎藭 三分 麦门冬 一两半，去心，焙 当归 三分，锉碎，微炒 延胡索 半两 藕节 三分 蒲黄 半两 木香 半两 桂心 半两 藁本 半两 桃仁 三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 槟榔 半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，空心及晚食前，以桃仁汤下三十丸。

治妇人血风劳气，四肢羸瘦疼痛，经络不利，饮食无味，渐加虚困，鳖甲丸方：

鳖甲 一两，涂醋炙令黄，去裙襕 紫菀 一两，洗去苗土 熟乾地黄 一[④]两半 桂心 一[⑤]两 芎藭 一两 羌活 三[⑥]分 防风 一两，去芦头 牛膝 一两，去苗 当归 一两，锉 秦艽 一两，去芦头 黄耆 三分，锉 赤芍药 三分 人参 一两，去芦头 白术 二分 桃仁 一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 琥珀 一两 鬼箭羽 三分 虻虫 三分，去翅足，微炒 水蛭 三[⑦]分，炒令黄 麝香 一分，研入

右件药，捣细罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下三十丸。

治妇人客热诸方

夫妇人有气血阴阳，藏腑虚实，实则生热，虚则受邪，邪热加人，阴阳冷热自相承[⑧]也。今云客热者，是体虚而将温过度，外热加之，非腑藏自生，故云客热。其状上焦胸

① 研下一：太平圣惠方作“调下二”。
② 两半：太平圣惠方作“半两”。
③ 于：太平圣惠方作“每服”。
④ 一：太平圣惠方作“二”。
⑤ 一两：太平圣惠方作“三分”。
⑥ 三：太平圣惠方作“二”。
⑦ 三：太平圣惠方作“二”。
⑧ 承：太平圣惠方作“乘”。

膈之间虚热，口燥心烦，手足壮热者是也。

治妇人客热，心神烦躁，体热，四肢疼痛，不思饮食，羚羊角散方：

羚羊角屑 三分　红花子 半两　赤芍药 半两　当归 半两，锉碎，微炒　枳壳 半两，麸炒微黄，去瓤　赤茯苓 一两　犀角屑 半两　生乾地黄 一两　人参 三分，去芦头　麦门冬 三分，去心　槟榔 半两　甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人客热，四肢烦闷疼痛，不下饮食，麦门冬散方：　永类钤方治妇人客热者，体虚外热加之，非脏腑自生，其证上焦虚热烦躁，四肢疼痛。

麦门冬 一两，去心　羚羊角屑 三分　赤芍药 三分　桑根白皮 三分，锉　黄耆 三分，锉　柴胡 一两，去苗　生乾地黄 半两　赤茯苓 半两　妇人大全良方、袖珍方、钤方一两　甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，　妇人大全良方、袖珍方、钤方、经验良方三片。煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人客热，四肢烦疼，不思饮食，犀角散方：　永类钤方治证与麦门冬散同。

犀角屑 半两　黄耆 一两半，锉　地骨皮 半两　柴胡 一两，去苗　麦门冬 三分，去心　人参 三分，去芦头　枳壳 三分，麸炒微黄，去瓤　赤茯苓 三分[①]　红蓝花 半两　赤芍药 半两　甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，　钤方三片。煎至六分，妇人大全良方水一盏半，生姜三片，煎至七分。去滓，不计时候温服。

治妇人客热，心胸壅闷，肢节烦疼，少思饮食，黄耆散方：

黄耆 一两，锉　麦门冬 一两半，去心，焙　妇人大全良方、永类钤方无　生乾地黄 一两　犀角屑 半两　人参 三分，去芦头　茯神 三分　瓜蒌子仁 半两　黄芩 半两　甘草 半两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以竹叶汤调下二钱。　良方右为细末，每服二钱，水一中盏，淡竹叶五片，煎至七分，温服，无时候。

治妇人客热，心神烦躁，口乾舌涩，食少无味，丹砂散方：

丹砂 一两，细研，水飞过　犀角屑 半两　天竹黄 半两　胡黄连 半[②]两　寒水石 一两，细研　麦门冬 一两，去心，焙　马牙消 一分，细研　铅霜 半两，细研

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服不计时候，以竹叶汤调下一钱。

治妇人客热，面赤头疼，口舌生疮，心胸烦壅，饮食无味，生乾地黄丸方：

生乾地黄 一两　羚羊角屑 半两　葳蕤 半两　白鲜皮 半两　黄连 三分，去须　黄耆 半两，锉　麦门冬 一两，去心，焙　玄参 半两　地骨皮 半两　川大黄 一两　甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温水下三[③]十丸。

治妇人客热，烦渴头疼方：

石膏 二[④]两，细研，水飞过　寒水石 一两，细研

右件药，同研令匀，每服不计时候，以生地黄汁调下一钱。

治妇人寒热诸方

夫阳虚则外寒，阴虚则内热，阳盛则外热，阴盛则内寒，故妇人劳伤，气血虚弱，令阴阳二气虚实不调，故令寒热也。

治妇人血风，气体虚，发歇寒热，地骨皮散方：

地骨皮 一两　柴胡 一两，去苗　白茯苓 半两　桑根白皮 三分，锉　修月鲁般经后录三两　五加皮 半两　人参 半两，去芦头　黄耆 三分，锉　鲁般经后录三两　甘草 半两，炙微赤，锉　桂心 半两　白芍药 半两　前胡 三分，去芦头　鲁般经后录三两　枳壳 三分，麸炒微黄，去瓤　鲁般经后录三两

① 三分：太平圣惠方作“二两（分）”。
② 半：太平圣惠方作“二”。
③ 三：太平圣惠方作“二”。
④ 二：太平圣惠方作“一”。

右件药，捣粗罗为散，每服二钱，妇人大全良方、鲁般经后录、永类钤方三钱。以水一中盏，入生姜半分，良方、鲁般经后录、钤方三片。煎至六分，良方、鲁般经后录七分。去滓，不计时候温服。鲁般经后录云：有退热饮、鳖甲散。

治妇人血风气，或时寒热，体痛，不思饮食，生乾地黄散方：

生乾地黄 一两 酸枣仁 三分，微炒 羚羊角屑 三分 白芍药 三分 柴胡 一两，去苗 羌活 半两 防风 半两，去芦头 当归 三分，锉碎，微炒 白术 三分 桂心 半两 牛膝 三分，去苗 黄耆 三分，锉 白茯苓 三分 木香 半两 枳壳 三分，麸炒微黄，去穰

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，妇人大全良方、永类钤方三片。煎至六分，良方七分。去滓，每于食前温服。

治妇人寒热，体瘦烦疼，鳖甲散方：

鳖甲 二两，涂醋炙令黄，去裙襕 白茯苓 一两 枳壳 一两，麸炒微黄，去瓤 白芍药 一两 当归 一两 五加皮 一两 羌活 一两 庵闾子 一两 桃仁 一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 白术 一两 柴胡 一两，去苗 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人寒热，体瘦，肢节疼痛，口乾心烦，不欲饮食，柴胡散方：

柴胡 一两，去苗 人参 三分，去芦头 黄耆 一两，锉 赤茯苓 一两 地骨皮 三分 鳖甲 二两，涂醋炙令黄，去裙襕 麦门冬 三两[1]，去心 白术 一两 枳壳 三分，麸炒微黄，去穰 生乾地黄 三分 桔梗 三分，去芦头 桑根白皮 三分，锉 赤芍药 三分 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，妇人大全良方、永类钤方水盏半，姜三片，煎至七分。去滓，不计时候温服。

治妇人气血不调，发歇寒热，胸膈烦躁，不思饮食，四肢疼痛，黄耆散方：

黄耆 一两，锉 人参 半两，去芦头 赤芍药 半两 麦门冬 三分，去心 白术 三分 赤茯苓 三分 羚羊角屑 半两 半夏 半两，汤洗七遍，去滑 前胡 三分，去芦头 当归 半两 枳壳 一两，麸炒微黄，去瓤 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人风虚劳气，时发寒热，四肢羸瘦疼痛，不欲饮食，鳖甲丸方：

鳖甲 一两，涂醋炙令黄，去裙襕 生乾地黄 一两 当归 三分 人参 三分，去芦头 甘草 半两，炙微赤，锉 木香 半两 白术 一两 牛膝 三分，去苗 桂心 三分 桃仁 一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 乌梅肉 三分，炒乾

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治妇人头目昏重，心神烦乱，或时寒热，肢节疼痛，不欲饮食，桃仁丸方：

桃仁 一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 芎藭 半两 白术 半两 赤茯苓 三分 枳壳 半两，麸炒微黄，去瓤 赤芍药 半两 诃梨勒皮 三分 槟榔 半两 鳖甲 一两半，涂醋炙令黄，去裙襕 羚羊角屑 一两 柴胡 一两，去苗 人参 一两，去芦头 酸枣仁 一两，微炒 生乾地黄 一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以生姜荆芥薄荷汤下三十丸。

---

1 两：太平圣惠方作“分”。

医方类聚卷之二百十五

妇人门十

诸虚二

圣惠方二

治妇人冷劳诸方

夫妇人冷劳者，由气血不足，表里俱虚，脏腑久挟宿冷，致饮食不消，腹内积聚，脐下冷痛，月候不调，骨节痠痛，手足无力，肌肤羸瘦，面色萎黄，故曰冷劳也。

治妇人冷劳，气攻脾胃，腹胁妨闷，四肢不和，吃食减少，渐至虚羸，诃梨勒散方：

诃梨勒皮一两　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　柴胡一两，去苗　木香半两　当归半两　桂心半两　芎藭三分　陈橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙　熟乾地黄三分　人参三分，去芦头　牛膝一两，去苗　白芍药三分　白术三分　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人冷劳气，面色萎黄，四肢羸瘦，多卧少起，不欲饮食，身体虚困，厚朴散方：

厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　木香半两　当归三分，锉碎，微炒　熟乾地黄一两　半夏半两，汤洗七遍，去滑　人参三分，去芦头　白茯苓三分　白芍药半两　乾姜半两，炮裂，锉　桂心半两　牛膝三分，去苗　陈橘皮三分，汤浸去白瓤，焙　白术三分　附子三分，炮裂，去皮脐　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至七[1]分，去滓，不计时候温服。

治妇人冷劳气滞，经脉不通，腹胁妨闷，四肢羸瘦，不思饮食，桃仁散方：

桃仁半两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄　鳖甲二两，涂醋炙微黄，去裙襕　妇人大全良方、永类钤方无　琥珀一两，细研　肉桂一两，去粗皮　钤方、良方桂心　赤芍药三分　钤方二分　当归三分，锉碎，微炒　钤方二分　白术三分　钤方二分　木香半两　诃梨勒[2]半两　皮乾姜半两，炮裂，锉　人参半两，去芦头　延胡索三分　钤方二分　赤茯苓三分　钤方二分　陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙　牛膝三分，去苗　钤方二分

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，良方、钤方三片煎至六分，良方七分。去滓，每于食前温服。

治妇人冷劳气，经脉不调，腑脏气滞，四肢疼痛，饮食无味，渐加羸瘦，木香丸方：

木香三分　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　琥珀三分　柴胡一两，去苗　白术一两　乾姜半两，炮裂，锉　陈橘皮一两，汤浸，去白穰，焙　人参半两，去芦头　桂心半两　吴茱萸三分，汤浸七遍，焙乾，微炒　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　当归三分，锉碎，微炒　赤芍药三分　京三棱[3]□分，微煨，锉　妇人大全良方三分　延胡索三分　附子三分，炮裂，去皮脐　芎藭三分　牡丹三分　熟乾地黄一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，

---

① 七：太平圣惠方作“六”。
② 勒：太平圣惠方此下有“皮”字。
③ 棱：此下注文脱字，太平圣惠方作“三”。

丸如梧桐子大，空心及晚食前，以温酒下三十丸。良方、永类钤方同。

治妇人冷劳，血海气虚，经络不利，四肢疼痛，不欲饮食，渐加羸瘦，牡丹丸方：

牡丹三分　牛膝一两，去苗　桂心三分　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　附子一两，炮裂，去皮脐　熟乾地黄[1]□两　乾漆三分，捣碎，炒令烟出　木香三分　芎藭三分　庵闾子三分　延胡索半两　当归三分，锉碎，微炒　虻虫三分，去翅足，微炒　水蛭三分，炒令黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，空心及晚食前，以暖酒下三十丸。

治妇人冷劳气，腹胁疼痛，不思饮食，四肢少力，渐加羸瘦，柏子仁丸方：

柏子仁三分　乾漆三分，捣碎，炒令烟出　鳖甲一两半，涂醋炙令黄，去裙襕　当归三分，锉碎，微炒　紫石英三分，细研，水飞过　白术三分　肉苁蓉三分，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾　乾姜三分，炮裂，锉　桂心三分　牛膝三分，去苗　赤芍药三分　附子三分，炮裂，去皮脐　芎藭三分　木香三分　熟乾地黄三分　桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　琥珀三分　麝香半两，细研

右件药，捣罗为末，入麝香令[2]匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治妇人冷劳虚损，肌体消瘦，颜色萎黄，四肢无力，月候不调，少思饮食，熟乾地黄丸方：

熟乾地黄一两　当归半两，锉碎，微炒　芎藭半两　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　人参三分，去芦头　白芍药三分　白术三分　桂心半两　五味子半两　黄耆三分，锉　牛膝三分，去苗　附子三分，炮裂，去皮脐　陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙　白茯苓三分　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，空心及晚食前，以温酒下三十丸。妇人大全良方、永类钤方同。

治妇人久冷，血气凝滞，面色萎黄，四肢羸瘦，不思饮食，腹中多痛，牛膝丸方：

牛膝一两，去苗　川椒一两，去目及闭口者，微炒去汗　芎藭三分　附子一两，炮裂，去皮脐　木香半两　当归三分，锉碎，微炒　乾姜三分，炮裂，碎锉　白术三分　熟乾地黄一两　桂心一两　泽兰三分　蓬莪术一两　肉豆蔻一两，去壳　硇砂一两半，研入　青橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，空心及晚食前，以暖酒下三十丸。

治妇人冷劳气，心腹积聚，攻腹胁疼痛，四肢羸瘦，不欲饮食，硇砂煎丸方：

硇砂二两，以醋一升，熬成膏　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　木香一两　当归[3]□两，锉碎，微炒　五灵脂一两　妇人大全良方去砂石，炒

右件药，捣罗为末，用硇砂膏和捣百余杵，丸如梧桐子大，空心及晚食前，以暖酒下二十丸。

治妇人冷劳气，脾胃虚乏，大肠转泄，水谷不化。四肢羸瘦，口内生疮，不思饮食，渐加无力，宜服此煮肝散方：

缩砂三分，去皮　莳萝三分　荜茇三分　柴胡三分，去苗　白术半两　白芷半两　胡椒半两　乾姜半两，炮裂，锉，瓤[4]　芜荑半两　陈橘皮半两，汤浸，去白[5]□，焙　茴香半两　细辛半两　人参半两，去芦头　木香半两　桂心半两　紫苑半两，洗去苗土　白芍药半两

右件药，捣细罗为散，以猪肝一具，去脂膜，柳叶片切，以新汲水洗过，入葱白三茎，妇人大全良方、永类钤方三寸。细切，入药末半两，于铫锅内，以新汲水二大盏，入盐醋少许，以瓷碗合，煮令水尽，空心，以意食之，吃粥饮下，食后良久，饮暖酒一盏为妙，晚食前再服亦佳。

治妇人冷劳，面色萎黄，不多思食，或时下痛，四肢少力[6]，渐羸瘦，煮肝散方：

---

1. 黄：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
2. 令：太平圣惠方作“研”。
3. 归：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
4. 瓤：太平圣惠方无此字。
5. 白：此下脱字，太平圣惠方作“瓤”。
6. 力：太平圣惠方此下有“积”字。

白芍药一两　妇人大全良方三分　芎藭三分　桔梗三分，去芦头　陈橘皮一两半，汤浸，去白瓤，焙　厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　桂心三分　乾姜炮裂，锉　当归锉碎，微炒　柴胡去芦头　荆芥　茵芋　胡椒　芜荑　藁本　紫苑去苗土。已上各半两

右件药，捣细罗为散，每服，以猪肝一具[1]□□□半两，用盐醋并葱白各少许相和，如寻常煮熟，空腹以意服之，后吃温酒一盏，良方二钱。

治妇人热劳诸方

夫妇人热劳者，由心肺壅热，伤于气血，气血不调，脏腑壅滞，热毒积蓄在内，不得宣通之所致也。其候心神烦躁，颊赤头痛，眼涩唇乾，四肢壮热，烦渴不止，口舌生疮，神思昏沉，多卧少起，饮食无味，举体瘦疼，或则心忪，或时盗汗，肌肤日渐消瘦，故名热劳也。

治妇人热劳羸瘦，四肢烦疼，口乾心躁，不欲饮食，黄耆散方：

黄耆一两，锉　得效方、经验良方七钱半　地骨皮一两　赤茯苓一两　麦门冬一两，去心　人参三分，去芦头　赤芍药一两　得效方、良方五钱　生乾地黄一两　得效方、良方五钱　柴胡一两半，去苗　得效方、良方一两　黄芩三分　当归三分　甘草一分，炙微赤，锉　得效方、良方五钱

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，用水一中盏，入生姜半分，妇人大全良方、得效方、良方、永类钤方姜五片　煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人热劳，体瘦，壮热，四肢烦疼，咽喉不利，少思饮食，知母散方：

知母三分　黄芩三分　柴胡一两，去醋[2]　生乾地黄一两　赤芍药三分　麦门冬三分，去心　射干三分　川升麻三分　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，淡竹叶二七片，同煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人热劳，心胸烦热，不思饮食，四肢多疼，经脉滞涩，犀角散方：

犀角屑半两　柴胡一两，去苗　赤芍药三分　虎杖三分　红蓝花一两　黄芩半两　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　甘草半两[3]，炙微赤，锉　茯神三分　地骨皮三[4]分　麦门冬三分，去心　当归三分　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤

右件药，捣粗罗为散，每服二[5]钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人热劳体瘦，经脉不通，四肢疼痛，口乾烦渴不得眠卧，饮食全少，胡黄连散方[6]：

胡黄连三分　天灵盖一两，涂酥炙令黄　鳖甲一两半，涂醋炙令黄，去裙襕　柴胡一两，去苗　赤芍药三分　生乾地黄一两　当归三分　地骨皮一两　黄耆一两，锉　麝香一分，细研入　川大黄一两，锉碎，微炒　木香半两　青蒿三分　黄芩三分　犀角屑[7]一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，桃柳心各七茎，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人热劳，发歇壮热，四肢烦疼，渐渐黄瘦，心胸燥闷，鳖甲散方：

鳖甲一两半，涂醋炙令黄，去裙襕　知母三分　川大黄三分，锉碎，微炒　地骨皮三分　赤芍药三分　甘草半两，炙微赤，锉　人参三分，去芦头　麦门冬一两，去心　黄芩三分　黄耆三分，锉　柴胡一两半，去芦头　桑根白皮三分，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白五寸，豉五十粒，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人热劳，烦渴口乾，体瘦无力，四肢疼痛，或时寒热，痰逆不欲饮食，半夏散方：

半夏半两，汤洗七遍，去滑　知母半两　桔梗半两，去芦头　黄耆一两，锉　柴胡一两，去苗　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　人参半两，去芦头　赤茯苓半两　秦艽半两，去苗　麦门冬半两，去心　赤芍药半两　甘草一分，炙微赤，锉　乌梅肉半两　大腹皮三分，锉

1　具：此下脱字，太平圣惠方作“入药末”

2　醋：太平圣惠方作“苗”。

3　半两：太平圣惠方作“三分”。

4　三：太平圣惠方作“二”。

5　二：太平圣惠方作“三”。

6　胡黄连散方：太平圣惠方本方内川大黄、木香、青蒿、黄芩、犀角剂量为“各一分”。

7　屑：太平圣惠方无此字。

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，妇人大全良方、永类钤方水一盏半，生姜三片，煎至七分。去滓，不计时候温服。

治妇人热劳羸瘦，四肢少力，经脉不通，红蓝花散方：

红蓝花一两 柴胡一两半，去苗 当归一两 生乾地黄一两 赤芍药一两 鬼箭羽一两 虎杖一两 大腹皮一两，锉 麦门冬一两，去心 土瓜根一两 地骨皮一两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓤 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人热劳羸瘦，黄连猪肚丸方：

黄连三两，去须 人参一两，去芦头 赤茯苓一两 黄耆一两，锉 木香半两 鳖甲一两半，涂醋炙令黄，去裙襕 柴胡一两，去苗 地骨皮半两 桃仁一两半，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣细罗为散，用好嫩猪肚一枚，净洗后，将前药末安猪肚内，以线子缝合，蒸令烂熟，砂盆内研令如膏，为丸如梧桐子大，食前，以粥饮下三十丸。永类钤方同。妇人大全良方午食前再服。

治妇人热劳烦闷，四肢黄瘦疼痛，时有咳嗽，不欲饮食，胡黄连丸方：

胡黄连半两 柴胡一两，去苗 赤芍药三分 鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襕 知母半两 犀角屑三分 川升麻半两 玄参半两 人参半两，去芦头 地骨皮三分 当归半两 杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 茯神三分 枳壳三分，麸炒微黄，去瓤 麦门冬一两半，去心，焙 紫苑三分，洗去苗土 川大黄三分，锉碎，微炒 甘草半两，炙微赤，锉 秦艽三分，去苗 槟榔半两 桔梗半两，去芦头

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以粥饮下三十丸。

治妇人热劳烦闷，四肢疼痛，经脉滞涩，腹胁妨闷，不欲饮食，益母草煎丸方：

益母草汁一升 青蒿汁一升 无灰酒一升 生姜汁三合 童子小便一升 蜜五合

已上同于银器中，以慢火熬成膏。

柴胡一两，去苗 人参三分，去芦头 麦门冬一两半，去心，焙 琥珀三分，细研 桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 地骨皮三分 白术三分 枳壳三分，麸炒微黄，去瓤 鳖甲二[1]两，涂醋炙令黄，去裙襕 桔梗三[2]分，去芦头 当归二[3]分 赤芍药一两 生乾地黄一两 鬼箭羽一两 麝香一分，细研

右件药，捣罗为末，用熬成膏，和捣三二百杵，丸如梧桐子大，食前，以温水下三十丸。

治妇人热劳，咳嗽，肌体消瘦，心膈烦热，夜多盗汗，四肢痠痛，食少无力，青蒿丸方：

青蒿一两半 天门冬一两，去心，焙 柴胡一两，去苗 地骨皮一两 旋复花一两 紫苑一两，洗去苗土 贝母一两 人参一两，去芦头 杏仁一两半，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 秦艽一两，去芦头 龙胆半两 天灵盖一两半，涂酥炙令黄 鳖甲一两半，涂醋炙令黄，去裙襕 葳蕤一两 黄耆一两，锉 川大黄一两，锉碎，微炒 枳壳一两，麸炒微黄，去瓤 甘草三分，炙微赤，锉 朱砂一两，细研，水飞过 麝香半两，细研

右件药，捣细罗为末，入研了药，令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以麦门冬汤下二十丸。

治妇人与鬼交通诸方

夫人禀五行秀气而生，承五藏神气而养，若阴阳调和，则藏腑强盛，风邪鬼魅，不能伤之。若摄理失节，而血气虚衰，则风邪乘其虚，鬼干其正。然妇人与鬼交通者，由脏[4]虚，神不守，故鬼气得为病也。其状不欲见人，如有对误[5]时，独言笑或时悲泣是也。脉来迟伏，或如鸟啄，皆邪物病也。又脉来绵绵，不知度数，而颜色不变，此亦皆候也。

治妇人风虚，与鬼交通，妄有所见闻，言语杂乱，茯神散方：

茯神一两半 茯苓一两 妇人大全良方无 人参一两[6]，□芦头 菖蒲一两 赤小豆半两

1 二：太平圣惠方作“一”。
2 三：太平圣惠方作“半”。
3 二：太平圣惠方作“半(三)”。
4 脏：太平圣惠方此下有“腑”字。
5 误：太平圣惠方作“晤”。
6 两：此下脱字，太平圣惠方作“去”。

右件药，捣筛为散，良方、徐氏胎产方咬咀。每服三钱，胎产方四钱。水一中盏，煎至六分，去滓，食前温服。

治妇人风虚，与鬼交通，悲思喜怒，心神不定，别离散方：

杨柳上寄生一两　白术一两　桂心半两　茵芋半两　天雄半两，炮裂，去皮脐　薤根半两　菖蒲半两，几节者　细辛半两　附子半两，炮裂，去皮脐　乾姜半两，炮裂，锉

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下一钱。

治妇人风虚，与鬼交通，悲笑无恒，言语错乱，心神恍惚，睡卧不安，朱砂散方：

朱砂一两，细研，水飞过　铁粉一两　牛黄一分　虎睛一对，炙微黄　雄黄半两　龙角半两，为末　蛇蜕皮一尺，烧灰　麝香一分

右件药，同研令极细，每服不计时候，以桃符煎汤调下一钱。

治妇人与鬼气交通，桃仁丸方：

桃仁二[1]分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　麝香半两，细研　朱砂三[2]分，细研　水银一分，用枣内[3]研令星尽　槟榔三分　阿魏半两，面裹煨，以面熟为度　沉香半两　当归三分

右件药，捣罗为末，入研了药，令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每日空心，桃仁汤下十丸。妇人大全良方同。

治妇人与鬼交通，杀鬼雄黄丸方：

雄黄一两，细研　丹砂一两，细研　雌黄[4]□两，细研　羚羊角屑　芜荑　虎头骨　菖蒲　鬼臼　鬼箭　白头翁　石长生　苍术　马悬蹄　猪粪已上各半两

右件药，生用，捣细罗为末，以羊脂蜜蜡和捣为丸，如弹子大，每服一丸，当患人户前烧之。

又方：妇人大全良方名辟瘟丹，徐氏胎产方名辟邪丹。

虎头骨一[5]两　朱砂一两，细研　雄黄一两，细研　雌黄一两，细研　鬼臼一两　皂荚一两　鬼箭一两　芜荑[6]□两　藜芦一两

右件药，生用，捣细罗为末，炼蜜和捣为丸，如弹子大，以绛囊盛一丸，系臂上，男左女右，及取一丸当患人户前烧之。良方、胎产方当病人户前烧之，一切邪鬼不敢近。

又方：

松脂二两　雄黄二[7]两，细研　直指方一两

右件药，先熔松脂，乃内雄黄末，以虎瓜[8]搅令相得，丸如鸡头实大，夜卧烧一丸。直指方右二味，先烊松脂，乃内雄黄末，以虎爪搅令相得，药成，取如鸡子中黄，夜卧以著熏笼中烧，令病人取自升其上，以被自覆，惟出头，勿令过热，及令气得泄也。

大全本草

支太医方：治妇人百病，诸虚不足，当归四两，地黄二两，为末，蜜和丸，如梧子大，食前，米饮下十五丸。

海药方妇人夜梦鬼交，以臭黄合为丸，烧熏丹穴，永断。又主男子遗精，暖肾，辟恶气。

妇人梦与鬼交者，鹿角末三脂[9]一撮，和清酒服，即出鬼精。

图经曰：疗妇人血气，并五劳七伤。半天回、鸡翁藤、野兰根、崖棕等四味，洗净去粗皮焙乾，等分捣罗为末，温酒调服二钱匕。妇人服，忌羊血鸡鱼湿面，丈夫服无所忌。

---

① 二：太平圣惠方作“三”。
② 三：太平圣惠方作“一”。
③ 内：太平圣惠方作“肉”。
④ 黄：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
⑤ 一：太平圣惠方作“二”。
⑥ 荑：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
⑦ 二：太平圣惠方作“一”。
⑧ 瓜：太平圣惠方作“爪”。
⑨ 脂：大观本草卷十七兽部鹿角条作“指”。

是斋医方

不换金丸：　治妇人诸虚不足，心腹疼痛。

当归　没药　悬胡索　川芎　藁本　人参　白茯苓　牡丹皮　甘草　白芍药　白术　熟乾地黄　白芷　白薇 等分。产宝方有桂心，又无地黄

右为细末，炼蜜为丸，如弹子大，每服一丸，酒送下。

正经汤：

熟乾地黄 半两　人参　桂心　半夏 汤洗七次　白芍药　牡丹皮　阿胶　麦门冬　当归 各二钱半　吴茱萸 汤洗七次，二钱

右为粗末，每服三钱，水一中盏，生姜五片，煎至七分。温经汤有川芎、甘草，无熟乾地黄。

十柔元：　补治妇人血气。蒋签判传。

熟乾地黄 四两　当归 二两　苁蓉 酒浸，无，以鹿茸代之　紫苑　补骨脂　鹿角胶 炒　柏子仁　熟艾 别碾，酒浸熟膏　白茯苓 各二两

右为细末，艾膏为丸，如梧桐子大，每服七八十丸，温酒或米饮汤下。

补气固血，治本藏因虚生寒，月经行多，或来不及期，腹痛怯风，脏腑不和，茱萸鹿茸丸：

吴茱萸 半两，汤洗三次　鹿茸 一两，削去皮毛，劈开，涂酥炙　熟乾地黄 一两半　五味子 一两　苁蓉 一两，酒浸一宿　杜仲 一两，锉碎，酒酒炒丝断　附子 半两，炮裂，去皮脐　乾姜 半两，炮　肉豆蔻 半两，面裹炮　白茯苓 半两　赤石脂 一两，州土粘舌者　黑龙骨 半两，炭火三斤，烧通赤，经宿，研，水飞过

右为细末，酒煮面糊丸，如梧桐子大，空心食前，热米饮服五十丸至七十丸，一两月后，血气已安，去龙骨，加沉香半两，可以常服。母氏中年之后，甚得此药之力。

朱氏集验方

薤白汤：　治妇人血虚劳倦。

鹿角胶　当归 得效方去尾　黄耆 得效方盐炙　肉桂　乾地黄 得效方酒炒　石斛　木香　白术　白茯苓　鳖甲 醋炙　秦艽　川巴戟　柑子皮 各一两　牡丹皮　天仙藤　甘草 各半两　人参 二钱　枳壳 三钱

右咬咀，每服三钱，水一盏半，生姜九片，薤白三寸，煎七分，去滓，空心服。

妇人大全良方

妇人血风劳气方

鳖甲丸：　治妇人血风劳气，四肢羸瘦，疼痛，经脉不利，饮食无味，渐加虚困。永类钤方治血风劳气，身体疼痛，头目昏涩，心忪烦倦，寒热盗汗，颊赤口乾，痰嗽胸满，月水不调，脐腹疠痛，痃癖块硬，呕逆阻食。或因产失理，淹延著床。

鳖甲　紫苑　桂心　川芎　防风　川牛膝　当归　秦艽　人参　桃仁　琥珀 各一两　麝香 一两　黄耆　赤芍药　虻虫 制　水蛭 制　鬼箭羽　白术　羌活 各三分　熟乾地黄 半两

右为细末，炼蜜丸，如梧桐子大，食前温酒吞下三十丸。

琥珀丸：　治血风虚劳，上热下冷，或发动即心中烦躁，困乏无力，不美饮食，醋心，口疮，月水不调，肌肉黄瘁，腹痛肠鸣。或有气块攻冲，或时作寒热，头旋痰逆，手

足麻痹，大宜常服。出博济方。

琥珀　当归　木香　川芎　防风　槟榔各四两　三棱炮　乾姜炮　桂心各五[1]两　吴白术洗　柴胡　人参各二[2]分　青皮　吴茱萸洗，炮炒黑　全蝎炒　附子炮　草豆蔻　赤芍药　柏叶　白芷各三分　桃仁去皮尖，炒　败龟醋炙　鳖甲各六两　天麻三分

右为细末，炼蜜丸，如梧桐子大，每日空心，酒下二十丸，午前近晚更进一服，如觉暖，近晚不须服，如腹内块积攻筑，于鳖甲、桃仁、槟榔、三棱各加一倍为妙。忌生冷、葱、苋菜、毒鱼等物。

治妇人血气虚劳，四肢少力，肌肉黄瘁，多困减食，遍身瘛疼，真邪相击，心腹撮疼，香甲散：永类钤方治证与上鳖甲散同。又云：风虚劳冷宜服。

木香　乾姜各三分　鳖甲醋炙，二两　牡丹皮　赤芍药　橘红钤方净　桂心　人参　茯苓　熟地黄　秦艽　柴胡　白术炒　当归炒　附子炮去皮。各一两　甘草半两

右为粗末，每服二钱，水一盏，生姜三片，枣二枚，煎至七分，去滓，稍热服。如烦渴心躁，入乌梅一两，同杵为末。

地黄煎：　治妇人血风劳，心忪发热不退。出经验方。

生乾地黄　熟乾地黄

右二味，等分，为细末，用生姜自然汁，入水相和，打糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸，用地黄汤下，或只茶酒醋汤下亦可，食后，日三服，觉脏腑虚冷，早间永类钤方早间空心。先服八味丸一服，不可谓地黄性冷，沮洳壤[3]脾，大概阴虚则发热，盖地黄大能补阴精血也。

荆芥散：　治血风诸般疾，产后并宜服食，久服诸疾除去。

荆芥　雀脑芎各三两　当归　人参各三两　桂心　牡丹皮　羌活　防风　苦梗　大腹子　甘草　蒲黄　白茯苓　枳壳　厚朴　半夏　杏仁　款冬花各半两　附子炮　乾地黄　鳖甲　白芍药　北柴胡　黄耆各一两　乾姜　木香各半两　沉香一分

右为细末，每服二钱，姜三片，枣一枚，水一盏，煎至七分，温服。

荆芥煮散：　治妇人血海虚冷，手足烦疼，颊赤口乾，背甲劳倦，寒热往来，咳嗽痰涎，饮食进退，血经不调，多惊盗汗，胸膈不快，但是风劳气冷，并皆治之。

荆芥穗四两　北柴胡　秦艽　白芷　黄耆各二两　当归　莪术　川芎　麦门冬　白茯苓　人参　白芍药　沉香　海桐皮　枳壳　熟地黄　甘草　酸枣仁　木香　槟榔各一两　鳖甲制　白豆蔻　桂心　苦梗各二两

右为细末，每服二钱，姜钱三片，乌梅一箇，煎至七分，无时温服，如极虚，去槟榔，每日二服，临卧服尤佳，忌生冷动风甜物。腹有颗块，服之便消。

如圣散：　治妇人所禀血气不足，不耐寒暑，易冒疾伤，月水不调，久而心虚，状若心劳，四肢易倦，筋骨少力，盗汗易惊，或时不宁，五心烦热，肌肤不长，间作头昏，饮食无味，胸膈不利，或产前产后受病，并可服之。

北柴胡　白茯苓　甘草　熟地黄　人参　当归各一两　鳖甲　胡黄连　沉香　知母各半两　桑寄生　乾葛各三分

右为细末，每服二钱，水一盏，乌梅一个，枣二枚，麦门冬数粒，煎至八分，无时候。永类钤方同。

乞力伽散：　治血虚肌热。又治小儿脾虚蒸热，羸瘦，不能饮食。

白术　白茯苓　白芍药各一两　甘草半两

右为细末，姜枣煎二钱服。

油煎散：　治血虚寒热，四肢酸倦无力，瘦瘁，不进饮食，日三服。

川乌　海桐皮　地骨皮　五加皮　桂心　牡丹皮　陈橘皮永类钤方净　白芍药　川芎　当

1　五：普济方卷三百二十三妇人诸疾门引大全良方作"一"。
2　二：普济方卷三百二十三妇人诸疾门引大全良方作"三"。
3　壤：普济方卷三百二十三妇人诸疾门引大全良方作"坏"。

归　乌药　白芷　莪术 等分

右为末，每服二钱，水二盏，入生麻油三四点，煎至七分，温服，无时候。钤方同。

大效油煎散：　治血风劳气攻痹，四肢腰背疼痛，呕逆醋心，不思饮食，日渐羸瘦，面色萎黄，手足麻痹，血海冷败，服此神效。

五加皮　川乌炮　芍药　海桐皮　牡丹皮 各一两　桂心　乾姜　川芎 各半两

右为细末，每服二钱，水一盏，油浸钱一文，同煎至六分温服，常服以油浸二钱，煎药时不可搅，吃药时不可吹。永类钤方同。

局方亦有油煎散[1]、方见通治。四白散子[2]亦妙。 方见脚气。

治血风劳方：

牡丹皮　地骨皮　防风　甘草　黑豆　白芷　白芍药 各一两　荆芥穗 二两　川芎 一分

右为细末，每服二钱，水一盏，姜三片，枣一箇，葱白一寸，煎至八分，温服无时候。

香甲散：　治热病后，虚劳，或四肢倦怠，脚手疼痛，饮食无味，肌肤黄瘦，或热疟盗汗，头晕虚烦，此药久服驻颜，其妙不可具述。

鳖甲 三两，醋浸，去裙炙黄，又入醋醮炙七次　当归　木香　人参　羌活　川芎　沉香　肉豆蔻　酸枣仁　附子　槟榔　大腹子 各半两　北柴胡 半两　厚朴　川牛膝　白茯苓　秦艽 各一两　桂心 半两

右咬咀，每服五钱，水一盏，生姜三片，乌梅一个，煎至八分，去滓温服，日三服，空心。忌生冷面食、鸡肉鲊酱之类。

马鞭草散：　治血风攻透，肢体疼痛，或觉瘙痒，或觉痹麻，作寒作热，饮食减味，并皆治之。已上出专治妇人方。

马鞭草 去粗梗　荆芥穗　北柴胡　乌梅肉 各三两　枳壳　白芷 永类钤方白术　羌活　白芍药 各一两　秦艽　天台乌药　麻黄 各半两　木香 半两　当归　川乌 炮　甘草 各一两

右为细末，每服二钱，水一盏，生姜二片，枣一枚，葱白二寸，煎至七分，日午临卧温服，常服无忌，莫有孕服。

治妇人冷劳方

大香甲丸散：　治妇人血脏风虚冷气，肌肉黄瘦，饮食进退，经候不调，心腹多胀，渐变如劳，补血海调气。

鳖甲 醋炙，一两　沉香　柴胡　人参　川芎　羌活　当归　附子 炮，去皮　木香　安息香　桔梗　茯苓　藿香叶　陈橘皮　牡丹皮　三棱　厚朴 姜汁炙　桂心　桃仁 去皮尖，炒　牛膝 去苗。各半两　槟榔　和皮大腹子 各一两

右为细末，每服二钱，水一盏，生姜、乌梅各少许，煎至八分，温服，余一半，更加乾漆 一分炒，阿魏 半分，赤芍药 一两，同为末，炼蜜丸，如梧桐子大，空心，煎乌梅地黄汤下二三十丸，与散子相间服。 博济方。

妇人热劳方

秦艽散：　治血经有热，月脉凝滞，五心烦倦。 出妇人经验方。

麦门冬　秦艽 各一两　生地黄　当归 各半两　地骨皮　郁金　苏木 各一分[3]

右为细末，每服一钱半，水一盏，红花少许，同煎至七分，温服。若经脉调，不用红花，忌酒与热物。此方可服一年。永类钤方同。

妇人寒热方

生地黄散：　治妇人血风不调，或时寒热，体痛，不思饮食。

生乾地黄　北柴胡 各一两　羌活　木香　桂心　防风 各半两　酸枣仁　羚羊角屑　白芍药　白术　黄耆　川牛膝　白茯苓　当归　枳壳 各三两

右咬咀，每服三钱，水一盏，姜三片，煎至七分，去滓温服，空心。

1　油煎散：方见本书卷二百十一妇人门六通治二。

2　四白散子：方见本书卷二百十八妇人门十三脚气。

3　一分：普济方卷三百十九妇人诸疾门引大全良方作“半两”。

荆芥散：　疗时气风温，寒热瘴疟，往来潮热，并宜服之。

陈皮　麻黄　香附子　甘草各一两　荆芥穗　厚朴各二两　草果仁三个　川白芷　桂心各半两

右㕮咀，每服二钱，水一大盏，姜三片，枣二枚，煎至七分，去滓温服，无时候。永类钤方同。

寡妇寒热如疟方论

寡妇之病，自古未有言者，惟仓公传与褚澄略而论及。言寡者，孟子正谓无夫曰寡是也。如师尼丧夫之妇，独阴无阳，欲男子而不可得，是以恹恹成病也。易曰：天地絪缊，万物化醇，男女媾精，万物化生。孤阳独阴可乎？夫既处闺门，欲心萌而不遂，致阴阳交争，乍寒乍热，有类疟疾，久则为劳。又有经闭白淫，痰逆头风，膈气痞闷，面黑瘦瘠等证，皆寡妇之病。诊其脉，独肝脉弦出寸口，而上鱼际，究其脉，原其疾，皆血盛而得。经云：男子精盛则思室，女人血盛则怀胎，观其精血，思过半矣。

生地黄丸：　许学士云：有一师尼，患恶风体倦，乍寒乍热，面赤心烦，或时自汗，是时疫气大行，医见寒热，作伤寒治之，大小柴胡汤杂进，数日病剧。予诊视之曰：三部无寒邪脉，但厥阴肝脉弦长而上鱼际，宜服抑阴等药，予制此方，治之愈。

北柴胡　秦艽　黄芩各半两　生地黄二两　赤芍药一两

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，乌梅煎汤，下三十丸，无时候，日三服。永类钤方同。许学士云：尝读史记仓公传，载齐北王侍人韩女，病腰背痛，乍寒乍热，众医皆以为寒热病也。仓公曰：病得之欲男子而不可得也，何以知欲男子而不可得？诊其脉，肝脉弦出寸口，是以知之。又有妇人热入血室，寒热如疟一证，在伤寒论。

妇人梦与鬼交方

辟瘟丹[1]：　方见圣惠方。太乙神精丹、苏合香丸，皆可用也。

御药院方

万病丸：　治妇人久虚，血气衰少，怠惰嗜卧，饮食不进，精神不足。

熟乾地黄　当归各四两

右为细末，蜜面糊和丸，如梧桐子大，每服五十丸，温粥饮送下，空心食前。

得效方

血　虚

加味补虚汤：　治头痛发热，多汗，六脉虚细，尺脉或绝，作血虚治之，服后药见效。

术附汤[2]加川芎先服，方见大方科诸湿门。十全大补汤[3]加附子次服，大方科诸虚门。又服万安丸[4]、大方科诸虚门。神术散[5]、大方科伤寒门。内补丸[6]、芎归汤[7]。方见通治。

灵砂丹[8]：　有妇人头痛恶风，发热，六

---

① 辟瘟丹：方见本卷引圣惠方。

② 术附汤：方见本书卷二十六诸湿门。

③ 十全大补汤：方见本书卷一百四十九诸虚门七引和剂局方。

④ 万安丸：方见本书卷一百五十三诸虚门十一引瑞竹堂方。

⑤ 神术散：方见本书卷五十六伤寒门三十。

⑥ 内补丸：方见本书卷二百十二妇人门七通治三。

⑦ 芎归汤：方见本书卷二百十一妇人门六通治二。

⑧ 灵砂丹：方见本书卷一百五十二诸虚门十引澹寮方。

脉沉取无根，浮取却有，乃是虚证。

右用人参一二两，银铫煎汤，空心下二十粒，五更又下二十粒，天明而愈。方见大方科癍冷门。

桂香散： 治脾胃虚弱，并脾血久冷。

草豆蔻 去壳，炒用 甘草 高良姜 锉，炒香熟 白术 缩砂仁 各一两 青皮 去穰，炒黄 诃子肉 各半两 肉桂 一分 生姜 切，炒乾 厚朴 去粗皮，姜汁炒 枣肉 切，三味各一两，水一碗，煮令乾，同杵为团[1]，焙乾

右为末，每服二钱，入盐少许，沸汤点，空心服，及疗腹痛，又治冷泻尤妙，腹痛最难得药，此方只是温补药耳！特工止痛，理不可知。

烦 热

清心莲子饮[2] 方见大方科消渴门。

春雪膏： 凉心退烦闷，热极壅盛。

寒水石 石膏 滑石 赭石 朴消 各五钱 甘草 三钱

右为末，每服二钱，井水调下。

朱砂膏： 治心脏惊热至甚，不省人事。

朱砂 鹏砂 焰消 各二[3]钱半 金银箔 各五片 寒水石 五钱 脑子 一字 石膏 五分[4] 粉草 三分[5]

右为末，每服二钱，麦门冬二十粒，去心，煎汤调下。

败毒散[6]： 治但恶寒发热，烦躁，缘表中寒邪故也，服之立效。方见大方科伤寒门。

澹寮方

双和汤： 治男子妇人，五劳六极七情，心肾虚，精血少，形骸枯顇，五心烦热，虚汗盗汗，一切虚劳，不可服燥药者，多宜之。妇人血劳经病、劳损等证，尤有神效。

白芍药 七两半 黄芪 去芦，蜜炙令赤 当归 洗，去芦 熟地黄 洗，去土，酒蒸 川芎 去芦。各三两 甘草 炙 肉桂 去粗皮，不见火，二两二分半

右件七味，一处捣罗为粗散，每服二钱，水一盏半，生姜三片，枣子一枚同煎，空心食前服之，忌生冷等物。

茯苓补心汤： 治妇人虚劳发热，或五心热烦，下血过多，致发虚热，用心过度，发热及往来寒热。易简方云：既杂以四物汤，须谷气素壮者，乃可服之。

右以四物汤一两半， 玉机微义一钱半。参苏饮 医方集成三苏汤。三两， 微义三钱。和停用，生姜五片，煎至八分，温服。 南北经验方同。

医方集成

杨氏家藏方补宫丸： 治妇人诸虚不足，久不妊娠，骨热形瘦，崩中带下，并宜服之。

鹿角霜 白术 白茯苓 香白芷 白薇 牡蛎 煅 山药 白芍药 乌贼鱼骨 各等分

右为末，面糊丸，如梧桐子，每服五十丸，米饮空心送下。 南北经验方、袖珍方同。

---

① 团：世医得效方作“圆”。

② 清心莲子饮：方见本书卷一百二十五消渴门二。

③ 二：世医得效方作“一”。

④ 分：世医得效方作“钱”。

⑤ 分：世医得效方作“钱”。

⑥ 败毒散：方见本书卷五十六伤寒门三十。

徐氏胎产方

卫生汤：治妇人女子虚弱，月事不来。

白芍药　当归各二两　黄耆三两　甘草一两　人参一两

右为粗末，每服五钱，水煎空心服。

劳　瘵

妇人大全良方

劳瘵叙论

夫骨蒸、殗殢、复连、尸疰、劳疰、虫疰、毒疰、热疰、冷疰、食疰、鬼疰等，皆曰传尸。以疰者，疰也，病自上疰下，与前人相似，故曰疰。其变有二十二种，或三十六种，或九十九种。太略令人寒热盗汗，梦与鬼交，遗泄白浊，发乾而耸，或腹中有块，或脑后两边有小结核，连复数个，或聚或散，沉沉默默，咳嗽痰涎，或咯脓血，如肺痿、肺痈状，或复下利，羸瘦困乏，不自胜持，积月累年，以至于死，死后乃疰易傍人，乃至灭门者是也。更有蜚尸、遁尸、寒尸、丧尸、尸疰等，谓之五尸，及大小附著等证，不的知其所苦，无处不恶，乃挟诸鬼邪而害人，以三因攻之，内非七情所忤，外非四气所袭，虽若丽乎不内外因，奈其证多端，传变迁移，难以推测，故自古及今，愈此病者，十不得[①]一。所谓独[②]骨、獭肝、天灵盖、铜鉴鼻，徒有其说，未尝见效，唯膏肓俞崔氏穴名四花，有六穴，若闻早灸之，可否几半，晚亦不济也。病者憎寒发热，自汗面白，目乾口苦，精神不守，恐畏不能独卧，其传在肝；病者憎寒发热，面黑鼻燥，忽忽喜忘，大便苦难，或复泄泻，口疮，其传在心；病者憎寒发热，面青唇黄，舌本强，不能咽，饮食无味，四贴[③]羸瘦，吐涎沫，其传在脾；病者憎寒发热，面赤鼻白，乾燥毛折，咯嗽喘急，时吐白涎，或有血线，其传在肺；病者憎寒发热，面黄，耳轮焦枯，脂骨痠痛，小便白浊，遗沥胸痛，其传在肾。

二十四种蒸病论

所谓劳蒸者，二十四种，随证皆可考寻。毛折发焦，肌肤甲错，其蒸在皮；外人觉热，自反恶寒，身振胸剧，其蒸在内[④]；发焦鼻衄，或复尿血，其蒸在肉[⑤]血；身热烦躁，痛如针刺，其蒸在脉；爪甲焦枯，眼昏，两胁急痛，其蒸在筋；版齿黑燥，大枒酸疼，其蒸在骨；背膂疼痛，脂骨酸痠，其蒸在髓；头眩热闷，口吐浊涎，眼多眵泪，其蒸在脑；男子失精，女子白淫，其蒸在玉房；乍寒乍热，中脘与膻中烦闷，其蒸在三焦；小便赤黄，凝浊如膏，其蒸在膀胱；传道不均，或秘或泄，腹中雷鸣，其蒸在小肠；大腹隐痛，右鼻乾疼，其蒸在大肠；口鼻乾燥，腹胀睡卧不安，白汗出，其蒸在胃；口苦耳聋，胁下痛，其蒸在胆；里急后重，肛门涩秘，其蒸在回肠；小腹疠痛，筋脉纵缓，阴器自强，其蒸在宗筋；眼昏泪下，时复眩晕，躁怒不

① 得：普济方卷三百十九妇人诸疾门劳瘵附论作“保”。
② 独：普济方卷三百十九妇人诸疾门劳瘵附论作“狸”。
③ 贴：普济方卷三百十九妇人诸疾门劳瘵附论作“体”。
④ 内：妇人良方作“肉”。
⑤ 肉：妇人良方无此字。

常，其蒸在肝；舌焦黑，气短烦闷，洒洒淅淅，其蒸在心；唇乾口疮，胸腹胀闷，畏寒不食，其蒸在脾；咳嗽喘满，咯痰吐血，声嘶音远，其蒸在肺；耳轮焦枯，脚气酸疼，起居不得，其蒸在肾；情想不宁，无故泄精，白物绵绵而下，其蒸在右肾；心主胞络，心膈噎塞，攻击疼痛，俯仰烦冤，其蒸在鬲。诸证虽曰不同，其根多有虫，啮其心肺，治之不可不绝其根也。

圣惠方

治妇人骨蒸劳诸方

夫骨蒸者，由热毒气附骨，故谓之骨蒸也。亦曰传尸，亦谓殗殜，亦称复连，亦名无辜。丈夫以痃癖为根，妇人以血气为本，无问少长，多染此疾，内既伤于脏腑，外则损于肌肤，日久不痊，遂致羸瘦。因服冷药过度，则伤于脾。脾气既衰，而传五藏。脾初受病，或胀或妨，遂加泄痢，肌肉瘦瘠，转增萎黄，四肢无力，食饮少味。脾既受已，次传于肾。肾既受病，时时盗汗，腰膝冷疼，梦鬼交侵，小便黄赤。肾既受已，次传于心。心既受病，往往忪悸，或喜或瞋，两颊常赤，唇色如朱，乍热乍寒，神气不守。心既受已，次传于肺。肺既受病，胸满短气，咳嗽多唾，皮肤甲错，状如麸片。肺既受已，次传于肝。肝既受病，两目昏暗，胁下妨痛，不欲见人，常怀忿怒。五藏既病，渐加羸瘦，即难疗也。

治妇人骨蒸劳，身体壮热，手臂疼痛，月水不通，日渐瘦瘁，两胁气刺，四肢羸弱，腹内块生，时有咳嗽，不欲饮食，人参散[①]：

人参三两，去芦头　鳖甲三两，涂醋炙令黄，去裙襕　羚羊角屑二两　赤茯苓二两　知母一两半[②]　柴胡三两，去苗　地骨皮二两　枳壳二两，麸炒微炒[③]，去瓤　牛膝二两，去苗　赤芍药一两　生乾地黄一两半　牡丹二两半　川大黄一两锉碎，微炒　百部二两　知[④]母三[⑤]两，煨令微黄　黄芩三分　栝楼根一两　当归三分　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　草豆蔻一两，去皮　安息香半两　川朴消三分　甘草三分，炙微赤，锉　紫菀一两，洗去苗土　麦门冬一两半，去心　天门冬一两半，去心　天灵盖一两半，涂酥炙令黄

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，食前温服。

治妇人骨蒸气劳，四肢无力，每至晚间即热，两颊红色，食饮不下，心神烦躁，天灵盖散方：

天灵盖一两，涂酥炙令微黄　鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襕　妇人大全良方一两半　柴胡一两半，去苗　安息香一两　当归一两　地骨皮一两半　良方一两　栀子仁一两　人参一两，去芦头　赤茯苓一两半　贝母一两，煨令微黄　良方去心　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　麦门冬一两半，去心　阿魏一钱，面裹煨，以面熟为度　黄连一两，去须　生乾地黄一两半　槟榔一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以童子小便一大盏，入桃枝、柳枝各七寸，生姜半分，良方姜五片。葱白五寸，煎至五分，良方七分。去滓，不计时候温服。

治妇人骨蒸劳热，四肢烦疼，日渐羸瘦，青蒿散方：

青蒿二两　龙胆三分，去芦头　栀子仁三分　知母三分　黄连一两，去须　鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襕　黄耆一两，锉　桑根白皮一两，锉　地骨皮半两　白术一两　甘草半两，炙微赤，锉　柴胡一两半，去苗

右件药，捣罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

---

① 散：太平圣惠方此下有“方”字。
② 半：太平圣惠方无此字。
③ 炒：太平圣惠方作“黄”。
④ 知：太平圣惠方作“贝”。
⑤ 三：太平圣惠方作“二”。

治妇人骨蒸劳热，咳嗽，胸膈痰壅，腹胁妨闷，不欲饮食，柴胡散方：

柴胡一两，去苗　半夏半两，汤洗七遍，去滑　川大黄三分，锉碎，微炒　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　百合三分　桑根白皮一两，锉　紫苑三分，洗去苗土　黄芩三分　赤芍药三分　甘草半两，炙微炒[1]，锉　鳖甲[2]两，涂醋炙令黄，去裙襕　知母三分　木通三分，锉　麦门冬一两，去心　赤茯苓一两　秦艽三分，去苗

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人骨蒸及血劳等疾，面色黄瘦，四肢无力，烦疼，痰壅涕唾稠粘，不思饮食，赤茯苓散方：

赤茯苓一两　鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襕　柴胡一两，去苗　麦门冬一两，去心　人参三[3]□，去芦头　桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　木香三分　白术三分　桂心半两　川大黄[4]□两，锉碎，微炒　蘘麦三分　赤芍药三分　当归三分　半夏三分，汤洗七遍，去滑　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人骨蒸劳瘦，月候不通，心神烦热，四肢疼痛，不能饮食，益母草煎丸方：

益母草二斤　青蒿二斤　桃枝一握，长一尺　柳枝一握，长一尺

已上四味，细锉，用童子小便一斗，于银锅中煎至三升，绞去滓，煎成膏。

柴胡三两，去苗　朱砂一两，细研，水飞过　天灵盖一两，涂醋炙令微黄　鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襕　木香一两　赤芍药二两　犀角屑二两　甘草一两，炙微赤，锉　麝香半两，细研　桃仁五两，汤浸，去皮尖双仁，生研如膏

右件药，捣罗为末，用益母草煎，都和，捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，用乌梅、甘草煎汤，下三十丸。

治妇人骨蒸劳热，体瘦烦疼，不欲饮食，獭肝丸方：

獭肝一具，微炙　柴胡一两半，去苗　知母一两　地骨皮一两　栀子仁一两　犀角屑一两　天灵盖一两，涂酥炙微黄　黄耆三分，锉　鳖甲一两半，涂醋炙令黄，去裙襕　川升麻一两　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　甘草半两，炙微赤，锉　朱砂一两，细研，水飞过　麝香一分，细研

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温水下三十丸。妇人大全良方同。

治妇人骨蒸烦热，四肢羸瘦疼痛，口乾心躁，不得睡卧，黄耆丸方：

黄耆一两，锉　麦门冬一两，去心，焙　人参三分，去芦头　黄芩三分　枸杞子三分　茯神一两　百合半两　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　秦艽半两，去苗　妇人大全良方无　酸枣仁三分，微炒　柴胡一两，去苗　赤芍药半两　知母半两　鳖甲三两，涂醋炙令黄，去裙襕　杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　甘草半两，炙微赤，锉　良方一两　生乾地黄一两　郁李仁三分，汤浸去皮，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以清粥饮下三十丸。

治妇人骨蒸，传尸劳瘦，鬼气伏连，煞鬼丸方：

麝香三分，细研　犀角屑一两　木香一两　白术一两　虎头骨一两半，涂酥炙微黄　光明砂一两半，细研　雄黄一两半，细研　天灵盖一两半，涂醋炙微黄　妇人大全良方涂酥　鬼箭羽一两　良方一两半　桃仁一两半，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，入研了药，令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，食前，以温水下二十丸，此药辟温疫，亦可带之。

治妇人骨蒸劳，月水不通，胁下痃癖，往往腹通[5]，鳖甲丸方：

鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襕　土瓜根一两　桂

1　炒：太平圣惠方作“黄”。
2　一：太平圣惠方作“二(三)”。
3　三：此下脱字，太平圣惠方作“分”。
4　黄：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
5　往往腹通：太平圣惠方作“继之腹痛”。

心一两　京三棱一两　牡丹一两　牛膝一两，去苗　川大黄一两，锉碎，微炒　诃梨勒皮一两　琥珀一两，细研　桃仁[1]一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以桃仁汤下三十丸。

妇人大全良方

神仙秘法[2]：　取传尸劳虫，服此药，须先择良日，焚香祷祝，令病人设榻，面向福德方服，即有神效，不可使病人知其药味及子细。

青桑皮　杨柳枝　梅枝　桃枝已上要取东引者　各七茎　葱白七茎　青蒿一握，如无，以子代　真安息香一分，研，去石　阿魏[3]分

右八味，除阿魏外，用童子小便一升半，煮取药，耗及一半，去滓，将药汁化阿魏，再煮十数沸，去滓候温，作二次调下件药末。

朱砂半两　小槟榔半两　麝香半分

右三味，研令极细，分为二服，用前汤使调下，五更初一服，三点再一服，辰时间取下虫，遂绝根本。若见虫色白者，此病必差。若黑色，则已传入肾经，不可救也。服药后，只以炎[4]粥补之，并不动元气，效验无比，切须秘之。世传劳虫，有灵，轻易传之，则伤医者，此说殆医者秘惜其方，不可以授人耳！要须密重之，则无泄慢天机，乃起死还生，功同造化，鬼神护助，自有灵效。大凡传尸劳者，必须先服此一药，后十五方，随证治，不可以概用药，调治三五个月，再服此取虫药，则永除根本。如取下虫色已黑，纵服后药，亦无补也，然则能使不传它人。

治心胸积气作胸痹，引两胁痛，昏闷不收，音声不清，虚热上壅作鼻衄方：

桑白皮三分　枳壳　木通　子芩　生乾地黄　白芍药　甘草各半两

右为粗末，每服三文重，水盏半，煎至七分，去滓温服，食后。永类钤方同

治伏瘀血在心肺，时作衄，心胸彻背痛方：

白芍药　牡丹皮各一两　生犀屑半两　生地黄三两，别捶碎，入

右咬咀，每服半两，水一大盏，煎至七分，去滓温服。永类钤方同。

调荣卫，消瘀血，出声音，治痰嗽，消瘀血方：

川当归　牡丹皮　白芍药　子芩　木通　麦门冬　甘草　华阴细辛各半两　生乾地黄三两

右咬咀，每服三钱，水一盏，姜三片，煎至七分，去滓温服。永类钤方同

鸡苏丸：　治虚热昏冒倦怠，下虚上壅，嗽血衄血。

鸡苏叶半斤　黄耆半两　拔粹方一两　甘草　川芎各一分　拔粹方各半两　防风一两　苦梗半两　荆芥穗一两　甘菊花一分　拔粹方三钱　真脑子半钱重　生乾地黄半两

右为细末，炼蜜丸，如弹子大，每服一丸，用麦门冬去心，煎汤嚼下。又治肺损吐血，日渐乏力瘦弱，行步不得，喘嗽痰涎，饮食不美，或发寒热，小便赤涩，加车前子一分，拔粹方三钱　每服一丸，煎桑枝汤嚼下，永类钤方同。可六七服。桑枝锉炒香，每用水三盏，煎至一盏，去滓下药。

治劳气，食后身疼倦，夜间盗汗，此病因失血，荣卫损也，宜防风汤方：

黄耆一两　白芍药　防风各三分　甘草半两　当归　生乾地黄各三分

右咬咀，每服三钱，水一盏，姜三片，枣一个，煎至七分，去滓温服，食前服。永类钤方同。

温金散：　治劳嗽。

1　三：太平圣惠方作"一"

2　神仙秘法：普济方卷三百十九妇人诸疾门引大全良方本方中尚有"史君子"一味，药量缺

3　三：普济方卷三百十九妇人诸疾门引大全良方作"一"

4　炎：妇人良方作"淡"

甘草　黄芩　桑白皮　防风各一两　杏仁二十七粒，制[1]　人参去芦　茯神各半两　麦门冬一分

以前五味，用米泔浸一宿，晒乾，次入人参、茯神、麦门冬三味，同为细末，每服二钱，拔粹方三钱。水一盏，蜡一豆大，煎至八分，食后温服。永类钤方同。

四满圆[2]：　治劳嗽极妙。方见咳嗽。

桔梗饮子：　治心气不足，解劳倦，益血。

苦梗　甘草　黄耆　人参去芦　麦门冬各一两　青皮半两

右为末，每服二钱，水一盏，煎至七分，温服。

瓜楼汤：　治胸痹。

枳壳四个　厚朴　薤白各一两　瓜楼一个　桂枝一两，有热除此一味

右㕮咀，水七升，煎取四升，去滓温服。永类钤方同。

子芩散：　凉心肺，解劳除热，使荣卫顺，血不绝。

黄耆一两　白芍药　子芩　人参　白茯苓　麦门冬　苦梗　生乾地黄各半两

右为粗末，先用竹叶一握，小麦七十粒，水三盏，姜三片，煎至水一盏半，入药末三钱重，煎至七分，去滓温服。拔粹方、永类钤方同。

治积气坚硬作气噎，胸胁引背痛方：

白芍药一两半　鳖甲醋炙　枳壳去瓤，麸炒　北柴胡各一两　甘草　赤茯苓各半两

右㕮咀，每服三钱，水一大盏，姜三片，枣一个，煎至七分，去滓温服。永类钤方同。

治伏连传注，腹中有坚硬积，气壅心胸作痹，痛引胁，背痛，脘膈满闷方：

鬼臼　天门冬去心。各三分　巴豆　莽草　不蛀皂角醋炙。各半两　叶子雄黄一两

右为细末，炼蜜为丸，如小豆大，每服一丸，渐加至三十丸，空心汤水吞下，临卧一服，常宜斟酌，勿令泄泻。忌鲤鱼、山猪、芦笋。

出声音方：

诃子炮，去核　木通各一两　甘草半两

右㕮咀，用水三升，煎至升半，入生地黄汁一合，再煎数沸，放温分六服，食后，日作半料。永类钤方同。

治咽喉痛方：

百药煎去黑皮　鹏砂　甘草　生白矾等分

右四味，为细末，每服一钱，食后米饮调，细细呷咽下。永类钤方同。

治肺间邪气，胸中积血为痛，失音，含化丸方：

蛤蚧一双，去口足，炙　诃子去核　阿胶粉炒　麦门冬去心　北细辛　甘草　生乾地黄各半两

右为细末，炼蜜为丸，如鸡头子大，食后含化一丸。已上诸方，辰州李仲名仲景遇。录示云，传之于五羊大帅方侍郎。上务下德。

河车丸：　治劳嗽，一切劳瘵，虚损骨蒸等疾，治劳瘵得效方。

河车一枚初生男子者尤良，于长流水中，汤洗尽，血净，入锅内熟煮，以手擘成小片，焙乾，须在一日内，便碾成末，才经宿，即不乾，碾不成末矣。按本草云：人肉治疗[3]病，胞衣飘生者尤佳，主血气羸瘦，妇人劳损，面黑皮黑，腹内诸疾，渐渐瘦悴者，以五味和之，加锺钾法，与服之，勿令病者知，亦治天行热疠立效。胞衣埋地中七八年，化成水，澄清加[4]真水，南方之人，以甘草[5]、升麻和诸药，箩盛埋之，三五年揆之，此为药服。雪白茯苓半两　拣参一两　乾山药一两　永类钤方二两

右为细末，面糊为丸，如梧桐子大，以少麝香末为衣，每服三五十丸，米饮、温酒、盐汤送下，空心服，嗽甚者，五味子汤下。

又方：　治肌瘦咯血、肺痿等疾。

蛤蚧一双，全者，酒浸一宿，酥炙　知母　贝母去心　人参去芦　甘草　杏仁去皮尖，麸炒　枇杷叶去毛，炒　鹿角胶粉炒

右各一两，依方事治净秤，为末，每服三钱，水一盏，入桑白皮，煎至八分，温服，

---

① 制：普济方卷三百二十妇人诸疾门引大全良方无此字。

② 四满圆：方见本书卷二百十六妇人门十一咳嗽。

③ 疗：普济方卷三百十九妇人诸疾门引大全良方作“瘵”。

④ 加：普济方卷三百十九妇人诸疾门引大全良方作“如”。

⑤ 草：普济方卷三百十九妇人诸疾门引大全良方作“草”。

日三夜二。永类钤方同。

补肺汤： 治劳嗽。

桑白皮 熟地黄 各二两 永类钤方各三两 人参 去芦 紫苑 黄耆 川五味子 各一两

右为细末，每服二钱，拔粹方三钱。水一盏，煎至七分，入蜜少许，食后温服。

四君子汤。又一方加秦艽、黄蜡煎服尤妙。辰阳李倅云：已上药方，乃赵世则效之次子公玙並服，此乃安传之仲弟，屡救人甚验，服药止可食淡煮猪蹄肉，仍须先煮熟肉，去元汁，再以白汤熟煮，仍忌房劳、一切生冷、鱼腥咸毒、腌藏等物，无不全愈，修合药及煎药时，忌生人、孝子、妇人、鸡犬猫畜见，仍勿令病人知用药味，大有功效。永类钤方同。

养正膏： 治传尸出汗，取虫辟邪。

鳖甲 一两，醋炙 青蒿 一握 淡豉 三七粒 葱白 两茎 安息香 一分，研 桃柳桑枝 各七茎 桃仁 四十九个，去皮尖双仁 天灵盖 用匕头[1]大一片，酥炙

右十味，隔夜以水一升，浸至五更，煎至半升，再以童便半升，同煎取四合，又用槟榔一个为末，麝香一钱匕，将所煎药去滓调下，至日高二丈时，放温顿服，以衣覆出汗，审看十指，汗出如藕丝，五色臭秽，汗出后，仍泻下虫状恶物尽，甚者旬日再服，永效。

猪肚元： 治骨蒸劳，辰[2]颊赤，气粗口乾，遍身壮热，或多虚汗，大肠涩秘，小便赤黄，饮食全少。出博济方。

青蒿 鳖甲 醋炙 北柴胡 木香 生乾地黄 各一两 青皮 半两 宣黄连 二两

右为末，以猪肚一个，洗净，入药在内，系定，蒸令极软，研如泥，为元如绿豆大，汤下十五元，空心日三服，忌湿面毒物。永类钤方同。

妇人骨蒸劳方

鳖甲煎： 治劳。见专治妇人方。

雄鳖 一个，重一斤者 杏仁 去皮尖双仁，炒 北柴胡 贝母 去心 知母 各四两

右除鳖外，诸药细锉，以好酒五升，入锅内，将活鳖在中[3]，以药和停[4]，围定，上用板子石厌[5]定，令鳖在药内吃酒药，候来日却以慢火煮，候酒尽为度，却取鳖令患人吃尽，次将鳖甲用醋炙黄，入在前顶诸药内，焙乾为细末，用酒煮面糊元，如梧桐子大，用米饮吞下三十元，无时候，日五服。

麦煎散： 治少男室女骨蒸，妇人血风攻疰，四肢心胸烦壅。

赤茯苓 当归 乾漆 生 袖珍方炒烟尽 鳖甲 醋炙 常山 大黄 煨 北柴胡 白术 生乾地黄 石膏 各一两 甘草 半两

右为细末，每服二钱，拔粹方三钱。水一盏，小麦五十粒，煎至六分，食后临卧时温服。袖珍方右㕮咀，每服一两，水二盏，小麦煎至一盏，去渣温服，食前。有虚汗，加麻黄根一两。苏东坡云：此黄州吴判官方，疗骨蒸黄瘦，口臭肌热盗汗极效。麦煎散甚多，此方吴君宝之，如希世之珍，其效可知。永类钤方同。

筒骨煎： 治诸虚劳疾，羸瘦乏力，腰背引痛，心烦喘嗽，唾脓呕血，顽涎壅盛，睡卧有妨，胸满气促，夜多盗汗，发焦耳鸣，皮寒骨热，一切五劳七伤、骨蒸等候，並皆疗治。许元林先生方。

地骨皮 粉草 北柴胡 前胡 乌药 麻黄 不去节 乾葛 青蒿 苦梗 知母 天仙藤 北黄芩 各一两。炒 人参 生乾地黄 秦艽 鳖甲 黄耆 各半两

右㕮咀，每服三钱，水一盏，酒一分，猪筒骨一茎，炙焦，分为四服，桃柳枝各七寸，杏仁五粒，去皮尖，搥碎，煎至七分，去滓温服，加乌梅半个尤妙。一方加当归、白芍药。

---

① 匕头：妇人良方作“七豆”。
② 辰：普济方卷三百十九妇人诸疾门引永类钤方作“唇”。
③ 中：普济方卷三百十九妇人诸疾门引大全良方作“锅”。
④ 停：普济方卷三百十九妇人诸疾门引大全良方作“鳖”。
⑤ 厌：普济方卷三百十九妇人诸疾门引大全良方作“压”。

大灵明月丹：　治传尸。出华佗方。

雄黄　木香各半两　天灵盖炙，一两　轻粉一分　鳖甲醋炙、一两　兔屎二两

右为末，用法酒一大升，大黄半两，为末，熬膏，入前药为元，如弹子大，朱砂为衣。传尸劳，肌瘦面黄，呕吐咳嗽不定，先烧安息香令烟出，吸之不嗽，非传尸也，不可用此药。若烟入口，咳不能禁止，乃传尸也，宜用之药，五更初服，勿令人知，以童子便共酒一盏，化一元服，如人行十里，仍必吐出虫，状如灯心，细长及寸，或如烂瓜李，又如虾蟆，状各不同，未效，次日再服，以应为度。

明月丹：　治诸劳。

兔屎四十九枚　硇砂如兔屎大，四十九枚

右细研，黄[1]蜜元如梧桐子大，以甘草半两碎之，水浸一宿，取汁，五更初下七元，勿令病人知劳药，下后频看，若有虫，急打杀，以桑火油煎使焦，弃急水中，三日不下，更服，须在月望前日服，忌见丧服色衣，妇人猫犬之类，后服治劳补气药取差。沈内翰云：威愍孙元规藏此方，数能活人，江阴万融病劳，四体如焚，垂困，一夜梦人腹壅，一月如大盘，明烂不可正视，逼人心骨皆寒，已而悸寤，俄顷扣关[2]，乃威愍，使人遗之药，服之遂差，问其名，则明月丹也。始悟向之所梦，大体此等药，最治热劳。又云：伤寒烦躁骨热，皆能治疗。一方有明砂等分。

地黄煎元：　解劳生肌，进食，活血养心。出华佗方。

生地黄汁　杏仁汁　生姜汁　藕汁各五升　薄荷汁　鹅梨汁各一升　法酒二升　蜜四升

右慢火熬成膏，入后药：

北柴胡去芦，三两　木香　人参　茯苓　山药　柏子仁去皮，炒，研　远志去心　枳实去瓤，麸炒　白术各一两　秦艽　苦梗並去芦。各二两　麝香半两，研　熟地黄洗，焙，酒蒸，四两

右为末，以前膏子和元，如梧桐子大，食后，甘草汤下二十元。永类钤方同。

治骨蒸寒热，名医录云：睦州杨寺丞有女，事郑迪功，女有骨蒸肉热之病，时发外寒，寒过内热附骨，蒸盛之时，四肢微瘦，足趺肿者，其病在五藏六腑之中，众医不差，因遇处州吴医看曰，请为治之，只单用石膏散服之，体微凉如故。

石膏散：方见灵苑方。

真石膏不以多少，研令极细

右新汲水和服方寸匕，取身无热为度，外台秘要、本草同。永类钤方同。

青蒿散：　治男子妇人，肢体倦疼，虚劳寒热，灵苑方。青蒿八九月间成实时，采去枝梗，以蒿用童子小便浸三日，晒乾为末，每服二钱，乌梅一个，煎至七分服。永类钤方同。王氏集验方妇人室女，五心热，及骨蒸热，嫩青蒿，晒乾为细末，每服二钱，温酒调下，病甚者，不过十数服。又以治寒热疟亦好。

青蒿鳖甲煎元：　治骨蒸劳，退热解肌进食。出博济方。

九肋鳖甲一个　北柴胡二两　甘草　杏仁　桔梗　当归　人参　地骨皮　赤芍药各一两　胡黄连　宣连各一分　官桂　木香各半两　麝香一字　酥　蜜各三两

右十四味，同为细末，用青蒿一斤，童子小便五升，好酒一升，熬青蒿汁约二升已来，摊去青蒿不用，入酥蜜再熬成膏，冷后入药末，搜和为丸，如梧桐子大，每服十五元，温酒下，米饮亦得，日进三服，如秋后合时，更入桃柳枝七茎，此药甚妙。永类钤方云：即局方人参鳖甲元。

逍遥散[3]：方见调经。

枳壳散：　治妇人手足烦热，夜卧多汗，肌肉黄瘁，经候不调，四肢烦倦，心胸满闷，状如劳气。永类钤方胸满如察。

枳壳去穰，麸炒，二两　半夏曲钤方半夏。　赤芍药各一两　柴胡　黄芩各一两半

右为细末，每服二钱，水一盏，生姜一

1　黄：普济方卷三百十九妇人诸疾门引大全良方作“生”。

② 关：普济方卷三百十九妇人诸疾门引大全良方作“门”。

3　逍遥散：方见本书卷二百八妇人门三调经三。

块，擘破，枣二枚，煎至八分，去滓温服，候五心烦热，及身体壮热潮热退方续服。

脩月鲁般经后录

金花散：　治室女骨蒸热劳。

藿香　零陵香　延胡索　芍药　白芷　川芎　当归　桂心各一钱　莲子心　晚蚕蛾各二钱

右为细末，温酒调下，一日二服。

宣　明　论

枳实饮子：　治妇人手足烦热，夜卧多汗，肌肉黄瘁，经候不调，四肢烦倦，心胸满闷，状似劳气。

枳壳二[1]两　吴半夏一两，汤洗七次，以生姜汁浸三日，麸炒黄色，用半夏　红芍药　柴胡各一两　黄芩一两半

右为末，每服二钱，水一盏，入生姜三片，枣二枚，同煎至八分，去滓，温服。直候[2]五心烦热，及身体壮热，潮热，续服桃仁煎丸[3]。治月候不调，阻滞不通。

桃仁二两，汤浸麸炒　川大黄　川朴硝各二两　虻虫一两，炒，去翅头足

右为末，用醋五升，入金银铛内，以慢火熬成膏，可丸如桐子大。当日晚不食，夜饭温酒下一丸，不嚼破，午际取下赤小豆汁，或似鸡肝小虾蟆衣，未再服，候鲜红即住服。

当归木香汤：　治妇人血气虚劳，令人头目昏眩，夹[4]语，声沉重，舌根强硬，言语謇涩，口苦不思饮食，白日闲睡，夜发虚汗，神思恍惚，梦寐狂[5]，面色萎黄，频发喘咳，遍身疼痛，骨节气走注，四肢沉重，背甲拘急，发寒热，五心烦躁，唇乾多渴，胸膈不利，喉咽噎塞，枉羸瘦弱。经曰：脉大为劳，宜服此药。

青皮　五加皮　海桐皮　桑白皮　地谷[6]皮　丁香皮　陈皮　牡丹皮　棕榈皮已上诸药，全烧为灰末，用十大钱，秤　红芍药半两　当归一两　木香半两

右为细末，每服一钱，水一盏，入小油二点，钱一文，同煎至七分。温服。如妇人血脏脐下冷痛似刀搅[7]，遍身肿满，室女经脉不通，用斑猫半[8]两　大黄一两，炒，锉　二味为末，用黄狗胆汁，以温酒调下一钱。如脐下痛止，心间痰未止。不服二味

澹　轩　方

劳　　热

妇人劳热作无时，试乾鳗鱼羹食之，热若渐除羹有效，不妨日食愈为奇。

骨　蒸　热

骨蒸热[9]之热作无常，五寸雄猪骨[10]良，锉了同煎平胃散，食前常时自安康。

1　二：宣明论作“一”。
2　直候：宣明论作“及治”。
3　丸：宣明论此下有“又”字。
4　夹：宣明论作“谵”。
5　寐狂：宣明论作“寐狂言”。
6　谷：宣明论作“骨”。
7　搅：宣明论作“搅”。
8　半：宣明论作“一”。
9　热：按文义应无此字。
10　骨：按文义此下应有“最”字。

拔粹方

蒸　病

犀角散：　治妇人客热，四肢烦闷疼痛。

犀角屑　赤芍药　地骨皮　红花　甘草各半两　柴胡一两　黄耆一两半　麦门冬　人参　枳壳　赤茯苓　生地黄各七钱半

右㕮咀，每服四钱，姜三片，水煎。

黄耆散：　治妇人客热，心胸壅闷，肢节烦疼。

生乾地黄一两　黄耆一两　犀角屑　甘草　瓜蒌仁　黄芩各半两　人参　茯神各七钱半

右为末，每服三钱，淡竹叶五片，水煎。

地骨皮散：　治血风气，体虚发渴，寒热。

柴胡　地骨皮　桑白皮　枳壳　前胡　黄耆各七钱半　白茯苓　加五皮　人参　甘草　桂心　白芍药各半两

右㕮咀，每服三钱，生姜三片，水煎。

柴胡散：　治寒热体瘦，肢节疼痛，口乾心烦。

柴胡　黄耆　赤茯苓　白术各一两　人参　地骨皮　枳壳制　桔梗　桑白皮　赤芍药　生乾地黄各七钱半　麦门冬三两　甘草半两

右㕮咀，每服四钱，姜三片，水煎。

荆芥散：　疗时气风温，寒热瘴疟，往来潮热，并宜服之。

陈皮去白　麻黄去节　香附子　甘草各一两　荆芥穗　厚朴各二两　草果仁三介　白芷　桂心各半两

右为粗末，每服四钱，姜三片，枣二枚，水煎。

清金汤：　治丈夫妇人，远年日近，肺气咳嗽，上气喘急，喉中涎声，胸满气逆，坐卧不安，饮食不下。

莺粟壳　人参　粉草各半两　陈皮　茯苓　杏仁制　明阿胶炒　五味子　桑白皮　薏苡仁　紫苏各一两　加百合　贝母去心　半夏　曲款冬花各一两

右㕮咀，每服五钱，姜三片，枣二枚，乌梅半枚，水煎，临卧服。

橘皮汤：　古今录验方疗春冬伤寒，秋夏冷湿，咳嗽喉中作声，上气不得下，头痛。

陈皮　紫苑　麻黄去根　杏仁　当归　桂心　甘草　黄芩各等分

右㕮咀，每服五钱，水煎。

四七汤：　治痰涎，咽喉之中上气喘逆，甚效。

紫苏叶二两　厚朴三两　茯苓四两　半夏五两

右为末，每服四钱，姜七片，枣一枚，水煎。

千缗汤：　治痰喘。

半夏七枚，炮裂，四斤[1]破之　皂角去皮，炙，一寸　甘草炙，一寸　生姜如指大

右同以水一碗，煮去半，顿服。

医林方

八煎散：　治妇人大人小儿，骨蒸热劳，若在肌骨，诸药不效，此药服之，神验。

胡黄连　前胡　乌梅　柴胡等分

右为细末，每服三钱，童子小便一盏，猪胆一个，猪髓一条，韭白同煎，去滓温服。

① 斤：济生拔粹作“片”。

追 痨 方

射香散： 治妇人室女，一切蓄热，腹内闷著，骨蒸，室女经脉不行，瘦劳肌热。

威灵仙四两，细末 干漆一两，碎，炒令烟尽 雄黄一分 射一分。二末另研

右件为末，再研，每服一大钱，水八分盏，煎至六分，空心和渣温服，当有恶秽毒物下，并是病根，此药颇难服，可以蒸饼糊为丸，如梧桐子大，每服十五丸至二十丸，茶汤任下，次服桃仁散。

桃仁散：

桃仁一两，汤泡，去皮尖，面炒令黄 赤茯苓一两，去皮 芍药三分 人参三分 槟榔四个 陈皮三分，去白 犀角一分 安息香一分 射二钱

右细末，研匀，每服二钱，姜五片，水一盏，煎至六分，早晚食前服。若取下其虫头赤，便服天竺黄饮子，补护心藏，未取下虫，亦须先服之护心。

天竺黄饮子[①] 方见大方科劳瘵门。

伤 寒

巢氏病源

伤 寒 候

此谓人触冒于寒气而成病，冬时严寒，摄卫周密者，则寒不能伤人。若卒苦劳役，汗出触冒寒气，即发成病，谓之伤寒也。其轻者微咳嗽，鼻塞，啬啬小寒，噏噏微热，数日而歇，重者头痛体疼，恶寒壮热，而膏腴之人，肌肤脆弱，虽不大触冒，其居处小有失宜，则易伤于寒也，自有四时节内，忽有暴寒伤于人成病者，亦名伤寒，谓之时行伤寒，非触冒所致，言此时通行此气，故为时行也。

时 气 候

此谓四时之间，忽有非节之气，伤人而成病也。如春时应暖而寒，夏时应热而冷，秋时应凉而热，冬时应寒而温，言此四时通行此气，一气之至，无问少长，病皆相似，故名为时气也。但言其病名，风寒所伤则轻，状犹如伤寒，小头痛壮热也，若挟毒厉之气则重，壮热烦毒，或心腹胀满多死也。

伤寒百问歌

妇 人 伤 寒

妇人伤寒与男异，其实疾证初无二，妇人治法贵调血，男子治法要和气。古人分此大略言，要得变通勿拘滞。中暑白虎胃实承，岂待血调施药饵。 前集云：假如中暍用白虎，胃实用承气，岂必血调而后行汤液耶？仲景不将男女分，选药用之随证治。大率血室恶凝结，水火相刑病之始，气口紧盛下为宜，人迎紧盛汗乃是，左手关脉若浮紧，当救血室和荣卫，只宜发

① 天竺黄饮子：本书卷一百五十四劳瘵门原书缺，方待考。

汗不宜下，汗则液通病去矣。伤寒经水适然至，昼静夜谵如见鬼，血室受热切勿下，只用小胡无不止。伤寒经水适然住，热毒深入血结聚，寒热时作如疟状，小柴胡汤宜速与，迟热入胃成结胸，当针期门随实取。前集云：妇人伤寒发热，经水适来，昼日明了，暮则谵语，如见鬼状，此为热入血室，无犯胃气及上二焦。无犯胃气者，言不可下也，小柴胡汤主之。妇人伤风七八日，续得寒热，发作有时，经水适断，此为热入血室，其血必结，故使如疟状，宜小柴胡汤。又云：妇人伤风[1]，发热恶寒，经水适来，得七八日，热除，脉迟身凉和，胸胁下满，如结胸状，谵语者，此为热入血室也，当刺期门，随其实而取之。又云：若行汤速[2]，则热入胃，令津燥中焦，上焦不荣，成血结胸状，须当针期门也。若或犯胃谵喜忘，腹满泉利抵当愈。前集云：伤寒胃实[3]谵语，抵当下之，妇人热入血室，不可下。又云：若犯胃气，则昼夜谵语，喜忘，小腹满，小便利，属抵当汤证也。妊妇伤寒药贵凉，小柴去夏黄龙汤，桂枝半夏桃仁类，一或投之胎必伤。妊妇伤寒，药性贵凉，切不可行桂枝半夏桃仁等药，小柴胡去半夏，名黄龙汤。妇人大病药有序，产前安胎产后补，然后用药疗伤寒，病稍退时药即去。前集云：大抵产前先安胎，产后先补血，次服伤寒药。若病稍退，止后药，不可尽剂。妇人六七日伤寒，胃有燥屎大便艰，谵语目赤毒气闭，泻心三黄人必安。前集云：妇人伤寒六七日，胃中有燥屎，大便难，烦躁谵语，目赤，毒气闭塞不得通，宜泻心三黄汤。见寒而恶身发热，支急口燥兼舌乾，经脉滞涩不通畅，桂红汗解治无难。桂枝红花汤。伤寒体战作寒者，阴阳俱虚不可下，或气喘气而躁烦，柴胡当归可安瘥。柴胡当归汤。伤寒怀妊已七月，赤斑变黑身壮热，药用升麻六物汤，更审其人须溺血。栀子大青汤已宜[4]，此方在世非徒设。妊孕伤寒头体痛，兼热前胡七物用，栀子五物亦可行，广济之方今古共。前胡七物汤，栀子五物汤。孕妇热病葱豉汤，葱白豉汤。葱白一物方更良，葱白一物汤。胎死腹中亦宜服，须臾胎出保平康。头痛心烦壮热时，呕不下食芦根宜，芦根汤。时疾欲令胎不堕，灶间黄土可涂脐。产虚多汗被风伤，身强口噤背反张，此证急须作痉治，酒调荆芥古奇方。一方用荆芥末三钱，温酒调下，不过再服。妊妇伤寒有避忌，不可寻常一概治。产前腹痛经不均，其或前期或后至，产后亡血或过多，恶露不下有血块，悉宜加减四物汤，日二三服仍大剂。伤寒胎动阿胶善，阿胶散。更有一药白术散。浑身发热及憎寒，葱白汤宜发其汗。作寒振栗或悸吵，苏木汤煎八分盏。怀孕伤寒不欲食，寒热往来常默默。更苦头疼胁下痛，痰气攻冲多呕逆。产后伤风热入胞，有如疟疾寒热逼，经水适来或适断，病后劳复热未释。诸证皆可服黄龙，黄龙汤。此药载之古方册。有妊伤暑热躁，头疼体急唇口燥，无出柴胡石膏汤，虚则加参药元[5]妙。

管见大全良方

妇人伤寒伤风证治

妇人伤寒，与男子本无异议。若适然感风，经脉凝滞，头疼恶风，发热自汗者，可与桂枝红花汤；若妇人经脉正行，或才通，适然感冒，憎寒发热，昼日明了，暮则评语，如见鬼神，或三五日，或七八日不安者，此为热入血室也。轻者可与四物汤，只用生乾地黄加北柴胡等分同煎。此药大治妇人产后血虚发热极妙，疾势甚者，与小柴胡汤加生乾地黄，如人参数，同煎服。

---

1 风：伤寒百问歌作“寒”。
2 速：伤寒百问歌作“迟”。
3 胃实：伤寒百问歌作“蓄血”
4 宜：伤寒百问歌作“用”。
5 元：伤寒百问歌作“尤”。

妇人大全良方

妇人恶寒方

夫妇人恶寒者，亦有阴阳二证。发热而恶寒者，发于阳也，无热而恶寒者，发于阴也。发于阳者宜解表，脉必浮数；发于阴者宜温里，脉必沉细。又有汗后利后恶寒，及背恶寒，已上疾证方治，并载百问，不复繁引。仆尝治一妇人，但恶寒，别无他证，六脉平静，遂用败毒散而安，此药能去表中风邪故也。经云：恶寒家慎不可过当覆衣被，及近火气，寒热相薄，脉道沉伏，愈令病人寒不可遏，但去被彻火，兼以和表之药，自然不恶寒矣。妇人恶寒，尤不可近火，寒气入腹，血室结聚，针药所以不能治矣。

妇人伤寒伤风

古人治病，先论其所主，男子调其气，妇人调其血。血室不蓄，则二气谐和；血室凝结，则水火相刑。伤寒气口紧盛，即宜下，人迎紧盛，即宜汗，妇人左关浮紧，不可下，当发其汗，以救血室，荣卫得和，津液自通，浃然汗出而解。仲景云：妇人伤寒，经水适断，昼日明了，暮则谵语，如见鬼状，此为热入血室，无犯胃气及上二焦。无犯胃气者，言不可下也，小柴胡汤主之。若行汤迟，则热入胃，令津燥中焦，上焦不荣，成血结胸状，须当针期门也。五行相克以生，相扶以出，平居之日，水常养于木，水木相生，则荣养血室，血室不蓄，则脾无蕴积，脾无蕴积，则刚燥不生，刚燥既生，若犯胃气，则昼夜谵语，喜忘，小腹满，小便利，属抵当汤证也。伤寒胃实谵语，宜下之，妇人热入血室，谵语者，不可下也。虽然妇人伤寒，与男子治法不同，男子先调气，妇人先调血，此大略之词耳！要知脉紧无汗名伤寒，脉缓有汗为伤风，热病脉洪大，中暑脉细弱，其证一也。假如中暍用白虎，胃实用承气，岂必调血而后行汤邪？仲景伤寒论所以不分妇人者，良亦在[①]，学者皆可随病于男子药证中，以意选用也。若妊妇伤寒，药性须凉，慎不可行桂枝、半夏、桃仁等药，小柴胡去半夏，名黄龙汤，盖为妊妇而去也。大抵产前先安胎，产后先补益，次服伤寒药，若病稍退，则此[②]药不可尽剂，此为大法。黄帝问妇人重身，毒之奈何？岐伯曰：有故无殒，亦无积[③]也。大稍[④]大聚，其可犯，襄[⑤]其大半[⑥]，过其厄[7]。男子妇人伤寒，仲景治法，别无异议，比见民间有妇人伤寒方书，称仲景所撰，而王叔和为之序，以法考之，间有可取，疑非古方，特假圣人之名，以信其说于天下，令[8]取金匮玉函治妇人伤寒，与俗方中可采者，列为一卷，虽不足以尽妇人伤寒之详，并可以百问中参用也。

事林广记

妇人伤寒

三五日，七八日，月经当行，或经水才去，作寒热，谵语见鬼，日可夜甚，此乃热入血室，用四物汤等分，加柴胡煎服。如不退，用小柴胡汤入生地黄，捶碎煎服。

---

① 在：类证活人书作“以此”。
② 此：类证活人书作“止”。
③ 积：类证活人书作“殒”。
④ 稍：类证活人书作“积”。
⑤ 襄：类证活人书作“也衰”。
⑥ 半：类证活人书此下有“而止”二字。
7 其厄：类证活人书作“者死”。
8 令：类证活人书作“今”。

大全本草

伤寒类要治伤寒，妇人得病虽差，未满百日，不可与交合，为阴阳之病，必拘急，手足拳，欲死。丈夫病名曰阴易，妇人病名曰阳易，速为汗之可痊，满四日不可疗，宜令服此药，乾姜四两，为末，汤调连[①]服[②]，以衣被出汗方解，手足伸而愈。

无求子活人书

说药证并药方加减法

所谓药证者，药方前有证也，如某方治某病是也。伤寒有证异而病同一经，药同而或治两证，类而分之，参而伍之，审知某证者，某经之病，某汤者，某证之药，然后用之万全矣。又况百问中一证下有数种药方主之者，须是将病对药，将药合病，乃可服之。假如下利而心下痞，称十枣汤、大柴胡、生姜泻心汤、甘草泻心汤、赤石脂禹余粮汤、桂枝汤人参汤之类，虽均是治下利而心下痞，其方有冷有热，仔细详药证以对治之，则无不中矣。所谓药方并加减法者，仲景伤寒方一百十三道，病与方相应，乃用正方，稍有差别，即随证加减。昔人云：学方三年，无病可医，疗病三年，无方可治。往往世传为名论，竟不知执方疗病，或中或否，不知加减，移咎[③]于方，古人用药，如斗运转，故攻病的而取效速，一服知，二服愈。假如理中圆证，肾气动者，去白术，小柴胡汤证，小便不利者，加茯苓。盖脾恶湿，肾恶燥，白术治湿，茯苓利水，故肾气动者，去白术，小便不利者，加茯苓，以此推之，然后知不可执方疗病，须是随证加减。今于逐方下说病证用药加减，庶几修合之际，便见治法，兼古方凡称咬咀者，直云锉如麻豆大，云一升者，只用一大白盏，以古准今，易晓而通用也。寻常疾势轻者，只抄粗末五钱匕，水一盏半，入姜枣煮七八分，去滓服之，未知再作，病势重者，当依古剂法。古之三两，即今之一两也；二两、即今之六钱半也。古之三胜[④]，即今之一胜[⑤]也。料例大者，只合三分之一足矣。

小柴胡汤：[⑥] 方见大方科伤寒门。治妇人伤寒，发热，经水适来，昼日明了，暮则谵语，如见鬼状者，此为热入血室，永类钤方此下云：方见活人书，加生地黄。无犯胃气及上二焦。又治妇人伤[⑦]风七八日，续得寒热，发作有时，经水适断，此为热入血室，其血必结，致使如疟状者。南阳活人书同。　妇人大全良方：柴胡八钱重　黄芩　人参　生乾地黄　甘草各三钱重　半夏二钱重。　右㕮咀，每服五钱，水盏半，姜三片，枣二枚，煎至八分，去滓温服。

泻心三黄汤：　妇人伤寒六七日，胃中有燥屎，大便难，烦躁谵语，目赤，毒气闭塞不得通。

蜀大黄　鼠尾黄芩　鸡爪黄连各等分

右捣为粗末，每服四钱，水一盏，煎八分，去滓服，取微利，如目赤睛疼，宜加白茯苓、嫩竹叶，泻肝余之气。南阳活人书、妇人大全良方同。

桂枝红花汤：　妇人伤寒，发热恶寒，四肢拘急，口燥舌乾，经脉凝滞，不时南阳活

---

① 连：大观本草卷八草部乾姜条作“顿”。
② 服：大观本草卷八草部乾姜条此下有“覆”字。
③ 咎：类证活人书作“咎”。
④ 胜：类证活人书作“升”。
⑤ 胜：类证活人书作“升”。
⑥ 小柴胡汤：方见本书卷五十四伤寒门二十八。
⑦ 伤：类证活人书作“中”。

人书不得。往来。

桂心 妇人大全良方、得效方桂枝 芍药 得效方赤芍药 甘草炙。各三两 南阳活人书各一两 红花二[①]两

右锉如麻豆大，每服五钱匕，水一盏半，生姜四片，枣子二个，煎至七分，去滓，良久再服，汗出而解。

黄芩芍药汤： 妇人伤寒，口燥咽乾，腹满，不思饮食。

黄芩 白芍药 白术 乾地黄 各一两

右锉如麻豆大，每服五钱匕，以水一盏，煎至七分，去滓温服，寒则加生姜同煎。南阳活人书、妇人大全良方同。

柴胡当归汤： 妇人伤寒，喘急烦躁，或战而作寒，阴阳虚，不可下。

柴胡三两 白术二两 人参 甘草炙 当归 赤芍药 各一两 妇人大全良方已上四味，各二两 五味子 木通 各半两

右锉如麻豆大，每服五钱匕，水一盏半，生姜四片，枣子二枚，煎至七分，去滓温服。

乾姜地黄汤： 妇人伤寒差后，犹有余热不去，谓之遗热。

大黄 黄连 黄芩[②] 柴胡去芦 甘草 白芍药 各一两半，炙 乾地黄一两

右捣为粗末，每服抄五[③]钱匕， 妇人大全良方四钱。以水一盏半，煎至七分，去滓温服，取溏利汗出解。

烧裩散： 妇人伤寒未平复，因交合，里急腰胯连腹内痛，名阴阳易。 妇人大全良方疗男子病新差，妇人与之交合，得病，名曰阳易，其证里急，腰胯及腹内痛，身重。

男子裩裆烧灰

右一味，以水和，服方寸匕。男子用妇人裩裆烧灰，小便利，阴头肿即愈。南阳活人书同。

青竹茹汤： 妇人病未平复，因有所动，致热气上冲胸，手足拘急搐搦，如中风状。

栝楼根 无黄根者，二两 青竹茹 刮半片[④]，淡竹者 妇人大全良方半升

右以水二升半，煎取一升一合，去滓，分作二三服。 南阳活人书、良方煮取一升二合，去滓，分作三服。

当归白术汤： 妇人未平复，因有所动，小腹急痛，腰胯疼，四支不任，举动无力热发者。

白术 当归 桂枝去皮 甘草炙 芍药 附子生，去皮，破八片 南阳活人书一分，妇人大全良方一个 人参 黄耆各一两[⑤] 生姜半两

右锉如麻豆大，以水三升，煎取一升半，去滓，通口服一汤盏，食顷再服，温覆微汗差。

南阳活人书

妇人伤寒，喘急烦躁，咽[⑥]战而作寒，阴阳俱虚，不可下，宜柴胡桂枝[⑦]汤。

柴胡三两 白术一[⑧]两 人参 甘草[⑨] 当归 赤芍药 各一两 五味子 木通 各半两

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盏半，生姜二[⑩]片，枣子二枚，煎至七分，去滓温服。

妇人伤寒，经脉方来初断，寒热如疟，狂言见鬼，宜服乾姜柴胡汤：

柴胡四两 栝楼根一[⑪]两 妇人大全良方、永类钤方二两 桂枝一两半 良方桂 牡蛎一两 乾姜 甘草炙。各一两

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盏半，

---

① 二：类证活人书作“一”。
② 芩：类证活人书此下注有“各一两”三字。
③ 五：类证活人书作“四”。
④ 片：类证活人书作“升”。
⑤ 两：类证活人书作“分”。
⑥ 咽：类证活人书作“或”。
⑦ 桂枝：类证活人书作“当归”。
⑧ 一：类证活人书作“二”。
⑨ 草：类证活人书此下注有“炙”字。
⑩ 二：类证活人书作“四”。
⑪ 一：类证活人书作“二”。

煎至七分，去滓温服，初服微烦，再服汗出而愈。

妇人伤寒，血结胸膈，揉而痛，不可抚近，宜海蛤散。妇人血结胸，法当针期门。仲景无药方，此方疑非仲景，然其言颇有理，姑存焉。

海蛤　滑石　甘草各一两[1]　妇人大全良方、得效方、卫生宝鉴各二两　芒消半两　诸方一两

右捣罗为末，每服二钱，鸡子清调下。小肠通利，则胸膈血散，膻中血聚，则小腹壅，小肠既壅，膻中血不流行，宜此方。小便利，血数行，更宜桂枝红花汤，发其汗则愈。

妇人大全良方

妇人伤寒伤风

局方四物汤，不用熟地黄，只用生乾地黄，加北柴胡等分煎服，亦疗此证。永类钤方同，又云：灸期门。

妇人伤风，发热恶寒，经水适来，得七八日，热除，脉迟身凉和，胸胁下满如结胸状，谵语者，此为热入血室也，当刺期门穴，随其实而取之。期门穴在乳直下筋骨近腹处是也。凡妇人病，法当刺期门，不用行子午法，恐缠脏膜引气上，但下针令病人吸五吸，停针良久，徐徐出针，此是平泻法也。凡针期门，必泻勿补，可肥人二寸，瘦人寸半深也。

拔粹方

活人治妇人伤寒妊娠服药例

若发热恶寒，不离桂枝、芍药。若往来寒热者，不离柴胡、前胡。若大渴者，不离知母、石膏、五味子、麦门冬。若大便泄者，不离桂、附、白术、乾姜。若大便燥结者，不离大黄、黄芩。若经水适来，适去断者，不离小柴胡。若安胎者，不离人参、阿胶、白术、黄芩。若发汗者，不离葱、豉、生姜、麻黄、旋覆。若头痛者，不离前胡、石膏、栀子。若伤暑头痛者，不离柴胡、石膏、甘草。若满闷者，不离枳实、陈皮。若胎气不安者，不离黄芩、麦门冬、人参。若癍发黑者，不离黄芩、栀子、升麻。

妇人无孕伤寒

夫妇人伤寒中风，治法与男子无异，惟热入血室，妊娠伤寒，则不同也。宜以四物安养胎血，佐以汗下之药而治之。

妇人伤寒中风，自汗头痛，项背强，发热恶寒，脉浮而缓，恐热入血室，故倍加芍药，桂枝加芍药汤：

桂枝一两半　赤芍药三两半　生姜一两半　大枣六枚

右锉细，每服五钱，水煎。

妇人伤寒，脉浮而紧，头痛身热，恶寒无汗，发汗后，恐热入血室，宜麻黄加生地黄汤：

麻黄二两半　桂枝二两　甘草半两　杏仁二十五个，去皮尖　生地黄五两

右锉细，每服五钱，水煎。

妇人伤寒，太阳经传，表证仍在而自利，并阳明也，宜小柴胡加葛根汤：

柴胡一两　甘草六钱　大枣三个　人参三钱　黄芩三钱　生姜三分　葛根三分

右锉细，每服一两，水三盏，煎服。

---

(1) 两：类证活人书此下有“灸”字。

妇人伤寒，身热脉长而弦，属阳明小阳，往来寒热，夜躁昼宁，如见鬼状，经水适断，热入血室，大实满者，桃仁承气汤主之，不实满者，宜小柴胡加牡丹皮汤：

柴胡二两　黄芩七钱半　人参二两　半夏六钱　大枣三枚　甘草七钱半　生姜七钱半　牡丹皮二两

右锉细，每服一两，生姜同煎。

妇人伤寒，太阳标病，汗解表除，邪热内攻，热入血室，经水过多，无满实者，甘草芍药汤：

甘草　芍药　生地黄　川芎四味各一两

右锉细，每服一两，水三盏，煎至一盏半，去滓，入棕榈灰五钱，调匀温服，不止者，刺隐白。

妇人伤寒，表虚自汗，身凉，四肢拘急，脉沉而迟，太阳标与少阴本病，经水适断，桂枝加附子红花汤：

桂枝二两半　芍药　生姜各一两半　甘草一两，炙　附子炮　红花各五钱

右锉细，每服一两，水三盏，煎服。

妇人伤寒，头痛脉浮，医反下之，邪气乘虚，而传于里，经水闭而不行，心下结硬，口燥舌乾，寒热往来，狂言如见鬼状，脉沉而数，当下之，宜小柴胡加芒硝大黄汤：

柴胡二两　黄芩七两半　半夏制，一两五钱　甘草七钱半　大黄七钱　芒硝七钱　大枣三枚　生姜七钱半

右锉细，每服一两，生姜同煎，去滓下硝，再沸温服，若脉不沉，即不可下。

小柴胡加地黄汤：　治妇人室女，伤寒发热，经水适来，或断，昼则明了，夜则谵语，如见鬼神。亦治产后恶露方来，忽时断绝。

柴胡一两二钱半　人参　黄芩　炙甘草　半夏汤洗七次　生地黄各七钱

右为粗末，生姜三片，枣二枚，同煎。

得效方

感　冒

麻黄汤：　发散四时伤寒，潮热，头痛，时疫。

前胡　柴胡各去毛　石膏　苍术锉，炒　藁本　赤芍药　白芷　土芎　乾姜　升麻各五钱　麻黄三钱

右锉散，每服四钱，生姜三片，连须葱二根，煎，不拘时服。春加黄芩，夏用正方，秋加麻黄，冬加豆豉。

解肌汤：　治劳伤体热，鼻血兼退热。

柴胡　麻黄　木通　茯苓　犀角　蒲黄　黄芩　赤芍药　葛粉　生地黄　甘草各等分

右锉散，每服四钱，水一盏半，生姜三片，红枣二枚，煎，不以时温服。

人参汤[1]：　治经水适断，热入血室，寒热如疟，日晡最甚，加生乾地黄，每服三钱，水一盏半，生姜三片，红枣二枚，煎温服，不拘时候。方见大方科伤寒门即小柴胡汤。

三黄圆[2]：　治阳毒伤寒，经验良方治妇人伤寒后，每遇午后。弃衣而走，不避亲疏，妄言骂詈，以朱砂为衣，新汲水下十圆，即效，未效再服。方见大方科积热门。

卫生宝鉴

热入血室证治并方

许学士治一妇人，病伤寒寒热，遇夜则

1　人参汤：方见本书卷五十九伤寒门三十三引圣济总录。
2　三黄圆：方见本书卷一百五十七积热门。

见鬼状，所患六七日，忽然昏塞，涎响如引锯，牙关紧急，瞑目不知人，病势危困，召予视之。曰：得病之初，曾值月经来否？其家云：经水方来而病作，而经遂止，得一二日发寒热，昼虽静而夜有鬼祟，从昨日来，不省人事。予曰：此乃热入血室证。仲景云：妇人中风，发热恶寒，经水逼[①]来，昼则明了，暮则谵语，如见鬼状，发作有时，此名热入血室。予制以小柴胡汤加生地黄，三服而热除，不汗而自解矣。又一妇人，患热入血室证，医者不识，用补血调气血药治之，数日遂成血结胸，或劝用前药，予曰：小柴胡用已迟，不可行也，无已，则有一焉，可刺期门而矣。予不能针，请善针者治之，如言而愈。或者问热入血室，何为而成结胸也？予曰：邪气传入经络，与正气相搏，上下流行，遇经水适来适断，邪气乘虚，入于血室，血为邪所迫，上入肝经，肝受邪则谵语而见鬼，复入膻中，则血结于胸中。何以言之？妇人平居，水养木，血养肝，方未受孕，则下之以为月水，既妊则中畜之以养胎，及已产，则上壅之以为乳汁，皆血一也。今邪逐血，并归于肝经，聚于膻中，结于乳下，故手触之则痛，非药可及，故当刺期门也。

小柴胡加地黄汤方：　亦治产后恶露方来，忽然断绝，活人书海蛤散亦治。录于后：

柴胡一两一分[②]　人参　半夏　黄芩　甘草炙　生地黄各七钱

右六味咬咀，每服五钱，水二盏，生姜五片，枣子一个，煎至一盏，去柤温服，不拘时。

海蛤散[③]方见妇人大全良方。

医　林　方

黄芩芍药散：　治妇人诸热不可救之，养阴去热，其病自退也。

芍药八钱　黄芩三钱　茯苓三钱

右为末，每服四钱，水一中盏，同煎，去滓温服。

① 逼：卫生宝鉴作“适”。
② 一分：卫生宝鉴作“二钱半”。
③ 海蛤散：方见本卷引南阳活人书。

妇 人 门十一

咳 嗽附痰饮 喘满

巢氏病源

嗽 候

嗽者，肺伤微寒故也。寒之伤人，先伤肺者，肺主气，候皮毛，故寒客皮毛，先伤肺也，其或寒微者，则咳嗽也。

妇人大全良方

妇人咳嗽方论

夫妇人咳嗽者，由肌体虚，外受于寒热风湿所得也。肺为四脏之华盖，内统诸脏之气，外合于皮毛。若为寒热风湿所伤，邪气自皮毛而入于肺，中外皆伤，故令咳也。大抵治咳不可一概治，当以脉息辨之，其脉浮而弦者，起于风，濡而弱者，起于湿，洪而数者，起于热，迟而涩者，起于寒。风者散之，湿者燥之，热者凉之，寒者温之，虚者补之，未有不安者也。

十形三疗

湿 嗽

赵君玉妻，病嗽，时已十月矣。戴人处方六味，陈皮、当归、甘草、白术、枳壳、桔梗，君玉疑其不类嗽药，戴人笑曰：君怪无乌梅、罂粟囊[1]乎？夫冬嗽，乃秋之湿也，湿上逆而为嗽，此方皆散气除湿，解急和经，三服怡然效矣。

圣 惠 方

治妇人咳嗽诸方

治[2]妇人咳嗽者，由肌体虚，外受于寒所得也。肺为四藏之华盖，内主诸藏之积气，外合于皮毛，若为风寒所伤，邪气客于皮毛，而入于肺，中外皆伤，两寒相令[3]，故感[4]咳嗽也。

---

(1) 囊：儒门事亲作“壳”。
(2) 治：太平圣惠方作“夫”。
(3) 令：太平圣惠方作“感”。
(4) 感：太平圣惠方作“令”。

治妇人体虚，感于寒气，时有咳嗽，宜服厚朴散方：

厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　白茯苓一两　桂心三分　白术一两　诃梨勒皮三[1]分　陈橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙　人参一两，去芦头　细辛半两　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人肺藏虚冷，时有咳嗽，不思饮食，人参散方：

人参一两，去芦头　细辛半两　白术三分　陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙　肉桂三分，去皱皮　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　紫苑三分，洗去苗土　五味子半两　白茯苓三分　乾姜三分，炮裂，锉　桔梗半两，去芦头　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人心胸痰壅，时有喘促，咳嗽，不欲饮食，五味子散方：

五味子三分　半夏半两，汤洗七遍，去滑　紫苑半两，洗去苗土　枇杷叶半两，拭去毛，炙微黄　前胡三分，去芦头　陈橘皮三分，汤浸去白瓤，焙　桔梗半两，去芦头　杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　诃梨勒皮三分　赤茯苓三分　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人肺藏虚寒，胸中痰滞，不欲饮食，时复咳嗽，细辛散方：

细辛半两，洗去苗土　诃梨勒皮半两　附子一两，炮裂，去皮脐　桂心半两　甘草半两，炙微赤，锉　紫苑二分，洗去苗土　人参半两　陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙　乾姜半两，炮裂，碎锉[2]　半夏半两，汤洗七遍，去滑

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人咳嗽不止，痰毒壅滞，心胸不利，咽喉噎塞，诃梨勒丸方：

诃梨勒皮一两　贝母三分　射干三分　紫苑三分，洗去苗土　桂心三分　紫苏子三分，微炒　前胡三分，去芦头　桔梗三分，去芦头　木通三分，锉　皂荚子仁一两，微炒　郁李仁一两半，汤浸去皮，微炒，别研入

右件药，捣细罗为末，研入郁李仁令匀，炼蜜和捣三百五杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以生姜汤下二十丸。

治妇人肺虚，上气咳嗽，胸膈痰滞，含化萝卜子丸方：

萝卜子一两，微炒　冬瓜子仁半两，微炒　栝楼子仁半两　诃梨勒皮半两　麦门冬一两，去心，焙　五味子半两　皂荚子仁半两，微炒　桂心半两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为末，炼蜜和丸，如弹子大，不计时候，常含一丸，咽津。

治妇人咳嗽不止，含化贝母丸方：

贝母一两，酥炒[3]微黄　款冬花二两　桂心一两　百合一两　紫苑一两，洗去苗土　杏仁二两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　木乳一[4]两，去粗皮，涂酥炙令黄　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为末，研入杏仁令匀，炼蜜和捣如弹子大，不计时候，常含一丸，咽津。

治妇人咳嗽久不止，皂荚丸方：

皂荚一两，去皮子，涂酥炙令焦色[5]　五灵脂一两　蜀桑根一两

已上并捣细罗为末。

甜葶苈一两半，隔纸炒令紫色，别捣如膏　杏仁一两半，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，别研如膏

右件药相和，以枣肉及炼了蜜和丸，如梧桐子大，每服食后，以紫苏子汤下十丸。

治妇人咳嗽不止，渐成劳气，宜服蛤蚧

1　三：太平圣惠方作“二”。
2　碎锉：太平圣惠方作“锉碎”。
3　炒：太平圣惠方作“炙”。
4　一：太平圣惠方作“二”。
5　色：太平圣惠方作“黄”。

丸方：

蛤蚧一对，涂酥炙令黄　紫苑一两，洗去苗土　款冬花一两　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　贝母一两　妇人大全良方去心　皂荚子仁一两，微炒　杏仁一两半，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣细罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服以生姜汤下良方淡姜汤下。二十丸。

治妇人咳嗽不止方：

露蜂房一两，微炙　贝母半两　桂心半两　黄明胶一两，捣碎，炒令黄燥　甘草一分，炙微赤、锉

右件药，捣细罗为散，每服食后，以糯米粥饮调下一钱。

治妇人咳嗽久不止，木乳散方：

木乳三两[1]，去粗皮，涂酥炙令黄　贝母一[2]两，酥炒微黄　甘草一两，涂酥炙微赤，锉　杏仁二两，汤浸，去皮尖双仁，酥炒令黄

右件药，捣细罗为散，每服食后，以生姜橘皮汤调下一钱。

妇人大全良方

咳嗽用温药方论

经曰：微寒为嗽，寒甚为肠僻。古人立方治嗽，未有不本下温药，如乾姜、桂心、细辛之属，以寒气入里，非辛甘不能发散，以此准之，未有不因寒而嗽也。又曰：热在上焦，因咳为肺痿，又实则为肺痈，虚则为肺痿。此人其始或血不足，或酒色滋味太过，或因服利药，重亡津液，燥气内焚，肺金受邪，脉数发热，咳嗽脓血，病至于此，亦已危矣。古人立方，亦用温药，如建中之属，今人但见发热咳嗽，率用柴胡、鳖甲、门冬、葶苈等药，旋踵受弊[3]，而不知非，可为深戒。就使不可进以温药，亦须妙以[4]汤丸，委曲调治，无为卤莽，致伤人命。

黄耆散：　治虚中有热，咳嗽脓血，口苦咽乾。

黄耆四两　甘草二两

右为细末，汤点一二钱永类钤方三钱。服，日三。一方甘草一两，黄耆六两，名黄耆六一汤，只咬咀，水煎服。

含化丸：得效方名噙化丸。　昔有妇人，患肺热久嗽，身如炙，肌瘦，将成肺劳，服此安。寇宗奭方。

枇杷叶去毛　桑白皮　款冬花　木通　紫苑　杏仁各等分　大黄减半

右为细末，炼蜜丸如樱桃大，食后夜卧，含化一丸。永类钤方同。卫生易简方云：终一剂即愈。

贝母汤：　治诸嗽久不差。出本事方。

贝母生姜汁浸半日　北五味子　黄芩　乾姜热者减半　陈皮各一两　半夏　桑白皮　桂心　北柴胡热者加一半。各半两　得效方热甚者减一半　木香　甘草各一分

右为粗末，每服五钱，水一盏半，杏仁七箇，去皮尖碎之，生姜二片，煎至七分，去滓热服。永类钤方同。黄师文云：戊申冬，有姓蒋者，其妻积年嗽，制此方授之，一投而瘥，以此治诸嗽，悉皆愈。

定喘汤：　治丈夫妇人，远年日近，肺气咳嗽，上气喘急，喉中涎声，胸满气逆，坐卧不安，饮食不下，及治肺感寒邪，咳嗽声重，语音不出，鼻塞头昏，并皆治之。

半夏曲炒　明阿胶炒　甘草各钱半　莺粟壳半两，制　北五味子　桑白皮　麻黄去节　人参各一分

右㕮咀，每服三大钱，姜三片，乌梅半箇，煎至七分，去滓，渐渐温服，食后临卧服。永类钤方同。方同和剂，分两加减不同，有效。

沧州李官人宅补肺汤：　治状同前。又名清金汤。

1　两：太平圣惠方作“分”。
2　一：太平圣惠方作“二”。
3　弊：普济方卷三百二十妇人诸疾门作“毙”。
4　妙以：普济方卷三百二十妇人诸疾门作“和平”。

莺粟壳二两，制　人参　粉草各半两　陈皮　茯苓　杏仁制　白术　明阿胶炒　北五味子　桑白皮　薏苡仁　紫苏茎各一两

右㕮咀为末，每服三大钱，水盏半，姜三片，枣两枚，乌梅半箇，煎至一盏，临卧温服。仆每用则无效，遂加百合、贝母去心、半夏曲、款冬花各一两，服之良验。

金不换散：　治男子女人，肺胃虚寒，久嗽不已，喘促满闷，咳嗽涎盛，腹胁胀满，腰背倦痛，或虚劳冷嗽，咳唾红痰，及远年日近，一切喘咳疾，诸药不效者并治之。

莺粟壳半两，制　得效方去膜，蜜炒乾　杏仁制　甘草各三钱　枳壳四钱

右㕮咀，每服三钱，水一盏半，得效方一盏。姜三片，乌梅半箇，煎至八分，食后临卧，渐渐热服。许元林先生方。乙卯年七月，仆尝治一妇人，咳嗽不已，服诸药无效，渐成劳瘵。求余诊之，六脉濡溺，以愚考之，此是血弱，又因忧戚太过，而成斯疾，合用当归等药，治之必愈。遂先用古今录验橘皮汤，空心服，苏子降气汤后用，金钗煎、熟地黄丸、当归丸，调理得安。又治一妇人，时行感热咳嗽，遂用小柴胡汤去人参、姜枣，只加北五味子，煎服愈。

古今录验橘皮汤：　疗春冬伤寒、秋夏冷湿咳嗽，喉中作声，上气不得下，头痛方。

陈皮　紫苑　麻黄去根　永类钤方去节　杏仁制　当归　桂心　甘草　黄芩各等分

右㕮咀，每服五钱，水盏半，煎至一盏，去滓热服。

劳嗽方论

经曰：人感于寒则受病，微则为咳，甚则为泄、为痛。凡咳嗽，五脏六腑皆有之，惟肺先受邪。盖肺主气，合于皮毛，邪之初伤，先客皮毛，故咳为肺病，五脏则各以治[1]时受邪，六腑则又为五脏所移。古人言肺病难愈，而善卒[2]死者，肺为骄[3]藏，怕寒而恶热，故邪气易伤而难治，以其汤散迳过，针灸不及故也。十种咳嗽者，肺咳、心咳、脾咳、肾咳、肝咳、风咳、寒咳、支饮咳、胆咳、厥阴咳。华佗所谓五嗽者，冷嗽、气嗽、鳙[4]嗽、饮嗽、邪嗽。孙真人亦有方治寒毒注嗽者，历代方论着之甚详。惟今之所谓劳嗽者，无所经见，意其华佗所谓邪嗽，真人所谓注嗽者是也。此病盖酒色过度，劳极伤肺，损动经络，其重者咯唾脓血，轻者时发时差。又有因虚，感邪恶之气，且传注得之。或先呕血而后嗽，或先咳嗽，渐就沉羸，此则非特内损肺经，又挟邪恶传疰之气，所以特甚，病之毒害，无过此也。真人治注嗽通气丸方，用蜈蚣四节，又云梦与鬼交通，及饮食者，全用蜈蚣。外台方四满丸治五嗽，亦用蜈蚣。遇世名公，能推原其旨意，率用蛤蚧、天灵盖、桃柳枝、麝香、丹砂、雄黄、安息香之类，以通神明之药疗之，高出古人之意矣。又肺中有虫如蚕，令人喉痒而咳嗽，汤散迳过，针灸不及，以药含化，虫死即嗽止。见张锐方。

四满丸：　治五嗽，一上气嗽，二饮嗽，三鳙[5]嗽，四冷嗽，五邪嗽。出深师方。

乾姜　桂心　蹶蹋花　芎藭　紫苑　芫花根皮各二分　蜈蚣一枚，去头足，炙　细辛　甘草炙　鬼督邮　人参　半夏洗。各一分

右十二味，为细末，炼蜜丸，如大豆许，每服五丸，米饮下，日三，未知加至七八丸。服此药无不差。忌羊肉饧、生葱、生菜、海藻、菘菜。

四满丸：　疗五嗽，一气嗽，二痹嗽，三鳙嗽，四邪嗽，五冷嗽，悉皆主之。出古今录验方。

蜈蚣二枚，炙　芫花根，五分，熬　蹶蹋花炒　乾姜　芎藭　桂心各四分　人参　细辛各二分

右为末，炼蜜丸，如梧桐子大，米饮下

(1) 治：普济方卷三百二十妇人诸疾门作“四”。
(2) 善卒：普济方卷三百二十妇人诸疾门作“卒至”。
(3) 骄：普济方卷三百二十妇人诸疾门作“娇”。
(4) 鳙：普济方卷三百二十妇人诸疾门作“劳”。
(5) 鳙：妇人良方作“燥”。

一十丸，日三服，加至十五丸。忌生葱、生菜永类钤方同。

喘满方论

夫喘之为病，黄帝问岐伯，岐伯对曰：夜行则喘出于肾；淫气病肺，有所堕恐，喘出于肝；淫气害脾，有所惊恐，喘出于肺；淫气伤心，度水跌仆，喘出于肾与骨，当是之时，勇者气行则已，怯者则著而为病也。原疾之由，虽日皆本于肺与气，然感外邪，则有太阳证，脉浮无汗而喘者，宜麻黄汤；阳明病，汗出不恶寒，腹满而喘，有潮热者，宜承气汤；若表邪未解，误服下利药不止，脉促喘而汗出者，宜葛根黄芩黄芩①汤；若微喘者，桂枝厚朴杏子汤；汗出而喘，若无大热者，宜麻黄杏子甘草石膏汤；若表邪未解，心下停水发热而喘，或呕者，小青龙汤去麻黄加杏仁主之；若阴证喘促者，四肢逆冷，脉息沉细，或寸大尺小，或六脉促疾，或心下胀满结硬，或冷汗自出，或大便频数，上气喘促，或咽喉不利者，此是本气极虚，内外挟寒冷所致，使阴寒内消，阳气得复则愈，宜返阴丹主之。已上方并见百问，不复录。仆且以大概而言之，诸脏相乘而喘者，以杏子散；如感寒伏热而喘者，以华盖散、九宝汤；若暴寒问火，覆衣被过，当伤热肺实而喘促者，其状多有热证，宜洗心散，冷水调服；若因气宇不调，痰盛喘促者，宜四七汤，兼官局桔梗汤，姜煎服；若涎多而喘者，宜千缗汤、橘皮半夏汤；若不得卧，卧即喘者，此由水气逆行，上乘于肺，肺得水则浮而开，使气不得通流，其脉沉，大宜神秘汤；肺之积，名曰息贲，在右胁下，大如杯，令人洒淅寒热，喘咳发痈疽，宜枣膏丸；若上气喘者，神授汤；若上盛下弱而喘促者，宜苏子降气汤吞黑锡丹；若尊年之人，素来禀赋太厚，不任热药者，不可轻投丹剂及诸热药，但以秘传降气汤、分心气饮，论之梗概，不出于此矣。若素有脚气而喘者，当作脚气治之。又有骨蒸劳喘，自有专门，不能滥及。

神秘汤：　治水气乘肺而喘，兼疗支饮而喘。

陈橘皮洗，去白　紫苏叶　人参　桑白皮　生姜② 等分

右㕮咀，每服半两，袖珍方一两，水二盏，煎至一盏。水煎，去滓温服。袖珍方食前，永类钤方同。

杏子散：　治诸脏相乘喘急。

杏仁去皮尖双仁，麸炒黄，细研如膏　麻黄根为细末，等分

右和，煎橘皮汤调下二钱，无时候。永类钤方同。

千缗汤：　治痰喘。　永类钤方治痰喘不得卧。

齐州半夏七枚，炮裂③ 四片，破④ 之皂角去皮，炙，一寸　甘草炙，一寸　生姜如指大

右同以水一碗，煮去半，顿服。得效方同。沈兴宗待制，尝病痰喘，不能卧，人扶而坐。数日，客有见之，曰：我曾如此，得良药一服差，我以千缗酬之，谓之千缗汤，可试为之。兴宗得汤，一服而差。

枣膏丸：　疗息贲。

葶苈研细　陈皮　苦梗各等分

右后二味为末，入葶苈，令停⑤ 煮肥枣肉研为膏，和丸如梧子大，每服五七丸，饮下。

许学士云：予尝患停饮，水积肺经，食已必嘘渐喘，觉肺系急，服此良方⑥。永类钤方同。

神授汤：　治上气喘急，不得卧。

橘红　苦梗　紫苏　人参　北五味子等分

右㕮咀，每服四钱，水一盏，煎至六分，去滓，食后服。永类钤方同。

九宝汤：　汤⑦ 感风伏热，一切咳嗽喘

---

① 黄芩：普济方卷三百二十妇人诸疾门喘满附论无此二字。
② 姜：普济方卷三百二十妇人诸疾门引大全良方此下注有“各”字。
③ 裂：普济方卷三百二十妇人诸疾门作“制”。
④ 破：普济方卷三百二十妇人诸疾门作“炒”。
⑤ 停：普济方卷三百二十妇人诸疾门引大全良方作“煅”。
⑥ 方：妇人良方作“验”。
⑦ 汤：妇人良方作“治”。

急，不问高年、小儿、室女、产前产后，皆可服，惟虚劳自汗不可服。永类钤方同。

薄荷叶　紫苏　大腹皮洗　麻黄去根节。各四钱　桑白皮　桂心　杏仁去皮尖　陈橘皮　甘草各二两

右㕮咀，每服半两，水一盏半，姜十片，乌梅一箇，煎至六分，去滓温服，食后。有两浙张大夫病喘二十年，每至秋冬辄[1]剧，不可坐卧，百方不差，后得临平僧法本方，服之遂差。法本凡病三十年，服此药，半年乃绝根本，永不复发。凡服此药，须久乃差。

宫局桔梗汤[2]　橘皮半夏汤[3]　洗心散[4]　华盖散[5]　并见局方，不复赘录。　四七汤方见后。仆尝疗罗安人，年近六十，遇秋冬之交，上气喘促，不能坐卧，六脉洪实，服诸药无效。问疾之源，少年自川中任所，服饵丹砂，又恐是丹毒为害，遂服洗心散，皆无效。仆以华盖散服而愈，谩记之。

妇人风痰方论

夫妇人风痰者，由脏腑风冷，水饮停积在于胸膈所成也。人皆有痰，少者不能为妨，多者成患，但胸膈有痰饮，渍于五脏，则令眼昏，亦令头眩头痛也。

夫痰之为害，多因外感五邪，五邪者，寒、暑、燥、湿、风。内伤七气，七气者，喜、怒、忧、思、惊、恐、恚。因五邪而得者，得风为风痰，得寒为寒痰，得冷为冷痰，得热为热痰，得暑为暑痰；因七气所伤者，多因妇人情性执著，不能容忍，而有此证，岂特只因风冷而成哉？所以外感五邪，内伤七气，则一身之中血液、泪汗、涕唾，身中湿者败浊变而成痰，乘间而为害也。经云：清则运为精华，浊则凝为痰饮，此之谓也。然有痰涎饮沫，四种相类，宜子细详辩调治。因风而生痰者，宜服三生饮[6]、方并见诸风。星香饮、青州白丸子、化痰丸，因寒冷而得者，宜服降气汤、黑锡丹、养正丹[7]，方见诸风。因热而得者，宜服金沸草散[8]，柴胡半夏汤[9]；因暑而得者，消暑丸[10]；因气宇不调，郁结而成者，宜服参苏饮[11]、方见诸风。四七汤、二陈汤；痰在上者，以瓜蒂散吐之，在下者，以控涎丹[12]方见腰脚。利之，虽曰可吐可下，亦要观人之勇怯，察脉之虚实，方可投之，切记不宜痛击暴下，所以初虞世有金虎碧霞之戒者此也。

旋覆花汤：　治妇人风痰，呕逆不下饮食，头目昏闷。

旋覆花去蒂　枇杷叶去毛，炙　川芎　北细辛　藿香　桂心　枳壳去瓤，麸炒　前胡　人参去芦　羌活　半夏　甘草　羚羊角屑　赤茯苓各三分

右为粗末，每服三钱，水一盏，姜三片，煎至七分，去滓温服。永类钤方同。

天南星丸：　治妇人风痰，心膈壅滞。

天南星　白附子并炮　皂荚仁炒黄　半夏曲各一两　晋矾半两，枯

右为细末，以酒煮面糊丸，如梧桐子大，每服十丸，生姜薄荷汤吞下。

又方：永类钤方名天南星丸。

半夏　天南星各二两　肥皂荚五挺，锉　生姜三两

右以钤方以石器。水五升，一同煮令水尽，去皂荚、生姜，只用半夏、南星，焙乾为末，以酒煮面糊丸，如梧桐子大，生姜薄荷汤下七丸。钤方云：一方加白附子二两，晋芄半两，枯。

柴胡半夏汤：　治痰热头痛，利膈除烦闷，手足烦热，荣卫不调，肢节拘倦，身体疼痛，嗜卧少力，饮食无味，兼治五嗽痰癖。

柴胡八两　半夏三两半　人参去芦　甘草　黄

1　辄：普济方卷三百二十妇人诸疾门引圣惠方作“转”

2　桔梗汤：方见本书卷一百十六咳嗽门三。

3　橘皮半夏汤：方见本书卷一百十六咳嗽门三。

4　洗心散：方见本书卷一百五十七积热门。

5　华盖散：方见本书卷一百十六咳嗽门三。

6　三生饮：方见本书卷二百十三妇人门八诸风二。

7　养正丹：方见本书卷二百十三妇人门八诸风二。

8　金沸草散：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。

9　柴胡半夏汤：方见本书本卷本篇。

10　消暑丸：方见本书卷二十五诸暑门一。

11　参苏饮：方见本书卷二百十三妇人门八诸风二。

12　控涎丹：方见本书卷二百十八妇人门十三腰脚。

芩　麦门冬 各二两　永类钤方已上四味各三两　白术二两

右㕮咀，每服五钱，水盏半，姜五片，枣一枚，煎至八分，去滓服。

金沸草散：　治伤寒中脘有痰，令人壮热头痛筋紧，及时发寒热，皆类伤风。

荆芥穗四两　半夏　甘草　北细辛各一两　赤茯苓二两　前胡　旋覆花各三两　永类钤方已上二味各二两

右为细末，每服二钱，水一盏，生姜五片，枣一枚，煎至六分，热服，末知再服。局方有麻黄、赤芍药，无细辛、茯苓。

瓜蒂散：　疗病如桂枝证，头不痛，项不强，寸脉微浮，胸中痞鞕，气上冲咽喉，不得息者，此为胸中有痰也，当吐之，宜服此。

瓜蒂炒黄　赤小豆各半两

右为细末，取一钱匕，豉一合，汤七合，先渍之，须臾煮作稀糜，去滓，取汁和散温顿服，不吐，少少加，得快吐乃止。诸亡血虚家不可与之，脉微，大忌令人吐。

大半夏汤：　治痰饮及脾胃不和。

半夏永类钤方制　白茯苓　生姜各一两

右㕮咀，作一服，每遇膈间有寒痰，以水二盏，煎至一盏，去滓，临卧温呷。如有热痰，加炙甘草一分；如脾胃不和，去甘草，加陈橘皮一分，同煎，此则[1]二陈汤，加减得理。

四七汤：　治喜、怒、悲、思、忧、恐、惊之气，结成痰涎，状如破絮，或如梅核，在咽喉之间，咯不出，咽不下，此七气所为也。或中脘痞满，气不舒快，或痰涎壅盛，上气喘急，或因痰饮中节，呕逆恶心，并宜服之。妇人情性执著，不能宽解，多被七气所伤，遂致气填胸臆，或如梅核，上塞咽喉，甚者满闷欲绝，产妇尤多此证，宜服此剂，间以香附子药，久服取效。切不可谓紫苏耗气，且谓新产气血俱虚，不肯多服。用之效验，不可具述。永类钤方同。

紫苏叶二两　厚朴三两　茯苓四两　半夏五两

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，姜七片，枣一个，煎至六分，去滓热服，无时候。若因思忧过当[2]，小便白浊，用此药吞青州白丸子，极妙。

妇人心胸嘈杂方论

夫心胸嘈杂，妇人多有此证，原疾之由，多是痰也。皆血液泪汗变成，或云是血嘈，今人多用猪馀血炒而食之则愈。详其此理，是以血导血归原尔。恰如以盐梅下涎之义，不若用许学士旋覆花汤治心腹中脘痰水冷气，心下汪洋嘈杂，肠鸣多睡，口中清水自出，胁肋急胀，满痛不欲食，此胃气虚冷所致，其脉沉迟弦细是其证也。

旋覆花汤：

旋覆花　北细辛　橘红　桂心　人参　甘草　苦梗　白芍药　半夏各半两　赤茯苓三分

右㕮咀，每服四钱，水盏半，姜七片，煎至八分，去滓温服。永类钤方同。

局方治恶阻，半夏茯苓汤[3]亦妙。永类钤方同。方见妊娠。

御药院方

旋覆花丸：　治停痰积饮在胁下，久而不愈，渐成大癖，心腹胀满，羸瘦，不能食，虽食不消化，喜睡，乾呕，大小便或涩或利，在肠中动摇有水声，或口乾好饮水浆，两胁疰痛，服之必安，久服除根。

旋覆花去梗　桂去皮　枳实麸炒，去瓤　人参各一两　乾姜炮　芍药　白术各一两二钱半　赤茯苓　狼毒　川乌头炮，去皮脐。各一两七钱半　芫花醋浸半日，炒乾　吴茱萸汤浸，去滑，炒黄色　橘皮去瓤

1　则：普济方卷三百二十妇人诸疾门引妇人良方作“即”。
2　当：普济方卷三百二十妇人诸疾门引妇人良方作“度”。
3　半夏茯苓汤：方见本书卷二百四十二妇人门十九妊娠四引妇人大全良方。

细辛去苗叶　大黄微炒　黄芩去黑心　厚朴去粗皮，生姜制　葶苈隔纸炒。各七钱半　甘遂炒，半两　矾石火烧赤，一两七钱半

右二十味，为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服一十丸，渐加至二十丸，温酒下，不拘时候，日进二服。

得效方

喘　嗽

人参散：　治血风劳嗽，乍寒乍热，伤寒咳嗽，起坐不能。

人参　知母　秦艽　款冬花　麻黄　杏仁　苦梗　马兜铃　寒水石　南星　地骨皮　粉草　半夏各等分

右锉散，每服三钱，水一盏半，麦门冬二十粒，去心煎，温服。喘嗽加乌梅，气急桑白皮。

经验良方

治妇人血气劳嗽：

猪牙皂角四两，蜜炙　马兜铃炒　天门冬　麦门冬去心　百部　知母炒　贝母炒　麻黄去节　甘草炙　苍术各一两

右为末，每服二钱，空心陈米饮下。

治妇人室女，久患劳嗽，多药无效者，此药如神。

蛤蚧一只，去皮，蜜炙，细切　降矾一钱，煅入，别研　射干一钱，水洗，生用　蓖麻子半两，米泔浸，炙七饼，炙热作黄色，为末，温熟水调下一钱，以小便通利为度。

右为末，每服一大钱，水一盏，生姜五片，煎至八分，温服。忌腌藏鲊脯之属。早晨服妙。

治妇人喘促虚肿，快利小便即瘥。出大智禅师方。

右用生姜二两，取汁，白面三两，以姜汁搜作小剂，大半夏十箇，打破入面中，作

仙传济阴方

喘　嗽

皆因肺脏受风寒，咳嗽痰涎喘不安，但要安胎调胃气，紫苏汤点伏龙汤。

凡妇人肺脏感寒邪而成嗽，渐次传脾，吐痰涎也；治疗之迟，成血块血劳也；经血不通失音也。

伏龙汤：

杏仁七介　诃子五介　陈皮　枳壳各三钱　阿胶七片　麻黄二钱　青黛一钱

右为末，苏汤调，食后再用调经散。

语音不出

或时嗽后语音咽，脱著伤风是亦然，但用盐汤乾与嚼，血劳之病断琴弦。

凡妇人气虚，肺感风邪而失音，有因嗽绝，宜用脚经丸，盐煨姜过一宿，早辰服之，久失音者尤宜助桂汤。

助桂汤：

好真苏子二两　杏仁三十介　诃子三介　百药煎二两

右用热酒调下。

呕　　吐 附翻胃

妇人大全良方

妇人呕吐方论

夫妇人呕吐者，由脾胃有邪冷，谷气不理所为也。胃为水谷之海，其气不调，而有风冷乘之，冷搏于胃，胃气逆则令呕吐也。愚详曰：夫呕吐之疾，非特脾胃虚冷而呕吐也，亦有胃热而呕者，亦有胃中冷，胃口热而吐者，亦有痰盛而呕者，亦有血弱而呕者，经云无阴则呕是也。不可以一概用药。如胃冷而呕吐，宜用局方人参丁香散、理中丸，及许仁则半夏丸、人参七味丸；如胃热而呕吐者，宜用小柴胡汤、芦根汤、竹茹汤、槐花散；如胃中冷，胃口热而呕吐者，宜用局方藿香正气散、生姜枣子煎，沉冷服即止；如痰盛呕吐者，宜局方半夏茯苓汤、二陈汤，如恶阻，兼服茯苓丸；自有专门。如血不归原而呕吐者，宜用十全大补汤加陈皮、半夏、藿香、姜枣煎服；或有脚气而呕者，自有专门，不敢滥及。

呕吐之证治，见于伤寒杂病呕吐，分列详矣。妇人之证虽同，有痰盛而呕，亦有血弱而呕。呕者食已下咽而复者，吐者水未下咽而出也。

永类钤方

圣　惠　方

治妇人呕吐诸方

夫妇人呕吐者，由脾胃有邪冷，谷气不理所为也。胃为水谷之海，其气不调，而有风冷乘之，冷搏于胃，胃气逆则令呕吐也。

治妇人脾胃气逆，胸中痰滞，时欲呕吐，不思饮食，诃梨勒散方：

诃梨勒皮一两　草豆蔻一两，去皮　陈橘皮一两，汤浸，去白穰，焙　白术三分　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　高良姜三分，锉　白茯苓三分　桂心半两　人参三分，去芦头　半夏半两，汤洗七遍，去滑　附子三分，炮裂，去皮脐　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时热服。

治妇人脾胃气虚弱，时欲呕吐，白豆蔻散方：

白豆蔻三分，去皮　芎劳半两　丁香半两　藿香半两　人参半两，去芦头　白术一两　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　白茯苓半两　木香半两　陈橘皮三[1]分，汤浸，去白瓤，焙　桂心半两　附子半两，炮裂，去皮脐　半夏半两，汤洗七遍，去滑　诃梨勒皮半两　高良姜半两，锉　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

---

① 三：太平圣惠方作“二”。

治妇人脾胃气逆，或时呕吐，不思饮食，四肢乏力，茅香花散方：

茅香花一两　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　丁[1]香半两　高良姜半两，锉，藿香三分　陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙　诃梨勒皮半两　附子半两，炮裂，去皮脐　当归半两　人参半两，去芦头　白术一两　桂心半两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治妇人脾胃久虚气弱，多欲呕吐，全不下食，四肢无力，益智子散方：

益智子一两，去皮　附子三两，炮裂，去皮脐　缩砂三分，去皮　白豆蔻半两，去皮　妇人大全良方无　丁香一分　良方三分　黄耆三分，锉　白术三分　厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　人参半两，去芦头　桂心半两　白茯苓三[2]分　陈橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙　芎藭三分　高良姜三分，锉　藿香三分　当归三分，锉碎，微炒　甘草半两，炙微赤，锉　良方无

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。良方姜三片，枣一枚，煎至七分。永类钤方与良方同。

治妇人藏腑虚冷，脾胃气弱，食即呕吐，水谷不消，丁香散方：

丁香三分　白术三分　人参一两，去芦头　当归半两，锉，微炒　肉豆蔻半两，去壳　缩砂三分，去皮　藿香半两　诃梨勒皮半两　草豆蔻三分，去皮　陈橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙　神曲半两，微炒　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以姜枣汤调下一钱。　妇人大全良方：丁香　白术　缩砂仁　草果仁各二分　永类钤方三分　人参一两　当归　白豆蔻　藿香叶　甘草二分　钤方已上四味各半两　橘皮三分　神曲　诃子各半两　右为细末，每服二平钱，煎枣姜汤调下。

治妇人脾胃虚冷气，胸膈不利，食即呕吐，草豆蔻散方：

草豆蔻一两，去皮　沉香半两　白豆蔻半两，去皮　诃梨勒皮半两　白术半两　桂心半两　丁香母半两　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以生姜调下一钱。

治妇人脾胃虚弱，胸膈气滞，吐逆不止，龙脑散方：

白龙脑一分，研入　诃梨勒皮半两　人参一两，去芦头　丁茅[3]半两　肉豆蔻半两，去壳　藿香半两　茅香花半两　沉香三分　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，研入龙脑令匀，每服不计时候，以温酒调下一钱，生姜粥饮下亦得。

治妇人脾胃气复[4]胀呕吐，不纳饮食，七[5]香丸方：

沉香三分　麝香一分，细研入　白檀香三分　木香三分　藿香三分　丁香三分　零陵香三分　槟榔半两　白芷半两　诃梨勒皮三分　肉豆蔻一两，去壳　芎藭三分　桂心三分　香附子半两　当归三分，锉碎，微炒　细辛三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以生姜汤嚼下二十丸。

治妇人脾胃气虚弱，腹中冷痛，时复呕吐，不能下食，四肢少力，白术丸方：

白术一两　木香半两　诃梨勒皮半两　当归半两，锉碎，微炒　桂心半两　芎藭半两　青橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙　附子一两，炮裂，去皮脐　乾姜半两，炮裂，锉　蓬莪术半两　人参半两，去芦头　厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为末，以酒煮面糊和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以姜枣汤下二十丸。

治妇人呕吐不止，开胃丸方：

半夏三两，汤洗七遍去滑，以生姜三两，去皮，同捣令

1　丁：太平圣惠方作“木”。
2　三：太平圣惠方作“半”。
3　茅：太平圣惠方作“香”。
4　气复：太平圣惠方作“虚腹”。
5　七：太平圣惠方作“沉”。

炒，焙乾　白豆蔻一两，去皮　白术一两　朱氏集验方炒　人参一两半，去芦头　陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣细罗为末，以生姜汁煮枣肉，和溻为丸，如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下二十丸。集验方三十丸。

治妇人脾胃虚冷，呕吐不下食，厚朴丸方：

厚朴三两，去粗皮，锉如豆大　得效方切，姜汁炒　附子三两，去皮脐，锉如豆大　生姜汁一升，合水五合

右件药，以生姜汁煮煎二味令汁尽，焙乾，捣细罗为末，以酒煮神曲末，和溻为丸，如梧桐子大，每服不计时候，以温酒下二十丸。朱氏集验方、得效方三十丸。

妇人大全良方

呕　吐

竹茹汤：　治胃热呕吐。

乾葛三两　半夏汤洗七次，姜汁半盏，浆水一升，煮令耗半，可取三分用　甘草三分

右㕮咀，每服五钱，水二盏，姜三片，竹茹一弹大，枣一枚，煎至一盏，去滓温服。许学士云：胃热者，手足心热。政和中，一宗人病伤寒，得汗身凉，数日忽呕吐，药与饮食俱不下，医者皆进丁香、藿香、滑石等药，下咽即吐。予曰：此正汗后馀热留胃脘，孙兆竹茹汤正相当尔。亟治药与之，即时愈。

槐花散：出良方。

皂荚　白矾　槐花炒令黄黑色　甘草等分

右为细末，白调汤[1]二钱。

半下[2]丸：　出许仁则秘方。疗积冷在胃，呕逆不下食方。

半夏一升，真熊州者，去滑　小麦面一升

右捣半夏为散，以水搜面丸，如弹子大，以水煮令面熟，则是药成，初吞四五丸，日二服，稍加至十四五丸，旋煮旋服，服此觉病减，欲更重合服亦佳。忌羊肉饧，救急用。

人参七味丸：　此药服前半夏丸，虽觉渐损，然病根不除，欲再服之，又虑药毒不可久服，欲不服，又恐病滋蔓者，宜服。

人参　白术各五两　厚朴炙　细辛各四两　生姜八两，末　橘皮三两　桂心二两

右为细末，炼蜜丸如梧桐子大，饮下十丸，渐加至二十丸，与半夏丸间服亦可。忌桃李、雀肉、葱、生菜。吴升同。

妇人翻胃吐食方

白垩散：　治妇人翻胃吐食。千金翼云：不特治妇人，男子亦可服，一斤以上为妙。

白礓土以米醋一升，煅白礓土令赤，入醋内浸令冷，再煅再浸，以醋乾为度，取一两，研　乾姜一分，炮

右为细末，研停，每服一钱，饭饮调下，甚二钱。

白芷散：　治妇人翻胃吐食。

右用白芷一两，切作片，于瓦上炒令黄，为细末，用猪血二十文，切片，以沸汤泡七次，将血蘸药，吃七片。如剩药末，留后次用。水类钤方同。

永类钤方

呕　吐

竹茹汤[3]：　治胃热呕吐，或手足心热。方见大方科呕吐门。

1　调汤：普济方卷二百二十妇人诸疾门作“汤调”。
2　下：妇人良方作“夏”。
3　竹茹汤：方见本书卷一百五呕吐二引严氏济生方。

霍　乱

巢氏病源

霍　乱　候

阴阳清浊相干[1]谓之气乱，气乱在肠胃为霍乱也。多因饮食过度，冒触风冷，冷气入于腹内，脾气得冷则不消水谷，胃气得冷则吐逆，肠气得冷则下利，其心痛者先吐，腹痛者先利，心腹俱痛，吐利并发。其有头痛壮热而吐利者，由体盛而挟风之气搏之，外与血气交争，故头痛发热也，内乘肠胃，故霍乱吐利也。

妇人大全良方

妇人霍乱方论

呕吐而利者，名霍乱也。原疾之由，皆因肠胃虚冷，饮食过度，触冒风冷，使阴阳不和，清浊相干[2]，致令挥霍变乱也。或先心痛而吐者，或先腹痛而利者，或吐利俱作者，或头痛身体壮热，而脉浮洪者，或阳气暴绝，而手足逆冷，而脉息微绝者，治之当分阴阳，察其虚实，辨其冷热，观其脉息，热者凉之，冷者温之，以平为期。百问云：凡霍乱吐利，热多而渴者，五苓散；寒多不饮水者，理中丸；吐利已，汗出而厥，四肢拘急不解，脉微欲绝者，通脉四逆加猪胆汁汤；夏月中暑霍乱，大烦渴，四肢逆冷，冷汗出，脚转筋者，香薷散浓煎，沉冷服即效。凡霍乱之脉，得浮洪者易治，微迟者并气短者，难治。

加减理中丸：　主霍乱临时方，亦可治男子。出千金。

人参　白术　乾姜　甘草各一两

右为细末，炼蜜为丸，每两作五丸，取汤和一丸服之，日十服。吐多利少者，取枳实三枚，炙，去穰，四破，水三升，煮取一升，和一丸服之；吐少利多者，加乾姜一累；吐科[3]乾呕者，取半夏半两，泡洗去滑，水二升，煮取一升，和一丸服；若体疼痛不可堪者，水三升，煮枣三枚，取一升，和一丸服；若吐利大极转筋者，以韭汁洗腹胥，从胸至足踝，勿逆即止；若体冷微汗，腹中寒，取附子一枚，炮，云[4]皮，四破，以水二升，煎取一升，和一丸服；吐利悉止，脉不出，体犹冷者，可服诸汤补之。

四顺汤：　出千金翼方。　治霍乱吐利腹痛，手足逆冷，脉微欲绝。

附子一个，破八片　乾姜三两　人参　甘草各一两

右㕮咀，水煎服。

四逆加猪胆汁汤：　治吐已下断，汗出而厥，四肢拘急不解，脉微欲绝者。

甘草二两　乾姜三两　附子一枚，生　猪胆汁半合

右三味，㕮咀，每服五钱，水三盏，煮至二盏，去滓，内猪胆汁，分作两次温服，其脉即来。

香薷散：　治脏腑冷热不调，饮食不节，

① 千：诸病源候论作“干”。
② 千：妇人良方作“干”。
③ 科：普济方卷三百十八妇人诸疾门作“利”。
④ 云：普济方卷三百十八妇人诸疾门作“去”。

或食腥鲙生冷过度，或起居不节，或露卧湿地，或当风取凉，而风冷之气归于三焦，传于脾胃，脾胃①得冷，不能消化水谷，致令真邪相干②，肠胃虚弱，因饮食变乱于肠胃之间，便至吐利，心腹疼痛，霍乱气逆。有先心痛而吐者，或先腹痛而利者，有吐利俱发者，有发热头痛体疼，而复吐利虚烦者，或但吐利，心腹刺痛者，或转筋拘急疼痛者，或但呕而无物出者，或四肢逆冷，脉微欲绝者，或烦闷昏塞欲死者，妊妇霍乱吐利，此药悉能主之。

香薷叶 四两　白扁豆　厚朴 各二两

右㕮咀，每服半两，水一大盏，酒一分，慢火浓煎至六分，去滓，井中浸令冰冷，顿服，无时候，连并③二三服，立见神效。苏沈良方中名香茸散，百问同，有黄连，无扁豆。

诃子散：　治老幼霍乱吐利，一服取效。又治九种心痛，及心腹冷痛不可忍，其功如神。

诃子　甘草　厚朴　乾姜　草果仁　陈皮　良姜　茯苓　神曲　麦牙 各等分

右为细末，每服二钱，候发刺痛不可忍，用水一盏，煎④七分，入盐服，急则盐点。永类钤方同。

胡椒汤：　治霍乱吐利，甚妙⑤。

胡椒 四十九粒　绿豆 一百四十七粒

右为细末，木瓜煎汤调下二钱。

血　病

巢氏病源

口舌出血候

口舌出血者，心脾伤损故也。脾气通于口，心气通于舌，而心主血脉，血荣于脏腑，通于经络，若劳损脏腑，伤动经脉，随其所伤之经虚者，血则妄行，然口舌出血，心脾二脏之经伤也。

汗　血　候

汗血者，肝心二脏虚故也。肝藏血而心主血脉，心之液为汗，肝是木，心是火，母子也，血之行，内在脏腑，外通经络，劳伤肝心，其血脉虚者，随液发为汗而出也。

严氏济生方

血　气　论

内经云：百病皆生于气。经有所谓七气，有所谓九气，喜、怒、忧、思、悲、恐、惊者，七气也，七情之外，益之以寒热二证，而为九气也。气之为病，男子妇人皆有之，惟妇人血气为患尤甚。盖人身血随气行，气一壅滞，则血与气并，或月事不调，心腹作痛，或月事将行，预先作痛，或月事已行，淋沥不断，心胀⑥作痛，或遵⑦腰胁，或引背膂，上下攻刺，吐逆不食，甚则手足搐搦，

① 脾胃：普济方三百十八妇人诸疾门无此二字。
② 千：普济方三百十八诸疾门作“干”。
③ 并：普济方卷三百十八妇人诸疾门作“进”。
④ 煎：普济方卷三百十八妇人诸疾门此下有“至”字。
⑤ 甚妙：普济方卷三百十八妇人诸疾门无此二字。
⑥ 胀：济生方作“腹”。
⑦ 遵：济生方作“连”。

状类惊痫，或作寒热，或为癥瘕，肌肉消瘦，非特不能受孕，久而不治，转而为瘵疾者多矣。

妇人大全良方

妇人鼻衄方论

夫妇人鼻衄者，由伤动血气所致也。凡血气调和，则循环表里，经络涩则不散，若劳伤损动，因而生热，气逆流溢，入于鼻者，则成鼻衄也。只有产后见衄者，不可治。凡鼻衄虽多因热而得此病，亦有因怒气而得之者。曾赵恭人鼻衄不止，诸治不差，召予治之，先用苏合香丸四粒，次用五苓散浓煎白茅花汤调服，即止，次用芎归汤调理。又有一富室男子，鼻血不止，六脉洪数，究竟[1]云服丹药太过，遂用黄连、黄芩、大黄为末，永类钤方云三黄汤。水煎服愈。调服亦可。

千金方

竹茹汤：治妇人汗血、吐血、尿血、下血方。

竹茹 二升 三因方、妇人大全良方、袖珍方三两 人参 芍药 诸方白芍药 桔梗 芎劳 当归 甘草 三因方、良方炙 桂心 各一两 袖珍方桂皮 乾地黄 四两 诸方三两

右九味㕮咀，以水一斗，煮取三升，分三服。三因方每服四钱，水一大盏，煎七分，去滓，不以时候。良方同。袖珍方每服一两，水二盏，煎至一盏，去滓，通口服，食后温服。

圣惠方

治妇人吐血诸方

夫妇人吐血者，皆由伤损藏腑所致。夫血者，外行于经络，内荣于腑藏，若伤损气血，经络 巢氏病源若伤损经络脏腑。则虚，血行失其常理，气逆者吐血，又怒则气逆，甚则呕血，然忧思惊恐，巢源惊怒。内伤气逆上者，皆吐血也。

治妇人吐血，心烦昏闷，鸡苏散方：

鸡苏叶 一两 黄耆 半两，锉 羚羊角屑 半两 阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥 刺蓟 一两 茜根 一两 妇人大全良方半两 生乾地黄 一两 麦门冬 三分，去心 黄芩 三分 当归 三分 伏龙肝 三分 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，淡竹茹一分，良方每服四钱，水一盏，差三片，竹茹半鸡子大。煎至六分，去滓，不计时候服。良方温服。永类钤方与良方同。

治妇人劳热至甚，吐血不止，心神烦躁，少思饮食，生地黄煎方：

生地黄汁 一升 生藕汁 三合 青蒿汁 三合 生姜 二两，取汁 蜜 四两 酥 一两 柴胡 一两，去苗 知母 一两 鸡苏叶 一两 黄芩 一两 川升麻 一两 鹿角胶 一[2]两，捣碎，炒令黄燥 杏仁 一两，汤浸，去皮尖双仁，炒微黄 桑根白皮 一两，锉

右件药，捣细罗为散，与前药汁同[3]于银器中，搅令匀，慢火煎成膏，收瓷合中，

---

1 究竟：妇人良方作“讯之”。

2 一：太平圣惠方作“二”。

3 同：太平圣惠方作“纳”。

每服不计时候，以清①粥饮调下半匙。

治妇人心热壅闷，吐血，生乾地黄散方：

生乾地黄 一两半 麦门冬 一两，去心 甘草 半两，炙微赤，锉 茅苐 三分 白茅根 二②两，锉 蓝叶 一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，豆豉一百粒，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人头疼壮热，心中烦闷，吐血，宜服刺蓟散方：

刺蓟 二两 鸡苏叶 二两 赤芍药 一两 麦门冬 二两，去心 赤茯苓 一两 石膏 三两 黄芩 一两 茜根 一两，锉 甘草 一两，炙微赤，锉 生乾地黄 二两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，青竹茹一分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人心中壅毒，吐血烦闷，麦门冬散方：

麦门冬 二两，去心 生乾地黄 二两 茅苐 一两半 犀角屑 一两 黄芩 一两 川升麻 □两③ 白茅根 二两半，锉 蓝叶 二两 甘草 一两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入香豉一百粒，淡竹茹一分，生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人虚损气逆，吐血不止，鸡苏散方：

鸡苏叶 一两 当归 半两 赤芍药 半两 黄芩 一两 阿胶 二两，捣碎，炒令黄燥 伏龙肝 二两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。妇人大全良方、永类钤方同。

治妇人吐血，心神烦热，阿胶散方：

阿胶 三分④捣碎，炒令黄燥 当归 三分 ，犀角屑 三分 黄芩 三分 鸡苏叶 三⑤分 羚羊角屑 三分 桂心 三⑥分 麦门冬 三分，去心 生乾地黄 二两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入淡竹茹一分，生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人卒吐血不定，胸心闷痛，紫参散方：

紫参 一两 鹿角胶 一两，捣研，炒令黄燥 青竹茹 一两 羚羊角屑 一两，炒令黄燥 生乾地黄 二两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以新汲水磨生姜，调下二钱。

治妇人热毒上冲，吐血不止方：拔粹方名五神汤，永类钤方名四汁饮。

生藕汁 三合 生地黄汁 三合 拔粹方各三盏，钤方各三两 白蜜 一合 拔粹方一盏 刺蓟汁 三合 拔粹方三盏，钤方三两 生姜汁 半合 拔粹方半盏

右件药相和，煎三两沸，放温，不计时候，取一小盏，调下炒面尘一钱。妇人大全良方同。

治妇人吐血，百治不差，宜服此方：妇人大全良方百方不差，疗十十差，神验不传方。详此药性，治热毒吐血有效。

生地黄汁 一大盏 良方半升 川大黄 半两，锉碎，微炒捣末 良方一方寸匕

右件药，煎地黄汁三两沸，下大黄末，调和令匀，分为三服。 永类钤方生地黄汁调大黄末方寸匕，治热毒吐血。

又方：

龙骨 半两 当归 三分，锉微炒 生地黄⑦ □两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以生地黄汁调下二钱。

又方：

青竹茹 一两 生地黄 二两，切⑧ 羚羊角屑 半两

右件药，以水一大盏半，煎至一盏，去滓，不计时候，分为三服。

又方：

桂心 一两 阿胶 半两，捣碎，炒令黄燥 生乾地黄 半两

右件药，捣细罗为散，每服一钱，煎竹

① 清：太平圣惠方作“温”。
② 二：太平圣惠方作“一”。
③ 川升麻□两：太平圣惠方作“川椒一两”。
④ 三分：太平圣惠方作“二两”。
⑤ 三：太平圣惠方作“二”。
⑥ 三：太平圣惠方作“二”。
⑦ 黄：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
⑧ 切：太平圣惠方作“锉”。

茹汤调下，不计时候温服。

又方：

右取伏龙肝细研，每服以新汲水调下二钱，频服效。 妇人大全良方同。

又方：

右至[1]白茅根新者，长五六寸一握，锉，以水一大盏，煎至七分，去滓，分温二[2]服。 妇人大全良方同。

治妇人鼻衄诸方

夫妇人鼻衄者，由伤动血气所致也。 巢氏病源此下有五脏皆禀血气六字。凡血气和调，则循环表里，经络涩则不散，巢源循环经络，不涩不散若劳伤损动，因而生热，气逆流溢，入于鼻者，则成鼻衄也。

治妇人鼻衄，流血不止，刺薊散方：

刺薊 二两 桑耳 二两 妇人大全良方一两 艾叶 一两，微炒 乾地黄 二两 蒲黄 一两半 乱发灰 一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入淡竹茹一分，煎至六分，去滓，不计时候温服。 良方右为细末，每服二钱，无时，粥饮调下。

治妇人鼻衄不止，心神烦躁，黄连散方：

黄连 一两，去须 犀角屑 一两 刺薊 二两 鸡苏叶 一[3]两 生乾地黄 一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人鼻衄，出血数升，不知人事，阿胶散方：

阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥 桂心 半两 龙骨 半两 细辛 半两 当归 半两，锉，微炒[4] 乱发灰 一两 蒲黄 一两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温酒调下二钱。

又方：

鹿角胶 二两，捣碎，炒令黄燥 艾叶 一两，微炒 续断 一两 蒲黄 一两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，煮竹茹粥饮调下二钱。

又方：

生乾地黄 二两 黄芩 一两 阿胶 二两，捣碎，炒令黄燥 柏叶 一两 甘草 一两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

生乾地黄 三两 阿胶 二两，炙黄燥 蒲黄 二两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下二钱。

又方：

人中白 一分 石榴花 一钱[5] 故锦灰 一钱[6] 麝香 半两

右件药，细研为散，每取少许吹鼻中。

又方：

生地黄 十两 生姜 二两 阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥，别捣为末

右件药，先研地黄、生姜取汁，入阿胶末，于银器内暖过，每服一合。

又方：

生藕汁 三合 生地黄汁 三合 刺薊汁 三合 牛蒡汁 二[7]合 白蜜 三[8]合

右件药，相和令匀，不计时候，每服一合。

又方：

生地黄汁六合 刺薊汁六合 生麦门冬汁 六合 伏龙肝末

右件药，暖三味汁，调下伏龙肝末一钱。

又方：

锦灰 一分 人中白 一钱

右件药相和，研令匀，分为二服，以温水调下，立效。

又方：

石膏 牡蛎

---

① 至：太平圣惠方作“取”。
② 二：太平圣惠方作“三”。
③ 一：太平圣惠方作“二”。
④ 炒：太平圣惠方此下有“黄”字。
⑤ 钱：太平圣惠方作“两”。
⑥ 钱：太平圣惠方作“两”。
⑦ 二：太平圣惠方作“三”。
⑧ 三：太平圣惠方作“二”。

右件药等分，捣罗为末，更研，以新汲水调如煎饼面，滴于鼻中，立止。

又方：

右用白米粉，以新汲水调下一钱。

又方：

莲子心 末 刺蓟汁

右件药研令匀，每用滴鼻中。

又方：妇人大全良方治男子妇人，五脏结热，吐血衄血，并皆治之。

右生取[1]葱心塞鼻中，即定。若因刺著，并刀斧所伤，血不止，并用之即定。永类钤方与良方同。

又方：

右取釜底墨细研，吹鼻中。妇人大全良方同。

又方：

右以烧猬皮灰细研，如大豆许，绵裹内鼻中塞之。

又方：

右取乱发烧灰细研，以竹管吹鼻中，立止。妇人大全良方同。

又方：

右以龙骨末内鼻中，立止。妇人大全良方同。

又方：

右饮白马尿一合，即止。

又方：

右饮赤马通汁一合，并沥入鼻中，立止。

又方：

右捣生茅根 妇人大全良方生白茅根。汁一合，饮之立止。

又方：

右捣楮叶汁，饮一中盏，效。

又方：

右用艾灰吹鼻中。

又方：

右研紫檀木令细，吹鼻中。

又方：

右以梁上尘塞鼻中。

又方：

右以青箱草汁灌入鼻中。

又方：

右以人中白细研，吹鼻中。

又方：

右以石榴花、柏叶等分，细研，吹鼻中。

大全本草

日华子云：钥匙治妇人血噤失音冲恶，以生姜、醋、小便煎服，弱房人煎汤服亦得。

经验方女人患血气腹肿，以山豆根末三钱，热酒下，空心服之。

子母秘录治妇人无故遗血溺，衣中白鱼三十箇，内阴中。

直指方

半夏丸：　治吐血、下血、崩中、带下，喘急痰呕，中满虚肿，亦消宿瘀，百病通用。

圆白半夏 刮净捶扁，以生姜汁调和飞白面作软饼，包掩半夏，慢火炙令色黄，去面，取半夏为末

右末，米糊丸绿豆大，日乾，每三四十丸，温熟水下。

妇人大全良方

妇人衄方

伏龙肝散：　治男子妇人，五脏结热，

[1] 生取：太平圣惠方作“取生”。

吐血衄血，并皆治之。

伏龙肝　生地黄 各一斤　竹茹 一升　芍药　当归　黄芩　川芎　桂心　甘草 各二两

右㕮咀，水一斗三升，煮竹茹减三升，内药，煮取三升，分为三服。千金无桂。永类钤方同。

百问有茅花汤，以白茅花浓煎饮之，立止。

妇人吐血方

治吐血：

桂心末

右水调方寸匕，日夜可二十服。

又方：

生地黄 三斤，切　阿胶 二两，炒　蒲黄 六合

右水五升，煮取三升，分三服。仆尝治一人吐血，诊其脉，肝部弦气口濡，此因怒极而得之。遂用苏合香丸，和鸡苏丸，服即效。养生必用方云：凡吐血，须煎乾姜甘草汤与服，或四物理中汤亦可，如此无不愈者。服生地黄、竹茹、藕汁，去生便远。

柔脾汤：　治虚劳吐血、衄血、下白、汗出方。出养生方。

甘草　白芍药　黄耆 各一两　熟地黄 三两

右为末，每服四钱，水酒各一盏，已上煎至七分，去滓，取六分，清汁温服，食前。予尝治一女人，年十九岁，月水不行，遂妄行而呕血，诸药无效。察其形容，人肥，脉不大不小，仆投以四生丸即安。又尝治一男子，因饱低头负重吐血，诸药无效，亦投四生丸及青饼子即安，更不发。仆观初虞世治吐血，不喜用竹茹、生地黄、藕汁，然亦不可狎泥此说。如阳乘于阴，血得热则流散，经水沸溢，宜服凉药以解之，大黄、犀角、生地黄、生艾、藕汁，岂能无效？如阴乘于阳，所谓天寒地冻，水凝成冰，宜温服药以暖之，乾姜、肉桂、岂能无功？学者更宜思之。

四生丸：　疗吐血，凡吐血、衄血，阳乘于阴，血热妄行，宜服此药。

生荷叶　生艾叶　生柏叶　生地黄

右等分，烂研，丸如鸡子大，每服一丸，水三盏，煎至一盏，去滓温服，无时候。永类钤方同。陈日华云：先公绍兴初游福清灵石寺，主僧留饭，食将竟，侍者赴堂斋罢，来侍立，见桌子上不稳，急罄折及之①，举首即呕血，盖食饱拗破肺也。明年再到寺，因问去年呕血者无恙否？其主僧答云：得四生丸服之遂愈。自得此方，屡救人有效。

疗热甚呕血者，以犀角地黄汤、局方小三黄丸，以白茅根煎浓汤吞之妙。

犀角地黄汤：　治内有瘀血，鼻衄吐血，面黄，大便黑。

芍药 三分　生地黄 半斤　牡丹皮 一两，去心　犀角屑 一两，如无，升麻川者代

右㕮咀，每服五钱，水煎服。有热如狂者，加黄芩二两。

青饼子：　治咯血。

青黛　杏仁 各一两。华佗方以牡蛎粉炒杏仁，去皮尖，牡蛎不用

右一处同研成膏，熔黄蜡，和作三十饼子，每服一饼子，用乾柿半箇夹定，以湿纸裹煨令香，同嚼，粥饮下，无时候。

宁志膏：　治妇人因失血过多，心神不安，言语失常，不得睡。

辰砂 研　酸枣仁 炒　人参　白茯神 去木　琥珀 各一钱。研　滴乳 一钱，研

右为末，和停，每服一钱，浓煎灯心枣汤，空心调下。永类钤方此下云：局方无茯神、琥珀，蜜丸，薄荷汤下。又方：湿茯苓、琥珀，蜜丸如弹子大，薄荷汤化下一粒。

---

① 罄折及之：妇人良方作“俯稳之”。

拔粹方

生地黄散：　诸见血无寒，衄血、下血、吐血、溺血，皆属于热。

生地黄　熟地黄　枸杞子　地骨皮　天门冬　黄耆　芍药　甘草　黄芩 已上各等分

右为粗末，每服一两，水煎。脉微身凉恶风，每一两加桂半钱。

麦门冬饮子：　治衄血不止。

麦门冬　生地黄 各等分

右锉，每服一两，水煎。又衄血，先朱砂、蛤粉，次木香、黄连，大便结下之，大黄、芒硝、甘草、生地黄；溏软，栀子、黄芩、黄连，可选而用之。

永类钤方

妇人热毒上攻，吐血不止，苏合香丸和鸡苏丸服，治怒气吐血，肝脉弦。

养生必用方云：凡吐血，须煎乾姜甘草汤或四物理中汤与服，此阴乘于阳，天寒地冻，宜温药，乾姜、肉桂是也。如阳乘于阴，血得熟①沸溢，宜凉药，大黄、藕汁也。

经验良方

治妇人吐血：

陈槐花 二两，炒　百草霜 半两

右为细末，每服，茅蔗根煎酒调下。亦治血崩。

仙传济阴方

吐血上行

经血行时反上行，肺经有病热冲然，但要顺经调肺气，红花散子善能全。

凡妇人吐血有三，一经不行反上行，便伤气也；二伤冲；三肺经受热随上冲，故便吐血。

调脾散：

三棱　莪术 各一两　麦芽 半两　胡椒 二钱　宿砂 三钱　川芎 二钱　茴香 二钱　甘草　青皮　陈皮 各三钱

右为末，米饮调下。

通经丸：

当归 一钱半　桂 不见火　青皮 去白　大黄 炮　干姜 炮　川乌 炮　桃仁 去皮　莪术 炒　干漆 炒令皮黑尽　川椒 已上各一钱

右十味，每味各同□微炒，放地上出汗，为末，一半用醋熬成膏，后入一半，更入鸡子清同为丸，阴乾，醋汤下三十丸。

卫生易简方

治妇人劳怯，发热吐红，四肢无力，饮食少进，用人参一两，当归、生地黄、黄连、黄柏各二两，为末，炼蜜丸如桐子大，朱砂为衣，米汤下三四丸，日二服。

---

① 熟：按文义应作“热”。

积　聚一

巢氏病源

癖　病　候

癖病者，由冷气结聚，饮食不消，停积于胁下，则成癖病。其状弦急刺痛，得冷则发作也。

严氏济生方

血　瘕　论

腹中之病，经书所载，有积有聚，有癖有疝，有癥有瘕。盖积者，五藏所积，其痛不离其部；聚者，六腑所聚，其痛无有常处；癖者，病据两胁之傍；疝者，弦急而多痛；癥者，徵也，有块可验；瘕者，假也，假物成形。其结聚浮假，推移乃动，此无它，皆由饮食不节，寒温不调，气血劳伤，脏腑虚弱，受于风冷，与气血相结而成也。惟妇人血瘕为病，异于丈夫，其所以异者，非独关于饮食不节而已，多因产后劳动太早，喜怒不调，脏虚受寒，或月水往来，取凉过度，恶血不散，遇寒搏之，寒搏则凝，皆能成血瘕也。病作之时，令人心胁攻刺，小腹痛重，或腰背[1]相引而痛，久而不消，令人黄瘦羸弱，遂致绝产。诊其脉弦急大者生，虚小弱者死，不治。

十形三疗

内　积　形

胸膈不利

沉丘王宰妻，病胸鬲不利，口流涎沫，自言咽下胃中常雷声，心间时[2]作微痛，又复发昏，胸乳之间，灸瘢如棋，化痰利膈等药，服之三载，病亦依然。其家知戴人痰药不损，来求之。一涌而出雪白虫一条，长五六寸，有口鼻牙齿，走于涎中，病者忿而断之，中有白发一茎，此正与徐文伯所吐宫人发瘕一同，虫出立安。

冷积[3]

戴人过谯都营中饮会，邻席[4]有一卒，说出妻事。戴人问其故，答曰：吾妇为室女时，心下有冷积如覆盍[5]，按之如水声，以热手慰[6]之如冰[7]，娶来已十五年矣，恐断我嗣，是故弃之。戴人曰：公勿黜也，如用吾药，病可除，孕可得。卒从之。戴人诊其脉沉而迟，尺脉洪大而有力，非无子之候也，可不逾年而孕。其良人笑曰：试之。先以三圣散吐涎一斗，心下平软，次服白术调中汤、五苓散，后以四物汤和之，不再月，气血合度，数月而娠二子。戴人常曰：用吾此法，

---

① 背：济生方此下有“互”字。
② 时：儒门事亲无此字。
③ 积：儒门事亲作“疾”。
④ 席：儒门事亲作“席”。
⑤ 盍：儒门事亲作“盂”。
⑥ 慰：儒门事亲作“熨”。
⑦ 冰：儒门事亲作“水聚”。

无不子之妇。此言不诬。

积块

果园刘子平妻，腹中有块如瓢十八年矣，经水断绝，诸法无措。戴人令一月之内，涌四次，下六次，所去痰约一二桶，其中不化之物，有如葵叶[1]者，烂鱼肠之状，涌时以不[2]如意揣之，觉病积如刮，渐渐而平。及积之既尽，块痕反洼如臼，略无少损，至是而面有童色，经水复行，若富[3]年少，可以有子。

肥气积

阳夏张主簿之妻，病肥气，初如酒杯大，发寒热，十五余年。后因性急悲感，病益甚，惟心下三指许无病，满腹如石片，不能坐卧，针灸匝矣，徒劳人[4]耳。乃敬邀戴人而问之。既至，断之曰：此肥气也。得之季夏戊巳日，在左胁下，如覆杯，久不愈，令人发瘕疟。瘕疟者，寒热也。以瓜蒂散吐之，鱼腥黄涎约一二缶，至夜，继用舟车丸、通经散投之，五更，黄涎脓水相半五六行，凡有积处皆觉痛，后用白术散、当归散和血流经之药，如斯涌泄，凡三四次而方愈。

伏瘕

汴京曹大使女，年既笄，病血瘕数年，太医宜企贤以破血等药治之，不愈，企贤曰：除得陈州张戴人方愈。一日，戴人承语至汴京，曹大使乃邀戴人问焉。戴人曰：小肠遗热于大肠，为虑瘕，故结硬如块，面黄不月。乃用涌泄之法，数年之疾，不再旬而效。女由是得聘。企贤问谁治之，曹大使曰：张戴人。企贤立使人邀之。

停饮

一妇从年少时，因大哭罢，痛饮冰水困卧，水停心下，渐发痛闷，医氏咸以为冷积，治之以温热齐，及禁食冷物，一闻茶气，病辄内作，如此数年，燎针烧艾，创孔数千，十余年后，小便赤黄，大便秘闷，两目加昏，积水转甚，流于两胁，世谓水癖，或谓支饮，硇漆棱茂攻磨之药竟施之矣，食日衰，积日茂，上至鸠尾，旁至两胁及脐下，但发之时，按之如水声，心腹结硬，手不可近，向者发希，近[5]者月发五七次，甚则欲死，诸药皆厌，二十余年，求戴人发药。诊其脉，寸口独沉而迟，此胸中有痰。先以瓜蒂散涌痰五七升，不数日，再越痰水及斗，又数日，日[6]涌数升。凡三涌三下，汗如水者亦三，其积皆去，以流湿饮之药调之，月余大瘥。

沉积疑胎

修弓杜匠，其子妇年三十，有孕已岁半矣。每发痛则召侍媪待之，以为将产也，一二日复故。凡数次，乃问戴人。戴人诊其脉涩而小，断之曰：块病也，非孕也。脉诀所谓涩脉如刀刮竹形，主文[7]夫伤精，女人败血，治之法，下[8]有病当泻之。先以舟车丸百余粒，后以调胃承气汤加当归、桃仁，三换[9]水煎，乘热投之。三两日，又以舟车丸、桃仁承气汤泻，青黄脓血杂然而下，每更衣，以手向下推之揉之则出。后三二日，又用舟车丸，以猪肾散佐之。一二日，又以舟车丸通经。如前数服，病十去九，俟晴明，当未食时，以针泻三阴交穴，不再旬，块已蔑[10]矣。此与膈腹视五脏者，复何异哉！

是胎非积

髯[11]王之妻，病脐下积块，呕食面黄，肌瘦而不月，或谓之乾血气，治之无效。戴人见之曰：孕也。其人不信，再三求治于戴人，与之平药以应其意，终不肯下毒药，后月到，果胎也。人问何以别之？戴人曰：尺脉洪大也。素问阴阳别论所谓阴搏阳别之脉。

---

1 叶：儒门事亲作“菜”。
2 不：儒门事亲作“木”。
3 富：儒门事亲作“当”。
4 人：儒门事亲作“力”。
5 向者发希近：儒门事亲无此五字。
6 日：儒门事亲作“上”。
7 文：儒门事亲作“丈”。
8 下：儒门事亲无此字。
9 三换：儒门事亲作“用河”。
10 蔑：儒门事亲作“没”。
11 髯：儒门事亲作“胡”。

玉机微义

论妇人肠覃石瘕之[1]

水胀篇曰：石瘕何如？岐伯曰：石瘕生于胞中，寒气客于子门云云。非大辛之真[2]不能已，可服见睆丹。肠覃何如？岐伯曰：寒气客于肠外，与胃相搏不得荣云云。故月水不断，以时下，本非妊娠，可以此为辨矣。详见后卫生宝鉴。

按：此谓石瘕，为血壅不流，故月事不来，肠覃为清气聚，而浊结成瘕，故血末病，月水不断，而知此二积之异。然亦有诸积所致，或有病痈脓而似此二证者，不可不察也。

千金方

治妇人患癖，按时如有三五箇，而作水声，殊不得寝食，常心闷方：

牵牛子三升，治下筛，饮服方寸匕，日一服。三十服后，可服好硫黄一两。

治子门闭，血聚腹中生肉癥，藏寒所致方：

乾漆 半斤　生地黄汁 三升　生牛膝汁 一斤

右三味，先捣漆为散，内汁中搅，微火煎为丸，如梧子大，酒服三丸，日再。若觉腹中痛，食后服之。　肘后方席延赏方，治女人经血不行，及诸癥瘕等病，室女万瘕丸：乾漆一两，为粗末，炒令烟尽，牛膝末一两，以生地黄汁一升，入银器中熬，俟可丸，丸如梧子大，每服一丸，加至三五丸，酒饮下，以通利为度。

虎杖煎：　治腹内积聚，虚胀雷鸣，四肢沉重，月经不通，亦治丈夫病方。

取高地虎杖根，细锉二斛，以水二石五斗，煮取一大斗半，去滓，澄滤令净，取好淳酒五升，和煎令如饧，每服一合，消息为度，不知则加之。

五京丸：　治妇人腹中积聚，九痛七害，及腰中冷引小腹，害食，得冷便下方。

乾姜　蜀椒 各三两　附子 一两　吴茱萸 一升　当归　狼毒　黄芩　牡蛎 各二两

右八味为末，蜜和丸如梧子，初服三丸，日二，加至十丸。此出京氏五君，故名五京。久患冷困当服之。

鸡鸣紫丸：　治妇人癥瘕积聚方。

皂夹 一分　藜芦　甘草　矾石　乌喙　杏仁　乾姜　桂心　巴豆 各二分　前胡　人参 各四分　代赭 五分　阿胶 六分　大黄 八分

右十四味为末，蜜丸如梧子，鸡鸣时服一丸，日益一丸，至五丸止，仍从一起。下白者，风也；赤者，癥瘕也；青微黄者，心腹病。

辽东都尉所上丸：　治脐下坚癖，无所不治方。

恒山　大黄　巴豆 各一分　天雄 二枚　苦参　白薇　乾姜　人参　细辛　狼牙　龙胆　沙参　玄参　丹参 各三分　芍药　附子　牛膝　茯苓 各五分　牡蒙 四分　藿芦 六分，一方云二两三分

右二十味为末，蜜丸，宿勿食，服五丸，日三。大羸瘦，月水不调，当二十五日服之，下长虫，或下种种病，出二十五日服中，所苦悉愈，肌肤盛，五十日万病除，断绪者有子。

消石汤：　治血瘕，月水留，瘀血大不通，下病散坚血方。

消石　附子　虻虫 各三两　大黄　细辛　乾姜　黄芩 各一两　芍药　土瓜根　丹参　代赭　蛴螬 各二两　大枣 十枚　桃仁 二升　牛膝 一斤

① 之：玉机微义此下有“积”字。
② 真：玉机微义作“药”。

朴消 四两

右十六味咬咀，以酒五升，水九升，渍药一宿，明旦煎取四升，去滓，下朴消、消石烊尽，分四服，相去如炊顷。去病后，食黄鸭羹，勿见风。　千金翼方：大黄　细辛　朴消 各一两　消石　附子 炮，去皮一[1]　虻虫 去翅足，熬。各三分　黄芩　乾姜各一两　芍药　土瓜根　代赭　丹砂 各二两。研　牛膝 一斤　桃仁 二升，去皮尖，双仁　蛴螬 二枚，炙　右一十五味咬咀，水酒各五升，渍药一宿，明旦乃煮取四升，去滓，内朴消、消石烊令尽，分四服，服别相去如一炊顷。去病后，宜食黄鸭羹。

① 一：千金翼方无此字。

妇人门十二

积聚二

圣惠方

治妇人积聚诸方

夫妇人积聚者，积者五脏所生，聚者六腑所成。五脏之气积，名曰积；六腑之气聚，名曰聚也。积者其痛不离其部，聚者其痛无有常处，皆由阴阳不和，风冷搏于脏腑而生积聚也。妇人病积于经久，则令无子，亦令月水不通。所以然者，积聚起于冷气，结入子脏，故令无子；若冷气入于胞络，冷搏于血，血冷则涩结，故令月水不通也。

治妇人心腹积聚气，时有疼痛，经络不利，四肢渐瘦，食少腹胀，宜服防葵散方：

防葵一两　木香一两　川大黄二两，锉碎，微炒　白术一两　当归一两，锉，微炒　赤芍药一两　牛膝一两，去苗　桂心一两　桃仁二[1]两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前稍热服。

治妇人积聚气，心腹胀硬，或时疼痛，体瘦乏力，不能饮食，宜服鳖甲散方：

鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襕　当归一[2]两，锉，微炒　防葵一两　吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒　桂心一两　白术一两　青橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙　木香一两　赤芍药一两　甘草半两，锉，微赤炙[3]　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服三钱，水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前稍热服之。

治妇人积聚气，心腹胀痛，经络滞涩，四肢疼闷，坐卧不安，宜服鬼箭散方：

鬼箭羽一两　琥珀一两　牛李子一两　穿山甲一两，涂醋炙令黄　当归一两，锉碎，微炒　桂心一两　川大黄一两，锉碎，微炒　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣细罗为散，每服二钱，以温酒调下，食前服。

治妇人腹中积聚大如杯，上下周流，痛不可忍，食噫腥臭，四肢寒热，经水不通，恶血停滞，体瘦无力，面色萎黄，宜服鳖甲丸方：

鳖甲一两半，涂醋炙令黄，去裙襕　露蜂房三分，微炙[4]　牡丹三分　川椒三分，去目及闭口者，微炒去汗　川大黄一两，锉碎，微炒　牛膝三分，去苗　附子一两，炮裂，去皮脐　吴茱萸三分，汤浸七遍，焙乾，微炒　乾姜三分，微炒　虻虫一两，微炒　水蛭一两，微炒　皂荚半两，去皮子，涂酥炙令黄　当归一两，锉，微炒　赤芍药一两　桂心一两　琥珀一两　防葵一两　蛴螬二十枚，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每日空心及晚食前，以温酒

1　二：太平圣惠方作“一”
2　一：太平圣惠方作“二”
3　锉微赤炙：太平圣惠方作“炙微赤，锉”
4　三分，微炙：太平圣惠方作“一两，锉碎，微炒”

下十丸。

治妇人虚冷，腹中积聚，月事往来，时苦腹满，绕脐下引腰背，手足烦，或冷或热，时复心中闷，体瘦，不欲食，龟[1]甲丸方：

龟[2]甲一两半，涂醋炙令黄　乾姜一两半，炮裂，锉　赤石脂一两　丹参一两　代赭三分　甘草三分，炙微赤，锉　桂心一两　细辛一两　川椒一两，去目及闭口者，微炒去汗　附子一两，炮裂，去皮脐　鹿茸三分，去毛，涂酥炙令黄　当归一两，锉，微炒　禹余粮一两，烧令赤，醋淬七遍，细研　乌贼鱼骨三分　白僵蚕半两，微炒　牛膝一两，去苗　生乾地黄一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每日空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治妇人心腹虚冷，积聚，宿食不消，冷气时攻，心腹胀满，绕脐疠痛，紫桂丸方：

桂心一两　吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒　菖蒲半两　猪牙皂荚半两，去皮，涂酥炙黄，去子　紫菀半两，洗去苗土　乾姜半两，炮裂，锉　川乌头一两，炮裂，去皮脐　当归三分，锉，微炒　川椒半两，去目及闭口者，微炒去汗　蓬莪茂三分　桃仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　附子半两，炮裂，去皮脐　木香半两　牛膝半两，去苗　琥珀三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每日空心及病发时，以热酒下二十丸。

治妇人虚冷，血气积聚疼痛，硇砂丸方：

硇砂三分，细研　百草霜半两　川乌头半两，炮裂，去皮脐　砒黄一分　凌霄花半两　香墨一分　巴豆一分，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，捣罗为末，入巴豆霜同研令匀，同软饭和丸，如绿豆大，每于食前，以温酒下三丸。

治妇人虚冷，血气积聚，心腹妨闷，月候久不通，少思饮食，四肢羸瘦，姜黄丸方：

姜黄三分　牡丹半两　赤芍药半两　桂心三分　芫花一分，醋拌炒乾　当归半两，锉，微炒　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　琥珀半两　玄胡索半两　鬼箭羽半两　木香半两　硇砂半两　凌霄花半两　京三棱三分，微炮，锉　虻虫一分，炒令微黄，去翅足　水蛭一分，炒令微黄　川大黄三[3]分，锉碎，微炒　乾漆三分，捣碎，炒令烟出

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，食前，以温酒下七丸。

治妇人积聚，及恶血不散，多攻心腹疼痛，面无颜色，四肢不和，宜服乾漆丸方：

乾漆一两，捣碎，炒令烟出　穿山甲一两，炙令焦黄　槟榔三分　京三棱半两，微炮，锉　乳香半两　桂心三分　川乌头半两，炮裂，去皮脐　硇砂一两，不夹石者，细研　阿魏半两，面裹煨，面熟为度　朱砂三分，细研，水飞过　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　木香半两　巴豆二十枚，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如麻子大，每服不计时候，以热生姜酒下五丸，当归酒下亦得。

治妇人积聚气，心腹疼痛，面色萎黄，不能饮食，麝香丸[4]：

麝香半两，研入　木香三分　当归三分，锉碎，微炒　附子半两，炮裂，去皮脐　香墨三分　防葵半两　硇砂三分，不夹石者，细研　朱砂半两，细研　巴豆半两，去皮心，纸裹压去油[5]　吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒

右件药，捣细罗为末，入研了药令匀[6]，□醋煮面糊和丸，如麻子大，每服空心[7]，□橘皮汤下三丸，以利下恶滞物为度。

治妇人积聚气久不散，大黄丸方：

川大黄三两，锉碎，微炒　鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襕　防葵一两半　琥珀一两　乾漆一两，捣碎，炒令烟出

右件药，捣细罗为末，以米醋二升，熬令稠，入少面，煮作糊，和溻为丸，如梧桐子大，每服食前，以温酒下十五丸。

治妇人积聚气久不散，心腹疼痛，草粉

1　龟：太平圣惠方作“鳖”。
2　龟：太平圣惠方作“鳖”。
3　三：太平圣惠方作“二”。
4　丸：太平圣惠方此下有“方”字。
5　油：太平圣惠方此下有“研入”二字。
6　匀：此下脱字，太平圣惠方作“以”。
7　心：此下脱字，太平圣惠方作“以”

丸子方：

飞天白六两，雄雀粪是，冬月者佳，炒令极热，为末 麝香半分，细研 巴豆五[1]分，去皮心，纸裹压去油

右件药，都研令匀，以糯米饭和丸，如梧桐子大，每服空心，以生姜汤下二丸。

治妇人痃癖诸方

夫妇人痃癖者，本因邪气积聚而生也。痃者在腹内，近脐左右，各有一条筋脉急痛，大者如臂，次者如指，因气而成，如弦之状，名曰痃气也；癖者为僻，侧在两肋之间，有时而痛，故曰癖也。夫痃之与癖，皆阴阳不和，经络否隔，饮食停滞，不得宣流，邪冷之气，搏结不散，得冷则发作疼痛，故曰痃癖者也。

治妇人痃癖气，令人羸瘦，寒热食少，桃仁散方：

桃仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 柴胡一两，去苗 厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 槟榔三分 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕 枳壳三分，麸炒微黄，去瓤 乌梅肉三分，微炒 赤芍药三分 白术三分 甘草半两，炙微赤，锉 川大黄一两，锉碎，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前，稍热服。

治妇人痃癖气，攻心腹疼痛，不能饮食，当归散方：

当归[2] 木香半两 京三棱一两，炮[3]，锉 槟榔三分 桂心半两 陈橘皮半两，汤浸，去白瓤，焙 吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾，微炒 郁李仁一两，汤浸，去皮，微炒 桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治妇人痃癖，心腹疼痛，不欲饮食，宜服木香散方：

木香三分 槟榔半两 蓬莪茂半两 京三棱三分，炮[4]，锉 玄胡索三分 当归三分，锉，微炒 芎藭三分 桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 牛李子三分 琥珀三分 桂心三分 麝香一分，研入

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以热酒调下一钱。

治妇人痃癖气，多疼痛，大黄丸方：

川大黄二两，锉碎，微炒 麝香一分，细研 硇砂三分，细研 京三棱一两，锉[5]，拌，炒乾 巴豆一分，去皮心，研，纸裹压去油 川乌头三分，炮裂，去皮脐 桂心三分 当归三分，锉，微炒 木香三分 槟榔三分 乾姜三分，炮裂，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如小豆大，空心及晚食前，以粥饮下五丸，以利为度。

治妇人痃癖气，每发攻心胁疼痛，不能食，牛李子丸方：

牛李子二两，一半生用，一半微炒 蝙蝠粪一两，微炒 川乌头三分，炮裂，去皮脐 川大黄一两，锉碎，微炒 威灵仙三分 桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 青橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙 京三棱一两，微炮，锉 槟榔一两 麝香一分，细研 牛膝三分，去苗 赤芍药三分 琥珀一两，细研 阿魏一分，面裹烧熟为度

右件药，捣罗为末，以乾漆三两为末，用醋二升，熬成膏，和药末，捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心及晚食前，以热酒下三十丸，桃仁汤下亦得。

治妇人痃癖气，攻腹胁妨痛，面色萎黄，羸瘦少力，不能饮食，京三棱丸方：

京三棱三分，微炮裂 鳖甲二[6]分，涂醋炙令黄，去裙[7]□ 木香三分 桂心半两 川大黄一两，锉碎，微炒 槟榔三分 诃黎勒三分，煨，用皮 当归半两，锉，微炒 芎藭半两 郁李仁三分，汤浸，去皮，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，食前以粥饮下三十丸。

治妇人痃癖气，呕吐酸水，腹胁胀痛，

① 五：太平圣惠方作“三”。
② 归：太平圣惠方此下注有“三分，锉，微炒”五字。
③ 炮：太平圣惠方此下有“裂”字。
④ 炮：太平圣惠方此下有“裂”字。
⑤ 锉：太平圣惠方此下有“醋”字。
⑥ 二：太平圣惠方作“三”。
⑦ 裙：此下脱字，太平圣惠方作“襕”。

面色萎黄，不能饮食，枳壳煎丸方：

枳壳三两，麸炒微黄，去瓤，捣罗为末，以米醋二升，慢火熬如饧　五灵脂一两　川大黄一两半，锉碎，微炒　蓬莪茂一两　桂心一两　川乌头一两，炮裂，去皮脐　诃黎勒皮一两　当归一两，锉，微炒　木香一两

右件药，捣细罗为末，入前煎中，和溲为丸，如梧桐子大，每服食前，生姜汤下十五丸，渐加至二十丸。

治妇人痃癖冷气，兼疰气，心腹痛不可忍，麝香丸方：

麝香半两，细研入　阿魏一分，面裹煨，以面熟为度　五灵脂三分　蓬莪茂半两　得效方煨　芫花一两，醋拌炒令乾　京三棱三分，微炮，锉　没药半两　得效方别研　桂心半两　木香半两　当归半两，锉，微炒　槟榔一两　桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，研入麝香令匀，用粳米软饭和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以醋汤妇人大全良方、永类钤方淡醋汤，得效方淡姜汤。下十丸。

治妇人痃癖气，两胁妨胀，或时疼痛，不欲饮食，宜服蓬莪茂丸方：

蓬莪茂三分　莪蒁半两，锉　芫花一两，醋拌炒令乾　京三棱三分，微炮，锉　神曲一两，炒令微黄　木香半两　麦檗一两，炒令微黄　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　麝香一分，细研

右件药，捣罗为末，用醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以热酒下二十丸。

治妇人痃癖，及血气不调，或时脐腹撮痛，鳖甲丸方：

鳖甲二两，涂醋炙令微黄，去裙襕，为末　川大黄二两，锉碎，微炒，别捣为末　附子一两，炮裂，去皮脐　京三棱一两，炮[①]，锉　木香一两　乾漆一两，捣碎，炒令烟出　枳壳[②]□两，麸炒微黄，去瓤　当归一两，锉，微炒　琥珀一两　没药一两

右件药，捣罗为末，以陈头醋二升，先煎鳖甲、大黄末成膏，入诸药末和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以热酒下二十丸。

治妇人痃癖气，攻心腹疼痛，没药散方：

没药一两　芎藭一两半　鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襕

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以热葱酒调下一钱。

治妇人痃癖气，心腹冷痛，食饮不消，宜服四等丸方：

川大黄一两，锉碎，微炒　诃黎勒皮一两　槟榔一两　木香一两

右件药，捣细罗为末，以酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每服食前，生姜橘皮汤下十五丸，温酒下亦得。

又方：

鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襕　川大黄一两，锉碎，微炒　京三棱一两，炮[③]，锉

右件药，捣细罗为末，以醋煮面糊和丸，每日食前，以生姜汤下十丸。

又方：

附子一两，炮裂，去皮脐　芫花一两，醋拌炒令乾　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，用醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每日食前，以生姜汤下十丸。

治妇人痃癖及血气等，神效方：

右以猪肝一具，可及十两者，用巴豆五十枚，去大皮，劄在肝内，用酽醋三碗，慢火熬肝令烂熟，得效方此下有去巴豆三字。入乳钵内研令极烂，入京三棱末，和就为丸，如梧桐子大，食前以热酒下五丸。妇人大全良方此下云：想热后去巴不用。　良方又云：夫痃癖癥瘕，血气块硬，发渴刺痛，甚则欲死，究而言之，皆血之所为。仆尝治一妇人，血气刺痛，极不可忍，甚而死，一二日方省。医巫并治数年不愈，仆以葱白散、乌鸡丸遂安。又尝治一妇人，血气作苦，如一小盘样，走注刺痛，要一人伏定方少止，亦用此二药而愈。寻常小人血气，用此二药亦有奇效，录于后。

---

① 炮：太平圣惠方此下有“裂”字。

② 壳：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

③ 炮：太平圣惠方此下有“裂”字。

治妇人疝瘕诸方

夫妇人疝瘕之病者，由饮食不节，寒温不调，气血劳伤，脏腑虚弱，受于风冷，令人腹内妇人大全良方作冷入腹内。与血气相结所生。疝者，痛也；瘕者，假也。其结聚浮假而痛，推移乃动也。妇人之病，有异丈夫者，或因产后脏虚良方血虚。受寒，或因经水往来，取冷过度，非独关饮食失节，多是挟于血气所成也。诊妇人疝瘕，其脉弦急者生，虚弱小者死。又尺脉涩如浮牢为血实，气虚也；其发腹痛逆满，气上行，此为妇人胞中绝伤，有恶血，久则结成瘕也。巢氏病源此下云：得病以冬时来，其鼻则赤。

治妇人疝瘕，及血气攻刺心腹，疼痛不可忍，当归散方：

当归一两，锉，微炒　鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襕　芎藭半两　蓬莪茂三分　吴茱萸半两，汤淘七过[1]，焙乾，微炒　桂心一两　赤芍药三分　木香半两　槟榔一两　青橘皮半两，汤浸，去白瓤，焙　川大黄一两，锉碎，微炒　桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治妇人疝瘕，腹中拘急，心胁胀满，宜服桃仁散方：

桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　枳壳一两，麸炒微黄，去瓤　桂心一两　桑寄生一两　芎藭一两　槟榔一两　郁李仁一两，汤浸，去皮，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前温温[2]服之。

治妇人疝瘕久不消，令人黄瘦羸弱，妇人大全良方、永类钤方黄瘦厄羸。两胁妨闷，心腹疼痛，乾漆散方：

乾漆一两，捣碎，炒令烟出　良方、钤方半两　木香半两　芫花半两，醋拌炒令乾　赤芍药半两　桂心半两　川大黄二两，锉碎，微炒　当归半两，锉，微炒　芎藭半两　琥珀半两　牛膝三分，去苗　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　麝香一分，研入

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以热酒调下一钱。

治妇人疝瘕及血气，心腹疼痛，鳖甲散方：

鳖甲一枚中者，以小便一中盏，涂炙令尽为度，去裙襕　乾漆一两，捣碎，炒令烟出　当归一两，锉，微炒　琥珀一两　桂心半两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以热酒调下二钱。

治妇人疝瘕兼血气，脐腹疼痛，不欲饮食，四肢羸瘦，琥珀丸方：

琥珀半两，细研　当归半两，锉，微炒　芎藭半两　牛膝一两，去苗　京三棱一两，煨微[3]，锉　桂心半两　川大黄一两，锉碎，微炒　川乌头半两，炮裂，去皮脐　乾漆半两，捣碎，炒令烟出　桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以暖酒下二十丸。

治妇人疝瘕，及胞中积瘀诸病，并宜服大黄丸方：

川大黄四两，蒸饭熟为度，曝乾　土瓜根二两　桃仁二两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　牛膝二两，去苗

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于服[4]食前，以粥饮下三十丸。

治妇人疝瘕，及积瘀血在脏，时攻腹胁疼痛，硇砂丸方：

硇砂一两，细研　当归半两，锉，微炒　雄黄半两，细研　桂心半两　川芒硝一两　京三棱一两，微炮，锉　妇人大全良方、永类钤方二两　川大黄二两，锉[5]，微炮[6]

---

(1) 汤淘七过：太平圣惠方作“汤浸七遍”。
(2) 温：太平圣惠方作“酒”。
(3) 煨微：太平圣惠方作“微煨”。
(4) 于服：太平圣惠方作“服于”。
(5) 锉：太平圣惠方此下有“碎”字。
(6) 炮：太平圣惠方作“炒”。

右件药，捣罗为末，用米醋一大碗，熬大黄末为膏，次入余药末和丸，如梧桐子大，每于空心，以暖酒下三十丸，良方温酒吞十丸，渐渐加至二十丸。钤方温酒下十丸。以利下恶物为度。

治妇人疝瘕，恶血积聚，并月候不通，抵圣丸方：

硇砂半两，细研　骐驎竭半两　没药半两　桂心半两　斑猫半两，糯米拌炒令黄[1]，□□足　莽草半两，微炙　狼毒半两　鬼箭羽半两　没心草半两

右件药，捣罗为末，以醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每日空心，煎红蓝花酒，放温下五丸。

治妇人疝瘕，及血气疼痛，巴豆丸方：

巴豆一分，去皮心，醋煮半日　硇砂一两，细研　川大黄一两，锉碎，微炒　五灵脂三分　木香半两　桃仁三分，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如绿豆大，每服以热酒下五丸。妇人大全良方淡醋汤，空心下五丸，热酒亦可。

治妇人疝瘕，及血气积聚，时攻腹胁疼痛，木香丸方：

木香半两　巴豆一分，去皮心，麸炒黄，纸裹压去油　乾漆半两，捣碎，炒令烟出　吴茱萸一分，汤淘[2]七遍，焙乾，微炒　槟榔半两　猪牙皂荚一分，去黑皮，涂酥炙令黄，去子　附子一分，炮裂，去皮脐　白芜荑一分　当归一分，锉，微炒　桂心一分　乾姜一分，炮裂，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心及痛发时，煎红蓝花当归酒下三丸。

治妇人癥瘕诸方

夫妇人癥瘕者，由冷热不调，食饮不节，积在腹内，或胀巢氏病源、妇人大全良方作肠。胃之间，与脏相良方作气。结搏，其牢强推之不移者，名曰癥，言其病形征可验也；气壅塞为瘕，言其气瘕涩不宣畅也，皆得冷则发动刺痛。癥瘕之病，其形冷结，若冷气入于子脏，则使无子；若冷气入于胞络，搏于血，巢源此下有气字。血得冷则涩，亦令月水不通也。

治妇人癥瘕，及血气凝滞，心腹妨痛，四肢羸瘦，时吐清水，不欲饮食，穿山甲散方：

穿山甲二两，炙令黄色　京三棱二两，微炮，锉　木香一两　槟榔一两　桂心一两　白术三分　鬼箭羽半两　桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　川大黄一两，锉碎，微炒　鳖甲一两半，涂醋炙令黄，去裙襕　当归三分，锉，微炒　防葵三分

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前稍热服。

治妇人癥瘕，心腹胀满，不能饮食，体瘦无力，宜服桃仁散方：

桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　诃黎勒皮三分　白术三分　当归三分　京三棱一两，微炮，锉　赤芍药三分　鳖甲一两半，涂醋炙令黄，去裙襕　陈橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣筛为散，每服三钱，水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前稍热服之。

治妇人癥瘕，心腹胀硬如石，经络不利，四肢瘦弱，少思饮食，宜服防葵散方：

防葵一两　郁李仁一两，汤浸，去皮，微炒　桂心一两　鬼箭羽一两　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　川大黄一两，锉碎，微炒　吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾微炒　当归一两　枳实半两，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服三钱，水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前稍热服之。

治妇人癥瘕，及恶血气攻刺，心腹疼痛，面无颜色，四肢瘦弱，宜服穿山甲散方：

穿山甲一两，炙令黄色　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　赤芍药一两　芎藭半两　当归半两，锉，微炒　麝香一分，细研　川大黄一两，锉碎，微炒　乾漆一两，捣碎，炒令烟出　桂心一两　芜花半两，醋拌炒令乾

右件药，捣细罗为散，入麝香同研令匀，每服不计时候，以热酒调下一钱。妇人大全良方、

---

① 黄：此下脱字，太平圣惠方作“去翅”。
② 淘：太平圣惠方作“浸”。

永类钤方同。

治妇人癥痞，腹胁妨痛，令人体瘦，不思饮食，蓬莪茂丸方：

蓬莪茂三分　桂心半两　袖珍方官桂　当归半两，锉，微炒　赤芍药半两　槟榔半两　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　川大黄二两，锉碎，微炒　妇人大全良方、永类钤方一两　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　木香半两　昆布半两，洗去咸味　琥珀半两　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　袖珍方已上十一味各一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子①，每于食前，袖珍方食远，钤方空心。以粥饮下三十丸。良方、钤方二十丸。

治妇人癥痞冷气，或时攻心腹痛，不能食，四肢瘦弱，鳖甲丸方：

鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　木香半两　川大黄一两半，锉碎，微炒　当归三分，锉，微炒　安息香半两　桂心半两　附子半两，炮裂，去皮脐　阿魏半两，面裹煨，以面熟为度

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，食前以暖酒下二十丸。

治妇人积年血气，癥痞不消，四肢黄瘦，腹胁妨痛，经络不通，宜服硇砂煎丸方：

硇砂一两，细研　乾漆一两　川大黄一两

已上三味，并捣罗为末，以无灰酒一升，以慢火熬成膏。次入后药：

鳖甲半两，涂醋炙令黄，去裙襕　没药一两　五灵脂一两　狗胆一枚　斑猫十枚，糯米拌炒令黄，去翅足　水蛭十枚，炒令微黄　巴豆七枚，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，捣罗为末，入前膏和捣三二百杵，丸如小豆大，每于食前，以暖酒下五丸子。

治妇人癥痞，及恶血气筑心，闷乱疼痛，四肢不和，身体羸瘦不欲饮食，大黄丸方：

川大黄一两，锉碎，微炒　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　乾漆三分，捣碎，炒令烟出　京三棱一两，微炮，锉　吴茱萸半两，汤淘②七遍，焙乾，微炒　琥珀三分，细研　桂心半两　槟榔三分　防葵半两　川乌头三分，炮裂，去皮脐

右件药，捣罗为末，以醋一升半，熬令稠，煮面糊和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以生姜醋汤下二十丸。

又方：　妇人大全良方丁香丸，治妇人癥痞，结块不散，心腹疼痛。

芫花半两，醋拌炒令乾　巴豆一分，去皮心，研，纸裹压去油　硇砂半两，细研　当归半两，锉碎，微炒　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　雄雀粪一两，炒黄

右件药，捣罗为末，同研令匀，醋煮面糊和丸，如小豆大，每服空心，以当归酒下三丸。

治妇人积年血癥块诸方

夫妇人积年血癥块者，由寒温失节，脏腑气虚，风冷在内，饮食不消，与血气相结，渐生块段，妇人大全良方渐生顺块。盘牢不移动者是也。此皆因气血劳伤，月水往来，经络否涩，恶血不除，结聚所生也。久而不差，则心腹两胁苦痛，害于饮食，肌肤羸瘦也。

治妇人积年血癥块，或攻心腹疼痛，四肢不和，面少血色，饮食全微，乾漆丸方：

乾漆一两，捣碎，炒令烟出　川大黄一两，锉碎，微炒　琥珀三分　红蓝花半两　玄胡索半两　硝石三分　妇人大全良方研　蓬莪茂三分　腻粉一分　硇砂三分　良方研　桂心半两　巴豆三七枚，去皮，研，纸裹压去油，用浆水二盏，煎如饧

右件药，捣罗为末，入巴豆拌匀，用熟枣瓤和丸，如梧桐子大，每于日未出时，煎苏木汤下十丸。良方五丸。更量患人轻重，加减服之妙。

治妇人积年血癥块不消，状若鬼胎之候，宜服琥珀丸方：

琥珀三分，细研　生乾地黄半两　桂心三分　牛膝三分，去苗　鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襕　妇人大全良方、永类钤方一两　当归半两，锉，微炒　京三棱一两，微炮，锉　玄胡索半两　乾漆一两，捣碎，炒令烟出　芫花三分，醋拌炒令乾　水蛭四十九枚，炒令黄　虻虫四十九枚，炒令黄，去翅足　槟榔三分　硇砂一两，研　川

① 子：太平圣惠方此下有“大”字。
② 淘：太平圣惠方作“浸”。

大黄二两，锉碎，微炒　桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，醋煮硇砂为膏，入药末和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于空心，以温酒下十丸。

治妇人积年血癥块不消，时有疼痛，芫花丸方：

芫花半两，醋拌炒令乾　朱砂三分，细研　硇砂一两，不夹石者，细研　川大黄半两，锉碎，微炒，捣作末　麝香一钱　桃仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，都研为末，用醋煮面糊和丸，如小豆大，每日空心，以温酒下十丸。

治妇人积年血癥块不消，硇砂丸方：

硇砂一分　乾漆一分，捣碎，炒令烟出　水银一分，以少肥枣肉，研令星尽　雄黄一分　雄雀粪一分，炒黄　巴豆十枚，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，都细研令匀，用枣肉和丸，如绿豆大，每服以当归酒下三丸，空心一服，临卧一服，取下恶物为效。妇人大全良方同。

治妇人积年血气癥块，往来疼痛，或吐逆不纳食，渐黄瘦至极者，乌头丸方：

川乌头半两，炮裂，去皮脐　乾姜半两，炮裂，锉　当归半两，锉，微炒　赤芍药半两　川大黄一两，锉碎，微炒　桂心半两　斑猫二十一枚，糯米拌炒令黄，去翅足

右件药，捣罗为末，用醋煮面糊和丸，如绿豆大，每服空心，以温酒下五丸。

治妇人血癥，积久不散，值天阴即疼痛，宜服抵圣丸方：

硇砂一分　砒霜一分　硝石一分。已上三分同研如粉　当归一两，别捣罗为末　桂心　乾姜炮裂，锉　牛李子酒拌炒乾。已上各半两，一处捣罗为末　巴豆去皮心，细研，纸裹压去油，半两

右件药，用无灰酒一升，入当归末及巴豆于瓷器中，慢火熬成膏，下硇砂三味，搅令匀，次下诸药末，拌和为丸，如绿豆大，每日空心，温酒下三丸，晚食前再服，以利下恶物为度。

治妇人积年癥块，及恶血气久不除，五灵脂丸方：

五灵脂一两　川乌头一两，炮裂，去皮脐　麝香半两，细研　乾漆一两，捣碎，炒令烟出　巴豆三十枚，去皮，用醋煮令赤　硫黄半两，细研　硇砂半两，细研

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，以醋煮面糊和丸，如绿豆大，每服空心，以温酒下五丸。妇人大全良方同。

治妇人积年血癥块不消，发歇疼痛，宜服此方：

硇砂三分　硫黄三分，水三大盏，煮尽取出　骐驎竭三分，末　巴豆一分，去皮心，纸裹压去油，炒令黄

右件药，都细研，用糯米饭和丸，如黍粒大，每服空心，以当归酒下五丸。

治妇人积年血气癥块，攻心腹疼痛，闷乱，偏宜服此黑圣散方：

白马护干一两，烧灰　赤骡护干烧灰，一两　麝香一分，细研　紫驴护干烧灰，一两　乾漆一两，捣碎，炒令烟出

右件药，捣细罗为散，入麝香更研令匀，每服不计时候，用热酒调下一钱。

治妇人积年血气癥块结痛，大黄煎方：

川大黄三两，锉碎，微炒　鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襕　牛膝一两，去苗　乾漆一两，捣碎，炒令烟出

右件药，捣罗为末，用米醋一升，煎为膏，每服食前，用热酒调下一钱。

又方：

芫花一两，醋拌炒令乾　当归一两，锉，微炒　桂心一两

右件药，捣罗为末，以软饭和丸，如梧桐子大，每服食前，以热酒下十丸。

治妇人食癥诸丸[1]

夫妇人食癥者，由脏腑虚弱，月候来时，食生冷之物，脾胃既虚，不能消化，与脏气相搏，结聚成块，日渐生长，盘牢不移，故谓之食癖[2]也。

治妇人食癥久不消，令人瘦弱食少，硇

1　丸：太平圣惠方作“方”。
2　癖：太平圣惠方作“癥”。

砂丸方：

硇砂半两，细研　青礞石半两　硫黄半两，细研　京三棱半两，微炮，锉　乾漆半两，捣碎，炒令烟出　穿山甲半两，炙令黄焦　巴豆三十枚，去皮，炒令黄色，不出油

右件药，捣罗为末，用软饮永类钤方糯米饭。和丸，如小豆大，每服空心，以生姜橘皮汤下五丸。妇人大全良方同。

治妇人食癥块久不消，攻刺心腹疼痛，礞石丸方：

青礞石一分，末　木香一两[1]，末　硇砂半两，不夹石者，研细　朱砂一分，细研　粉霜一分，研入　巴豆一分，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，都研令匀，以糯米饭和丸，如绿豆大，每服空腹，以温酒下二丸，取下恶物为效。妇人大全良方同。

治妇人食癥块，攻心腹疼痛，破癥丸方：

巴豆十枚，去心皮，研，纸裹压去油　川乌头一分，炮裂，去皮脐　胆子矾一分　五灵脂一分　芫花一分，醋拌炒令乾　百草霜一分

右件药，捣罗为末，煮枣肉和丸，如绿豆大，每服以生姜醋汤下五丸。

治妇人食癥，积年不差，续随子丸方：

续随子一两，微炒　雄黄一分，细研　木香一分　燕脂一分　麝香一钱，研入　乾姜一分，炮裂，锉　朱砂一分，细研　硇砂不夹石者一分，细研

右件药，捣细罗为末，入研了药令匀，以酒煮面糊和丸，如绿豆大，每服以生姜汤下三丸。

治妇人食癥，夹恶血气攻刺，腹胁疼痛不止，乾漆丸方：

乾漆一分，捣碎，炒令烟出　芫花一分，醋拌炒令乾　当归一分，锉，微炒　五灵脂一分　硇砂半两，细研　香墨一分　麝香半分，细研　巴豆十枚，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，捣罗为末，同研令匀，用醋煮面糊和丸，如绿豆大，每服空心，以温酒下五丸。

治妇人食癥，腹胀气急，面目浮肿，四肢无力，化癥丸方：

硇砂半两，细研　巴豆十枚，去皮心，研，纸裹压去油　五灵脂半两　乾姜半两，炮裂，锉　雄雀粪半两，微炒黄　猪牙皂荚半两，去皮，涂酥[2]炙令黄，去子

右件药，捣罗为末，同研令匀，用醋煮面糊和丸，如绿豆大，每服空心，以温酒下五丸。

治妇人远年食癥，黄瘦不欲饮食，宜服腻粉丸方：

腻粉一钱　硇砂一分　青黛一钱　悉恺[3]脂一钱　巴豆十枚，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，都研令极细，以蒸饼和丸，如绿豆大，每日五更初，以温酒下三丸，如下得恶物，看多少，次日更加减服之。

治妇人宿食不消，结成癥块，兼血气疼痛，芫花丸方：

芫花一两，醋拌炒令乾　川乌头半两，炮[4]，去皮脐　防葵一分　硇砂半两，细研　巴豆二十枚，去皮心，纸裹压去油　麝香一钱，细研

右件药，捣罗为末，同研令匀，用头醋煎为膏，和丸如梧桐子大，每服以当归酒下三丸。

治妇人积年食癥及血气，香墨丸方：

香墨半两　芫花一两，醋拌炒令乾　川大黄半两，锉碎，微炒　青礞石半两　巴豆一分，去皮心，研，纸裹压去油　硇砂半两，细研

右件药，捣罗为末，同研令匀，用醋煮面糊和丸，如小豆大，每服空心，暖乾姜酒下五丸。

治妇人食癥久不消散，硫黄丸方：

硫黄半两，细研　朱砂半两，细研　青礞石半两，细研　芫花一分，醋拌炒令乾，细[5]末　麝香一钱，细研　巴豆半两，去心皮[6]，纸裹压去油

右件药，都研令匀，以酒煮面糊和丸，

1　两：太平圣惠方作“分”。
2　酥：太平圣惠方作“醋”。
3　恺：太平圣惠方作“蜡”。
4　炮：太平圣惠方此下有“裂”字。
5　细：太平圣惠方作“为”。
6　皮：太平圣惠方此下有“研”字。

如绿豆大，每服空腹，以生姜酒下三丸。

治妇人食癥，体瘦成劳，心腹胀痛，不能饮食，常吐酸水，五灵脂丸方：

五灵脂半两　硫黄半两，细研　硇砂半两不夹石者，细研　芫花半两，醋拌炒令乾　巴豆四十九枚，去皮心[1]，纸裹压去油　木香半两

右件药，捣细罗为末，入研了药令匀，以醋煮面糊和丸，如绿豆大，每服空心，以生姜橘皮汤下二丸。

治妇人久积食癥，及经脉不通，心腹疼痛，宜服此方：

硇砂一两，细研　巴豆一两，去皮心，研，纸裹压去油　芫花一两，醋拌炒令乾，捣末

右件药，同细研令匀，用醋二升，同煎成膏，候可丸即丸，如黍米大，空心，以当归酒下三丸。

治妇人久积食癥，腹中结块，面身浮肿，宜服草粉散方：

雄雀粪半两，微炒，细研　腻粉半两

右件药，以溲了面一鸡子大相和，擀[2]作饼子，煿熟候乾，捣细罗为散，每服一钱，五更初以温酒调服，以利下恶物为效。

治妇人八瘕诸方

夫妇人八瘕者，皆由胞胎生产，月水往来，血脉精气不调之所生也。肾为阴，主开闭，左为胞门，右为子户，主定月水，主于子精，巢氏病源、妇人大全良方主定月水，生子之道，胞门子户，主于子精。神气所出入，合于中黄门。巢源、良方此下云：玉门四边，主持关禁闭子精。生子之道，脐下三寸名曰关元，主藏魂魄，妇人之胞，三焦之腑，常所从止。然妇人经脉俞络合调，则月水以时来至，故能生子而无病。妇人荣卫经络断绝不通，邪气便得往入，合于其脏。若生，血未尽而合阴阳，即令妇人血脉挛急，小腹重疼支满，胸胁腰背相引，四肢疼痛，饮食不调，结牢恶血，月事不时，或前或后，因生聚如怀胎状；邪气盛甚，令人恍惚多梦，寒热，四肢不举，阴中生气肿；肉巢源作肉。生风[3]甚者，害于小便，小便策痛巢源害小便涩涩而痛。淋沥，面色黄黑，则不复生子。其八瘕者，黄瘕、青瘕、躁瘕、血瘕、脂瘕、狐瘕、蛇瘕、鳖瘕是也。

黄瘕者，妇人月水始下，或新伤堕，血气未止，卧寝未定，五脏六腑虚羸，精神不理，因向大风便利，阴阳开，关巢氏病源作阖。节四达，巢源作边。中于风，气从下上入阴里，稽留不去，名为阴阳虚，则生黄瘕之聚。令人苦四肢寒热，身重淋露，不欲食，左胁下有血气结牢，不可得抑[4]，苦腰背相引痛，月水不利，令人不产，小腹下阴中如刀刺，不得小便，或时寒热，下赤黄汁，令人无子也。

青瘕者，妇人新产，未满十日起行，以浣洗太早，阴阳虚，玉门四边皆解散，子户未安，骨肉皆痛，手臂不举，饮食未复，内脏翕翕，又当风卧，不自隐障，若居湿地，巢源若居湿席。令人苦寒洒洒，心腹烦闷，巢源入腹烦闷沉淖。恶血不除，结热不得散，后便[5]化生青瘕。瘕聚在左右胁背膂上，与肩髆巢源藏于背膂上与髆髀。腰下挛急，两足肿，面目黄，大小便难，其候巢源作后。月水不通，或不复禁，状如崩中，此自过所致，令人少子。

躁瘕者，妇人月水下，恶血未尽，其人虚惫，而或夏月热行步疾，若举重移轻，汗出交流，气力未得平复，卒以恚怒，巢氏病源率以急悉以喜。致猥咽不泄，经脉挛急，内结不舒，烦满少气，上达胸膈背膂，小腹壅急，月水与气俱不通利，而反以饮清水快心，月水横流，溢入他脏不去，有热，因生躁瘕之聚。大如半杯，上下腹中苦痛，在两胁下，上引心而烦，害饮食，欲吐，胸及腹中不得太息，腰背重，喜卧盗汗，巢源血汗。足酸痛，久立而痛，小便失时，忽然自出，若乃失精，月水闭塞，大便涩难，如此者，令人少子也。

1　心：太平圣惠方此下有“研”字。
2　擀：太平圣惠方作“捣”。
3　肉生风：太平圣惠方无此三字。
4　抑：太平圣惠方作“抒”。
5　便：太平圣惠方作“变”。

血瘕者，妇人月水新下，未满日数而中止，因饮食过度，五谷气盛，溢入他脏，若大饥寒，翕翕不足，呼吸未调，而自劳动，血下巢氏病源此下有未定左右四字。走肠胃之间，留落不去，内有寒热，与月水合会，为血瘕之聚。令人腰痛不可以俛仰，横胁下巢源横骨下。有积气，牢如石，小腹里急，背膂疼，腰胯下拿痛，若生风冷，巢源小腹里急苦痛，背膂疼，深达腰腹，下拿阴里，若生风冷。子门僻，月水不时，乍来乍去，此病令人无子也。

脂瘕者，妇人月水新来，若产未满三十日，以合阴阳，经脉分，胞门伤，子户失禁，关节散，五脏六腑，津液流行阴道，瞤动百脉，关枢四解，外不见其形，子精与血气相遇犯禁，子精化，不足成子，则为脂瘕之聚。令人支满，里急痛痹，引小腹重，腰背如刺，四肢不举，饮食不甘，卧不安席，左右走，腹中切痛，时差时甚，或即少气，头眩，身体疼解，苦寒恶风，膀胱胀，月水乍来乍去，不依常度，大小便血不止，如此者，令人无子也。

狐瘕者，妇人月水，当月巢氏病源作日。数来，而反悲哀自恐，巢源忧恐。或以远行，逢暴风疾雨，电巢源雷电惊恐，衣被沉湿，疲倦少气，心中恍惚未定，四肢懈堕振寒，脉气绝，精神游亡，邪气巢源胞气。入于阴里不去，生狐瘕之聚。蚀人子脏，令人月水闭不通，小腹瘀滞，胸胁腰背痛，阴中肿，小便难，胞门子户不受男精，五脏气盛，令人嗜食欲呕，若睡，多所思，如有娠状，四肢不举，有此病者，终身无子。其瘕有手足成形者，杀人也，未巢源未成者。可治也。

蛇瘕者，妇人月水已下新止，适闭未复，胞门子户劳动，阴阳未平，荣卫分行，若有中风暴病羸劣，饮食未调，若起行当风，及度泥涂，因冲寒太早，巢氏病源用清寒太早。若坐湿地，名曰阴阳乱，腹中虚，巢源此下云：且未饮食。若远行道，饮涔井之水，不洁之食，吞蛇鼠之精，留落不去，里生蛇瘕之聚。上饮[1]心肝，长大，条条巢源上食心肝，长大，其形若漆。在脐上下，环绕左右胁，不得吐气，两股胫间苦疼，巢源两股胫间若漆疾。小腹多热，小便赤黄，膀胱引阴中挛急，腰目俱痛，难以动作，喜发寒热，巢源难以动作，若寒热之后，月水或多或少，有此病者，不复[2]生子。其手足成形者，杀人，未者巢源未成者。可疗也。

鳖瘕者，妇人月水新至，其人剧作巢氏病源剧吐。疲劳汗出，衣服润湿，不以时去，若当风睡，足践湿地，恍惚觉悟，跖立未安，颜色未平，复见所好，心为开荡，魂魄感动，五内脱消，若入水浣洗沐浴，不以时出，而神不守，水气与邪气俱入至三焦之中，又暮出入，或闭津液而行，巢源水精与邪气俱入，至上三焦之中募，玉门先闭，津液妄行。留落不去，因生鳖瘕之聚。大如小盘，令人小腹切痛，恶气走上下，腹中喜痛，若存若亡，持之跃手，下引巢源作不利。阴里，腰背亦痛，不可以息，月水不通，巢源月水喜败不通。面目黄黑，脱声少气，有此病者，令人绝子。其瘕有手足成形者，杀人，未者巢源未成者。可治也。

治黄瘕，皂荚散方：

皂荚二两，去子皮，炙黄焦　川椒一两，去目　细辛一两[3]□

右件药，捣罗为末，作三角囊，大如指，长三寸贮之，以内阴中，欲便则出之，已则复内之，候恶血出毕，乃以温汤洗之。

治青瘕，戎盐散方：

戎盐一分[4]　皂荚半两，去皮子，炙黄焦　细辛一两半

右件药，捣罗为末，以三角囊，大如指，长三寸贮之，内阴中，但卧，瘕当下青如葵汁，将养如产法也。

治妇人躁瘕方：

川大黄一两，锉碎，微炒　乾姜二两，炮裂，锉　黄连三两，去须　鸡肫胵中黄膜一分　桂心一两　蜚

① 饮：太平圣惠方作“蚀”。
② 复：太平圣惠方作“得”。
③ 两：此下脱字，太平圣惠方作“半”。
④ 分：太平圣惠方作“合”。

虫三枚，微炒　厚朴半两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　郁李仁一两，汤浸，去皮尖，微炒

右件药，捣细罗为散，每服空心，以温酒半盏调下三钱，其瘕当下，下必，养之如产妇法。

治妇人血瘕痛方：

乾姜一两，炮裂，锉　乌贼鱼骨一两　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，微炒

右件药，捣细罗为散，每服空心，以温酒调下二钱。

又方：　古铁秤锤，肘后方古秤锤。或大斧头，或铁杵，以炭火烧令赤，投酒中五升已来，稍稍饮之。

又方：　桂末，温酒调下一钱。

治妇人血瘕，攻刺腹胁时痛，导药方：

川大黄半两　当归半两　山茱萸一两　皂荚一两，去皮子，炙黄焦　细辛一分　戎盐一分

右件药，捣罗为末，以香脂丸如指大，每以绵裹内阴中，正坐良久，瘕当下，养如产妇之法。

治妇人脂瘕方：

皂荚二[1]分，去皮子，炙令焦　白矾半两，烧灰　五味子半两　川椒半两，去目　细辛半两　乾姜半两

右件药，捣罗为末，香脂和如指大，深内阴中，其瘕乃愈。

治妇人绝产不复生，及未曾生，皆有脂寝[2]，宜用此受子导散方：

皂荚一两，去皮子，炙黄焦　吴茱萸[3]㕮两　当归一两　乾姜半两　川椒半两，去目　白矾三分，烧灰　细辛三分　五味子三分　川大黄二两　戎盐二两

右件药，捣罗为末，以轻绢缝作袋，如指大，长三寸，盛药内阴中，坐卧随意，勿行，小便时去之，别换。

治妇人狐瘕方：

右取新死鼠一枚，用新絮裹，以黄泥泥作球，以火煻候乾，大火煅令通赤，一食久，候冷去泥，取出，入桂心末一两，同研令细，每服空心，以热酒调下二钱。

治妇人蛇瘕方：

川大黄半两，锉细[4]，微炒　黄芩半两　川芒硝半两　甘草一两，炙微赤，锉　乌贼鱼骨三两　皂荚六挺，去皮子，涂酥炙令黄焦

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，空心温服，当下恶物矣。

治妇人鳖瘕方：

川大黄一两半，锉碎，微炒　乾姜半两，炮裂，锉　侧子半两，炮裂，去皮脐　附子半两，炮裂，去皮脐　人参半两，去芦头　蜚虫十枚，微炒　桂心一两　细辛三分　白术一两

右件药，捣细罗为散，每服空心，以温酒调下二钱。

治妇人腹中瘀血诸方

夫妇人腹中瘀血，有[5]由月经否涩不通，或产后余秽未尽，由[6]而乘风取凉，为风冷所乘，血得冷则结成瘀也。血瘀在内，则时时体热，面黄，瘀久不消，则变成积聚癥瘕也。

治妇人脏腑宿冷，经脉不利，腹中有瘀血，攻刺疼痛，虻虫散方：妇人大全良方、永类钤方名桃仁散。　钤方治月经不通，或产后恶露未尽，积聚瘀血，变成癥瘕。

虻虫半两，炒令微黄，去翅足　水蛭半两，炒令微黄　桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　乌贼鱼骨半两　牛膝半两，去苗　鲤鱼鳞半两，烧灰　芫花半两，醋拌炒令乾　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　当归半两，锉，微炒　赤芍药半两　硇砂半两　桂心半两

右件药，捣细罗为散，每服食前，以暖酒调下一钱。

治妇人脏腑风冷，宿有瘀血不消，令人黄瘦羸困，乌金散方：

鲤鱼鳞三两　乱发二两　槐蛾三分　桑蛾三分　虻虫一分　水蛭一分　川大黄一两，锉碎　硇砂半两

① 二：太平圣惠方作“三”。
② 寝：太平圣惠方作“瘕”。
③ 萸：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
④ 细：太平圣惠方作“碎”。
⑤ 有：太平圣惠方作“者”。
⑥ 由：太平圣惠方作“因”。

芫花半两[1]　牛膝半两，去苗

右件药，并入瓮瓶子内，用瓦子盖，以盐泥固济，候乾，以大火断令通赤，慢慢去火，候冷取出，入麝香二钱，同研令细，每服空心，以热酒调下二钱。

治妇人脏腑瘀血，气胀头疼，唇[2]乾，胸中妨闷、食即呕逆，脐下满疼，四肢无力，萎黄瘦弱，宜服此方：

乱发灰一两　釜下墨一两　桂心一两　神曲一两，微炒　麝香一分，细研入

右件药，捣细罗为散，每服空腹，以热酒调下二钱。

治妇人腹中宿有瘀血，结聚不散，疼痛，芫花散方：

芫花一两，醋拌炒令乾　川乌头一分，炮裂，去皮脐　鬼箭羽一分　虻虫一分，炒令微黄，去翅足　水蛭一分，炒令微黄　桃仁一分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣细罗为散，每服食前，用热酒调下半钱。

治妇人气血不调，腹中积聚，瘀血疼痛，地龙散方：

地龙一两，微炒　蜴蜥一两，微炙　芎藭一两　桂心一两　乾姜半两，炮裂，锉　苏枋木一两，锉　木香三分　蒲黄三分　赤芍药三分　牡丹三分　水蛭三分，微炒　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒令黄

右件药，捣细罗为散，每服二钱，食前以温酒调下。

治妇人经络否涩，腹内有瘀血，疼痛不忍，骐驎竭丸方：

骐驎竭半两　没药半两　硇砂一两，用狗胆内浸一十[3]日　乾漆一两，捣碎，炒令烟出　红蓝花一两　芫花一两，醋拌炒令乾　玄胡索半两　白附子半两　川乌头半两，炮裂，去皮脐　当归一两，锉，微炒　砒霜半两　伏龙肝一两　虻虫一两，微炒，去翅[4]　水蛭一两，微炒　巴豆一分，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，捣罗为末，用生铁铫子，内入头醋一升，先下硇砂搅匀，然[5]下药末一半，用慢火熬如膏，后入余药末和丸，如小豆大，每服不计时候，以热酒下五丸。

治妇人经络涩滞，致有瘀血在脏，结聚欲成癥块，当归丸方：

当归一两半，锉，微炒　鳖甲半两，涂醋炙令黄，去裙襕　琥珀半两　桃仁一两，去皮尖双仁，麸炒微黄　川大黄半两，锉碎，微炒　庵茼子半两　牡丹半两　牛膝半两，去苗　赤芍药半两　芎藭半两　桂心半两　虻虫三分，炒微黄，去翅足　水蛭三分，炒令黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每日空心，用热酒下二十丸。

治妇人积瘀血在脏，攻心腹时痛，四肢黄瘦，夜卧心烦，硇砂丸方：

硇砂半两　硫黄半两，与硇砂同结为砂子，细研　芫花半两，醋拌炒令乾　没药半两　水蛭半两，炒令黄　当归半两，锉，微炒　川大黄半两，锉碎，微炒　牡丹半两　虻虫半两，炒令黄，去翅足

右件药，捣罗为末，入砂子研令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如绿豆大，每服空心，以热酒下五丸。

治妇人久积瘀血在腹内，疼痛不可忍，胜金丸方：

水银二两　硫黄一两。已上二味同焙[6]作砂子，细研　棕榈皮一两，烧灰　乾漆一两，捣碎，炒令烟出　鲤鱼鳞一两，烧灰　自然铜一两，细研　骐驎竭一两　狗胆一枚，乾者　当归一两，锉，微炒　玄胡索半两　虻虫一分，微炒令黄，去翅足　水蛭一分，炒令微黄　乌蛇一两，酒浸，去皮骨，炙微黄　桂心半两　乱发一两，烧灰　没药半两

右件药，捣罗为末，都研令匀，以酒煮面糊和丸，如梧桐子大，不计时候，以热酒下十丸。

治妇人腹内有瘀血，月水不利，或断或来，心腹满急，桃仁丸方：

桃仁三两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　虻虫四十枚，炒微黄，去翅足　川大黄三两，锉碎，微炒　水蛭四十枚，炒微黄

---

① 半两：太平圣惠方作“三分半”。
② 唇：太平圣惠方作“咽”。
③ 十：太平圣惠方作“七”。
④ 翅：太平圣惠方此下有“足”字。
⑤ 然：太平圣惠方此下有“后”字。
⑥ 焙：太平圣惠方作“结”。

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣百余杵，丸如梧桐子大，每服空心，以热酒下十五丸子。妇人大全良方每服五丸，热酒吞下，未知，加至八丸。

三因方

三棱煎：　治妇人血癥血瘕，食积痰滞。

三棱得效方煨　蓬术各四两　妇人大全良方、得效方、永类钤方各二两　青皮钤方净　半夏汤洗七次　麦蘖各三两　得效方、钤方炒。各一两

右用好醋六升，煮乾，焙为末，醋糊丸，梧子大，醋汤得效方、钤方淡醋汤。下三四十丸。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方五十丸。痰积，姜汤下。

乌喙丸：　治肠覃病，因寒气客于肠外，与胃气相搏，正气不荣，系瘕内著，恶气乃起，其生也，始如鸡卵，久久乃成，状如怀胎，按之坚，推即移，月事时下，故曰肠覃。亦治乳余疾，大小便不利，并食有伏虫胪胀，痈疽毒肿，久寒邪气。

乌喙炮，去皮尖，一钱　妇人大全良方、得效方二钱　半夏汤浸七次，四钱　石膏煅　藜芦炒　牡蒙得效方即紫参　苁蓉酒浸。各一钱　桂心　乾姜炮。各一钱三字　巴豆六七个，研膏

右末，蜜丸如绿豆大，每服三五丸，食后酒饮任下。治男子疝痛。

木香散：　治妇人脾气、血气、血虫、气虫、水虫、石虫。妇人大全良方、得效方虫皆作蛊。　木香　沉香　乳香研　甘草炙。各一分　川芎　胡椒　陈皮　人参　晋矾各半两　桂心　乾姜炮　缩砂各一两　茴香炒，一两半　天茄五两，赤小者，日乾秤

右洗焙为末，空心日午，温陈米饮调下二钱。忌羊肉。

石茎散：　治妇人血结胞门，或为癥瘕在腹胁间，心腹胀满肿急，如石水状，俗谓之血虫。妇人大全良方血蛊。

石茎一两　当归尾　马鞭草各半两　红花炒，半两　乌梅肉各半两　蓬茂炮　三棱炮　苏木节没药　琥珀别研。各一分　甘草各一钱

右为末，浓煎苏木酒调下二钱。不饮酒，姜枣煎汤调下。

大腹皮饮：　治妇人血癆，单单腹肿。

大腹皮　防己　木通　厚朴姜制　瓜蒌黄耆　枳壳麸炒　桑白皮炙　大黄蒸　陈皮　青皮　五味子各等分

右锉散，每服秤一两，水一碗，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方每服五钱，水盏半。煎至六分盏，去滓，入酒一分，温服，不以时候。

是斋医方

消腹内血块。大庆通监院方。

舶上茴香　益智仁　玄胡索　陈橘红　肉桂　蓬术　川姜各半两　附子二个，炮，去皮脐　乳香　沉香　白术　人参　当归　木香　白芍药各一两

右为细末，枣肉为丸，每服六十丸，米醋汤吞下，温酒亦得。

直指方

调荣汤：　治瘀血不消，脐腹引腰背俱痛。

川芎　当归　芍药　生乾地黄　三棱　莪术　白芷　玄胡索　蒲黄　香附子　泽兰　细辛　川白姜　厚朴制　桃仁浸，去皮，焙。各二分　肉桂　半夏制　甘草炙。各三分

右锉散，每服三钱，姜枣煎，食前服。

严氏济生方

血　瘕

琥珀丸：　治妇人血瘕，腹中有块，攻刺小腹痛重，或腰背相引而痛，久而不治，黄瘦羸乏。

琥珀别研　白芍药　川乌炮，去皮　川牛膝去芦，酒浸　鳖甲醋炙　蓬莪术炮　当归去芦，酒浸　梓厚朴姜制炒。各一两　木香不见火　泽兰叶　官桂不见火。各半两　麝香别研，半钱

右为细末，酒糊为丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心，温酒米饮任下。得效方、医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

通经丸[①]方见调经。

六合汤：　治妇室经事不行，腹中结块疼痛，腰痛腿痛。

当归去芦，酒浸　白芍药　官桂去皮　熟地黄洗　永类钤方焙　川芎　蓬术炮。各等分

右㕮咀，每服四钱，水一盏，煎至七分，去滓，温服，空心食。医方集成、南北经验方、袖珍方、钤方同。

妇人大全良方

妇人痃癖诸气方

乌鸡煎丸[②]方见通治门。

葱白散：　专治一切冷气不和，及本脏膀胱气攻冲疼痛，大治妇人产前后腹痛，胎不安，或血刺痛者，兼能治血藏宿冷，百节倦疼，肌体怯弱，劳伤带癖，久服尽除。但妇人一切疾病，最宜服之。

川芎　当归得效方去尾　枳壳得效方去瓤　厚朴得效方去粗皮，姜汁炒　桂心　乾姜　芍药　船上茴香　青皮　苦楝子　木香　熟地黄得效方酒炒　麦芽　三棱　莪茂得效方煨　茯苓得效方去皮　神曲　人参各等分

右为细末，每服三平[③]钱，水一盏，连根葱白二寸，拍破，盐半钱，煎至七分，温服。内大黄、诃子，宜相度病状，如大便不利，入大黄同煎，却不入盐；如大便自利，入诃子煎。拔粹方、永类钤方同。钤方又云：又治心气脾疼及浮肿，或经行腹痛，桂枝桃仁汤。朱先生云：此药大治心气脾疼，用之见效。仆尝以此药治浮肿立效。陈宜人病血气作，楚痛不可忍，服诸药无效，召仆诊之，两关脉沉弱，为肝脉沉差紧，此血气渐成痃癖也，只以此二药安愈。四明马朝奉后院亦病此，用此二药愈。

罗安人每遇经脉行时，则脐与小腹下痛不可忍，服药无效，仆以桂枝桃仁汤愈，自后再发，一投而差。桂枝桃仁汤[④]方见调经。

治经候来时先腹痛，男六德续添局方七气汤，吞下来复丹。

妇人疝瘕方

黑神丸：出良方。

神曲　茴香各四两　木香　椒炒香出汗　丁香各半两　槟榔四枚　漆六两，半生，半用重汤煮半日令香

右除椒漆，五物皆半生半炒，为细末，用前生熟漆和丸，如弹子大，茴香末十二两，铺阴地荫乾，候外乾，并茴香收器中，极乾，去茴香。肾馀育肠膀胱痃癖，及疝坠，五膈，血崩，产后诸血，漏下赤白，并一丸，分四服，死胎一丸，皆绵灰酒下。难产，炒葵子

① 通经丸：方见本书卷二百八妇人门三调经三引易简方。

② 乌鸡煎丸：　方见本书卷二百十一妇人门六通治二引和剂局方。

③ 平：普济方卷三百二十五妇人门诸疾引大全良方无此字。

④ 桂枝桃仁汤：方应见本书卷二百九妇人门四调经四，但原书缺。妇人良方其主治及组方为“治经脉顿然不行，腹中作痛，或上攻心胁欲死，或因经脉不行渐成积块，脐下如覆杯。桂枝芍药　生地黄各三钱　桃仁七枚去皮尖　甘草一钱　右姜水煎”。

四十九枚，捣碎，酒煎，下一丸。诸疾不过三服，疟气十服，膈气癥癖五服，血瘕三丸当差。得效方、拔粹方同。予族子妇病腹中有大块如杯，每发痛不可忍，时子妇已贵，京下善医者，悉常服，有①药莫愈，陈应之曰：此血瘕也。投黑神丸，尽三丸，杯气②尽消，终身不复作。

妇人八瘕方

桃仁煎：　治妇人血瘕血积，经候不通。出本事方。　经验良方治妇人血积血块，月水停滞作病，及癥瘕等疾神验。此药性烈，气血虚人，斟酌与之。亦可下鬼胎。

桃仁 医方集成、南北经验方、良方、医林方去皮尖，麸炒黄　大黄 各一两　诸方各二两　虻虫 半两，炒黑 医林方蠐虫　川朴硝 一两　诸方二两

右四味为末，以醇醋二升半，经验方三升半。银石器中慢火煎取一升五合，经验方一半。下大黄、桃仁、虻虫等，不住手搅，欲下手③丸，下朴硝，更不住手搅，良久出之，丸如梧桐子大，前一日不用吃晚食，五更初用温酒吞下五丸，日午取下如赤豆汁或如鸡肝虾蟆衣状，诸方以尽为度。未下再作，如鲜血来即止，拔粹方同。续以调血气药补之。得效方同。此方出千金。顷年，在毗陵有一贵官妻，患小便不通，脐腹胀不可忍，众医皆作淋治，如八正散之类，数种皆治不通，痛愈甚。予诊之曰：此血瘕也，非瞑眩药不可去。予用此药④，更初服，至日午，痛痛⑤不可忍，遂卧，少顷下血块如拳者数枚，小便如黑豆汁一二升，痛止得愈。此药治病的切，然猛烈太峻，气虚血弱者，更宜斟酌与之。济寮方同。

妇人积年血癥块方

没药丸：　理五积气癖及惊悸，永类钤方作件。血积癥癖血瘕，发渴⑥攻刺疼痛，呕逆噎塞，心中迷闷，不醒人事，及血鼓癥瘕胀满，经脉不行者。灵苑方。

芫花 去枝梗，取二两，用好米醋三升，煮至一升半，去滓不用，只将醋入石器内，入硇砂霜一两，巴豆肉七粒，烂研，入醋内煎成膏，留元药用　木香　没药 别研　当归　桂心　茹拨 各一两　槟榔 一分　肉豆蔻 二枚，炮　斑猫 三枚，去头足翅，糯米炒令焦黄，去米，研细　附子 一两，生用，去皮

右一十二味，除斑猫、没药，余为细末，与斑猫、没药一处合研令停，入前膏子内，和捣千百杵，丸如赤豆大，初服一丸，用醋炒萝卜子令焦黑，以酒浸，同煎一二沸，放温吞下，渐加至五丸、七丸即止。如急卒血气攻心脾，以酒醋共一银盏，煎沸吞下。妇人血瘕癥癖结块，攻心疼痛闷绝，久医不效者，入禹余粮一两，火煅醋焠七次，研细，和药为丸，每服五丸，用苏木节二两细锉，酒三升，煎至七合，去滓，分为三服吞药，并进三服，当汗出，则瘕随大小肠逐下，其病立差。人弱者，每服只二丸。如是丈夫元脏小肠气，脾积气，癥块等疾，即入丹砂一两，细研和停，以生姜盐汤吞下三丸。

水府丹：　治妇人久虚积冷，经候不行，癥瘕癖块，腹中卒暴疼痛，面有黑黯，黧黑羸瘠，百病方。

经煅花蕊石 研，两半　硇砂 纸隔沸汤淋熬，取霜半两　桂心 别为末　木香　乾姜 各一两　缩砂仁 二两　红豆 半两　斑猫 百箇　腊月狗胆 七枚　生地黄汁　童子小便 各一升　蚘青 三百箇。斑猫、蚘青二物，并去头足翅，以糯米一升同炒米黄，去米不用

右九味为末，同三汁熬为膏，和上末，丸如鸡头大，朱砂为衣，每服一丸，温酒嚼破，食前服，米饮亦可。孕妇莫服。兰室秘藏同。

---

① 服有：普济方卷三百二十四妇人诸疾门引大全良方作“管服”。

② 杯气：普济方卷三百二十四妇人诸疾门引大全良方作“大块”。

③ 下手：普济本事方无此二字。

④ 药：普济本事方此下有“五”字。

⑤ 痛：普济本事方作“大作”。

⑥ 渴：普济方卷三百二十五妇人诸疾门作“歇”。

宣 明 论

大红花丸： 治妇人血积聚癥瘕，经络注滞。

川大黄 红花[①] 二两 虻虫 十箇，去翅足

右取大黄七钱，醋熬成膏和药，丸如桐子大小，每服五七丸，温酒下，食后，日三服。

东垣试效方

增损四物汤： 治妇人血积。

当归 川芎 芍药 袖珍方无 熟地黄 广茂 京三棱 桂 兰室秘藏去皮 乾漆 炒烟尽

右件等分为粗末，每服三钱， 秘藏五钱。水二大盏，煎至一盏，去滓，稍热服，食前。

卫生宝鉴、拔粹方同。袖珍方温服。

得 效 方

血 蛊

温白圆： 治妇人诸疾继续而生，带下淋沥，五邪失心，愁忧思虑，意思不乐，饮食无味，月水不调，及腹中一切疾病，有似怀孕，连年累月，羸瘦困弊，或歌或哭，如鬼所使，但服此药，无不愈者。

吴茱萸 汤洗七次，焙炒，半两 桔梗 半两 柴胡 菖蒲 紫苑 去苗叶 黄连 去须 肉桂 去粗皮 茯苓 蜀椒 去目及闭口者，炒去[②]汗 人参 去芦 厚朴 去粗皮，姜汁炒 巴豆 去皮心膜，出油，炒，研 皂荚 去皮子。各半两 川乌 炮，去皮脐，二两半

右为末，入巴豆和匀，炼蜜丸梧桐子大，每服三[③]丸，生姜汤下，食后临卧，渐加至五七丸。

血 癖

红丸子[④]： 治经水不调，腹中癖聚成块，流走作痛，肌肤消瘦，胀满不敢食，用乌梅浓煎汤，入盐少许服之，姜汤下亦可。

方见大方科诸疟门。

小乌鸡煎丸： 治痃癖癥瘕，血气块硬，发歇刺痛，甚则欲死，或块如小盘，每作痛，要人伏定方少止，数年不愈者，与葱白散间服即效。

吴茱萸 良姜 白姜 当归 去头 赤芍药 延胡索 破故纸 川椒 生乾地黄 刘寄奴 蓬莪茂 橘红 青皮 川芎 各一两 荷叶灰 四两 熟艾 二两

右为末，醋煮面糊丸，梧桐子大，每服三五十丸，热酒下。

食 积

红丸子[⑤]： 治食积作块膨痛，面黄。

方见大方科诸疟门。

膈 气

五膈宽中散[⑥] 方见大方科膈噎门。分心气食[7] 沉香降气汤[⑧] 方并见大方科诸气门。

---

① 花：宣明论此下注有“各”字。

② 去：世医得效方作“出”。

③ 三：世医得效方作“二”。

④ 红丸子：方见本书卷一百二十二诸疟门二引直指方。

⑤ 红丸子：方见本书卷一百二十二诸疟门二引直指方。

⑥ 五膈宽中散：方见本书卷一百六膈噎门二。

⑦ 分心气食：世医得效方作“分心气饮”。方见本书卷八十七诸气门二引和剂局方。

⑧ 沉香降气汤：方见本书卷八十七诸气门二引和剂局方。

肘 后 方

治妇人脐下结物，大如杯升，月经不通，发作往来，下痢羸瘦，此为气瘕。王氏集验方一作血瘕。按之若牢强肉癥集验方肉瘕。者，不可治，未者可治。

末乾漆一斤，生地黄三十斤，捣绞取汁，火煎乾漆令可丸，食后服如梧子大三丸，日三服，即差。

卫 生 宝 鉴

肠覃石瘕论治并方

黄帝针经水胀篇云：肠覃何如？岐伯曰：寒气客于肠外，与卫相搏，卫气不得荣，因有所系，瘕而内著，恶气乃起，瘕肉乃生。其始生者，大如鸡卵，稍以益大，至其成，如怀子之状，久者离岁，按之则坚，推之则移，月事以时下，此其候也。夫肠者，大肠也，覃者延也。大肠以传导为事，乃肺之府也。肺生卫，卫为气，得炅则泄，得冷则凝。今寒客于大肠，故卫气不荣，有所系止，而结瘕在内贴著，其延久不已，是名肠覃也。气散则清，气聚则浊，结为瘕聚。所以恶气发起，肉乃生，小渐益大，至期而鼓其腹，则如怀子之状也。此气病而血未病，故月事不断，应时而下，本非胎娠，可以此为辨矣。

晞露丸：治寒伤于内，气凝不流，结于肠外，久为癥瘕，时作疼痛，腰不得伸。

广茂一两，锉 京三棱一两，锉。并酒浸 乾漆五钱，洗去腥，炒烟尽 川乌五钱 拔粹方炮，去皮脐 硇砂四钱 拔粹方另研 青皮三钱 拔粹方去白 雄黄三钱，另研 茴香三钱，盐炒 川山甲三钱，炮 轻粉一钱，另研 麝香半钱，另研 巴豆三十箇，去皮，切开

右除研药外，将巴豆炒三棱、广茂二味深黄色，去巴豆不用，共为末，入研药匀，生姜汁打糊，丸如桐子大，每服二十丸至三十丸，姜汤送下，酒亦得，空心食前。

木香通气散：治寒气结瘕，腹大坚满，痛不可忍。

木香 戎盐炒 京三棱炮。各半两 厚朴一两，姜制 枳实麸炒 甘草炙。各三钱 乾姜炮 蓬茂炮。各二钱

右八味为末，每服三钱，淡生姜汤调下，食前。

黄帝针经水胀篇云：石瘕何如？岐伯曰：石瘕生于胞中，寒气客于子门，子门闭塞，使气不通，恶血当泻而不泄，衃以留止，日久益大，状如怀子，月事不以时下，皆生于女子，可导而下之。夫膀胱为津液之府，气化则能出焉。今寒客于子门，则气必塞而不通，血壅而不流，衃以留止，结硬如石，是名石瘕也。此病先气病而后血病，故月事不来，则可宣导而下出者也。难经云：任之为病，其内苦结，男子生七疝，女子为瘕聚，此之谓也。非大辛之剂不能已也，可服见睍丸。

见睍丸：治寒气客于下焦，血气闭塞而成瘕聚，坚大久不消者。玉机微义治妇人石瘕，状如怀子者。

附子四钱，炮，去皮脐 鬼箭羽 紫石英各三钱 泽泻 肉桂 玄胡索 木香各二钱 槟榔二钱半 血竭一钱半，另研 水蛭一钱，炒烟尽 京三棱五钱，锉 桃仁三十箇，浸，去皮尖，麸炒，研 大黄二钱，锉，用酒同三棱浸一宿，焙

右十三味，除血竭、桃仁外，同为末，入另研二味，和匀，用原浸药酒打糊，丸如桐子大，每服三十丸，淡拔粹方作温。醋汤送下，食前，温酒亦得。微义右各研匀，酒糊丸梧子大，每三十

丸，食前，用盐汤或酒下。按：此治血积药也。

和血通经汤： 治妇人室女受寒，月事不来，恶血积结，坚硬如石。

当归 京三棱炮。各五钱 广茂炮，四钱 木香 熟地黄 肉桂各三钱 红花 贯众 苏木各二钱 血竭一钱，另研

右十味，除血竭外，同为细末，和匀，每服三钱，热酒一盏调下，食前。忌生冷及当风大小便。

和血通经丸： 治妇人经水凝滞不行，腰背脐腹疼痛，渐成血瘕。

芍药一两 木香 当归 肉桂 乾漆炒烟尽 五灵脂 大黄各半两 水蛭炒，二钱半 广茂半两 虻虫三十箇，去头足翅[1]，炒 桃仁二十七箇，浸，去皮尖

右为末，醋糊丸，如桐子大，每服二十丸，醋汤送下，温酒亦得，食前，日进一服。

木香硇砂丸： 治妇人痃癖积聚，血块刺痛，脾胃虚寒，宿食不消，久不差者。

丁香 木香 硇砂研 乾漆炒烟尽 细墨 大黄锉，炒 附子炮 官桂 乳香研 广茂 青皮 京三棱 没药研 巴豆霜减半 猪牙皂角炙，去皮弦 乾姜炮。各等分

右十六味，除另研外，同为末，以好醋一升，化开硇砂，去了柤，银石器内慢火熬，次下巴豆霜、大黄末，熬成膏，下前药末，丸如麻子大，每服三十丸，温酒送下，量虚实加减，大便利为度。拔粹方每服三五十丸，食后温水送下，加至大便利为度。医林方每服三十丸至五十丸，食后温酒送下，加至大便利为效，量人虚实加减，疑非麻子大。

血极膏： 治妇人乾血气，不可不用也。此药是妇人经水之仙药也。

大黄一两为末，用酽醋一升熬成膏，丸如鸡头大，拔粹方如鸡子大。每服一丸，热酒化开，临卧温服，大便利一二行后，红脉自下。拔粹方加当归头更妙。 烟霞圣效方千金丸，治妇人一切积聚血块血刺，腰腿疼痛，绕脐痛切所伤，皆治之。川大黄去粗皮，二两，为末 右用大黄末三钱，醋一大盏，熬成膏子，和前药末，丸如桐子大，每服二十丸，酒下，以利为度。

一方： 治经候闭塞不行，亦治乾血气。

斑猫二十箇，糯米炒 桃仁五十箇，炒 大黄半两

为末，糊丸如桐子大，温酒下五丸，甚者十丸，空心[2]服。一法加虻虫半钱 水蛭一钱 温服，大便利一二行后，红脉自下。此药是妇人经水之仙药，不可不用。

芸薹散： 治妇人室女血气刺痛不可忍者。

官桂 没药 芸薹子 良姜各等分

右为末，每服二钱，乳香酒调下，热服无时。

疝气治验

赵运使夫人，年五十八岁，于至元甲戌三月中，病脐腹冷疼，相引胁下，痛不可忍，反复闷乱，不得安卧，予以当归四逆汤主之，先灸中庭穴。

当归四逆汤： 治拔粹方有男子妇人疝气六字。脐腹冷痛，相引腰胯而痛。

当归尾，七分 附子炮 官桂 茴香炒 柴胡各五分 芍药四分 茯苓 玄胡索 川楝子各三分，酒煮 泽泻二分

右十味，咬咀，作一服，水二盏半，煎至一盏，去柤，温服，空心食前，数服而愈。拔粹方右为粗末，都作一服，水煎空心。难经云： 任之为病，内结七疝，此寒积所致也。内经云：寒淫于内，治以辛热，佐以苦温。以附子、官桂甘辛大热助阳退阴，用以为君；玄胡、茴香辛温除下焦虚寒，当归辛温，和血止痛，故以为臣；芍药之酸寒，补中焦之气，又防热药损其汗[3]温，泽泻咸平，茯苓甘平，去膀胱中留垢，川楝子苦寒，酒煮之止痛，又为引用乃在下者，引而竭之之意也；柴胡苦平，行其本经，故以为使也。

---

① 翅：卫生宝鉴此下有“麸”字。
② 心：卫生宝鉴此下有“温”字。
③ 汗：卫生宝鉴作“肝”。

澹寮方

穿山甲散：　治妇人血积血块，往来刺痛，或经脉欲行之时，腹胁疠痛，或作寒热，肌肉消瘦。

当归 洗，焙　乾漆 米醋炒令[1]出　穿山甲 石灰炒如田螺　乾姜 炮

右等分，为细末，每服二钱，温酒调下，食前。

拔粹方

牡丹散：　治妇人久虚羸瘦，血块走疰，心腹疼痛。

牡丹皮　桂心　当归　延胡索 各一两　莪茂　牛膝　赤芍药 各二两　荆三棱 半两

右为粗末，每服三钱，水酒各半煎。

治血运血结，或聚于胸中，或偏于少腹，或运于胁肋，四物汤四两，倍当归、川芎，鬼箭、红花、玄胡各一两，同为粗末，如四物煎服，清调没药散服之。

虻虫 去翅足，一钱，微炒　水蛭 二钱，炒　麝香 少许　没药 一钱

右为细末，煎前药调服，血下痛止，只服前药。

瑞竹堂方

血竭散：　治妇人脐下血积疼痛。

血竭　乳香　没药 并别研　水蛭 盐炒烟尽　白芍药　当归　麝香 以上各一两　虎骨 火炙油尽，黄，一钱六分

右为极细末，每服三钱，空心，温酒调服。

医方大成

三因方小三棱煎：　治食癥、永类钤方食瘕。酒癖、血瘕、气块，时发刺痛，及积滞不消，心腹坚胀，痰逆呕秽。

京三棱　蓬莪茂 各四两　芫花 一两　袖珍方二两

右同入瓷罐内，用米醋五升浸，封罐口，以灰水 袖珍方、永类钤方灰火。煨令乾，却取出棱、茂，将芫花以余醋炒令焦，焙乾，同为末，醋糊丸，如绿豆大，每服十五丸，姜汤、桑白皮汤任下。医方集成、南北经验方同。

医方集成

杨氏家藏方磨积丸：　治妇人积气内攻，经候不调，腹胁膨胀刺痛。

京三棱　莪茂 各煨、二两　南北经验方一两　茴香 炒　附子 炮　白芍药　乾姜 炮。各一两半　当归 洗，一两七钱半　巴戟 去心，炒，一两　艾叶 醋炒，一两七钱半　川楝子肉 炒，一两　经验方一两半

右为末，酒糊丸，如梧桐子，每服五十丸，空心温酒下。袖珍方、永类钤方同。

---

[1] 令：按文义此下应有“烟”字。

袖珍方

凌霄花散： 治血瘕血块，及产后秽露不尽，儿枕急痛，应于积聚疼痛，渐成劳疾。

凌霄花二钱半 牡丹皮 山栀子 赤芍药 紫荷车 血竭 没药 硇砂 地骨皮 五加皮 甘草各二两 红娘子十箇 桃仁 红花 官桂 玄胡索 当归各一两

右为细末，每服一钱，食前温酒调下。

当归散： 治妇人久积血气疠痛，小便刺痛，四肢无力，不能饮食。

当归 赤芍药 刘寄奴 没药 枳壳 玄胡索

右等分为末，热酒调下一钱，不拘时候。

永类钤方

痃癖癥瘕

桃仁煎①： 治血瘕血积，经候不通，又有黄瘕、青瘕、燥瘕、脂瘕、狐瘕、蛇瘕、鳖瘕，为八瘕。有患小便不通，脐腹胀不可忍，或用八正散，痛胀愈甚，用此下血块，小便通，此血瘕也。方见调经。一方煮附丸② 同治。方见调经。

和剂锥血丸③ 内炙丸④ 紫石英丸⑤ 治癥瘕等疾。方并见调经。

御药院灵宝散： 治血气攻刺，痛引两胁，及癥癖冷气。

丁香 木香 乳香各半钱 当归 延胡索 白芍药各半两

右为末，每一钱，空心温酒调下。

经验良方

治妇人血蛊，大抵经脉不通，即成血蛊。

马鞭草 水杨梅根 杜牛膝根 杜当归 泽兰根各等分

右五味，打烂，浸酒，无时温服。

枳实槟榔丸： 治妇人癥癖，癖块有似任孕；服此药，安养胎气，调和经候，血气通和，宽膈美食，可以久服。

枳壳炒 槟榔 黄连 黄柏去粗皮 黄芩 当归 阿胶蛤粉炒，别研 木香各半两

右为末，水丸小豆大，温米饮下三十丸，日三服。

---

① 桃仁煎：方见本书卷二百六妇人门一调经一引千金方。

② 煮附丸：方见本书卷二百十妇人门五调经五引玉机微义。

③ 锥血丸：方见本书卷二百十一妇人门六通治二引和剂局方。

④ 内炙丸：方见本书卷二百十一妇人门六通治二引和剂局方。

⑤ 紫石英丸：方应见本书卷二百二十妇人门十五求嗣，但原书缺。和剂局方其主治及组方为“治妇人久冷无子，及数经堕胎，皆因冲任之脉虚损，胞内宿寒疾病，经水不时，暴下不止，月内再行，或月前月后，及子脏积冷，虚羸百病，崩漏带下三十六疾，积聚癥瘕，脐下冷痛，少腹急重，小便白浊，已上疾证，皆令孕育不成，以至绝嗣不孕，此药并能主疗。常服除瘀血，温子脏，令人有孕，临床易生，及生子充实无病。乌贼骨烧灰 山萸 甘草炙。各一两半 天门冬去心焙 紫石英研。各三两 紫蔵 辛夷仁 熟乾地黄 卷柏去根 禹余粮烧醋淬七遍，研 肉桂去粗皮 石斛去根 芎劳 牡蒙各二两 食茱萸 人参 续断 当归去芦，微炒 川乌炮，去皮脐 牡丹皮 桑寄生 细辛去苗 厚朴去粗皮 姜汁炙 乾姜炮 牛膝去苗。各一两一分 柏子仁微炒别研一两半 右为细末，炼蜜丸如梧桐子大，每服三十丸，温酒或温米饮下，空心食前，日二服”。

医 林 方

乌金散： 治妇人二三十年积块痃癖，只一服见效。

大枣一箇 巴豆一箇，枣分开，放巴豆在内，烧黑色 一方慢火烧令黑色

右为细末，每服一钱，酒调，一方每服一钱或至二钱，酒一小盏同调。临卧，三药一时服，先服乌金散，次二服紫金散，次三服胜金散，三药服罢，到天明，取下二三十年积物为效，后服紫金丹补。

胜金散：

甘草 大黄 石膏

右三味等分，为细末，酒一方酒一小盏。调三钱服之。

紫金散：

禹余粮石不以多少，烧红醋蘸 一方炭火烧令通赤，醋蘸

右为末，每服三钱，酒一方酒一小盏。调服之。

紫金丹：

禹余粮石不以多少，火烧醋蘸七遍，三两 茴香二两

右为末，水面糊为丸，如桐子大，每服三十丸，食后白汤送下。

寿亲养老书

血 气 诸 方

猪肚粥： 治妇人腹胁血癖，气痛冲头，面煽煽，呕吐酸水，四肢烦热，腹胀。

白术二两 槟榔一枚 生姜一两半，切，炒

右三味，粗捣筛，以猪肚一枚，治如食法，去涎滑，纳药于肚中，缝口，以水七升，煮肚令熟取汁，入搜[1]米及五味同煮粥，空腹食之。

羊肉面棋子： 治妇人血气，癖积脏府，疼痛泄泻。

小麦面四两 肉豆蔻去谷为末 莪拨为末 胡椒为末 蜀椒去目并闭口，炒出汗。各一钱，末

右五味拌匀，以水和作棋子，用精羊肉四两，细切，炒令乾，下水五升，入葱、薤白各五茎，细切，依常法煮肉，以盐醋调和，候熟，滤去肉，将汁煮棋子，空腹热食之。

猪肾棋子： 治妇人血积久惫冷气，心腹常疼。

小麦面四两 良姜末 茴香末 肉苁蓉去皮，炙为末 蜀椒各一钱。末 猪肾一对，去脂膜，切如绿豆大

右六味，除肾外，以水切作棋子，先将肾以水五碗煮，次入葱、薤白各少许，候肾熟，以五味调和，如常法，入药棋子，再煮令熟，分三次，空腹食之。

半夏拨刀： 治妇人痃癖血气，口吐酸水。

大麦面四两 半夏汤洗去滑尽，炒，半两，为末 桂去粗皮，一钱，为末

右三味，同以生姜汁并米醋少许和，切作拨刀，熟煮如常法，空心食之。

新 效 方

地黄丸： 治经水不调，气痞血块，肚腹作疼。

生地黄一斤，杵汁，以和生姜滓，晒乾为末 老生姜一斤，杵汁，以和地黄滓，晒乾为末 玄胡索 当归 川芎 白芍药四味各二两 人参 桃仁各一两半 木香 没药各一两 香附子半斤

1 搜：寿亲养老新书作“粳”。

右十一味，末之，醋糊丸，梧子大，每服五七十丸，空心，生姜汤下。

卫生易简方

治血癖，用大黄三两，为末，酒二升，煮十沸，顿服。

治血气、血积、血癖，用藕节、荷叶蒂，等分为末，每服二匕，热酒调，或煎服，无时，日三，大效。

又方：用鳖甲、琥珀、大黄，等分为末，每服二钱匕，酒调或煎服，多下恶血，血尽住服。

治血块，用鬘蒌，即鸡肠草，以醋煮汁服之，无时，或以童便绞汁服亦妙。或为末一升，醋三升，同熬稠，丸如桐子大，每服十丸，空心温酒送下，日三服，血块自下。

备预百要方

女人血结腹坚痛方：

牛膝一把，并叶切煮，服差为度。

积聚针灸

卫生宝鉴

瘕聚治验

治脐腹冷痛，相引胁下，痛不可忍，反复闷乱，不得安卧。中庭一穴，可灸五壮，针入三分，或灸二七壮、三七壮无妨。

头痛

朱氏集验方

灵砂丹：有妇人头痛，恶风发热，六脉沉取无根，浮取却有，医者谓之虚证。

灵砂丹，以人参一二两，银铫煎汤，空心下十粒，五更又下十粒，天明则愈矣。

加味补虚汤：治妇人头痛发热，多汗，六脉虚细，尺脉或绝，作血虚治之，服后药见效。

术附汤加川芎先服，十全汤加附子次服，又服鹿茸丸、内补丸、芎劈汤、神术散。

芎归汤：治妇人头晕痛，诸脉平和，惟肝脉独弱，预见崩疾来，此血虚头晕。

芎劈　当归

右㕮咀，煎服。

经 验 良 方

治妇人偏头疼。

右香附子为末，每服三钱，腊茶调下，食后，日三五服。

徐氏胎产方

撒清膏：　治妇人头痛。

川芎三钱　蔓荆子一钱　细辛一钱　生甘草半钱　炙甘草半钱　薄荷一钱　藁本一钱　当归半钱

右为细末，食后，茶清调下二钱。

石膏散：　治头痛不可忍。

石膏　麻黄去根节。各一两　何首乌半两。忌铁　乾葛七钱半

右为细末，每服三钱，生姜三片，水煎，热服。

川芎散：　治妇人偏头痛。

川芎　甘菊花　石膏各三钱　白僵蚕六钱，生用

右为极细末，每服三钱，茶清调下。

清宁散：　治妇人偏头痛，连睛痛者。

石膏　黍粘子炒　川芎各等分　菊花　细辛减半

右为末，茶清调下，食前。

仙传济阴方

头　痛

太阳头痛血虚风，渐渐痛加两眼中，先须补取阳经候，须用苏风最有功。

一字散：

南星生　全蝎末　川芎二钱　白芷二钱　荆芥穗二钱

为末，茶调下。

头　晕

肝脏虚时眼晕花，心中欲吐是痰邪，早上起来痰晕转，须知脏腑受寒邪。凡妇人头晕眼花，不得起止，心中欲吐，是肝虚受痰饮所致，宜补肝行风化痰。

娄金丸：

茴香半钱　香附子半钱　草乌一箇　半夏曲一两　白茯苓半两　细辛半两

右酒面糊为丸，每服二十丸，食后酒下，仍以三五七散补之。

心腹痛 — 附胁痛　胀痛　小腹满痛　背心痛

巢氏病源

腹中痛候

腹痛者，由脏腑虚弱，风冷邪气乘之，邪气与正气相击，则腹痛也。

腹满少气候

腹满少气者，由脏虚而触风冷，风冷搏于血气，故腹满；腹满则气壅，在内而呼吸不足，常如气少之故[1]，故云少气腹满也。

左胁痛如刀刺候

左胁偏痛者，由经络偏虚邪故也。人之经络循环于身，左右表里皆周遍，若气血调和，不生虚实，邪不能伤，偏虚者，偏受风邪，今此云胁痛者，左边偏受病也。但风邪在于经络，与血气相乘，交争冲击，故痛发如刀刺。

金匮方

妇人腹中诸疾痛，当归芍药散主之。

当归芍药散[2]方 方见妊娠。

妇人腹中痛，小建中汤主之。

小建中汤[3]方 方见大方科诸虚门。

千金方

温经汤： 治妇人小腹痛方。

茯苓 六两 土瓜根 芍药 各三两 薏苡仁 半升

右四味咬咀，以酒三升，渍一宿，旦加水七升，煎取二升，分再服。

圣惠方

治妇人血气心痛诸方

夫妇人血气心痛者，由脏妇人大全良方脏腑。虚，气血不调，风冷邪气乘于心也。其痛发，有死者，有不死成疹者。心为诸脏之主，而主于神，其正经不可伤，伤之而痛者，名为真心痛，朝发暮死，暮发朝死。心之支别络，为风冷所乘而痛者，故痛发乍间乍甚、而成疹者也。

治妇人血气攻心痛，面无颜色，四肢不和，当归散方：

当归 三分，锉，微炒 槟榔 三分 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 桂心 三分 蓬莪茂 三分 白术 三分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治妇人血气心痛，及蚘虫疰心痛并主之，木香散方：

木香 一两 赤芍药 一两 伏龙肝 半两 鹤虱 一两半 当归 二两，锉，微炒 槟榔 一两

右件药，捣细罗为散，每服食前，以热酒调下一钱。

治妇人血气壅滞，攻心疼痛，没药散方：

没药 半两 当归 一两，锉，微炒 赤芍药 一两 牡丹 一两 桂心 一两 槟榔 一两 川大黄 一两，锉碎，微炒 牛膝 一两，去苗

右件药，捣细罗为散，每服食前，以热酒调下一钱。

治妇人血气攻心痛，发歇不定，乌药散方：

乌药 一两 蓬莪茂 一两 桂心 一两 当归 一两，锉，微炒 桃仁 一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 青橘皮 一两，汤浸，去白瓤，焙 木香 一两

右件药，捣细罗为散，每服食前，以热

---

① 故：诸病源候论作“状”。

② 当归芍药散：方见本书卷二百二十一妇人门十六妊娠一。

③ 小建中汤：方见本书卷一百四十四诸虚门二。

酒调下一钱。 妇人大全良方、永类钤方二钱。

治妇人血气攻心痛，腹胁妨闷，不欲饮食，地黄散方：

熟乾地黄 三分 当归 三分，锉，微炒 木香 三分 乾漆 三分，捣碎，炒令烟出 白术 三分 桂心 三分 枳壳 三分，麸炒微黄，去瓤 槟榔 三分

右件药，捣细罗为散，每服食前，以醋汤调下一钱。

治妇人血气攻心疼痛，及一切积冷气痛，阿魏丸方：

阿魏 一两，面裹煨，面熟为度 当归 一两，锉，微炒 桂心 一两 青橘皮 一两，汤浸，去白瓤，焙 附子 一两，炮裂，去皮脐 芎藭 一两 白术 一两 吴茱萸 三分，汤浸七遍，焙乾，微炒 朱砂 一两，细研，水飞过 妇人大全良方、永类钤方半两 乾姜 三分，炮裂，锉 木香 一两① 延胡索 一两 肉豆蔻 一两，去壳 蓬莪茂 一两 槟榔 一两

右件药，捣罗为末，先以醋一升，煎阿魏成膏，和药末，捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以热酒嚼下二②十丸。

又方：

当归 三分，锉，微炒 吴茱萸 一分，汤浸七遍，焙乾，微炒 桂心 三分

右件药，捣细罗为散，每服食前，以生姜热酒调下一钱。

治妇人血气攻心，疼痛不止，牡丹丸方：

牡丹 一两 桂心 一两 川乌头 一两，炮裂，去皮脐

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时候，以热酒下十丸。

治妇人久冷，血气攻心，疼痛不止方：

吴茱萸 三两 桃仁 二两，汤浸，去皮尖

右件药，以慢火同炒令熟，即拣去茱萸，不计时候，以热酒嚼下桃仁五枚。

又方：

叶子雌黄 二两，细研

右以醋一升，煎似稠糊，丸如小豆大，每服不计时候，用醋汤下五丸。

又方：

右取豉一团，如鸡子大，以青布裹，系定，剪却剩布，烧令烟尽，勿使成灰，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下二钱。

治妇人血气心腹疼痛诸方

夫妇人血气心腹疼痛者，由脏腑虚弱，风邪乘于血，其间与真气相击，故疼痛。其痛随气上下，或上冲于心，或下攻于腹，故云血气攻心腹疼痛也。

治妇人血气攻心腹疼痛，延胡索散方：

延胡索 三分 当归 三分，锉，微炒 芎藭 三分 妇人大全良方各二分 木香 半两 桃仁 一两，汤浸，去皮尖 双仁，麸炒微黄 良方、袖珍方、永类钤方半两 赤芍药 半两 桂心 三分 良方二分 熟乾地黄 一两 枳实 半两，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，袖珍方八钱。以水一中盏，入生姜半分，诸方三片。煎至六分，良方七分，袖珍方八分。去滓，不计时候稍热服。袖珍方通口服，食前。

治妇人血气不利，攻心腹疼痛，没药散方：

没药 一两 当归 一两，锉，微炒 琥珀 一两 木香 半两 赤芍药 三分 麝香 一钱，细研 桂心 一两

右件药，捣细罗为散，入麝香同研令匀，每服以热酒调下二钱，日三四服。

治妇人血气，上攻心腹疼痛，经络不利，黄瘦虚羸，琥珀散方：

琥珀 一两，细研 麒麟竭 半两 没药 半两 木香 半两 桂心 半两 延胡索 一两 当归 一两，锉，微炒 牡丹 一两 芸薹子 半两 麝香 一钱，细研 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 青橘皮 半两，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣细罗为散，入麝香研令匀，每于食前，以热酒调下二钱。

治妇人血气上攻，心腹疼痛不可忍，神情闷乱，乌药散方：

乌药 一两 木香 一两 桂心 一两 青橘皮 一两，汤浸，去白瓤，焙 蓬莪茂 一两

① 一两：太平圣惠方作“三分”。
② 二：太平圣惠方作“三”。

右件药，捣细罗为散，每服以生姜半两，拍碎，黑豆半合同炒，令豆熟，入童子小便一中盏，煎三五沸，滤去滓，调下散子二钱。

治妇人久冷血气，心腹疼痛，乳香散方：

乳香一分　木香一分　当归三分，锉，微炒　芎藭三分　吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾，微炒　桂心半两　没药一分　硇砂一分，细研

右件药，捣细罗为散，每服食前，热酒调下一钱。

治妇人血气攻心腹，烦躁闷乱，疼痛不止，琥珀散方：永类钤方此下云：及产后恶露不行，儿枕块痛。

琥珀一两，细研　没药一两　当归一两，锉，微炒　赤芍药一两　牡丹一两　延胡索一两　蒲黄一两　蓬莪茂一两　桂心一两

右件药，捣细[1]为散，不计时候，袖珍方食前以温酒调下一钱。妇人大全良方同。袖珍方二钱。钤方一方加血竭、红花、木香、乾漆，无丹皮、琥珀、莪术等分。

治妇人血气攻心腹疼痛，经脉不调，口乾烦躁，没药丸方：

没药半两　木香一两　槟榔一两　蓬莪茂一两　硇砂一两，细研　当归一两，锉，微炒　朱砂半两，细研

右件药，捣罗为末，用米醋熬硇砂成膏，和丸如绿豆大，不计时候，以热酒下一十丸。

治妇人血气攻心腹疼痛，宜服此行经脉，利气血，神效硇砂丸方：

硇砂一两　水银一两　琥珀一两　朱砂[2]二分　麝香一分　硫黄一分

右件药，以硫黄、水银结成砂子，都研令极细，用酒煎狗胆一枚为膏，和丸如梧桐子大，每服以温酒下五丸。

治妇人久积血风冷气，经候不调，心腹疼痛，蓬莪茂丸方：

蓬莪茂一两　牛膝三分，去苗　没药三分　当归三分，锉，微炒　木香三分　桂心三分　硇砂一两，别研

右件药，捣罗为末，用醋煎硇砂成膏，入药末和丸，如梧桐子大，每于食前，以热酒下十丸。

治妇人血气不和，心腹冷痛，当归丸方：

当归二两，锉，微炒　硇砂一两[3]，别研　桂心一两　没药一两　蓬莪茂二两

右件药，捣罗为末，用好醋一大盏，银器内以慢火熬硇砂成膏，入药末和丸，如梧桐子大，每日空心，及晚食前，以醋汤下十丸。

治妇人血气，心腹疼痛，木香丸方：

木香半两　肉豆蔻一两，去壳　川大黄一两，锉碎，微炒　槟榔一两　乾姜一两，炮裂，锉　蓬莪茂一两　香墨一两　巴豆一分，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，捣罗为末，入巴豆同研令匀，醋煮面糊和丸，如绿豆大，每于食前，以温酒下五丸，粥饮下亦得。

治妇人血气攻心腹，疼痛不可忍方：

熟艾五两　生姜四两，细切

右件药，以布包，用水三大盏，煮令水尽，于包中绞取汁一中盏，每服以热酒调下二合。

治妇人血气小腹疼痛诸方

夫妇人小腹疼痛者，此由胞络之间，夙有风冷，搏于血气，停结小腹，因风虚发动，与血相击，故疼痛也。

治妇人久冷气滞[4]，血刺小腹疼痛，葳灵仙散方：

葳灵仙一两　当归半两，锉，微炒　没药半两　木香半两　桂心半两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以热酒调下一[5]□。袖珍方二钱。妇人大全良方、袖珍方、永类钤方总茶。

治妇人血气攻小腹，疼痛不可忍，宜服乾漆散方：

乾漆一两，捣碎，炒令烟出　芫花半两，醋拌炒令乾

---

1 细：太平圣惠方此下有“罗”字。
2 砂：此下注文脱字，太平圣惠方作“　”
3 两：太平圣惠方此下有“半”字。
4 滞：太平圣惠方此下有“气”字。
5 一：此下脱字，太平圣惠方作“钱”。

木香 半两　槟榔 半两　肉豆蔻 半两，去壳　当归 三分，锉，微炒　桂心 三分　青橘皮 三分，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下一钱。

治妇人久积风冷，气血不调，小腹疠刺疼痛，凌霄花散方：

凌霄花 半两　当归 一两，锉，微炒　木香 一两　没药 一两　桂心 半两　赤芍药 半两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以热酒调下一钱。

治妇人血气，小腹妨闷，疼痛不止，宜服没药散方：

没药 一两　赤芍药 半两　当归 半两，锉，微炒　红蓝花 半两　芫花 半两，醋拌炒令乾　槟榔 半两　乾漆 半两，捣碎，炒令烟出

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以热酒调下一钱。

治妇人血气攻膀胱，连小腹疼痛，宜服牡丹散方：

牡丹 一两　赤芍药 一两　当归 一两，锉，微炒　桂心[1] 一两　延胡索 一两　没药 半两　麒麟竭 半两　芎藭 半两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以热酒调下一钱。

治妇人血气攻小腹疼痛，及恶血积聚不散，芫花丸方：

芫花 一两，醋拌炒令乾　硇砂 一分　香墨 一分　釜底墨 一分　当归 三分，锉，微炒　桂心 一两

右件药，捣罗为末，煎醋浸蒸饼和丸，如梧桐子大，每于食前，以热酒下十丸。

治妇人久积血气，疠刺小腹疼痛，四肢无力，不能饮食，当归散方：　永类钤方　妇人久冷气滞，血刺小腹疼痛。

当归 半两，锉，微炒　赤芍药 半两　刘寄奴 半两　没药 一两　枳壳 半两，麸炒微炒[2]，去瓤　延胡索 半两　妇人大全良方、钤方各等分

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以热酒调下一钱。

治妇人血气，小腹疠痛，宜服刘寄奴散方：

刘寄奴 一两　当归 一两，锉　桂心 一两　芎藭 一两　牛膝 一两　琥珀 一两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温酒调下二钱。

治妇人血气攻刺小腹，痛不可忍方：

当归 一两　石菖蒲 一两　刘寄奴 一两

右件药，捣细罗为散，每服二钱，以酒一小盏，水一小盏，入生姜五片子，同煎至半盏，去生姜和滓，热服。

又方：

麒麟竭 一分　阿魏 一分，面裹煨，以面熟为度　桂心 半两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以热酒调下一钱。

又方：

芸薹子 一两，微炒　当归 一两，锉，微炒

右件药，捣细罗为散，每服以热酒调下一钱。

又方：

硇砂 一两　附子 一两，炮裂，去皮脐

右件药，捣罗为末，以醋煮饭和令熟，丸如梧桐子大，每服食前，以热酒下十丸。

又方：

芫花 半两，醋拌炒令乾　灶突煤 半两

右件药，捣罗为末，用醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以热酒下七丸子。

治妇人血刺，小腹疼痛不止，紫桂丸方：

紫桂心 一两　芸薹子 一两，微炒　乾姜 一两，炮裂，锉

右件药，捣罗为末，用醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以醋汤下五丸子。

---

[1] 心：此下注文脱字，太平圣惠方作“ -”

[2] 炒：太平圣惠方作“黄”

治妇人两胁胀痛诸方

夫妇人两胁胀痛者，由脏腑虚弱，气血不调，风冷之气客于肠胃，伤于胞络之间，与血气相搏，壅塞不宣，邪正交争冲击，故令两胁胀痛也。

治妇人心腹气滞，两胁胀痛，四肢无力，不思饮食，诃梨勒散方：

诃梨勒一两，煨，用皮　槟榔半两　桂心半两　木香半两　白术三分　赤芍药三分　桔梗三分，去芦头　当归三分，锉，微炒　芎藭半两　陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人血气攻两胁胀痛，背膊壅闷，手足烦疼，不能饮食，木香散方：

木香三分　白术一两　桂心半两　诃梨勒皮三分　鳖甲一两半，涂醋，炙令黄，去裙襕　赤芍药三分　川大黄一两，锉碎，微炒　当归三分，锉，微炒　桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人脾胃虚，气攻两胁胀痛，宜服草豆蔻散方：

草豆蔻一两，去皮　桂心三分　芎藭半两　当归半两，锉，微炒　厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　乾姜半两，炮裂，锉　枯梗三分，去芦头　槟榔半两　诃梨勒一两，煨，用皮　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，妇人大全良方七分。去滓，每于食前稍热服。

治妇人脏腑虚冷、宿血，妇人大全良方作冷。气攻两胁胀痛，坐卧不安，宜服庵茴子散方：

庵茴子一两　延胡索一两　桂心一两　琥珀一两　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　当归一两　赤芍药半两　木香半两　没药半两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温酒调下二钱。

治妇人虚冷，气攻两胁胀痛，不能饮食，木香散方：

木香一两　吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒　芎藭三分　高良姜半两，锉　桂心三分　当归三分，锉，微炒　桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下二钱。

治妇人心腹气滞，两胁胀痛，不能饮食，枳壳丸方：

枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　槟榔一两　桂心三分　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒　当归半两，锉，微炒　诃梨勒皮三分　川大黄一两，锉碎，微炒　陈橘皮三分，汤浸，去白瓤　芎藭半两　木香半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服以暖酒下三十丸。

治妇人胸胁胀满诸方

夫妇人胸胁胀满者，由劳伤体虚，而风冷之气乘之，客于脏腑肠胃之间，搏于血气，血气壅之不宣，气得冷则逆，与血相搏，则上抢胸胁胀满也。

治妇人心胸气壅，两胁胀满，不欲饮食，槟榔散方：

槟榔三分　前胡三分，去芦头　赤芍药半两　芎藭三分　青橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙　桂心半两　桔梗半两，去芦头　木香半两　川大黄一两，锉碎，微炒　甘草一分，炙微赤，锉　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人胸膈气壅，两胁胀闷，不欲饮食，木香散方：

木香半两　白术半两　前胡一两，去芦头　赤茯苓三分　川大黄一两，锉碎，微炒　诃梨勒一两，煨，用皮　桂心三分　大腹皮半两　枳壳一两，麸炒微黄，去瓤

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水

一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人两胁胀满，上冲心胸满闷，不下饮食，大腹皮散方：

大腹皮一两，锉　前胡三分，去芦头　桔梗半两，去芦头　赤茯苓三分　青橘皮半两，汤浸，去白瓤，焙　桂心半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，分温服。

治妇人心胸气壅，两胁满闷，不能饮食，大黄散方：

川大黄一两，锉碎，微炒　桂心半两　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　诃梨勒一两，煨，用皮　前胡一两，去芦头　桔梗一两，去芦头

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人血气攻心胸，气滞，腹胁虚胀，槟榔散方：

槟榔半两　当归一两，锉，微炒　桂心半两　木香半两　吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾，微炒　赤芍药一两　青橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下一钱。

治妇人心腹胀满诸方

夫妇人心腹胀满者，由脏腑久冷，气血虚损，而邪气客之，乘于心脾故也。足太阴脾之经也，脾虚则胀。足少阴肾之经也，其脉起于足小指之下，循行上络膀胱。其直者，从肾上入肺，妇人大全良方其脉起于小指之下，斜趣足心，入跟中，上股内后廉，贯肾络膀胱，从肾上贯肝，入肺中。其支者，从肺出络于心脏。虚邪气客于三经，与正气相搏，积聚在内，气并于脾，脾虚则胀，故令心腹烦满，气急而胀也。诊其脉，迟而滑者，胀满也。

治妇人脾胃气虚，心腹胀满，不欲饮食，四肢少力，白术散方：

白术三分　桂心半两　草豆蔻三分，去皮　妇人大全良方作草果仁　槟榔半两　赤茯苓半两　诃梨勒三分，煨，用皮　陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　人参一两，去芦头　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，良方姜三片，枣一枚，煎至七分。去滓，每于食前稍热服。

治妇人脏腑气滞，心腹胀满，不能饮食，槟榔散方：

槟榔一两　桔梗三分，去芦头　桂心一两　陈橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　川大黄一两，锉碎，微炒　当归半两，锉，微炒　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，微炒①

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妇人心腹两胁胀满，不思饮食，四肢少力，诃梨勒散方：

诃梨勒三分，煨，用皮　吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒　人参半两，去芦头　半夏半两，汤洗七遍，去滑　陈橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙　桂心三分　当归三分，锉，微炒　木香半两　白术三分　厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　甘草一分，炙微赤，锉　桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至一$\frac{2}{}$分，去滓，不计时候温服。

治妇人血气壅滞，心腹胀满，攻背膊疼闷，鳖甲散方：

鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　赤芍药半两　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　芎藭半两　赤茯苓三分　木香半两　京三棱三分，微炮，锉　陈橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙　川大黄一两，锉，微炒　甘草一分，炙微赤，锉　桃仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一

① 微炒：太平圣惠方作“麸炒微黄”。

② 一：太平圣惠方作“六”。

中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治妇人脾胃虚冷，心腹胀满，不欲饮食，木香散方：

木香一两　神曲三两，微炒令黄　妇人大全良方三分　桂心一两　白术一两　乾姜一两，炮裂，锉　陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙　草豆蔻一两，去皮　良方用草果仁　诃梨勒一两，煨，用皮　人参一两，去芦头　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每服一钱，如茶点稍热服。

治妇人脾胃久冷，心腹虚胀，面无颜色，四肢羸瘦，不思饮食，胡椒丸方：

胡椒一两　桂心三分　芎藭三分　当归三分，锉，微炒　高良姜一两，锉　附子一两，炮裂，去皮脐　木香半两　草豆蔻一两，去皮　白术三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以热酒下三十丸。

治妇人脏气久虚，腹胀不能食，宜服阿魏丸方：

阿魏三分　木香一两　槟榔一两　肉豆蔻半两，去壳　青橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙　当归一两，锉，微炒　诃梨勒一两，煨，用皮　桃仁三两，汤浸，去皮尖双仁，研如膏　丁香半两　附子半两，炮裂，去皮脐　桂心半两　白术三分

右件药，捣罗为末，用童子小便煎阿魏，桃仁成膏，入前药末，和捣三五百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以温生姜酒下二十丸。

妇 人 门十三

心 腹 痛二

朱氏集验方

血气附诸痛

十味养荣汤： 治妇人气血不足，脐腹疔[1]痛，月水不调。

熟地黄酒洗 黄芪蜜炙。各二两半 牡丹皮炒 五味子 肉桂去皮 白芍药炒 白茯苓各一两 当归酒浸 川芎各一两半 甘草七钱，炙

右㕮咀，煎服。

四神丸： 治男子妇人，一切气痛不可忍者。

白芍药 良姜煨 甘草炙。各一两 香附子一两半，炒

右为末，每二钱，酒调服，煎亦好。水泻，紫苏生姜煎：赤白痢，米饮下。

活血饮子： 治妇人血气冲心。

当归 菖蒲

右二味等分，为细末，酒调下一钱。

香桂散： 治妇人血刺心腹疼痛。

当归 肉桂各等分

右为末，每服二钱，水一盏，入醋少许，煎七分，空心热服。

通膈散： 治妇人心腹刺痛，寒热往来。

蓬术 延胡索 北芍药 当归 川芎 甘草 牡丹皮

右等分，细末，每服二钱，姜酒调服。

分经散： 治妇人血气心痛，及遍身手足疼痛，及经血不通，并皆治之。

红花 苏木 乳香 没药 败姜 姜黄 当归 芍药 川芎 木通 甘草 蓬术煨 生地黄 玄胡索 牡丹皮 凌霄花

右为细末，每服二大钱，空心温酒调下，一日三服。加血竭、玳瑁尤佳。湘中黄应明三世业医，用之有效。

大乌金丸： 治妇人心腹刺痛，身体疼痛，心恶[2]产前产后恶露不下，疼痛不已。如经盛行，则去白芷、延胡索。

当归 熟地黄 白芍药 川芎 附子 肉桂 沉香各一两 延胡索 粉草 香附子 乳香 缩砂仁 败姜 白芷 蒲黄 姜黄 槟榔各半两 白茯苓 丁香 白术各二两 没药 人参各二钱

右细末，酒糊为丸，如弹子大，百草霜为衣，每服一粒，当归酒下，或嚼姜嚼[3]下，或作梧桐子大，则加丸数[4]，真有奇效。

玄胡索散： 治妇人血气攻心，痛不可忍，并走注。

蓬莪茂半两，麻油煎，乘热切片子 玄胡索二钱半

右细末，淡醋汤调下，空心。

加味建中汤： 治女人虚败腹痛。

---

① 疔：朱氏集验方作“疼”。

② 心恶：朱氏集验方同。普济方卷三百三十五妇人诸疾门作“又治”。

③ 嚼：朱氏集验方同。普济方卷三百三十五妇人诸疾门作“汁”。

④ 加丸数：朱氏集验方同。普济方卷三百三十五妇人诸疾门作“如丸类”。

小黄耆建中汤加当归、琥珀、木香煎见效。

神保丸：　治妇人小腹痛，服诸药不愈，遂服神保丸，利数行而愈。又有妇人小腹痛，服经进金露丸而愈，此不可不知。

神功八味丸：　治中年妇人气冲心，小腹痛，饮食不纳，脉沉紧，左尺虚，遍药不效，梁国佐方。

苏子降气汤下八味丸。此药自合方好。

加味四物汤：　治经候不调，腹中疼痛，或脚气冲心。

四物汤加琥珀煎见效，并醋一合煎，立效。

单方：　治妇人遇月经来，则小腹痛，脚膝疼，遍服药不效。

香附子 半酒半醋浸，焙，又浸炒

右为末，或为丸，任意空心下。病犹未除，后用艾胁[1]汤加少附子，并此药服。梁国佐已效方。

香附子饮：　治妇人真心痛。大范张医方。

良姜 麻油炒　苍术 盐炒　香附子 石灰炒。各等分

右为末，用灯心煎汤，空心调下。

加减四物汤：　治妇人欲念不遂，心膈迷闷刺痛。

四物汤一贴，加橘红　香附子　玄胡索 各半两

芎药汤：　治妇人胁痛，得效方治冷证胁痛。丸药不进。

香附子 四两，黄子[2]醋二碗，盐一两，煮乾为度 得效方二碗，作二升　肉桂　延胡索 炒　白芍药[3]

右细末，每服二钱，沸汤调，无时服。常[4]一妇人，年八十馀，忽两胁痛甚，服此而愈。

严氏济生方

血　气

玄胡索汤：　治妇人室女，七情伤感，遂使血与气并，心腹作痛，或连腰胁，或引背膂，上下攻刺，甚作搐搦，经候不调，但是一切血气疼痛，并可服之。

当归 去芦，酒浸，锉，炒　玄胡索 炒，去皮　蒲黄 炒　赤芍药　官桂 不见火。各半两　片子姜黄 洗 医方集成、永类钤方三钱。南北经验方、袖珍方半两　乳香 集成半两　没药　木香 不见火。各三两　甘草 炙，二钱半

右咬咀，每服四钱，水一盏半，诸方一盏。生姜七片，煎至七分，去滓，食前温服。吐逆加半夏、橘红各半两。得效方同。

琥珀散：　治妇人室女，月水凝滞，胁肋胀刺，脐腹疠痛不可忍，及恶露不下，血上攻心，迷闷不省，应有血气腹痛，并皆治之。

牡丹皮 去木　赤芍药　蓬莪茂 锉　荆三棱 锉　得效方各用煨　刘寄奴 去梗　熟地黄 酒[5] 蒸　得效方酒炒。医方集成、南北经验方、袖珍方酒浸　玄胡索 炒，去皮　当归 去芦，酒浸　乌药　官桂 不见火。各一两　袖珍方一方用菊花、蒲黄炒各一两

右用前五味，用乌豆一升，生姜半斤，切片，米醋四升，同煮豆烂为度，焙乾，入后五味，同为细末，每服二钱，用温酒调服，空心食前。

三神丸：　治室女血气相搏，腹中刺痛，痛引心端，经行涩少，或经事不调，以致疼痛。

橘红 二两　玄胡索 去皮，醋煮，一两　当归 去芦，酒浸，锉，略炒，一两

右为细末，酒煮米糊为丸，如梧桐子大，

---

① 胁：朱氏集验方作“胶”。

② 子：朱氏集验方、世医得效方同。普济方卷三百二十妇人诸疾门引危氏方作“米”。

③ 药：朱氏集验方同。普济方卷三百二十妇人诸疾门引危氏方此下注有“各一两”三字。

④ 常：朱氏集验方同。普济方卷三百二十妇人诸疾门引危氏方无此字。

⑤ 酒：济生方此下有“浸”字。

每服七十丸，加至一百丸，空心艾汤送下，米饮亦得。得效方、卫生易简方同。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方、徐氏胎产方艾醋汤下。

妇人大全良方

妇人血气心痛方

鸡舌香散：　治男子妇人九种心痛，一切冷气。

良姜锉细，麻油炒　桂心　赤芍药等分

右为细末，每服二钱，水一盏，入盐木瓜三片，同煎七分，温服，盐汤点亦可。血气疝瘕痛，用熟醋汤调下，忌生冷。

应痛散：　治心脾痛不可忍者，妇人脾血气作心脾痛尤效，方同，只无桂心，用醋煎。醋汤点亦可。　乙丑年春初，次女年十五，经脉未行，忽一日，心痛如刺，吐饮不止，脉沉缓弦细，以苏合香丸、沉香丸、神保丸、理中丸、诃子散、七气汤皆无效，仆思之，此证非由即饮作梗，非局方九痛丸则不可，遂合就，服一二丸即愈。

陈氏二神丸：　治妇人血气不和，作痛不止，及下血无时，月水不调。

真蒲黄炒　荜拨盐炒

右等分为细末，炼蜜丸如梧桐子大，每服三十丸，空心，温酒吞下；如不能饮，米饮下，两服即止。得效方同。

陈日华抽刀散：　治妇人血风、血气等疾。武兴戎司机宜候恺云：见一道人，用此方疗病，不一而足，遂以为献，真是奇方。

五灵脂炒，一两　莪茂　桂心　芸薹子炒。各半两

右为末，每服二大钱，酒半盏，水半盏，煎至八分，病作热服。得效方同。

失笑散① 方见产后。

诃子散② 方见霍乱。

灵苑方治妇人卒血气心痛，只用生五灵脂为细末，每服一钱，酒一盏，煎沸热服。

妇人血气心腹疼痛方

没药散：　治一切血气，脐腹撮痛，及产后恶露不行，儿枕块痛。出经验方。

血竭　没药并细研　得效方火煨，细研　桂心　当归得效方去尾　蒲黄　红花　木香　延胡索　乾漆炒　赤芍药等分

右为细末，每服二钱，热酒调下，食前服。拔粹方同。

治血块冲心，叫啖其痛至危者，如吃不得，可灌下。

右用真大顺散三钱，热酒调服，立止。拔粹方同。

瑞金散：　治妇人血气撮痛，月经不行，预先呕吐疼痛，及月信不通。

片子姜黄四两　牡丹皮　莪茂　红花　当归　赤芍药　川芎　桂心　延胡索各两半　永类钤方以上八味各半两

右为末，每服二钱，袖珍方八分。水一盏，酒三分，煎七分，袖珍方八分。温服，日三次。袖珍方去滓，通口食前。

八仙散：　治血气，心腹疠痛，立验。

当归　厚朴　芍药　枳壳制　人参各四分　甘草　茯苓各五分　肉豆蔻二分

右为末，水二升，煎取八合，空心，分三服。永类钤方同。

八仙散：　治妇人血气，心腹疠痛，立验。灵苑方。

棕榈二两　当归一两，并锉碎，一处烧成炭，细研　麝香一钱，细研

右同研令停③，每服一钱，温酒调下。

---

① 失笑散：方见本书卷二百三十四妇人门二十九产后五引和剂局方。

② 诃子散：方见本书卷二百十六妇人门十一霍乱。

③ 停：普济方卷三百三十五妇人诸疾门作“匀”。

不换金散：　治妇人血刺痛不可忍者。灵苑方。

三棱　莪茂并细锉　巴豆去皮。各一两

右三味，以醋一碗，熬醋成膏为度，先将糠固济一罐子，阴乾后，将药并醋膏一处置罐子中，外用泥裹，以平瓦子一片盖之，用炭火五七斤煅，常看守，却候烟急出即取出，看通黑则止，不得烧过了，便入乳钵内细研为末。有患者，炒生姜酒调一钱服。

定命散：　治妇人急血气。灵苑方。

大生乌头去皮尖　牡丹皮　桂心各一两

右为细末，每服一钱，酒半盏，童子小便半盏，煎至七分，温服。如妇人血瘕、血气、胎血积聚，上冲心膈，须臾欲绝者，用酒一盏，生姜一片，煎至七分，去滓，通口服。

大效琥珀散：　治妇人心膈迷闷，腹脏搐撮痛疼，气急气闷，月信不调等疾。灵苑方。

乌药　莪茂各二两　袖珍方一两　当归一两

右并生为细末，温酒调二钱服，服后以食压之。忌生冷油腻等物。如是产后诸疾，炒生姜酒调下。永类钤方同。

治血气不调，脐下痛。

桑耳　庵兰子　桂心　土瓜根　川芎各四分　甘草二分　牛膝　赤茯苓各五分　大黄　白芍药各六分　乾地黄八分

右为末，炼蜜丸如梧桐子大，醋汤吞下二十丸。

蠲痛散：　治妇人血气刺痛。寿域神方肚腹血气刺痛。

荔枝核烧存性，半两　香附子去毛，炒，一两

右为细末，盐汤米饮调下二钱，不拘时候服。永类钤方同。袖珍方、寿域神方食前服。

没药散：　治妇人血气疼痛不可忍者。出博济方。

红花　没药　当归　延胡索炒

右等分为末，每服二钱，童子小便、酒各半盏，同煎至六分，热服。只用秤锤淬过袖珍方用秤锤火烧淬过调亦可。常服只用温酒

氏集验方同。

牡丹散：　治妇人久虚羸瘦，血块走疰，心腹疼痛，不思饮食。出卫生方。

牡丹皮　桂心袖珍方官桂　当归　延胡索各一两　莪茂　牛膝　赤芍药各二两　荆三棱一两半拔粹方半两

右为粗末，每服三钱，水一盏，酒半盏，拔粹方水酒各半。煎七分，温服。永类钤方同。袖珍方每服八钱，水一盏，酒半盏，煎至八分，去滓，通口服，食前。

至圣汤：　治妇人血气，产前产后百疾。出同前。

当归　芍药　乾姜　莪茂　桂心　地黄蒲黄炒。各半两　黑豆炒，去皮，一两

右为细末，空心，热酒调下二钱。永类钤方同。

天仙散[1]方见产后。　葱白散[2]方见积聚。

琥珀散[3]：方见调经。　治妇人腹胁刺痛，以局方七气汤，加延胡索少许，同煎服。若胸膈不快，恶心，更间服局方乌沉汤。兼治月水不调，或前或后。

菖蒲丸：　治妇人脾血积气，及心脾疼。男六德续添。

菖蒲九节者，六两　吴茱萸炮　香附子炒，去毛。各四两

右三味，并锉细，以醋五升，煮乾为度，焙乾为细末，以好神曲打糊为丸，如梧桐子大，空心食前，以淡姜汤吞下四五十丸，日三服，橘皮汤亦好。永类钤方同。

治妇人血气，走作疼痛不可忍者，及月水不调，面色痿黄，吃袖珍方作饮。食减少，及产后诸疾，并皆治之，延胡索散：

延胡索生　三棱生　当归去芦，酒浸　莪茂醋浸少时。各等分

右为末，每服二钱，空心温酒调。如血气发甚者，及月水不调，并皆童子小便、酒、红花同煎，调下。

1　天仙散：方见本书卷二百三十五妇人门三十产后六

2　葱白散：方见本书卷二百十六妇人门十一积聚二

3　琥珀散：方见本书卷二百十六妇人门十一积聚二

治妇人久积血气，时发刺痛，肌瘦乏力，月候不调，当归煎丸：

当归二两，别研　槟榔　赤芍药　牡丹皮　延胡索各一两

右除袖珍方作用。当归末，用米醋熬成膏，入众药末和丸，如梧桐子大，空心温酒下二十丸，午食前再服。

治妇人积年血气，攻刺心腹，疼痛不可忍者，及多方医疗未差，宜服神圣北亭丸：灵苑方。

北亭去砂石，研　没药　木香　当归各一两　芜花　莪茂各半两　巴豆去皮、膜、心，四十粒

右先研北亭、没药、巴豆如粉，用好米醋三升，同煮为稀膏，然后将馀四味为细末，入于膏内，搜合成块，用新瓦合盛之，临时加减丸数，用酒醋各半盏，煎数沸，通口服，不得嚼破，仍须吃尽酒醋，立差。或男子元气[1]，亦依前方服食。如急喉闭者，男左女右，以一丸鼻中嗅之，立愈。其中云：临时加减丸数，皆不云大小数目详之，古人亦卤莽也。既有北亭、芜花、巴豆合，当丸如绿豆大，每服只五丸。

治产前产后，血气不和，及一切疾，琥珀散：

当归微炒　川芎各一两　赤芍药二两　莪茂一两，煨

右为末，每服二钱，空心温酒调下。如腰腹痛，加陈皮去白半两，乾姜半两炮，为末，同和停，如不吃酒，以水一盏，煎至七分，温服。

妇人血气小腹疼痛方

追气丸：　治妇人血刺[2]小腹，疼痛不可忍。灵苑方。

芸薹子微炒　桂心各一两　良姜半两

右为细末，醋糊丸如梧桐子大，每服五丸，无时，淡醋汤下。常服补血虚，被[3]气块，甚有效。

石灰散：　治妇人血气，痛不可忍者。陈五婆方，出妇人经验方。

右取猪贴瘭血半盏，于汤上暖，用杖子搅停，后用石灰于火上烧令黄，为末，罗过，入灰一钱，同血搅停，放温服，立愈。

妇人两胁胀痛方

人参紫金丸：　治妇人荣卫不和，心腹刺痛，胸膈胀满，不思饮食。饶武博方。

紫金皮　苍术　石菖蒲各一[1]两　香附子二两　人参半两　木香三钱

右为末，米糊和丸，如梧桐子大，每服三十丸，食后姜汤下。

气针丸：　治久积风壅，疏利滞气，空胸膈，止刺痛。木香　青皮去白　大黄炮　槟榔各一两　黑牵牛二两，半生半炒

右为末，炼蜜丸如梧桐子大，温水下三十丸。邓安人年五十，忽然气痛，投神保丸愈。不一二日，再痛，再服神保丸六七十粒，大腑不通，其疾转甚。亦有要用沉香、木香、姜、桂等药，而未敢投，痛甚则筑心筑背，筑定两胁，似有两柴十字插定心胁，叫声彻天。召仆诊之，六脉沉伏，乍来乍去，众问仆诊脉吉凶何如？答曰：夫九痛之脉，不可准也，但以证辨用药，观其人质肥伟，问其大腑数日不通，仆曰：实痛也，其腹必胀，但以人按之甚痛，手不可向迩，此大实也。经云：大满大实者，可下之。用气针丸五六百粒，是夜即愈。又已未在金陵，有家提幹之上下巽内人，病心腹胀痛，众医投木香、沉香、槟榔、大腹、芍药、姜、桂之类，病益甚，召仆诊之，六脉弦紧而和，不似病脉，但诊之时，两手如火，以此知其实痛也。众问如何治疗？仆曰：大凡心腹刺痛，不可便作虚冷治之。有二医答曰：非冷而何？热即生风，冷生气是也。仆曰：不然。难经云：

1　气：普济方卷三百三十五妇人诸疾门此下有“不足”二字。

2　刺：普济方卷三百三十五妇人诸疾门作“气攻刺”。

3　虚被：普济方卷三百三十五妇人诸疾门作“气破”。

1　一：普济方卷三百二十妇人诸疾门引大全良方作“二”。

虚则痒，实则痛；又仲景云：腹痛者，桂枝加芍药汤，痛甚者，桂枝加大黄汤。家提幹云：荆布素来质弱，仆曰：有可辨处，遇痛时，使一婢按之，若痛止，是虚寒证也。若按之转甚，手不可近，此实痛也。即令一婢按之，手不可近，叫唤异常。仆曰：此实热无可疑者。当用大柴胡汤治之，众皆不许，仆责状而投之，八服愈。逍遥散亦妙。男一正补遗。

论胁肋疼痛服木通散亦可治男子 出明理方

心下胁肋少腹疼痛，皆素有积寒，而温暖汤散亦可主治，甚者以温药下之。心下与小腹痛，诸书并有效方，而胁肋下痛，鲜获治法，此木通散治胁肋苦痛偏效，并心下胁肋，并小腹牵引痛者，皆主之。

木通 去皮节　青皮 去白　川楝子 去皮核。各一两，已上三味，用巴豆半两炒黄，去巴豆不用　萝卜子 炒　舶上茴香 一两，炒　莪茂　木香　滑石 各半两

右为细末，煎葱白酒 袖珍方葱白汤。调三钱，一服愈，甚者不过再服。 得效方同。

三脘散：　治中焦虚痞，两胁气痛，面目手足浮肿，大便秘涩，兼治脚气。

大腹皮　紫苏　沉香　乾木瓜　独活 各一两　白术　川芎　木香　甘草　陈皮　槟榔 各三分　袖珍方已上六味各二两

右㕮咀，每服三钱，水一盏，煎至七分，去滓，空心热服，日中服。 袖珍方右㕮咀，水二盏，煎至一盏，去滓，通口食后服。戊午秋在京城，有一妇人，中焦虚痞，腹胁胀痛，大便秘结，六脉虚弱，更数医服药无效，仆投此药，不终①剂而愈。

妇人心腹胀满方

槟榔散：　治妇人禀赋实热，一方作脾胃虚冷。心腹胀满，不欲饮食。

槟榔　前胡　川芎　青皮② 三分　赤芍药　桂心 袖珍方官桂　大黄　苦梗　木香　枳壳 各半两　甘草 一分

右为㕮咀，每服四钱，姜三片，煎至七分， 袖珍方每服一两，姜三片，水二盏，煎至一盏。去滓，温服，无时。

局方分心气饮③ 亦妙。 方见□

三脘散亦妙 方见上。

御药院方

灵宝散：　治血气刺痛，引两胁疼痛，及痃癖刺气。 医方大成、集成、南北经验方冷气。

丁香　木香　乳香 各一两④半　当归　玄胡索　白芍药 各半两

右件为细末，每服一钱， 袖珍方二钱。温酒调下，食前。

抽刀散：　治妇人心腹胁肋疼痛不可忍者。产前产后用尤佳。

川乌头 炮，去皮脐　牡丹皮　芍药　乾姜 炮　桂心　没药　当归 此方无分两⑤

右为细末，每服二钱，热酒调下，下⑥过三服，轻可一服效。产后加红花。

得效方

血　气

失笑散：　治血气，心腹刺痛欲死，诸药不效，服此顿愈。

五灵脂 肘后方净好者　蒲黄 微炒。各等分

① 终：普济方卷三百二十妇人诸疾门作“数”。
② 皮：普济方卷三百二十妇人诸疾门引圣惠方此下注有“各”字。
③ 分心气饮：方见本书卷八十六诸气门二引和剂局方。
④ 两：御药院方作“分”。
⑤ 此方无分两：御药院方同。普济方卷三百三十五妇人诸疾门作“各等分”。
⑥ 下：御药院方作“不”。

右为末，先用二钱，醋调熬成膏，入水一盏，煎七分，肘后方用好醋一杓熬成膏，再入水一盏，同煎至七分。食前热服。卫生易简方同。

奇方治血气痛游走及腰痛。

右用莪茂切片，乾漆打碎各二两，同炒令漆焦香，取出漆不用，只以莪茂为末，温酒调下三钱。腰痛，胡桃酒下；游走痛，冷水调下。经验良方同。

手拈散①：　治血气刺痛不可忍者，及诸般气。方见大方科心痛门。

煮附丸②：　治血气绞刺痛。方见调经。

三棱煎丸③：　治血气痞满刺痛大效。方见大方科诸气门。

心　痛

九痛丸：　治九种心痛，一虫、二疰、三风、四悸、五食、六饮、七冷、八热、九者去来，此悉主之。又治连年积冷，流注心胸疼痛，并疗冷气冲上，落马坠车瘀血等疾。

狼毒半两　乾姜　人参各一两　附子炮，去用④皮，三两　茱萸一两，炒　巴豆去皮心膜，炒乾，取一两

右为末，炼蜜和丸，梧桐子大，每服一丸，空心温酒下。卒中恶，心腹胀痛，口不能言者，服二丸立安。

奇方治血刺心痛：

右用玄胡索不以多少，新瓦上炒微黄，不可焦，为末，每服三钱，酒一杯煎服，或陈米饮。不炒亦可用。酒服效速。经验良方同。澹轩方为细末，酒煎半盏。

又治急心痛，南康真蚌粉为末，炒赤，以酒调热服。经验良方同。

腹　痛

北亭丸⑤：　治久积冷气腹痛，傍攻两胁，或上心间刺痛，发歇无时，羸弱减食，经年不愈，或加呕吐。方见大方科诸虚门。

当归建中汤⑥亦效。方见大方科心腹痛门。

奇方治脐腹刺痛，不省人事，一服立止。若因为心气痛，误矣。

白芍药　五灵脂　木通去皮用。各五钱

右锉散，每服四钱，醋一盏，煎一二沸，再入水一杯，再煎三沸，去滓，空心温服。经验良方同。

胁　痛

滕气散⑦：　治两胁刺痛攻心。方见大方科诸气门。

心　腹　痛

布裹盐如一弹丸，烧红酒服便心宽，不然炒豆热投酒，急服当时病亦安。

血　气　痛

妇人腹痛实难当，等分乌梅并白姜，存性烧灰为细末，米汤温酒服之良。

澹　轩　方

① 手拈散：方见本书卷九十三心腹痛门二引是文而医方。

② 煮附丸：方应见本书卷二百九妇人门四调经四，但原书缺。世医得效方其组方为“右以香附子不拘多少，先捣去毛净，用好醋煮半日出，焙碾为末，醋糊丸梧桐子大，每服三四十丸，米饮吞下，不以时候。妇人数坠胎，由气不下降，所以胎气不固，此药尤妙。一方加陈艾，亦有加当归、艽茸”。

③ 三棱煎丸：方见本书卷八十七诸气门二引和剂局方。

④ 用：世医得效方作“脐”。

⑤ 北亭丸：方见本书卷一百五十一诸虚门九。

⑥ 当归建中汤：方见本书卷九十三心腹痛门二。

⑦ 滕气散：方见本书卷八十八诸气门三引御药院方。

肘 后 方

腹常绞痛者，甘草炙、芍药各二两，茯苓、桂心各三两，水七升，煮取二升半，分再服之。

经验方治血气挡撮不可忍者，黑狗胆一箇，半乾半湿，割开，以篦子排丸，如绿豆大，蛤粉衮过，每服五丸，烧生铁淬酒下，其痛立止。

图经曰：治妇人内伤痛楚，又治血晕及脐腹疠刺者，没药一物，研细，温酒调一钱便止。卫生易简方同。

卫 生 宝 鉴

膜胀治验

范郎中夫人，中统五年八月二十日，先因劳役，饮食失节，加之忧思气结，病心腹胀满，旦食则呕，暮不能食，两胁刺痛，诊其脉弦而细。黄帝针经五乱篇云：清气在阴，浊气在阳，乱于胸中，是以大悗。内经曰：清气在下，则生飧泄，浊气在上，则生膜胀，此阴阳返作，病之逆从也。至夜，浊阴之气当降而不降，膜胀尤甚。又云：脏寒生满病。大抵阳主运化，饮食倦劳，损伤脾胃，阳气不能运化精微，聚而不散，故为胀满，先灸中脘穴，乃胃之募，引胃中生发之气上行，次处木香须[1]气汤治之。

苍术　吴茱萸各五分。汤洗　木香　厚朴姜制　陈皮　姜屑各三分　当归　益智仁　白茯苓去皮　泽泻　柴胡　青皮　半夏汤泡　升麻　草豆蔻各二分。面裹煨

右十五味，咬咀，作一服，水二盏，煎至一盏，去粗，稍热服，食前。忌生冷硬物及怒气，数日良愈。内经云：留者行之，结者散之。以柴胡、升麻苦干[2]，行少阳阳明二经，发散清气，运行阳分，故以为君；生姜、半夏、豆蔻、益智辛甘大温，消散大寒，故以为臣；厚朴、木香、苍术、青皮辛苦大温，通顺滞气，当归、陈皮、人参辛甘温，调和荣卫，滋养中气，浊气不降，以苦泄之，吴茱萸苦热泄之者也，气之薄者，阳中之阴，茯苓甘草[3]，泽泻咸平，气薄，引导浊阴之气，自天[4]而下，故以为佐使也。气味相合，散之泄之，上之下之，使清浊之气各安其位也。

居 家 必 用

破气汤：　治妇人气上逆作痛，胸膈满闷。

乌药　香附子各一两　紫苏叶　橘红　檀香　片子姜黄　缩砂仁　甘草各半两

右为粗末，每服半两，生姜三片，葱白二枚，水二盏，煎至一大盏，滤去滓，入磨化沉香汁、木香汁各一呷服之。

1　须：卫生宝鉴作“顺”。
2　干：卫生宝鉴作“平”。
3　草：卫生宝鉴作“平”。
4　天：卫生宝鉴作“上”。

拔 粹 方

匀气散： 治胁痛。

山栀子 熟地香① 茯苓 细辛 桂 川芎 各等分

右为末，羊脂煎服。

瑞 竹 堂 方

沉香散： 治妇人一切血气刺痛不可忍者，及男子冷气痛，并皆治之。

沉香 木香 当归 白茯苓 白芍药已上各一钱

右为咬咀，每服一钱，水三盏，于银石器内，不用铜铁器，文武火煎数沸，入全陈皮一箇，又煎十数沸，入好醋一盏，又煎十数沸，入乳香、没药如皂角子大一块，同煎至一盏，去滓，通口服，不拘时候。

袖 珍 方

妇人血虚心痛：

四物 加炒黄柏 牡丹皮 青皮

右咬咀，每服八钱，水盏半，红花少许，煎至八分，去滓，通口，不拘时候服。

通经散：

斑猫 去翅足 虻虫 各四十枚。炒 杜牛膝 一两 当归 红花 各三钱 滑石 一钱

右为细末，每服一钱，用桃仁七箇，研细，温酒调下，食前服。

永 类 钤 方

血气心痛血气心腹疼痛血气少腹疼痛心脾痛胁痛

和剂大温经汤② 方见调经。 吴茱萸汤③ 方见通治。 椒红丸④ 方见调经。 伏龙肝散⑤ 方见调经。 聚宝丹⑥ 内炙散⑦ 方并见通治。 红花当归散⑧： 并治血气刺痛等证。方见调经。

御药院灵宝散⑨：治血气冷气疼痛，攻引两胁。

杨氏磨积丸⑩： 治血积气膨胀刺痛。

三因小三棱煎⑪： 治癥癖瘕块，刺痛。方并见积聚。

大全通经丸⑫ 琥珀散⑬ 方并见调经。

本事异功散： 治妇人血气虚冷，时发刺痛，头目昏闷，四肢无力，寒热往来，劳倦。

牡丹皮 芍药 白芷 乾姜 各二钱 当归 玄胡索 陈皮 桂心 川芎 乌药 苦梗 各半两

---

① 香：济生拔粹作“黄”。

② 大温经汤：方见本书卷二百八妇人门三调经三。

③ 吴茱萸汤：方见本书卷二百十妇人门五通治一。

④ 椒红丸：方见本书卷二百十妇人门五调经五。

⑤ 伏龙肝散：方见本书卷二百八妇人门三调经三。

⑥ 聚宝丹：方见本书卷二百十一妇人门六通治二。

⑦ 内炙散：方见本书卷二百十一妇人门六通治二。

⑧ 红花当归散：方见本书卷二百八妇人门三调经三。

⑨ 灵宝散：方见本卷引御药院方。

⑩ 磨积丸：方见本书卷二百十七妇人门十二积聚二。

⑪ 小三棱煎：方见本书卷二百十七妇人门十二积聚二。

⑫ 通经丸：方应见本书卷二百九妇人门四调经四，但原书缺。妇人良方其主治及组方为“治月经不行，或产后恶露脐腹作痛。熟地黄自制四两 虻虫去头翅，炒 水蛭糯米同炒黄，去糯米 桃仁去皮尖。各五十枚 右为末，蜜丸，梧桐子大，每服五七丸，空心温酒下”。

⑬ 琥珀散：方见本书卷二百八妇人门三调经三。

右为末，每二钱，姜三片，酒水各半盏煎，温服

济生三神丸[1]　当归煎[2]　卷柏丸[3]方并见调经。　琥珀丸[4]方见积聚。　六合汤[5]方见调经。

百一选方桂香散：　妇人脾血久冷，时作腹痛泄泻。

草豆蔻去壳、炒　甘草　白术　良姜炒香　砂仁各一两　青皮净，炒　诃子肉各半两　肉桂　生姜　厚朴制　枣肉各一两。水一碗，烂煮令乾，同研，作饼，焙

右为末，每三钱，入盐少许，空心，沸汤点服。

大全交加散：　治荣卫不和，月经湛浊，大能滋养血络，逐散恶血，脐腹撮痛，腰腿重坠。

生姜十二两　生地黄一斤，研取自然汁　白芍药　延胡索煨，去皮　当归　桂心各一两　红花炒，无恶血不用　没药别研。各半两　蒲黄一两，隔纸炒

右为末，每二钱，温酒调。月经不调，苏木汤；腰痛，糖球子煎酒调下。

经验良方

手拈散：　治妇人血气刺痛不可忍者，亦治诸般气痛。

草果煨　玄胡索炒　五灵脂拣去砂石，炒。各一两　没药五钱

右为末，酒调二三钱服。

治妇人血气刺痛。

香附子一二斗皆可

右法，春令极净，用砂罐张盛米醋，煮令极久，一日夜取出，炒乾为末，一两用甘草三钱为末，盐汤盐酒任下。亦治血崩不止。

治妇人血气撮痛。

芸薹子隔纸炒，半两　没药三钱　赤芍药　当归　莪茂各一两

右为末，每服二钱，热酒调下。

紫金散：　治妇人血气刺心痛。

紫金藤一两，米泔浸一宿，焙乾，末

右每服二钱，用铁秤槌烧红淬酒温下。

丁香汤：　治妇人卒心痛。

右取室女头发一块，如鸡子大，烧为灰，入丁香七箇，同研细，热酒调下半钱。吴氏集验方同。

芸薹散：　治妇人血气疼痛不可忍。

芸薹子　红花　五灵脂　延胡索各半两　三棱　莪茂各一两

右为末，每服二钱，热酒调下。

抽刀散：　治妇人一切冷血气。

大川乌一两，炮，去皮尖，炒黄色　五灵脂　良姜　芸薹子隔纸炒。各半两

右为末，酒醋各半盏，煎至七分，温服。

治妇人血气刺痛。

神曲　香附各炒赤

右等分为末，热酒下。

治老妇血气痛不可忍。

老松皮用醋煮乾　延胡索各等分。

右为末，秤锤灯[6]红淬酒调下。

治妇人血气冲心欲死者。

芫花三钱　吴茱萸五钱

右为末，炒姜酒下。

治妇人血气揍痛。

右用火塘煤一掬，细末，炒令烟起，再用生姜一块，连皮捣碎，炒至烟起，入久窖酒一升，同煎至一半，滤去滓，通口服。

治妇人血气腹痛，经候或多或少。

蔓荆子　香附子　猴查子　晚蚕沙各等分

---

① 三神丸：本书妇人门无此方。济生方其主治及组方为“治妇女血气相搏，腹中刺痛，痛引心端，经水涩少，或经事不调，以致疼痛。橘红二两　延胡索去皮，醋煮一两　当归去芦，酒浸，醋略炒，一两　右为细末，酒煮面糊为丸，如桐子大，每服七十丸，加至一百丸，空心艾汤下。米饮亦得”。

② 当归煎：方见本书卷二百八妇人门三调经三。

③ 卷柏丸：方见本书卷二百八妇人门三调经三。

④ 琥珀丸：方见本书卷二百十七妇人门十二积聚二。

⑤ 六合汤：方见本书卷二百十妇人门五调经五引玉机微义。

⑥ 灯：普济方卷三百三十五妇人诸疾门作“烧”。

右㕮咀，炒焦酒淬，去滓服，未愈，再服即愈。

内灸散：　治妇人血气刺痛不可忍者。

莪茂　良姜等分

右为细末，热酒调服，无时。

医林方

如圣丸：　治妇人心腹痛，气冲上，不省人事，邪风透入小肠，咳嗽，两胁积血成片。

马兜铃半两　山栀子一两　红芍药一两　没药二钱　当归半两　定风草半两　防风半两　乳香二钱　五灵脂半两　玄胡索半两　乾漆半两，炒令烟出

右为细末　酒曲糊为丸，如桐子大，每服三十丸，空心服。如腹痛，乳香汤下；咳嗽，人参杏仁汤下。

走马散：　治妇人血气，发来似刀搅，肠胃刺痛，及血气冲心痛死。

当归一两　没药　红花　官桂　芍药　苏木　青皮汤浸去皮。已上各二钱半

右为细末，每服三钱，酒一中盏同煎，和滓温服，来日再服，未止再服。

圣金散：　治妇人一切心胁肋痛疼不可忍者，血虚痛，诸药无效者，一服即愈。

御米壳半两，蜜炒　凤眼草三钱　甘草二钱，炒　陈皮二钱，去白　缩砂三钱

右为细末，每服三钱，水一中盏，乳香同煎至八分，和滓温服。治痛之仙药也。

和血膏：　治妇人乾血气痨。

轻粉半钱　硇砂二钱　白马鬃半两，大麦麸是也　节芭草半两　白面半两　神曲半两　惜苓脂半两　巴豆四十箇，去皮，面裹烧十箇，醋煮十箇，油沙[1]十箇，浆水煮十箇

右为细末，小油调，合子内盛之，每服一钱，红花酒调下，服取下黑水为效，后服滋血汤。

血极膏：　治妇人乾血气。

川大黄一两，为末　醋一升

右二味，熬成膏子，丸如鸡子大，每服一丸，熬酒化开，临卧温服。大便利一二行后，红脉自下。此药是破妇人经水之仙药也，不可不用。

治妇人血气刺痛不可忍者。

芸薹子　肉桂　良姜　没药各等分

右为末，每服二钱，乳香酒调下，热服，不拘时候。

烟霞圣效方

治妇人患心疼。

莲蓬去蒂，焙乾

右为末，每服一钱，热酒调，服乾[2]即愈。

吴氏集验方

当归散：　治血气心腹痛。备预百要方名四神散。

当归　芍药　川芎各一两　乾姜一分　百要方半两

右为末，每服二钱，温酒调下。

① 沙：按文义应作“炒”。

② 乾：按文义疑作“讫”。

事林广记

妇人心痛，荔枝核烧灰存性，为末，淡　　醋汤下。

仙传济阴方

腹　常　痛

经年积血在关元，日夜呻吟不得眠，青皮乌药姜香附，莪茂三棱方得痊。

凡妇人腹中常痛，上下不足[1]，经年积血也。

立效散：

青皮　陈皮　乌药　乾姜　香附子　莪茂　三棱

右醋煮，焙乾为末，空心，陈皮汤下。

消痛丸：

乾漆半两　良姜一两　三棱半两　斑毛三箇，炒

右醋一升，煮乾，焙为末，醋糊丸，每服三十丸，醋汤下，姜汤亦可。

又方：

三棱　莪茂各四两　青皮　麦芽　半夏各四两

右醋六升，煮乾，焙为末，醋糊丸，每服二十丸，醋汤或姜汤下。

胁下刺痛

两旁胁痛气不通，或时冲下气连胸，乌沉香附玄胡索，七气汤中加减功。

凡妇人两胁痛，小腹疼至胸背，乃气不顺也。

加减七气汤：

人参三钱　桂三钱　半夏四钱　甘草二钱　沉香二钱　玄胡索二钱　乌药五钱　香附子二钱

右姜煎，不拘时煎服。

小肠满痛

血在三焦满腹间，或时淋沥小便难，万灵散子通神用，热酒调加三两餐。

凡妇人小腹痛，是血也，热也，气也；注于三焦之内，流于膀胱之中，小便淋也，或大小产后，是遗经败血所致。

万灵散：

桂半两　当归一两　莪茂半两　木香三钱　地黄六钱

右为末，热酒调下，又以小建中汤补之；小便淋沥，八正散、本事方桃仁煎。

背心疼痛

心生血者资脾养，或因怒气在于心，就使背心相对痛，乌头妙剂最为灵。

凡妇人心能生血，脾能养血，或因怒气冲犯于心，致使气血相搏，在于胸膈，故背心相对痛，乌头丸主之。

乌头丸：

川乌一箇　川椒一两，焙　桂一两　赤石脂半两，煅　附子一箇，炮　狼毒半两　良姜半两

右为末，蜜丸，每服十丸，空心，温酒米汤任下。

腹内胀痛

腹胀因缘气血虚，因而食积损于脾，硇砂丸子频频服，不得消时蛊有馀。

凡妇人心生胀，或腹内胀，虚劣血气，因食生冷，伤于脾，或月候不行，血注于脾，致使然也。若不苏脾顺气，终成蛊疾，难治。

硇砂丸：

---

① 足：按文义疑作“定”。

硇砂三两，别研　三棱三钱　青皮三钱　川椒三钱　乾漆三钱　厚朴二钱

右为末，醋糊丸，每服三十丸，姜汤下。

卫生易简方

治妇人小腹痛，面青，或黄、或赤、或黑，不能喘息。用苦参一两，为末，醋一盏半，煮八分，作二服。

又方：　用禹馀粮石为末，每服二钱匕，米饮调下，日二三服，极效。

腰脚 附臂痛　项筋强痛

治病百法

腰跨疼痛

夫妇人腰跨疼痛，两脚麻木、恶寒喜暖者，内经曰：乃是风寒湿痹。先可服除湿丹七八十丸，量虚实以意加减，以禹功散投之，泻十馀行清冷积水、青黄涎沫为验，后以长流水，同生姜枣煎五苓散服之，风湿散而血气和也。

十形三疗

腰胯痛

戴人女僮，冬间自途来，面赤如火，至漶阳，病腰胯大痛，里急后重，痛则见鬼神。戴人曰：此少阳经也，在身侧为相火。使服舟车丸、通经散，泻至数盆，病犹未差，人皆怪之，以为有祟，戴人大怒曰：驴鬼也。复令调胃承气汤二两，加牵牛头末一两，同煎服之，大过数十行，约一二缶，方舍其杖策，但发渴，戴人恣其饮水、茜[1]瓜、梨、柿等。戴人曰：凡治火，莫如冰水，天地之至阴也。约饮水[2]一二桶，犹觉微痛，戴人乃刺其阳陵穴，以伸其滞，足少阳胆经之穴也，自是方宁。女僮自言此病，每一岁须泻五七次，今年不曾泻，故如是也。常仲明悟其言，以身有湿病，故一岁亦泻十馀行病始已。此可与智者言，难与愚者论也。

圣惠方

治妇人腰脚疼痛诸方

夫肾主于腰脚，女人肾脏系于胞络，若劳伤，肾气虚弱，而风冷客于胞络，邪气与真气交争，故令腰脚疼痛也。

治妇人血气风虚，腰脚疼痛，头目昏闷，食少无力，酸枣仁散方：

酸枣仁三分，微炒　防风半两，去芦头　牛膝三

① 茜：儒门事亲作“西”。
② 水：儒门事亲作“冰”。

分，去苗　羌活半两　当归三分，锉，微炒　芎藭三分　桂心三分　木香三分　海桐皮一分　杜仲三分，去粗皮，微炙，锉　附子三分，炮裂，去皮脐　蕞薷二[1]分，锉　续断三分　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前温温服之。　妇人大全良方酸枣仁炒　川牛膝　当归各三分　羌活　川芎　桂心　防风　木香　海桐皮　杜仲　附子炮　蕞薷　续断　粉草炙　永类钤方已上十一味各半两　右㕮咀，每服四钱，水一盏半，姜三片，煎七分，去滓，温服。

治妇人血风气攻，腰脚疼痛，腹胁拘急，肢节不利，妇人大全良方不持。宜服骨碎补散方：永类钤方治证同上，及腹胁拘急，四肢节不持。

骨碎补一两　良方钤方炒　蕞薷一两　牛膝一两，去苗　赤芍药三分　海桐皮一两　当归一两　芎藭三分　附子三分，炮裂，去皮脐　桂心一两　槟榔一两　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　枳实半两，麸炒微黄　良方、钤方枳壳

右件药，捣筛为散，每服四钱，水一中盏，入生姜半分，煎至六分，良方、钤方右为粗末，每服三钱，水一大盏，姜三片，枣一箇，煎至七分。去滓，食前稍热服之。

治妇人血风攻注，腰脚疼痛，仙灵脾散方：

仙灵脾一两　羌活三分　海桐皮三分　牛膝三分，去苗　当归三分　芎藭三分　骨碎补三分，去毛　延胡索三分　桂心三分　木香三分　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，微炒用[2]　菴茴子三分　枳壳三分　槟榔一两　蛇伊蜕半两，微炒　麝香一分，细研入

右件药，捣细罗为散，每服食前，以豆淋酒调下一钱。

治妇人血风流注，腰脚疼痛不可忍，宜服蕤本散方：

蕤本一两半　狗脊一两，去毛　没药一两　天麻一两　麒麟竭一两　蝉壳一两，微炒　骨碎补一两　桂心一两　虎胫骨　败龟　穿山甲已上各二两，各以醋[3]涂，炙令黄焦　麝香半两，研入

右件药，捣细罗为散，每服以炒生姜黑豆淋酒下二钱，空心及食前服。

治妇人血风攻注，腰脚疼痛，经络滞涩，四肢烦疼，宜服琥珀散方：

琥珀一两　牛膝一两，去苗　当归一两　凌霄花一两　赤芍药一两　没药一两　地龙半两，微炒　桃仁一两半，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　水蛭一两，炒令黄焦　麝香一分，细研入

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下二钱。

治妇人风毒流注，腰脚疼痛，行立艰难，败龟散方：

败龟二两，涂酥炙令黄　白僵蚕一两，微炒　没药半两　薏苡仁一两　当归一两，锉，微炒　桂心三分　乳香三分　虎胫骨二两，涂酥炙令黄　地龙三分，微炒　杜仲一两，去粗皮，炙微黄，锉

右件药，捣细罗为散，每于食前，以暖薄荷酒[4]调下二钱。

治妇人血风流注，腰脚骨节痠疼不可忍，附子丸方：

附子三分，炮裂，去皮脐　牛膝一两，去苗　海桐皮半两，锉　桂心半两　延胡索半两　安息香半两　天麻三分　羚羊角屑一[5]分　芎藭三分　当归三分　白芷半两　木香半两　乾蝎一分，微炒　酸枣仁三分，微炒　羌活二[6]分　防风三分，去芦头　漏芦一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以暖酒下三十丸。

治妇人血风流注，腰脚骨节疼痛不可忍，虎骨丸方：

虎胫骨一两，涂酥炙令黄　槟榔一两　败龟一两，涂酥炙令黄　防风半两，去芦头　附子半两，炮裂，去皮脐　赤芍药[7]　麒麟竭半两　当归三分　川大黄一[8]

---

① 二：太平圣惠方作“三”。
② 微炒用：太平圣惠方作“麸炒令黄”。
③ 醋：太平圣惠方作“酥”。
④ 酒：太平圣惠方作“汤”。
⑤ 二：太平圣惠方作“三”。
⑥ 二：太平圣惠方作“三”。
⑦ 药：太平圣惠方此下注有“半两”二字。
⑧ 一：太平圣惠方作“三”。

分，锉碎，微炒　桂心半两　没药半两　牛膝一两，去苗　木香三分　桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　海桐皮三[1]分，锉　地龙半两，炒令微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以暖酒下二十丸。

治妇人血风，腰脚骨节瘈疼，筋脉拘急，行李[2]艰难，两胁抽痛，萆薢丸方：

萆薢一两，锉　牛膝一两，去苗　杜仲三分，去粗皮，炙黄，锉　酸枣仁三分　桂心三分　当归一两　防风三分，去芦头　丹参三分　赤芍药三分　石解[3]一两，去根，锉　附子一两，炮裂，去皮脐　虎胫骨一两，醋[4]炙令黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每日空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治妇人腰脚风冷疼痛，行立无力，宜服海桐皮丸方：

海桐皮一两，锉　桂心二两　牛膝一两，去苗　杜仲一两，去粗皮，炙微黄，锉　石斛一两，去根，锉[5]　熟乾地黄一两

右件药，捣罗[6]炼蜜和丸，如梧桐子大，每于空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治妇人腰脚风冷疼痛，久不差，牛膝丸方：

牛膝二两，去苗　虎胫骨一两，涂酥炙令黄　没药一两　羌活一两　当归一两　桂心一两　败龟二[7]两，涂酥炙令黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治妇人腰脚积年疼痛不差，附子散方：

附子二两，炮裂，去皮脐　没药一两　桂心二两　葳灵仙一两　乾漆一两，捣碎，炒令烟出　牛膝一两，去苗

右件药，捣细罗为散，于食前，以温酒调下二钱。

治妇人腰脚疼痛，大肠不利，葳灵仙散方：

葳灵仙二两　牵牛子二两，微炒　木香半两　枳壳一[8]两，麸炒微黄，去瓤

右件药，捣细罗为散，每日空心，以茶清调下二钱，以利为效。

朱氏集验方

虎骨散：　治妇人腰上实肉处，痛不可忍。虎骨散用麝香酒调服遂安。

红花四物汤：　治妇人臂疼，又如瘫痪。刘立之云：是血证，四物汤加红花煎服，见效。

妇人大全良方

夫颈项之处，乃属足太阳膀胱之经。又许太学云：是足少阴肾之经，盖肾与膀胱为表里故也。以感外邪论之，则有太阳经先因感风，又感寒湿，致令外证发热恶寒，与伤寒相似，颈项强急，腰身反张，如中风状，瘈疭口噤，其身体几几，古人以强直为痓，其脉沉迟弦细，新产血虚，多汗出，喜中风，亦有此证。已上并载妇人中风，角弓反张、口噤论中，言之甚详，不复赘录。又有锉枕，转项不得者，与三五七散[9]、方见大方科诸风门。追风散，仍与急风散搽顶上。若因被风吹，头目昏眩，太阳并脑俱痛，项背筋脉拘急，可与蝎附散、都梁丸。许太学治项筋强痛不

---

① 三：太平圣惠方作“二”。
② 李：太平圣惠方作“立”。
③ 解：太平圣惠方作“斛”。
④ 一两醋：太平圣惠方作“一两半，涂酥”
⑤ 锉：太平圣惠方作“节”。
⑥ 罗：太平圣惠方此下有“为末”二字。
⑦ 二：太平圣惠方作“一”。
⑧ 一：太平圣惠方作“二”。
⑨ 三五七散：方见本书卷十五诸风门三引千金方。

可转侧者，以木瓜煎。

追风散：　治年深日近，永类钤方日久。偏正头疼。又治肝脏久虚，血气衰弱。风毒之气上攻头痛，头眩目晕，心忪烦热，百节酸疼，脑昏目痛，鼻塞声重，项背拘急，皮肤瘙痒，面上游风，状若虫行，及一切头风。兼疗妇人血风攻疰，头目昏痛，永类钤方此下有新产血虚四字。皆治之。

川乌炮，去皮脐尖　防风去芦　石膏煅　川芎　甘草炙　荆芥穗　白僵蚕炒去丝。各一两　天南星炮　羌活　天麻　地龙　白附子炮　全蝎去尾针　白芷各半两　草乌炮，去皮脐尖　没药研　乳香研　雄黄研。各一分

右为细末，每服半钱，入好茶少许同调，食后及临卧服。常服清头目，利咽膈，消风化痰。

急风散方：

草乌头三两，一半烧存性，于醋内蘸令冷，馀一半生用　生黑豆一分，二味一处为末　丹砂一两，研　麝香一分，研

右为细末，研令停，酒调涂痛处。

蝎附散：　治一切风邪头痛，夹脑风气，痰涎壅盛，呕逆恶心，口吐清水，暗风旋晕，眼见黑花，牙关紧急，口眼㖞斜，面目瞤动，头项拘急，肩背引疼，耳痒目昏，四肢麻木，及沐头浴出，暴感风邪，头目昏痛，两太阳穴疼，远年头风，经隔岁月，乍差乍发，服药无效者，并皆治之。

附子炮，去皮脐　永类钤方白附子　川乌炮，去皮尖　麻黄去节　僵蚕炒　南星　防风各三钱　雄黄　朱砂　全蝎各钱半　白芷　藁本各半两

右为细末，每服半钱，葱茶调下，食后服。孕妇不可服。京城之医用此药，兼嚼如圣饼子，治眼生眵粪，眩眩不明，羞明多泪，见物不明，有效。　钤方右细末，每半钱，葱茶调嚼如圣饼。一方有川芎、细辛、旋覆花、乳香、麝香亦妙。

都梁丸方：　永类钤方治风吹项背，头目昏疼，妇人产前产后伤风头痛。

香白芷，择大块白色新洁者，先以棕刷去尘土，用沸汤泡洗四五次，为细末。炼蜜丸如弹子大，每服一丸，多用荆芥点蜡茶细嚼下，食后常服；只乾嚼下亦可，都无所忌。此药大治诸风眩晕，妇人产前产后，乍伤风邪，头目昏重，及血风头痛，服之令人目明。凡浴沐后，服一二粒尤佳。暴寒乍暖，神思不清，伤寒头目昏晕，并皆服之。

木瓜煎方：　永类钤方治证同上。

宣木瓜二箇，取盖去穰　没药二两，研　乳香一分，研

右二味，内木瓜中，用盖子合了，竹签定之，钤方盖定缚住。饭上蒸三四次，烂研成膏子，每服三匙，生地黄汁半盏，无灰上酝[1]二盏和之，用八分盏，热暖化膏子服。有人患此病，自午后发，黄昏时定，予曰：此患必先从足起，经言十二经络各有筋，惟足下少阴之筋，自足至项。大抵筋者，肝之合也。日中至黄昏，天之阳，阳中之阴也；又曰阳中之阴，肺也；自离至兑，阴旺阳弱之时，故灵宝毕法云：离至乾，肾气绝而肝气弱，肝肾二脏，受阴气，故发于是时。予授此方，三服而愈。

妇人腰痛方

夫肾主于腰，女人肾脏系于胞络。若肾气虚弱，外感六淫，内伤七情，皆致腰痛。古方亦有五种之说，如风腰痛，宜小续命汤加桃仁、杜仲煎服；脾胃气蔽及寒湿腰痛，宜五积散[2]方见大方科伤寒门。加桃仁；如虚损及五种腰痛者，青蛾丸[3]、方见大方科诸虚门。神应丸[4]方见和剂局方。皆可用也；如气滞腰痛，如神保丸、黑牵牛、茴香、橘核，必有功也。

如神汤：　治男子妇人腰痛。陈总领方。

延胡索　当归　桂心等分，一方无当归，有杜仲

右为末，温酒调下二钱，　甚者不过数

① 上酝：普济方卷三百三十七妇人诸疾门引大全良方作“酒”。

② 五积散：方见本书卷五十三伤寒门二十七引三因方。

③ 青蛾丸：方见本书卷一百四十八诸虚门六引和剂局方。

④ 神应丸：方见本书卷九十五腰脚门二引和剂局方。

服。潭人滕珂云：此方得之于歙川祈门老医，真是如神，故以名之。

独活寄生汤[1]：　夫腰痛者，皆由肾气虚弱，卧冷湿地，当风所得，不时速治，喜流入脚膝，为偏枯冷痹，缓弱疼重，或腰痛拘挛，肺重脾[2]，宜急服之。

独活三两　桑寄生　续断　杜仲　北细辛　川牛膝　秦艽　茯苓　白芍药　桂心　川芎　防风　人参　熟地黄　当归各二[3]两

右㕮咀，每服三钱，水一盏，煎至七分，去滓，温服。空心。气虚下利除地黄。并治新产腹痛不得转动，及腰脚挛痛，痹弱不得屈伸。此药最能除风消血。　肘后有附子一枚，无寄生、人参、当归、粉草。近人将治历节风，脚气流注亦效。

妇人臂痛方

夫妇人臂痛，筋脉挛急，不得屈伸，遇寒则剧，由肝虚为风寒邪气流于血脉，客于经络，搏于筋，筋不荣则乾急而痛，其脉紧细，宜服柏子仁丸、舒经汤。若臂痛不能举，或左或右，时复转移一臂，由中脘伏痰，脾气滞而不行，上与气相搏；四肢皆属于脾，脾气滞而气不下，上攻于臂，故痛，其脉沉细，宜茯苓丸、控涎丹。

柏子仁丸：王氏指迷方。

柏子仁　乾地黄各二两　茯苓　枳实去穰，麸炒　覆盆子炒　北五味　附子炮　石斛去根，切，酒蒸，炒　鹿茸酥炙　酸枣仁炒　桂心　沉香　黄耆各一两。蜜水炙，一方等分

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，空心酒下三十丸。

舒经汤：　治臂痛。又名五脾汤。亦治腰下疾。

片子姜黄四两　甘草　羌活各一两　白术　海桐皮　当归得效方去尾　赤芍药各二两

右为粗末，每服三钱，水一盏半，得效方一盏。煎至七分，去滓，温服。如腰以下疾，空心服；腰以上疾，食后服。

茯苓丸：

茯苓一两　半夏二两　枳壳半两，见[4]制　风化朴消一分[5]

右四味为末，姜汁煮糊为丸，如梧桐子大，生姜汤下二十丸，食后服。

控涎丹：　凡人忽患胸背、手足、颈项、腰胯隐痛不可忍，连筋骨牵隐钓痛，坐卧不宁，时时走易不定，俗医不晓，谓之走疰，便用风药及针灸，皆无益，又疑是风毒结聚，欲为痈疽，乱以药贴，亦非也；此乃痰涎伏在心膈，上下变为此疾，或令人头痛不可举，或神意昏倦多睡，或饮食无味，痰唾稠粘，夜间喉中如锯声，多流睡涎，手脚重槌冷痹，气脉不通，误认为瘫痪，亦非也。凡有此疾，但以此药不过数服，其疾如失。

甘遂去心　大戟去皮　真白芥子各等分，炒

右为细末，糊丸如梧桐子大，临卧淡姜汤吞下五七丸。如疾猛，加至十丸。

白芥子散：　治臂痛外连肌肉，牵引背胛，时发时止，此由荣卫之气循行失度，留滞经络，与正气相搏，其痛发则有似瘫痪。

真白芥子　木鳖子各二[6]两，麸炒　没药别研　桂心　木香各半两

右为细末，入研药令停，每服一钱，温酒调下。

流气饮子：

紫苏叶　青皮　苦梗　大黄煨　当归　芍药　乌药　茯苓　川芎　黄耆　枳壳去瓤，麸炒　防风各半两　甘草　橘皮各三分　木香　连皮大腹二两，锉，姜汁炒

右㕮咀，每服五钱，水二盏，姜三片，枣一枚，煎一盏，去滓服。

---

① 独活寄生汤：普济方卷三百二十六妇人诸疾门引大全良方本方中尚有“甘草一两”一味。

② 肺重脾：普济方卷三百二十六妇人诸疾门引大全良方作“足痹弱”。

③ 二：普济方卷三百二十六妇人诸疾门引大全良方作“三”。

④ 见：妇人良方无此字。

⑤ 分：妇人良方作“两”。

⑥ 二：妇人良方作“三”。

得 效 方

臂 痛

交加散： 乃五积散[1]、败毒散[2]合和。治弱者，或两臂或一臂冷痹作痛，起手甚艰，每服四钱，姜三片，枣二枚，木瓜二片，水一盏半煎，不拘时服。未效，再加川牛膝，方见大方科伤寒门。仍间服通气驱风汤[3]。方见大方科诸风门。

神保圆[4]： 治因餐酒毒热物过度，痰饮与气蓄聚所作臂痛，每服二七粒，柿蒂汤下，得利或不利皆效。方见大方科诸气门。

治脚赤肿：

荆艾[5] 石膏 地龙炒 薄荷

右锉散，姜三片，蜜少许，煎服。

拔 粹 方

独活汤： 治因劳役，得腰痛如折，沉重如山。

羌活 防风 独活 肉桂 煨大黄 泽泻各三钱 桃仁五十箇 当归梢 连翘各半两 炙甘草二钱 酒防己 酒黄连各一两

右㕮咀，每服半两，酒半盏，水一盏半同煎，去滓，热服。

仙传济阴方

腰 脚 痛

水浊经时经不行，因而脚痛致腰疼，但用流经调血药，治疗迟时别病生。

凡妇人脚疼腰痛，皆因气血凝滞，多因经行之际，水湿所触，住而不行，流入脚经，故成疾，甚不转侧，日夜呻吟不止，或有发热。

流经散：

当归 肉桂各三钱 京芍药四钱 威灵仙三钱 乌豆半钱 牡丹皮二钱 川芎三钱 黑牵牛三钱，炒 乌药半钱 地黄半钱

㕮咀，半酒半水煎服。

脚 气

巢氏病源

脚气痛弱候

脚气之病，由人体虚，温湿风毒之气，先客于脚，从下而上，动于气，故名脚气也。

① 五积散：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。
② 败毒散：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。
③ 通气驱风汤：本书诸风门无此方，世医得效方其组方为“天台乌药五两 桔梗去芦 川白芷 川芎 甘草炙 陈皮去白 白术各三两半 麻黄去根节 枳壳麸炒去穰。各两半 人参去芦半两 右为末，每服三钱，紫苏木瓜煎汤调下”。
④ 神保圆：方见本书卷八十八诸气门三引简易方。
⑤ 艾：世医得效方作“芥”。

江东岭甫[1]，土地卑下，风湿之气伤于人，初得此病，多不即觉，或先无他疾而忽得之，或因众病后得之。此病初甚微，饮食嬉戏，气力如故，当熟察之。其状从膝至脚有不仁，或若痹，或淫淫如虫行，或微肿，或酷冷；或疼痛，或缓纵不随，或有挛急，或有至困能饮食，或有不能食者，或有见饮而呕吐者，恶闻食臭者，或有物如脂，发于踹肠，逆上冲心气上者，或有举体转筋者，或壮热头痛者，或心胸冲悸，寝处不欲见明，或腹内苦痛而兼下者，或言语错乱，喜忘误者，或眼浊精神昏愦者，此皆其证候也。治之缓者，便上入腹，腹或肿，胸胁满，上气贲便死，急者不全日，缓者二三日也。其病既入脏，证皆相似，但脉有三品，若脉浮大而缓，宜服续命汤两剂；若风盛者，宜作越婢汤加术四两；若脉转驶而紧，宜服竹沥汤；若脉微，宜服风引汤二三剂。其紧驶之脉，是三品之最恶脉也。脉浮大者，病在外；沉细者，病在内，皆当急治之。治之缓慢，则上气便死也。

脚气肿满候

温湿风毒，从脚而上，故令四肢懈惰，缓弱疼痹，甚则上攻，名脚气；而津液为风湿所折，则津液否涩而蓄积成水，内则浸渍脏腑，外则流溢皮肤，故令腠理胀密，水气积不散，故肿也。

妇人大全良方

妇人脚气方论

凡头痛身热，肢节痛，大便秘，或呕逆而脚屈弱者，脚气也。轻者可与香苏散加木瓜、槟榔、生姜煎服，然后随证治之。要知有脚气之人，先从脚起，或先缓弱疼痹，或行起忽倒，或两胫肿满，或脚膝枯细，或心中忪悸，或小腹不仁，皮顽不知有无也，或举体转筋，或见食呕逆，恶闻食气，或胸满气急，或遍体酸痛，皆脚气候。或之一字，有无是也。黄帝所谓缓风湿痹是也。顽弱名缓风，疼痛为湿痹。寒中三阳，所患必冷，小续命汤主之，煎成，入生姜自然汁最快；暑中三阴，所患必热，小续命汤去附子减桂一半主之；大烦躁者，紫雪最良，若无紫雪，以自合薄荷煎，冷水调服极妙；大便秘者，脾约丸[2]、麻仁丸[3]、方见大方科大小便门。三和散[4]方见大方科诸气门。主之。局方中仍针灸为佳。服补药与汤淋洗，皆医之大禁也。

圣惠方

治妇人脚气诸方

夫妇人脚气，与丈夫不同，男子则肾脏虚弱，为风湿所乘，女子以胞络气虚，为风毒所搏，是以胞络属于肾也，肾主于腰脚；又肝脾肾三脏经络，起于足十指，若脏腑虚损，则风邪先客于脚，从下而上，动于气，故名脚气也。此皆由体虚，或当风取凉，或久坐卑湿，或产后劳损，或恚怒悲伤，肝心气滞，致月候不通；因其虚伤风毒，搏于肌骨，则令皮肤不仁，筋骨抽痛，五缓不遂，六急拘挛，或即冷疼，或即肿满，或两脚痹弱，或举体转筋，眩目心烦，见食呕吐，精神昏愦，肢节烦疼，小便赤黄，大便秘涩，并皆其证候也。其妇人脚气，疗之不与丈夫

---

1) 甫：诸病源候论作“南”。
2) 脾约丸：方见本书卷一百三十五大小便门二引和剂局方。
3) 麻仁丸：方见本书卷一百三十五大小便门二引和剂局方。
4) 三和散：方见本书卷八十七诸气门二引和剂局方。

同者，以其气血不谓[1]，胎妊产生崩伤之异，是以楮[2]澄疗寡妇及尼与妻妾殊别，即其义也。妇人大全良方此下云：凡妇人有脚气疾者，必无生育。

治妇人脚气浮肿，心神烦闷，月候不通，牛膝散方：

牛膝一两，去苗　汉防己三分　牡丹三分　桂心三分　羚羊角屑一两　当归三分，锉，微炒　赤芍药三分　桃仁五十枚，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　槟榔一两　川大黄一两，锉碎，微炒　川芒消一两　甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，妇人大全良方每服三大钱，水一钱[3]，煎至七分。去滓，食前温服，利下恶物为效。良方、永类钤方此下云：亦要相其强弱用之。

治妇人脚气肿满，腹内妨闷，月水不通，四肢疼痛，赤茯苓散方：

赤茯苓一两　木通一两，锉　紫苏茎叶一两　牛膝一两，去苗　木香半两　防葵半两　槟榔一两　桂心半两　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　赤芍药半两　川大黄二两，锉碎，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前温服，以利为效。

治妇人风毒脚气，肢节烦疼，心神壅闷，大腹皮散方：

大腹皮一两，锉　紫苏茎叶二两　妇人大全良方、袖珍方一两　桑根白皮一两，锉　木通一两，锉　羌活一两　赤芍药一两　荆芥一两　独活一两　青橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙　木瓜一两，乾者　枳壳二两，麸炒微黄，去瓤

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白七寸，煎至六分，妇人大全良方水一盏，生姜五片，葱白七寸，煎至七分。去滓，食前温服。永类钤方与良方同。　袖珍方右咬咀，每服一两，生姜五片，葱七寸，水一盏半，煎至八分，去滓，温服，不拘时。

治妇人脚气发动，心腹胀满，食饮不下，呕逆不止，半夏散方：

半夏三分，汤洗七遍，去滑　赤茯苓一两半　陈橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙　木通三分，锉　妇人大全良方、袖珍方无　人参三分，去芦头　大腹皮三分，锉　槟榔一两　紫苏茎叶一两半　桂心三分　袖珍方官桂

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，水类钤方三片。煎至六分，良方水一盏半，姜三片，煎七分。去滓，不计时候温服。袖珍方右咬咀，每服一两，姜三片，水二盏，煎至一盏，去滓，食前温服。

治妇人脚气，脏腑气壅，胸膈满闷，脚膝烦疼，宜服红雪散方：

红雪一两半　赤芍药半两　茜根半两，锉　桂心一分　生乾地黄一两　红蓝花三分

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，食前温服。

治妇人脚气忽发，冲心闷乱，四肢烦疼，妇人大全良方四肢烦疼，有热者。犀角散方：

犀角屑半两　紫苏茎叶一两　赤茯苓一两　木香半两　赤芍药二分　良方三分　红蓝花三分　槟榔一两　红雪一两半

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，良方七分。去滓，每于食前温服。

治妇人脚气卒发，冲心闷乱，木香散方：

木香半两　郁李仁二两，汤浸去皮，微炒　妇人大全良方一两　桂心三分　赤芍药一两　桑根白皮三分，锉　大腹皮一两，锉　赤茯苓三分[4]　槟榔三分　紫雪二两　良方一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，良方每服三钱，水一盏，姜三片，煎至七分。去滓，每于食前温服。

治妇人脚气，心神烦闷，红蓝花散方：

红蓝花一两　柴胡一两半，去苗　羚羊角屑一两　赤芍药一两　桑根白皮二两，锉　槟榔二两　紫苏茎叶一两　红雪二两　甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计

① 谓：太平圣惠方作“调”。
② 楮：太平圣惠方作“褚”。
③ 钱：普济方卷三百二十六妇人诸疾门作“盏”。
④ 分：太平圣惠方此下有“锉”字。

时候温服。

治妇人脚气冲心，闷乱不识人，宜服此方：

紫苏茎叶二[1]两　吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒　陈橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙　槟榔一两　松木节二两　木瓜一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，妇人大全良方煎至一半。次入童子小便二合，更煎三二沸，去滓，不计时候温服。

治妇人脚气，缓弱无力，兼软风，牛膝散方：

牛膝一两，去苗　附子一两，炮裂，去皮脐　仙灵脾一两　萆薢一两　羌活一两，防风一两，去芦头　大腹皮一两，锉　桑根白皮二两，锉　郁李仁一两，汤浸去皮微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入黑豆五十粒，生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治妇人风毒脚气，腹内壅塞，痰恶，不思饮食，脚重虚肿，紫苏散方：

紫苏茎叶一两　木通一两，锉　桑根白皮一两　茖香根一两　枳壳二两，麸炒微黄，去瓤　独活半两　荆芥半两　羌活半两　木瓜半两　青橘皮半两，汤浸，去白瓤，焙　大腹皮十枚，锉　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，葱白一茎并须，煎至五分，妇人大全良方、永类钤方每服三钱，水一盏，姜三片，葱白一茎，煎至七分。去滓，不计时候温服。

治妇人脚气盛袖珍方作感。发，两脚浮肿，小便壅涩，妇人大全良方、袖珍方、永类钤方小便赤涩。腹胁胀满，气急，坐卧不得，桑白皮散方：

桑白皮一两，锉　赤茯苓一两　良方、袖珍方、钤方二两　汉防己半两　木香半两　紫苏子三分　郁李仁一两，汤浸去皮，微炒　木通三分，锉　大腹皮半两，锉　槟榔三分　青橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，良方、钤方姜三片，煎至七分。去滓，不计时候温服。　袖珍方右咬咀，每服一两，生姜三片，煎至八分，去滓，温服，食前。

治妇人脚气缓弱，及颃[2]痹肿满，心下急，大便涩，薏苡仁散方：

薏苡仁一两　防风一两，去芦头　猪苓一两，去黑皮　芎藭一两　羚羊角屑一两　汉防己一两　桑根白皮二两，锉　大麻子一两　槟榔一两　郁李仁一两，汤浸去皮，微炒　枳实三分，麸炒微黄　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，食前温服。　妇人大全良方每服三钱，水一盏，煎至七分，去滓，放温服。永类钤方同。

治妇人脚气，肿满疼痛，筋脉拘急，防风散方：

防风一两，去芦头　五加皮二两　薏苡仁二两　羌活一两　附子一两，炮裂，去皮脐　酸枣仁一两，微炒　芎藭一两　川大黄二两，锉碎，微炒　羚羊角屑一两　当归一两，锉，微炒　枳实三分[3]，麸炒微黄　甘草半[4]两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，食前温服。

治妇人脚气卒发，冲心，烦闷气急，大便苦难，小便赤涩，心神热躁，宜服此方：

红蓝花三分　生黑豆皮二合　川大黄二[5]分，锉碎，微炒

右件药，以水一大盏半，煎至一盏，去滓，食前分温三服。

治妇人脚气癍冷，血气不调，坐拿散方：

坐拿一两　狼毒一两，旋旋炙令黄，旋刮取尽　沉香三分　紫苏子三分　羌活三分　萝卜子三分，微炒　杉木节三分，锉，用乳香炒　桂心半两

右件药，捣细罗为散，每服用水煎木瓜、紫苏茎叶汤调下二[6]钱，每于食前服之。

---

① 二：太平圣惠方作“一”。
② 颃：太平圣惠方作“颈”。
③ 分：太平圣惠方作“两”。
④ 半：太平圣惠方作“一”。
⑤ 二：太平圣惠方作“三”。
⑥ 二：太平圣惠方作“一”。

治妇人脚气冲心，闷乱，腹胁胀满，不能下食，木瓜丸方：

木瓜二枚[1]，蒸熟，去皮子　木香一两　槟榔二两　草豆蔻一两，去皮　青橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙　桂心三分　当归半两，锉，微炒　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　郁李仁半两，汤浸去皮，微炒

右件药，捣罗为末，烂研木瓜和丸，如梧桐子大，不计时候，以温酒下三十丸。

治妇人脚气上冲，喘息稍促，两脚不仁，连小腹顽痹，头面浮肿，时复心闷，便利常涩，羚羊角丸方：

羚羊角屑一两　汉防己半两　薏苡仁一两　牛膝一两，去苗　芎藭一两　川大黄[2] □两，锉碎，微炒　独活半两　大麻仁一两　木香半两　郁李仁一两，汤浸去皮，微炒　枳实一两，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

朱氏集验方

脚　气

三圣散：　治妇人脚气，遇发吐水至一桶，粥药不下，医用三圣散见效。

生料五积散　治中汤　嘉禾散

右三药，合而为一，随意水煎服之，阴证可用。

妇人大全良方

四白散：　治男子妇人，血虚发热，夜多盗汗，不进饮食，四肢羸瘦，骨立拘挛，脚痛不能行。

黄耆　厚朴　益智仁　藿香　白术　白扁豆　陈皮各一两　半夏　白茯苓　人参　白豆蔻仁　天台乌药　甘草各半两　京南芍药半两　檀香　沉香各一分

右为细末，每服三钱，水一盏，姜三片，枣子一箇，煎至七分，温服。永类钤方同。

自后诸证退，只有脚挛痛不能行，以苍术丸治之效。此药大治乾湿脚气，筋脉拘挛，疼痛不能行履，兼补下部。

苍术丸方：

乳香　没药各二钱，别研　川牛膝　青盐各半两。研　熟艾四钱　川乌三钱　全蝎一钱，炒

右除研药，为细末，入研药令停，以木瓜一个，大者，切一头留作盖，去瓤，入上件药于木瓜内，将盖签定，安木瓜于黑豆中蒸令极烂，取出去皮，连药研成膏，却入生苍术末，拌令得所，丸如梧桐子大，每服五十丸，空心用木瓜汤下，或温盐酒亦得，永类钤方同。一日三服。忌血与蒜。乙巳年，罗安人病发热自汗，心烦，身体骨立，足痛拘挛，不能屈伸，饮食不进，虽老医亦不能疗，召仆治之，六脉弦弱，仆曰：虽脉似劳，实非劳也，似脚气而非正脚气，但当调脾生血，其热必退，然后攻足，则可望安。遍寻诸方，皆无对证之药，遂处四白散子与服，不半剂热退能食，又处苍术丸继之，筋脉伸，足能行而愈。

大便秘者，可与七宣丸[3]、神功丸[4]、七圣槟榔丸[5]、方并见大方科大小便门。三和散[6]方见大方科诸气门。服之效。

---

① 枚：太平圣惠方作“两”。

② 黄：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

③ 七宣丸：方见本书卷一百三十五大小便门二引和剂局方。

④ 神功丸：方见本书卷一百三十五大小便门二引和剂局方。

⑤ 七圣槟榔丸：方见本书卷一百三十五大小便门二引和剂局方名七圣丸。

⑥ 三和散：方见本书卷八十七诸气门二引和剂局方。

永类钤方

脚　气

大全方取用宾苏散。有冷有热，加减小续命汤；大便秘者，脾约丸、麻仁丸、三和散主之；有脚气冲心，烦闷，大烦躁者，用紫雪，若无，以自合薄荷煎，冷水调服，极妙。

大　小　便

巢氏病源

小便不利候

肾与膀胱为表里，俱主水，水行小肠，入胞为小便；热搏其脏、热气蕴积，水行则涩，故小便不利也。

大小便不利候

冷热不调，大小肠有游气，壅在大小肠，不得宣散，蓄积结生热，故大小便涩，不流利也。

大小便不通候

脏腑不和，荣卫不调，阴阳不相通，大小肠否结，名曰关格。关格故大小便不通。自有热结于大肠，则大便不通；热结于小肠，则小便不通。今大小便不通者，是大小二肠受客热结聚，则大小便不通。此止客热暴结，非阴阳不通流，故不痹[1]关格，而直云大小便不通。

遗　尿　候

肾与膀胱为表里，而俱主水，肾气通于阴，而小便水液之下行者也。肾虚冷，冷气入胞，胞虚冷，不能制小便，故遗尿。

尿　血　候

血性得寒则凝，得热则流散。若劳伤经络，其血虚热，渗入胞，故尿血也。

大便血候

劳伤经脉则生热，热乘于血，血得热则流散，渗入于大肠，故大便血也。

金　匮　方

问曰：妇人病，饮食如故，烦热不得卧，而反倚息者，何也？师曰：此各[2]转胞，不得溺也。以胞系了戾，故致此病，但利小便则愈，宜肾气丸主之。

肾气丸方：

乾地黄八两　薯蓣四两　山茱萸四两　泽泻[3]　茯苓三两　牡丹皮三两　桂枝　附子炮。各一两

右八味，末之，炼蜜和丸，梧子大，酒下十五丸，加至二十五丸，日再服。

---

① 痹：诸病源候论作“称”。
② 各：金匮作“名”。
③ 泻：金匮此下注有“三两”二字。

圣 惠 方

治妇人脬转诸方

夫妇人脬转之病者，由胞巢源，妇人大全良方作脬。为热所迫，或忍小便、俱令水气还迫于脬，屈辟不得充张，外水应入不得入，内溲应出不得出，内外壅滞，胀满不通，故为脬转。其状小腹急痛，不得小便，甚者至死，不可治也。巢源此下云：张仲景云妇人本肥盛，豆举自①满，全②羸瘦，豆举③空减胞系了戾，亦至胞转。

治妇人妇人大全良方妇人丈夫。脬转，小便数日不通，滑石散方：

滑石二两 良方、永类钤方一两 寒水石二两 葵子一合

右件药，捣碎，以水三中盏，煎至一盏半，去滓，食前分温三服。 良方右为末，以水一斗，煮取五升，时时服一升，即利。钤方此下云：吞下局方八味元亦佳。

又方：

乱发灰 葵子 车前子已上各半两

右件药，捣细罗为散，每服以葱汤调下一钱，妇人大全良方每服二钱，茶汤调下。日三四服。永类钤方亦治血淋、尿血。

治妇人忍小便，不得时起，致令脬转，经四五日，困笃欲死，宜服此方：

滑石二两 乱发灰一两

右件药，细研为散，取桃白皮一斤，熟捣，以水三大盏，绞取汁，不计时候，温半盏，调下二钱。妇人大全良方、永类钤方同。 寿域神方治胞转，用发二钱，滑石末一钱，桃白皮煎汤调下，日进二服，大效。

又方：

乱发一斤，烧为灰 滑石三两 鲤鱼齿④□两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温水调下二钱。

治妇人过忍小便，致脬转方：

车前草一斤，切

右以水七升，煮至三升，去滓，每于食前，温一中盏服之。

又方：

浮萍草二两，乾者

右捣细罗为散，每于食前，以灯心汤调下一钱。亦通小便，利流肿。

又方：

右自取爪甲烧灰细研，水调服之。

又方：

右以梁上尘，研令极细，水调一钱服之。

又方：

右以滑石末，葱汤调二钱服之。妇人大全良方、肘后方、寿域神方、卫生易简方同。

治妇人小便不通诸方

夫妇人小便不通者，由水行于小肠，入脬为小便，肾与膀胱俱主于水，此二经为脏腑。若内生热，则热气入于小肠及脬，脬内既热，故小肠不通，令小腹胀满，气喘急也。

治妇人小便不通，木通散方：

木通三分，锉 车前子半两 甘草半两，炙微赤，锉 葵根三分 蘘麦半两 滑石一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，食前温服。

治妇人小便不通，及大便难，葵子散方：

葵子 车前子 川大黄锉，微炒 冬瓜仁 当归已上各三分 木通半两，锉 滑石一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，食前温服。

治妇人小便不通，小腹疼痛，榆皮散方：

榆白皮锉 木通锉 赤芍药 猪苓去黑皮 滑石已上各三分 葵子半两 黄芩半两

① 自：诸病源候论作“身”。
② 全：诸病源候论作“今”。
③ 举：诸病源候论此下有“中”字。
④ 齿：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

右件药，捣细罗为散，食前，以木通汤调下二钱。

治妇人小便不通，葵根饮子丸[①]：

葵根一两　滑石半两　紫葛半两，锉　薤麦半两　白茅根三分

右件药，细锉和匀，每服半两，以水一大盏，入葱白五寸，煎至五分，去滓，每于食前温服。

治妇人卒小便不通方：

阴地草一两，烧灰　滑石半两　葵子一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以葱汤调下二钱。

又方：

乱发如拳大烧灰

右细研，以温酒调下二钱，立通。

又方：

杏仁二七枚，熬令黑色　滑石一分

右碾为末，以热酒调，顿服之，立通。

治妇人小便不通，或急闷欲死方：

盐二斤

右捣碎，熬令熟，布裹熨脐下，捺小便渐渐令出，不在[②]手捺熨，以通即止。

又方：

湿生虫一七枚烂研

右以新汲水调，顿服之，立通。

又方：

车前子一[③]两

右件药，捣罗为末，食前，以井华水调下一[④]钱。

治妇人小便出血诸方

夫妇人小便出血者，由心主于血，血之行身，通遍经络，循环脏腑，血性得寒则凝涩，热则流散，失其常经，溢渗入于脬，故小便血也。

治妇人小便出血，心神烦闷，茜根散方：

茜根　当归锉，微炒　甘草炙微赤，锉　贝母煨，微黄　牡丹　瓜蒂　羚羊角屑　柏叶微炙。已上各一两　红蓝花二两　生乾地黄三两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，食前温服。

治妇人伤中尿血，牡蛎散方：

牡蛎粉　车前子　桂心　黄芩已上各半两

右件药，捣细罗为散，每服以粥饮调下二钱，日三四服。

治妇人卒伤热，尿血，大黄散方：

川大黄半两，锉，微炒　川芒硝半两　蒲黄三分

右件药，捣细罗为散，食前，以冷水调下二钱。

治妇人劳损虚羸，尿血，鹿茸散方：

鹿茸一两，去毛，涂酥炙微黄　当归一两，锉，微炒熟乾地黄一两　葵子一两　蒲黄一两　续断一两

右件药，捣细罗为散，每服以温酒调下二钱，日三四服。妇人大全良方同。

治妇人尿血不止，生乾地黄散方：

生乾地黄二两　柏叶一两，微炙　妇人大全良方半两　黄芩半两　阿胶一两，捣碎，炒令烟出　良方炒成珠

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，良方姜三片，煎七分。去滓，每于食前温服。

又方：

羚羊角屑　龙骨　当归锉，微炒　蒲黄已上各半两　妇人大全良方各一两　生乾地黄一两　良方二两

右件药，捣细罗为散，食前，以粥饮调下二钱。

治妇人小便出血，或时尿血，当归散方：

当归半两，锉，微炒　刺蓟叶二分　妇人大全良方、袖珍方三分　赤芍药半两　生乾地黄一两　羚羊角屑半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，袖珍方右㕮咀，每服八钱，水一盏半，煎至八分。去滓，食前温服。

又方：

龙骨　黄芩　当归锉，微炒　生乾地黄　茜根已上各三分

---

① 丸：太平圣惠方作“方”。
② 在：太平圣惠方作“住”。
③ 一：太平圣惠方作“二”。
④ 一：太平圣惠方作“二”。

右件药，捣细罗为散，每服煎青竹茹汤调下二钱，日三四服。

治妇人无故小便出血方：

龙骨一两

右件药，捣细罗为散，食前，以温酒调下一钱。　　肘后方治妇人无故尿血。龙骨一两王氏集验方为末　以酒调方寸七，空心日三。卫生易简方同。

又方：

鹿角屑微炒　大豆黄卷微炒　桂心已上各半两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

又方：

甜瓜子微炒　重叶蜀葵花已上各一两

右件药，捣细罗为散，每服，浓煎木通灯心汤半盏，入童子小便一合，调下二钱，日三四服。

治妇人小便出血不止方：

马兜零根　刺蓟根已上各一两

右件药，捣细罗为散，每服食前，当归酒调下二钱。

又方：妇人大全良方治妇人小便出血，或时尿血。

右以生地黄捣后取汁，每服一小盏，日三服。

又方：

右以粗葱浓煎作汤，每服一小盏，日三四服。

又方：

右以葎草捣绞取汁，每服一小盏，日三四服。

又方：妇人大全良方治妇人小便出血，或时尿血。

右以蒲黄末酒调二钱服之，水服亦得。

又方：

棘刺一两，锉碎

右以水二大盏，煎至一大盏，分为二[1]服，食前温温服之。

又方：妇人大全良方治妇人小便出血，或时尿血。

鹿角胶三两，炙令黄，捣碎

右件，以水二大盏，煎至一盏半，良方以水一大盏，煎至半盏。去滓，分为三服，食前服之。

治妇人小便数诸方

夫妇人小便数者，由肾与膀胱巢氏病源智[2]与膀胱为表里。俱主于水，肾气通于阴，此二经俱虚，而有热乘之，则小便涩，虚则小便数也。

治妇人小便数，鸡肫胵散方：

鸡肫胵十具，微炙　桑螵蛸半两，微炙　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　菝瓜一两，锉　当归一两，锉，微炒　熟乾地黄一两　甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前温服。

治妇人久虚冷，小便日夜三五十行，鹿茸散方：　　永类钤方肾与膀胱二经俱虚，而有热乘之，则小便涩，虚则小便数。

鹿茸一两，去毛，涂酥炙微黄　龙骨一两　桑寄生一两　当归三分，锉，微炒　附子三分，炮裂，去皮脐　白芍药三分　乌贼鱼骨一两　桑螵蛸半两，微炒

右件药，捣细罗为散，食前，以温酒调下二钱。妇人大全良方同。

治妇人虚冷，小便数，桑螵蛸散方：

桑螵蛸三十枚，微炙　鹿茸二两，去毛，涂酥炙令微黄　黄耆三两，锉　妇人大全良方、永类钤方半两　牡蛎粉二两　甘草二两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，食前，以生姜汤调下一钱。钤方二钱。

治妇人虚冷，小便滑数，菝瓜散方：

菝瓜锉　桑螵蛸微炒　附子炮裂，去皮脐　龙骨各一两　韭子半两，微炒　桂心半两

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下二钱。

治妇人脏腑久冷，小便滑数，牡蛎散方：

牡蛎二两，烧为粉　龙骨一两　鸡肫胵十枚，微炙　附子一两，炮裂，去皮脐　吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾微炒　鹿角屑一两，炒黄

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温

---

[1] 二：太平圣惠方作“三”。

[2] 智：诸病源候论作“肾”。

酒调下一钱。

治妇人久积虚冷，小便白浊，滑数不禁，鹿茸丸方：

鹿茸一两，去毛，涂酥炙微黄　椒红一两，微炒　桂心一两　附子一两，炮裂，去皮脐　牡蛎一两，烧为粉　永类钤方已上五味各二两　桑螵蛸三分，微炒　补骨脂一两　石斛一两，去根，锉　沉香一两　肉苁蓉一两，酒洗，去皱皮，微炙　鸡肫胵一两，微炒　钤方已上五味各二两

右件药，捣细罗为末，酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每服食前，以温酒下二十丸。　妇人大全良方、钤方空心温酒下三十丸。

治妇人小便滑数，龙骨丸方：

龙骨二两，烧过　鹿茸一两，去毛，涂酥炙微黄　椒红一两，微炒　附子一两，炮裂，去皮脐

右件药，捣细罗为散，以酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每服食前，温酒下二十丸。

又方：　妇人大全良方治妇人久积虚冷，小便白浊，滑数不禁。

右以鹿角屑炒令黄，捣细罗为散，每服食前，温酒调下二钱。

又方：　妇人大全良方治证同上。

右鸡肫胵微炙，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下一钱。　良方二钱。

又方：妇人大全良方治妇人遗尿，不知出时。

右以桑螵蛸微炒，良方酒炒。捣细罗为散，每服食前，以生姜汤调下二钱。

治妇人大便不通诸方

夫妇人大便不通者，由五脏巢氏病源三焦五脏。不调，冷热之气结于肠胃，则津液竭燥，大肠壅涩，故大便不通也。张仲景云：妇人经水过多者，则去[1]津液，亦大难也。

治妇人大便不通，牵牛子散方：

牵牛子五两，半生半炒熟　妇人大全良方、袖珍方三两半　桂心一两　袖珍方官桂　枳壳麸炒微黄，去瓤　良方、袖珍方一两　郁李仁一两，汤浸去皮，微炒　木香半两　木通一两，锉　青橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣细罗为散，空心，以热水调下一钱，　良方、袖珍方二钱。如茶煎一沸，放温，搅起服之亦佳。

治妇人大便不通，调气丸方：

槟榔　羌活　桂心　芎藭　木香已上各一两　郁李仁汤浸去皮，微炒　川大黄锉，微炒　牵牛子半生半炒熟　青橘皮汤浸，去白瓤，焙。各二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，空心，以温生姜汤下三十丸。

治妇人气壅，大肠秘涩，宣转木香丸方：

木香　川大黄锉，微炒　桂心　槟榔　青橘皮汤浸，去白瓤，焙。已上各一两　巴豆半两，去皮心，用新汲水浸三日后，微火炒令黄，研，纸裹压令油尽

右件药，捣罗为末，入巴豆研令匀，用面糊和丸，如粟米大，每服，以温水下七丸。

治妇人大便不通，搜风转气，郁李仁散方：

郁李仁二两，汤浸去皮，微炒　牵牛子一两，微炒　神曲微炒　桂心　木香　青橘皮汤浸，去白瓤，焙　槟榔已上各半两

右件药，捣细罗为散，空心，以生姜茶调下二钱。

治妇人大便不通，通神散方：　妇人大全良方妇人大便不通，热而实者，方可投此药。其证心腹胀痛，手不得近，心胸烦闷，六脉沉滑而实，是其证也。　永类钤方同。

川大黄锉，微炒　川芒硝　槟榔　桃花　郁李仁汤浸去皮，微炒。已上各一两　木香半两

右件药，捣细罗为散，空心，以粥饮调下二钱。　袖珍方同。　袖珍方一方大黄半两　芒硝　桃花　郁李仁去皮，微炒。各一两　槟榔三两　右为末，空心，米饮调下二钱，食前服。

治妇人大便秘涩，芫花丸方：

芫花半两，醋拌炒令乾　青橘皮半两，汤浸，去白瓤，焙　川大黄三分，锉，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，食前，以生姜汤下十丸。

治妇人大便不通，心腹虚胀，牵牛子散方：　妇人大全良方、袖珍方名牵牛丸。良方又云：博济方有大黄

[1] 去：太平圣惠方作“亡”。

槟榔，名气针员。

牵牛子四两，生用　良方二两。袖珍方二两半　青橘皮二两，汤浸，去白瓤，焙　良方、袖珍方一两　木香一两　良方、袖珍方五钱

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，空心，以温水下二十丸。　袖珍方右为细末，炼蜜为丸，每服六七十丸，空心，白汤送下。

治妇人夹宿食，大便不通，玄豆丸方：

玄豆一分，炙令焦，去皮子　巴豆五枚，去皮心，纸裹压去油　香墨二钱

右件药，捣细罗为末，入巴豆研令匀，以醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每服一丸，嚼乾柿裹，以温水下。

治妇人肠胃风结，大便常秘，大麻仁丸方：

大麻仁二两，别捣如膏　妇人大全良方、袖珍方、永类钤方去壳　川大黄二两，锉碎，微炒　槟榔一两　木香一两　枳壳一两，麸炒微黄，去瓤

右件药，捣罗为末，入大麻仁同[1]研令匀，以炼蜜和丸，如梧桐子大，每日空心，以温水下二十丸。袖珍方三四十丸。　袖珍方一方大麻仁去皮，另二两，研如膏　槟榔一两　木香一两　大黄二两，炒　右为末，与麻仁膏炼蜜为丸，如梧桐子大，每服一十丸，空心，温水下。

治妇人大便下血诸方

夫妇人脏腑损伤，风邪易入。凡热气在内，令人下血，风气在内，亦大便血色或如小豆汁，腹中疼痛。若前便后下血者，血来远，前下血后便者，血来近，远近者，言病在上焦下焦也。妇人面无血色，时寒时热，脉浮溺[2]，按之绝者，为下血也。

治妇人风虚，大便后，时时下血，宜服荆芥散方：妇人大全良方治伤风酒痢。

荆芥　黄耆锉　熟乾地黄　当归锉，微炒　桑耳　地榆锉　槚白皮微炙，锉　皂荚刺微炒　乾姜炮裂，锉　槐豆微炒　牛蒡子微炒　甘草炙微赤，锉。已上各半两

右件药，捣细罗为散，食前，以粥饮调下二钱。

治妇人大便后，下血不止，侧柏散方：

侧柏二两，微炙　龙骨二两　鹿角胶捣碎，炒令黄燥　熟乾地黄　木香　当归锉，微炒。已上各一两

右件药，捣细罗为散，食前，以粥饮调下二钱。

治妇人大便下血，小腹中切痛不止，桑耳散方：

桑耳微炒　牡蛎粉　龙骨　当归锉，微炒　白芍药已上各一两　黄芩半两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，食前，以粥饮调下二钱。

治妇人大便下血不止，阿胶丸方：

阿胶二两，捣碎，炒令黄燥　乌贼鱼骨二两　白芍药二两　当归一两，锉，微炒　刘寄奴一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，食前，以粥饮下二十丸。

治妇人大便下血，或似小豆汁，乌贼鱼骨丸方：

乌贼鱼骨一两　芎藭三分　熟乾地黄一两半　茜根一两　当归一两，锉，微炒　白芍药三分　阿胶二两，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，食前，以粥饮下三十丸。

治妇人大便后，下血不止，腹内疼痛，乌龙丸方：

乌龙尾煤一两　伏龙肝一两　香墨一两　当归一两，锉，微炒　皂荚子仁半两，微炒

右件药，捣细罗为末，以面糊和丸，如梧桐子大，每服食前，以生姜艾叶煎汤下二十丸。

治妇人腹肚胀满，脐下疠痛，大便下血不止，艾叶丸方：

艾叶一两，微炒　鳖甲一两半，涂醋炙令黄，去裙襕　当归一两，锉，微炒　卷柏一两半　白龙骨二两　附子一两，炮裂，去皮脐　乾姜一两，炮裂，锉　赤芍药三分

① 同：太平圣惠方作“膏”。
② 溺：太平圣惠方作“弱”。

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，食前，以粥饮下三十丸。

治妇人大便卒下血不止方：

豉一升

右以水三大盏，煮取一盏，去滓，分为三服，一日温温服尽。

又方：

巴豆一枚，烧灰　乱发如鸡子大，烧灰

右二味细研，以酒三合调，顿服之。

直指方

大便下血，芎藭汤加炒槐花。

艾姜汤：　治大便下脓血。

艾叶一握　黑豆百粒

右新水一大盏，煎六分，入生姜汁三大匙，稍热服。

又方：

黄连二钱　南木香一钱

锉细，慢火煎，食前服。

小便出血，则小肠气秘，气秘则小便难，其痛者，谓之淋，不痛者，谓之尿血。头发烧存性为末，新汲水调下妙。　妇人大全良方发灰散，治小便尿血，或先尿而后血，或先血而后尿，亦远近之谓也。又治饮食忍小便，或走马房劳，皆致脬转，脐下急痛不通。兼治肺疽心衄，内崩吐血一二口，或舌上血出如针孔，若鼻衄，吹内立已。乱发烧灰本草云：能疗瘀血，通关窍，利水道，破癥瘕、痈肿、狐尿刺、尸疰、杂疮，疗脬转，通大小便，止咳嗽鼻衄　右一味　用二钱，以米醋二合，汤少许调服，井华水调亦可。服药讫，即炒黑豆叶，蹲其上则通。

又方：　车前子，但晒乾为末，每二钱，以车前子叶煎汤调下。

又方：　海金砂为细末，新汲水调下。

五淋散夹[1]五苓散、竹园尿、门冬草，灯心、葱头煎汤调下。

妇人大全良方

妇人脬转不得小便方

蒴叶散：　治妇人脬转，小便不通，亦可治男子。

裹茶蒴叶烧灰，一两　滑石研细，半两

右研停，沸汤调二钱服。

石韦汤：　治脬转，小便不通。出指迷方同前。

石韦去毛　车前子

右等分，为粗末，每服五钱，水二盏，煎至一盏，去滓服。　永类钤方石韦去毛　车前子　水煎。

千金翼治妇人不得小便。

杏仁七粒，去皮尖

右一味，麸炒黄，为细末，水调服，立通。

又方：

紫草肘后方紫菀。

为末，井华水调取三指撮，立通。肘后方服三撮便通，小便血五撮立止。又云：紫苑皆可用。

葱白汤：卒暴不通，小腹膨急，气上冲心，闷绝欲死，此由暴气乘并膀胱，或从忧惊，气无所伸，郁闭而不流，气冲脬系不止，诊其脉，右手涩小，左手急大。

橘皮三两　葵子一两　葱白一茎

右㕮咀，水五升，煮取二升，分三服。出指迷方。

遗尿失禁方

经云：膀胱不利为癃，不约为遗。尿者，

[1] 夹：仁斋直指附遗方论此下有“和”字。

乃心肾之气传送失度之所为也。故有小便涩而遗者，有失禁而出不自知者。又妇人产蓐，产理不顺，致伤膀胱，遗尿无时。又有脬寒脏冷，而遗尿不禁，治之各有方。

治妇人遗尿，不知出时。出千金翼。

白薇　白芍药等分

右为末，酒服方寸匕，日三服，空心。永类钤方同。

又方：

白矾　牡蛎等分

右为细末，饮服方寸匕，亦能疗丈夫遗尿。疗妇人小便不禁，以雄鸡翎烧灰为末，酒服方寸匕。

妇人小便出血方

治妇人卒伤于热，尿血。陈总领云：余顷在章贡时，年二十六，忽小便后出鲜血数点，不胜惊骇，全却不疼，如是一月，若不饮酒则血少，终不能止，偶有乡兵，告以市医张康者，常疗此疾，遂呼之来，供一器清汁，云是草药，添少蜜解[1]以水，两服而愈。既厚酬之，遂询其药名，乃镜面草，一名螺厝草。其色青翠，所在石阶缝中有之。

妇人大便不通方

局方四物汤加青皮煎服。永类钤方此下云：仲景云，妇人经水过多，则亡津液，亦大便难也。

大三脘散[2]　又名三和散，永类钤方同。方见心腹痛。

七宣丸[3]　麻仁丸[4]永类钤方同。方并见和剂局方。

论老人虚人风人大便秘不可用驶药

初虞世云：余历观古人用通药，率用降气等药。盖肺气不下降，则大肠不能传送，以杏仁、枳壳、诃子等药是也。又老人、虚人、风人，津液少，大便秘。经云：涩者滑之。故用胡麻、杏仁、麻子仁、阿胶之类是也。今人学不师古，妄意斟酌，每至大便秘燥，即以驶药荡涤之，既走津液气血，大便随手愈更秘涩，兼生它病。予昔在鲁山日，有一谳少，自称太医；曹镇有寄居王世安少府，本京师人，始病风淫末疾，为此生[5]以驶药累累利之，后为肺痿，咯脓血，卒至大便不通而又[6]。古人服药，尤所谨重，不若今人之轻生，故举此以戒后人。

治风入肠间或秘或利方

经云：春伤于风，夏必飧泻，盖木气刑土也。土不能渗泻，则木气胜，故泻；风气行，津液燥，故秘，即不可专以秘燥为风也。余家中宗亲张公度母氏，年七十，日下利数十行，百方治之不愈。又苦腰脚拘挛，公度以蒺藜、酸枣仁治拘挛，而利愈。黄鲁直母安康郡太苦秘结，以公度投之而大便利，故知秘与利，皆出于风。公度潞人，名骏，世有令德，公度承父医学而克其家，清修不妄取，真有德君子也，今见于此。

治风人、脚气人，大便或秘或利，虚人尤宜方：

皂荚子三百枚，破作二片，慢火炒燥甚，即入酥一枣大，又炒至燥，又入酥，至焦黑，为细末

右炼蜜丸如梧桐子大，每服三十丸，煎蒺藜、酸枣仁汤下，空腹服；二时久未利，再进一服；渐加至百丸不妨，以通为度。永类钤方同。

蒺藜汤方：

蒺藜不以多少，炒至赤黑色，臼内以木棒舂，去拣簸净，每蒺藜三两，以酸枣仁一两，炒令香，同杵为粗末，马尾罗筛，每三钱，水一盏，煎至七分，去滓，温服下前丸子药。永类钤方同。

大五柔丸：　主脏气不调，大便难，通荣卫，利九窍，进饮食方。

---

① 解：普济方卷三百二十一妇人诸疾门无此字。
② 大三脘散：方见本书卷八十七诸气门二引和剂局方。
③ 七宣丸：方见本书卷一百三十五大小便门二引和剂局方。
④ 麻仁丸：方见本书卷一百三十五大小便门二引和剂局方。
⑤ 此生：普济方卷三百二十一妇人诸疾门作“医者”。
⑥ 又：普济方卷三百二十一妇人诸疾门作“死”。

大黄斗米入蒸，切，焙　枳壳去瓤，麸炒　白芍药荸荠炒香，别研　牛脂去筋膜，熬成油，与荸荠、杏仁杵苁蓉酒浸软，温水洗，切，焙。各一两　桃仁百枚　杏仁四十枚，并去皮尖，麸炒黄，别杵

右除有油药，并为末，炼蜜丸，入牛脂、桃、杏仁、荸荠，杵数千[1]下，丸如梧桐子大，米饮下三丸，日三服，腹稍空时服，未知稍增，以知为度。永类钤方同。

二仁丸[2]

……捏作人指状，长三寸许，坐厕上内之，以手掩定，候大便通，即放手，未快再作。已上四方，出初虞世　永类钤方蜜兑法[3]至要，宜兼用之。方见大方科大小便门。

妇人大便下血方

防风如神散：　治妇人风虚，大便后，时时下血。

防风　枳壳等分

右咬咀，每服三钱，水一盏，煎至七分，去滓，空心服。永类钤方同。

治肠风下血：

赤芍药一两，瓦上烧存性

右为末，温酒调下二钱。

又方：　枳壳十五合，每合入巴豆三粒，去壳皮，安在内，以线缠之，用好米醋于砂盆内煮，候醋乾，更加无灰酒，煮令糜烂，去巴豆，研成膏。以黄耆五两为末。入膏内为丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心米饮吞下，酒亦可。

治痢久不安，下血成片，头发一团，洗，烧灰研，每服一二钱，新汲水调下。疮疖之毒，以温酒服佳，空心。

木香乌荆丸：　治肠风酒痢。已上四方出专治妇人方。

木香一分　荆芥穗　川乌炮。各一两

右为末，酒糊丸如梧桐子大，每服二十丸，食前临卧，浓煎栗根白皮酒吞下。忌羊血。永类钤方同。此同舍处传之，曾服有效。

治肠风下血：

苍术不以多少，以皂角脓揾[4]汁浸一夕，次日煮令水乾，焙燥

右一味，为细末，面糊丸如梧子大，米饮空心下五十丸，日三。

地榆汤：骆龙吉方。经云：结阴者，便血一升，再结者二升，三结三升。

地榆四两　甘草一两半　缩砂仁四十枚

右为粗末，每服三钱，水一盏，煎至七分，去滓，空心温服。

肠风黑散：　治荣卫气虚，风邪冷气，进袭脏腑之内，或食生冷，或啖炙煿，或饮酒过度，积热肠间，致使脾虚弱，糟粕不聚，大便鲜血，脐腹疼痛，里急后重，或肛门脱出，或久患酒痢，大便频并，并皆治之。

败棕烧　木馒头烧　乌梅去核　粉草炙。各等分

右为细末，每服二钱，水一盏，煎至七分，空心温服。仆常治一妇人，便血不止，用煮附丸[5]加五灵脂效。永类钤方同。方并见调经。

瑞竹堂方

四七汤：　治妇人女子，小便不顺，甚者阴户疼痛。

半夏一两，汤泡七次　厚朴姜制　赤茯苓各五钱　紫苏叶二钱　甘草二钱　香附子五钱

右为咬咀，分作四服，每服水二盏，生姜五片，煎至七分，去滓，加琥珀末一钱调服。

1　千：普济方卷三百二十一妇人诸疾门作“十”。

2　二仁丸：此下脱文，妇人良方作“安康郡太守苦风秘，予处此方，用之甚效。杏仁去皮尖，麸炒黄　麻仁别研　枳壳去穰，麸炒为末　诃子炒去核，为末　右用炼蜜丸，桐子大，每服二三十丸，温水下，未利增之。

蜜兑法：用好蜜四五两，石器中微火熬不住手搅，候可丸，以蛤粉涂手”。

3　蜜兑法：方见本书卷一百三十五大小便门二。

4　脓揾：普济方卷三百二十一妇人诸疾门引圣惠方作“浓挼”。

5　煮附丸：方应见本书卷二百九妇人门四调经四，但原书缺。本书卷二百十妇人门五调经五引玉机微义有此方，可参。

经 验 良 方

治尿血。

右用爪甲、乱发各等分，二味并烧存性，为末酒调，日三服。

仙传济阴方

小 便 赤 涩

脐中有撮小便攻，或在产前产后中，葵子元中三五服，葱熨脐中立便通。

凡妇人小便赤涩，腹中有热，如小便涩赤两[1]津液血出多，所以小便不寻常也。

葵子散：

木通半两　当归三钱　葵子二钱　通草一钱　栀子三箇

右水煎，产后葱熨脐中，小便即通也。

大 便 闭 结

肺脏虚热大便结，此乃脾虚脏中竭，薄荷汤点三四服，自然通利热须撒。

凡妇人大便结，肺脏受热，风血虚也。

三黄散：

防风　枳壳各半两　大黄二两

右为末，薄荷汤下。

空肠丸：

麻仁　厚朴　枳壳　大黄　杏仁　川乌等分

为末，炼蜜丸，米饮下。

寿 域 神 方

无故尿血，用燕窠中草，烧灰为末，酒　　调服半钱，亦治男子。

① 两：按文义疑“而”字之误。

妇 人 门 十四

诸 淋

巢氏病源

石 淋 候

淋而出石，谓之石淋。肾主水，水结则化为石，故肾客沙石，肾为热所乘则成淋，肾虚则不能制石，故淋而出石，细者如麻如豆，大者亦有结如皂荚核状者，发则燥痛闷绝，石出乃歇。

圣惠方

治妇人淋诸方

夫妇人淋者，由肾虚而膀胱热也，膀胱与肾为表里，俱主于水，行于脬者为小便也。腑脏不调，为邪所乘，肾虚则小便数，膀胱热则小便涩，其状小便疼痛涩数，淋沥不宣，故谓之淋也。妇人大全良方此下云：小便不通，胀满气喘急，用药无异。

治妇人五淋，木通散方：

木通一两，锉　葵子二两　茅根二两　榆白皮一两，锉　蘘麦一两　大麻仁一两　贝齿二两　滑石一两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，食前温服。妇人大全良方同。

治妇人小便卒淋涩，石韦散方：

石韦去毛　黄芩　木通锉　榆白皮锉　葵子已上各一两　甘草一两，炙微赤，锉　蘘麦一两

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，食前温服。　妇人大全良方右等分，为粗末，每服半两，袖珍方八钱。水盏半，姜三片，煎七分，去滓热服。袖珍方煎至八分，温服食前。永类钤方空心热服。

治妇人五淋涩痛，葵根散方：

葵子一两，锉　车前子二两　乱发灰半两　川大黄一两，锉，微炒　桂心一两　滑石二两　冬瓜瓤二两，乾者　木通二两，锉　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，食前温服。

治妇人五淋，小便涩痛不通，蜂房散方：

露蜂房灰　白茅根　葵子　乱发灰　车前子　滑石已上各一两

右件药，捣细罗为散，食前，以灯心汤调下一钱。

治妇人五淋，小便涩，腹痛气闷，葵子散方：

葵子　石韦去毛　王不留行　滑石　当归锉，微炒　蘘麦　赤芍药　琥珀　甘草炙微赤，锉。

各一两

右件药，捣细罗为散，每服食前，以大麦粥饮调下二钱。

治妇人劳淋气淋，小便涩，小腹痛，琥珀散方：

琥珀　石韦去毛　滑石　葵子　蘘麦已上各一两　当归锉，微炒　赤芍药　木香已上各半两

右件药，捣细罗为散，每服食前，以葱白汤调下二钱。

治妇人劳冷淋，小腹结痛，王不留行散方：

王不留行一两　当归三分，锉，微炒　乱发灰半两　葵子三分　车前子三分　鲤鱼齿一两，细研　赤芍药三分　枳实半两，麸炒微黄

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下二钱。

治妇人气淋冷淋，小便涩，赤茯苓散方：

赤茯苓　葵根　桂心　石韦去毛　赤芍药　琥珀　木通锉。已上各一两　青橘皮三分，汤浸，去白瓤焙

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白二茎，煎至六分，去滓，食前温服。

治妇人气淋劳淋，桃胶散方：

桃胶二两　榆白皮二两　妇人大全良方各一两　车前子　冬瓜子　鲤鱼齿　葵子　蘘麦　木通已上各一两　良方各半两　枳实半两，麸炒微黄　良方枳壳一分

右件药，捣筛为散，每服五钱，水一大盏，入生姜半分，葱白二茎，煎至七分，去滓，食前温服。　良方右㕮咀，每服三钱重，水一盏，煎至七分，去滓温服。

治妇人热淋，滑石散方：

滑石一两　车前子三分　蘘麦三分　海蛤一两，细研　茅根三分　葵子三分

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服食前，以灯心葱白汤调下二钱。

治妇人结热成淋，小便引痛，或时溺血，或如小豆汁，贝齿散方：

贝齿二两　葵子二两　石燕二两　滑石二两

右件药，捣细罗为散，研过，食前以葱白[1]汤调下二[2]钱。

治妇人血淋，鸡苏散方：

鸡苏叶二两　滑石三两　刺齑根一两，锉　木通二两，锉　生乾地黄二两　妇人大全良方三两

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，良方盏半。入竹叶三七片，煎至五分，良方七分。去滓，食前温服。

治妇人血淋及尿血、涩痛方：

生乾地黄三两　郁金二两　蒲黄二两

右件药，捣细罗为散，每服煎车前叶汤调下二钱，日三服，以利为度。妇人大全良方、永类钤方同。

又方：

乱发一两　牛耳中毛半两

右二味，同烧为灰，细研，每于食前，以温水调下半钱。

妇人大全良方

妇人淋沥小便不通方

金沙散：　治淋。

海金沙草阴乾为末，煎生甘草汤调二钱，甚者不过三四服。

又方：永类钤方治小便卒淋沥。　真琥珀研细，不以多少，研麝香白汤钤方白酒。调下。此二方出陈总领方。

桃仁煎[3]：　亦有血瘕似淋，小便不通，脐腹胀满痛。永类钤方同。方见积聚。

后有用乱发方[4]治脬转不得小便，亦可治血淋，尿血亦好。方见大小便。

火府丹：　治心经热，小便涩，及治五淋，加甘草㕮咀煎，名导赤散。本事方。

1　白：太平圣惠方作"白"。

2　二：太平圣惠方作"一"。

3　桃仁煎：方见本书卷二百十七妇人门十二积聚二。

4　乱发方：方见本书卷二百十八妇人门十三大小便引直指方"小便出血则小肠气秘……"条中。

生地黄二两　木通　黄芩各一两

右为细末，炼蜜为圆如梧桐子大，木通煎汤下三十元。永类钤方同。此药治淋沥，脐下满痛。许学士云：壬戌年一卒病渴，日饮水一斗[1]，不食者三月，心中烦闷，时已十月，予谓心经有伏热，与此药数服[2]，越二日，不觉来谢[3]，当日三服渴止，又[4]三服，饮食如故。此本治淋，用以治渴，可谓[5]通变也。

治妇人诸般淋，苦杖根，俗呼为杜牛膝，多取净洗，碎之，以一合，医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方一握。水五盏，煎至一盏，去滓，用麝香、乳香少许调下。鄞县武尉耿梦得，其内人患沙石淋者十三年，每漩痛楚不可忍，溺器中小便下沙石，剥剥有声，百方不效，偶得此方，服之一夕而愈，澹寮方同。目所视也。本草云：牛膝治茎中痛。永类钤方又云：又行血。澹轩方：苦杖根名杜牛膝，五盏水煎一盏汁，更加乳麝二香添，一啜解淋功可必。

经验良方

治妇人淋病：

白术二两，炒令黄赤色，筛去细者，再炒

右为细末，每服五钱，用石韦叶煎汤下。

诸　痢

巢氏病源

下　利　候

肠胃虚弱，为风邪冷热之气所乘，肠虚则泄，故变为利也，此下利是水谷利也，热色黄，冷色白。

带　利　候

带利由冷热不调，大肠虚冷，热气客于肠间，热气乘之则变赤；冷气乘之则变白；冷热相交，则赤白相杂而连带不止，名为带利也。其状白脓如涕，而有血杂，亦有少血者；如白脓涕而有赤脉如鱼脑，又名鱼脑利。

血　利　候

热乘血入于大肠，为血利也。血之随气，外行经络，内通脏腑，皆无滞积，若冒触劳动生于热，热乘血散，渗入大肠，肠虚相化，故血利也。

十形三疗

滑泄乾呕

麻先生妻，当七月间，病脏腑滑泄，以去湿降火之药治之，少愈，后腹胀及乳痛，状如吹乳，头重壮热，面如渥丹，寒热往来，嗌乾呕逆，胸胁痛不能转侧，耳鸣，食不可下，又复泻，余欲泻其火，脏腑已滑数日矣，欲以温剂止利，又奈上焦已热，实不得其法，

---

1. 水一斗：普济本事方作“斛水”。
2. 服：普济本事方此下有“五十粒，温水下”六字。
3. 谢：普济本事方此下有“云”字。
4. 又：普济本事方此下有“次日”二字。
5. 可谓：普济本事方作“倍知用药要在”。

使人就诸葛寺，礼请戴人，比及戴人至，因检刘河间方，惟益元散正对此证，能降火解表，止渴利小溲，定利安神，以青黛，薄荷末调二升，置之枕右，使作数次服之，夜半遍身出冷汗如洗，元觉足冷如冰，至此足大暖，头顿轻，肌凉痛减，呕定痢止，及戴人至，余告之已解。戴人曰：益元固宜，此是少阳证也，能使人寒热遍剧，他经纵有寒热，亦不至甚，既热而有痢，不欲再下，何不以黄连解毒汤服之，乃令诊脉，戴人曰：娘子病来，心常欲痛哭为快否？妇曰：实欲如此，余亦不知所谓？戴人曰：少阳相火，凌烁肺金，金受屈制，无所投告，肺主悲，但欲痛哭而为快也。麻先生曰：余家诸亲，无不敬服，脉初洪数有力，自服益元散后已平，又闻戴人之言，使以当归、芍药，以解毒汤中味数服之，大瘥矣。

东垣试效方

每日水泄三两行米谷有时不化论

凡泄痢米谷不化谓飧泄，是清气在下，胃气不上升。古之圣人，以升浮扶持胃气，一服而愈，知病在中焦脾胃也。又湿多成五泄，湿者胃之别名也，病本在胃，故真气弱，真气者谷气也，不能克化饮食，乃湿胜也，以此论之，止是脾胃弱所得也。初病之时，夺食或绝不食，一二日胃气日胜，泄不作矣，今已成大泄。又云：治湿不利小便，非其治也。又曰：下焦如渎。又云：在下者引而竭之。之[1] 阴有所积畜利于便利去之也。唯此证不宜以此论之，其病得之于胃气下流，清气不升，阳道不行，宜升宜举，不宜利小便。头有疾，取之足，为阳病在阴；足有疾，取之上，为阴病在阳也。经言阳病在阴，阴病在阳也，此之谓也。中有疾，傍取之，傍者少阳甲胆是也，中者脾胃也，脾胃有疾，取之于足少阳甲胆者，甲风是也，东方春也，胃中之谷气者便是风化也，一体休作两认，故曰胃中湿胜而成泄泻，助甲胆，风胜以克之，又是升阳助清气上行者也。泄不止有五，经漏亦然，此皆清气不升而作也，止合益胃助清气上行为法。又一说，中焦元气不足，溲便谓之变，肠为之苦鸣，亦缘春气不升，故治甲风上升，又云风胜湿者是也。大抵此证，胃气弱不能食，夺食则一二日可止也。夺食之理，为胃弱不能克化，食下则为泄，如食不下，何以作泄？当为药滋养胃气，令和，候泄止，渐与食，胃气胜则安矣。若食不化者，升阳风药内加炒面同煎，兼食入须心下痞，心下者胃之口也，必口沃沫或食入反出，皆胃上停寒，其左手关脉中弦，按之缓，是风湿相合，谷气不行，清气不升，为弦脉之寒所隔，故不下也，曲之大热，亦能去之，若反胃者，更加半夏、生姜，入于风药内同煎，夺食少食，欲使胃气强盛也。若药剂大，胃不能胜药，泄亦不止，当渐与之，今病既久已至瘦弱，当以常治法治之，不可多服药饵，切嘱之，人之肉如地土，岂可无之，消瘦人有必死者八般，素问中有七，灵枢经中有一，若病肌肉去尽勿治，天命已矣。如肌肉不至消瘦尽，当急疗之，先当食而益胃气，与升阳先助真气，次用风药以助升腾之气，可以已矣，余皆勿论，此治之上也。

妇人大全良方

妇人泄泻方论

三因论曰：夫妇人泄泻者，经中所谓洞泄、飧泄、溏泄、濡泄、胃泄、脾泄、大肠

[1] 之：东垣试效方作“二”。

泄、大瘕泄、小肠泄、水壳注下，其实一也，原疾之由，皆因肠胃虚冷，而邪气乘之。经云：寒甚则泄。春伤于风夏必飧泄。盖风伤肝，肝正旺，而移风克于脾土。

又云：寒即溏，热则垢，此得于外也。喜、怒、忧、思、恐，致使脏气隔绝，精神夺散，必致溏泄，此属内也。如饮食生冷，食伤脾胃而泄者，属不内外也，寒者温之，热者凉之，滑者涩之，湿者燥之，治利之法，无以过也。

香朴元： 治肠胃虚冷，泄泻注下无度，脾虚气闭，不进饮食。

大厚朴五两 北茴香 白术 陈皮各三两 诃子 赤石脂各一两半

右为细末，面糊圆，如梧桐子大，空心米饮下五十圆，如常服，暖脾胃。

桂香元： 治脏腑处为风湿寒所搏，冷滑注下不禁，老人虚人，危笃累效。

附子 肉豆蔻并炮 白茯苓各一两 桂心 木香炮 白姜炮。各半两 丁香一分

右为细末，米糊圆，如梧桐子大，空心米饮下五十圆。永类钤方同。

豆蔻分气饮： 治脏腑虚寒，泄泻无度，瘦极，及妇人产后洞泄危笃甚。

藿香叶 草豆蔻仁炮 青橘皮各四两 永类钤方净 甘草 丁香各半两 乌梅五十个 肉豆蔻十个，炮

右㕮咀，每服四钱，水二盏，糯米一撮，煎七分，去滓温服。

五香散： 治食鱼伤，泄泻不止，气刺奔冲，及妇人产前产后，腹痛血气等疾，用温酒下；产后败血冲心，用败蒲煎汤下；安胎以糯米饮调下；孕妇人脾泄泻痢，煎陈米饮调下，食前。

乌药 白芷炒 枳壳永类钤方制 白术炒 良姜炒 甘草 莪术有孕减半

右等分，为细末，每服二钱，温酒调下。

豆蔻圆： 治脏寒泄泻不止，服诸药无效，亦可治男子。

肉豆蔻面裹煨香。不以多少，碾细，入陈米白饭捣令得所，圆如绿豆大，空心，煮粟米饮吞下百圆，本家累以此药救人有效。

胃苓散： 治夏秋之间脾胃伤冷，水谷不分，泄泻不止，亦治男子。

五苓散① 方见大方科伤寒门 平胃散② 方见大方科脾胃门

右合和，姜枣煎，空心服妙。陈日华方。

人参豆蔻散： 治久泻不止，服诸药无效，仆累试之有效。

人参 肉豆蔻 乾姜 厚朴 甘草 陈橘皮各一两 永类钤方净 川芎 桂心 诃子 北茴香各半两

右为细末，每服三钱，水一小盏，姜三片，枣一枚，煎至六分服。方出石道人。

木香散： 治脏腑冷极，及久冷伤惫，口疮，下泄米谷不化，饮食无味，肌肉瘦悴，心多嗔恚，妇人产后虚冷下泄，及一切水泻冷痢。

木香 破故纸炒。各一两 良姜 缩砂仁厚朴制。各三分 赤芍药 橘红永类钤方净 桂心 白术各半两 胡椒 吴茱萸汤泡七次。各一两 肉豆蔻四两 槟榔一个

右为散，每服三钱，用不经水猪肝四两许，去筋膜，批为薄片，重重掺药，置一鼎中，入浆水一碗，醋一茶脚许，盖覆，煮肝熟，入盐一钱，葱白三茎，细切，生姜弹子许，拍破，同煮水欲尽，空心为一服，冷食之，初服微泻不妨，亦是逐下冷气，少时自止，经年冷痢滑泻，只是一服，渴即饮粥汤，忌生冷油腻物，如不能食冷物，即添少浆暖服。嘉兴谢医得此方，恶其繁，只用浆水煮猪肝，圆如梧桐子大，粥饮下五十元，其效亦若。暴泻痢只是一服，唯热痢、热泻不治。赵府博上与下辖，婺州人也，宜人病泄泻不止，如附子、木香、诃子肉、豆蔻、龙骨等药，及诸丹服之皆无效，召仆诊之，肝肾脉

① 五苓散：方见本书卷四十三伤寒门十七引伤寒论注解。

② 平胃散：方见本书卷一百脾胃门二引和剂局方。

虚弱，此肝肾虚也，府博云：其说见在何经？仆曰：诸方论泄痢，止是言脾胃病，不过谓风冷湿毒之所浸入，及饮食伤滞，遇肠虚则泄痢，而不知肝肾气虚，亦能为泄痢，古书所载甚明，不可不辨。经曰：泄痢前后不止，肾虚也。又曰：诸厥固泄，皆属于下。下谓下焦肝肾之气也，门户束要，肝之气也，守司于下，肾之气也，肝气厥而上行，故下焦不能禁固，而为泄痢，肾为胃关，门户不要，故仓廪不藏也，若病泄痢，其源或出于此，而专以脾胃药治之，则谬固千里矣，遂服木香散数服而愈。

协热下利方论

若下利清水，其色赤黄，或米谷不化，但欲饮冷，时时呕逆，小便不利，得热则极，心胸烦躁，脉虚大而数，此由乘虚热入于胃，凑渗下焦，津液不分，并于大肠，谓之协热下利，先用五苓散利小便，次以玉粉丹、四味阿胶圆。

玉粉丹：

蛤粉　硫黄等分

右同研细，白面糊和圆，如梧桐子大，饮下五十元。

四味阿胶圆：永类钤方治协热下利。

黄连　赤茯苓去皮，二两　芍药三两　阿胶炒燥，一两

右先将三味为末，却以好醋熬阿胶成稀膏，圆如梧桐子大，饮下三十元。

滞下方论

夫赤白痢疾者，古人名之滞下是也。究疾之原，皆因外感五邪之气，内伤生硬冷热之食，其证不一，有赤有白，有赤白相杂，有冷有热，有虚有实，大抵四时皆以胃气为本，未有不因外感寒、暑、燥、湿、风之气，而伤于脾胃，脾胃既亏，而又内伤饮食，饮食不能克化，致令积滞而成滞下。古人云：无积不成痢者此也。经云：春伤于风，夏必飧泄。盖风喜伤肝，然春时肝木正旺，而不受邪，反移气克于脾土，然脾既受克，又不能忌慎口腹，恣飧生冷粘硬之物，致令脾胃不能克化，因此积滞。又夏秋之间，或再感暑湿风冷之气，发动而成痢也，其证必先脐腹疠痛，洞泄水泻，里急后重，或有或无，或赤或白，或赤白相杂，一日夜无度，如有此证，不问冷热虚实，但当先服神术散，可以发散风冷寒湿之气；次服五苓散分利水谷，兼用加巴感应圆，永类钤方兼用苏感元。温脾胃去积滞，或六神圆，未有不安者也。或曰：虽古人有言，无积不成痢，亦不专以去积为先，岂有一岁之内，独于夏秋之间人皆有积，而春冬无之？盖风邪入胃，木来胜土，不为暴下，则为痢疾，其神术散要药也。又有一方，一郡之内，上下传染，疾状相似，或只有一家长幼皆然，或上下邻里间相传染，或有病同而证异，亦有证异而治同，或用温剂而安，或用凉药而愈，有如此等，是毒疫痢也。治毒疫痢者，虽当察五运六气之相胜，亦不可狎泥此说，且如运气相胜，岂独偏于一方一郡，而独于一家二家者乎！如有此证，当先察其虚实冷热，首以败毒散，多加人参、甘草、陈米、姜枣煎服，及三黄熟艾汤、黄连阿胶圆、五苓散、驻车圆可选而用之。钤方此下有云：痢脉迟实，或紧或大为未止；数滑为有宿食，宜下，不止更下之；若腹坚或谵语，有燥屎，宜下，下痢脉散而渴，欲自愈，下热汗出愈。脉沉弦者下重也；脉小浮弦者，血气上结心胸；脉弱小者欲自愈也。五脏绝，下不禁，手足不仁，手足无脉，灸之不温，微喘者皆不治。如下痢赤多，或绝下鲜血，里急后重，大便不通，身体壮热，手足心热，大烦躁渴，腹胁胀痛，小便赤涩，六脉洪大，或紧而数，或沉而实，此热痢也，宜白头翁汤，及三黄熟艾汤、五苓散可选而用之；若风痢下血太过，宜用胃风汤加木香、黑豆煎服；若夏秋之间下痢，或赤、或白，或赤白相杂，脐腹疠痛，里急后重，增寒发热，心胸烦闷，燥渴引饮，呕逆恶心，小便不利，及五心烦热，六脉虚弱，此等脉证，正因伏

暑而得此疾，宜服香薷散加黄连、甘草、当归，酒水浓煎，沉令冰冷顿服，仍兼服酒蒸黄连圆，或小柴胡汤加人参兼服必愈。沉内翰云：治痢之药极多，然无如此药之妙，盖小柴胡汤能治暑毒，如杂证一退，而痢尚未止，则以四物汤加胶艾兼服，以调阴阳，未有不安者也。如水谷不分，小便不利，宜用五苓散，淡竹叶煎汤调服，如烦渴甚者，亦宜服之，若不明伏暑之证，但以脉虚而妄投硫、附、姜、桂、丹石之药而杀之，深可叹息；若下痢纯白，状如鱼脑，脐腹冷痛，日夜无度，手足逆冷，或有呕逆，全不入食，饮食欲温而恶冷，六脉微细，此由脏腑虚冷之极，宜木香散，加服四味理中汤，及钟乳建脾圆，甚者四肢逆冷，六脉沉绝，当一味峻补，兼灸气海、丹田二穴，更以助胃之药，此守而不攻之意也，宜四顺附子汤、三建丹、白丹、加味参附汤、姜附汤皆可选用；如年尊虚弱之人，或素来禀受怯弱，亦宜以此法详酌调理，然大宜开胃进食为先，食可得入，则脾胃运化，糟粕便聚，糟粕既成，垢腻鲜血瘀滞不患其不除矣。如久痢不差，肠滑不禁，溏泄不止，诸药无效，方可施之涩肠止痢之剂，亦宜先以龙骨、肉豆蔻、诃子、钟乳、胡粉之药。近人多用鸢粟壳、地榆之属，然此物性太紧涩，能损胃气，如少壮之人，壮健者服之，间奏奇效，若是疫毒，受暑受湿之证，及年尊之人，或禀受怯弱，服此莫不受其大害。若以固秘涩肠为先，则风寒暑湿之邪，非惟涩而不去，而胃管闭而不通，禁口不食，日见羸瘦，糟粕不入肠中，所患无由可除矣。若有此证，宜以参苓白术散、四君子汤，及以石莲、山药之剂，治之必愈。治利欲投补药，必须有温通之意在焉，如四君子汤、理中汤、十全汤加木香、白豆蔻、茯苓、官桂、厚朴之属，可以散风邪，可以分水道，可以开胃管，可以治缠扰，可以通秘涩，此攻守之意两全也。大抵治痢之法，虚者补之；实者泻之；滑者涩之；闭者通之；有积者推之；风则散之；暑则涤之；湿则燥之；热则凉之；冷则温之；冷热者调之，以平为期，不可以过此为大法，药隐老人序。

白头翁汤：　治热痢下血，连月不差。

白头翁二两　黄连　黄檗皮　秦皮各三两

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，煎至七分，去滓，无时温服。

神术散：　治春伤于风，夏生飧泄，大治伤风头痛，项背拘急，鼻流清涕。

苍术一斤　藁本　川芎各六两　羌活四两　粉草二两六钱　细辛一两六钱

右为粗末，每服三钱，水一盏，姜三片，煎七分，要出汗加葱，去滓稍热服，无时候。永类钤方同。

六神圆：　治赤白痢疾。

神曲别为末，留作糊　麦芽　茯苓　枳壳　木香煨。白痢倍之　黄连六味等分。赤痢倍之

右为末，用神曲末作糊为圆，如梧桐子大，每服五十元，赤痢甘草汤下；白痢乾姜汤下；赤白痢乾姜甘草汤下。此药得之东山，饶殿讲云：是京城医官见传。愚详此方有黄连可以解暑毒，清脏腑，厚肠胃；有木香能温脾胃，逐邪气，上[1]下痢；有枳壳能宽肠胃；有茯苓能利水道；有神曲、麦芽，可以消滞，此真痢中之要药也。永类钤方同。

三黄熟艾汤：　治伤寒四五日，大下热痢时作，服白通汤诸药多不止，宜服此汤除热止痢。亦有人作圆子，熟水吞下四十圆，治时行毒痢良验。

黄芩　黄连　黄檗各二分　熟艾半个鸡子大

右㕮咀，每服三钱重，水一盏，煎至七分，去滓温服，无时。永类钤方亦可作元吞下。

四顺附子汤：

生附子去皮脐　白姜炮　甘草　人参各一两

右㕮咀，每服四钱重，水二盏，煎至七分，去滓，空心服。吐泻腹痛加桂半两；小便不利者加茯苓半两。大凡痢疾，虽体寒手

① 上：普济方卷三百二十一妇人诸疾门作“止”。

足逆冷，冷汗自出，六脉沉伏，不宜轻用附子。多因伏暑而得此疾，亦有冷汗自出，四肢逆冷，六脉虚弱，但背寒面垢，或面如涂油，齿乾烦冤，燥渴引饮，此伏暑证也，永类钤方同。小柴胡汤、五苓散、酒蒸黄连圆必能奏效，学者宜精思耳。

三建丹：

阳起石煅，飞，半两　钟乳粉一两　大附子炮，取末半两，一半入药，一半作糊

右用附子糊圆，如梧桐子大，每服五圆至十圆，空心温酒下，如渴，参汤下。

加味参附汤：

大附子二两半，炮　大人参一两

右二味，㕮咀，每服四钱重，水二盏，姜十片，丁香十五粒，米一撮，煎至七分，空心温服。

治禁口痢，孟公实郎中传云甚妙。石莲肉不以多少，不炒去壳，将肉并心碾为细末，每服二钱，陈米饮调下，永类钤方同。便觉思食，此疾盖是毒气上冲华盖，心气不通，所以不入食，服此药之后，心气通痢①，当顿下而愈，未愈自服痢药。

治禁口痢，乾山药不以多少，半生，半炒黄为细末，米饮调下。　永类钤方此证乃痢毒上冲华盖，心气不通，故禁口不食，服此二味，心气通痢，当□顿下②。一方四君子汤，加二味③陈仓米煎甚妙。

香茸圆：　治下痢危困。

麝香半钱，别研，临时入　鹿茸一两，火燎去毛，酥炙黄为末，入麝香令停

右以灯心煮枣肉为圆，如梧桐子大，每服五十圆，空心服。缪立夫云：有医者，每料添滴乳香半两尤有效，绍兴人苦痢疾，多往往而死者，凡平时所用治痢疾如罂粟之类，不可向口，惟服此等药，或没石子圆效。

刘从周痢疾口诀：祭酒林谦之说，医人刘从周，治病有功，议论殊不凡，且有验。云：大凡痢疾，不问赤白，而为冷热之证，若手足和暖则为阳，只须服五苓散，用粟米饮调下，次服感应圆二十元即愈；若觉手足厥冷则为阴，当服暖药如已寒圆、附子之类，如此治痢无不效，此方亲曾用有效。有人夏月患痢，一日六七十行，用五苓散二服止。

酒蒸黄连圆：局方治状，不言治痢疾，仆尝用之良验。姜附汤、小柴胡汤、参苓白术散、香薷散、败毒散、理中圆、四君子汤、黄连阿胶圆、钟乳建脾圆、驻车圆、感应圆，亦有用苏合香元和圆服，名苏感元，亦有外加黄蜡元，如梧桐子大十粒，兼服胃风汤、四物汤、玉华白丹、十全大补汤、斗门散、五苓散、真人养脏汤、水煮木香圆、大已寒圆，已上诸方，并出官局，不复重录。如斗门散、养脏汤、水煮木香圆、参香散、豆蔻饼，其中皆使罂粟壳，然此药大能坏脾胃，古方不用。如脾胃壮健之人服者，多有良验，姑存于后。

参香散：　治男子、妇人、小儿，阴阳不和，冷热相搏积而成痢，或赤或白，或赤白相杂，日夜无度，里急后重，脐腹疠痛，甚不可忍。又治水泻不止，肠鸣腹痛，或热毒中伤，或寒气久积，并宜治之。

罂粟壳制　陈皮去白　粉草各一两　厚朴半两　青皮　白姜各一分

右为末，每服二钱，赤痢甘草汤调；白痢陈米饮调；赤白相杂紫苏汤调。如冷泻陈米饮调；热泻新井水调，空心服。此药正脾去积，和气理中。忌生冷肥腻、油面醃藏。

豆蔻饼：　治赤白痢，脐腹刺痛，久而不愈，大治冷痢。

罂粟壳制，一两　白芍药　黄耆三钱　陈皮　青皮　木香　诃子　肉豆蔻　人参各钱半　羌活　当归各一钱

右为末，炼蜜圆如弹子大，每服二圆，水一小盏，煎至七分，温服。二方余明仲先生方。曾有一妇人，病痢疾月四十日，服诸

① 通痢：普济方卷三百二十一妇人诸疾门作“利”。

② 痢当□顿下：普济方卷三百二十一妇人诸疾门作“利，当顿下”。

③ 二味：普济方卷三百二十一妇人诸疾门无此二字。

药不愈，召仆诊之，六脉沉弱。大凡下痢之脉，宜沉宜弱，但服十全大补汤，姜枣煎成，加白蜜半匙，再煎数沸服之愈。甲子夏秋间，仆处赵经略厅，有侄孙年九岁，病痢甚重，召小方脉未至，遂令仆诊之，六脉平细，以证观之，云是血痢，其实非也，只是血水而已，仆云：记得调中汤治状，云治夏月初秋，忽有暴寒折于盛热，结于四肢则壮热头痛，寒伤于胃则下痢，或血、或水、或赤，壮热冥闷，脉数，宜服此，遂合之，去大黄服之而愈。

调中汤方：

葛根　黄芩　芍药　桔梗　藁本　赤茯苓　白术　甘草炙、等分

右㕮咀，每服三钱，水一盏，煎至七分，去滓温服，移时再服。又有一妇人，泄泻不止，似痢非痢，似血非血，其色如渴酒，召予诊之，则六脉沉绝，众医用热药及丹药，服之则发烦闷，仆先用败毒散数服，加陈米煎，次又用胃风汤加粟米煎愈。调中汤去大黄，亦疗此证。

痢后呕哕方论

凡滞下病之稍久，或欲愈之时，多有咳逆及呕逆之证，然咳逆者，古人所谓哕是也。哕者胃寒所生，此证最危，其它病亦恶咳逆。如见此证，宜用橘皮乾姜汤、半夏生姜汤、丁香柿蒂汤。若阳证咳逆者，小柴胡汤、橘皮竹茹汤。仆尝治一痢疾，咳逆不止，六脉沉弱，诸医用药灼艾皆无效，仆投退阴散二服愈。又尝治许主簿痢疾愈后，咳逆不止，服诸药无效，遂灸期门穴不三壮而愈。如有呕逆之证，虽经云无阴则呕。然多有胃热而呕，亦有胃寒而生，亦有暑毒而生。如胃热而呕，宜小柴胡汤、孙兆竹茹汤、芦根汤、官局桔梗汤、竹叶石膏汤加生姜主之。呕而发渴者猪苓汤。仆尝治一痢后呕不止，六脉虚弱，此胃寒而呕，又似暑毒凝于胃脘，投局方香薷圆愈。

橘皮乾姜汤：　治哕。

橘皮　通草　乾姜　桂心　甘草各四两　人参二钱

右㕮咀，每服四钱，水一盏，煎至七分，去滓温服。

半夏生姜汤：治哕欲死。

半夏一两一分，洗　生姜二两，切

右以水二盏，煎至八分，去滓，分为二服。

丁香柿蒂汤：　治咳逆。

丁香十粒　柿蒂十五个

右㕮咀，用水一盏半，煎至八分，去滓热服。

橘皮竹茹汤：　治哕逆。

橘皮二两　竹茹一升　甘草二两　人参半两　半夏[1]□两，汤洗

右㕮咀，每服四钱，水二盏，生姜六片，枣一枚，煎至七分，去滓温服。

生姜橘皮汤：　治乾呕哕，若手足厥冷者。

橘皮四两　生姜半升

右㕮咀，每服半两，水一盏，煎至七分，去滓，温服。

退阴散：　本治阴毒伤寒，手足逆冷，脉沉细，头痛腰重，连进三服。小小伤冷，每服一字，入正元散内同煎，入盐一捻。阴毒伤寒咳逆，煎一服，细细热呷便止。

乾姜　川乌

右等分为粗末，炒令黄色，候冷捣为末，每服一钱，水一盏，盐一捻，煎至半盏服。

猪苓汤：　治永类钤方治痢中。咳而呕渴，心烦不得眠。

猪苓　赤茯苓　泽泻　阿胶炒　滑石各半两

右㕮咀，每服三钱，水一盏煎，候胶消尽服。

孙兆竹茹汤[2]、方见伤寒。芦根汤、小柴胡

---

① 夏：此下注文脱字，普济方卷三百二十妇人诸疾门引大全良方作“一”。

② 孙兆竹茹汤：方见本书卷二百十五妇人门十伤寒。

汤、官局桔梗汤、竹叶石膏汤、香薷圆，已上并出局方，不复重具。

永类钤方

妇人孕痢赤白，刺痛，三因鸡黄散、鸡子黄丹，一服愈者生男，二服愈者生女。

有妇人孕中疟痢危困，服济生清脾汤，产后自愈。

痢 附痢后呕哕

香茸丸[1]：治下痢危困。方见大方科诸痢门。

活人书橘皮乾姜汤[2]　半夏生姜汤[3]　橘皮竹茹汤[4]　生姜橘皮汤[5]，治痢后呕逆。方并见大方科伤寒门。

退阴散[6]：本治伤寒阴毒证，以治痢疾，咳逆不止，脉沉弱，诸药不效，用二服愈。方见大方科伤寒门。

仙传济阴方

自痢下血

下痢之病有两般，赤是热证白是寒，腹痛时时频下痢，八宝汤中服立安。

凡妇人下痢赤白，腹痛，皆因受寒热之邪，积于脏腑，故有此证，当先去热，然后调脾胃。

八宝汤：

当归一两　大黄半两　枳壳　赤芍　木香各三钱

水煎服。

调胃养中汤：

人参　白术各三钱　陈皮　豆蔻各三钱　诃子一个　白茯苓三钱

为末，米饮调下。

痔　漏 附脱肛

圣惠方

治妇人痔病诸方

夫妇人痔病者，由劳伤于经络，而血渗之所成之。妇人大全良方夫妇人痔瘘者，皆由酒色气风食，及劳伤经络，其血渗而成之，亦有长年久坐而成者。此痔有五种，肛边疮如乳出巢氏病源如鼠乳出。在外，时出脓血者，为牡痔也；肛边肿生疮而出血者，为牝痔也；肛边生疮痒而复痛者，为脉痔巢源血脉痔也；肛边肿核痛，发寒巢源发寒热。而出血者，为肠痔也；因便转而清血随出者，为血痔也。

治妇人痔疾，肛门痒痛，下血不止，槐子仁散方：

槐子仁一两半[7]，微炒　营实　猬皮炙令黄

---

1) 香茸丸：方见本书卷一百三十九诸痢门四引世医得效方。
2) 活人书橘皮乾姜汤：方见本书卷五十五伤寒门二十九。
3) 半夏生姜汤：方见本书卷五十五伤寒门二十九引无求子活人书。
4) 橘皮竹茹汤：方见本书卷五十四伤寒门二十八。
5) 生姜橘皮汤：方见本书卷五十四伤寒门二十八。
6) 退阴散：方见本书卷五十四伤寒门二十八引无求子活人书。
7) 半：太平圣惠方无此字。

桑耳　木贼　黄耆锉　当归锉，微炒　乌贼鱼骨各一两　皂荚子仁半两，微炒　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　麝香半分，研入

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服食前，以荆芥汤调下二钱。

治妇人痔疾不止，鳖甲散方：　妇人大全良方治妇人五种痔疾。

鳖甲一两半，涂醋炙令黄，去裙襕　露蜂房微炙　蛇脱皮烧灰　猪左脚悬蹄甲炙令黄　良方猪后悬蹄甲　猬皮炙令黄。已上各一两　良方五味烧存性，各二钱　麝香一钱研入　良方一分

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服食前，以乾地黄汤调下一钱，若肛门有窍肿痛，傅之即差，忌苋菜。

治妇人痔疾，穿山甲散方：

穿山甲一两，炙令黄　榼藤子一两，去壳，微炒　麒麟竭半两　露蜂房半两，微炙　猬皮一两，炒[1]令黄　麝香一分，研入

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服食前，以当归汤调下一钱。

治妇人痔疾，肛门肿痛下血，龟甲散方：

龟甲二两，炙微黄　磁石捣碎，水飞过　败觚茹乱发灰　当归锉，微炒　赤芍药　木贼　延胡索　桑耳　黄耆锉　白瓷细研，水飞过。已上各一两　麝香一钱，细研

右件药，都捣细罗为散，每服食前，以粥饮调下二钱。

治妇人久痔，下脓血不止，槐耳丸方：

槐耳二两，微炙　牛角鳃一[2]两，炙令黄　禹余粮二两，烧，醋淬三遍　猪悬蹄甲十枚，炙黄焦　麝香一分，研　白蔹　黄耆锉　艾叶微炒　蒲黄　白马蹄酒煮一宿，令炙黄　续断　当归锉，微炒　熟甘地黄　鳗鲡鱼头炙微黄　猬皮炙令黄焦。已上各一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食前，以粥饮下三十丸。

治妇人久痔下脓血，疼痛肿闷，猬皮丸方：

猬皮炙令黄焦　续断　槐子微炒　连翘　附子炮裂，去皮脐　乾姜炮裂，锉　黄耆锉　当归锉，微炒　白矾烧令汁尽　熟乾地黄已上各一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，煎桑根白皮汤下三十丸。

治妇人痔疾，面色萎黄，密陀僧丸方：

密陀僧一两，烧令赤　白矾灰一两　槐子仁半两，微炒　皂荚灰一分　鸡冠花半两　百草霜半两

右件药，捣细罗为散，以面糊和丸，如梧桐子大，每服食前，以柏叶汤下一十丸。

治妇人痔疾久不止，皂荚刺丸方：

皂荚刺一两，炒令黄　野狸头一枚，烧灰　猬皮一片，炙令黄　乌蛇肉一两，酒拌，炒令黄　槐子仁一两，微炒　榼藤子一两，去壳，微炒　麒麟竭半两　麝香一分，研入

右件药，捣细罗为末，以面糊和丸，如梧桐子大，每服食前，以当归汤下二十丸。

治妇人痔疾久不止，脏腑虚冷，面色萎黄，食少无力，硫黄丸方：

硫黄细研　白矾灰　猬皮炙令黄　榼藤子去壳，微炒　附子炮裂，去皮脐　当归锉，微炒　木香已上各一两　猪牙皂荚半两，炙焦　乌贼鱼骨半两

右件药，捣细罗为末，以酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每服食前，生姜汤下二十丸。

治妇人痔疾，黄栝蒌散方：黄栝蒌一枚　白矾三两　猬皮一片，锉

右件药，都入瓷瓶内，盖口，以炭火渐断令通赤，候冷取出，细研，每服食前，以枳壳汤调下二钱。

治妇人痔疾下血，疼痛不可忍，黑龙丸方：

黑龙尾煤　乱发灰　神曲微炒。已上各一两

右件药，捣罗为末，以枣肉和丸，如梧桐子大，每于食前，以枳壳汤调下二十丸。

治妇人痔疾久不差，白矾丸方：

白矾灰　附子炮裂去皮脐，为末。各二两

右件药，研令匀，以汤浸蒸饼和丸。如梧桐子大，每服，荆芥汤下二十丸，日三服。

1　炒：太平圣惠方作“炙”。
2　一：太平圣惠方作“二”。

肘后方妇人患痔下血，及新产漏下丸方：　好矾石一两，烧令汁尽，附子一两，炮，捣筛蜜和为丸，酒服二丸，梧子大，日三，不知，稍加数便断，能百服，不复再发。

治妇人痔疾，痒痛不可忍，宜熨枳壳散方：

枳壳二两　木香半两　鬼箭羽二两　鬼臼一两　槐子仁二两

右件药粗捣，以慢火炒令热，用青绢包裹，看冷暖熨之效。

治妇人五痔，有头，出脓血不止，宜傅露蜂房散方：

露蜂房半两，剪碎，微炒　猬皮一两，烧灰　麝香一两

右件药，同研令细，旋取渗于痔头上妙。

妇人大全良方

妇人痔瘘方

局方钓肠圆　黑玉丹服之皆验。仆尝治一妇人久病，心焦多怒，遂成痔疾，状如莲子，热肿而痛，遂用熊胆，入梅花脑子并研，更用猪胆汁调开，涂痔立愈。方出张氏。

又方：　疗痔热肿痛。邹子华解元方。蛞蝓大者一口条[1]，江西名蜒蚰，湖北名石夹子，广州名鼻涕虫。研令烂，入研了龙脑一字，坯子半钱，研令停，傅之愈。先以石薜荔煮水熏洗尤妙。五羊大泄赵尚书上汝下暨云：母夫人病此，只用蛞蝓与京墨研涂亦效。

妇人脱肛候方论

夫肛门者，大肠候也，大肠虚冷，其气下冲，肛门反出，亦有因产用力努腹，巢氏病源作偃气冲其肛，亦令反出也。

治大肠久积虚冷，每因大便脱肛，收不得。出圣惠方。

蜗牛一两，去壳，生研。猪脂和傅之立缩。药性论云：蜗牛有小毒，能治大肠脱肛。范旺方云：此螺全似蜗牛，色黄，而小雨后好缘桑叶者佳。孙真人同。

姚和众治男子、女人、小儿，大肠虚冷，肛门脱出，以铁精粉傅之良。圣惠方亦治阴脱阴肿。

集验方疗脱肛，历年不愈。以生铁三斤，水一斗，煮取五升，去铁，以汁洗，日再。

姚和众治大人、小儿因痢脱肛。鳖头骨烧灰，研取粉扑之。日华子云[2]：头烧灰疗脱肛。图经同。药性论：鳖头血涂脱肛。

孙真人疗脱肛，肠头若挺出一片。虾蟆皮瓶中烧，烟熏功[3]效。觉玄微[4]。

乳　痈附诸疮

巢氏病源

瘿　候

瘿病者，是气结所成，其状颈下及皮宽腿腿然，忧恚思虑动于肾气，肾气逆结宕所

1　一□条：普济方卷三百二十一妇人诸疾门引大全良方作“一条”。

2　云：普济方卷三百二十一妇人诸疾门引大全良方此下有“鳖”字。

3　功：普济方卷三百二十一妇人诸疾门引大全良方作“立”。

4　觉玄微：普济方卷三百二十一妇人门诸疾引大全良方无此三字。

生。又诸山州县人饮水多者，沙搏于气，结颈下亦成瘿也。

金疮败坏候

妇人金疮未瘥而交会，动于血气，故令疮败坏。

耳后附骨痈候

附骨痈，是风寒搏血脉，入深，近附于骨也。十二经之筋脉，有络耳后完骨者，虚则风寒客之，寒气折血，血否涩不通，深附于骨而成痈也，其状无头但肿痛。

卒　肿　候

夫肿，或风冷，或水气，或热毒，此卒肿由腠理虚，而风冷搏于血气，壅结不宣，故卒然而肿，其状但结肿而不热是也。

赤流肿候

赤流肿者，由体虚腠理开，而风热之气客之，风热与血气相搏，挟热毒，其状肿起色赤，随气流行移易，故云流肿。

发乳溃后候

此谓痈疽发于乳，脓溃之后，或虚惙，或疼痛，或渴也。凡发乳溃后，出脓血多则腑脏虚，燥则渴而引饮，饮入肠胃，肠胃虚则变下利也。

乳　疮　候

此谓虚[1]腠理虚，有风湿之气乘[2]客之，与血气相搏，而热加之，则生疮也。

发　背　候

五脏不调则致疽，疽者，肿结皮强，如牛领之皮；六腑不和则致痈，痈者，肿结薄以泽是也。腑与脏为表里，其经脉循行于身俞皆在背，腑脏不调和而腠理开，受于风寒，折于血则结聚成肿，深则为疽，浅乃为痈，随寒所客之处，血则否涩不通，热又加之，故成痈疽发背也。

改　訾　候

此为内痈发于胁，名为改訾，由邪气聚在下管，与经络血气相搏所生也，至其变败，状如痈疽。

发乳后渴候

此谓发乳，脓溃之后，血气虚竭，腑脏焦燥，故令渴也，渴引饮不止，饮入肠胃，则变为下利也。

发乳下利候

此谓发乳而肠胃虚受冷，则下利也。大肠为金，水谷之道，胃为土，水谷之海也，金土子母，而足阳明为胃之经，其脉有从缺盆下于乳者，因劳伤，其脉虚而受风寒，风寒搏血气，血否涩不通，故结痈肿，肿结皮薄以泽者为痈，而风气乘虚入胃，则水谷糟粕，变败不结聚，肠虚则泄为利，金土子母俱虚，故发乳而复利也。又发乳渴引饮多亦变利也。

发乳余核不消候

此谓发乳之后，余热未尽，而有冷气乘之，故余核不消，复遇热，蕴积为脓，亦有淋沥不瘥而变为瘘也。

发乳瘘候

此谓因发痈疮，而脓汁未尽，其疮暴瘥，则恶汁内，食后更发，则成瘘者也。

1　虚：诸病源候论作“肤”。
2　乘：诸病源候论此下有“虚”字。

直 指 方

乳 痈

男子以肾为重，妇人以乳为重，上下不同，而性命之根一也。坐草以后，风邪袭虚，荣卫为之凝滞，与夫婴幼未能吮乳，或乳为儿辈所吹，饮而不泄，或断乳之时，捻出不尽，皆令乳汁停蓄其间，与血气搏，始而肿痛，继而结硬，至于手不能近，则乳痈之患成矣。乳痈一名垢乳，妇人四十以下，血气周流，患此可疗，年事既高，血气耗涩，患此难瘳。恶发寒[1]热，烦躁大渴，是其证也，甚则呕吐无已，咽膈窒碍，何耶？盖胃属足阳明之经，实通乎乳，血热入胃，呕吐何疑，或者不能温散，妄以寒凉疏转之剂行之，则使痈毒自外入里，呕吐尤甚，其咽隔妨碍者，毒气上冲所致也。生姜甘桔汤最为咽间要药，乳粉托里散最能返出毒气，二香散加瓜蒌根止呕止渴，两得其便焉，更仗万金一醉膏佐之，能事毕矣。虽然渴而过饮，水入肠胃必至下利，医理失节，久而不差必成漏疮，又不可不防其变。

外 科 精 要

痈疽之疾，妇人与男子无异，惟有月闭、血虚、气结，无前三证，依常法治。

十 形 三 疗

伐[2] 指 痛

麻先生妻，病伐[3]指痛，不可忍，酒调通经散一钱，半夜大吐，吐毕而痛减。余因叹曰：向见陈五曾病此，医以为小虫伤，或以草上有毒物，手因触之，迁延数月，脓尽方已，以今日观之，可以大笑。

瘰 疬

一妇人病瘰疬，延及胸臆，皆成大疮相连，无好皮肉，求戴人疗之，戴人曰：火淫所胜，治以咸寒，命以沧盐吐之，一吐而著痂，次用凉膈散、鲜[1]毒汤等剂，皮肉乃复如初。

咽 喉 肿 塞

一妇人病咽喉肿塞，浆粥不下数日，肿不退，药既难下，针亦无功。戴人以当归、荆芥、甘草煎，使热嗽之，以冷水拔其两手，不及五六日，痛减肿消，饮食如故，咽喉之病甚急，不可妄用针药。

冻 疮

戴人女僮，足有寒疡，俗云冻疮。戴人令服舟车丸、浚川散大下之，其疮遂愈，人或疑之。戴人曰：心火降则寒消，何疑之有。

背 疽

一富家女子十余岁，好食紫樱，每食即二三斤，岁岁如此，至十余年，一日潮热如劳，戴人诊其两手脉，皆洪大而有力，谓之曰：他日必作恶疮肿毒，热上攻目，阳盛阴

1 发寒：仁斋直指附遗方论作“寒发”。
2 伐：儒门事亲作“代”。
3 伐：儒门事亲作“代”。
1 鲜：儒门事亲作“解”。

脱之证。其家大怒，不肯服解毒之药，不一二年，患一背疽如盘，痛不可忍，其女忽思戴人曾有是言，再三悔过，请戴人，戴人以铫[1]针绕疽晕刺数百针，去血一斗，如此三次，渐渐痛减肿消，微出脓而敛，将作痂时，使服十补内托散乃痊，终身忌口，然目亦昏，终身无子。

治病百法

夫乳痈发痛者，亦生于心也。俗呼曰吹乳是也，吹者风也，风热结薄于乳房之间，血脉凝注，久而不散，溃腐为脓也。可用一法禁之。

咒曰：谨请东方护司族吹奶，是灰奶子。

右用之时，当先问病人曰：甚病？病人答曰：吹奶，取北气一口，但吹在两手坎字文上，用大拇指紧掐定，面北立，一气念七遍，吹在北方，如此者三遍，若作法时，以左右二妇人面病人立，于病乳上痛揉一二百数，如此亦三次则愈。

治法杂论

凡妇人乳痈发痛者，亦生于心也，俗呼吹奶是也。吹者风也，风热结于乳房之间，血脉凝注，久而不散，溃腐为脓，宜用益元散、生姜汤调下，冷服，或新汲水时时呷之勿辍，昼夜可三五十次自解矣，或煎解毒汤顿服之。

疮科通玄论

发乳疮

夫发乳疮者，内攻毒气，外感邪风，灌于血脉之间，发在乳房之内，渐成肿硬，聚而不散结为痈，荣卫相凝，脏腑损伤生肿痛。经验秘方肿硬。风寒秘方风毒。传在腑，□血脉聚相凝。歌曰：

外乘虚热感邪风，秘方外乘风热感寒邪。脏腑虚残毒气攻。血脉滞凝生肿痛。风毒结在乳房中。

宜服当归连翘散、乳香黄耆散，疮口上贴乳香拔毒散，如不散，脓溃时疮口上贴追毒散，神应膏贴之。秘方无神应膏。

澹寮方

有妇人患脐下腹上，及连下部遍满生湿疮，如马爪疮，他处并无，热痒而痛，大小便涩，出黄汁，食亦减，身面微肿，医作恶疮治，用鳗鲡鱼、松脂、黄丹之类药涂上，疮热痛愈甚，治不对证，故如此。问之，此人嗜酒，喜鱼虾发风之物，急用温水洗拭去前药，寻以马齿苋四两，烂研细，入青黛一两再研，匀涂疮上，即时热减，痛痒皆去，仍服八正散，日三服，分散寒热，每涂得一时久即已乾燥，及再涂新湿药，凡如此二日，减三分之一，五日减三分之二，自此二十日愈。既愈，而问曰：此疮何缘如此？曰：中

[1] 铫：儒门事亲作"锥"。

下二焦蓄风热毒气，若不出为外疮，当作肠痈内痔，仍须常禁酒及发风物。后不能禁酒，果然患内痔。本草衍义注。赵子固母，年八十，左足面一疮，下连大指，上延外踝以至臁骨，一岁辄数发，发必兼旬累月，昏暮痒甚爬搔，移时出血如泉，呻吟痛楚，殆不可忍，夜分积渐已，明日复然，每一更药则疮转大而剧，百试不验，如是二十余年。淳熙甲辰，子固为太府丞，一夕母病大作，相对悲泣无计，困极就睡，梦四神僧，默坐一室，旁有长榻，子固亦坐，因而发叹，一僧问其故，子固答之以实，僧云：可服牛黄金虎丹。又一僧云：朱砂亦好。既觉，颇惊异，试取药半粒强服之，良久，腹大痛，举家旦悔，俄而下礧磈物如铁石者数升，是夕，疮但微痒不痛，而无血，数日成痂，自此遂愈。朱砂之说，竟不复试。子固因图僧像如所梦者，而记其事。牛黄金虎丹方出和剂，本治中风痰涎壅塞，用牛黄、龙脑、腻粉、金箔之类，皆非老人所宜服，今乃取奇效，盖此疾积热毒于脏腑，而发于皮肤，岁久根深，未易荡涤，故假凉剂以攻之，不可以常疮论也。神僧之梦，盖诚孝所感。百一选方。天圣年间，知濠州马忠肃家，有媪病漏疮已十年，一日老兵扫庭下，旦言前数日过市，有医自远来，谓漏疮可治，顷刻之力耳！媪曰：吾更医多矣，不信也。其党有以白忠肃公者，即为召医视之，曰：可治无疑，需活鳝竹针五六与之，医乃掷鳝于地，鳝困屈盘，以竹针贯之，覆疮良久，取视有白虫数十，如针著鳝，医即钤置杯水中，蜿动如线，复覆之又得十余，如是五六，医者曰：虫固未尽，然其余皆小虫，竟请以常用药傅之，时家所有槟榔、黄连散子傅之，明日以乾艾作汤，投白矾三二钱洗疮，然后傅药。盖老人血气冷，必假艾药以佐阳，而艾性亦能杀虫也，如是者再，即生肌，不一月当愈，既而如其言。医曰：疮一月不治即有虫，虫能蜿动，气血亦随之病，漏不可遽合，合则结痛，实虫所为也，医无名于世，而治疾有效，亦良医也。医说。

千 金 方

产后宜勤济乳，不宜令汁蓄积，蓄积不去，便结不复出，恶汁于内，引热温壮，结坚牵掣痛，大渴引饮，乳急痛，手不得近，成妒乳，非痈也。急灸两手鱼际各二七壮，断痈脉[1]也，不复恶手近，乳汁亦自出，便可手助连捋之，则乳汁大出，皆如脓状，内服连翘汤，外以小豆薄涂之便瘥。

妇人女子乳头生小浅热疮，痒搔之，黄汁出，浸淫为长，百种治不瘥者，动经年月，名为妒乳，妇人饮儿者，乳皆欲断，世谓苟抄乳是也。宜以赤龙皮汤及天麻汤洗之，傅二物飞乌膏及飞乌散佳，若始作者，可傅黄芩漏芦散，及黄连胡粉散并佳。

赤龙皮汤方：

槲皮切三升，以水一斗，煮取五升，夏冷用之，冬温用之，分以洗乳，亦洗诸深败烂久疮，洗竟，傅膏散。

天麻汤方：

天麻草切五升，以水一斗半，煮取一斗，随寒热分洗乳，以杀痒也。此草叶如麻，冬生夏着花，赤如鼠尾花也。亦以洗浸淫黄烂热疮、痒疽湿阴蚀、小儿头疮，洗竟，傅膏散。

飞乌膏方：

倾粉是烧朱砂作水银上黑烟也。一作细粉 矾石各三[2]两

右二味为末，以甲煎和如脂，以傅乳疮，日三傅。作散者不须和，汁自著者可用散，

1 脉：备急千金要方作“状”

2 三：备急千金要方作“二”

及[1]诸热疮、黄烂疮浸淫汁痒，丈夫阴蚀痒湿疮，小儿头疮月蚀，口边肥疮、瘑疮等并皆主之。

黄连胡粉散方：

黄连二两　胡粉十分　水银一两

右三味，黄连为末[2]，相和，软皮裹熟捼之，自能和合，纵不得成一家，亦得水银细散入粉中也。以傅乳疮、诸湿疮黄烂、肥疮等，若乾著，甲煎为膏。

治妒乳乳生疮方：

蜂房炙惠方微炒　猪甲中土　车辙中土各等分

右三味为末，苦酒和傅之。

鹿角散：　治妇人乳生疮，头汁出，疼痛欲死，不可忍者方。

鹿角三分　甘草一分

右二味，治下筛，和以鸡子黄于铜器中，置温处炙，上傅之，日再即愈，神验不传。

治妒乳方：

取葵茎灰捣筛，饮服方寸匕，日三即愈。集验方直捣为散，不为灰。

又方：　烧自死蛇为灰，和以猪膏，涂之大良。

产后不自饮儿，并失儿，无儿饮乳，乳蓄喜结痈，不饮儿令乳上肿者，以鸡子白和小豆散傅乳房，令消结也。若饮儿不泄者，数捻去之，亦可令大孩子含水，使口中冷，为嗍取滞乳汁吐去之，不含水嗽去热，喜令乳头作疮乳孔塞也。

凡女人多患乳痈，年四十已下治之多瘥，年五十已上慎勿治，治之多死，不治自得终天年。

连翘汤：　治妒乳乳痈方。

连翘　芒硝各二两　芍药　射干　升麻　防己　杏仁　黄芩　大黄　柴胡　甘草各三两

右十一味㕮咀，以水九升，煮取二升五合，分三服。　妇人大全良方疗产后妒乳并痈。连翘子　升麻　芒硝各十分　玄参　芍药　白蔹　防己　射干各八分　大黄十二分　甘草六分　杏仁八十枚，去皮尖　右以水九升，煎取三升[3]，大黄，次下硝，分三服。袖珍方、永类钤方同。产宝右㕮咀，每服八钱，水一盏半，煎至八分，下芒硝，去渣通口服，食后。　拔粹方连翘　升麻　芒硝一两　玄参　芍药　白蔹　防己　射干各八钱　大黄二钱　甘草六钱　杏仁四十个，去皮尖　右㕮咀，以水五升，煮二升，下大黄，徐氏胎产方此下有数沸二字。次下硝，分三服。

治乳痈方：

麦门冬一升　黄芩　芍药　茯苓各二两　桑寄生　人参　黄耆　防风　甘草各三两　粘[4]糖八两　大枣五枚

右十一味㕮咀，以水一斗，煮取三升，去滓，内糖一沸，分四服。

又方：　先服前件汤，五日后服此丸即愈方。

天门冬五两　泽兰五分　大黄十分　升麻六分　羌活　桑寄生　防风　人参　黄耆　乾地黄　白芷　通草各二分　黄芩　枳实　五味子　茯神　天雄　芎藭　当归各一两

右十九味为末，蜜丸，酒服二十丸，日二，加至四十丸。

治乳痈始作方：　广济方云：治乳痈大坚硬，赤紫色，衣[5]不得近，痛不可忍者。

大黄　楝实　芍药　马蹄各等分

右四味，治下筛，饮服方寸匕，取汁出瘥。广济方云：酒服方寸匕，覆取汗，当睡著，觉后肿处散不痛，经宿乃消。

排脓散：　治乳痈除恶肉方。

苁蓉　铁精　桂心　细辛　黄芩　芍药　人参　防己一作防风　乾姜　芎藭　当归各三分　甘草五分

右十二味，治下筛，酒服方寸匕，日三夜一，服药十日，脓血出多勿怪[6]。

1　及：备急千金要方作“亦傅”。
2　末：备急千金要方此下有“以二物”三字。
3　升：按文义此下应有“下”字。
4　粘：备急千金要方作“粘”。
5　衣：备急千金要方作“手”。
6　怪：备急千金要方此下有“之，其恶肉除也”六字。

又方：

生地黄三升　芒硝三合　豉一升

右三味，合捣傅上，热即易之，取瘥。止一切痈肿皆用之。一方单用地黄傅之。

治妒乳乳痈肿方：　取研米槌二枚，灸令热，以絮及故帛撮乳上，以槌更互熨之，瘥止，已用立效。肘后同方。

治乳痈坚方：　以水罐中盛醋泔清，烧石令热，内中，沸止更烧如前，少热内乳渍之，及冷，更烧石内渍，不过三度烧石愈。

又方：

黄芩　白蔹　芍药各等分

右三味为末，以浆水饮服半钱匕，日三，若左乳汁结者，即捋去右乳汁，若右乳汁结者，可捋去左乳汁。小品云治妒乳。

治乳痈方：圣济总录名黄连散。

大黄总录锉，炒　鼠屎新者各一分　总录二分　黄连二分　圣惠方、总录一分。肘后方各一分

右三味，捣为末，以黍米粥清和，傅乳四边，痛止即愈。无黍米，粟米、粳米亦得。

又方：

大黄　莽草　生姜各二分　伏龙肝十二分

右四味，捣为末，以酢和涂，乳痛即止，有效。　圣惠方治妇人乳肿不消方：用大黄三分　莽草三分　伏龙肝三分　右件药，捣细罗为散，入生姜汁半合，入少醋和涂乳上，乾即再涂。　肘后方大黄、茵草、伏龙肝，灶下黄土也，生姜各二分，先以三物捣筛，又合生姜捣，以醋和涂，乳痛则止，极验。刘涓子不用生姜。用生姜四分分等，余比见用鲫鱼立验，此方小品佳。

又方：　鹿角治下筛，以猪脂上清汁服方寸匕，不过再服，亦可以醋浆水服。　圣惠方治妇人乳痈不消方，鹿角屑一两，炒微黄　右捣细罗为散，以猪胆汁调一钱服，不过再服，神验。以醋浆水服之亦得。妇人大全良方此下云：集验方以猪颔下清汁。

又方：　取葱白捣傅之，并绞汁一升，顿服即愈。

治乳痈二三百日，众疗不瘥，但坚紫色，青柳根熨方。肘后方、寿域神方治妇女乳痈妒肿。柳根削取上皮，捣令熟，熬令温，神方熟捣、火温热，加酒煮亦可。盛着练囊中熨乳上，乾则易之，一宿即愈。卫生易简方同。

蒺藜圆：　治妇人乳肿痛除热方。

蒺藜子　大黄各一两　败酱一分　桂心　人参　薏苡仁　附子　黄连　黄耆　鸡骨　当归　枳实　芍药　通草各三分

右十四味为末，蜜丸，如梧子大，未食饮服三丸，不知益至五丸。日三，无所忌。一方无大黄、败酱、黄连、通草，为散，酒服方寸匕。

海上仙方

奶疮肿病

奶疮肿痛叫声连，焦炒芝麻细细研，灯盏油调涂上面，除脓调肿即依原。

妇人产多不绝

麝香红花各半两，天水肉桂合为丸，牛膝煎汤来送下，永无生产绝根源。

圣惠方

治妇人乳痈诸方

夫妇人乳痈者，由乳肿结，皮薄以泽，是痈也。足阳明之经脉，从缺盆下于乳，若劳伤血气，其脉虚巢氏病源此下有腠理虚三字。寒，客于经络，寒搏于血，则血涩不通，其气巢源作

血。又归之，气积不散，故结聚成痈。巢源结聚成痈者，痈气不宣，与血相搏则生热，热盛乘于血，血化成脓，亦有因乳汁蓄结，与血相搏，蕴积生热，结聚而成乳痈。年四十已下，治之多愈，年五十已上，宜速治之即差，若不治者多死。巢源年五十已上，慎不当，治之多死。不治，自当终年。又中年又怀娠，发乳痈肿，及体结痈，此必无害也。盖怀胎之痈，病起于阳明，阳明者，胃之脉也，主肌肉，不伤脏，故无害也。诊其右手关上脉沉，则为阴虚者，则病乳痈，乳痈久不差，因变为瘘。妇人大全良方此下云：开庆间，涂川嘉林曾都运恭人吴氏，年已五十，而病奶痈后，果不起，以此知圣贤不忘说也。

治妇人乳痈，脓肿疼痛，大黄散方：

川大黄一两，锉碎，微炒　川楝子一两　赤芍药一两　马蹄一两，烧灰　玄参一两　蒲公草[1]一两

右件药，捣细罗为散，每服一钱，以温酒调下，日三服，汗出差。

治妇人乳痈，毒气不散方：

冬瓜皮研取汁　当归半两，末

右件药，以冬瓜皮汁调涂之，以差为度。

治妇人乳汁不下，肉[2]结成肿，名为乳毒，乃急于痈也，宜服此方：

川大黄二两，锉碎，微炒　黄连三两，去须　牛蒡子一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

蛇蜕皮一两，烧灰　赤小豆一两

右件药，捣细罗为散，用鸡子白调涂乳上，乾即再涂。

治妇人勒乳后疼闷，乳结成痈方：

右捣益母草，细罗为末，以新汲水调涂于奶上，以物抹之，一宿自差，生者捣烂用之。

治妇人乳痈疼痛，寒热至甚，宜用此方：

右取蔓菁根并叶，净择去土，勿洗，以盐捣贴奶上，频换，不过三五度差。若是野生者妙，冬无叶，即用根也。

又方：

右取凿下马蹄，烧为灰，细研，以酥调涂绯帛上贴，日二换之。

治妇人乳痈，身体壮热，疼痛不可忍方：

右取蒲公草并根，捣绞取汁半合，酒和服之。如无新者，用乾者捣细罗为散，每服，温酒调下二钱。　肘后方治产后不自乳，见蓄积乳汁结作痈，取蒲公草捣傅肿上，日三四度易之。俗呼为蒲公英，语讹为仆公罌是也，水煮汁服亦得。

治妇人乳痈并吹奶，疼痛不止方：

虾蟆一枚，五月五日收，阴乾者

右以罐子盛，烧令赤，候冷取出，细研为散，每服，以热酒调下二钱。

治妇人乳痈遍毒方：

右取生人牙齿烧灰，细研，酥调涂神验。外科精要、卫生易简方同。

治妇人乳痈，热毒肿痛方：右取青牛腹下毛，烧作灰，细研，水和服之，立效。

治妇人乳痈不消方：

右用白面半斤，炒令黄色，用醋煮为糊，涂于乳上即消。肘后方同。

又方：

嫩皂荚刺二两，黄色者，微炒

右捣细罗为散，以温酒调下二钱，立差。

治妇人乳痈，汁不出，蓄积内结，因成脓肿，一名妒乳方：

露蜂房一分，微炙　圣济总录不以多少，烧为灰

右以水二大盏，煮取一盏，去滓，细细服之，当日令尽。　总录右一味，研细，每服二钱匕，水一中盏，煎至六分，去滓温服。肘后方同。卫生易简方食后温服。

治妇人乳痈肿硬如石诸方 巢氏病源石痈

夫妇人乳痈，肿硬如石者，是足阳明之脉，有下于乳者，其经虚，为风寒气客之，则血涩结成痈肿，而寒多热少，其痈则无大

---

1) 草：太平圣惠方作“英”。
2) 肉：太平圣惠方作“内”。

热，微强不赤，但结核肿硬也。巢源但结核如石，谓之石痈。

治妇人乳痈，肿硬如石，疼痛，当归散方：

当归二[1]两，锉，微炒　赤芍药二两　黄耆二两，锉　人参一两，去芦头　蒺藜子二两，微炒，去刺　枳实二两，麸炒微黄　鸡骨香一两　桂心一两　薏苡仁一两，微炒　附子一两，炮裂，去皮脐

右件药，捣细罗为散，每服，以温酒调下一钱，日三服。

治妇人乳痈，经年肿硬，如石不消，宜贴大黄散方：

川大黄一两，锉，当归一两，锉，微炒　赤芍药一两　黄耆一两，锉　芎劳一两　防风一两，去芦头　黄连一两，去须　莽草一两　栀子仁一两　腻粉一分　乳香半两

右件药，捣细罗为散，入腻粉和匀，以鸡子白并蜜调令匀，涂帛上贴，乾即易之。

治妇人乳痈，燃肿赤硬，疼痛不止方：

赤小豆三分，微炒　白芷三分　白敛三分　鸡子一枚，用白

右件药，捣细罗为散，入鸡子白调如稀糊，涂乳肿处，乾即更涂之。

治妇人乳中结塞，肿硬如石成痈方：

蔓荆子一两　乱发灰半两　蛇蜕皮半两，微炙[2]

右件药，捣细罗为散，每于食后，以温酒调下一钱。

又方：

玄参半两　白檀香半两

右件药，捣细罗为散，用醋调涂肿结处，乾即更涂。

治妇人乳结硬，疼痛方：

右取鳝鱼皮烧灰，捣细罗为散，空心，以暖酒调二钱服之。卫生易简方同。

治妇人乳痈久不差诸方

夫妇人乳痈久不差者，此谓发乳痈而有冷气乘之，故痈肿结，经久不消，或溃巢氏病源不溃。而为冷所客，若脓汁不尽，而久不差也。

治妇人乳痈，穿穴，脓水不住，年月深远，蚀肉伤筋，或时碎骨疮中自出，肉冷难生，疼痛不可忍者，芎劳丸方：

芎劳二两　当归一两半，锉，微炒　桂心一两　黄耆一两，锉　沉香一两　安息香一两　附子半两，炮裂，去皮脐　白芷半两　麒麟竭半两　丁香半两　木香一两　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　羌活半两　赤芍药半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心、午时、晚食前，以甘草酒下二十丸。

治妇人乳结颗块，脓水宿滞，恶血，疼痛不差，血脉壅闭，无名异散方：

无名异半分[3]　没药三分　麒麟竭三分　木香半两　人参半两，去芦头　赤茯苓半两　白芷半两　当归半两，锉，微炒　虎杖二[4]分　黄芩半两　黄耆一两，锉　牡丹半两　桂心半两　生乾地黄半两

右件药，捣细罗为散，每于空腹及晚食前，以温酒调下二钱。

治妇人乳痈风毒，肿久不消，未成脓，先用药汤淋熨，令四向恶物消散方：

赤小豆五合，粗碾破　葱二十[5]茎，并须细切　白矾二两，碎研　甘草一两，生锉　乳香半两　芥子二合　桑根白皮一两，细锉

右件药，用青布裹，于锅内，以水三升，煮药令熟，蒸[6]热熨肿处，冷即再暖熨之，一日可五七度熨，则令内消。

治妇人乳痈，肿未穴，痛不可忍，及已成疮，久不差者，宜傅薰陆香散方：

薰陆香半两　百合半分　雄鼠粪半分　盐半钱

右件药捣细罗为散，用酥调涂贴，立效。

治妇人乳痈成疮，久不差，脓汁出，疼痛欲死，不可忍，鹿角散方：

鹿角二两　甘草半两

---

① 二：太平圣惠方作“三”。
② 炙：太平圣惠方作“炒”。
③ 分：太平圣惠方作“两”。
④ 二：太平圣惠方作“三”。
⑤ 十：太平圣惠方作“七”。
⑥ 蒸：太平圣惠方作“承”。

右件药，捣细罗为散，用鸡子白和，于铜器中暖令温，傅患处，五七易妇人大全良方曰五七易即愈。

治妇人乳肿诸方

夫足阳明之经，胃之脉也，其脉直从缺盆下于乳，因劳动则肤巢氏病源作足。腠理虚，受风邪入于荣卫，荣卫否涩，血气不流，热结于乳，故令乳肿，其结肿不散，则成痈也。

治妇人乳初觉肿妨疼痛，欲成痈结，升麻散方：

川升麻一两　玄参一两半　桑根白皮三两，锉　赤芍药一两　白芷三分　川大黄一两，锉碎，微炒　马蹄三分，烧焦[1]　甘草一两，炙微赤，锉　川朴硝二两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服，以利为度。

治妇人乳肿妨痛，日夜不可忍方：

锻炉底土二两　露蜂房半两，微炙　赤小豆一合　川大黄一两　木香一两　桂心一两

右件药，捣细罗为散，以麻油调涂肿上，经宿神效。

治妇人乳肿痛，虑作痈毒，宜服此方：

甘草半两，一半生用，一半微炙　栝蒌一枚，去皮，用瓤子，细锉令烂

右件药，以酒一大盏煎甘草，取六分，入栝蒌，绞取汁顿服，未差更服。

治妇人乳肿，痛不可忍，吃甘草栝蒌酒后，宜更用此方，淋熨肿痛上。

柳白皮锉，一升　地菘二握，锉

右件药，以水五升，煎至三升，及稍热，并滓薰乳肿处，以通手，即淋熨乳上，当日即退。

治妇人乳肿不消方：

桂心三分　甘草三分　肘后方各二分　川乌头一分，炮裂，去皮脐

右件药，捣细罗为散，以醋和涂纸上覆之，其脓当化为水。

又方：

右取鱼枕捣末，唾调涂之。

治乳肿痛甚者方：

野菘半斤，不用洗

右和盐烂捣，厚涂肿上，乾即换之。

治妇人乳疽诸方

夫妇人乳疽者，由肿而皮强，上如牛领之皮，谓之疽也。足阳明之脉，从缺盆下于乳者，其脉虚则腠理开，寒气客之，寒搏于血，则血涩不通，故结肿，而气又归之，气淳盛巢氏病源热气淳盛。故成疽也，热久不散，则肉败巢源内败。为脓也。

治妇人乳疽及妬乳，作寒热疼痛，宜傅附子散方：

附子一两，去皮脐　藜芦半两，去芦头

右件药，捣罗为末，用醋调傅，乾即再傅之。

又方：

米粉一合　鸡子白三枚

右件药相和，涂帛上以贴疽，帛上开一小眼，以泄毒气，燥即易之。　肘后方疗奶发，诸痈疽、发背、及乳方，熬粟粉令黑，鸡子白和之，涂练上以贴痈，小穿练上作小口，泄毒气，燥易之，神秘。

又方：

釜底土一两　鸡子白三枚

右件药，捣相和涂之，如少破，弥良。肘后方釜底土，捣鸡子中黄，和涂之，加少豉弥良。

又方：

黄蘗一两，捣末　妇人大全良方一分　鸡子白三枚

右件药相和，厚涂，数易之即愈。肘后方同。

又方：外科精要疗妒乳硬，欲结脓令消方。妇人大全良方疗乳痈，或疮久不差，脓汁出，疼痛欲死，不可忍。

右于石上水磨鹿角，取浓汁涂疽上，乾复易之，随手渐消。肘后方同。　精要此下云：涂不得近手，并以人嘲却黄水一日许，即散。

1　焦：太平圣惠方作“灰”。

又方：

半夏末一两　鸡子白三枚

右件药和涂之，极效。　肘后方此下云：水磨傅并良。姚云：神效。水磨出小品。

又方：

右以醋和吴茱萸末，或捣生姜，或小蒜和傅之，并良。肘后方同。

治妇人乳结核诸方

夫足阳明之经脉，有从缺盆下于乳者，其经虚风冷乘之，冷折于血，则生结核也。夫肿热则变败为脓，巢氏病源变败血为脓。冷则核不消，又因巢源作重。疲劳动气而生热，亦脓痒也。

治妇人乳生结核，坚硬或肿疼痛，宜用消毒肿，止疼痛，水膏方：

黄蘗二两，锉　露蜂房半两，微炙　糯米二合　赤小豆一合　盐一两

右件药，捣细罗为散，捣生地黄取汁，调令稀稠得所，看肿痛处大小，剪生绢上厚涂贴之，乾即换之。

治妇人乳痈毒，始生结核，肉消散方：

川大黄一两　黄芩一两　黄连一两，去须　黄药一两　地龙一两，炒令黄　乳香一两

右件药，捣细罗为散，用生地黄汁调匀，涂于肿毒上，乾即易之，不过三五度差。

治妇人乳生结核疼痛，散毒气，止疼痛，当归散方：

当归三分，锉，微炒　甘草一两，锉　川芒硝一两　黄连三分，去须　黄药三分　川大黄一两　蒲公草三分　玄参三分

右件药，捣细罗为散，用鸡子白调为膏，于生绢上涂贴，取效为度。

治妇人乳生结核，及肿疼，宜煿贴方：

盐草根二两　生蒴头二两

右捣如泥，贴之立效。

治妇人乳痈疮肿疼痛诸方

夫妇人乳痈、疮肿疼痛者，是风毒积聚而成痈疮也。盖产后不勤担[1]去乳汁，蓄积不出，其恶汁内引于热结，故令疮肿疼痛也。

治妇人乳痈，以成疮[2]肿脓水，疼痛不可忍，木通散方：

木通一两半，锉　黄耆一两，锉　玄参一两半　沉香三分　赤芍药二两　子芩一两　败酱一两　露蜂房一两，炙黄　汉防己一两半　川朴硝二两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

夫[3]妇人乳痈，疮肿疼痛，除热，大黄丸方：

川大黄一两，锉，微炒　桂心半两　薏苡仁半两　鸡骨香半两　黄连半两，去须　人参半两，去芦头　附子半两，炮裂，去皮脐　黄耆半两，锉　木通半两，锉　当归半两，锉，微炒　枳实半两，麸炒微黄　败酱一分　赤芍药半两　白蒺藜一两，微炒，去刺

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温水下[4]□十丸。

治妇人乳痈疮肿，脓热疼痛，宜用散毒气，葶苈散方：

甜葶苈一两　赤芍药三分　白芷一两　丁香三分　黄耆一两，锉　羊桃皮一两，锉　硝石三分　半夏一两，汤洗七遍，去滑　白敛一两　莽草半两　木香一两　木鳖子一两，去壳

右件药，捣细罗为散，用酸浆水调和令匀，摊于故帛上贴之。

治妇人乳头裂痛，欲成疮方：

燕脂三分　蚌蛤粉一两

右件药，研细涂乳裂处，神效。　妇人大全良方疗乳头裂，以蛤粉、胭脂等分，新水调傅。

治乳痈肿成疮，疼痛方：

鸡子一枚，打破

右以热酒调为一服，五七服即疮愈。

又方：

防风一两，去芦头　牵牛子二两，微炒　牛蒡子

---

(1) 担：太平圣惠方作“捏”。
(2) 疮：太平圣惠方作“瘀”。
(3) 夫：太平圣惠方作“治”。
(4) 下：此下脱字，太平圣惠方作“三”。

一两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温水调下二钱。

又方：

蔓荆子一两　甘草二寸[1]，一半生，一半熟　乾薄荷半两

右件药，捣细罗为散，每服二钱，用暖酒调下，日三服。

又方：

车前子一两

右捣罗为末，用暖酒调下二钱，日三服。

又方　妇人大全良方疗乳痈，初得令消。

赤小豆一两　莽草一两

右件药，捣罗为末，以酒良方、卫生易简方苦酒。调涂之。

治妇人乳痈薰法诸方

治乳痈宜薰方：

耶屈律藤蔓切，一斤

右以水二升，煮取一升半，泻于小口瓷瓶中，薰患处良。

又方：

和泥葱七茎

右捣如泥，以水二升，煮取一升半，泻于小口瓷瓶中，薰患处，三五度差。　朱氏集验方奶结硬，得效方奶痈疮。凡未成疮，才觉肿硬作痛，以葱早熨之，其法用中样小海味瓶，口宽者，以炭火入瓶内，上以热灰填满，平瓶口，以葱叶及葱白锤损，令遍覆瓶口，以手帕子裹定，倒执将瓶口向肿处，任意轻轻熨之有验。薛贡元方。

又方：

和泥芥菜

右捣，以水二升，煮取一升半，泻于小口瓷瓶中薰患处，三五度差。

治妇人乳痈疼痛，宜薰方：

露蜂房半斤，细锉

右件药，以醋五升，煮令热，相和，倾于瓶中，热薰乳上，三五度即差，冷即再煎用之，妙。

和剂局方

丹参膏：　治乳肿、乳痈，毒气燃作赤热，渐成攻刺疼痛，及治乳核结硬不消散，通顺经络，宣导痈滞。　妇人大全良方疗妇人乳痈必效方。

芍药赤者　丹参　白芷各等分

右细锉，以酒淹三宿，良方以苦酒淹经宿。入猪脂半斤微煎，令白芷黄，膏成去滓，入黄蜡一两，良方无黄蜡。每用少许，时时涂之。

大全本草

外台秘要救急治乳痈，肿如碗大，痛甚，取白姜石捣末一二升，用鸡子白和如饧，傅肿上，乾易之。此方频试验，如鸡子虑罪，取榆白皮和捣傅即差。

陈藏器云：捣荠蔚子苗，傅乳痈恶肿痛者。

图经曰：疗乳痈痛，寒热者，取蔓菁根并叶，净择去土，不用水洗，以盐捣傅上，乳热即换，不过三五易之即差，冬月无叶，但空用根亦可，切须避风耳。

卫生十全方

治妇人乳痈肿痛，以厨下倒挂尘，须多年者，就纱片上筛取细末二钱，乳汁少许，调匀了，却再入温酒调服，服了，频以手捺肿处即消。

1　寸：太平圣惠方作“两”。

是斋医方

治乳赤肿欲作痈者，张才卿方。天南星为细末，生姜自然汁调涂自散，才作便用之。经验良方同。

治奶头裂，蜀人方，盖尝用之甚奇。取秋后冷露茄儿裂开者，澹轩方花嫩茄儿裂者良。阴乾，烧存性，灰傅之。得效方、经验良方水调傅之。如未是秋时，但是裂开者亦可用。

瑣碎录

奶痈将痛，以小长罐烧灰纸，纳于其中，急以罐口安在奶上，尽吸毒气入罐即愈。

又乳痈或被牙儿咬破，连根薤研烂贴之。

治乳头裂，丁香圣济总录丁香子。末糁之。澹轩方、肘后方同。妇人大全良方云：水调傅立愈。

妇人扎脚生疮，臭烂，以漏芦子生乾为末，同腻粉井水调傅。

疔女儿花疮，硫黄末傅之。

直指方

乳痈证治

究原五物汤：　痈疽、发背、乳痈通用。

瓜蒌研，一枚　皂荚刺半烧带生　没药各半两　乳香　甘草各二钱半

右粗末，醇酒三升，煎取二升，时时饮之，痛不可忍立止。

万金一醉膏内加川芎一分，当归半分。

乳痈方：

皂荚刺半烧带生，半两　真蚌粉一钱

研细，每一钱，酒调下。　急救仙方皂角烧灰，蚌粉，二末和匀，酒调服，仍用手揉散之。

生姜甘桔汤：　治痈疽诸发，毒气上冲咽喉，胸膈窒塞不利。

北梗去芦头，一两　甘草生　生姜各半两

右锉细，每服三钱，井水煎服。

乳初肿方：

甘草生二钱，炙二钱

粗末，分二次新水煎服，令人吮乳。

傅乳方：

天南星　半夏生　皂荚刺烧，带生，各二分　白芷　草乌　直僵蚕焙。各一分

右细末，多用葱白研，取汁，入蜜调傅，若破疮口，用膏药贴。

乳痈方：　乳痈初发。

贝母为末

右每服二钱，温酒调下，即以两手覆按于棹上，垂乳良久自通。

又方：　石膏烧红，碗覆地出毒，细末三钱，温酒调下。　妇人大全良方一醉膏，治奶痈。陈日华方：石膏不以多少，煅通赤，取于地上，碗覆出火毒，细研，每服三钱，经验良方一钱半。温酒调下，添酒尽醉，良方随性饮服。睡觉再进一服。千金疗乳无汁，以水煮服。

外科精要

治妇人乳疽奶劳，神效瓜蒌散方，今俗呼为奶，即此之疾。

黄瓜蒌子多者一个，去皮，焙为细末，如急用只烂研 川当归洗去芦，焙，切细，半两 拔粹方、徐氏胎产方酒浸焙 生甘草半两 澹寮方大横文为妙 通明没药一分，别研 拔粹方二钱半。胎产方二钱，末 明乳香一钱，别研

右用无灰酒三升，同于银石器中，慢火熬取一升清汁，分为三次，食后服。朱氏集验方、永类钤方同。如有奶劳便服此药，杜绝病根。如毒气已成，能化脓为黄水，毒未成即内消，拔粹方即于大小便中通利。疾甚者，再合服，以退为度。乳疽之方甚多，独此一方神效无比，万不失一。 妇人大全良方此下云：癸亥年，仆处五羊赵经略厅判阃夫人，年七十一岁，隔一二年钤方每年。左乳房上有一块，如鹅卵大，今忽然作楚，召余议药，仆云：据孙真人云，妇人年五十岁已上，乳房不宜见痈，见则不可治矣。幸而未破，恐是气瘤，谩以五香连翘汤去大黄煎服，钤方此下有兼此剂三字。服后稍减则已，过六七年后，每遇再有肿胀时，再合服，必消减矣。

朱氏集验方

病 奶

奶痈疮：

黄瓜蒌一二个，连皮瓤子锉碎

右用无灰常酒一二升，于沙罐内煮，存一升，去滓，时时温服，酒尽，再煮滓服。如觉初时，便服此药，即时痛止，更不成疮，如已成疮，服之其疮自穿，其痛自止。得效方同。

妇人大全良方

乳痈方论

产宝论曰：产后宜勤去乳汁，不宜蓄积不出，恶汁内引于① 热，则结硬坚肿，牵急疼痛，或渴思饮，其奶手近不得，若成脓者名妒乳，乃急于痈，宜服连翘汤利下热毒，外以赤小豆末，水调涂之便愈，或数捏去乳汁，或以小儿手摩动之，或大人含水嘬之，得汁吐之，其汁状如脓，若产后不曾乳儿，蓄积乳汁，亦结成痈。

疗产后妒乳并痈。

蒲黄草

右熟捣傅肿上，日三度易之，并叶煎汁饮之亦佳，妒乳及痈并差。

又方：以地黄汁涂即愈。卫生易简方热即易，无不效。

又疗诸痈不散，已成脓，惧针，令自决破方：取白鸡内翅第一翎各一茎，烧末服之即决。

又方：取白丁香研涂，乾即易。

又疗乳痈初觉有异。

黄芩 甘草 防风 赤芍药 黄耆各五两 通草十分 桑寄生 麦门冬各六两 大枣五枚

右细切，以水一升，煮取九合，去滓，入乳糖六分，分为四服。

疗乳痈成疮，久不差，脓汁出，疼痛欲死，不可忍。鹿角烧作灰，酒调抹立愈。 肘后方疗奶发、诸痈疽发背及乳方。烧鹿角捣末，以苦酒和涂之佳。

张氏橘香散： 治乳痈未结即散，已结即溃，极痛不可忍者，药下即不疼，神验不可云喻。因小儿吹奶变成斯疾者，并皆治之。陈皮汤浸去白眼，乾面炒微黄，为细末，麝香研，酒调二钱，初发觉赤肿疼痛，一服见效，每服有效。拔粹方、袖珍方同。

疗乳痈、诸般痔痈疽。

---

① 于：经效产宝作“察”。

橘红半两　阿胶粉，炒燥　粉草炙。各一两

右㕮咀，分为二服，每服用泉水一碗半，煎至盏半，去滓温服。

疗乳痈、并无名痈疖。鼠粪不以多少，烧存性二分，入轻粉二十文，研停，麻油调涂，如有头即溃，无头即消。又疗火疮。

金黄散：　治乳痈。出妇人经验方。

川大黄　粉草各一两

右为细末，以好酒熬成膏，倾在盏中，放冷摊纸上，贴痛处，仰面卧至五更，未贴时，先用温酒调一大匙，就患处卧，明日取下恶物，相度强弱用药，羸弱不宜服。

疗发背、乳痈，四肢虚热，大渴。

生地黄六两　黄芩　芍药　人参　知母　甘草各二两　升麻　黄耆　麦门冬　瓜蒌各三两　大枣十二枚

右以竹叶切三升，以水一斗二升，煮取九升，去竹叶，内药，煮取三升，渴之则饮。永类钤方同。

疗妇人发乳，丈夫发背，烂生脓血，后虚成气疾。

黄耆　麦门冬　地黄　人参　升麻　茯苓各三两　当归　芍药　远志　甘草各一两　大枣十个

右水二升，煮取一升，分温三服。若有是证，局中① 排脓内补十宣散亦妙。永类钤方同。

产乳疗妇人乳痈已穿未穿，出脓，大止痛，敛疮口。以芙蓉花烂研如痴，若无花，只取根上皮，先用竹刀刮去粗皮，但用内一层嫩白皮，研如痴，却入蜜少许调停，看疮大小，如未穿，即留中孔，如已穿，即塞其孔，其脓根自然浥出尽，不倦频频更换。此方大治一切痈疽、发背，立见神效，脓出尽，却用后药傅。永类钤方同。

乾脓散：　又敛疮口。

乌贼骨　黄丹　天竺黄各二钱　永类钤方二两　轻粉二匕　麝香一字　老降真骨三钱

右研为细末，乾糁疮口，不数日乾。

又方：

降真节二钱　天竺黄　露蜂房各一钱　麝香轻粉各少许

右为末，乾糁。

又方：

乳香　没药　黄丹各一钱　龙骨二钱　真坯子三钱　血竭半钱　麝香一字　永类钤方一钱　降真节一钱

右为细末，乾糁。

产宝疗乳痈方：苎根捣傅之愈。

治奶发痛，不可忍。先人国器经效方。水杨柳根，新采者一握，捶碎，以好酒同甘草、乌梅辉至七分，去滓，时时温服。

五香连翘汤② 方见产后。　拔粹方治乳疽、奶劳神效。

东垣试效方

内托升麻汤：兰室秘藏、拔粹方名升麻托里汤。治妇人两乳间出黑头疮，疮顶陷下作黑眼子，其脉弦洪，按之细小。玉机微义此下云：并乳痈初起亦治。

升麻一钱半　葛根一钱半　连翘一钱半　肉桂三分　拔粹方三钱　黄耆一钱　微义二钱　当归身一钱　黍粘子半钱　秘藏五分　黄檗一分　秘藏、微义二分。拔粹方三钱　甘草炙，一钱

右件㕮咀，都作一服，水一盏，酒半盏，同煎至一盏，去滓，食后温服。

① 中：按文义应作“方”。

② 五香连翘汤：方见本书卷二百三十五妇人门三十产后六。

得效方

杂　方

治茄子疾，心燥，连绵黄水易治，白水难愈。乌金、二豆散①，姜枣子煎，温服。方见调经。

又方：　生枳壳为散，煮薰洗，却用绢帛包枳壳滓，纳入阴中，即日渐消。

洗②方：　茄皮、白矾、马稻头根、朴硝、泽兰，煮水薰洗，加入炒石灰少许尤妙。

傅药：　朴硝为末，黄荆柴烧沥调敷，或用浓铁浆水傅。

下疳病心燥，四肢瘦，脐轮冷痛，或腹中绞刺，小嘉禾散③，猪肝蒜片煎服。方见通治。

又方：　硫黄一两，大鲤鱼一个，去头皮，纳入药，故纸裹，黄泥固济，火煅烟尽为末，米糊圆梧桐子大，每二十丸，温酒下。如下疳生虫，所下如柿汁臭秽，心中疠痛闷绝，虚烦甚者，不可治。

乳　痈

瓜蒌散：　如不愈者，并作④前方治之。

瓜蒌　明乳香

右为末，每服二钱，温酒调下。热者，加石膏末少许。

又方：

草乌七个　赤小豆七粒　拒霜叶一两，阴乾，

右为末，井花水调，涂角四畔，黄⑤顶，用前敷药亦妙。

又方：　仙人掌草一握，小酒糟一块，生姜一大块，擂烂，入桂末少许，炒，酒服，留滓，罨肿处即止，更不成疮。经验良方同。

乳劳痈：

火炊草　皂角刺　川山甲　黄蜂窠

右各烧存性，为末，入轻粉、生清油调匀，傅疮上。经验良方同。

又方：经验良方治奶劳、奶痈等疾。　赤小豆一升，良方三升。酒研烂，去滓温酒服，留滓傅患处。

又方：　蔓荆子经验良方无子，用嫩叶或花。擂烂，炒酒服，滓贴患处。

又方：　乳劳痈烂见心者。猫儿腹下毛，乾锅内煅存性，为末，乾掺或清油调，入轻粉少许。经验良方同。

吹乳结实疼痛。陈皮一两，甘草一钱，水二碗，煎一碗，分二次服，次用荆芥、羌活、独活煎汤薰之，温则洗之安。

又方：　消毒饮加连翘三钱，黄瓜蒌仁三十粒，捶损，每服四钱，水一盏半煎，食后温服。

又方：　皂角刺烧灰，蛤粉、明乳香少许，为末，热酒下，揉散亦可。

澹轩方

乳　痈

乳痈烧取蛇蜕皮，甘草炒过常半之，二末同调温酒服，破时油和付尤宜。

下　乳　汁

葵子蓿砂同研细，调和热酒服三钱，羹

---

① 乌金、二豆散：二方应见本书卷二百九妇人门四调经四，但原书缺。世医得效方乌金散其组方为“百草霜锅内炒烟尽为度紫金皮米泔浸，煮熟，炒焦色　粉草炙　右为末，每服二钱，艾汤调，或用淡醋汤，空心服”。二豆散其组方为“肉豆蔻　白豆蔻　丁香　巴戟　丁皮　白茯苓　苍术　桂心　黑附火煨。各一两　白术　人参　山药　桔梗　茴香　粉草各五钱　右锉散，每服三钱，水一盏半，生姜三片，紫苏叶三皮煎，空腹温服。”

② 洗：世医得效方作“又”。

③ 小嘉禾散：方见本书卷二百十二妇人门七通治四。

④ 作：世医得效方作“依”。

⑤ 黄：世医得效方作“留”。

汤乘热相连服，扫地躬身汁迸泉。

乳痈赤肿

碗水七枚杨柳枝，搅成稠汁不须熬，浓调平胃付于乳，捣薤连根贴亦消。

血风疮

血风面上有脓疮，细碾陵霄蜜付良，更末一般荆芥穗，临眠酒服是名方。

妇人面上血风疮，荆芥烧灰是本方，轻粉麻油调湿付，润疮乾糁亦无妨。

奶痈

绿豆三合，用桑白皮一二条，令和烂研，奶上，候乾换贴即愈。

乳痈

欲治乳痈良捷法，紫苏一味别无方，浓煎汤饮频频服，苏叶团来盦乳傍。

肘后方

乳痈方：

牛马矢傅，并佳，此并消去。

徐王疗乳中瘰疬起痛方：

大黄、黄连各三两，水五升，煮取一升二合，分三服，得下即愈。

治妒乳乳痈。取丁香捣末，水调方寸匕服。

灵苑方治乳痛痈初发，肿痛结硬，欲破脓，令一服差。以北来真桦皮无灰酒，服方寸匕，就之卧，及觉已差。

产宝治妒乳及痈肿。鸡屎末服方寸匕，须臾三服愈。梅师方亦治乳头破裂，方同。

妇人颊上疮，差后每年又发，甘家秘方，涂之永差。黄矾石二两，烧令汁尽，胡粉一两，水银一两半，捣筛，矾石、胡粉更筛，先以片许猪脂，于瓷器内熟研水银令消尽，更加猪脂并矾石、胡粉和，使粘稠，洗面疮以涂上，又别熬胡粉令黄，涂膏托[1]，则薄此粉，数日即差，甘家用大验。

澹寮方

治发背、发奶、瘭疽等一切毒疮。

穿山甲一两，用土炒成弹子块　白丁香洵去砂，净取半两

为细末，每服二钱，用麝香酒调下。

卫生宝鉴

通和汤：　治妇人乳痈，疼痛不可忍者。

圣济总录名鲮鲤甲散，治吹乳。

穿山甲炮黄　川木通各一两。锉　自然铜半两，醋淬七次　总录半钱。

右为末，每服二钱，热酒调下，食远服之。拔粹方同。　总录右三味，捣罗为散，温酒下一钱匕，不拘时。

圣济总录

治吹乳，葡萄酒方：

① 托：肘后备急方作“讫”。

葡萄一枚

右一味，于灯焰上燎过，研细，热酒调服。

治吹乳痈肿疼痛，寒热发歇，昼夜不可忍，蛇蜕皮散方：

蛇蜕皮烧灰，半两　麝香二钱

右二味，研令匀细，每服一钱，热酒调下，并三服，不计时候。

治妇人吹乳，独胜散方：

白丁香半两

右一味，捣罗为细散，每服一钱匕，温酒调下，不计时候。

经验良方

治乳痈等，随其便而用之。右山矾叶为末，食后，温酒，或热汤调下。

又胡桃肉并核，烧存性为末，酒调下。

又赤肿欲作痈者，缺盆草、糯米、香草、又名赵侯须，其叶小，却如葡萄有棘，不拘多少，连皮生姜一块，同研烂炒即散。

黄药子散：　治奶癣疮，经年不瘥。

黄连　玄参　赤芍药各半两

右为末，每用，随多少，入轻粉少许，嚼芝麻揉汁调，先煎韭菜汤，温洗令净，以药傅之。

吴氏集验方

乳痈膏：　治妇人乳痈，及痈疽发背，一切恶疮，打扑伤损。以川当归、赤芍药各八钱，用麻油半斤，浸二味一宿，次日慢火熬药紫黑色，又入柳枝二百寸，向阳乘下嫩者，再同前药煎柳枝黑色，去其诸药，以绵滤过，入炒黄丹四两，油内煎，慢火煎，不住手用柳木棒打之，熬数沸略变黑色，入乳香一块如皂子大，再打，用滴在水中成珠子，即倾出，瓷合收。

神应散：　治春夏间脚指叉湿烂，或妇人有此。

明矾三钱，火飞　黄丹半钱

右一处，研细，每以少许糁之，经夕便乾。

事林广记

妇人奶痈初发，用青皮焙乾为末，热酒调下。

又方：　用皂角针四十九枚，烧灰存性，瓜蒌根调酒服，立溃。

新效方

治乳痈未溃方：　玉机微义名连翘饮子，治乳痈。

青皮　瓜蒌微义瓜蒌仁　桃仁　连翘　川芎　橘叶　皂角刺　甘草节微义各等分　随证随时令加减。

右八味，㕮咀，每服五钱，水二盏，煎至八分，去滓，食后徐徐温服，服讫仰卧少顷，欲令药停膈上也。　微义右㕮咀，每服七八钱，水煎，食后细细呷之。已破者加参、耆、当归；未破者加柴胡。

治乳痈已溃方：

人参　黄耆　川芎　当归　白芍药　青

皮　连翘　瓜蒌　甘草节

右九味，㕮咀，每服五钱，水二盏，煎八分，去柤，稍热服。

治乳痈肿痛方：

生甘草　木通各三钱　青皮炒　石膏煅为末。各一钱　连翘　当归头　黄药子　皂角刺切，炒。四味各半钱

右八味，㕮咀，分作两服，每服用水一盏半，酒少许同煎，热服。

急救仙方

治恶疮肿如梅李、小豆者用。

吴茱萸一两　小蒜二两研合傅之，日三换，以好为度。

治多年疮口不干，冬瓜叶焙，研末贴，累效。

治奶痈：

蛇蜕烧灰，一钱　甘草炙，为末，半钱　温酒调下。卫生易简方同。如已破，用前药，以生油涂。

一方：　收五月五日粽箬，烧灰调酒服即散。卫生易简方同。累效。

又方：　马鞭草酒卫生易简方马鞭草一握，酒一碗。擂炒，加椎碎姜一块，带热服一二碗，就以滓炷患处。

秘传外科方

妇人乳发　寿域神方妇人乳疽

乳　痈　证

有儿者，名为外吹奶，有孕者名为内吹奶，可以急治敷散，不然出脓，即用生肌定痛药见效。

吃药即效散：

白芷　贝母去心，等分

为[1]末，南酒寿域神方白酒。调服。若无乳行者，加漏芦煎，酒调服即行。

治初发乳，及内外吹乳，敷药用酵子一勺，以面五钱钞，擂烂酵孝[2]，发面如蜂窠，发过上青色无妨，焙乾为末，用井花水调敷，如乾，日夜以水湿之。或不退，加白芷、贝母为末；疼痛，加乳香、没药末，立效。

乳痈、乳疽二证，在内结核不散，急服复元通气散，以前敷药，及化毒拔毒敷药夺命汤，汗之为度。

复元通气散：　治发乳痈疽，及一切肿毒。

木香　茴香　青皮　穿山甲炙酥　陈皮　白芷　甘草各等分　加漏芦　贝母去心姜制

总为[3]末，南酒调服[4]。㕮咀，水煎入

1　为：秘传外科方此下有“细”字。
2　孝：秘传外科方作“子”。
3　为：秘传外科方此下有“细”字。
4　服：秘传外科方此下有“若为”二字。

酒[1]服亦可。

又方：

青皮　陈皮　甘草生熟各一两　穿山甲炙　瓜蒌根各三两　连翘　金银花各一两

总为[2]末，热酒调服。

乳劳之证，不宜用针，恐针伤其房缝者死，但要识证，开口洪者，去奶房因伤而坏也，皆须急服药敷之，不生肌者，必死难治，可服秘传流气饮、托里十宣散，中间敷解毒生肌定痛散，用前吹乳方内敷药，四围敷之。

番花石榴、发乳者，此二证不可治之，三十二三者，可治，四十之上者，宜早治，用药吃敷，如不生肌者，难治之，必死也。

徐氏胎产方

橘皮散：　治乳痈初发，神效。

橘皮汤浸去白，晒乾，面炒微黄　右为末，每服二钱，麝香研酒调服。

玉机微义

疮　疡

东垣内托升麻汤：　治妇人乳中结核。

瓜蒌仁三钱　连翘二钱　甘草节　青皮各一钱　右作一服，水煎，食后细细呷之。

寿域神方

治妇女乳痈妒肿。烧人粪作灰，头醋和如泥，涂肿处，乾数易，大妙。

治奶痈无名肿毒，初生肿起。用赤葛根，一名五叶藤，生姜一块，以酒一碗，同擂烂，去粗热服，汗出为妙，粗敷患处。

治乳痈疮。梁上尘醋和涂之妙，亦治阴肿。

治吹乳。用雀儿粪半两，为末，每服一钱匕，温酒调，无时服。

若恶寒壮热，用猪肋脂，以冷水浸搭之，热即换，妙。

若不痒不痛，肿硬如石。以橘皮二两，汤浸去瓤，为末，入麝香少许，不拘时，温酒调下二钱匕，甚妙。

一方：用鼠粪七粒，好酒半碗，同研热服，盖覆，汗出即愈。

卫生易简方

治乳痈成脓，痛不可忍。一方治乳疮肿痛。用芝麻炒焦，研如泥，灯盏一方灯盏油。调涂，日换。

治乳痈如石硬。先治软，用蛇蜕皮一尺，烧灰为末，温酒调下即软。次用车脂和蛤粉，丸如豌豆大，每服一丸，温酒送下立愈。

---

(1) 入酒：秘传外科方无此二字。

(2) 为：秘传外科方此下有“细”字。

备预百要方

女人乳肿方：黄大豆细末，以水和涂。又伏龙肝和苦酒涂。又粳米末和苦酒涂。又麻子去皮，细研，和苦酒涂，已上皆乾则易。

妒乳疮方：

凡乳不得泄，内结，名妒乳，以柳根皮熟捣纸盛，大温熨之，冷易。

简 奇 方

发乳痈。宜服当归连翘散、乳香黄耆散，疮上贴乳香拔毒散，如不散者，浓溃时疮口上贴追毒散。

乳 痈 禁 忌

巢 氏 病 源

乳 痈 候

养生方云：热食汗出，露乳伤风，喜发乳肿，名吹乳，因喜作痈。

乳 痈 针 灸

肘 后 方

葛氏疗奶发诸痈疽发背及乳方：比灸其上百壮。

卫 生 宝 鉴

针法治乳痈肿痛，诸药不能止痛者。三里穴针入五分，其痛立止，如神。

乳痈导引

巢氏病源

乳结核候

养生方云：踑踞，以两手从曲脚内入据地，曲脚加其上，举尻，其可用行气，愈瘰疬、乳痛。交两脚，以两手从曲脚极[1]挍，举十二通，愈瘰疬、乳痛也。

① 极：诸病源候论作“任”。

妇人门十六

胎教

千金方

养胎

旧说凡受胎三月，逐物变化，禀质未定。故妊娠三月，欲得观犀象猛兽，珠玉宝物，欲得见贤人君子，盛德大师，观礼乐、钟鼓、俎豆、军旅陈设，焚烧名香，口诵诗书，古今箴诫，居处简静，割不正不食，席不[1]□□坐，弹琴瑟，调心神，和情性，节嗜欲，庶事[2]□净，生子皆良，长寿忠孝，仁义聪慧，无疾，斯盖文王胎教者也。

夫至精才构，一气方凝，始受胞胎，渐成形质，子在胎内，随母听闻，所以圣人传乎胎教。凡曰妊娠之后，才及月馀，则须行坐端严，性情和乐，常处静室，多听美言，令人讲读诗书，陈说礼乐，玩弄珠玉，按习丝篁，耳不入其非言，目不观其恶事，如此则男女生而福寿自厚，忠孝自全。若亏此仪，则男女或多很劣[3]，及寿不长，斯圣人胎教之道，为人父母，可不行乎？

产宝

圣惠方

妊娠转女为男法

夫阴阳和调，二气相感，阳施阴化，是以有娠，而三阴所会则多生女。但妊娠二月，名曰始藏，精成为胞，至于三月，谓之始胎，血脉不流，像形而变，未有定仪，见物而化，是时男女未分，故未满三月者，可[4]□药方术转之，令生男也。妊娠三月已前，取[5]□鸡尾纔上者毛三茎，潜安妇人卧席下，勿令知之，验。

又自初觉有娠，取弓弩弦缚腰下，满百日去之，紫宫玉女秘法也。

又取夫发及手足甲，潜安卧席下，勿令知之。

又妊娠才满三月，要男者，以雄黄半[6]两，衣中带之；要女者，以雄[7]黄半两带之。

---

① 不：此下脱字，备急千金要方作“正不”。
② 事：此下脱字，备急千金要方作“清”。
③ 很劣：太平圣惠方作“很戾”。
④ 可：此下脱字，太平圣惠方作“服”。
⑤ 取：此下脱字，太平圣惠方作“雄”。
⑥ 半：太平圣惠方作“五”。
⑦ 雄：太平圣惠方作“雌”。

王岳产书

初妊保养法

张华博物志曰：古之妇人妊娠，必慎所感。感于善者则善，感于恶者则恶，故不欲令见丑类恶物，异鸟毒兽，食物亦当忌异常之味。妊娠之后，勿食驴、马、鸟、雀、犬、兔、鱼、鳖、鸡、鹅等肉。除食鲤鱼，自有法度，列后。仍大忌误以水银向口，及以酱和藿为食坠胎，又不食诸蕈、鸭子、骡肉、生姜等物，不唯有损妊妇，于儿极有所伤。所主之事，不烦俱录，并载在孙真人千金方子母秘录，及诸家产乳中，但能□养者深可忌之也。自初有妊，唯处居简静，常抱淳和，喜怒无乖，举止有节，席不正不坐，割不正不食。经三月之后，数听经典诗书讽咏之音，焚名香，调心神，和情性，不见邪色，不听淫声。如此产子必贤明端庄，忠孝寿考。所谓慎于所感，而为父母胎教之法。

三因方

养胎大论

夫养胎，须分能所，母为能养，子为所养，名义既殊，致义亦别，故谓之重身。父母交会之初，子假父母精血，投识于其间，然后成妊，元气质始之谓也。一月血聚，谓之血衃；二月精凝，谓之始膏；三月成形，谓之始胎。此亦无次第中次第也。道生一，一生二，二生三，三生万物，既以三而成，故不得不数月而分也。成形之后，阴阳施化，男女始分，故随见外象而有感于内，四月始受少阴君火气以养精，五月受太阴湿土气以养肉，六月受少阴[1]相火气以养气，七月受阳明金气以养骨，八月受太阳水气以养血，九月受厥阴木气以养筋，十月脏腑俱备，神明已全，俟时而生，此皆所养胎息之所成始成终也。若能养者，惟在乃母依经所载而时养之，无妄服食、针灸、劳逸等，不特伤胎，亦乃自伤，不可不备学也。为保傅母，尤宜熟识之，谨备列母之能养、避忌诸法，以继诸后。

避忌法

一月足厥阴脉养，内属于肝，肝藏血，不可纵怒，及疲极筋力，冒触邪风，亦不可妄针灸其经；二月足少阳脉养，内属于胆，胆合于肝，共荣于血，不可惊动，及针灸其经；三月手心主脉养，内属右肾，肾主精，不可纵欲及悲哀，触冒寒冷，亦不得针灸其经；四月手少阳脉养，内属三焦，三焦精府，合肾以养精，不可劳逸，及针灸其经；五月足太阴脉养，内属于脾，脾养肉，不可妄思及饥饱，触冒卑湿，亦不可针灸其经；六月足阳明脉养，内属于胃，胃为脏腑海，合于脾以养肉，不得杂食，及针灸其经；七月手太阴脉养，内属于肺，肺以养皮毛，不可忧郁及叫呼，触冒烦躁，亦不得针灸其经；八月手阳明脉养，内属于大肠，合肺以养气，毋食燥物，致气涩，及针灸其经；九月足少阴脉养，内属于肾，以养骨，不可怀恐，及房劳，触冒生冷，亦不得针灸其经；十月足太阳脉养，内属于膀胱，以合肾，太阳为诸阳生气，故使儿脉续缕皆成，六腑通畅，与母分气，神气各全，侯辰而生。唯不说手少阴心养者，盖心为五脏大主，如帝王不可有为也。若将理得宜，无伤胎脏，更能知转男

[1] 阴：三因极一病证方论作“阳”。

胎教之法，斯为尽善，叙例于后。

转女为男法

阳施阴化，所以有娠，遇三阴所会，多生女子，但怀娠三月，名曰始胎，血脉不流，象形而变，是时男女未定，故令[①]于未满三月间，服药方术，转令生男也，其法以斧置妊妇床下，系刃向下，勿令人知，恐不信者，令待鸡抱卵时，依此置窠下，一窠尽出雄鸡，此虽未试，亦不可不知。凡受胎三月，逐物变化，故古人立胎教，能令生子良善长寿，忠孝仁义，聪明无疾。盖须十月之内，常见好境象，无近邪僻，真良教也。如有触忤伤胎，法[②]各有法，据徐之才逐月养胎伤胎等方，备则备矣，事烦少用，故不暇录，识者当自阅，今出安胎方如后。

直指方

论王叔和刘元宾别男女法

叔和以左手太阳浮大为男，右手太阴沉细为女。元宾以右手浮大为女，左手沉实为男。较是二说，不无抵牾，然即其脉经本旨而详之，又有若异而实同者。经曰：左手沉实为男，右手浮大为女。又曰：左右手俱浮大者生二女，俱沉实者生二男，元宾之所主者此也。经曰：左手尺中浮大者男，右手尺中沉细者女。又曰：尺脉俱浮产二男，尺脉俱沉产二女，叔和之所主者此也。何者沉细之说与沉实之义不同，左尺浮大之说与右手浮大者亦异。欲知男女之法，大抵沉实者，可以为男，沉细者，断然为女。右手浮大者，固知其女，左尺浮大者，大抵皆男。沉细为女，沉实为男，即所谓诸阳为男，诸阴为女者是也。左尺浮大为男，右手浮大为女，即所谓左疾为男，右疾为女者是也。元宾言其详，盖合左右手而别阴阳，叔和言其略，特不过脉经论尺脉之义矣，尚何有异同之辨哉。圣惠云：凡脉得太阳为男，得太阴为女。盖太阳则浮，太阴则沉也。脉经云：尺脉左偏大为男，尺脉右偏大为女，左右俱大产二子。大者大而有力也，左右手脉俱疾二子，脉来纵横逆而不顺，并主夹胎。左尺脉带强，右尺带弱者为男，右尺脉带强，左尺脉带弱者为女。胎妇遣面南而行，忽从后呼之，左回首者为男，右回首者为女，或于厕所呼之亦同。又胎妇其夫左乳有核者生男，右乳有核者生女。

妇人大全良方

妊娠总论

凡妇人妊娠十月，其说见于古书有不同者多矣。按巢氏病源论：妇人妊娠一月，名始胚，足厥阴脉养之。二月名始膏，足少阳脉养之。三月名始胎，当此之时，血不流行，形象始化，未有定仪，见物而变。欲子端正庄严，常令母见贵[③]，不可见状貌丑恶人也。欲生男，宜操弓矢，乘牡马；欲生女，宜著珥琇，施环珮；欲子美好，玩白璧，观孔雀；欲子贤能，宜看诗书，务和雅，手心脉养之。四月始受水精，以成血脉，手少阳脉养之；五月始受火精，以成其气，足太阴脉养之；六月始受金精，以成其筋，足阳明脉养之；七月始受木精，以成其骨，手太阳脉养之；八月始受土精，以成肤革，手阳明脉养之；九月始受石精，以成毛发，足少阴脉养之；

① 令：三因极一病证方论作“今”。
② 法：三因极一病证方论作“治”。
③ 贵：普济方卷三百三十七妊娠诸疾门此下有“人”字。

十月五脏六腑关节人神皆备，此其大略也。又五脏论有称耆婆者论，一月如珠露，二月如桃花，三月男女分，四月形象具，五月筋骨成，六月毛发生，七月游其魂儿能动左手，八月游其魄儿能动右手，九月三转身，十月受气足。更有称张仲景者亦然。又颅囟经云：一月为胎胞，精血凝也；二月为胎形，成胚也；三月阳神为三魄；四月阴灵为七魄；五月五行分五脏也；六月六律定六腑也；七月精关[①]窍通，光明也；八月元神具降真灵也；九月宫室罗布，以定生人也；十月受气足，万象成也。今推究数说之理，如五脏论者，类皆浅鄙[②]不经，往往妄托其名，至于三藏佛书，且语涉怪诞，漫不可考。今按颅囟经三卷云中古巫方所撰，隋人巢氏方亦尝序之，今巢氏论妇人妊娠，乃不见言之，圣济经原化篇亦独取颅囟经，更不言巢氏论者何哉！婴童宝鉴集云：小儿方论，起自巫方。黄帝云：吾不能察幼小，赖国有巫方能知小儿之寿夭耳，及观巢氏论小儿候亦云：中古有巫方，立小儿颅囟经以占寿夭，世所相传者，有少小方焉，是巢氏论小儿则取于颅囟经，则是未尽其理，故不言之，若圣济经者，但取其文句不若巢氏之论，其间其胎教之法为可取，所以巢氏论妊娠至三月始胎之时，欲令见贵人庄严，若操弓矢，施环佩，观孔雀，读诗书之类，岂非胎教之理乎？尝试推巢氏所论妊娠脉养之理，若足厥阴肝脉也，足少阳胆脉也，为一脏腑之经，余皆如此。且四时之令，必始于春木，故十二经之养，始于肝也，所以一月、二月；手心主心胞络脉也，手少阳三焦脉也，属火而夏旺，所以胎养在三月、四月也。属手少阴心、手太阳小肠者，以君主之官，无为而尊也；足太阴脾脉也，足阳明胃脉也，属土而旺长夏，所以养胎而五月、六月；手太阴肺脉也，手阳明大肠脉也，属金而旺秋，所以养胎在七月、八月；足少阴肾脉也，属水而旺冬，所以养胎在九月。又况母之肾脏，系于胎，是母之真气，子之所赖也。至十月儿于母腹之中，受足诸脏气脉所养，然后待时而生，此论奥微而有至理，余书所论，皆不能及也。观此则知巢氏之论，世更有明之者，亦未有过于巢氏之论矣，余因述其说。

娠子论

夫至精才化，一气方凝，始受胞胎，渐成形质，子在腹中，随母听闻，自妊娠之后，则须行坐端严，惟情和悦，常处静室，多听美言，令人讲读诗书，陈礼说乐，耳不闻非言，目不视恶事，如此则生男女福寿敦厚，忠孝贤明。不然，则男女既生则多鄙贱，不寿而愚。此所谓因外象而内感也。昔太壬娠[③]文王，目不视恶色，耳不听恶声，口不谈恶言，世传胎教之道，是谓此也，前论亦略叙之矣。然则妇人有终身无子者何也？按巢氏病源云：妇人无子者，盖有三焉。一者坟墓不嗣，二者夫妇年命相克，三者夫疹妇病，皆令无子。若夫疹妇病，可以服药而后能有子，余皆不可致也，今观是说，亦未尽善。有人以妇人无子问西京常器之者，乃曰：女人自少多病，服燥药无节，使天癸耗动且早，故终身无子。又有问襄阳宋大亨者亦然，然则妇人妊娠有二胎者何也？按古今方书并无论及，此者惟巢氏论云：阳施阴化，精气有余，故生二胎，且谓成一胎之理其精有几耶！今观妇人有二胎者，其精神气宇，略无小异，至于数有二胎，或间成二胎者，有俱男有俱女者，有一男一女者。道藏经云：有求子法云妇人月信初止后一日、三日、五日，值男女旺相日，阳日阳时交合，有子多男。若男女禀受皆壮，则多子，一有怯弱则少子，以此推之，理可概见焉。又妇人妊娠男女之别何也？按颅囟经云：阳盛发阴，当孕成男，六脉[④]诸经皆举其阳；阴盛发阳，当孕成女，

① 关：普济方卷三百三十七妊娠诸疾门作“开”。
② 鄙：普济方卷三百三十七妊娠诸疾门作“陋”。
③ 壬娠：普济方卷三百三十七妊娠诸疾门作“妊娠”。
④ 脉：普济方卷三百三十七妊娠诸疾门作“腑”。

六脉[1]诸经皆举其阴。巢氏病源云：三阳所会，则生男，三阴所会，则生女。葛洪肘后方云：男从父气，女从母气。圣济经云：天之德，地之气，阴阳之至和，相为流薄于一体，因气而左动，则属阳，阳资之，则成男；因气而右动，则属阴，阴资而成女。易称乾道成男，坤道成女，此男女之别也。凡妊娠有疾，投以汤药，有伤胎破血者之忌何也？内经云：妇人重身，毒之奈何？岐伯答曰：有故无殒，衰其大半而已也。盖妊妇有疾，不可不投药也，必在医者审度疾势轻重，量度药性高下，处以中庸，不必多品，视其疾势已衰，药宜便止，则病去母安，子亦无损，复何惧于攻治哉。

受形篇 齐光禄大夫褚澄

男女之合，二精[2]交畅，阴血先至，阳精后冲，血开裹精，精入为骨而男形成矣；阳精先入，阴血后参，精开裹血，血入居本而女形成矣。阳气聚面，故男子面重。溺死者必伏；阴气聚背，故女子背重，溺死者必仰。走兽溺死，仰伏皆然。阴阳均至，非男非女之身，精血散分，骈胎品胎之兆。父少母老，产女必羸，母壮父衰，生男必弱，古之良工首察乎此，气受偏瘁，与之补之。补羸女则养血壮脾，补弱男则壮脾节色。羸女宜及时而嫁，弱男宜待壮而婚，此疾外所务之本，不可不察也。

论胎教 马益卿先生

胎教产图之书，不可谓之迂而不加信，然亦不可狎泥[3]之。方今俚俗之家，与不正之属，将息避忌，略不如仪，或药毒不侑，或产于风露，既无产厄，子母均安固有之，如不利嗣续，或骄倨太甚，却动必成咎，虽邻家有所兴修，亦且犯其胎气，令儿破形殒命。如刀犯者，形必伤；泥犯者，窍必塞；打击者，色青黯；系缚者，相拘挛。诸如此等，验如返掌，福善祸淫，殆不可晓。

孕元立本草[4]

有泰初，有泰始，浑沦一判，既见气矣，故曰泰初。既立形矣，故曰泰始，气初形始，天地相因，生生化化，品物彰矣，故曰大哉乾元，万物资始，至哉坤元，万物资生。吴提注云：浑沌未判，则气形俱泯，浑沌既判，则气形已分。既见气矣，是为太初，既立形矣，是为太始。太初者，凡有气之所本，故天得之以统元气；太始者，凡有形之所本，故地得之以统元形。天地交泰，相因为氤[5]。生生而生者，得所以生；化化而化者，得所以化。品物流形，而形色名声者彰矣。大哉乾元，太初之所寓也，故以万物之资始为言，至哉坤元，泰始之所寓也。故以万物资生为言，惟万物资始，生于乾坤，故乾元则兆象，至哉坤元，然后形无不成。有生之初，虽阳予之正，育而充之，必阴为之主。薛左丞注阴阳离合论曰：天覆地载，万物方生，未出地者命曰阴处，名曰阴中之阴；则出地者，命曰阴中之阳，阳予之正，阴为之主。王冰谓施正气万物方生，阴为主持，群形乃立。字说始而生之者，天[6]也，育而充之者人也。因形移易，日改月化，无非坤道之代终也。列子周穆篇尹文先生曰：因形移易谓之化。庄子田子方篇混元曰：消息满[7]虚，一晦一明，日改月化，日有所为，而莫见其功。易坤卦文言曰：地道无成，而代有终也。地之承天，其弗成而有终也。岂迫于不得已耶？盖道之所在，万物失之则死，逆之则有生之类，听命于此，故无成而代有终者，以道言之也。谓之妊，阳既受始，阴壬之也。壬子谓之妊，字说壬，一阳也，二阴也。阳既受始，阴壬之而谓之妊。解曰：壬，阳水之干也，位在亥子之间，阴至亥极矣，阳复受始[8]而谓之妊，于壬至子然后生。谓之胞，巳为正阳，阴包之也。巳，正阳也，而阴能包之，阴与阳更用事故也。巳者，孟夏之月，于卦为乾，纯阳用事，故诗谓之正月，正月者，正阳之月也。阴方用事，而为物之主，则虽正阳，亦在所包而退听焉。谓之胚，未成为器，犹之[9]坯也，说文瓦未烧者，谓之坯。胚，妇孕一月也。字说坯未成为器，犹坯也。谓之胎也[10]，既食于母，为口

① 脉：普济方卷三百三十七妊娠诸疾门作“腑”。
② 精：妇人良方作“情”。
③ 泥：妇人良方作“犯”。
④ 草：妇人良方作“章”。
⑤ 氤：妇人良方作“气形”。
⑥ 天：妇人良方此下有“地”字。
⑦ 满：妇人良方作“盈”。
⑧ 始：妇人良方作“胎”。
⑨ 之：妇人良方作“云”。
⑩ 也：妇人良方无此字。

目也。 说文胎，妇孕三月也。字说元胎，既食于母，为口目焉，若娠则以时动也， 字说女娠以时动若怀则以身依之也。 字说必所怀，则身依焉，目隶焉。天之德，地之气，阴阳之至和，相与流薄于一体， 灵枢经曰：天之在我者德，地之在我者气，德流气薄而生者也。唯能顺时数，谨人事，勿动而伤，则生育之道得矣。 自一月积之，至于十月，所谓时数也。保卫辅翼有其道，防闲忌慎适其宜，所谓人事也。观四序之运，生长收藏，贷① 出万物，有仪则咸备，而天地之气，未始或亏者，盖阴阳相养以相济也。 阴阳离合论曰：天覆地载，万物方生，阳予之正，阴为之主，故生因春，长因夏，收因秋，藏因冬，失常则天地四塞。庄子天地篇曰：留动而生物，物生成理谓之形，形体保神各有仪，则谓之性。昧者，曾不知此，乃欲拂自然之理，谬为求息之术，方且推生死于五行，蕲补养于药石，以伪胜真，以人助天，虽或有子，孕而不育，育而不寿者众矣。昔人论年老有子者，男不过尽八八，女不过尽七七，则知气血在人，固自有量，夫岂能逃阴阳之至数哉。 天真论帝曰：有其年已老而有子者，何也？岐伯曰：此其天寿过度，气脉常通，而肾气有 馀也。此虽有子，男不过尽八八，女不过尽七七，而天地之精气皆竭矣。注：虽老而生子，子寿亦不能过天癸之数。

凝形殊禀章

天地者，形之大也，阴阳者，气之大也。惟形与气，相资而立，未始偏废， 庄子则阳篇太公调曰：天地者，形之大者也；阴阳者，气之大者也，道者为之公。气以形载，形以气充，惟气与形两者相待，故曰相资而生，未始偏废。男女媾精，万物化生，天地阴阳之形气寓焉。 系辞曰：天地絪缊，万物化醇，男女媾精，万物化生。语七八之数，七，少阳也，八，少阴也，相感而流通，故女子二七天癸至，男子二八天癸至，则以阴阳交合而兆始故也。 岐伯曰：女子二七而天癸至，任脉通，冲脉盛，月事以时下，故有子。丈夫二八肾气盛，天癸至，精气溢泻，阴阳和，故能有子。传曰：女子十四有为人母之道，四十九绝生育之理。男子十六有为人父之道，六十四绝阳化之理。语九十之数，九、老阳也，十、老阴也，相包而赋形，故阴穷于十，男能围之，阳穷于九，女能方之，则以阴阳相生而成终故也。 字说：阴穷于十，圜之者男，阳穷于九，方之者女，九有变也，女方之不足②，十无变也，男足以圜之。解曰：男有家③，所以圜阴于外，女有室④，所以方阳于内。易曰：妇人正⑤吉，从一而终也。夫子制仪，从妇凶也。圜、圆也，君道也，夫道也，圆则可以制仪而行。仁方⑥也，臣道也，妇道也，方则从一而已。男从圜与规从夫同意，女从匚⑦与臣从匚⑧同意。元气孕毓，皆始于子，自子推之，男左旋，积岁三十而至已，女右旋，积岁二十而至已。已为正阳，阴实从之，自已怀妊，男左旋，十月而生于寅，女右旋，十月而生于申。申为三阴，寅为三阳，而生育之时著矣。其禀赋也，体有刚柔，脉有强弱，气有多寡，血有盛衰，皆一定而不易也。 十九难曰：男生于寅，寅为木，阳也；女子生于申，申为金，阴也。杨氏注云：元气起于子，人之所生也。男从子左行三十，女从子右行二十，俱至于已，为夫妇怀妊也。古者男子三十，女年二十，然后行嫁娶，法于此也。十月而生，男从已左行至寅为十月，故男行年起于丙寅，女从已右行至申为十月，故女行年起于壬申。以至分野异域，则所产有多寡之宜，吉事有祥，则所梦各应其类，是故荆杨薄壤多女，雍冀厚壤多男，熊罴为男子之祥，蛇虺为女子之祥，是皆理之可推也。 周官职方氏，扬州其民二⑨男五女，荆州其民一男二女，雍州其民三男二女，冀州其民五男三女。诗斯干篇名吉梦维何，维熊维罴、维蛇维虺，大人占之，维熊维罴，男子之祥，维蛇维虺，女子之祥。胎化之法，有所谓转女为男者，亦皆理之自然，如食牡鸡，取阳精之全于天产者，带雄黄，取阳精之全于地产， 千金方转女为男丹参丸，用东门上雄鸡头。又方：取雄黄一两，缝囊盛带之，本草丹雄鸡，补虚温中，通神杀毒，其汗⑩补肾，其冠血益阳。雄黄人佩之，鬼神不能近，毒物不能伤。操弓矢，藉斧斤，取刚物之见于人事者，气类潜通，造化密移，必于三月兆形之先，盖方仪则未具，阳可以

① 贷：妇人良方作“代”。
② 女方之不足：妇人良方作“女足以方之”。
③ 家：妇人良方作“室”。
④ 室：妇人良方作“家”。
⑤ 正：妇人良方作“之”。
⑥ 仁方：妇人良方作“方仁”。
⑦ 匚：妇人良方作“仁”。
⑧ 匚：妇人良方作“仁”。
⑨ 二：妇人良方作“三”。
⑩ 汗：妇人良方作“肝”。

胜阴，变女为男，理固然也。巢氏论云：妊娠三月始胎，形象始化，未有定仪，见物而变，欲得男者，操弓矢，射①雄鸡。

气质生成章

具天地之性，集万物之灵，阴阳平均，气质员②备，咸其自尔，然而奇耦异数，有衍有耗，刚柔异用，或强或羸，血荣气卫，不能逃于消息盈虚之理，则禀贷③之初，讵可一概论④，是以附赘垂疣，骈拇枝指，侏儒跛躄，形气所赋，有如此者，疮疡痈肿，聋盲喑哑，瘿瘠疲瘵，气形之病，有如此者，然则胚胎造化之始，精移气变之后，保卫辅翼，固有道矣。孝经云：天地之性，人为贵。书泰誓曰：惟人万物之灵。天有五气，各有所凑，地有五味，各有所入，所凑有节适，所入有度量。凡所畏忌，悉知戒慎，资物为养者，理固然也。寝兴以时，出处以节，六节藏象论曰：天食人以五气，地食人以五味。王冰云：天以五气食人者，臊⑤气凑肝，焦气凑心，香气凑脾，腥气凑肺，腐气凑肾；地以五味食人者，酸味入肝，苦味入心，甘味入脾，辛味入肺，咸味入肾也。可以高明，可以周密，使雾露风邪，不得投间而入，因时为养者，理宜然也。以至⑥调喜怒，寡嗜欲，礼记月令：仲夏之月，可以居高明，可以处台榭。脉要精微论云：冬日在骨，蛰虫周密，君子居室，夏则顺阳在上，故可以高明，冬则顺阳气之伏藏，故可以周密。作劳不妄，而气血从之，皆所以保摄妊娠，使诸邪不得干焉。天真论岐伯曰：上古之人，其知道者，不妄作劳，故能形与神俱，而尽终其天年。通天论曰：圣人陈阴阳，筋脉和同，骨髓坚固，气血皆从。苟为不然，方授受之时，一失调养，则内不足以为中之守，外不足以为身之强，气形弗充⑦，而疾疢因之，脉要曰：五脏者，中之守也，得守者生，失守者死。又曰：夫五脏者，身之强也。得强则生，失强则死。若食兔唇缺⑧，食犬无声，食杂鱼而疮癣之属，皆以食物不戒之过也。孙思邈养胎法云：妊娠食兔肉，令子缺唇，食犬肉，令子无音声，食乾鲤鱼，令子多疮。又异法方宜论云⑨：者，使人热中。注云：鱼发疮⑩。心气大惊而癫疾，奇病论帝曰：人生而病癫疾者何？岐伯曰：名为胎病，此得之在腹中时，其母有所大惊，气上不下，精气并居，故令子发为癫疾也。肾气不足而解颅，巢氏云：解颅者，其状小儿年大，囟应合而不合，头缝开解是也，由肾气不成故也。肾主骨髓，而脑为髓海，肾气不成，则脑髓不足，不能结成，故头颅开解。脾胃不和而羸瘦，巢氏云：天⑪羸瘦不生肌肤，皆为脾胃不和，不能饮食，故血气衰弱，不能荣于肌肤。凡小儿在胎而遇寒冷，或生而狭伏热，皆令儿不能食，故羸瘦也。心气虚乏而神不足之属，皆以气血不调之过也。诚能食饮知所戒，推而达之，五味无所伤，诚能于气血知所调，推而达之，邪气无所乘，兹乃生育相待而成者，病源云：肺主气，心主血脉，而血气通荣府藏，遍循经络，产则血气伤损，脏腑不足，而心统领诸脏，其劳伤不足，则令惊悸恍惚，是心气虚也。故曰天不人不因。法言云：天不人不因，人不天不成。

脉　例

王子亨云：若妊娠，其脉三部俱滑大而疾。在左则男，在右则女。

经云：阴搏阳别，谓之有子。搏者近也，阴脉逼近于下，阳脉别出于上，阴中见阳，乃知阳施阴化，法当有子。又少阴脉动甚者，妊子也。手少阴属心，足少阴属肾。心主血，肾主精，精血交会，投识于其间，则有娠。又三部脉浮沉正等，无病者，有妊也，馀病如脉经说。左手尺部浮洪者，为男胎也；右手尺部浮洪者，为女胎也；两手尺部俱洪者，为两男；俱沉实者，为两女。又云：中指一跳一止者，一月胎；二跳二止者，二月胎也。

诊妇人有妊歌

肝为血兮肺为气，血为荣兮气为卫，阴阳配偶不参差，两脏通和皆类例，血衰气旺定无孕，血旺气衰应有体。肝脏血，为荣，属阴。肺

① 射：巢氏病源同。妇人良方作“食”。
② 员：妇人良方作“完”。
③ 贷：妇人良方作“质”。
④ 论：妇人良方此下有“耶”字。
⑤ 臊：妇人良方作“臊”。
⑥ 以至：妇人良方作“故必”。
⑦ 充：普济方卷三百十七妊娠诸疾门作“克”。
⑧ 唇缺：普济方卷三百十七妊娠诸疾门作“缺唇”。
⑨ 云：内经素问异法方宜论篇此下有“鱼”字。
⑩ 疮：内经素问异法方宜论篇此下有“则热中之信”五字。
⑪ 天：诸病源候论作“夫”。

主气，为卫，属阳。阴阳配偶者，是夫妇匹配，偶合构精，乃有子也。若血少气盛，则无娠孕；若血盛气少，则有孕也。尺①微关滑尺带数，流利往来并雀啄，小儿之脉已见形，数月怀耽犹未觉。尺②脉微，关脉滑，尺脉带数，及流利雀啄，皆是经脉闭塞不行成胎。已上之脉，皆是血多气少之脉，是怀小儿之脉，已见形状也。左疾为男右为女，流利相通速来去，两手关脉大相应，已形亦在前通语。左手脉疾为怀男，右手脉疾为怀女，及其脉流行滑利相通，疾速来去，是或两手关部脉洪大相应，是其胎已有形状也。左手带纵两箇儿，纵者，夫行乘妻，木行乘火，金行乘木，即鬼贼脉也，名曰纵，见在左手，则怀两箇男儿也。右手带横一双女，横者，妻乘夫也，是火行乘水，木行乘金，即所胜脉也，名曰横，见于右手，则怀一双女儿也。左手脉逆生三男逆者，子乘母也，是水行乘金，火行乘木，即已生脉也，名曰逆，见于左手，则怀三箇男儿也。右手脉顺还三女，顺者，母乘子也，是金行乘水，木行乘火，即生已之脉也，名曰顺，见于右手，则怀三箇女儿也。寸关尺部皆相应，一男一女分形证。寸关尺部脉大小迟疾相应者，是怀一男一女形证之脉也，谓关前为阳，关后为阴，阴阳脉相应，故怀一男一女也。有时子死母身存，或即母亡存子命。此二句之文，无③辨子母存亡之法。往来三部通流利，滑数相参皆替替，阳实阴虚脉得明，遍满胸堂皆逆气。若寸关尺三部，通行流利，皆替替有力而滑数，皆是阳实阴虚之脉，主妊妇逆气遍满胸堂而不顺也。左手太阳浮大男，左手寸口为太阳，其脉浮大，则是怀男子脉。右手太阴沉细女，右手寸口为太阴，其脉沉细，是怀女脉也。诸阳为男诸阴女，指下分明长记取。诸阳脉皆为男，即浮大疾数滑实之类是也，当怀男子；诸阴脉即沉细之类是也，当怀女子。三部沉正等无绝，尺内不止真胎妇，寸关尺三部脉沉浮正直齐等，举按无绝断，及尺内举按不止住者，真的怀胎妇也。夫乘妻兮纵气雾，经云：纵者，夫乘妻也，水行乘火，金行乘木，即鬼贼脉也。纵气雾，雾者露也。又上下也，谓夫之阳气，乘妻之阴气，二气上下相逐，如雾如露，润泽结子也。妻乘夫兮横气助，横者，妻乘夫也，见前注谓两傍横气相佐助也。子乘母兮逆气参，逆者，子乘母也，谓子气犯母气，相乘兮，逆行之气相参合也。母乘子兮顺气护，是母气乘于子气为顺，气相护卫也。凡胎聚纵横逆顺四气以荣养，方乃成形也。小儿日足胎成聚，身热脉乱无所苦。妇人怀小儿五箇月，是以数足，胎成就而结聚也，必母身体壮热，当见脉息躁乱，非病苦之证，谓五月胎已成，受火精以成气，故身热脉乱，是无病也。汗出不食吐逆时，精神结备其中住。谓妊胎受五月精气以成形，禀二经以荣其母，怀娠至五月，其胎虽成，其气未备，故胎气未安，上冲心胸，则汗出不食吐逆，名曰恶阻，俗呼选饭，唯思酸辛之味，以谓胎气也。滑疾不散胎三月，妊娠三月名始胎，此是未有定仪，心包脉养之，故脉见滑疾流利，为少气多血，不散为血气盛，则始结为胎也。但疾不散五月母，其脉但疾数而不散者，是五箇月怀胎之母也。弦紧牢强滑者④安，沉细而微归泉路。孕妇之脉宜紧弦牢强滑利，为安吉之脉，若沉细而微，谓脉与形不相应，故云死也。前文虽云大阴沉细。又云：诸阴为女，其说似有相违，谓三部脉皆不沉细及微，故不同也。

千 金 方

丹参圆： 治妇人始觉有娠，养胎并转女为男方。

丹参 续断 芍药 白胶 白术 柏子仁 甘草各二两 人参 芎藭 乾姜各三十铢 吴茱萸 橘皮 当归各一两十八铢 白芷 冠缨烧灰。各一两 乾地黄一两半 芜荑十八铢 犬卵一具，乾 东门上雄鸡头一枚

右十九味，为末，蜜和丸，如梧子大，酒服十丸，日再，稍加至二十丸。

又方： 取原蚕屎一作矢。一枚，井花水服之，日三。

又方： 取弓弩弦一枚，缝囊盛带妇人左臂。一法以系腰下，满百日去之。

---

① 尺：普济方卷三百三十六妊娠诸疾门引大全良方作"寸"。
② 尺：普济方卷三百三十六妊娠诸疾门引大全良方作"寸"。
③ 无：普济方卷三百三十六妊娠诸疾门引大全良方作"是"。
④ 者：普济方卷三百三十六妊娠诸疾门引大全良方作"利"。

妊　娠一

巢氏病源

妊　娠　候

经云：阴搏阳别，谓之有子。此是气血和调，阳施阴化也。诊其手少阴脉动甚者，任子也。少阴心脉也，心主血脉。又肾名胞门子户，尺中肾脉也，尺中之脉按之不绝者，妊娠脉也。三部浮沉正等，按之无断绝者，有娠也。又左手沉实为男，右手浮大为女，左右俱沉实，生二男，左右俱浮大，生二女。又尺脉左偏大为男，右偏大为女，左右俱大产二子。又左右手尺脉俱浮，为产二男，不尔，女作男生。俱沉为产二女，不尔，男作女生。又左手尺中脉浮大者男，右手尺脉沉细者女。又得太阴脉为男，得太阳脉为女。太阴脉沉，太阳脉浮。欲知男女，遣面南行，还复呼之，左回首是男，右回首是女。又看上圊时，夫从后急呼之，左回首是男，右回首是女。妇人妊娠，其夫左边乳房有核是男，右边乳房有核是女。怀胎一月，名曰始形，饮食精熟酸美，受御宜食大麦，无食腥辛之物，是谓才贞。足厥阴养之，足厥阴者，肝之脉也，肝主血，一月之时，血流涩如不出，故足厥阴养之。足厥阴穴在足大指岐间白肉际是。

妊娠二月，名曰始膏，无食腥辛之物，居必静处，男子勿劳，百节皆痛，是谓始藏也。足少阳养之，足少阳者，胆之脉也，主于精。二月之时，儿精成于胞里，故足少阳养之。足少阳穴在足小指间本节后，附骨上一寸陷中者是。

妊娠三月始胎，当此之时，血不流，形像始化，未有定仪，见物而变，欲令见贵盛公主好人，端正庄严，不欲令见伛偻、侏儒、丑恶形人，及猿猴之类，无食姜兔，无怀刀绳。欲得男者，操弓矢射雄鸡，乘肥马于田野，观虎豹及走犬；其欲得女者，则著簪珂、环珮、弄珠玑欲令子美好端正者，数视白璧美玉，看孔雀，食鲤鱼；欲令儿多智有力，则啖牛心，食大麦；欲令子贤良盛德，则端心正坐，清虚和一，坐无邪席，立无偏倚，行无邪径，目无邪视，耳无邪听，口无邪言，心无邪念，无忘喜怒，无得思虑，食无到脔，无邪卧，无横足，思欲果瓜，啖味酸涩，好芬芳，恶见秽臭，是谓外象而变者也。手心主养之，手心主者，脉中精神，内属于心，能混神，故手心主养之。手心主穴在掌后横纹是。诊其妊娠脉滑疾，重以手按之散者，胎已三月也。

妊娠四月之时，始受水精，以成血脉，其食宜稻粳，其羹宜鱼雁，是谓盛荣，以通耳目，而行经络，洗浴远避寒暑，是手少阳养之，手少阳者，三焦之脉也，内属于腑。四月之时，儿六腑顺成，故手少阳养之。手少阳穴在手小指间本节后二寸是也。诊其妊娠四月，欲知男女，左脉疾为男，右脉疾为女，左右俱疾为生二子。当此之时，慎勿泻之，必致产后之殃，何谓也？是手少阳三焦之脉，内属于三焦，静形体和心志，节饮食。

妊娠五月，始受火精，以成其气，卧必晏起，洗浣衣服，深其屋室，厚其衣裳，朝吸天光，以避寒殃，其食宜稻麦，其羹宜牛羊，和以茱萸，调以五味，是谓养气，以定五脏者也。一本云：宜食鱼鳖，足太阴养之，足太阴脾之脉，主四季。五月之时，儿四肢

皆成，故足太阴养之。足太阳穴在足内踝上三寸也。诊其妊娠脉，重手按之不散，但疾不滑者，五月也。又其脉数者，必向怀；脉紧者，必胞阻；脉迟者，必腹满喘；脉浮者，必水坏为肿。

妊娠六月，始受金精，以成其筋，身欲微劳，无得静处，出游于野，数观走犬，及视走马，宜食鸷鸟猛兽之肉，是谓变腠膂筋，以养其爪，以牢其背膂，足阳明养之，足阳明者胃之脉，主其口目。六月之时，儿口目皆成，故足阳明养之。足阳明穴在太冲上二寸是也。

妊娠七月，始受木精，以成其骨，劳躬摇支，无使定止，动作屈伸，居处必燥，饮食避寒，常宜食稻粳，以密腠理，是谓养骨牢齿者也，手太阴养之，手太阴者肺脉，主皮毛。七月之时，儿皮毛已成，故手太阴养之。手太阴穴在手大指本节后白肉际陷中是。诊其妊娠七月，脉实大牢强者生，沉细者死。怀躯七月而不可知，时时胆而转筋者，此为躯胆，时噫而动者，非躯也。怀躯七月，暴下斗余水，其胎必倚而堕，此非时孤浆预下故也。

妊娠八月，始受土精，以成肤革，和心静息，无使气极，是谓密腠理而光泽颜色，手阳明养之，手阳明者，大肠脉，大肠主九窍。八月之时，儿九窍皆成，故手阳明养之。手阳明穴在大指本节后宛宛中是。诊其妊娠八月，脉实大牢强弦紧者生，沉细者死。

妊娠九月，始受石精，以成皮毛，六腑百节，莫不毕备，饮醴食甘，缓带自持而待之，是谓养毛发，多才力，足少阴养之，足少阴者，肾之脉，肾主续缕。九月之时，儿脉续缕皆成，故足少阴养之。足少阴穴在足内踝后微近下前动脉是也。

妊娠十月，五脏俱备，六腑齐通，纳天地气于丹田，故使关节人神咸备，然可预修滑胎方法也。

妊娠养胎候

妊娠之人，有宿挟痾疹，因而有娠，或有娠之时，节适乖理，致生疾病，并令脏腑衰损，气力虚羸，令胎不长，故须服药，去其疾病，益其气血，以扶养胎也。

妊娠胎间水气子满体肿候

胎间水气，子满体肿者，此由脾胃虚弱，脏腑之间有停水而挟以妊娠故也。妊娠之人，经血壅闭，以养于胎，若挟有水气，则水血相搏，水渍于胎，兼伤腑脏，脾胃主身之肌肉，故气虚弱，肌肉则虚，水气流溢于肌，故令体肿水渍于胞，则令胎坏。然妊娠临将产之月，而脚微肿者，其产易，所以尔者，胞藏水血俱多，故令易产，而水乘于外，故微肿，但须将产之月耳。若初妊而肿者，是水气过多，儿未成具，故坏胎也。怀胎脉浮者，必腹满而喘，怀娠为水肿。

妊娠胎死腹中候

此或因惊动倒仆，或染瘟疫，伤寒邪毒入于胞脏，致令胎死，其候当胎处冷，为胎已死也。

妊娠腹痛候

腹痛皆由风邪入于腑脏，与血气相击搏所为。妊娠之人，或宿挟冷疹，或新触风邪，疠结而痛。其腹痛不已，邪正相干，血气乱，致伤损胞络，则令动胎也。

妊娠腰腹痛候

肾主腰脚，其经虚，风冷客之，则腰痛，冷气乘虚入腹，则腹痛，故令腰腹相引而痛不止，多动胎，腰痛甚者，则胎堕也。

妊娠吐血候

吐血皆由腑脏伤所为。忧思惊怒，皆伤脏腑，气逆故吐血，吐血而心闷胸满未欲止，

妊娠伤寒后复候

冬时严寒人体虚，触冒之得病，名伤寒。其状头痛体疼壮热，瘥后体虚，尚未平复，或起早，或饮食过度，病更如初，故谓之复也。

妊娠温病候

冬时严寒，人有触冒之，寒气伏藏肌骨，未即病，至春而发，谓之温也，亦壮热，大体与伤寒相似。又冬时应寒而反温，温气伤人即病，亦令壮热，谓之温病，妊娠遇此病，热搏于胎，皆损胎也。

妊娠寒热候

妊娠寒热病者，犹是时气之病也。此病起于血气虚损，风邪乘之，致阴阳并隔，阳胜则热，阴胜则寒，阴阳相乘，二气交争，故寒热。其妊娠而感此病者，热甚则伤胎也。

妊娠下利候

春伤于风，邪气留连，遇肠胃虚弱，风邪因而伤之，肠虚则泄，故为下利，然此水谷利也。

妊娠滞利候

冷热不调肠虚者，冷热之气客于其间，热气乘之则赤，冷气乘之则白，冷热相交连滞，故赤白如鱼脑鼻涕相杂，为滞利也。

妊娠胸胁支满候

妊娠经血不通，上为乳汁，兼以养胎，若宿有停饮者，则血饮相搏，又因冷热不调，动于血饮，血饮乘气逆上抢于胸胁，胸胁胀满而气小喘，谓之支满。

妊娠痰候

水饮停积，结聚为痰，人皆有之，少者不能为害，若多则成病，妨害饮食，乃至呕吐。妊娠病之，若呕吐甚者，伤胎也。

妊娠胸痹候

胸痹者，由寒气客于脏腑，上冲胸心，愊愊如满，噎塞习习而痹痛，胸中栗栗然，饮食不下，谓之胸痹也。而脾胃渐弱，乃至毙人。妊娠而病之，非直妊妇为患，亦伤损于胎也。

妊娠咽喉身体著毒肿候

毒肿者，是风邪厉毒之气，客人肌肉，搏于血气，积聚所成。然邪毒伤人，无有定处，随经络虚处，而留止之，故或著身体，或著咽喉，但毒之所停，血则否涩，血气与邪相搏，故成肿也。其毒发于身体，犹为小缓，若著咽喉最急，便肿塞痹痛，乃至水浆不通，毒入攻心，心烦闷。妊娠者，尤宜急救，不尔，子母俱伤也。

妊娠中蛊毒候

蛊毒者，人有以蛇蝮蜣螂诸虫，合著一处，令其自相残食，余一个在者，名之为蛊，诸山县人，多作而敬事之，因饮食里以毒毙人。又或吐血，利血，是食人腑脏则死。又云有缓急，缓者延引日月，急者止在旦夕，以法术知其主呼之，蛊去乃瘥。平人遇之尚死，况妊娠者，故子母俱伤也。

妊娠飞尸入腹候

飞尸者，是五尸中一尸也。其游走皮肤，贯穿脏腑，每发刺痛，变作无常，为飞尸也。妊娠病之者，亦损胎也。

妊娠大便秘不通候

三焦五脏不调和，冷热否结，津液竭燥，肠胃否涩，蕴积结于肠间，则大便不通，令肠否满，烦热甚者，变乾呕，所以然者，胃内热气逆也。

妊娠大小便不利候

冷热之气不调，乘于大小肠，则谓之为游气，壅否而生热，或热病热入大小肠，并令大小便不利也。凡大小便不利，则心胁满，食不下而烦躁不安也。

妊娠小便数候

肾与膀胱合，俱主水，肾气通于阴。肾虚而生热，则小便涩，虚则小便数，虚热相搏，虽数起而不宣快也。

妊娠小便不利候

肾与膀胱合，俱主水，水行入胞为小便。脏腑有热，热入于胞，故令小便不利也。

妊娠惊胎候

惊胎者，见怀妊月将满，或将产，其胎神识已具，外有劳伤损动，而胎在内惊动也。

妊娠中风候

四时八方之气为风，常以冬至之日候之。风从其乡来者，长养万物，若不从乡来者，为虚风，贼于人，人体虚者则中之。五脏六腑俞皆在背，脏腑虚，风邪皆从其俞入，人中之，随腑脏所感而发也。心中风，但偃卧不得，倾侧汗出唇赤。汗流者可治，急灸心俞百壮。若唇或青、或白、或黄、或黑，此是心坏为水，面目亭亭时悚动者，皆不可治，五六日而死；若肝中风，但踞坐不得低头。若绕两目连额色微有青，唇青面黄，可治，急灸肝俞百壮。若大胸黑面，一黄一白者，是肝已伤，不可治，数日而死；若脾中风，踞而腹满身通黄，吐咸汁出者，可治，急灸脾俞百壮。若手足青者，不可治；若肾中风，踞而腰痛，视胁左右，未有黄如饼饵大者，可治，急灸肾俞百壮。若齿黄赤，鬓发直，面土色者，不可治也；若肺中风，偃卧而胸满短气，冒闷汗出，视目下鼻上下两边，下行至口，色白可治，急灸肺俞百壮。若黄色为肺已伤，化为血，不可治，其人当妄掇空，或自拈衣，如此数日而死。妊娠而中风非止妊娠为病，甚者，损胎也。

妊娠两胎一生一死候

阳施阴化，精盛有余者，则成两胎，胎之在胞，以血气资养。若寒温节适，虚实调和，血气强盛，则胎无伤夭。若冷热失宜，气血损弱，则胎翳燥，不育其两胎，而一死者，是血遇于寒，挟经养不调，故偏夭死也。候其胎上冷，是胎已死也。

妊娠胎痿燥候

胎之在胞，血气资养。若血气虚损，胞藏冷者，胎则翳燥，委伏不长，其状儿在胎都不转动，日月虽满，亦不能生，是其候也。而胎在内痿燥，其胎多死。

妊娠过年久不产候

过年不产，由挟寒冷宿血在胞而有胎，则冷血相搏，令胎不长，产不以时。若其胎在胞，日月虽多，其胎翳小，转动劳羸，是挟于病，必过时乃产。

妊娠堕胎后血不出候

此由宿有风冷，因堕胎，血冷相搏，气虚逆上者，则血结不出也。其血逆上抢心，则亦烦闷，甚者致死。

妊娠堕胎后腹痛虚乏候

此由堕胎之时，血下过少，后余血不尽，将摄未复，而劳伤气力，触冒风冷，风冷搏于血气，故令腹痛，劳损血气，不复则虚乏，而余血不尽，结搏于内，多变成血瘕，亦令月水不通也。

妊娠堕胎后著风候

堕胎后，荣卫损伤，腠理虚疏，未得平

复。若起早当风取凉，即著于风，初止羸弱，或饮食减少，气力不即平复；若风挟冷入腹内，搏于血，结成刺痛；若入肠胃，亦下利；入经络，或痹或疼痛；若入太阳之经，则腰背强直成痉，或角弓反张，或口㖞僻，或缓弱不随，或一边挛急，各随所伤处而成病也。

妊娠欲去胎候

此谓妊娠之人羸瘦，或挟疾病，既不能养胎，兼害妊妇，故去之。

千 金 方

妊娠初时，寸微小，呼吸五至，三月而尺数也。妊娠四月，欲知男女者，左疾为男，右疾为女，左右俱疾，为产二子。左手沉实为男，右手浮大为女，左右手俱沉实，猥生二男，俱浮大，猥生二女。尺脉若左偏大为男，右偏大为女，左右俱大，产二子，大者如实状。又法，左手尺中浮大者男，右手尺中沉细者女。若来而断绝者，月水不利。又法，左右尺俱浮为产二男，不然女作男生，俱沉为产二女，不尔男作女生。又法，得太阴脉为男，得太阳脉为女，太阴脉沉，太阳脉浮。又遣妊娠人面南行，还复呼之，左回首者是男，右回首者是女。又看上圊时，夫从后急呼之，左回首是男，右回首是女。又妇人妊娠，其夫左乳房有核是男，右乳房有核是女。

妊娠欲知将产者，怀妊离经其脉浮，设腹痛引腰背为今出也。但离经者不病也。又法欲生，其脉离经，夜半觉痛，日中则生也。

和 剂 指 南

产 前 诸 疾

妊娠三、二月，日心中烦愦，头目眩重，颠倒不安，呕吐烦闷，此恶阻病，只可与人参丁香散、半夏茯苓汤、茯苓圆、小七香圆、药丁香。妊娠下血，胎动不安，名曰漏胎，可与安胎饮、四物汤、胶艾汤、保生丸、琥珀丸、泽兰丸。临产月，常服滑胎散、安胎饮、保生丸。产难或横或逆，或三、二日不产者，及胎死腹中，或胞衣不下，可与花蕊石散，或用保安膏，一贴作一服，丸如梧桐子大，温酒吞下。如未下再服。产妇生理不顺，横生、逆生者，可与服兔髓丸。产儿已出，但胞衣不下，脐腹坚胀急痛者，可与服牛膝汤。

王 岳 产 书

用 药 则 例

此后逐篇各有药方，凡欲点合诸药者，皆用大分也。缘旧方中分小，有小分者，则是三铢为一小分也，今所用大分者，则是寻常六铢为一大分，此卷内凡有药方，皆以大分为准则，所贵此书流传，修合药物之时，免怀惑虑。若合药以其中有两数校多，则可以依方中勺量等半合之，不然，三分中先合一分，服尽更合。

怀妊安胎备急方

夫怀妊者，但如前篇所述，十中能依二三，则何患之有也。且今之女郎，多是不闻

片善，唯恣骄矜性，罕柔和，故昧调理，致多诸疾，少遇良医，药饵之间，尤宜慎选。偿不相投于胎脏，则乘①和之误益深，此中略言急要之方，余患诸门求疗耳。又杨氏曰：凡妊娠脏腑拳，筋脉皆滞，关节不利，切不宜多睡卧，勿食粘陈臭难销物，最忌食乳饼，食乳饼长胎令难产。仍戒食无鳞鱼，不宜等闲服药，兼大忌针灸，唯须数行步，宽慢心神，不得悲忧愁思惊恐振动。怀妊五月已后，日行三千步，九个月及未产前，行步宜更倍于数，能如此者，保无诸疾，必易分娩。又宜数数洗脚，水不得太热，时时澡浴，不得入浴盆内，又不得食大冷大热物。入月后，宜数食软滑粥三二日，一食葵，未临月又不得食葵也，切忌恣意睡卧。其有未曾养小，初有妊娠，倍要温存，无令惊恐，但安神和气，勿恣慵堕，顺理保养，自然无诸所苦，此要法也。杨氏曰：最大患是妊妇傍有不晓人事，及下愚婢仆庸俗师妪，妄论休咎，互说艰难，恐动多端，致使忧疑惑虑，忧疑一生，百疾皆作，以致临产惊骇，莫不因此下愚此辈，直至产后，宜须遣退，无使在傍。

简易方

辨男女形生神毓论

予尝读齐大夫褚氏遗书首论受形则曰：男女之合，二情交畅，阴血先至，阳精后冲，血开裹精，精入为骨，而男形成矣。阳精先入，阴血后参，精开裹血，血入居本，而女形成矣。阴阳均至，非男非女之身，精血散分，骈胎品胎之兆。三复其说，如经所谓男子为阳，得阴而生，先生右肾，为命之门；女子为阴，得阳而长，先生左肾，为命之门。命门者，元精之所舍，男子以藏精，女子以系胞。男女所以有别者，亦由阴阳先后所本有以异也。欲知阴阳所本之异者，于肾取焉可也。男子始生，具命门于右肾，属乎阳，而应日，主三魂，降精赤而镇丹元，丹元者，丹田也。上赤下黑，左青右白，中央黄，运其中三阳之正气，太一之真精，名曰弱水，内有元龟，所以呼吸元气，行百脉，为三焦之原，而应于卫也。卫为阳，行于膏，故男子命门取乎右肾。至于左肾属乎阴而应月，主七魄，降精黑而镇金关，此盖阳以阴为本，必禀生于左右也。乃若女子所生，则具命门于左肾，属乎阴，而应月，主七魄，降精黑而镇元宫，元宫者，胞胎所系也。上黑下赤，左白右青，中央黄，运其中三阴之正气。太乙之真精，名曰原泉，内有螣蛇，所以呼吸元气，运行百脉，为三焦之原，而应于荣也。荣为阴，行于脉，故女子命门在乎左肾。至于右肾则属乎阳而应日，主三魄，降精赤而镇玉关，此盖阴以阳为本，必禀生而在左者也。按藏教父母及子有相感业神乃入胎，依地水火风，众缘和合，渐得生长。一七日如藕根。二七日如稠酪。三七日如鞋韈。四七日如温石。五七日有风触胎，名曰摄提，两臂两胫及头五种相现。六七日有风，名旋转，两手两脚四相现。七七日及八七日，手足十指二十四相现。九七日，眼耳鼻口及下二穴大小便处九种相现。十七日有风，名普门，吹令坚实，及生五脏。十一七日上下气通。十二七日大小肠生。十三七日渐知饥渴，饮食滋味皆从脐入。十四七日，身前身后，左右二边，各生二百五十条脉。十五七日又生二十条脉，一身之中，共有八百吸气之脉，至是皆具。十六七日有风，名甘露，为安置两眼，通诸出入息气。十七七日有风，名毛拂，能令眼耳鼻口咽喉胸臆，一切合入之处，皆得通滑。十八七日有风，名无垢，能令六根清净。十九七日，眼耳鼻舌四根成就，得

① 乘：按文义应作“乖”。

三种报，曰身、曰命、曰意。二十七日有风，名坚固，二脚二手二十指节，乃至一身二百大骨，及诸小骨，一切皆生。二十一七日有风，名生起，能令生肉。二十二七日有风，名浮流，能令生血。二十三七日生皮。二十四七日，皮肤光悦。二十五七日，血肉滋润。二十六七日，发毛爪甲皆与脉通。二十七七日，发毛爪甲悉皆生，就母所饮食行住坐卧，儿皆辛苦。二十八七日，生屋园池河等八想。二十九七日，各随其业或黧或白。三十七日，黧白相现。三十一七日至三十四七日，渐得增长。三十五七日，肢体具足。三十六七日，不乐住腹。三十七七日，生不净臭秽黑暗三想。三十八七日有风，名蓝花，能令长舒两臂，转身向下，次有一风，名趋下，能令头下足上，以向生门，如是处胎始终。三十有八七日于胞胎中，自然生十一种风，开通整合，使之节脉肌骨机关孔窍，皆得流通，然后得成为人。然则父母生育，功侔造化，其为思也，岂曰小哉！又以道书言之，玉清之气，生人上壹，是为泥丸；上清之气，生人中壹，是为绛宫；太清之气，生人下壹，是为丹田。玄元始合，为九气生人九户，二十四气生人二十四体，三百六十神生人三百六十骨节，八十一分神生人八十一关节。东方七宿属阳明，生人三魂；西方七宿属阴精，生人七魄；南方七宿属丹元，生人天气；北方七宿属北极，生人玄津。无量妙一，结为紫户，天中王气，上为脑精，每一月即有一天之气下浹，如始一月，郁单无量天真胞命黄演之气下浹，乃至第九月，无想、无结、无爱，天岳府命元自然之气下浹。夫九气既浹，又有六甲之神相为保卫，而全成之。夫所谓六甲神者，甲子水神，为之调畅血脉，润泽三焦；甲戌土神，为之调理肌肉，使不偏枯；甲申金神，为之坚固爪齿，养育真牙；甲午火神，为之和悦五脏，混合百神；甲辰风神，为之保固胎息，呼吸阴阳；甲寅木神，为之濯炼筋骨，通贯百骸。信知妇人妊娠，谓之六甲者，岂有他哉！五脏六腑，筋骨髓脑，皮肤血脉，精藏水藏，二万八千形影，一万二千精光，三万六千出入，八万四千毛窍，莫不各有其神主之。然则人生天地中，岂可不凝神守真而保其天之所以与我者哉！予以释老之言，并前贤遗论，辑而书之，非臆说也。

直 指 方

孕妇胎热似痢

孕妇七八个月，伤暑伤热，以致子烦，胎气迫近于上，咽喉窒碍，心腹胀满，下坠似痢，每登厕时，坐一炊久，忽尔气下，方得大便一通。世俗率用痢药，不知病在胎热子烦，可小柴胡汤下黄连阿胶丸，或用炒阿胶，净黄连各一两，枳壳、北大黄半之，分作二剂，乌梅姜蜜煎服，候其大便调导，却以川芎、茯苓、缩砂、甘草继之，若五苓散、感应丸、香连驻车，非其治也。

管见大全良方

妊娠恶阻证治

夫妊娠恶阻病，其状颜色如故，脉息和顺，但觉肢体沉重，头目昏眩，择食，恶闻食气，好食酸咸，甚者或作寒热，心中愦闷，呕吐痰水，胸膈烦满，恍惚不能支持，但疾苦有轻重耳。千金方有半夏茯苓汤、茯苓丸，见于和剂，专疗此疾，近来少有服者，虑半

夏有动胎之性，今以白术散、人参丁香散服之有效。

胎动不安证治

若妊娠二三月至八九个月，胎动不安，腹痛已有所见者，宜与胶艾汤。

妊娠漏胎下血证治

夫妊娠三四月至八九个月间，或因触犯方位，或因跌搕，损动胎气，忽然腰腹疼痛，胎上逼心，漏胎下血，手足逆冷，宜多服胶艾汤，或以缩砂汤妙。

妊娠胎上逼心证治

治妊娠居处失宜，血气乖理，胎气不和，怀胎近上胀满疼痛，谓之子悬，宜与七宝紫苏饮，此药兼治临产惊恐气结，连日不生。

妊娠心腹刺痛证治

夫妊娠五个月已上，常胸腹间气刺满痛，或肠鸣呕逆减食，此由食饮失节，喜怒过度而得之，宜香术散、红枣散。

妊娠腰痛证治

凡妊娠气壅，攻腰痛不可忍，兼腹痛者，与当归饮、独活紫汤、鹿角酒。

妊娠心腹胀满证治

妊娠心腹胀满者，可与枳壳滑胎散、保气散、七宝紫苏饮。

妊娠咳嗽证治

妊娠咳嗽不已者，但择稳重之药投之，如华盖散、人参款花膏之类。

妊娠子烦证治

妊娠四月，母心惊胆寒，多有烦闷虚躁、或吐逆，恶闻食气，头眩，四肢沉重，百节疼痛，多卧少起，谓之子烦，宜与竹叶汤、益母丸，及单饮竹沥。

妊娠伤寒伤风证治

妊娠偶然感冒、伤寒、伤风等，不可轻易用药，如升麻葛根汤，非不可用，近时铺家多用野葛，损动胎气，有赤芍药，又能破血，服之致令胎动也。如发热恶风，头痛身疼轻者，可与芎芷香苏散、败毒散、百解散、黄龙汤，良方中白术散。已上之方，如伤寒、伤风、时气等疾，皆可选用。

妊娠疟疾证治

夫妊娠疟疾，或先寒后热，或先热后寒，或寒多热少，或热多寒少，或寒热相等者，但拣平和之剂调理，如四兽饮、秦艽鳖甲散之类是也，俟分娩后满百晬，却以主对药治之。

妊娠霍乱证治

夫妊娠居虚[1]失宜，饮食失节，致令清浊相干，挥霍变乱，或先心痛而吐者，或先腹痛而利者，或吐利交作者，或有烦躁渴而引饮者，亦有四肢逆冷，脚转筋而脉息欲绝者，亦可就前第三卷霍乱方论中择平和之剂与服则愈，如五苓散、理中汤、诃子散、胡椒汤、香薷散，皆可选用。

妊娠泄泻赤白痢疾证治

夫妊娠泄泻，先宜温中，理中丸是也。次分水谷，五苓散是也。未止方宜止泻，戊己丸、己寒丸是也。若赤白痢疾，腹痛者，先与五苓散，次以香薷散加当归、甘草、黄连等分，酒水煎，沉冷服，兼以酒蒸黄连丸、黄连阿胶丸、驻车丸、香连丸，久则以水者[2]木香丸，皆可选用。

---

① 虚：管见大全良方作“处”。
② 者：管见大全良方作“煮”。

妊娠大小便不通证治

妊娠大小不通，一时逼迫者，可与八正散一二贴，若是胞转，小便不通者，可与真八味丸效。

妊娠肿满证治

夫胎水者，妊娠多有之，令人四肢肿满，腹胀气急，小便秘涩，可服五皮饮子加白术、木香煎服，效。

滑胎易产方

夫妊娠至八九个月，胎气壅隘，宜常服滑利瘦胎易产之药，宜与滑胎枳壳散、神寝丸、榆白皮散、保气散，可选用。

治病百法

双身大小便不利

夫妇人双身，大小便不利者，可用八正散，大作剂料，除滑石加葵菜子煎服。内经曰：膀胱不利为癃。癃者，是小便闭而不通也。如八正散加木香，取效更捷。经曰膀胱气化则能出，然后服五苓散，三五服则愈矣。

双身病疟

夫双身妇人病疟，可煎白虎汤、小柴胡、柴胡饮子等药，如大便结硬，可用大柴胡散，微溏过，不可大吐泻，恐伤其孕也。内经曰：夏伤于暑，秋必病疟。

双身伤寒

夫双身妇人，伤寒、时气、温疫，头痛身热，可用升麻散一两，水半碗，大煎剂料，去滓，分作二服，先一服吐了，后一服不吐，次以长流水加生姜、枣，煎五苓散热啜之，汗出尽，头痛立止。

身重喑哑

夫妇人身重，九月而喑哑不言者，是脬生络脉不相接也，则不能言，经曰无治也。虽有此论，可煎玉烛散二两，水一碗，同煎至七分，去滓放冷，入蜜少许，时时呷之，则心大[1]下降，而肺金自清，故能作声也。

怀身入难

夫妇人怀身入难月，可用长流水调益元散，日三服，欲其易产也。产后自无一切虚热，血气不和之疾。如未八[2]月则不宜服也，以滑石滑胎故也。

十形三疗

产前喘

武安胡产祥之妻，临难月病喘，以凉膈散二两，四物汤二两，朴硝一两，分作二服煎，令冷服之，一服病减大半，次又服之，病全效矣。产之后，第六日血迷，又用凉膈散二两，四物汤三两，朴硝一两，都作一服，大下紫黑水，其人至今肥健。戴人常曰：孕妇有病，当十月九月，内朴硝无碍，八月者当忌之，七月却无妨，谓阳月也，十月者已成形矣。

孕妇便结

戴人过东杞，一妇人病大便燥结，小便

1) 大：儒门事亲作“火”。
2) 八：儒门事亲作“入”。

淋涩，半生不娠，惟常服疏导之药，则大便通利，暂废药则结滞，忽得孕，至四五月间，医者禁疏导之药，大便依常为难，临圊则力努，为之胎坠。凡如此胎坠者三。又孕，已经三四月，弦望前后，溲溺结涩，甘分胎陨，乃访戴人，戴人诊其两手，脉俱滑大，脉虽滑大，以其且妊，不敢陡攻，遂以食疗之，用花碱煮菠菱葵菜，以车前子苗作茹，杂猪羊血作羹，食之半载，居然生子，其妇燥病方愈。戴人曰：余屡见孕妇利脓血下迫，极努损胎，但同前法治之愈者，莫知其数也。为医拘常禁，不能变通，非医也，奈举世①，识医者鲜，是难说也。

孕妇下血

刘先生妻，有孕半年，因伤损腰痛②下血，乞药于戴人，戴人授③之，以三和汤，一名玉烛散，承气汤、四物汤对停，加朴硝煎之，下数行，痛如平枯④，下血亦止，此法可与智识高明者言，膏粱之家，慎勿举似，非徒骇之，抑又谤之，呜呼，正道难行，正法难用，古今皆然。

收产伤胎

一孕妇年二十余，临产召稳妪三人，其二媪极拽妇之臂，其一媪头抵妇之腹，更以两手板其腰，极力为之，胎死于腹，良久乃下，儿亦如血，乃稳媪杀之也。岂知瓜熟自落，何必如此乎？其妇因兹经脉断闭，腹如刀剜，大渴不止，小溲闷⑤绝，主病者禁水不与饮，口舌枯燥，牙齿黧黑，臭不可闻，食饮不可，昏愦欲死。戴人先以冰雪水恣意饮之，约二升许，痛缓渴止，次以舟车丸、通经散，前后五六服，下数十行，食大进，仍以桂苓甘露散、六一散、柴胡饮子等调之，半月获安。

又一妇临产，召村妪数人侍焉，先产一臂出，妪不测轻重拽之，臂为之断，子死于腹，其母面青身冷，汗漐漐不绝，时微喘，呜呼，病家甘于死。忽有人曰，张戴人有奇见，试问之，戴人曰：命在须臾，针药无及，急取秤钩，续以壮绳，以膏涂其钩，令其母分两足向外偃坐，左右各一人脚上立足，次以钩其死胎，命一壮力妇，倒身拽出死胎，下败血五七升，其母昏困不省，待少时，以冰水灌之，渐咽二日⑥，大醒食进，次日四物汤调血，数日方愈。戴人常曰：产后无他事，因侍妪非其人，转为害耳。

孕作病治

一妇人年四十余得孕，自以为年衰多病，故疾复作，以告医氏，医者不察，加燔针于脐两旁，又以毒药攻磨，转转腹痛，食减形羸，已在床枕，来问戴人，戴人诊其脉曰，六脉皆平，惟右尺洪大有力，此孕脉也，兼择食，为孕无疑，左右皆笑之，不数月，生一女子，两目下各有燔针痕，几丧其明。凡治病妇，当先问娠，不可仓卒矣。

东垣试效方

孕妇有病毒之无损

一妇人重身五六月，冬至日因祭祀而哭恸，口吸风寒，忽病心痛而不可忍，浑身冷气欲绝，求治于师，料之曰：此乃客寒犯胃，故胃脘当心而痛，急与麻黄、草豆蔻、半夏、乾生姜、炙甘草、益智仁之类治之，或曰半夏有小毒，重身妇人服之可乎？师曰：可。或曰：不可而用之何如？师曰：乃有故而用

---

① 奈举世：儒门事亲作“非学也”。
② 腰痛：儒门事亲无此二字。
③ 授：儒门事亲作“诊”。
④ 平枯：儒门事亲作“手拈”。
⑤ 闷：儒门事亲作“闷”。
⑥ 日：儒门事亲作“口”。

也。故麻黄、半夏、生姜之辛热，以散风寒，尚不能收全功，何暇损胎乎？内经云：妇人重身，毒之何如？岐伯曰：有故无损，故无损也[1]。大积大聚，其可犯也，衰其大半而止，过则死矣[2]。投之病良愈而胎亦无损。

圣济总录

妊娠统论

妊娠一月谓之胎形，二月谓之胎膏，三月谓之始胎，当是之时，血脉不流，形象始化，男女于此，仪则未分，缘感而应，所以孕妇欲令见荣贵端正之人，不欲见伛偻侏儒之辈，及猿猴犬马，怪禽异兽，仍夜卧宜息心静意，慎勿乱思，恐形异梦而惑不详也。妊妇所以择食者，盖假五气五味生成五脏，气味各随所喜而归之。阴阳应象论曰：酸生肝，苦生心，甘生脾，辛生肺，咸生肾，此五脏假五味以生也。六节藏象传曰：臊气凑肝，焦气凑心，香气凑脾，腥气凑肺，腐气凑肾，此五脏假五气以成也。若形藏未备，则随其不足，而孕妇必欲其气味食之。盖阳为气，阴为味，气化则精生，味化则形长，诚以人之生也。气本于天，形本于地。内经谓天食人以五气，地食人以五味，正此之谓。若夫天合[3]既分，形质不完者，皆孕妇择食之时，不得其气味，故视斜觑短，偏聋双盲，手挛足跛，腰伛背偻，此肝形之不备也。言迟语吃，或哑或瞚，神气昏塞，此心形之不备也。胸背凸凹，舌短唇缺，此脾形之不备也。毫毛疏薄，发鬓秃落，或毫毛通白，皮肤偏赤，此肺形之不备也。毛发焦黄，形体黑小，五硬五软，数岁不能行，此肾形之不备也。由是孕妇择食，假其气味，生成五脏，一有不备，病辄随之，譬犹陶冶成器，一或苦窳，是水火之剂不谨[4]，岂曰工之良哉！

医方集成

胎前产后论

人之夫妇犹天地也。天地之道，阴阳和而万物生焉。夫妇之道，阴阳和而男女生焉。故妇人先须调其经，而百病不生，百病不生，而成孕育成矣。然犹当知气盛血衰则无孕，血盛气衰乃有体，须以抑气生血为先。若有胚胎、则服安胎顺气之剂，及善将理，以候分娩。如胎前产后，变生诸证，皆由不善调摄所致。兹详具各方于后，临病之际，又当对证求药，款款调之。致若外感四气、内伤七情，以成诸疾，治法则与男子无异，当于各类求之。但胎前治病，损动胎气之药，尤当避忌，临证审之。

金匮方

妇人妊娠病脉证并治

师曰：妇人得平脉，阴脉小弱，其人渴，不能食，无寒热，名妊娠，桂枝汤[5]主之。方见大方科诸痢门。于法六十日当有此证，设有医

---

① 有故无损，故无损也：素问六元正纪大论作“有故无殒、亦无殒也”。

② 过则死矣：素问六元正纪大论作“过者死”。

③ 合：圣济总录同。普济方卷三百三十七妊娠诸疾门养胎胎教附论作“地”。

④ 谨：圣济总录同。普济方卷三百三十七妊娠诸疾门养胎胎教附论作“调”。

⑤ 桂枝汤：方见本书卷二百三十七诸痢门二。

治逆者，却一月，加吐下者，则绝之。

妇人宿有症病，经断未及三月，而得漏下不止，胎动在脐上者，为症瘕害。妊娠六月动者，前三月经水利时，胎下血者，后断三月衄也。所以血不止者，其症不去故也，当下其症，桂枝茯苓丸主之。

桂枝茯苓丸方：

桂枝 三因方桂心，不焙　茯苓　牡丹 去心　桃仁 去皮尖，熬　三因方麸炒　芍药 各等分

右五味，末之，炼蜜和丸如兔屎大，每日食前服一丸，不知，加至三丸。　三因方右为末，炼蜜丸，如弹子大，每服一丸，嚼细，温酒米汤任下，食前服。

妇人怀娠六七月，脉弦发热，其胎愈胀，腹痛恶寒者，少腹如扇，所以然者，子脏开故也。当以附子汤温其脏。 方未见。

师曰：妇人有漏下者，有半产后因续下血都不绝者，有妊娠下血者。假令妊娠腹中痛，为胞阻，胶艾汤主之。

芎归胶艾汤方：　一六[1]加乾姜一两。胡洽治妇人胞动无乾姜。

芎劳　阿胶　甘草 各二两　艾叶　当归 各三两　芍药 四两　乾地黄

右七味，以水五升，清酒三升，合煮取三升，去滓，内胶令消尽，温服一升，日三服，不差更作。

妇人怀娠腹中疗痛，当归芍药散主之。

当归芍药散方：

当归 三两　芍药 一斤　茯苓 四两　白术 四两　泽泻 半斤　芎劳 半斤、一作三两

右六味，杵为散，取方寸匕，酒和，日三服。　和剂局方治妊娠腹中绞痛，心下急满，及产后血晕，内虚气乏，崩中久痢，并宜服之。当归 去芦　茯苓 去皮　白术 各二两　徐氏胎产方用甘草，炙　芍药 白者，八两　川芎劳 去苗　三因方、妇人大全良方、永类钤方云：一法川芎只两半　泽泻 各四两　右为末，每服二钱，拔粹方胎产方三钱。温酒调下，食前服。 拔粹方、胎产方云：以蜜和丸亦可。常服通畅血脉，不生痈疡， 良方作疖。消痰养胃，明目益津。 简易方益精。三因方又云：元和纪用经云，本六气经纬丸，能祛风，补劳，养真阳，退邪热，缓中，安和神志，润泽容色，散邪寒，温瘴时疫。安期先生赐李少君久饵之药，后仲景增减，为妇人怀妊腹痛。本方用芍药四两，泽泻、茯苓、川芎各一两，当归、白术二两，亦可以蜜为丸服。简易方、良方、钤方同 。

严氏济生方治妊娠腹中疠痛，下痢，心下急满。白芍药　白茯苓 去皮　当归 去芦，酒洗　泽泻　川芎 已上各一两　白术 一两半　右为细末，每服三钱， 医方集成、南北经验方、袖珍方二钱。温酒调服，米饭亦可，空心食前，忌生冷。 得效方同。

妊娠呕吐不止，乾姜人参半夏丸主之。

乾姜人参半夏丸方：

乾姜　人参 各一两　半夏 二两

右三味，末之，以生姜汁糊为丸如梧子大，饮服十丸，日三服。

妊娠小便难，饮食如故，归母苦参丸主之。

当归贝母苦参丸方： 男子加滑石半两。

当归　贝母　苦参 各四两

右三味，末之，炼蜜丸如小豆大，饮服三丸，加至十丸。

妊娠有水气，身重，小便不利，洒淅恶寒，起即头眩，葵子茯苓散主之。

葵子茯苓散方：

葵子 一斤　茯苓 三两

右二味，杵为散，饮服方寸匕，日三服，小便利则愈。

妇人妊娠，宜常服当归散主之。

当归散方：

当归　黄芩　芍药 玉机微义白芍　芎劳 各一斤　微义各一两　白术 半斤　微义半两

右五味，杵为散，酒饮服方寸匕，日再服，妊娠常服，即易产，胎无苦疾，产后百病悉主之。

妊娠养胎，白术散主之。

白术散方： 见外台。

白术　芎劳 圣惠方各一两　妇人大全良方、永类钤方

[1] 六：金匮作“方”。

各四分　蜀椒 三分，汗　牡蛎 圣惠方半两，烧为粉。良方、钤方同

右四味，杵为散，酒服一钱匕，日三服，夜一服。 圣惠方食前。但苦痛加芍药；心下毒痛倍加芎藭；心烦吐痛，不能食饮，加细辛一两，半夏大者二十枚，服之后，更以醋浆水服之；若呕，以醋浆水服之，复不解者，小麦汁服之；已后渴者，大麦粥服之。病虽愈，服之勿置。 良方又云：裴伏仲景方，忌雀肉桃李。钤方又云：恶阻，作丸子服，并治室女带下。　和剂局方调补冲任，扶养胎气，治妊娠宿有风冷，胎痿不长，或失于将理，动伤胎气，多致损坠，怀孕常服，壮气益血，保护胎脏。白术　芎藭 各四分　三因方各四两，医方集成、南北经验方、袖珍方各一两　蜀椒 去目及闭口者，微炒出汗，三分　三因方三两　牡蛎 烧粉，二两　一本二分　卫生宝鉴三分。集成、经验方、袖珍方煅，五钱　右杵为散，每服二钱，集成、经验方、袖珍方一钱。温酒调，空心服。 三因方每服二钱，温酒米汤任调下。腹痛加白芍药；心下毒痛加川芎；心烦呕吐，加细辛一两，半夏二十粒，汤洗入；若渴者，以大麦汁调服，病虽愈，尽服勿置，味恶多阻人，宜作丸服，亦治室女带下诸疾。

医方类聚卷之二百二十二

妇人门十七

妊娠二

千金方

妊娠恶阻

凡妇人虚羸，血气不足，肾气又弱，或当风饮冷太过，心下有痰水者，欲有胎而喜病阻，所谓欲有胎者，其人月水尚来，颜色肌肤如常，但苦沉重愦闷，不欲食饮，又不知其患所在，脉理顺时平和，则是欲有胎[①]也。如此经二月日后，便觉不通，则结胎也。阻病者，患心中愦愦，头重眼眩，四肢沉重，懈惰不欲执作，恶闻食气，欲啖咸酸果实，多卧少起，世谓恶食，其至三四月日已上，皆大剧吐逆，不能自胜举也。此由经血既闭，水渍于脏，脏气不宣通，故心烦愦闷，气逆而呕吐也；血脉不通，经络否涩，则四肢沉重；挟风则头目眩也。觉如此候者，便宜服半夏茯苓汤数剂，后将茯苓丸淡水消除，便欲食也。既得食力，体强气盛，力足养胎，母便健矣。古今治阻病方有十数首，不问虚实、冷热、长少，殆死者活于此方。半夏茯苓汤治妊娠阻病，心中愦闷，空烦吐逆，恶闻食气，头眩体重，四肢百节疼烦沉重，多卧少起，恶寒汗出，疲极黄瘦方：

半夏简易方汤洗七次 生姜各三十铢 简易方各五两 乾地黄简易方酒浸 茯苓各十八铢 简易方各三两 橘皮简易方二两 旋覆花简易方一两 细辛 人参 芍药 芎劳 桔梗 甘草各十二铢 简易方炙，各二两

右十二味，㕮咀，以水一斗，煮取三升，分三简易方每服三钱，水一盏，煎七分，去滓服。服。若病阻积月日不得治，及服药冷热失候，病变客热烦渴，口生疮者，去橘皮、细辛，加前胡、知母，各十二铢；若病冷下痢者，去乾地黄，入桂心十二铢；若食少胃中虚生热，大便闭塞，小便赤少者，宜加大黄十八铢，去地黄，加黄芩六铢，余依方服，一剂得下，后消息看气力冷热增损，方调定更服一剂汤，便急服茯苓丸，令能食便强健也。忌生冷、醋滑、油腻、菘菜、海藻。简易方忌猪羊肉、饧、芜荑等物。

和剂局方治妊娠恶阻，心中愦闷，头目眩运，四肢怠惰，百节烦疼，胸膈痰逆，呕吐恶心，嫌闻食气，好啖咸酸，多卧少起，全不进食。旋覆陈花皮[②] 去梗，麸炒 甘草炙微赤 人参去芦 白芍药 桔梗 芎劳各半两 地黄熟乾者，三分 一本酒浸 赤茯苓去皮，三分 半夏汤洗十遍，切，焙，一两一[③]分 徐氏胎产方一两二钱 右为粗末，每服二钱，卫生宝鉴、胎产方五钱。水一盏半，生姜四片，拔粹方、胎产方三片。同煎至七分，一本及宝鉴八分。去滓，稍热食前服。 医方集成右㕮咀，每服三钱，水一盏，姜四片，煎八分，空心热服。南北经验方、袖珍方同。永类钤方此下云：郑氏无旋覆，加细辛、紫苏叶；有客热，烦渴口疮，去陈皮、细辛，加前胡、知母；腹冷下利，去地黄，加桂心；胃中虚热大便秘，小便涩，去地黄，

① 胎：备急千金要方作“娠”。
② 旋覆陈花皮：太平惠民和剂局方作“旋覆花、陈皮”。
③ 一：太平惠民和剂局方作“二”。

加黄芩六分，大黄一钱二分，炮。济生依局方加当归、生乾姜，去地黄、白芍药。次服茯苓丸，即痰水消除，便能食。三因方：治证与和剂局方同。半夏汤洗七次，三两。茯苓　熟地黄各一两八钱　橘皮　细辛　人参　芍药　川芎　紫苏叶　桔梗　甘草炙。各一两二钱。右为锉散，每服四大钱，水二盏，姜七片，煎至七分，去滓，空腹服，有客热烦渴，口生疮者，去橘皮、细辛，加前胡、知母，腹冷下利者，去地黄、入桂心；炒。胃中虚热，大便闭，小便涩，加大黄，一两八钱。去地黄，加黄芩六钱。　妇人大全良方出千金翼方。以对之，此思邈处方之妙也。若孕妇羸弱，胎孕不牢，则动必成咎，全在医者，相人强弱以投之，又何虑焉。半夏泡洗七次，炒黄　生姜五两　茯苓　熟地黄各三两　橘红北细辛　人参　芍药　紫苏　川芎各一两　玉机微义各二两　苦梗　甘草各半两　右㕮咀，每服四大钱，拔粹方五钱。水二盏，姜七片，煎至七分，去滓，空心温服，兼服茯苓丸。　局方与崔氏无紫苏、细辛，有旋覆花一两。有客热烦渴，口疮，去橘皮、细辛，加前胡、知母各三两，腹冷下痢者，去地黄，加炒桂心二两；胃中虚热，大便秘，小便赤涩，加大黄三两，去地黄，加黄芩一两，然半夏虽能动胎，若炒过，则无妨。

茯苓丸：治妊娠阻病，患心中烦闷，头眩重，憎闻饮食气，便呕逆吐闷颠倒，四肢垂弱，不自胜持，服之即效。和剂局方常服此药，消痰水，令能食，强力养胎。要先服半夏茯苓汤两剂，后可服此方。

茯苓局方、妇人大全良方、拔粹方、徐氏胎产方赤茯苓，圣济总录白茯苓，去黑皮　人参局方去芦。总录各一两　桂心熬　局方、总录肉桂，去粗皮　乾姜诸方炮　半夏局方汤洗七次，炒黄，切，焙　橘皮各一两　总录去白，焙乾。拔粹方，胎产方已上各半两　白术　葛根总录锉碎　甘草诸方炙。拔粹方、胎产方各一两　枳实各二两　局方去瓤，麸炒黄。总录已上八味各三两。拔粹方一方加麦门冬。肘后方加五味子

右十味，为末，蜜和为丸，如梧子，饮服二十丸，渐加至三十丸，良方拔粹方、永类钤方五十丸。三因方、胎产方三五十丸。日三。局方、钤方温米饮下，空心食前服。总录日再服。　肘后不用乾姜、半夏、橘皮、白术、葛根，只五味。又云：妊娠忌桂，故熬。良方、钤方云：一方有麦门冬，忌海藻、菘菜、羊肉、饧糖、桃、李、雀肉、酢等。　医方集成治妊娠恶阻，停痰，恶闻食气，当与茯苓汤，兼进：葛根　枳实去白，麸炒黄　白术　甘草炙。各二两。赤茯苓去皮　人参去芦　陈皮　乾姜炮　肉桂去皮　南北经验方以上五药各二两　半夏汤洗七次，焙。各一两　右为末，炼蜜丸，如梧桐子，每服五十丸，卫生宝鉴三十丸。空心米饮下。袖珍方同。

治妊娠恶阻，呕吐不下食方：

青竹茹　橘皮各十八铢　茯苓　生姜各一两　半夏三十铢

右五味，㕮咀，以水六升，煮取二升半，分三服，不瘥频作。

橘皮汤：治妊娠圣济总录此下有恶阻二字。呕吐，不下食方。

橘皮　竹茹　人参　白术各十八铢　生姜一两　厚朴十二铢

右六味，㕮咀，以水七升，煮取二升半，分三服，不瘥重作。　总录：陈橘皮汤浸去白，焙　竹茹　人参　白术各三两　厚朴去粗皮，涂生姜汁炙七遍，二两　右五味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，生姜五片，同煎至七分，去滓温服，不拘时候。

徐之才逐月养胎方：

妊娠一月，名始胚，饮食精熟，酸美受御，圣惠方甘美更御。宜食大麦，母[1]食腥辛，是谓才正。

妊娠一月，足厥阴脉养，不可针灸其经，足厥阴内属于肝，肝主筋及血，一月之时，血行否涩，不为力事，寝必安静，无令恐畏。

妊娠一月，阴阳新合为胎，寒多为痛，热多卒惊，举重腰痛，腹满胞急，卒有所下，当预安之，宜服乌雌鸡汤方：

乌雌鸡一只治如食法　茯苓　阿胶各二两　吴

[1] 母：备急千金要方作“无”。

茱萸 一升 麦门冬 五合 妇人大全良方去心 人参 芍药 白术 各三两 甘草 生姜 各一两

右十味，㕮咀，以水一斗二升，煮鸡取汁六升，去鸡下药，煎取三升，内酒三升，并胶烊尽，取三升，良方去滓放温，每服一升，日三。 圣惠方：乌鸡 一只，理如食法 甘草 一两，炙微赤，锉 麦门冬 一两，去心 白茯苓 一两 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 白芍药 一两 白术 一两 人参 一两，去芦头 生姜 一两 黄明胶 二[①]两，捣碎，炒令黄燥 右件药，细锉，先以水一斗，煮鸡取汁五升，去鸡，内诸药于鸡汁中，煮取三升，下清酒二升，更煎取四升，去滓，每服一少[②]盏，食前温服。

补胎汤： 若曾伤一月胎者，当预服此方。

细辛 一两 防风 二两 乾地黄 白术 各三两 妇人大全良方已上二味，各一两 生姜 四两 吴茱萸 大麦 各五两[③] 乌梅 一升

右八味，㕮咀，以水七升，煮取二升半，分三服，先食服，寒多者倍细辛、茱萸，热多渴者去之，加栝蒌根二两。若有所思，去大麦加柏子仁三合。一方有人参一两。良方忌生菜、芜荑、桃、李、雀肉等物。 圣惠方：细辛 一两，洗去苗土 防风 一两，去芦头 乌梅肉 一两，微炒 白术 一两 熟乾地黄 二两 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 大麦 一合，拣择净 人参 一两，去芦头 右件药，细锉和匀，每服半两，以水一大[④]盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，食前温服。

妊娠二月，名始膏，无食辛臊，居必静处，男子勿劳，百节皆痛，是为胎始结。

妊娠二月，足少阴[⑤]脉养，不可针灸其经，足少阳内属于胆，主精。二月之时，儿精成于胞里，当慎护惊动也。

妊娠二月，始阴阳踞圣惠方作蹉。经，有寒多坏不成，有热即萎悴，中风寒有所动摇，心满脐下悬急，腰背强痛，卒有所下，乍寒乍热，宜服艾叶汤方：

艾叶 丹参 妇人大全良方三两 当归 麻黄 各二两 人参 阿胶 各三两 良方炙各二两 甘草 四分良方一两，炙 生姜 六两 大枣 十二枚

右九味，㕮咀，以酒三升，水一斗，煮减半，去滓，内胶，煎取三升，分三服。良方忌海藻、菘菜。一方用乌雌鸡一只，宿肥者，治如食法，割头取血，内三升酒中相和，次[⑥]以水一斗二升，先煮取汁，去鸡内药，煎取三升，内血酒并胶，煎取三升，分温三服。圣惠方鸡艾汤：乌鸡 一只，理如食法 艾叶 一两，微炒 阿胶 二两，捣碎，炒令黄燥 甘草 一两，炙微赤 生姜 一两 麻黄 一两，去根节 丹参 一两 当归 一两，锉，微炒 人参 一两，去芦头 大枣 十二枚 右件药，细锉和匀，先以水一斗，煮鸡取汁五升，去鸡内药，煮取三升，入好酒二升，煎至四升，去滓，食前温服一小盏。

黄连汤： 若曾伤二月胎者，当预服此方。

黄连 人参 各一两 吴茱萸 五合 生姜 三两 生地黄 五两，一方用阿胶

右五味，㕮咀，以酢浆七升，煮取三升，分四服，日三夜一，十日一修合。若颇觉不安，加乌梅一升，加乌梅者，不用浆，直用水耳。一方用当归半两。 妇人大全良方云：忌猪肉、冷水、芜荑。 圣惠方治若曾伤二月胎，当预服黄芩散方：黄芩 一两 人参 一两，去芦头 阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥 当归 半两，锉，微炒 吴茱萸 一分，汤浸七遍，焙乾，微炒 右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，食前温服。如觉大段不安，加乌梅一两。

妊娠三月，名始胎，当此之时，未有定仪，见物而化，欲生男者，操弓矢，欲生女者，弄珠玑，欲子美好，数视璧玉，欲子贤良，端坐清虚，是谓外象而内感者也。 圣惠方凡妊娠第三月，名始胎，当此胎时，形

---

① 二：太平圣惠方作“三”。
② 少：太平圣惠方作“小”。
③ 两：备急千金要方作“合”。
④ 大：太平圣惠方无此字。
⑤ 阴：备急千金要方作“阳”。
⑥ 次：备急千金要方作“鸡”。

像始化，未有定仪，见物而变，欲令见王侯贵人，端庄美貌，不欲见穷贫残疾，伛偻侏儒，丑恶形人，猿猴之类，无食姜兔，无怀刀绳。其欲生男者，持弓矢，逐雄鸡，乘壮马于田野，观虎豹及走犬；其欲生女者，著珥琫、施环珮，弄珠玑，衣锦绣；欲子美好者，玩白璧，看珠珍，观孔雀，食鲤鱼；欲生男多智力者，啖牛心，食大麦；欲子贤良者，宜矜庄，务和雅。又坐无斜席，立无偏倚，行无邪径，目无邪视，耳无邪听，口无邪言，心无邪念，食无邪脔[①]，□无斜身，无作劳伤，无大喜怒，味须芳馨[②]，□□馁臭，是谓外象彰而内有所感也。

妊娠三月，手心主脉养，不可针灸其经，手心主内属于心，无悲哀思虑惊动。

妊娠三月，为定形，有寒大便青，有热小便难，不赤即黄，卒惊恐、忧愁、嗔怒、喜顿仆，动于经脉，腹满绕脐苦痛，或腰背痛，卒有所下，雄鸡汤方：

雄鸡一只，治如食法　黄芩　白术　生姜各一两　妇人大全良方切　麦门冬五合　良方去心　芍药四两　大枣十二枚，擘　甘草良方炙　人参　茯苓　阿胶各二两

右十一味，㕮咀，以水一斗三升良方一斗五升煮鸡，减半，出鸡内药，煮取半，内清酒三升并胶，煎取三升，分三服，一日令尽，当温卧。一方用当归、芎各二两，不用黄芩、生姜。良方忌海藻、菘菜、酢物、桃、李、雀肉等。　圣惠方：雄鸡一只，肥者，理如食法　甘草一两，炙微赤　人参一两，去芦头　麦门冬一两，去心　白茯苓一两　白术一两　阿胶二两，捣研，炒令黄燥　当归一两，锉，微炒　芎藭一两　白芍药一两　大枣十二枚　右件药，细锉，先以水一斗，煮鸡取汁五升，去鸡内诸药，又煮至三升，入清酒二升，更煎至四升，去滓，食前温服一小盏。

茯神汤：圣惠方名茯神饮子。　若曾伤三月胎者，当预服此方。

茯神　丹参　龙骨各一两　阿胶圣惠方捣碎，炒令黄燥　当归圣惠方锉，微炒　甘草圣惠方炙微赤　人参各二两　圣惠方去芦头　大枣二十一枚　圣惠方二十枚。妇人大全良方十二枚，擘　赤小豆二十一粒　圣惠方一合，炒熟

右九味，㕮咀，以酢浆一斗，煮取三升，分四服，先食服，七日后服一剂。腰痛者，加桑寄生二两。深师有薤白二两，麻子一升。良方忌同前。　圣惠方右件药，细锉和匀，每服半两，以水一大盏，煎至五分，去滓，食前温服。

妊娠四月，始受水精，以成血脉。食宜稻粳，羹宜鱼雁，是谓盛血气以通耳目，而行经络。

妊娠四月，手少阳脉养，不可针灸其经，手少阳内输三焦，四月之时，儿六腑顺成，当静形体，和心志，节饮食。

妊娠四月，妇人大全良方此下有为离经三字。有寒，心下愠愠欲呕，胸膈满不欲食；有热，小便难，数数如淋状，脐下苦急；卒风寒，颈项强痛，寒热，或惊动身躯，腰背腹痛，往来有时，胎上迫胸，心烦不得安，卒有所下，菊花汤方：

菊花鸡子大一枚　麦门冬一升　良方去心　大枣十二枚　人参一两半　甘草　当归各二两　麻黄良方去节　阿胶各三两　半夏四两　良方洗，二两　生姜五两

右十味，㕮咀，以水八升，煮减半，内清酒三升并阿胶，煎取三升，分三服，温卧，当汗以粉粉之，护风寒四五日。一方用乌雌鸡一只，煮水煎药。良方忌羊肉、海藻、菘菜、饧等。

调中汤：　若曾伤四月胎者，当预服此方。

白芍药　生姜各四两　厚朴妇人大全良方二两　生李根白皮　枳实良方，炙二两　白术　柴胡各三两　续断　芎藭　甘草各一两　当归一两半　乌梅一升

右十二味，㕮咀，以水一斗，煮取三升，分四服，日三夜一，八日后复服一剂。良方云：一方有半夏二两，忌海藻、菘菜、桃、李、雀肉。　圣惠方

① 脔：此下脱字，太平圣惠方作“卧”。
② 馨：此下脱字，太平圣惠方作“食忌”。

治曾伤三四月胎者，预服：白芍药一两 甘草一两，炙微赤 白术一两 柴胡一两，去苗 乌梅肉一两，微炒 续断一两 当归一两，锉，微炒 芎藭一两 生姜一两 枳实一两，麸炒微黄 生李根白皮二两 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁炙令黄熟 右件药，细锉和匀，每服半两，以水一大盏，煎至五分，去滓，食前温服。

妊娠五月，始受火精，以成其气。卧必晏起，沐浴浣衣，深其居处，厚其衣服，朝吸天光，以避寒殃，其食稻麦，其羹牛羊，和以茱萸，调以五味，是谓养气，以定五脏。

妊娠五月，足太阴脉养，不可针灸其经，足太阴内输于脾，五月之时，儿四肢皆成，无大饥，无甚饱，无食乾燥，无自灸[①]热，无大劳倦。 圣惠方此下云：无大喜怒也。

妊娠五月， 妇人大全良方五月毛发初生。有热，苦头眩，心乱呕吐；有寒，苦腹满痛，小便数；卒有恐怖，四肢疼痛，寒热，胎动无常处，腹痛，闷顿欲仆，卒有所下，阿胶汤主之之[②]方： 良方又名旋覆花汤。

阿胶四两 良方炙 人参一两 生姜六两 当归 芍药 甘草良方炙 黄芩各二两 旋覆花二合 良方二两 吴茱萸七合 麦门冬一升 良方去心

右十味，㕮咀，以水九升，煮药减半，内清酒三升并胶，微火煎取三升半，分四服，日三夜一，先食服便愈，不瘥再服。良方忌海藻、菘菜。一方用乌雌鸡一只，割取咽血，内酒中，以水煮鸡以煎药，减半，内酒并胶，煎取三升半，分四服。

安中汤： 曾伤五月胎者，当预服此方。

黄芩一两 当归 芎藭 乾地黄 人参各二两 甘草妇人大全良方炙 芍药各三两 生姜六两 麦门冬一升 良方去心 五味子 大麻仁各五合 大枣三十五枚

右十二味，㕮咀，以水七升，清酒五升，煮取三升半，分四服，日三夜一，七日复服一剂。 良方忌如前。

妊娠六月，始受金精，以成其筋。身欲微劳，无得静处，出游于野，数观走犬及视走马，食宜鸷鸟猛兽之肉，是谓变腠理纫筋，以养其力，以坚背膂。

妊娠六月，足阳明脉养，不可针灸其经。足阳明内属于胃，主其口目，六月之时，儿口目皆成，调五味，食甘美，无太饱。

妊娠六月，卒有所动不安，寒热往来，腹内胀满，身体肿，惊怖，忽有所下，腹痛如欲产，手足烦疼，宜服麦门冬汤方：

麦门冬一升 妇人大全良方去心 人参 甘草良方炙。已上二味各一两 黄芩各二两 乾地黄三两 阿胶四两 生姜六两 大枣十五枚

右八味，以水七升，煮减半，内清酒二升并胶，煎取三升，分三服， 良方云：每如人行三四里。中间进糜粥。 良方忌海藻、菘菜、芜荑。一方用乌雌鸡一只，煮水以煎药。

柴胡汤： 若曾伤六月胎者，当预服此方。

柴胡四两 苁蓉一两 白术 芍药一作紫葳 甘草妇人大全良方炙 麦门冬良方去心、三两 芎藭各二两 生姜六两 乾地黄五两 大枣三十枚 良方擘

右十味，㕮咀，以水一斗，煮取三升，分四服，日三夜一，中间进糜粥，勿食生冷及坚硬之物，七日更服一剂。 良方云：忌海藻、菘菜、芜荑、桃、李、雀肉等。一方有黄芩二两。

妊娠七月，始受木精，以成其骨。劳身摇肢，无使定止，动作屈伸，以运血气，居处必燥，饮食避寒，常食稻粳，以密腠理，是谓养骨而坚齿。

妊娠七月，手太阴脉养，不可针灸其经，手太阴内属于肺，主皮毛，七月之时，儿皮毛已成，无大言，无号哭，无薄衣，无洗浴，无寒饮。

妊娠七月，忽惊恐摇动，腹痛，卒有所下，手足厥冷，脉若伤寒，烦热，腹满短气，常苦颈项及腰背强，葱白汤主之之[③]方：

---

① 灸：备急千金要方作“炙”。

② 之：备急千金要方无此字。

③ 之：备急千金要方无此字。

葱白 长三四寸，十四茎 半夏 妇人大全良方洗，切，炒 麦门冬 各一升 良方去心 旋覆花二[①]合 良方一把 黄芩 一两 人参 一两半 甘草 良方炙 当归 黄耆 各三两 阿胶 四两 生姜 八两

右十一味，㕮咀，以水八升，煮减半，内清酒三升及胶，煎取四升，每服一升，日三夜一，温卧当汗出，若不出者，加麻黄二两，煮服如前法，若秋后，勿强责汗。良方忌羊肉、饧、海藻、菘菜等。一方以黄雌鸡一只，割咽取血，内酒中煮鸡，取汁以煎药。

杏仁汤： 若曾伤七月胎者，当预服此方。

杏仁 妇人大全良方去双仁皮尖，碎 甘草 各二两 良方炙 紫苑 一两 钟乳 良方研 乾姜 各三两 良方已上二味各二两 麦门冬 良方去心 吴茱萸[②] 一升 粳米 五合 五味子 三合 良方五合

右九味，㕮咀，以水八升，煮取三升半，分四服，日三夜一，中间进食，七日服一剂。良方忌海藻、菘菜。一方用白鸡一只，煮汁煎药。

妊娠八月，始受土精，以成肤革。和心静息，无使气极，是谓密腠理，而光泽颜色。

妊娠八月，手阳明脉养，不可针灸其经，手阳明内属于大肠，主九窍，八月之时，儿九窍皆成，无食燥物，无辄失食，无忍大起。

妊娠八月，中风寒，有所犯触，身体尽痛，乍寒乍热，胎动不安，常苦头眩痛，绕脐下寒，时时小便，白如米汁，或青或黄，或使寒栗，腰背苦冷而痛，目眩眩，芍药汤主之之[③]方。

芍药 妇人大全良方四分，袖珍方四钱 生姜 各四两 厚朴 二两 良方炙 甘草 当归 白术 良方、袖珍方一两 人参 各三两 薤白 切，一升

右八味，㕮咀，以水五升，清酒四升合煮，取三升，分三服，日再夜一。良方、袖珍方忌海藻菘菜、桃、李、雀肉等。一方用乌雌鸡煮汁以煎药。

葵子汤： 若曾伤八月胎者，当预服此方。

葵子 二升 甘草 妇人大全良方炙，三两 厚朴 各二两 白术 柴胡 各三两 芍药 四两 良方二两 生姜 六两 大枣 二十枚

右八味，㕮咀，以水九升，煮取三升，分三服，日三，凡十日一剂。良方一日服一剂，忌海藻、菘菜、桃、李、雀肉等。一方用乌雌鸡一只，煮水以煎药。

妊娠九月，始受石精，以成皮毛。六腑 圣惠方五脏六腑。百节，莫不毕备，饮醴食甘，缓带 圣惠方缓衣宽带。自持而待之，是谓养毛发，致才力。

妊娠九月，足少阴脉养，不可针灸其经，足少阴内属于肾，肾主续缕，九月之时，儿脉续缕皆成，无处湿冷，无着炙衣。圣惠方作无饱饮食。

妊娠九月若卒得下痢，腹满悬急，胎上冲心，腰背痛，不可转侧，短气，半夏汤方：

半夏 妇人大全良方洗 麦门冬 良方去心。各五合 吴茱萸 当归 阿胶 各三两 良方炙 乾姜 一两 大枣 十二枚

右七味，㕮咀，以水九升，煮取三升，去滓，内白蜜八合，微火上温服[④]四服，痢即止。良方忌生血物饧。一方用乌雌鸡一只，煮汁煎药。

猪肾汤： 若曾伤九月胎者，当预服此方。

猪肾 一具 茯苓 桑寄生 乾姜 乾地黄 芎藭 各三两 白术 四两 附子 中者一枚 妇人大全良方炮 大豆 三合 麦门冬 一升 良方去心

右十味，㕮咀，以水一斗，煮肾令熟，去肾，内诸药，煎取三升半，分四服，日三夜一，凡十日更一剂。良方忌猪肉、冷水、芜荑、桃、李、雀肉、酢物等。

妊娠十月，五脏俱备，六腑齐通，纳天地气于丹田，故使关节人神皆备，但俟时而生。

妊娠一月始胚，二月始膏，三月始胞，

① 二：备急千金要方作“一”。
② 萸：备急千金要方此下注有“各”字。
③ 之：备急千金要方无此字。
④ 服：备急千金要方作“分”。

四月形体成，五月能动，六月筋骨立，七月毛发生，八月脏腑具，九月谷气入胃，十月诸神备，日满即产矣。宜服滑胎药，入月即服。

丹参膏：　养胎，临月服，令滑而易产方。

丹参半斤　芎藭　当归各二[1]两　蜀椒五合，有热者，以大麻仁五合代

右四味，㕮咀，以清酒渫湿，停一宿以成，煎猪膏四升，微火煎膏，色赤如血，膏成，新布绞去滓，每日取如枣许，内酒中服之，不可逆服，至临月乃可服，旧用常验。

甘草散：　令易生，母无疾病，未生一月，日预服，过三十日，行步动作如故，儿生堕地，皆不自觉方。

甘草一[2]两　黄芩一用茯苓　乾姜　吴茱萸　大豆黄卷　麻子仁　桂心　大麦蘖各三两。一方用粳米

右八味，治下筛，酒服方寸匕，日二[3]，暖水服亦得。　产宝小品预服散令易产，母无疾病，未生一月已前预服，过三十日，行步不觉儿生。甘草八分　黄芩二分　大豆黄二分，熬　粳米一合　乾姜二分　桂心二分　吴茱萸二分　冬麻仁二分，捣如泥　右八味，捣筛为散，空心暖酒调方寸匕，忌[4]

千金丸：　主养胎，治产难颠倒胞不出，服一丸，伤毁不下，产余病汗不出，烦满不止，气逆满，以酒服一丸。一名保生丸。

甘草　贝母　秦椒　大豆黄卷　乾姜　桂心　黄芩　粳米一作糯米　石解[5]　石膏各六铢　当归十二铢　麻子三合

右十二味，为末，蜜和丸，如弹子大，每服一丸，日三，用枣汤下。一方用蒲黄一两。

蒸大黄丸：　治妊娠养胎，令易产方。

大黄三十铢，蒸　枳实　芎藭　白术　杏仁各十八铢　芍药　乾姜　厚朴各十二铢　吴茱萸一两

右九味，为末，蜜丸，如梧桐大，空腹酒下二丸，日三，不知，稍加之。

滑胎令易产方：

阿胶八两　滑石三[6]两　车前子一升

右三味，治下筛，饮服方寸匕，日再，至生月乃服药，利九窍，不可先服。

妊娠诸病

第一胎动及数堕胎

治妊娠二三月，上至八九产宝七八。月，胎动不安，腰痛妇人大全良方、永类钤方腹痛已有所见方：

艾叶　阿胶肘后方炙　芎藭肘后方不用　当归各三两　甘草二两　良方、钤方一两。肘后方一两半，炙

右五味[7]，以水八升，煮取三升，去滓，内胶肘后方云：更上火。令消，分三服，日三　产宝方：芎藭　当归各四两　艾叶二两　甘草一两　阿胶三两，炙　右以水煮取二升，分温三服。

治妊娠，胎动去血，腰腹痛方：

阿胶二两　肘后方炙　芎藭　当归　青竹茹各五两　肘后方各三两，妇人大全良方已上四味各二钱

右四味[8]，以水一斗半，肘后方一斗。煮银二斤，取六升，去银内药，煎取二升半，内胶令烊，分三服，不瘥，重作。一方用甘草二两。　良方右以水十盏，内银一斤，煮至五盏，去银入上件药，三味煮至二盏半，去滓，入胶再煎胶烊，分温三服，空心服，自早至暮尽，未效再作。

葱白汤：　治妊娠胎动不安，腹痛方。

葱白切，一升　阿胶二两　当归　续断　芎藭各三两

右五味，㕮咀，以水一斗，先煮银六七两，取七升，去银内药，煎取二升半，下胶令烊，分三服，不瘥重作。

---

① 二：备急千金要方作“三”。
② 一：备急千金要方作“二”。
③ 二：备急千金要方作“三”。
④ 忌：经效产宝此下有“生冷肥腻”四字。
⑤ 解：备急千金要方作“斛”。
⑥ 三：备急千金要方作“二”。
⑦ 味：备急千金要方此下有“㕮咀”二字。
⑧ 味：备急千金要方此下有“㕮咀”二字。

治妊娠胎动，昼夜叫呼，口噤唇搴，肘后方唇青。及下重痢不息方：

艾叶㕮咀，以好酒五升，煮取四升，去滓，更煎取一升服。口闭者，格口灌之，药下即瘥。神巧万全方同。亦治妊娠腰痛，及妊娠热病，并妊娠卒下血。　肘后方取已成艾叶一莭，好酒五升，煮取四升，去滓，更煎取一升，一服之。口闭者，开口灌之，药下即安。

旋覆花汤：　治妊娠六七月，胎不安，常服之方。

旋覆花一两　半夏　芍药　生姜各二两　枳实　厚朴　白术　黄芩　茯苓各三两

右九味，㕮咀，以水一斗，煮取二升半，分五服，日三夜二，先食服。妇人大全良方忌羊肉、饧、醋、桃、李、雀肉。　袖珍方治疗妊娠六七月，胎不安常处，亦名阻病。旋覆花一两　厚朴　白术　枳壳　黄芩　半夏炒，一方无　芍药　生姜各二两　右㕮咀，每服一两，水盏半，煎至一盏，去滓温服，食前。

治妊娠数堕胎方：

取赤小豆为末，酒服方寸匕，日二，亦治妊娠数月，月水尚来者。妇人大全良方同。　圣惠方治怀胎数落而不结实者，此是子宫虚冷所致。赤小豆二升、卞湿地种令芽生、曝乾　右捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

第二漏胞

治妊娠下血如故，名曰漏胞，胞乾便死方：

生地黄半斤，㕮咀，以清酒三[1]升，煮三沸，绞去滓服之，无时，能多服佳。姚大夫加黄雌鸡一头，治如食法。崔氏取鸡血和药中服。　备预百要方妊娠下血不止，名漏胞，胞乾则死方：生地黄半斤，清酒一升，煮三两沸，去滓，无时服。

治妊娠血下不止，名曰漏胞，血尽子死方：

乾地黄捣末，以三指撮许，酒服，妇人大全良方酒服方寸匕，日三夜一。不过三服瘥。　简易方地髓汤，治妊娠漏胎，下血不止，胞乾子死，若因房卧，名曰伤胞。生乾地黄，右为末，酒调方寸匕，或止用生地黄汁一升，酒五合和，煎三五沸，分五服，日三夜二。

又方：

生地黄汁一升，清酒备预百要方暖酒。四合，煮三四沸，顿服，不止频服。胎产救急方生地黄酒煎服，又为末，酒调服。　产宝疗妊娠下血不止，血尽子死，若因房室下血，名伤胞，同此疗方：生乾地黄一味为末，酒服方寸匕，日三服，夜一服，卫生易简方酒服方寸匕，无时。即愈。又方：生地黄亦得，若腹内冷，加乾姜等分，依前服。　王岳产书治胎漏下血不止，宜服药止之，血尽则子死。生地黄汁一升，以无灰酒四合，同煎三五沸，分作四度服，立差。

又方：

乾姜二两　王岳产书半两，炮。妇人大全良方二两半　乾地黄四两　产书二两，良方五两，备预百要方等分

右二味，产书此下有锉熬二字。治下筛，以酒服方寸匕，日再三服。产书无灰酒调两钱　产宝疗妊娠下血，如月信来，若胞乾，非但只损子，亦伤其母方：乾地黄五两　乾姜五两　右以为散，酒服三钱匕，日夜三四服。肘后方等分，末，服一匕，不过三服，姚同。　圣济总录治妊娠胎漏，下血不止，腹痛，地黄散方：熟乾地黄焙　乾姜炮。各三分　右二味，捣罗为散，每服二钱匕，食前，温酒调下。　卫生易简方治胎漏下血，及因事下血，用生乾地黄、乾姜等分，为末，每服二钱，温酒调下。

第三子烦

竹沥汤：　治妊娠，常苦烦闷，徐氏胎产方此下云：心胆怯。此是子烦。

竹沥一升　胎产方用人参两半　麦门冬胎产方去心　防风　黄芩各三两　茯苓四两

右五味[2]，以水四升，合竹沥，煎取二升，神巧万全方二升半。分三服，不瘥再作。　胎

① 三：备急千金要方作“二”。
② 味：备急千金要方此下有“㕮咀”二字。

产方右咬咀，每服四钱，淡竹叶数片，同煎服，不得眠加酸枣，仍[1]。

又方：　时时服竹沥，随多少，取瘥止。神巧万全方、妇人大全良方同。

第四心腹腰痛及胀满

治妊娠心痛方：

青竹皮一升，以酒二升，煮三两沸，妇人大全良方煮取一升半，去滓，分温。顿服之。　圣惠方：青竹茹二两　右以水二大盏，煎至一大盏，去滓，分温三服。　肘后方刮青竹皮，以水煮浓汁，服三升。　圣济总录竹茹汤：青竹茹锉碎，三两。　右一味，粗捣筛，每服三钱匕，水一大盏，煎七分，去滓温服，不拘时。

又方：　破生鸡子一枚，酒和服之。妇人大全良方同。

又方：

白蜜三两　神巧万全方二两　羊脂八两　青竹茹一升

右三味，合煎，食顷妇人大全良方食前。服如枣核大三枚，日三。

又方：　蜜一升，和井底泥，泥心下。

又方：　烧枣二七枚，为末，尿服之立愈。　妇人大全良方治妊娠四五月，忽心腹绞痛，大红枣十四枚，烧存性，产宝、肘后方、卫生简易方烧令焦。为末，以童子小便调下。管见大全良方同。

治妊娠腹中痛方：

生地黄三斤，捣绞取汁，用清酒一升，合煎减半，顿服。妇人大全良方同。

又方：　烧车钉脂，内酒中服。亦治妊娠咳嗽，并产难三日不出。

又方：　取蜜一升，顿服良。

治妊娠腹中满痛，又恶心，不得饮食方：

黄芩三两　芍药四两　白术六两

右三味，咬咀，以水六升，煮取三升，分三服，半日令药尽，微下水，令易生，月饮一剂为善。

治妊娠忽苦肘后方忽口苦。心腹痛方：

烧盐令赤热，备预百要方候冷。三指撮许，酒服之，立产。　产宝疗妊娠心腹痛，不可忍方。盐一斤，烧令赤。以三指妇人大全良方两指。取一撮，酒调服，即瘥。　圣惠方：盐三钱　右于炭火上烧如火色，候冷，以温酒调服之。

治妊娠伤胎，结血，心腹痛方：

取小儿尿二升，顿服之，立瘥，大良。

治妊娠中恶，心腹痛方：

新生鸡子二枚，破著杯中，以糯米粉和如粥，顿服。亦治妊娠卒胎动不安，或但腰痛，或胎转抢心，或下血不止。

又方：　水三升，洗夫靴，剔汁温服。

治妊娠中蛊，心腹痛方：

烧败鼓皮，酒服方匕，须臾自呼蛊主姓名。

治妊娠腰痛方：圣惠方、妇人大全良方、肘后方腰痛如折方，卫生宝鉴名圣酒方。

大豆二升，以酒三升，煮取二升，顿服之。亦治常人卒腰痛者。　圣惠方：大黑豆二合，炒熟　宝鉴半两　右以酒一大盏，煎取七分，去滓，食前，分为二服。良方去豆，空心顿服，宝鉴去钼温服。　备预百要方黑豆一升，酒三升，煮取七分，去豆，空心食之。

又方：　麻子三升，以水五升，煮取汁三升，分五服，亦治心痛。　圣惠方治妊娠心痛烦闷，宜服此方：大麻仁一合研　右以水一大盏，煎至六分，去滓，不计时候，分温二服。肘后方同。　妇人大全良方疗妊娠心痛，大麻子三升，研，水八升，煎取五升，分为五服。

又方：

豉二两　榆白皮三两

右二味，熟捣蜜丸，如梧桐子大，服二七丸。圣惠方以温酒下二十丸。亦治心痛。

又方：　烧牛屎焦末，水服方寸匕，日三服。

又方：　地黄汁八合，酒五合，合煎，分温服。

---

① 仍：此下疑有脱文，待考。

治妊娠胀满方：

取秤锤烧之，淬酒中，服良。亦治妊娠卒下血。肘后方同。　食医心鉴以铁秤锤一枚，烧令赤，投一升酒中，适寒温，顿服之。备预百要同。

第五伤寒

治妊娠伤寒，头痛壮热，肢节烦疼方：

石膏 八两　大青　黄芩 各三两　葱白 切，一升　前胡　知母　栀子仁 各四两

右七味，㕮咀，以水七升，煮取二升半，去滓，分五服，相去如人行七八里久，再服。

治妊娠头痛壮热，心烦呕吐，不下食方：

知母 四两　粳米 五合　生芦根 一升　肘后方四两　青竹茹 三两

右四味，以水五升，　肘后方六升。煮取二升半，　肘后方煮取二升，适寒温。稍稍饮之，尽更作，瘥止。

治妊娠伤寒，服汤后，头痛壮热不歇，宜用此汤拭其身。

麻黄 半斤　竹叶 切，一升　石膏 三升，为末　神巧万全方二两

右三味，以水五升，煮取一升，去滓，冷用，拭身体，又以故布擒头额胸心，燥则易之。患疟者，加恒山五两。

治妊娠伤寒方：

葱白 十茎　是斋医方连根用　生姜 二两，切　是斋方二十片，经验良方三十片

右二味，以水三升，是斋方二大碗，良方二大盏。煮取一升半，顿服 是斋方煎取八分盏服之，良方煎七分服之。取汗。　王岳产书治妊娠伤寒方：身体壮热憎寒，呕逆头痛，腰脚酸疼，心腹有气，此之状候，宜用后方。葱十茎　生姜 半两　右以水一大盏，煎取半盏，无时频服。　无求子活人书葱白汤：妊妇伤寒，憎寒发热，当发其汗。葱白 十茎　生姜 二两，切　妇人大全良方三两　右锉，如麻豆大，以水二盏，煎至一盏，连服取汁。南阳活人书、澹疗方、永类钤方同。

治妊娠中风，寒热，腹中绞痛，不可针灸方：　永类钤方治妊妇热病。

鲫鱼一头，烧作灰，捣末，酒服方寸匕，取汁。

治妊娠遭时疾，令子不落方：　琐碎录妊娠得伤寒热病，令胎不伤。胎产救急方龙肝散，治妊娠得热病，护胎不落。

取灶中黄土，水和涂脐，乾复涂之。一方酒和涂方五寸，又泔清和涂之，并佳。无求子活人书、妇人大全良方同。　圣惠方右取伏龙肝，圣济总录三两。捣罗为末，用水调涂脐下二寸方，总录方五寸。乾即易之，疾差即止。　得效方治伤寒热病护胎方：伏龙肝末，以水调涂脐下，乾则换。徐氏胎产方同。　永类钤方时气伤寒，大热护胎不落，伏龙肝，即灶心土作末，酒水调，涂脐下三寸，门五寸，乾再涂。

又方：　犬尿泥，涂腹，勿令乾。

治妊娠热病方：

葱白 五两　豆豉 一[①]升

右二味，以水六升，煮取二升，分二服，取汗。　圣惠方治妊娠心烦热不止方：葱白 一握　豉心 二合　右件药，以水二大盏，煎至一盏，　妇人大全良方一盏半。去滓，分温三服。无求子活人书葱白豉汤：葱白 二两半　豉 半升　右以水三升，煎取一升，分二服，取汗。胎产救急方葱豉豉汤：治妊娠热病，胎不安。葱白 一两半。　香豉 一两　右以水三升，煎取二升，分二服，取汗。

又方：　无求子活人书名葱白一物汤。胎产救急方名葱白汤。　葱白一把，　永类钤方一把三两。以水三升，　活人书、钤方一升。琐碎录五盏。煮令熟服之，取汗，食葱令尽，亦主安胎，若胎已死者，须臾即出。妇人大全良方治胎上逼心烦闷方，又治妊娠六七月已后，胎动困笃，葱白二七茎，浓煮汁饮之即安。若胎已死，服之即出，未死即安，未效再服。

又方：　车辖脂酒，　圣惠方温水调下半匙。大良。

又方：　井底泥，泥心下三寸，立愈。

---

① 一：备急千金要方作“二”。

胎产救急方、肘后方同。 圣惠方治妊娠得时气，妇人大全良方时气，身大热，令子不落，护胎。得效方、永类钤方治伤寒热病，护胎方。令胎不伤方，右取井底泥，涂心下，乾即易之，疾退即止。 徐氏胎产方妊娠伤寒护胎法，壮热甚，则以井底泥敷心下，令胎不伤。

又方： 青羊屎涂腹上。圣惠方水调勿令乾。

又方：无求子活人书名伏龙肝散。 水服伏龙肝，一鸡子大。 徐氏胎产方调服弹子大佳。 圣惠方右以伏龙肝，捣罗细研，不计时候，以水调下一钱。 妇人大全良方亦可调为泥，涂脐下。 备预百要方妊娠热病方，伏龙肝水下。

治大热烦闷者， 王氏集验方妊娠伤寒热病方、经验良方治妊娠热病，心闷欲绝。葛根汁二升，分三服，卫生易简方云：或每服用葛一两，水一盏，煎半盏服，日三，大效。如人行五里久，进一服。 无求子活人书葛根一物饮：治热烦闷。葛根 如无生葛，用乾葛亦得。 右㕮咀，煎浓汁，每服一小盏，如人行五里，又进一服。

又方： 烧大枣七枚，为末，酒和服。

又方： 槐实烧灰，取方寸匕，酒和服。

第六疟病

治妊娠患疟汤方：

恒山 二两 甘草 一两 黄芩 三两 乌梅 十四枚 石膏 八两

右五味，㕮咀，以酒水各一升半，合渍药一宿，煮三四沸，去滓，初服六合，次服四合，后服二合，凡三服。 圣惠方治妊娠疟疾，忽患不差，恒山散方：恒山 一两 甘草 半两，炙微赤 黄芩 半两 乌梅 十四枚，微炒 徐氏胎产方七箇用 石膏 一两①，口碎 右件药，细锉，以酒一大盏，胎产方作碗，下同。水一大盏，和浸一宿，平旦煎至一盏，去滓，分为二②。妇人大全良方同，胎产方分二服，临发日。

又方：

恒山 竹叶 各三两 石膏 八两 妇人大全良方碎 粳米 一百粒 崔氏外台作糯米。集验救急作秫米。

右四味，㕮咀， 简易方每服三钱。以水六升，简易方三盏。煮取二升半， 简易方二盏。去滓，分三服，第一服取未发前，一食顷服之，第二服取临欲发服之，余一服，用以涂头额，及胸前五心，药滓置头边，当一日勿近水，及进饮食，过发后乃进粥食。 良方忌生葱菜。集验文仲备急同。

第七下血

治妊娠忽暴下血数升，胎燥不动方：

榆白皮 三两 当归 生姜 各二两 乾地黄 四两 葵子 一升，肘后不用

右五味③，以水五升，煮取二升半，分三服，不瘥，更作服之。

马通汤： 治妊娠卒惊奔走，或从高堕下，暴出血数升方。

马通汁 一升 乾地黄 阿胶 各四两 当归 艾叶 各三两

右五味，㕮咀，以水五升，煮取二升半，去滓，内马通汁及胶，令烊，分三服，不瘥重作。

胶艾汤： 治妊娠二三月，上至七八月，其人顿仆失踞，胎动不下，伤损腰腹痛欲死，若有所见，及胎奔上，抢心短气方。

艾叶 三两 阿胶 芎藭 芍药 甘草 当归 各二两 乾地黄 四两

右七味，㕮咀，以水五升，好酒三升，合煮取三升，去滓，内胶，更上火令尽消，分三服，日三，不瘥更作。 圣济总录：阿胶 炒令燥 当归 切，焙 艾叶 炒 芎藭 甘草 炙，锉 芍药 锉，炒 生乾地黄 焙。各一两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水半盏，酒半盏，同煎至七分，去滓温服，日三。三因方治妊娠，不问月数深浅，因顿仆胎动不安，腰腹痛，或有所下，或胎奔上刺心，短气，安胎。熟地黄 二两 严氏济生方、医方集成，南北经验方、袖珍方、经验良方洗，一两 艾叶 炒 当归 诸方去芦，酒洗 甘草 炙 芍药 诸方白芍药 川芎 阿胶 炙。各一两 诸方锉，蛤粉炒成珠子 黄芪 一两 诸方去芦

① 两：此下脱字，太平圣惠方作“捣”。
② 二：太平圣惠方此下有“服”字。
③ 味：备急千金要方此下有“㕮咀”二字。

右为锉散，每服四钱，水一盏半，诸方水一盏，姜五片，枣一枚。煎七分，去滓，食前集成、经验方、袖珍方此下有空心。温服，胸中逆冷，加生姜五片，枣三枚，同煎。

治妊娠卒下血方：

葵子一升，以水五升，煮取二升，分三服，备预百要方分二服。瘥止。肘后方同。　圣惠方治妊娠，卒屎[1]血不止方：葵子二两，捣末。　右以水二大盏，煎至一盏，去滓，食前分为二服。

又方：妇人大全良方疗妊娠卒下血及子淋方　生地黄切，一升，以酒五升，煮取三升，分三服。良方酒四升，煮取二升，分温服三服。亦治落身后血。

又方：胎产救急方治伤损胎动，痛不可忍，漏胎下血，血尽则死，及崩暴下血者，用之皆效。　取葵根茎，烧作灰，以酒服方寸匕，日三。　圣惠方治妊娠卒尿血不止方：葵根茎烧为灰，细研，食前，以粥饮调下二钱。

蟹爪汤：　治妊娠僵仆失据，胎动转上抢心，甚者血从口出，逆不得息，或注下血一斗五升，胎不出，子死则寒，熨人腹中，急如产状，虚乏少气，困顿欲死，烦闷反覆，服药母得即安，下血亦止，其当产者立生方。

蟹爪一升　甘草　桂心各二尺　阿胶二两　胎产救急方炒。各一两

右四味，㕮咀，以东流水一斗，煮取三升，去滓，内胶烊尽，能为一服佳，不能者，食顷再服。救急方不能尽者，分两三服。若口急，不能饮者，格口灌之，药下便活也，与母俱生；若胎已死，独母活也；若不僵仆，平安妊娠，无有所见，下血服此汤即止。或云桂不安胎，亦未必尔。　圣惠方治妊娠僵仆，胎转动，上抢心困笃。蟹爪二两　甘草三分。炙微赤，锉　桂心半两　鹿角胶一两，捣碎，炒令黄燥　右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠胎堕，下血不止方：胎产救急方丹参饮，治坠堕伤胎，下血腹痛烦闷。

丹参十二两，肘后方十两。㕮咀，以清酒五升，煮取三升，分三服妇人大全良方、徐氏胎产方同。温[2]，日三。　圣惠方治因损娠，下恶血不止。丹参二两，锉　右件药，以酒一大盏半，煎至一盏，去滓，食前分温二服。　卫生易简方治胎漏下血，及因事下血，用丹参一两半，酒五盏，煎三盏，分作三服，无时，大效。

又方：　地黄汁，和代赭为末，服方寸匕。　圣惠方治妊娠落胎下血不止方：右研取生地黄汁一小盏，调代赭末一钱，日三四服。妇人大全良方、永类钤方同。

又方：　桑蝎虫屎烧灰，酒服方寸匕。圣惠方因损娠下恶血不止，右取桑蝎虫，烧灰，细研，于食前，以温酒调下一钱。

香豉汤：　治半产下血不尽，苦来去烦满欲死方。

香豉一升半，以水三升，煮三沸，漉去滓，内成末鹿角一方寸匕，顿服之，须臾，血自下，鹿角烧亦得。

第八小便病

治妊娠小便不利方：

葵子一升　榆白皮一把，切

右二味，以水五升，煮五沸，每服一升，日三。　圣济总录：榆白皮汤。榆白皮锉　冬葵子各一两　右二味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，煎至七分，去滓，空心食前，温服，日三。

又方：圣济总录名茯苓散。

葵子总录冬葵子　茯苓各一两　总录赤茯苓，去黑皮

右二味，为末，以水服方寸匕，总录每服二钱匕，以温水调服。日三，小便利则止。仲景云：妊娠有水气，身重，小便不利，洒淅恶寒，起即头眩。　简易方全生茯苓散：治妊娠小便不通，特避寒药。赤茯苓　葵子等分　徐氏胎产方黄葵子。卫生易简方冬葵子。　右粗末，每服五钱，水二盏，煎取一盏，去滓服。医方集成、南北经验方、袖珍方同。胎产方又云：如不通，恐是转胞，加发灰少

① 屎：太平圣惠方作“尿”。
② 分三服温：备急千金要方作“温服一升”。

许，调服极妙。易简方又云：或为末，每服二钱，米饮调下，不拘时，兼治身重恶寒，眩晕，如转胞，加发灰灰少许，极妙。 三因方用：赤茯苓 三两 葵子 五两 细末，每服二钱，米饮调下。治妊娠小便不利，身重恶寒，起则眩晕，及水肿者，服之小便利则愈，名葵子散。一方入榆白皮 一两。

治妊娠患子淋方：

葵子一升，以水三升，煮取二升，再服。 肘后方、卫生易简方同。 妇人大全良方疗妊娠卒下血，及子淋方：葵子一升，研，水五升，煮取二升，分温三服。

又方： 葵根一把，以水三升，煮取二升，分再服。 肘后方、卫生易简方同。 圣济总录治妊娠患子淋，及小便不通，冬葵根汤方：葵根 一握，锉，用子一合，研亦得。 右一味，以水三盏，煎取一盏半，去滓，分温二服。

治妊娠，小便不通利方：

芜菁子七[①]合， 圣济总录五合。为末，水 总录温水。和服方寸匕，日三。 卫生易简方日二服。 圣惠方：蔓菁子 三两 右件药，捣细罗为散，每服不计时候，煎葱白汤，调下一钱。

治妊娠尿血方：

黍穰烧灰，酒服方寸匕，日三。 肘后方取黍蕖烧末服一匕，日三服。

治妇人无故尿血方：

龙骨五两，治下筛，酒服方寸匕，空腹服，日三，久者二十服，愈。

又方：

爪甲 乱发

右二味，并烧灰末等分，酒服方寸匕，日三，饮服亦得。

又方：

桂心 鹿角屑 大豆黄卷 各一两

右三味，治下筛，酒服方寸匕，日三。

又方： 取夫爪甲烧作灰，酒服之。

又方： 取故缸上竹茹，曝乾，捣末酒服方寸匕，日三，亦主遗尿。

治妇人遗尿，不知出时方： 妇人大全良方、永类钤方此下云：胎满故也。三因方名白薇芍药散。简易方、严氏济生方、良方、圣济总录、医方集成、南北经验方、袖珍方、钤方白薇散。得效方二白散。

白薇 芍药 各一两 得效方、集成、经验方、济生方、袖珍方、卫生易简方白芍药

右二味，治下筛，酒服方寸匕， 济生方、良方、得效方、集成、袖珍方、经验良方、易简方每服二钱，食前总录一钱匕。日三， 三因方日二三。 钤方右细末，温酒调，又桑螵蛸二十箇，炙为末，每三钱，空心米饮调。

又方：

矾石 牡蛎 各二两

右二味，治下筛，酒服方寸匕，亦治丈夫。

又方： 胡燕窠中草，烧末，酒服半钱匕，亦治丈夫。

又方： 烧遗屎[②]人荐草灰，服之瘥。

第九下痢

治妊娠下痢方：

人参 黄芩 酸石榴皮 各三两 榉皮 四两 粳米 三合

右五味，咬咀，以水七升，煮取二升半，分三服。

又方： 白杨皮一斤，咬咀，以水一大升，煮取二小升， 肘后方水一斗，煮取二升。分三服。

又方： 烧中衣带三寸，为末服之。

又方： 羊脂如棋子大，十枚，温酒一升，投中顿服之，日三。

治妊娠患脓血赤滞，鱼脑白滞，脐腹绞痛，不可忍者方：

薤白 切，一升 酸石榴皮[③] 黄柏 各[④]三两 产宝作黄连 阿胶 二两 产宝三两，炙 地榆 四两 产宝三两

右五味，咬咀，以水七升，煮取二升半，分三服，不瘥更作。 产宝忌生冷肥腻。 妇人大全良方：阿胶 炙，二两 地榆 酸石榴皮 三两 薤白 切，一升 黄连 一方是黄柏皮，各三两，并细切 右

① 七：备急千金要方作“十”。
② 屎：备急千金要方作“尿”。
③ 皮：备急千金要方此下注有“二两”二字。
④ 各：备急千金要方无此字。

用水七升，煎取二升，温分三服。

治妊娠注下不止方：

阿胶 肘后方炙　艾叶　酸石榴皮 各二两

右三味①以水七升，肘后方六升。煮取二升，去滓，内胶令烊，分三服。

治妊娠及产已寒热下痢方：

黄连 一升　黄柏 一升　栀子 三②十枚

右三味，㕮咀，以水五升，渍一宿，煮三沸，服一升，一日一夜令尽。呕者加橘皮一两，生姜二两，亦治丈夫常痢。　妇人大全良方疗妊娠，挟热下痢，冷热不调。千金翼方同。黄连 一升　黄柏 一升　徐氏胎产方各一两　栀子仁 二十枚　胎产方十枚　右为末，每服五钱，水二盏，浸三时久，煮十沸，顿服。呕者加橘皮一两，生姜二两，亦治丈夫常痢。 拔粹方同。

治妇人欲痢，辄先心痛，腹胀满，日夜五六十行方：

石榴皮　曲 各八两③　黄柏 一作麦蘗　乌梅　黄连　艾 各一两　防己 二两　阿胶　乾姜 各三两　附子 五两

右十味，为末，蜜和丸，如梧子大，饮服二十丸，日三，渐加至三十四十丸。

第十水肿

治妊娠体肿，有水气，心腹急满汤方：

茯苓　白术 各四两。崔氏无术　黄芩　杏仁 各三两　旋覆花 二两

右五味，㕮咀，以水六升， 永类钤方七升。煮取二升半，分三服。钤方分温三服，忌李桃、雀肉酢物。圣济总录治妊娠，胎间水气，子满体肿，茯苓饮方：赤茯苓 去黑皮　白术 各二两　杏仁 去皮尖双仁，炒黄　旋覆花 各一两　黄芩 去黑心。一两半　右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎七分，去滓温服，空心食前，日二。

鲤鱼汤： 治妊娠腹大，胎间有水气方。

鲤鱼 一头④二斤　白术⑤　生姜 各五⑥两　芍药　当归 各三两　茯苓 四两

右六味，㕮咀，以水一斗二升，先煮鱼熟，澄清，取八升，内药，煎取三升，分五服。

治妊娠毒肿方：

芜菁根净洗，去皮，捣酢和如薄泥，勿令有汁，猛火煮二三⑦沸，适性，薄肿以帛急裹之，日再易，寒时温覆，非根时用子，若肿在咽中，取汁含咽之。

又方： 烧犊牛屎，酢和傅之，乾则易，亦可服方寸匕，日三。

治妊娠手脚皆肿，挛急方：

赤小豆 五升　商陆根 一升，切

右二味，以水三斗，煮取一斗，稍稍饮之，尽更作。一方加泽漆一斤。　三因方商陆赤小豆汤： 得效方名赤小豆汤。治妊娠手脚肿满，挛急。赤小豆　商陆乾 各等分。右为锉散，每一两，水一碗， 简易方每服三钱，水一盏。煎至七分盏，汁清服。 妇人大全良方云：集验、千金方有泽漆，产宝方无泽漆，有桑白皮。

治妊娠得病，须去胎方：

以鸡子一枚，盐三指撮，和服立下。此与阮河南疗难产同。

又方： 麦蘖一升，为末，和蜜一升，服之立下。

又方： 七月七日，神曲三升，酢一升，煮两沸，宿不食，平旦顿服之，即下。

又方： 大麦曲五升，酒一斗，煮三沸，去滓，分五服，令尽，当宿勿食， 其子如糜，令母肥盛，无疾苦，千金不传。

治动胎见血，腰痛，小腹疼，月水不通，阴中肿痛方：

蒲黄⑧　当归 二两，切　葱白 一斤，切　吴茱萸　阿胶 各一两

右五味，以水九升，煮取二升半，去滓，内胶令烊，分三服。

---

① 味：备急千金要方此下有“㕮咀”二字。
② 三：备急千金要方作“二”。
③ 各八两：备急千金要方无此三字。
④ 头：备急千金要方此下有“重”字。
⑤ 术：备急千金要方此下注有“五两”二字。
⑥ 各五：备急千金要方作“三”。
⑦ 二三：备急千金要方作“之二”。
⑧ 黄：备急千金要方此下注有“二两”二字。

治妊娠为夫所动，欲死，单行竹沥汁方：取淡竹，断两头节，火烧中央，器盛两头，得汁饮之，立效。千金翼方同。

海上仙方

妇人胎前疟疾

妇人胎前遇疟疾，此病寒热不能治，急取夜明砂三钱，空心为末茶调服。

安　胎

安胎紫苏陈艾葱，砂仁为末酒煎同，胎气不和搀心下，腹胀疼痛有神功。

产　宝

妊娠安胎方

疗妊娠三四箇月，腹痛，时时下血方：

续断 八分　艾叶 六分，熬①　当归 六分　妇人大全良方、永类钤方各六两　竹茹 四分　良方、钤方四钱　乾地黄 六分　良方、钤方六两　阿胶 四分，成汤　鸡苏 四分　良方、钤方各四两

右以水一升，煎取六合，去滓，空心服，再腹痛，隔日再服。　圣济总录治妊娠漏胎，下血不止，脐腹疼痛，续断饮方：续断锉，二两　艾叶 去梗，焙乾　熟乾地黄 焙　当归 切，焙。各一两　竹茹 新者　阿胶 炙燥　鸡苏 去根茎。各半两　右七味，捣为粗末，每服三钱匕，用水一盏，煎至七分，去滓，空心温服，早晚各一。

疗妊娠六七箇月，忽胎动下血，腹痛不可忍方：

芎藭 八分　桑寄生 四分　当归 十二分

右以水一升②，煎取八合，下清酒半升，煎取九合，分作三分，温服，如人行五六里再服。

疗妊娠下血，时时漏血③尽子死方：

生地黄汁 三合　清酒 三合

右相和，煎三四沸，分温两服④。

疗妊娠心头妨满，两胁胀，不下食方：

槟榔 三枚　人参 四分　柴胡 五分　枳壳 四分，炙　肉豆蔻 二分　生姜 二分　桑寄生 四分

右以水二升，煎取六合，分温三服。

疗妊娠伤寒，头痛壮热，肢节烦痛方：

前胡 六分　石膏 十二分　大青 四分　子芩 五分　知母 四分　山栀 四分　葱白 七茎　甜竹茹 三分

右以水二升，煎取八合，食后分温三服。

疗妊娠胎动，腰痛，及下血安胎方：

当归　芎藭 各四分　葱白 二七茎　艾叶 二分　茅根 六分　鹿角胶 六分，炙，两汤下⑤

右以水二升，煎取八合，空腹热吃三服。

疗妊娠呕吐，不能食，兼口⑥痰水方：

生芦根 十分　橘皮 四分　生姜 六分　青竹茹⑦ 四分　前胡⑧四分　大腹⑨二分　槟榔 二分

右以水二升，煎取七合，空心热服。

疗妊娠胁满，腹胀，心胸痰⑩，见饭即吐，渐加羸瘦方：

赤茯苓 六分　前胡 四分　半夏 四分　生姜 五分　白术 一分　麦门冬 一分，去心　大腹 五枚　槟榔 五枚　紫苏 茎叶，四分

右以水二升，煎取八合，空心分为三分，

---

① 熬：经效产宝作“炒”。
② 升：经效产宝此下有“半”字。
③ 血：经效产宝此下有一“血”字。
④ 分温两服：经效产宝作“空腹分温温服”。
⑤ 两汤下：经效产宝作“为末”。
⑥ 口：经效产宝作“吐”。
⑦ 青竹茹：经效产宝无此药。
⑧ 前胡：经效产宝无此药。
⑨ 大腹：经效产宝无此药。
⑩ 痰：经效产宝作“烦”。

温服。

疗妊娠恒若[①]烦闷，此是子烦，宜服此方：

麦门冬 十二分　茯苓 八分　防风 六分　知母 六分　竹沥 三合汤用

右以水二升，煎取七合，下竹沥，食后分为二服。

疗妊娠胎动不安，烦闷方：

当归 四分　芎藭 三分　阿胶 三分，末，入汤[②]　葱白 二七茎　豉 八合　桑寄生 四分

右以水煎，空心服，如前。　妇人大全良方治妊娠，无故胎动不安，腹内绞痛，烦闷。当归　桑寄生 各四分　川芎 三分　豉 八合　阿胶 二分　葱 十四茎

右以水二升，煮取八合，下胶，空腹温分二服。一方无豉，用银器煎。集验无寄生、豉，有续断、 三分。银多少，先煎，后入药。

益气滑胎令子易产方

疗妊娠，宜服此润胎益气，令子易产，诃子丸方：

诃子皮 二分　赤茯苓 五分　芍药 四分　厚朴 三分，炙　大黄 五分，蒸　芎 二分　槟榔 八分　茱萸 五分

右捣筛为散，炼蜜为丸，如梧桐子大，空心酒下十丸至二十丸，自七八箇月服至分解。

妊娠恶阻呕吐不食方

夫阻病之候，心中愦愦，头闷[③]眼眩，四肢沉重阻怠，恶闻食气，好吃酸咸果实，多卧少起，三月四月，皆多呕吐，百节不得自举者疗之方：

人参 八分　厚朴 六分，炙　茯苓 十二分　葛根 八分　白术 十二分　橘皮 六分　生姜 十分，切

右以水七升，煎二合，分温三服，忌李、桃、醋等。

疗妊娠三四月，呕吐不食，恶闻食气方：

橘皮 二分　青竹茹 二两　神巧万全方一两　生姜 三两　茯苓 三两　白术 二两　万全方一两

右以水六升，煎取二升，分温三服，忌食如前。

疗妊娠阻病，心中愦闷，见食呕吐，憎闻食臭，肢节烦疼，身体沉重，多卧嗜睡，黄瘦方：

人参　橘皮 各八分　麦门冬 二十分，去心　妇人大全良方十二分　茯苓 十二分　良方白茯苓　生姜 十二分　甘草 八分　良方十二分　大枣 十二枚　良方二十箇

右以水五升，煎取二升，分温三服，忌菘菜醋等。　良方又云：凡妊娠恶食者，以所思食任意食之，必愈。一方无枣子，有半夏、竹茹，如陈皮分两。　圣济总录治妊娠阻病，心中烦闷，呕哕吐逆，恶闻食气，头眩重，四肢百节疼痠，嗜卧汗出，疲极黄瘦，人参饮方：人参　麦门冬 去心　白茯苓 去黑皮　生姜 各三两　陈橘皮 汤浸，去白，焙　甘草 炙。各半两　大枣 五枚　右七味，锉如麻豆大，分为二剂，每剂以水五盏，煎取二盏，去滓，食前分为三服，如人行三五里再服。

凡妊娠恶食者，以所思食任意食之，必愈。

妊娠胎动不安不常处方

夫安胎有其二法，因母病以动胎，但疗母疾，其胎自安；缘胎有不坚固，致动以病母，但疗胎则母差。其理甚效，不可违也。胎不动不知可否者，但看母唇口青者，儿死母活；口中青沫出，子母俱死；口舌赤青沫出者，母死子活也。

疗胎数落而不结实，或冷或热方：

黄耆 二两　茱萸 一[④]两　甘草 三两　芎藭 二两　人参　白术　乾地黄 各二两

右捣筛为散，空服，酒调两钱匕，忌如前。

疗胎动不安方：

① 恒若：经效产宝作“常苦”。
② 三分末入汤：经效产宝作“二分，炙，临时入”。
③ 闷：经效产宝作“旋”。
④ 一：经效产宝作“二”。

取好银，煮取水，著葱白作羹食之，佳。妇人大全良方、卫生易简方同。

疗胎动下血，心腹绞痛，儿在腹死活未分，服此汤，死即下，活即安。简易方名探胎散。

当归三两　芎藭六两　简易方各等分

右以水四升，酒三升，煮取三升，分为三服，效。简易方右㕮咀，每四钱，水酒各一盏，煎至一半，去滓，连数服。　胎产救急方外台方君臣散：治胎动不安，及伤胎、漏胎、死胎，口噤痛闷者，皆治之。用此探胎，痛止胎安，损者立下。救急方、经心录并同。川芎二两　川当归三两　张氏方二味等分。右锉散，每三钱，水煎服，一方入酒半盏煎。太医方名芎藭汤，催生及漏胎，产后下血过多，并治之。张文仲方治血上冲心，满闷者，如汤沃雪。　玉机微义当归汤。治子死不下。川当归三两　川芎二两　右为末，水酒各半，调下四钱，未下再服。一方只用川芎末，酒煎服。

疗妊娠抢心，下血不止，腰腹痛不可忍方：

上银一斤，水一斗半①煎取七升　芎藭　当归各四两　生地黄五两　阿胶三两

右以前银水煮水，取二升，分温三服。

疗妊娠无故胎动不安，腹内绞痛方：葱白切，一斤　阿胶三两，炙　当归　芎藭各四两　桑寄生二两

煎银水七升，以煎前药，取二升半，分三服。

疗妊娠五六月，胎犹不安不常处方：

白术三两　旋覆花一两　厚朴二两　黄芩二两　芍药二两，炙令黄　生姜　枳壳各二两　茯苓②

右以水七升，煮取二升半，食后，分五服。

疗胎动不安方：

熟艾二两　葱白切，一斤③　阿胶二两，炙

右以水四升，煮取一升半，分二服。管见大全良方三服。

又方：芎藭二两　葱白一升

以水七升，煮取二升半，分为三服。妇人大全良方同。胎产救急方水三升，煮取升半服。

疗妊娠冷热，腹内不调，致胎不安方：

当归　乾姜各三两　芎藭四两　艾叶二两

右以水四升，煮取二升，分为四服，不过两剂差。管见大全良方同。

疗妊娠经八九箇月，或胎动不安，因用力劳乏，心腹痛，面目青冷，汗出，气息欲绝，由劳动惊胎所致也方：圣惠方名钩藤散。

钩藤二两　伏神　人参圣惠方去芦头　当归各二两　圣惠方锉，微炒　桔梗三两　圣惠方去芦头　寄生一两　圣惠方桑寄生已上各一两

右以水五升，煎取二升，分为三服，忌猪肉、菘菜。若烦热，加石膏五两；临月加桂心二两。　圣惠方右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一大盏，入生姜半分，葱白七寸，煎至六分，去滓，不计时候温服。妇人大全良方：钩藤　当归　茯神　人参各一两　苦梗一两半　桑寄生半两　右为粗末，每服五大钱，水二盏，煎至一盏，去滓温服，无时候，忌猪肉、菘菜。若烦热，加石膏二两半；临产月加桂心一两。

疗妊娠因夫所动，困绝方：

右取竹沥，饮一升立愈。神巧万全方、妇人大全良方、肘后方同。

疗妊娠被惊脑，胎向下不安，小腹痛连腰，下血方：袖珍方名当归散。

当归　芎藭各八分　阿胶六分，炙　袖珍方炒　人参六分　艾叶四分　茯苓十分　大枣十二分④　袖珍方二十箇

右以水四升，煮取二升，为三服。　圣惠方：当归锉，微炒　芎藭　阿胶捣碎，炒令黄燥。人参去芦头。白茯苓已上各一两。艾叶半两，微炒　右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。　袖珍方右㕮咀，每服八钱，水一盏半，煎至八分，

① 半：经效产宝无此字。
② 苓：经效产宝此下注有“三两”二字。
③ 斤：经效产宝作“升”。
④ 分：经效产宝作“枚”。

去滓温服，食前。

疗堕胎，忽因倒地，忽举动擎重，促积[①]，腹中不安，及子死腹中方：

芎藭 一两

右捣为末，服寸匕， 肘后方酒服方寸匕。须臾三服，即出。 神巧万全方同。 简易方川芎散：治妊妇从高坠下，胎不能转，腰重腹疼，及举动伤胎，而死于腹中。圣济总录妊娠坠损胎不转，腹痛腰重，芎藭散方。川芎 总录二两。 右为末，每二钱，酒调下。 医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方、徐氏胎产方、卫生易简方酒上有温字。钤方又云：郑氏名探胎汤，妊娠三箇月，经不行，以此验之，浓煎艾汤下，腹中微动则有胎，若在脐下动者，乃血症也。若不动，为血不行，有痛非娠也。 胎产救急方专治妇人方顺气散：治妊娠胎动不安，及伤胎不转动，腹痛腰重，或胎已死，服之立下，甚者不过三服。川芎 一味为末。 每服一钱，温酒调服。 妇人大全良方治妊娠因坠倒，损胎不转动，腹内疼痛，腰重，及子死腹中不出，须臾三服，立下。川芎 一两 为细末，以热酒调服方寸匕，日三四服。

疗胎动冲心，烦闷欲死，安胎止痛方：

甘草 二两，炙 当归 芎藭 各二两 人参 阿胶 各二两。炙 葱白 切，一斤[②]

右以水七升，煮取二升，分为三服。

疗妊娠，忽黄汁下，忽如胶，又如小豆汁方：

糯米 一[③]升 黄耆 五两

右以水七升，煎取二升，分为四服。

疗妊娠胎动欲落，腹痛不可忍方：

茅根 去黑皮，切，二升 上银 一斤

右以水九升，煎银汁取二升，入清酒一升，煎茅根取二升，分为三服，立安。 妇人大全良方银苎酒：治妊娠胎动欲坠，腹痛不可忍方。苎根 二[④]两，锉 银 五两 清酒 一盏

右以水一大盏[⑤]，煎至一大盏，去滓分温二服。 卫生易简方用苎根二两，锉碎，银五两，酒水各一盏，同煎一盏，去滓，温分二服。或单用水二盏煮服。

疗妊娠，腹内冷痛，忽胎动方：

薤白 切，一斤 妇人大全良方一升 当归 四两 良方切

右以水五升，煎取二升，作三服。 良方又云：亦将小便服将去一炊顷出。

妊娠漏胞下血等方

疗漏胞下血不止，胞乾即死， 得效方、经验良方胞乾、子母即死。宜急理之方。

生地黄 汁，一升 酒 五合 得效方、经验良方五盏

右二味，合煎三五沸，分三服，频吃差。 妇人大全良方分三服，以止为度。得效方、良方或地黄为末，温酒服。 肘后方生地黄汁一升，渍酒四合，煮三四沸服之，不止频服。 圣济总录生地黄汁二合，清酒二合。右二味，相和，煎三四沸，空腹分温二服。 卫生易简方治漏胎下血，及因事下血，用新地黄汁二升，酒四合，同煎三五沸，分作二三服。

疗妊娠无故卒下血不止方：

阿胶 二两，炙 妇人大全良方三两。卫生易简方三两，炙 捣为末 清酒 一升半，煎取一升，作一服之，差。 肘后方同。 圣济总录右一味，以酒一升半，煮胶令消，分三服，连并服之。 备预百要方阿胶炒末，粥下五钱。

又方：

生地黄 八两

捣了，以酒浸之，绞过去滓，分为二服，以止为度。

疗妊娠下血不止，胎上冲心，四肢冷，闷绝欲死方：

青竹茹 拳大一枚 艾叶 二两 阿胶 一两，炙 白蜜

---

① 积：经效产宝作“损”。

② 斤：经效产宝作“升”。

③ 一：经效产宝作“五”。

④ 二：普济方卷三百四十二妊娠诸疾门引妇人大全良方作“三”。

⑤ 盏：普济方卷三百四十二妊娠诸疾门引妇人大全良方作“碗”。

右以水六升，煎取二升，内蜜，更煎一两沸，为分二服，差。　圣济总录：青竹茹拳大二枚　艾叶　阿胶炙令燥。各二两　白蜜二合　右四味，以水六升，煮三味，取二升，去滓，内蜜，又煎一沸，分二服，立差。　经验良方治妊娠忽下血，胎上冲，手足逆冷欲死。右用生艾汁二盏，阿胶、白蜜各二两，煎一盏半，稍热服之，无生艾即煎浓熟艾。一方加竹茹一大块，同煎。又如胎动口噤，唇青下利不止，用熟艾一两，酒三盏，煮二盏，去滓灌之，即安。

妊娠忽心腹痛腰痛方

疗妊娠二月、三月，腹腰痛，有所不安方：

当归二[①]两　阿胶炙　甘草各二两　葱白切，一斤[②]

右以水七升，煎取二升，作三服，忌如前。

疗妊娠遍身[③]或冲心欲死，不能食饮，甚效方：

白术五两　黄芩二两　芍药四两，炙令黄

右以水六升，煮取二升半，为三服。缘胎间有水，致此痛，兼易产。

疗妊娠卒心痛，气欲绝方：

芎藭　当归　茯苓　厚朴各三两。炙

右以水六升，煎取二升，分为两服，立愈，忌如前。

疗妊娠腰背痛，反覆不得如折方：

鹿角一支，长五六寸，烧之令赤，酒中淬之，冷又烧、淬，以角碎为度，即取酒饮之，作散调服亦得。管见大全良方、妇人大全良方同。肘后方鹿角屑，酒服方寸匕，日五六，可熬令焦黄服。　卫生易简方治妊娠卒腰痛，用鹿角五寸，烧赤，内酒一升中浸冷，又烧、浸，如此数过，研细为末，空心，酒调方寸匕服。

疗有所触动，良方此下有胎字。以致腰痛，及背痛方：

杜仲　五加皮　当归各三两　芍药三两，炙　芎藭　妇人大全良方三两　人参　蕤蘼各二两　良方三两

右良方此下有细锉。以水七升，煮取二升半，分为三服。　圣惠方治妊娠或有所触，胎动不安，以致腰痛，及脐腹内痛，杜仲散方：杜仲一两，去粗皮，炙微黄，锉。　五加皮一两　当归一两，锉，微炒　赤芍药一两　芎藭一两　人参一两　去芦头　蕤蘼一两，锉　右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

疗妊娠先患冷气，忽冲心腹刺痛，如刀刺方：拔粹方名芎归汤。

芎藭　人参　茯苓　桔梗各三两　吴茱萸　当归各三两　厚朴一两，炙　妇人大全良方二两　芍药一两，炙　良方二两

右以水九升，煎取三升，分为三服，气下即差。永类钤方同。

疗妊娠，患腹痛兼胎动方：

葱白切，一升　人参　厚朴　阿胶　芎藭各二两　当归妇人大全良方三两

右以水七升，煮取三升，作三服。良方又云：一方有甘草，无厚朴、川芎。

疗妊娠疼痛不可忍方：　拔粹方五加皮散，治妊娠腰疼不可忍，或连胯痛，先服此散。永类钤方同。

五加皮三两　杜仲四两　阿胶妇人大全良方、拔粹方、钤方炒　狗脊良方金毛狗脊　防风　芎藭　细辛　芍药各二两　良方、拔粹方、钤方白芍药各三两　蕤蘼三两　杏仁良方、拔粹方、钤方八十箇，去皮尖，炒

右以水九升，煮取二升，去滓，内胶为三度服。钤方云：一方加当归。　圣惠方治妊娠腰疼痛，或连月不已，五加皮散方：五加皮三两　杜仲四两，去粗皮，炙微黄，锉　蕤蘼三两，锉　阿胶二两，捣碎，炒令黄燥　狗脊二两，去毛　防风二两，去芦头　芎藭二两　杏仁二两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄　细辛二两　右件药，捣筛为散，每服四

① 二：经效产宝作“三”。
② 斤：经效产宝作“升”。
③ 身：经效产宝此下有“痛”字。

钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

疗妊娠二三月，腰痛不可忍痛方：　拔粹方五加皮丸，治妊娠腰痛不可忍者，次服此丸。妇人大全良方同。

续断　杜仲良方、拔粹方各二两半　芎藭　独活各三两　狗脊　五加皮　菟藘　芍药　薯蓣　诃子已上六味，各八分　良方、拔粹方各八两

右捣为散，蜜丸，良方、拔粹方炼蜜丸，如桐子大。空腹酒下四十丸，日再服。良方、拔粹方日三服。圣惠方续断丸方：续断一两　杜仲一两，去粗皮，炙微黄，锉　芎藭半两　独活半两　狗脊三分　五加皮三分　菟藘三分，锉　赤芍药三分　薯蓣三分　诃梨勒皮三分　右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温酒下三十丸。

妊娠伤寒热病防损胎方

非节之气伤寒，妊娠妇热毒之气，侵损胞胎，遂有坠胎漏血，俱害子母之命。

疗妊娠伤寒，百节疼痛，壮热，若不急理，即胎落方：

葱白[1]　前胡　葛根　知母[2]　石膏各一[3]分　大青[4]　栀子[5]　升麻十二[6]分

右以水七升，煎取二升半，作三服。

疗妊娠壮热头痛，呕吐不下食，心烦热方：

青竹茹　葛根　知母各三两　芦根一升　生麦门冬四两，去心

右以水七升，煎取三升，分为三服。

疗妊娠时气，头痛腰气[7]强壮热方：

升麻　大青　前胡　黄芩　山栀子各二两　葛根三两　石膏八分

右以水五升，煎取二升半，分为三服。

疗妊娠六七月，伤寒，热入腹，大小便秘塞不通，蒸热方：

大黄二十分　知母　黄芩　茯苓　生姜各八分　石膏二十分　栀子仁十枚，碎　前胡十分

右以水八升，煎取二升半，下大黄三两沸，分为三服。　圣惠方治妊娠热病，六七日，热入腹，大小便秘涩，烦热，大黄饮子方：川大黄一两，锉碎，微炒　知母三分　石膏一两，捣碎　栀子仁半两　前胡三分，去芦头　黄芩半两　赤茯苓三分　甘草半两，炙微赤，锉　右件药，细锉，拌令匀，每服半两，以水一大盏，入生地黄一分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

疗妊娠伤寒，苦热不止，身上斑出，忽赤忽黑，小便如血[8]欲绝，胎欲落圣惠方气急，胎欲落。方：

栀子仁四两　升麻四两　大青二两　石膏八两，碎　葱白切，一斤　黄芩[9]　生地黄二十分

右以水九升，煎取三升，为三服，忌热物。　圣惠方栀子仁饮子方：栀子仁二两　川升麻二两　大青一两　石膏三两，捣碎　黄芩一两　生地黄二两　右件药，细锉和匀，每服半两，用水一中盏，入葱白七寸，豉四十九粒，煎至五分，去滓，不计时候温服。

疗妊娠患淋，小便涩不利，小腹水道热痛方：

冬葵子一升　芍药二两，炙　黄芩三两　茯苓三两　车前三两

右以水七升，煎取二升，分温三服，差。

又方：

车前五两　葵根一升

右以水五升，煎取一升半，分为二服，空温服。　圣济总录治妊娠小便涩，车前子汤方：车前子二合　冬葵根洗，锉，二两半　右二味，粗捣筛，每服五钱匕，以水一盏半，煎至八分，去滓，空心温服。　徐氏胎产

---

① 葱白：经效产宝此下注有“切一升”三字。
② 知母：经效产宝无此药。
③ 一：经效产宝作“十”。
④ 大青：经效产宝作“青黛六分”。
⑤ 栀子：经效产宝此下注有“十二分”三字。
⑥ 十二：经效产宝作“八”。
⑦ 气：经效产宝作“背”。
⑧ 小便如血：经效产宝作“小便如赤血气”。
⑨ 芩：经效产宝此下注有“三两”二字。

方车前子一两，葵根半两，切。右二味，以水升半，煎至一半，空心温服。　　备预百要方妊娠淋疾方：车前子、葵根各切，水浓煮服。

妊娠下痢黄水赤白方

妊娠下痢，皆因误食生冷肥腻，冷即色白，热黄赤，气不和，赤白相兼，搅刺疼痛，脾胃不调之所致也。

疗妊娠痢白脓，腹内冷方：

乾姜 四两　赤石脂 六两　粳米 一升，熬令黄

右以水七升，煮取二升，分为三服，忌如前。 妇人大全良方忌生冷肥腻。

疗妊娠腹痛，下痢不止方：妇人大全良方下痢赤白，不可忍。

黄连 良方云：一方是白术　石榴皮　当归 各三两　阿胶 二两，炙　艾叶 一两半

右以水六升，煮取二升，分为二服。良方温分三服。忌如前。

疗妊娠下痢，腹内痛，脓不止方：　拔粹方黄连汤，治妊娠下痢赤白，脓血不止。徐氏胎产方同。

黄连 八分　拔粹方、胎产方八钱　厚朴 六分，炙　胎产方六钱，姜制　阿胶 六分，炙　胎产方六钱，蚌粉炒　艾叶 五分　妇人大全良方、拔粹方、永类钤方四分，胎产方四钱　当归 六分　胎产方六钱　黄柏 四分　胎产方四钱　乾姜 五分　胎产方炮，四钱

右捣筛为散，空服，以饮服一匙，诸方米饮调下方寸匕。日三服。

疗妊娠脐下刺痛，大便白，昼夜三五十行方：

根黄 厚者，涂白蜜，炙令焦方用　大蒜 炮令烂熟，去皮，研用

右以大蒜研如膏用丸，根黄末丸，如梧桐子大，空心空腹粥饮下三十丸，日三两服，极妙。　　妇人大全良方又云：一方不用根黄，用当归，以芍药煎汤吞下。

疗妊娠痢，黄水不绝方：徐氏胎产方名厚朴散。

豆蔻 五枚，和皮用　厚朴 三两炙　妇人大全良方、拔粹方、永类钤方姜汁炙　黄连 二两

右以水二升，煮取一升，顿服，忌如前。良方忌生冷肥腻。

疗妊娠忽被惊奔走急[1]，堕胎下血不止兼痛方：

乾地黄 四两　黄当[2] 二两　阿胶 二[3]两，炙　艾叶 二两　芎藭 三两

右以水七升，煎至二升半，分为三服。腹痛更加杜仲、五加皮，二味，各三两。

妊娠水气身肿腹内胀满小便少方

脏气本弱，因产重虚，土不克水，血化散入四肢，遂致腹胀，手足面目并皆浮肿，小便秘涩。

疗妊娠身体肿，有水气，心腹胀满，小便少方：

茯苓 四两　槟榔仁 三两　白术 四两　旋覆花 一两　杏仁 三两，去尖　郁李仁 一两

右以水六升，煎取二升，分温作二服，小便通即差。

疗妊娠四肢皮肉拘急及肿方：

桑白皮 切，三升　樟陆[4]根 十两　赤小豆 三升

右以水一斗二升，煎取二味，取七升，下小豆，更煮令熟，先食豆，候渴即饮其汁，小便利即差。

疗妊娠遍身洪肿，不能食方：　拔粹方、徐氏胎产方名葶苈散。

葶苈子 十分　拔粹方二两半，胎产方二两　白术 二十分　茯苓 胎产方白茯苓　桑白皮 各十二分　妇人大全良方、拔粹方、胎产方，已上二味各二两　郁李仁 八分

右以水六升，煎取二升，分作二服，良方、拔粹方、胎产方三服。小便利即差。

又方：　永类钤方治妊娠体肿，有水气，心腹急满。

泽泻　葶苈子 各三两　徐氏胎产方各二两　白术 六两　枳壳 一两，炙　茯苓 妇人大全良方、拔粹方、钤方、

---

① 急：经效产宝无此字。
② 黄当：经效产宝作“当归”。
③ 二：经效产宝作“三”。
④ 陆：经效产宝作“桂”。

胎产方，已上二味各六两。

右以水六升，煮取二升，分为三服，诸方二服。小便利即差。

圣惠方一

治妊娠中风诸方

夫四时八方之气，为风也。常以冬至之日候之，若从其乡来者，长养万物，若不从其乡来，名为虚邪，贼害万物，人体虚则中之。若风邪客于皮肤，入于经络，即顽痹不仁；若入于筋脉，挟寒则挛急喎僻，挟温则弛纵；若入脏腑，则恍惚惊悸。凡五脏俞皆在背，脏腑虚，风邪皆从其俞而入，随所伤脏腑经络而为诸病也。妊娠中风若不早治，则令堕胎也。

治妊娠中风卒倒，心神闷乱，口噤不能言，四肢急强，防风散方：

防风一两，去芦头　葛根一两　细辛半两　当归半两，锉，微炒　甘菊花半两　汉防己半两　羚羊角屑半两　秦艽半两，去芦头　桂心半两　茯神半两　桑寄生一两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，妇人大全良方、永类钤方三片。煎至六分，去滓，入竹沥半合，不计时候温服。袖珍方右㕮咀，每服八钱，水一盏半，煎至八分，去滓，竹沥半合，温服，不拘时候。

治妊娠中风，四肢腰背强直，言语謇涩，心神烦闷，芎藭散方：

芎藭一两　防风一两，去芦头　犀角屑半两　生乾地黄三分　葛根半两　麻黄三分，去根节　独活半两　汉防己半两　杏仁三分，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄　赤箭半两　羚羊角屑半两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，入竹沥半合，不计时候温服。

治妊娠中风，身如角弓反张，口禁语涩，拔粹方、永类钤方此下云：谓之风痉，亦名子痫，亦名子冒。宜服麻黄散方：拔粹方名独活防风汤。

麻黄一两，去根节　独活一两　防风一两，去芦头　桂心半两　芎藭三分　当归三分，锉，微炒　拔粹方已上二味七钱　羚羊角屑半两　酸枣仁一两　妇人大全良方、拔粹方、钤方炒，半两　川升麻半两　秦艽半两，去苗　杏仁三分，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄　拔粹方制七钱　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，水一中盏，入生姜半分，良方、拔粹方姜四片。钤方无生姜。煎至六分，去滓，入竹沥半合，不计时候温服。

治妊娠中风，头项强直，筋脉挛急，手足不随，言语謇涩，羚羊角散方：

羚羊角屑一两　独活一两　薏苡仁二[1]分　防风三分，去芦头　酸枣仁一两　五加皮三分　当归三分，锉，微炒　芎藭三分　蔓荆子半两　蔥蘇三分　海桐皮三分　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。　王岳产书治妊娠伤寒后，变成中风，头项强直，筋脉挛急，手足无力，言语涩滞，痰涎不止，宜服：羚羊角屑一分　独活一分　薏苡仁五铢　防风五铢　酸枣仁一分　当归五铢　五加皮一分　芎藭五铢　蔥蘇五铢　蔓荆子三铢　海桐皮五铢　甘草三铢，炮　右件锉熬，捣罗为散，每服四钱，以水一盏，入生姜三片，煎取六分，不拘时候，去滓温服。

治妊娠卒中风不语，四肢强直，心神昏昧，宜服生犀角散方：

生犀角屑一两　防风三分，去芦头　赤箭三分　羌活三分　麻黄一两，去根节　当归三分，锉，微炒　人参三[2]分，去芦头　葛根三分　赤芍药三分　秦艽半两，去苗　甘草半两，炙微赤，锉　石膏一两半

① 二：太平圣惠方作“三”。
② 三：太平圣惠方作“五（二）”。

右件药，捣筛为散，每服四钱，水一中盏，煎至六分，去滓，入竹沥半合，不计时候温服。

治妊娠中风，心神恍惚，惊悸，胎动不安，言语失次，四肢抽掣，茯神散方：

茯神一两　麦门冬一两，去心　人参三分，去芦头　独活半两　防风三分[①]，去芦头　龙齿一两　生乾地黄三分　桑寄生三分　犀角屑半两　钩藤半两　白鲜皮半两　远志半两，去心　石膏一两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以金银水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠中风，口眼不正，手足顽痹，宜服木防己散方：

木防己一两　羌活一两　防风一两，去芦头　羚羊角屑一两　桂心半两　荆芥穗半两　薏苡仁半两　麻黄一两，去根节　桑寄生半两　黄松木节[②]□两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠中风，牙关紧急，身体强直，言语不得，痰涎壅滞，心胸烦闷，天麻散方：

天麻一两　独活一两　白僵蚕三分，微炒　白附子三分，炮裂　麻黄一两，去根节　羚羊角屑三分　防风三分，去芦头　半夏半两，汤洗七遍，去滑，以生姜半两，去皮同捣、炒令乾　犀角屑半两　阿胶三分，捣碎，炒令黄燥　甘草半两，炙微赤，锉　铅霜一分，研入　龙脑半分，研入

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服不计时候，以竹沥调下一钱。

治妊娠，因洗头中风，身体强硬，牙关紧急，失音不语，独活散方：

独活一两　赤箭一两　麻黄一两，去根节　乌犀角屑三分　羌活三分　防风三分[③]，去芦头　天蓼木三分　白附子三分　汉防己半两　桂心半两　芎藭半两　白僵蚕半两　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥　龙脑一分，研入

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服不计时候，以薄荷汤调下二钱。

王岳产书治妊娠，因洗头中风，身体强硬，牙关紧急，失音不语，口面不正。独活　赤箭　麻黄各二分　犀角屑五铢　羌活一分　防风　白术炮　白附子各八铢，炮　汉防己一分　桂心五铢，生用　芎藭五铢　阿胶一分，炙　白僵蚕四铢　龙脑二铢，研入　右件锉熬，捣罗为散，煎薄荷汤热调三钱，日十服。

治妊娠中风，口噤，心膈痰涎壅滞，言语不得，四肢强直，白僵蚕散方：

白僵蚕一两，微炒　天麻一两　独活一两　麻黄一两半，去根节　乌犀角屑三分　白附子半两，炮裂　藿香半两　半夏半两，汤洗七遍，去滑，以生姜半两，去皮，同捣令烂，焙乾　天南星半两，炮裂　龙脑一钱，研入

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服不计时候，以生姜薄荷汤，调下一钱。

治妊娠中风，心神恍惚，狂言妄语，惊悸烦乱，不得睡卧，铁精丸方：

铁精一两，细研　龙齿一两，细研　犀角屑一两　茯神一两　天竹黄三分　人参三分，去芦头　远志三分　防风三分，去芦头　麦门冬一两半，去心，焙　菖蒲三分　白鲜皮三分　生乾地黄一两　金箔二十一片，研入　银箔二十一片，研入　龙脑半分，研入

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以竹叶汤放冷，下二十丸。

治妊娠中风，手足不遂，筋脉缓急，言语謇涩，皮肤不仁，赤箭丸方：

赤箭一两　蕲蘅一两　防风三分，去芦头　芎藭三分　麻黄一两，去根节　独活一两　当归三分，锉微炒　薏苡仁三分　阿胶三分，捣碎，炒令黄燥　五加皮三分　羚羊角屑一两　鼠黏子一两　秦艽三分，去苗　汉防己三分　柏子仁三分　酸枣仁三分，微炒　丹参三分　熟乾地黄一两

右件药，捣细罗为散，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以豆淋酒下

---

① 分：太平圣惠方作“两”。

② 节：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

③ 分：太平圣惠方作“两”。

二十丸。

治妊娠中风，口面㖞僻，言语謇涩，身体拘急，乌犀角丸方：

乌犀角屑一两　防风一两，去芦头　天蓼木一两　羌活一两　麻黄一两半，去根节　独活一两　赤箭一两　羚羊角屑一两　芎藭一两　秦艽三分，去苗　天门冬一两，去心，焙　桑寄生三分　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥　大麻仁一两

右件药，捣细罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以薄荷汤下三十丸。

治妊娠中风，手足缓弱，口面㖞斜，言语謇涩，肢节疼痛，桑枝煎丸方：

桑枝　槐枝　柳枝已上各一斤，细锉　黑豆一升，淘洗过　天蓼木半斤，锉

已上药，以水二斗，煎至五升，滤去滓，入酒一升，更熬令如稀饧。

天麻一两　独活[1]一两　海桐皮一两　蕤蘼一两　芎藭一两　防风一两，去芦头　五加皮一两　酸枣仁一两，微炒　薏苡仁一两　桂心一两　生乾地黄一两半

右件药，捣细罗为末，入前煎中拌溻，更入少炼了蜜，和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下二十丸。

治妊娠中风，口眼不正，言语謇涩，手足不遂，酸石榴煎方：

酸石榴十颗，并皮细切，研绞，更入水一中盏，再研绞去汁，去滓　鹅梨十颗，捣绞取汁　荆芥五两，细锉，入水一中盏，研绞取汁　薄荷五两，细锉，入水一中盏，研绞取汁　牛蒡根半斤，净洗切研，绞取汁　竹沥一中盏　生地黄汁一中盏　白蜜三两

已上诸药汁相和，于银石锅中，慢火熬如饧，入后药末：

赤箭二两　独活一两　羚羊角屑一两　防风一两，去芦头　桑寄生一两　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣细罗为末，研令细，入前煎中，搅令匀，瓷器中盛，每服不计时候，以温酒调下一大匙头。

治妊娠中风，筋脉挛急，口眼㖞斜，皮肤顽麻，言语常涩，生地黄煎方：

生地黄五斤，捣绞取汁　黑豆一升，以水四升，煮取一升半，去豆　大甜石榴五颗，捣绞取汁　荆沥半升　枸杞根一斤[2]，细锉，入水一中盏，捣绞取汁　桑根白皮一斤，细锉，入水一中盏，捣绞取汁　竹沥半斤[3]　白蜜五两

已上诸药汁相和，于银石锅中，慢火熬如稀饧，入后药末：

羚羊角屑　天门冬去心，焙　天麻　酸枣仁微炒　当归锉，微炒　羌活　薏苡仁　蚕砂微炒。已上各一两

右件药，捣细罗为末，研令细，入前煎中搅令匀，瓷器中盛，每服不计时候，以温酒调下一大匙头。

治妊娠中风，语涩头疼，心神烦闷，胎动不安，乌金煎方：

黑豆一升，淘洗令净　独活一两　羚羊角屑一[4]□　防风一两，去芦头　茯神一两　牡荆子一两　生乾地黄一两半　牛蒡根一两　桑椹一两　桑寄生一两　薄荷一两　荆芥一两

右件药，捣筛，以水一斗五升，煎至五升，去滓，入白蜜三两，竹沥半升，更熬令如稠饧，瓷器中盛，每服不计时候，以金银温汤，调下一大匙头。

治妊娠中风，语涩舌不转，心烦闷，荆沥饮子方：

荆沥二合　生葛根汁二合　竹沥三合　白蜜半合

右件药，相和令匀，煎一沸，每服温饮一小盏。

治妊娠中风，失音不语，心神冒闷，梨汁饮子方：

梨汁二合　竹沥二合　生地黄汁二合　牛乳一合　白蜜半合

右件药，相和令匀，每服温饮一小盏。

治妊娠中风，口面㖞斜，语涩舌不转，

① 独活：太平圣惠方无此药。
② 一斤：太平圣惠方作“二升”。
③ 斤：太平圣惠方作“升”。
④ 一：此下脱字，太平圣惠方作“两”。

独活饮子方：

独活一两，锉　竹沥二合　生地黄汁二合

右件药，先以水一大盏，煎独活至六分，去滓，下竹沥、地黄汁，搅匀，更煎一[1]沸，分温二服。

治妊娠中风，语涩心烦，项强，背拘急，眼涩头疼，昏昏多睡，阿胶饮子方：

阿胶半两，捣碎，炒令黄燥　竹沥五合　荆沥三合

右件药，相和令匀，每服温饮一小盏。

治妊娠中风，口噤，言语不得，白术酒方：

白术一两半　独活一两　黑豆一合，炒令熟

右件药，细锉，以酒三升，煎取一升半，去滓，分温四服，拗口灌之，得汗即差。妇人大全良方同。

治妊娠中风痉诸方

夫妊娠体虚受风，而伤太阳之经络，后复遇风寒相搏，发则口噤背强，名之为痉，其候闷冒不识人，须臾惺惺复发，此是风伤太阳之经作痉也。亦名子痫，亦名子冒也。

治妊娠中风痉，口噤，愦闷不能言，身体强直，或时反张，羌活散方：

羌活三分　防风三分，去芦头　芎藭三分　葛根三分，锉　秦艽三分，去苗　麻黄二两，去根节　犀角屑半两　杏仁一两半，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠中风，腰背强直，时时反张，名为风痉，防风散方：

防风二两，去芦头　葛根二两，锉　芎藭二两　麻黄一两半，去根节　桂心一两　独活一两半　汉防己一两　生乾地黄二两　甘草一两，炙微赤，锉　杏仁一两半，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠中风，腰背强直，或时反张，名为风痉，独活散方：

独活一两　防风一两，去芦头　葛根半两，锉　羚羊角屑三分　赤箭一两　当归三分　酸枣仁三分，微炒　芎藭半两　秦艽半两，去苗　麻黄一两，去根节　五加皮半两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠中风痉，身体强直，或时反张，口噤失音，天麻散方：

天麻一两　天南星半两，炮裂　犀角屑三分　独活半两　防风半两，去芦头　阿胶三分，捣碎，炒令黄燥　芎藭半两　酸枣仁半两，微炒　麻黄三分，去根节　白附子半两，炮裂　羚羊角屑半两　龙脑一分，研入

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服不计时候，以竹沥调下一钱。

治妊娠中风，口面㖞僻，言语謇涩，身体强直，或时反张，乌犀角丸方：

乌犀角屑一两　赤箭一两　麻黄一两，去根节　天南星半两，炮裂　秦艽三分，去苗　汉防己半两　独活三分　羚羊角屑三分　防风三分，去芦头　白附子三分，炮裂　白僵蚕三分，微炒　芎藭三分　当归三分，锉，微炒　酸枣仁一两，微炒　桑寄生三分　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥　龙脑一分，研入

右件药，捣细罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以薄荷酒下二十丸。

治妊娠中风痉，口噤，四肢强直反张，羌活酒方：

羌活一两半　防风一两，去芦头　黑豆每用一合

右件药，前二味捣粗罗为末，以好酒五升，王岳产书好无灰酒一升渍一宿，每服用黑豆一合，炒令烟出，投入药酒一大盏，候沸住，去滓，拗开口，分两度灌之。

治妊娠中风痉，通身冷[2]直，口噤不开，白术酒方：

白术　独活已上各一两

---

[1] 一：太平圣惠方此下有“二”字。

[2] 冷：太平圣惠方作“强”。

右件药，捣粗罗为散，以酒二大盏，煎至一大盏，去滓，分温二服，拗开口灌之。

治妊娠中风痉，口噤，荆沥饮子方：

荆沥 三合　竹沥 五合　梨汁 三合

右件药，相和令匀，分温两度灌之。

治妊娠中风痉，口噤烦闷，竹沥饮子方：

竹沥 五合　人乳 二合　陈酱汁 半合

右件药相和，分温二服，拗开口灌之。

治妊娠伤寒诸方

夫冬时严寒，人体虚而为寒所伤，即成病而为伤寒也。轻者淅淅恶寒，巢氏病源凿凿恶寒。翕翕发热，微咳鼻塞，数日乃止，重者头疼体痛，先寒后热，巢氏病源憎寒壮热。久不愈者，亦伤胎也。

治妊娠伤寒，烦热头痛，胎气不安，或时吐逆，不下食，白术散方：

白术 一两　陈橘皮 一两，汤浸去白瓤，焙　麦门冬 一两，去心　甘草 半两，炙微赤，锉　人参 一两，去芦头　半夏 半两，汤洗七遍，去滑　前胡 一两，去芦头　赤茯苓 一两　芎藭 一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，妇人大全良方、拔粹方、南北经验方、袖珍方、永类钤方、徐氏胎产方四片。淡竹茹一分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠伤寒，身体重，发热恶寒，肢节烦疼，微呕，心下支满，外证未去，柴胡散方：

柴胡 一两，去苗　黄芩 半两　人参 半两，去芦头　赤芍药 半两　甘草 半两，炙微赤，锉　犀角屑 半两　半夏 半两，汤洗七遍，去滑　麦门冬 半两，去心

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠伤寒，头痛，身体壮热，及四肢不利，升麻散方：

川升麻 一两　苍术 一两，锉，微炒　黄芩 半两　麦门冬 一两，去心　大青 半两　徐氏胎产方用知母　石膏 二两　胎产方一两　麻黄 一两，去根节

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，拔粹方、南北经验方、袖珍方、胎产方姜四片。淡竹叶二①□片，煎至②分，妇人大全良方、拔粹方、经验方、袖珍方淡竹叶二七片。去滓，不计时候温服。

治妊娠伤寒，头目旋疼，壮热心躁，前胡散方：

前胡 一两，去芦头　旋覆花 半两　白术 三分　人参 三分，去芦头　麻黄 三分，去根节　黄芩 三③分　赤芍药 半两　石膏 一两　甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，用水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠伤寒，四日至六日已来，加心腹胀，上气，渴不止，食饮不多，腰疼体重，枳实散方：

枳实 一两，麸炒微黄　麦门冬 半两，去心　南阳活人书 一两　陈橘皮 三分，汤浸去白瓤，焙

右件药，捣筛为散，每服三钱，袖珍方一两。以水一中盏，袖珍方水盏半。入生姜半分，葱白七寸，煎至六分，袖珍方八分。去滓，不计时候温服。无求子活人书、妇人大全良方同。

治妊娠伤寒，加腹胀，大便不通，喘急，金花散方：

川大黄 一两，锉碎，微炒　郁金 一两　青橘皮 一两，汤浸去白瓤，焙　牵牛子 二两，微炒　甘草 三分，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以生姜汤调下二钱，以利便差。

治妊娠伤寒，身体壮热，憎寒，呕逆，四肢微冷，头痛，腰脚疼，心腹有④气，至三日内未差者，宜服此方：

右取生姜一分，研，湿纸裹，烧熟，温酒调下，后吃粥饮投之，汗出为效。

治妊娠三两月，伤寒头痛，壮热呕逆，丹参散方：

---

① 二：此下脱字，太平圣惠方作“七”。
② 至：太平圣惠方此下有“六”字。
③ 三：太平圣惠方作“二”。
④ 有：太平圣惠方作“上”。

丹参　当归锉，微炒　人参去芦头　麻黄去根节　王岳产书无　艾叶微炒　阿胶捣碎，炒令黄燥　甘草炙微赤，锉。已上各半两　产书各一分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。　产书右件七味，锉了熬捣细罗为散，每服二钱，以水七分，入生姜一片，京枣半箇，煎五七沸，无时热服，日三服。

治妊娠三两月，伤寒壮热，呕逆头疼，不思饮食，胎气不安，人参散方：

人参一两，去芦头　石膏一两　前胡三分，去芦头　子芩三分　麦门冬半两，去心　葛根半两，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，淡竹茹一分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠三两月，伤寒头痛，烦热呕哕，胎气不安，前胡散方：

前胡一两，去芦头　赤茯苓一两半　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥　当归三分，锉，微炒　芎藭三分　白术一两半　麦门冬一两，去心　甘草半两，炙微赤，锉　人参一两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠三四月，伤寒头痛，壮热吐逆，不思食，麦门冬散方：

麦门冬一两，去心　半夏三分，汤洗七遍，去滑　甘菊花一分　麻黄三分，去根节　阿胶三分，捣碎，炒令黄燥　人参三分，去芦头　当归半两，锉，微炒　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠四月伤寒，胃中有冷，心中欲呕，胸膈烦闷，不思饮食，时有虚热，或小便如淋，脐下急满，或颈项强痛，有时胎上迫心，心中烦闷，大腹皮散方：

大腹皮三分，锉　前胡三分，去芦头　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　鸡苏茎叶三分　木香半两　枳实三分，麸炒微黄　白术三分　桑根白皮三分，锉　赤芍药半两　续断半两　茯神三分　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治妊娠四五月伤寒，壮热头痛，心胸烦闷，呕吐痰涎，不思饮食，半夏散方：

半夏三分，汤洗七遍，去滑　旋覆花半两　当归三分，锉，微炒　人参三分，去芦头　麻黄三分，去根节　麦门冬三分，去心　黄耆三分，锉　甘草一分，炙微赤，锉　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠六月伤寒，头痛壮热，咳嗽气急，杏仁散方：

杏仁三[①]分，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄　甘草半两，炙微赤，锉　乾姜半两，炮裂，锉　麦门冬一两，去心，焙　五味子三分　紫苑半两，洗去苗土　钟乳粉半分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。　王岳产书妊娠伤寒六月。杏仁去皮尖　钟乳研　乾姜炮　吴茱萸洗　甘草炮　紫苑　五味子　麦门冬去心。已上各一分　右件八味，锉熬，捣罗为散，每服三钱，以水一盏，煎取七分，温服，日三服。

治妊娠五月六月伤寒，头疼壮热，四肢烦疼，麻黄散方：

麻黄一两，去根节　桂心一两　甘草半两，炙微赤，锉　赤芍药一两　石膏二两　柴胡一两，去苗

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠五月六月或七月，卒患伤寒，烦热，四肢疼痛，不得安卧，宜服通表散方：

---

① 三：太平圣惠方作“二”。

麻黄一两半，去根节　赤芍药一两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠七八月伤寒，烦热，心胸妨闷，咳嗽呕逆，不下饮食，芦根散方：

芦根一两，锉　前胡一两，去芦头　陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙　甘草半两，炙微赤，锉　赤茯苓一两　半夏三分，汤洗七遍，去滑

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠七八月伤寒，烦热，喘嗽不欲食，百合散方：

百合　桔梗去芦头　贝母煨微黄　赤芍药　紫苑洗去苗土　桑根白皮锉　前胡去芦头　赤茯苓已上各一两　甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候服。　王岳产书治妊娠一月至十月伤寒，烦热咳嗽，不欲食，胸前满闷。百合一分　桔梗八铢，去芦头　贝母一分　赤芍药一分　紫苑一分　桑白皮八铢　前胡去芦头，取一分　赤茯苓一分，去皮　甘草四铢，炮　右件锉熬，捣罗为散，每服三钱，以水一盏，入生姜一片，煎取六分，去滓，不拘时候服，日四服。　严氏济生方治妊娠风壅相交，咳嗽痰多，心胸满闷。袖珍方心胸不利，烦满不食。百合蒸　紫苑茸洗　贝母去心　白芍药　前胡去芦　赤茯苓去皮　桔梗去芦，炒。各一两　甘草炙，半两　右㕮咀，每服四钱，水一盏半，医方集成、南北经验方、永类钤方水一盏。姜五片，煎至八分，去滓温服，不拘时候。得效方同。

治妊娠七八月伤寒，头痛壮热，心腹虚胀，四肢少力，柴胡散方：

柴胡一两，去苗　续断一两　芎藭三分　当归半两，锉，微炒　白术一两　赤芍药一两　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠八月伤寒，头痛壮热，小便赤黄，心腹气胀，不思饮食，赤芍药散方：

赤芍药一两　当归半两，锉，微炒　白术一两　前胡一两，去芦头　赤茯苓一两　枳壳一两，麸炒微黄，去瓤　人参三分，去芦头　厚朴半两，去粗皮，涂生姜汁，炙令黄熟　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白五寸，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠九月伤寒，头痛壮热，心中烦闷，小腹冷疼，芎藭散方：

芎藭三分　赤芍药三分　吴茱萸一分，汤浸七[1]遍，焙，微炒　白术一两　当归三分，锉，微炒　阿胶半两，捣碎，炒令黄燥　半夏半两，汤洗七遍，去滑　前胡一两，去芦头　枳实半两，麸炒微黄　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三[2]钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠九月伤寒，烦热，或觉胎不稳，腹满悬急，腰疼不可转侧，阿胶散方：

阿胶半两，捣碎，炒令黄燥　陈橘皮半两，汤浸去白瓤，焙　半夏半两，汤洗七遍，去滑　芎藭半两　白术三分　当归半两，锉，微炒　赤芍药三分　麦门冬三分，去心

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠十月伤寒，头痛壮热，咳嗽烦闷，石膏散方：

石膏二两　人参一两，去芦头　麦门冬一两，去心　杏仁一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄　细辛半两　柴胡一两，去苗　赤芍药一两　甘草半两，炙微赤，锉

1　七：太平圣惠方作“十”。
2　三：太平圣惠方作“二”。

葵子 三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠十月伤寒，烦热吐逆，不欲饮食，赤茯苓散方：

赤茯苓　白术　麦门冬 去心　人参 去芦头　黄耆 锉。已上各一两　半夏 半两，汤洗七遍，去滑

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，去滓，不计时候温服。

治妊娠伤寒，头痛壮热，肢节烦疼，麻黄散方：

麻黄 一两，去根节　前胡 一两，去芦头　人参 一两，去芦头　赤芍药 一两　知母 一两　石膏 二两　黄芩 一两　桔梗 一两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入葱白五寸，生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠伤寒，壮热头疼，躁闷，犀角散方：

犀角屑 半两　柴胡 一两，去苗　栀子仁 半两　荠苨 一两　石膏 二两　甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入淡竹茹一分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠伤寒热病，护胎救生散方：

浮萍草 一两　川朴硝 一两　蛤粉 一两　川大黄 一两，锉碎，微炒　蓝根 一两，锉

右件药，捣细罗为散，水调封脐上，安胎解烦热极效。

治妊娠伤寒，百节疼痛，壮热心躁，若不早疗，即胎落不安，升麻散方：

川升麻 一两　柴胡[1] □两，去芦头　葛根 半两，锉　知母 半两　石膏 二两　大青 三分　栀子仁 三分　甘草 一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入葱白五寸，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠伤寒，头痛，身体烦热，胸胁气滞，呕逆不止，前胡散方：

前胡 一两，去芦头　子芩 一两　贝母 一两，煨令微黄　麦门冬 一两，去心　半夏 半两，汤洗七遍，去滑　人参 一两，去芦头　赤茯苓 一两　木香 半两　陈橘皮 一两，汤浸去白瓤，焙　甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠伤寒，心胸不利，壮热头痛，细辛散方：

细辛 三分　前胡 一两，去芦头　白术 二两　诃梨勒皮 三分　甘草 半两，炙微赤，锉　乌梅肉 一两，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠伤寒，壮热心烦，头痛，柴胡散方：

柴胡 二两，去芦头　黄芩 二两　石膏 二两　阿胶 二两，捣碎，炒令黄燥　麦门冬 三两，去心　甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

葱白 五茎　生姜 半两，细[2]碎　青竹茹 二两

右件药，以水一大盏半，煎取一盏，去滓，不计时候，分温三服。

治妊娠伤寒，头痛，身体烦热，厚朴散方：

厚朴 半两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　皂荚 一分，去皮，涂酥，炙令焦黄，去子　甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，点好茶调下一钱。

---

(1) 胡：此下注文脱字，太平圣惠方作"一"。

(2) 细：太平圣惠方作"挫"。

妇 人 门十八

妊 娠三

圣 惠 方二

治妊娠时气诸方

夫四时之间，忽有非节之气，如春时应暖而反寒，夏时应热而反冷，秋时应凉而反热，冬时应寒而反温，非其节而有其气，而一气之至，无人不伤，长少虽殊，病皆相似者，多挟于表毒①也。言其时普行此气，故云时气也。妊身遇之，重者伤胎也。

治妊娠时气，至五六日不得汗，口乾，多吃冷水，狂语逆食，秦艽散方：

秦艽 一两，去苗 柴胡 一两，去苗 石膏 二两 赤茯苓 人参 去芦头 妇人大全良方、拔粹方、徐氏胎产方无 前胡 去芦头 甘草 炙微赤，锉 犀角屑 葛根 锉 良方家葛根 川升麻 黄芩 已上各半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，拔粹方、胎产方四片。淡竹茹一分，拔粹方、胎产方三钱。煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠五月至十月足，患时气，五六日不得汗，口乾，多吃冷水，热气上冲，喘急闷乱，麦门冬散方：

麦门冬 一两，去心 石膏 二两 知母 一两 茅根 一两，锉 葛根 锉 玄参 川升麻 甘草 炙微赤，锉 赤芍药 麻黄 去根节 川大黄 锉碎，微炒 子芩 人参 去芦头 赤茯苓 远志 去心。已上各半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入淡竹茹一分，生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠五月或七八月，卒患时气，烦热口乾，心躁头痛，四体烦疼，不得安卧，麻黄散方：

麻黄 二②两，去节根③ 赤芍药 一两 甘草 一两，炙微赤，锉 葛根 一两，锉 柴胡 半两，去苗 黄芩 一两 石膏 二两 麦门冬 一两，去心

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠时气，五六日未得汗，口乾狂语，乱④见鬼神，吃食不得，远志散方：

远志 半两，去心 麦门冬 一两，去心 薯蓣 一两 葛根 一两，锉 甘草 半两，炙微赤，锉 石膏 二两 麻黄 半两，去根节 川升麻 一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠时气，烦热口乾，头痛，葛根饮子方：

葛根 半两，锉 妇人大全良方家乾葛 石膏 一两 栀子仁 二七枚 白米 半合 麻黄 半两，去根节 豉 一合 葱白 二茎，并发⑤

---

① 毒：太平圣惠方作“里”。
② 二：太平圣惠方作“一”。
③ 节根：太平圣惠方作“根节”。
④ 乱：太平圣惠方作“如”。
⑤ 发：太平圣惠方作“须”。

右件药，细锉，以水二大盏，煎至一盏三分，去滓，不计时候，分温为三服，以汗出为效。

治妊娠时气六七日，热盛，大小便不利，宜服此方： 妇人大全良方名消热饮子。

川芒消 一两，细研 葵子 二两，捣碎 良方三两

右件药，以水二大盏，煎取一盏三分，去滓，不计时候，分温三服，以利为效。

治妊娠时气，未能服药，且单用竹沥方：

右取淡竹沥一大盏，不计时候，分为三服，汗出当解。

治妊娠得时气，令胎不伤方：

右取鸡子，以绢袋盛，投井中浸令极冷，敔[①]破吞之，服六七枚至佳。

治妊娠热病诸方

夫冬时严寒，触冒伤之，藏于肌骨，夏至乃发壮热，又为暑病，即热病也。此寒气蕴积，发即为病，若妊娠遇之，多致堕胎也。

治妊娠热病，百骨节皆[②]痠疼， 头痛壮热，若不急疗，热势不止，多致损落，柴胡散方：

柴胡 半两，去芦头 大青 三分 葛根 半两，锉 石膏 一两 知母 半两 栀子仁 半两 川升麻 三分 黄芩 三[③]分 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入葱白三[④]茎，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠热病，壮热头痛，呕吐不下食，心烦闷，人参饮子方：

人参 一两，去芦头 妇人大全良方云：一方无。 竹茹 一两 葛根 一两，锉 良方家葛根 芦根 二两，锉 麦门冬 一两半，去心 知母 三分

右件药，细锉，拌令匀，每服一分，以水一中盏，入葱白三茎，煎至六分，去滓，不计时候温服。 良方右㕮咀，每服四钱，水一盏，连根葱白三寸，煎至七分，去滓，温服。

治妊娠热病六七日，热入腹，大小便秘涩，烦热。

右以牛粪水调涂腹上，勿令乾。

又方：

右取葛根，以水煮汁，不计时候，每服一小盏。妇人大全良方同。 胎产救急方葛根饮，治妊娠热病烦闷，护胎令安。家葛浓煎汁服。渴者，研生葛取汁。勿用野葛，妨胎。

治妊娠热病胎死腹中诸方

夫妊娠因染温疫伤寒，邪毒之气入于胞脏，致令胎死，候其当胎处若冷，为胎已死，可下之也。

治妊娠热病，胎死腹中，欲出方：

右取乌鸡一枚，去毛，细锉，以水三升，煮取二升，去鸡，稍稍摩脐下， 妇人大全良方去鸡，通手用衣帛蘸摩脐下。胎当自出。

又方：

右以醋浓煎黑豆汁，温服一中盏，死胎立下。 肘后方妊娠未足月，而胎卒死，又不下，母欲死方：以苦酒煮大豆令浓，取汁服三升，死胎即下。不能顿服者，分二服。姚同。

又方：

右取鸡子一枚，去壳，以三指撮盐，置鸡子中搅匀，服之立出。 肘后方同。 妇人大全良方文仲疗妊娠得病欲去胎方：取鸡子一枚，以三指撮盐，放鸡子中服，子立出。永类钤方同。与阮河南疗产难同。千金经心录同。

治妊娠热病，胎夭腹中，下之方： 妇人大全良方名鹿角散。

鹿角屑[⑤] 一两

右以水一大盏，入葱白五茎，豉半合，煎至六分，去滓，温服，神效。

又方：

右以益母草捣绞取汁，服一中盏，立效。

---

① 敔：太平圣惠方作“敲”。
② 百骨节皆：太平圣惠方作“发即背”。
③ 三：太平圣惠方作“二”。
④ 三：太平圣惠方作“七”。
⑤ 屑：太平圣惠方作“膏”。

又方：

右以葵子三两，以水二大盏，煎至一中盏，去滓，温服。

治妊娠疟疾诸方

夫妊娠疟者，由夏伤于暑，客于皮肤，至秋因劳动血气，腠理虚而风邪乘之，动前暑热，正邪相击，阴阳交争，阳盛则热，阴盛则寒，阴阳更虚更盛，故发寒热。阴阳相离，寒热俱歇，若邪动气至，交争则发，故疟休作有时。其发寒时节渐晏者，此由风邪客于风府，循膂而下，卫气一日一夜，常大会于风府，巢氏病源此下云：其明日日下一节。故发日晏。其发日早者，卫气之行风府，日下一节，二十一日下至尾骶，二十二日入脊内，上注于伏冲之脉，其行九日，出于缺盆之内，其气既上，故发更早。其间日发者，由风邪内搏五脏，横连募原，其道远，其气深，其行迟，不能日作，故间日稽积乃发也。妊娠而发，则寒热之气相迫，伤于胎，多故①损动也。

治妊娠疟疾，憎寒，头疼壮热，腹痛，及胎不安稳，腰脐下重，阿胶散方：

阿胶 一两半，捣碎，炒令黄燥 赤芍药 一两 当归 一两，锉，微炒 柴胡 一两，去苗 麦门冬 一两半，去心 黄芩 一两 白茯苓 一两 白术 一两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入薤白二茎，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠疟疾，头疼，憎寒壮热，面黄，不思饮食，人参散方：

人参 去芦头 知母 麦门冬 去心 柴胡 去苗 桑寄生 白茯苓 厚朴 去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟。已上各一两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠疟疾，寒热，体痛烦渴，乌梅散方：

乌梅肉 微炒 黄连 去须 桑寄生 人参 去芦头 甘草 炙微赤，锉。已上各一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠②疟，憎寒体颤，当归散方：

当归 锉，微炒 白芍药 茯神 枳壳 麸炒微黄，去瓤 白术 鳖甲 一两半，涂醋炙令黄，去裙襕 甘草 炙微赤，锉。已上各一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠疟疾，憎寒壮热，口乾烦闷，知母散方：

知母 一两 白茯苓 一两 乌梅肉 三分，微炒 大青 半两 麦门冬 一两，去心 柴胡 一两，去苗 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。王岳产书治妊娠疟疾，憎寒壮热，口乾烦躁，头痛体颤。知母 二分 白茯苓 二分，去皮 乌梅肉 八铢 大青 一分 柴胡 去芦头，取二分 麦门冬 去心，取二分 甘草 一分，炮 右件锉熬，捣罗为散，每服四钱，以水一盏，煎取六分，去滓，不勒时候服。

治妊娠疟疾，寒热腹痛，黄连散方：

黄连 一两，去须 当归 一两，锉，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠患疟，发时憎寒壮热，口乾多吃冷水，腹内疠刺疼痛不止，松萝散方：

松萝 半两 鳖甲 半两，涂醋炙令黄，去裙襕 恒山 半两 乌梅肉 七枚，微炒 朱砂 一分，细研 汉防己 一分 泽泻 半两 麦门冬 一两，去心，焙 知母 半两 连翘 半两 黄丹 一分 石韦 一分，去毛 虎杖 一分 生乾地黄 一两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温酒调下二钱。

治妊娠疟疾，寒热腹痛，鳖甲散方：

鳖甲 一两，涂醋炙令黄，去裙襕 乾姜 半两，炮裂

① 多故：太平圣惠方作“故多致”。

② 娠：太平圣惠方此下有“患”字。

当归 一两，锉，微炒 桃仁 三分，浸汤，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣细罗为散，每于发时，用煎水调下一钱。

治妊娠霍乱吐泻诸方

夫阴阳清浊相干[①]谓之气，乱于肠胃之间，则为霍乱也。但饮食过度，冒触风冷，使阴阳不和，致清浊相干，肠胃虚者受之，故霍乱也。热乱者，先吐，或心腹俱痛，则吐利并发。有头痛体疼，发热而吐利者，亦为霍乱，所以然者，挟风而有实故也。风折于气，皮肤致密，故血气不得宣通，故令壮热；风邪乘其经脉，气上冲于头，则头痛；风气入于肠胃，肠虚则泄利，冒[②]逆则呕吐，故为吐利也。吐利甚者，则多烦，腑脏虚故也。又手足逆冷，阳气暴竭，谓之四逆也。妊娠之病，吐利甚者，则伤损胎也。

□□□霍[③]乱，吐利不止，腹痛转筋，闷绝，藿香散方：

藿香叶 半两 白术 半两 当归 一两，锉，微炒 木瓜 一两 人参 半两，去芦头 赤茯苓 半两 五味子 半两 黄耆 半两，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠霍乱吐泻，脚转筋，宜服此方：

生姜 一分，切碎 吴茱萸 一分，汤浸七遍 木瓜 一两半，切碎

右件药，以水二大盏，煎取一盏二分，去滓，不计时候，稍热分为三服。

治霍乱吐泻，心烦，芦根饮子方：

芦根 二两 人参 一两，去芦头 藿香 三分 枇杷叶 十片，拭去毛，炙微黄 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，细锉和匀，每服一分，以水一中盏，入薤白七寸，生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治妊娠霍乱吐泻，心烦多渴，香薷粥方：

香薷叶 一握，切 生姜 半两，切 人参 半两，去芦头，锉

右件药，以水二大盏，煎取一盏三分，去滓[④]，入白米一合，煮稀粥食之。

治妊娠霍乱吐泻，烦闷，丁香散方：

丁香 半两 人参 半两，去芦头 陈橘皮 三分，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣粗罗为散，以水二大盏，入生姜半分，枣五枚，煎至一盏二分，去滓，分温三服。

治妊娠霍乱吐泻，转筋不止方：

右用盐三合，以水三大盏，煮取二盏，以青布浸拭转筋上效。

又方：

右用木瓜二枚，切，以水五大盏，煮取三盏，以青布浸拓于转筋上，即定。如无木瓜，煎桂枝五两亦佳。

治妊娠痰逆不思食诸方

夫水饮停积，结聚为痰，人皆有之，少者不能为害，若多则成病，妨害饮食，乃至呕逆。妊娠之病，若呕逆者，伤胎也。妇人大全良方此下云：原疾之由，皆胃气不调，成[⑤]风冷乘之，冷搏于胃，故成斯病也，亦恶阻之一时。

治妊娠心胸支满，痰逆，不思饮食，圣济总录治妊娠痰饮不除，胸胁支满，呕逆不思饮食。赤茯苓散方：

赤茯苓 一两 总录去黑皮 前胡 一两，去芦头 半夏 半两，汤洗七遍，去滑 白术 一两 麦门冬 半两，去心 总录焙 紫苏叶 一两 大腹皮 半两，锉 人参 半两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，总录水一盏半。入生姜半分，煎至六分，总录八分。去滓，不计时候温服。 妇人大全良方右为粗末，每服四钱，水一盏，姜五片，煎至七分，去滓温服。一方无大腹皮、人参，有大腹子、槟榔。

治妊娠气壅，心胸不利，痰逆，不思饮

① 相干：太平圣惠方作“在体”。
② 冒：太平圣惠方作“胃”。
③ □□□霍：太平圣惠方作“治妊娠霍”。
④ 滓：太平圣惠方此下有“研”字。
⑤ 成：普济方卷三百四十一妊娠诸疾门作“而有”。

食，枳实散方：

枳实三分，麸炒微黄　人参三分，去芦头　陈橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙　麦门冬三分，去心　赤茯苓三分　半夏半两，汤洗七遍，去滑　甘草半两，炙微赤①　薤香半两　枇杷叶半两，拭去毛，炙微黄

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠心中烦闷，恶闻食气，头眩重，四肢百骨节疼痛，多卧少起，胸中痰逆，不欲饮食，半夏散方：

半夏三分，汤洗七遍，去滑　陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙　人参三分，去芦头　芎劳三分　赤茯苓三分　圣济总录去黑皮　赤芍药三分　甘草半两，炙微赤，锉　桑根白皮二分，锉　总录三分　生乾地黄三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，总录七分。去滓，不计时候温服。

治妊娠痰逆，不思饮食，人参饮子方：

人参半两，去芦头　生姜半两，切　陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙

右件药，以水一大盏，煎取八分，去滓，不计时候，分暖三服。

治妊娠心胸痰逆，烦闷，头重目眩，憎寒，恶闻食气，四肢无力，白术散方：

白术一两　人参一两，去芦头　葛根一两　赤茯苓一两　陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙　枇杷叶拭去毛，炙微黄　枳壳麸炒微黄，去瓤　黄耆锉　柴胡去苗　麦门冬去心　甘草炙微赤，锉　半夏汤洗七遍，去滑。已上各半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠咳嗽诸方

夫肺感于微寒，寒伤于肺，则成于咳嗽也。所以然者，肺主气而合皮毛，寒之伤人，则先客于皮毛，故肺受之也。妇人大全良方肺主气，而外合皮毛，毛窍不密，则寒邪乘虚而入，故肺受之也。五脏六腑，俱受气于肺，以其时感于寒，而为嗽也。秋则肺受之，冬则肾受之，春则肝受之，夏则心受之，其诸脏嗽不已，则各传于腑。妊娠而病者，若久不已，伤于胎也。

治妊娠心胸妨闷，两胁微疼，烦渴咳嗽，鹿角胶散方：

鹿角胶一两，杵碎，炒令黄燥　麦门冬三分，去心　陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙　贝母三分，煨令微黄　细辛三分　前胡一两，去芦头　甘草半两，炙微赤，锉　赤茯苓一两　芎劳半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治妊娠烦渴，咳嗽口苦，麦门冬散方：

麦门冬一两半，去心　赤茯苓一两　知母一两　黄耆一两，锉　白茅根一两，锉　人参一两，去芦头　甘草半两，炙微赤，锉　百合一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入葱白五寸，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠心胸气壅，喘促咳嗽，百合散方：

百合半两　桑根白皮一两，锉　栝楼根一两，锉　甜葶苈半两，隔纸炒令紫色②　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入葱白五寸，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠心胸妨闷，两胁微疼，烦渴咳嗽，阿胶散方：

阿胶杵碎，炒令黄燥　麦门冬去心　款冬花　贝母煨微黄　秦艽去苗。已上各一两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠咳嗽，心胸不利，烦闷不欲饮食，百合散方：

百合　紫苑去苗土　麦门冬去心　桔梗去芦头　桑根白皮锉。已上各一两　甘草半两，炙微赤，锉

① 赤：太平圣惠方此下有“锉”字。
② 紫色：太平圣惠方作“微黄”。

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入竹茹一分，煎至六分，去滓，入蜜半匙，更煎三二沸，不计时候温服。妇人大全良方、永类钤方同。

治妊娠咳嗽气急，心烦不食，紫苑散方：

紫苑 去苗土 桑根白皮 锉 贝母 煨令黄 陈橘皮 汤浸，去白瓤，焙。已上各一两 灯心 三小束 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

桑根白皮 三分，锉 款冬花 三分 赤茯苓 三分 青橘皮 半两，汤浸，去白瓤，焙 枇杷叶 半两，拭去毛，炙微黄 木通 三分，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠心膈痰毒壅滞，肺气不顺，咳嗽头疼，款冬花散方：

款冬花 麻黄 去根节 贝母 煨微黄 前胡 去芦头 桑根白皮 锉 紫苑 去苗土。已上各半两 旋覆花 一分 石膏 一两 白前 一分 妇人大全良方、永类钤方白术 甘草 一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，良方、钤方三片。煎至六分，良方七分。去滓，不计时候温服。 良方、钤方食后。

治妊娠肺壅，徐氏胎产方妊娠肺壅，及外伤风寒。咳嗽喘急，不食，桔梗散方：

桔梗 去芦头 桑根白皮 锉 贝母 煨微黄 紫苏叶 人参 去芦头 甘草 炙微赤，锉。已上各半两 天门冬 一两，去心 赤茯苓 一两 麻黄 三分，去根节 拔粹方七钱半，胎产方七钱

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，妇人大全良方、拔粹方、永类钤方、胎产方三片。煎至六分，良方七分。去滓，不计时候温服。 胎产方云：服药忌食鲤鱼。

治妊娠胎气壅滞，咳嗽喘急，马兜零散方：

马兜零 半两 紫苏叶 一两 桔梗 半两，去芦头 人参 半两，去芦头 桑根白皮 一两，锉 甘草 半两，炙微赤，锉 大腹皮 一两，锉 拔粹方大腹子 贝母 半两，煨微黄 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓤，焙 五味子 三分 妇人大全良方、袖珍方七文重，拔粹方半两减半

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，良方、拔粹方三片。煎至六分，良方七分。去滓，不计时候温服。 袖珍方右㕮咀，每服八钱，生姜三片，水一盏半，煎至八分，去滓，温服，食后。

治妊娠外伤风冷，痰逆咳嗽，不思饮食，麻黄散方：

麻黄 去根节 陈橘皮 汤浸，去白瓤，焙 前胡 去芦头。已上各一两 半夏 汤洗七遍，去滑 拔粹方半夏炒 人参 去芦头 白术 枳壳 麸炒微黄，去瓤 贝母 煨微黄 甘草 炙微赤，锉。已上各半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入葱白五寸，生姜半分， 拔粹方三片。枣三枚， 妇人大全良方二个，拔粹方一个。煎至六分，去滓，不计时候温服。 永类钤方同。 袖珍方右㕮咀，每服八钱，水一盏半，葱白五寸，姜三片，枣三个，煎至八分，去滓，通口服，不拘时候。

治妊娠肺损，咳嗽喘促，不食，贝母散方：

贝母 煨微黄 鹿角胶 杵碎，炒令黄燥 生乾地黄 麦门冬 去心 人参 去芦头 黄耆 锉 五味子 已上各一两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以糯米粥饮调下二钱。

治妊娠气壅咳嗽，胸膈不利，吃食减少，紫苏散方：

紫苏叶 赤茯苓 陈橘皮 汤浸，去白瓤，焙 前胡 去芦头 贝母 煨微黄。已上各一两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以糯米粥饮调下二钱。

治妊娠咳嗽，羸瘦，不能下食，鳖甲散[1]

1 散：太平圣惠方作“丸”。

方：

鳖甲 涂醋炙令黄，去裙襕 贝母 煨微炒[1] 人参 去芦头 木香 柴胡 去苗 桔梗 去芦头 五味子 已上各一两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以糯米粥饮下三十丸。

治妊娠心烦热诸方

夫肺[2]藏虚而热气乘于心，则令心烦也。停痰积饮在于心胸之间，若冲于心者，亦令烦也。若热而烦者，但烦热而已；若有痰饮而烦者，呕吐涎沫。妊娠之人，既饮食停积，或虚热相搏，亦为烦也。妊娠而烦，故谓之子烦也。

治妊娠心烦，愦闷虚躁，吐逆，恶闻食气，头眩，四肢沉重，百节疼痛，多卧，妇人大全良方多卧少起。麦门冬散方：

麦门冬 一两，去心 柴胡 去苗 人参 去芦头 赤芍药 陈橘皮 汤浸，去白瓤，焙 桑寄生 桔梗 去芦头 甘草 炙微赤，锉 旋覆花 已上各半两 赤茯苓 一两 子芩 一两 生乾地黄 二两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。 永类钤方同。 袖珍方右㕮咀，每服八钱，水一盏半，生姜半两，煎至八分，去滓，温服，食前。

治妊娠心烦，头昏躁闷，不思饮食，或时呕吐，柴胡散方：

柴胡 一两半，去苗 赤茯苓 一两 麦门冬 一两，去心 人参 半两，去芦头 枇杷叶 半两，拭去毛，炙微黄 陈橘皮 半两，汤浸，去白瓤，焙 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，永类钤方姜三片。煎至六分，妇人大全良方姜三片，煎至七分。去滓，温服。 袖珍方右㕮咀，每服八钱，水一盏半，生姜三片，煎至八分，去滓，温服，无时。

治妊娠心烦，头项疼痛，不思饮食，手足多热，赤茯苓散方：

赤茯苓 桑寄生 知母 百合 麦门冬 去心 川升麻 人参 去芦头 柴胡 去苗。已上各一两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入甜竹茹一分，生姜半分，薤白七寸，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠心烦热闷，犀角散方：

犀角屑 地骨皮 黄芩 麦门冬 去心 赤茯苓 已上各一两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，入竹沥一合，更煎一二沸，不计时候温服。

治妊娠胎动，心烦热闷，当归饮子方：

当归 锉，微炒 芎藭 阿胶 炸碎，炒令黄燥 豉 桑寄生 已上各半两 葱白 一七[3]茎

右件药，细锉和匀，以水二大盏，煎至一盏二分，去滓，不计时候，分温三服。

又方：

麦门冬 二两，去心 苎麻根 一两，锉 妇人大全良方二两 黄芩 一两 茯神 一两 犀角屑 半两 甘草 一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生地黄一分，淡竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠烦躁[4]口乾诸方

夫足太阴，脾之经也，其气通于口；手少阴，心之经也，其气通于舌。若妊娠之人，腑藏气虚，荣卫不理，阴阳隔绝，热气乘于心脾，津液枯少，故令心烦而口乾也。妇人大全良方云：余考此证，与子烦大同小异，其方亦可就子烦中，通用一母丸亦可。

治妊娠壅热，心神烦躁，口乾渴逆，麦门冬散方：

麦门冬 去心 川升麻 黄芩 人参 去芦头 栀子仁 柴胡 去苗 犀角屑 茯神 已上各半两 栝

① 炒：太平圣惠方作“黄”。
② 肺：太平圣惠方作“腑”。
③ 一七：太平圣惠方作“半（七）”。
④ 躁：太平圣惠方作“热”。

楼根 半两 知母 甘草 炙微赤，锉。已上各一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，不计时候温服。

治妊娠烦躁壅热，口乾多渴，妇人大全良方治妊娠热气乘于心脾，津液枯少，烦躁壅热，口舌乾渴。人参散方：

人参 去芦头 麦门冬 去心 赤茯苓 地骨皮 葛根 锉 良方家干葛 黄芩 犀角屑 已上各三分 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，良方三钱。以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。 永类钤方与良方同。

治妊娠烦躁，体热口乾，肢节疼痛，少思饮食，羚羊角散方：

羚羊角屑 黄芩 麦门冬去心 人参去芦头 赤芍药 木通 锉。已上各三分 柴胡 一两，去苗 黄耆 半两，锉 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠心热烦躁，口乾舌涩，多渴，黄连散方：

黄连 一两，去须 栝楼根 锉 地骨皮 葳蕤 犀角屑 黄芩 川升麻 甘草 炙微赤，锉。已上各半[1]两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

栀子仁 麦门冬 去心 黄耆 锉 生乾地黄 已上各三分 秦艽 一分，去苗 甘草 一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

青竹茹 一两 麦门冬 半两，去心 甘草 一分，炙微赤，锉

右件药，以水一大盏，煎至七分，去滓，不计时候，分温二服。

治妊娠恒苦烦躁闷乱，口乾，及胎藏热，知母散方：

知母 半两 赤茯苓 三分 徐氏胎产方七钱 黄耆 三分，锉 胎产方七钱 麦门冬 半两，去心 子芩 三分 胎产方七钱 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分， 妇人大全良方七分。去滓，入竹沥一合，更煎一二沸，不计时候温服。 永类钤方同。拔粹方、胎产方右㕮咀，每服四钱，竹茹一块，水煎。四肢壮热，加葛根、柴胡。 简易方知母饮治妊娠心脾壅热，口乾渴，苦烦闷。 医方集成、南北经验方、袖珍方、玉机微义此下云多惊。赤茯苓 黄芩 黄耆 各三两 知母 麦门冬 去心 甘草 各二两 右粗末，桑白皮 得效方每服三钱，水一钱半，桑白皮七寸。煎汤， 成入竹沥一合服，不拘时。胎藏受热，最宜服之。一方去黄耆、知母，加地骨皮、犀角屑、嫩葛，各三分。 㕮咀，煎如前法，治疗一同。 集成、经验方、袖珍方、微义右㕮咀，每服四钱，水一盏，入桑白皮煎熟，再入竹沥同服。

治妊娠心烦躁热，口乾，头目不利，栝蒌子散方：

栝蒌子 一枚，乾者 黄耆 一两，锉 枳壳 一两，麸炒微黄，去瓤 人参 半两，去芦头 甘草 半两，炙微赤，锉 石膏 二两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入竹叶二七片，同煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠烦渴躁热，口乾，四肢疼痛，吃食减少，升麻散方：

川升麻 一两 柴胡 一两，去苗 知母 三分 栀子仁 黄耆 去须[2] 甘草 炙微赤，锉 黄芩 麦门冬 去心 枳壳 麸炒微黄，去瓤。已上各半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入竹茹一分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠烦躁口乾，四肢热，食少，葛根散方：

葛根 黄芩 人参 去芦头 麦门冬 去心 葳蕤 黄耆 锉 甘草 炙微赤，锉。已上各半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一

① 半：太平圣惠方作“一”。
② 须：太平圣惠方作“苗”。

中盏，入竹茹一分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠心膈气壅滞，烦躁口乾，食少，赤茯苓散方：

赤茯苓 一两 紫苏叶 半两 黄耆 二两，锉 人参 半两，去芦头 陈橘皮 半两，汤浸，去白瓤，焙 柴胡 一两，去苗 大腹皮 半两，锉 甘草 半两，炙微赤，锉 前胡 三分，去芦头

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠体热烦躁，口乾，吃食减少，宜服此方： 拔粹方名人参黄耆散。

人参 去芦头 葛根 锉 黄耆 锉 秦艽 去苗 麦门冬 去心 赤茯苓 已上各一两 知母 三分 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，拔粹方三片。淡竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠烦躁，体热疼痛，口乾食少，地骨皮散方：

地骨皮 黄芩 人参 去芦头 黄耆 锉 葳蕤 麦门冬 去心 甘草 炙微赤，锉 赤芍药 已上各半两 柴胡 一两，去苗

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，淡竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠烦躁口乾及胎不安方： 妇人大全良方、袖珍方名竹茹汤。

淡竹茹 一两

右以水一大盏，煎至六分，去滓，不计时候，徐徐温服。 良方右以水一大升，煮取四合，徐徐服尽为度。 袖珍方同。

治妊娠烦躁口乾，小便赤涩，或胎不安方：

葱白 七茎，并根

右以水一大盏，煎取六分，去滓，不计时候，徐徐温服。

治妊娠烦躁口乾，睡卧不安方：

黄连 二两，去须

右捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下一钱。 妇人大全良方此下云：酒蒸黄连丸亦妙。

治妊娠下痢诸方

夫妊娠下痢者，皆因误食生冷肥腻，冷即色白，热即黄赤色，气不和，即赤白相兼，疠刺疼痛，脾胃不调之所致也。

治妊娠下痢赤白，腹中疠痛，腰疼或如欲产，黄柏散方：

黄柏 微炙，锉 桑寄生 当归 锉，微炒 赤芍药 阿胶 炸碎，炒令黄燥 艾叶 炒令微黄 芎藭 已上各一两 乾姜 三分，炮裂，锉 甘草 一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治妊娠水谷痢，厚朴散方：

厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 白茯苓 一两 黄连 半两，去须 乾姜 半两，炮裂，锉 木香 半两 诃黎勒 一两，煨，用皮

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候□服[1]。

治妊娠下痢赤白，腹痛，薤白饮子方：

薤白 切，一合 甘草 半两，炙微赤，锉 当归 一两，锉，微炒 地榆 一两，锉 糯米 一合

右件药，以水三大盏半，煎取二盏，去滓，不计时候，分温五服。

治妊娠热痢，腹痛烦闷，黄连散方：

黄连 半两，去须 栀子仁 半两 当归 半两，锉，微炒

右件药，细锉，分为三服，每服以水一大盏，煎至六分，去滓，不计时候，分温二服。

治妊娠下痢赤白，心腹疠痛，小便涩方：

糯米 一合 黄耆 一两，锉 当归 一两半，锉，微炒 妇人大全良方、拔粹方、徐氏胎产方一两

右件药和匀，以水二大盏半，诸方二盏。煎至一盏半，诸方煎至一盏二分。去滓，不计时候，

---

[1] □服：太平圣惠方作“稍热服”。

分温四服。 圣济总录同。

治妊娠腹痛，下痢赤白，日夜不止，赤石脂散方：

赤石脂 一两 乾姜 半两，炮裂，锉 阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥 艾叶 一两，炒令微黄 白术 一两 龙骨 半两 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓤，焙 诃黎勒 一两，煨，用皮 甘草 一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为细散，每服不计时候，以粥饮调下二钱。

治妊娠下痢赤白，腹痛日夜不止，白术散方：

白术 一两 黄芩 一两 赤石脂 二两 乾姜 半两，炮裂，锉 芎藭 三分 艾叶 一两，炒令黄燥① 人参 一两，去芦头 阿胶 一两，杵碎，炒令黄燥 当归 一两，锉，微炒

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下二钱。 圣济总录三钱。

治妊娠下痢赤白，疠刺腹痛不可忍，石榴皮散方：

醋石榴皮 三分②，微炒 阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥 地榆根③ 一两 黄柏 一两，微炙，锉 当归 一两，锉，微炒 芎藭 三分

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以薤白粥饮调下一④钱。 圣济总录三分。

治妊娠下痢腹痛方：

当归 一两，锉，炒令焦 蒜五瓣 湿纸裹烧⑤令熟

右件药，先捣罗当归为末，次以蒜和丸，如小豆大，每服不计时候，煎赤芍药汤下二十丸。

治妊娠大小便不通诸方

夫妊娠大小便不通者，由藏腑气实而生于热，热者随停积之处成于病也。若热结于大肠，则大便不通；热结于小肠，则小便不通；若大小肠俱为热之所结，故烦满⑥□大小便不通也。 巢氏病源此下云：凡大小便不通，则内热，肠胃气逆，令变乾呕也。

治妊娠大小便不通，心腹妨闷，不欲饮食，槟榔散方：

槟榔 一两 赤茯苓⑦ 一两 桔梗 半两，去芦头 大腹皮 一两，锉 木通 一两，锉 甘草 半两，炙微赤，锉 桑寄生 半两 郁李仁 一两，汤浸去皮尖，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

枳壳 三分⑧，炒麸⑨令黄，去瓤 川大黄 一两，锉，微炒 圣济总录半两 木通 一两，锉 大腹皮 三枚⑩，锉 永类钤方大腹子 诃黎勒 二枚煨，用皮，二枚生用 槟榔 一两 总录锉

右件药，捣细罗为散，每服用童子小便一中盏，入葱白二寸，同煎至六分， 总录七分。去滓，不计时候调下二钱。

又方：

葵子 一合 川朴消 二两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。 妇人大全良方同。

治妊娠大小便不利方：

右用甘遂煨令黄，捣细罗为散，每服不计时候，以温水调下一字。

治妊娠小便不通诸方

夫妊娠小便不通者，由小肠有热，热入于胞内也，热结甚者，故小便不通。若不通，则心胁小腹 巢氏病源心胁小腹俱满。气涩喘急也。

治妊娠小便不通，脐下妨闷，心神烦乱方：

葵子 一两 妇人大全良方、永类钤方研 榆白皮 一两，锉碎 葱白 七茎

右件药，以水二大盏，煎至一大盏三分，

---

① 黄燥：太平圣惠方作“微黄”。
② 分：太平圣惠方作“两”。
③ 根：太平圣惠方作“皮”。
④ 一：太平圣惠方此下有“二”字。
⑤ 烧：太平圣惠方作“煨”。
⑥ 满：此下脱字，太平圣惠方作“而”。
⑦ 苓：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
⑧ 分：太平圣惠方作“两”。
⑨ 炒麸：太平圣惠方作“麸炒”。
⑩ 枚：太平圣惠方作“两”。

去滓，不计时候，分温三服。 永类钤方空心服。

又方：

滑石 一两 寒水石 一两 葵子 一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入葱白七寸，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠小便不通，脐下妨闷方： 妇人大全良方治虚羸大便秘方。

车前子 一两 川大黄 半两，锉碎，微炒

右件药，捣罗为细散，每于食前，以蜜水调下二钱。 良方三钱。

又方：

葵子 赤茯苓 薏麦 已上各一两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温水调下一钱。

治妊娠卒小便不通方：

杏仁 一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 滑石 一两，捣末

右件药，先捣熟杏仁，后入滑石末，以软饭和丸，如小豆大，每服不计时候，煎葱白汤 妇人大全良方、永类钤方白汤。下二十丸。

又方：

右用滑石末水和，泥脐下二[①]寸即差。 妇人大全良方、肘后方、卫生易简方同。 圣济总录治妊娠小便涩滑石傅方：滑石 二两 右一味，细研，每次用半两，以新汲水调稀稠得所，涂于脐下二寸，小便即利，未利更涂之。

又方： 妇人大全良方治妊娠小便不通，脐下妨闷，心神烦乱。

右用紫苑去苗，捣末，以井花水调下三钱，立通。 良方又云：一方用紫草。

治妊娠小便淋涩诸方

夫淋者，由肾虚膀胱热也。肾虚不能制水，则小便数也，膀胱热则水行涩，涩而且数，淋沥不宣。妊娠之人，胞系于肾，肾间虚热而成淋，故谓之子淋也。

治妊娠数月，小便淋涩疼痛，心烦闷乱，瞿麦散方：

瞿麦 赤茯苓 桑根白皮 锉 木通 锉 冬葵子 已上各一两 黄芩 赤芍药 枳壳 麸炒微黄，去瓤 车前子 已上各半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠胎不安，小便淋涩，小腹疼痛，冬葵子散方：

冬葵子 炒 柴胡 去苗 桑根白皮 锉 赤茯苓 已上各一两 赤芍药 三分 当归 三分，锉，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白七寸，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠小便淋涩，脐腹妨闷，大黄散方：

川大黄 锉碎，微炒 地肤草 知母 黄芩 猪苓 去黑皮 赤芍药 木通 锉 川升麻 枳实 麸炒微黄。已上各一两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。妇人大全良方地肤大黄汤，疗妊娠患子淋， 永类钤方患子淋者，由肾虚膀胱热，则小便行涩而数不宣，心中烦闷。宜下。川大黄 地肤草 各三两 知母 黄芩 猪苓 赤芍药 通草 川升麻 枳实 甘草 各二两 右咬咀，每服四钱，水一盏，煎至七分，去滓，温服。

又方：

猪苓 一两，去黑皮 薏麦 一两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，煎葱白汤调下二钱。

治妊娠小便淋涩，胎不安方：

鲤鱼 一枚[②]，重一斤者，理如食法 葵菜 一斤 葱白 四两，切

右以水五升煮熟，著少许盐，和鱼菜并汁同食之效。

治妊娠淋，小便数而少，涩痛，手足烦疼方：

地肤草 茅[③]根 锉 大麻子 已上各一两

---

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 枚：太平圣惠方作“头”。

③ 茅：太平圣惠方作“芦”。

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入葱白七寸，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠患子淋，小便涩痛，宜服此方：

冬葵子　滑石　木通 锉。各一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入葱白七寸，煎至六分，去滓，不计时候温服。 妇人大全良方同。

治妊娠尿血诸方

夫妊娠尿血者，由劳伤经络而有热，热乘于血，血得热则沉①溢，渗入于胞，故尿血也。

治妊娠卒尿血方：妇人大全良方续断汤治妊娠下血及尿血。

当归 一两，锉，微炒　续断 半两　赤芍药 一分　生乾地黄 一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以葱汤调下一钱。 良方二钱。

治妊娠尿血方：

阿胶 二两，捣碎，炒令黄燥　熟乾地黄 二两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以葱汤 妇人大全良方空心粥饮。调下二钱。

又方：

豆酱 一大盏，熬令乾　生乾地黄 二两

右捣罗为末，每于食前，以粥饮调②一两 ③服之。

又方： 卫生易简方治胎漏下血及因事下血。

阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。 肘后方同。

治妊娠卒尿血不止方④：

又方：

生地黄 切，三两

右以水一大盏半，煎至八分，去滓，食前，分为二服。

又方：

生艾叶 三两

右以水一大盏半，煎至一盏，去滓，食前，分为二服。冬用乾者。　妇人大全良方疗妊娠卒下血及子淋方：生艾叶 一斤，研。冬用茎，乾者亦可　右以酒五升，煮取二升，分三服。

治妊娠阻病诸方

夫恶⑤阻病者，心中愦闷，头重眼眩，四肢沉重，懈惰不欲执作，恶闻食气，欲啖咸酸，多睡少起，世云恶食是也。乃至⑥三月四月日已上大剧者，不能自胜举也。此由妇人本虚羸，血气不足，肾气⑦又弱，兼当风取冷太过，心下有痰水挟之，而有娠，血既已闭，水渍于脏，气不宣，故心烦愦，气逆则呕吐，血既不通，经络否涩，则四肢沉重，挟风则头眩，故有胎而病恶阻。所谓欲有胎者，其人月水尚来，而颜色肌肉如常，但如沉重愦闷，不欲食饮，不知患所在，脉理顺绪，四时平和，即是欲有胎也。如此已经二月日也。

治妊娠阻病，心中愦闷，吐逆，恶闻食气，头眩，四肢百骨节烦疼沉重，多卧少起，半夏散方：

半夏 一两，汤洗七遍，去滑　赤茯苓 一两　旋复花 半两　陈橘皮 一两，汤浸，去白瓤，焙　细辛 三分　芎藭 三分　人参 三分，去芦头　赤芍药 三分　桔梗 三分，去芦头　甘草 三分，炙微赤，锉　熟乾地黄 一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠阻病，胎不安，寒热呕逆，气满不思饮食，麦门冬散方：

麦门冬 一两，去心　人参 三分，去芦头　陈橘皮

---

① 沉：太平圣惠方无此字。

② 调：太平圣惠方此下有“下”字。

③ 两：太平圣惠方作“钱”。

④ 治妊娠卒尿血不止方：此处未出方，疑脱漏。太平圣惠方其组方为“葵子一（二）两，捣末　右以水二大盏，煎至一盏，去滓，食前分为二服”。

⑤ 恶：太平圣惠方作“患”。

⑥ 至：太平圣惠方此下有“满”字。

⑦ 肾气：太平圣惠方作“气力”。

一两，汤浸，去白瓤，焙 赤茯苓 三分 阿胶 三分，捣碎，炒令黄燥 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠阻病，头疼，四肢少力，不思饮食，多睡少起，柴胡散方：

柴胡 一两半，去苗 赤芍药 一两 麦门冬 一两，去心 人参 一两，去芦头 黄耆 一两，锉 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠阻病，气攻肩背，两胁肋腰脐下痛，胎动不安，桑寄生散方：

桑寄生 一两 阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥 麦门冬 一两，去心 人参 一两，去芦头 刺蓟 一两 郁李仁 半两，汤浸，去皮尖，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠一二月，恶闻食气，手足烦闷，人参散方：

人参 三分，去芦头 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓤，焙 知母 三分 枳壳 三分，麸炒微黄，去瓤 甘草 半两，炙微赤，锉 麦门冬 半两，去心 黄芩 半两 大腹皮 半两，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠二三月，恶阻病，吐呕不能食，陈橘皮散方：

陈橘皮 一两，汤浸，去白瓤，焙 白茯苓 一两 半夏 一两，汤洗七遍，去滑 麦门冬 一两，去心 甘草 半两，炙微赤，锉 人参 三分，去芦头

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，淡竹茹一分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠阻病，心中愦愦，头闷目眩，四肢沉重，恶闻食气，好吃酸咸果实，多卧少起，三月四月皆多呕逆，百节痠疼，不得自举，白术散方：

白术 一两 厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 白茯苓 一两半 葛根 一两 麦门冬 一两，去心 人参 一两，去芦头 甘草 半两，炙微赤，锉 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠阻病，心中烦闷，头眩，闻食气即呕逆，四肢无力，不自胜举，枳壳丸方：

枳壳 一两，麸炒微黄，去瓤 人参 一两，去芦头 肉桂 一两，去皴皮 乾姜 半两，炮裂，锉 麦门冬 一两半，去心，焙 半夏 一两，汤洗七遍，去滑 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓤，焙 白术[1] □两 葛根 一两，锉 白茯苓 一两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以生姜粥饮下三十丸。

治妊娠阻病，头重，不思饮食，四肢萎弱，多卧少起，麦门冬丸方：

麦门冬 一两半，去心，焙 柴胡 一两，去苗 枳壳 一两，麸炒微黄，去瓤 桑寄生 一两 刺蓟 一两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，煎淡竹茹汤下二十丸。

治妊娠阻病，头疼，肩背烦闷，往往气胀，不思饮食，厚朴丸方：

厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 白术 一两 麦门冬 三分，去心 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓤，焙 赤茯苓 一两半 半夏 三分，汤洗七遍，去滑 人参 三分，去芦头 前胡 一两，去芦头

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以生姜粥饮下二十丸。

---

① 术：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

治妊娠阻病，心胸气满，腹胁疠痛，腰重，陈橘皮丸方：

陈橘皮 一两，汤浸，去白瓤，焙　赤芍药 半两　当归 一两，锉，微炒　吴茱萸 一分，汤浸七遍，焙乾，微炒　芎劳 三分　甘草 一分，炙微赤，锉　乾姜 半两，炮裂，锉　艾叶 半两，炒微过[1]

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以粥饮下二十丸。

治妊娠恶阻病，醋心，胸中冷，腹痛，不能饮食，辄吐青黄汁，半夏丸方：严氏济生方、医方集成、南北经验方、袖珍方名人参半夏丸。

半夏 半两，汤洗七遍，去滑　人参 半两，去芦头　乾姜 半两，炮裂，锉

右件药，捣罗为末，以地黄汁浸，蒸饼和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下十丸。济生方、集成、经验方、袖珍方每服四十丸，用米饮送下，不拘时候。

治妊娠呕逆不下食诸方

夫妊娠呕逆者，由胃气逆，胃为水谷之海，其气不调，而有风冷乘之，冷搏于胃气，胃气逆则令呕逆也。

治妊娠呕逆，不下饮食，四肢少力，头疼憎寒，人参散方：

人参 三分，去芦头　前胡 一两，去芦头　白术 三分　甘草 半两，炙微赤，锉　麦门冬 一两，去心　陈橘皮 一两，汤浸，去白瓤，焙　白茯苓 一[2]两　葛根 半两，锉　半夏 三[3]分，汤洗七遍，去滑

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三[4]枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠呕逆不下食，陈橘皮散方：

陈橘皮 二两，汤浸，去白瓤，焙　人参 一两，去芦头　白术 半两　麦门冬 一两，去心　厚朴 一[5]两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　白茯苓[6] 一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，淡竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠呕逆不食，心烦微渴，茅根散方：

茅根 三分，锉　人参 一两，去芦头　半夏 半两，汤洗七遍，去滑　陈橘皮 三分，汤浸，去白瓤，焙　葛根[7]　赤茯苓 一两　藿香 一[8]两　□草[9]

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三[10]枚，煎至六分，去滓，不计时候[11]。

治妊娠呕逆，食物不住，藿香散方：

藿香 一两　芎劳 半两　半夏 半两，汤洗七遍，去滑　当归 三分，锉，微炒　茅香 一握　圣济录三[12]去土　麦门门 三分，去心

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，总录加入生姜自然汁半分。同煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠胃气虚冷，呕逆不下食，腹胀胁[13]满，四肢不和，白豆蔻散方：

白豆蔻 一两，去皮　陈橘皮 三分，汤浸，去白瓤，焙　人参 三分，去芦头　白术 三分　厚朴 三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　芎劳 三分　半夏 一分，汤洗七遍，去滑　甘草 一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠呕逆，头痛，不纳饮食，寒热，心膈壅闷，人参散方：

人参 一两，去芦头　前胡 一两，去芦头　细辛 一两　赤茯苓 一两　厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　芎劳 一两　甘草 半两，炙微赤，锉　半夏 三分，汤洗七遍，

---

1 过：太平圣惠方作“黄”。

② 一：太平圣惠方作“二”。

③ 三：太平圣惠方作“二”。

④ 三：太平圣惠方作“二”。

⑤ 一：太平圣惠方作“二”。

⑥ 白茯苓：太平圣惠方无此药。

⑦ 根：太平圣惠方此下注有“半两，锉”三字。

⑧ 一：太平圣惠方作“半”。

⑨ □草：太平圣惠方作“甘草”，此下并注有“半两(一分)，炙微赤，锉”等字。

10 三：太平圣惠方作“二”。

11 候：太平圣惠方此下有“温服”二字。

12 三：圣济总录无此字。

13 胀胁：太平圣惠方作“胁胀”。

去滑

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠心膈气滞，呕逆，不下饮食，心神虚烦，四肢少力，枇杷叶散方：

枇杷叶 半两，拭去毛，炙微黄 藿香 一两 陈橘皮 三分，汤浸，去白瓤，焙 半夏 半两，汤洗七遍，去滑 麦门冬 半两，去心 诃黎勒 一两，煨，用皮 枳实 三分，麸炒微黄 赤茯苓 三分 甘草 半两，炙微赤，锉 人参 半两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠呕逆，烦闷不下食，芦根散方：

芦根 一两半，锉 甘草 半两，炙微赤，锉 人参 一两，去芦头 麦门冬 一两半，去心 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，淡青竹叶二七片，小麦一百粒，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠腹胁胀满，心胸痰逆，见食即吐，渐加羸瘦，赤茯苓散方：

赤茯苓 一两半 前胡 一两，去芦头 半夏 一两，汤洗七遍，去滑 白术 一两 麦门冬 一两半，去心 大腹皮 一两，锉 槟榔 一两 紫苏茎叶 一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎取六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠心烦，头目眩闷，闻食气即呕逆，诃黎勒丸方：

诃黎勒皮 一两 人参 半两，去芦头 赤茯苓 半两 半夏 半两，汤洗七遍，去滑 白术 一两 葛根 半两，锉 甘草 半两，炙微赤，锉 壳[1] 三分，麸炒微黄，去瓤

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以生姜粥饮下二十丸。

治妊娠胎动不安诸方

夫妊娠胎动不安者，多因劳役气力，或触冒冷热，或饮食不适，或居处失宜，轻者转动不安，重者便致伤堕。若其母有疾致胎动，治母则胎安，若其胎有不牢固致动，母有病者，治胎则母差。伤动甚者，候其母唇舌青者，儿死母活；口中青沫出者，母子俱死；唇[2]赤，舌青者，母死儿活也。

治妊娠胎动不安，心神虚烦，腹内疼痛，阿胶散方：

阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥 神巧万全方二两 白茯苓 三分 麦门冬 三分，去心 柴胡 三分，去苗 甘草 半两，炙微赤，锉 黄芩 半两 当归 半两，锉，微炒 芎藭 一两 万全方二两，又有人参二两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治妊娠胎动，腹内疼痛，心神烦热，饮食少，生苎根散方：

生苎根 一两半，锉 阿胶 一两半，捣碎，炒令黄燥 黄芩 三分 赤芍药 三分 当归 一两，锉，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入枣三枚，同煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治妊娠胎动，心神烦闷，腹痛不止，乾地黄散方：

熟乾地黄 一两半 乾姜 半两，炮裂，锉 当归 一两，锉，微炒 人参 三分，去芦头 阿胶 三分，捣碎，炒令黄燥 甘草 一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治妊娠胎动，腹中疠痛，坐卧烦闷，麦门冬散方：

麦门冬 一两，去心 芎藭 一两 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓤，焙 白茯苓 一两 当归 一两，锉，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去

① 壳：太平圣惠方作“枳壳”。

② 唇：太平圣惠方此下有“口”字。

滓，不计时候稍热服。

治妊娠胎动不安，手足烦疼，竹茹散方：

甜竹茹 一两　当归 一两，锉，微炒　芎藭 一两　黄芩 一两　甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，细锉和匀，每服半两，以水一大盏，煎至七分，去滓，食前分温二服。

治妊娠腹中冷，胎动不安，白术散方：

白术 三分　草豆蔻 一两，去皮　当归 一两，锉，微炒　甘草 半两，炙微赤，锉　乾姜 半两，炮裂，锉　芎藭 半两　厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治胎动不安，心神虚烦，芎藭饮子方：

芎藭 三分　艾叶 半两，微炒　阿胶 三分，捣碎，炒令黄燥　糯米 半合　熟乾地黄 一两　枣 五枚　青淡竹茹 半两　生姜 半两

右件药，细锉和匀，以水二大盏，煎至一盏三分，去滓，不计时候，分温三服。

治妊娠胎动令安稳方：

豉 二合　阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥　葱白 一握

右件药，以水一大盏半，煎至一盏，去滓，食前分温三服。

治妊娠胎动不安，心神烦闷方：

葱白 一握　阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥　银 五两

右以水一大盏半，先煎银，取一盏，后入药，煎至七分，去滓，不计时候，分温二服。

治妊娠胎动，烦热不安，秦艽散方：

秦艽 半两，去苗　甘草 半两，炙微赤，锉　鹿角胶 半两，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一大盏，入糯米五十粒，煎米熟为度，去滓，不计时候温服。

治妊娠胎动欲堕，腹痛不可忍方：妇人大全良方名银苎酒，圣济总录名苎根饮。

苎根 二两，锉　总录苎麻根去皮，切，一升　银 五两

右以清酒一中盏，水一大盏，煎至一大盏，去滓，不计时候，分温二服。总录分温五服。卫生易简方云：或单用水二盏，煮服。　胎产救急方银煎散治胎动欲堕，腰痛不可忍。苎根 二两，切　水酒各大盏，银五两煎，分二服。　经验良方苎根汤治胎无故下血，腹痛不可忍，或下黄汁如漆，如小豆汁者。野苎根 二两，锉，炒　金银首饰之类 洗净，一两许　右水酒各一盏，煎至一盏，去滓，分二服，不以时。

治妊娠胎动不安，心腹刺痛，鲤鱼臛方：

鲤鱼 一斤，修事净，切　阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥　糯米 二合

右件药，以水二升，入鱼、胶、米煮令熟，入葱白、生姜、橘皮、盐各少多[1]，更煮五七沸，食前吃。如有所伤，且吃五七日，效。 神巧万全方同。

又方：

桑寄生 一两半　艾叶 半两，微炒　阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥

右件药，锉，以水一大盏半，煎至一盏，去滓，食前分温三服。　朱氏集验方阿胶散安胎孕，治腹痛或下血水。桑寄生七钱半　阿胶 半两，炒　艾叶 二钱半　右㕮咀，每服四钱，水一盏半，煎热服，不拘时。

治胎动不安，心神烦热，宜服此方：

右以甘竹根五两，锉，以水二大盏，煎至一盏，去滓，不计时候，分温三服。

又方：

右取茅根五两，以水二大盏，煎至一盏，去滓，不计时候，分温三服。

治妊娠胎动，烦闷不安甚者方：

右取生地黄，捣绞取汁，每服一小盏，煎令沸，入鸡子白一枚，搅令匀，顿服之。神巧万全方同。

治妊娠胎动下血诸方

夫妊娠因劳役，喜怒哀乐不节，饮食生冷，触冒风寒，遂致胎动。若母有宿疾，子藏为风冷所乘，气血失度，使胎不安，故令

① 多：太平圣惠方作“许”。

下血也。

治妊娠胎动，时有所下，腹胁疼痛，宜服阿胶散方：

阿胶 三分，捣碎，炒令黄燥 艾叶 半两，微炒 当归 三分，锉，微炒 赤石脂 半两 龙骨 半两 芎劳 三分 黄耆 一两，锉 熟乾地黄 一两 乾姜 一分，炮裂，锉 圣济总录一两 甘草 一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，总录五片。枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治妊娠劳热，胎动不安，下血，腹痛不止，手足烦闷，当归散方：

当归 一两，锉，微炒 芎劳 一两 黄芩 半两 熟乾地黄 一两半 伏龙肝 一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入淡竹茹一分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠损动，腹内结痛，血下晕闷，桑寄生散方：

桑寄生 一两 当归 一两，锉，微炒 阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥 续断 一两 艾叶 半两，微炒 芎劳 一两

右件药，捣筛为散，每服用药五钱，先以水一大盏半，入银三两，煎至一盏，次入药，并竹茹一分，糯米一百粒，煎至六分，去滓，食前分温二服。

治妊娠胎动腹痛，或下黄赤汁方：

糯米 一合 黄耆 一两，锉 芎劳 一两，锉

右件药，以水二大盏，煎至一盏三分，去滓，不计时候，分暖三服。

治妊娠忽胎动，下恶血，腹痛不可忍，心神烦闷，芎劳散方：

芎劳 一两 当归 一两半，锉，微炒 鹿角胶 一两半，捣碎，炒令黄燥 桑寄生 一两 熟乾地黄 一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治妊娠胎动下血，心烦闷乱，艾叶散方：

艾叶 一两，微炒 赤石脂 一两半 白茯苓 一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠因损动下血，腹痛不止，当归散方：

当归 三分，锉，微炒 白龙骨 半两 熟乾地黄 一两 地榆 三分，锉 阿胶 三分，捣碎，炒令黄燥 白芍药 半两 乾姜 半两，炮裂，锉 蒲黄 半两 熟艾 半两，微炒 牛角鳃 一两半，炙令黄

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮下二钱。

治妊娠伤动，腹痛下血，阿胶散方：

阿胶 半两，捣碎，炒令黄燥 艾叶 半两，微炒 芎劳 半两 当归 半两，锉，微炒 熟乾地黄 半两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温酒调下二钱。

治妊娠伤动，腹痛下血，心烦，卷柏散方：

卷柏 半两 阿胶 半两，捣碎，炒令黄燥 龙骨 半两 当归 半两，锉，微炒 熟艾 半两，微炒 熟乾地黄 半两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，煎黑豆汤调下二钱。神巧万全方此下又云：一方用乾地黄末，以三指撮，酒调服。

治妊娠胎动腹痛，下血不止，伏龙肝散方：

伏龙肝 一两 当归 一两，锉，微炒 龙骨 三分 阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥 蒲黄 三分 艾叶 半两，微炒 熟乾地黄 一两 牛角鳃 半两，炙黄焦 芎劳 半两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下二钱。

治妊娠胎动，下血不住，腹痛不止，宜服此方：

当归 一两，锉，微炒 桑木耳 半两，微炙 乾姜 一分，炮裂，锉 续断 一分

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温酒调下二钱。

又方：

阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥 熟乾地黄 一两半 丹参 一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠漏胎诸方

夫妊娠漏胎者，谓妊娠数月，经水时下也。此由任冲脉虚，不能约制太阳少阴之经血故也。冲任之脉，为经络之海，起于胞内。手太阳小肠脉也，手少阴心脉也，是二经为表里，上为乳汁，下为月水。有娠之人，经水所以断者，壅之以养胎，而蓄之以为乳汁。冲任气虚，则胞内泄，不能制其经血，故月水时下，亦名胞漏，血尽则毙人也。妇人大全良方此下云：又有因劳役，喜怒哀乐不节，饮食生冷，触冒风寒，遂胎动。若母有宿疾，子藏为风冷所乘，气血失度，使胎不安，故令下血也。

治妊娠胎动不安，及漏胎，腹中痛，宜服阿胶散方：

阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥 熟乾地黄 一两半 圣济总录焙 当归 一两，锉，微炒 桑寄生 一两半 总录锉，炒 龙骨 三分 总录研 甘草 一两，炙令微赤，锉 白术 一两 白茯苓 三分 总录去黑皮 芎藭 三分 乾姜 半两，炮裂，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，总录每服五钱匕，水一盏半。入枣三枚，煎至六分，总录八分。去滓，不计时候稍热服。

治妊娠五月、六月，血不止，名曰漏胎，黄耆散方：

黄耆 一两半，锉 桑寄生 一两 地榆 一两，锉 艾叶 三分，微炒 龙骨 三分 熟乾地黄 一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治妊娠胎漏，下血不止，腹痛，姜黄散方：

姜黄 一两 当归 一两，锉，微炒 熟乾地黄 一两 艾叶 一两，微炒 鹿角胶 一两，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，每于食前温服。

又方：

熟乾地黄 半两 乾姜 半两，炮裂，锉

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

又方：

阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥 艾叶灰 半两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以糯米粥饮调下二钱。

治妊娠漏胎，心腹疠痛，桑寄生散方：

桑寄生 一两 阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥 艾叶 一两，微炒 白芍药 一两 白术 一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入淡竹茹一分，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治妊娠胎不安，漏下腹痛，人参散方：

人参 一两，去芦头 当归 一两，锉，微炒 阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥 芎藭 一两 艾叶 半两，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治妊娠胎漏，腹痛不止，心神虚烦，熟乾地黄散方：

熟乾地黄 二两 人参 二两，去芦头 芎藭 二两 阿胶 三两，捣碎，炒令黄燥 龙骨 一两 当归 三分，锉，微炒 麦门冬 三分，去心

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，每于食前温服。

又方：

熟乾地黄 二两半 鹿茸 一两半，去毛，涂酥炙微黄 鹿角胶 二两，捣碎，炒令黄燥 艾叶 一两，微炒 苎麻根 一两半，锉

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下三[1]□。

又方：

蜡如鸡子大 碎切

右以酒一中盏，暖令热，投蜡在内，候

---

① 三：此下脱字，太平圣惠方作“钱”。

消便服。　圣济总录治妊娠胎动，腹痛下血，蜡酒方：蜡 一钱 右一味，以清酒二盏，煎三五沸，投蜡令销，顿服。　卫生易简方治胎动痛，下血不止，用蜡如鸡子大，煎消三五沸，酒半升投和服之，即安。

治妊娠胎不长养胎诸方

夫妊娠之人，有宿挟痾瘵而后而[①]娠，或有娠时，节适乘[②]理，致生疾病，并令腑脏衰损，气力虚羸，令胎不长，故须服药，去其疾病，益其气血，以扶养胎者也。

治妊娠胎不长，宜服安胎和气，思食，利四肢，黄耆散方：

黄耆 三分，锉　白术 三分　人参 三分，去芦头　麦门冬 三分，去心　陈橘皮 三分，汤浸，去白瓤，焙　芎劳 半两　白茯苓 三分　圣济总录去黑皮，一分　前胡 三分，去芦头　甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，妇人大全良方三片，总录二片。枣三枚，煎至六分，良方枣一枚，煎至七分。去滓，每于食前温服。神巧万全方同。

治妊娠气血虚弱，令胎不长，宜服和气安养胎脏，乾地黄丸方：

熟乾地黄 一两　芎劳 三分　白茯苓 三分　人参 三分，去芦头　当归 三分　柴胡 半两，去苗　刺蓟 半两　厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　桑寄生 半两　龙骨 三分　阿胶 三分，捣碎，炒令黄燥　白石脂 三分　黄耆 半两，锉　甘草 一分，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以清粥饮下三十丸。

治妊娠胎动，腹痛下血，宜服保胎，安定神思，陟厘丸方：

陟厘 三分　熟乾地黄 一两　人参 三分，去芦头　当归 三分，锉，微炒　白龙骨 三分　赤石脂 三分　禹余粮 三分，烧醋淬三遍　厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　赤芍药 半两　吴茱萸 半两，汤浸七遍，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下三十丸。　圣济总录治妊娠惊胎定神丸方：

陟厘　生乾地黄 焙　人参　当归 炙令香，锉碎　龙骨　赤石脂　厚朴 去粗皮，涂生姜汁炙，锉　禹余粮 醋淬三五遍　赤芍药 锉，炒　吴茱萸 炒。各一两　右一十味，捣罗为末，炼蜜和丸，梧桐子大，每服空心，熟水下二十丸。

治妊娠胎不长，宜服养胎人参丸方：

人参 一两，去芦头　白茯苓 一两　当归 一两　柴胡 一两，去苗　厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　枳壳 三分，麸炒微黄，去瓤　桑寄生 一两　刺蓟 一两　阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥　甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温水下二十丸。圣济总录三十丸。

治妊娠胎动腹痛诸方

夫妊娠腹痛者，皆由风邪入于腑脏，与血气相击搏所为也。妊娠之人，或宿夹冷疹，或触风邪，疠结而痛，其腹痛不已，则邪正相干，血气相乱，致伤损于胞络，则令胎动腹痛也。

治妊娠胎动，时时腹痛，频频下利，渐觉羸瘦，面色萎黄，不欲饮食，厚朴散方：

厚朴 一两半[③]，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　白术 一两　芎劳 一两　白芍药 一两　乾姜 半两，炮裂，锉　当归 一两，锉，微炒　人参 半两，去芦头　甘草 一分，炙微赤，锉　熟乾地黄 一两　诃黎勒 三分，煨，用皮

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治妊娠胎动不安，腹内疠痛，艾叶散方：

艾叶 三分，微炒　阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥　芎劳 三分　乾姜 三分，炮裂，锉　当归 一两，锉，微炒　甘草 半两，炙微赤，锉　桑寄生 三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去

① 而：太平圣惠方作“有”。
② 乘：太平圣惠方作“乖”。
③ 半：太平圣惠方无此字。

滓，不计时候稍热服。

治妊娠胎动，腹中疠痛，不思饮食，宜服阿胶散方：

阿胶 三分，捣碎，炒令黄燥 白茯苓 三分 白术 三分 当归 一两，锉，微炒 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓤，焙 芎藭 三分 甘草 一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，妇人大全良方姜三片，枣一个，煎至七分。去滓，不计时候稍热服。

治妊娠胎动不安，腹内疼痛，当归散方：

当归 三两，锉，微炒 阿胶 二两，捣碎，炒令黄燥 熟乾地黄 二[①]两 艾叶 二两，微炒 甘草 半两，炙微赤，锉 白芍药 一两 芎藭 一两 乾姜 半两，炮裂，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治妊娠胎动，腹痛闷绝，鹿角胶散方：

鹿角胶 半两，捣碎，炒令黄燥 人参 半两，去芦头 芎藭 一两 当归 三分，锉，微炒 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入葱白七寸，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠胎动，腹痛闷乱，桑寄生散方：

桑寄生 一两 当归 一两，锉，微炒 芎藭 三分 阿胶 三[②]分，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入豉五十粒，葱白七寸，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。 圣济总录治妊娠胎动，烦热满闷，安胎当归饮方：当归 切，焙 桑寄生 各半两 芎藭 一分半 阿胶 炒燥，三分 右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入葱白三寸，切，豉三十粒，同煎至八分，去滓，食前温服。

治妊娠胎动腹痛，及腰疼不止，白术散方：

白术 三分 熟乾地黄 一两 白茯苓 三分 阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥 甘草 半两，炙微赤，锉 当归 一两，锉，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治妊娠胎动不安，腹痛不止，当归散方：

当归 一两，锉，微炒 续断 一两 芎藭 一两 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治妊娠胎动，腹痛心烦，宜服此方：

芎藭 半两 当归 半两，锉，微炒 阿胶 半两，捣碎，炒令黄燥 大麦叶 一握 曲头棘针 半两

右件药，细锉和匀，以水一大盏半，煎至一盏，去滓，食前分温三服。

治妊娠胎动腹痛连腰方：

右取大麦曲一两，以水一大盏，煎五七沸，食前分温三服。 肘后方妊娠卒胎动不安，或但腰痛，或胎转抢心，或下血不止方：生曲半饼，碎末，水和绞取汁，服三升。卫生易简方同。

又方：

右用好豉一合，以水一大盏，煎至六分，去滓，食前分温二服。

治妊娠月未足似欲产，腹中痛，知母丸方： 妇人大全良方兼治难产及子烦。

知母 二两

右捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时候，以粥饮下二十丸。 徐氏胎产方、卫生易简方同。胎产救急方下二三十丸效。 简易方右为末，炼蜜丸如鸡头子，每服一丸，温酒嚼下，再三服。 得效方、袖珍方曰三服。良方又云：千金崔氏同。一方丸如梧桐子大，粥饮下二十丸。 琐碎录妊身烦闷，胎热，卧睡不得，以知母二两，新好白者，焙乾为末，蜜丸小弹子大，每服一丸，温酒调下。

治妊娠月数未至，而似欲产腹痛者，宜服槐子丸方：

---

① 二：太平圣惠方作“半”。
② 三：太平圣惠方作“二”。

槐子 一两 蒲黄 一合 妇人大全良方、袖珍方等分

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时候，以温酒下二十丸，以痛止为度。

治妊娠心腹胀满诸方

夫妊娠心腹胀满者，由腹内夙有寒气，巢氏病源寒冷。致令停饮，妊娠重因触冷饮发动，与气相干，故令心腹胀满也。

治妊娠心腹胀满，两肋妨闷，不下饮食，四肢少力，槟榔散方：

槟榔 一两 人参 半两，去芦头 陈橘皮 三分，汤浸，去白瓤，焙 前胡 一两，去芦头 枳壳 三分，麸炒微黄，去瓤 赤茯苓 一两 白术 半两 芎藭 半两 甘草 一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治妊娠心腹胀满，气攻胸膈，咽喉不利，饮食减少，白豆蔻散方：

白豆蔻 半两，去皮 人参 三分，去芦头 前胡 一两，去芦头 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓤，焙 赤茯苓 一两 诃黎勒 一两，煨，用皮 甘草 半两，炙微赤，锉 白术 三分 枳壳 半两，麸炒微黄，去瓤 大腹皮 三分，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠心腹胀满，气冲胸膈，烦闷，四肢少力，不思饮食，诃黎勒散方：

诃黎勒皮 一两 陈橘皮 三分，汤浸，去白瓤，焙 赤茯苓 一两 桑根白皮 三分，锉 前胡 一两，去芦头 芎藭 半两 白术 半两 枳壳 半两，麸炒微黄，去瓤 大腹皮 三分，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠心腹胀满，不欲饮食，白术散方：

白术 一两 黄芩 一两 陈橘皮 二两，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠心腹胀满，两肋妨闷，不思饮食，宜服人参散方：

人参 一两，去芦头 厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 诃黎勒 一两，煨，用皮 阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥 陈橘皮 三分，汤浸，去白瓤，焙 赤茯苓 一两 白术 三分 甘草 □分[1]，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠心腹胀满，脾胃气虚，不下食饮，草豆蔻散方：

草豆蔻 一两，去皮 人参 一两，去芦头 柴胡 一两半[2]，去苗 陈橘皮 一两半，汤浸去瓤，焙 白术 一两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

妊娠心腹痛诸方

夫妊娠心腹痛者，或由宿有冷疹，或新触风寒，皆因脏虚而致发动也。邪正相击，而并于气，随气下上，上冲于心则心痛，下攻于腹则腹痛，故令心腹痛也。妊娠而痛者，正邪二气交击于内，若不时差者，其痛冲击胞络，必致动胎，甚则伤堕也。妇人大全良方此下云：妊娠心腹疼痛，多是风寒湿冷，痰饮与脏气相击，故令腹痛，攻伤不已，则致胎动也。

治妊娠心腹多痛，吃食减少，四肢不和，妇人大全良方下云：全不入食。草豆蔻散方：

草豆蔻 一两，去皮 良方、永类钤方草果仁，恐是草豆蔻。当归 半两，锉，微炒 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓤，焙 桂心 半两 乾姜 半两，炮裂，锉 白术 一两 熟乾地黄 一两 木香 半两 芎藭 三分

---

1 □分：太平圣惠方作“半两”。

2 半：太平圣惠方无此字。

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入枣三枚，良方、钤方枣二枚。煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治妊娠冷气攻心腹痛，或不纳饮食，厚朴散方：

厚朴 二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓤，焙 草豆蔻 一两，去皮 人参 三分，去芦头 芎藭 三分 白术 三分 阿胶 三分，捣碎，炒令黄燥 当归 三分，锉，微炒 乾姜 半两，炮裂，锉 诃黎勒 一两，煨，用皮 吴茱萸 一分，汤浸七遍，曝乾微炒 甘草 一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治妊娠心腹痛，胎不安稳，四肢皆不和，阿胶散方：

阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥 芎藭 一两 桑寄生 半两 艾叶 半两，微炒 枳实 半两，麸炒令黄 当归 三分，锉，微炒 高良姜 二[1]分，锉 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓤，焙 甘草 一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治妊娠伤冷心腹痛，或痰逆，不纳饮食，半夏散方：

半夏 半两，汤洗七遍，去滑 芎藭 三分 人参 半两，去芦头 阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥 厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 草豆蔻 半两，去皮 白术 半两 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓤，焙 高良姜 半两，锉 艾叶 半两，微炒 甘草 一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治妊娠心腹疠刺疼痛，气胀，胎不安稳，鸡苏散方：

鸡苏茎叶 一两 人参 三分，去芦头 陈橘皮 三分，汤浸，去白瓤，焙 赤茯苓 三分 大腹皮 三分，锉 芎藭 三分 苎麻根 半两，锉 当归 一两，锉，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治妊娠先患冷气，忽冲心腹刺痛，芎藭散方：

芎藭 一两 人参 一两，去芦头 白茯苓 一两 桔梗 一两，去芦头 厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 当归 一两，锉，微炒 白芍药 三[2]分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治妊娠心痛诸方

夫妊娠心痛者，多是风邪痰饮，乘于心之经络，邪气搏于正气，交结而痛也。若伤心正经而痛者，为真心痛。心为神，统领诸脏，不可受邪，邪若伤之，朝发夕死，夕发朝死。若伤心支别络而痛者，则乍安乍甚，休作有时也。妊娠之人，或其病若痛不已者，气乘胞络，伤损子脏也，则令胎动。凡胎转移，则多不安，不安而动于血者，则血下也。

治妊娠心痛，烦闷不食方：

淡竹茹 一两半 生地黄 一两半，切 桂心 半两，锉

右件药，以水一大盏半，煎至一盏，去滓，不计时候，稍热分为三服。

治妊娠卒心痛不可忍方：

白术 一两 黄芩 一两半 赤芍药 一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

圣济总录治妊娠心腹痛，不能食，白术汤方：白术 黄芩 去黑心。各一两 芍药 二两 右三味，粗捣筛，以水八盏，煎至五盏，去滓，分温五服。

治妊娠心痛烦闷，宜服此方：

羊脂 半两 青竹茹 一两 白蜜 半两

右件药，以水一大盏半，煎至一盏，去滓，不计时候，分温三服。

---

[1] 二：太平圣惠方作“三”。

[2] 三：太平圣惠方作“二”。

又方：

牛粪 炒令焦[1]

右捣细罗为散，每服不计时候，以冷水调下二钱。

治妊娠腰痛诸方

夫肾主腰脚，因劳伤损动其经，虚则风冷乘之，故腰痛也。妇人肾以系胞，妊娠而腰痛甚者，皆胎堕也。

治妊娠气壅攻腰，疼痛不可忍，大腹[2]散方：

大腹皮 一两，锉 郁李仁 一两，汤浸去皮尖，微炒 泽泻 一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠腰痛，当归散方：

当归 一两，锉，微炒 阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥 甘草 一两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入葱白七寸，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠腰痛不止方：

鹿角屑 二两，微炒 生乾地黄 一两半

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治胎动[3]腰痛抢心，或有血下方：

槟榔 一两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以水煮葱白浓汁，调下一钱。

治妊娠腰痛方：

鹿角 二两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二[4]钱。

治妊娠胎间水气子满体肿诸方

夫妊娠虚肿者，凡妊娠无使气极，若心静气和则胎安，若中风寒邪气，有所触犯，身体受病，乍寒乍热，头眩腰痛，胎中有水，寒气所伤，脾胃虚弱所致也。妊娠之人，经血壅闭，以养于胎，若胎中挟水气，则水血相搏，则胎伤。腑脏脾胃，主身之肌肉，故气虚弱，则肌肉虚，水气流溢，故令身肿满也。水渍于胎，则令胎坏。然妊娠临产之月，而脚微肿者，其产则易，若胞脏水少[5]血多，亦令产易，而水垂[6]于外，故微肿也。若初妊而肿者，是水气过多，儿未成具，故令坏胎也。

治妊娠气壅，身体腹胁浮肿，喘息促，大便难，小便涩，泽泻散方：

泽泻 一两 桑根白皮 一两，锉 木通 一两，锉 枳壳 一两，麸炒微黄，去瓤 赤茯苓 一两 槟榔 一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，圣济总录水一盏半。入生姜半分，妇人大全良方、拔粹方、永类钤方四片。煎至六分，总录煎至八分。去滓，每于食前温服，以稍利为效。神巧万全方同。总录此下云：日再。

治妊娠通身浮肿，喘促，小便涩，宜服汉防己散方：

汉防己 三分 桑根白皮 一两，锉 木香 一分 紫苏茎叶 一两 大腹皮 三分，锉 赤茯苓 一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治妊娠身体浮肿，心腹胀满，小便不通，木通散方：

木通 一两，锉 木香 三分 诃黎勒皮 二[7]分 香菜 一两 枳壳 半两，麸炒微黄，去瓤 槟榔 半两 桑根白皮 一两，锉 子芩 二[8]分 鸡苏茎叶 一两

---

(1) 令焦：太平圣惠方无此二字。
(2) 腹：太平圣惠方此下有“皮”字。
(3) 胎动：太平圣惠方作“妊娠”。
(4) 二：太平圣惠方作“一”。
(5) 少：太平圣惠方作“与”。
(6) 垂：太平圣惠方作“乘”。
(7) 二：太平圣惠方作“三”。
(8) 二：太平圣惠方作“三”。

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治妊娠四肢肿满，小便不利，时时喘促，桑白皮散方：

桑根白皮 一两，锉　枳壳 半两，麸炒微黄，去瓤　商陆 半两　泽泻 三分　冬葵根 一两　赤茯苓 一两　木通 一两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，圣济总录水一盏半。入生姜半分，煎至六分，总录八分。去滓，每于食前温服，以利为效。

治妊娠四肢浮肿，皮肉拘急，小便不利方：圣济总录名商陆汤。

商陆 半两　桑根白皮 一两，锉　羌活 半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，总录水一盏半。入赤小豆一百粒，煎至六分，总录八分。去滓，每于食前温服。总录日再。

治妊娠身体浮肿，心腹急满，小便涩滞，赤茯苓散方：

赤茯苓 一两　白术 半两　黄芩 三分　旋复花 半两　杏仁 三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　木通 三分，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，圣济总录三钱。以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治妊娠身体浮肿，腹胀，小便不利，微渴引饮，气急，猪苓散方：

猪苓 二两，去黑皮　紫苏茎叶 一两　木通 一两，锉

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温水调下二钱。

治妊娠身体浮肿，小便不利，洒淅恶寒，葵子散方：

葵子 二两　赤茯苓 二两　汉防己 二两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下一钱。

治妊娠身体浮肿，心腹胀满，小便涩，喘息促，槟榔丸方：

槟榔 半两　赤茯苓 一两　白术 三分　郁李仁 一两，汤浸，去皮尖，微炒　桑根白皮 一两，锉　枳壳 三分，麸炒微黄，去瓤　甜葶苈 一两，隔纸炒令紫色

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以粥饮下二十丸。神巧万全方同。

治妊娠手脚皆肿挛急方：

赤小豆 一合，炒熟　商陆 一两　泽漆[1] 一两

右件药捣碎，都以水二大盏，煎至一盏三分，去滓，食前分温三服，以利为度。

治妊娠僵仆胎动腹痛下血诸方

妊娠僵仆，或从高坠下，伤损胞络，致血下动胎，而血伤气逆者，胎堕气上抢心，其死生之候，其母舌青者，儿死母活；唇口无沫，儿生；唇青沫出者，母子俱死；唇口赤，舌青者，母死儿活。若下血不住，胞络燥胎枯，则令胎死者也。

治妊娠从高坠下，腹痛下血，面色青黄，阿胶散方：

阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥　木香 半两　芎藭 半两　熟乾地黄 半两　乾姜 一分，炮裂，锉　当归 半两，锉，微炒　桑寄生 半两　桂心 半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠从高坠下，腹痛下血，烦闷，乾地黄散方：

生乾地黄 一两　益母草 一两　当归 半两，锉，微炒　黄耆 半两，锉　芎藭 半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。神巧万方同。

治妊娠卒惊奔走，或从高坠下，腹痛下血不止，当归散方：

当归 一两半，锉，微炒　阿胶 二两，捣碎，炒令黄色[2]　艾叶 一两，微炒　芎藭 一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一

1 漆：太平圣惠方作“泻”
2 色：太平圣惠方作“燥”

中盏，煎至六分，次入生姜汁一匙，地黄汁半合，马通汁半合，更煎三二沸，去滓，不计时候温服。

治妊娠五六个月，从高坠下，胎腹内不安，兼脐下疠刺疼痛不住，下血，芎藭散方：

芎藭三分　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥　当归一两，锉，微炒　艾叶半两，微炒　熟乾地黄一两　桑寄生三分　赤石脂三①分

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温酒调下二钱。

治妊娠因擎举重物，胎动疼痛，兼有所下方：

当归一两，锉，微炒　黄连一两，去须　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温酒调下二钱。

治妊娠从高坠损，胎不转，腹痛腰重方：

芎藭二合②

右捣细罗为散，每服不计时候，以温酒调下二钱。

妊娠逐月养胎主疗诸方

治妊娠一二个月，恶食，手足烦闷，麦门冬散方：

麦门冬一两，去心　知母三分　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　人参三分，去芦头　黄芩三分　大腹皮一两，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中③盏，入葱白④两茎，煎至五分，去滓，食前温服。

治妊娠二三月，胎动，宜服苎根饮子方：

生苎根二两　甘草一两，炙微赤，锉　黄芩一两　白芍药一两　阿胶二两，捣碎，炒令黄燥　当归一两，锉，微炒

右件药，细锉和匀，每服半两，以水一大盏，入枣三枚，煎至五分，去滓，食前温服。

治妊娠二三月，腰痛，当归饮子方：

当归一两，锉，微炒　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥　甘草半两，炙微赤⑤

右件药，细锉和匀，每服半两，以水一大盏，入葱白二茎，煎至五分，去滓，食前温服。

治妊娠三四月，气壅，恶食呕哕，肢节烦疼，或⑥膝虚肿，柴胡散方：

柴胡一两，去苗　人参一两，去芦头　甘草半两，炙微赤，锉　陈橘皮半两，汤浸，去白瓤，微炒　木通三分，锉　紫苏茎叶半两　大腹皮半两⑦

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一大盏，煎至六⑧分，去滓，食前温服。

治妊娠三四月，胎动不安，手足烦热，面色萎黄，竹茹散方：

竹茹一两　麦门冬一两，去心　白茯苓一两　栀子仁一两　黄芩一两　甘草半两，炙微赤，锉　石膏二两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，食前温服。

治妊娠四月，有寒，心中欲呕，胸膈满不食，有热即小便难，数如淋状，脐下苦急，卒风寒，颈项强痛，或热或惊，腰背及腹痛往来，有时胎上迫心，烦闷不安，卒有所下，并宜服此⑨，麻黄雌鸡汤方：

麻黄一两，去根节　阿胶二两，捣碎，炒令黄燥　甘草一两，炙微赤⑩　当归一两，锉，微炒　人参二⑪两，去芦头　生姜一两　半夏一两，汤洗七遍，去滑　甘菊花半两　麦门冬一两，去心　大枣七枚

右件药，细锉，先取肥乌雌鸡一只，理如食法，以水一斗，煮鸡取汁五升，去鸡入药，煎至三升，入酒二升，又煎至四升，去

---

① 三：太平圣惠方作“二”。
② 合：太平圣惠方作“两”。
③ 中：太平圣惠方作“大”。
④ 白：太平圣惠方作“一”。
⑤ 赤：太平圣惠方此下有“锉”字。
⑥ 或：太平圣惠方此下有“脚”字。
⑦ 两：太平圣惠方此下有“锉”字。
⑧ 六：太平圣惠方作“五”。
⑨ 此：太平圣惠方无此字。
⑩ 赤：太平圣惠方此下有“锉”字。
⑪ 二：太平圣惠方作“一”。

滓，空腹温服一小盏，卧当汗出，以粉傅之，避风，日晚再一服。

治妊娠四五月，头重耳鸣，时时腹痛，赤茯苓散方：

赤茯苓 一两 桑寄生 一两 人参 半两，去芦头 蔓荆子 一两 防风 三分，去芦头 刺蓟 三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，食前温服。

治妊娠四五月，胎不安，或有所下，人参散方：

人参 一两，去芦头 当归 一两，锉，微炒 阿胶 二两，捣碎，炒令黄燥 甘草 半两，炙微赤① 芎藭 一两 黄芩 一两 艾叶 一两，微炒 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾微炒 桑寄生 一两 熟乾地黄 二②两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，食前温服。

治妊娠五月，有热，头眩心乱③，欲吐，有寒，腹满小便数，卒恐悸，四肢疼痛，寒热，胎动无常，腹痛顿仆，有所不安④，旋复花汤方：

旋复花 一两 当归 一两，锉，微炒 赤芍药 一两 甘草 半两，炙微赤⑤ 黄芩 一两 人参 一两，去芦头 麦门冬 一两，去心 生姜 一两 阿胶 二两，捣碎，炒令黄燥 吴茱萸 一两，汤浸七遍，焙乾微炒

右件药，细锉，先取肥乌雌鸡一只，理如食法，以水一斗，煮鸡取汁五升，去鸡纳药，煎取三升，入酒二升，又煎取四升，每于食前，温服一小盏。

治曾伤五月胎，预服乾地黄散方：

熟乾地黄 一两 甘草 一两，炙令微赤⑥ 麦门冬 一两，去心 五味子 一两 黄芩 一两 桑寄生⑦ □两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，每于食前温服。

治妊娠五个月，胎不安，腹内疠刺痛，日夜不止，不欲言语，四肢昏沉，宜服安胎桑寄生散方：

桑寄生 一两 熟乾地黄 二两 木通 一两，锉 赤茯苓 一两 甘草 半两，炙微赤⑧ 当归 一两，锉，微炒 陈橘皮 半两，汤浸，去白瓤，焙 白芷 半两 知母 一两 远志 半两，去心

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一大盏，煎至六⑨分，去滓，不计时候温服。

治妊娠五六月，忽患腹内疠刺痛，兼有恶血下，日夜不止，败蒲散方：

败蒲 一两 白术 一两 诃黎勒 一两，煨，用皮 阿胶 二两，捣碎，炒令黄燥 白芷 半两 赤芍药 半两 枳壳 一两，麸炒微黄，去瓤 当归 一两，锉，微炒 艾叶 半两，微炒 厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治妊娠五六月，患心腹胀满，口乾，腹中疠刺疼痛不止，桑寄生饮子方：

桑寄生 三分 木通 三分 生乾地黄 三分 诃黎勒皮 三分 白术 三分 赤茯苓 三分 当归 三分，锉，微炒 芎藭 三分

右件药，细锉和匀，每服半两，以水一大盏，入葱白七寸，豉五十粒，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治妊娠六月，胎卒动不安，寒热往来，腹满惊怖，忽有所下，腹痛如似欲产，手足烦闷，人参雌鸡汤方：

人参 一两，去芦头 甘草 一两，炙微赤⑩ 黄芩 一两 熟乾地黄 二两 阿胶 二两，捣碎，炒令黄燥 生姜 一两 麦门冬 一两，去心 大枣 十⑪五枚

右件药，细锉，先取肥乌雌鸡一只，理如食法，以水一斗，煮取汁五升，去鸡纳药，

---

① 赤：太平圣惠方此下有“锉”字。
② 二：太平圣惠方作“一”。
③ 乱：太平圣惠方作“烦”。
④ 不安：太平圣惠方作“下”。
⑤ 赤：太平圣惠方此下有“锉”字。
⑥ 赤：太平圣惠方此下有“锉”字。
⑦ 生：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
⑧ 赤：太平圣惠方此下有“锉”字。
⑨ 六：太平圣惠方作“五”。
⑩ 赤：太平圣惠方此下有“锉”字。
⑪ 十：太平圣惠方作“二”。

又煮取三升，入酒二升，又煎取四升，每于食前，温服一小盏，中间食粥。

治曾伤六月胎，预服柴胡散方：

柴胡一[①]两，去苗　紫蔵一两　白术一两　甘草半两，炙微赤[②]　肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙令乾　芎藭一两　麦门冬一两，去心　熟乾地黄一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一大盏，入枣三枚，煎至五分，去滓，每于食前温服。

治妊娠六七月，忽觉四肢烦疼，心闷口乾，头痛，茯神散方：

茯神一两　黄芩一两　麦门冬一两，去心　梔子仁半两　石膏一两　甘草半两，炙微赤，锉　秦艽半两，去苗

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，入竹沥半合，更煎三二沸，不计时候，放温服之。

治妊娠六七月，伤寒咳嗽气急，紫苑饮子方：

紫苑半两，洗去苗土　桑根白皮半两　乾枣七枚　陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙　灯心一束　生姜一分

右件药，细锉和匀，以水三大盏，煎至一盏半，去滓，食后分为四服，日三服，夜一服。

治妊娠七月，忽惊恐动摇，腹痛，卒有所下，手足厥冷，若伤寒烦热，腹满短气，常苦颈[③]项及腰背强，悉主之，葱白雌鸡汤方：

葱白十四茎　半夏一两，汤浸七遍，去滑　生姜二两　甘草半两，炙微赤[④]　黄耆一两　黄芩一两　旋复花半两　阿胶[⑤]□两，捣碎，炒令黄燥　人参一两，去芦头

右件药，细锉，先取黄雌鸡一只，理如食法，先以水一斗，煮鸡取汁五升，去鸡内药，煎至三升，入酒二升，煎至四升，去滓，每于食前温服一小盏。

治妊娠曾伤七月胎，预服杏仁雌鸡汤方：

杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　钟乳粉[⑥]　甘草一两，炙微赤[⑦]　乾姜一两，炮裂，锉　麦门冬[⑧]□两，去心　紫苑一两，洗去苗土　五味子一两　粳米[⑨]　吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾微炒

右件药，细锉，先取黄雌鸡一只，理如食法，先以水一斗，煮鸡取汁五升，去鸡纳药，煎取三升，次入酒二升，煎至四升，每于食前温服一小盏。

治妊娠七八月，或因惊恐，或是伤寒烦热，腹肚满胀，气促腰重，半夏饮子方：

半夏一两，汤洗七遍，去滑　黄耆一两　人参一两，去芦头　麦门冬一两，去心　黄芩半两　甘草半两，炙微赤[⑩]

右件药，细锉和匀，每服半两，以水一大盏，入生姜半分，葱白七寸，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治妊娠六七月已后，胎动困笃欲死方：

葱白二七茎，切

右以水二大盏，煮取一盏，去滓，分温二服即安。若胎已死者，须臾即出。如未安，更煮服，不过三服效。

治妊娠八九月，因误损胎，或胎不安，腹内疠痛，下血不止，胎死活未知，但妊娠腹内疠痛，或漏胞，当归散方：

当归一两，锉，微炒　芎藭一两　桑寄生一两　艾叶一两，微炒　阿胶二[⑪]两，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，入酒一合，更煎三两沸，不计时候，放温服之。

治妊娠八九月，胎动，时有所下，腹内疠刺疼痛，头面壮热，口乾，手足逆冷，兼[⑫]

---

① 一：太平圣惠方作“二”。
② 赤：太平圣惠方此下有“锉”字。
③ 颈：太平圣惠方作“头”。
④ 赤：太平圣惠方此下有“锉”字。
⑤ 胶：此下注文脱字，太平圣惠方作“二”。
⑥ 粉：太平圣惠方此下注有“一两”二字。
⑦ 赤：太平圣惠方此下有“锉”字。
⑧ 冬：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
⑨ 米：太平圣惠方此下注有“一（二）合”三字。
⑩ 赤：太平圣惠方此下有“锉”字。
⑪ 二：太平圣惠方作“一”。
⑫ 兼：太平圣惠方作“急”。

气上冲，妨闷，赤石脂散方：

赤石脂 半两　白术 半两　当归 半两，锉，微炒　地龙 一分，微炒　乾姜 半两，炮裂，锉　钟乳粉 一两　芦根 半两，锉　艾叶 一分[1]，微炒　芎藭 一两　桑寄生 半两　鹿茸 一两，去毛，涂酥炙微黄　熟乾地黄 一两　厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水酒各半中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠八九月，因落床或倒地，胎有所伤，宜服此方：

右取青竹，轻刮取皮二两，以好酒一大盏，煎取七分，去滓，分温二服。服[2]未可，更作服之。　胎产救急方治妊娠八九月，跌扑伤损，胎死不出，青竹茹五两，酒煎服，未差再作。

治曾伤九月胎，预服茯苓猪肾汤方：

白茯苓 一两　桑寄生 一两　乾姜 半两，炮裂　熟乾地黄 一两　白术 一两　芎藭 一两　人参 一两，去芦头　麦门冬 一两，去心

右件药，细锉和匀，每服用猪肾一对，切去脂膜，先以水一大盏半，入黑豆半合，煎至一盏，去肾及豆，入药一两，煎至七分，去滓，食前分温二服。

治妊娠十月，满足八[3]月，预服甘草散方：

甘草 一两，炙微赤，锉　黑豆 一两，炒熟　乾姜 半两，炮裂，锉　糯米 一两　吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾微炒　大麻子 一两　白茯苓 半两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以暖酒调下二钱。若未入月，不得辄服。神巧万全方同。

治妊娠惊胎诸方

夫妊娠惊胎者，是怀妊月将满，或将产，其胎神识已具，外有劳伤损动，而胎在内惊动也。

治妊娠因用力执作，觉胎动，心腹急痛，面青汗出，头仰，气喘欲绝，服诸药安胎无效，又名惊胎，宜服茯苓散方：

白茯苓　桔梗 去芦头　生乾地黄　人参 去芦头　桂心　当归 锉，微炒　钩藤　独活　桑寄生　赤芍药 炙微赤，锉　石膏 已上各一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠端然有所见，惊胎，流下不安，若跳动，心中痛，安胎桑寄生散方：

桑寄生　芎藭　白术　当归 锉，微炒。已上各一两　白茯苓 三分　甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠数月已来，举重惊胎，小腹疠痛不可忍，熟乾地黄散方：

熟乾地黄　阿胶 捣碎，炒令黄燥　艾叶 微炒　芎藭　杜仲 去皱皮，炙微黄，锉　当归 锉，微炒。已上各一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。 神巧万全方同。

治妊娠被惊，胎动向下不安，小腹连腰痛，当归散方：

当归 锉，微炒　芎藭　阿胶 捣碎，炒令黄燥　人参 去芦头　白茯苓 已上各一两　艾叶 半两，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治胎上逼心诸方

夫妊娠将养得所，则气血调和，故儿在胎则安，当产亦易。若节适失宜，则血气乖理，儿在胎则亟动，至产育亦难。而子上逼于心者，由产难用气力，胎动气逆，胎上冲逼于心也。凡胎上逼心则闷绝，胎下乃苏，甚者至死也。

治妊娠胎上逼心，下血不止，阿胶散方：

阿胶 捣碎，炒令黄燥　芎藭　当归 锉，微炒　熟

① 一分：太平圣惠方作“二两”。
② 服：太平圣惠方无此字。
③ 八：太平圣惠方作“入”。

乾地黄 已上各一两 银 一斤，以水一斗，煎至五升

右件药，捣筛为散，每服四钱，以银汁一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治胎动逼心，烦闷欲绝，安胎止痛，桑寄生散方：

桑寄生 当归 锉，微炒 芎藭 人参 去芦头 甘草 炙微赤，锉。已上各一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入葱白七寸，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治胎上逼心，烦闷委顿，当归散方：

当归 一两，锉，微炒 甘草 一两，炙微赤，锉 阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥 人参 一两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入葱白七寸，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治胎上逼心痛，热下血方：

右取曲半斤，捣碎，和热水，绞取汁三中盏，不计时候，分温五服。妇人大全良方同。良方云：一方治胎动腹痛连腰，用麦曲，新汲水调下。一方用神曲，大同小异。

治胎上逼心烦闷方：

右取葱白，不限多少，浓煮汁饮之。神巧万全方同。

治胎不顺，胎上逼心方：

右取乌犬血，少少饮之，当下。妇人大全良方同。

治妊娠堕胎后血下不止诸方

夫堕胎后，复[1]损于经脉，经脉既虚，故下血不止也。下血多者，使致烦闷，乃至死矣。

治妊娠损胎，下血不止，腹内疼痛，地榆散方：

地榆 三分，锉 乾姜 一分，炮裂，锉 当归 二[2]分，锉，微炒 龙骨 三分 芎藭 三分 艾叶 半两，微炒 阿胶 三分，捣碎，炒令黄燥 熟乾地黄 一两 蒲黄 半两 黄牛角腮 一两，烧灰 白术 半两 乌贼鱼骨 三分，烧灰

右件药，捣细罗为散，不计时候，以粥饮调下二钱。

治妊娠损胎后，下血不止，当归散方：

当归 三分，锉，微炒 龙骨 三分 地榆 半分[3]，锉 艾叶 半两 阿胶 三分，捣碎，炒令黄燥 牛角腮 一两，烧灰 熟乾地黄 三分 芎藭 三分 白芍药 半两 乾姜 半两，炮裂，锉 黄耆 半两，锉 柏叶 三分，微炙

右件药，捣细罗为散，不计时候，以粥饮调下二钱。

治妊娠损动，血下不止，腹痛，宜服此方：

阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥 艾叶 半两

右件药，以水一大盏，煎至六分，去滓，食前分温三[4]服。妇人大全良方同。 圣济总录治妊娠漏胎，下血过多，胶艾汤方：阿胶 炙燥，半两 艾叶 焙乾，一两 右二味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，煎至七分，去滓，温服，早晨、午时、晚间各一。

治妊娠损动，血下不止方：

甘草 一两，炙微赤，锉 阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥 神巧万全方、妇人大全、良方二两 鸡子 一枚

右件药，以水二大盏，煮甘草，取一盏三分，去滓，次下鸡子及胶，候胶销[5]熟搅，不计时候，分温三服。

治堕胎后，恶物下，四体虚，困闷不能自胜，艾叶散方：

艾叶 三分，微炙 地榆 一两，锉 乾姜 三分，炮裂，锉 当归 一两，微炒 赤石脂 三分

右件药，捣细罗为散，每于食前，以淡竹沥调下二钱。

治妊娠三二月后，或时伤损，下血不止，绕脐疼痛，吐逆闷绝，白胶散方：

白胶 二两，捣碎，炒令黄燥 人参 去芦头 半夏 汤浸七遍，去滑 秦艽 去苗 紫葳 甘草 炙微赤，锉。已上各一两

---

① 复：太平圣惠方作“伤”。
② 二：太平圣惠方作“三”。
③ 分：太平圣惠方作“两”。
④ 三：太平圣惠方作“二”。
⑤ 销：太平圣惠方作“稍”。

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入葱白二茎，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠损胎后，下血不止，当归散方：

当归 三分，锉，微炒 熟乾地黄 一两 鹿茸 三分，去毛，涂酥炙 白胶 一两，捣碎，炒令黄燥 艾叶 半[①]两，微炒 甜葶苈根 三分 附子 半两，炮裂，去皮脐 黄芩 半两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

治因损娠，下恶血不止，龙骨散方：

龙骨 三[②]分 当归 三分，锉，微炒 地榆 三分，锉 艾叶 半两，微炒 阿胶 三分，捣碎，炒令黄燥 熟乾地黄 一两 蒲黄 半两 犀角屑 三分

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

治妊娠堕胎，下血不尽，苦烦满欲极，时时寒热狂闷方：

鹿角 二两，烧为灰，细研

右以水一大盏，煎豉一合，取汁六分，分为三服，每服调下散二钱，日三四服。

治妊娠下血，疼痛不止方：妇人大全良方亦治小便不禁。

右以家鸡毛烧灰，细研，以温酒调下二钱，如人行五里再服，以效为度。

治妊娠数堕胎诸方

夫阴施阳化[③]，巢氏病源、妇人大全良方阳施阴化。故得有胎，荣卫和调，则经养周足，故胎得安，则能成长。若血气虚损者，子藏为风冷所居，则血气不足，故不能养胎，所以堕胎数也。其妊娠而腰疼者，喜堕胎也。

治妊娠数堕胎，皆因气血虚损，子脏风冷，致令胎不坚固，频有所伤，宜服卷柏丸方：

卷柏 钟乳粉 鹿角胶 捣碎，炒令黄燥 紫石英 细研，水飞过 阳起石 细研，水飞过 桑螵蛸 微炒 熟乾地黄 禹余粮 烧，醋淬七遍。已上各一两 杜仲 去粗皮，炙微黄，锉 芎藭 当归 锉，微炒 桂心 牛膝 去苗 桑寄生 五味子 蛇床仁 壮[④]丹 已上各三分

右件药，捣罗为末，都研令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服空心及晚食前，以温酒下三十丸。妇人大全良方三四十丸。

治妇人风冷在子宫，致有子恒落，宜服补益紫石英丸方：

紫石英 细研，水飞过 天门冬 去心，焙 五味子 禹余粮 烧，醋淬七遍 川椒 去目及闭口者，微炒去汗 卷柏 乌贼鱼骨 桑寄生 石南 杜仲 去粗皮，炙微黄，锉 当归 锉，微炒 泽泻 肉苁蓉 酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 桂心 石斛 去根，锉 柏子仁 人参 去芦头 辛荑 云母粉 已上各一两 川乌头 半两，炮裂，去皮脐 远志 半两，去心 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。妇人大全良方主风冷在子宫，有子常落，或始为妇，便患心痛，乃成心疾，月水都未曾来，服之肥悦，令人有子。紫石英 天门冬 去心 五味子 各三两 乌头 炮 卷柏 乌贼鱼骨 云母 烧，研 禹余粮 当归 川椒 如常制 桑寄生 石楠叶 各一两 泽泻 杜仲 远志 去心 苁蓉 桂心 甘草 石斛 人参 辛荑 柏子仁 各二两 右为末，炼蜜为丸，如梧桐子大，温酒下二十丸至三四十丸。

治怀胎数落而不结实者，此是子宫虚冷所致，熟乾地黄散方：

熟乾地黄 一两 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾微炒 乾姜 半两，炮裂，锉 甘草 半两，炙微赤，锉 芎藭 一两 人参 一两，去芦头 白术 一两 当归 一两，锉，微炒 黄耆 一两，锉

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下二钱。神巧万全方同。

---

① 半：太平圣惠方作“二”。
② 三：太平圣惠方作“二”。
③ 阴施阳化：太平圣惠方作“阳施阴化”。
④ 壮：太平圣惠方作“牡”。

治妊娠胎动安不得却须下诸方

夫妊娠羸瘦，或挟疾病，脏腑虚损，气血枯竭，既不能养胎，致胎动而不坚固，终不能安者，则可下之，免害妊妇也。

治胎动安不得，尚在腹，母欲死，须以牛膝汤下之方：

牛膝 半斤，锉，去苗 妇人大全良方半两 水银 二两 朱砂 二两半 良方研

右件药，以水五大盏，煮牛膝，可余一半，去滓，即以少蜜和朱砂及水银研如膏，每服以牛膝汁一小盏，调下半匙，频服。

治妊娠母因疾病，胎不能安，可下之，桂心散方： 永类钤方此下云：一方加蟹爪，为末，酒调。

桂心 二两 栝蒌 二两 牛膝 二两，去苗 薤麦 一两 妇人大全良方二两 当归[1] □两 良方一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，良方七分。去滓，每于食前温服。

治母因笃恐不济，去胎方：

虻虫 十枚，微炒令黄

右捣细罗为散，以暖酒调服即下。

又方：

右捣菖蒲根，绞取汁，饮半中盏，效。

治临月损动不可安方：

断弓弦 二寸，烧灰 箭筈 一枚，烧灰

右件药，合研令细，以清水调，顿服。

治妇人腹内有鬼胎诸方

夫人腑脏调和，则血气充实，风邪鬼魅，不能干之，若荣卫虚损，则精神衰弱，妖魅鬼精，得入于脏，状如怀胎，故曰鬼胎也。

治妇人经脉不通，一月至三个月，复[2]内有气块发来，从胁下起冲心，此是鬼胎，宜服穿山甲散方：

穿山甲 三[3]分，炙令黄色 牡丹 半两 肉桂 半两，去皱皮 鬼臼 一两，去毛 驴护干 一两 蒲黄 一两 当归 三分 莲子[4] □两 川大黄 半两，锉碎，微炒 桃胶 二[5]分 槟榔 一分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水酒各半中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治妊娠是鬼胎，致腹中黑血数下，腹痛，雄黄丸方：

雄黄 细研 鬼臼 去毛 莽草 丹砂 细研 巴豆 去皮心，研，纸裹压去油 獭肝 炙令黄，已上各半两 蜈蚣 一枚，炙黄 蜴蜥 一枚，炙黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，空腹温酒下二丸，日再。服后当下利，如不利，加至三丸。初下清水，次下虫，如马尾状无数，病极者下蛇虫，或如鳅鸡子，或如白膏，或如豆汁，其病悉愈。

治妇人鬼胎，及血气不可忍方：

斑猫 五枚，熬炒令黄色，去头足 妇人大全良方三枚 延胡索 三枚，微炒

右件药，研如面，以温酒调下半钱，以胎下为度。

治妇人经脉不通，癥块胀满，腹有鬼胎方：

右取葛上亭长五枚，以糙米相和，炒令熟，去翅足，碾为末，分三服，空心煎甘草汤调服，须更觉脐腹急痛，煎黑[6]豆汤服之当通。

治妇人虚羸，有鬼胎癥块，经候不通方：

右以芫花根三两，锉，炒令黄色，捣细罗为散，每服以桃仁汤调下一钱，当下恶物。妇人大全良方同。

治妊娠中恶诸方

夫妊娠人忽然心腹刺痛，闷绝欲死者，谓之中恶，言恶邪之气，中胎伤于人也。所以然者，血气自养，而为精神之主，若血气不和，则精神衰弱，故厉毒之气得中之。妊

---

(1) 归：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
(2) 复：太平圣惠方作“腹”。
(3) 三：太平圣惠方作“二”。
(4) 子：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
(5) 二：太平圣惠方作“三”。
(6) 黑：太平圣惠方作“药”。

娠之病，亦致损胎也。

治妊娠中恶，腹痛心闷，犀角散方：

犀角屑 一两　川升麻 三分　木香 三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠中恶，心腹疠痛，当归散方：

当归 三分，锉，微炒　芎藭 三分　青橘皮 半两，汤浸，去白瓤，焙　鸡舌香 三分　吴茱萸 半分①，汤浸三遍，炒令微黑色

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温酒调下一钱。

又方：

生乾地黄 一两　木香 三分　枳壳 三分，麸炒令黄，去瓤

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温酒调下一钱。

又方：　朱氏集验方良姜汤治妊娠卒中恶，腹痛闷绝。

高良姜 一两　蓬莪茂 一两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温酒调下一钱。

又方：

赤芍药 一两　槟榔 一两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温酒调下一钱。

又方：

吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾微炒　当归 一两，锉，微炒

右件药，捣细罗为散，不计时候，以醋汤调下一钱。

又方：

右以桔梗一两，细锉，以水一中盏，入生姜半分，肘后方三片。煎至六分，不计时候温服。

① 分：太平圣惠方作“两”。

妇人门 十九

妊娠 四

和剂局方

保生丸：　养胎益母[1]，安和子藏。治妊娠将理失宜，或因劳役，胎动不安，腰腹痛重，胞阻漏胎，恶露时下，子藏挟疾，久不成胎。或受妊不能固养，痿燥不长，过年不产，日月虽满，转动无力，或致损堕，及临产节适乖宜，惊动太早，产时未至，恶露先下，胎胞枯燥，致令产难，或横或逆，痛极闷乱，连日不产，子死腹中，腹上冰冷，口唇青黑，吐出冷沫，新产恶血上冲，运闷不省，喘促汗出，及瘀血未尽，脐腹疠痛，寒热往来，或因产劳损，虚羸未复，面黄体瘦，心忪盗汗，饮食不进，渐成蓐劳。入月常服，壮气养胎，正顺产理，润胎易产；产后常服，滋养血气，和调阴阳，密腠理，实腑藏，治风虚，除痼冷。永类钤方治胎动不安，或跌磕伤动，胎上凑心，恶血暴下，或血从口出，子死横逆，闷乱腹冷，唇青危困。

石斛去根　黄芩　乾姜炮　肉桂去粗皮　石膏细研　大豆黄卷　秦椒去目及闭口者，炮，微炒出汗　甘草微炙赤　粳米得效方、简易方糯米　贝母各一两三因方、简易方、得效方各一分　当归去芦，炒，半两　三因方酒浸一宿　大麻仁去壳，一两半　得效方一两，三因方别研

右为细末，炼蜜和丸，如弹子大，每服一丸[2]，□用温酒或枣汤化下，嚼亦得，空心食前服。钤方此下云：兼服济生佛手散、紫苏饮。一方当归、人参各两半，阿胶一两，甘草二两，葱白一握，煎服，　得效方内用北黄芩、麻仁，性寒之药，人疑不服，殊不知娠中有风，风中有热，风热既静，其胎必固。黄芩能去子热，麻仁能去子风，亦可服后参苓白术散[3]。方见大方科脾胃门。

安胎饮：　治妊娠三月、四月，至九个月恶阻病者，心中愦闷，头重目眩，四肢沉重，懈怠不欲执作，恶闻食气，欲啖咸酸，多睡少起，呕逆不食，或胎动不安，非时转动，腰腹疼痛，或时下血，及妊娠一切疾病，并皆治之。

半夏汤浸七次　永类钤方炒　茯苓去皮　甘草炙微赤　川芎　阿胶捣碎，蚌炒　芍药白者　地榆　白术　当归去芦，洗，酒浸　黄耆去苗　地黄熟乾者，洗，酒洒，蒸焙。各等分　一方无半夏、地榆，有人参、桑寄生　一方无白术、黄耆、半夏、地榆，有艾叶并各等分　妇人大全良方、袖珍方、钤方此下云：只是胶艾汤加白茯苓

右为粗散，每服三钱，　袖珍方八钱。水一盏半，　医方集成、南北经验方、钤方水一盏，良方、拔粹方、袖珍方用生姜四片。煎至八分，去滓温服，不拘时。如或恶食，但以所思之物任意与之必愈，按妊娠禁忌，勿食鸡、鸭子、鲤鱼脍、兔、犬、驴、骡、山羊肉、鱼子、鳖卵、雉雀、桑椹。又按胎教论云：令母常居静室，多听美言，听人讲论诗书，陈说礼乐，耳不听非言，目

① 母：太平惠民和剂局方作“血”。
② 丸：此下脱字，太平惠民和剂局方作“并”。
③ 参苓白术散：方见本书卷一百引和剂局方。

不视恶事，心不起邪念，能令生子庞厚福寿，忠孝仁义，聪明无疾，斯乃圣人所留教论，故随方状以书。

竹茹汤：　治妊娠择食，呕吐头疼，眩运颠倒，痰逆烦闷，四肢不和，并宜服之。

麦门冬子去心　橘红净去白　人参去苗　白术各一两　白茯苓　厚朴姜汁制。各半两　甘草一分

右为粗末，每服三钱，水一盏，三因方每服四大钱，水一盏半。生姜五片，入竹茹一块，如弹子大，三因方手指大，同煎至七分，去滓服之、三因方空心服。

小池[1]黄丸：　治妊娠，酸心吐清水，腹痛不能饮食。

人参去芦　乾姜炮。各等分

右为末，用生地黄汁丸，如梧桐子大，每服五十丸，米汤下，食前服。三因方同。

王岳产书

治初有妊，恶食方：

人参　厚朴去粗皮，以姜汁炙令香　茯苓去皮　甘草炮过　乾姜炮。以上各一大分

右件五味细锉，粗捣为煮散，分为二剂，每剂以水一盏，煎取半盏，滤过，稍热服。妇人大全良方：人参四两　厚朴　生姜　枳壳　甘草各二两　右切，以水六升，煮取三升，分三服。

治妊娠得二三月，呕逆不下食方：

人参　青竹茹青竹轻刮去皮　厚朴去皮，涂姜汁炙　白术　茯苓去皮　甘草炮。以上各一大分

右件六味细锉，粗捣为煮散，分为三帖，每帖，以水一小盏，入生姜一片，煎取半盏，空心去滓，稍热服。

治妊娠伤寒一月，一月至十月伤寒，只宜安胎养气，慎莫加毒药熬煮，其胎宜依次第方药用之。

细辛一分　防风二分　吴茱萸一分，汤洗七遍，炒令黄　白术三分，炒　乌梅肉一分　乾地黄三分

右件六味，细锉熬，捣细罗为散，每服三钱，以水一盏，煎取七分，和滓温服，日三服。

妊娠伤寒二月[2]。方见圣惠方。

妊娠伤寒三月。

麦门冬八铢，去心　芎二分　阿胶二分，炙　甘草一分，炮　白术一分　白茯苓去皮，八铢　人参一分　当归二分

右件锉熬，捣罗为散，每服三钱，以水一盏，入生姜一片，京枣半个，煎取七分，无时，和滓温服，日三服。

妊娠伤寒四月。

菊花　麻黄　阿胶炙　人参　当归以上各一分　麦门冬三分，去心，取二分　半夏八铢，汤洗令滑尽　甘草炮

右件锉熬，捣罗为散，每服三钱，以水一盏，入生姜三片，京枣一个，煎取六分，无时，去滓温服，日三服。

妊娠伤寒五月。

当归　人参　半夏洗滑尽　麻黄去节　旋覆花去蒂　黄芩　甘草炮　阿胶炙　麦门冬去心。以上各一分

右九味，锉熬，捣罗为散，每服三钱，以水一盏，入葱白一枝，煎取七分，温服，日三服。

妊娠伤寒六月[3]。方见圣惠方。

妊娠伤寒七月。

柴胡去头　芎藭　甘草炮。以上各一分　厚朴炙　续断　白术炮　当归　枳壳去瓤，炙。各三铢　芍药二分

右件九味，锉熬，捣罗为散，每服三钱，以水一盏，煎取七分，温服，日三服。

妊娠伤寒八月。

芍药二分　甘草炮　当归　白术　人参

① 池：太平惠民和剂局方作“地”。
② 妊娠伤寒二月：治方见本书卷二百二十二妇人门十七妊娠二。
③ 妊娠伤寒六月：治方见本书卷二百二十二妇人门十七妊娠二。

各一分　厚朴四铢，去皮尖

右件六味，锉熬，捣罗为散，每服三钱，以水一盏，入生姜一片，葱白一茎，煎取五分，却入酒三合，更煎三二沸，温服，日三服，夜一服。

妊娠伤寒九月。

半夏二分，洗　吴茱萸洗了，炒　当归　麦门冬去心。各一分　乾姜炮　阿胶炙。各三铢

右件锉熬，捣罗为散，每服三钱，以水一盏，入生姜三片，煎取七分，去滓温服，日三服。

妊娠伤寒十月。

厚朴炙　葵子　白术　芍药各三铢　甘草四铢，炮　柴胡五铢，去头

右件熬，捣罗为散子，每服三钱，以水一盏，煎取七分，去滓温服，日三服。

治妊娠五月或七八月内，急患时气，烦热口乾，心躁头痛，四肢烦疼，不得安卧，芍药散方：

赤芍药一分　麻黄二分　甘草三铢，炮　葛根一分　麦门冬去心，取一分　石膏二分　黄芩一分　柴胡去头，取一分

右件锉熬，捣罗为散，每服四钱，以水一盏，入生姜二片，煎取六分，不勒时候，去滓温服，日五服。

治妊娠霍乱吐泻，胎脏不安，白术散方：

白术八铢　白茯苓八铢，去皮　芎藭一分　人参四铢　乾姜四铢，炮　厚朴八铢，炙　草豆蔻八铢，去皮　当归一分　陈橘皮八铢，汤浸，去白

右件锉熬，捣筛为散，每服四钱，以水一盏，入枣二枚，煎取六分，去滓，不计时候，稍热服。

治妊娠赤白痢下，腹中结痛，宜用此方：

阿胶炙　黄柏　当归　艾叶　桑寄生　芎藭各一分　乾姜四铢，炮　甘草一分，炮　赤芍药一分

右件锉熬，捣筛为散，煎枣汤调下三钱匕。

治胎前大腑热秘方：

枳壳二分，去瓤，麸炒　大黄三分，炮　甘草一分，炮

右件锉熬，捣筛为散，煎葱汤，食后调二钱匕。

治妊娠小便不通方：

车前叶二握，切　葱白一握，切

右以水半碗，煎取一小盏，无时，去滓服。

治妊娠大小便不通，赤涩方：

大腹皮二个　枳壳一分，去瓤，麸炒　赤茯苓三分　甘草三铢，炮　郁李仁十铢，去尖，捣碎

右件锉，作煮散，分作二剂，每剂以水半碗，铜锅内煎取一小盏，方下郁李仁，更煎三五沸，空心顿服，以通为度。

治妊娠小便数不禁方：

桑螵蛸十二枚，炙

右捣罗为散，分作二服，米饮调下。肘后方、澹寮方同。卫生易简方又云：亦治男子阴痿泄精，遗溺白浊。严氏济生方桑螵蛸散：治妊娠小便不禁。桑螵蛸十二个，炙　医方集成、南北经验方、袖珍方二十个　右为细末，每服二钱，空心食前，米饮调服。得效方、经验良方、徐氏胎产方同。

治妊娠五六月，胎动不安方：

葱白一握，细锉，以水一碗，煎取一盏，去滓服，数作自安。　肘后方疗胎动五六个月，困笃较难者，葱白一大握，水三升，煎取一升，去滓顿服。卫生易简方同。

治妊娠误有失坠，卫生易简方误有失坠，胎动不安，腹中痛楚。忽推筑著妇人大全良方损筑胎损。疼痛方：

新青竹一竿，轻刮，取二合

右以好酒煮茹二五沸，良方、易简方好酒一升，煮三五沸。分作三度服。

大全本草

史记淳于意，菑川玉[1]美人，怀子而不

[1] 玉：大观本草卷三玉石部硝石条作“王”。

乳，来召意，意往，饮以莨菪药一撮，以酒饮之，旋乳，意复诊其脉，而脉躁，躁者，有余病，即饮以消石一剂，出血，血如豆比五六枚。

印纸，主令妇人断产无子，剪有印处烧灰，水服之一钱匕，神效。

杨氏产乳疗母劳热，胎动下血，手足烦躁，蒲黄根绞汁，服一二升。

子母秘录胎动，上迫心痛，取艾叶如鸡子大，以头醋四升，煎取二升，分温服。

梅师方主妊娠，恒若烦闷，此名子烦，竹沥汤：

茯苓三两，竹沥一升，水四升，合竹沥，煎取二升，分三服，不差，重作，亦时时竹沥服。

子母秘录妊娠胎动上迫，心痛如折，以生曲半饼，碎，水和绞取汁服。

杨氏产乳疗母困笃，恐不济，去胎方：

虻虫十枚

右捣为末，酒服之即下。

子母秘录治妊娠子死腹中，雄鼠屎二七枚，以水三升，煮取一升，去滓取汁，以作粥食之，胎即下。

葛氏治胎下血不出，取桃树上乾不落桃子，烧作灰，和水服差。又产后阴肿痛，烧桃仁傅之。

三 因 方

恶 阻

妇人中脘宿有风冷痰饮，经脉不行，饮与血搏，多喜病阻，其状颜色如故，脉理顺时，不知病之所在，但觉四肢沉重，头目眩晕，恶闻食臭，喜啗咸酸，至三四月则大剧，吐逆不自胜持，多卧少起。此由经血既闭，水渍于脏，脏气不得宣通，头溃闷，经脉秘涩，故使四肢沉重；挟风，则头目眩晕；留饮，则呕吐无时。

安胎饮： 治妊娠，胎寒腹痛，或胎热多惊，举重腰痛，腹满，胞急，卒有所下，或顿仆，闪肭，饮食毒物，或感时疾，寒热往来，致伤胎脏。

川芎 枳壳切，麸炒、去瓤。各两半 熟地黄三两 糯米二合

右为锉散，每服四大钱，水一盏半，姜五片，枣一枚，金银少许，同煎至七分，食前服。

罩胎散： 治妊娠伤寒，大热，闷乱燥渴，恐伤胎脏。

卷荷叶嫩者，焙乾，一两 蚌粉花半两

右为末，每服二钱，入蜜少许，新汲水调下，食前服。简易方、经验良方同。得效方又云：研家园生葛汁服亦安。良方又云：一法以灶心土，新汲水研为泥，傅脐方寸，乾又易之良。 永类钤方：嫩卷荷叶焙，半两，乾小者亦可 蚌粉细者，一分 右细末，挑三钱，新汲水同蜜调，空心服，多合涂腹上，尤妙。

漏 阻 例

怀妊全假经血以养胎，忽因事惊奔，或从高坠下，顿仆失据，或冒涉风寒，触忤邪祟，致暴下血，胎乾不动，奔上抢心，腹中急逼，或血从口出，皆伤胎证也。

芎根汤： 治胎无故下血，永类钤方治漏胎下血。腹痛不可忍，或下黄汁，如漆如小豆汁者。

野芎根二两，锉，炒 金银各一两

右为一剂，水酒各一盏，煎至一盏，去滓，分二服，不以时候。 钤方野芎汤：野芎根二两，锉，炒，家种亦可，酒水各一碗，或加金银，同煎一碗服。

竹叶汤： 治妊娠苦烦闷者，以四月受少阴君火气以养精，六月受少阴相火气以养气，若母心惊胆寒，医方集成、南北经验方、袖珍方作怯。多好烦闷，名子烦。

防风去叉　黄芩得效方一方去黄芩，加人参半两　麦门冬去心。各三两　管见大全良方各三钱　白茯苓四两良方去皮，四钱

右为锉散，每服四大钱，水一盏半，管见良方、妇人大全良方一盏。竹叶十数片，管见良方五六片，得效方十数皮，妇人良方、永类钤方数片，玉机微义五片。煎七分，去滓温服。妇人良方忌酢物，简易方同。　管见良方又云：外台方无竹叶，用竹沥妇人良方三合，微义一合。煎。一方无黄芩，有知母。　集成右㕮咀，每服四钱，水一盏，竹叶五片煎服，不拘时。经验方、袖珍方同。

腹痛下利治法

鸡黄散：　治怀身下痢赤白，绞刺疼痛。

鸡子一个乌者尤妙，就头作窍，倾出青者，留黄　黄丹一钱，入前鸡子壳内，打令黄匀，以厚纸裹，黄泥固济，火上煨，取焙乾

右为末，每服二钱，米饮调下，一服愈者是男，两服愈者是女。得效方、永类钤方同。凡冷热利断下门中选无毒者，背可①。

小便病证治

凡妊娠胎满逼胞，多致小便不利者，或心肾气不足，不能使胞冷，清浊相干，为诸淋病。或胞系了戾，小便不通，名曰转胞。又胎满，尿出不知时，名遗溺，治之各有方。

苦参丸：　治妊娠小便难，饮食如故。

当归得效方去尾　贝母炒　妇人大全良方、永类钤方去心　苦参各三两　滑石半两

右为细末，蜜丸小豆大，米饮下二十丸，不拘时候。简易方同。

葵子散：　治妊娠小便不利，身重恶寒，起则眩晕，及水肿者。妇人大全良方此下云：王子亨云妊娠小便不通，特避寒药，又名茯苓汤。

葵子五两　茯苓三两　良方、永类钤方赤茯苓

右为末，每服二钱匕，米饮调下，钤方此下云：一方各等分。小水利则愈。又方入榆白皮一两。良方、钤方云：一方无茯苓，有榆白皮一两。　钤方又云：小便利即住服，如不通，恐是转胞，加发灰少许极妙。转胞者，大肠与膀胱水不出入，淋沥急数，尿时痛，大便亦里急如痢，以手按胸间至脐，方可出，不然，小便逆上，出而不禁，甚者浮肿，先以凉药疏利，却用上药。

八味丸②：　治妇人病，食饮如故，烦热不得卧，而反倚息，以胞系了戾不得溺，故致此病，名转胞，但利小便则愈，以八味丸中有茯苓故也。得效方同。方见大方科脚气门简易方，方见大方科诸脚门。

胎水证治

凡妇人宿有风寒冷湿，妊娠喜脚肿，俗呼为皱脚，亦有通身肿满，心腹急胀，名曰胎水。

鲤鱼汤：　治妊娠腹大，胎间有水气。医方集成治妊娠，胎水不利，胸满腹胀，小便不通，遍身浮肿，或胎动腹中，永类钤方胎死腹中。并能治之。

白术五两　芍药严氏济生方白芍药　当归各三两　济生方去芦，酒浸　茯苓四两　济生方白茯苓，去皮。集成、南北经验方、袖珍方各等分。

右锉散，以鲤鱼一头，钤方一尾。修事如食法，煮取汁，去鱼不用，每服药四钱，入鱼汁一盏半，姜七片，陈皮少许，煎七分，去滓，空心服。妇人大全良方同，济生方、得效方、王氏集验方、集成、经验方、袖珍方、钤方、经验良方煎至一盏，空心服，如胎水去未尽，再合服。

肾著汤：　治妊娠腰脚肿痛。

茯苓　白术各四两　乾姜炮　得效方三两　甘草各二两，炙　得效方三两　杏仁去皮尖，炒，三两

右为锉散，每服四钱，水一盏半，煎七分，去滓，食前服。妇人大全良方、永类钤方同。袖珍方：茯苓　白术各四钱　乾姜　甘草各二钱　杏仁三钱　右㕮咀，每服八钱，水二盏，煎至一盏，去滓，通口食前服。

---

① 背可：三因极一病证方论作“皆可用”。

② 八味丸：方见本书卷九十七脚气门二引三因方。

妊娠伤寒药方

妊娠伤寒，仲景无治法，用药宜有避忌，不可与寻常人一概治之也。

加减四物汤： 妊妇产前腹痛，及治月事或多或少，或前或后，胎气不安，产后血块不散，或亡血过多，或恶露不下。

当归切，焙 川芎 熟乾地黄妇人大全良方、袖珍方云：一方用生者 白芍药各一两

右捣为粗末，每服四钱，水一盏半，煎至八分，取六分清汁，带热服，日二三，良方日四服。以知为度。袖珍方右㕮咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去滓，食前温服。若妊妇下血，即入艾五七叶，阿胶末一钱匕，同煎，服如前法；疾势甚大，散药不支①，以四味各半两，细锉，以水四盏，煎至二盏半，去滓，分四服，热吃，食前服，一日之中令尽，以知为度。平常产乳服至三腊止，如虚弱血脏不调，至一月止。因虚致热，热与血搏，口②袖珍方此下有苦字。乾渴，欲饮水，加栝蒌一两，麦门冬三分；腹中刺痛，恶物不下，加当归、芍药各一分；血崩加地黄、蒲黄各一两；因热生风，加芎一分，柴胡半两；身热脉躁，头昏项强，加柴胡、黄芩各半两；秘涩，袖珍方大便秘结。加大黄半两，桃仁一分，炒；滑泻，加桂附各一分；发寒热，加乾姜、牡丹皮、芍药各一分；呕，加白术、人参各半两；腹胀，加厚朴、枳实各一分；虚烦不得眠，加竹叶、人参各一分；躁大渴，加知母、石膏各半两；水停心下微吐逆，加猪苓、茯苓、防己各一分；虚寒状类伤寒，加人参、柴胡、防风各三分。南阳活人书同。 徐氏胎产方妊娠伤寒。熟地黄 当归 川芎 芍药各等分 右㕮咀，每服四五钱，水煎服。若妊娠伤寒，头痛身热，无汗，脉浮紧，加麻黄、细辛；若妊娠伤寒中风，表里自汗，头痛项强，身热恶寒，脉浮而弱，加黄耆、地骨皮；若妊娠伤寒，中风湿之气，肢节烦疼，脉浮而热，头痛，加防风、苍术制；若妊娠伤寒，胸胁满痛而脉弦，加柴胡、黄芩；若妊娠伤寒，大便硬，小便赤，气满而脉沉数，加大黄生 桃仁去皮尖，麸炒 若妊娠伤寒，小便不利，加茯苓、泽泻；若妊娠伤寒，小便赤如血状者，加琥珀、茯苓；若妊娠伤寒，四肢拘急，身凉微汗，腹中痛，脉沉而迟，加附子去脐，炮 桂少用 若妊娠伤寒畜血证，加生地黄、酒浸大黄；若妊娠伤寒，身热大渴，蒸蒸而热，脉长而大者，加石膏、知母；若妊娠伤寒，下后过解而不愈，温毒发斑如锦纹，加升麻、连翘；若妊娠伤寒下后，咳嗽不止者，加人参、五味子；若妊娠伤寒，下后虚痞腹满，加厚朴姜制 枳实麸炒 若妊娠伤寒，下后不得眠者，加栀子、黄芩；若妊娠伤寒汗后，血漏不止，胎气损者，加阿胶炙、甘草、黄耆；若妊娠脉浮头肿，自利，腹中疼痛，去地黄，加桂枝炒；若妊娠伤寒，自利腹中痛，饮食不下，脉沉者，去地黄、川芎，加白术、炙甘草、茯苓、黄耆。

阿胶散： 妊妇伤寒，安胎。

阿胶炒 桑寄生 吴白术 人参 白茯苓各等分

右捣罗为细末，煎糯米饮调下二钱匕，日二服。

白术散： 卫生宝鉴名保安白术散。 妊妇伤寒，安胎。

白术 黄芩各等分，新瓦上并同炒令香

右捣罗为末，每服四钱匕，水一中盏，生姜三片，大枣一枚，宝鉴二个，拍破，同煎至七分，温服。但觉头疼发热，便可服，三二服即差。唯四肢厥冷，阴证见者，未可服。

① 支：类证活人书作“知”。

② 口：类证活人书此下有“舌”字。

南阳活人书、管见大全良方、澹寮方、圣济总录同。　妇人大全良方又云：此方本当州一士人卖此药，医皆论斤售去行医，用之如神，无人得此方，予自得此治疾，无有不效者，仍安胎益母子。

苏木汤：　妊妇伤寒，或中时行，洒淅作寒，振慄而悸，或哕者。

赤芍药　陈橘皮　黄芩　宣连　甘草炙　苏木各一两

右为粗末，每服抄五钱匕，以水一盏半，南阳活人书、永类钤方水一盏。煎至八分，妇人大全良方、钤方煎至六分，去滓温服。去滓温服，汗出瘥。若胎不安，兼服阿胶散。

黄龙汤：　妊妇寒热头疼，嘿嘿不欲饮食，胁下痛，呕逆，痰气，及产后伤风，热入胞宫，寒热如疟，并经水适来适断，病后劳腹①，余热不解。

柴胡管见大全良方、妇人大全良方去芦　黄芩　人参　甘草炙。各一两　卫生宝鉴各一分，南阳活人书、管见良方、妇人良方、袖珍方、永类钤方，以上三味各一分半。钤方又云：小柴胡汤去半夏。

右锉如麻豆大，每服五钱，袖珍方八钱。以水一盏半，活人书每服二钱，水一盏。煎一中盏，袖珍方八分，宝鉴七分，钤方钱半。去滓温服。　管见良方右㕮咀，每服三钱重，水一大盏，煎至八分，去滓温服。

柴胡石膏汤：　妊妇伤暑，头痛恶寒，身热躁闷，四肢疼痛，背项拘急，唇口乾燥。

柴胡四两　甘草二两，炙　南阳活人书、胎产救急方一两　石膏八两

右为粗末，每服抄三钱匕，活人书、妇人大全良方、永类钤方二钱。以水一盏，生姜五片，煎至六分，去滓温服，不计时候。若气虚体冷，加人参四两。澹寮方、王氏集验方同，得效方人参二两。袖珍方右㕮咀，每服八钱，水盏半，生姜五片，煎八分，去滓温服，无时。

旋覆花汤：　妊妇伤寒，头目旋疼，壮热心躁。

旋覆花半两　白术三分　前胡一两，去芦头　赤芍药半两　黄芩三分　麻黄三分，去节根　人参三分，去芦头　石膏一两　甘草半两，炙微赤，锉

右捣为粗末，每服四钱，水一盏半，生姜半分，煎至六分，去滓服。南阳活人书同。

麦门冬汤：　妊妇伤寒壮热，呕逆头疼，不思饮食，胎气不安。

人参一两　石膏一两　前胡三分　南阳活人书半两　黄芩三分　葛根半两　麦门冬半两，去心

右锉如麻豆大，每服抄五钱匕，以水一盏半，入生姜四片，枣子二枚，淡竹茹一分，煎至八分，去滓温服。活人书同。

栀子大青汤：　妊妇发斑，变为黑色。妇人大全良方变为黑色，尿血。

大青　杏仁去皮尖　黄芩各一两半　南阳活人书各半两　升麻　栀子仁各二两

右锉如麻豆大，每服抄五钱匕，以水一盏半，细切，葱白三寸，煎至一盏，去滓温服。澹寮方、王氏集验方同。

芦根汤：　千金治妊娠头痛壮热，心烦呕吐，不下食。

知母四两　青竹茹三两

右锉如麻豆大，每服五钱，水一小盏半，入生芦根一握，粳米一撮，煎至一盏，去滓服，尽更作，差止。

栀子五物散：　广济疗妊娠伤寒，头痛壮热。

栀子　前胡　知母各二两　黄芩一两　白石膏四两

右锉如麻豆大，每服五钱，水一小盏半，煎至一盏，去滓服。

前胡七物汤：　治妊娠伤寒头痛，支节痛，壮热。

前胡　知母　栀子仁各二两　石膏四两　大青　黄芩各一两半

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盏半，入葱白三茎，煎至一盏，去滓温服。　妇人大全良方前胡汤②：治妊妇伤寒，头痛壮

① 腹：类证活人书作“复”。
② 前胡汤：妇人良方本方中石膏剂量为“一钱”，余药为“各五分”。

热，肢节烦疼。出广济方。石膏十二分　前胡六分　甜竹茹三分　外台无　黄芩　大青五分　南阳活人书四分　知母　栀子仁各四分　右㕮咀，活人书锉如麻豆大。每服五钱，袖珍方八钱。水一盏半，葱白三寸，煎至八分，去滓温服。　集验文仲备急救急同。永类钤方同。　卫生宝鉴：前胡　石膏各三分　大青四分　黄芩五分　知母　栀子仁各四分　右为㕮咀，每服四钱，水一盏半，甜竹茹一块，葱白二寸，煎至八分，去滓温服，无时。

升麻六物汤：　救急疗妊娠七月伤寒，壮热，赤斑变黑，溺血。

升麻　栀子仁各二两　大青　杏仁去皮尖　黄芩各一两半

右锉如麻豆大，每服五钱，水一小盏半，入葱白三茎，煎至一盏，去滓温服。

助　道　方

治妇人胎动不安宁

胞胎忽动是劳伤，或痛或疼须早防，但取局方胶艾煎，更加乌药与乾姜。

妇人胎动不安，皆因胞络劳伤，宜服局方胶艾汤一贴，乾姜二块，如小钱大，乌药一块，如钱大，并锉为饮，以水二盏，生姜十片，煎至八分，去滓，食前服之。如身热体痛，更加当归半钱，速效。

是斋医方

治妊孕吃攧，或闪肭着。钱季穀传。缩砂仁去膜，熨斗内略炒，为细末，每服二钱，温酒调下，不饮酒人，米饮调下，或盐汤亦得。澹轩方同。　琐碎录妊娠胎动，有所伤，疼痛不可忍者。胎产救急方神效散，治伤损胎动，痛不可忍，漏胎下血，血尽则死，及崩暴下血者，用之皆效。缩砂不以多少，和皮炒令紫色，然后却去皮用，为细末，每服二钱，热酒调下。　朱氏集验方安胎散：曾见大全良方名缩砂汤。治妊娠从高坠下，或为重物所压，触动胎气，腹痛下血。严氏济生方、得效方、卫生宝鉴、圣济总录、经验良方服此药后，觉胎动极热，胎已安矣。妇人大全良方、永类钤方此下云：治子胃，又名子痫。缩砂不拘多少，于熨斗内炒令热透，却去皮取仁，研右为细末，每服二钱，热酒调下，艾盐汤米饮亦可，不拘时。信庵赵太师亲授此方，用之果有奇效。肘后方、王氏集验方、徐氏胎产方、玉机微义、寿域神方、卫生易简方同。医方集成、南北经验方、袖珍方、钤方又云：胃虚呕吐者，更宜服之。经验良方又云：常服白汤，凌晨点服，安胎快气，又治恶阻不食，尤妙。金匮钩玄此下云：行气故也。

简　易　方

和剂方安胎饮：　治胎动不安，非时转动，无时下血，腰腹疼痛，四肢沉重，懈怠不欲执作①，□妊娠一切疾病，并皆治之。

川当归澹寮方去土　川芎　白芍药　乾地黄　人参去芦　茯苓　白术　甘草炙　黄耆蜜炙　阿胶炒　桑寄生各一两

右㕮咀，每服四钱，乌梅一个，水二盏，煎至一盏，去滓，空心，日进二服。如胎气不固，及毙在腹中，有此证者，服之半月，自然通去，百病皆除。　澹寮方右㕮咀，每服四钱，水一盏半，煎至八分，去滓温服。一方有艾叶，无桑寄生、人参、白术、黄耆，

① 作：此下脱字，太平惠民和剂局方作“及”。

湿燥之功恐不同也，当随其体气选用。又一方有地榆、半夏，却恐难用也。

本事方紫苏饮子：曾见大全良方名七宝紫苏饮。治胎气不和，怀胎近上胀满疼痛，谓之子悬，治临产惊恐气结，连日不下。大全良方此下云：服催生药不验者，服此便产。

紫苏连茎，一两　川当归三分　拔粹方、徐氏胎产方二钱半　澹寮方、王氏集验方三钱，洒洗。大全良方去芦　人参大全良方去芦　川芎经验良方、别方一两　白芍药　陈皮各半两　大全良方去白　甘草炙，一分　大腹皮各半两　大全良方洗，焙。胎产方大腹子

右㕮咀，每服三钱，曾见良方、妇人大全良方、拔粹方半两。澹寮方分三服水盏半，姜四片，葱白七寸，同煎七分，去滓，空心服。得效方同曾有一妇，累日产不下，诸药无验，予曰：此必坐草太早，心下怀忧惧气结而然，非顺①不顺也。素问云：恐则气下。盖恐则精却，却则上焦闭，闭则气还，还则下焦胀，气乃不行矣。得此药一服便产，及妇人六七月子悬者，予用此，累有应验，不十服，胎便下。经验良方同。　妇人大全良方此下云：丁未六月间，罗新恩孺人黄氏，有孕七个月，远出而归，忽然胎上冲心而痛，坐卧不安，两医治之无效，遂胎说②已死矣。已用蓖麻子去皮研烂，加麝香调贴脐中，以下之，命在垂垂③，召仆诊视，两尺脉沉绝，他脉平和，仆问二医者曰：契兄作何证治之？答曰：死胎也。何以知之？答曰：两尺脉绝以此知之。仆问之曰：此说出在何经？二医无答，遂问仆曰：门④下作何证治之？仆答曰：此子悬也。若是胎死，却有辨处，夫面赤舌青者，子死母活，面青舌赤吐沫者，母死子活，唇口俱青者，母子俱死，是其验也。今面色不赤，舌色不青，其子未死，其证不安，冲心而痛，是胎上逼心，谓之子悬，宜紫苏饮子，治药十服，而胎近下矣。　严氏济生方大腹皮水类钤方制　川芎　白芍药　陈皮去白　紫苏叶　当归去芦，酒浸。各一两　人参　甘草炙。各半两　右㕮咀，每服四钱，水一盏半，医方集成水一盏。生姜五片，葱白七寸，煎至七分，去滓温服，空心。南北经验方、袖珍方、钤方、玉机微义与集成同。

二珍散：　治胎不稳，坐卧不安。出养生方，旧本无名。

木贼去节　川芎等分

右为末，每三钱，用水一盏，入金银各少许，同煎七分，去滓，空心服。

单桂饮：　下毙⑤胎。指迷方十全。本事方无名。

肉桂

右为末，每一钱，用麝香当门子一个，同研，温酒调下，须臾，如手推下，胜于水银，损气血也。

易简四七汤：　治妊娠三月，恶阻为病，气郁生疮⑥。

茯苓四两，去皮　厚朴三两，姜制　紫苏二两　大半夏五两，汤泡

右㕮咀，每服四钱，水盏半，姜七片，枣一枚，煎取六分，去滓服，不拘时。妊娠之初，经隧内闭，毓养胎息，当是之时，肠胃沮如，散入焦隔。若素有痰饮，则饮与血搏，食饮辄吐，头目旋晕，憎闻食气，喜啖酸咸，四肢倦怠，不自胜持，多卧少起，恹恹困懒，名曰恶阻。已产之后，胞外余血，败瘀流利，名曰恶露。盖恶者，不善不净之义；阻者，阻节之阻⑦，血搏痰饮，伏于胞络，难可除也，当渐消之；露者，露水之露，裹于胞藏，随胎而至，不可迟也，当急逐之。由是而知，胎前曰恶阻，产后曰恶露，古人命名之意，深有以也。

妊娠伤食

本事木香丸：　治妊娠饮食过度。

木香不火　妇人大全良方二钱　三棱炮　人参　白茯苓等分，去皮　良方各三钱

① 顺：普济本事方无此字。
② 胎说：普济方卷三百四十二妊娠诸疾门引简易方作“说胎”。
③ 垂：普济方卷三百四十二妊娠诸疾门引简易方作“危”。
④ 门：普济方卷三百四十二妊娠诸疾门引简易方作“阁”。
⑤ 毙：普济本事方作“死”。
⑥ 疮：普济方卷三百三十七妊娠诸疾门引如宜方作“痰”。
⑦ 阻：普济方卷三百三十七妊娠诸疾门恶阻附论作“义”。

右为末，面糊丸，绿豆大，每三十丸。良方三四十丸。熟水下。

白术散：　治妊娠气不和，饮食不美。

白术炒　紫苏各一两　白芷微炒　人参各三两　医方集成、南北经验方、袖珍方各二两　诃子皮　青皮去白　川芎各二分　集成、经验方、袖珍方各三分　甘草炙，一分

右细末，每二钱，得效方、集成、经验方、袖珍方三钱。水一盏，姜三片，煎至七分，不拘时。经云：饮食日倍，肠胃乃伤。又云：阴之所生，本在五味，阴之五宫，伤在五味。若妊子饮食不节，生冷恣性，致脾胃之疾，故妊娠伤食，难得药，唯木香丸、白术散最为稳键。　妇人大全良方治妊娠气不调和，饮食易伤：白术炒　乾紫苏各一两　人参　白芷各三分，炒　川芎　诃子皮　青皮各半两　甘草一分

右为末，每服二钱，水一盏，姜三片，煎至七分，温服。愚详小七香丸①、方见大方科诸气门。保气散②，方见坐月。岂无良效。

伤　寒

十全方治妊娠患时气。

黄芩　郁金各一两　白术一分

右为末，每一大钱，板蓝根少许，水一中盏，煎至七分服。

本事方治妊娠伤寒热病，护胎。

乾浮萍　朴消别研　大黄微炒　蛤粉炒　蓝根各一分

右为末，水调三钱，贴脐上，安胎解烦热，极妙。一法，伏龙肝末，水调涂脐下③，乾则换。一法，井中泥④心下，乾则换。

治妊娠咳嗽。

麦门冬去心　紫菀去土。各一两　桑白皮炙　杏仁麸炒，去皮尖　甘草炙。各一分　桔梗泔浸一夕，略炒，三分

右粗末，每三钱，水二盏，竹茹一块，鸡子大，煎至一盏，入蜜半匙，去滓频服。

本事方治如前。

贝母去心，锉，麸炒令黄

右末，砂糖研烂，拌和令匀，丸如鸡头大，每一丸含化，神效。得效方同。

二腑癃闭

养生方治妊娠大便闭涩。

防风三两，炙　袖珍方去芦　甘草一两，炙　枳壳三两，去瓤，麸炒

右细末，每服一钱，袖珍方二钱，永类钤方三钱。沸汤点，食前，日二三服。得效方同。

二腑遗利

治妊娠洞泄寒中。永类钤方名厚朴丸。

厚朴钤方制　乾姜二味，杵令同炒至乾　钤方等分

右为末，糊丸梧桐子大，米饮下二十丸，食前服。得效方同。钤方每五十丸，食前米饮下。

胎　水

全生白术散：　治妊娠面目医方集成、南北经验方、袖珍方面目虚浮。如水肿状。玉机微义肢体肿如水气，名曰子肿。

白术一两　大腹皮　生姜皮　陈皮　茯苓皮各半两　微义白茯苓

右细末，每服三钱，集成、经验方、袖珍方、微义二钱。米饮调下。微义云：指迷方有桑白皮无术。

加减八正散：　治妊娠心气壅，胎气八个月散坠，手足浮肿，急痛不安，难产。和剂八正散⑤。方见大方科诸淋门。

右每服三钱，水一中盏，茴香一撮，同煎至七分，热服。大凡妇女宿有风热冷湿，妊娠喜脚肿，俗呼为雏脚，亦有通身肿满，心腹急胀者，有流入经络，足胫生疮者，当随证斟酌选药治之。

妊娠失喑不能言。奇病论曰：人有重身，九月而喑，何也？岐伯对曰：胞之络脉绝也。何以言之？胞络者，系于肾，少阴之脉，贯

---

① 小七香丸：方见本书卷八十七诸气门二引和剂局方。

② 保气散：方见本书卷二百二十八妇人门二十二坐月二引妇人大全良方。

③ 下：普济本事方此下有“二寸”二字。

④ 泥：普济本事方此下有“涂”字。

⑤ 八正散：方见本书卷一百三十三诸淋门二。

肾络①舌本②，不能言。治之奈何？曰：无治也，当十月复。

产前软胯。

甘草　生姜　乌梅 等分，锉碎

右用水一大盏，同煎至八分，去滓服，便令胯骨软，产宫受气，痛不攻作。得效方同。

胎产救急方

安　胎

删繁方葱豉汤：　治胎动不安。

葱白 一升　香豉 一升　阿胶 二两，炙

右水三升，煮取升半，服。

产宝方寄生葱豉汤：　治胎动绞痛，烦闷。

桑寄生　川当归　川芎 各一两　阿胶 半两，炒

右锉，葱白十四茎，豉八合，分八服煎，无寒热不用头。

集验方续断葱白汤：　治胎动腰腹痛甚。

续断　川芎 各三分　川当归 一两　阿胶 半两

右锉，先以好银煎汤，后入葱一握，同药煎。

王氏指迷方秦艽散：　治胎动腰痛。

秦艽　阿胶炒　艾叶

右锉，每五钱，水大盏，秫米炒 百粒，煎服。妇人大全良方水二盏，糯米百粒，煎至一盏，去滓温服。

肘后方治胎动腰痛，或抢心痛，或漏血不止，苎根水煎服。　肘后方胎动不安，安胎方。取苎根，如足大指者一尺，咬咀，以水五升，煮取三升，去滓服。

又方：　菖蒲根水煎　　肘后方菖蒲根汁三升服之。徐氏胎产方同。　王氏集验方治胎动不安，去血，手足烦，或腰痛，胎转抢心，下血不止方。菖蒲根汁二升，分三服。　卫生易简方菖蒲半斤，捣取汁服之。

产宝方芎归葱白汤：　治胎动冲心，烦躁闷绝，兼治横生倒产，上冲下筑，唇口青黑，手足厥冷，证候急者，皆治之。

川芎　川当归　人参 各两半　阿胶 一两，炒　甘草 二两

右锉，每五钱，水一升，葱白一握，煎服。

养生方川芎散：　治胎孕不稳，坐卧不安。

川芎　木贼 去节，等分

右锉，每三钱，入金银三钱，水煎服。

专治妇人方葱白汤：　治胎动，服之即安。死胎服之即出。　杨氏产乳方同。右取葱白大握，水煮熟，嚼葱啜汁送下，神效。

伤　胎

产科川芎散，与安胎门顺气散同。

救急方探胎散，与安胎君臣散同。

集验方胶艾汤：　治妊娠顿仆伤胎，腰腹疼痛，或胎上抢心，或下血不止，或短气欲死。

川当归　熟地黄　艾叶 各二两　阿胶炒　川芎 各三两

右锉，每五钱，水煎服。一方无地黄，加甘草。一方加人参、白茯苓。一方腹痛甚者，加杜仲、地骨皮。

大全方益母散：　治坠堕伤胎下血，腹痛烦闷。

益母草　生地黄 各一两　川当归　黄耆 各半两

右锉，每四钱，水大盏，姜四片，煎服。妇人大全良方煎至六分，去滓，无时候。

新生新书治胎有伤动，子死腹中，或胎有两儿，一死一活，服此能令死者出，活者安，神验。

蟹爪 一升　甘草 大者半两，半生半炙　阿胶 二两，半生半炒

① 络：素问奇病论作“系”

② 本：素问奇病论此下有“故”字。

右取东流水，煮如前法，药灶宜向东，仍用苇为薪。

漏　　胎

外台方君臣散①方见产宝。　李氏家宝方加缩砂。

孙真人方芎归胶艾汤：　治胎动下血。

川芎　川当归　阿胶各三两，炒　粉草一两

右锉，每五钱，陈艾十叶，水煎服。

产宝方只用胶、艾等分，入葱白水煎。

养生必用方芎归阿胶汤：　治漏胎腰腹痛。

川芎　川当归　阿胶炒　青竹茹

右等分，每五钱，入好银一两，水煎服。

广济方芎归人参散：　治漏胎腹痛。

川芎　川当归　人参　阿胶炒

右等分，每五钱，入枣二枚，水煎服。

生生新书芎归寄生散：　治漏胎腹痛。

川芎　川当归各三两　桑寄生一两

右锉，每五钱，水煎服。

梅师方阿胶炙，为末，酒煎令烊服。金匮钩玄同。

产宝方川芎黄耆汤：　治伤胎腹痛，下黄汁。

川芎　黄耆等分

右锉，每五钱，秫米炒一合，水煎服。

治伤损胎动，痛不可忍，漏胎下血，血尽则死，及崩暴下血者，用之皆效。

生地黄　生姜等分，和炒

右为末，酒调服。

崔氏方生地黄水煮，入鸡血同煮服。

韩都事方川当归、熟地黄等分，水煎服。

拔粹方地黄当归汤：治妇人有孕胎痛。当归一两　熟地黄二两　右为末，作一服，水三升，煎至一升半，南北经验方、医林方、卫生易简方一升。去滓，顿服之。　玉机微义地黄当归汤：治胎痛。当归一两　熟地黄二两　右为末，每半两，水煎。　良方等分为末，蜜丸，名内补丸。许学士云：大率妇人妊娠，唯在抑阳助阴，盖此等药甚多，然胎前药唯恶群队，若阴阳交错，别坐②他病，唯是枳壳散所以抑阳，四物汤所以助阴故尔。然枳壳散差寒③，若单服之，恐有胎寒则④痛之疾，以内补丸佐之，则阳不至强，阴不至弱，阴阳调停，有益胎嗣，此前人未尝论反⑤也。愚详阴阳调停，不若不服为愈。

又方：

生地黄　熟地黄　白术　枳壳

右锉散，每五钱，水煎服。

姚大夫方黄雌鸡，修事令净，多加地黄煮食。

弄　　产

千金方治妊娠月数未足，腹中弄痛不可忍奈，如欲产者，梁丸⑥如弹子大，温酒嚼下。

又方：　梁尘、灶空煤，妇人大全良方灶突煤。酒服方寸匕。良方细末，空心酒服方寸匕。

又方：　菖蒲捣汁，服一二升。卫生易简方同。闷绝者灌服。

外台方全蛇蜕一条，绢袋盛，绕母腰轻缚。

子母秘录蒲黄枣许大，井花水服。

又方：　取槐木东向枝，令产母手把之，即易产。

产乳方治月数未满，子死不出，母欲绝者，大黑豆三升，酒煮浓汁顿服，立出。

救急方芎劳汤⑦最效。方见产宝。

滑　　胎

韩都事方治妊娠胀满，有热证者。

枳壳三两，炒　白术　黄芩一两

右锉，每三钱，水煎服。　医林方枳

① 君臣散：方见本书卷二百二十二妇人门十七妊娠二。
② 坐：妇人良方作“生”。
③ 差寒：妇人良方作“其味多寒”。
④ 则：妇人良方作“腹”。
⑤ 反：妇人良方作“及”。
⑥ 梁丸：备急千金要方作“梁上尘取”。
⑦ 芎劳汤：方见本书卷二百二十二妇人门十七妊娠二。

壳散：治妇人怀胎，胀满下血。枳壳三两，炒，去瓤　黄芩一两　白术一两　右为末，每服半两，水一中盏，同煎，去滓温服。

又方枳术丸：　治胸鬲痞闷有水饮。

枳壳　白术一两

右末，糊丸梧子大，每三十丸至五十丸，温汤下。

朱氏集验方

铁罩散：　安胎孕。

缩砂一斤，和壳炒六七分焦，去壳用仁　香附子二两，炒

右为细末，食后白汤点服。如胎动出血，用阿胶艾叶汤调服。

又方：　芎归汤加桑寄生，半水半酒煎服。

六物汤：　安胎和气，腰腹疼重，恶露频下。大衍方。

阿胶炒　糯米炒　黄耆　川芎　当归　熟地黄酒洗，焙。各等分

右粗末，生姜三片，葱白一个，水一盏半，煎七分，空心服。

瘦胎饮子：　自九月十月服此，永无惊恐。

香附子炒，四两　缩砂炒，三两　甘草炙，一两

右细末，米饮调二钱。三山曾太丞方。

育胎饮子：　治妊娠胎动不安，或腰腹疼痛。

覆盆子　阿胶蛤粉炒。各三钱　桑寄生　艾叶炒　白芍药　当归　人参各二钱

右咬咀，每服四钱，水一盏半，糯米百粒，煎至八分，去滓，食前服。

芎劳散：　治妇人胎动，下血不可忍。

桑寄生半两　芎劳　当归各一两

右为末，每服二钱，酒水各半煎服。

克效散：　治漏胎。

五倍子一味为末，酒调下。

又方：　用莲子房消[1]化，以面糊丸，汤酒任下。

加味佛手散：　治妇人妊孕三月，忽然心腹胀痛，下血两小块，医者意其已下血讫，必无胎了，腹复胀痛如前，服夺命丹、琥珀散，其胀痛尤甚，遂服佛手散加枳壳见效。梁国佐方。

罂粟汤：　治妇人妊娠痢疾，里急后重，百药不效。

罂粟壳　甘草　乌梅

右等分，咬咀，白水煎服，立效。

枳壳散：　治孕妇不省人事，谓之子痫，滑胎枳壳散生藕汁调下，无藕则用萝荅汁、生姜汁亦可。

治产内小便不利，心腹胀满。

葱白五寸　灯心　麦门冬各少许　荆芥七穗　姜五片　水二盏，煎一盏，不拘时。非时发热，变成风气，攻手足抽动，用金银耳环并姜枣煎，温服。伤寒鼻塞，用葱白五寸煎。

神应散：　治妊娠临产，腹痛成阵，眼中见火。

香白芷　百草霜等分

右细末，研匀，每服三大钱，以童子小便、米醋各少许，指研成膏，热汤调服，连进二服即下。

护胎法：　治妊娠时气热病。

乾浮萍　朴消得效方别研　大黄炒　蛤粉炒　蓝根妇人大全良方等分

右为末，水调三钱，贴脐上，安胎解燥热，极妙。得效方同。

① 消：朱氏集验方同。普济方卷三百四十二妊娠诸疾门漏胎引朱氏集验方作“烧”。

严氏济生方

恶　　阻

内经云：阴搏阳别，谓之有子。三部脉浮沉正等，无病者，乃知有娠也。妊既受矣，多病恶阻。恶阻者，俗谚所谓恶食是也。此由妇人本虚，平时喜怒不节，当风取冷，中脘宿有痰饮，受妊经血既闭，饮血相搏，气不宣通，遂致心下愦闷，头晕眼花，四肢沉重懈怠，恶闻食气，喜食咸酸，多卧少起，甚则吐逆，不自胜持，治疗之法，顺气、理血、豁痰、导水，然后安平矣。

参橘散：　治妊娠三月恶阻，吐逆不食，或心虚烦闷。

赤茯苓去皮　橘皮去白。各一两　麦门冬去心　白术　川厚朴姜汁制炒　人参玉机微义无　甘草炙。以上各半两　经验良方各等分

右㕮咀，每服四钱重，水一盏半，生姜七片，刮竹茹如指大，煎至七分，去滓温服，不拘时候。良方名人参橘皮汤。微义云：一方加人参，名竹茹汤。

旋覆半夏汤：　治妊娠[①]阻病，心下愦闷，吐逆不食，恶闻食气，头晕，四肢百节烦痛，多卧少起。

旋覆花去枝萼　芎劳　细辛洗去土　南北经验方一两　人参经验方一两　甘草炙。以上各半两　半夏汤泡七次　经验方半两　赤茯苓去皮　当归去芦，酒浸乾生姜　陈皮去白。以上各一两

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，医方集成、经验方、袖珍方水一盏。姜五片，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

缩砂散：　治妊娠胃虚气逆，呕吐不食。

缩砂仁不拘多少

右为细末，每服二钱，入生姜自然汁少许，沸汤点服，不拘时候。

子 烦 证 治

妊娠四月、六月，多苦烦闷。按医经：四月受少阴君火气以养精，六月受少阳相火以养气，所以如是。又有不拘此两月而苦烦闷者，由母将理失宜，七情伤感，心惊胆怯而然也。

麦门冬汤：

麦门冬去心　防风　白茯苓去皮。各一两　人参半两

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，医方集成、南北经验方、袖珍方一盏。生姜五片，入淡竹叶十片，集成三片。煎至八分，去滓温服，不拘时候。经验良方同。

滑 胎 证 治

怀胎十月，形体成就，入[②]月合进瘦胎易产之药，今世多用枳壳散，非为不是。若胎气肥实，可以服之，况枳壳大能瘦胎，胎气本怯，岂宜又瘦之也。不若进救生散，安胎益气，紧令子[③]小，无病易产，又且多少稳当。

救生散：　安胎益气易产。得效方、经验良方此下云：令子紧小，令母无病。

人参　诃子煨，去核　麦蘖炒　白术锉，炒　神曲炒　橘红炒

右六味等分，为细末，每服三钱，水一盏，得效方一盏半。煎至七分，空心食前温服。

医方集成治胎气本怯，不宜瘦胎，合服此药，安胎益气易产。人参　麦芽　白术　神曲　诃子煨，去核　陈皮各炒等分　右为末，每服二钱，水一盏，煎七分，空心温服，南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

---

① 娠：济生方此下有“恶”字。
② 入：济生方作“八”。
③ 紧令子：济生方作“令子紧”。

校正时贤胎前[1]

妊娠三两月，胎动不安者何？答曰：男女阴阳会通，血气调匀，乃成其孕。设若下血腹痛，盖由子宫久虚，致令胎堕，其危甚于正产。若妊娠曾受此苦，可预服杜仲丸以养胎。　得效方治妊娠二三月，胎动不安，或曾受此苦，每遇有怀至期损堕，可预服此以养胎气，不尔胎堕，其危甚于正产。经验良方同。

杜仲丸：

杜仲去皮，锉，姜汁浸，炒去丝　川续断酒浸。各一两　得效方、医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方各二两

右为细末，枣肉煮烂，杵和为丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心用米饮送下，日进二服。卫生易简方同。得效方日三服。

胎动腹痛者何？答曰：胎动腹痛，其理不一。盖缘饮食冷热动风毒物，或因再交，摇动骨节，伤犯胞胎，其候多呕，气不调和，或服热药太过，气血相干，急服顺气药安胎，不然，变成漏胎，则难安矣。

如圣汤：

鲤鱼皮　当归去芦，酒浸　熟地黄酒蒸　阿胶锉，蛤粉炒成珠子　白芍药　川芎　川续断酒浸　甘草炙。各等分　永类钤方云：一分[2]有乾姜、竹茹

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，医方集成、南北经验方、袖珍方、钤方水一盏。入芒根少许，生姜五片，煎至七分，去滓温服，空心食前。钤方此下云：济生有续断，无乾姜、竹茹。

胎漏经血妄行者何？答曰：妊娠成形，胎息未实，或因房室惊触，劳力过度，伤动胞胎，或食毒物，致令子宫虚滑，经血淋沥。若不急治，败血凑心，子母难保，日渐胎乾，危亡不久。

桑寄生散：　治妊娠胎动不安，下血不止。医方集成、南北经验方、袖珍方治胎漏，经血妄行，淋沥不已。永类钤方此下云：阿胶汤亦可选用。

桑寄生　当归去芦，酒浸　川续断酒浸　芎劳　香附子炒去毛　阿胶锉，蛤粉炒如珠子大　茯神去木　白术以上各一两　濶家方炒　人参半两　甘草炙，半两

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，诸方水一盏。姜五片，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

妊娠面赤、口苦、舌乾、心烦、腹胀者何？答曰：盖缘恣情饮酒，因食桃、梨、李、羊、鸡、面、鱼、臜腥毒物，致令百节痠痛，大小便结涩，可服归凉节命散。

归凉节命散：医方集成、南北经验方、袖珍方名归凉接命散。

川芎　芒根　白芍药　麦门冬去心　当归去芦，酒浸　白术各一两　糯米半合　甘草炙，半两

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，得效方每服三钱，水一杯。煎至一盏，集成煎至一半。永类钤方水一盏，煎至半。去滓温服，不拘时候。经验良方同。

大腹皮散：　治妊娠大小便赤涩。得效方赤涩浮肿。

枳壳去瓤，麸炒　大腹皮　甘草炙。各一钱　赤茯苓去皮，三钱

右四味，为细末，每服二钱，浓煎葱白汤调下，不拘时候。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

徐氏胎产方：大腹皮　枳壳去白，麸炒　甘草各一钱　黄芩一钱　赤茯苓去皮，二钱　右㕮咀，加葱白，水一盏，煎七分，空心温服。

冬葵子散：　治妊娠小便不利，身重恶寒，起则眩晕，医方集成、南北经验方、袖珍方眩晕欲倒。及水肿。

冬葵子三钱　赤茯苓去皮，二钱

右为细末，每服三钱，诸方二钱。米饮调服，不拘时候。利则住服，如不通，恐是转胞，加发灰少许，神效。得效方同。曾有妊妇腹胀，小便不利，吐逆，诸医杂进温脾胃，宽气去胀等剂，服之反吐，药物不纳，转加胀满，揿心验之，胎死腹中。又服诸下胎药不能通鲜[3]，举家忧惶，因得鲤鱼汤。论曰：脚肿，俗呼为皱脚，亦有通身肿满，心胸急胀，名

---

① 前：济生方此下有“十八论治”四字。
② 分：按文义应作“方”。
③ 鲜：济生方作“解”。

曰胎水。遂去妊妇心前衣服看之，胸肚不分，急以鲤鱼汤三五服，大小便皆下恶水，肿消胀去，方得分免死胎，可谓更生之人矣。此证盖缘怀身腹大，妊妇不自知觉，人人皆以谓身娠如此，终不以为胎水病，医人何以得知，故书此谕病家自当觉察。

鲤鱼汤[①] 方见三因方。

胎冷腹胀虚痛，两胁虚鸣，脐下冷疼欲泄，小便频数，大便虚滑者何？答曰：胎气既全，子形成质，或食瓜果甘甜，饮冷不时之物，当风取凉，受不时之气，则令胎冷子身不能安处，及[②]毛疼痛，筋骨拘急，手足挛拳，致使母有此危证，急服安胎和气散。

安胎和气散：

诃子面裹煨，去核 白术各一两 陈皮去白 高良姜锉，炒 木香不见火 白芍药 陈米炒 甘草炙。各半两

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，医方集成、南北经验方、袖珍方水一盏。生姜五片，煎至七分，去滓温服，不拘时候，忌生冷物。得效方、永类钤方同。

妊娠心神忪悸，睡里多惊，两胁膨胀，腹满连脐急痛，坐卧不宁，气急逼迫胎惊者何？答曰：胎气既成，五藏安养，皆因气闷，或为喧呼，心忪悸乱，致令胎惊，筋骨伤痛，四大不安，急煎大圣散安保胎孕，则无危矣。

大圣散：

白茯苓去皮 川芎 麦门冬去心 黄耆去芦，蜜水炙 当归去芦，酒浸。各一两 木香不见火 人参 甘草炙。各半两

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方水一盏。生姜五片，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

怀孕月数未满半产者何？答曰：本因脏腑虚微，气衰血弱，病起相感，精气攻冲，侵损荣卫，有伤胞胎，以致损落，名曰半产，急宜补治，可保安宁，稍缓，变成虚劳，不可医也。

芎藭补中汤： 养新血，去瘀血，补虚扶危。 医方集成治怀孕，血气虚弱，不能卫养，以致数月而堕，名曰半产。南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

乾姜炮 阿胶锉，蛤粉炒 芎藭 五味子各一两 黄耆去芦，蜜水炙 当归去芦，酒浸 白术 赤芍药各一两半 木香不见火 人参 杜仲去皮，锉，炒 甘草炙。各半两

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，诸方水一盏。煎至一盏，去滓，通口服，不拘时候。

妊娠小便淋沥者何？答曰：本因调摄失宜，子脏气虚，盖缘酒色过度，伤其血气，致水脏闭涩，遂成淋沥，名曰子淋，宜服安荣散通利小便。

安荣散： 得效方治小便淋沥，名曰子淋，或作转脬，治不愈者。

麦门冬去心 通草 滑石各一钱 玉机微义各三钱 当归去芦，酒浸 灯心 甘草炙。各半两 人参 细辛洗。各一钱 医方集成、南北经验方、袖珍方、微义各一两，永类钤方各一个

右为细末，每服三钱，集成、经验方、袖珍方、钤方、微义二钱。煎麦门冬汤调服，不拘时候。得效方云：一方止用槟榔、赤芍药各等分，水煎，空心服，屡效。

妊娠下痢赤白者何？答曰：盖因冷物伤脾，辛酸损胃，冷热不调，胎气不安，气血凝滞，下痢频频，时有时无，或赤或白，肠鸣后重，谷道疼痛，急服蒙姜黄连丸，不问冷热，二证皆可服之。

蒙姜黄连丸：

乾姜炮 黄连去须 缩砂仁炒 芎藭 阿胶锉，蛤粉炒 白术各一两 乳香别研，三钱 枳壳去瓤，炒，半两

右为细末，用盐梅三个，取肉，入少醋糊同杵匀和，如梧桐子大，每服四十丸。白痢乾姜汤下；赤痢甘草汤下；赤白痢乾姜甘草汤下，并不拘时候。得效方、医方集成、南北经验方、袖珍方同。永类钤方此下云：时贤胎前论中有诃子一两，龙骨

① 鲤鱼汤：方见本卷引三因方。

② 及：济生方作“皮”。

半两，无砂仁、阿胶、枳壳。

妊娠外感风寒，浑身壮热，眼晕头旋者何如？答曰：盖因风寒客于皮肤，伤于荣卫，或洗项背，或当风取凉，致令头目昏痛，憎寒发热，甚至心胸烦闷。大抵产前二命所系，不可轻易妄投汤剂，感冒之初，止宜进芎苏散，以发散表邪，其病自愈。

芎苏散：

紫苏叶　川芎　白芍药　白术　麦门冬去心　陈皮去白　乾葛以上各一两　甘草炙，半两

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，医方集成、南北经验方、袖珍方水一盏。生姜五片，葱白二寸，诸方及经验良方三寸。煎至八分，去滓温服，不拘时候。

羚羊角散：　治妊娠中风，头项强直，筋脉挛急，言语謇涩，痰涎不消，或发搐不省人事，名曰子痫，亦宜服之。经验良方此下云：心友之女患此，正是雪夜之时，用此效。

羚羊角镑　川独活去芦　酸枣仁炒，去壳　五加皮去木。各半钱　得效方各二钱　薏苡仁炒　袖珍方四两　防风去芦　当归去芦，酒浸　川芎　茯神去木　杏仁去皮尖。各四分　得效方各四钱　木香不见火　甘草炙。各二分半　得效方、医方集成各二钱半

右㕮咀，每服四钱，水一盏，得效方、良方水一盏半。生姜五片，煎至七分，去滓温服，不拘时候。南北经验方同。玉机微义右㕮咀，每五钱，入姜煎。钤方此下云：时贤胎前论无茯神、杏仁、木香，有蓖麻炒去穰，海桐皮、蔓京子，等分。

妊娠疟疾者何？答曰：荣卫虚弱，脾胃不足，或感风寒，或伤生冷，传成疟疾，急服驱邪散，莫待吐逆，见物不思，卒难医疗。

驱邪散：医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方治妊娠停食感冷，发为疟疾。

高良姜锉，炒　白术　草果仁　橘红　藿香叶　缩砂仁　白茯苓去皮。各一两　甘草炙，半两

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，诸方水一盏。生姜五片，枣子一枚，煎至八分，去滓温服，不拘时候。

妊娠喘急，两胁刺痛胀满者何？答曰：盖因五脏不利，气血虚羸，因食生冷，或发憎寒，唇青面白，筋脉拘挛，骨节痠痛，皮毛乾涩，上气喘急，大便不通，呕吐频频，平安散主之。

平安散：

厚朴去皮，姜汁制　永类钤方二钱　生姜各二两　乾姜炮　陈皮去白。各一钱　川芎半钱　木香二分　医方集成、南北经验方、袖珍方二钱半，钤方二分半　乾地黄洗，一钱半　甘草炙，四钱

右㕮咀，每服四钱，钤方二钱　水一盏半，诸方水一盏。入烧盐一捻，煎至一盏，去滓，通口①□，不拘时候，亦宜服紫苏饮②。方见简易方。

妊娠头旋目晕，视物不见，腮项肿核者何？答曰：盖因胎气有伤肝脏，毒热上攻，太阳穴痛，呕逆，背项拘急，致令眼晕生花，若加涎壅，危在片时，急煎消风散散之

消风散：

石膏煅　甘菊花去枝梗　防风去芦　荆芥穗　川羌活去芦　羚羊角镑　川芎　大豆黄卷炒　当归去芦，酒洗　白芷各一两　甘草炙，半两

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，入好茶半钱，煎至八分，去滓，通口服，食后。永类钤方右㕮咀，每服四钱，水煎，入好茶半钱煎，温服，头微汗瘥，兼服天门冬饮子。有一妊妇将临月，两眼忽然失明，灯火不见，头痛目晕，项腮肿满，不能转颈，诸医治疗不瘥，转加危困，偶得此方，对证合之服，病减七八，获安分娩，其眼带吊起，人物不辩。有人云：只服四物汤加荆芥、防风，更于眼科对第四十九辘轳转关证，服天门冬饮子，但以此二般药间服，目渐稍明，大忌酒面、煎炙烧爆、鸡、羊、鹅、鸭、豆腐、辛辣，一切毒食，并房劳及稍温药，如其不然，眼不复明也。盖此证为怀身娠，多居火阁，衣着裀褥厚盖，伏热在里，或服补药，因食热物太过，致令胎热，肝脏壅极，

① 口：此下脱字，济生方作"服"。

② 紫苏饮：方见本卷引简易方。

风充入脑所致。得效方同。

天门冬饮子：医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方治妊娠肝经风热上攻，眼目带昏失明。

天门冬去心　知母　菀蔚子各一两　防风去芦，半两　五味子　茯苓去皮　川羌活去芦　人参各七钱半

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，诸方水一盏。生姜三片，煎至八分，去滓，食后温服。得效方同。

小腹虚胀者何？答曰：因食硬物，伤妊娠，既受病，传于脾胃，脾胃气虚，冷逼小腹，状若奔豚，或腰重，大便秘涩，两胁虚鸣，宜服胜金散，温中下气，疾即安矣。

胜金散：

吴茱萸去枝梗，酒浸，炒　陈皮去白　乾生姜乾姜炮　川芎各一钱半　厚朴去皮，姜炒　缩砂仁炒　永类钤方无　甘草炙。各三钱　医方集成、南北经验方、袖珍方各等分

右为细末，每服二钱，盐汤调服，不拘时候。　钤方右细末，每三钱，陈米饮下，入盐煎尤妙。

管见大全良方

白术散：　治妊娠恶阻，吐清水甚，苦十余日，粥浆不入者。

白术　甘草炙。各一两　妇人大全良方、袖珍方、永类钤方一钱　人参去芦，半两　丁香二钱半

右为细末，每服二钱，水一小盏，姜五片，煎至七分，温服。　袖珍方右㕮咀，每服一两，生姜五片，煎至一盏，去滓温服，食前。

人参丁香散：　治妊娠恶阻，胃寒呕逆，翻胃吐食，心腹刺痛。

人参去芦，一两　妇人大全良方、永类钤方半两　丁香　藿香叶各半两　良方、钤方各一分

右为末，每服三钱，水一盏，煎至七分，无时温服。　袖珍方：人参五钱　丁香　藿叶各一钱　右㕮咀，水一盏半，煎至八分，去滓温服，不拘时候。

香术散：　治妊娠五个月以后，常胸腹间气刺满痛，或肠鸣，以至呕逆减食，此由喜怒忧虑过度，饮食失节之所致。妇人大全良方、袖珍方此下云：蔡元度宠人有子，夫人怒欲逐之，遂病，医官王师复处此方，三服而愈，后用果验。

广中莪术煨[1]□两　丁香半两　粉草炙，一分

右为细末，空心，盐汤点服一大钱，觉胸中如物按下之状。永类钤方同。　王氏集验方此下云：余任吉安医宦，邻妇妊身，呕吐不止，粥药不下，众医袖手，余以此药治之，一服见效。后以治心气脾疼呕逆之证，不问男女服之，良验。

治堕胎下血不尽，苦烦满欲极，时发寒热狂闷方：

鹿角屑不以多少，熬　妇人大全良方一两

右为细末，以水一大盏，煮淡豉一合，取汁六分，分为三次，调二钱服，血下愈。良方分为三服，调鹿角屑二钱服，日三服，须臾血下。古今录验同。

一母丸：　治妊娠因服药，致胎气不安，妇人大全良方此下有有似二字虚烦不得卧者，谓之子烦。

知母洗，焙，一两

右为细末，以枣肉丸如弹子大，每服一丸，细嚼，人参煎汤送下。一方以蜜丸如鸡头大，温酒嚼下。治日月未足而痛，如欲产者。又治难产及子烦。　良方又云：次[2]见云者不识此证，作虚烦治之，损动胎气宜矣，有识者，亦见有药也。产科郑宗文得于陈藏器本草拾遗中也，用之良验。　卫生宝鉴万应丸：治妊娠胎动不安，及产后小户痛不可忍。知母一味去皮，炒，为末，蜜丸

① 煨：此下脱字，袖珍方卷四胎前众疾引妇人大全良方作“一”。

② 次：普济方卷三百三十八妊娠诸疾门子烦引妇人大全良方作“余每”。

如弹子大，每服一丸，清酒一盏化下，食前。

保气散：　安胎宽气进食，瘦胎易产。设若居处失宜，偶然顿仆，胎动胎痛，漏胎下血，兼服芎归汤。得效方兼服归芎汤、枳壳散。玉机微义兼服佛手散。

香附子炒去毛，四两　山药二两　缩砂仁炒，一两　木香四两　益智仁　紫苏叶各半两　粉草炙，一两一分　微义一两

右为细末，每服二钱，白汤点服。　得效方：大腹皮　紫苏　枳壳去瓤　桔梗去芦　粉草　缩砂　香附子各等分　右锉散，每服三钱，水一盏半煎，食前服。

保气散、神寝丸、枳壳散，此三药，八月内大宜常服。

神寝丸：　瘦胎滑利易产，入月服之，极有神效。

通明乳香研细，半两　枳壳去瓤，麸炒为末，一两

右研令停，炼蜜丸如梧桐子大，空心，温酒吞下二十丸。玉机微义三十丸。陆氏名寤生丸，乳香只一分。日一服。怀孕九个月以后，方可服。

妇人大全良方

妊娠疾病

妊娠随月数服药及将息法

安胎当归汤：　疗妊娠五月，举动惊愕，胎动不安，下在小腹痛引腰胳，袖珍方作胁。小便疼，下血。出小品方。

当归　阿胶　□□[1]　人参各一两　枣十二个　艾一虎口

右细功[2]，以酒水各三升，合煮至三升，去滓，内胶令烊，分三服。腹中当安，小便缓也。古今录验救急同。一方有甘草，无参、枣。　袖珍方右酒水各三升，煎至一升半，去滓温服，食前。一方有甘草，无人参。

妊娠恶阻方

夫妊娠阻病者，按眷殷产宝方谓之子病，巢氏病源谓之恶阻。若妇人禀受怯弱，或有风气，或有痰饮，既妊娠，便有是病。其状颜色如故，脉息和顺，但觉肢体沉重，头目昏眩，择食，恶闻食气，好食酸咸，甚者或作寒热，心中愦闷，呕吐痰水，胸腑[3]烦满，恍惚不能支持，不拘初娠[4]，但疾苦有轻重耳。轻者不服药亦不妨，重者须以药疗之。千金方有半夏茯苓汤、茯苓丸，二方专治阻病，然此二药比来少有服者，以半夏有动胎之性，盖胎初结，虑其易散，此不可不谨也。张仲景伤寒论云：妇人伤风，续得寒热，发作有时，此为热入血室。有用黄龙汤者，小柴胡汤去半夏也，此盖为妊妇而设焉。王子亨则有白术散，局方则有人参丁香散，用之良验，然三方皆大同而小异。杨振则有人参橘皮汤，齐士明则有醒脾饮子，试之亦效，皆不用半夏动胎等药，服者知之。

人参橘皮汤：　治阻病呕吐痰水。

人参去芦　陈橘红　白术　麦门冬去心。各一两　甘草三钱　厚朴制　白茯苓去皮。各半两　袖珍方以上二味各五两

右为粗末，每服四钱，水一盏半，淡竹茹徐氏胎产方作叶。一块，如弹子大，生姜三片，煎至七分，去滓，澄清温服，空心食前。拔粹方同。　集验无茯苓、麦门冬、甘草。　袖珍方右㕮咀，每服一两，水二盏，用姜三片，竹茹一弹大，煎至一盏，去滓温服，食前。集验方无茯苓、麦门冬，有甘草。

治妊娠恶阻，胃寒呕逆，翻胃吐食，及心腹刺痛。

人参　丁香　柿蒂各一两　甘草　良姜各半两

---

① □□：妇人良方作“芎藭”。

② 功：普济方卷三百四十二妊娠诸疾门安胎引妇人大全良方作“切”。

③ 腑：普济方卷三百三十七妊娠诸疾门恶阻附论作“膈”。

④ 娠：普济方卷三百三十七妊娠诸疾门恶阻附论此下有“皆然”二字。

右为细末，每服二钱，热汤点下，无时。永类钤方同。

醒脾饮子： 治妊妇阻病，呕逆不食，甚者中满，口中无味，或作寒热。此出王氏博济方。

草豆蔻 以湿纸裹，灰火中煨令纸乾，取出，去皮用 厚朴 制。各半两 乾姜 三分 甘草 一两一分

右为细末，每服二大钱，水一大盏，枣二个，生姜三片，煎至八分，去滓呷服。病轻者只一二服便能食，旧有橘红二两。治寒热疟痢不食，后人去橘皮，以生乾姜代乾姜，治老人气虚，大便秘，少津液引饮，有寄[1]效。产科医官齐士明，依旧用乾姜去橘皮，亦名醒脾饮子，治阻病极为神验。宣和初在京师校勘。永类钤方云：产科用乾生姜治阻病极验。

保生汤： 治妇人经候不行，身无病而似病，脉滑大而六部俱匀，乃是孕妇之脉也。精神如故，恶闻食臭，或但嗜一物，或大吐，或时吐清水，此名恶阻，切勿作寒病治之，宜服此药，如觉恶心呕吐，加丁香、生姜煎服。温隐居方。

人参 一分 甘草 一分 袖珍方各一钱 白术 香附子 乌药 橘红 各半两

右㕮咀，每服三大钱，袖珍方一两。水一盏半，永类钤方每三钱，水一盏。姜五片，煎至七分，去滓温服，无时，或作末子调。

二香散： 疗妊娠胎气不安，气不升降，饮食不美，呕吐酸水，起坐觉重，宜服之。

香附子 一两 藿香叶 甘草 各二钱

右为细末，每服二钱，入盐少许，百沸汤点下。袖珍方、永类钤方同。

近效方疗妊娠恶食，心中烦愦，热闷呕吐。

青竹茹 麦门冬 各三两 前胡 二两 橘皮 一两 芦根 一握

右细切，以水一大升，煮取半升，去滓，分两服，食前一服。一方无麦门冬，用小麦三合。体热，四肢烦热者，加地骨皮。医人夏侯五录方。

李茂翁先生云：若左脉弱而呕，服诸药不止者，当服理血归原药则愈。经云：无阴则呕是也。

治妊娠恶阻，呕吐不止，头痛，全不入食，服诸药无效者，用此药理血归原则愈。

人参 甘草 川芎 当归 京芍药 丁香 各半两 白茯苓 白术 陈皮 各一两半 苦梗 炒枳壳 去瓤，炒。各一分 半夏 泡洗七次，切，炒黄，一两

右㕮咀，每服三钱重，生姜五片，枣一枚煎。永类钤方同。

妊娠痰逆不思食方

半夏茯苓汤： 治妊娠恶阻，心中愦闷，虚烦吐逆，头目昏眩，四肢怠堕，百节烦疼，痰逆呕吐，嫌闻食气，好啖咸酸，恶寒汗出，羸极黄瘦，多卧少起，不进饮食，妊妇有痰，必生阻病。

半夏茯苓汤： 永类钤方治妊娠恶阻，恶闻食气，胸膈痰逆，呕吐恶心。

半夏 泡洗七次，炒黄 陈皮 各二两半 白茯苓 二两 缩砂仁 一两 甘草 四两

右㕮咀，每服四钱，水二盏，姜十片，枣一个，乌梅半个，煎至七分，食前温服。

疗妊娠呕吐不食，兼吐痰水。

生芦根 十分 橘红 四分 生姜 六分 槟榔 二分

右切，以水二盏，煮取七合，空心热服。

疗妊娠心膈气滞，呕吐，不下饮食，心神虚烦，四肢少力。

枇杷叶 半夏 麦门冬 人参 甘草[2] 半两 诃子肉 藿香 各一两 赤茯苓 枳壳 陈皮 各三分

右㕮咀，每服三钱，水一盏，姜三片，枣一个，煎至七分，去滓温服。一方无大枣、诃子。

集验疗妇人妊娠恶阻，呕吐不下食。

青竹茹 橘皮 各三两 生姜 茯苓 各四两 半夏 五两

右细切，以水六升，煮取二升半，去滓，

① 寄：普济方卷三百十七妊娠诸疾门引永类钤方作“奇”。

② 草：普济方卷三百四十一妊娠诸疾门此下注有“各”字。

分三服，不差频服，恶羊肉饧酢等物。

柴胡汤：出古今录验方。　疗妊娠不欲食或吐，春月所宜服。

甘草　柴胡各二两　麻黄一两　食茱萸半两　大枣十二枚

右细切，以水六升，煮取三升，适寒温，服一升，日三。疗食噫酢，除热下气，所宜多与上同。但秋夏去茱萸，加枸杞一升；六月加小麦一升，石膏三两，秋去石膏，加甘草一两；九月去麻黄，加乾姜一两；十月加川芎三分。忌海藻、菘菜。

胎动不安方

凡妇人妊娠胎动，不以日月多少，而常堕胎者，有虽有胎而月信虽不多常来，而胎不损者。产宝方云：妇人妊娠，常胎动不安者，由冲任经虚，胞门子户受胎不实故也。并有饮酒房室过度，有所损动不安者。巢氏云：妇人冲任二经，挟风寒而有胎，故不以日月多寡，因误有击触而胎动者，有喜怒不常，气宇不舒，伤于心肝，触动血脉，冲任经虚，乃致胞门不固，或因登高上厕，风攻阴户，入于子宫，如此皆令胎动不安也。曾有以娠妇月信不绝，而胎不损，问产科能宗古。者？答曰：妇人血盛气衰，其人必肥，既娠之后，月信常来，而胎不动，若据晚进观之，便以为漏胎，若作漏胎治之，则胎必堕，若不作漏胎治，则其胎未必堕。今推宗古之言，诚有旨也。巢氏云：妇人经闭不利，别有所苦者，是谓有子，以其经血畜之以养胎，拥之为乳汁也。有子之后，畜以养胎矣，岂可复能散动邪？所以然者，有娠而月信每至，是亦未必因血盛也。若谓妇人荣经有风，则经血喜动，以其风胜则可也。既荣经为风所胜，则所来者非养胎之血，以此辨之。若作漏胎治之，必服保养补胎之药，且胎不损，强以药滋之，乃所谓实实虚虚也，其胎终堕宜矣。若医者知荣经有风之理，专以一药治风，经信可止，或不服药，胎亦无恙。然而有胎本不固，而因房室不节，先漏而后堕者，须作漏胎治之，此又不可不审也。亦有妇人年方壮岁，听医官言某药可服致补暖，而使胞门子户反为药所操[1]搏，巢氏病源并产宝方并谓之胞门子户，张仲景谓之血室，使新血不滋，旧血不下，设或有子，不以迟晚则必堕。中年之后，气宇渐衰，必有崩中带下之疾，或月信愆期，渐觉黄瘦，腰背不伸，五心烦热，五劳七伤之疾，从此而生，不独胞门子户风寒而生也。故千金翼方有朴消荡泡汤，正为此疾，今之医者，未见有用，亦未见有知之者。又论妊娠胎动，其由有二：一因母病而胎动，但疗母疾，其胎自安，若胎不坚固，自[2]动其母疾，唯当安胎，其母自愈。一因劳役气力，或触冒冷热，或饮食不适，或居处失宜，轻者转动不安，重者便致伤堕，当以母形色察之。母面赤舌青者，儿死母活；唇口青，两边沫出者，子母俱死；面青舌赤，口中沫出者，母死子活也。

删繁疗妇人怀妊胎动不安，葱豉安胎方：

香豉一升，熬　葱白一升　阿胶二两，炙

先以水三升，煮葱豉取一升，去滓，入胶再煎令烊服，一日一夜可服三四剂。经心录同。

黄耆汤：　治胎动不安，腹痛下黄汁。

糯米一合　黄耆　川芎各一两

右细锉，水二大盏，煎至一盏三分，温服。永类钤方同。

产宝方治胎动，安胎铁罩散：

白药子一两　白芷半两

右为细末，每服二钱，煎紫苏汤调下，或胎热心烦闷，入砂糖少许煎。

寄生汤：　治胎气常不安，治五个月以后胎不安。

桑寄生洗，锉　秦艽　阿胶各半两　糯米半两，作粉

右以新汲水三升，先下寄生、秦艽二味，煮至二升，去滓，次入阿胶糯米，再煮约有

① 操：普济方卷三百四十二妊娠诸疾门安胎附论作“燥”。
② 自：普济方卷三百四十二妊娠诸疾门安胎附论作“致”。

一升止，分作三服，空心食前，日午服之，忌酒醋三五日。永类钤方同。娠妇胎气至五月以后，常不安者，服之必效，顷见娠妇好饮酒食，咸酸五辛，胎必动，可不知之①。

顺气饮子：　产前服之安胎。

紫苏叶　木香炮　人参　草豆蔻　茯苓各一两　甘草半两　大腹子一两，如气弱者不用

右㕮咀，每服三钱，水一盏，苎根三寸，糯米少许，煎至七分，去滓温服。永类钤方此下云：丹用川芎、葱白煮服佳。

疗妊娠后不转动方：

阿胶炙，一两　桑寄生半两

右为末，以酒一升，煮五沸，下生鸡卵一枚，投酒中，分温二服，空心食前一服。小品方无寄生，有艾叶，只用水煎。

安胎寄生汤：　疗血流下方。出文仲方。

桑寄生　白术各五分　茯苓四分　甘草十分

右切，以水五升，煮取二升半，分三服。若人壮者，可加芍药八分足，水二升；若胎不安，腹痛，端然有所见，加乾姜四分，永类钤方同。即安。忌海藻、菘菜、酢物、桃、李、雀肉等。崔氏小品经心同。

秦艽②：　治胎动不安。出王氏指迷方。

秦艽　阿胶炒　艾叶　右等分，为粗末，每服五钱，水二盏，糯米胎产救急方水大盏，秫米炒。百粒，煎至一盏，去滓温服。

小品疗妊娠重下，痛引腰背，安胎止痛汤方：

当归　阿胶炙　乾地黄　黄连　芍药各一两　鸡子一枚　秫米一升

右七味，以水七升，搅鸡子令相得，煮秫米令如蟹目沸，去滓，内诸药，煮取三升，分四服，忌芜荑。经心录同。

胶艾汤：　疗损动母，去血腹痛方。

胶③一斤④，炙　艾叶一莒⑤

右二味，以水五升，煮取二升半，分三服。经心录同。

妊娠卒然下血方

夫妊娠卒然有损动，或冷热不调和，致伤于胎，故卒痛而下血，若不止之，则堕胎也。

疗妊娠六七个月，忽胎动下血，腹痛不可忍。

川芎八分　桑寄生四分　当归十二分

右以水一升，煎取八合，下清酒半升，再煎取八合，分三服，如人行五六里再服。

广济主安胎，胎病漏血腹痛。

当归　川芎　阿胶炙　人参各一两　大枣二十个

右切，以水三升，酒四升，煮取二升半，分三服，五日一剂，频服三四剂，无所忌。

又疗妊娠胎动，腰痛及下血，安胎。

当归　川芎　苎根各三两　鹿角胶　艾叶各二两　葱白一升

右细切，以水一斗，煮取五升，空心热服。正方用银煮水煎药。　圣济总录当归汤：当归切，焙　芎藭各半两　艾叶炒，一分　苎麻根　鹿角胶炒燥。各三分　右五味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏半，入葱白三寸，切，同煎八分，去滓温服，空心食前。

疗妊娠忽下血，胎上冲心，手足逆冷，用生艾汁二盏，入阿胶生蜜各二盏，煎至一盏半，稍热服。如无生艾，浓煎熟艾汁。

治妊娠忽然下血，腰痛不可忍。男六德续添。

鹿角锉细　当归锉。各半两

只作一服，以水三盏，煎至一半，空心食前顿服，不过二服即安。

又方：

阿胶一两，炒　艾叶灰半两

右为细末，空心，糯米饮调下二钱。

治妊娠卒然下血，兼治胎衣不下方：

---

① 可不知之：普济方卷三百四十二妊娠诸疾门引妇人大全良方作“为验”。

② 艽：普济方卷三百四十二妊娠诸疾门引指南方此下有“汤”字。

③ 胶：普济方卷三百四十三妊娠诸疾门作“阿胶”。

④ 一斤：普济方卷三百四十三妊娠诸疾门作“半两”。

⑤ 莒：普济方卷三百四十三妊娠诸疾门作“两”。

右以铁锤烧令通赤，内酒中，如此者三次，候温，饮一盏。

妊娠惊胎及僵仆方

催生神妙佛手散：一名芎劳汤。治妇人妊娠五七月，严氏济生方自四五月至七月。因事筑磕著胎，或子死腹中，恶露下，疼痛不已，口噤欲绝，用此药探之，若不损，则痛止，子母俱安，若胎损，立便逐下。本出文仲徐王效神验胎动方云：治血上冲心，腹满闷者，如汤沃雪。救急心经同。出外台。又治产前产后体热，败血腹痛。

当归六两 济生方去芦，酒浸 川芎四两 济生方各一两

右为粗末，每服三钱，水一大盏，煎令泣泣欲乾，投酒一大盏，止煎一沸，去滓温服。济生方叹咀，每服四钱，酒一盏，煎令欲乾，却入水一盏，再煎三二沸，去滓温服。肘后方右以水四升，酒三升，煮取三升，分三服。口噤灌之，如人行五里再服，不过三二服，便生。澹寮方、王氏集验方、医方集成、南北经验方、袖珍方与济生方同。一方云：此药治伤胎去血多，崩中去血多，金疮去血多，拔牙去血多，昏晕欲倒者，以水煎服。或先以[1]漏血，腹内疼痛加芎药，官桂减半，随手效。详见通治。澹寮方又云：一名琥珀散，妊娠临月，可兼滑胎枳壳散服之，缩胎易产，断无疑难；产后血晕，加白芎药等分煎服，名芎药劳归汤；产后腹疼不可忍，加官桂等分，酒与小便合煎，名桂香饮；妇人室女，心腹疠痛，经脉不调，如方[2]水煎，名君臣散。集验方同。拔粹方立效散：治妇人胎动不安，如重物所坠，冷如冰。川芎 当归各等分 右为粗末，秤三钱，水煎，食前温服。卫生易简方同，备预百要方酒煎服。徐氏胎产方妊娠胎动，子死或不死，芎归汤：川芎 当归各等分 右咬咀，每服三五钱，加紫苏数叶，酒水合煎服。死者即下，未死者即安。

集验疗妊娠二三月，上至七八月，顿仆失踞，胎动不安，伤损，腰腹痛欲死，若有所见，及胎奔上抢心，短气，下血不止方：

乾地黄 当归 艾叶各二两 阿胶 川芎各三两

右以水七升，煮取二升半，分作三服。腹痛甚，加杜仲 五加皮各三两 一方无地黄，有甘草。一方无地黄，却用生姜自然汁一匙，地黄汁半合，马通半合，煎成药，去滓，入此再煎三沸，温服。一方有人参、白茯苓，水煎。

秦艽汤[3]：疗妊娠或因僵仆，胎动不安，脐腹疠痛。出产科方见前。

妊娠胎上逼心方

当归饮：治妊娠胎动荡心，闷绝烦躁，口乾，横生倒产，上冲下筑，迷闷，唇口青黑，手足厥冷。产科名保安散。一方无草，有川芎、厚朴。产宝方有川芎。

当归 人参各一两半 阿胶一两，炒 甘草二两 连根葱白一握

右细锉，水二升，煎四味至升半，去滓，下葱再煎三合，温服，一剂分为二三服。

治妊娠遍身痛，或冲心欲死，不能饮食。永类钤方或中心痛欲死，缘胎有水致痛，忌桃、李、雀肉。

白术五两 黄芩二两 芍药四两 钤方赤芍药

右水六升，煮取二升半，分为三服。钤方此下云：半日尽，微下水，令易生。缘胎有水致痛，兼易产。

文仲葛氏疗妊娠卒胎，上迫心痛方：

取弩弦急带之，立愈。肘后方同。

妊娠忽然下黄汁如胶或如豆汁胎动腹痛方

疗妊娠忽然下黄汁如胶，或如豆汁胎动腹痛。

粳米五升 黄耆六两

右以水七升，煎取二升，分为四服。

妊娠误服毒药伤动胎气方

夺命丸：专治妇人小产，下血至多，子死腹中，其人憎寒，手指唇口爪甲青白，

① 或先以：普济方卷三百四十二妊娠诸疾门佛手散无此三字。

② 如方：普济方卷三百四十二妊娠诸疾门作“加”。

③ 秦艽汤：方见本卷引妇人大全良方。

面色黄黑，或胎上抢心，则闷绝欲死，冷汗自出，喘满不食，或食毒物，或误服草药，伤动胎气，下血不止，胎尚未损，服之可安，已死，服之可下。此方的系异人传授至妙。

牡丹皮　白茯苓　桂心　桃仁制　赤芍药

右等分，为细末，以蜜丸如弹子大，每服一丸，细嚼，淡醋汤送下。速进二丸，至胎腐烂腹中，危甚者，立可取出。拔粹方、永类钤方同。

治妇人服草药堕孕，腹痛方：男六德补遗。

白扁豆生去皮，为细末，米饮调服方寸匕。若修制不及，浓煎服亦可。亦解男子女人误中砒毒；亦治妇人赤白带下，要炒黄为末，米饮调下。永类钤方同。

阿胶散：　治妊娠不问月数深浅，或因顿仆，或因毒药，胎动不安，腰痛腹满，或有所下，或胎上抢心，短气力方。

熟地黄二两　白芍药　艾叶　当归　甘草　阿胶　黄耆各一两　一方有川芎

右㕮咀，每服半两，水一大盏，姜三片，枣一个，煎至七分，去滓温服，无时。拔粹方、永类钤方同。

妊娠心痛方

治妊娠卒心痛，气欲绝。方出产宝。

川芎　当归　茯苓　厚朴制。各等分

右水六升，煎取二升，分为二服，忌如前。

雷公炮炙论云：心痛欲死，急觅延胡。

白术汤：　治妊娠卒心痛欲死，不可忍者。出古今录验。

白术三两　赤芍药二两　黄芩一两半

右切，以水六升，煮取二升半，分三服，半日令尽，微下水，令易生。忌桃、李、雀肉。　袖珍方右㕮咀，每服八钱，水一盏半，煎至八分，去滓，不拘时候。忌桃、李、雀肉。

妊娠心腹痛方

当归散：　治妊娠中恶，心腹疠痛。袖珍方心腹痞痛。

当归　丁香　川芎各三两　青橘皮二两　永类钤方、袖珍方净　吴茱萸半两，去梗，汤泡三次，炒黑

右为细末，无时，温酒调一钱。

又方：

生乾地黄一两　枳壳　木香各三分

右为细末，每服一钱，酒调下。

又方：

苦楝一两，细锉，略炒　姜半两　煎服。备预百要方同。

妊娠腰腹及背痛方

肾主腰足，因劳伤损动其经，虚则风冷乘之，则腰痛。冷气乘虚入腹，则腹痛。故令腰腹相引而痛，其痛不止，多动胎气。妇人肾以系胞，妊娠而腰痛甚者，则胎堕也。

疗妊娠气壅，攻腰痛不可忍，兼治腹痛。

当归三两　阿胶　甘草各二两　葱白一升

右细锉，以水七升，煮取三升，去滓，分温五服。

通气散：　治妊娠腰痛，状不可忍，此药神妙。

破故纸不以多少，瓦上炒令香熟，为末，嚼核桃肉拔粹方、袖珍方、永类钤方胡桃肉。半个，拔粹方、徐氏胎产方一个。空心，温酒调下二钱。拔粹方、徐氏胎产方三钱。

疗妊娠三二月，及七八月，胎动不安，或腰肚痛及血下。

川芎　当归各四两　艾叶　阿胶各二两　甘草一两

右细锉，以水五升，煮取二升，去滓，分温三服。

大地黄丸：　治产前后腰腹疼，一切血疼。　信效方治血气虚，四肢不举，骨髓热疼。

熟地黄二两　乌梅肉　当归各一两

右为细末，炼蜜丸如弹子大，每服一丸，白汤嚼下，空心。

广济疗妊娠胎动，腰痛及下血，安胎。方见前妊娠卒然下血方论中。

小品苎根汤：　疗损动胎，腰腹痛，去血，胎动向下方。

生乾地黄　苎根各二两　当归　芍药　阿胶　甘草各一两

右细切，以水六升，煮取二升，去滓，内胶煎烊，分温三服。忌海藻、芜荑。

救急疗胎动去血，腰腹痛①。方见千金方。

妊娠小腹痛方

妊娠小腹痛者，由胞络宿有风冷，而妊娠血不通，冷血相搏，故痛甚，亦令胎动也。

疗妊娠被惊恼，胎向下不安，小腹痛连腰，下血。

当归　川芎各八分　阿胶炙　人参各六分　艾叶四分　大枣二十个　茯苓十分

右细切，以水四升，煮取二升，温分三服。

妊娠心腹胀满方

夫妊娠心腹胀满者，由腹内夙有寒气，致令停饮，妊娠重因触冷饮发动，与气相干，故令心腹胀满也。

仓公下气汤：　治妊娠心腹胀满，两胁妨闷，不下饮食，四肢无力。永类钤方此下云：局方枳壳散亦妙。

羌活　赤芍药　甘草　槟榔　青皮　大腹皮　陈皮　赤茯苓　半夏　桑白皮　桂心各半两　紫苏茎二两

右㕮咀，每服三钱重，水一盏，姜五片，枣一个，煎至七分，去滓温服，无时候。与局方分心气饮大同小异，加灯心煎。　袖珍方右㕮咀，每服八钱，生姜五片，枣一枚，水一盏半，煎至八分，去滓温服，食前。

诃黎勒散：　疗妊娠心腹胀满，气冲胸鬲，烦闷，四肢少力，不思饮食。

诃黎勒　赤茯苓　前胡各一两　陈皮　大腹皮　桑白皮各三分　枳壳　川芎　白术各半两

右为粗末，每服四钱，水一盏半，姜三片，枣子一个，煎至七分，去滓温服，无时。

治妊娠心下急，气满切痛。

赤茯苓六分　桑白皮五分　前胡四分　郁李仁　槟榔各三分

右为细末，以水一升，煮取一半，去滓，夜卧服。

局方枳壳散②及保气散③方并见管见大全良方。亦妙，紫苏饮④方见简易方。亦妙。

妊娠数堕胎方

删繁方疗妊娠怀胎，数落而不结实，或冷或热，百病之源。

甘草　黄耆　人参　川芎　白术　熟地黄　吴茱萸各等分。一方有当归、乾姜

右为末，空心温酒调二钱。忌菘菜、桃、李、雀肉、醋物。经心录同。

妊娠胎不长养方

人参丸：　疗妊娠胎不长，宜服养胎。

人参　白茯苓　当归　柴胡　刺蓟　厚朴　桑寄生各一两　枳壳三分　甘草半两

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服二十丸，食前温水吞下。

白术丸：　调补冲任，扶养胎气。治妊娠宿有风冷，胎瘦不长，或失于将理，伤动胎气，多致损堕。娠孕常服，益血保胎。

白术　川芎　阿胶炒　地黄炒令六分焦　当归去尾炒。各一两　牡蛎煅为粉、二分　川椒三分，如常制

右为末，炼蜜为丸，如梧子大，空心，米饮吞三四十丸，酒醋汤亦可。永类钤方同。

---

① 救急疗胎动去血、腰腹痛：治方见本书卷二百二十妇人门十七妊娠二。

② 枳壳散：方见本书卷二百二十八妇人门二十三坐月二引和剂局方。

③ 保气散：方见本卷引管见大全良方。

④ 紫苏饮：方见本卷引简易方。

妇 人 门二十

妊 娠五

妇人大全良方二

妊娠胎动安不得却须下方妊娠得病欲去子方附

治妊娠母因疾病，胎不能安，可下之。

瞿麦　桂心各一两　牛膝二两　蟹爪二合

右为细末，空心，温酒调一钱服。

又方：

牛膝一握

右细捣，以无灰酒一大盏煎至七分，温一服。

又方：　取七月七日法曲四两，水二大盏，煎取一盏三分，绵滤去滓，分温三服，立下。

小品治妊娠得病，须去胎方：

麦蘖一升，为末，和煮二升，服之即下神效。永类钤方或酒煮。　肘后方以麦蘖二两，水一盏半，煎至一盏，分温三服。

妊娠堕胎后血下不止方

龙骨散：　治因损娠，下恶血不止。出广济方。

龙骨　当归　地黄各八分　艾叶四分，炒　地榆　阿胶　芍药　乾姜各六分　蒲黄五分　牛角鳃炙焦，十分

右为细末，食前，粥饮调下二钱。永类钤方此下云：吞紫石英丸。

救急疗损娠方：

右取朱砂末一钱匕，生鸡子三颗，取白，和朱砂顿服，胎若死即出，如未死即安。

妊娠日月未足欲产方

知母丸：出集验方。　治日月未足而痛，如欲产者，兼治产难及子烦。

知母一味，为细末，炼蜜丸，加[1]鸡头大，温酒嚼下，日三服。千金崔氏小品同。

一方，丸如梧桐子大，粥饮下二十丸。

治妊娠月数未足，而似欲产，腹痛者，取蒲黄如枣核大，筛过，以井花水调服。

妊娠咳嗽方

紫苑汤：　治妊娠咳嗽不止，胎不安。六方出产科。

甘草　杏仁各一分　紫苑一两　桑白皮一分　苦梗三分　拔粹方、徐氏胎产方半两　天门冬一两　永类钤方去心，胎产方加防风半两

右㕮咀，每服三钱，袖珍方八钱。水一盏，袖珍方一盏半。竹茹一块，钤方每服四钱，竹茹一分。煎至七分，袖珍方八分。去滓，入蜜半匙，又煎二沸，温服。胎产方服药忌食鲤鱼。

疗妊娠伤寒，涎多咳嗽。

知母　杏仁　天门冬　桑白皮等分

右㕮咀，每服三钱，水一盏，煎至七分，去滓服。

华盖散：　治妊娠喘嗽不止，宜服之，稳重而有效。局方。

妊娠吐血衄血方

夫妊娠吐血者，皆由脏腑所伤，为忧、

---

① 加：普济方卷三百三十八妊娠诸疾门引大全良方作“如”。

思、惊、怒，皆伤脏腑，气逆吐血，吐血而心闷胸满未欲止，心闷甚者死，妊娠病此，多堕胎也，局方必胜散有效。

治吐血不止，马勃用生布擦为末，浓米饮调下。昌黎先生云：牛溲马勃，败鼓之皮，俱收并蓄，待用无遗者，医师之良也。

治鼻衄，以白茅花浓煎汁服。亦可就血病中选用。

妊娠子烦方

妊娠苦烦闷者，以四月受少阴君火气以养精，六月受少阳相火气以养气。若母心惊胆寒，多有烦闷，名曰子烦也。产宝云：夫妊娠而子烦者，是肺脏虚而热乘于心，则令心烦也。停痰积饮，在心胸之间，或冲于心，亦令烦也。若热而烦者，但热而已，若有痰饮而烦者，呕吐涎沫、恶闻食气，烦躁不安也。大抵妊娠之人，既停痰积饮，又虚热相搏，气郁不舒，或烦躁，或呕吐涎沫，剧则胎动不安，均谓之子烦也。方见前。

妊娠烦躁口乾方

升麻散：　治妊娠壅热，心神烦躁，口乾渴逆。

川升麻　黄芩　人参　麦门冬　栀子仁　柴胡永类钤方前胡。　茯神　瓜蒌根　犀角屑各一两　知母　甘草各半两

右㕮咀，每服四钱，水一盏，煎至六分，去滓，温服。拔粹方同。

葛根散：　治妇人妊娠数月，胸鬲烦躁唇口乾渴，四肢壮热，少食。

葛根不用野葛　黄芩　人参　蒌蕨　黄耆　麦门冬　甘草等分，㕮咀

右每服四钱，水一盏，竹茹一块，如钱大，拔粹方弹子大。煎至七分，去滓，温服无时。永类钤方同。

人参黄耆散：　治妊娠身热，烦躁口乾，食少。

人参　黄耆　家葛根　秦艽　麦门冬各一[1]两　知母三[2]分　甘草半两　赤茯苓一两

右㕮咀，每服四钱，水一盏，姜三片，淡竹叶十四片，煎至六分，去滓温[3]永类钤方同。

妊娠中风方

治妊娠中风，口眼不正，手足顽痹：

防风　羌活　防己各一两　麻黄去节，半两　黄松木节一两　桂心　荆芥穗　羚羊角屑　桑寄生　甘草　薏苡仁各半两

右㕮咀，每服三钱，水一盏，生姜半分，煎至七分，去滓温[4]。

治妊娠因感外风，如中风状，不省人[5]：

熟艾三两

右以米醋炒令极热，乘热以绢帛裹熨脐下，良久，开省。

陈总领晔云：余女夫赵汝磐，居天台，亲见王清叔舍人，疗其嫂氏。

妊娠风痉方

治妊娠中风，腰背强直，时复反张。拔粹方、徐氏胎产方名防风葛根汤。

防风　葛根　川芎　生乾地黄各二两　杏仁制　麻黄去节，各两半　桂心胎产方炒　独活　甘草　防己各一两

右㕮咀，每服四钱，水一盏，煎至七分，去滓温服。

小品疗妊娠，忽闷，眼不识人，须臾醒，醒复发，亦有不醒者，名为痉病，亦名子痫，亦名子冒，葛根汤，若有竹近可速办者，当先作沥汁，次办汤也，其竹远，不可即办者，当先办汤，此二疗会得其一种，其竹沥偏疗诸痉绝起死也，非但偏疗妊娠产妇绝死者有效，小儿或痫痉，金疮发痉，疗之亦验。

作竹沥法[6]方见诸风。

葛根汤：　疗妊娠临月因发风痉，忽闷愦不识人，吐逆眩倒，小醒复发，名为子痫。

葛根　贝母去心　牡丹皮去心　木防己　防

1　一：普济方卷三百四十妊娠诸疾门引大全良方作“二”。
2　三：普济方卷三百四十妊娠诸疾门引大全良方作“二”。
3　温：普济方卷三百四十妊娠诸疾门此下有“服”字。
4　温：普济方卷三百四十妊娠诸疾门此下有“服”字。
5　人：普济方卷三百四十妊娠诸疾门此下有“事”字。
6　作竹沥法：方见本书卷二十二诸风门十。

风　当归　川芎　白茯苓　桂心熬　袖珍方官桂　泽泻　甘草各二两　独活　石膏碎　人参各三两

右细切，以水九升，煮取三升，分二服。贝母令人易产，若未临月者，升麻代之。拔粹方同。忌海藻、菘菜、酢物。永类钤方同。　袖珍方右㕮咀，每服八钱，水二盏，煎至八分，去滓温服，无时。

妊娠腹内有鬼胎方

雄黄丸：　疗妊娠是鬼胎，致腹中黑色，散下腹痛。

雄黄细研　鬼臼去毛　莽草　丹砂细研　巴豆去皮心油　獭肝炙令黄。各半两　蜥蜴一枚，炙黄　蜈蚣一条，炙令黄

右为细末，蜜丸如梧桐子大，空心温酒下二丸，日二，服后当利，如不利，加之三丸，初下清水，次下虫如马尾状无数，病极者，下蛇虫或如段[1]卵鸡子，或如白膏，或如豆汁，其病即除。

妊娠伤寒方

夫冬时严寒，人体虚，为寒所伤，即成病为伤寒，轻者淅淅恶寒，翕翕发热[2]，微咳鼻塞，数日乃止，重者，头疼体痛，先寒后热，久而不愈，则伤胎。凡妊妇伤寒，仲景无治法，用药宜有避忌，不可与寻常妇人一概治之也。

阿胶汤：　治妊妇伤寒，瘟疫时气，先服此以安胎、却以治病药相间服。

阿胶炙　永类钤方炒　白术　桑寄生　人参　白茯苓卫生宝鉴去皮

右等分，为细末，煮糯米饮调服方寸匕，澹寮方、宝鉴二钱。日三，澹寮方日二，宝鉴无时。服。钤方又云：大全有四物汤加减。

旋覆花汤：　治妊妇伤寒，头目旋疼，壮热心躁。

全覆花　赤芍药　甘草各半两　前胡　石膏各一两　白术　人参　麻黄去根节　黄芩各三分

右㕮咀，每服四钱，水一盏半，姜半分，煎至六分，去滓，温服。永类钤方同。

麦门冬汤：　妊妇伤寒，壮热呕逆，头痛，不思饮食，胎气不安。

人参　石膏各一两　前胡　黄芩各三分　家葛根　麦门冬各半两

右㕮咀，每服五钱，水一盏半，生姜四片，枣二枚，淡竹茹一分，煎至八分，去滓，温服。

芍药汤：　治妊娠伤寒，五个月已前，尝用此方。出伤寒括要。

黄芩　当归　芍药各四钱　川芎十六钱　白术八钱

右为细末，温酒调服方寸匕，日二服，产后百病悉皆主之。常服则易产，无疾苦。王子亨为产后常服之药。

当归茯苓散：　治妇人伤寒，腹中隐痛。

当归　茯苓　白术各二两　白芍药半斤　泽泻　川芎各四两

右为细末，酒服方寸匕，日三。永类钤方同。

柴胡散：　治妊娠热病，骨节烦痛，头疼壮热，若不治，热不止则损胎。

柴胡　家葛根　知母　栀子仁　甘草各半两　石膏一两　大青　黄芩袖珍方茯苓　升麻各三分

右㕮咀，每服四钱，水一盏，葱白三寸，煎至六分，去滓，无时热服。　袖珍方右㕮咀，每服八钱，水一盏半，葱白七寸，煎至八分，去滓通口服，不拘时候。

麻黄散：　治妊娠五六个月伤寒，头疼壮热，四肢烦疼。

麻黄　桂心　柴胡　赤芍药各一两　甘草半两

右㕮咀，每服三钱，水一盏，姜三片，煎至六分，去滓，无时温服。

治孕妇伤寒：

柴胡　前胡　川芎　当归　人参　芍药　粉草　生地黄等分

---

[1] 段：普济方卷三百四十五妊娠诸疾门引太平圣惠方作"假"。

[2] 熟：妇人良方作"热"。

右为细末，每服二钱，姜三片，枣四个，煎至七分，去滓，温服。要出汗加葱。

治妊妇伤寒，头疼腹痛。

升麻　黄芩各六分　家乾葛　大青　石膏　甘草各三分　苦竹叶一握，并细锉

右用水一升半，先煮苦竹叶，乾葛减一半，入诸药，再煮至六分，去滓，温服。

妊娠时气方

败毒散、升麻葛根汤皆可用。凡用葛根，宜用家葛，晒乾，风野葛能动胎气。养生、必用方言之甚详。

妊妇热病方

栀子仁饮子：　治妊娠热病，班出黑色，小便如血，气急欲绝，胎欲落。

栀子仁　升麻　石膏　生乾地黄各二两　黄芩　大青各一两　水类钤方或远志苗亦可

右㕮咀，每服半两，葱白七寸，豉四十九粒，水一盏，煎至五分，去滓，无时温服。救急有杏仁，无地黄、石膏。　袖珍方又云：一方加青黛，无大青。又方以陈艾如鸡子大，酒煮服，救妊妇危困。钤方同。

大黄饮子：　治妊娠热病六七日，热入腹中，大小便秘涩，烦热。

川大黄微炒　石膏各一两　知母　前胡　赤茯苓各三分　栀子仁　甘草　黄芩各半两

右㕮咀，每服半两，水一大盏，生地黄一分，煎至六分，去滓，无时温服。

妊娠伤寒热病防损胎方

治妊娠伤寒，骨节疼痛，壮热，不急治则胎落。

葱白切，一升　前胡　家葛根　石膏各十分　青黛六分　升麻八分　栀子仁十二分

右㕮咀，以水七升，煮取二升半，去滓，分温三服。

治妊娠时气，头痛腰背强，壮热。

升麻　青黛　前胡　栀子仁　黄芩各二两　石膏八分　家葛根三两

右㕮咀，以水五升，煎取二升半，去滓，分为三服。

治妊妇六七个月伤寒，热入腹，大小便秘结不通，蒸热。

前胡十分　大黄　石膏各二十分　栀子仁十枚　知母　黄芩　茯苓　生姜各八分

右水八升，煎取二升半，后下大黄，更煎三五沸，分作三服。

治妊娠伤寒，苦热不止，身上班出，忽赤忽黑，小便如血，气欲绝，胎欲落。

栀子仁　升麻各四两　青黛二两　石膏八两　葱白切，一升　黄芩三两　生地黄二十分

右㕮咀，以水九升，煎取三升，去滓，作三服。忌热物。

妊娠热病胎死腹中方

热病胎死腹中者何？答曰：因母患热病，至六七日以后，脏腑极热，熏煮其胎，是以致死，缘儿死身冷，不能自出，但服黑神散暖其胎，须臾，胎即自出，何以知其胎之已死？但看产母舌青者，是其候也。

黑神散：　又名乌金散。灵苑方名肉桂散。

桂心　当归　芍药　甘草炙　乾姜炮　生乾地黄各一两　黑豆炒、去皮，二两　附子炮，去皮脐，半两

右为细末，每服二钱，空心温酒调下。一方无附子，有蒲黄。

陈无择评曰：夫妊娠，谓之重身，二命系焉。将理失宜，皆能损胎，不特病熏煮所致，或因顿仆惊恐，出入触冒，及素有癥瘕积聚，坏胎最多，其候[1]舌青，即知子死。养胎论曰：面青舌赤，母死子生，唇青吐沫，子母俱毙。又有双怀二胎，或一死一活，其候尤难知，自非临岐观变，未易预述，不可不备学也。然以黑神散温胎，未若补助产母，使其气正，免致虚乏困顿，胎自下矣，催生汤殊胜黑神散。

催生汤：　治胎死腹中，或产母气乏委顿，产道乾涩。

1) 其候：三因极一病证方论作“候其”。

苍[1]米泔浸洗，沙[2]二两　苦梗一两　陈皮六钱　白芷　桂心　甘草[3]各三钱　川芎钱半　川乌　当归　乾姜炮　厚朴制　芍药　茯苓　半夏汤炮[4]　附子炮去皮[5]　南星炮。各二钱　枳壳四钱，制　木香一钱　杏仁去皮尖，炒　阿胶炒。各一分[6]

右为细末，每服一大盏，温酒调下。觉热闷，加白蜜新汲水调服。只是五积散无麻黄，有川乌、附子、南星、阿胶、木香、杏仁六味。

妊娠疟疾方

治妊妇患疟，寒热，头痛，心烦：

黄芩　麦门冬去心。各一两　石膏二两　甘草半两　乌梅十四个

右㕮咀，每服四钱，水一盏，煎至六分，去滓，温服。

治男子妇人，一切疟疾，或先寒后热，或先热后寒，或寒多热少，或热多寒少，或一日一发，或一日二三发，或连日，或间日发，或三四日一发，不问鬼疟、食疟，不伏水土，山岚瘴气似疟者，并皆治之，七宝散：

常山　厚朴姜制　青皮　陈皮并不去白　永类钤方净　甘草钤方炙　槟榔　草果去皮

右等分，㕮咀，每服半两，于未发，隔夜用水一碗，酒一盏，钤方水盏半，酒半盏。煎至一大盏，滤出，露一宿，却将滓再用酒水更依前煎一次，去滓，别以碗盛贮，亦露一宿，来日当发之早，荡温面东先服头药，少歇再服药滓，大有神效。出杨氏家咸　拔粹方同，钤方忌热食，寒多加酒，热多加水。仆尝治一妊妇六七个月，而沾疟疾，先寒后热，六脉浮紧，众医用柴胡桂枝无效，仆言此疾，非常山不愈，众医不肯，因循数日，病甚无计，黾勉听仆治之，遂用七宝散，一服愈。黄帝问曰：妇人重身，毒之奈何？岐伯曰：有故无殒。帝曰：愿闻其故，何谓也？岐伯曰：大积大聚，其可犯也，衰其大半而止。岂不以审药之性味，明治疗之方，处以中庸[7]，与疾适好，于半而止之，勿过而余，则何疑于攻治哉？

妊娠霍乱方

人参散：　治妊妇霍乱吐泻，心烦腹痛。

人参去芦　厚朴姜制　橘红各一两　当归炒　乾姜炮　徐氏胎产方一两　甘草炙。各半两　胎产方呕逆不止，加益智，煨草豆蔻

右为散，每服四钱，水一盏，枣三个，煎至六分，无时温服。拔粹方、永类钤方同。

白术散：　治妊娠霍乱，腹痛，吐逆不止。

白术炒　益智仁　枳壳制　橘红各三分　拔粹方各七钱　草豆蔻煨，去皮　良姜炒。各半两

右为散，每服三钱，水一盏，姜半分，煎至六分，去滓，温服无时。永类钤方同。　拔粹方右为末，每服四钱，姜四片，水同煎。

木瓜煎：　治妊娠霍乱，吐泻转筋，入腹则闷绝。

吴茱萸汤泡七次　生姜切。各一分　木瓜切，一两半，一方有茴香一分，甘草一钱，茱萸半两，加紫苏煎

右细锉，水二钱[8]，煎一盏二分，去滓，分三服，无时热服。

止渴饮：　治妊娠霍乱吐泻，心烦闷乱，作渴[9]。

右用糯米一合，泡令净，细研，以水一大盏，研滤取汁，入蜜一合，生姜汁半合，相和，渴即顿服，立止。缩脾饮亦妙。

五苓散[10]　诃子散[11]　理中元[12]　胡椒汤[13]　香薷散[14]

夏月预宜合此，以防霍乱。若有是证，以此药疗之，其效神速，但要极冷服。一方有黄连，无扁豆。以上五方并见霍乱。

缩脾饮方：　解伏热，除烦渴，消暑毒，

---

① 苍：三因极一病证方论此下有“术”字。
② 沙：三因极一病证方论无此字。
③ 草：三因极一病证方论此下注有“炙”字。
④ 炮：三因极一病证方论作“泡”，此下并有“七次”二字。
⑤ 皮：三因极一病证方论此下有“脐”字。
⑥ 一分：三因极一病证方论作“二钱半”。
⑦ 庸：普济方卷三百四十一妇人诸疾门作“病”。
⑧ 钱：普济方卷三百四十妇人诸疾门作“盏”。
⑨ 渴：普济方卷三百四十妇人诸疾门此下有“不止”二字。
⑩ 五苓散：方见本书卷八十八诸气门三引直指方。
⑪ 诃子散：方见本书卷二百十六妇人门十一霍乱。
⑫ 理中元：方见本书卷二百十六妇人门十一霍乱。
⑬ 胡椒汤：方见本书卷二百十六妇人门十一霍乱。
⑭ 香薷散：方见本书卷二百十六妇人门十一霍乱。

止吐痢，霍乱之后，服热药太多，致烦躁者，宜沉令水冷，顿服。

草果仁四两　乌梅肉三两　甘草二两半

右㕮咀，每服半两，水一碗，生姜十片，煎至八分，侵以熟水温冷任意。

妊娠泄泻方

凡妊娠泄泻，冷热不同，水泻青白，或黄白，或水谷不化，腹痛肠鸣，其脉弱而紧，此内伤冷也，谓之洞泄寒中。若泄注如水，深黄色及有完谷，小便赤，腹胁胀满，烦躁喜饮，时时呕逆，或下利清水，或小便不利，得热则极，脉虚大而数，由乘虚热入于胃，凑渗下焦，津液不分，并于大肠，谓之协热利，先以五苓散利小便，次以黄连阿胶丸或三黄熟艾汤。凡泄泻色黄而有沫，肠鸣腹胀满，微痛，其脉沉紧而小数，谓之冷热不调，宜戊己丸和之。凡暴下或青或白，水谷或化或不化，腹胁或胀或不胀，或痛或不痛，但馁[1]生熟气，全不思食，其脉内虚外实，右关脉沉紧者，谓之飧泄，先去沉积，宜感应丸，后调和之。凡治泻先须理中焦，如理中丸、汤是也，次即分利水谷，如五苓散是也，治中不效，然后断下，即用禹余粮、赤石脂是也。亦可就诸痢选方通用。

厚朴丸：　治妊娠洞泄寒中。

乾姜　厚朴去粗皮，细锉

右等分，先杵令烂，水拌，同炒令乾，再为末，水煮面糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，得效方二十丸。食前米饮下。

草果散：　治妊娠藏气本虚，宿挟风冷，脾胃久弱，藏府虚滑，脐腹疠痛，日夜无度。

厚朴去粗皮，姜汁浸炒黄，二两　肉豆蔻一个，面煨　草豆蔻一个，煨

右㕮咀，每服三钱，水一盏，姜三片，煎至七分，去滓，热服。拔粹方同。

三黄熟艾汤[2]方见诸痢。　理中丸[3]　理中汤[4]方并见大方科脾胃门。　五苓散[5]方见大方科伤寒门。　黄连阿胶丸[6]　戊己丸[7]方并见大方科诸痢门。　感应丸[8]方见大方科脾胃门。

妊娠下痢赤白及黄水方

夫妊娠之人，胞血既闭，藏气不理，脾胃易伤，或恣食腥肥生冷，脾胃停滞，不能克化，冷热相搏，致令心腹搅刺疼痛，脓血赤白杂下，古书所谓滞下是也。原疾之由，皆因冷热不调，大肠虚冷，热气客于肠间，热气乘之则赤，冷气乘之则白，冷热相交，则赤白相杂而运[9]滞水[10]止，名为滞痢也，其状白脓如涕，而有血杂，亦有血少者，如白脓涕而有赤脉如鱼脑，此名鱼脑痢。又有血痢者，热乘血入于大肠为血痢也，血之随气外行经络，内通脏腑，常无滞积，若触冒劳动生热，热乘血散渗入大肠，肠虚相化，故成血痢也。

文仲疗妊娠下痢不止方：

黄柏　乾姜　赤石脂各二两　酸石榴皮一枚

右细切，以水八升，煮取二升，分三服。

古今录验疗妊娠下痢方：

酸榴皮　黄芩　人参　榉皮各四两　粳米三合

右细切，以水七升，煮取二升，分三服。

疗妊娠挟热下痢，冷热不调。千金翼同。

黄连一升　黄柏一升　栀子仁二十枚

右为末，每服五钱，水二盏，浸三时久，煮十沸，顿服。呕者加橘皮一两，生姜二两，亦治丈夫常痢。拔粹方同。

一方：　治中暑挟热下痢，无栀子仁，用姜钱、羊脂煎服。

肘后方疗妊娠下痢，赤白如鱼脑，腹中绞痛：

阿胶炒　黄柏　地榆　当归各一两　川芎　酸榴各三分

---

1. 馁：普济方卷三百四十妇人诸疾门下痢附论作“闻”。
2. 三黄熟艾汤：方见本书卷二百十九妇人门十四诸痢。
3. 理中丸：方见本书卷一百脾胃门二。
4. 理中汤：方见本书卷一百脾胃门二。
5. 五苓散：方见本书卷四十三伤寒门十七。
6. 黄连阿胶丸：方见本书卷一百三十八诸痢门三。
7. 戊己丸：方见本书卷一百三十八诸痢门三。
8. 感应丸：方见本书卷一百脾胃门二。
9. 运：普济方卷三百四十妊娠诸疾门下痢附论作“连”。
10. 水：普济方卷三百四十妊娠诸疾门下痢附论作“不”。

右为细末，葱白粥饮调二钱。

疗妊娠下痢，腹痛不食：

薤白切，一合　当归炒　地榆各一两　甘草半两　糯米一合

右为散，以水七升，煮取二升，去滓，温分三服。

治妊娠临产下痢：

右栀子不以多少，烧存性，卫生易简方烧灰。为细末，每服一大钱，空心熟水调服，甚者连进四五服即止。

治妊娠藏府气素弱，频并下痢，时时腹痛，渐觉羸瘦，面色痿黄，不美饮食。

厚朴两半　白术　川芎　白芍药　当归炒　熟地黄各一两　乾姜　人参各半两　呵子三分　甘草一分

右㕮咀，每服四钱，水一盏，枣三枚，煎至六分，温服。拔粹方、永类钤方同。

妊娠大小便不通方

甘遂散：　疗妊娠子淋，大小便并不利，气急，已服猪苓散不差者，宜服此药下之。出小品方。

太山赤皮甘遂二两

为末，以白蜜二合和服如大豆粒，多觉心下烦，得微下者，日一服，下之后，还将猪苓散，不得下，日二[1]服，渐加至半钱，以微利为度。经心录同。

猪苓散：　疗妊娠小便涩痛，兼疗胎水。

猪苓五两，去皮

右为末，白汤调方寸匕，加至二匕，日三夜二，不差，宜转下之，服前药。　肘后方妊娠从脚上至腹肿，小便不徐氏胎产方作微。利，微渴引饮。猪苓五两　末，以熟水王氏集验方热水。服方寸匕，日三服。卫生易简方同，集验方妊娠子淋，亦宜服之。

葵子汤：　古今录验疗妊娠得病六七日以上，身热入藏，大小便不利，安胎除热。

葵子二升　滑石四两，碎

右以水五升，煮取一升，去滓尽服，须臾当下，便愈。永类钤方同。

治妊娠大小便不通，心腹胀满，妨闷，不欲饮食，手足烦热。

槟榔　赤茯苓　大腹皮　木通　郁李仁去皮尖　北五味各一两　桑寄生　甘草　苦梗各半两

右为粗末，每服三钱，水一盏，煎至六分，温服。

治妊娠大小便不通，热闭心膈，腹胁妨闷，妨害饮食。

大黄　木通　槟榔各一两　枳壳三分　大腹子三枚　诃黎勒四个，取核，半生半煨

右为末，以童便一盏，葱白二寸，同煎至六分，调下二钱。

当归散：　治胎前诸疾，或因怒中，气充子藏，或充脬脉，腹急肚胀，腰腹时痛，可思饮食，四肢浮肿，气急时喘，大便忽难，小便忽涩，玉门忽肿。

当归一两　赤茯苓　枳壳水类钤方制　白芍药　川芎各二两　川白姜炮　木香煨　粉草各半两

右㕮咀，每服三大钱，水一盏半，姜三片，煎至八分，去滓，无时温服。如禀受气弱及南人，枳壳减半；如气实及北人，于内加分二钤方北人可加分两服之，或连日大便秘涩，加蜜同煎。

又治疟[2]羸大便秘方：

枳壳制　阿胶炒，等分

右为细末，炼蜜和剂，杵二三千下，丸如梧桐子大，别研滑石末为衣，温水下二十丸，半日来未通，再服三十丸，止于五十丸。

妊娠小便不通方

夫妊娠小便不通者，由小肠有热，热入于脬，内热结甚者，故令小便不通也。若小便不通，则心胁小腹气涩而喘急也。陈无择云：凡妊娠胎满逼脬，多致小便不利者，或心肾气不足，不能使脬冷，清浊相干，为诸

① 二：普济方卷三百三十八妊娠诸疾门作"三"。
② 疟：普济方卷三百四十一妊娠诸疾门作"虚"。

淋病，或胞系了戾，小便不通，名曰转胞。又胎满，尿出不知时，名曰遗尿，治之各有方。

古今录验寮妊娠卒不得小便：

杏仁二十个，去皮尖，熬令变色

右一味，捣丸如大豆，灯心煎汤吞七粒，立得利。

又方：　用车前草汁调滑石末，涂脐四畔方四寸，热即易之。

葵子散：　治妊娠小便不利，身重恶寒，起则眩晕，及水肿者。王子亨云：妊娠小便不通，特避寒药，又名茯苓汤。千金翼。

葵子五两　赤茯苓三两

右二味为末，每服二钱，米饮调下，小水利则愈。一方无茯苓，有榆白皮一两。袖珍方冬葵子三钱　赤茯苓去皮，二钱　右为末，每服二钱，米饮调服，不拘时。如小便利，则住服，如不通，恐是转胞，加发灰少许，极妙。　卫生宝鉴赤茯苓散，治妊娠小便不利及水肿，洒洒恶寒，动转筋痛。赤茯苓去皮　葵子各等分　右为末，每服二钱，新汲水调下，无时。

八味丸：　治妇人病，饮食如故，烦热不得卧而反倚息，以脬系了戾，不得溺，故致此病，名转脬，但利小便则愈，以此药有茯苓故也。此药虽局中有卖，除非自合，方有效。得效方同。方见脚气门。

熟地黄八两　山药　山茱萸去核。各四两　附子炮　桂心各二两　牡丹皮去心　茯苓去皮　泽泻各三两

右为末，蜜丸如梧子大，每服三十丸，空心温酒下。

妊娠子淋方

夫淋者，由肾虚膀胱热也。肾虚不能制水，则小便数也。膀胱热则小便行涩而数，不宣。妊娠之人，胞系于肾，肾间虚热，而成淋疾，甚者心烦闷乱，故谓之子淋也。

经心录疗妊娠患子淋，小便数出少，或热，疼痛，及足[1]烦。

地肤草三两　肘后方十二两

右细切，水四升，煮取二升水，去滓，分三服，日三服。文仲小品同。　圣济总录治妊娠子淋，小便数少，热痛，手足烦疼，地肤汤方：地肤草锉，二两　右一味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，食前温服，日三。卫生易简方用地肤子，或茎叶五两，水四升，煮取二升半，分温三服，兼治男子。

疗妊娠患淋，小便涩不利，小腹水道热痛。

冬葵子一升　芍药二两　黄芩　赤茯苓　车前子各三两

右咬咀，以水七升，煎至二升，温分三服。永类钤方同。　圣济总录冬葵子汤：冬葵子三合　黄芩去黑心，半两　赤茯苓去黑皮　芍药　车前子各一两　右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，空心温服。

疗妊娠数月，小便淋沥疼痛，心烦闷乱，不思食。

瞿麦穗　赤茯苓　桑白皮　木通　葵子各一两　黄芩　芍药　枳壳　车前子各半两

右为粗末，每服四钱，水一盏，煎至六分，温服。永类钤方同。

猪苓散[2]：　疗妊娠子淋，小便涩痛。子母秘录疗妊娠胎水。方见前。

妊娠遗尿方

疗妊娠尿不知出时，胎满故也。

白矾　牡蛎等分

右为细末，温酒调二钱，亦可治男子。

又方：　用鸡毛灰末之，酒调方寸匕。

妊娠胎水肿满方

产宝论：夫妊娠肿满，由藏气本弱，因产重虚，土不克水，血散入四肢，遂致腹胀，手足面目皆浮肿，小便秘涩。陈无择云：凡妇人宿有风寒冷湿，妊娠喜脚肿，俗呼为皱脚，亦有通身肿满，心腹急胀，名曰胎水。

---

① 及足：普济方卷三百三十八妊娠诸疾门引大全良方作“及手足疼”。

② 猪苓散：方见本卷引妇人大全良方大小便不通诸方。

凡妊娠之人，无使气极。若心静气和，则胎气安稳，若中风寒邪气，及有所触犯，则随邪而生病也。凡妊娠经血壅闭以养胎，若忽然虚肿，乃胎中挟水，水血相搏，脾胃恶湿，主身之肌肉，湿渍气弱，则肌肉虚，水气流溢，故令身肿满也。然其由有自，或因泄泻下痢，藏府虚滑，耗损脾胃，或因寒热疟疾，烦渴，引饮大过，湿渍脾胃，皆能使头面或手足浮肿也。然水渍于胞，儿未成形，则胎多损坏，及其临产日脚微肿，乃胞藏水少血多，水出于外，故现微肿，则易生也，宿有寒气，因寒冷所触，故能令腹胀肿满也。

产乳集养子论

妊娠自三月成胎之后，两足自脚面渐肿腿膝以来[1]，行步艰辛，以至喘闷，饮食不美，似水气状，至于脚脂间，有黄水出者，谓之子气，直至分娩方消，此由妇人素有风气，或冲任经有血风，未可妄投汤药，亦恐大段甚者，虑将产之际费力，有不测之忧，故不可不治于未产之前也。古方论中，少有言者，按名医录云：宋少主元徽，与徐文伯微行，学针法，文伯见一妊妇，足肿不能行，少主脉之，此女形也，文伯诊之曰，此男胎也，在左则胎黑色，少主怒，欲破之，文伯恻然曰：臣请针之，胎遂堕，男形而色黑。此妊娠足肿之说，见于古者，今巢氏病源中，但有子烦之论，千金并产宝方亦略言之，刘禹锡续传广信方，以谓妊妇有水气而成胎，太平圣惠亦言之，皆非也。元丰中，淮南陈景初，名医也，独有方论，治此病，方名初谓之香附散，李伯时易名曰天仙藤散也。

天仙藤散方：永类钤方名香附散。

天仙藤洗，略炒　香附子炒　陈皮钤方净　甘草　乌药不须要天台者，但得软白香而辣者良

右等分，净秤为细末，每服三钱，水一大盏，姜三片，木瓜三片，紫苏三叶，同煎至七分，放温澄清，空心食前服，日三服，小便利，气脉通，体轻肿渐消，更不须多服。元丰末，王荆公居金陵，举家病，以诗赠景初曰：举族贫兼病，烦君药石功，到家何所寄，一一问征鸿。因此见方得于李伯时家传方，录于痘川张右丞宅。

产宝疗妊娠身肿有水气，心腹胀满，小便少。

茯苓四两　杏仁　槟榔各三两　旋复花　郁李仁各一两

右为粗末，以水六升，煮取三升，去滓，分温三服，小便通即差。

崔氏疗妊娠体肿有水气，心腹急满。

茯苓　白术各四两　旋复花二两　杏仁　黄芩各三分

右细切，以水七升，煮取二升半，分温三服。忌桃李雀肉鲊物。千金、救急、古今录验、集验同。

防己汤：　治妊娠脾虚，通身浮肿，心腹胀满喘促，小便不利。

防己三分　桑白皮　紫苏茎叶　赤茯苓各一两　木香一分　徐氏胎产方大便不通，加枳壳，槟榔

右为粗末，每服四钱，水一盏，姜四片，煎至七分，去滓，食前温服。拔粹方、永类钤方同。圣济总录治妊娠通身浮肿，喘息促，小便涩，防己汤方：防己　大腹皮锉。各三分　桑根白皮锉　紫苏茎叶　赤茯苓去黑皮。各一两　木香一分　右六味，粗捣筛，每服四钱，水一盏，入生姜半分，拍碎，煎至六分，去滓，食前温服。

指迷方治胎水五皮散：　寻常脾虚肿满亦治。

大腹皮　桑白皮　生姜皮　茯苓皮　橘皮各等分

右㕮咀，每服半入[2]，水二盏，浓磨木香水一呷，同煎至八分，去滓，空心温服。亦治男子脾虚肿满。一方无桑白皮，有白术倍之，名白术散。永类钤方同。

妊娠腹内钟鸣方

治孕妇腹内钟鸣，用鼠窟前后土，为细

---

① 来：普济方卷三百三十八妊娠诸疾门身体肿胀附论作“下”。

② 入：普济方卷三百三十八妊娠诸疾门引大全良方，作“两”。

末，研麝香，酒调下二钱，其产立愈。

龚彦德孕痫方

治孕痫方，立效。

乌药[1]研，出洪州软白香辣者良

右用水一盏，牛皮胶一片，同煎至七分，温服。

妊娠不语论

孕妇不语，非病也，间有如此者，不须服药，临产月，但服保生丸、四物汤之类，产下便语得，亦自然之理，非药之功也，医家不说，与人临月则与寻常之药，产后能语，则以为医之功，岂其功也哉？黄帝问曰：人有重身，九月而喑，此为何也？岐伯对曰：胞之络脉绝也。帝曰：何以言之？岐伯曰：胞络者，系于肾，少阴之脉贯肾，系舌本，故不能言。帝曰：治之奈何？岐伯曰：无治也，当十月复。

妊娠伤食方

经云：饮食自倍，肠胃乃伤。又云：阴之所生，本在五味，阴之五宫，伤在五味。若妊子饮食不节，生冷毒物，恣性食啖，致伤脾胃，故妊娠伤食，最难得药，唯此二方最稳捷。木香丸[2]、白术散[3]，方并见简易方。

妊娠脏燥悲伤方

许学士云：乡里有一妇人，数欠[4]，无故悲泣不止，或谓之有祟，祈禳请祷备至，终不应，予忽忆有一证云：妇人脏燥，悲伤欲哭，象如神灵，数欠[5]者[6]，大枣汤。予急令治药，尽剂而愈。古人识病制方，种种妙绝如此，试而后知。

大枣汤：　治妇人脏燥，悲伤欲哭，象若神灵，数欠者，皆主之。

甘草三两[7]　小麦一升　大枣十枚

右㕮咀，以水六升，煮取三升，去滓，分温三服。亦补脾气。全治妇人方名甘草汤。永类钤方同。乡先生程虎卿内人黄氏，妊娠四五个月，遇昼则惨戚悲伤，泪下数欠，如有所凭，医与巫者兼治，皆无益，仆年十四，正在斋中习业，见说此证，而程省元皇皇无计，仆遂告之管先生伯同说：记忆先人曾说此一证，名曰脏燥悲伤，非大枣汤不愈，虎卿借方看之甚喜，对证笑而治药，一投而愈矣。

修月鲁般经后录

堕胎仙方：　　酒下，取下为验。

用败黿板甲，炙黄为末，每一钱，空心

三法六门

白术汤：　治孕妇痢呕吐血。　　右为末，每服三二钱，水煎，食前服。

白术　黄芩　当归各等分

宣明论

白术汤：　治妊娠血液虚衰，痿弱，难以运[8]气液[9]痹麻，荣卫不能通宣，常服养液润燥，开通结滞，令血昌盛。

白术三两　寒水石　当归　黄芩　芍药　人参　石膏　乾葛　防风　缩砂仁　藿香各半两　甘草　茯苓一两　木香一分　崔宣武方白

① 药：妇人良方此下注有“五钱”二字。
② 木香丸：方见本书卷二百二十四妇人门十九妊娠四。
③ 白术散：方见本书卷二百二十四妇人门十九妊娠四。
④ 欠：普济本事方此下有“伸”字。
⑤ 欠：普济本事方此下有“伸”字。
⑥ 者：普济本事方此下有“甘麦”二字。
⑦ 两：普济本事方此下有“炙”字。
⑧ 运：宣明论此下有“动”字。
⑨ 液：宣明论作“滞”。

术一两。

右为末，每服三钱，水一盏，生姜三片，同煎至六分，去滓温服，食前，日三服。又宜服人参半夏，加一服甚妙。

黄芩汤：　治妇人孕胎不安。

白术　黄芩各等分

右为末，每服三二钱，水二盏，入当归一根，同煎至一盏，温服。

御药院方

茯苓汤：　治妊娠恶阻，呕逆恶心，四肢疼痛，恶闻食气，愦忪烦闷，多损坠，宜安胎调匀血脉。

白茯苓去皮　旋覆花各二两　生姜地黄本方用二两，仪副使添半两，计用二两半　陈橘皮一两半　圣济总录汤浸去白，焙　细辛去苗，本方用一两半，仪副使减讫半两只用一两　芎藭　人参　芍药　桔梗去芦头，炒　甘草炒令赤色。各一两半

右件一十味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，总录入生姜一分。同煎至六分，去滓温服，不拘时候。

得效方

护　胎

验胎法：仙转济阴方名探胎汤。　妇人经脉不行，已经三月，欲验有胎。

川芎一两半，生用，不见火

右为末，空心，浓煎艾汤调下方寸匕，肘后方一匙头。觉腹内微动，则有胎。　济阴方又云：若脐下动及不动，此皆血癥也，可用行血药，治之宜早。

参苏饮[1]：　治外感风寒，浑身壮热，眼晕头旋，或洗项背，或当风取凉，致令头目昏痛，憎寒，甚至心胸烦闷，妊娠不可轻易投剂，止宜用此以散表邪，及治痰饮、嘈烦忪悸，呕逆不食，腹满，此药至和而且平。呕加白术；腹胀枳实；虚烦竹叶；烦燥大渴，麦门冬、知母；水停心下，微吐逆，茯苓；头痛川芎；腹疼加白芍药。方见大方科伤寒门。

香苏散[2]：　治妊妇憎寒壮热，头痛身疼，加川芎、川白芷、生姜、葱白煎，得微汗解。方见大方科伤寒门。

加减安胎饮：　凡妇人昼眠不起，倦于梳饰，乾恶心，择食，怕闻饭气，但喜咸酸，止经候，明矣。气血弱者宜服此，兼进脾药，安胎温养，令母脏气平和，阴阳全备，免有损坠之患，盛者受胎，母无疾耳。温胎保养之剂，恐非所宜，此方兼治胎动不安，腹痛漏下，或胎奔上刺心短气大效。漏胎下血，不可用潜[3]燥热药。

条参去芦　嫩黄耆去芦　提[4]芍药　大川芎　熟地黄酒洗，切，炒　川续断去芦　侧柏叶炒　阿胶麸炒　粉草　大当归去尾。各等分

右锉散，每服四钱，水一盏半，生姜三片，金银器各一件，漏下不止，加熟艾一握。又如胎动，口噤唇青，下利不止，亦用熟艾一两，酒三盏，煮至二盏，去滓灌之，即安。

桑寄生散：　治妊娠或因房室惊触，劳力过度，伤动胞胎，或食毒物，致令子宫虚滑，经血淋沥，若不急治，败血凑心，子母难保，日渐胎乾，危亡不久。

桑寄生　当归去芦，酒浸　川续断酒浸　川芎　香附子炒去毛　茯神去木　阿胶锉，蚌粉炒成珠子　白术各一两　人参　甘草炙。各半两　陈艾

---

① 参苏饮：方见本书卷五十二伤寒门二十六。
② 香苏散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。
③ 潜：世医得效方作“僭”。
④ 提：世医得效方作“扬”。

叶一两　乌梅去核，半两　经验良方无陈艾叶、乌梅

右锉散，每服四钱，水一盏半，生姜五片煎。良方煎八分。不以时温服。

治漏胎下血，胎①冲，手足逆冷欲死。

右用生艾汁二盏，阿胶、白蜜各二两，煎一盏半，稍热服之。无生艾，浓煎熟艾。一方加竹茹一大块同煎。　肘后方生艾十二斤，胶、蜜各四两，合煎，取一升五合，顿服之佳。　圣济总录治妊娠卒下血不止，胎上逼心，手足逆冷欲死，艾叶汤方：生艾叶捣绞取汁一盏　阿胶炙令燥，半两　蜜一合　右三味，取艾叶汁一盏，入阿胶及蜜一合，煎取一盏，去滓，分为二服，温温服之。

治胎动出血，产门痛。黄连为末，酒调一钱，日三服。袖珍方、经验良方同。

黄芩汤：　治胎孕不安。

黄芩　白术　缩砂　当归各等分

右锉散，每服三钱，水一盏半煎，温服。

加味二陈汤：　治受胎一月或二月，呕吐择食，缘中脘宿有痰饮，经水止后，气滞所作，名曰恶阻。

陈皮　白茯苓各一两半　半夏一两　白术七钱半　粉草三钱

右锉散，每服四钱，生姜三片，乌梅一个煎，食前服，未效，加生姜汁。

小紫苏饮：

紫苏　厚朴　白茯苓各五钱　半夏　甘草各三钱

右锉散，每服三钱，水一盏，生姜五片，枣二枚煎，温服。客热烦渴，口生疮者，加知母、前胡；腹冷下利，加桂心，炒；胃中虚热，大小便秘，加黄芩；头疼加细辛、川芎。

木香丸：　治妊娠饮食过度。

木香不见火　三棱炮　人参　白茯苓去皮，等分

右为末，面糊丸，绿豆大，每服三十丸，熟水下，不拘时候。

红丸子②：　治恶阻奇效，每服三十丸，空心姜汤服。方见大方科诸症门。

参苓白术散③方见大方科脾胃门。

内补丸：　安胎扶虚，助阴滋血。

熟地黄二两，洗，酒拌炒　大当归一两，去尾，切片，微炒

右为末，炼蜜丸，梧子大，每服三十五丸，温酒下，与枳壳散兼服，若单服枳壳散，恐有胎寒腹痛之疾，二药皆不群队为妙，仍用平胃散、苏盐汤调，助脾进食。

竹茹汤：　治妊娠呕□④，头痛，寒热往来，五心烦闷，四肢不和。

人参　陈皮去白　白术　麦门冬去心。各五钱　甘草二钱半　厚朴去粗皮，切，姜炒　茯苓　竹茹各五钱

右锉散，每服三钱，水一盏半，生姜三片煎，不以时温服。

榆白皮散：　滑胎易产，治妊娠漏胎去血，及临产惊动太早，产时未至，秽露先下，致使胞胎乾燥，临产艰难，并宜服之。

榆白皮　葵根　瞿麦各一两　大麻仁去壳　木通半两　川牛膝三分，去苗，酒浸，切，焙

右锉散，每服三钱，水一盏半煎，温服。永类钤方同。

生料平胃散⑤：　治妊妇两脚浮肿，名曰脆⑥脚，因脾衰不能制水，血化为水所致。每服三钱，姜枣煎服，为末，苏汤调亦可。方见大方科脾胃门。

人参养胃汤⑦：　治妊娠作疟，寒多不食。方见大方科伤寒门。未效，略加常山。

清脾汤：　治妊娠作疟，热多者。

青皮　厚朴去粗皮，姜汁炒　白术　草果仁　柴胡去芦　茯苓　半夏汤洗　黄芩　甘草　人

① 胎：世医得效方此下有“上”字。
② 红丸子：方见本书卷一百二十二诸症门二。
③ 参苓白术散：方见本书卷一百脾胃门二。
④ 呕□：此下脱字，世医得效方作“呕吐”。
⑤ 生料平胃散：方见本书卷一百脾胃门二。
⑥ 脆：世医得效方作“皱”。
⑦ 人参养胃汤：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

参各等分　常山一□半[1]

右锉散，每服四钱，生姜五片，正地骨皮少许煎，不拘时温服。或加麦门冬，去心，二十粒，未效，服胜金丸[2]。方见大方科诸疟门。

治妊娠咳嗽方：

麦门冬去心　紫苑去土。各一两　桑白皮炙　杏仁麸炒，去皮尖　甘草炙。各一分　桔梗泔浸一夕，略炒，三分

右锉散，每服三钱，水一盏，竹茹一块，鸡子大，煎至一盏，入蜜半匙，去滓，频服。

八正散：　治妊娠心气壅，胎气八个月散坠，手足浮肿，急痛不安，难产。

瞿麦锉　木通锉，去皮节　滑石　大黄锉，面裹煨，切，焙　萹蓄一名地扁竹　车前子　山栀仁　甘草炙。各等分

右锉散，每服三钱，水一盏，茴香一撮，同煎热服。

大圣茯苓散：　治妊娠气闷，或为喧呼，心忪悸乱，睡里多惊，两胁膨胀，腹满连脐急痛、坐卧不安，气急逼迫，胎惊者，屡效。

白茯苓去皮　川芎各一两　麦门冬去心，一两　黄耆去芦，蜜炙，一两　当归去芦，酒浸，一两　木香不见火　条参　甘草各半两

右锉散，每服四钱，水一盏半，生姜五片煎，经验良方煎七分，去滓。温服，不拘时候，良方此下有一亲戚，每有孕曰七字。常服，至分娩亦无恙，安养胎气甚佳。

治儿在腹中哭方：

多年空屋下鼠穴中土一块，令产母嚼之即止。徐氏胎产方同。一方川黄连浓煎汁，母呷之。吴氏集验方同。

治鬼胎如抱一瓮。徐氏胎产方名斩邪丹。

茱萸胎产方吴茱萸　川乌去皮脐　葵艻[3]　柴胡　白姜蚕好者，洗　川巴战[4]生用，去心　巴豆去壳不去油　芫花醋煮。各一两

右为末，炼蜜丸，梧桐子大，每服七粒，蜜酒吞下，恶物即时取下愈。经验良方同。

澹轩方

怀孕伤寒

生姜厚切三十片，生葱连根一十茎，二碗水煎八分服，伤寒妊堕不须惊。

怀孕发疟

孕疟惟当热[5]捣姜，隔宵取汁露天光，明朝旋煮苏汤热，浸汁教温服最良。

临月发疟

疟当产月惧胎伤，多服安胎饭最强，小七香丸相间嚼，橘苏汤下自安康。

怀孕遗尿

怀孕遗尿镇漓漓，芍药白薇皆治之，细末酒调二分许，日间三服便安宁。

怀妊小便不通水肿

妊娠不尿若何治？葵子一两。茯苓榆白皮，各三钱。细末二钱温酒饮，日间三服利休疑。

试孕有无

甘草皂角各寸长，黄连小许莫相当，二钱细末调热酒，有即吐兮无即常。

妊娠下血

妊娠下血动儿胎，异证惊人口不开，熟艾酒煎三二盏，除滓灌下始能回。

妊娠下血胎上冲，生艾捣汁浸水浓，阿

---

① 一□半：世医得效方作“一半”。
② 胜金丸：方见本书卷一百二十二诸疟门二。
③ 葵艻：世医得效方作“秦艽”。
④ 战：世医得效方作“戟”。
⑤ 热：按文义疑作“熟”。

胶砂蜜各二两，煎取盏半服奇方。

妊娠漏血

若直妊娠漏血时，须使火煅五灵脂，略教存性研为末，米醋汤调频服之。

肘后方

妊娠得病，应服汤药者，常洗捣小豆一升，细筛，鸡子黄和，如鹅子大，为二饼，熟炙，先令啖尽，食顷，乃可服余药，不尔，多伤胎。

妊娠卒胎动不安，或但腰痛，或胎转抢心，或下血不止方：

新生鸡子二枚、破著杯中，以粉和之令如粥，饮服立愈之。

又方：　艾叶鸡子大，以酒四升，圣济总录三升。煮取二升，去滓，分二服。徐氏胎产方同。总录温服。卫生易简方分作二服，无时，或用醋煎。

若因顿仆及举重，致胎动下血方：

黄连末，酒服方寸匕，日三服，乃愈。

卒腹中痛方：

乌鸡肝一具，细琢，温水五合，服令尽。姚云：肝勿令入水中验。　卫生宝鉴立圣散，治妊娠下血不止。鸡肝二个，酒一升，煮熟共食之，大效。拔粹方、徐氏胎产方同。

又方：　赤小豆二升，末，熬令黄，鸡子二七枚，破，内豆中，更熬令黄黑末，酒服一匕，每日三服。

又方：　胶三两炙，甘草一两半炙，当归二两，水五升，煮取二升，分为再服。

妊娠下痢不止，黄柏、乾姜、赤石脂各二两，榴皮一具，以水八升，煮取二升半，分为三服。

妊娠而得时病，令胎不伤方：

鸡子七枚，井中沉令极冷，破吞之。

又方：　黄芩三两，捣末，取鸡子白三枚，水和煮搅之，吹去沫，取三升，去滓，令分再服，不解，更作佳。

胎动不安，安胎方：

豉一升，葱白一虎口，胶一两，水三升，煮取一升，服之，不二作。胡同。

又方：　甘草一尺，胶四两炙，鸡子二枚，水二升，煮取一升，顿服之。

妊娠或以不理，欲去胎方：

烧斑猫末，服一枚，即下。

又方：取守宫肝，蛇脱皮，以苦酒和，摩涂上皮左右令温，胎即下。

堕胎后心痛方：

豉三升，生姜五两，葱白十四茎，酒六升，煮取三升，分三服，差。

血落不尽方：

艾半斤，酒四升，煮取一升，顿服之。

效方妇人伤子带下，诸凝血着脐腹中瘀痛，身体黄疸欲死方：

乾地黄、大黄各四两，杏仁四十枚，春酒五升，以水五升，合煮取三升，分三服，日三服，夜一服。

小品茯苓丸：　疗妊娠恶阻，呕吐颠倒垂死，不自胜持，服之即效验方。

茯苓、人参各一两，肉桂熬，甘草炙，枳实炙，五物捣筛，蜜和丸，饮服二十丸，加至三十丸，日三服。　古今疗胎病方有数十首，不问虚实冷热，殆死者活，此方缘妊娠忌桂，所以熬。

安胎寄生汤：　疗胎流下。

桑上寄生木五分，茯苓四分，甘草十分，炙，酒四升，水五升，煮取二升半，分三服。若人形壮者，可加药分三升，若胎不安，腹痛加乾姜四分，即安，神验。

妊娠腹中满痛叉心，不得饮食方：

白术、芍药各四两，黄芩三两，三物以水六升，煮取二升半，分三服，此下水令生易，日饮一剂则佳。

妊娠伤寒，头痛壮热方：

前胡、知母、栀子仁各四两，石膏八两碎，大青、黄芩各三两，葱白切一升，七物水五升，煮取二升半，分三服。服汤后，头痛壮热不歇，宜用此汤，拭麻黄半斤，竹叶切一升，石膏末三两，以水三升，煮取一升，去滓，冷以用拭身体活，故布以榻头额胸心，燥则易之。或患疟者，加常山五两。

妊娠患疟方：

用常山、糯米、竹叶、石膏汤，此方在疟条中。

妊娠忽暴血数升，胎燥噤不动摇，榆皮汤方：

榆白皮三两，当归、生姜各二两，乾地黄四两，四物以水五升，煮取二升，分为再服，不差更作。

妇人半产，下血不尽，若烦闷欲死方：

香豉一升半，水三升，煮取三沸，去滓，内成末鹿角一匕，顿服之，须臾血自下。

胜金方治妇人胎藏不安，并产后诸疾，宜服杜仲丸：

杜仲瓦上乾，于木臼中捣为末，煮枣肉为丸，如弹子大，每服一丸，烂嚼，以糯米饮下。卫生易简方同。

杨氏产乳云：妊娠不得食浆水粥，令儿骨瘦不成人，疗胎动腰痛枪心或下血。取葱白，不限多少，浓煮汁饮之。

治妊娠忽下黄水如胶，或如小豆汁。秫米、黄耆各一两，细锉，以水七升，煮取三升，分服。

治妊娠下血不止，名曰漏胎。鸡肝细锉，以酒一升，和服。

治妊娠患子淋。圣济总录名猪苓散。猪苓五两，总录去黑皮三两。一味末，以白汤三合，服方寸匕，渐至二匕，日三夜一，尽剂不差，宜转用之。总录每服二钱匕，热汤调，不拘时服。

疗妊娠血痢。阿胶二两，卫生易简方三两。以酒一升半，煮取一升，顿服。

治日月未足而欲产者。槐树东枝，令孕妇手把，即易产。

疗妊娠胎死腹中，或母病欲下胎。榆白皮煮汁，服三升。

治妊娠卒腰背痛如折。银一两，水三升，煎取二升饮之。

澹寮方

治妊娠伤食。

木香二钱　京三棱炮　白茯苓去皮　人参各三钱

右为细末，面糊丸，如绿豆大，每服三十丸，熟水吞下。

白术散：　治妊娠气不和，调饮食。

白术炒　乾紫苏各一两　白芷微炒，三两　人参三钱　川芎　诃子皮　青皮去白。各半两　甘草炙，一钱

右为细末，每服二钱，水一盏，姜三片，煎七分，不拘时候温服。

治孕妇胎漏，若不先调其气，便投胶艾等药，非惟不能保胎，反能损脾，脾气弱，胎愈不可固，宜用木香调气散，每服二大钱，浓煎糯米紫苏汤调，空心服。

六物汤：　安胎和气，治胎动不安，腰腿疼重，恶露频下。

阿胶蛤粉炒成珠子　糯米炒　黄芪蜜炙　川芎　当归洗，炒　熟乾地黄洗，焙，六味等分

右件咬咀，每服三钱，水一盏，生姜三片，葱白一寸，同煎至七分，去滓温服，空心食前。

妊娠伤寒，仲景无治法，用药宜有避忌，不可与寻常妇人一概治之也。类证活人书云：因热生风，以四物汤加芎一分，柴胡半两，身热脉燥，头昏项强，加柴胡、黄芩各半两。秘涩，加大黄半两　桃仁一分，炒。滑泻，加桂、附各一分。发热，加乾姜、牡丹皮、芍药各一分。

呕，加白术、人参各半两。腹胀，加厚朴、枳实各一分。虚烦不得眠，加竹叶、人参各一分。烦燥大渴，加知母、石膏各半两。水停心下，微吐逆，加猪苓、茯苓、防己各一分。虚寒，状类伤寒，加人参、柴胡、防风各三分。其说如此，更宜审详，如附子、肉桂、大黄、桃仁尤不可轻用。

卫生宝鉴

吴茱萸汤：　治妊娠伤胎，数落而不结实，或冷或热。

黄芪　川芎各一两　甘草炙。一两半　吴茱萸半两，汤泡

右为末，每服二钱，温酒调下，空心食前，忌生冷果实。

犀角散：　治妊娠归[1]人，产前诸风热，困倦，时发昏眩。

楝参　犀角　川羌活　山栀　黄连　青黛　川芎　甘草炙　吴白芷　茯苓去皮。各等分

右为粗末，每服五钱，水一盏半[2]，生姜三片，竹叶五七片，煎至八分，去柤温服，食远。

大宁散：　治妊娠下痢赤白及泄泻，疼痛垂死者。

黑豆二十粒　拔粹方、徐氏胎产方三十粒　甘草二寸，半生半炒　拔粹方、胎产方二寸半　粟壳二个，去顶蒂，半生半炒　胎产方二十一生炒一

右为粗末，作一服，水一盏半，生姜三片，煎至七分，去柤温服，食前，神效。

火龙散：　治妊娠心气痛。

艾叶末盐炒一半　南北经验方、袖珍方一两半　川练子炒　茴香炒。各半两

右为粗末，拔粹方、徐氏胎产方细末。每服二钱，水一盏，煎至七分，去柤温服，不拘时。胎产方，食前服。

独圣散：　治妊娠小便不通，蔓荆子为末，每服二钱，浓煎葱白汤调下，食前，日三服。　圣济总录治妊娠小便涩，不通利，蔓荆实散方：蔓荆实二两　右一味，捣罗为散，每服二钱匕，温水调服，空心午前各一。

圣济总录

妊娠恶阻

妇之[3]所食谷味，化为血气，下为月水。凡妊娠之初，月水乍聚，一月为膜，二月为胚，三月为胎，胎成则男女分，方食于母，而口以焉。在膜胚之时，血气未用，五味不化，中气壅实，所以脾胃不思谷味，闻见于物，故恶心有所阻也。其病心中愦闷，头重目眩，四肢怠惰，恶闻食气是矣。

治妊娠恶阻病，心中愦闷，见食呕吐，恶闻食气，肢节烦疼，身体沉重，多卧黄瘦，麦门冬汤方：

麦门冬去心，焙　人参各三分　白茯苓去黑皮　陈橘皮汤浸，去白，焙。各半两　甘草炙、锉、一分

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，入生姜一分，拍破，枣二枚，擘，同煎至六分，去滓，温服，食前。

治妊娠一二月，恶食，手足烦闷，人参汤方：

人参　知母焙　枳壳去穰，麸炒令黄　黄芩去黑皮。各一两　大腹一枚，并皮子用，锉碎

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，入生姜半分，切，煎至七分，去滓，温

---

① 归：卫生宝鉴作“妇”。
② 半：卫生宝鉴无此字。
③ 之：圣济总录作“人”。

服，食后，日二。

治妊娠阻病，心中愦闷，头目眩，四肢沉重懈怠，恶闻食气，好吃酸咸果实，多卧少起，三月四月，皆多呕逆，百节不能自举者，人参饮方：

人参二两　白茯苓去黑皮　厚朴去粗皮，涂生姜汁，炙七遍　白术各一两半　陈橘皮汤浸，去白，焙　葛根锉。各一两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，入生姜五片，同煎至六分，去滓，温服，日再。

治妊娠阻病，心中愦闷，虚烦吐逆，恶闻食气，头目眩重，四肢百节疼烦沉重，多卧少起，汗出疲极，黄瘦，半夏汤方：

半夏汤洗，去涎滑七遍，焙　陈橘皮浸，去白，炒　芍药　桔梗锉，炒　人参各一两　旋覆花　甘草炙　细辛去苗叶　芎藭　熟乾地黄焙。各三分　白茯苓去黑皮，一分

右一十一味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，入生姜半分，切，枣二枚，擘，同煎至六分，去滓，温服。二剂后，宜服橘皮丸以间之。

治妊娠阻病，心中烦闷，头眩，恶闻食气，闻便呕吐，闷乱颠倒，四肢怠惰，不自胜举，先服半夏汤两剂后，次服此陈橘皮丸方：

陈橘皮汤浸，去白，炒乾　白茯苓去黑皮。各一两　白术　甘草炙　乾姜炮　半夏温水洗去滑七遍　枳实去瓤，麸炒。各二两

右七味，捣罗为末，炼蜜和涂酥为剂，捣令匀熟，丸如梧桐子大，每服二十丸，生姜汤下，食前服。

治妊娠阻病，头疼肩背烦闷，气胀不思饮食，宜白术丸方：

白术　厚朴去粗皮，涂生姜汁，炙烟出七遍　当归微炒　陈橘皮汤浸，去白，焙。各一两　白茯苓去黑皮　熟乾地黄微炒。各一两半

右六味，捣罗为末，炼蜜溲和，涂酥为剂，捣令匀熟，丸如梧桐子大，每日空心米饮下二十丸，早晨日晚各一服。

治初妊娠恶阻，食即吐逆，头痛颠倒，寒热，前胡饮方：

前胡去芦头　细辛去苗叶　白茯苓去黑皮　甘草炙　厚朴去粗皮，涂生姜汁，炙烟出七遍。各半两

右五味，捣罗为粗末，每服二钱匕，水一盏，生姜一分，切，同煎至六分，去滓，温服，不拘时，日二服。

治妊娠阻病，头痛，四肢羸弱，不思饮食，唯思眠睡，柴胡饮方：

柴胡去苗　赤芍药　麦门冬去心，焙　人参　黄耆微炒，锉　甘草炙。各半两　生地黄一两半，研绞取汁

右七味，捣罗六味为粗末，每服三钱匕，以水一盏，入地黄汁一分，同煎至六分，去滓，温服，日再。

治妊娠阻病，胎不安，寒热呕逆，气满不思饮食，宜服麦门冬饮方：

麦门冬去心，焙　人参　白茯苓去黑皮　阿胶炙令燥。各一两　甘草炙，锉，三分

右五味，捣为粗末，每服三钱匕，以水一盏，入生姜一分，拍破，枣二枚，擘，同煎至六分，去滓，食后温服，日二。

治妊娠阻病，心中愦闷，虚烦吐逆，恶闻食气，头眩体重，四肢疼痛、烦热，多卧少起，恶寒汗出，羸瘦，桔梗汤方：

桔梗炒，锉　半夏汤洗七遍，去滑　白茯苓去黑皮　细辛去苗叶　芎藭　人参　甘草炙，锉。各二两　芍药一两　熟乾地黄微炒，三两

右九味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，生姜五片，同煎至六分，去滓，温服，食后，日二服。

治妊娠恶阻，呕吐涎痰，不能食，姜橘汤方：

生姜母一两一分　陈橘皮去白，焙　青竹茹各半两　前胡去苗，三分　槟榔锉，二枚

右五味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，温服，不拘时候。

治妊娠恶阻，见食吐逆，头痛，前胡汤

方：

前胡去芦头　细辛去苗叶　白茯苓去黑皮　人参　厚朴去粗皮，生姜汁炙　甘草炙，锉，各一两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入生姜五片，煎至八分，去滓，温服，不拘时。

治妊娠恶阻，头旋呕吐，腰腹疠痛，胎动不安，桑寄生散方：

桑寄生　阿胶炒燥　柴胡去苗　麦门冬去心，焙　人参　大蓟各一两　郁李仁去皮，炒，半两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，温服，不拘时候。

治妊娠恶阻，心中愦闷，闻食气即吐逆，肢节痠疼，多汗黄瘦，半夏饮方：

半夏汤洗去滑，生姜汁制过　白茯苓去黑皮，各三分　细辛去苗叶　旋覆花　桔梗　赤芍药　陈橘皮去白，焙　甘草炙，各半两　熟乾地黄焙，一两一分

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入生姜五片，同煎至七分，去滓，温服，空心食前。

治妊娠阻病，心中烦闷，头眩重，憎闻食气，闻便呕逆，四肢垂，不自持，茯苓饮方：

白茯苓去黑皮　防风去叉　人参　白术　枳壳去瓤，麸炒　生姜各半两　甘草一分，炙

右七味，锉如麻豆大，分为二剂，每剂以水四盏，煎取一盏半，去滓，食前分温二服，如人行三五里再服。

治妊娠恶阻，愦闷头旋，闻食气便呕逆，四肢多热，茯苓丸方：

白茯苓去黑皮　人参　陈橘皮去白，皮[1]　乾姜炮裂　白术　半夏汤洗去滑，生姜汁制过　葛根锉　麦门冬去心，焙，一两　甘草炙，锉，各一两　枳实去瓤，麸炒，一分

右一十味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，空腹米饮下。

妊娠漏胎

妊娠将理失宜，经血时下，谓之漏胎。由冲任虚弱，不能固养胞胎，故令经血时下，如器之漏也。久漏不已，则胎气无所禀养，必致萎燥矣。

治妊娠漏胎，下血不止，腹内疼痛，续断丸方：

续断　附子炮裂，去皮脐　蒲黄　乾姜炮　芍药　芎劳　山茱萸各一两半　白术　肉苁蓉酒浸，切，焙　兔丝子酒浸，别捣　黄耆炙，锉　山芋　熟乾地黄焙，各二两

右一十三味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心，日晚温酒下。

治妊娠漏胎，淋沥不止，艾叶饮方：

艾叶陈者，半两　乾姜炮　当归炙，锉，各三分　芎劳一两

右四味，捣为粗末，每服三钱匕，以水一盏，入生姜一枣大，拍碎，同煎至七分，去滓，热服，空心，日午晚后各一。

治妊娠漏胎，淋沥下血，脐腹疼痛，桑寄生汤方：

桑上寄生炙令黄，锉碎，半两　当归炙，锉，一两半　芎劳锉，一两

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，以水半盏，酒半盏，同煎取六分，去滓，温服，早晨、午时、晚间各一。

治妊娠漏胎，下血过多，腹中刺痛，止血安胎，芎劳饮方：

芎劳　当归切，焙　竹茹各一两　阿胶炙燥，三分

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，早晨、午时、至晚各一服。

治妊娠胎漏，下血不止，腹痛，姜黄汤方：

姜黄　当归切，焙　熟乾地黄焙　艾叶焙乾　鹿角胶炒燥。各一两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入生姜半分，切，枣三枚，擘破；煎至

---

[1] 皮：圣济总录作“焙”。

八分，去滓，食前温服。

治妊娠五月六月，血不止，黄耆汤方：

黄耆炙、锉，一两半　桑寄生炙、锉　地榆锉　熟乾地黄焙。各一两　艾叶焙乾　龙骨研。各三分

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，生姜半分，切，枣三枚，擘破，同煎至六分，去滓，食前温服。

治妊娠胞漏，月水时下，此由冲任脉虚，不能制约太阳少阴之经，故令血下。盖冲任之脉，为经络之海，皆起于胞内，今不能制其经血，故为漏胞，血乾即死，黄耆饮方：

黄耆锉　地榆　桑寄生各一两半　艾叶半两　白龙骨研，二两　生地黄二两　生姜半两

右七味，锉如麻豆大，每服五钱匕，水一盏半，煎取八分，去滓，食前温服，如人行三五里再服。

治妊娠漏胎，心腹疠痛，或时下血，竹茹寄生汤方：

竹茹　桑寄生　阿胶炙燥　艾叶　芎药　白术各等分

右六味，锉如麻豆大，拌匀，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，温服。

治妊娠胎漏下血不止，阿胶汤方：

阿胶炒燥　刘寄奴　赤石脂　黄连去须　白龙骨各一两半　乌梅五枚，碎，焙　桑寄生　甘菊花　当归切，焙　旋覆花炒　地榆　白术各一两　枳壳去瓤，麸炒，一两一分　艾叶炒，半两　石膏碎，二两

右一十五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入生姜五片，同煎至八分，去滓，温服，不拘时。

治妊娠胎漏下血，艾叶汤方：

艾叶炒　黄金[1]去黑心。各半两　黄连去须　茯神去木　桑耳　代赭　厚朴去粗皮，生姜汁炙，锉　白茅根切　白芷　阿胶炒燥。各一两　白术三分

右一十一味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入生姜五片，同煎至八分，去滓温服，不拘时。

治胞漏，妊娠下血不止，地黄散方：

熟乾地黄焙　乾姜炮　赤石脂各二两

右三味，捣罗为散，酒服方寸匕，日二三服。

治漏胎下血不止，当归阿胶散方：

当归切，焙　阿胶炙燥。各半两　龙骨二分半　地榆　蒲黄炒。各三分　熟乾地黄焙　黄牛角鳃炙、焦。各一两　熟艾半分

右八味，捣罗为散，每服方寸匕，空腹米饮调下，日再。

妊娠惊胎

胎处胞内，随母听闻，才觉受气，便宜将慎，若妊娠月满，或欲逼生，形体完具，精神已成，母忽惊动，遂为惊胎，则转移不常，宜速治之，不尔，则精气并居，令子发癫。

治妊娠惊胎，转动不定，阿胶汤方：

阿胶炒令燥　桑上寄生锉，焙　大腹皮锉　麦门冬去心，焙　黄耆锉　防风去叉　丹参　羚羊角屑　柏子仁微炒　缩沙仁各半两　人参　白术各一两

右一十二味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，空心温服。

治妊娠因惊，胎内转动，人参汤方：

人参　柴胡去苗　桑上寄生　青橘皮汤浸，去白，焙　甘竹茹　续断　芎劳各一两　艾叶焙乾，半两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，入枣三枚，擘破，同煎至七分，去滓，空心温服。

治妊娠惊胎，苎麻散方：

苎麻根一握，锉　诃黎勒煨，去核　山芋　茯神去木。各一两　人参二两

右五味，捣罗为散，每服二钱匕，以米饮调下，不拘时。

治妊娠外因惊动，胎内不安，转移不宁，艾叶汤方：

艾叶炙乾，三分　桑上寄生锉炒，一两半　人参

1　金：圣济总录作“苓”。

二两　茯神去木，三分　阿胶炙令燥，三分

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，入糯米半合，葱白三寸并须，切，同煎至七分，去滓，温服，食前。

治妊娠惊胎，胎动不安，时时转移，黄芩汤方：

黄芩去黑心　白术锉[1]　白芍药锉，炒。各半两　黄耆锉　人参　山芋各一两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏，糯米半合，葱白三寸，细切，煎至八分，去滓，温服，食前。

治妊娠因惊，胎动不安，当归汤方：

当归炙香，锉　生乾地黄焙　艾叶炒　甘草炙，锉。各一两　芎藭　芍药锉，炒　阿胶炙令燥。各三分　人参二两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，温服，食前。

治妊娠胎不稳，镇心安胎，茯神散方：

茯神去木　芍药锉，炒　桑根白皮锉，炒　当归切，焙　芎藭各一两　人参二两

右六味，捣罗为散，每服三钱匕，以米饮调服，不拘时。

治妊娠外有惊动，令胎内不稳，芎藭汤方：

芎藭二两　人参三两　当归切，焙，一两　甘草炙，半两　阿胶炙令燥，半两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，葱白二寸，拍碎，同煎七分，去滓，温服，食前。

治妊娠惊胎，生银汤方：　生银五两，以水一盏，入葱白三寸切，阿胶半两炒，同煎至七分，去银并滓，温服之。若要作粥服，入糯米二合，煮为粥，服之甚佳。

妊娠胎动

妊娠胎动，有因母病以动胎，有因胎动以病母，二者皆不得安也。或因母病，则先治其母，胎自安矣。或因胎病，则先治其胎，母自安矣。闻[2]有误食毒物，或起居不慎，气疾为梗，寒热更作，胎漏血下，皆致胎动，又宜随其所因以调护之。

治妊娠胎动不安，腰腹疼痛，止痛安胎，阿胶汤方：

阿胶炒令燥，半两　当归锉碎，半两　桑上寄生锉碎，半两

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，煎至六分，去滓，空心热服。

治妊娠胎动，内结疼痛，血下运闷，当归汤方：

当归锉炒　芎藭　侧柏焙　阿胶炒令燥　桑上寄生锉碎　艾叶炒　淡竹茹　续断各一两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，枣二枚擘，同煎至七分，去滓，温服，日三。

治妊娠胎动不安，桑寄生汤方：

桑上寄生锉　当归切，焙　赤茯苓去黑皮　木通锉　生乾地黄焙　诃黎勒炮，取皮　陈橘皮去白，炒。各一两　白术　芎藭各一两半　莎草根去毛，炒，半两　木香一分

右一十一味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入生姜二片，同煎至六分，去滓，温服，日三。

治妊娠胎动，腹痛腰痛，续断汤方：

续断　当归切，焙　芎藭　桑上寄生锉　糯米各一两　阿胶炒令燥　艾叶炒　竹茹各半两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，温服，不拘时。

治妊娠胎动不安，腹痛，阿胶汤方：

阿胶一两，炒令燥　芎藭一两半　当归切，焙，二两　甘草一两，炙

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至六分，去滓，空心，日午临卧服。

治妊娠胎动腹痛，大安散方：

茴香子三两，炒　白茯苓去黑皮，一两　阿胶炒令燥，半两　芎藭　当归切，焙　桑上寄生锉　甘草炙　陈橘皮汤去白，焙。各三分

---

① 锉：圣济总录此下有“炒”字。
② 闻：圣济总录作“间”。

右八味，捣罗为散，每服二钱匕，温酒调下，食前服。

治妊娠胎动不安，腰腹疼痛，安胎饮方：

当归半两，锉　葱白一分，细切

右二味，先以水三盏，煎至二盏，入好酒一盏，更煎数沸，去滓，分作三服。

治妊娠胎动不安，腰腹疠痛，小艾叶汤方：

艾叶炒，一两　当归切，焙　阿胶炒燥。各一两半　芎藭　甘草炙，锉。各三分

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，温服，空心食前。

治妇人胞胎不安，安胎汤方：

槐花炒香熟　贝母去心，焙　当归锉，焙　芎藭

右四味，各等分，粗捣筛，每服三钱匕，酒水各半盏，童子小便二合，同煎至七分，去滓，温服。

治妊娠胎气不安，腹痛烦闷，安胎饮方：

芎藭　阿胶炙燥　艾叶　当归切，焙　人参　甘草炙，锉　白茯苓去黑皮　黄耆锉　麦门冬去心，焙。各一两

右九味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，空心温服，不拘时。

治胎动不安，腰腹疼痛，大腹汤方：

连皮大腹锉，微炒，二两　草豆蔻去皮，煨　陈橘皮浸，去白，炙。各一两

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，温服，不拘时。

治妇人胞胎不安，杜仲丸方：

右以杜仲不计多少，去粗皮，细锉，瓦上炒乾，捣罗为末，煮枣肉和丸，如弹子大，每服一丸，烂嚼，以糯米汤下。

治妊娠腹中冷，胎不安，当归饮方：

当归切，焙　人参　生姜切。各七钱　厚朴去粗皮，生姜汁炙　陈橘皮汤浸，去白，焙。各半两　大枣擘破，五枚

右六味，锉如麻豆大，分为二剂，每剂以水四盏，煎取一盏半，去滓，食前分温二服，如人行三五里再服。

治胎动不安，心腹痛，厚朴橘皮丸方：

厚朴去粗皮，生姜汁炙，一两　陈橘皮汤去白，焙，一两　木香一两　白术一两半　阿胶炙燥，半两　当归锉，焙，半两　乾姜炮，半两　诃黎勒皮半两　吴茱萸洗，焙乾，炒，一分

右九味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服二十丸，食前米饮下。

治妊娠五六月，胎动不安，寒热往来，身体惊战，卒有所下，腹痛如欲产，麦门冬饮方：

麦门冬去心，焙　人参　甘草炙，锉　阿胶炙燥　黄芩去黑心　熟地黄焙　乌梅去核，炒。各一两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，生姜三片，枣二枚，擘，煎至八分，去滓，不拘时温服。

治胎动不安，艾胶汤方：

熟艾炒　阿胶炙燥　葱各一两

右三味咬咀，分作三服，每服水三钱①，煎至一盏，去滓，温服。

妊娠胎动下血

妊娠之人，将护为难，若触冒风寒，饮食生冷，及喜怒劳动之过，悉致胎动，胎动则气血失度，故下血也。古方又云：母有宿疾，子藏为风冷所乘者，亦令胎动下血，皆失将护所致。

治妊娠胎动，腹痛下血运闷，阿胶汤方：

阿胶炙燥，一两　生姜切，炒乾，三分　芎藭　续断各半两　侧柏　当归切，焙　桑寄生　艾叶各三分　竹茹鸡子大，一团

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入枣二枚擘，煎至七分，去滓，温服。

治妊娠胎动，血下不止，或胎漏腹痛，桑寄生汤方：

桑寄生一两半　阿胶炙燥　当归切，焙　白茯苓去黑皮　芎藭　白术　熟乾地黄焙　甘草炙。

① 钱：圣济总录作“盏”。

各一两　龙骨烧　乾姜炮。各一分

右一十味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，枣二枚擘，煎至七分，去滓，不拘时温服。

治妊娠胎动，漏血不止，鹿角胶汤方：

角鹿[1]胶炙燥，一两　人参　白茯苓去黑皮，各半两

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，温服。

治妊娠忽胎动下恶血，腹痛不可忍，心神烦闷，芎劳散方：

芎劳一两　当归一两半，锉，微炒　鹿角胶一两半，捣碎，炒令黄燥　桑寄生一两　熟乾地黄一两

右五味，捣筛为散，每服四钱匕，水一中盏，入生姜五片，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治妊娠损动胎气，腹内结痛，血下不止，运闷，阿胶散方：

阿胶炙燥　桑上寄生各二两　续断一两半　熟乾地黄焙　芎劳　白芷　人参各一两

右七味，捣罗为散，每服二[2]钱匕，煎青竹茹、糯米汤调下，不拘时。

治妊娠胎动下血不止，脐腹疼痛，棕灰散方：

棕榈皮烧灰　原蚕沙炒。各一两　阿胶炙燥，三分

右三味，捣罗为散，每服二钱匕，温酒调下，不拘时。

治妊娠胎动下血，身体烦热，倦怠，秦艽汤方：

秦艽去苗土　鹿角胶炙燥　地榆锉　甘草炙，锉　白芷　人参　芎劳各半两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，糯米五十粒，煎至一盏，去滓，不拘时温服。

治妊娠胎动下血不止，脐腹疠痛，迷闷昏塞，芍药散方：

白芍药一两　牡蛎煅，半两　熟乾地黄焙，半两　木贼锉，炒，一两　乌贼鱼骨去甲　乾姜炮。各半两

右六味，捣罗为散，每服三钱匕，米饮或温酒调下，食前。

治妊娠胎动不安，下血不止，脐腹疠痛，乌贼鱼骨散方：

乌贼鱼骨去甲，一两　白芍药　芎劳　龙骨　赤石脂各半两

右五味，捣罗为散，每服二钱匕，米饮或温酒调下，食前。

治妊娠胎动，脐腹疠痛，下血不止，侧柏丸方：

侧柏　芍药各一两　代赭研　黄耆锉　木贼锉，炒　芎劳　禹余粮煅。各半两

右七味，捣罗为末，酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每服二十丸，浓煎木贼酒下，食前服。

治妊娠胎动腹痛，下血不止，禹余粮丸方：

禹余粮煅醋淬七遍，二两　木贼锉，炒，半两　乾姜炮　龙骨　附子炮裂，去皮脐。各一两　白芷　当归切，焙　芎劳各半两

右八味，捣罗为末，煮面糊和丸，如梧桐子大，每服三十丸，温酒下，食前服。

治妊娠胎动不安，腹内疼痛，下血不止，伏龙汗[3]汤方：

伏龙肝　桑寄生　续断　芎劳各一两　龙骨三分　当归切，焙　阿胶炙燥。各一两　乾姜炮　甘草炙。各一两

右九味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入生姜三片，枣二枚，擘破，同煎至八分，去滓，空心，食前温服。

治妊娠胎动下血不止，当归散方：

当归切，焙　桑根白皮锉　续断　芍药　芎劳各一两　乾姜炮，半两

右六味，捣罗为散，每服二钱匕，酒调下，不拘时。

1　角鹿：圣济总录作“鹿角”。
2　二：圣济总录作“三”。
3　汗：圣济总录作“肝”。

治妊娠胎动腹痛下血，当归饮方：

当归切、焙，一两　葱白细切，一握

右二味拌匀，每服五钱匕，酒一盏半，煎至八分，去滓，温服。

治妊娠卒胎动下血不止，阿胶饮方：

阿胶炙燥　熟乾地黄焙。各二两

右二味，粗捣筛，每服三钱匕，水酒共一盏，煎至七分，去滓，温服，以效为度。

治妊娠胎动不安，腰腹痛，血下不止，人参饮方：

人参　芎藭　当归切、焙　阿胶炙燥　杜仲去粗皮，炙。各二两　艾叶一握　熟乾地黄焙　甘草炙，锉。各一两

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，枣一枚，擘，煎至一盏，去滓，温服，不拘时。

治妊娠胎不安，卒下血不止，当归散方：

当归切，焙　阿胶　蒲黄　熟乾地黄焙。各三分　龙骨　芎藭　牛角鳃烧灰。各半两

右七味，捣罗为散，每服二钱匕，用煎艾煮米饮调下，食前服之。

治妊娠卒然下血不定，令胎不安，小腹疼痛，杜仲汤方：

杜仲去粗皮，锉，炒，二两　人参一两　阿胶炙令燥，一两　芎藭一两　当归微炙，二两　艾叶一把，焙

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，酒一盏，入枣三枚，擘，同煎至七分，去滓，温服，相次三服，腹中当暖，即血止。

治妊娠八九个月，或胎动不安，因用力劳乏，心腹痛，卒然下血，面目青冷汗出，气息欲绝，钩藤汤方：

钩藤　茯神去木　人参　当归微炙。各一两　桔梗二两，炒　桑上寄生一两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，温服。

治妊娠惊胎，劳伤，心腹急痛，卒下血，胎动不安，桔梗汤方：

桔梗一两，炒　茯神去木，一两　人参半两　当归炙，锉，半两　钩藤皮一分　桂去粗皮，半两　独活去芦头，半两　芍药锉，炒，半两　生乾地黄焙，一两　桑上寄生微炒，锉，半两　石膏一两　甘草炙黄，半两

右一十[1]□味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，空心温服，日三。

治妊娠八九个月，或临月因用力劳乏，便即胎动，忽然下血，心腹急痛，面目青黑，冷汗出，气息欲绝，茯神汤方：

茯神去木，一两　熟乾地黄焙，一两　甘草炙，半两　钩藤一两　桔梗炒　人参　当归切，焙　芍药锉，炒。各一两半

右八味，捣为粗散，每服三钱匕，以水一盏，煎至七分，去滓，温服。

治妊娠卒下血不止，腹痛，手足寒热，腰背痠疼，半夏汤方：

半夏汤洗七遍，二两　麦门冬去心、焙，二两　甘草炙，锉　当归微炙　黄耆锉。各一两半　阿胶炙令燥，二两　人参一两　黄芩去黑心，一两　旋覆花一两

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，

妊娠卒下血

妊娠经血暴下，少腹或痛者，由冷热之气内击于胞络，或举重劳烦，暴伤冲任之经，其血忽下，随其经养而补之，所下不已，腰腹痛者，其胎多堕。

治妊娠卒下血，胎动腹痛，保血安胎，胶艾汤方：

阿胶炙，令燥　芎藭　甘草炙。各二两　艾叶炒　当归切、焙。各三两　芍药　生乾地黄焙。各四两

右七味，捣罗为粗散，每服五钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，稍热服。

治妊娠卒下血，令胎不安，脐腹撮痛，蒲黄散方：

蒲黄微炒　当归焙令香，锉　龙骨　阿胶炙令燥　生乾地黄焙。各半两　牛角鳃黄牛角上者，炙令焦，一两　芎藭半两

右七味，捣罗为散，研匀细，每服二钱

---

(1) 十：此下脱字，圣济总录作“二”。

入葱白二寸，生姜半分，切。同煎至七分，去滓，空心温服。

治妊娠胎动不安，忽然下血，寒热往来，腹痛如欲产，手足烦闷，麦门冬汤方：

麦门冬去心，焙。二两　甘草炙，锉　人参　生乾地黄焙　黄芩去黑心　阿胶炙令燥。各一两

右六味，捣为粗散，每服二①钱匕，水酒各半盏，入生姜半分，切，枣三枚，擘，同煎至七分，去滓，食前温服。

治妊娠卒下血，致胎不安，少腹疼痛，人参汤方：

人参　当归切，微炒　阿胶炙令燥。各二两　甘草炙令赤　芎藭　黄芩去黑心　艾叶各一两　吴茱萸汤洗，焙　生乾地黄微炒。各二两

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入生姜一枣大，切，同煎至七分，去滓，空心温服，日三。

治妊娠卒下血，胎动不安，或连腰疗痛，甘草汤方：

甘草炙令赤　阿胶炙令燥。各一两　生乾地黄焙，半两

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，温服。

治妊娠卒下血，胎不安，少腹痛连腰，人参汤方：

人参　阿胶炙令燥　芎藭各一两　当归微炙，切　杜仲去粗皮，锉，炒。各二两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，以水酒共一盏，煎至七分，去滓，食前温服。

治妊娠已数月，卒然下血不定，芎藭汤方：

芎藭　当归焙。各二两　艾叶焙，一两　甘草炙，半两　阿胶炙令燥，一两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，煎至七分，去滓，温服。

治妊娠卒下血不止，腰腹疼痛，地黄艾叶汤方：

熟乾地黄焙　艾叶炒。各二两　人参　地榆　乾姜炮裂　阿胶炒燥　当归切焙。各一两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，温服，不拘时。

治妊娠卒下血，腰腹疼痛，当归散方：

当归切，焙　桑寄生　续断各半两　赤芍药一分

右四味，捣罗为散，每服三钱匕，空心食前，温酒调下。有冷加乾姜一两，腹痛加芎藭一两。

妊娠胎萎燥

人由受气至于有生，十二经脉，迭相滋养，犹之物也，得寒温之正，土地之宜，无物不长。凡胎处胞中，或有萎燥者，盖由妊妇所禀怯弱，不足自周，阴阳血气偏系，非冷即热，胞胎失于滋利，所以萎燥而不长也。日月虽过，不能生育，亦有后时致失者，惟宜资母血气，俾阴阳调通，本末相应，则胎从而有养矣。

治妊娠胎萎燥，羸瘦不长，熟乾地黄汤方：

熟乾地黄焙　白术　甘草炙，锉　白茯苓去黑皮。各三分　阿胶炙燥　木香各一两　细辛去苗叶　人参　防风去叉　白芷各半两

右一十味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，煎至七分，去滓，温服，日三。

治妊娠胞中虚冷，致胎萎燥不长，艾叶汤方：

艾叶炒　芎藭　当归炙，锉　乾姜炮　白术各一两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，煎至七分，去滓，温服，日三。

治妊娠胞中虚，胎不荣长，致令萎燥，当归汤方：

当归切，焙　甘草炙，锉　乾姜炮　芎藭各一两　白术二两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，入大枣三枚，擘破，同煎至七分，去滓，

① 二：圣济总录作“三”。

空心温服。

治妊娠胎萎燥，渐觉羸劣，面色黄黑，腹藏虚冷，白术汤方：

白术锉，炒，二两　厚朴去粗皮，生姜汁炙　芎藭芍药　当归切，焙　人参　甘草炙，锉　诃黎勒炮，去核。各半两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，入生姜一分，煎至七分，去滓，温服，日三。

治妊娠胎萎燥，当归饮方：

当归切，焙，一两　芎藭　阿胶炙，炮。各三分　白术二两

右四味，捣为粗末，每服三钱匕，以水一盏，煎至七分，去滓，温服，日三。

治妊娠胎萎燥、胎漏，腹痛不可忍，白术当归汤方：

白术　当归切，焙　芎藭　人参　阿胶炙燥。各二两　艾叶焙乾，一两

右六味，粗捣筛每用五钱匕，以水一盏，酒半盏，入枣三枚，拍碎，同煎至一盏，去滓，分温二服，空心一服，午食前一服。

治妊娠虚冷，胎萎燥不长，橘皮汤方：

陈橘皮汤浸去白，焙　厚朴去粗皮，生姜汁炙。各三分　当归切，焙　人参　阿胶炙燥。各一两　白术二两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，入生姜一分，切，枣三枚，擘破，同煎至七分，去滓，温服，日三。

治妊娠胎萎燥，不能转动，心中急痛，桑寄生汤方：

桑寄生锉　白茯苓去黑皮　人参　萎蕤各一两　白术二两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，入粳米半合，生姜一分，切，同煎至七分，去滓温服，日三。

治妊娠胎萎燥，养胎荣血，芎藭汤方：

芎藭　艾叶去梗，炒　当归切，焙　白术各一两　甘草炙，锉，半两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，煎至七分，去滓，温服，日三。

治妊娠胎萎燥，过时未产，滋气血，益胞藏，熟乾地黄汤方：

熟乾地黄炒　当归切，焙　熟艾炒乾　芎藭各一两　阿胶炙燥　甘草炙，锉。各半两

右六分[1]，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，煎至七分，去滓，温服，日三。

治妊娠胎萎燥，全不转动，阿胶汤方：

阿胶炙燥，一两半　当归切，焙，一两　甘草炙、锉，三分　白术二两

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，煎至七分，去滓，温服，日三。

① 分：圣济总录作“味”。

妇 人 门二十一

妊 娠六

圣济总录

妊娠胎不长养

妊娠将理无方，脾胃不足，饮食减退，不能行荣卫，化精微，养冲任，故令胎藏内弱，子气不足，生化稍亏。巢元方谓母病痔母则胎安是也。若使脾胃和，而能饮食，水谷化而运气血，则何虑胎气不长也。

治妊娠胎不长养，白术散方：

白术二两 芎劳 芍药 人参 阿胶炙令燥 各一两 甘草炙，锉，半两

右六味，捣罗为散，每服三钱匕，以葱粥饮调下，日三。

治妊娠养胎，芎劳散方：

芎劳 白术各一两 蜀椒去目及闭口，炒出汗，三两 牡砺煅，研为粉，半两

右四味，捣研为散，每服二钱匕，食前温酒调下，米饮亦得。

治妊娠气血不足，胎瘦不长，乾地黄汤方：

熟乾地黄焙 阿胶米炒沸 芎劳 当归切，米炒，各二两 赤芍药 甘草炙，锉 人参各半两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入粳米少许，同煎至七分，去滓，温服，日三。

治妇人血衰不足，经候慳涩，致子宫不荣，妊娠多病，胎不长成，地黄丸方：

熟乾地黄不拘多少

右一味，切焙，捣为末，炼蜜为丸，如弹大，每服一丸，空心煎，当归酒嚼下，温酒亦得。

治妊娠气血虚弱，令胎不长，和气养胎地黄芎劳丸方：

熟乾地黄焙，一两 芎劳三分 白茯苓去黑皮，半两 人参 当归切，焙，各三分 柴胡去苗 刺蓟 桑寄生焙乾，各半两 厚朴去粗皮，涂生姜汁炙，一两 龙骨 阿胶炒沸 白石脂各三分 黄耆锉，半两 甘草炙，锉，一分

右一十四味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，不计时候，粥饮下，日三。

妊娠心痛

妊娠心痛者，盖因痰饮冷癖，或风寒邪气，上乘于心之别络，致攻击疼痛，休作有时。若伤心之正经而痛者，旦发则夕死，夕发则旦死，所以然者，心为五官之主，不受外邪故也。

治妊娠心痛，痰逆不思饮食，沉香汤方：

沉香锉，一两 白豆蔻去皮 草豆蔻去皮，各半两 白术锉，炒，二两 人参 白茯苓去黑皮，各半两 厚朴去粗皮，生姜汁炙，一两 半夏半两，薄切，生姜汁拌炒熟 陈橘皮汤浸去白，焙，三分 木香半两 乾姜炮，一分 甘草炙，半两

右一十二味，粗捣筛，每服三钱匕，水

一盏，生姜三片，枣一枚，擘，同煎至七分，去滓，稍热食前服。

治妊娠心痛烦闷，地黄汤方：

生乾地黄焙　淡竹茹锉。各一两　桂去粗皮，半两

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏半，煎取一盏，去滓，温服，不拘时。

治妊娠心痛，温中调气，金粟汤方：

粟米　半夏生姜汁浸五宿，切，焙。各二两　甘草炙，一两　人参半两　白术　桂去粗皮。各一两　槟榔锉，四枚

右七味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，生姜三片，煎六分，去滓，温服。

治妊娠心痛，不思饮食，橘皮汤方：

陈橘皮汤浸，去白，焙，四两　甘草锉，炒，二两　厚朴去粗皮，生姜汁炙，锉　白术各四两　草豆蔻去皮，二两

右五味，将葱一握，细切，拌药鼏一宿，炒令黄色，捣为粗末，每服二钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，温服。

治妊娠心痛胁满，不思饮食，枳实汤方：

枳实去瓤，麸炒　人参　赤茯苓去皮，锉　柴胡去苗　木香炮　桂去粗皮　草豆蔻去皮。各半两　白术三分　槟榔生，锉，一两

右九味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，煎取七分，去滓，温服，不拘时。

治妊娠心痛呕逆，不思饮食，芎藭汤方：

芎藭　甘草炒　芍药　草豆蔻去皮　槟榔锉。各二两

右五味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，枣一枚，擘，生姜三片，煎至七分，去滓，温服，不拘时。

治妊娠心痛胀满，胎不安，大腹汤方：

大腹皮锉　芎藭　赤茯苓去黑皮　陈橘皮汤浸，去白，焙　人参各三分　当归切，焙　苎麻根锉　紫苏茎叶各一两

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎取一盏，去滓，温服，不拘时。

治妊娠心痛，不可禁忍，沉香汤方：

沉香锉　厚朴去粗皮，生姜汁炙，一两　附子炮裂，去皮脐尖　陈橘皮汤浸，去白，焙　甘草炙　各半两　白术　芎藭各二两

右七味，锉如麻豆，每服二钱匕，水一盏，生姜三片，枣一枚，擘，同煎至六分，去滓，温服。

治妊娠心痛，胸脘不利，呕吐冷痰，七宝汤方：

半夏半两，生姜汁浸透，切，炒　大腹皮锉　甘草炙　草豆蔻去皮　诃黎勒炮，去核　白术各一两　郁李仁去皮，一分　木香半两　乾蝎去土，炒，半两　人参　白茯苓去黑皮　芎藭各一两

右一十二味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，生姜三片，枣一枚，擘，同煎至七分，去滓，温服。

治妊娠心脾痛，呕逆不下食，厚朴汤方：

厚朴去粗皮，锉，生姜汁浸一宿，炒熟　白术各四两　白芷二两　乾姜炮，一两　甘草炙　益智炒，去皮　陈橘皮去白，切，炒　缩沙炒，去皮，各二两

右八味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，煎七分，去滓，温服，不拘时候。

治妊娠心痛，时多痰逆，食饮无味，腹胁胀满，肉豆蔻汤方：

肉豆蔻仁煨　附子去皮脐，切，盐汤浸，暴乾，炒　缩沙炒，去皮。各半两　木香一分　白术　芎藭各一两

右六味，锉如麻豆，每服二钱匕，水一盏，生姜三片，煎七分，去滓，温服，不拘时。

治妊娠心痛，胸膈不利，不思饮食，如圣散方：

人参　白术各一两　乾姜炮　丁香炒。各半两　缩沙仁炒　檀香锉　桔梗炒。各一两　胡椒炒，一两[1]　甘草炙，一两

右九味，捣罗为散，每服二钱匕，盐汤点服。

治妊娠心痛，腹胁胀满，不思饮食，呕逆不止，人参饮方：

1）两：圣济总录作“分”。

人参　桑寄生　阿胶炒燥　陈橘皮去白，焙　白茯苓去黑皮，一两　白术　甘草炙，锉　厚朴去粗皮，生姜汁，炙，锉。各三分

右八味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏半，煎至七分，去滓，温服，不拘时候。

妊娠腹满

妊娠脾气不和，痰饮留滞，则中焦生寒，寒则胃受水谷不能消化，令人胃胀，胃胀者，腹满也。

治妊娠腹满，饮食迟化，宽中匀气，健脾和胃，白豆蔻丸方：

白豆蔻去皮，二两　枳壳用浆水煮令软，去瓤，焙乾，半斤　陈橘皮二两，醋浆水煮令软，去白，细锉，炒令黄色　诃黎勒去核，二两，一两煨，一两生用　木香二两　当归切，焙。二两

右六味，捣罗为末，将枣用浆水煮，去皮核，烂研和药，丸如梧桐子大，每服二十丸至三十丸，切生姜，入盐炒焦黑色，煎汤下，不计时候。

治妊娠腹满，两肋妨闷，不思饮食，人参汤方：

人参　厚朴去粗皮，生姜汁炙　诃黎勒煨，取皮　阿胶捣碎，炒令燥　赤茯苓去黑皮。各一两　陈橘皮汤浸，去白，焙　白术各三分　甘草炙，一分

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，入生姜半分，切，枣二枚，擘，同煎取七分，去滓，不计时候温服。

治妊娠、腹满胀急，可进饮食，利心胸，止乾呕，丁香散方：

丁香一分　白术　苍术各一两　前胡去芦头　胡椒　高良姜　乾姜炮　葛根　厚朴去粗皮，生姜汁炙。各半两　藿香　诃黎勒去核　旋复花各一分　甘草炙，二两

右一十三味，捣罗为散，每服二钱匕，沸汤点服，不计时候。

治妊娠腹满，气冲胸膈烦闷，诃黎勒饮方：

诃黎勒煨，去核　赤茯苓去黑皮　前胡去芦头　大腹皮锉　陈橘皮　桑根白皮锉。各三分　白术　芎藭　枳壳麸炒，去穰。各半两

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，入生姜半分，切，枣二枚，擘，同煎取七分，去滓，温服，不计时候。

治妊娠腹满，喘逆胀闷，阿魏丸方：

阿魏面裹煨熟，细研　丁香　木香　秫香子微炒　白芷　陈橘皮汤洗，去白，焙　槟榔锉　香附子炒。各一分　甘草炙，锉　生姜去皮，薄切，暴乾。各半两

右一十味，捣罗为末，炼蜜和纳三五百杵，丸如樱桃大，每服一丸，烂嚼，煎萝卜汤下，温酒或盐汤生姜汤下亦得。此药大能下气，痞心腹虚胀。

治妊娠腹胀，不欲饮食，厚朴煮散方：

厚朴去粗皮，生姜汁炙，一两半　白术　芎藭　乾姜炮　当归切，焙　诃黎勒煨，去核　陈橘皮汤浸，去白，焙。各一两　人参　芍药各半两　甘草炙，一分

右一十味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，入大枣二枚，擘，煎取七分，去滓，不计时候，稍热服。

治妊娠腹满，不[1]思饮食，匀气利膈，沉香散方：

沉香锉　陈橘皮汤浸，去白，焙　人参各半两　木香　茯苓去黑皮　甘草炙。各一两　白术二两

右七味，为细散，每服二钱匕，入盐少许，以沸汤点，食前服。

治妊娠腹满，温胃气，化冷痰，利胸膈，思饮食，藿香丸方：

藿香叶　木香各一两　肉豆蔻去壳　丁香各半两　半夏二两，生姜汁浸三宿透，切，焙乾

右五味，捣罗为末，生姜汁煮，面糊和丸，如梧桐子大，每服二十丸，食前生姜汤下。

治妊娠腹满，少食多胀，白术汤方：

白术三两　陈橘皮汤浸，去白，焙，一两　木香

① 不：圣济总录作“可”。

半两　甘草炙，一两半　厚朴去粗皮，生姜汁炙，二两　丁香半两　乾姜炮，二两　半夏一两，生姜汁浸一宿，切，焙乾

右八味，粗捣罗筛，每服三钱匕，水二盏，入生姜五片，同煎至一盏，去滓，不计时候温服。

治妊娠腹满，可思饮食，呕逆不止，木香丸方：

木香　莎草根炒，去毛　蓬莪术炮，锉　青橘皮汤浸，去白，焙　甘松各一两　甘草炙，半两

右六味，捣罗为末，水浸炊饼和丸，如弹丸大，每服一丸，湿纸煨，生姜一块，如皂子大，与药同嚼，温汤下，食前服。

妊娠腹痛

妊娠藏府虚弱，冒寒湿之气，邪气与正气相击，故令腹痛。病不已则伤胞络，令胎不安，治法宜祛散寒湿，安和胎气，则痛自愈。

治妊娠腹痛，和气思食，治中满，姜茂汤方：

姜黄　蓬莪茂煨　藿香叶各一两　甘草炙，半两

右四味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，煎至六分，去滓，温服，不拘时。

治妊娠腹内疗痛如刀所刺，人参汤方：

人参四两　大腹三枚　槟榔三枚　枳壳去瓤，麸炒　芍药各四两　柴胡去苗，三分　附子炮裂，去皮脐，三分

右七味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏半，生姜三片，煎至八分，去滓，空心食前温服。

治妊娠腹痛胀闷，芎藭散方：

芎藭　当归切，焙　陈橘皮汤浸，去白，焙。各一两　乾姜炮，半两

右四味，捣罗为散，每服二钱匕，用糯米饮调下，不拘时。

治妊娠内挟寒冷，腹中疗痛，安和胎气，黑神散方：

杉木节半斤，烧留性　乾姜一两，烧留性

右二味，捣罗为散，温酒调下一大钱匕，不拘时。

治妊娠腹痛不可忍，安胎止痛，芎藭散方：

芎藭　当归切，焙。各一两

右二味，捣罗为散，温酒调下二钱匕，不拘时。

治妊娠腹痛一切气疾，枳壳丸方：

枳壳二两，浆水浸一日，去瓤，煮令烂，研作糊　木香炒，一两

右二味，将木香捣罗为末，入枳壳糊内和丸，如梧桐子大，每服二十丸，温酒下，不拘时。

治妊娠腹痛疗刺，安胎白术汤方：

白术锉，麸炒，四两　桂去粗皮，二两　陈橘皮汤浸，去白，焙，二两半　厚朴去粗皮，生姜汁炙，二两　甘草炙，锉　芍药　芎藭各一两

右七味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，生姜三片，枣一枚，擘破，煎至六分，去滓，食前热服。

治妊娠腹痛，不思饮食，真白汤方：

木香　沉香　丁香各一分　芎藭　蓬莪术煨　当归切，焙　芍药锉　楝实炒，去核　茖香子炒。各半两　甘草炙，一两　益智去皮　陈橘皮汤浸，去白，焙。各半两

右一十二味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，枣一枚，擘破，煎至六分，去滓，食前温服。

治妊娠两胁胀闷，腹中疼痛，呕逆，不思饮食，妙姜丸方：

乾姜炮　桂去粗皮　木香　沉香　当归切，焙　甘草炙　白豆蔻去皮　白茯苓去黑皮　青橘皮汤浸，去白，焙。各半两　芍药锉，一两　乾木瓜　姜黄各半两

右一十二味，捣罗为末，汤浸，蒸饼为丸，如小弹子大，每服一丸，细嚼，温酒下，食前服。

治妊娠腹中冷痛，丁香散方：

丁香三分　当归切，焙　蓬莪术煨　益智去皮　甘草炙　芎藭　木香各一分　青橘皮汤浸，去白，焙，半两

右八味，捣罗为细末，每服二钱匕，沸汤调下，食前服。

治妊娠内积冷气，腹中切痛，沉香散方：

沉香锉，半两　蜀椒去闭口及目，炒出汗，一分　甘草炙　乌药锉　当归切，焙　芎藭各一两

右六味，捣罗为末，每服二钱匕，温酒调下，热汤亦得，不拘时。

治妊娠羸瘦，腰冷腹痛，不欲食，安胎泽兰丸方：

泽兰　当归切，焙　桂去粗皮。各二两　乾姜炮，一两半　芎藭　阿胶炙令沸燥　芜荑　藁本去苗土　石膏研　白芷　柏子仁炒　人参　白术　细辛去苗叶　甘草炙，锉。各一两

右一十五味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服十五丸，温酒下，日再服。

妊娠心腹痛

妊娠心腹痛者，由妊娠失于将护，外受风冷，内挟宿寒，邪客于心脾之经。心之经，手少阴是也；脾之经，从胃别上膈，注心中是也。二经为风冷宿寒所攻，邪正交击，故令心腹俱痛，久不差则妨害饮食，耗弱气血，伤动胞络。

治妊娠心腹疼痛，思进饮食，桔梗丸方：

桔梗一两　诃黎勒煨，去核　木香各半两　白术　厚朴去粗皮，生姜汁炙。各二两　细辛去苗叶，半两

右六味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐[1]大，每服三十丸，温米饮下，食前服。

治妊娠心腹痛，胎动不安，阿胶汤方：

阿胶炙燥　芎藭　桑寄生　陈橘皮汤浸，去白，焙。各一两　艾叶炒　枳实去瓤，麸炒。各半两　当归切，焙，三分　高良姜　甘草炙。各一分

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，入枣二枚，煎至七分，去滓，不拘时，稍热服。

治妊娠胃[2]冷，心腹刺痛，气逆呕哕，吴茱萸汤方：

吴茱萸汤浸，焙乾炒，半两　人参　厚朴去粗皮，生姜汁炙　茯苓去黑皮　桔梗炒　当归切，焙　芎藭芍药各一两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，温服，日三。

治妊娠心腹引痛，当归汤方：

当归切，焙　桂去粗皮　乾姜炮　木香各半两　草豆蔻去皮　陈橘皮汤浸，去白，焙　白术　熟乾地黄焙。各一两　芎藭三分

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，入枣二枚，去核，煎取七分，去滓，稍热服，不拘时候。

治妊娠心腹俱痛，引胁肋妨闷，不思食，人参汤方：

人参　厚朴去粗皮，生姜汁炙　诃黎勒煨[3]，去核　阿胶炙令燥　赤茯苓去黑皮。各一两　白术　陈橘皮汤浸，去白，焙。各三分　甘草炙，一分

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入生姜五片，枣二枚，擘破，煎至七分，去滓，温服，不拘时候。

治妊娠心腹痛，胁肋胀满，烦躁，参术汤方：

人参　白术　枳壳去瓤，麸炒　赤茯苓去黑皮。各二两　槟榔煨，锉，三分　肉豆蔻去壳，四枚　柴胡去苗，一两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，枣一枚，擘破，煎至七分，去滓，食前温服。

治妊娠心腹气攻疼痛，当归汤方：

当归切，焙　麦门冬去心，焙　芎藭　赤茯苓去黑皮　甘草炙。各一两　大蓟去根　柴胡去苗。各三分

右七味，捣筛为粗末，每服三钱匕，水一盏，入生姜五片，枣三枚，煎至八分，去滓，不计时候，稍热服。

---

① 桐：圣济总录此下有“子”字。
② 胃：圣济总录作“胃”。
③ 煨：圣济总录无此字。

治妊娠冷气攻心腹疼痛，或不纳饮食，厚朴散方：

厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙　草豆蔻一两，去皮　人参三分，去芦头　芎劳三分　白术三分　阿胶三分，捣碎，炒令黄燥　乾姜半两，炮裂，炒　吴茱萸一分，用汤浸洗七遍，曝乾，微炒　诃黎勒一两，煨，用皮　甘草一分，炙微赤，锉

右一十二味，捣筛为粗散，每服三钱匕，以水一中盏半，入生姜三片，大枣三枚，擘去核，同煎至一盏，去滓，不计时候，稍热服之，日三服。

治妇人妊娠，心腹疼痛，及两胁肋内妨闷呕逆，恶心不止，饮食不下，体倦，四肢少力，或时发气胀，喘息粗大，胎不安稳，宜服大腹皮饮方：

大腹皮锉，三分　人参　赤茯苓去黑皮。各一两　当归切，焙　枳壳去穰，麸炒　柴胡去苗　白术各一两半

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三斤[1]，枣一枚，擘，煎至七分，去滓，温服，日三。

治妊娠心腹痛，面青，汗出闷喘无力，地黄饮方：

生乾地黄焙　人参　当归切，焙　桑寄生芍药　赤茯苓去黑皮　桔梗锉，炒。各一两　桂去粗皮　钩藤锉　甘草炙，锉。各半两

右一十味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，枣一枚，擘，煎至七分，去滓，温服，日三。

治妊娠心腹疼痛，木香散方：

木香　枳壳去瓤，麸炒　白芷　蓬莪术煨，锉　白术炒　益智去皮，炒　甘草炙。各二两　桂去粗皮，半两　青橘皮汤浸，去白，焙　人参　京三棱煨，锉。各一两

右一十一味，捣罗为散，每服二钱匕，不拘时候，沸汤调服。

治妊娠心腹冷痛，霍乱吐泻，木香和脾饮方：

木香　丁香　白术　甘草炙　芎劳　人参　草豆蔻去皮　沉香　大腹皮锉　诃黎勒煨，去核。各半两

右一十味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，入生姜五片，同煎至七分，去滓，温服，空心食前。

治妊娠心腹痛，芍药散方：

芍药二两　白术一两半　黄芩去黑心，一两　陈橘皮汤去白，焙，一两　木香三分　丁香半两

右六味，捣罗为细散，每服二钱匕，空心，炒生姜汤调下。

治妊娠心腹痛，祛散寒湿，安和胎气，保生汤方：

紫苑去苗土　柴胡去苗　龙骨　赤石脂各一两半　艾叶炒　白术各三分　黄连去须　厚朴去粗皮，生姜汁炙　阿胶炒令燥　枳壳去瓤，麸炒。各一两　地榆一两一分　肉豆蔻去壳，一枚　益智去皮　乾姜炮　旋复花炒　黄芩去黑心。各半两

右一十六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，温服。

治妊娠心腹疗痛，当归汤方：

当归切，焙　甘草炙，锉。各一两　乾姜炮，半两

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入枣二枚，擘，煎至七分，去滓，温服。

治妊娠心腹气胀，疗刺疼痛，胎不安，鸡苏饮方：

鸡苏　人参　赤茯苓去黑皮　大腹皮　芎劳各半两　苎麻根一两

右六味，锉如麻豆大，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，煎至七分，去滓，温服。

妊娠呕逆不下食

妊娠之人，脾胃气弱，风冷乘之，则中焦否膈，胃中虚满，其气上溢，气不下降，故虽食饮，卒不得下，甚则呕逆。

治妊娠呕逆不下食，和调胃气，豆蔻丸方：

---

① 斤：圣济总录作“片”。

草豆蔻去皮 白术各一两 人参一两半 陈橘皮去白，焙、一两 半夏半两，入生姜半两，捣烂，焙

右五味，捣罗为末，用枣肉为丸，梧桐子大，每服二十丸，生姜汤下，不计时候服。

治妊娠呕逆不下食，和胃顺气，生姜散方：

乾生姜一分 姜黄 陈橘皮去白，焙 白芷 白术 甘草各半两。炙

右六味，捣罗为散，每服二钱匕，用粥饮调下，不计时候。

治妊娠呕逆，不下饮食，胸膈痞闷，白术散方：

白术一两、锉、炒 木香 青橘皮去白，焙。各半两 丁香 麦蘖炒 人参 赤茯苓去黑皮。各一两 甘草炙 槟榔各半两 乾姜一分，炮裂

右一十味，捣罗为散，每服二钱匕，入盐少许，沸汤点，不计时候服。

治妊娠呕逆不下食，升降阴阳，和调胃气，茯神汤方：

茯神去木 黄耆炙，锉 人参 白术各半两 藿香叶 甘草炙。各二钱

右六味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，入生姜三片，同煎至六分，去滓，食前温服。

治妊娠呕逆不下食，和胃气，利胸膈，人参汤方：

人参 山芋 白茯苓去黑皮 陈粳米各一两 半夏半两，汤洗七遍，姜汁炒

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入生姜五片，枣三枚，擘破，同煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠呕逆不下食，心腹满闷，胁肋疼痛，枇杷叶汤方：

枇杷叶拭去毛，炙黄 半夏汤洗十遍，姜汁炒 陈橘皮汤浸，去白，焙 高良姜 丁香 甘草炙 槟榔锉。各一两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入生姜五片，煎至六分，去滓，稍热服。

治妊娠呕逆不下食饮，保生汤方：

陈橘皮二两、汤浸、去白瓤、焙 人参一两、去芦头 白术半两 麦门冬一两，去心 厚朴一两，去粗皮、涂生姜汁，炙令香熟 白茯苓一两

右六味，捣筛为末，每服四钱匕，水一中盏，入生姜三片，淡竹叶二十片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠呕逆不下食饮，人参散方：

人参三分，去芦头 前胡一两，去芦头 白术三分 甘草半两，炙微赤，锉 麦门冬一两，去心 陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙 白茯苓一两 葛根半两，锉 半夏三分，汤浸七遍，去滑

右九味，捣筛为散，每服三钱匕，水一中盏，入生姜五片，枣三枚，煎至六分，去滓，温服。

治妊娠呕逆不下食，厚朴汤方：

厚朴去粗皮，生姜汁炙 人参 白茯苓去黑皮 陈橘皮汤浸，去白，焙 白术炒 竹茹 半夏为末，生姜汁制作饼，暴乾。各一两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，煎至七分，去滓，食前温服。

治妊娠呕吐恶食，七物饮方：

淡竹茹一两 人参二两 桔梗炒 前胡去芦头 半夏汤洗七遍，姜汁浸炒，焙乾 白茯苓去黑皮。各一两 茅根三分

右七味，锉如麻豆大，拌匀，每服五钱匕，水一盏半，生姜三片，枣二枚，擘破，煎至八分，去滓，温服。

妊娠痰饮

痰饮者，由气道涩滞，水饮停积，结聚而不散，令人膈脘痞闷，呕逆恶心，体重多唾，不思食饮。妊娠痰饮，不可专以破痰逐饮之剂，故昔人论诸病痰饮者，当以温药和之。

治妊娠痰饮，呕逆恶心，利膈丸方：

半夏三两，汤洗七遍，去滑，捣罗为细末，生姜汁和作饼子，焙乾用 前胡去芦头，一两 赤茯苓去黑皮 槟榔锉碎 百合 陈橘皮汤浸，去白，焙乾 诃黎勒煨，去核 桔梗炒 枳壳去穰，麸炒微黄 人参各半两

右一十味，捣罗为细末，水煮面糊和丸，

如梧桐子大，每服十五丸至二十丸，食后，温生姜汤下。

治妊娠痰饮留滞，不思饮食，前胡汤方：

前胡去芦头，锉，一两　半夏二两，以生姜自然汁一升半，浆水一升，同于银器内慢火煮，令水与姜汁尽，薄切，焙乾　人参　木香各一两，锉　厚朴涂生姜汁，炙令香熟，细锉　枳壳去瓤，麸炒　旋复花　陈橘皮汤浸，去白，焙乾　桔梗炒。各半两　赤茯苓去黑皮，锉　白术各一两　甘草三分，炙微令黄，锉

右一十二味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入生姜五片，同煎至七分，去滓，不计时候温服。

治妊娠痰饮，胸膈不利，可思饮食，旋复花汤方：

旋复花去萼　枳壳去穰，麸炒。各半两　半夏汤洗七遍，姜汁浸，焙乾　木通各一两，锉　前胡去芦头，二两　白术　赤茯苓去黑皮　陈橘皮汤浸，去白，焙　槟榔各六两

右九味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入生姜五片，煎至八分，去滓，空心服，午前再服。此药利胸膈，行滞气，消痰饮，痞胀满极效，有风痰人常服。一方有甘草炙三钱。

治妊娠痰逆，不思饮食，止烦渴，定咳嗽，麦门冬汤方：

麦门冬去心，焙　半夏生姜自然汁浸一宿，切，焙　贝母炮。各半两　青橘皮去白，焙　乾姜炮　甘草炙。各一分

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，生姜三片，水一盏，慢火煎至七分，去滓，通口空心食前服。

治妊娠痰饮，咳嗽呕逆，不思饮食，木香丸方：

木香　甘草　白术　陈橘皮汤洗，去白，焙。各一两　天南星　半夏生姜汁浸一宿，炒　白芷各半两　乾姜一分，炮

右八味，捣罗为末，同粟米饭为丸，如梧桐子大，每服二十丸，食后煎生姜枣汤下。

治妊娠痰饮，膈脘痞闷，呕逆恶心，天南星丸方：

天南星　半夏二味，并去脐，用生姜自然汁浸三宿，细切，焙乾用　人参　白茯苓去黑皮。各一两　白矾一两半，细研

右五味，捣罗四味为末，入白矾和药再研令匀，用生姜汁煮面糊软硬得所，和丸如梧桐子大，每服十五丸，熟水下，空心日午晚食前各一。

治妊娠痰逆，和脾胃，思饮食，黄耆汤方：

黄耆锉，一两　半夏半两，汤洗七遍，焙　芍药半两　甘草炙，一分　人参　白术　陈橘皮去白，焙　赤茯苓去黑皮　枳壳去瓤，麸炒　诃黎勒皮各三分

右一十味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，入生姜三片，枣一枚，擘，同煎取六分，去滓，温服，不拘时。

治妊娠痰盛，呕逆恶心，头目旋运，枳壳丸方：

枳壳去瓤，麸炒黄，四两　乾姜炮裂，二两　白术锉，炒，三两　半夏二两，汤洗去滑，焙乾

右四味，捣罗为末，生姜汁煮面糊和丸，如梧桐子大，每服十五丸，温米饮下，食前服，渐加至二十丸。

治妊娠痰盛，膈脘满痞，不思饮食，丹砂沉香丸方：

丹砂别研如粉　沉香锉细　肉豆蔻去壳　半夏各一两，汤洗七遍，去滑，切作片子，焙　人参三分　丁香微炒，三分　白茯苓去黑皮，锉　陈橘皮汤浸，去白，焙　甘草炙　槟榔锉。各半两

右一十味，除丹砂外，捣罗为末，入丹砂研拌令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服十五丸，生姜汤下，食前服。

治妊娠痰饮，浸渍膈脘，目运头旋，乾姜丸方：

乾姜炮裂　白矾熬令汁尽　芍药　半夏生姜汁同炒黄。各一两　白术二两

右五味，捣罗为末，煮枣肉和丸，如小豆大，每服十五丸，温淡生姜汤下，不计时候服。

治妊娠痰盛，调脾胃，进饮食，人参丸方：

人参　高良姜　白茯苓去黑皮　陈橘皮汤浸，去白，焙　厚朴去粗皮，生姜汁炙令香熟。各一两　半夏二两，汤洗七遍，去滑，炒令乾　乾姜炮　甘草炙。各半两

右八味，捣罗为末，用生姜汁浸蒸饼心，和剂为丸，如梧桐子大，每服三十丸，食后临卧，生姜汤下。

治妊娠痰盛，止噉[1]宽膈，和气进食，白术散方：

白术一两　人参二两　白茯苓去黑皮，三分　黄耆微炙，锉　姜制半夏各一两　山芋　桔梗炒　桑根白皮微炙，锉　白芷　五味子各半两　甘草一分，微炙

右一十一味，捣罗为散，每服二钱匕，沸汤点，食后临卧服。

妊娠虚烦懊热

妊娠虚烦懊热者，以阳气偏胜，热气独作，心下懊闷，头痛面赤，小便黄涩，甚则淋痛是也。病源又谓之子烦。

治妊娠虚烦懊热，退热汤方：

人参　甘草炙　黄芩去黑心。各二两　当归切，焙　芍药　栀子仁　防风去叉　柴胡去苗。各一两

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏，煎取七分，去滓，温服，食后。

治妊娠虚烦懊热，胎气不宁，手足烦倦，柴胡饮方：

柴胡去苗　桑上寄生　知母切，焙　百合洗　麦门冬去心，焙　升麻各一两　甜竹茹新竹刮用，三两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，生姜三片，同煎至一盏，去滓，食后温服。

治妊娠心烦懊热，心中闷乱，头运重，呕逆，四肢倦怠，茯苓汤方：

赤茯苓去黑皮　防风去叉　人参　白术锉，炒　枳壳去瓤，麸炒　甘草炙。各一两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，煎至七分，去滓，温服，不拘时。

治妊娠虚烦懊热，知母汤方：

知母切，焙　防风去叉　黄芩去黑心　甘草炙　麦门冬去心，焙　赤茯苓去黑皮[2]　升麻各一两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，同煎至七分，入竹沥少许，搅匀，去滓，温服，不拘时。

治妊娠心下烦懊热躁，竹沥汤方：

防风去叉　麦门冬去心，焙　黄芩去黑皮　升麻　石膏碎　栀子仁各一两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，竹沥半合，煎至七分，去滓，食后温服，日再。

治妊娠烦懊虚闷，四肢疼痛，不睡，酸枣仁汤方：

酸枣仁炒，二两　芍药　防风去叉　赤茯苓去黑皮　柴胡去苗　犀角镑　五味子　甘草炙　人参　槟榔锉。各一两

右一十味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，不拘时温服。

妊娠咳嗽

妊娠咳嗽者，以肺感寒气故也。经谓形寒饮冷则伤肺。久咳不已，则寒气相移，不惟孕育有伤，而肺气痿弱，皮毛枯悴，治法宜发散寒邪，资补胎气，则咳嗽自已。

治妊娠咳嗽，喘满短气，防己汤方：

防己　白药子各一两

右二味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎七分，去滓，温服，未效再服。

治妊娠咳嗽，胸满气急，减食，柴胡汤方：

柴胡去苗，一两　桃仁去皮尖双仁，炒，半两　天门冬去心，三分　麦门冬去心，焙　甘草炙　白茯苓去黑皮　山芋　黄耆锉　阿胶炙令燥　人参各一两

右一十味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

1　噉：圣济总录作“嗽”。

2　皮：圣济总录此下有“锉”字。

治妊娠咳嗽，及安胎气，槐豆散方：

槐豆炒　当归酒浸，切，焙　贝母去心　芎藭　人参各一两

右五味，捣罗为散，每用二钱匕，温酒调下，日三。

治妊娠咳嗽不止，麦门冬饮方：

麦门冬去心，焙，一两　紫苑去土　杏仁去皮尖双仁，炒　桑根白皮锉。各半两　桔梗炒，三分　甘草炙，一分

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，竹茹如鸡子大，水一盏半，煎减半，入蜜少许打转，去滓，温服，日三。

治妊娠咳嗽，人参散方：

人参　陈橘皮汤浸，去白，焙　甘草炙。各三两　生姜五两，洗，切作片子，焙

右四味，捣罗为散，每服二钱匕，沸汤调下。

治妊娠咳嗽，胸膈不利，痰涎壅闷，前胡汤方：

前胡去苗　和皮大腹锉　半夏为末，生姜汁和作饼子　陈橘皮去白，炒　甘草炙。各一两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，同煎至六分，去滓，食后临卧温服。

治妊娠咳嗽不止，消痰逆，和胃气，丁香半夏汤方：

丁香炒　木香炮　半夏生姜汁拌炒。各半两　人参　白术锉　桔梗炒　白豆蔻去皮　陈橘皮汤浸，去白，焙　甘草炙　槟榔锉　前胡去苗，锉，炒　赤茯苓去黑皮。各二两

右一十二味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠咳嗽，痰盛呕逆，白术汤方：

白术二两　半夏一两，生姜汁浸一宿，焙

右二味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，同煎至半盏，去滓，食后温服，日三。

治妊娠咳嗽，痰盛喘逆，桑白皮丸方：

桑根白皮二两，锉　半夏生姜汁浸一宿，焙　阿胶炒令燥　人参各一两　丹砂研，一分　甘草炙，半两

右六味，捣罗为末，糯米粥为丸，如鸡头实大，每服一丸，食后临卧，含化咽津。

治妊娠感风冷，咳嗽痰壅，头目昏痛，荆芥饮方：

荆芥穗　旋复花　前胡去苗。各三两　芍药半夏生姜汁制去毒　甘草各一两，炙　麻黄去节，煎，掠去沫，焙，一两半

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，煎至六分，去滓，不拘时温服。

妊娠伤寒

妊娠感冒寒邪，藏于皮肤，洒然而寒，燔热而闷，头项痛，腰脊强，脉浮，在表者当汗之，在里者下之，汗下之理，制方宜轻，但非破血伤胎之剂，皆通用之，和其阴阳，正其表里，使经不传，邪无深入，斯无危殆矣。

治妊娠伤寒，安胎出汗，阿胶汤方：

阿胶炒令燥，一分　独头蒜一颗，以秋收瓜蔓裹了，外用黄泥固济定，以炭火二斤，烧令通赤，放冷、打开取出，细研为末，无瓜蔓，但尺[1]以瓜根半两代　羌活去芦头　独活去芦头　苍术米泔浸一宿，去粗皮，焙　紫苑去土　白术　人参　附子炮裂，去皮脐。各一分　甘草半分，炙

右一十味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，入连须葱白一寸，同煎至七分，去滓温服，如人行十里许，连服二服至三服，末后一服，吃了便以冷水漱口，漱一二十遍，漱罢，以衣微盖取汗。

治妊娠伤寒，壮热憎寒，头疼体痛，白术汤方：

白术一两　麻黄去节，先煎，掠去沫，焙，二两　石膏　葛根锉　何首乌　甘草炙。各一两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入葱白一寸，煎取七分，去滓，温服，不计时候。

---

① 尺：圣济总录作“只”。

治妊娠伤寒，发热恶寒，身体疼痛，麻黄汤方：

麻黄去节、先煎、掠去沫，焙　苍术各三两　白术一两　陈橘皮去白、炒、二两　甘草炙，一两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入葱白一寸，盐豉七枚，煎至七分，去滓，温服，不计时候。

治妊娠伤寒，头痛恶寒，浑身壮热，前胡汤方：

前胡去芦头　细辛去苗叶　芎劳　麻黄去根节，先煎、掠去沫，焙　杏仁去皮尖双仁，炒黄色　枳壳去瓤，麸炒　防风去叉　泽泻　芍药各三两　茯神去木，四两　白术　旋复花各二两　甘草劈破，炙　乾姜炮裂。各二两半　半夏三两，水煮三五十沸，薄切，放乾，入生姜汁拌炒黄色

右一十五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入葱白一寸，同煎至六分，去滓，稍热服，不计时候。

治妊娠伤寒，初受病二三日，头痛肢体疼痛，烦躁恶风，身热憎寒，并皆治之，白术汤方：

白术麸炒，锉　石膏各二两，别研如粉　甘草炙，锉　人参　五味子微炒　芎劳锉　麻黄去根不去节，先煎，去沫，焙。各一两　乾姜炮裂，半两

右八味，除石膏外，粗捣筛，入石膏末拌和令匀，每服三钱匕，水一盏，入生姜三片、枣三枚，擘破，同煎至六分，去滓稍热服，不拘时。

治妊娠伤寒，头痛体疼，安胎和气，异功汤方：

麻黄去根节，先煎，掠去沫，焙，四两　苍术米泔浸一宿，锉，焙　白术各二两。米泔浸一宿，锉，焙　芎劳　甘草炙黄，锉，一两半

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入葱白二寸，煎至七分，去滓，通口服，日三。王氏集验同。

治妊娠伤寒，憎寒壮热，头痛体疼，柴胡汤方：

柴胡去苗　白术各一两，米泔浸半日，炒　芎劳　当归焙乾　芍药　防风去叉　赤茯苓去黑皮。各一分　黄耆细锉　生乾地黄焙。各半两

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，枣二枚，擘破，生姜三片，煎六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠伤寒，憎寒发热，头痛体疼，前胡汤方：

前胡去芦头　升麻　麻黄先煎，掠去沫，焙　人参　羚羊角镑　白术各一两　陈橘皮去白，炒，三分　甘草炙，一分

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入葱白一寸，生姜三片，煎至七分，去滓，稍热服，不计时候。

治妊娠伤寒，头疼壮热，前胡汤方：

前胡去芦头　白术　人参　石膏碎　黄芩去黑心。各二两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入葱白一寸，同煎至六分，去滓，温服，空心食前。

治妊娠伤寒，护胎白散子方：

白药子

右一味，不拘多少，为末，用鸡子清调涂在纸花上，纸可碗口大，贴在脐下胎存处，乾即以温水润之。

治妊娠伤寒，头痛壮热，前胡汤方：

前胡去芦头　黄芩去黑心　石膏碎　阿胶炙燥。各一两

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎七分，去滓，不拘时温服。

治妊娠七八月，暴伤风寒，身体烦疼，寒热往来，胎动不安，头昏眩，腰背痠痛，芍药饮方：

芍药　当归切、焙　白术　甘草炙，锉　人参　厚朴去粗皮，生姜汁炙。各一两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，生姜三片，薤白三寸，同煎至八分，去滓，温服，不拘时。

妊娠下痢

妊娠饮食过伤，脾胃不和，冷热之气，入于肠间，肠虚则泄，故为痢也。然冷多则白，热盛则赤，冷热相交，赤白相杂，甚则脓血杂下，速宜疗之，恐伤胎也。

治妊娠下痢，日夜频并，脐腹撮痛，厚朴散方：

厚朴去粗皮，生姜汁炙熟，三两　吴茱萸水浸半日，炒，三分　茴香子微炒　乾姜锉，炒　甘草炙　陈橘皮去白，焙。各一两

右六味，捣罗为末，每服二钱匕，煎紫苏木瓜汤调下，食前服。

治妊娠下痢，不可疗者，及丈夫脾虚泄泻，肉豆蔻散方：

肉豆蔻十枚，大者，去壳，用白面作面饼子裹，文武火煨令黄色，去面　草豆蔻十枚，去皮，白面裹，文武火煨令黄色，去面用　木香一两　诃黎勒二十枚，十枚炮过，熟为度，十枚生，俱去核　甘草一分，蜜炙

右五味，捣罗为散，每服二钱匕，米饮调下，食前。

治妊娠下痢，及水泻不止，米谷不消化者，神捷散方：

菖蒲切作片子，于面内炒　赤石脂各一两，大火内煅通赤　乾生姜半两

右三味，捣罗为散，空心，米饮调下二钱匕，日三。

治妊娠下痢极甚者，不过三五服见效，狐灰散方：

野狐肠连心肺须腊月收于罐子内，以文武火烧取黑灰，不得令过火，候有青烟出，便塞却窍子，勿冷透气，候令①取

右一味，研为细散，每服二钱匕，米饮调下。极甚者，一日三服，大效，三日内顿安。如是寻常痢，或疼痛，立愈。

治妊娠下痢，日夜频并，安胎气，止腹痛，阿胶丸方：

阿胶炒令燥　醋石榴皮各半两　黄连去须，炒，一两　当归切，焙　肉豆蔻去壳。各三分

右五味，捣罗为末，炼蜜丸如赤小豆大，米饮下十五丸，食前。

治妊娠下痢频并，后重里急，黄连汤方：

黄连去须，捣碎，炒　黄柏去粗皮。各三两　白术四两

右三味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，生姜三片，同煎至八分，去滓，温服，日三。

治妊娠下痢，脐腹撮痛，益胃气，思饮食，建脾汤方：

厚朴去粗皮，锉　苍术水浸去皮，锉。各四两　大枣一升，煮熟，剥去皮核，研取枣汁约五升以来，同煮厚朴、苍术候水尽为度，漉出，焙乾　陈橘皮去白，麸炒，三两　白茯苓去黑皮。二两半　人参二两　甘草炒，三两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入生姜三片，枣一枚，擘破，同煎至六分，去滓，温服。此药能进食，调脾胃。

治妊娠下痢，腹痛肠鸣，白豆蔻汤方：

白豆蔻用仁，一半生，一半熟　陈橘皮去白，炒，细切　诃黎勒去核，半生半熟　桂去粗皮　当归切，焙。各二两　枳壳去瓤，浆水煮软，麸炒，半斤

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜五片，枣二枚，擘，同煎至七分，去滓，稍热服。如要丸，用好枣，浆水煮，去滓②核，细研，和为丸，如梧桐子大，以生姜拍碎，炒黑色，入水煎汤下十五丸。

治妊娠下痢，日夜不止方：

乌梅二两，软者，竹串，慢火炙令乾焦

右一味，为细散，食前，陈米饮调下二钱匕。如泻血，加黄连一两，为末。

治妊娠下痢，和调脾胃，保护胎气，木香散方：

木香　肉豆蔻去壳　密陀僧煅　没药研　陈橘皮去白，炒　龙骨各一分　诃黎勒去核　当归切，焙　赤石脂　甘草各半两　胡椒　乾姜炮。各半分

右一十二味，捣罗为散，每服二钱匕，米饮调下，日三。

---

① 令：圣济总录作“冷”。

② 滓：圣济总录作“皮”。

治妊娠下痢方：卫生易简方治胎前产后痢。

败龟一枚，用米醋炙

右一味，捣罗为散，米饮调下二钱，食前服。

治妊娠下痢，脓血不止，腹中疠痛，阿胶丸方：

阿胶炒令燥，三两　白术五两　黄连去须　肉豆蔻仁各一两

右四味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，食前温米饮下。

治妊娠下痢，冷热相攻，赤白相杂，日夜不止，诃黎勒汤方：

诃黎勒炮，去核　苍术去皮　肉豆蔻去壳　赤石脂已上各一两　乾姜半两，炮裂，锉　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥　艾叶一两，炒令微黄　白术一两　龙骨半两　陈皮一两，汤浸，去白穰，焙　甘草一两，炙微赤，锉

右一十一味，捣罗为细末，每服二钱匕，以粥饮调下，不计时候。

治妊娠下痢赤白，腹中疠痛，腰疼，或如欲产，黄柏散方：

黄柏微炙，锉　桑寄生　当归微炒，锉　赤芍药　阿胶杵碎，炒令黄燥　艾叶炒令微黄　芎藭已上各一两　乾姜三分，炮裂，锉　甘草一分，炙微赤，锉

右九味，捣罗为散，每服四钱匕，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治妊娠下痢赤白，腹痛不止，阿胶散方：

阿胶一两，杵碎，炒令黄燥　当归一两，锉，微炒　白术三分　艾叶半两，炒令微黄　醋石榴皮半两，微炒

右五味，捣罗为散，每服四钱匕，水一中盏半，入生姜三片，同煎至八分，去滓，温服。

治妊娠下痢，乾姜散方：

乾姜炮　细辛去苗叶　桂去粗皮　附子炮裂，去皮脐。各二[1]两　椒目　猪苓各半两　小麦曲炒，二两

右七味，捣罗为散，每服方寸匕，温酒调下。

治妊娠下痢，艾叶汤方：

艾叶去梗，炙，一分　白芷　阿胶炙令燥　白术锉，炒　厚朴去粗皮，生姜汁炙　黄连去须。各一两　茯神去木　地榆皮　赤石脂研。各一两半　黄芩去黑心，半两　肉豆蔻去壳，一枚

右一十一味，粗捣筛，每服五钱匕，水以[2]一盏半，生姜五片，煎至八分，去滓，温服。

妊娠子淋

妇人怀子而淋者，谓之子淋。因肾虚膀胱经客邪热，令溲少而数，水道涩痛，痛引于脐者，是其候也。

治妊娠子淋，日夜频数，涩痛，石蟹散方：

石蟹碎，一枚　乳香一分　滑石一两半

右三味，研细为散，每服一钱匕，煎灯心汤调下。

治妊娠子淋，海蛤汤方：

海蛤　木通锉　猪苓去黑皮。各半两　滑石碎　冬葵子微炒。各一分

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入灯心十茎，同煎至六分，去滓，食前温服。

治妊娠子淋，滑石汤方：

滑石二两，研　赤柳根锉，半两，焙

右二味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，食前，去滓，温服。

治妊娠子淋，小便频涩痛，白芷散方：

白芷三分　郁金　阿胶炙燥　滑石各一两

右四味，捣罗为散，每服二钱匕，煎葱白汤调下。

治妊娠小便频数，涩少疼痛，石韦汤方：

石韦去毛　榆白皮锉。各一两　滑石二两

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入葱白二寸，生姜二片，煎至六分，去滓，食前温服。

治妊娠子淋涩痛，木通汤方：

木通锉　石韦去毛。各一两　陈橘皮汤浸，去白，

---

① 二：圣济总录作“一”。

② 水以：圣济总录作“以水”。

炒　赤茯苓去黑皮　芍药　桑根白皮锉　人参各三分

右一[1]味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏半，入生姜一枣大，拍碎，煎至八分，去滓，温服。

治妊娠子淋，涩痛烦闷，当归汤方：

当归切，焙　芍药　赤茯苓去黑皮　甘草炙，锉　栀子仁各半两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至八分，去滓，温服。

治妊娠子淋，小便涩少，疼痛烦闷，赤芍药汤方：

赤芍药一两　槟榔一枚，面裹煨熟，去面

右二味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，空心温服。　经验良方槟榔散，治胎前诸般淋沥，小便不通，医作转脬，用地[2]药治不愈，用此方屡效。槟榔赤芍药等分　右为粗末，每服五钱，水一盏半，煎七分，去滓温服，空心食前。寻常男子妇人血淋，及小便淋沥、涩滞，水道疼痛，用之甚效。

治妊娠子淋，人参散方：

人参　木通锉　青盐细研，以汤一盏化，浸前二味一宿，焙乾　海金沙别研，一分　莎草根去毛，二两

右五味，将人参、木通、莎草根，捣罗为细散，同海金沙、青盐、一处再研匀，每服二钱匕，空心，酒或米饮调下。

妊娠胎间水气肌肤浮肿

脾合土，候肌肉，土气和平，则能制水，水自传化，无有停积。若妊娠脾胃气虚，经血壅闭，则水饮不化，湿气淫溢，外攻形体，内注胞胎，怀妊之胎肿满者，必伤胎气，如临月而脚微肿者，利其小便，则病可愈。

治妊娠身体浮肿，心腹胀满，小便不通，木通汤方：

木通锉　香薷　桑根白皮锉。各一两　木香　诃黎勒皮　黄芩各三分　枳壳去瓤，麸炒　槟榔　紫苏茎叶各半两

右九味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏，入生姜半分，拍碎，煎至六分，去滓，温服，食前，日再。

治妊娠身体肿，有水气，心腹胀满，小便涩，茯苓丸方：

赤茯苓去黑皮，一两　槟榔锉，半两　白术炒，三分　郁李仁汤浸，去皮，研，半两　枳壳去瓤，麸炒，半两　葶苈子炒令黄，研，三分

右六味，捣罗四味为末，入二味同研令细，炼蜜丸如梧桐子大，每服二十丸，煎桑白皮汤下。

治妊娠水肿，茯苓汤方：

赤茯苓去黑皮　白术　黄芩去黑心　杏仁汤浸，去皮尖双仁，炒　旋复花各一两　防己二两

右六味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏半，煎至七分，去滓，温服。

治妊娠四肢肿，皮肉拘急，桑白皮饮方：

桑根白皮锉，炒，一两　商陆根一两半　赤小豆三合　羌活去芦头，半两

右四味，咬咀如小豆大，拌匀，用水五盏，入生姜七片同煮，候豆熟，滤去滓，渴即饮汁并食豆，小便利差。

治妊娠遍身虚肿，寄生饮方：

桑寄生一两　桑根白皮锉，炒，三分　木香半两　紫苏茎叶一两　大腹二分半

右五味，细锉如麻豆大，拌匀，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，温服。

妊娠小便不通

妊娠小肠挟热，热结胞内，使气道否涩，故小便不通，令人腹胁胀满，脐下急痛，是其证也。

治妊娠小便不通，及胞转脐下胀痛，木通丸方：

木通锉　黄芩去黑心　冬葵子微炒　生乾地黄焙。各一两

右四味，捣罗为末，用面糊和丸，如梧

① 一：圣济总录作“七”。

② 地：普济方卷三百三十八妊娠诸疾门引产经作“他”。

桐子大，每服二十丸，灯心汤下，食前服。

治妊娠小便不通，心神闷乱，少腹急痛，榆白皮散方：

榆白皮锉　王不留行　滑石各一两

右三味，捣研为细散，每服二钱匕，煎灯心汤调下。

治妊娠小便不通，脐下硬痛，猪苓汤方：

猪苓去黑皮　木通锉　桑根白皮锉。各一两

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入灯心同煎至七分，去滓，食前温服。

治妊娠小便不通，小腹胀痛，冬葵子散方：

冬葵子微炒　榆白皮细锉　滑石研　阿胶炙令燥。各一两

右四味，捣罗为散，每服二钱匕，温水调服，不拘时。

治妊娠小便不通，脐下满痛，四味葵根汤方：

冬葵根一握，洗去土，冬即用子　车前子　木通细锉[1]，三两　阿胶炙令燥，二两

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，食前温服。

治妊娠子淋，小便不通，大黄汤方：

大黄锉，炒　地肤草　猪苓去黑皮　知母微炒　芍药　枳实去瓤，麸炒　升麻　木通锉　甘草炙。各一两　黄芩去黑心，半两

右一十味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，煎至七分，去滓，温服，日再。

治妊娠小便不通方：

葵根切，一握　榆皮锉，半两

右二味，以水三盏半，煎至一盏半，分温三服。

妊娠小便利

肾主水，入胞为小便，肾气和平，乃能约制，溲出以时。若妊娠肾虚胞冷，不能约制，故小便利下而多也。其证令人背项憎风，少腹急痛，治法当以扶养胎气之剂。

治妊娠小便滑数，桑螵蛸汤方：

桑螵蛸炒　人参各一两　鹿茸去毛，酥炙　黄耆锉。各二两　牡蛎粉一两半　甘草炙，锉，半两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜一枣大，切，枣二枚，擘，煎至七分，去滓，食前温服。

治妊娠下焦冷气，少腹疼痛，小便利多，鹿茸丸方：

鹿茸去毛，酥炙，一两　白龙骨烧过，三分　桑螵蛸炒，半两　牡蛎粉二两

右四味，捣罗为末，酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心食前温汤下。

治妊娠遗尿，鸡脬胵散方：

鸡脬胵十具，炙乾　熟乾地黄焙　当归焙。各半两　牡蛎粉　黄耆锉。各一两　厚朴去粗皮，生姜汁炙，三分

右六味，捣罗为散，每服二钱匕，食前温酒调下。

治妊娠小便利，日夜无度，菟丝子丸方：

菟丝子酒浸，焙乾，别捣，二两　菖蒲　肉苁蓉酒浸，切，焙。各一两　蛇床子酒浸三日，河水淘，焙乾　五味子洗，焙。各半两　防风去叉　远志去心。各一分。

右七味，捣罗为末，炼蜜和捣三百杵，丸如梧桐子大，每服十丸，空心温酒下。

治妊娠小便利，温气除寒，补下丸方：

葫芦巴酒浸，焙　龙骨研　菖蒲各半两　远志去心，一两半　补骨脂炒　益智去皮　肉苁蓉酒浸一宿，切，焙。各一两

右七味，捣罗为细末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心温酒下。

治妊娠小便利，秦椒丸方：

秦椒去目及闭口，炒出汗，六两　茴香子炒，一两　黄蜡四两，熬化，入地黄汁少许搅匀

右三味，捣罗二味为末，熔蜡和丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心温酒下。

治妊娠小便利，少腹急痛，艾叶丸方：

艾叶炙　乾姜生。各一两　厚朴去粗皮，生姜汁炙　益智去皮。各半两

---

① 锉：圣济总录此下有“各”字。

右四味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，米饮下，以饭压之。

治妊娠小便日夜频数，椒菊丸方：

蜀椒去目及合口，炒取红，二两　甘菊花　肉苁蓉酒浸一宿，切，焙　菖蒲各一两　巴戟天去心　远志去心　黄耆锉　附子炮裂，去皮脐。各半两

右八味，为细末，酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心食前温酒下。

治妊娠小便不禁，脐腹疼痛，熟乾地黄丸方：

熟乾地黄焙　巴戟天去心　肉苁蓉酒浸一宿，切，焙　五味子　山茱萸醋浸一宿，炒　蒺藜子炒，去角　蓂蘼　山芋　蜀椒去目及合口者，炒取红　续断各一两　菟丝子酒浸，别捣　杜仲去粗皮，蜜炙。各半两　沉香一分

右一十三味，为细末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服十五丸，食前温酒下。

妊娠大便不通

妊娠肠胃有风，加之挟热，津液不足，气道否涩，故令肠胃枯燥，大便不通，甚则呼吸奔喘，腹胀乾呕。

治妊娠大便不通，腹满不能食，养津液，润肠胃，麻仁丸方：

大麻仁别研如膏，四两　人参　诃黎勒煨，去核。各二两　大黄锉，炒，半两

右四味，先捣后三味为末，次入麻仁炼蜜和剂，更于臼内涂酥杵匀，丸如梧桐子大，每服三十丸，空心温水下，大便通即止。

治妊娠大便热结，旬日不通，槟榔丸方：

槟榔碎，锉，一两　木香半两　大黄锉，炒，二两　青橘皮汤浸，去白，焙，半两　牵牛子二两，一半生用，一半炒

右五味，捣罗为末，炼蜜和剂，更于臼内涂酥杵匀，丸如梧桐子大，每服二十丸，温水下，空心服。

治妊娠热在藏府，大便秘涩，羌活丸方：

羌活去芦头，二两半　大麻仁别研，三两　槟榔五枚，锉　防风去叉　枳壳去瓤，麸炒。各一两　大黄锉，炒，一两半　木香一两

右七味，捣罗六味为末，与麻仁同研匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，温水下，食前服，日三，以微利为度。

治妊娠大便结塞不通，脐腹硬胀，不能安卧，气上喘逆，枳壳丸方：

枳壳去瓤，麸炒，一两半　大黄微炒，二两半

右二味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心米饮下，未通再服，以通为度。

治妊娠大便不通，肠胁坚胀，润肠丸方：

枳壳去瓤，麸炒，为末　大麻仁别研。各一两

右二味，再研匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，食前温水下，生姜汤亦得。

治妊娠大便不通，葱胶汤方：

葱白一茎，切　牛皮胶二片，大者，椎碎

右二味，以水一盏半，煎令胶烊尽，去滓顿服之。

治妊娠大便不通，疏气黄耆丸方：

黄耆锉　枳壳去瓤，麸炒。各一两　葳灵仙二两

右三味，捣罗为末，用面糊和丸，如小豆大，每服三十丸，温水下，不拘时，未通，稍加之。

妊娠大小便不通

妊娠大小便不通者，以藏府盛实，热气蕴积，不时宣导之所致也。若热结于大肠，则大便不通，结于小肠，则小便不通，今大小肠俱有热，则大小便俱不通，其候令人烦满，少腹胀急，惟能均调府藏，使气疏达，则传化无所留滞矣。

治妊娠大小便不通，脐腹胀痛，栀子汤方：

栀子仁一两半　石膏四两　黄芩去黑心，一两半　泽泻二两　柴胡去苗，一两半　赤芍药二两　萎蕤一两半　车前草切，半两

右八味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏半，淡竹叶十片，同煎至八分，去滓，食前服。

治妊娠大小便不通，心腹妨闷，不欲饮食，槟榔汤方：

槟榔锉　赤茯苓去黑皮　大腹皮锉　木通锉　郁李仁汤浸，去皮尖，微炒。各一两　甘草炙　桔梗炒　桑上寄生各半两

右八味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏，煎取七分，去滓，不计时候温服。

治妊娠大小便不通，七八日以上，腹胀瞀闷，冬葵根汤方：

冬葵根乾者，一握，洗，冬即用子　车前草一两，乾者，切　木通细锉，三两　大黄锉，炒，半两

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，食前温服。

治妊娠大小便不通，下焦热结，柴胡通塞汤方：

柴胡去苗　黄芩去黑心　陈橘皮汤浸，去白，微炒　泽泻　羚羊角锉。各三分　栀子仁一两　石膏一两　大黄锉，炒，一两

右八味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏，入生地黄一分，拍破，豉半分，微炒，同煎至七分，去滓，食前服。

治妊娠大小便不通，木通饮方：

木通细锉，二两　车前子一两半　黄芩去黑心，一两　郁李仁汤浸，去皮，暴乾，一两半　大黄锉，炒，一两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏，煎至八分，去滓，空心温服。

治妊娠大小便不通，结闷气急，胀满欲死，茅根汤方：

茅根碎，锉　滑石　车前子微炒　大黄锉碎，微炒。各一两半

右四味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，食前温服。

治妊娠大小便不通，冬葵子汤方：

冬葵子二两，微炒　大黄一两，锉，炒

右二味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，食前温服。

治妊娠大小便俱不通，车前子汤方：

车前子五两，生用　木通锉碎，四两　黄芩去黑心，三两，锉　郁李仁汤浸，去皮，二两半　大黄锉，炒，二两

右五味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，食前温服。

治妊娠大小便不通，下部胀满，坐卧不安，木通汤方：

木通锉碎，二两　大黄锉碎，生用，二两　滑石三两　大麻仁一两

右四味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏半，煎至七分，去滓，空心温服。

治妊娠大小便不通，榆白皮汤方：

榆白皮细锉，一两半　桂去粗皮，一两，锉碎　甘草一两半，炙　滑石三两

右四味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，食前温服。

治妊娠大小便不通，冬葵根汁方：

生冬葵根洗，二斤，细切，烂捣，生细布捩取汁，三合　生姜四两，洗，切，烂研，生细布绞取汁，半合

右二味，同和令匀，分作三服，空心，日一服，未利再服，又未利，尽三服。

治妊娠大小便不通方：

猪脂如半鸡子大，碎切

右一味，以酒半升，暖令沸，投猪膏在内，更煎一两沸，分三服，食前温服，未通再服。

妊娠半产

妊娠日月未足，胎气未全而产者，谓之半产。盖由妊妇冲任气虚，不能滋养于胎，胎气不固，或跌扑闪坠，致气血损动，或因热病温疟之类，皆致半产。仲景谓寒虚相搏，此名为革，妇人则半产漏下是也。

治妊娠胎气损动，气血不调，或跌扑闪坠，因致堕胎，谓之半产，及产后气血不和，恶滞不尽，腹中疠痛，生地黄汤方：

生乾地黄焙，一两　大黄略煨　芍药　白茯苓去黑皮　当归切，炒　细辛去苗叶　甘草炙　黄芩去黑心　桂去粗皮。各半两

右九味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏

半，入生姜一枣大，拍碎，同煎至一盏，去滓，不拘时候温服。

治半产后，胸中气短，腹胁疠痛，余血不尽，烦满闷乱，蒲黄汤方：

蒲黄一两　芒消半两　芎藭一两　桂去粗皮，三分　桃仁半两，去皮尖双仁，炒　生乾地黄焙，二两　人参一两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，不拘时候温服。

治半产后，血下过多，心惊体颤，头目运转，或寒或热，脐腹虚胀疼痛，人参汤方：

人参　麦门冬去心，焙　生乾地黄焙　当归切，焙　芍药　黄耆锉　白茯苓去黑皮　甘草炙。各一两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，食前温服。

治妊娠胎月未足，气血未充，辄堕胎者，其血伤动，下而不止，虚烦困倦，茯苓散方：

白茯苓去黑皮　人参　黄耆薄切　醋石榴皮切，炒　陈橘皮去白，炒　甘草炙。各一两

右六味，捣为细散，每服二钱匕，热酒调，放温服，米饮亦得，不拘时候。

治半产后，心烦闷倦，羚羊角饮方：

羚羊角屑半两　芍药一两　枳实去瓤，麸炒，三分　人参一两　麦门冬去心，焙，半两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，不拘时候温服。

治半产后，气血不快，恶露断续，延胡索汤方：

延胡索　当归切，炒　芍药　芎藭　桂去粗皮　甘草炙。各一两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，不拘时候温服。

治半产后，恶露不尽，气攻疼痛，血下成块，结筑脐腹，芒消饮方：

芒消　蒲黄　芎藭　桂去粗皮　鬼箭羽各半两　生乾地黄焙，一两　桃仁去皮尖双仁，炒，半两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，不拘时候温服。

治半产后，恶露不断，心闷气短，艾叶饮方：

艾叶　当归切，焙　人参　生乾地黄焙　地榆　乾姜炮　阿胶炙令燥

右七味等分，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，不拘时候温服。

妊娠数堕胎

胚胎之始，赖血气以滋育，若妊娠血气盛强，阴阳之至和，相与流薄于一体，唯能顺时数，谨人事，勿动而伤，则生育之道得矣。若冲任气虚，将摄失宜，子藏风冷，不能滋养于胎，故每有妊，则数致伤堕也。

治妊娠数堕胎，子宫虚冷，熟乾地黄散方：

熟乾地黄　黄耆锉　芎藭　白术　人参　当归切，焙。各一两　乾姜炮　甘草炙　吴茱萸汤洗七遍，焙乾微炒。各半两

右九味，捣罗为散，每服二钱匕，食前温酒调下。

治妊娠胎动，数损堕，止痛安胎，桑寄生汤方：

桑寄生　当归切，焙　芎藭　人参　甘草炙，等分

右五味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏，入葱白七寸，同煎至六分，去滓，温服。

治妊娠数堕胎，小腹疠痛不可忍，阿胶汤方：

阿胶炙令燥　熟乾地黄焙　艾叶微炒　芎藭　当归切，焙　杜仲去皱皮，炙，锉　白术各一两

右七味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏半，入枣三枚，擘破，同煎至八分，去滓，食前温服。

治妊娠气血衰微，胞藏挟冷，数堕胎，地黄汤方：

熟乾地黄四两　当归切，焙　艾叶各二两　芎藭　阿胶炒令燥　杜仲去粗皮，锉，炒　五味[1]皮各三两

1　味：圣济总录作“加”。

右七味，锉如麻豆大，每服五钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，温服，空心食前。

治子宫久冷，妊娠数堕胎，杜仲丸方：

杜仲去粗皮，炙，锉　防风去叉　附子炮裂，去皮脐　石菖蒲　桔梗炒　秦艽去苗土　细辛去苗叶　厚朴去粗皮，生姜汁炙　桂去粗皮　半夏汤洗二七遍，焙。各三分　熟乾地黄焙　沙参　蜀椒去目并闭口者，炒出汗　乾姜炮。各半两

右一十四味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，空心温酒下十五丸，渐加至二十丸，一月效。

治子宫久冷，妊娠数堕胎，吴茱萸丸方：

吴茱萸汤洗十遍，焙　蜀椒去目及闭口者，炒出汗。各三两　高良姜　附子炮裂，去皮脐。各一两　青橘皮汤浸，去白，麸炒黄，一两半　白术二两

右六味，捣罗为末，用乾柿二十枚，以好酒浸令软，研膏和捣得所，丸如梧桐子大，每服十丸至十五丸，空心临卧，温热水下。

治妊娠数堕胎，心腹疼痛，芎藭汤方：

芎藭　芍药　白术　阿胶炒令燥　甘草炙。各一两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入艾叶、糯米、生姜，同煎至六分，去滓，食前服。

治血气不足，子藏挟寒，妊娠数堕，紫石英丸方：

紫石英椎作小块，以葵菜叶煮半日，碾细水飞　鹿茸切片，酒浸一宿，去毛炙　禹余粮大[1]煅，醋淬七遍，水飞　当归切，焙　枳壳去瓤，麸炒　芎藭各一两　侧柏微炙　艾细锉，醋拌炒黄　阿胶蛤粉炒黄，去粉　赤芍药　桂去粗皮　白芷各三分　乌贼鱼骨去甲，微炙　木香各半两

右一十四味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，温酒下，空心晚食前各一服。

治妇人血气衰弱，子藏风冷，妊娠数堕，地黄丸方：

熟乾地黄新润者，焙，一两　泽兰嫩者　肉苁蓉酒浸，切，焙　山芋　石斛沉水者　厚朴去粗皮，生姜汁炙令透　蛇床子炒　柏叶　艾嫩者　续断　卷柏汤浸洗　五味子各半两

右一十二味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每日空心晚间，生姜艾汤下十五丸。

治妇人血海冷惨，不能养胎，妊娠数堕，白薇丸方：

白薇去芦头　牡丹皮锉　熟乾地黄焙　木香　当归切，焙　肉豆蔻仁　远志心去[2]　附子炮裂，去皮脐　禹余粮火煅，醋淬五七遍，别研　肉苁蓉酒浸，去皱皮，切，焙。各二两　芎藭　白茯苓去黑皮　细辛去苗叶　石膏别研　独活去芦头　吴茱萸汤洗七遍，去滑，焙。各一两　蜀椒去目并闭口，炒出汗，半两　黄耆锉　五味子微炒　桂去粗皮。各三两[3]

右二十味，除别研外，捣罗为末，入研药拌匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，温酒下，空心食前。

治妇人曾伤三月四月胎，补益调中饮方：

芍药锉，炒　当归切，焙　厚朴去粗皮，生姜汁炙　续断　芎藭锉　白术微[4]炒　柴胡去苗　李根白皮生，锉，焙乾　乌梅去核　枳壳去瓤，麸炒。各一两

右一十味，粗捣筛，每服五钱匕，以水一盏半，煎至八分，去滓，温服。

拔粹方

妊娠恶阻

归原散：　治妊娠恶阻，呕吐不止，头痛，全不入食，服诸药无效者。

人参　甘草　川芎　当归　芍药　丁香各半两　白茯苓　白术　陈皮各一两半　桔梗炒　枳壳炒。各二钱半　半夏洗七次，切，炒黄，一两

① 大：圣济总录作“火”。
② 心去：圣济总录作“去心”。
③ 两：圣济总录作“分”。
④ 微：圣济总录作“锉”。

右咬咀，每服三钱，生姜五片，枣一枚，水同煎。

芎劳汤： 治妊娠先患冷气，忽中心腹痛如刀刺。

川芎 人参 茯苓 桔梗 吴茱萸 当归各三两 厚朴制 芍药各二两

右咬咀，以水九升，煎取三升，分三服，气下即安。

治妇人胎漏下血，或因事下血。

枳壳去穰，麸炒，半两 黄芩半两 白术二两

右为粗末，每服五七钱，水煎去滓，食前。袖珍方、卫生易简方同。 易简方又云：妊娠下血，名曰胎漏，胞胎乾者儿亡。

伤 寒

黄耆解肌散： 治妇人妊娠，伤风自汗。

人参 黄耆袖珍方用茯苓 当归 川芎 炙甘草各五钱 袖珍方各六钱 芍药六钱，加苍术、生地黄亦可

右为粗末，每服五钱，水煎，温服无时袖珍方右咬咀，每服八钱，水二盏煎至八分，去滓温服，不拘时。加苍术、生地黄亦可。

枳壳汤： 治妇人胎漏下血，及因事下血。

枳壳麸炒，去瓤 黄芩各半两 白术一两

右为末，水煎，食前温服。医方集成同。

妇人伤寒，脉浮，头肿，自利，腹中切痛，宜桂枝加芍药当归汤：

桂枝 芍药 当归各一两

右锉细，每服一两，水煎。

妇人妊娠伤寒，自利腹中痛，食饮不下，脉沉者，大阴也，宜芍药汤：

芍药 白术各一两 甘草 茯苓各五钱 黄芪二两

右如前修服。

柴胡散： 治孕妇伤寒。

柴胡 前胡 川芎 当归 人参 芍药 粉草 生地黄各等分

右为细末，每服三钱，姜三片，枣三枚，水煎。要出汗加葱。

秦艽散： 治妊娠时气五六日不得汗，口乾，多吃冷水，狂语呕逆。

秦艽 柴胡各一两 石膏二两 前胡 赤茯苓 甘草 葛根 升麻 犀角屑 黄芩各半两

右咬咀，每服四钱，姜四片，竹茹三钱，水煎。永类钤方姜半分，淡竹茹一分，水煎，温服无时。败毒散、升麻葛根汤皆可用之。

七宝散： 治男子妇人，一切疟疾，或先寒后热，或先热后寒，不问鬼疟、食疟，不伏水土，山岚瘴气似疟者，亦皆治之。

常山 厚朴姜制 青皮 陈皮并不去白 甘草 槟榔 草果仁各等分

右咬咀，每服半两，于未发，隔夜用水一碗，酒一盏，煎至一大盏，滤出，露一宿，却将滓再用酒水更依前煎，一次去滓，别以碗盛，亦露一宿，来日当发之，早汤温，面东先服头药，少歇，再服药滓，大有神效。

治妊娠三五个月，胎死在腹内不出。

大腹子 赤芍药 榆白皮各三两 当归一两，炒 滑石末七钱 瞿麦 葵子 茯苓 粉草 子芩各半两

右为粗末，每服四钱，水煎。

邓知县传疗死胎不出，朴硝研细半两，王氏集验方二钱。以童子小便温调下，屡效。

花蕊石散[1]：方见产后。 治妇人败血奔心，胎死腹中，胎衣不下等证极妙。

立效散： 治妇人胎动不安，如重物所堕，冷如冰。

川芎 当归各等分

右为粗末，秤三钱水煎，食前温服。南北经验方、袖珍方同。

保安散： 治妊娠因有所伤，胎动，疼不可忍，及血崩不止。

连皮缩砂不以多少，炒黑，去皮

右为细末，温酒调下，觉腹中热，则胎已安也。

---

① 花蕊石散：方见本书卷二百三十八妇人门三十三产后 九引永类钤方。

胎　产　证

妇人童幼至天癸未行之间，皆属少阴，天癸既行，皆从厥阴论之，天癸已绝，乃属太阴经也。治胎产之病，从厥阴经，无犯胃气及上三[1]焦，为之三禁，不可汗，不可下，不可利小便。发汗者，同伤寒下早之证，利大便则脉数而已动于脾，利小便则内亡津液，胃中枯燥，制药之法，能不犯三禁，则荣卫自和，而寒热止矣。如发渴，而[2]白虎，气弱则黄耆，血刺痛而用以当归，腹中疼而加之芍药。大抵产病天行从增损柴胡，杂证从增损四物，宜详察脉证而用之。

产前寒热，小柴胡汤中去半夏，谓之黄龙汤。

医方集成

和剂方竹茹汤：　治妊娠呕吐，头疼眩晕，永类钤方此下云：烦闷心虚，恶阻。集验无茯苓、麦门冬、甘草。

橘红去白　人参去芦　白术　麦门冬去心。各一两　甘草一分　白茯苓　厚朴姜制。各半两

右咬咀，每服三钱，水一盏，姜五片，入竹茹一块，如弹子大，同煎至七分，温服，不拘时。南北经验方、袖珍方同。钤方此下云：即济生参橘散，无人参。

南北经验方

宣明方黄芩汤：　治妇人孕胎不安。

白术　黄芩各等分

右为末，每服三二钱，水二盏，入当归一根，同煎至一盏，温服。袖珍方同。

拔粹方芍药散：　治妇人妊娠伤寒，自利腹中痛，食饮不下，脉沉者，大阴也，宜此药。

芍药　白术各一两　甘草　茯苓各五钱　黄芪袖珍方二两

右锉细，每服一两，水煎。

拔粹方若妊娠伤寒中风，表虚自汗，头痛项强，身热恶寒，脉浮而弱，太阳经病，宜表虚六合汤：

四物汤四两　麻黄卫生易简方用苍术　细辛各半两　袖珍方同

拔粹方若妊娠伤寒，头痛身热无汗，脉浮紧，大阳经病，宜表实六合汤：

四物汤四两　防风　苍术制。各七钱　袖珍方同。卫生易简方用麻黄

拔粹方若妊娠伤寒，下后过经不愈，温毒发癍、如锦文，宜升麻六合汤：

四物汤四两　升麻　连翘各七钱　袖珍方、卫生易简方同

拔粹方若妊娠伤寒，汗下后，咳嗽不止者，宜人参六合汤：

四物汤四两　人参　五味子各五钱　袖珍方、卫生易简方同

拔粹方若妊娠伤寒，汗下虚痞胀满者，阳明本虚也，宜厚朴六合汤：

四物汤四两　厚朴　枳实麸炒。各五钱　袖珍方、卫生易简方同

---

① 三：济生拔粹同。普济方卷三百四十五产后诸疾门附论作“二”。

② 而：普济方卷三百四十五产后诸疾门附论此下有“用”字。

袖 珍 方

枳实槟榔丸： 治安养胎气，调和经候，癥瘕癖块，有似妊孕，可以久服，血气通和，兼宽膈美食。

枳实生 槟榔 黄连 黄柏 黄芩 当归 阿胶灰炒，研 木香各半两

右为末，水和丸，如小豆大，温米饮下三十丸，不计时。南北经验方同。

失笑散： 治小儿气痛，妇人血气痛欲死者。

用五灵脂、蒲黄各等分。

右为末，每服二钱，用醋一合，熬药成膏，水一盏，煎①服。

当归汤： 治妊娠胎动，荡心闷绝，烦躁口乾，横生倒产，上冲下筑，迷闷，唇青黑，手足厥冷，产科名保安散②。一方无甘草有川芎、厚朴。产保方有川芎。

当归 人参各一两半 阿胶一两，炒 甘草二两

右㕮咀，每服八钱，水一盏半，连根葱白一握，煎至八分，去滓温服，不拘时。

阿胶散： 治妊娠胎动，腹中痞痛，不思饮食。

白茯苓 白术 川芎 阿胶③各三分④ 当归炒 陈皮各一两 甘草一分⑤ 生姜三片 枣⑥三个

右㕮咀，每服八钱，水一盏半，煎至八分，去滓，食前温服。

黄耆散： 疗妊娠胎不长，宜服安胎和气，思食利四肢。

川芎 甘草各五钱 黄耆 白术 陈皮 麦门冬 白茯苓 前胡 人参各三钱 永类钤方三分

右㕮咀，每服八钱，生姜三片，枣⑦枚 钤方每三钱，姜三片，枣一个。水一盏半，煎至八分，去滓，食前温服。

龙骨散： 疗因损胎，下恶血不止。

龙骨 当归 地黄各八钱 永类钤方各八分 艾叶炒，四钱 钤方四分 地榆 阿胶 芍药 乾姜各六钱 钤方各六分 蒲黄五分 牛角腮炙焦，十二⑧分 钤方十分

右为末，食前米饮调二钱，服。钤方右细末，粥饮调下，吞紫石英丸。

麻黄散： 治妊娠五六月，伤寒头痛，壮热，四肢烦疼。永类钤方或口乾心躁。

升麻钤方麻黄 桂心 柴胡 赤芍药各一⑨两 甘草半两

右㕮咀，每服八钱，钤方三钱。生姜三片，水一盏半，煎至八分，去滓，通口⑩，不拘时候。钤方此下云：郑氏加葛根一两，去桂心。

消热饮子： 治妊妇⑪六七月⑫热甚，大小便不利，最宜服。

茫硝一两半⑬ 葵子三两

右为末，每服五钱，温水调下，无时。

治妇人脐腹疼痛，不省人事，只一服立止，不知者，云是心痛误矣。

白芍药 五灵脂 木通等分

右㕮咀，每服五钱，醋水各半盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

人参散： 治妊娠热气乘于心脾，津液枯少，烦躁壅热，口舌乾渴。

人参 麦门冬 赤茯苓 地骨皮 家葛根 黄芩 犀角屑各三钱⑭ 甘草五钱

---

① 煎：袖珍方此下有“至七分热”四字。
② 散：袖珍方作“汤”。
③ 胶：袖珍方此下注有“炒”字。
④ 三分：袖珍方作“七钱半”。
⑤ 一分：袖珍方作“一钱半”。
⑥ 枣：袖珍方无此药。
⑦ 枣：袖珍方此下有“二”字。
⑧ 二：袖珍方作“三”。
⑨ 一：袖珍方作“二”。
⑩ 口：袖珍方此下有“服”字。
⑪ 妇：袖珍方此下有“时气”二字。
⑫ 月：袖珍方作“日”。
⑬ 半：袖珍方作“细研”。
⑭ 三钱：袖珍方作“七钱半”。

右㕮咀，每服八钱，水一盏半，煎至八分，去滓温服。

栀子仁饮子：　治妊娠热病，斑出黑色，小便如血，气欲绝，胎欲落。

栀子仁　升麻　石膏　地黄各二两　黄芩　大青各一两　豆豉四十九粒，救急有杏仁无地黄、石膏　葱白七寸

右㕮咀，每服半两，水一盏，煎至五分，去滓，无时温服　一方加青黛，无大青。又方以陈艾如鸡子大，酒煮服，救妊妇危困。

大黄饮子：　治妊娠热病六七日，热入腹中，大小便秘涩，烦热。

大黄微炒　石膏各一两　知母　前胡　赤茯苓各三分[1]　栀子仁　甘草　黄芩各五钱

右㕮咀，每服八钱，水类钤方半两。水一盏，生地黄一分，煎至七分，去滓，温服，食前。

八物汤：

四物汤四两　玄胡索　苦楝炒焦　槟榔　木香各一两

若经水过多，别无余证，宜服黄芩六合，四物汤四两　黄芩、白术各一两；若经水涩少，宜四物加葵花煎，又加红花、血见愁；若虚劳气弱，咳嗽喘满，服厚朴六合，四物四两厚朴制，一两　枳实炒，五钱；若经水暴下，加黄芩一两；若腹痛者，加黄连；如夏月不去黄芩；若经水如黑豆汁者，加黄芩、黄连各一两；若经水少面色和者，四物加熟地黄、当归各一两；若经水适来适断，或有往来寒热者，先服小柴胡汤，以去其寒热，后以四物汤[2]；若妇人血积者，四物内加广茂、京三棱、桂、乾漆各二两；若妇人伤寒，汗下后，饮食减少，血虚者，宜服八物汤，四物汤四两　黄耆　甘草　茯苓各姜[3]两　白术二[4]两；若妊娠伤寒中风，表虚自汗，头痛项强，身热恶寒[5]，浮而弱，大阳经病，宜服表虚六合汤，四物汤四两　桂花　地骨皮各七钱；若妊娠伤寒，胸胁痛而脉弦，少阳也，宜服柴胡六合汤，四物汤四两　柴胡　黄芩各七钱；若妊娠伤寒，大便硬，小便赤，气满而脉沉数，阳明太阴本病也，急下之，宜服大黄六合汤，四物汤四两　大黄五钱　桃仁十个，去皮尖；若妊娠伤寒，汗下后，不得眠，宜服栀子六合汤，四物汤四两　栀子　黄芩各五钱；若妊娠伤寒，身热大渴，蒸蒸[6]而烦，脉长而大者，宜服石膏六合汤，四物汤四两　石膏　知母各五钱；若妊娠伤寒，小便不利，太阳本病，宜服茯苓六合汤，四物汤四两　茯苓　泽泻各五钱；若妊娠伤寒、太阳本病，小便赤如血状，宜服琥珀六合汤，四物汤四两　琥珀　茯苓各五钱；若妊娠伤寒，汗下后，血漏不止，胎气损，宜服胶艾六合汤，四物汤四两　阿胶　艾叶各五钱。一方加草同上，一方乾姜、甘草、黄芩；若赤白带下，宜服香桂六合汤，四物汤四两　桂　香附子各五钱；若妊娠伤寒畜血证，不宜堕胎药下，宜服四物大黄汤，四物汤四两　生地黄　大黄酒浸；若虚热病，四物与参苏饮相合，名补心汤主之；若四肢肿痛，不能举动，四物苍术各半汤主之；若治燥结，四物汤与调胃承气汤各半，名玉烛散；若沉湿润燥，宜四物汤、理中汤各半；若保胎气，令人有子，四物汤加缩砂、四君子汤各半钱，名八珍汤；若热与血相搏，口舌乾渴饮水，加栝蒌、麦门冬；若腹中刺痛，恶物不下，加当归、芍药；若血崩者，加地黄、蒲黄、黄芩；若头昏项强者，加柴胡、黄芩；若因热生风者，加川芎、柴胡、防风；若脏秘结涩者，加大黄、桃仁；若滑泻者，加官桂、附子；若呕者，加白术、人参、生姜；若大渴者，加知母、石膏；若发寒热者，加乾生姜、牡丹皮、芍药、柴胡；若水停心下，微吐逆者，加猪苓、茯苓、防己；若虚寒似伤寒者，加人参、柴胡、防风；若产妇诸证，各随六经，以四物与仲景药各十[7]服之，其效如神。若

---

(1) 分：袖珍方作“钱”。
(2) 汤：袖珍方此下有“和之”二字。
(3) 姜：袖珍方作“一”。
(4) 二：袖珍方作“一”。
(5) 寒：袖珍方此下有“脉”字。
(6) 蒸：袖珍方作“热”。
(7) 十：袖珍方作“半”。

妇人或因伤酒，或因产去血，或虚劳而[1]心烦热者，四物二连汤，四物汤内生用[2]地黄、黄连、胡黄连真者，温饮清[3]。四物与桂枝、麻黄、白虎、柴胡、理中、四逆、茱萸、承气、凉隔等皆可作半汤，此易老用药大略也。若虚烦不得睡，加竹叶、人参；若妇人血虚，心腹痞痛不可忍者，去地黄加乾姜，名四神汤；若诸痛有湿者，四物与白术相半，加天麻、茯苓、山甲，用酒煎。

黑龙丹：　治妊娠临产难生，或胎衣不下，产后血晕，不省人事，状如中风，血崩恶露不止，腹中刺痛，血滞浮肿，血入心经，语言颠倒，如见鬼神，血风相搏，身热头痛，或类疟状，胎前产后，一切[4]急，狼狈垂死，以此药灌三四丸，无不救活者。

五灵脂　当归酒浸　生地黄　川芎　良姜各三两

右锉，入炒锅内，纸筋盐泥固济，炭火煅通红，火映[5]出研细，入后药：

白[6]草霜　乳香　生硫黄　琥珀　花蕊石

右五味，计一两一钱，细末，同煎药和匀，米醋煮面糊为丸，如弹子大，每要服用，炭火煅药通红，投入生姜自在汁浸碎之，以无灰酒并令[7]童子便顿服，神效不可尽述。

二黄散：　治妇人有孕，胎漏。徐氏胎产方、玉机微义有孕胎漏下血。

生地黄　熟地黄胎产方各等分

右为末，煎白术、枳壳汤调下二钱，胎产方三钱。食前服。

麦门冬汤：　治妊娠伤寒壮热，呕逆，头疼不思饮食，胎气不安。

人参　石膏各一两　前胡　黄芩各三分[8]　家葛根　麦门冬各五钱

右㕮咀，每服一两，水一[9]盏，生姜三片，水类钤方每五钱，姜四片。枣二枚，竹茹一分，煎至一盏，去滓，温服，无时。

1　而：袖珍方作“五”。
2　生用：袖珍方作“用生”。
3　清：袖珍方此下有“服”字。
4　切：普济方卷三百五十五产后诸疾门此下有“危”字。
5　火映：袖珍方作“候火灭冷取”。
6　白：袖珍方作“百”。
7　令：袖珍方作“合”。
8　三分：袖珍方作“七钱半”。
9　一：袖珍方作“二”。

妇 人 门二十二

妊 娠七

永 类 钤 方

妊娠恶阻

恶阻者，以妇人怯弱，或有风气，或有痰饮，妊娠后便有此病，其颜状如故，脉息和顺，但觉体重头昏，恶闻食气，好食酸咸，甚或作寒热，吐痰，满闷恍惚，初娠有此，轻者不服药亦可，重者随上证用下药。

治妊娠心胸支满，痰逆不思饮食。

赤茯苓　前胡　白术　紫苏叶各一两　半夏炒制　麦门冬　人参　大腹皮各半两

右咬咀，每四钱，姜五片，水一盏，煎温服。一方无大腹皮、人参，有大腹皮槟榔。

录验治恶阻，呕吐不下食：

青竹茹　陈皮各三两　生姜　茯苓各四两　半夏制，五两

右细切，水六升，煮二升半，分三服，不差频服。忌羊肉饧酢等物。

胎动不安跌磕顿仆

和剂白术散：　治妊娠宿有风冷，胎痿不长，或失将理，动伤胎气，多致损堕。常服壮气益血，保护胎脏。

牡蛎煅，五钱　白术　川芎各一两　蜀椒去目，炒，七钱半

右为末，每一钱，空心温酒调下。卫生易简方同。　腹痛加白芍药，亦治带下。

产宝治妊娠，无故胎动不安，腹内绞痛烦闷：

当归　桑寄生各四两　川芎三分　豉八合　阿胶二分　葱十四茎

右水二升，煮八合，下胶，空心，温分二服。一方无豉，用银器煎。　集验无寄生、豉，有续断三分，银多少，先煎后入药。

养生必用方治救急胎动去血，腰腹痛：

阿胶　川芎　当归　竹茹各二钱

右以水十盏，入银一斤，煮五盏，去银，入上件药，三味煮取二盏半，入胶煎溶，分温二服，空心一日尽，未效再作。胎动叫呼，口噤唇青，熟艾一两，酒四盏，煎半灌之。

胶艾汤：　妊娠或因顿仆，胎动不安，腰腹疼痛。方见和剂局方安胎饮[①]，下连根葱白煎良。

妊娠漏胎卒然下血

广济安胎，胎病漏血，腹痛。

当归　川芎　阿胶炙　人参各一两　大枣二十个，切

右以水三升，酒四升，煮二升半，分三服，五日一剂，频服三四剂，无妨。

桑寄生散：　治胎满[②]经血妄行，淋沥不已，胶艾汤亦可选用。

桑寄生　当归酒浸　续断酒浸　川芎　香附子炒　阿胶炒　茯神　白术各一两　人参半两

① 安胎饮：方见本书卷二百二十四妇人门十九妊娠四。

② 满：袖珍方卷四胎前众疾作“漏”。

甘草炙，半两

右㕮咀，每四钱，姜五片，水煎温服，无时。

郑氏人参散：　治漏胎败血凑心，日渐胎乾，子母危困。忌生冷鸡鸭鱼面。

人参　黄芪炙　阿胶炒　竹茹　木香　甘草炙　附子炮。各半钱　川芎一分　陈皮净，一分　苎根一钱　生姜三钱，炮黑

右㕮咀，每四钱，糯米三七粒，水煎热服。

一方：　四物汤加阿胶北艾外，乌梅少许，同煎热服。

地黄汤：　治经血妄行，及鼻衄不止。

生地黄酒擂取汁，半两　薄荷三钱　甘草一钱

右二味为末，新汲水合地黄汁调，食后服。

妊娠心痛中恶，心腹疠痛

产宝治妊娠卒心痛，气欲绝：

川芎　当归　茯苓　厚朴制，等分

右水六升，煮取二升，分二服。炮炙论云：心痛欲死，急觅延胡。

妊娠中恶，心腹疠痛。

生乾地黄一两　枳壳　木香各三分

右细末，酒调。

紫苏饮[1]：　妊娠心腹胀满疼痛。方见简易方。

妊娠腰腹及背痛

大全治妊娠气壅，攻腰痛不可忍，兼治腹痛：

当归三两　阿胶　甘草各二两　葱白一升

右水七升，煮三升，分温五服。

堕胎后血下不止

妊娠羸乏欲去之，并断产。

粉草　乾姜　人参　川芎　生姜　肉桂　蟹爪　黄芩等分

右细切，水七升，煮二升，三服。忌海枣、菘菜、生葱。

妊娠咳嗽

局方华盖散：　妊娠咳嗽不止，此药稳重有效。

妊娠中风

妊娠中风，口眼不正，手足顽痹。

防风　羌活　防己各一两　麻黄去节，半两　黄松木节一两　桂心　荆芥穗　羚羊角　桑寄生　甘草　薏苡仁各半两

右㕮咀，每三钱，姜半分，水煎温服。

妊娠中风，腰背强直，时复反张。

防风　葛根　川芎　生乾地黄各二两　杏仁制　麻黄去节。各两半　桂心　独活　甘草　防己各一两

右㕮咀，每四钱，水煎温服。

时肾[2]胎前论防己[3]汤：　治妊娠中风，口噤，四肢强直，反张。

防风五钱　羌活一钱半

右细末，以黑豆一合，炒焦大烟出，投无灰酒，候沸定，以酒调药灌下，稍苏再灌，却于活人书刚柔二痉选药救之。

妊娠伤寒

芍药汤：　妊娠伤寒，五个月已前，尝用此方：

黄芩　当归　芍药各四钱　川芎十六钱　白术八钱

右细末，温酒调方寸匕，日二服。产后百病，悉皆主之，常服则易产无苦。

郑氏大安散：　妊妇伤寒，浑身壮热，眼晕头旋，先解其表，次调其里。

麻黄去节　乾姜炮　山茵陈　甘草炙。各一钱　石膏炒，二钱　乾葛　川芎　白术各半钱　人参二分半

---

① 紫苏饮：方见本书卷二百二十四妇人门十九妊娠四。

② 肾：按文义应作“贤”。

③ 己：普济方卷三百十九妊娠诸疾门作“风”。

右㕮咀，作三服，葱白三寸，水煎服。

妊娠疟疾

疟证之由详见大方科诸疟门。妇人则有产前产后，热入血室之异，并见于后。

治妊妇患疟，寒热，头痛心烦。

黄芩　麦门冬去心。各一两　石膏一两　甘草半两　乌梅十四个

右㕮咀，每四钱，水煎六分，温服。

妊娠霍乱吐利

妊娠下痢脓血，状如鱼脑髓，小腹绞痛难忍。

阿胶炙，二两　地榆　酸石榴皮各三两　薤白切，一升　黄连三两　一方用黄柏皮

右并锉，以水七升，煎取二升，温分三服，忌生冷肥腻。

妊娠大小便不通

大全方妊娠大小便不通，心腹胀闷，不欲食，手足烦热。

槟榔　赤茯苓　大腹皮　木通　郁李仁去皮尖　北五味各一两　桑寄生　甘草　苦梗各半两

右粗末，每三钱，水煎温服。

妊娠虚羸，大便秘。

枳壳制　阿胶炒

右为末，蜜杵丸梧子大，滑石末为衣，温水下二十丸，未通，再三十丸，止于五十丸。

济生大腹皮散：　治妊娠大小便赤涩。

枳壳麸炒　大腹皮姜制　甘草炙。各一钱　赤茯苓三钱

右并为末，每二钱，浓煎葱白汤调下，无时。

妊娠小便不通

小便不通，证治并见前六卷本条中，及前妇人济阴门本条下，通审择用。若妊妇小便不通，亦由小肠经有热，必心胁小腹急涩而喘急。三因方云：妊娠胎满逼脬，多致小便不利，或心肾[1]不足，使脬冷，清浊相干，为诸淋，或胞系了戾，小便不通，名曰转胞，又胎满尿出不知，名曰遗尿，治各有方。

和剂八味丸[2]：　治妊娠小便不通，名曰转胞。方见大方科咳嗽门。钱氏地黄丸即八味丸除肉桂、附子。附治妊娠不语，盖肾虚不纳气归元，喘急声乾，肾为声音之根，又为胃关，妊妇不语，不必攻，肾和产后自愈。

安胎和气饮[3]：　治小便不通。方见严氏济生方。

妊娠胎水肿满

妊娠肿满，由脏气本弱，因产重虚，土不克水，血散四肢，遂腹胀手足面目浮肿。凡妇人夙有风寒冷湿，妊娠喜脚肿，俗云皴脚，亦有通身肿满，心腹急胀，名曰胎水。盖胞藏水，血少水多出于外，故现微肿则易生也。亦有泄痢损脾，或因疟渴，引饮大过渍脾，皆使头面手足浮肿，有足肿引漆[4]，行步艰辛，以至喘闷，脚指间出黄水，亦名子气，分娩后方消。

产宝治妊娠身肿，有水气，心腹胀满，小便少。

茯苓四两　杏仁　槟榔各三两　旋覆花　郁李仁各一两

右粗末，水六升，煮二升，温分三服，小便通瘥。

千金鲤鱼汤[5]：　治胎水不利。方见三因方。

妊娠伤寒

大全木香丸：　治妊娠伤寒。

木香二钱　三棱　人参　白茯苓各三钱

---

① 肾：三因极一病证方论此下有“气”字。

② 八味丸：方见本书卷一百五十三诸虚门十一。

③ 安胎和气饮：方见本书卷之二百二十四妇人门十九妊娠四。

④ 漆：普济方卷三百三十八妊娠诸疾门身体肿胀附论作“膝”。

⑤ 千金鲤鱼汤：方见本书卷二百二十四妇人门十九妊娠四。

右细末，糊丸绿豆，熟水下三十丸。

妊娠伤胎半产

郑氏安宫散：　治妊娠血气虚弱，不能卫养，数月而堕，名曰半产。

附子炮　阿胶炒　五味子　山药　黄芪炙　当归　熟地黄　赤芍药　木香　甘草炙。各二钱　生姜半两　炒黑　糯米一勺，炒黑

右锉末，每半两，苎根三寸，水煎，通口服。

川玉集

治妇人妊娠伤寒

夫妇人怀胎一月至十月已来，忽患伤寒，身体壮热憎寒，呕吐逆冷，头痛腰脚疼，心腹气满，三日内未差。川生姜一分，拍碎，湿纸裹烧热，在茶碗中，热酒一盏调之，服后粥饮投，汗出差。

又方：

甘草炙　厚朴炙　皂角灰各等分

右件三味，捣罗为散，每服一钱，没药茶调下，服后汗出差。

其病人至五六日已来未差，如心腹上气，焦渴不止，食饮不下，腰疼体重，安胎枳实散：

枳实二分，炒　艾叶　阿胶炙　前胡　芍药　石韦去皮。各一分

右件六味，捣罗为散，每服一钱，入糯米一撮，葱白两茎，拍破，水一盏半，煎至一盏，去滓，温服之。

其病人至七八九十日已来，未损，渐加上气喘粗，身体大热，心胸闷绝，睡卧不安，恐是胎气不安，服安胎汤，其脉顺，阴阳紧小数者生，绝者死。其病人又加腰重，如水淋，上气促，坐卧不安，脐下闭痛闷乱，小腹内恶露下来，此是胎损也，见此状疾，及诊脉两手三部指下并冷，脉各三部齐足微有些些，是损胎脉也。便说患人骨肉，请唤老娘候生，下死胎后，败血冲心闷绝，上气不停，宜服补虚散：

牡丹　蒲黄　川大黄醋炒　红芍药　当归　姜黄　青橘各一两　荷叶二个，炙

右件八味，捣罗为散，每服一钱，温酒调下三二服差。

又加腹胀，大便不通，张口取气，服金花散：

川大黄　郁金　青橘　牵牛子炒。各等分

右件四味，捣罗为散，每服一钱，入腻粉少许，生姜汤下，再服，大肠微利差。

损娠后，加寒热作，时虚汗不止，身体沉重，不得惺惺，宜与前补虚散用醋汤下一钱，粥饮投，五七服差。

又加腹内痛，有气块渐生，撮搦作时，身体瘦，恶不思食饮，宜服化气丸子：

青橘　大黄　槟榔各一两　吴茱萸　白术炮。各二钱　郁李仁　前胡　乾姜炮。各三钱　三棱二个　诃子五个

右件十味，捣罗为末，炼蜜为丸，如小豆大，每服五丸，姜枣汤下，渐加至七丸，以差为度。

又加头面两眼并肿，脚胫细瘦，胸背疼闷，肚肿　脐下疠痛，且晨惺惺，午后四肢无力，昏沉如醉，食饮微细，大便不通，小便赤涩，身体枯悴，宜服万生丸子：

沉香　藿香　丁香　青橘　牵牛子炒。各二分　白檀　海蛤　瞿麦　豆蔻各一分　大戟三分，炙

右件十味，捣罗为末，每一两药末，用芭豆五个，于生铁铫子内麸炒令黄，研如泥，更入腻粉一钱相和，蜜丸如麻子大，每服粥饮下五丸至七丸，大肠取下，患未差，隔日更再服之，依前下大小肠恶物，后服补虚散治之差。忌生冷面盐毒物五十日。其脉三部

顺，阴阳小弱有力者生，反洪大并绝者死。

犀角煮散：　治小肠风冷气。

犀角　豆蔻　乾姜各一分　甘草　附子炮。各一两　木香　橘皮　肉桂各二分　人参　茯苓各三分　诃子五个

右件十一味，捣罗为散，每服三钱，水二盏，煎至一盏，去滓，入牛黄一字，同服之，神妙。

经验良方

古人谓妇人之病，比之男子十倍，诚哉斯言！岂惟妇人病多于男子，而胎产中扶持禁戒，饮食药物，一有蹉跌，动致危殆，今裒集诸方，有验者，及失于禁戒，致病之由，具述于后。

佛手散：　治妊娠自四月五月至七月，因而筑磕，口噤欲绝，用此药探之，若不损，则痛止，子母俱安，若胎已损，立便逐下。永类钤方治妊娠胎动不安，血气冲心欲绝，及临产产后，随意加减。

当归去芦，酒浸　芎藭各一两

右为粗末，每服四钱，酒一钱，煎令欲乾，却入水一盏，再煎三二沸，去滓温服。如口噤者，时时灌下，如人行五七里，再进一服，不过三服。

竹茹汤：　治妊孕三四月，呕吐不食。

生芦根一两　青竹茹　橘皮　前胡各四钱　生姜五片　吴氏集验方六钱　大腹子　槟榔各二钱

右每服四钱，水一盏，煎六分，集验方右以水二升，煎取七合。空心温服。

鸡黄散：　治妊娠腹痛下痢。

用鸡子一枚，啄破一孔，又黄丹二钱，研细，入鸡子内，以筋搅匀，慢灰火内煨令子熟，取出焙乾，研为细末，只作一服，用薄米饮调下。如一服效，是男，二服效，是女。决定应验。乡中袁教授晦堂救湖广同官郝冰壶家人，效验。

医林方

二黄汤：　治妇人怀胎漏。

生地黄　熟地黄各半两　白术　枳壳各半两

右为末，为二服　水煎，去滓，温服之。

白术枳壳丸：　治妇人胎前，胎在胸服[1]痞闷。

白术　枳壳各等分

右为细末，烧饭为丸，如桐子大，每服三十丸至五十丸，温水下，服药后，怀孕妇人其胎瘦小易生也，生下之后代三两月，其子即长大。

治胎前疟，寒热不止：

夜明砂炒黑色，不以多少

为末，每服三钱，茶清卫生易简方空心。调下。

吴氏集验方

养胎饮：　治漏胎。

熟地黄

右为末，温酒调下二钱，食后。

---

① 服：按文义应作“腹”。

神效名方

治娠妇下痢脓血及咳嗽。

白术　黄芩　当归各等分

右为末，每服三五钱，水煎去滓，食前。加桑白皮止嗽。卫生易简方同。

山居四要

因争斗，胎动不安，腹内气刺痛，复上喘，用苎根一大把，净洗，入生姜五片，水一大盏，煎至八分，卫生易简方水钟半，煎一钟。调粥服。

新效方

达生散：玉机微义又名束胎散。　胎前宜多服。

白术　白芍药　当归身尾三味各一钱　人参　陈皮　紫苏茎叶三味各半钱　大腹皮三分　微义、金匮钩玄三钱　炙甘草二分　微义、钩玄二钱

右八味，㕮咀，作一服，入青葱五茎，黄杨树叶梢七个，水二盏，煎至八分，去滓温服。春加川芎，夏加黄连、黄芩。一方加枳壳、宿砂。　微义右㕮咀，作一服，入青葱五叶，黄杨脑七个，钩玄即木叶梢。煎服。于八九个月服十数贴，甚得力。或夏加黄芩，钩玄冬不必加。春加芎，冬依正方，或有别证，以意消息。

束胎丸：　第八个月宜服。

黄芩酒炒，夏一两，冬半两，春秋七钱半　白术二两　陈皮一两　玉机微义三两　茯苓七钱半，已上三味忌见火

右四味，末之，粥丸梧子大，每服五七十丸，微义每三四十丸，空心。温水下。

又束胎丸：　第九个月宜服。

黄芩玉机微义怯弱人减半　白术各一两　枳壳金匮钩玄炒　滑石各七钱半

右四味，丸法服法同前　微义每服三十丸，空心热汤下。　钩玄右为末，粥丸梧桐子大，每服三十丸，空心白汤。孕妇宜热药，不宜凉药，禀气怯弱之人，黄芩减半。若临月十日前，小水多时，减去滑石，元气亏损者勿服。

徐氏胎产方

妊娠诸疾

妊娠胎动不安，或腰痛胞转抢心，下血不止。槟榔一两为末，葱白汤调下一钱匕，佳。

胎漏下血，或因事下血，枳芩散：

枳壳去瓤，半两，麸炒　黄芩半两　白术二两

右为粗末，每服五七钱，水煎去滓，食前服。玉机微义枳壳汤：枳壳炒　黄芩各半两　白术一两　右为末，每一钱，白汤调下。宣明方无枳壳。

妊娠误有失坠，或推筑著，疼痛难忍。

当归一两　新青竹茹二合

右以好酒二升，煮十数沸，分三服。

妊娠因顿跌胎动不安，腰痛腹满或有所下，或胎上抢心。

熟地黄二两　白芍药　艾叶　当归　甘草　阿胶炒珠　黄耆　川芎各一两

右㕮咀，每服半两，姜三片，枣一枚，水煎服。

妊娠胎动子死，或不死，芎归汤：

川芎　当归各等分

右㕮咀，每服三五钱，加紫苏数叶，酒水合煎服，死者即下，未死者即安。

妊娠儿在腹中啼，黄连汤：

黄连二钱　生甘草一钱

右浓煎汁，令母呷之。

妊娠恒若烦闷，心胆怯，此名子烦，竹沥汤：

茯苓二两　竹沥一升

右以水四升，煎取二升，分三服，不差再服。

妊娠无故卒下血。

阿胶二两炒，以蚌粉同炒珠，捣为末，生地黄半斤，捣取汁

右以清酒三升，将二味搅匀，温过，分三服。

妊娠无故尿血。

龙骨一两，为末　蒲黄半两，研匀

右以酒调方寸匕，日三服。

妊娠藏气本虚，脾胃久弱，脐腹疼痛，滑泄无度，产后同。

厚朴姜汁浸炒黄，二两　肉豆蔻一个，面裹煨　草豆蔻不煨

右㕮咀，每服三钱，姜三片，煎服。

妊娠伤寒，头痛项强，身热口乾，胸胁疼，柴胡散：

柴胡　前胡　川芎　当归　人参　芍药　甘草　生地黄各等分

右为细末，每服四钱，姜三片，枣三枚，葱白三根，水煎。出汗。

妊娠疟疾，柴胡散：

柴胡二钱　生大黄二钱　黄芩一钱半　甘草一钱

右㕮咀，作一服，水煎，临发日，五更温服。必取利为愈，如胎上逼心，可服枳壳散。忌油面辛热等物。

又方：

大黄二两　柴胡半两　黄芩一两　芍药一两

右为细末，清水糊为丸，如桐子大，每服百丸，临发日五更，冷汤吞下，隔两时再服五十丸，以利为度。

妊娠疟疾，发热口乾，渴饮无度者。

生地黄半两　黄芩　麦门冬去心　人参　知母各一两　石膏二两　甘草半两　干葛一两

右㕮咀，每服五钱，入乌梅半个，煎服。

妇人落胎，下血不止方：

又生地黄汁，调代赭末一钱，日三服。取桑木中蝎虫，烧末存性，酒服方寸匕，日三服。

妇人落胎，身下有血方：

丹参十二两，以酒五升，煎取三升，分三服。

妇人小产下血，子死，憎寒，唇口爪甲皆青，面色白黄黑，或胎上抢心，则闷绝欲死，冷汗自出，或食毒物，伤动胎气，下血不止，胎尚未损，服之可安，已死者，服之可下。

牡丹皮　白茯苓　桂心　桃仁去皮尖，麸炒　赤芍药

右各等分，为细末，炼蜜丸如弹子大，每服一丸，细嚼，淡醋汤下，连进二丸。若胎腐烂，腹中危甚者，立可取出。

仙传济阴方

探胎汤[1]：　验妇人三个月经不行，以此认之，是否妊娠。方见得效方。

万全散：

苍术米泔浸，锉，炒　厚朴各一斤，去粗皮，姜制炒　陈皮半斤，去白，锉，炒　青皮半斤，去白，锉，炒　军

① 探胎汤：方见本书卷二百二十五妇人门二十妊娠五。

姜半斤，锉，炒　良姜半斤，锉，炒　砂仁六两，去膜，炒　草果六两，锉，炒　益智五两，炒　香附一斤，洗，炒　粉草半斤，炒　杜乌药一斤，炒　丁皮五两，不见火　大腹皮四两，净洗，锉，姜汁炒　紫苏一斤，炒　桂皮不见火

右每服水一盏半，生姜五片，同煎七分，去滓，空心服，要温，切忌生冷毒物。腹疼，加小茴香一撮；四肢浮肿，加陈罗卜子炒入；冷气，加吴茱萸炒入；腰脚疼，加川牛膝，酒洗，不见火，木瓜锉；头疼风证者，加防风去芦，北细辛去叶，或加川乌汤炮去皮尖，生用，焙，姜汁煎；四肢骨节痛，加小茴香炒；感风恶寒者，加葱白煎；潮热，加葱白，热退则止；心气不通，喘急，加麦门冬，去心，每三粒或加灯心三寸；作渴，加乌梅每半个，或加粉葛；咳嗽，加桑白皮，向东取，去粗皮，锉，蜜炒乾，再入蜜炒；伤肺者，加北五味子，或桑叶一皮，向东取；五心烦热，小便赤，加车前草，茅根煎，或灯心；经脉来不已，加烧棕灰存性；泄泻，加炒糯米一撮，或肉豆蔻；催生用苎根三茎；经脉败，正胶艾汤；经脉不匀，加北艾叶浸洗，炒乾用醋。

漏胎腹痛

漏胎下血不须医，乾杀孩儿悔莫追，方内有汤名缩住，皆因妊母受灾危。

凡妇人三两月，或五七月，时下血块，多不治，曰漏胎。

缩住汤：

宿砂仁一两　益智仁半两

为末，每服三钱，空心白汤下。卫生易简方同。

安胎饭：

香附子一两，去毛，炒

为末，卫生易简方每服三钱。白汤下。

胎前腹痛

胎气有余肿脚胫，三因受湿未能分，治疗先须调去湿，方可安胎治脚胫。

凡妇孕七八月，脚肿，此胎气流于三阴脚胫，至将月时，经血大过，气随血散，先为去湿，次与分气饮。

分气饮：

陈皮　甘草　赤茯苓各三钱　苍术　木瓜　白术各五钱

右以姜枣煎服。

玉机微义

安胎之剂

金匮方当归散[①]方见本方。

按：此方养血清热之剂也。瘦人血少有热，胎动不安，数曾半产者、难产者，皆宜服之，以清其源而无后患也。

千金茯苓半夏汤[②]方见三因方。

局方参橘散[③]方见严氏济生方。

良方胶艾汤：　治妊娠或因顿仆，胎动不安，腰腹疼痛，或胎上抢心，或去血腹痛。

胶一斤，炙[④]　艾叶数茎，指迷方加秦艽

右二味，以水五升，煮取二升，分三服。

佛手散：　治妊娠伤胎下血。

当归三钱　川芎二钱

右㕮咀，水煎，食前服。

二黄散[⑤]方见袖珍方。

按：良方论云：妇人有子之后，血畜以养胎矣，岂可复能散动耶？所以然者，有娠而月信每至，是亦未必自[⑥]血盛也。若谓荣

① 当归散：方见本书卷二百二十一妇人门十六妊娠一。
② 茯苓半夏汤：方见本书卷二百二十二妇人门十七妊娠二引千金方。
③ 参橘散：方见本书卷二百二十四妇人门十九妊娠四。
④ 炙：玉机微义作“蛤粉炒”。
⑤ 二黄散：方见本书卷二百二十六妇人门二十一妊娠六。
⑥ 自：玉机微义作“因”。

经有风，则经血喜动，以其风胜则可，此例可见胎漏之因，非止一端也，治者宜扩充焉。

八味丸[①]：　治妊娠小便不通，名曰转胞，亦治子淋。方见大方科诸虚门。

丹溪参术饮：　治妊娠转胞。

四物汤加人参　白术　半夏制　陈皮　甘草

右㕮咀，入生姜煎，空心服。

按：丹溪曰：转胞之病，胎妇之禀受弱者，忧闷多者，性急躁者，食味厚者，庸或有之，古方皆用滑利药，鲜有应效，因思胞不自转为胎所压，展在一边，胞系了戾不通耳！胎若举起，居于其中，胞系自疏，水道自科[②]，然胎之坠下，必有其由，近吴宅宠人患此，两脉似濡，重则弦，左稍和。予曰：此得之忧患，涩为血少气多，则胎气弱而不能举，弦为有饮，血少则胎弱，气多有饮，中焦不清而隘，则胞知所避而就下，乃以已上药与服，随以指探喉中，吐出药汁，候少顷气定，又与之，次早亦然，至八贴安，此法恐偶中耳。后又治数人亦效，未知果何如耶？仲景云：妇人本肌肥盛，头举自[③]满，今反羸瘦，头举中空，胞系了戾，亦多致此病，但利小便则愈，宜服肾气丸，以中有茯苓故也，地黄为君，功在补胞，若头举等语，其义未详，恐有能知之者。

按：已上安娠诸法，皆气血本病之药，故非辛热苦寒之剂，盖产前当清热养血也。然有外感风寒，内伤生冷，以辛热散之、温之。大积大聚，以药衰其太半而止。经曰：妇人重身，毒之何如？岐伯曰：有故无殒，故无殒也。斯法亦不为本病之谓也，故妊娠诸证例药，详见大全良方，兹不备录。

又方[④]：　于第九个月服。方见新效方。

按：世俗妇室妊娠，鲜有服安胎药者，盖局方、良方诸法，未能以尽其妙用者，多辄动娠，故率不敢行，然丹溪先生因制已上诸方，以备世俗取择，实好生君子之一端也。

卫生易简方

胎　漏

治胎漏下血，及因事下血，用乾地黄一两，赤石脂三钱，同为末，每服二钱，温酒调下，日三服。

治妊娠卒下血，用鹿角胶二两，酒煮消尽，顿服。

又方：　用阿胶二两，为末，生地黄半斤，捣取汁，以酒三升，和绞，分三服。

治妊娠忽下黄水如胶，或如豆汁，用秫米、黄耆各一两，细锉，水七升，煎三升服。

治胎漏，用桃奴烧存性，为末，每服方寸匕，水调服。

安　胎

治妊娠误有失坠，胎动不安，腹中痛楚，用缩砂、紫苏、艾叶、葱白，以酒钟半，煎一钟服。

凡妇人始觉有孕，用雄黄一两，以绛囊盛带养胎，转女为男。

若觉有娠一二月，即著夫衣冠，平旦绕水三匝，映水视影，勿反顾，必生男，须要于甲丙戊庚壬阳日作，乃效。

胎前诸证

治胎前腹痛脚肿，用陈皮、甘草、赤茯苓各三钱，苍术、木瓜、白术各五钱，姜枣煎服。

治妊娠心气痛，用艾叶、茴香、川练子

① 八味丸：方见本书卷一百五十三诸虚门十一。
② 科：玉机微义作“利”。
③ 自：玉机微义作“目”。
④ 又方：方见本书卷二百二十七妇人门二十二妊娠七。

俱炒等分，醋煎服。

治产中咳嗽，用黄柏、桑白皮蜜炙黄，等分为末，每服三钱，水一盏，入糯米二十粒，煎六分，以款冬花烧灰六钱，同调温服。

又方：　用铁秤锤烧赤，投于一升酒中，温服大效，亦治孕妇心腹痛，服下立愈。

治妊娠恶心呕吐清水，腹痛不食，用人参、乾姜炮，等分为末，以生地黄汁丸，如桐子大，每服五十丸，米汤下。

治妊娠恶阻，醋心，胸腹冷痛，吐逆不食，用半夏汤泡七次，人参、乾生姜各半两，为末，以生地黄汁浸，蒸饼丸，如桐子大，每服四十丸，米饮下。

治妊娠心惊胆怯，终日烦闷，用白茯苓二钱，防风、麦门冬去心，黄芩各一钱，水一盏，竹叶五片，煎七分服，不拘时。一方去黄芩，用人参。

治妊娠胎水不利，胸满腹胀，小便不通，遍身浮肿，或胎动，用当归、白芍药、白茯苓、白术各一钱，以鲤鱼一尾，洗去鳞肠，白水煮熟，去鱼，用汁盏半，生姜七片，橘皮少许，同煎一盏，空心服，以胎水去尽为度。

治妊娠腹中病[①]痛下痢，用白芍药、白茯苓、当归、泽泻、川芎各一两，白术一两半，为末，每服二钱，空心，温酒米饮任下。

妊娠伤寒

治妊娠七月，伤寒壮热，赤斑变为黑斑，溺血，用艾叶一两，酒三钟，煎一钟半，分为二服。

金匮钩玄

固胎药：

地黄半钱　归身尾　人参　白芍药各一钱　白术一钱半　川芎半钱　陈皮一钱　甘草三[②]钱　黄柏　黄连各些少　糯米二七粒　桑上羊儿藤七叶台[③]者

右㕮咀，作一服，水煎。

安胎丸：　白术、黄芩，炒面为末，等分，粥丸。黄芩安胎，乃上中二焦药，能降火下行，缩砂安胎，止痛行气故也。益母草即茺蔚子，治产前产后诸病，能行血养血，难产作膏服。

恶阻从痰治，多用二陈汤，白术末水丸，随所好，或汤，或水下，怀妊爱物，乃一藏之虚，假如肝藏虚，其肝止能生胎，无余用。

备预百要方

主胎动不安方：

人参、糯米水煮浓汁服，差为度。

腹疼肠出脱方：

独活酒煎服之。

子上冲心方：

蒲[④]萄根，浓煎服之。

---

① 病：卫生易简方作“疼”。
② 三：金匮钩玄作“二”。
③ 台：金匮钩玄作“完”。
④ 蒲：大观本草卷二十三果部葡萄条作“葡”。

妊娠食治

食医心鉴

论妇人妊娠诸病及产后食治诸方

凡初有娠，四肢沉重，胸膈痰饮，不多欲食，脉理顺时，则是欲有娠，如此经三二月，便觉不通，则结胎也。其状心愦愦，头重目眩，四肢沉重，懈惰不欲执作，恶闻食气，啖酸咸果实，多卧少起，是谓恶食，其至三四月已上，皆大剧吐逆，不能自胜举者，便依此饮食将息，既得食力，体强色盛，力足养胎，母便健矣。

治初妊娠，心中愦闷，呕吐不下食，恶闻食气，头重目眩，四肢烦疼，多卧少起，憎 圣惠方作恶。寒汗出，疲乏，宜食羊肉索饼方：圣惠方、神巧万全方名羊肉臛。

羊肉四两作臛 圣惠方、万全方切，炒 面半升圣惠方、万全方半两

右溲面作索饼，和臛调和，空心食之。圣惠方右作索饼，于生姜豉汁中煮，和臛食之。万全方同。

治妊娠胎动，藏府拥热，呕吐不下食，心烦躁闷，宜服鲤鱼汤方：

鲤鱼一头治如食 葱白一握切

右以水三升，煮鱼及葱令熟，空心食之。

治妊身胎动不安，宜吃糯米阿胶粥方：

糯米三合 阿胶四分炙，捣末 圣惠方、寿亲养老书一两

右煮糯米粥，圣惠方、养老书此下有临熟二字。投阿胶末调和，空心食之。备预百要方同。

治安胎及风寒湿痹，腰脚痛方：

乌雌鸡一只治如食 红米三合圣惠方、神巧万全方糯米

右煮鸡熟，切肉圣惠方、万全方此下有于豉汁中四字。和米煮粥，著盐、椒、姜、葱调和，空心食之，作羹，及馄饨索饼食之。

治养胎脏，及胎漏下血，心烦口乾，丹鸡索饼方：

丹雄鸡一只治如食作臛 面一斤

右溲面作索饼，熟煮和臛食之。圣惠方、神巧万全方、寿亲养老书同。

治妊娠下血不止，名曰漏胞，胞乾胎死，宜食地黄粥方：

右取地黄汁三合，先糯米圣惠方、神巧万全方三合，寿亲养老书生地黄汁，糯米净淘各一合。作粥煮熟，投地黄汁搅令匀，养老书每日。空腹食之。地黄汁，煖酒和服亦佳。备预百要方同。

治妊娠恒苦烦闷，此名子烦，宜吃竹沥粥方：

右以粟米三合煮粥，临熟下淡竹沥三合，搅令匀，圣惠方停冷。空心食之。寿亲养老书、备预百要方同。圣惠方此下又云：单饮竹沥三二合，亦佳。

治妊娠腰痛方：

右以黑豆一升，酒三升，煮取七合，去豆，空心服之。 圣惠方黑豆二合，右以酒二大盏，煮取一盏，去滓，食前分温三服。神巧万全方同。

治妊娠咳嗽，车钉酒方：

右以车钉一枚，烧令赤，投一升酒中，适寒温服之。圣惠方、妇人大全良方同。

治妊娠伤寒头痛方：

豉三合 葱白一握 生姜一两 石膏半两，煅

右以水一升，煎豉等四味三两沸，去滓，顿服之，得汗佳也。

治妊娠损动，圣惠方后腹痛。下血不止，烦闷

方：

右以冬麻子一升，炒，圣惠方二合捣碎。以水二升，圣惠方一大盏。研滤取汁，煎两沸，分作三服。备预百要方同。圣惠方煎至七分，去滓，分温二服。

圣惠方

治妊娠小便淋涩，胎不安方：

鲤鱼一枚[1]，重一斤者，理如食法　葵菜一斤　葱白四两，切

右以水五升，煮熟，著少许盐，和鱼菜并汁同食之效。

治妊娠胎不长，兼数伤胎，鲤鱼臛方：

鲤鱼二斤　产宝一斤　糯米一升　妇人大全良方粳米

右如法作臛，入葱豉，少着盐醋食之。一月中三五遍作食之极效。　良方右二味，如法作臛，少着盐，勿著葱豉醋，食之甚良，一月中须三遍作效，安稳无忌。

食治妊娠诸方

凡初有娠，四肢沉重，不多饮食，脉理顺时，是欲有胎，如是经三二日，便觉不通，则结胎也。其状心中愦愦，头重目眩，四肢沉重，懈怠不能执作，恶闻食气，欲啖酸咸果实，多卧少起，是谓恶食，其至三月已上，皆大剧，吐逆，不能自胜举，有如前候者，便依此饮食将息，既得食力，体强色盛，足以养胎，子母安健也。

治妊娠，胎脏壅热，不能下食，心神躁闷，鲤鱼汤方：

鲤鱼[2]　□头，长一尺者，治如食法　生姜一两，切　豆豉一合　葱白一握，去须，切

右以水五升，煮鱼等令熟，空腹和汁食之。　妇人大全良方治妊娠胎动不安，护胎法：鲤鱼二斤　粳米一升　葱一握　豉　姜　右作臛食之，每月一度。

治妊娠因伤动，腹里疠痛，宜服安胎鲤鱼粥方：

鲤鱼一头，重一斤者，去鳞鬣肠胃，细切　苎根二[3]两，乾者，净洗，锉　糯米五合

右件药，以水三碗，先煎苎根，取汁二碗，去滓，下米并鱼煮粥，入五味，空腹食之。

治妊娠，伤寒头痛，豉汤方：

豉一合　葱白一握，去须，切　生姜一两，切　寿亲养老书一两半

右以水一大盏，煮至六分，去滓，分温二服。

治妊娠损动下血，苦烦满，豉汤服鹿角末方：

豉一合　鹿角一分，末

右以水一大盏，煮豉取汁六分，内鹿角末搅匀，分为二服。

治妊娠下血如故，名曰漏胎，胞乾胎毙。

阿胶半两，炙黄，为末　龙骨末一分　艾叶末一分

右用糯米二合，入前药，以水煮作粥，空腹食之。

王岳产书

安胎脏方：

鲤鱼一头，可一尺，去鳞脏用　糯米二合　姜汁少许，入盐、豉、葱

右同以水煮，候米熟为度，取其鱼，空腹食，妊娠三月已后，如此脩事，每月三度，食至十月满则止。旧方以粳米饭鲤鱼作臛食。出子母秘录及诸产乳中。

---

① 枚：太平圣惠方作“头”。
② 鱼：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
③ 二：太平圣惠方作“一”。

肘 后 方

妊娠卒胎动不安，或但腰痛，或胎转抢心，或下血不止方：

生鱼二斤　秫米一升

作臛，顿服之。

姚氏疗妇人数伤胎怀妊方：

以生鲤鱼二斤，粳米一升作臛，少与盐，勿与葱豉醋，三之月三度食，比至儿生乃止，甚良，亦疗安胎。

妇人大全良方

集验治妇人怀胎不长方：

鲤鱼长一尺者，去肠肚鳞，以水渍没，内盐及枣煮令熟，取汁稍稍饮之，当胎所腹上，当汗出如牛鼻状，虽有所见，胎虽不安者，十余日辄一作此，令胎长大，甚平安。

寿亲养老书

妇人小儿食治方

陈令尹书精细哏好处在食治诸方。然老人晚景，儿孙眷辑，团栾侍奉，诸妇妊娠，望得雄之喜，诸孙襁褓，快含饴之乐，其间或有疢疾者，在目前岂不萦怀。余畴昔闻见所抄有妇人小儿食治诸方，用之良验，今附益于编末，亦以资耆英闲览，且以备用云。

妊娠诸病

麦门冬粥：　治妊娠胃反，呕逆不下。

生麦门冬去心，净洗，切碎，研烂，绞汁取一合　白粳米净淘，二合　薏苡仁拣净，去土，一合　生地黄肥者，四两，净洗，切碎，研烂，绞汁，三合　生姜汁一合

右以水三盏，先煮煎粳米、薏苡仁二味令百沸，次下地黄、麦门冬、生姜三味汁相和，煎成稀粥，空心温服。如呕逆未定，晚后更煮食之。

陈橘皮粥：　治妊娠冷热气痛，连腹不可忍。

陈橘皮汤浸，去白，焙，一两　苎麻根刮去土，曝乾，一两　良姜末，三钱　白粳米择净，半合

右四味，除粳米外，捣罗为散，每服五钱匕，先以水五盏，煎至三盏，去滓，入粳米半合，盐一钱，煮作粥食之，空心一服，至晚更一服。

豉心粥：　治诸种疟疾，寒热往来。

豆豉心二合，以百沸汤泡，细研　柴胡去苗，三[1]钱，末　桃仁汤浸，去皮尖，研，三十个

右先将豆豉心、桃仁，以白米三合，水半升，同煎[2]为粥，临熟，入柴胡末搅匀食之。

鹿头肉粥：　治妊娠四肢虚肿，喘急胀满。

鹿头肉半斤　蔓荆子去土，一两　良姜　茴香炒令香。各半两

右四味，除鹿肉外，捣罗为末，每服四钱匕，先将水五盏，煮鹿肉候水至三盏，去肉，下白米一合，同药末，候米熟，下五味，调和得所，分作三服，一日食尽。

鲤鱼粥：　治妊娠安胎。

鲤鱼一尾，治如食法　糯米一合　葱二七茎，细切豉半合

右以水三升，煮鱼至一半，去鱼入糯米、

① 三：寿亲养老新书作“二”。

② 煎：寿亲养老新书作“煮”。

葱、豉，煮粥食之。

葱粥：　治妊娠数月未满，损动。

葱三茎　糯米三合

右以葱煮糯米粥食之，如产后血运，用之亦效。

苎麻粥：　治妊娠胎不安，腹中疼痛，宜常食。

生苎麻根一两，净洗，煮取汁二合　白糯米二合　大麦面一合　陈橘皮浸去白，炒，半两，末

右四味，以水同煮为粥，令稀稠得所，熟后，入盐少许，平分作二服，空腹热食之。

鲤鱼羹：　治妊娠伤动，胎气不安。

鲜鲤鱼一头，理如食法　黄芪锉，炒　当归切，焙　人参　生地黄各半两　蜀椒十粒，炒　生姜一分　陈橘皮汤浸，去白，一分　糯米一合

右九味，锉八味令匀细，纳鱼腹中，用绵裹合，以水三升，煮鱼熟，将出，去骨取肉，及取鱼腹中药，同为羹，下少盐醋，热啜汁吃，极效。

黄鸡臛：　治妊娠四肢虚肿，喘急，兼呕逆不下。

黄雄鸡一只，去头足及皮毛肠胃等，洗净，去血脉，于沸汤中掠过，去腥水　良姜一两　桑白皮刮净，锉，一两半　黄耆拣，锉，一两

右四味，锉后三味，与鸡同煮，候鸡熟，去药，取鸡留汁，将鸡细擘，去骨，将汁入五味调和，入鸡肉，再煮，令滋味相入了，随性食之，不计早晚，不妨别服药饵。

鸡子羹：　治妊娠胎不安。

鸡子一枚　阿胶炒令燥，一两

右取好酒一升，微火煎胶令消后，入鸡子并盐一钱和之，分作三服，相次食之。

山芋面：　治妊娠恶阻呕逆及头痛，食物不下。

生山芋一尺，于沙盆内研令尽，以葛布绞滤过　苎麻根一握，去皮，烂，捣碎

右研匀，入大麦面三两，和搜细切，如棋子大，于葱薤羹汁肉[1]煮熟，旋食之。

又方：

木瓜一枚，大者，切　蜜二两

右二味，于水中同煮令木瓜烂，于沙盆内细研，入小麦面三两，搜令相入，薄捍切为棋子，每日空心，用白沸汤煮强半盏，和汁淡食之。

鸡子酒：　治妊娠血下不止。

鸡子五枚，取黄

右取好酒一盏，同煎如稀饧，顿服之，未差，更作服之，以差为度。

小豆饮：　治妊娠漏胎，血尽子死。

赤小豆半升　蜀椒去目并闭口，炒出汗，十四枚　乌雌鸡一只，理如食法

右三味，以水二升，同煮令熟，取汁，时时饮之，未差，更作服之。

妊娠禁忌

金匮方

妇人妊娠不下[2]食兔肉、山羊肉，及鳖、　鸡、鸭，令子无声音。

---

① 肉：寿亲养老新书作“内”。

② 下：金匮作“可”。

巢氏病源

妊娠禁忌候

妊娠男女未分之时，未有定仪，见物而化，故须端正庄严，清静和一，无倾视，无邪听，儿在胎日月未满，阴阳未备，腑脏骨节皆未成足，故自初讫于将产，饮食居处，皆有禁忌。

千金方

养　胎

妊娠食羊肝，令子多厄；食山羊肉，令子多病；妊娠食驴马肉，令子延月；胎产救急方此下云：令子多疾。食骡肉产难；妊娠食兔肉、犬肉，令子无音声并缺唇；妊娠食鸡子及乾鲤鱼，令子多疮；妊娠食鸡肉、糯米，令子多寸白虫；妊娠食椹并鸭子，令子倒出心寒；妊娠食雀肉并豆酱，令子满面多黑黯黑子；妊娠食雀肉，饮酒，令子心淫情乱，不畏差[1]耻；妊娠食鳖，令子项短；妊娠食冰浆，绝胎；妊娠勿向非常地大小便，必半产杀人。

产　宝

妊娠食忌方

雀肉令子多淫；鲤鱼及鸡子令子多癎；雀肉、豆酱令子多野。

圣惠方

妊娠食忌法

食鸡子鲊乾鲤鱼鲙，令子多疮；食豆酱合藿，令堕胎；食鱼鳖子伤儿；食雀肉蛇酱，令子淫无耻。

和剂指南

论产前药忌

产前所忌损动胎气药物，卢医周鼎集为歌曰：蚖班[2]水蛭地胆虫，乌头附子及天雄，蹶蹋野葛蝼蛄类，乌喙侧子与虻虫，牛黄水银并巴豆，大戟蛇蜕及蜈蚣，牛膝藜芦加蕪苡，金石钖事林广记作银。粉对雌雄，牙朴芒硝牡丹煎，广记作桂。蜥蜴飞生更廯虫，代赭鲊蝉胡脑广记作粉麝，芫花薇蕨广记作茎。草三棱，槐子牵牛并皂角，桃子蛴螬和茅根，楛根硇砂与乾漆，亭长溲流冈草中，瞿麦茼广记作茼茹蟹爪甲，猬皮鬼箭赤头红，马刀石蚕衣鱼等，半夏南星通草同，乾姜蒜鸡及鸭广记作鸡。子，驴马兔肉不须供，切忌妇人产前用，此时宜记在心胸。

1　差：备急千金要方作“差”。

2　班：太平惠民和剂局方附指南总论作“蟹”。

大全本草

杨氏产乳云：妊娠不得食浆水粥，令儿　　骨瘦不成人。

胎产救急方

胎前避忌

初受胎后，凡妨胎药物，并不宜服，或房劳不戒，能令胎孕不成。

妊娠六七个月后，醉饱过度，房事不节，产母多有腰疼腹痛之疾，甚则伤胎，不宜登高举重，或至跌扑挫闪损胎。

古人入月则异寝，此时逻于色欲，则生子头戴秽恶而出，俗谓戴白，生其子必患胎瘖。

胎前食忌

食鸡鸭卵，令子逆产；食蛾蟹，令子横生；食螺蛳，令子铺肠产。妊娠六七月，多食五辛，炙爆酒面，令子胎热；多食冰水，冷淘葵莼生冷菜果，令子患胎寒。

胎前药忌

雄黄雌黄与硫黄，代赭礞砒巴豆霜，水银铅粉生金屑，消分三品牙朴芒，虎掌鬼臼鬼箭羽，牵牛牛膝川白姜，天雄附子川草乌，南星半夏及藜芦，红花芫花并大戟，蹶蹋野葛与茵茹，白薇杜蘅牡丹辈，槐子皂角兼溲疏，桃仁三棱乾筒漆，茼草通草瞿麦俱，桄根茅根苏方木，牛黄猬皮生鼠徒，芫青斑猫并地胆，茧虫水蛭及蝼蛄，僵蚕蚕布蟹爪甲，蜈蚣蜥蜴衣白鱼，驴马兔肉鸡鸭子，菜中莫食大小葫，麝香肉桂蛇蝉蜕，催生以前切忌诸。

琐碎录

妊身不可食鳖及鲇鱼胶、桂、天门冬、　　鲤鱼。

朱氏集验方

产母禁食

食雀肉，令儿目盲；食乾姜蒜面，令胎不安。

管见大全良方

妊娠食忌

蟹　鲮鱼　虾蟆

妇人大全良方

食 忌 论

一受孕之后，不可食之物，切宜忌食，非惟有感动胎气之戒，然于物理，亦有厌忌者，设或不能戒忌，非特延月难产，亦能令儿破形毋殒，可不戒哉！

食羊肝，令子生多厄；食鲤鱼鲙及鸡子，令儿成疳，多疮；食犬肉，令子无声音；食兔肉，令子缺唇；盖兔乃不雄而孕，生子则口中吐出，是以忌焉。食鳖，令子项短及损胎；食冰浆绝产；食雀肉，令子不耻多淫；食子姜，令子多指生疮；食螃蟹，令子横生；食虾蟆鳝鱼，令子喑痱；食驴骡马肉，延月鸡[1]产。

如此之类，无不验者，则知圣人胎教之法，岂非虑有自其然乎？

延 寿 书

妊 娠 所 忌

产书云：一月足厥阴肝养血，不可纵怒，疲极筋力，冒触邪风；二月足少阳胆合于肝，不可惊动；三月手心主右肾养精，不可纵欲悲哀，触冒寒冷；四月手少阳三焦合肾，不可劳逸；五月足太阴脾养肉，不可妄思非饱，触冒卑湿；六月足阳明胃合脾，不得杂食；七月手太阴肺养皮毛，不可忧郁叫呼；八月手阳明大肠合肺，以养气，勿食燥物；九月足少阴肾养骨，不可怀恐房劳，触冒生冷；十月足太阳膀胱合肾，以太阳为诸阳主气，使儿脉缕皆成。六腑调畅，与母分气，神气各全，俟时而生，所以不说心者，以心为五脏主，如帝王不可有为也。若将理得宜，无伤胎脏，又每月不可针灸其经，如或恶食，但以所思物与之食，必愈。

事 林 广 记

食团鱼子项短　食羊角[2]子多厄　食螃蟹子横生　食田鸡子寿夭

寿 域 神 方

妊娠勿食桑椹并鸭子、巴豆、藿香羹、半夏、菖蒲、羊肉、细辛、桔梗。

忌菜：甘草忌菘菜。牡丹忌胡荽。常山忌葱。黄连、桔梗忌猪肉。茯苓忌大醋。天门冬忌鲤鱼。

① 鸡：妇人良方作“难”。
② 角：备急千金要方作“肉”。

妊娠针灸附产难

千　金　方

治妊娠数堕胎方：　妊娠三月，灸膝下一寸，七壮。

治难产，针两肩井，入一寸写之，须臾分娩。

坐　月

产　宝

生产虽然触秽，排比切要清虚，要在先看产图，次检日游所在，癸巳日入人家房堂，己酉日出。然后安排产妇，备办汤药，不得令人力杂乱，大小苍忙，惊动产妇，只可令亲属一二人，及看坐产妇人等承接产妇。腹痛虽甚，旦须令凭物徐行，直待儿逼产门，方始令坐，勿令产妇坐早，坐早则子在腹中，难于转动，遂有横生倒产，不测之忧。若母子才获分解，且不得问是男是女，须速与产母童子小便一盏令饮，不得与酒，缘酒引血进入四肢，兼产母脏腑方虚，热酒入在腹中，必致惛闷。又不得与醋墨服之，虽即破气，而又聚血伤肺，因成咳嗽，皆此由也。若产妇分解之后，若有诸病，不论巨细，并有方药医疗，不得信诸群小，妄投药饵。

凡妇人生产毕，且令饮童子小便了，不得便卧。且须臾方可仰卧立膝，高槽床头，厚铺茵褥，遮栏四壁，使无孔隙，免其贼风，兼时时令人从心上擀至脐下，如此三日可止，宜且食白粥一味，时饮童子小便一盏，七日后，方可少进醇酒，并些些盐味，半月之后，渐食煮肉少许，三月之后，方可食面，仍不得思虑恚恐，有伤乱，待败血尽，腑脏自然安。胎在一百日内，慎勿喜怒，及用力高声工巧之劳，房欲之事，不得恃身体和适，取次为之，脱有触伤，便难整理。又不得用冷水洗濯，又不得辄食果实，又不得夜后独行，缘以心虚，恐有惊悸，切在慎之。所有血衣洗了，勿于日月下晒曝，免被邪[1]□侵伤；又不得濯足，恐血气攻下；又不得刮舌刷齿，刮舌伤心，及就下低头，皆成血逆，此虽产家慎谨之常法也。斯所具载，盖备闻如者尔。

圣　惠　方

推日游法　王岳产书注云：入内宫日，临产日看用。

推日游法：常以癸巳日入宫，一寸[2]六日，宜避之，至己酉日出外。

① 邪：此下脱字，普济方卷三百四十五产后诸疾门附论作"祟"。

② 寸：太平圣惠方作"十"。

癸巳 甲午 乙未 丙申 丁酉五日在床[1]微北宫 戊戌 己亥 庚子 辛丑 壬寅五日在太微南宫 癸卯一日在天屙[2]西宫 甲辰 乙巳 丙午 丁未 戊申五日在御女东宫

右件日游神在内，产妇宜向外，别于密[3]地安帐，大吉利。

己酉出外 庚戌 辛亥 壬子 癸丑 甲寅在外东北维 乙卯 丙辰 丁巳 戊午 己未在外东方 庚申 辛酉 壬戌 癸亥 甲子 乙丑在外东南维 丙寅 丁卯 戊辰 己巳 庚午在外南方 辛未 壬申 癸酉 甲戌 乙亥 丙子[4] 丁丑 戊寅 己卯 庚辰 辛巳在外西方 壬午 癸未 甲申 乙酉 丙戌 丁亥在外西北维 戊子 己丑 庚寅 辛卯 壬辰在外北方

右件日游在内，宜在外产，在外宜在内产，安床帐，大吉。

日 历 法

甲子日在内面向东北西南二角吉 乙丑日在内面向西南西北二角吉 丙寅日在内面向西南西北二角吉 丁卯日在内面向西[5]南西北二角吉 戊辰日在内面向西南西北二角吉 己巳日在外面向西北东北二角吉 庚午日在内面向西北东北二角吉 辛未日在内面向西北东南东北三角吉 壬申日在内面向东北东南二角吉 癸酉日在内面向西北东南二角吉 甲戌日在内面向东南西南二角吉 乙亥日在内面向东北西南二角吉 丙子日在内面向西南东北二角吉 丁丑日在内面向西南西北东南三角吉 戊寅日在内面向西北西南二角吉 己卯日在内面向东南西南二角吉 庚辰日在内面向东北西北二角吉 辛巳日在内面向西北西南东北三角吉 壬午日在内面向西南东北二角吉 癸未日在内面向东北东南二角吉 甲申日在内面向东南西北二角吉 乙酉日在内面向东南西北东北三角吉 丙戌日在内面向东北西南二角吉 丁亥日在内面向东北西南东南二[6]角吉 戊子日在内面向西南东北二角吉 己丑日在内面向东南西南西北三角吉 庚寅日在内面向东南西南西北三角吉 辛卯日在内面向东南西北二角吉 壬辰日在内面向西南东北二角吉 癸巳日在外面向西南东北西北三角吉 甲午日在外面向西南西北二角吉 乙未日在外面向东南西北东北三角吉 丙申日在外面向东南西南吉 丁酉日在外面向西北东南东北三角吉 戊戌日在外面向东北西南二角吉 己亥日在外面向东北东南西南三角吉 庚子日在外面向东南东北二角吉 辛丑日在外面向西北西南二角吉 壬寅日在外面向东南西南二角吉 癸卯日在外面向东南西南西北三角吉 甲辰日在外面向西南西北二角吉 乙巳日在外面向西北东北二角吉 丙午日在外面向西南东北西北三角吉 丁未日在外面向西北东南东北三角吉 戊申日在外面向西北东南二角吉 己酉日在内面向东南西北东北三角吉 庚戌日在内面向东北东南二角吉 辛亥日在内面向东南西南二角吉 壬子日在内面向东南东北西南三角吉 癸丑日在内面向东南西南二角吉 甲寅日在内面向东南西北二角吉 乙卯日在内面向东南西南西北三角吉 丙辰日在内面向西南西北东北三角吉 丁巳日在内面向东南西北东北三角吉 戊午日在外面向西南西北东北三角吉 己未日在外面向西北东南东北三角吉 庚申日在内面向西北东南东北三角吉 辛酉日在内面向西北东南东北三角吉 壬戌日在内面向东南西北二角吉 癸亥日在内面向西南东北吉。凡日历十二辰并有神煞禁[7]忌，不可向产日，宜须检看。

预 备 药 物

预备药等：

延胡索 刘寄奴 桑寄生 夜合枝 蒲黄 红蓝花 桂心 蛇蜕王岳产书用时以袋盛免断 半夏 白术 茯苓 人参 甘草 续骨枝 羚羊角 当归 赤芍药 神曲 牡丹 枳壳 竹沥 枳实 细辛 鲤鱼鳞灰 羌活 麝香 桃仁 狗胆 郁李仁 乱发灰 杏仁 童子小便 蘘麦 黄耆 水银 没药 川芒消 骐驎竭 防风 豆豉 琥珀 秤锤 桑根白皮 酽醋 木通 芎藭 无灰酒 乾姜 川升麻 紫葛 荷叶 虎胫骨 香墨 红花子 生地黄 白蜜产书炼去沫 羖羊角 羚羊角灰 苏枋木 熟朱砂

已上药，妊娠三数月，即须求觅州土上

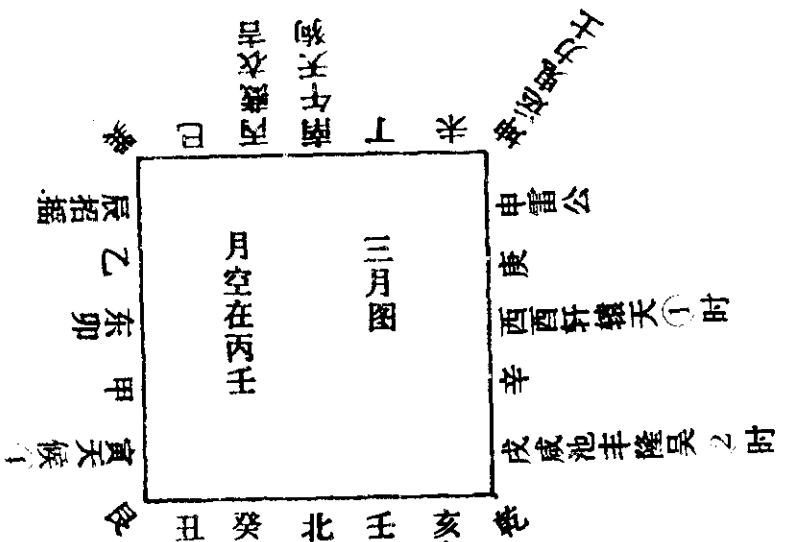
① 五日在床：太平圣惠方作“三日在紫”。
② 屙：太平圣惠方作“眉”。
③ 密：太平圣惠方作“空”。
④ 子：太平圣惠方此下注有“在外西南方维”六字。
⑤ 西：太平圣惠方作“东”。
⑥ 二：太平圣惠方作“三”。
⑦ 禁：太平圣惠方作“常”。

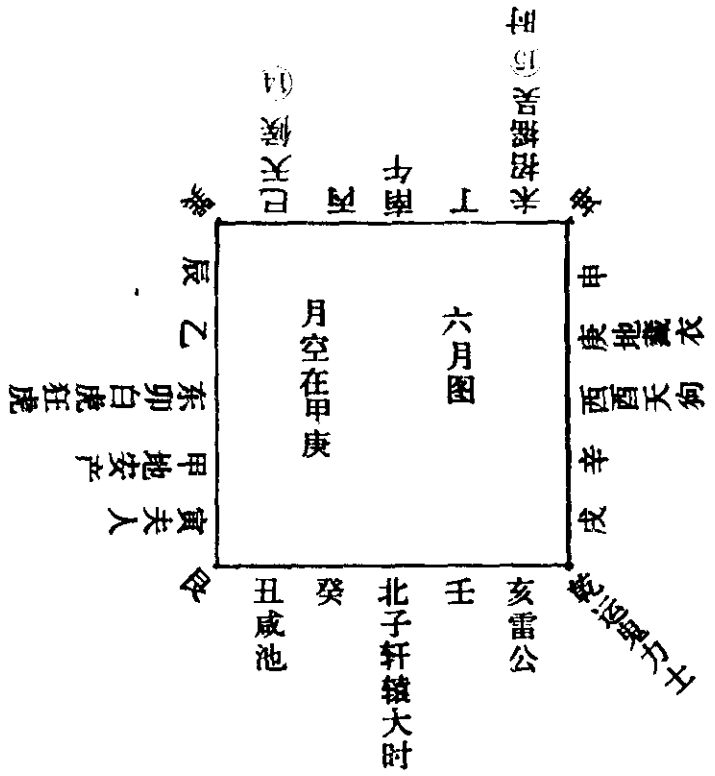
好者，晒曝收拾，一一题记分明，置一静处，恐临时忙迫，不可卒求，更宜审细，勿令错用。

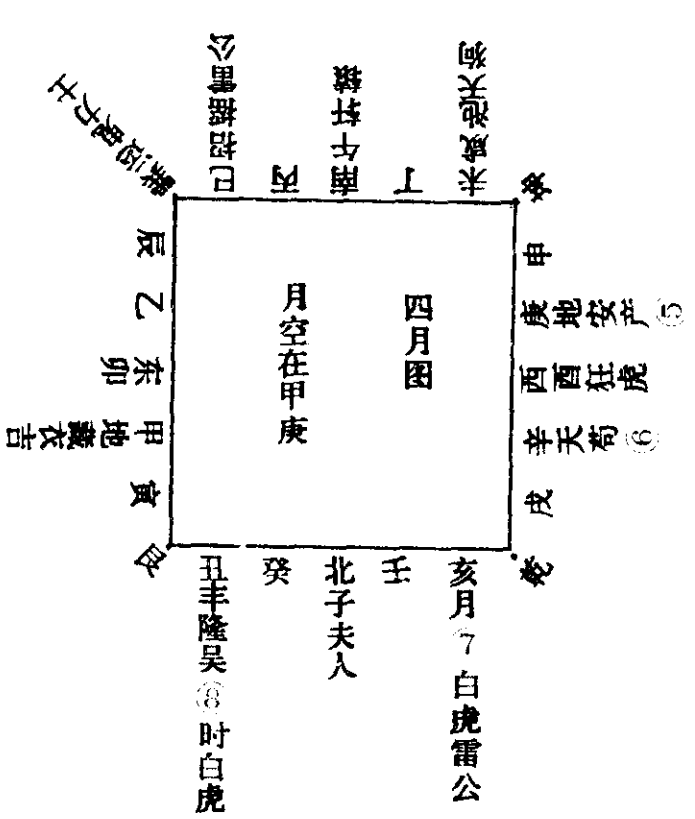
生地黄肥好者窖之　生母姜略晒收　生藕和本泥收湿处　鸡子草中收，免损　醪头糠醋煎三四沸，乾瓶盛之[1] □□□□□□□□□□□□　□□□□　□□□□□□□□□□。

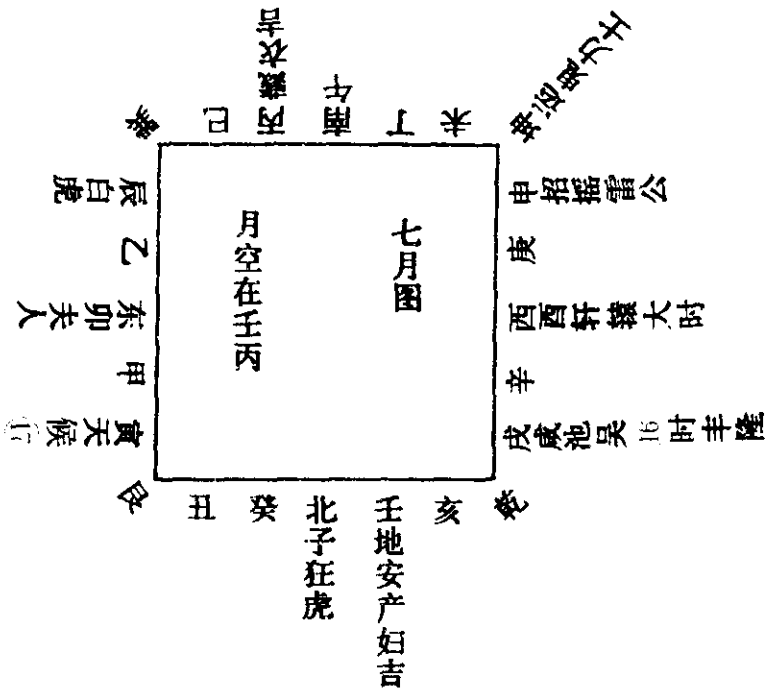
产妇杂[2]□物

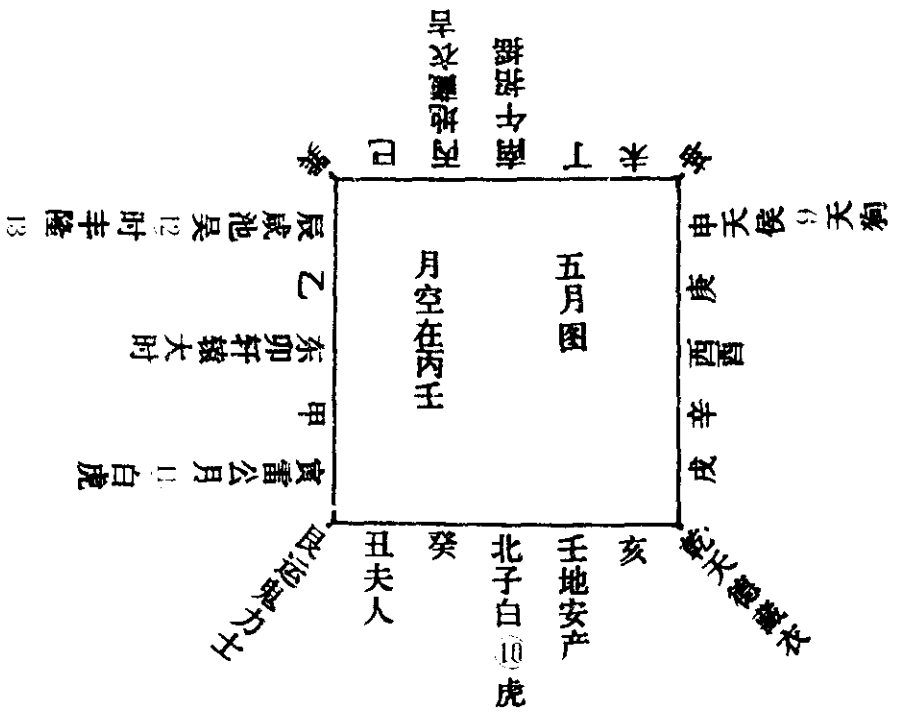
小石子三五十颗[3] □□□□□□□□□□□□



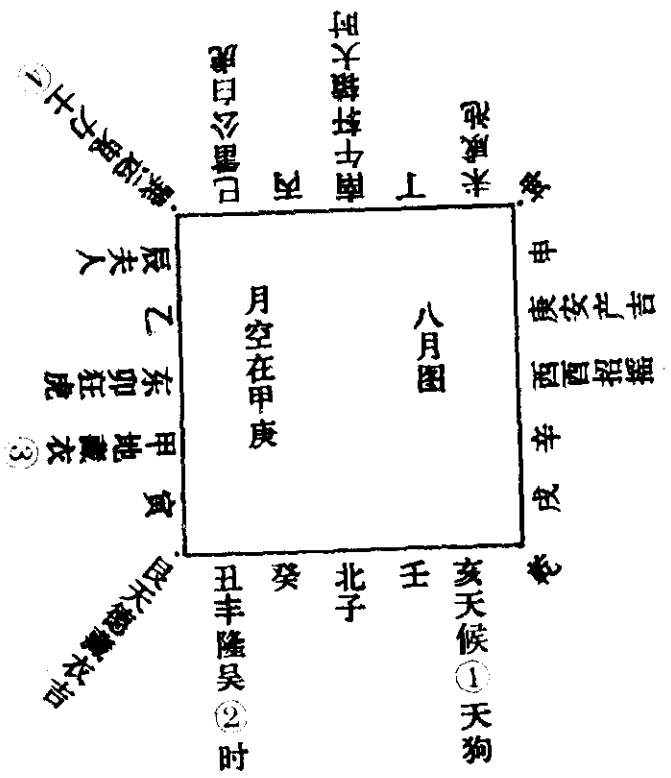


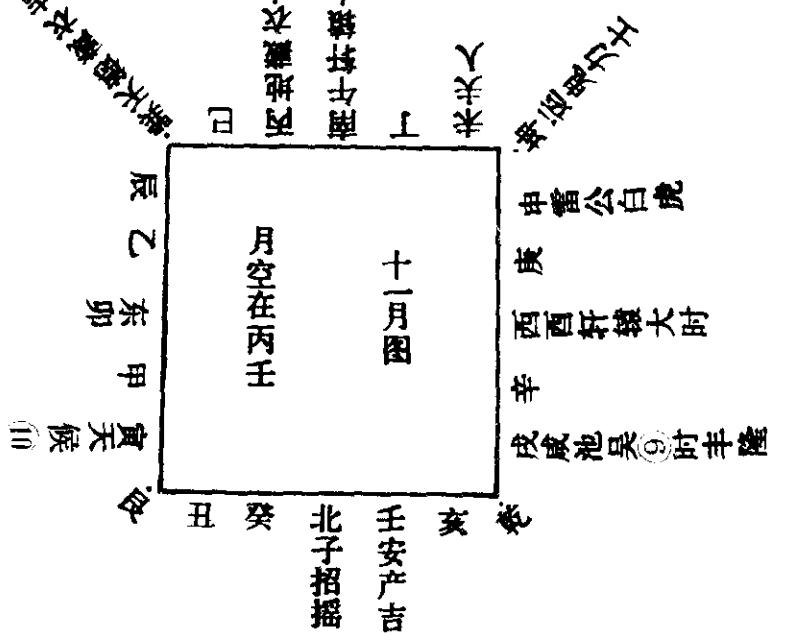


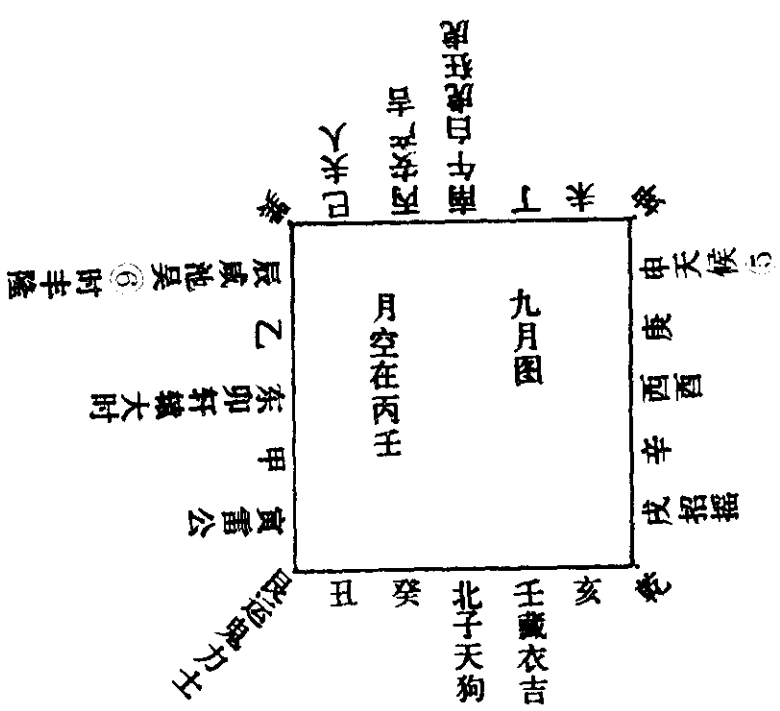


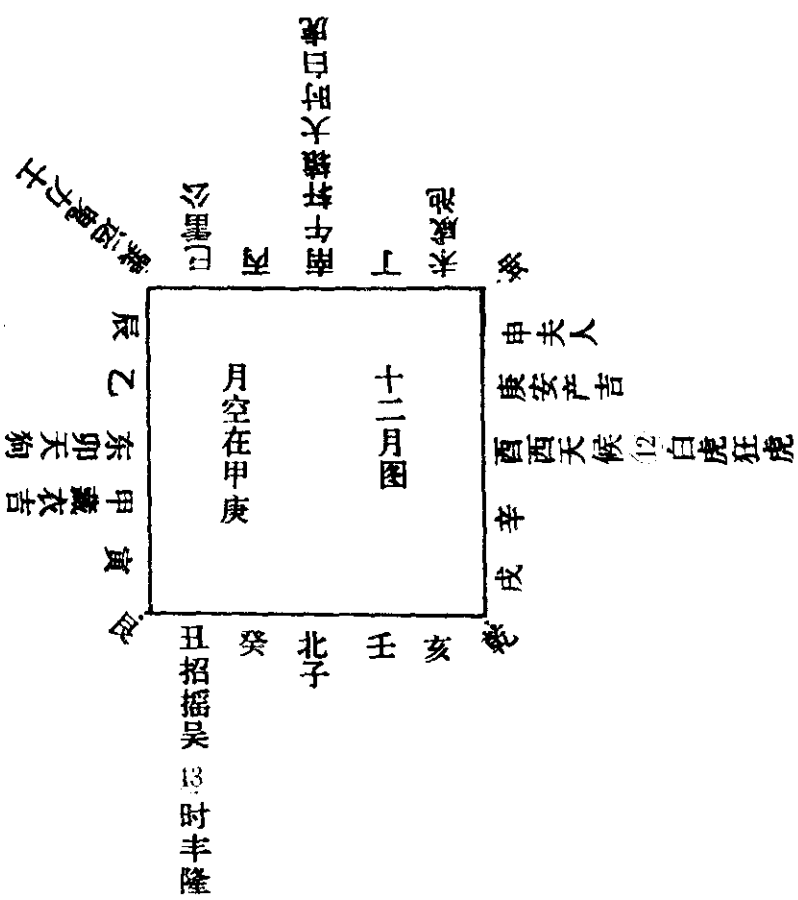


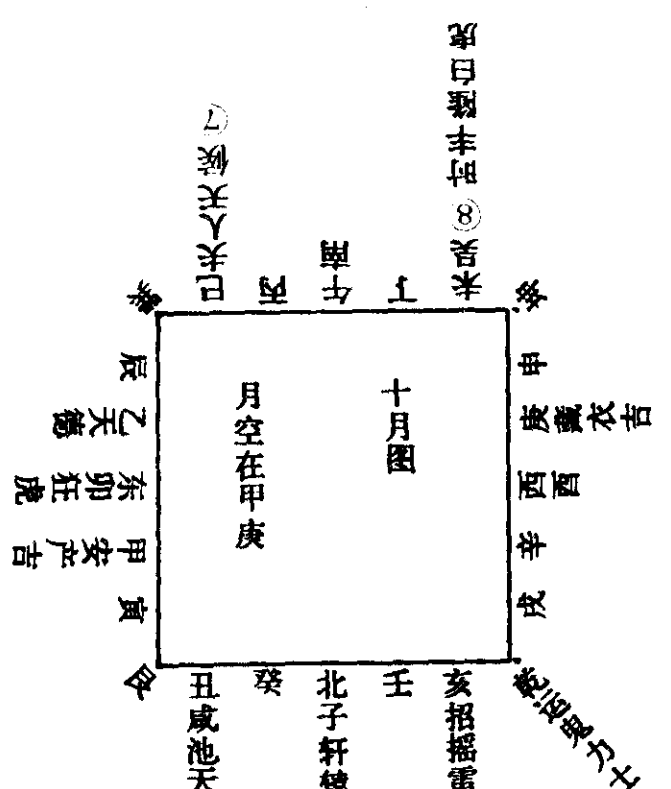
1 天：太平圣惠方作“大”。
2 吴：太平圣惠方作“昊”。
3 妇：太平圣惠方此下有“帐”字。
4 候：太平圣惠方作“猴”。
5 产：太平圣惠方此下有“妇帐”二字。
6 天荷：太平圣惠方无此二字。
7 月：太平圣惠方无此字。
8 吴：太平圣惠方作“昊”。
9 候：太平圣惠方作“猴”。
10 白：太平圣惠方作“狂”。
11 月：太平圣惠方无此字。
12 吴：太平圣惠方作“昊”。
13 丰隆：太平圣惠方无此二字。
14 候：太平圣惠方作“猴”。
15 吴：太平圣惠方作“昊”。
16 吴：太平圣惠方作“昊”。
17 候：太平圣惠方作“猴”。











1 候：太平圣惠方作“猴”。
2 吴：太平圣惠方作“吴”。
3 衣：太平圣惠方此下有“吉”字。
4 运鬼力士：太平圣惠方无此四字。
5 候：太平圣惠方作“猴”。
6 吴：太平圣惠方作“吴”。
7 候：太平圣惠方作“猴”。
8 吴：太平圣惠方作“吴”。
9 吴：太平圣惠方作“吴”。
10 候：太平圣惠方作“猴”。
11 吉：太平圣惠方无此字。
12 候：太平圣惠方作“猴”。
13 吴：太平圣惠方作“吴”。

大时[1]　招摇　咸池　吴[2]时　雷公　丰隆　轩辕　月[3]白虎　夫人　狂虎　天候[4]　天狗　运鬼力士

右件，十三辰，每月具注如圆[5]，产妇犯之大凶，如已犯，依后法谢之吉利，月空安产妇吉，天德藏衣吉，余无注之处平。

安床帐藏衣及藏秽物法：

正月午地之东安产妇　子地之西藏衣吉
二月酉地之南安产妇　卯地之北藏衣吉
三月子地之西安产妇　午地之东藏衣吉
四月申地之北安产妇　寅地之南藏衣吉
五月子地之西安产妇　午地之东藏衣吉
六月寅地之南安产妇　申地之北藏衣吉
七月子地之西安产妇　午地之东藏衣吉
八月寅地之南安产妇　申地之北藏衣吉
九月午地之东安产妇　子地之西藏衣吉
十月寅地之南安产妇　申地之北藏衣吉
十一月午地之东安产妇　子地之西藏衣吉
十二月酉地之南安产妇　卯地之北藏衣吉

加[6]遇闰月，各用本月所吉之地。

已前安置产妇及藏衣，并于堂内布方位，取吉地，若藏衣诸秽污，即于宅内分位。凡安置产妇地，即是月空，宜以此准之，仍先作一坑，事毕盖覆。

产妇衣色及首指并起日法

甲乙日生产，勿著白衣，宜著黑衣，卧勿西首，勿庚辛日起。

丙丁日生[7]，勿著黑衣，宜著青衣，卧勿北首，勿壬癸日起。

戊己日生[8]，勿著青衣，宜著赤衣，卧勿东首，勿甲乙日起。

庚辛日生[9]，勿著赤衣，宜著黄衣，勿丙丁日起。

壬癸日生[10]，勿著赤[11]衣，宜著白衣，勿戊己日起。

穰[12]　谢　法

轩辕者乾神，天之亟相[13]使者，风伯也，犯之令儿惊吐，取梨枝六寸，埋产处吉。

雷公者震神，太阴之使者，天马也，犯之令儿烦闷，腹满，解之，用三家屠肉饼，于产处谢之吉。

咸池者坎神，天之两[14]师使者，犯之令儿啼不止，用酒羊脯，于产处谢之吉。

丰隆者艮神，天之东明使者，天汉也，犯之令儿乍寒乍热，用白鱼二头，于产处谢之，以黑豆一掬，投于井中吉。

招摇者坤神，天上使者，犯之令儿惊，空嚼不止，用酒饼于产处谢之。

天候[15]者巽神，天[16]一执法使者，犯之令儿腹胀努眼，用白鱼二头，于产处谢之。

吴[17]时者离神，天一大将军游击使者，犯之令儿惊，腹痛，用马脯五寸，于产处谢之，更用白鱼五枚，饭枣于产处埋之吉。

大时者兑神，北斗之使者，犯之令儿腹胀下利，解之用脯，于产处谢之，又用大豆一升，投于井中吉。

犯狂虎者，令儿惊啼，用雄难[18]于产处谢之吉。

犯白虎者，用粳米一升，鸡子三枚，谢之吉。

1　大时：太平圣惠方作“轩辕大时”。
2　吴：太平圣惠方作“吴”。
3　月：太平圣惠方无此字。
4　候：太平圣惠方作“猴”。
5　圆：太平圣惠方作“图”。
6　加：太平圣惠方作“如”。
7　生：太平圣惠方此下有“产”字。
8　生：太平圣惠方此下有“产”字。
9　生：太平圣惠方此下有“产”字。
10　生：太平圣惠方此下有“产”字。
11　赤：太平圣惠方作“黄”。
12　穰：太平圣惠方作“禳”。
13　之亟相：太平圣惠方作“亟之”。
14　两：太平圣惠方作“雨”。
15　候：太平圣惠方作“猴”。
16　天：太平圣惠方作“太”。
17　吴：太平圣惠方作“昊”。
18　难：太平圣惠方作“鸡”。

和剂局方

入月安产图

凡产于入月一日，贴于卧阁内正北壁。

凡安产藏衣方位，并于卧阁内分布。

凡逐月安产，藏衣避忌，神杀方位，并随节气更换，候交得次月节即换次月产图。

凡产讫弃沃秽污不净之水，并随藏衣之方所向不拘远近弃之，切忌向闭肚之方也。

体玄子借地法 王岳产书，凡人生禀阴阳，居有神杀，古圣留此术者，盖忧世人，因其生产腥秽，误招神杀灾殃，借地之术，宜重而行之矣。

咒曰：

东借十步，西借十步，南借十步，北借十步，上借十步，下借十步。

壁方之中，四十余步，安产借地，恐有秽污，或有东海神王，或有西海神王，或有南海神王，或有北海神王，或有日游将军，白虎夫人，远去十丈，轩辕招摇，举高十丈，天符地轴，入地十丈，令此地空闲，产妇某氏，安居无所妨碍，无所畏忌，诸神拥护，百邪速去，急急如律令敕。妇人大全良方注云：前项借地法，于入月一日，朱书一本，贴于产妇房内北壁上，更不须避忌神杀也。王岳产书云：右借地术，亦在子母秘录，及诸家产乳中备载，深宜信用，诸少年未历事者，勿须轻侮，妊妇所投月写一本，以清旦于产处面北，静心读三遍，于产处正北壁上帖之，候产了足月方去。杨氏曰：若不及避日游，及诸神杀，频用此有验，故录之。

禁　草　法

铺草及毡褥讫，即咒曰：

铁铁汤汤，非公所当，是王一言得之铜，一言得之铁，母子相生俱篾[1]铁，急急如律令。

禁　水　法

欲产时，贮水咒曰：

南无三宝水，水在井中为井水，水在河中为河水，水在器中为净神巧万全方作器。水，水在法中为真水，自知非真，莫当真水，以净持浊，以正治邪，日游月杀，五土将军，青龙白虎，朱雀玄武，招摇天狗，轩辕女娀[2]，天吞地吞，悬尸闭肚，六甲禁讳，十二神王，土符伏神，各安所在，不得动静，不得忌干，若有动静，若有忌干，万全方此下有头破七分，身不完具八字。施以神咒，当摄汝形，阿法[3]尼，阿毗罗，莫多梨，娑万全方作婆。地梨婆诃。

产前将护法

按诸家产论云：凡产妇入月，切忌饮酒，恐产时心神昏乱，临产之时，不可令傍人喧扰，大小怆忙，虑致惊动产母。只可令熟事产婆，及稳审谨卓老成亲密三二人扶持。产母初觉腹痛，且宜任意坐卧、强勉饮食，恐致临产气力虚羸。若腹痛渐甚，唯且熟忍，仍可按节次渐服滑胎榆白皮散一二服，服药之法，慎勿太早，须得其时。又傍人不得逼迫，且须令人扶策，徐徐而行。若行步稍难，即凭物而立，须臾，扶策再行，直至腹痛连腰，相引作阵痛频[4]，即服催生丹一服，更且勉强扶行，阵痛转甚难以[5]立，认是产时将至，即服催生符毕，然后安详上草。上草之时，慎勿伤早，若大早则子在腹中，难以转侧，又须子细体候，直待儿逼欲生，然后令抱腰也。抱腰之人，不得倾斜，则儿得顺其理，自然易产也。又有卧产者，亦待卧定，背平著席，体不伛曲，则子不失其道。苟或

---

① 篾：普济方卷三百四十四妊娠诸疾门作“慰”。
② 娀：太平圣惠方作“妖”。
③ 法：太平圣惠方作“佉”。
④ 频：普济方卷三百四十四产后诸疾门此下有“时”字。
⑤ 以：普济方卷三百四十四产后诸疾门此下有“行”字。

不能依此节适，必致产难，纵或幸免，心[1]须变生诸疾。

推妇人行年法

生气方：产妇宜向之坐卧、及产帐向之开门，大吉。

反支月：过[2]此月即铺灰，上用牛皮或马驴皮讫，铺草勿令恶血污地吉。

祸害月：不得于其上产，又不得向之大小便，避之大吉。

绝命方：不得于其上产，又不得向之大小便，避之大吉。

悬尸日：过此日产，不得攀绳，宜悬马辔，攀之大吉。

闭肚方：临月至满月，并不得向之大小便，及弃不净之水，谨之吉。

八狂方：产帐不得向之开门，忌之大吉。

逐日产母生子宜向方

子午卯酉日，宜向南方；朱氏集验方西南方。寅申巳亥日，宜向西北方；辰戌丑未日，宜[3]东南方。

逐月产母忌向方忌月下凶方生产

正二三四五六七八九十十一十二

雷公寅亥申巳寅亥申巳寅亥申巳犯之主儿头闷

招摇寅卯辰巳午未申酉戌亥子丑犯之主儿惊

咸池辰丑戌未辰丑戌未辰丑戌未犯之主儿啼

轩辕大时 卯子酉午卯子酉午卯子酉午犯之主儿肚胀

丰隆吴时 辰未戌丑辰未戌丑辰未戌丑犯之主儿惊

白虎戌亥子丑寅卯辰巳午未申酉犯之主儿惊

狂虎午酉子酉午卯子卯午卯子酉犯之主儿惊

天候申巳寅亥申巳寅亥申巳寅亥犯之主儿腹胀

天狗辰巳午未申酉戌亥子丑寅卯犯之主儿口噤

夫人酉戌亥子丑寅卯辰巳午未申犯之主儿呕吐

运鬼力士 艮乾坤巽艮乾坤巽艮乾坤巽诸历书不载

藏胎衣吉方出广济历

正二三四五六七八九十十一十二

天德丁坤壬辛乾甲癸艮丙乙巽庚宜藏胎衣吉

月德丙甲壬庚丙甲壬庚丙甲壬庚宜藏胎衣吉

月空壬庚丙甲壬庚丙甲壬庚丙甲宜安产室吉

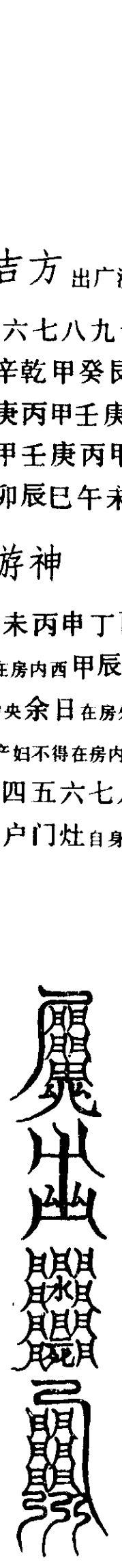
生气子丑寅卯辰巳午未申酉戌亥宜藏胎衣吉

逐日日游神

癸巳甲午乙未丙申丁酉在房内北庚子辛丑壬寅在房内南癸卯在房内西甲辰乙巳丙午丁未在房内东六戊六己在房内中央余日在房外吉 王岳产书此下云又每以戊己之日皆亦在内宫产妇不得在房内候产了却入房将理

胎神正二三四五六七八九十十一十二所直方位忌游方床户门灶自身灶子方厕门户灶床修造主损胎

催生符



右件符，用水飞朱砂书之，贴于卧内北壁上，遇坐草之时，以针挑就麻油灯上烧之，温水调服。

---

① 心：普济方卷三百四十四产后诸疾门作“必”。

② 过：普济方卷三百四十四产后诸疾门作“遇”。

③ 宜：普济方卷三百四十四产后诸疾门此下有“向”字。

王岳产书

推运鬼临产时吉凶地立成图

傍通用之

正月二月三月四月五月六月七月八月九月十月十一月十二月 闰月 十五日前用十五日后用

运鬼凶地 艮乾坤巽艮乾坤巽艮乾坤巽犯此方者令人血运

八庄凶地 甲癸壬辛庚丁丙乙甲癸壬辛犯此方者难产

闭肚凶地 辛壬癸甲乙丙丁庚辛壬癸甲犯此方者胞衣不出

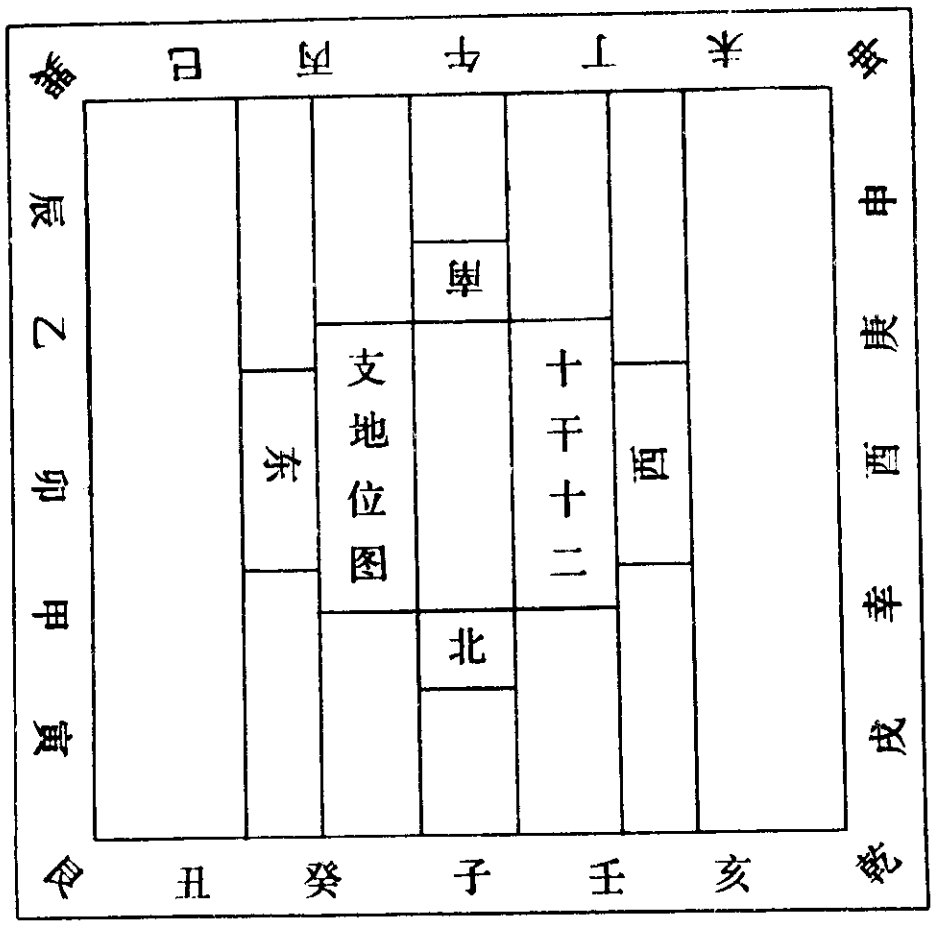
悬尸日辰卯寅丑子亥戌酉申未午巳值此日者宜攀马辔产吉

生气方子丑寅卯辰巳午未申酉戌亥产宜面看此方

死气方午未申酉戌亥子丑寅卯辰巳不得面向

月空方壬庚丙甲壬庚丙甲壬庚丙甲此方安产易吉此方

月德方丙甲壬庚丙甲壬庚丙甲壬庚宜戴胞衣吉



恐临产忙迫，莫分南北东西，故定此十二位地图，以为标准，亦宜预前执认，定其位次，不得差错。

右件，运鬼等方，逐月傍通看用，亦载于子母秘录诸产乳中。宜审用吉

推产妇反支月 亦通用之

正、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二。

七、八、九、十、十一、十二、正、二、三、四、五、六。

十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、廿一、廿二、廿三、廿四。

廿五、廿六、廿七、廿八、廿九、三十、卅一、卅二、卅三、卅四、卅五、卅六。

卅七、卅八、卅九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八。

右产妇遇反支月生产者，勿令血污地上，宜以马皮肘后方牛皮。铺地上承之，如无马皮，即须厚铺乾马粪，其上以草盖之，无使血污地，大吉。假如产妇二肘后方无二字。十三岁，或二十五岁，或三十七岁，所产投在正月或七月，则为遇反支月，但看前件傍通处。若妊娠岁数不勘会所投月，则产不遇反支月也。此法亦在孙真人千金方及诸家产乳，并子母秘录，宜审用之。

又法： 如欲产时，先以朱砂点产妇项后圆穴中，又点鼻柱内两颊傍，令一人盥漱，执一净刀子，向产处咒曰：一尺刀子，七寸拒刃，以反支而治运。

如此三咒讫，钉刀子于地上，便产当无灾患。凡行此法，亦宜稳约，不得明张形势，及更作诸般忌讳方法，致产妇见，傍人忌讳多端，又生恐惧，一生恐惧，诸疾皆作，宜审而为之，勿更惑虑焉。

临产保全法 此篇最为要法，宜预前审熟看之。

世之急危，无出产难，人多慢易，不为究心，但云缘业使然，岂思非横所及，诸方广述，恳要人知，凡感所生，宜按此法。孙真人曰：产妇虽是秽恶，然将痛之时，及未产前，并不得令死丧污秽家人来视之，若不依此，则生产难，若已产，则伤儿也。第一切须觅累经收生熟事看坐一人。

崔氏曰：妊娠临产，已觉腹痛，切宜熟忍，不得强力逼迫，及至产时已自气乏，初觉腹痛，及至渐加，不得便将产妇令坐，殆至损伤，及诸般所苦，皆因坐早也，切戒之。须在左右策定，缓缓于室内扶行，悬挂拦架，或系绳帛，使令攀倚，时行时立，假使不能进少步，但可扶立尤胜，早坐最戒，是才觉腹痛，便将坐却，此全乘产理也。杨氏曰：若经日痛，痛太甚者，名曰试痛，不得便坐，及自用力逼蹙，必须强行，强吃软饭，冷白割肉，渴即饮浓蜜汤。蜜炼过为汤。若吃饭，若不下，即吃粥，吃了且行，切不欲令饥渴也。须是谨卓两人扶侍，切不得恐动。若痛作阵来，但令扶行，行不得，即扶立，行得又行，候更浓，即以新汲水一盏，调走马散子二钱匕服之。走马散子方在预备药物篇内。直至行不得，方令执马辔，或悬绳帛以攀之，候时而产。次以蛇蜕皮缠腰，以袋子可否大小盛之方用，勿令断，如此后，若犹未产，则取炼了熟白蜜一大匙头，和新汲水一大碗顿服，此蜜了镇在心，产后亦无血上，不可不服也。若因无力，即吃浆粥，良久，若痛不可忍，则选用催产术并药也。凡用诸催产术药，痛甚方用，亦在以意消息行之。大体所忌，只是不欲才痛，便将产妇早坐，及浪用气力逼迫也。

孙真人曰：产若腹痛，眼中火生，儿回转来即生，今之收生看坐者，多是鄙俗老妪，但务资金，不谙产理，宜询问勉谕之，令合前论。

又孙真人曰：产妇第一不得匆匆忙忙。则迷乱而失产理。又产时切忌多人瞻视，可三二人在傍，待产讫方告诸亲，若人众多，则令难产。儿生讫、傍人及母忌问是儿是女、且候安帖，又儿落地，勿令母看视秽污物。切要戒约傍人，不得广作惊忙之势，动摇产妇之心，至在安存，使其隐忍，世有豪贵之家，多聚女郎，不谙产候，才觉有痛，便相挥忙，告报亲罗，令产妇惊悸，致和气错乱，神思凄惶，产理不和，痛楚尤切，傍人更为抱腰摘发，强推儿生，畜聚之气，一时迸下，因此大有所误，可不慎与！

崔氏曰：譬如世有窃孕偷产，而俱获平安者，盖是不恣坐卧，忍自安而无逼迫之虞也，人虽有贵贱，生产体候一般也。

又崔氏曰：夫产妇气顺下则易产，不得令气逆上，气上则违产理而难产也。饥则气进。产妇初觉腹内小痛之时，取雌鸡一只，煮要烂，只取其汁，以粳米粥令熟，候温，和与产妇食，食宜稍饱，则气顺下而易产矣。此外更吃软饭尤妙。此为产理之要妙，心获平安也。多是临产之时，互相惊忙，产妇吃食却不在意，以至饥渴力乏劣，产理不和而难分兑，此篇所述，并取书要言，深宜采用矣。

藏胞衣法

凡藏儿衣法，先以清水洗之，勿令砂土草汙，又以清酒洗之，仍内一铜钱以文于衣中盛，于新坩瓶内，以净帛裹其上，仍蜜盖头，且安置稳便静处，待满三月，选天德月德月空上吉地，仍阳高静之处，入地三尺埋之，瓶上盖一尺七寸，须牢筑，令儿长寿，有智惠，勿令埋藏不谨，致猪犬鸟雀虫蚁食之，又不得近社庙池水井灶大门傍，及大树下路次，此并于儿无益，甚有所损，深可慎

之，依法藏以葫芦盛之，更妙。

朱氏集验方

六甲胎神禁忌图 衡阳上官宅施

逐 月 胎 神

正月床，一云房及酉方。二月户，一云窗及未力。三月门，一云堂及巳方。四月灶，一云卯方。五月身，一云丑方。六月灶，一云仓屋及亥方。七月碓磨，一云子方及巳方。八月厕，一云窗户及未方。九月门，一云房及酉方。十月户，一云卯方。十一月灶，一云炉及丑方。十二月床。一云房及亥方。

逐 日 胎 神

寅申日炉巳亥日未子午日碓卯酉日大门辰戌日鸡栖丑未日厕

逐月安产室吉方

阳月宜天德方，阴月宜月空方。

管见大全良方

月游胎杀例 妇人大全良方云：一受孕之后，切宜避忌胎杀所游，如经云刀犯者，形必伤，泥犯者，窍必塞，打击者，色青黯，系缚者，相拘挛，甚至母殒，验若返掌，断不可忽。

立春在房麻[①]，惊蛰在房[②]，单扇 清明在门，双扇 立夏在灶，芒种在母身，小暑在灶，立秋在碓，正北子位 白露在厨侧，寒露在门，立冬在户及厨，大雪在炉及灶，小寒在房及母身。

十干日游胎杀例

甲己日占门，乙庚日占碓磨，丙辛日占井灶，丁壬日占厨廨，戊癸日占米食[③]。

十二支日游胎杀例

子丑日占中堂，寅卯辰酉日占灶，巳午日占门上，未申日占篱根，戌亥日占房。

六甲旬游胎杀例

甲子旬游窗碓、甲戌旬游正厅，甲申旬游中庭，甲午旬游房内，甲辰旬游房中，甲寅旬空。

太史局日游胎杀例

每遇癸巳、甲午、乙未、丙申、丁酉五日，在房内北；庚子、辛丑、壬寅三日，在房内南；癸卯一日[④]。

---

① 麻：管见大全良方作“床”。

② 房：管见大全良方作“户”。

③ 食：管见大全良方作“仓”。

④ 日：管见大全良方此下有“在房内西；甲辰、乙巳、丙午、丁未四日，在房东；六戊、六己日，在房内中；余日在外无占。凡游方位，不宜安床帐及扫舍，皆凶”等句。

医方类聚卷之二百二十八

妇 人 门二十三

坐 月二

妇人大全良方

产宝方周颐序

颐闻至灵者人，最重者命，人皆知命之所重，而不知养命之方，天年未终，疾病攻夺，嗟乎！世无良医著述，则急难仓卒寻医，其舛误多矣。医之中惟产难为急，子母性命，悬在片时。颐勤志方书，常思救疗，每览名医著述，皆志于心。且夫男女媾精，阴阳分气，就中女弱疾状颇多，盖其秉柔质以为人，有血藏而抱育，妊娠之内，导理有常，至于饮食之间，动静之际，尤多制忌，以节性情，及乎既产，鲜保安者，盖是损伤藏腑，伤动筋骨，将理稍失，疾患便生，更值盲医，取次下药，致其所苦，积渐悬危，日复一日，亟至于死，可不痛哉！故易曰：天地之大德曰生，则知在天地之间，以生育为本，又岂因生产而反危人之命乎？自惟摄理因循，药饵差谬，致其产妇不保安全。且妇人生产方二三次，血气未衰，饮食易进，但能节性，则无病生，纵或偶有微痾，不难医治。至于四五次，迨乎七八次，伤败已深，血气衰微，子藏虚弱，秽败内滞，风邪外攻，若有病生，宜须审疗，医若不仔细，疾便危殆，此医杀之理甚明矣。且仕俗之家，妇人产后，复乳其子，产既损气已甚，乳又伤血至深，蠹命耗神，莫极于此，稍失常理，便合急医，或以家贫不及厚赂医者，医者怠慢，须臾困笃。吁！人之生产，非小事也，而医者图财，侮而致死，此医杀之理又明矣。且夫产前产后，血气未宁，一疾苟生，百疾同作，古人所以著方论产乳者，正在此也。至于鲤鱼、阿胶能治胎动，芎藭、当归善疗胎痛，只如胎动胎痛非一理也。有因母疾而胎动者，痛亦如之，此略举大纲，盖须知医者之功也。降及地黄益血，生姜助气，芍药止痛，黄耆补虚，用之得门，其效如圣，用之失理，不如不医，乃知医人不可苟作。颐以此疾心常思著方，以济危急，而学解不博，未能自信，遍采产术，志在广行，复见昝殷产宝，昝子感切。深入医门，乃大中岁相国向敏中，伤兹妇人多患产难，询访名医，思救人命，或人举殷，相国迎召，问其产乳，殷乃择方三卷，赞于相国，相国重其尚要，命曰产宝。此方虽存，得者甚少，颐志在愈疾，常恨不家藏一本，故辄敢序之，盖欲开其众听。凡五十二篇，三百七十一方，兼拾昝氏之遗作小论三篇，次于序末，庶几妊娠之家，自得览斯，为家内明师尔。时丁巳岁秋八月序。

将护孕妇论

凡妇人妊娠之后，以至临月，藏腑壅塞，关节不利，切不可多睡，须时时行步，不宜食粘硬难化之物，不可多饮酒，不可乱服汤药，亦不可妄行针灸，须竟神[1]，减思虑，

不得负重，或登高涉险。若偶然胎不安腰痛者，须服安胎药一二服，得安即止。周颠论曰：生产虽然触秽，排北[2]须要在先，入月一日贴产图、并日游胎杀所在、并借地法于妊妇房内北壁上，仍依位设床帐，厚铺茵蓐，周密使无孔窍，夏月亦铺厚荐，用好油单薄席纱帐以备之，常焚香令洁净，备辦汤药器物，既觉欲产，不得喧鬨，人力杂乱，大小怆惶[3]，惊动产妇，宜豫择年高历练生[4]婆一人，并稳当，曾经惯[5]妇人一二人扶持，不得挥霍，恐产妇忧惊，又忌闲杂外人并丧孝秽浊之人看视，切不得惊动伤早。若坐婆拙不能体候，胎气方转动之际，便为欲生，多端下手，惊动伤早，则横倒之忧，从此而致也。

产宝方云：妊娠欲产，腹虽痛而腰不甚痛者，未产也。且令扶行熟忍，若行不得，则凭物扶立，行得又行，或衣浆先下，然后作阵。药[6]腹痛眼中如火生，此是胎离肾经，儿逼产门也。即服催生药一二服，即扶上蓐草，切不可坐草早，务要产妇用力存养调停，亦令坐婆先说谕之，如觉心中烦闷，可取白蜜一匙，用新汲水调下，或觉饥，即吃软饭或粥少许，亦须预备，勿令饥渴，恐产妇无力困乏也。若不饥渴，亦不须强食。大凡生产自有时候，不可强服催生滑胎等药，或因坐草早，势不获已则服之，若无事强服，恐变生他疾，又须戒之。

逐月安产藏衣忌向方位

凡安产藏衣方位，并于卧阁内分布。太平圣惠方云：凡妊娠初入月，便写产图一本，以朱书某月某日空贴在某位。如正月在丙壬，可于壬位安产妇床帐，丙位藏衣之类，贴挂在产妇房内北壁上；若值闰月，只看节气用之。又云：每月产图，有雷公、招摇、运鬼、力士、天狗、轩辕、大时、咸池、吴时、丰隆、白虎、大夫、天候、狂虎。凡十三神，并从月建易其位。所谓月空者，按内经云月廓空无写，王冰注云：论月轮中空日也，即非十三神之数。今太平圣惠方以六阳月在丙壬，以六阴月在甲庚，正如外台所言，正月在丁[7]壬，至十二月在甲庚之类，其理一也。但外台言之详，圣惠言之简耳！今人多依圣惠方者，特从其简而已。或云：凡逐月安产藏衣，并向月德月空方位，所有十三神杀，并从节气更换，若交次月节，便作次月用书产图者非也。假如正月十四日立春，若妊妇十三日乳卧，岂可作去年十二月用也，必依月分用之乃是，若依节气更换，则天德月德所在差矣。然月空与壬谓之[8]中天空颇相类，议者以为天空者，非十三神之数，盖课中有天乙贵人，其位无可与对者，此空谓是天空，值此神，百事不宜，止宜安产妇床帐藏衣之类耳！集圣历云：天德正月在丁，二月在坤，三月在壬，四月在辛，五月在乾，六月在甲，七月在癸，八月在艮，九月在丙，十月在乙，十一月在巽，十二月在庚，又堪舆历，有游年白虎杀神，在太岁后一辰，如太岁[9]卯，则白虎在寅，余仿此推之。若产及藏衣犯之，则子母皆不利也。

王子享云：难产逆生论称犯一切神杀，固有是理，然亦有自然难产，儿自逆生者，及有产肠胃俱下者，产已则复如故，此非疾病所致，气血所主，天下之理，盖有不可穷诘者，亦宜知之。

---

① 竟神：普济方卷三百四十四妊娠诸疾门作“宽怀”。
② 北：普济方卷三百四十四妊娠诸疾门作“次”。
③ 惶：普济方卷三百四十四妊娠诸疾门作“惶”。
④ 生：普济方卷三百四十四妊娠诸疾门作“坐”。
⑤ 惯：普济方卷三百四十四妊娠诸疾门此下有“习”字。
⑥ 药：普济方卷三百四十四妊娠诸疾门引产宝方作“若”。
⑦ 丁：普济方卷三百四十四妊娠诸疾门作“丙”。
⑧ 与壬谓之：普济方卷三百四十四妊娠诸疾门作“丙壬与”。
⑨ 岁：普济方卷三百四十四妊娠诸疾门此下有“在”字。

推妇人行年法[1]

	生气方	反支月	祸害方	绝命方	悬尸日	闭肚方	八庄方	产母宜着	卧宜	宜唤
十三岁行年在庚申	坤	正七月	离	巽	辰戌日	在正西偏北辛	在正东偏北甲	黄色衣	西南首	西南方黄衣师看产
十四岁行年在己未	离	二八月	坤	兑	卯酉日	在正北偏西壬	在正北偏东癸	赤色衣	正南首	正南方赤衣师看产
十五岁行年在戊午	坎	三九月	乾	艮	寅申日	在正北偏东癸	在正北偏西壬	黑色衣	正北首	正北方黑衣师看产
十六岁行年在丁巳	震	四十月	艮	乾	丑未日	在正东偏北甲	在正西偏北辛	青色衣	正东首	正东方青衣师看产
十七岁行年在丙辰	艮	五十一月	震	坎	子午日	在正东偏南乙	在正西偏南庚	黄色衣	东北首	东北方黄衣师看产
十八岁行年在乙卯	乾	六十二月	坎	震	巳亥日	在正南偏东丙	在正南偏西丁	黑色衣	西北首	西北方黑衣师看产
十九岁行年在甲寅	兑	正七月	巽	离	辰戌日	在正南偏西丁	在正南偏东丙	白色衣	正西首	正西方白衣师看产
二十岁行年在癸丑	巽	二八月	兑	坤	卯酉日	在正西偏南庚	在正东偏南乙	黄色衣	东南首	东南方黄衣师看产
二十一岁行年在壬子	坤	三九月	离	巽	寅申日	在正西偏北辛	在正东偏北甲	黄色衣	西南首	西南方黄衣师看产
二十二岁行年在辛亥	离	四十月	坤	兑	丑未日	在正北偏西壬	在正北偏东癸	赤色衣	正南首	正南方赤衣师看产
二十三岁行年在庚戌	坎	五十一月	乾	艮	子午日	在正北偏东癸	在正北偏西壬	黑色衣	正北首	正北方黑衣师看产
二十四岁行年在己酉	震	六十二月	艮	乾	巳亥日	在正东偏北甲	在正西偏北辛	青色衣	正东首	正东方青衣师看产
二十五岁行年在戊申	艮	正七月	震	坎	辰戌日	在正东偏南乙	在正西偏南庚	黄色衣	东北首	东北方黄衣师看产
二十六岁行年在丁未	乾	二八月	坎	震	卯酉日	在正南偏东丙	在正南偏西丁	白色衣	西北首	西北方白衣师看产
二十七岁行年在丙午	兑	三九月	巽	离	寅申日	在正南偏西丁	在正南偏东丙	白色衣	正西首	正西方白衣师看产
二十八岁行年在乙巳	巽	四十月	兑	坤	丑未日	在正西偏南庚	在正东偏北乙	青色衣	东南首	东南方青衣师看产
二十九岁行年在甲辰	坤	五十一月	离	巽	子午日	在正西偏北辛	在正东偏南甲	黄色衣	西南首	西南方黄衣师看产
三十岁行年在辛卯	离	四十[2]月	坤	兑	巳亥日	在正北偏西壬	在正北偏东癸	赤色衣	正南首	正南方赤衣师看产
三十一岁行年在壬寅	坎	正七月	乾	艮	辰戌日	在正北偏东癸	在正北偏西壬	黑色衣	正北首	正北方黑衣师看产

① 推妇人行年法：此标题后妇人良方尚有“生气方：产妇宜向之坐卧，及产帐向之开门，大吉。反支月：遇此月即铺灰上用牛皮或马驴皮讫，铺草，勿令恶血污地，吉。祸害月（疑作方）：不得于其上产，又不得向之二便，避之大吉。绝命方：不得于其上产，又不得向之大小便，避之大吉。悬尸日：遇此日产不得攀绳，宜悬马辔攀之，大吉。闭肚方：临月至满月，并不得向之大小便及弃不净之水，谨之吉。八庄方：产帐不得向之开门，忌之大吉”等句。

② 四十：妇人良方作“六十二”。

续表

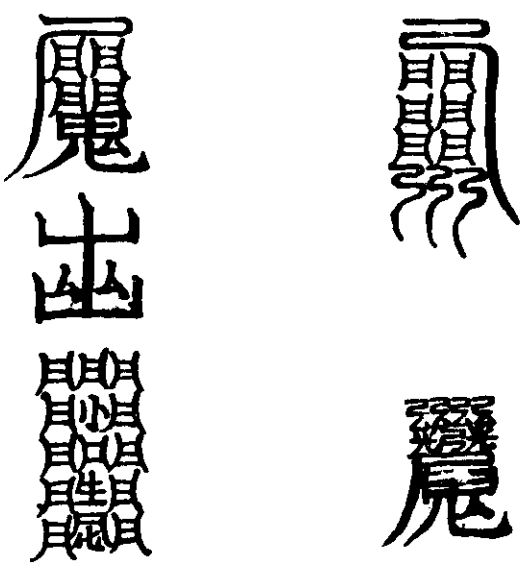
	生气方	反支月	祸害方	绝命方	悬尸日	闭肚方	八庄方	产母宜着	卧宜	宜唤
三十二岁行年在辛丑	震	二八月	艮	乾	卯酉日	在正东偏北甲	在正西偏北辛	青色衣	正东首	正东方青衣师看产
三十三岁行年在庚子	艮	三九月	震	坎	寅申日	在正东偏南乙	在正西偏南庚	黄色衣	东北首	东北方黄衣师看产
三十四岁行年在己亥	乾	四十月	坎	震	丑未日	在正南偏东丙	在正南偏西丁	白色衣	西北首	西北方白衣师看产
三十五岁行年在戊戌	兑	五十一月	巽	离	子午日	在正南偏西丁	在正南偏东丙	白色衣	正西首	正西方白衣师看产
三十六岁行年在丁酉	巽	六十二月	兑	坤	巳亥日	在正西偏南庚	在正东偏南乙	青色衣	东南首	东南方黄[1]衣师看产
三十七岁行年在丙申	坤	正七月	离	巽	辰戌日	在正西偏北辛	在正东偏北甲	黄色衣	西南首	西南方黄衣师看产
三十八岁行年在乙未	离	二八月	坤	兑	卯酉日	在正北偏西壬	在正北偏东癸	赤色衣	正南首	正南方赤衣师看产
三十九岁行年在甲午	坎	三九月	乾	艮	寅申日	在正北偏东癸	在正北偏西壬	黑色衣	正北首	正北方黑衣师看产
四十岁行年在癸巳	震	四十月	艮	乾	丑未日	在正东偏北甲	在正西偏北辛	青色衣	正东首	正东方青衣师看产
四十一岁行年在壬辰	艮	五十一月	震	坎	子午日	在正东偏南乙	在正西偏南庚	黄色衣	东北首	东北方黄衣师看产
四十二岁行年在辛卯	乾	六十二月	坎	震	巳亥日	在正南偏东丙	在正南偏西丁	黄色衣	西北首	西北方黄衣师看产
四十三岁行年在庚寅	兑	正七月	巽	离	辰戌日	在正南偏西丁	在正南偏东丙	白色衣	正西首	正西方白衣师看产
四十四岁行年在己丑	巽	二八月	兑	坤	卯酉日	在正西偏南庚	在正东偏南乙	黄色衣	东南首	东南方黄衣师看产
四十五岁行年在戊子	坤	三九月	离	巽	寅申日	在正西偏北辛	在正东偏北甲	黄色衣	西南首	西南方黄衣师看产
四十六岁行年在丁亥	离	四十月	坤	兑	丑未日	在正北偏西壬	在正北偏东癸	赤色衣	正南首	正南方赤衣师看产
四十七岁行年在丙戌	坎	五十一月	乾	艮	子午日	在正北偏东癸	在正北偏西壬	黑色衣	正北首	正北方黑衣师看产
四十八岁行年在乙酉	震	六十二月	艮	乾	巳亥日	在正东偏北甲	在正西偏北辛	青色衣	正东首	正东方青衣师看产
四十九岁行年在甲申	艮	正七月	震	坎	辰戌日	在正东偏南乙	在正西偏南庚	黄色衣	东北首	东北方黄衣师看产

催生灵符

书符时，宜以水飞朱砂书之，贴于房内北壁上，遇坐蓐之时，刮于针上，就盏内以灯烧之，庶免飞扬，温水调服。

治产难横生逆产胞衣不下灵符

① 黄：妇人良方作“青”。



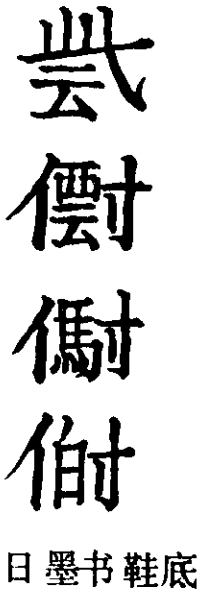
不安稳，朱书贴产妇处北壁上。

觉不安稳，书贴枕上。

治横生灵符，朱砂书此符，以顺水吞下。

治胞衣不出，灵符四道，急则以朱砂书符吞下。

此三符，遇产难，以墨书吞。



此四符八月一日墨书鞋底上，仍密安产妇席褥下，勿令人知。

圣惠方

妊娠预服滑胎令易产诸方

凡难月前服之，入月儿生，堕地不觉，甘草散方：

甘草二两，炙微赤，锉　黄芩三分[1]　大麻仁二[2]分　乾姜三分，炮裂，锉　吴茱萸三分，汤浸七遍，炮[3]乾微炒　肉桂三分，去皴皮　大豆黄卷一两，湿地种豆令芽与身齐，晒乾，拣取牙用

右件药，捣细罗为散，每日空心，以粥饮调下一钱。

难月前预服此药令易产方：

冬葵子一合　滑石一两半　蘘麦一两半　丹参一两半　酥一合　蜜一合

右件药，捣筛[4]，以水一大盏，煎取半大盏，去滓，内酥蜜和调，空心以粥饮下一匙，晚食前再服。

酥膏令易产，入月便服，儿不觉出，或有难产经数日，或生不以理，百方千计终不平安者，服此膏，揔在儿身上立生，初服半匙，渐加至一匙，若太多，恐呕逆，以意节量服之方：

真牛酥一斤　秋葵子一升　白蜜半斤　滑石捣末，二[5]两　蘘麦一两　大豆黄卷二两

右件药，捣粗罗为散，先以清酒一升，

① 分：太平圣惠方作“两”。
② 二：太平圣惠方作“三”。
③ 炮：太平圣惠方作“焙”。
④ 筛：太平圣惠方此下有“为末”二字。
⑤ 二：太平圣惠方作“一”。

细研葵子，内酥蜜中，微火消，即下诸药，缓火煎，常令如鱼眼沸，约煎去半，即成膏，以绵滤，贮于瓷器中，每于食前，如上所脱[1]服之。

滑胎丹参膏方：

丹参二两　芎藭一两　当归一两　川椒三分，去目及闭口者，微炒去汗

右件药，细锉，以酒拌令湿，停一宿，即以炼成猪脂半斤，缓火煎，看色赤如血即成，绞去滓，用瓷合盛，每日空心，取枣许大，以暖酒服之。

滑胎催生散方：

葵子一两　滑石一两　蒲黄半两　木通半两，锉

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温水调下一钱。

养胎益气，保生丸方：

石斛三分，去根，锉　贝母三分，煨[2]微黄　石膏三分，细研　黄芩三分　肉桂三分，去皴皮　甘草三分，炙微赤，锉　大麻仁一两　川椒一两，去目及闭口者，微炒去汗　乾姜一两，炮裂，锉　蒲黄一两　大豆黄卷三分，炒熟　当归一两，锉，微炒　糯米半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每于食前，煎枣汤下二十丸，研破服之亦得。

妊娠令易产，益气滑胎丸方：

赤茯苓一两　赤芍药一两　枳壳半两，麸炒微黄，去穰　诃梨勒皮三分　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　川大黄一两，锉，微炒　槟榔二两　芎藭半两　麦门冬一两半，去心，焙

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下二十丸。

滑胎令易产，车前子散方：

车前子一两　滑石一两　阿胶一两半[3]，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣细罗为散，每服食前，以蜜汤调下二钱。

又方：

白蜜一合　猪脂二合　酒半升

右件药，同于银器中，慢火熬令稍稠，每服空心，以酒化一大匙服之。

又方：

大麻根二两，锉

右件药，以水二中盏，煎至一盏，去滓，温服。

和剂局方

枳壳滑胎散：简易方、医方集成、南北经验方、袖珍方名瘦胎枳壳散。三因方名枳壳散。胎产救急方名枳壳六一散。治妇人胎气不足，能令滑胎易产，常服养胎益气，安和子藏，治胎中一切恶疾。集成、经验方、袖珍方妊孕七八月，常宜服之。

甘草炙，六两　简易方、集成、经验方、袖珍方、经验良方一两半，三因方二两，救急方一两　枳壳去穰，炒，二十四两　简易方、救急方、集成、经验方、袖珍方、良方商州枳壳五两，去穰，麸炒赤。三因方四两

右为细末，每服一钱，空心，沸汤点服。集成一方加香附子尤佳。入月日进三服。王氏集验方同。三因方右为末，每服二钱，空心，沸汤点服，至七月方可服，临月忌登高厕。肘后方、徐氏胎产方同。　简易方右细末，六钱，良方一匙。空心，白汤点服。妊妇得五月后，日进一服，临月日三，令儿易生，无危恶诸证。良方同。胎初微少，百日后肉渐变白。　元和纪用经：枳壳五两　甘草　阿胶各二两半，炙　同为细末，每二钱，空心汤点。　许学士本事方云：此虽孙真人方，以滑胎易产，然抑阳降气，为众方之冠。丈夫妇人宽中下气，尤得其宜，加香附子末一两尤佳。　良方又云：或云枳壳滑胎，又云瘦胎，切详。枳实乃神农所尝

① 脱：太平圣惠方作“说”。
② 煨：太平圣惠方作“炒”。
③ 半：太平圣惠方无此字。

之药也，后人于本草内附添枳壳一味，壳政枳木之实也。枳壳、枳实本是一物，皆味苦。素问曰：苦以坚之。用枳壳、甘草以养胎气，亦坚固之义也。且枳壳逐水，能消胀满逆气，若临月服之，胎禀充实，当生之时，既无胀满，又无逆气，则产道自顺而生，夫何病之有！所以湖阳公主服之无恙。后人仿效服之，诚有补于世者。所谓瘦胎滑胎，皆后人所云，不经无稽者也。因书于方后，服者可以无惑。永类钤方绿色厚枳壳 去白，以糯米同炒赤，枳壳性凉，得糯米佐之，去米取净二两 粉草一两 右细末，百沸汤调，空心，日三服。一方单用糯米洗净，炒为末，米饮调者。一方二味加香附子 去毛，同枳壳等分尤好。　　易简方枳壳汤，妊妇临月服之，缩胎易产，能宽中下气，治肠中诸疾，并得其宜。枳壳五两 甘草一两半 右㕮咀，每服四钱，水一盏，煎至六分，去滓，热服。或为细末，更加香附子三两尤佳。丈夫妇人，冷气攻刺，胁肋疼痛，加葱白二茎，火煨，入药煎服，能饮者，细嚼葱白，热酒调服；胸鬲气闭，饮食不进，葱白汤调服；肾气肿痛，煨葱白二寸，茴香一撮，同嚼热酒咽下，若久久服之，永不发动；腰背气痛，葱白汤调服，服讫，即卧少时，旋能作效；脚气发动，空心，热酒或木瓜煎汤调下；妇人因脾寒血闭，或成块作痛，热酒调服；产后血气不和，热酒调服；心腹气痛，口吐清水，饮食不进，胸膈膨胀，盐汤调服；冷物伤脾，发痛无时，胡椒煎汤调下；大小便不通，白牵牛为末，煎汤调服；妇人血晕，两太阳疼，头旋欲倒者，艾叶煎汤调服；小儿面黄，胃冷吐食，木瓜煎汤调服；妇人经血不行，手足发热，或身潮热，先用葱白汤，次用菖蒲汤调服；若经血不行，脾胃稍壮者，当用大圣散服之数月，特有神效；若经血不调，血藏冷痛者，当用大圣散，间以小温经汤，仍以红圆子佐之。　　妇人大全良方滑胎枳壳散，瘦胎易产，胡阳公主每产，累日不下，南山道士进此方。商州枳壳二两 粉草一两 右为细末，白沸汤点二钱服，空心，日三服。凡怀孕六七个月已上服之，令儿易生，初生胎小微黑，百日已后，肉渐变白。此虽孙真人滑胎易产方，然抑阳降气，为众方之冠。此方分两，出必用方，以此为正。一方枳壳六两，甘草一两，故加枳壳减甘草，盖未产人，甘草性寒故也。未产前一月，日三服，忌登高厕。一方有糯米半升，淘洗控乾，同炒为末，米饮白汤调下一二钱。温隐居加当归、木香各等分。　　张氏方治妊娠胎肥壅隘，动止艰辛，临月服之，缩胎易产，兼治肠中诸疾，下气宽膈。枳壳五两 甘草一两半 香附子二两，炒去毛 为末，姜煎汤点亦可。张氏方以下玉机微义同。如丈夫妇人，冷气攻刺，胁肋疼痛者，用葱白三寸同煎服；妇人脾寒，血气成块作痛，热酒调服；大小便不通，白牵牛为末，煎汤调服。　　选奇方：香附子 枳壳各二两 甘草半两 得效方枳壳散，瘦胎易产，抑阳降气，兼治胎中一切恶疾。枳壳小厚突弦者，麸炒去穰，二两重 粉草一两 右为末，每服二钱，沸汤调，空心，日三服，至七月方可服。忌登高厕。大便秘涩加防风；体弱加大当归去尾、木香各等分；胎肥壅隘，动止艰难，临产难生，加乳香、发灰效。枳壳能逐水，消胀满逆气，若临月多服，则当产之时，无胀满逆气，产道顺而易生，诚有补于世也。又治肠中诸疾，下气宽膈，加炒去毛香附子一两，为末，姜汤调下。冷气攻刺，胁肋疼痛，葱白汤[①]；脾寒，血气成块作痛，热酒调；大小便不通，白牵牛为末，加入热汤调服。　　微义枳壳散，治妊娠胎肥壅隘，难产，临月服之。粉草一两，炙 商州枳壳二两，炒 右为细末，百沸汤点二钱，空心，日三服。一方枳壳六两、甘草一两。一方有糯米半升，淘控乾，同炒为末。温隐居加当归、木香各等分。　　卫生易简方治妊娠逆产，用枳壳去白，麸炒四两，甘草炙二两，为末，

① 汤：普济方卷三百四十三妊娠诸疾门此下有“调下”二字。

每服一钱，空心，如茶点服。自五月以后，一日一服，至临月易产，仍无胎中恶病。忌登高厕。

王岳产书

凡怀妊将欲临月，常宜凉加摄理，切在体候，不得令胎藏积热，若胎热则难产；欲令易产，不觉分免，无诸所苦，一月前，宜预服此药：

甘草炮，二分　大豆黄卷十铢，黑豆以水生蘗，候其芽与身齐，晒乾，取其黄用　乾姜炮　麻子仁　大麦舂取仁　桂心生用　吴茱萸洗。已上各三铢　黄芩四铢

右件锉熬，捣筛为散，空心，酒下一大钱匕，不饮酒，用熟水下，服后一月内，常须堤慎是要。

滑胎令易产方：投月可服。

车前子一两　阿胶八铢，炙　滑石一分，研

右捣筛为散，空心，米饮调下一钱匕，日再服。

预修合青麻饮子方：

青麻子枝和叶锉一斗，以中元节所有收用最佳，不然，秋间收者亦得，蓄土处，头一尺弃之。旧方云：未沤麻亦同其效　小荷叶三片亦是中元节收，晒乾　当归半两　甘草炮　陈橘皮　生姜拍破。已上各三分

右锉，作饮子，分作四剂，每剂以好无灰酒一盏，小便一盏，煎取一盏。才产了得少时，便吃此饮子一服。若胞衣不下，服之立下。但分娩了无事，亦服此二服，保无运绝，诸患恶滞皆下也。未入所投月，宜预收贮药料。

预修合地黄煎方：

生地黄捣取自然汁二合　生姜汁四合　白蜜四合

右以垍铜锅内相衮，慢火煎令稀稠得所如饧，以乾垍瓶内盛，每服空腹，热酒调一匙头，产后十日内，吃三二服甚良。以腊月修合贮之，极妙。

预修合催产走马散子方：出杨氏产乳中云：觉痛甚服，不觉平安，且在堤防也。

马齿苋嫩者　常食者苋

右以重午日采，晒曝乾，等分，捣罗为散，候腹痛作阵来，以井花水一盏，调二钱匕卫生易简方三钱。立产，新汲水亦得。

三因方

滑胎例

凡怀妊已满十月，形体成就，神识咸备，分气趣产，宜服滑胎汤药。

枳壳散[1]方见和剂局方。

胎产救急方

滑胎

沈氏方枳壳去穰。同秫米浸三日，逐日换米、换水，漉出控乾，炒微赤，秤取枳壳皮五两，秫米一两，却入甘草，再微炒，研末，汤调服。盖言枳壳性寒，多服，或令儿有胎寒之病，令加秫米同炒修制有理。

元和纪用经：

枳壳五两　阿胶炒　甘草[2]

右为末，汤调服。

许学士方：

---

① 枳壳散：方见本卷引和剂局方。

② 草：本卷和剂局方枳壳散下引元和纪用经方此下注有“各二两半”四字。

枳壳五两，炒　香附三两，炒　甘草[1]

右末，汤调服。

李氏家传快气汤：　自初妊娠恶阻，便可服此。宽中快气，抑阳辅阴，入月滑胎易产。

枳壳五两，炒　缩砂　香附　甘草

右各净秤，同炒为末，汤调服。

温真人方：

枳壳五两，炒　川当归　木香各一两　甘草

右末，汤调服。

蕲州太守施少卿方神寝丸：　瘦胎滑利易产。

枳壳炒，一两　乳香半两。陆氏寤生丸只用二钱半　妇人大全良方别研

右末，蜜丸梧子大，空心，日一服，入月服之神妙。　良方右为细末，炼蜜丸如梧子大，空心，温酒吞下三十丸，日一服。怀孕九个月以后方可服。　陆氏方名寤生丸，乳香只一分，酒糊丸。

大全方茉莒散：　滑胎易产。妇人大全良方其药性滑，利小便。

车前子

右为末，酒调方寸匕，不能饮者，汤调。永类钤方同。　良方又云：诗云茉莒能令妇人乐，有子矣。陆机注云：治妇人产难，愚详孔子序，诗云，乐然而生，易于生育，后人注以为注喜，误矣。

妇人大全良方

滑　胎

内补丸：　治妊妇冲任脉虚，补血安胎。

熟地黄一两　永类钤方二两　当归一两，微炒

右为细末，炼蜜丸如梧子大，温酒下三四十丸。钤方三十丸。　许学士云：大率妇人妊娠，唯在抑阳助阴，盖抑阳助阴之药甚多，然胎前药唯恶群队，若阴阳交错，别生他病，唯是南山道士枳壳散所以抑阳，四物汤所以助阴故尔。然枳壳散差寒，若单服之，恐有胎寒腹痛之疾，以内补丸佐之，则阳不致强，阴不致弱，阴阳调停，有益胎嗣，此前人未尝论及也。

榆白皮散：　治妊娠滑胎易生。

榆白皮　甘草各二两　葵子一两

右为粗末，每服二钱，水一盏，煎至七分，去滓，温服。一方无榆白皮，名葵子散。永类钤方同。

主孕九个月，将产消息。肘后方名千金髓。

猪肚一全具

依法用葱五味卫生易简方葱椒五味。煮熟食，食如不尽，更食，以尽为度，不得与别人食，无效。

保气散：　安胎宽气进食，瘦胎易产，设或居处失宜。偶然顿仆，胎动胎痛，漏胎下血，兼服佛手散[2]，见通治。神寝丸[3]，方见胎产救急方。枳壳散[4]。方见和剂局方。此三药，入月内大宜常服。

香附子四两　山药二两　永类钤方一两　缩砂仁一两　木香四钱　粉草一两一分　玉机微义一两　益智仁　紫苏叶各半两

右为细末，白汤点二钱服。

① 草：普济方卷三百四十妊娠诸疾门此下注有“一两半”三字。

② 佛手散：方见本书卷二百十一妇人门六通治二。

③ 神寝丸：方见本卷引胎产救急方。

④ 枳壳散：方见本卷引和剂局方。

永类钤方

郑氏无忧散：　治胎肥，临产难生者，此由不预服滑瘦胎药，入月详审可服。

当归　川芎　白芍药各三钱　木香一钱半　甘草炙，一钱　乳香三分，研　硇砂醋煮，飞过，细研，三分　发余烧灰，一钱半，以猪心血和之

右细末，每三钱，水煎，日二服。　济生无硇砂，有制枳壳。

玉机微义

滑胎易产药

益元散[1]：　入月服之，滑胎易产。方见大方科泄泻门。

卫生易简方

滑　胎

治产前滑胎。用牵牛一两，赤土少许，研极细，每觉转痛，频煎榆白皮汤调一钱匕下。

治妊娠临月易产。用榆白皮焙乾为末，每服方寸匕，汤调下，日三服，产极易。大全本草令产极易，产下儿身上皆涂之，信其验也。

治妊娠因病欲去胎。用麦蘗二两，水一盏半，煎一盏，分温三服。

治临产催生。用铁器烧赤，焠酒一盏饮，便令分解。

又方：　用通明滴乳为末，如觉腰腹痛，急用一匕，沸汤或酒调服，甚有益，但不可过多，恐儿骨力伤软。

又方：　用蓖麻子细研，傅产妇手足心，产后速拭去。亦治疮疥。

又方：　用猪脂一两，葱白一寸，切，熬成油，通口服。

治妖胎不出。用半夏、白蔹，生用，等分为末，每服一钱，临卧酒下。小产一服，横生二服，倒生三服，人行一里进一服。

治妊娠令易产。用大麻根三茎，水一升，煎半升，顿服，立下。胎衣不下，服之亦效。

产难 附横逆生　子死腹中　胎死腹中

巢氏病源

产　难　候

产难者，或先因漏胎去血脏燥，或子脏宿挟疹病，或触禁忌，或始觉腹痛，产时未到，便即惊动，秽露早下，致子道乾涩，产妇力疲，皆令难也。候其产妇舌青者，儿死母活；唇青口青，口两边沫出者，子母俱死；面青舌赤沫出者，母死子活。故将产坐卧产

① 益元散：方见本书卷一百三十九诸痢门四引宣明论。

处，须顺四时方面，并避五行禁忌，若有犯触，多令产难[①]。腹痛而腰不痛者，未产也；若腹痛连腰甚者即产。所以然者，肾候于腰，胞系于肾故也。诊其尺脉转怠[②]如切绳转珠者，即产也。

产子但趋后孔候

产子但趋后孔者，内坐卧未安，忽遽强嘔，气暴冲击，故儿失其道。妇人产有坐有卧，若坐产者，须正坐，傍人扶抱肋腰持捉之，勿使倾斜，故儿得顺其理；卧产者，亦得卧定，背平着席，体不伛曲，则儿不失其道。若坐卧未安，身体斜曲，儿心[③]转动，忽遽强嘔，气暴冲系，则令儿趋后孔，或横或逆，皆由产时忽遽，或触犯禁忌，坐卧不安。审所为，故产坐卧须平正，顺四时方面，避五行禁忌，若有触犯，多致灾祸也。

产已死而子不出候

产妇已死而子不出，或触犯禁忌，或产时未到，惊动伤早，或傍看产人抱腰持捉失理，皆令产难，而致胎上掩心闷绝，故死也。候其妇将困乏际，面青舌赤，口沫出者，则母死儿活也。故产处坐卧，须顺四时方面，避五行禁忌，若有触犯，多招灾祸也。

千 金 方

产妇虽是秽恶，然将痛之时，及未产已产，并不得令死丧污秽家人来视之，则生难；若已产者，则伤儿也。

妇人产乳，忌反支月，若值此月，当在牛皮上，若灰上勿令血水恶物著物[④]则杀人，及浣濯衣水，皆以器盛，过此忌月乃止。

凡生产不依产图，脱有犯触，于后母子皆死；若不至死，即母子俱病，庶事皆不称心。若能依图，无所犯触，母即无病，子亦易养。

凡欲产时，特忌多人瞻视，惟得三二人在傍待总，产讫乃可告语诸人也。若人众看视，无不难产。

凡产妇第一不得忽忽忙怕，傍人极须稳审，皆不得预缓预急及忧悒，忧悒则难产。若腹痛眼中火生，此儿回转，未即生也。儿出讫，一切人及母皆忌问是男是女，儿始落地，与新汲井水五咽，忌与暖汤物，勿令母看视秽污。

凡产[⑤]□慎食热药热面食，常识此，饮食当如人肌温温也。

凡欲临产时，必先脱寻常所著衣，以笼灶头及灶口令至密，即易产也。

凡产难，及子死腹中，并逆生与胞胎不出，诸篇方可通检用之。

三 因 方

产 难 证 治

妇人怀忧，无逾妊产，顷刻之间，便至夭害，故以阵面健[⑥]儿为比，不亦危矣。凡欲生产，切不得喧闹，选一年高性善老娘，并纯谨家人扶持，不得挥霍，致令产妇忧恐。如腹中痛甚，且令扶行，或痛多阵，眼中出火，方是儿转。至行不得，方好上蓐，产自有时，痛不甚者，名曰弄痛，须且熟忍。时

① 难：诸病源候论此下有“产妇”二字。
② 怠：诸病源候论作“急”。
③ 心：诸病源候论作“身”。
④ 物：备急千金要方作“地”。
⑤ 产：此下脱字，备急千金要方作“妇”。
⑥ 健：三因极一病证方论作“见”。

至自产，莫妄费力，定是难产，切忌丧孝秽污，家人来。产讫，亦不可见，恐伤子，须依产图方位，无致触犯禁忌为佳。产图见大医局方。

朱氏集验方

催生论

窃谓妊娠之要，可虑而难治者三，其不必虑而不必治者一。惑先入之言，泥卜巫之说，或因梦想而无疑，或因见闻而致危疑之念，食息不忘，则心气失所主矣。夫心主血，血不调则神伤，神伤则临产之时岂复宁谧，此其可虑难治者一也。妇人女子，性最执恋，又多暗损，不知事体，或畏产育之多，私求毒药，欲为逐去之举，不思此等自有定数，设逐而堕去，则固幸也，逐而不动，未免忧惧日增，或至泣涕蹙额，朝暮以死自危。夫和气致祥，乖气致异，临产之时，岂复有美证哉！或去血而胞乾，或心虚而神乱，此可虑而难治者二也。临在产时，务在使人不觉，切戒挥霍，以生异变，活血药当进于腰腹痛未甚重之先，催生丸散当进于腰腹趁痛不可忍之后，勿久坐以伤胞，勿惊思以动血，粥食频进，使饥饱适中，扶护行立，使筋力不疲，勤用醋炭，庶使产母鼻不绝醋气，勿进酒药，产母乘虚而易昏，房户周密，无诸秽恶，则产理安全，无复他患，偶然自恶，经延三五日，亦未见其为害也。惟不经事之人，及有人家久无产育，一时不能谙历，临事之时，又无老成人，多成挥霍，未痛甚而药已交进，稍痛增而喧哄仓皇，致信看待人妄用手法，惊触元气，或奔心而不下，或破膜而伤枕，遂致子母俱毙，系谁之咎，若此类者，良医束手，药石无功，此其可虑而难治者三也。凡产育之后，儿身一下，即服小黑神散，或用童子小便调七宝散，又其次如琥珀散，其衣即下。令[1]人多于产后不暇吃药，只以本发令其咀嚼，心恶呕哕，衣亦即下，此亦良法。衣或未来，停宁稍久，恐疲产母之力，宜急且断脐带，以小物系坠，其子气脉既不潮胞，当自萎缩而下，纵虽淹延数日自坏，产母心怀安泰，亦不害人，此其不必虑而不必治者一也。今之人，每每视三可虑而难治者，则蹈之以不觉，以产后衣不即下，不必虑而不必治者，往往仓皇无措，看生者，至于缪庸无知，妄用手取法，则非惟衣断不下而母亡者有之矣，岂不甚可痛也！夫产经云：母生子讫，血流入衣中，为血所胀，治之稍缓，胀满腹中，上冲心胸，疼痛喘急，必致危困，盖为不断带而言也。断带迟则有此证，只宜进夺命丹、活血丹及黑神散，亦自然缩下，必不杀人。产后母已虚乏，宫户倾损，正恐药食少入而阴冷下乘，亦自足以致血冲血晕之疾，看生不知，又欲用手探取，以损其腹，家人设用虚言则未害也。愚庸者得于传闻，真谓手可探取，令产母心内惊缩，百无一活，可不为之衰[2]痛者，请复以余所亲自见者验之。庆元丙辰春，本邑城上周氏生女，经一时而衣不下，其姑为断带洗儿，周氏贫且愚，不暇他问，即汲水自洗，越七日，绩间忽堕下一拳大，如破衣状，而血裹之，前后见效，如此不一而足。壬戌之夏，先子捐馆，适后妣张氏有遗腹数月，哀摧大变，已自耗伤气血，及期产讫，而衣偶未下，予适在二百里外，一日夜奔走抵本家，轻信里妪，妄用手取法，已不可救，痛愤彻骨，思不孝之咎，无以自赎，因遍阅产科，犹未载衣下不可以断带，而无必死之证，愿罄所见，校勘诸方，以告来者，然犹未敢自以为是。遂于是年十二月二日，默请于天地神祇，如予有一虑之得，则乞明示梦响，以决所疑。

① 令：朱氏集验方作“今”。
② 衰：朱氏集验方作“哀”。

是夕梦及亡妣居一室，如官府直舍，据床卧病，侍者环侧，余经营药饵，以进亡妣，便觉苏醒，傍有一人云，可谓孝子耳。间闻直舍外有数道士步虚声而寤，是用殚心竭虑，敷阵[①]肺肝，上以寓无穷之哀，下以救无穷之失，凡事之屡效，敬缕数之，使覩者之易信，言之不文，使观之易悟，有识之士，幸无诮焉。此论不知何人所作，但见其说甚通。梁国左传。

管见大全良方

难产论

夫难产之由有六，所因各异，故治疗方法不同，今具言之，以开世惑

凡妇人以血为主，惟气顺则血顺，胎气安而后生理和。今富贵之家，往往保惜产母，惟恐运动，故羞[②]出入，专坐卧，曾不思气闭而不舒畅，则血凝而不流通，胎不转动，以致生理失宜，临产必难，甚至闷绝一也。且如贫者，日夕劳苦，血气舒畅，生理甚易，何俟乎药，则孕妇贵于运动明矣。次则妇人妊娠已经六七个月，胎形已具，世人不知禁忌，恣情交合，嗜欲不节，使败精瘀血聚于胞中，致令子大母小[③]，临产必难二也。何以知之？生下孩子头上有白膜一片，滞腻如胶，俗强名曰戴白生，儿身有青有黑，俗强名曰宿痣，不知皆是入月交合所致。所以不特母病，子亦生浸淫赤烂疮疡，俗乃谓之胎蛆，动逾岁月不差，可不戒乎！三则惊觉[④]太早，大小挥霍[⑤]，或信卜筮，或说鬼祟，多方恐误，致令产母心惊神恐，忧恼怖惧，或被闲妇及丧孝秽浊之人冲触，若不预为杜绝，临产必难三也。何以知之？如偷生之女，不正之属，既无产厄，子母均安，其理可知。四则临产初焉[⑥]，腹痛或作或止，名曰弄痛，坐婆疏率，不候时至，便令试水，试水频并，胞浆先破，风飒产门，产通[⑦]乾涩[⑧]，及其儿转，便令坐草，坐草太早，儿转亦难，致令难产四也。直候痛极，眼中如火，此是儿逼产门，方可坐草，即令易产，如坐草稍久，用力太过，产母困睡，抱腰之人又不稳当，致令坐立倾侧，胎死腹中，其为难产五也。六则时当盛暑，宜居深幽房室，日色远处[⑨]，开启窗户，多贮清水，以防血晕、血闷、血溢妄行，血虚发热之证。如冬末春初，天色凝寒，宜密闭产室，窒塞罅隙，内外生火，常令暖气如春，仍下部衣服不可去绵，方免胎寒血结，母致难产六也。凡孕妇入月，断不可洗头，方免难产及横生逆产也。

妇人大全良方

杨子建十产论

凡人生产，先知此十产证候，则生产之妇人，永无伤损性命。生产之间，性命最重，幸而孩子易生，人不知福，万一有少艰难，则须臾之间，子母之命悬于丝发，但世人所患者，惟看生产收生之人，少有精良妙手，缘此而多有倾性命，予因伤痛其事，不为无补。外有盘肠产仆添方法在后。

---

① 阵：朱氏集验方作“陈”。
② 羞：管见大全良方同。普济方卷三百五十六产 难门 作“禁”。
③ 子大母小：管见大全良方同。普济方卷三百五十六产难门作“子损母伤”。
④ 惊觉：管见大全良方同。普济方卷三百五十六产难门作“临蓐”。
⑤ 大小挥霍：管见大全良方同。普济方卷三百五十六产难门作“伤筋骨”。
⑥ 焉：管见大全良方同。普济方卷三百五十六产难门作“时”。
⑦ 通：管见大全良方同。普济方卷三百五十六产难门作“道”。
⑧ 涩：普济方卷三百五十六产难门总论此下有“未”字。
⑨ 日色远处：管见大全良方同。普济方卷三百五十六产难门作“常令坐立”。

一曰正产

正产者，盖妇人怀胎十月满足，阴阳气足，忽然腰腹作阵疼痛，相次胎气顿陷，至于脐腹疼痛极甚，乃至腰间重痛，谷道挺进，继之浆破血下，儿子遂生，此名正产。

二曰伤产

伤产者，盖妇人怀胎，忽有七月八月而产，忽至九月十月而产，忽有经一年二年乃至四年五年而后产者。今独以十月满足为正产，盖一人之生，阴注阳定，各有时日，不可改移。今有未产一日[1]已前，忽然脐腹疼痛，有如欲产，仍却无事，是名试月，非正产也。但一切产母，未有前面正产证候，即不可令人抱腰，产母亦不可妄乱用力，盖欲产之妇，脐腹疼痛，儿身未顺，收生之人，却教产母虚乱用力，儿身才方转动，却被产母用力一逼，遂使儿子错路，忽横忽倒，不能正生，皆缘产母未当用力之所致也。凡产母用力，须待儿子顺身，临逼门户，方始用力一送[2]，令儿下生，此方是产母之用力当也。若未有正产之候，而用力伤早，并妄服药饵，令儿下生，譬如揠苗而助之长，非独无益，而又害之，此名伤产。

三曰催产

催产者，言妇人欲产，浆破血下，脐腹作阵疼痛，其痛极甚，腰重，谷道挺进[3]已见，是正产之候。但儿却未生，即可服药以催之。忽[4]有经及数日，产母困苦，已分明见得是正产之候，但儿子难生，亦可服药以助产母之正气，令儿速得下生，此名催生。

四曰冻产

冻产者，盖言三冬之月，天气寒冷，产母经血得冷则凝结而不散，因其血之不散，以至儿子不能生下，此之一弊，为害最深，然世人不知觉。若冬月产妇，下部不可脱去棉衣，并不坐卧寒冷之处，当满房著火令遍，房常有暖气，常令产母背身向火，令脐下腿膝间常有暖气，若背上心前少闻[5]寒冷，须是暖炙绵衣以包之，贵其血得热则流散，使儿子易生，此名冻产。若春秋之间，大地少有阴湿寒冷之气，亦可就房中以微炭火暖之为妙。

五曰热产

热产者，盖言盛暑之月，欲产之妇，当要其温凉得所，不可因热恣意取凉，反有伤损胎气。又生产之处，不可多著人数，易恐人多热气逼袭产母，盖人之血气得热则散，热过则损，令当夏暑炎热之盛，而产母气虚，人气一逼，则其血沸溢，而血得热则上蒸，能令产母发热头痛，面赤昏昏如醉，乃至不知人事，世有名血晕者，缘此而成也，此名热产。若值夏月少有清凉之气，阴雨之变，产母亦不可任意取凉，恐生大病。

六曰横产

横生者，盖儿子下生先露其手，忽先露其臀，此因未当用力，而产母用力之过也。脐腹疼痛，儿身未顺，则是产母用力一逼，遂致身横而不能生下，不幸而有此证候，当令产母安然仰卧，令看生之人推而[6]入去。凡推儿之法，先推其儿身令直上，渐渐通手以中指摩其肩，推其上而正之，渐引指攀其耳而正之，须是产母仰卧，然后推儿直上，徐徐正之，候其身正，门路皆顺，煎催生药一盏，令产母吃了，方可令产母用力令儿下生，此名横生。若看生之人，非精良妙手，不可依用此法，恐恣其愚，以伤人命。

七曰倒产

倒生者，盖因其母胎气不足，关键不牢，用力太早，致令儿子不能回转顺生，便只直下，先露其足也。治之之法，当令产母于床上仰卧，令看生之人，推其足入去，分毫不得令产母用力，亦不得惊恐，候儿自顺。若经久不生，却令看生之人，轻轻用手内入门

① 日：普济方卷三百五十六产难门作“月”。
② 送：普济方卷三百五十六产难门作“进”。
③ 进：普济方卷三百五十六产难门此下有“头至产门”四字。
④ 忽：普济方卷三百五十六产难门作“或”。
⑤ 闻：普济方卷三百五十六产难门作“间”。
⑥ 而：普济方卷三百五十六产难门作“儿”。

中，推其足，令就一畔直上，令儿头一畔渐渐顺下，直待儿子身转，门路正当，然后煎催生药，令产母服一盏后，方始用力一送，令儿生下，此名倒产。若看生之人，非精良妙手，不可依用此法，恐恣其愚，以伤人命。

八曰偏产

偏产者，盖因儿子回转，其身未顺，生路未正，却被产母用力一逼，致令儿头偏拄左腿，忽偏拄右腿，致令儿虽近人门而不能生下，但云儿已露顶，然不知儿之所露即非顶也，忽左额角，忽右额角而已，谓儿头偏拄一畔，以此不能生。收之之法，当令产母于床上仰卧，令看生之人，轻轻推儿近上，以手正其头，令儿头顶端正向人门，然后令产母用力一送，即便儿子生下。若是小儿头之后骨偏拄谷道，即令儿却只露额，当令看生之人，以一件棉衣炙令温暖，用裹手，急于谷道外旁，轻轻推儿头令正，即便令产母用力送儿生也，此名偏产。凡于谷道外旁推儿头正，须推其上而正之，仍是小用轻力，推些上儿[①]而正之也。若看生之人，非精良妙手，不可依用此法，恐恣其愚，以伤人命。

九曰碍产

碍产者，盖言儿身已顺，门路俱之[②]，儿子已露正顶而不能生下，盖因儿身回转，肚带盘其肩，以此露正顶而不能生，此名碍产。收之之法，当令产母于床上仰卧，令看生之人，轻轻推儿近上，徐徐引手以中指按儿肩下[③]，其肚带也，仍须候儿身正顺，方令产母用力一送，使儿子下生，此名碍产。若看生之人，非精良妙手，不可依用此法，恐恣其愚，以伤人命。

十曰坐产

坐产者，盖言儿子之欲生，当从高处牢系一条手巾，令产母以手攀之，轻轻屈足坐身，令儿生下，非令产母临生儿时，坐著一物，此名坐产。若是产母，儿将欲生，却令坐著一物，即抵著儿路不能生也。

十一曰盘肠生 续添

赵都运恭人，每临产则子肠先出，然后产子，产子之后，其肠不收，甚以为苦，名曰盘肠产，医不能疗。偶在建昌得一坐婆，施之一方而收之。其方遇产后子肠不收之时，以醋半盏，新汲冷水七分碗，调停，噀产妇面，每噀一缩，三噀收尽，此良法也，后学不可不知。

难产生死诀

欲产之妇脉离经，难经云：一呼三至曰离经，此是阳加于阴二倍。一呼一至亦曰离经，此是阴加于阳四倍也。注云：经者常也，谓脉离常经之处，细而言之，一呼脉再至，一吸脉再至，曰平和之脉，故一呼脉行三寸，一吸脉行三寸，呼吸定息，脉行六寸，一日一夜，一万三千五百息，脉行八百一十丈，乃为一周，复从始之经再行，今一呼脉三至，一吸脉三至，呼吸定息，脉行九寸，一日一夜，脉行通计一千二百一十五丈，过于平脉之数，不在所起之经再起，故曰离经。若一呼一至，脉行半寸，一吸一至，脉行半寸，呼吸定息，脉行三寸，一日一夜通计，脉行得四百单五丈，乃为一周，是不及平脉之数，周而复始，亦不在所起之经再起，亦曰离经也。沉细而滑也同名，临产之妇，脉见沉细而滑者，乃肾藏本脉之形，然肾系胞胎，见此脉者，亦与离经之脉同名也。夜半觉痛应分诞，来日日午定知生，若妊妇夜半时觉得腹痛，定知来日午时当分娩也。圣惠方云：半夜子时觉腹痛，来日午时必定生产，谓子午相对，正半日时数也。身重体热寒又频，舌下之脉黑又青，反舌上冷子当死，腹中须遣母归冥，凡妊妇身体沉重者，胃气绝也。又体热寒栗频并者，阳气衰，阴气盛也。若舌根下脉见青黑者，及舌反卷上冰冷不温者，皆子母俱死之候。面赤舌青细寻看，母活子死定应难，凡妊妇面色赤，是荣气流通，母活之候，舌上青色，是妊脉络绝，胎死之候。唇口俱青沫又出，子母俱死总高判，若妊妇唇口俱青色者，荣卫气绝也。又口中吐出痰沫者，是脾胃之气俱绝，此是子母俱死之候也。面青舌青沫出频，母死子活定知真，不信若能看应验，寻之贤哲不虚陈，凡妊妇面与舌皆青色，又频吐出沫者，是产母荣卫俱绝，胎气冲上之候，此是子活母死之候，产下子母必死也。此古贤哲应验之，文不虚妄陈其说也。新产之脉缓活[④]吉，实大弦急死来亲，凡妇人

① 些上儿：普济方卷三百五十六产难门作“儿上些”。
② 之：普济方卷三百五十六产难门作“正”。
③ 下：普济方卷三百五十六产难门此下有“拨”字。
④ 活：普济方卷三百五十六产难门作“滑”。

新产之后，其脉来缓滑者，为血气通和，是生活安吉之兆也。若见实大弦急之脉则凶，必死之脉。若得沉重小者吉，忽若坚牢命不停，若产妇诊得沉重微小者，此是形虚脉虚相应，故云吉兆之脉，忽然诊得坚硬牢实之脉，是脉盛形衰相反，性命不可停留，必死也。寸口涩疾不调死，若产后诊得寸口脉涩疾，大小不调匀者，此是血气衰绝之脉，故云死也。沉细附骨不绝生，若重手按之，乃得其脉沉细附著于骨，不断绝有力者，此生活之兆也。审看此候分明记，长须念此向心经。凡为医者，宜详审脉证分明，记于心胸也。

治法杂论

凡妇人难产者，皆因燥涩紧敛，故产户不得开通，宜先于降诞之月，自月之日，用长流水调益元散，日三服，产必易，产后亦无一切虚热，气血不和之疾。如未入月，则不宜服之，以滑石滑胎故也。

得效方

保　产

收生法：　凡横逆等证，则当以手法为活[①]。收生之人，择拣老成良善，临期须心平气和，施以妙手，亦宜直言叮咛，详尽其意乃可，不可用躁性之徒，恣其粗愚，因而伤命。如横产，谓儿先露手或臂者，治法当令产母安于仰卧，收生之人，徐徐先推儿下截令直上，渐通手以中指摩其肩推上而正之，渐引手攀其耳令头正，候儿身正，门路顺，却投催生药，安详上草，自然易产。若逆产，谓儿先露足者，治法亦令产母仰卧，分毫不得用力，亦不得惊恐，收生之人徐徐推其足就一边直上，候儿自顺，若良久不顺，又渐渐推儿头就一边令其顺下，待儿身转顺，门路正当，却用催生之药即产。又如偏产，谓儿头偏拄一傍，虽逼近产门，初非露正顶，止露额角者，治法亦令产母仰卧，收生之人轻轻推儿近上，以手正其头，令儿头顶端正向产门。又有儿头后骨偏拄谷道者，当以绵衣炙焙令热裹手，急于谷道外傍徐徐推之，渐渐渐[②]上，然后上草。至如碍产，谓儿头虽正产门，而不能生下者，或因儿转，脐带攀挂其肩，致不能生者，治法令产母仰卧，收生之人轻手推儿近上，徐徐通手引中指按儿两肩，理脱脐带，儿正即产。又有坐产，谓儿将欲生，产母疲倦，不能行立，久坐椅蓐，抵儿生路，不能下生者，治法当于高处悬挂手巾或绢帛一条，令产母手攀，轻轻屈足，良久儿即顺生。更有盘肠产者，临分娩产肠先出，儿即随产，俗用冷水喂产母面，其肠自收，此法虚弱之人切不可用，恐惊怯成病，或即脱绝。旧法以蓖麻子四十九粒研烂涂脑顶，自然收上，如收上，即以水洗去顶上蓖麻。又有久而其肠为风吹乾，不能收者，以磨刀水少许，火上温过，以润其肠，煎好磁石汤一杯，令产母服，其肠自收矣。

方产戒忌：　不可便饮酒，及多以酒调药服之，酒散五藏四肢，致成百病。凡一切药，止用水煎为上，一两服后方可。

① 活：世医得效方作“治”。
② 渐：世医得效方作“近”。

经验良方

妇人胎前产后十论并手法用药禁戒食忌

妇人胎产重事也。凡产妇入月，切忌饮酒叫怒，临产时，先脱寻常所着衣，以笼灶头及灶口，则易生，切不可令人喧扰，及作仓忙之状，止令老成人在傍扶持看侍，产母惟当餐软饭糜粥之类。初觉微痛而不甚，名曰弄痛，不可便行试水手[①]探听，产母坐卧，切须熟忍，或服催生符药，却不可曲腰，眠睡如[②]连腰引痛，眼中如见火色，此是儿转，又须令人扶策徐徐而行，若行步艰，即凭物立，须臾扶策再行，直至连腰相引阵痛频频，又服催生符药，勉强扶行，痛转甚，难于行立，认是产时将至，然后安详坐草。上草之时，切勿太早，恐子在腹中，难于转侧，及胞浆先破，子道乾涩，皆致难产，务要产妇惜力，若心中热闷，以蜜一匙，新汲水调下。若热闷未解，以生鸡子一个，打破吞服，直待儿迫产门，头面端正，然后令人抱腰。其抱腰之人，不得倾斜，则儿顺其理，自然易产。新产下，便以新汲水令产妇徐啜三二呷，以凉心经，不致败血上行，可省百病。又有卧产者，须待卧定背平著席，体不伛曲，则儿不失道。如能依此节度，必无难产之理，才得分娩。切忌问是男是女，且服压血药，仍令人用手或物从心下按至脐腹，惟宜避风，房内常淬醋烟，以防运闷。

妊娠难产则有五说：

一、凡有妊六七月，胎已长成，不行禁忌，恣情交合，败精瘀血秽积胞中，临产必难。

二、临产惊觉太早，大小喧搅，或妄信巫卜谈说神鬼，使产妇骇于所闻，心神惊怖忧恼。又忌闲杂妇人并丧家秽浊之人，往来冲触，若不预为止绝，临产必难。

三、凡临产必有弄痛，生婆踧率[③]，频令试水，及其儿转，坐草太早，儿转既难，阵痛断续，胞浆先破，或风飒产门，使胎道乾涩，临产必难。

四、产妇用力太过，抱腰不稳，产母困睡，坐立倾斜，胎死腹中，必致难下。

五、儿虽生下，胞衣不来，便即用法取之，败血胀满胞中，不惟难取。又且血气冲心，闷绝不醒，必致死亡。

右前五种，为治不同。凡产家必为预防，及准备汤药为疗，庶免仓忙失误。

杨子建所著产论，如有收生婆娘晓事识字者，详细解读与收生者听知，使不致造次有损母子，亦阴骘事也。

一、正产。妊娠十月，阴阳气备，脉已离经，腰腹阵痛，胎气顿陷，脐上皆空，胎已坠下，连腰引痛，眼中火生，谷道挺进，继而浆破血下，儿即随生是也。

二、伤产。妊娠七八月而早产，或至一年之上而后产者，皆非正产。未满十月已前，脐腹疼痛如欲产者，谓之试月，及其临月未有正产证候，切不可令人试水，及妄服药饵，坐草太早，用力过当，使儿错路，或横或逆，不得正生是也。

三、催产。妊娠临蓐，浆破血下，正产之候悉具，儿却未生，或经数日，产母困笃，遍服符药，儿亦不下，但恐时日未正，所以难生者，是当以芎归汤验之，如胎平稳，不须仓忙，但随证用药治之。芎归汤即佛手散。方见后。

四、冻产。冬末春初，天气严寒，产母感寒，经血凝滞，胎寒血凝，所以难生者是也。此害最深，人不知觉。冬月产母，下部

① 手：普济方卷三百五十六产难门引经验方无此字。
② 眠睡如：普济方卷三百五十六产难门引经验方作“腹垂”。
③ 率：普济方卷三百五十六产难门此下有“不候时至”四字。

不可无绵，及坐冷湿地，密糊产室内外，略烧火令温暖如春，又不可太热，恐生晕闷，切须斟量得所为好。

五、热产。盛暑之月，天气炎烈，产母感热，经血沸溢，胎热血溢，乃至妄行，血虚发热，面赤心躁，神志昏乱，卒不知人者是也。此害亦深，人多不虑，遂至惊惶。夏月产母，宜居深幽房屋，日色远处，亦勿太启窗户，恐外风伤人，只用一二老成人看产，面前左右盆贮清水，自然无血晕、血闷之证。

寿域神方

稳婆推儿横逆手法

逆产，儿先露足，急令产妇仰卧，不得用力，不得惊恐，令守生之人微微以针刺儿足令缩，因儿缩足向何边，却以手推儿下截向上，儿身既转，续以手推儿肩向下，须见儿头，然后坐草，用正产护生法，则自然易产，以下护生仿此法。横产，儿先露手，须当一依逆产手法，推儿护生。偏产，儿头已转向下，但头不正，不能降生，但令守生之人，以手推正其头令端正向产户，或儿头顶住谷道，须令一妇人用绵裹手炙热，于谷道后及尾闾推按向前，使儿头正，却用正产法护生。

碍产，儿头虽正，已向产户，而久不下者何也？或因儿已出胞身转，为脐带绾住儿肩，若有此证，须用手取脱脐带，却坐草护生。

正产，谓儿将生，破水已下，儿身转已，见头向下，虽服催生药，亦有不即下者，当用一有力妇人抱定产妇，别令一妇人以手自胸徐徐按下，使儿逼近产户，却用清油火上温暖，入少滑石末，用鸡翎蘸油润产户内，涂令周遍，却令产妇开胯，用力送下，守生之人捧接取儿，此良法也。

千金方

治产难，或半生，或胎不下，或子死腹中，或著脊及坐草数日不产，血气上抢心，母面无颜色，气欲绝者方：

淳酒二升　白蜜　成煎猪膏各一升

右三味合煎，取二升，分再服，不能再服，可随所能服之。妇人大全良方同。治产后恶血不除，上抢心痛烦急者，以地黄汁代醇酒。产宝令易产方：猪脂二合　白蜜一匙　酒八合　右相合，煎十沸，分为三服。　圣惠方治横产，或不下，或胎夭腹中，或即在草不产，血气冲心，面无颜色，气欲绝方：炼成猪脂一合　白蜜一合　淳酒一中盏　右件药，和，煎五七沸，分温二服。

治难产方：

槐枝切，二升　榆白皮切　大麻仁各一升　瞿麦　通草各三①两　牛膝五②两

右六味，㕮咀，以水一斗二升，煮取三升半，分五服。

又方：　吞皂荚子二枚。肘后方、徐氏胎产方、备预百要方同。

又方：　取厕前已用草二七枚，烧作屑，水调服之。　圣惠方取厕不中③洁草七茎，烧灰细研，以粥饮调服，须臾即生。

又方：产宝疗产横倒不出者。令夫唾妇口中二七过立出。肘后方同。

又方：　产难三日不出方。取鼠头烧作屑，井花水服方寸匕，圣惠方一钱。日三。

---

① 三：备急千金要方作“五”。
② 五：备急千金要方作“四”。
③ 不中：太平圣惠方作“中不”。

又方：　车轴脂吞大豆许二丸。　圣惠方治难产，虑胎在腹已死，服之即下，胎活服之即安方。车轴脂，酒吞一大豆许，甚良。

又方：　烧药杵令赤，内酒中饮之。圣惠方烧铁杵醯酒中饮之立产。　肘后方铁杵无毒，主妇人横产。无杵用斧，并烧令赤，投酒中饮之，自然顺生。杵捣药者是也。

又方：　烧大刀镮，圣惠方大剪刀镮。以酒一杯沃之，顿服即出，救死不分免者。

治产难累日，气力乏尽，不能得生，此是宿有病者方：得效方、经验良方、徐氏胎产方兼恶露出尽胞乾，终不产。

阿胶二两　圣惠方、得效方、简奇方黄明胶一两。肘后方、良方、胎产方三两　赤小豆二升　圣惠方、备预百要方一合，良方十一升，胎产方一斗

右二味，以水九升，煮豆令熟，去滓，内胶令烊，每服五合。良方、胎产方煮令熟，去豆，入豆汁中溶，每服止半盏。不觉更服，不过三服即出。圣惠方、百要方右件药，以水一大盏，煮豆令熟，去滓，内胶令消，温顿服。　产宝：赤小豆二升　胶三升　右以水九升，煎熟去豆，内胶洋，令清服之，须臾更一服。　王岳产书：赤小豆半升　清胶三分　右以水三升，煮小豆令热取汁，内胶于汁中洋，令胶化，放温一服五合，不过三服则分娩。

又方：

槐子十四枚　蒲黄一合

右二味，合内酒中温服，王岳产书同。须臾不生，再服之。水服亦得。

又方：

生姜汁　生地黄汁各半升

右二味，合煎熟，顿服之。　圣惠方：生地黄汁一中盏　生姜汁半合　右件药，合煎三五沸，温温顿服。

治产难，及日月未足而欲产者方：易简方名知母丸。

知母一两为末，蜜丸如兔屎大，每服一丸，王岳产书如枣许大，酒下。痛不止，更[1]一丸。简易方右为末，炼蜜为丸，如鸡头子大，每服一丸，温酒嚼下，再三服。经验方方同。　得效方：知母二两　为末，蜜丸鸡头大，温酒化一丸。徐氏胎产方丸桐子大，每服二十丸，米饮下。

子死腹中

凡妇人产难生死之候，母面赤舌青者，儿死母活；母唇口青，口两边沫出者，母子俱死；母面青舌赤，口中沫出者，母死子活。

治动胎及产难子死腹中，并妊娠两儿，一死一生，服之令死者出，生者安，神验方：

蟹爪一升　甘草二尺　阿胶三两

右三味，以东流水一斗，先煮蟹爪、甘草得三升，去滓，次内胶令烊，顿服之，不能分，再服。若人困拗口内药，药入即活。煎药作东向灶，用苇薪煮之。　圣惠方：蟹爪一斤，锉　甘草一尺，炙微赤，锉　阿胶三两，捣碎，炒令黄燥，为末　右件药，以东流水五升，先煮二味，取汁二升，内胶洋之，每服温吃一小盏，频服之效。人困，格开口内药入即活，作东向灶，用薪煮之良。

真珠汤：　治胎死腹中方。

熟真珠一两　榆白皮切，一升

右二味，以苦酒三升，煮取一升，顿服之，死胎立出。

治子死腹中不出方：

以牛屎备预百要方和水。涂母腹上，立出。圣惠方、妇人大全良方、澹轩方、经验良方、简奇方同。

又方：　取灶下黄土三指撮，以酒服澹轩方水服三钱。之，立出。圣惠方同。土当著儿头上。亦治逆生及横生不出，手足先见者。

又方：　服水银三两，圣惠方一分。妇人大全良方、肘后方二两。产宝二两，以水煮三十余沸服之。立出。

又方：　取夫尿二升　圣惠方一大盏煮令沸饮之。妇人大全良方、备预百要方同。

又方：　酢二升，圣惠方二合。拗口开灌之[2]。

又方：　吞槐子二七枚，圣惠方同。备预百要

① 更：备急千金要方此下有“服”字。

② 之：备急千金要方此下有“即出”二字。

方七粒。亦治逆生。 经验秘方新汲井花水吞下。

又方： 三家圣惠方、妇人大全良方作姓，下同。鸡卵各一枚，三家盐各一撮，圣惠方、良方各一钱。三家水各一升，圣惠方、良方共一大盏。合煮，令产妇东向饮之，立出。圣惠方、良方相和，煮五七沸，分温二服，令母面向东服之效。

又方： 瞿麦一斤，以水八升，煮取二升，一服一升，不出再服。 圣惠方：蘧麦一斤，锉 右以水六大盏，煎取二大盏，去滓，分三服。 琐碎录瞿麦二两，用水八盏，煮三盏，服一盏，未出再服。经验良方、徐氏胎产方同。 产宝疗产经数日不出，或子死腹中，母气欲绝方：瞿麦以水煮取浓汁，服之佳。肘后方同。

治胎死腹中，乾燥著背方：

葵子一升 阿胶五两

右二味，以水五升，煮取二升，顿服之，未出者再服。

治妊娠未足月，而胎卒死不出，其母欲死方：

以苦酒浓煮大豆，每服一升，死胎立出，不能顿服，分再服。一方用醇酒煮大豆，亦治积聚成瘕。 圣惠方右以醋一大盏，煮黑豆一合，令豆熟去豆，服其汁立效。

治妊娠胎死腹中，若子生胞衣不出，腹中引腰背痛方：

甘草一尺 筒桂四寸 鸡子一枚 蒲黄二合 香豉二升

右以水六升，煮取一升，妇人大全良方三升。顿服之，胎胞秽恶尽去，大良。 圣惠方：甘草半两，炙微赤，锉 蒲黄半两 桂心二分 豉二合 鸡子一枚 右件药，捣碎，以水一大盏半，煎至一盏，去滓，打鸡子入令匀，分温三服。

逆 生

凡产难或儿横生侧生，或手足先出，可以针锥刺儿手足，入一二分许，儿得痛惊转即缩，自当回顺也。

治逆生方：

以盐涂儿足底， 备预百要方同。又可急爪搔之， 圣惠方、神巧万全方、肘后方、永类钤方、经验良方同。并以盐摩产妇腹上即愈。 琐碎录、管见大全良方、妇人大全良方、徐氏胎产方、玉机微义、简奇方同。

又方： 以盐和粉涂儿足下即顺。妇人大全良方同。子母秘录云：以盐和胡粉。

又方： 取梁上尘如弹丸许二枚，治末三指撮，温酒服之。 备预百要方梁上尘，酒服方寸匕。

治逆生及横生不出，手足先见者方：

烧蛇蜕皮为末，服一刀圭，亦云三指撮。面向东，酒服即顺。 王岳产书仍以其末涂手足。 圣惠方右烧蛇蜕皮末，酒服之效。 神巧万全方同。琐碎录烧灰，酒调二钱，面东服。备预百要方为灰，向东酒下，又以末涂儿足。

又方： 取蝉壳二枚，治为末，三指撮 备预百要方一撮。许，温酒服之。崔氏外台子母秘录作蝉丸二枚，为末酒服。

又方： 取夫阴毛二七茎烧，以猪膏和丸，如大豆吞之， 备预百要方同。妇人大全良方水吞下。儿手即持丸出，神验。

又方： 取蛇蜕皮烧灰，猪膏和丸，东向服。

又方： 以手中指取釜底墨，交画儿足下即顺生。 圣惠方、肘后方、徐氏胎产方同。

又方： 取父名 备预百要方夫名。书儿足下即顺生。 圣惠方、得效方、经验良方、徐氏胎产方同。

治横生及足先出者方：

取梁上尘、灶突墨，酒服之。

又方： 取车轧中脂，书儿脚下 妇人大全良方腋下。及掌中。 圣惠方同。

治纵横生不可出者方：

兔丝子末，酒若米汁服方寸匕， 备预百要方同。圣惠方、卫生易简方一钱，经验良方二钱。即生。车前子亦好，服如上法。 百要方同。圣惠方、易简方、良方二钱。 胎产救急方兔丝子末，米饮调服。徐氏胎产方兔丝子为末，酒调服一钱匕，米饮调亦得。

又方： 以水苦酒，服灶突黑尘。 圣惠方治逆生手足先见方： 右以酒调灶突尘

二钱，服之效。

治产时子但趋谷道者方：

熬盐熨之自正。玉岳产书、胎产救急方同。

治产难胞衣不出横倒者，及儿死腹中，母气欲绝方：

半夏圣惠方汤洗七遍，去滑，焙乾　白薇各二两　圣惠方、得效方、经验良方各一两

右二味，治下筛，服方寸匕。得效方、良方酒服一钱。小难一服，横生二服，倒生三服，儿死四服，亦可加代赭、瞿麦各二两为佳。圣惠方右件药，捣细罗为散，以炒生姜酒调下二钱，立效。

治胎死腹中，若母病欲下之方：

取榆白皮细切，煮汁三升，服之即下，难生者亦佳。

又方：　生地黄汁一升，苦酒三合，令暖服之，不能顿服，分再服亦得。

又方：

牛膝三两　葵子一升

右二味，以水七升，煮取三升，分三服。

又方：

泽蘭叶三两　滑石五合　生麻油二合

右三味，以水一升半，煮泽蘭叶取七合，去滓，内滑石、麻油，顿服之。

治逆生胎不出方：

灶屋上墨，以酒煮一二沸，取汁服。妇人大全良方取灶屋黑尘，研为细末，酒调方寸匕。简奇方同。一方用梁上尘。

治子死腹中，若衣不出，欲上抢心方：

急取蚁蛭土三升，熬令热，囊盛熨心下，令胎不得上抢心[1]良。

又方：　末灶突中墨三指撮许，以水苦酒调服，立出，当着儿头生。

又方：　取夫内衣盖井上，立出。

又方：　取炊箦当户前烧服之。

海上仙方

妇人产难

妇人产难生长难，觅取真方似隔仙，寻取路旁草鞋鼻，烧灰酒下便安然。

小儿倒生

小儿倒生时，浑家尽惊疑，伏龙肝酒服，顿下免灾危。

产　难

妇人紧产生，日夕坐恓惶，铁槌淬酒下，即报产安康。

产　宝

易产方：

飞生鸟一只　槐子十四枚　故箭羽十四片，烧

右捣筛为散，蜜丸梧桐子许，觉痛服三十丸，未产，须臾再服。

疗难产方

令易产方：

白榆皮十四分　通草十二分　葵子二合　滑石　藿麦各八分

右以水二升，煎取八合，分温三服。

又方：

羚羊角一枝烧，刮取末

以酒调方寸匕服。

又方：

滑石八分　葵子一合　榆皮十二分　牛膝六分

右以水一升八合，煎取六分，再服。

① 心：备急千金要方此下有“甚”字。

又方：　含醋噀面，闷即噀之。

又方：妇人大全良方云：备急方疗难产三日不出。急救仙方孕妇逆生。卫生易简方治生产不顺，手足先见。吞槐子七枚良方、山居四要、简奇方十四枚，肘后方一枚。即出。寿域神方同。良方又云：广济方有蒲黄一合，徐氏胎产方、易简方研细，新汲顺流水下。

又方：　带水马一枚，立出。圣惠方同。卫生易简方用水马手中持之，则易产。

又方：　吞鸡子白二枚，即产。

又方：　两手各把一石燕，立出。圣惠方、澹寮方、卫生易简方同。　经验良方石燕一对，令产母在[1]右手各持一只，合手，不问生死，胎即下。

又方：　兔皮和毛烧灰。

右以酒调二钱匕，妇人大全良方方寸匕。服即产。并衣不下者服之，亦服即出。

又方：

大麻根三茎　圣惠方锉

右以水一升，煎取半升，顿服立产，并衣不下立出。　圣惠方右以水一大盏，煎至五分，去滓，温服，立出。　胎产救急方大麻根水煎服。

又方：　弓弩弦烧灰，为末，酒调方寸匕。寿域神方酒调二钱。

又方：　铜弩牙烧令赤，投于醋三合内，良久，顿服。　胎产救急方弩牙烧赤，淬酒服，皆取其发放快速之意。

又方：　酸浆皮和水少许顿服。

又方：　麝香一钱重，研和水服。圣惠方同。　备预百要方麝香末水调下。

难产死生方

疗胎死腹中不出，母气欲绝方：

水银二两，顿吞之，儿立出。

疗产经数日不出，或子死腹中，母气欲绝方：

藶麦六两　通草三两　牛膝四两　榆皮一升　桂心三两

右以水九升，煎取三升，妇人大全良方、永类钤方分温。为三服。

疗子死腹中不出方：圣惠方治逆生，手足先见方。管见大全良方、得效方治横生逆产不顺，子死腹中。

伏龙肝三钱，末　圣惠方、良方、妇人大全良方、得效方、简奇方一钱，卫生易简方二钱

右以酒调服之，肘后方、易简方以水调下。土当儿头上戴出。易简方云：治横生逆产，酒调三四钱服。得效方云：更用搽产母脐中亦效；或用兔丝子末，车前子末，酒调服。

又方：

朱砂一两

右以水煮数沸服之，肘后方、妇人大全良方末之。然后取和酒良方三钱。服之，立出。徐氏胎产、卫生易简方与肘后方同。

滑胎易产方：

白蜜　苦酒　猪脂各一升

右和煎三四沸，临腹痛时，以热酒服三四钱匕，五六服即出。

又方：　取夫单衣覆井口即出。

又方：　以弓弩弦缚心下，胎产、救急方轻缚腰上。立出。　卫生易简方用弓弩弦缚腰，及烧弩牙令赤，内酒中饮之。

难产令易产方

夫产难者，内宜药，外宜以法，盖出多门救疗，以取其安。

疗产难方：　坐草数日，困乏不能生，此为母先有病，经络拘闭所然。

赤小豆二升　胶三升　妇人大全良方炙了明黄[2]胶一两

右以水九升，煎令热，去豆内胶洋，令清服之，须臾更一服。良方同煎少时，一服五合，未效再服，不过三四服即产。

又方：　令夫从外含水，吐着产妇口中，即出。

疗难产疑胎在腹已死方：圣惠方虑胎在腹已死，服之即下，胎活服之即安方。

当归四分　芎藭六分

---

① 在：普济方卷三百五十六产难门作“左”。

② 明黄：普济方卷三百五十六产难门作“黄明”。

右以水六升，煎取二升，为二服，便安胎，已死即下，酒煎亦得，神验。　圣惠方：当归二两　芎藭三两　右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水酒各半中盏，煎至六分，去滓，温服，频服效。

疗产困乏腹痛，有所见，儿及衣不出方：

蒺藜子四两　贝母四两

右为散，酒调服一匙，再服，以出为度，熟水下药亦得。　简易方右为末，每三钱，米汤调下，良久再服。一方贝母七粒为末，温酒调下。　肘后方为末，米汤下一匙，相去四五里不下，再服。　胎产救急方治死胎不出，母面青，指甲青，舌青，口作屎臭，服此胎下母活。贝母、蒺藜炒为末，饭汤下方寸匕效。又方贝母为末，酒服。

疗难产方：

箭一只烧末，以水服之产。

又方：　鳖甲烧末，服方寸匕，立出。胎产救急方、肘后方同。未生再服。

疗落胎腹痛方：

桂心四分　芍药　当归　牛膝　藶麦各五分　芎藭四分

右以水一升七合，煎取八合，空腹温服。

疗妊娠经五六月，胎死腹中，或胞衣不出方：

生地黄五两　牛膝八分　桂心　芎藭　大黄各六分　朴消八分　蒲黄五分，汤下

右以水二升，煎取八合，空腹分为二服。

疗子死腹中不出方：

雄鸡粪十一枚

右以水二升，煎取五合，下米作粥食，胎即出。

疗妊娠经六七月，子死腹中不出方：

黑豆三合

右以醋一升，煎取八合，分为三服，空腹。

疗子死腹中，母闷绝方：

水银十二分

右拗口开灌之，如口不开，于鼻中灌下亦得，子立出。

圣　惠　方

治产难子死腹中诸方

夫产难子死腹中者，多因惊动过早，或触犯禁忌，致令产难，产难则秽沃下，产时未到，秽露已尽，而胎枯燥，故子死腹中。候其产妇舌青黑，及胎上冷者，子已死也。故产处坐卧，须顺四时方面，并避五行禁忌，若有触犯，多招灾祸也。

治妊娠，经三五个月，胎死在腹内不出，藶麦散方：

藶麦半两　滑石三分　当归一两，锉，微炒　赤芍药三两　榆皮三两，锉　大腹子三两　葵子半两，微炒　甘草半两，炙微赤，锉　子芩半两　赤茯苓半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治妊娠，经五六个月，胎横死在腹中不出，牛膝散方：

牛膝一两，去苗　蒲黄半两　当归三分，锉，微炒　雄鼠粪半两，炒　芎藭三分　生乾地黄三分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水酒各半盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治死胎下后，有败血冲心闷绝，上气不停，牡丹散方：

牡丹　赤芍药　青橘皮汤浸，去白穰，焙　荷叶　当归锉，微炒　蒲黄　姜黄　川大黄锉碎，微炒。已上各一两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温[1]调下二钱。

治妊娠胎死腹中不出，水银丸方：

水银半两　硫黄一分，与水银结为砂子　白矾灰

[1] 温：太平圣惠方此下有“酒”字。

半两　硇砂半两

右件药，捣研令细，煮枣肉和丸，如绿豆大，每服，煎榆白皮酒下五丸，以腹痛即胎下。

又方：

水银一分，以少枣肉研令星尽　朱砂一分　雄黄一分

右件药，同研令细，煮枣肉和丸，如绿豆大，不计时候，以槐子汤下五丸。

治胎死腹中不出，立效方：

水银　桂心末

右用温酒调桂末二钱，下水银半两，粥饮下亦得。　妇人大全良方疗死胎腹内不出，母已危殆，不得已者，立效方：水银半两　桂末一钱　右只作一付，温酒调下，粥饮亦得。

治妊娠胎死在腹，无计可为，宜用此方：

蓖麻子二①枚　鼠粘子一分

右件药，捣细罗为散，以醋面糊，涂于心上，以纸贴之即生。

治妊娠胎死腹内不下方：

皂荚子黄四两　米醋二升，多年为上

右用五升瓶盛，文火煨令通热，用纸盖瓶口，将向妇人面前，打破纸取气，熏少时即下。

又方：胎产救急方治欲产，儿枕先破，儿为败血所裹，故艰产，但服此逐败血，即自生，横产、逆产皆主之。

右取利斧头烧令通赤，置酒中，待微温，令饮之，其子便下。妇人大全良方同。

又方：

鸡子一枚，取黄用　生姜汁一合

右件药，将鸡子黄入姜汁调，顿服。得分娩后，吃芸台粥良。管见大全良方、妇人大全良方、简奇方同。

又方：

榆白皮二两，锉　朱砂半两，细研

右件药，以酒一大盏，煎榆皮至六分，去滓，分为二服，每服调下朱砂一分。

又方：

苏枋木一斤，细锉，绵裹　水银一两

右件药，以水五大盏，煎苏木至一大盏，每服取二分，下水银一分，如人行三五里再服，死胎当化为水下。下后三日，须食暖物，若食冷物，即恶血不尽。

又方：

当归一两，锉，微炒　芎藭三分　蘧麦三分

右件药，锉，以水及米醋各一中盏，煎至一盏三分，分温三服。

又方：

骐驎竭一两　蒲黄三分　赤芍药三分

右件药，捣细罗为散，每服以温酒调下二钱半，频服即效。

治子死腹中不出方：

盐半合　鸡子一枚

右件药相和，顿服立效。

治产难诸方

夫难产者，由先因漏胞去血，藏燥，或子藏宿挟疾疹，或触犯禁忌，或始觉腹痛，产时来到，便即惊动，秽露早下，致子道乾涩，产妇力疲，皆令难也。或触犯禁忌。所有证候，看母舌青，儿死母活；唇口青，两边沫出者，子母俱死；面青舌赤沫出者，母死子活也。故将产时，坐卧安定，背平著席，体不伛曲，则儿不失其道。若坐卧未安，身体斜曲，儿正转动，忽遽强嘔，气暴冲击，则令儿趋后孔或横逆，皆由产时忽遽，或触犯禁忌，坐卧不安审所为，故产坐卧须平安正，顺四时方面，避五行禁忌，若有触犯，多致灾祸者也。

治难产多时不下，垂因②，宜服此方：

蘧麦一两　牛乳二两　滑石一两　冬葵子一合　黑豆黄二两　白蜜二合　酥二两

右件药，捣细罗为散，以乳酥蜜调药令匀，慢火熬成稀膏，每服用热酒调下一匙。

治难产觉甚，便服走马散，不觉平安方：

① 二：太平圣惠方作“三”。
② 因：太平圣惠方作“困”。

嫩马齿苋　嫩人苋各半两，并五月五日采，暴乾

右件药，捣细罗为散，以井华水调下一钱，立效。

治痛楚难产，滑胎散方：

榆白皮切，一升　薤麦三分　木通三分，锉　牛膝一两，去苗　大麻仁一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，温服，频服效。

治难产胎不转动者，宜速服葵子散方：

葵子一合　桂心一两半　甘草半两，炙微赤，锉　滑石三分　榆白皮一两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，温服。神巧万全方同。

治难产烦闷不已，宜速服薤麦散方：

薤麦二两　榆白皮三两，锉　甘草一两，炙微赤，锉　桂心一两　木通一[①]两，锉　牛膝一两，去苗　泽泻一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治难产催生，抵圣散方：

红蓝花六月六日取　蜀葵花五月五日采　桃花三月三日采　凌霄花七月七日采　大麦七月十五日采。各一分

右件药，捣细罗为散，以热酒调下一钱，便生。

又方：

飞生皮一枚，烧灰　蛇蜕皮一条，烧灰

右件药，捣细罗为散，以热酒调下[②]□钱，立生。

又方：

虎头骨烧为灰　兔头烧为灰。已上各半两

右件药，细研为散，以热酒调下一钱，便生。

治难产催生丹：

金箔三十片　银箔三十片　麝香一钱　朱砂半两，细研

右件药，同细研如粉，以腊月兔脑髓和丸，如梧桐子大，临产时，以茅香汤下五丸，难产至七丸，立效。

治难产方：

水银一分　腻粉一分　兔脑十二月者

右件药，以兔脑研为丸，如梧桐子大，不计时候，以温水下五丸。神巧万全方同。

又方：

右取梁上尘三指撮，酒调服之效。

又方：

右取鸡肝一具，切，以酒一大盏，煎至六分，去肝，分温二服。肘后方破雄鸡胁，以手采取肝，酒渍之，须臾出肝，但饮酒，酒入口，不觉生佳。

治难产榆白皮散方：

榆白皮一两　葵根一两，锉　牛膝三分，去苗　薤麦一两　木通半两，锉　大麻仁三分

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。和剂局方滑胎易产，治妊娠曾因漏胎去血，或临产惊动太早，产时未至，秽露先下，致使胎胞乾燥，临产艰难。医方集成、南北经验方、袖珍方恐其难产，常宜服之。薤麦　冬葵子诸方葵根　榆白皮各一两　木通半两　牛膝去苗，酒浸，焙　大麻仁去壳。各三分　诸方半两　右为粗末，每服三钱，卫生宝鉴五钱。水盏半，诸方水一盏。煎八分，去滓，温服，简易方同。不拘时。

又方：

冬葵根三分，锉　蒲黄半两　桂心半两　羚羊角屑三[③]分

右件药，捣细罗为散，煮枣肉和丸，如梧桐子大，不计时候，以粥饮下三十丸。

治难产，虑胎在腹已死，服之即下，胎活服之即安方：

真珠半两　伏龙肝一两

右件药，捣细研为散，不计时候，以暖酒调下一钱。

治难产滑胎散方：

榆白皮一两，锉　冬葵子一合　甘草半两，炙微

① 一：太平圣惠方作“二”。
② 下：此下脱字，太平圣惠方作“一”。
③ 三：太平圣惠方作“二”。

赤，锉　桂心一分　黄芩半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

蛇蜕皮一条，全者，取端午日置钞[1]锣中，用纸一张

右以蛇皮，用水浸于日煎之，候乾收此纸。有难产者，剪三小片子如蛇形，新汲水吞之，立产。或每片纸子内，拌牛粪中豆与吞，亦神效。此男左女右手内，把出药也。

又方：

朱砂一两，成颗者　妇人大全良方随多少

右从端午日，晒至一百日，不得雨着，如满一百日，取研如粉，用腊月兔脑髓和丸，如绿豆大，欲觉动静，以粥饮下一丸，良久便生。其药男左女右手中把出。

又方：

黄芩一两　蘧麦一两　滑石一两　葵子[2]□两　酥一[3]两　蜜三两

右件药，捣细罗为散，先将酥蜜于铫子内，慢火煎三五沸，下诸药搅令匀，更煎三二沸，以热酒调下一匙，不过再服，子母平安。

又方：

金箔三七片　朱砂[4]□分

右件药，研令极细，以腊月兔头髓和丸，如绿豆大，不计时候，以温酒下一丸。

又方：

槐枝　蘧麦　木通　牛膝去苗　榆白皮已上各一两

右件药，细锉，每服五钱，水一中盏，煎至六分，去滓，温服，立效。

治难产救急方：

右取蓖麻子四粒，去壳，水研取汁，少涂产妇脚心，才生便洗却，并贴脐中亦良。胎产救急方治难产，及胎衣不下。蓖麻子四十九粒，去壳研膏，涂足心立产，随即洗去，迟则肠出，却取此膏涂顶心，自收入。澹轩方同。　琐碎录凡妇人生产不利，或横生倒生，至三四日不生者。妇人大全良方治难产，兼治胞衣不下，兼治死胎。如圣膏以蓖麻子七枚，去壳，研成膏，涂脚心底，子及胎衣便下，才下便速洗去，不尔肠出，却用此膏涂顶上，肠自入。良方又云：一方男用七粒，女用十四粒。一方用蓖麻子百粒，雄黄末一钱，同研，并用如前法。简奇方与良方同。　得效方治难产胎衣不下，及生产数日，并死胎不下者效。右用蓖麻子一两，经验良方、徐氏胎产方一百粒。去壳，雄黄二钱，研细成膏，涂良方、胎产方摊纸上贴。母右脚心，才下即速洗去，良方、胎产方洗，置冷水一碗才下，急洗去，未下再贴。不洗则肠出，用此膏子涂顶上，肠自入，如圣之妙。

又方：

腊月兔头一枚，烧为灰

右件药，细研，以葱白一握，煎取汤，去滓，调下二钱，立产。妇人大全良方同。

又方：

右取晚蚕蛾纸烧灰，细研，暖水调下一钱，立效。

又方：

蚕蛾纸烧灰　桑树上蝉蜕皮烧灰。等分

右件药，相和细研，用三家水调下二钱。

治难产神验方：

腊月猪脂半斤　葱白二七茎，细切，烂研

右相和，煎成膏，不计时候，以热酒调下一匙。　山居四要催生。用猪脂一两，葱白一寸，同熬成油，去滓，通口服。

又方：

右取皂荚末少许，吹鼻中，令嚏，其子便下。经验良方、徐氏胎产方同。

又方：

右捣罗滑石末，温酒调下一钱，立效。

治母欲死子不生者，宜速服此方：

右取水银一弹子大，格开口灌之，扶起令下。神巧万全方同。一方用桂末二钱，同粥饮调下。　妇人大全良方疗胎死腹中不出，母欲绝，用水银如弹子大，以枣肉均研，和如大豆许，水

① 钞：太平圣惠方作“沙”。
② 子：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
③ 一：太平圣惠方作“三”。
④ 砂：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

吞下立出。　肘后方若母已死，而子不出者，但以水银如弹丸，格开口，内喉中，捧起令坐，不食须顷许，又捧令倚，经验良方、徐氏胎产方扶令坐少顷、又扶令倚立。子即落。

又方：

右取桃仁，分破，书一片作字可①，一片作出字，依前还合，令母吞之便下，即此是天真法，神验。神巧万全方同。

又方：

右用土瓜根，捣细罗为散，以醋汤调下二钱，便生。

又方：

右临欲产又未产，吞赤小豆二十一粒，立效。

又方：

右带飞生鸟毛立效。　肘后方鼯鼠皮，一名飞生鸟，若水马带之并佳。　寿域神方用飞鼬皮，令孕妇抱之随落。妇人有孕者，不可令见之。　卫生易简方用鼬鼠，即飞生皮毛，与产妇持之，令易生。

又方：

母子、母子，旦生、早娩②。

右收五方气，饮气书此符二道，用茅香汤吞之，立效。神巧万全方同。

治难产催生散方：

牵牛子一两，微炒　禹余粮一分，烧醋淬三遍

右件药，捣细罗为散，每服，煎榆白皮汤调下二钱，宜频服。

又方：

腊月兔脑髓　车脂各少许　蛇蜕皮灰一分，细研

右件药，合和丸，如梧桐子大，以热酒下一丸，儿手中把出。

又方：

蛇蜕皮七寸，炙黄　蓖麻子七枚，去皮研　朱砂半两　麝香少许

右件药，都研为末，炼蜜和丸，如小豆大，以温水③下二丸。

又方：

乌牛粪一钱　蓖麻子三颗，去皮

右件药，都捣涂布上，贴于脚心下，候产了，即去却急洗之，勿令迟也。

又方：

右取腊月兔脑髓，涂于一张薄纸上，更用一张合拓，象锤纸一般，槌妇人大全良方合拓，以秤锤碎。三五十下，每遇难生，看大小书符子，书天生两字，以醋汤下极效。

令产安稳沉香汤，从心上洗，即平安方：

沉香一两　水马一两　飞生鸟毛一分　零陵香一分　詹唐香一分　苏合香一分　苜蓿香一分　龙脑一分④　薤麦二两

右件药，以水一斗五升，煎取一斗，去滓，待至临欲平安时，用汤如人体，即从心上洗三五遍，其汤冷，即平安，亦无有痛苦处，无忌。

治难产符

朱书烧灰，和水令产妇服之，此符累用有效。

① 字可：太平圣惠方作“可字”。
② 旦生、早娩：太平圣惠方作“早生、早脱”。
③ 水：太平圣惠方作“酒”。
④ 分：太平圣惠方作“两”。

觉不安稳，白纸书此二符吞之。

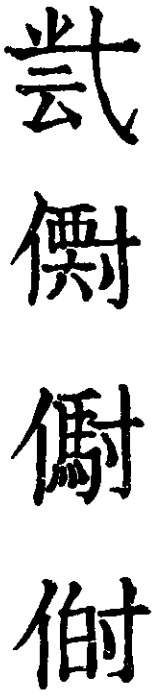
觉不安稳，白纸书，贴枕上。

白纸书，贴于产妇卧处北壁上。

入月一日，书于床四脚及房内四角吉。

白纸书，亦吞之。

白纸书，亦吞之。



此四符，入月一日，墨书鞋底上，及密安产妇席褥下，勿令知。

此三符，难产者，即墨书吞之。

难产符文

阴阳所育生气，十月日满不停，若男若女，尚属明星，司命所催，胞衣俱生，急急如律令。欲产时书此文吞之。

治数日不产诸方

夫难生产者，缘胎气已成，子居胎中，每食母血，食血有余，遂结成块，俗将为儿枕子，欲生时，血块先破，遂为败血散裹，其子胎中伏热，故常难产。更有少年未经生产，骄倨富贵，强说异端，月数将满，才觉腹痛转动，便相告报，傍人扰扰，产妇惊怖

不安，心气畜结，是故难产。要知十月满足，不得妄有惊忧，或觉腹痛之时，但令老嬷安存，莫遣人多，无使挥霍，腹痛稍频，衣破浆行，须臾即生也。

治数日不产，胎上冲心，欲闷绝方：

酥一两　冬葵子一合　滑石半两

右件药，内二味，捣为末，用生绢袋子盛，以酒一大盏，煎十沸，后下酥，更煎一二沸，分温二服。

又方：

榆白皮锉　滑石　当归　车前子　益母草已上各半两

右件药，捣细罗为散，煎生姜小便调下二钱。

治妊娠十一月不产，自由体性，宜服葵子散方：

冬葵子一合　滑石一两　蘘麦半两　丹参半两

右件药，捣粗罗为散，每服三[1]钱，以水一中盏，入酥一茶匙，煎至六分，去滓，温服。

治妊娠临月，数日不产，觉不安，服药令儿手持出方：

照子鼻八枚，烧令赤，入醋中淬九遍，捣罗为末　槐子十两，末

右件药，和研令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，取朱粉着铜器中摇动，使丸令赤，七月七[2]日午时合之，每服以东流水下三丸，神验。

又方：神巧万全方治三日不产方。

右烧龟甲成灰，研，以新汲水调下一钱，立效。　胎产救急方治难产，及胎衣不下，龟甲烧末，酒服方寸匕，立效。

又方：

右取门限里土三指撮，酒调服之。

又方：

右取羖羊角屑，烧研为末，酒调服一钱。

治七八日不产至困方：

黄明胶一两，炙黄焦

右以好酒一大盏煎，不住手洋[3]胶，约一二十沸，内新生鸡子一枚，打破，盐一钱相和，顿服之，立产。如未产，更一服效。

治难产，三二日产不得，喘息不调，腹内疠痛，催生防葵散方：

防葵一两　滑石三分　朱砂一分，细研　冬葵子三分　木通三分，锉　蘘麦三分　榆白皮三分，锉　飞生毛一分，烧灰

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，温服。

治难产二日，气力乏尽，不能生者，此有宿病，宜服此方：

右取东引槐枝手执之。徐氏胎产方同。

又方：

右取鸲鹆头手执之。

又方：

右取益母草，捣汁三合，服之立下。如无生者，乾者一握，以水一大盏，煎取半盏，去滓，温服。　卫生易简方用益母草捣取汁七合，煎半盏，顿服之立下。乾者一握，水七合煎服。

治难产，数日不生，子死腹内方：

右取金州椒二斤，分为二分，蒸之，以布裹，更互[4]热熨产妇脐腹下，死胎便出。神巧万全方同。

治难产，宿夜不生方：

右取马衔一枚，觉痛，即令产妇左手把之，甚效。神巧万全方同。

治难产，或经三日五日不分娩，兼子死腹中方：

当归三分，锉，微炒，捣末　龟甲三分，涂酥炙令黄，捣末

右件药，先取产多者妇人发半两，烧为灰，细研，入当归末，以水一大盏半，煎取八分，然后下龟甲末，煎五七沸，分为三服，服后如人行四五里，更服。神巧万全方同。

---

① 三：太平圣惠方作“二”。
② 七：太平圣惠方作“十”。
③ 洋：太平圣惠方作“搅”。
④ 互：太平圣惠方作“迭”。

治逆产诸方

夫逆产者，由初觉腹痛，产时未至，惊动伤早，儿转未觉，便用力产之，则令逆也。或触犯禁忌。故产处及坐卧，须顺四时方面，并避五行禁忌，若有触犯，多致灾祸故也。

治生产不顺，手足冷，口噤欲死方：

右以葵子炒令黄，捣罗为末，温酒调下三钱，王嶽产书、神巧万全方同。肘后方、卫生易简方二钱匕。立效。　备预百要方葵子炒黄为末，酒下。

治逆生，手足先见方：

右以小针刺之，害痛惊掣，入则顺出。神巧万全方同。　妇人大全良方小品疗横生倒产，手足先出方：并出外台。用粗针刺儿手足入二分王岳产书以针猛刺之。许，儿得痛惊转即缩，自当回顺。玉机微义同。横产、逆产二条，其理虽别，疗法盖同，可以意量逐善参用也。　经验秘方小绢针，就儿足心三五刺，急用盐涂刺处，即顺。经验良方用谷尖刺脚心尤妙。急救仙方、徐氏胎产方、卫生易简方同。

又方：

右取蠮螉子卫生易简方原蚕子纸。烧灰，熟水易简方米饮。调服三钱效。

又方：

右取夫十指爪甲各少许，烧灰细研，温酒调服之。备预百要方同。

又方：

右以朱书儿左足下作千字，右足下作里字，手出者亦效。神巧万全方同。

又方：

右取车轴上土三指撮，酒服之验。

又方：

右用当归锉，微炒捣末，酒调下二钱。

又方：

艾叶一两

右以酒一大盏，煎至六分，去滓，分温二服，立效。水煮亦得。　肘后方治倒产，子死腹中。艾叶半斤，酒四升，煮取一升服。徐氏胎产方、备预百要方同。

治横产诸方

夫横产者，由初觉腹痛，产时未至，惊动伤早，转动未觉，便用力产之，故令横也。或触犯禁忌所为。将产坐卧处，须顺四时方面，并避五行禁忌，若有触犯，多致灾祸也。

治横产或颠倒，胞衣不出，伤毁不下，产后余病汗出，烦满不止，少气逆满，贝母丸方：

贝母煨微黄　甘草炙微赤，锉　秦椒去目及闭口者，微炒去汗　乾姜炮裂，锉　桂心　粳米　石膏细研　黄芩　大豆黄卷　石斛去根，锉。各一分　当归半两，锉，微炒　大麻仁三分

右件药，捣罗为末，用枣肉和丸，如弹子大，不计时候，以温酒研下一丸。

治横倒生，手足先出法：

右以牛尿涂母腹上，即便顺生。神巧万全方同。

又方：

蘧麦二两，锉

右以水一大盏，煎至六分，去滓，分温二服。

又方：胎产救急方治难产及胎衣不下。

葵子二两[1]　黄明胶一两，炙黄焦　永类钤方或用酥　滑石一两，末

右件药，以水一大盏半，救急方大碗。煎至一盏，救急方煎至七分。去滓，分温三服。经验良方、钤方分作二服。

倒产法：

横倒逆产，条目虽分，方药之类，可参酌相当，随意救之。若儿先出脚，即以汤和盐涂之，并涂母腹，涂儿脚后，急以手搔之。儿生手出，取乌鸡血涂于手掌上，良，天制顺，此三字相连成一符，应产。不如常者，朱书腹上，并书纸上水吞之。神效万全方同。

又方：

右烧钱二七文，卫生易简方三枚。令赤，投一

① 两：太平圣惠方作“合”。

杯酒中，候冷饮之。妇人大全良方、山居四要、简奇方烧钱令赤，纳酒中饮之。

朱书此符吞之。

治难产，及不顺生，立效方：妇人大全良方、得效方、简奇方救产难经日不生。

云母粉 半两

右以酒调服之，入口当产，不顺者即顺，万不失一。　良方又云：陆氏方云：是何德杨方，云已救三五千人，却用云母粉澄过研细，取一团如鸡子大，临时以无灰酒调下。琐碎录、仙传济阴方同。卫生易简方云母粉半两，澄过，研细，以无灰酒下极效。　胎产救急方云母散：云母石捣成粉，每一钱，酒调下。此方已救人簿数，神效。

又方：

右乞取三家饭，著手中，即顺生，甚效。

和剂局方

催生丹：　治产妇生理不顺，产育艰难，或逆或横，并宜服之，大有神效。妇人大全良方云：宜天医日合。

母丁香取末，一钱　拔粹方、玉机微义二钱半　麝香别研，一字　拔粹方、微义五分半　兔脑髓腊月者，去皮膜，研如泥　乳香别研极细，一分　拔粹方、微义五分

右拌匀，以兔脑和丸，如鸡头穰大，阴乾，用油纸密封贴，每服一丸，温水下，简易方、王氏集验方、医方集成、南北经验方、袖珍方、卫生易简方破水后，温水下。即时产下。得效方同。随男左女右，手握药丸出是验。卫生宝鉴、永类钤方、简奇方同。经验良方又云：留药洗净再收，可三次催生，如死儿，必嵌在头上出也。

催生如圣散：

黄蜀葵花不拘多少

右焙乾为末，熟汤调下。琐碎录、简易方、管见大全良方、妇人大全良方、永类钤方、简奇方调下二钱。经验秘方三钱。或有漏血，胎藏乾涩，难产痛剧者，并进三服，良久腹中气宽，胎滑即产下。如无花时，只用葵子烂研小半合，以酒调，滤去滓，温过，频服尤妙。胎死不下，管见、妇人良方、钤方、简奇方如治打扑伤损，胎死不下。煎红花，温酒调下。钤方又云：子用四十九粒。一方研墨或朱砂为衣，每四十九粒，酒下。济生兼服紫苏饮佳。诗云：黄金内子三十粒，妇人良方云：经验用子四十九粒。细研酒调能备急，命若悬丝在须臾，即令眷属不悲泣。　严氏济生方黄蜀葵子不拘多少　右为细末，每服二钱，用热酒调服。如不饮酒，热汤调服亦得。澹寮方、医方集成、南北经验方、袖珍方同。

妇 人 门 二十四

产 难 二

王 岳 产 书

催产术并药方

孙真人千金方大唐贞元集广利方所载，及子母秘录诸家产乳中备述催产术并所用药物如后。凡用时，看妊妇腹痛逾时，觉其产难及经日者，则以意消息，选取其方用之。又不得才觉腹痛便自强力逼迫，不候痛熟而取其用，最宜审前篇以行之，贵内外相应，保其十全也。凡欲产时，必先脱常著者衣，在上著者用之。笼其灶头及灶口，令至密，当易产也。

治难产方：

取牛粪中大豆一颗，擘开，于其内书一片书父入，卫生易简方一片书父。一片书子出，易简方一片书子。却合以水吞之，立产。

又方： 经日不产者，猪脂炼取膏，白蜜二件各一两，以好酒一升，煎三五沸，顿服极妙。

疗难产及胎不转动，宜服榆白皮汤：

榆白皮一两 葵子两合 甘草八铢，炮 桂心一分

右锉作煮散，分为二剂，每剂以水一升，煎取一大盏，无时顿服，须臾即生。

治难产，经六七日，母困甚，宜用胶酒方：

好胶二两，炙令得所 酒一升半 白盐一钱匕

右以微火同酒炼胶令化，后打鸡子一枚相和，服一盏，未产再服，立产。

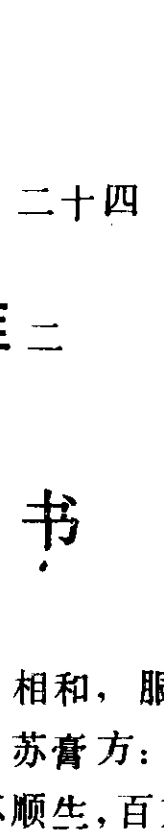
苏膏方： 有难产经三五日，不得平安及不顺生，百方千计，不得分娩，宜服此膏。其膏或在儿身上立出，其方神验。初服半匙，加至一匙，多恐呕逆，以温酒服，不饮酒，即米饮下。

好苏四两 好蜜二两 秋葵子二两 滑石十铢 瞿麦十铢 大豆黄卷半两，急则以大豆黄代之

右先取醇酒半升，细研葵子，内苏蜜中，微火煎令苏消，即诸药慢火煎，常令如鱼眼沸，约余强半即成膏，以绵滤过，垍器内收。

又方： 金刚经偈。

若以色见我，以音声求



我，是人行邪道，不能见如来。

右临产时，小作字书此四句偈，捻作一大丸，于香上度，至心虔敬，煎茆香汤吞之，立随儿生。此有神验，频用有据，亦在子母秘录及诸产乳中。

又方：

右以益母草汁俗呼为地麻。为墨浆，左研墨四十九研，闭气书此三符，捻过作三丸，用茆香汤下。若以重午日书贮之尤妙。若急，依常书右

已上方术等，遇产难者，且看紧慢消息用之。若难产经日，及空有秽污物下，其子未生者，则可用苏膏及豆胶、榆白皮汤、胶酒等方，以意选而用之，保护安全。

大全本草

药性论云：滑石一名夕冷，能疗五淋，主难产，服其末。又末与丹参、蜜、猪肪为膏，入其月，即空心酒下弹丸大，临产倍服，令滑胎易生，除烦热心躁，偏主石淋。

布针主妇人横产，烧令赤，内酒中七遍服之。可取二七布针一时火烧，粗者用缝布大针是也。

日华子云：铜秤锤治产难并横逆产，酒淬服。

市门土主妇人易产，取土临月带之，又临月产时，取一钱匕末酒服之。

弹丸土主难产，末一钱匕，热酒调服之，大有功效也。

猪槽上垢及土主难产，取一合，和面半升，乌豆二十颗，煮取汁服之。

外台秘要集验疗逆产方：

真丹刀圭涂儿腋下。

千金方孕妇欲产时，取井花水半升，顿一服。

铜弩牙主妇人产难，血闭月水不通，阴阳隔塞。陶隐居云：即今人所用射者尔，取烧赤，内酒中，饮汁。得古者弥胜。

药性论云：贝母主难产，作末服。兼治胞衣不出，取七枚末，酒下。

子母秘录治倒产，子死腹中，艾叶半斤，酒四升，煮取一升服。

妇人难产，含生草口中含之，立产，亦咽其汁。

子母秘录妊娠胎死腹中，若胞衣不下，上抢心，雀麦一把，水五升，煮二升汁服。

简要济众催生方：

乳香一分，黄明者，细研为末，取母猪血和令匀，丸梧桐子大，每服五丸，温酒下。

博济方治子死腹中。黄明乳香，以端午日午时，或岁除夜，收猪心血，相和研为丸，如鸡头大，以红绢袋盛，挂于门上，如患者，冷酒磨下一丸。

名医别录云：妇人难产，取龙脑研末少许，以新汲水调服，立差。又唐太宗时，西海律国贡龙脑香，是知彼处出耳！

凿孔中木主难产，取入铁里者，烧末，酒服，下产也。

日华子云：难产及胞衣不下，即取人溺一升，用姜葱各一分，煎三二沸，乘热饮，便下。

食疗催生，赤马皮临产铺之，令产母坐上。

百一方胎死得效方：

鹿角屑二三方寸匕，煮葱豉汤，和服之，立出。

博济方治产前滑胎，腊月兔头脑髓一箇，摊于纸上令匀，候乾，剪作符子，于面上书生字一箇，觉母阵痛时，用母钗子股上夹定，灯焰上烧灰，盏盛，煎丁香酒调下。

唐本注云：白鸡距及脑，生产难，烧灰酒服之。

子母秘录令子易产，取儿[1]烧末，以井花水服方寸匕，日三服。

杨氏产乳疗有孕月数未足，子死腹中不出，母欲闷绝，取大豆三升，以醋煮浓汁三升，顿服立出。

子母秘录令易产，以糠烧末，服方寸匕。

又方：　治妊娠月未足，胎死不出，醋二升，格口灌之。

食疗凡有难产，若生未得者，取葵子一

① 儿：大观证类本草卷二十二虫鱼部牡鼠条作“鼠”。

合，捣破，以水二升，煮取一升已下，日可半升，去滓顿服之，则小便与儿便出，切须在意，勿上厕。昔有人如此，立扑儿入厕中。又细锉，以水煎服一盏食之，能滑小肠，女人产时，煮一顿食，令儿易生。

产书治产生手足冷，口噤，以葵菜子炒令黄，捣末，酒服二钱匕，则须[1]。

三因方

催生汤：　治产妇阵疏难产，经三二日不生，或胎死腹中，或产母气乏委顿，产道乾涩，才觉阵痛破水，便可投之。

苍术二两，米泔浸洗　桔梗一两　陈皮六钱　白芷　桂心　甘草炙。各三钱　当归　川乌头炮，去皮尖　乾姜炮　厚朴制　芍药　半夏汤洗七次　茯苓　附子炮，去皮脐　南星炮。各二钱　川芎一钱半　枳壳麸炒、四钱　南木香一钱　杏仁炒，去皮尖　阿胶麸炒。各二钱[2]

右为末，每一大钱，温酒下，觉热闷，用新汲水调白蜜服。

铅丹：　催生，及难产横逆。

水银二钱　医方集成、南北经验方、袖珍方、卫生易简方一钱　黑铅一钱，铫内熔，投水银，结成沙子

右用熟绢巾纽出水银，细研，以汗衫角纽做丸子，绿豆大，临坐草时，香水吞一二丸，立效，仍须敬仰。永类钤方同。　严氏济生方此下云：右譬如停水灭火，积年无用，偶尔不虞，乃救一时之急也。所谓胎前数证危急，产后亦然，于病势不无过虑，家有妊妇，正当预备先合，临产或当煎下，若得幸而无盖[3]，有不须服汤散，必是弃之，其元所费亦不为多。

产　科

热病胎死腹中者何？答曰：因母患热病，至六七日以后，脏腑极热，熏煮其胎，是以致死。缘儿身死，冷不能自出，但服黑神散暖其胎，须臾胎气暖，即自出。何以知其胎之已死？但看产妇舌色青者，是其候也。

黑神散：

桂心　当归　芍药　甘草炙　生乾地黄　乾姜炮。各一两　黑豆炒，去皮，二两　附子炮，去皮脐，半两

右为末，每服二钱，空心，温酒调下。一法无附子有蒲黄。

夫妊娠谓之重身，二命系焉。将理失宜，皆能损胎，不特病熏煮所致，或因顿仆惊恐，出入触冒，及素有癥瘕积聚，坏胎最多，候其舌青，即知子死。养胎论云：面青舌赤，母死子生；唇青吐涎，子母俱毙。又有双怀二胎，或一死一活，其候尤难知，自非临歧观变，未易预述，不可不备学也。然以黑神散温胎，未若补助产母，使其气正，免致虚乏困顿，胎自下矣。催生汤无殊胜黑神散。

催生汤[4]：　治胎死腹中，或产母气乏委顿，产道乾涩。方见前。

难产者何？答曰：胎侧有成形块，为儿枕子，欲生时，枕破与败血里[5]其子，故难产。但服胜金散逐其败血，即自生。若逆生横生，并皆治之。

胜金散：　朱氏集验方名麝香散。

麝香一钱　盐豉一两，旧青布裹了烧令红，急以乳捶研细　胎产救急方勿令成灰

右为末，取秤捶烧红，以酒淬之，调下一钱。妇人大全良方、瀹寮方同。医方集成、袖珍方二钱。永类钤方云：一方时为产母作喷嚏，易生。

产难，不只胎侧有儿枕破与败血里[6]凝，随其胎息因缘，自有难易。其如横逆，多因

---

① 须：大观证类本草卷二十七菜部冬葵子条作“顺”。
② 钱：三因极一病证方论此下有“半”字。
③ 盖：济生方作“恙”。
④ 催生汤：方见本卷引三因方。
⑤ 里：三因极一病证方论作“裹”。
⑥ 里：三因极一病证方论作“裹”。

坐草太早，努力过多，儿转未逮，或已破水，其血必乾，致胎难转。若先露脚谓之逆，先露手谓之横，法当以微针刺之，使自缩入，即服神应黑散，以固其血，必自转生。养生方云：仓皇之间，两命所系，不可不广传，盖赞黑散之功也。得效方此下云：人多不服，以为极贱之药。大概产难，或一日二日，未免水血先下，如舟坐滩，殊不知香白芷、百草霜再固其血，服之如鱼得水，决自转生。兼治月水不调，崩中等疾。或以盐涂儿脚底，抓搔之。

神应黑散：瑞竹堂方名白芷散。治横生、逆生、难产。

百草霜堂方、卫生易简方一两　香白芷各等分　堂方、易简方半两

右为细末，每服二钱，童子小便、好醋各一茶脚许，调匀，更以沸汤浸四五分服。仙传济阴方更以沸汤浸起服。止一服见功，甚者再服，已分娩矣。一名乌金散。　简易方云：此药顷刻活二人命。妇人疾病最危甚者，莫危于临产，其性命在呼吸间，古以阵面健儿为喻，可谓危矣。若非博学强识之士，于仓卒间，宁有定见乎？凡欲生产，切不可喧阗，仍择年高性善老娘及纯谨家人扶持，不可挥霍，致令产妇忧恐，以贻后患。如腹中痛甚，且令扶行，俟痛阵密，眼中出火，方是儿转。至行不得，方好上蓐，时至自产，莫妄费力。若痛不甚者，名曰弄痛，须要熟忍，坐蓐太早，定是难产，故有横产、逆产、偏产、碍产、坐产，皆是生时未至，用力太早所致也。得效方右为末，每服二钱，童子小便、米醋各半呷许，沸汤浇入六七分点服，见功甚速，再服即分娩矣。或用蜀葵子四十九粒，白滑石末三钱，顺流水煎汤调，空心二服，如人行五里即下。　堂方右为细末，每服一钱，水一盏，煎至七分，加童子小便，稍热服。胎产救急方神效妙英散，诸家方皆以为催生要药。百草霜、川白芷。右末，将产时，每二钱入醋二点，童便调服。一方童子小便、老酒各半盏，煎沸调，稍温服。家传取蝉蜕煎汤调，随天时适冷暖服。　管见大全良方催生如神黑散子，妇人大全良方名催生如神散，一名催生黑散，一名乌金散，一名二神散。疗横生逆产瘦胎，又治产前后虚损，月脉不调，崩漏。大盖血得黑则止，此药大能固血，免得乾。生香白芷良方不见火　为细末，以百草霜居家必用山村中釜下者可用。研，各等分。右各秤一钱，良方每服二大钱。研停，临产坐蓐时，以童子小便并少米醋滴家方、徐氏胎产方各一合，吴氏集验方、寿域神方童子小便和醋少许。必用上等好醋合童子小便共一解粥杓许。打为膏，沸汤调服。肘后方、医方集成、永类钤方、经验良方、玉机微义同。袖珍方此下云：集验方用童便、酒各半盏，煎临沸，即调停热服，甚者不过再服。

是斋医方

治难产不顺，催生立效。黄蜀葵子一两，净洗，澹轩方洗，十钱。入童小便一盏，烂研，作二服，立分娩。　卫生易简方用蜀葵子一合，捣碎，水二升，煮一升，去滓顿服半升，则小便与儿便出。若临产煮叶食，则易产。

胎死腹中，其证指甲青，涨闷，舌青，甚者口中作屎臭。卫生易简方此下云：唇青口出冷气。郭宅心方，王顺伯运使传。苋菜根一味，焙乾，为细末，每服二钱，易简方五六钱。倒流水调下，澹轩方同。二服取效，仍先备防晕药。胎产救急方治死胎不出，母面青，指甲青，舌青，口作屎臭，服此，胎下母活。苋菜根末，每二钱，顺流水下。

催生药极妙。孔世贤方。赵太叔方同。妇人大全良方名催生万全不传遇仙丹，经验良方名雄黄丸。

朱砂　雄黄各一钱半　蓖麻十四箇，去皮　蛇退一尺　大全良方烧

右件为细末，浆水饭和丸，弹子大，临产时先用椒汤淋滁脐下，次安药于脐内，用醋纸大全良方、得效方、简奇方蜡纸。数重傅药上，以

阔帛系之，须臾即生，急取下药。一丸可用三遍。

治妇人生产不下，死胎在腹，横生倒生，胞衣不下，一切危急，神效。史丞相方，苏韬光传。蛇蜕一条全者，断者不可用，以火筋挑起令直，用麻油纸捻，从尾烧上，以乳钵接贮，研细罗过，又蟾公窠一个，泥须通透，儿出了者，研细，右和匀，作一服，以无灰酒半盏，暖热，再以童子小便半盏浸平之，服下即便分娩。蛇蜕须是雄者，墙头或篱上者是。

治妇人难产，数日不下，至危急者。张监税德俊传。官桂一味，去粗皮，锉碎略炒，铁器不妨，碾为细末，每服三钱，白汤调下，立产。此药须旋合乃佳。

催生药。柳正之寺正方，屡验。濬寮方名二妙散。

蛇退一条全者，烧灰存性　蚕纸一片，方五寸以上，烧灰存性，约与蛇退相等

右二味合和，只作一服，以麝香温酒调下，立产。濬轩方同。　胎产救急方二退散，治难产，三四日不生。蛇退一条全者　蚕退纸方员一尺　右各烧存性为末，酒调服。　妇人大全良方治难产或倒横不顺方：蛇蜕一条全者　蚕蜕纸一张，一方无　右入新瓦瓶中，盐泥固济，烧存性为末，煎榆白皮汤调下一钱，三服，觉痛便生。一方云：临产腰痛，用药三字，麝香一字，温酒调下，名二妙散。

妇人难产方：　治妊娠胎气不和，怀胎近上胀满疼痛，谓之子悬，兼治临产惊恐气结，连日不下，紫苏饮。刘经略施此方云：经验无比。

大腹皮　人参　真陈皮　白芍药各半两　紫苏茎叶一两　当归二分　粉草一分

右细锉，分作三服，每服用水一大盏半，生姜四片，葱白七寸，煎至七分，去滓，空心服。曾有妇人，累日产不下，服遍催生药不验。予曰：此必坐草太早，心怀恐虑，气结而然，非顺不顺也。素问云：恐则气下，盖恐则精却，却则上焦闭，闭则气还，还则下焦胀，气乃不行矣。得此药一服便产。及妇人六七月子悬者，予用此药，数数有验，不十服，胎便近下。注云：恐则阳精却，上而不下流，故却则上焦闭也，上焦即闭，气不行流，下焦阴气亦还回不散而聚为胀也。然上焦固禁，下焦气还，各守一处，故气不行也。

治产难，立圣鹤顶膏：　濠州朱学长名炳，字明道，能医，此其家秘方，云国初异人所传。

寒水石不以多少，江南人谓之软石膏者，分作二处，一半生，一半炭火煅令通红。

右相和，同研令极细腻，入朱砂再合研，色与桃花色相似即止，每用二大钱，以新汲水调下。又法：用鸡子清少许，同调如薄糊，摊在杏叶样纸花子上，急贴于脐中心，候乾再易，不过三箇即分娩矣。合时须急志诚，勿令杂人及鸡犬见。

治产难，密以净纸书本州太守姓名，灯上烧灰，以汤调下即产，此虽厌胜，颇验。

琐碎录

救产难方

凡妇人生产不利，或横生倒生，至三四日不生者，有观音救生散：

用桂心不拘多少，不见火，为细末，每服一大钱，痛阵密时，暖童子小便调下，神效。胎产救急方同。

又方：　蚕种纸半张，胎产救急方方员一尺。烧灰，熟水调下。

又方：　取退下兔毫笔，洗净收之，取其毫烧灰，研细，每服三钱，以生藕汁调服。冬月畏冷，即略温之，神妙。　胎产救急

方退下兔毫笔，烧灰为末，夏月生藕汁调，冬月煎藕汤调。　妇人大全良方寸金散，治产难。用败兔毫笔，烧为灰，细研为末，生藕汁一盏调服，立产。若产妇虚弱，及素有冷病，恐藕汁动气，当于银石器内重汤调，温服。

又一方：　草鞋鼻子烧灰，童子小便酒调下，立产。

催生歌：　一乌梅 三巴豆 七胡椒，细研烂捣取成膏，酒醋调和脐下贴，便令子母见分胞。澹轩方同。

又：　男子头风屑为丸，如鸡头大，朱砂为衣，乳香汤下。

催生神符，五月五日，将天雨水研朱砂，于好纸上书龙字，每一字作一丸，每遇将产，即用冷水吞下一丸，神验。

保生醋墨，用好墨一块，以火烧红，用极酸醋淬数次，放墨于地上，去火毒，研细，用醋少许，和汤调服之。

催生乳香丸：胎产救急方名乳朱丸，兼治难产。

乳香以蛤蚧略炒，不得焦，但软为候，俟冷去粉，就乳钵内，面东顺手归怀研细，取猪心血滴为丸，面西出手研搜丸，如鸡子头大，朱砂为衣，以红纱袋盛，挂于房门上，每觉作阵时，冷酒磨下一丸。救急方朱砂衣，每取三丸，红袋盛，挂房门上，临时冷酒磨下。如急时磨下不辨，吞下亦得。曾经治倒产，苍忙间遂以药吞下，不斯须其胎自正诞下。男子左手执此药。

产前疾方

子死腹中不出者，瞿麦二两，用水八盏，煮三盏，服一盏，未出再服。

又方：　熬蚁垤土，囊盛熨心下。

又方：　甘草，不用犯钱器，槌碎一两，酒一碗，煮服即下。

简易方

催生汤：　治妊妇欲产，痛阵尚疏，难产经三二日不生，胎死腹中，或产母气乏委顿，产道乾涩，才觉痛密，破水，便可服。即和剂五积散①。方具在大方科伤寒门。

右为末，每一大钱，温酒下。若觉热闷，以新水调白蜜服。或咬咀，入醋一合煎，能饮者，加酒半盏。近代名医以五积散易名催生汤，用之多验。予后思之，若寒月用之，甚为的当，隆暑之时，恐难轻服，不若以五苓散用葵子、灯心煎汤调下，却暑清魂，滑胎易产。所施辄验，不敢自秘，并录于兹。胞浆先破，则胎乾难产，用白蜜、生麻油等浸，以热酒令得所，顿服，胎气既润，即分娩矣。朱氏集验方同。

胎产救急方

催　生

古今诸家方论，皆以芎归汤为第一药。家传秘方云：妇人本无难产，皆由坐草太早，才觉腹痛，不能隐忍，家人问者喧杂，先为人知，或结神愿，或求符水，多方扰乱，以致产母惊忧，因成难产。或有产时未到，便令产母用力，胞浆先破，恶血早下，以致产道乾涩，生产艰难。今有秘传方法，真有神验，应诸家催生药，皆不如此方平稳而有奇效。其方取马尾大川当归重一两者，大川芎一两，分为三药，因立三名。较之古方、初无更易，但用之有节次，看方似若平淡，用之其效如神，具方于后。

① 五积散：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。

君臣散：　凡将产腹痛，胞浆先破时，宜服此固济其血，使儿身转动容易，不致恶血先下，内乾而产道乾涩。

川当归 去芦，取头一截，三钱重　川芎 一钱重

右锉，分二服，水煎。

佛手散：　凡产时将至，浆破血下，腹中作阵数疼痛，渐至腰痛极甚，儿身已转，眼如出火、谷道挺进，此是正产之候，宜服此以催之。

当归须 四钱　川芎 四钱

右锉，水煎连进二服。大凡难产，皆因产时未至，浆破血下过多，以致产道乾涩，此方将产则先固其血，令儿易转动，临产则进此以行其血，令儿随血出，决无留难，处方之巧，无以踰此。　澹寮方主催生，及治妊娠自四五日至七日，因而筑磕口噤欲绝，得效方因而筑心、气疾欲绝。可用此药探之，若不损则痛止，子母俱安，若胎已损，立便逐下。

当归 去芦，酒浸　芎藭 各一两　右二件咬咀，每服四钱，酒一盏，煎令欲乾，却入水一盏，再煎三二沸，去滓温服。如口噤者，时时灌下，如人行五七里再进一服，不过三服，便生也。一名琥珀散。妊娠临月，可兼滑胎枳壳散服之，缩胎易产，断无疑难。产后血晕，加白芍药等分煎服，名芍药芎归汤；产后腹疼不可忍，加官桂等分，酒与小便合煎，名桂香饮；妇人室女，心腹疠痛，经脉不调，如方水煎，名君臣散。王氏集验方同。　永类钤方治产前产后诸疾，临产分明生血助气，又名芎归汤：川芎 二两　当归 三两　右细锉，半水半酒煎，临盆危急用之，兼服下药。

桂香散：朱氏集验方名单桂饮。徐氏胎产方名夺命散。催生兼下死胎。王氏集验方治难产，并胎衣不下，或胎死腹中，桂心散。

上等肉桂 一钱末　集验方一两，妇人大全良方、澹轩方、卫生宝鉴、拔粹方、经验良方、胎产方、简奇方桂心二钱　麝香当门子 一介　集验方二钱

右同研，温酒调服，须臾，如手推下。妇人大全良方、宝鉴、简奇方又云：比之用水银等药，不损血气。妇人大全良方云：何氏方无麝香，每用桂末二钱，痛阵密时，用温童子小便调下，名观音救生散。兼治产难及横倒生。　医林方右为细末，每服三钱，温酒调下，须臾，如手推下。又一方加水银。　严氏济生方香桂散：麝香 半钱，别研　官桂 三钱，末　右件和匀，只作一服，温酒调服，须臾，如手推下。得效方、澹寮方、医方集成、南北经验方、袖珍方、卫生易简方同。得效方又云：真珠研末，酒调一匕服亦效，未效再多服。　寿域神方治胎死腹中不下者，用肉桂为末三钱，麝香半钱，另研和匀，作一服，酒一盏，童便半盏，荡热调服，须臾，死胎如人以手推下。

催生兼治难产：

乳香　朱砂

右末，每半钱，麝香酒下。

又方开骨膏：

乳香研细末，滴水丸如鸡头子大，每一粒，无灰酒下。

难　产

紫苏饮：　治坐草太早，心怀忧惧，上焦气闭，下焦胀，累日产不下，兼治六七个月子悬。

紫苏叶 一两　人参　川芎　陈皮 去白　白芍药　大腹皮 各半两　川当归 三钱　甘草 炙，一分

右锉，每四钱，姜三片，葱白七寸，水煎，空心服。

又方三退散：　凡产妇欲产，不肯行动伸舒，而多是曲身仄卧忍痛，其子在腹不转动，致有横逆难产，甚则子死腹中，此方主之。

蛇退 一条　蝉退 二七个　人退 男子头发，团鸡子大

右烧为末，分三服，酒调下。

又方：　蛇蜕一条全者，烧灰，酒调二钱，面东服。如横生逆产，以余滓涂所出手足，即顺也。　卫生易简方治生产不须[1]，

① 须：卫生易简方作“顺”

手足先见，用蛇皮烧灰，研细，面东酒服一钱匕，及以末傅手足，即顺。

治难产及胎衣不下。

葵子　蜀葵子　蜀葵花见催生类

又方：　葵根净洗，研，绞取汁饮。

又方：　草鞋鼻绳，路上拾、洗净烧灰童便和酒调。　卫生易简方用路傍破草鞋鼻，烧灰存性，酒调下。　朱氏集验方催生神验散：胡氏经效方。产妇坐草时，取路傍旧草马一只，用鼻络小耳绳烧灰，温酒调服。经验良方烧灰，木香汤调服，元能饮酒，温酒调下三钱。如得左足者男，右足者女，覆者儿死，侧者有惊，自然理也。此药似非切要，催生极验。得效方同。

横生逆产前方可通用

观音救生散① 方见琐碎录。

又方：　射香水研服。

桂香散方见前。

又方：　当归末酒服，妇人大全良方、肘后方、卫生易简方、备预百要方酒调方寸匕。治倒产及子死腹中。徐氏胎产方此下云：紫苏汤调服亦可。

又方：　车前子末，酒调二钱服。

又方：　治产时，但趋谷道挺进，家传林氏方，但以壮妇两手挟产母腋下，膝头支其尾闾骨，其子自从产门顺出。切戒扶掖之人不可抱持产母腹，令儿不能出。

死　胎

桂香饮、芎归汤、乳朱丸皆可选用。

产论牛膝汤：　治死胎及胞衣不下。

牛膝　瞿麦各四两　葵子五两　木通　当归各六两　滑石②

右锉，每三钱，水煎服。

又方：　治死胎不出，母面青、指甲青、舌青，口作屎臭，服此胎下母活。光煎平胃散至熟，投朴硝，再煎药，下子活。进贤曾宰以此与猫及牛，皆下死胎再活。　管见大全良方先以平胃散，酒水煎，吃二服，次以朴硝，研令极细，温童子小便，调二钱服，不三服下。　妇人大全良方先以平胃散一贴，作二服，每服酒水各一盏，同煎至一盏，却投朴硝半两，研细，再煎三五沸，倾出，候微温服尽，其胎即化血水而下。得效方、仙传济阴方、玉机微义、卫生易简方同。

又方：　川芎末，酒服即出。朱氏集验方为末、熟水调下。

朱氏集验方

朱砂丸：　催生救危急。

朱砂半两，研　乳香一两，研

右为末，须用端午日，取猪心血丸之，如梧桐子大，每服一丸，乳香汤下，立产。

二仙膏：　救妇人难产，横生倒产，一切危险不能产，及死胎不下者，亲试有效。

真麻油　好白蜜

右二味，各半盏，煎沸，急取起，候温，作一服，即时下。

又方：　催生，蛇退皮一条，烧灰存性，榆白皮煎汤调下。　澹寮方难生、横生、逆生。蛇蜕皮一条　右以肘后方、经验良方、卫生易简方此下有瓶子内三字。盐泥固济，烧存性，黑灰，每服二钱，榆白皮汤调下。　良方云：凡产不顺，手足先见者，温酒下一钱匕，仍用傅儿手足即顺。又治吹乳。

下　死　胎

下死胎，经验良方下死胎，取胞衣，产后去败血，推陈致新。用朴硝为末，以二钱，温童子小便调下。妇人大全良方、王氏集验方、仙传济阴方、玉机微义、卫生易简方同。徐氏胎产方此下云：亦治胞衣不出，立效。　良方又云：知洪州进贤曾通仕定求云，昔为丰城尉时，有猫孕五子，一子已生，四子死腹

① 观音救生散：方见本卷引琐碎录。

② 石：普济方卷三百五十七产难门此下注有“半斤”二字。

中，啼唤欲死，试问医者，令用此药灌之，死子即下，猫得再生。后有一牛，亦如此，用此法亦活。医云本治人方，用以治畜也，后因以救人，无不验。仆为儿时，曾有一亲戚，胎死腹中，不下数日，百计已穷，记忆我先人用朴硝半两，研细，以童子小便调下，胎即落矣。　胎产救急方治死胎不出，母面青、指甲青、舌青，口作屎臭，服此胎下母活。朴硝为末，每二钱，顺流水调下。

严氏济生方

将产忽见横倒者何？答曰：不能忌口，恣情多食，五脏气滞，六腑不和，胎气既肥，或用力太早，胎受惊触，急用瘦胎金液丸，其儿身自顺生矣。

金液丸：

飞生毛火烧，如腋下毛尤佳，半钱　血余无病女人发烧灰　公母羊粪烧灰。各半钱　医方集成、南北经验方父母羊粪　灶中心土一钱　黑铅三钱，用小铫子火上熔，投水银半钱，急搅，结成砂子、倾出，细研　集成经验方、袖珍方、永类钤方、卫生易简方黑铅二钱　朱砂半钱，别研

右为细末，用粽子角为丸，如绿豆大，遇难产急难，以倒流水吞下五丸，儿身自顺则正产，子母活矣。

欲产忽然气血晕闷，不省人事者何？答曰：本因用力大遇①，脉理衰微，精神困倦，心胸痞闷，眼晕口噤，面青发直，命在须臾，急服灵药。

来苏散：

木香不见火　神曲锉，炒　陈皮去白　麦蘖炒　黄耆去芦　生姜切，炒黑　阿胶锉，蛤粉炒　白芍药各一钱　糯米一合半　芎根洗净，三钱　医方集成二钱　甘草炙，三钱

右㕮咀，每服四钱，水一盏，煎至八分，去滓，斡开口灌，连接煎，再灌，知人事，可谓更生之人也。南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

胞肥临产难生者何？答曰：身居富贵，口厌甘肥，聚药不常，食物无度，既饱便卧，致令胞胎肥厚，根蒂坚牢，行动气急，盖缘不曾预服瘦胎之药，致于临产，必是难生，入月可服无忧散，则易生矣。

无忧散：

当归去芦，酒浸　川芎　白芍药各三钱　木香不见火　甘草炙。各一钱半　枳壳去瓤，麸炒　乳香别研。各三钱　血余发灰一钱半，以猪心血和之

右为细末，每服二钱，医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方三钱。水一盏，煎至八分，日进二服，不拘时候。

坐草蓦然气痿目翻口噤者何？答曰：盖因恣意喜怒，遂致卫竭荣枯，胎转难动，坐草时，用性过多，腹痛又不能熟忍，目翻口噤，面黑唇青，沫出口中，子母俱殒，若两脸微红，子死母活，用霹雳夺命丹急救之。

霹雳夺命丹：　修合时，勿令妇妾鸡犬见。

蛇退一条，入无②磁罐内煅　千里马路上左脚旧草鞋一只③净洗烧灰，一钱　金银箔各七片　发灰一钱　袖珍方二钱　马鸣退蚕退烧灰，一钱　乳香半钱，别研　黑铅二钱半，水银七分半，依前修用　医方集成、南北经验方、袖珍方水银七钱半，永类钤方水银二钱半

右细末，以猪心血为丸，如梧桐子大，倒流水灌下两丸，如灌不行，化开灌效。

热病胎死腹中者何？答曰：因母患热病，至六七日以后，脏腑热极，熏煮其胎，是以致死。缘儿死身冷，不能自出，但服黑神散暖其胎，须臾胎气温暖，即自出矣。然又有不因病热，以致胎死者，或因顿仆，或从高坠下，或因房室惊触，或临产惊动太早，触犯禁忌，产时未到，经血先下，秽露已尽，致胎乾子死腹中，何以验之？但看产妇舌色

---

① 遇：济生方作“过”。
② 无：济生方作“瓦”。
③ 只：济生方作“双”。

青黑及舌上冷者，是其候也。疑二之际，且进佛手散三二服探之，若不死，子母俱安，若胎已死，立便逐下。的知其胎死，则进香桂散，须臾如手推下。

管见大全良方

广济方疗难产，三日不下方：

以少淡醋汤吞鸡子黄三枚，立出。妇人大全良方、肘后方同。

妇人大全良方

治推肠生方：　又名盘肠产。徐氏胎产方盖临产则子肠先出，既产其肠不收。

右以半夏为末，搐鼻中，则肠上矣。

又方：　以大纸捻，以麻油润了，点灯吹灭，以烟熏产妇鼻中，肠即上矣。

又方：　以蓖麻子十四粒，去壳，研如膏，贴产妇头顶中心，肠即上，即拭去。徐氏胎产方同。

催生方论

五行论命，以年月日时支干所遇，五行所属，相生相值，以推人之贵贱，其间最切要者时也。若林开命书，以年为父母，为己身，月为兄弟僚友，日为妻妾上官，时为子孙帝座。盖人之生也，得其时则终身富贵，失其时则终身贫贱，信乎人生之时，不可忽也！然则人生之时，其可催乎？殊不知娠有诸生产之难，若临产起坐既久，劳力困乏，须妙药催趁，以救其危，当此之时，又何暇论其时耶？又圣惠方有推娠妇行年法，若行年有与本命相值，所产岁月者，即铺驴马皮于灰草上，令娠妇临产时践之，手攀鞍辔头则易产，今之医者，便以此等物为产卧所需之物，诚谬论也。其所以然者，谓妊妇行年，偶与本命相值，于所产岁月，虑有诸盘艰难之厄，故以此厌禳之，取其快速之意耳！如或不值，则无用矣。今录催生数方，皆名医士夫历用良验者，以幸有缘。产宝方论曰：夫产难者，内宜用药，外宜用法，盖多门救疗，以取其安也。疗产难坐草数日，困乏不能生，此为母先有病，经络俱闭所然。

催生柞木饮子：　治产难，或横或倒，死胎烂胀于腹中，此方屡用神妙。

生大柞木枝一大握，长一尺，净洗，寸锉　甘草大者，五寸，锉作五段

右用新汲水永类钤方新汲东流水。三升半，同入新沙瓶内，以纸三重紧封之，文武火煎至一升半，令香，觉腹痛，便准备，候产妇腰重痛，钤方腹痛腰重。欲坐草时，温温饮一小盏，便觉心下开豁，如觉再渴，又饮一盏，至三四盏，觉下重便生，更无诸苦　切不可坐草早，及坐婆乱下手。如催生，药只消一服。此方至验，乃上蔡张不愚方也。　经验良方催生神效，柞木叶汤：柞木叶连茎梗　甘草各一握　右水三升，煮一半，坐草时，就房内暖温，通口服一二盏。自在坐草，不得乱用手法，如横生倒逆，或死胎烂胀腹中不下者，并服数盏，自然生下。

曹秀才方用葵子一味，研墨或研朱砂为衣，每服四十粒，温酒吞下。　卫生宝鉴独胜散南北经验方、袖珍方、名独圣散。治难产。玉机微义治横生逆产，难产，并安胎顺气。黄葵子四十粒，袖珍方三十粒。或墨或朱为衣，无灰酒下。黄葵子炒七十粒，研烂酒服，济君急苦也，临危难产时，免得全家俱啼泣。拔粹方同。　徐氏胎产方治产难，以黄葵子百粒，山居四要四十九粒。研烂，酒汤任服，立产。四要酒醋下。　寿域神方治产难，用黄葵子炒七十粒，研烂，酒调

服即下，或为末，井花水调二钱匕服。如无子，以根细切，浓煎汁冷服。卫生易简方同。

疗产妇生理不顺，产育艰难，通明乳香一块，如皂子大。右为末，觉腰痛时，用新汲水一小盏，入醋少许同调，扶立，令产妇两手捉两石燕，坐婆饲药饮之，先令妊妇念医灵药圣三遍，然后服之，仍略扶行数步，须臾坐草便生，更无痛楚，神良。

经验方如神开骨膏：

乳香不以多少，五月五日午时，令一人在壁背捧乳钵在凳上，令一童儿以笔管透壁缝内，逐粒从笔管中过入乳钵内，研令极细，以童儿面北，滴水丸如鸡头大，每服一粒，无灰酒吞下。　海上方用乳香、朱砂等分，为细末，麝香酒调下。

陆氏方云：此难产第一方。

金箔三片　兔毫笔头三箇 烧为灰

右二味和停，用蜡为丸，如梧子大，作一服，温酒下。仙传济阴方同。

催生兔血散：出指迷方。

腊月兔血，蒸饼切作片子醮之，以纸袋盛，挂当风处阴乾，为末，煎乳香汤调下二钱。

治难产，五六日不得分娩，疲困虚乏者。

光明水胶 二两

右用好酒一升半，微火溶胶，入新鸡子一箇，盐一钱匕搅温，令产妇坐椅物上，伸腰，大口作二次服之，觉小腹重便生。缘坐草早，惊动故也。

催生如意散：　临产腰疼，方可服之。

人参为末　乳香各一钱　辰砂半钱　得效方二钱

右三味，一处研，临产之时，急用鸡子清一箇，调药末，再用生姜自然汁调开，冷服，如横生倒生，即时端顺，子母平善。永类钤方、玉机微义同。传于鄂倅施汉卿，屡见功效。

陈氏催生神效七圣散：　临产腰疼，方可服之。

延胡索　没药　白矾　白芷　姜黄　当归　桂心等分

右为细末，临产阵痛时，烧铧刃铁 犁头是也。令通赤，淬酒，调药三钱，服一二杯立产。得效方、永类钤方同。此方凤州河池县乔医家货，每服钱引。一道士遇一友杨济伯密得之，屡试屡验。

催生神妙乳珠丹：

乳香研细，以猪心血为丸，如梧桐子大，以朱砂为衣，日乾，每服一粒。如催生，冷酒化下，良久未下，再服一粒。如大段难产时，以莲叶心蒂七箇，水二盏，煎至一盏，放温，化下一粒，良久未下，亦可再服。此药灵验如神，无有不下者。如胞浆先破，恶水来多，胎乾不得卧时，须先与四物汤及通真丸，补养其血气，次臾①浓煎葱汤，放冷，如体②令坐婆洗产户，须是欹曲洗，令气上下通畅，仍更用酥调滑石末涂产户里，次服前催生药，则万全矣。如胎死不下者，用黑豆三合，好醋半升，煮令豆烂，取汁一盏，放温化下药一粒，须臾便下矣。万一未下，亦可再服。如胎下，胞衣未下者，服此亦便下也。若胎横逆不顺，即先服如神散③，方见三因方。再服此药，复以此药④催之。合药时，要五月五日午时极妙，或七月七日，或三月三日，及月初上辰日合亦得。得效方、简奇方同。　肘后方、简要济众催生方：乳香一分，黄明者，细研为末，取母猪血和令匀，丸梧桐子大，每服五丸，酒下。　玉机微义、良方催生乳香膏，名如神开骨膏，又名乳珠丹。一法：滴乳为末，猪心血为丸，五月五日午时合。右如桐子大，朱砂为衣，每一粒，面东酒吞下，未下再服。如胎乾者，先与四物汤。

张文仲疗横生逆产，服诸符药不捷者，灸右脚小指尖头三壮，艾炷如小麦大。

---

① 臾：普济方卷三百五十七产难门作“更”。

② 如体：普济方卷三百五十七产难门无此二字。

③ 如神散：方见本卷引三因方，名神应黑散。

④ 复以此药：普济方卷三百五十七产难门无此四字。

产难子死腹中方论

夫产难子死腹中者，多因惊动太早，或独犯禁忌，致令产难，皆因秽沃先下，产时未到，秽露已尽，而胎枯燥，故子死腹中，其候产母舌青黑及胎上冷者，子已死也。故产处坐卧，须顺四时方面，并避五行禁忌，若有触犯，多招灾祸也。

治妊娠三五箇月，胎死在腹内不出。

大腹子　赤芍药　榆白皮各三两　当归一两，炒　滑石末三分　拔粹方七钱　瞿麦　葵子炒　茯苓　粉草　子苓各半两

右为粗末，每服四钱，水一盏，煎至七分，去滓，不拘时温服。永类钤方、简奇方同　钤方云：又须详母虚实冷热用之，母患热病熏蒸，至此可用。

治妊娠胎死腹中，候其母面赤舌青者是，宜锡粉丸：

锡粉　水银各一钱

右同研，不见水银为度，以枣肉和丸，如豌豆大，煎瞿麦汤吞下。

一字神散：　治子死胎不下，胞破不生。此方累有效，救人几万数。

鬼臼不拘多少，黄色者，去毛，碾为末，以手指捻之如粉极细为度，每服二钱，用无灰酒一盏，同煎至八分，通口服，立生如神。此药不用罗，只碾令极细。得效方、简奇方同。

缪宅厥息孺人杜氏，生产数日不下，坐婆魂童救疗皆无效，召仆诊之，仆曰：产前脉不可考，但当察色而知之。遂揭帐，明烛以察之，其面色赤，舌色青。见此色者，知胎已死，母却无忧矣。或问曰：何以知之？予答曰：面赤舌青者，子死母活明矣。供自合至宝丹二粒服之，胎即落矣。以此见古人处方神速。

至宝丹① 方见大方科诸风门。

得效方

妇人临产服催生药，惊动太早，未尝经验良方未当。离经，而用力太过，以致肓膜有伤，产后水道中，垂出肉线一条，约三四尺长，牵引心腹，痛不可忍，以手微动之，则痛苦欲绝。先服失笑散数服，仍用老姜三斤，净洗不去皮，于石钵臼内研烂，用清油二斤拌匀，入锅内炒熟，以油乾焦为度，先用熟绢一段，约五尺长，摺作结，方令稳重妇人轻轻盛起肉线，使之屈曲作一团，纳在水道口，却用绢袋兜裹，油姜稍温，傅在肉线上熏，觉姜渐冷，又用熨斗火熨热，使之常有姜气，如姜气已过除去，又用新者。如此熏熨一日一夜，其肉线已缩大半，再用前法，越二日，其肉线尽入腹中，其病全安，却再服失笑散、芎归汤补理。切不可使肉线断作二截，则不可医。　良方龙兴铁柱观前，有一产妇患此，诸医皆用失笑散，虽略止痛，而不能得肉线离脱。后有一道人来问证，因曰：诸医用失笑散尽不差，但不能绝根，乃买老姜三斤，净洗不去皮，于石钵内研烂，用清油二斤拌匀，入锅内炒熟，以油乾焦为度，先用熟绢一段，约五尺长，摺作结，方令稳重妇人轻轻盛起肉线，使之屈曲作一团，纳在水道口，却用绢袋兜裹，油姜消温，傅在肉线上熏，觉姜渐冷，又用熨斗火熨热，使之常有姜气，如姜气已过除去，又用新者。如此熏熨一日一夜，其线已缩大半，再用前法，越二日，其肉脉尽入腹中，其病全安，不腹痛矣，却服失笑散、芎归汤补理。道人云：此乃魏夫人秘传怪病方，切不可使肉线断作二截，一断则不可医。

补中汤：　养新血，去瘀血，补虚扶危，治月未满半产。

乾姜炮　阿胶锉，蛤粉炒　芎劳　五味子

① 至宝丹：方见本书卷十九诸风门七引和剂局方。

各一两 白术 黄耆去芦，蜜水炙 当归去芦，酒浸 赤芍药各一两半 人参 木香不见火 杜仲去皮，锉，炒 甘草炙。各半两

右锉散，每服四钱，水一盏半煎，通口服，不拘时候。

龙蜕散： 催生秘传。

蝉蜕一两，烧存性 大蛇蜕火烧存性，一条 滑石半两 葵子一两，微炒

右为末，每服一钱，顺流水微温暖调下，不可使热汤。

加味芎归汤： 治产五七日不下垂死者，及矮石寿域神方矮小。女子交骨不开者。

右用川芎、当归各一两，自死乾龟壳一箇酥炙，经验良方无酥用醋炙，徐氏胎产方或醋浸炙。生男女良方胎产方此下有多字。者妇人头发一握，烧存性，共为散，每服三钱，水一盏半煎服，屡效，约人行五里，生胎死胎俱下。无自死龟壳，用钻龟废壳亦可。

胜金散： 治难产，逐败血，即自生，若横逆则转活，子死腹中，则胎软膨宽即产。祖宗秘传，千金不授，用者敬之。

王不留行 酸浆死胎倍用 茺蔚子 白蒺藜去刺 五灵脂行血，宜生用

右各等分为散，每服三钱，取利① 方水一盏半，入白花刘寄奴子一撮，同煎温服，大效。

应急方催生，随其便而用之。

右用清油同蜜等分少许，汤调顿服。蜀葵子炒为末，顺流水温暖调，亦下死胎。好京墨，新汲水浓磨服之，墨水裹儿出，立效。败笔头二箇烧，以藕节研自然汁，温酒调下效。澹轩方同。

催生汤： 治妊娠欲产，痛阵尚疏，难产，经三二日不生，胎死腹中，或产母气乏萎顿，产道乾涩，才觉痛密，破水后便可服。

苍术二两，米泔浸洗，切，炒黄色 小厚枳壳去瓤，切，麸炒 白桔梗 薄陈皮去白 杨芍药 川白芷 大川芎各一两 大当归去尾，一两 交趾桂去粗皮，不见火 半夏汤洗 粉草 麻黄去节 军姜去皮 厚朴去粗皮，姜汁炒 南木香不见火 杏仁去皮尖，别研 白茯苓各五钱

右为末，每服二钱，顺流水温暖调下。若觉热闷，白蜜汤下。或锉散，入真米醋一合煎。方内用杨芍药、肉桂，能开通子宫，其余药味，皆助气之盛，关窍自通。麻黄内通阳气，阳气盛则血行，即产矣，外却寒邪，去积聚，皆得其宜，寒月用之，甚为的当，隆暑之时，恐难轻服，但以五苓散，用葵子灯心煎汤调下，郤暑清魂，滑胎易产。胞浆先破，则胎乾难产，用白蜜清油浸② 以热酒令得所，顿服，胎气既润，即分娩矣。

乌金散： 治难产热病，胎死腹中，或因顿仆，或从高坠下，或房室惊搐，或临产惊动太早，触犯禁忌，产时未到，经血先下，恶露已尽，致胎乾子死，身冷不能自出。但视产妇面赤舌青是其候，面青舌赤，母死子活；唇青吐沫，子母俱毙。又有双怀，或一死一活，其候犹难知，须临期观变。

熟地黄洗，切，焙乾，酒炒 真蒲黄 大当归 交趾桂 杨芍药 军姜去皮 粉草各一两 小黑豆四两 百草霜五钱

右为末，每用二钱，米醋半合许，沸汤六七分，侵起温服。疑二之际，且进佛手散，酒水合煎，三二服探之，若未死子母俱安，若胎已死，立便逐下。的知其胎死，进此药，后更进香桂散，须臾如手推下。常用催生，更加好滑石末半两，葵子五十粒，捶损黄柏叶七八皮，葱白二寸，顺流水煎汤调下。方内用滑石，能利小便，黄柏叶行气逐血，葱白内通阳气，气盛血行即产。祖宗以来，用此药救疗，不知其几。

夺命丸： 专治小产下血至多，而子死腹中，其人憎寒，手指、唇口、爪甲青白，面色黄黑，或胎上抢心，则绝闷欲死，冷汗自出，喘满不食，或食毒物，误服草药，伤动胎气，下血不止，胎尚未损，服之可安，

① 利：世医得效方作“和”。

② 浸：世医得效方作“调”。

胎已死，服之即下。

牡丹皮去骨　白茯苓去黑皮　桂枝辛辣者，刮去粗皮　桃仁汤浸，去皮尖、麸皮炒，去麸不用　赤芍药各等分

右为末，炼蜜丸如弹子大，每服一丸，细嚼，淡醋汤下，速进二丸，至胎腐烂腹中危甚者亦出。

养正丹[①]：　治难产，子死腹中，昏沉脉微，每服一百二十粒，浓煎乳香汤服，两手更把石燕子各一枚，即当胎下人活。或只用朴消末，每服二钱，童便、好酒调下效。方见大方科痼冷门。

备急丸[②]：　治妊妇热而大便秘，脉实死胎，皆不知人，温水下七丸即活。方见大方科咽喉门。

蛇蜕散：　治妊妇欲产时，不肯伸舒行动，多是曲腰眠卧忍痛，儿在腹中，不能得转，故脚先出，谓知逆生，须臾不救，母子俱亡。

右用乌蛇蜕一条，蝉蜕二七箇，经验良方、徐氏胎产方十四合，卫生易简方二十箇。血余一握，良方、胎产方一介，即胎发。经验秘方、急救仙方、易简方一束。并烧为灰，分二服，秘方、仙方三服。温酒调，并进二服，仰卧霎时。或用小绢针，于儿脚心刺三七刺，良方三五刺。用盐少许擦刺处，即时顺生，母子俱活。澹寮方同。良方又云：不用针刺，用谷尖刺尤好。

澹轩方

难产并治胞衣、死胎不下

官桂除皮略炒研，白汤调服二三钱，若有未产当连进，子母须臾得两全。

胞胎不下

醋煎炒熟小黑豆，酒调瓦屋上灰尘，小麦黑豆煮浓汁，胞衣不下效如神。

胞衣不下五灵脂，半炒半生同末之，每服二钱调小酒，冲心恶血也能医。

横生逆生产儿不下，即于妇人右脚小指头尖正中甲肉上，艾炙三壮，如麦子大，火到儿即下

横逆生儿用针刺，刺其手足即惊回，母右脚间炙小指，尖头三壮顺生来。

肘后方

治产难横生逆生胎死胞不出

葛氏产难方吞大豆七枚。

易产方墨一寸，末，水服之立出。徐氏胎产方同。

又方：　莲花叶一片，书作人子字，吞之立出。　卫生易简方治横生倒产，备预百要方难产，气力乏尽。用莲花一叶，上书人字，水吞之。

小品产难数日不出，极困欲绝者，秘方取宿雌乌鸡头，令走二里许捉取，刺左翅下取血，又刺血门取血，以淳酒一小盏和血，内真丹末方寸匕，搅勿令凝，服之投杯即活。治胎不下亦佳。

养胎中乾燥，著背葵子一升，胶五两炙，水五升，煮取二升，顿服，不出，隔日又作。

传效胎死方：

鹿角屑二三匕，煮葱头汤徐氏胎产方葱豉汤。和服之，立出。甄家秘方。　玉机微义鹿角散，治因热病胎死腹中。鹿角屑一两，右水澹寮方水一碗。煎，入葱白五茎，豉半合。澹寮方同煎至六分，去滓温服。　丹溪云：烧过，治产

① 养正丹：方见本书卷一百四十九诸虚门七引简易方。
② 备急丸：方见本书卷七十四咽喉门二。

后血晕。

又方：　郁臭草捣，以少许暖酒和绞取汁，顿服。又葵子一大升，水三升，煮取半升，一服则立下。

葛氏若胎已落，而母死者，以磨石上盖，以杵产妇腹上三五回即活。

若胎下血不出方：

取桃树上乾不落桃子，烧作灰，和水服即差，血又散。此古方。

徐王效验方子死及胎动方：

当归六两，芎藭四两，水四升，酒三升半，煮取三升，分为三服，相去食久。若胎已死者，即下，未死者即安。此方当家用，万不失一，千金不传。并疗产后损身后血冲心，又腹胀气绝者，神验之极。上条已载，故重出之。　玉机微义当归汤：川当归三两　川芎二两　右为末，水酒各半，调下四钱，未下再服。一方只用川芎末，酒煎服。

又产难方：

取蓖麻子二枚，二手各执一枚，少顷自产。徐氏胎产方、寿域神方、卫生易简方同。

产宝治难产，赤小豆生吞七枚出。若是女，一七枚佳。卫生易简方若良久不下，即是女也，又吞七粒即产。

又千金方取真珠末一两，和酒服之立出。外台疗子死腹中。

催生方：

以蒲黄、地龙、陈橘皮等分，地龙洗去土，于新瓦上焙令微黄，各为末，三处贴之，如经日不产，各抄一钱匕，新汲水调服立差。此常亲用之，甚效。

经验方催生丹：

兔头二箇，腊月内取头中髓，涂于净纸上，令风吹乾，通明乳香二两碎，入前乾兔髓同研，来日是腊，今日先研，俟夜星宿下，安桌子上，时果香茶同一处排定，须是洁净斋戒，焚香望北帝，拜告云：大道弟子某，修合救世上难生妇人药，愿降威灵，佑助此药，速令生产。祷告再拜，用纸帖同露之，更烧香至来日日未出时，以猪肉和丸，如鸡头大，用纸袋贮，透风悬，每服一丸，醋汤下，良久未产，更用冷酒下一丸即产。此神仙方，绝验。

胜金方催产，治难产圣妙寸金散：

败笔头一枚，烧为灰，细研，生藕汁一盏调下，卫生易简方同。经验良方二介烧灰，以藕蒂节研自然汁，温酒调下。立产。若产母虚弱，及素有冷疾者，恐藕冷动气，即银器内重汤暖过后服。

别说云：谨按榆白皮焙乾为末，妇人妊娠临月，日三服方寸匕，令产极易。产下儿身，尚皆涂之，信其验也。

经验后方孙真人催产，以铁器烧赤淬酒吃，便令分解。

千金方治横生倒产，末葵花，酒服方寸匕。卫生易简方同。

千金方治儿死腹中，葵子末，酒服方寸匕。若口禁不开，格口灌之，药下即活。卫生易简方同。

澹寮方

凡治产难之法有四：一肾为慳藏，其气以慳秘为事，故催生之方，多用滑利迅疾之药，如兔脑、笔头灰、弩牙、蛇皮之类。有水血先下、子道乾涩，令儿不能下者，如猪脂、蜜酒、葱白、葵子、牛乳、榆白皮、滑石之类。有稽停劳动之久，风冷乘虚入于胞胎，使气血凝滞，涩而不下，如牛膝、酒、桂、葱之类，五积散加顺元散煎服尤妙。有触犯禁忌者，如符法、腊月兔脑、朱砂、乳香之类是也。医说。

难生、横生、倒生并效。雄黑豆一大合，炒熟，水与小便徐氏胎产方童便。合煎，连进数服，自能作效。黑豆中筛拣光泽而紧小者，即雄黑豆。

难产谓妇人血气诸疾，四物汤加吴茱萸，若阳脏人少加。如胎衣不下，子死腹中，入醋煎服，名加味四物汤。凡妇人气不顺，或血气作痛，尤为有效。

妇人难产，子死腹中，人虽昏沉，脉微弱，宜以乳香汤下养正丹一二百粒，即当胎下人活。

曾有妇人热而大便秘，脉实，子死腹中，已致昏不知人，医用备急丸，胎下人活。备急丸即①局方。

热病胎死腹中者何？答曰：因患热病至六七日以后，脏腑执②极，熏煮其胎，是以致死。缘儿死身冷，不能自出，但服黑神散暖其胎，须臾胎气温暖，即自出矣。然又有不因病热，以致胎死者，或因顿仆，或从高坠下，或因房室惊触，或临产惊动太早，触犯禁忌，产时未到，经血先下，秽露已尽，致胎乾子死腹中③，何以验之？但看产妇舌色青黑及舌上冷者，是其候也。疑二之际，且进佛手散三二服探之，若未死，子母俱安，若胎已死，立便逐下。的知其胎死，则进桂香散，须臾如手推下。郭稽中产论。

难产者何？答曰：胎成之后，子居腹中，每食母血，食血有余，遂成结块，谓之儿枕子，欲生时血块先破，为败血，散裹其子，所以难产，当服胜金散。要之胎成之后，全在调摄，常欲其气道平顺，十月满足，别产无不顺矣。更有年少初产，才觉腹痛，便相告报，傍人扰扰，产妇惊怖不安，心气蓄结，气道不顺，以致难产，宜服催生独圣散及紫苏饮，顺气安胎，衣破浆行，须臾即生。同上。

圣济总录

妊娠数日不产

心气下通胞络，妊妇临产，心气和平，则胞络滑利，若恐怖惊忧，则心气不能下通胞络，故令难产。凡临产切忌惊忧，傍人挥霍，及胎未逼迫，先用气力之类，依此将护，必免难产之厄。

治妊娠数日不产，或生不顺理，百方不得安，立生酥葵膏方：

酥一斤　秋葵子一升　白蜜半斤　滑石一两半　瞿麦一两　大豆黄卷二两

右六味，以清酒一升，细研葵子，内酥蜜中，微火熬令熔，即下诸药，慢火煎，常令沸如鱼目，约半升，即以新绵滤贮瓷器中，每服半匙，加至一匙，多恐呕逆。

治妊娠数日不产，滑胎易产，甘草散方：

甘草炙，锉，一两　黄芩去黑心　大豆黄卷炒　乾姜炮　桂去粗皮　吴茱萸汤洗去涎，与大豆卷同炒香。各半两　粳米淘净　麻子仁各一合

右八味，捣罗为散，每服三钱匕，温酒调下。若临月每日频服。

治妊娠数日不产，养胎易产，大黄丸方：

大黄锉，炒，二两　枳实去瓤，麸炒　芍药各一两　芎劳三分　乾姜炮　厚朴去粗皮，生姜汁炙透，锉。各半两　杏人汤浸，去皮尖双仁，麸炒　白术各三分　吴茱萸汤洗去涎，焙乾，炒，半两

右九味，捣罗为末，炼蜜和捣匀，丸如梧桐子大，每服二丸，温酒下，不拘时

治妊娠数日不产，滑胎易产，瞿麦汤方：

瞿麦去根，锉　榆白皮锉　木通锉。各二两　冬葵子拣净，微炒，一合　滑石一两

右五味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏半，煎至七分，去滓，空心温服。

治妊娠数日不产，葵子汤方：

冬葵子炒，一合　滑石碎　瞿麦去根，锉。各一两　丹参锉，一两半

右四味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏

① 即：按文义应作“见”。
② 执：普济方卷三百五十七产难门黑神散作“热”。
③ 中：普济方卷三百五十七产难门乌金散此下有“不能自出”四字。

半，煎至八分，去滓，下牛酥、白蜜各半合，再煎至六分，食前温服，入月预服。

治妊娠数日不产，滑胎当归散方：

当归切，焙，一两　麻子仁一合　吴茱萸汤洗去涎，焙乾，再与大豆同炒香　乾姜炮　知母锉　桂去粗皮　黄芩去黑心　甘草炙。各半两　大豆炒，去皮　糯米各一合

右一十味，捣罗为散，研细，每服二钱匕，空腹温酒调下，渐加至三钱匕，欲作丸，即炼蜜和丸，梧桐子大，温酒下二十丸。

治妊娠数日不产，大豆卷散方：

大豆黄卷拣，微炒　麻子仁　吴茱萸汤洗去涎，焙乾，炒。各半两　甘草炙　乾姜炮　黄芩去黑心　大麦蘗炒黄　桂去粗皮。各一两

右八味，捣罗为散，每服二钱匕，温酒调下，不拘时。

治妊娠数日不产，益气滑胎，麦门冬丸方：

麦门冬去心，焙　芎藭　厚朴去粗皮，生姜汁炙透，锉　枳壳去瓤，麸炒　芍药　赤茯苓去黑皮，锉。各二两　大黄锉，炒，半两　槟榔煨，锉，三枚　诃梨勒煨，取皮，五枚

右九味，捣罗为末，炼蜜和，涂酥为剂，捣熟，丸如绿豆大，每服二十丸，空心酒下。

治妊娠数日不产，令易产方：

铜弩牙一只

右一味，烧弩牙通赤，投半盏食醋中，临产服之。

治妊娠数日不产，令易产方：

石燕子二枚

右一味，临产令产妇两手执之，即产。

治妊娠数日不产，如圣散方：

生过蚕纸烧灰

右一味，研为细散，每服二钱匕，温酒调下，不计时。

拔粹方

胎产证

半夏汤：　治胎乾而不能产。医林方治妇人难产，胎衣不下，胎死腹中，或冲上而昏闷不能产。

半夏曲一两半　医林方半夏　大黄五钱　桂七钱半　医林方七钱　桃仁三介，微炒　医林方三十个

右为粗末，先服四物汤一二服，次服半夏汤，生姜三片，水煎。　医林方右为末，先服四物汤一服，再服半夏汤，每用三钱，水一中盏，生姜同煎，去滓热服，未效，又一服，后服下胎丸。

增损柴胡汤①　秦艽汤② 方并见产后。

如产后风气在表，面目四肢浮肿，宜大小便门中七圣丸，白汤下，日加，以利为度。如浮肿添喘嗽，加木香、槟榔倍之，谓气多也；如浮肿加头痛昏冒，加羌活、川芎，谓风多也；如只浮肿，七圣丸本方服之。

王氏集验方

治难产五六日不分娩，四肢厥冷，腹肚胀满，五积散一两重，分二服，加附子二钱，同煎服，立产。

① 增损柴胡汤：方见本书卷二百三十八妇人门三十三产后九引拔粹方。

② 秦艽汤：方见本书卷二百三十八妇人门三十三产后九引拔粹方。

瑞竹堂方

硇砂散： 治胎死腹中不下。

硇砂细研 当归各一两

右二味，当归极细，另研硇砂为细末，玉机微义、卫生易简方研极细。只分作二服，用温酒调下，无时服。如重车行五里，不下，再一服。

医方集成

秘方益母丸： 专治产难横逆，并安胎顺气。

用益母草臞仙活人心一名茺蔚子，一名野天麻。其叶类火麻叶，茎方，花紫色，白者不是，五月五日采其叶茎，阴乾不见日，忌铁器，以石磨为末，炼蜜丸如弹子大，每服一丸，玉机微义每一丸或二丸。临产以童子小便温酒送下。若气不顺，用木香参汤并艾醋汤送下。卫生易简方同。微义云：或作小丸吞服亦可。此草今人唤作猪麻。南北经验方、袖珍方、永类钤方同。 活人心又治妇人勒妳痛成痈，为末，水调涂乳上，一宿自差，生捣烂敷之亦可。

永类钤方

产 难

郭稽中产后二十一证中黑神散： 治胎死腹中，但看妊妇舌唇青黑，舌冷沫出，子母俱死。

乾姜炮 桂心 当归 芍药 甘草炙 生乾地黄 黑豆炒去皮。各一钱

右细末，作四服，温酒调，空心。血暖胎活自出。面赤舌青，子死母活；面舌青沫出，母死子活。

大全脉云：新产之脉即离经，实大弦急死分明，若得缓活沉小吉，忽若坚牢命不停，寸口涩疾不调死，沉细附骨不绝生。

经验良方

枳壳散① 方见妊娠。

又有盘肠献花产者，医书不述其事，然亦可惊。有临分娩，产肠先出，儿即随产，俗用冷水噀产母面，其肠自收。此法虚弱之人，切不可用，恐惊怯成病，或即脱绝。旧法以蓖麻子四十九粒，研烂涂脑顶，自然收上。如收了，即以水洗去顶上蓖麻。又有久而其肠为风吹乾，不能收者，以磨刀水少许，火上温过，以润盘肠，煎好磁石汤一杯，令产母服，自收。

催生方： 随其便而用之。但是末药，并要顺研。右用清油同蜜等分，入汤少许调，顿服之。 寿域神方用清油、蜜共半盏，搅匀，入沸汤半盏化开，荡热服。

又黄蜀葵花，不以多少，阴乾为末，每服一匙头，热酒调下。无花用子，微炒研末，酒汤随意服，亦下死胎。

又蛇含石，火煅醋淬七次，为末，每服一钱，醋汤调下。

又乳香，用灯心同研细，不用灯心，却将蚌粉炒，去粉，二味不以多少，以猪心血

① 枳壳散：方见本书卷二百二十八妇人门二十三坐月二。

为丸，如鸡头子大，朱砂为衣，每服一丸，冷酒磨下。

催生方：

右蜀葵子四十九粒，滑石、白芷、百草霜各三钱，为末，鸡子炒，酒调，空心二服，如人行五里即下。

又方：　用好京墨，新汲水浓磨服之，墨水裹儿立出。潘助教常用，效。

又方：　见儿面而未下，挑灶中对锅底下面砖下黄土些小为末，井花水调下，余者搽产母脐中，即下。

治子死腹中不出，用红花酒煮汁，服二三盏。

又方：　灶下黄土末，酒服二钱。锅底墨亦得。

催生极效真秘方：

用千人踏，即路傍边东厕上二片[1]所踏板上泥土，以竹篦乱[2]起，研筛去沙，加麝香少许，擂早米饭丸，如樱桃子大，瓦罐封收，直候产妇坐草时，痛至甚，顺取长流水送下，不可服药太早。

治子死腹中，用雌鸡粪二十一枚，水二升五合，下米作粥食即下。

催生方：

老鸦酸草，生用，不以多少，临产时入砂盆内捣烂，不可擂，布帛搅取汁半盏，顺流水半盏相和，火上温过，如五月五日采下，阴乾为末收起，临产调服。

施圆端效方

二圣散：　治难产血昏，呕逆不省人事，恶血不行，小便秘涩。范天福方。

铛墨一两　吴白芷二两

右为细末，每服二钱，童子小便、温酒各半盏调下。

神效名方

治产妇横生，卫生易简方治生产不顺，手足先见。

蓖麻子三十箇，研烂，妇人顶上剃去发少许，以上药涂之，须臾，觉腹中提正，便刮去药，却于脚心涂之，自然顺生也。

急救仙方

产难凑心不下者，蛇皮烧灰，同射香少许研细，温酒调下，立产。

徐氏胎产方

难产诸疾

孕妇日月未足，疼痛而欲产者，菖蒲根捣汁灌喉中。

又方：　蒲黄如枣许大，井花水调服之。

产难如圣散：

紫苏叶　当归各等分

右每服三五钱，长流水煎服。如无流水，以水顺搅动，煎服。

又方：　取夫裩带五寸，烧末存性，酒调服。

妇人产死，腹中胎不下，备预百要方难产气力

① 片：普济方卷三百五十七产难门作“足”。

② 乱：普济方卷三百五十七产难门作“刮”。

乏尽方。榆白皮煮汁，服二升即出。卫生易简方云：　　或母病欲下胎，亦服之。

仙传济阴方

大当归汤：　治临产腹虽趁痛，生理未顺，破水已行，血道凝滞，经一二日，皆因惊动稍早，与催生药急，以致如此，但须顺调产母，多进此药，自然安泰。

川当归半两　地黄　川芎　白茯苓　赤芍药　甘草　熟枳壳各半两　桂心一钱半

右每服三钱，水一盏，煎七分，入滴乳香末一字，煎一沸，温服，不拘时。或儿身已下，而胎衣未即来，且须断带以物系之，进黑神散及夺命丹并此药。如儿已下，腹尚满，仍服小黑神散打醋炭，调和胃气，无令粥食缺少。如能饮者，少与酒亦佳，不可过多，乳香汤亦可。

托珠丹：　催生要认得是正产时，腰腹坠痛，不可胜任，方可进此。但要进得一二丸，产理自然顺快，无忧疑，然亦须不曾轻进此药，则功效可必矣。

车前子四两，淘洗，略炒，碾罗为末　兔丝子淘洗，酒蒸焙，碾为末，四两

右二味，择逐月上七日，晴明良吉，用鸦酸，俗名婆酸草，捣自然汁少许，添酸醋，抄少面糊为丸，鸡头子大，用辰砂为衣，阴乾，每服半丸或一丸，用老鸦酸叶捣自然汁，磨化，添入百沸醋汤调服。

乳香汤：通明滴乳不问多少，为末，如觉腰腹痛急，且先用此，每服一匕或半盏，沸汤点服。偶迟滞，则是坐草早，致令有不顺，亦宜服之。能酒人，以酒调服，亦可取其通经络，去滞定痛止疼，于产母甚有益，然亦不可过多，恐伤儿骨力也。

玉机微义

产　间　药

催生佛手散① 方见简易方。

严氏无忧散：　治胎肥气逆，或人瘦血少胎弱，临蓐难产者，便产，须知名保生无忧散。

当归　川芎　白芍各一两　枳壳炒，五钱　乳香三钱　木香一钱半　血余灰二钱　甘草

右为末，每二钱，水煎服。

局方至宝丹② 方见大方科诸风门。

花蕊石散：　治胎死腹中，及胎衣不下。

花蕊石一斤　上色硫黄四两

右二味，相拌匀，炼制见良方。

黑龙丹：　治产后一切血疾，产难胎衣不下，危急恶疾垂死者，但灌得下，无不全活。

当归、五灵脂、川芎、良姜、熟地黄各一两，锉，以沙合盛，赤石脂泥缝，纸筋盐泥固济，炭火十斤，煅令通赤去火，候冷取开，看成黑糟色，取细研，却入后药：

百草霜五两　硫黄　乳香各一钱半　花蕊石琥珀各一钱

右五味，并细研，与前药再研，如法修制，和匀，以米醋煮用，糊丸如弹子大，每服一丸，炭火烧令通赤，投于生姜自然汁与童便，入酒漉出，控乾研细，只此酒下。

一方：　取死胎，用乌鸡一只，去毛，细切，水煎三二升汤，通手用衣帛蘸摩脐下，胎自出。

---

① 佛手散：方见本卷引胎产救急方。

② 至宝丹：方见本书卷二十九诸风门七引和剂局方。

运化玄枢

五月五日午时，或岁除夜，收猪心血同黄丹、乳香，卫生易简方好黄明乳香。于此时和丸，如鸡头大，以红绢袋盛，挂于门上，如有子死腹中冷，酒磨下一丸，即下。

寿域神方

治产难，用清油四两，熬熟候冷，令产妇服之，后饮酒一喝，如不会饮酒，吃冷清粥一口，即下。

卫生易简方

难　产

治难产，用双头莲，即催生草，临产时左手把之，随即生下。

子死腹中

治子死腹中，用真珠二两，为末，酒调服。

又方：　用益母草一握，捣绞汁，服之即下。

又方：　用大豆三升，醋煮浓汁三升，顿服，母欲闷绝者，亦立产。

又方：　用蒺藜子、贝母等分为末，每服三钱，米饮调下，难产、胎衣不下并宜服。

金匮钩玄

难　产

难产之由，亦有八九个月内不谨者，有气血虚者，亦有气血凝滞不能转运者，催生方：

白芷灰、百草霜、滑石为细末，芎归汤下。

备预百要方

子逆生方：

麻子二七枚吞之。

又儿足洗之令母饮。

子死腹中不出方：

牛膝一两，水二升，煮取一升服。

又莲花叶，烧，饮之。

又胡麻油三合，分三，一分付顶上，二分饮之。

又蜜一升，猪脂一升，酒一升，合煎取二升，分二服。此方十余日不出者出。

又以尤手执夫带云：父入子出。如此三七遍，即出。

难产气力乏尽方：

东引桃枝手执之。

又以蒲黄投清酒暖服。

又葱根一把，好酒二升，煮取一升，顿服。

又槐子二七枚，芥子二七枚，为末，酒服。

又油二合，热服。

又麻根煮服。

又小麦二七介吞之。
又夫裙带三寸，断烧，水饮。
又夫妻名书吞。
又市门土酒服。

胞衣不下

管见大全良方

胎衣不下者何

答曰：母生子讫，流血入衣中，衣为血所胀，是故不得下。治之稍缓，胀满腹中，以次上冲心胸，疼痛喘急者，但服夺命散，以逐去衣中之血，血散胀消，胎衣自下，而无所患。外有良法，今采得胡氏宝庆之一妙法云：若产讫，胞衣不下者，花蕊石散最为紧要。若先下胞衣，则泛泛之药不能达，若先治血闷，则寻常之药无此功，无如此药有两全之效，次则黑神散，皆有验。然乡居或远于药局，仓卒之间，无法可施，但以此法云。若产讫，胞衣不下，停待稍久，非特产母疲倦，又且血流入胞中，为血所胀，上冲心胸，喘急疼痛，必致危笃。若有此证，宜急断脐，脐带以少物系坠，切宜用心先系，然后截断，不尔，则胞上掩心而死。如此断之，使其子血脉不潮入胞中，则胞衣自当痿缩而下，纵淹延数日，亦不害人，只要产母心怀安泰，终自下矣。累试有验。不可轻信坐婆，妄用手法，多有因此而亡，深可浩叹。

千金方

胞胎[1]不出

牛膝汤：　治产儿胞衣不出，令胞烂方。

牛膝　瞿麦各一两　滑石二两，一方用桂心二[2]两　当归　通草各一两半　葵子半斤

右六味㕮咀，以水九升，煮取三升，分三服。　圣惠方：牛膝一两，去苗　当归三分　木通一两半　葵子一合　薏麦三分　滑石三分　右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一中盏，煎至六分，去滓温服。　产宝：牛膝四分　滑石末，八分　当归二两　通草六两　藿麦四分　葵子一升　右以水五升，煎取二升，分为三服。和剂局方治产儿已出，胞衣不下，脐腹坚满，胀急疼痛，及子死腹中，不得出者，亦宜服之。妇人大全良方、玉机微义急痛即杀人，服此药，胞即烂下死胎。牛膝去苗，酒浸焙　瞿麦各四两　得效方各一两　当归去苗　三因方酒浸，良方、微义三两　木通各六两　得效方各一两半，良方、微义通草　冬葵子五两　得效方一两二钱半　滑石八两　得效方二两，加赤小豆二合半　右为粗散，每服三钱，水二盏，煎至八分，三因方七分。稍热服，不拘时。　良方右细切，以水九升，煮取三升，分三服。微义同。若衣不下，腹满即杀人，推其源，皆是胞衣有血奔心，是以不出也。或坐婆生疏断带收儿，其衣失于系住，则带缩入腹中，便不得出，宜服此药，衣即烂出也。广济、集验、千金、崔氏同。

治胞衣不出方：

取小麦合小豆，煮令浓，饮其汁立出。亦治横逆生者。　备预百要方小麦、小豆各五合，以水三升，煮取八合，去滓，分二服。

又方：　取瓜瓣二七枚，服之立出，良。

又方：　取水煮弓弩弦，饮五合备预百要

① 胎：备急千金要方作“衣”。
② 二：备急千金要方作“一”。

方同。即出。亦可烧灰，酒和服。

又方：　取宅中所埋柱，掘出，取坎底当柱下土，大如鸡子，酒和服之良。

又方：　墨三寸，为末，酒服。　胎产救急方治血上冲，墨三寸，烧为末，酒服。肘后方治堕胎，胞衣不出，腹中疼痛，牵引腰脊痛。用好墨细研，每服非时，温酒调下二钱匕。徐氏胎产方同。

又方：　取蒲黄如枣许，以井花水服。胎产救急方蒲黄半钱，顺流水调服。　妇人大全良方服蒲黄如枣大。集验、千金、崔氏同。

又方：　苦酒服真珠一两。产宝、肘后方同。

又方：　鸡子一枚，肘后方二枚。苦酒一合，王岳产书酒一合。和饮之。妇人大全良方、简奇方同。　神功万全方鸡子黄，以井花水和黄服之。

又方：　生男吞小豆七枚，生女者十四枚，即出。神巧万全方同。妇人大全良方、胎产救急方东流顺水吞下。　产宝赤小豆生吞二七枚出，若是女，即二七枚。

治产后胞不时出方：

井底土如鸡子中黄，以井花水和服，立出。产宝同。

又方：　取井中黄土，丸如梧桐子吞之，立出。又治儿不出。

海上仙方

胎衣不下

胎衣如不下，气闷痛其身，急取灶心土，酒调便安神。

但用蓖麻子，白面共调和，足心并脑顶，一贴免灾魔。

产宝

妊娠千金令易产方

夫妇人将产至重者，胞衣也。凡胞衣不出者，世谓之息胞，由产时用力过度，已产而体以疲顿，不能更用气，经停之间，而外冷气乘之，则血涩逆否，故令胞久不出。殄须急与药救理，不尔，妨于儿。所害儿者，胞系连儿脐，胞不出，则不得断脐浴洗，冷气伤儿，则成病也。

旧方胞衣不损儿者，依法截脐，而以物系其带一头。所有产时，看坐人不用意慎护，而牵抛胞系，断其胞上，掩心而夭心命也。凡欲产时，必先脱常所著衣裳以笼灶，神验。

胎衣不出方：

取灶下土一大寸，研碎，用验醋妇人大全良方、肘后方、徐氏胎产方好醋。调令相得，内于脐中，续取生甘草汤三四合卫生易简方一盏。　服即出。肘后方同。　胎产救急方治胎衣不下，血入胞中，成块胀急，抢人心脾，疼不可忍，釜月下土，醋调涂脐中。又方水调服。

又方：

槐子十四枚　蒲黄一合

以酒煎温服，须臾未效，更一服。

又方：

生地黄汁五合　生姜汁半大合

右煎三五沸，顿服之。

又方：　烧铁杵并钱令赤，内酒中饮之。

经效方：

槐子槐枝切，一升，最好　瞿麦六分　牛膝八分　通草十二分　白榆切，一大升　火麻仁一大升，研成汤下

右以水五升，煎取二大升，去滓，内麻仁，分温二三服。

经效理胞衣不出令烂方：

灶突土三指撮，妇人大全良方此下云：以水服之。

集验、千金备急文仲同。和暖水服之。

崔氏产图治胞衣不出方：

大豆一升

右以苦酒五升，肘后方二升。煮取三升，肘后方一升。分为三服。

又方：　吞鸡子三二枚，妇人大全良方吞鸡子黄三箇。解发剌喉口良方喉中。令呕，若困极，即以水煮蝼蛄一枚，三四沸，良方二十沸。泻入口中，汁下即出。

又方：

大麦　小麦　小豆

右等分相和，煮取浓汁饮之，即出。

又方：

赤朱一两

右研如粉，以苦酒和服，即出。

又方：　皂角取少许末，安著鼻中一二度，自出。

疗胞衣久不出，腹满即煞人，服此方即烂。

桂心　牛膝各三两　滑石二两　通草　当归各三两　葵子一升　藶麦四两

右以水九升，煎取三升，分为三服，甚效。

又方：

藶麦四两　桂三两　牛膝五两　葵子一升　通草三两

右以水三升，煎取一升半，分为三服。

又方：　取洗儿水饮之即出。　圣惠方右取洗儿水半盏，卫生易简方一盏。令母服，其衣便出。勿令产妇知。妇人大全良方同。

疗半产，胞衣不出方：

牛膝八两，葵子二升

右以水七升，煮取二升，分为三服，须臾即出。　圣惠方：牛膝一两，去苗　葵子一合　右件药，捣碎，以水一大盏半，煎至一盏，去滓，分温二服效。神巧万全方、妇人大全良方同。胎产救急方：牛膝、葵子，水煎服。　肘后方：牛膝八两、葵子一两，水九升，煎取三升，分三服。备预百要方同。

疗衣半出半不出，或子死腹中，著脊不下，数日不产，血气上冲口方：

牛膝六两　地黄汁八合　葵子一升　榆白皮四两

右以水九升，煎取三升，分为三服，即下。

圣　惠　方

治妊娠堕胎胞衣不出诸方

夫堕胎，胎初下后，妇人力羸，不能更用气力产胞也，便遇外冷，冷则血凝，故胞衣不出也。

治妊娠五六月堕胎，胞衣不出，牛膝散方：

牛膝三分，去苗　桂心半两　芎藭三分　川朴消三分　当归一两半　蒲黄三①分

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，妇人大全良方三片。生地黄一分，煎至六分，去滓，放温频服效。

治堕胎，胞衣不出，腹中疠痛，牵引腰脊，蒲黄散方：

蒲黄三分　桂心一两　赤芍药一两　牛膝二两，去苗

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水酒各半盏，煎至六分，去滓温服。

又方：

右取蚁窠土三升，炒，帛裹熨心下，胞自出也。

又方：

右取好墨细研，每服以温酒调下二钱，频服效。

① 三：太平圣惠方作“一(二)”。

治妊娠胎死腹中，衣不出，及产后卒有别病，欲至狼狈方：

右刺羊血及热饮一小盏，极效。

又方：

右以水潠其面，神验。

又方：　若胞衣未下，腹满，宜以水一中盏，煮猪脂一两，煎五七沸，和脂服之，当下。

治胞衣不出诸方

夫有产儿出，胞衣不落者，世谓之息胞。由产妇初时用力，比产儿出，而体已疲惫，不能更用气[1]产胞，经停之间，而外冷气乘之，则血道涩，故胞衣不出，须急以方药救治，不妨害于儿。所以尔者，胞系连儿脐，胞不出，即不得以时断脐浴洗，冷气伤儿，则成病也。旧方胞衣不出，恐损儿者，依法截脐而已。产处须顺四时方面，并避五行禁忌，若有触犯，多令产妇难产，虽腹痛者，未产也，欲腹痛连腰甚者，即产也，所以然者，肾候于腰，胞系肾故也。诊其人脉转急如切绳转殊者，即产也。

治已产，胞衣不出方：

朱砂末一钱　腻粉一钱

右件药，细研为散，煎滑石、当归，酒调下二钱。神巧万全方同。袖珍方云：一方无滑石，食前酒下。

治胞衣不出，若腹满则杀人方：

右取黑豆一合，炒令熟，入醋一小盏，煎三五沸，去滓，分温三服。神巧万全方、备预百要方同。妇人大全良方、简奇方酒煮亦可。　胎产救急方治胎衣不下，恶血冲心。黑豆炒熟，酒煮三五沸，温服。

治胞衣不出，如困极气绝者方：

右取蝼蛄一枚，以水一中盏，煎一二十沸，折齿灌之，药入腹，则衣出，自然活也。胎产救急方蝼蛄一枚，水煮取汁，灌入口，即下。

又方：

泽兰一两，锉　滑石半两，末　生麻油一匙

右件药，以水一中盏，煎泽兰取六分，去滓，下油及滑石末，候温顿服之。　王岳产书衣久不下者。泽兰叶三两　滑石末五合　生麻油二合　右以水一升，煮泽兰叶，取七合，去滓，内滑石并油，顿服则出。

又方：

右取靴底经验良方用产母鞋底。热炙，熨小腹上下三七遍，立效。

丸　圆

朱书此二符吞之，立出。

治胞衣不出，腹内疼痛不可忍，心头妨闷，四肢昏沉，不欲言语，滑石汤方：

滑石　蘘麦　桂心　赤芍药　石韦　甘草炙微赤，锉　槟榔　赤茯苓　葵子　地榆锉。各一分

右件药，都锉，以水一大盏半，煎至一盏，入酒一小盏，更煎三五沸，去滓，分温三服。

又方：

葱白十茎，并须

右以铜盆中，热水烹之，候冷热得所，令产妇就上坐，以葱气熏，须臾即下。

又方：

右取灶屋上尘墨，温酒调服二钱，王岳产书一钱匕。立下。

又方：

右取炊蔽，当门前烧为末，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓温服。

又方：

右取生地黄汁一大盏，酒一小盏，同暖，分温三服，立效。神巧万全方同。　胎产救急方生地黄汁一升，醋三合，暖服。妇人大全良方

① 气：太平圣惠方此下有“力”字。

同。

救衣不出，符两道。

麤 麤

急则朱书水吞之效

王岳产书

胞衣不出

夫妊妇既产，而胞衣不出者，皆由胎藏积热，不能调理。若产了才觉衣未出，便须令人于产妇后立，当心前以两手交指抱心勒定，切防其胞衣奔上，从口吐出，则气逆，大有所损，宜速吃青麻饮子一盏。方在预备方中，初觉衣未下，便宜服。若服入口勒心者，须宽手，放药令下。产后但依临产保全篇中所述，初觉腹痛，所食之物及体候产理则无诸苦，其有妊妇，频经养小者，多是轻易，此事宜深用意。如有此者，但依后方服药，趁逐取下，大忌信诸收生老妪，别作非理出之，定见误损。

治胞衣不出方：

大豆半升，以醇酒三升，煮取折半，分作三服。肘后方同。

三因方

胎衣不下者何？答曰：母生子讫，血流入衣中，衣为血所胀，是故不得下。治之稍缓，胀满腹中，以次上冲心胸，疼痛喘急者，但服夺命丹，以逐去衣中之血，血散胀消，胎衣自下，而无所患。严氏济生方此下云：亦有胎初下后，产妇力羸，不能更用气力产胞，经停遇风冷乘之，血道闭涩，故胎衣不下。取黑豆一[1]合，炒令熟，入醋一大盏，煎三五沸，去滓，分三服，温服。或取鞋底炙热，熨小腹上下三五次，立效。更有牛膝汤[2]，方见千金方。用之甚效，录以附行。

夺命丹：医方集成治产后血入衣中，胀满冲心，久而不下，或去血过多，肺气喘促，谓之孤阳绝阴，亦难治之证，急宜取鞋底炙热，小腹上下熨之，次进此药。

附子半两，炮，去皮脐　牡丹皮一两　乾漆一分，捣碎，炒烟尽　济生方、瀹寮方、集成、袖珍方一两

右为末，酽醋一升，大黄末一两，同熬成膏，和药梧子大，温酒下五七丸，不以时服。管见大全良方、妇人大全良方、得效方同。　永类钤方胎衣不下，血胀冲心胸，病或胎死腹中，为孤阳绝阴，难治之证。大黄四钱，醋熬膏子　附子炮，二钱　牡丹皮四钱　乾漆一钱，炒，大烟出尽，以鸡子白制，肠胃生疮　右为末，同膏子入鸡子清杵匀，丸梧子大，温酒急下五丸，如未下，用前瞿麦、滑石二汤，如神、如圣二方并进。洪氏方云：胎衣不下，血冲心，或产前失血，胎乾，过用破血药，血转涩不行，用苎麻或根煎汤、吃，得呕吐，衣即下。又法：令人于产妇后，以两手抱挟心前，防胞凑心从口出，仍以蓖麻子七粒，去壳，研涂两脚心，下了即洗去蓖麻，甚效。仍以鞋底炙热，熨小腹上下，次进夺命丹。

---

① 一：济生方作“二大”。

② 牛膝汤：方见本卷胞衣不下引千金方。

胎产救急方

胞衣不下

本草图经贝母末酒服。

又方：　贝母、蒺藜同为末，米饮下。

孙真人方产母头发肘后方解发。刺喉中，取吐即下。

海上方取产妇中衣覆井口，立下。徐氏胎产方同。

蓖麻膏[①] 方见难产。

集验方　川山甲炮为末，酒调一钱服。

专治妇人方治胎衣不下，血入胞中成块，胀急抢人心脾，疼不可忍，鹿角烧灰，酒调温服。

陈藏器方灶突煤，温酒服。天未明时取最效。

又方：　莲叶及房，水煎服。

产宝方烧铁秤锤淬酒温服。烧斧头立效。

十全方大麻根三茎，水煎服。

治胞中血服[②]困极者，栝蒌实，酒与童便和煎服。　妇人大全良方疗胞衣不下，栝蒌实一箇。取子研令细。右酒与童子小便各半盏，煎至七分，去滓温服。如无实，根亦得。简奇方同。

又方：

红花 妇人大全良方、简奇方一两

酒煮浓汁服。

妇人大全良方

胞衣不出

夫有产儿出，胞衣不落者，世谓之息胞。由产初时用力此产[③]，儿出而体已疲惫，不能更用力产胞，经停之间，而外冷气乘之，则血道涩，故胞衣不出，须急以方药救治，不妨[④]害于儿。所柰者，胞系连儿脐，胞不出，即不得以时断脐浴洗，冷气伤儿，则成病也。旧法胞衣不出，恐损儿者，依法截脐而已。产处须顺四时方面，并避五行禁忌者，若有触犯，多令产妇难产，虽腹痛者，未产也，欲腹痛连腰痛甚者，即产也，所以然者，肾候于腰，胞系肾故也。诊其脉转急如切绳无殊者，即产也。郭稽中论曰：胎衣不下者何？答曰：母生子讫，流血入衣中，衣为血所胀，是故不得下。治之稍缓，胀满腹中，以次上冲心胸，疼痛喘急者，但服夺命丹，以逐去衣中之血，血散胀消，胎衣自下，而无所患。更有牛膝汤等用之甚效，录以附之。

花蕊石散：　治产后气欲绝，缘败血不尽，血迷血晕，恶血奔心，胎死腹中，胎衣不下，至死者，但心头暖，急以童子小便调一钱，取下恶物如猪肝，终身无血风血气疾，膈上有血，化为黄水，即吐出，或小便中出也。若先下胎衣，则泛泛之药不能达；若先治血闷，则寻常之药无此功，无如此药有两全之效也。

花蕊石 一斤　上色硫黄 四两

右二味相拌令均，先用纸和胶泥固瓦罐子一箇，内可容药，候泥乾，入药在内，密泥封口了，焙笼内焙令透热，便安在四方砖上，砖上书八卦五行字。用炭一秤，笼叠周匝，自己午时从下生火，令渐渐上徹，有坠下火放夹火上，直至经宿，火冷炭消尽，又放经宿，罐冷定取出，细研，以绢罗至细，瓷合内盛，依法用之。此药便是疗金疮花蕊石散，寻常

---

① 蓖麻膏：方见本书卷二百二十八妇人门二十三产难一引圣惠方，名救急方。

② 服：按文义疑作"胀"。

③ 此产：普济方卷三百五十七胞衣不出附论作"太过"。

④ 妨：普济方卷三百五十七胞衣不出附论作"尔"。

人自宜时时收蓄，以防急难，至妙。有一亲戚妇人，产后胞衣不下，血胀迷闷，不记人事，告知曰死矣。仆曰某收得赵大观文局中真花蕊石散在笥中，漫以一贴赠之，以童便调，灌药下即苏，衣与恶物旋即随下，乘兴无恙。　　卫生易简方治胎衣不下，用花蕊石一两，硫黄四两，煅为末，童便热调一钱服，立效。败血不尽，恶血奔心，胎死腹中，并用童便调服极效。煅法载折伤门。

救急一方① 方见产难。

又方：　以水噀产妇面，神验。 简奇方同。

广济疗胞衣不出方：

以醋汤饮之出。 简奇方同。

一方：　用蓖麻子，名如圣膏②。方见产难。

产乳疗产后恶血冲心，或胞衣不下，腹中血块等疾。备急同。

右大黄一两为末，以好醋半升，熬成膏，以药末搜膏为丸，如梧桐子大，温醋汤吞五丸，良久，取下恶物，不可多服。

又方：　以鹿角镑屑三分，为末，煮葱白汤调下。凡欲产时，必先脱常所著衣以笼灶，胞衣自下，仍易产，神验。

广济方云：取夫单衣盖井上，立出。千金、集验、救急、崔氏、小品同。

治胞衣不下诀

妇人百病莫甚于生产，产科之难，临产莫重于催生，既产莫甚于胞衣不下，惟有花蕊石散一件，最为紧要，如黑神散、琥珀散诸方之类，虽皆有验，然乡居或远于药局，仓卒之间，无法可施。今采得胡氏宝庆方一妙法云：若产讫，胞衣不下，停待稍久，非特产母疲倦，又且血流入胞中，为血所胀，上冲心胸，喘急疼痛，必致危笃。若有此证，宜急断脐带，以少物系坠，以物系坠之时，切宜用心先系，然后截断，不尔，则胞上掩心而死。使其子血脉不潮入胞中，则胞衣自当痿缩而下，纵淹延数日，亦不害人。只要产母心怀安泰，终自下矣，累试有验。不可轻信坐婆，妄用手法，多有因此而亡，深可浩叹。所以胡氏重引亲见其说为据。

是斋医方

治妇人胞衣不下，恶血冲心，用五灵脂拣择砂石及铁屑之类，一半炒，一半生，为细末，每服二钱，小酒调下。经验良方同。　　胎产救急方：五灵脂 半生半炒　为末，童便、老酒和调服。

得效方

花蕊石散③：　治胞衣不下，及恶露不行，服之神效。 妇人大全良方、医方集成，南北经验方、袖珍方同。方见大方科金疮门和剂局方。

肘后方

胞衣不出，腹满则杀人方：

但多服猪脂佳。

又方：　吞鸡子白三枚。

又胞衣不出，并儿颠倒，横死腹中，人

① 救急一方：方见本书卷二百二十八妇人门二十三产难一引圣惠方。

② 如圣膏：方见本书卷二百二十八妇人门二十三产难一引圣惠方治难产救急方。

③ 花蕊石散：方见本书卷一百八十五金疮门二。

气欲绝方：

半夏、白敛各二两，末，酒服方寸匕，小难一服，横出二服，倒生三服，儿死四服。亦如瞿麦二两效方。

又胞衣不出方：　末灶突中墨三指撮，水服之。取夫单衣盖井上，即立出。

产宝方治胞衣不出，烧铁杵铁钱令赤，投酒饮之。

澹寮方

凡产妇胞衣不下，败血冲心，皆昏闷，将冷水喷灌，激住败血，十有九死，须用温汤灌之，及荡布熨胸间，自然便下。或者疑为鬼祟，多烧降真香熏之，不知烟入口鼻，热气闭塞，上下气不相接，死者八九，切须识之。

拔粹方

胎产证

半夏汤：　治胎衣不下，或子死腹中，或子冲上而昏闷，或血暴下，及胎乾不能产者。

半夏曲一两半　桂七钱半　桃仁三十介，微炒，去皮尖　大黄五钱

右为细末，先服四物汤三二服，次服半夏汤，生姜同煎。玉机微义同。

治胎衣不下，蛇退皮炒焦，细末，酒调下。如胎衣在腹，另碾榆白皮末同煎服，立下。

经验良方

治胎衣不下：

右取米麦、赤小豆同煮浓汁服，立出。徐氏胎产方同。

又方：

右皂角棘不以多少，烧灰徐氏胎产方烧灰存性。为细末，每服一大钱，温酒调下。

又方：　甜萎实一箇，取子烂研，苏木等分，酒及童子小便各半盏，煎七分服。亦能下死胎。如不饮酒，只用小便亦可。

又方：　浸苎水浓者煮，温服二碗即下。

胎衣不下，恶血凑心，其证心头迷闷，胎衣逆上冲心，须臾不治，其母即亡。

大附子一枚，炮，去皮脐，为末　乾漆半两，为末

已上用大黄为末半两，酒醋熬乾，却入前二味为丸，如梧桐子大，每服三丸，淡醋汤吞下，须臾，又进二服，胎衣立下。此药可预先合下为妙。

如无前药，用赤小豆一升，炒过，用水三升，煮取二升，去豆取汁温服，其胎衣立下。急救仙方、卫生易简方同。

又无赤小豆，用妇人自己手足指甲烧灰，酒调下，须臾，又进一服，更令有力妇人抱起，将竹筒于心下急救仙方、卫生易简方心上。赶下为妙。

胞衣不出，朱砂末一钱，腻粉一钱，细研为末，煎滑石、当归，酒调下二钱，即出。

医林方

胞衣不出，蓖麻子七介，去皮，研如泥，涂于脚心中，衣下速去。　吴氏集验方蓖

麻膏，治胎衣不下。蓖麻子十粒　右去壳研，涂脚心，衣下速去之。　急救仙方蓖麻子十四粒，去壳，研涂两脚心，衣即下，可洗去。如不去，则肠头出，如此时，就以此药贴顶心，缩回其肠。多用此药不妨。如肠入，则洗去，神效。备预百要方同。　卫生易简方用蓖麻子十四粒，去壳捣烂，以少白面和成膏，贴足心，衣下即洗去。如肠出，即以此药涂顶心回肠，神效。

急救仙方

胎衣不下，鸡子清三个，去其黄，以酸醋一合和之，啜入口中即下。卫生易简方同。

一法：　令产妇衔自己发尾于口中，令呕哕，衣即下。卫生易简方同。

徐氏胎产方

妇人胎衣不下，牛膝半斤，以水九升，煎取三升，分三服。

运化玄枢

五月五日采苋菜，和马齿苋为末，各等分，酒调，娠妇服之易产。

五月五日午时有雨，将天雨水研朱砂，于好纸上书龙字，如小钱大，次年五日午时有雨，墨笔亦书龙字，如前大，二字合之，圆作小丸，治妇人难产，用乳香煎汤吞下，男左女右握出。次年午时无雨，前字不可用矣。

卫生易简方

治胎衣不下，用灶心土一撮，研细，酒调服。　备预百要方伏龙肝三钱，温水服。

妇 人 门二十五

产 后一

巢氏病源

产后血运闷候

运闷之状，心烦气欲绝是也。亦有去血过多，亦有下血极少，皆令运。若产去血过多，血虚气极，如此而运闷者，但烦闷而已；若下血过少而气逆者，则血随气上掩于心，亦令运闷，则烦闷而心满急。二者为异，亦当候其产妇血下多少，则知其产后应运与不运也。然烦闷不止则毙人。凡产时当向坐卧，若触犯禁忌，多令运闷。故血下或多或少，是以产处及坐卧，须顺四时方面，避五行禁忌，若有触犯，多招灾祸也。

产后血露不尽候

凡妊娠当风取凉，则胞络有冷，至于产时，其血下必少，或新产而取风凉，皆令风冷搏于血，致使血不宣消，蓄积在内，则有时血露淋沥下不尽。

半 产 候

半产谓妊娠儿骨节腑脏渐具，而日月未足便产也。多因劳役惊动所致。或触犯禁忌亦然也。

产后腹中痛候

产后脏虚，或宿挟风寒，或新触冷，与气相击搏，故腹痛，若气逆上者，亦令心痛胸胁痛也，久则变成疝瘕。

产后两胁腹满痛候

膀胱宿有停水，因产恶露下少，血不宣消，水血壅否，与气相搏，积在膀胱，故令胁腹俱满而气动，与水血相击则痛也，故令两胁腹满痛，亦令月水不利，亦令成血瘕也。

产后虚烦短气候

此由产时劳伤重者，血气虚极，则其后未得平和，而气逆乘心，故心烦也，气虚不足，故短气也。

产后上气候

肺主气，五脏六腑俱禀气于肺，产则气血俱伤，脏腑皆损，其后肺气未复，虚竭逆上，故上气也。

产后心虚候

肺主气，心主血脉，而血气通荣脏腑，遍循经络，产则血气伤损，脏腑不足，而心统领诸脏，其劳伤不足，则令惊悸恍惚，是心气虚也。

产后虚烦候

产血气俱伤，脏腑虚竭，气在内不宣，故令烦也。

产后虚热候

产后脏腑劳伤，血虚不复，而风邪乘之，搏于血气，使气不宣泄而否涩生热，或支节烦愤，或唇乾燥，但因虚生热，故谓之虚热也。

产后虚羸候

夫产损动腑脏，劳伤气血，轻者节养将摄，满月便得平复，重者其日月虽满，气血犹未调和，故虚羸也。然产后虚羸，将养失所，多沉滞劳瘠，乍起乍卧，风冷多则辟瘦，颜色枯黑，食饮不消；风热多则腠退虚乏，颜色无异于常，食亦无味。甚伤损者，皆著床，此劳瘠也。

产后风冷虚劳候

产则血气劳伤，腑脏虚弱，而风冷客之，风冷搏①血气，血气则②不能自温于肌肤，使人虚乏疲顿，致羸损不平复，谓之风冷虚劳。若久不瘥，风冷乘虚而入腹，损③于血则否涩，入肠则下利不能养，或食不消，人④子脏并⑤胞脏冷，亦使无子也。

产后汗血候

肝脏血，心主血脉，产则劳损肝心，伤动血气，血为阴，阴虚而阳气乘之，即令汗血，此为阴气大虚，血气伤动，故因汗血出，乃至毙人。

产后余疾候

产后余疾，由产劳伤腑脏，血气不足，日月未满而起早劳役，虚损不复，为风邪所乘，令气力疲乏，肌肉柴瘦。若气冷入于肠胃，肠胃虚冷，时变下利；若入搏于血，则经水否涩；冷搏气血，亦令腹痛。随腑脏虚处，乘虚伤之，变成诸疾，以其因产伤损，余势不复，致羸瘠疲顿，乍瘥乍甚，故谓产后余疾也。

产后中风候

产则伤动血气，劳损腑脏，其后未平复，起早劳动，气虚而风邪乘虚伤之，致发病者，故曰中风。若风邪冷气初客皮肤，经络疼痹不仁，若乏少气，其人筋脉，挟寒则挛急过⑥僻，挟渴⑦则强，脉缓弱。若入伤诸脏腑，恍惚惊悸，随其所伤腑脏经络，而为诸疾。凡中风，风先客皮肤，后因虚入伤五脏，多从诸脏俞入。若心中风，但得偃卧，不得倾侧，汗出，若唇赤汗流者可治，急灸心俞百壮；唇或青或白，或黄或黑，此是心坏为水，面目亭亭时悚听⑧，皆不可复治，五六日而死。若肝中风，视⑨坐不得眩⑩头，若绕两日⑪连额上灸微指⑫青，唇青面黄可治，急灸肝俞百壮；若大青黑，面一黄一白者，是肝已伤，不可复治，数日而死。若脾中风，踞而腹满，体通黄，吐咸水出可治，急灸脾俞百壮；若手足青者，不可复治也。肾中风，踞而腰痛，视胁左右，未有黄色如饼饵大者可治，急灸肾俞百壮；若齿黄赤，鬓发直，面土色，不可复治也。肺中风，偃卧而胁满短气，冒闷汗出，视目下鼻上下两边，下行至口，色白可治，急灸肺俞百壮；若色黄为肺已伤，化为血，而不可复治，其人当妄掇空，或自拈衣，如此数者⑬死。

产后中风痉候

产后中风痉者，因产伤动血脉，脏腑虚竭，饮食未复，未满日月，荣卫虚伤，风气得入五脏，伤太阳之经，复感寒湿，寒搏于筋则发痉，其状口急噤，背强直，摇头马鸣，

---

① 搏：诸病源候论此下有“于”字。
② 则：诸病源候论无此字。
③ 损：诸病源候论作“搏”。
④ 人：诸病源候论作“入”。
⑤ 并：诸病源候论作“则”。
⑥ 过：诸病源候论作“祸”。
⑦ 渴：诸病源候论作“湿”。
⑧ 听：诸病源候论作“动”。
⑨ 视：诸病源候论作“踞”。
⑩ 眩：诸病源候论作“低”。
⑪ 日：诸病源候论作“目”。
⑫ 灸微指：诸病源候论作“色微有”。
⑬ 者：诸病源候论作“日而”。

腰为反折，须臾十发，气急如绝，汗出如雨，手拭不及者皆死。

产后中柔风候

柔风者，四肢不收，或缓或急，不得俯仰也。由阴阳俱虚，风邪乘之。风入于阳则表缓四肢不收也，入于阴则里急不得俯仰也。产则血气皆损，故阴阳俱虚，未得平复，而风邪乘之故也。

产后中风不随候

产后腑脏伤动，经络虚损，日月未满，未得平复，而起早劳动，风邪乘虚入，邪搏于阳经者，气行则迟，机关缓纵，故令不随也。

产后风虚癫狂候

产后血气俱虚受风，邪入并于阴则癫忽发，卧地吐涎，口喎月①急，手足缭左又②无所觉知，良久乃苏是也。邪入并于阳则狂，发则言语倒错，或自商③贤，或骂詈不避尊卑是也。产则伤损血气，阴阳俱虚，未平复者，为风邪所乘，邪乘血气，乍并于阳，乍并于阴，故癫狂也。

产后月水不利候

手太阳少阴之经，主下为月水，太阳小肠之经，少阴心之经也。心主血脉，因产伤动血气，其后虚损未复，而为风冷客于经络，冷搏于血，则血凝涩，故令月水不利也。

产后带下候

带下之病，由任脉虚损，任脉为经络之海，产后血气劳损未平复，为风冷所乘，伤于任脉，冷热相交，冷多则白多，热多则赤多也，相兼为带下也。

又云：带下有三门，一曰胞门，二曰龙门，三曰玉门。产后属胞门，谓因产伤损胞络故也。

产后利肿候

因产劳伤荣卫，脾胃虚弱，风冷乘之，水谷不结，大肠虚则泄成利也。利而肿者，脾主土，候肌肉，土性本克水，今脾气衰微，不能克消于水，水气流溢，散在皮肤，故令肿也。

产后虚冷洞利候

产劳伤而血气虚极，风冷乘之，入于肠胃，肠胃虚而暴得冷，肠虚则泄，遇冷极虚，故变洞利也。

产后滞利候

产后虚损，冷热之气客于肠间④，热乘血，血渗于肠则赤，冷搏肠间津液则变白，其冷热相交，故赤白相杂，连滞不止，故谓滞利也。

产后冷热利候

产后脏虚，而冷热之气入于肠胃，肠虚则泄，故成冷热利。凡利色青与白为冷，黄与赤为热⑤。不止，热甚则变生血，冷极则生白脓。脓血相杂，冷热不调，则变滞利也。

产后客热利候

产后脏虚而热气乘之，热入于肠，肠虚则泄，故为客热利，色黄是也。热甚则黄赤而有血也。

产后赤利候

赤利，血利也。因产后血虚，为热气所乘，热搏血渗入肠，肠虚而泄为血利。凡血利皆是多热，热血不止，蕴瘀成脓血利也。

产后阴下脱候

产而阴脱者，由宿有虚冷，因产用力过

---

① 月：诸病源候论作“目”。
② 又：诸病源候论作“右”。
③ 商：诸病源候论作“高”。
④ 间：诸病源候论作“胃”。
⑤ 热：诸病源候论此下有“久”字。

度，其气下冲，则阴下脱也。

产后阴道痛肿候

脏气宿虚，因产风邪乘于阴，邪与血气相搏，在其腠理，故令痛，血气为邪所壅否，故肿也。

产后阴道开候

子脏宿虚，因产冷气乘之，血气得冷，不能相荣，故令开也。

产后遗尿候

因产用气，伤于膀胱，而冷气入胞囊，胞囊缺漏不禁小便，故遗尿，多因产难所致。

产后渴利候

渴利者，渴而引饮，随饮随小便，而谓之渴利也。膀胱与肾为表里，膀胱为津液之府，妇人以肾系胞，产则血水俱下，伤损肾与膀胱之气，津液竭燥，故令渴也。而肾气下通于阴，肾虚则不能制水，故小便数，是为渴利也。

产后大小便血候

夫产伤动血气，腑脏劳损，血伤未复，而挟于热，血得热则妄行，大肠及胞囊虚者，则血渗入之，故因大小便而血出也。

产后大便不通候

肠胃本挟于热，因产又水血俱下，津液竭燥，肠胃否涩，热结肠胃，故大便不通也。

产后小便不通候

因产动气，气冲于胞，胞转屈辟，不得小便故也。亦有小肠本挟于热，因产水血俱下，津液竭燥，胞内热结，则小便不通也。然胞转则小腹胀满，气急绞痛。若虚热津液竭燥者，则不甚肠[1]急，但不通津液，生气和则小便也。

产后小便难候

产则津液空竭，血气皆虚，有热客于胞者，热停积，故小便否涩而难出。

产后时气热病候

四时之间，忽有非节之气而为病者，谓之时气，产后体虚，而非节之热气伤之，故为产后时气热病也。诊其脉弦小者，足温则生，足寒则死。凡热病脉应浮滑，而[2]悬急以[3]为不顺，手足应温而反冷为四逆，必死也。

产后疟候

大[4]疟者，由夏伤于暑，客在皮肤，至秋因劳动血气，腠理虚而风邪乘之。动前暑热，正邪相击，阴阳交争，阳盛则热，阴盛则寒，阴阳更盛，故发寒热，阴阳相离，则寒热俱歇。若邪动气至，交争复发，故疟休作有时。其发时节渐晏者，此由邪客于风府，邪循膂而下，卫气一日一夜，常大会于风府，其明日下一节，故其作日晏。其发早者，卫气之行风府，日下一节，二十一日至尾骶，二十二日入脊内，上注于伏冲之脉，其行九日，出于缺盆之内，其气既上，故其病发更早。其间日发者，由邪气内薄五脏，横连募原，其道远，其气深，其行迟，不能日作，故间日蓄积乃发。产后血气损伤，而宿经伤暑热，今因产虚，复遇风邪相折，阴阳交争，邪正相干，故发作成疟也。

产后癥候

癥病之候，腹内块，按之牢强，推之不移动是也。产后而有癥者，由脏虚余血不尽，为风冷所乘，血则凝结而成癥也。

产后癖候

癖病之状，胁下弦急刺痛是也。皆由饮

① 肠：诸病源候论作“胀”。
② 而：诸病源候论此下有“反”字。
③ 以：诸病源候论无此字。
④ 大：诸病源候论作“夫”。

食冷热不调，停积不消所成，产后脏虚，为风冷搏于停饮，结聚故成癖也。

产后内极七病候

产后血气伤竭，为内极七病，则旧方所云七害也。一者害食，二者害气，三者害冷，四者害劳，五者害房，六者害任，七者害睡，皆产时伤动血气，其后虚极未平复，犯此七条，而生诸病。凡产后气血内极，其人羸疲萎黄，冷则心腹绞痛，热则肢体烦疼，经血否涩，变为积聚癥瘕也。

产后目瞑候

目不痛不肿，但视物不明，谓之目瞑。肝藏血，候愈于目，产则血处①，肝气不足，故目瞑也。

产后耳聋候

肾气通耳，而妇人以肾系胞，因产血气伤损，则肾气虚，其经为风邪所乘，故令耳聋也。

产后虚热口生疮候

产后口生疮者，心脏虚热，心关②窍于口而主血脉，产则血③虚，脏有客热，气上冲胸膈，熏发于口，故生疮也。

产后身生疮候

产则血气伤损，腠理虚，为风所乘，风邪与血气相搏，脏腑上④热，熏发肌肤，故生疮也。

产后乳汁溢候

妇人手太阳少阴之脉，上为乳汁，其产虽血水俱下，其经血盛者，则津液有余，故乳汁多而溢出也。

千 金 方

虚　　损

凡妇人非止临产须忧，至于产后，大须将慎，危笃之至，其在于斯，勿以产时无他，乃纵心恣意，无所不犯，犯时微若秋毫，感病广于嵩岱。何则？产后之病，难治于余病也。妇人产讫，五脏虚羸，惟得将补，不可转泻。若其有病，不须驶药。若行驶药，转更增虚，就中更虚，向生路远。所以妇人产后，百日已来，极须殷勤忧畏，勿纵心犯触，及即便行房。若有所犯，必身反强直，犹如角弓反张，名曰蓐风，则是其犯候也。若似角弓，命同转烛。凡百女人，宜好思之。苟或在微不慎，戏笑作病，一朝困卧，控告无所，纵多出财宝，遍处求医，医者未必解此，纵得医来，大命已去，何处追寻。学者于此一方，大须精熟，不得同于常方耳！特忌上厕便利，宜室中盆上佳。

凡产后满百日，乃可合曾⑤，不尔至死，虚羸百病滋长，慎之。

凡妇人皆患风气，脐下虚冷，莫不由此早行房故也。

凡产后七日内，恶血未尽，不可服汤，候脐下块散，乃进羊肉汤。有痛甚切者，不在此例。后三两日消息，可服泽兰丸，比至满月，丸尽为佳。不尔，虚损不可平复也。全极消瘦，不可救者，服五石泽兰丸。凡在蓐必须服泽兰丸补之，服法必七日外，不得早服也。

凡妇人因暑月产乳，取凉太多，得风冷，腹中积聚，百病竞起，迄至于老，百方治不能瘥，桃仁煎主之。出蓐后服之。妇人纵令

---

① 处：诸病源候论作“虚”。
② 关：诸病源候论作“开”。
③ 血：诸病源候论此下有“气”字。
④ 上：诸病源候论作“生”。
⑤ 曾：备急千金要方作“会”。

无病，每至秋冬，须服一两剂，以至年内，常将服之佳。

圣惠方

产妇将护法

凡产生虽然触秽，排比切务清虚，要在先看产图，次捡日游所在，癸巳日入人家房内，至己酉日出。然后安排产妇，备办汤药，不得令人力杂乱，大小苍[1]忙，惊动产妇，只可令亲属一二人，及只承人等看侍。若产妇腹痛虽甚，且须令凭人徐行，直待儿逼欲生，方始令坐，慎勿坐早。坐早则子在腹中，虽为转动，遂有难产不测之忧。若母子才获分解，且不得问是男女，须速与产母童子小便一盏令饮，不得与酒。缘酒引血进入四肢，兼产母脏腑方虚，热酒入在腹中，必致昏闷。可与醋墨服之，不得过多，虽醋破血，而又伤肺，因成咳嗽，皆由此也。若产妇分解之后，频烧砖石投醋中，使常闻猛醋烟气，以防运也。凡生产毕，且令饮童子小便了，不得便卧，且候须臾，方可仰卧，立膝，高椿[2]床头，厚铺裀褥，遮拦四壁，使无孔隙，免其贼风。煎[3]时时令人从心上擀至脐下，如此一日可止，宜且食白粥一味，时饮童子小便一盏，七日后，方可少进醇酒，并少许盐味，半月之后，渐食煮肉，出月之后，方可食面，仍不得思虑忧恚，恐有伤乱。待败血尽，腑脏自然安和。在一百日内，切须慎护将摄，不得自言平复，取次为之。脱有触伤，便难整理。大凡产妇百日之后，始得完全，窃见今时妇人，不自知觉，唯言满月，便云平复，或饮食不节，或触冒风寒，喜怒高声，劳动用力，气血未复，情欲不恒，百脉既伤，诸疾遂作，故成五劳七伤之病也。

和剂局方

产后将护法

按经云：妇人非止临产须忧，至于产后大须将理，慎勿以产时无他，乃纵心恣意，无所不犯。犯时微若秋毫，感病重于嵩岱。且才得分免，切忌问是男是女。看血下多少，随证服压血运药，良久吃粥，服四顺理中圆，便令人从心下按至脐腹，日五七次。若有疾证，即随证服药，粥药相间，频频服饵。且宜闭目而坐，背后倚物，左右看承，常令直立两膝，虽时眠睡，频令唤觉，过一伏时，方得上床。亦须立膝，高椿床头，厚铺裀褥，遮围四向，窒塞孔隙，以御贼风。一腊之内，常闻醋烟，以防运闷。一腊之后，渐加滋味，或以羊肉及雌鸡，煮取浓汁作糜粥。直至百晬，常服当归丸、当归建中汤、四顺理中圆，日各一服，以养脏气，补血脉。两腊之后，方得食糜烂肉食。满月之内，尤忌任意饮食，触冒风寒，恣意喜怒，梳头用力，高声作劳工巧之类[4]，上厕便溺。如此节养将摄，以至百晬，始得气血和调，腑脏平复。设不依此，即致产后余疾。

---

[1] 苍：太平圣惠方作“仓”。
[2] 椿：太平圣惠方作“稽”。
[3] 煎：太平圣惠方作“然”。
[4] 类：太平惠民和剂局方此下有“及”字。

和剂指南

论产后诸疾

皆因新产去血过多，津液燥少，阴阳俱虚，脏腑怯弱，切不可发汗，及转积令吐泻药，亦不可服太燥热药补之，只可用温和药，渐次加减调理，不可取目前之急，乱投汤药，反生他疾，罪福非轻，切宜戒之。新产血气俱虚，不可太补，恐增寒热，常令恶露去尽为佳，可与黑神散、大圣散、泽兰散、蒲黄散；产妇去血过多，昏迷运闷，精神错乱，皆因去血过多，气血无所主，可与芎藭汤、大圣散饭饮调下，不效者，与花蕊石散、保安膏。产妇常用闻醋炭气为佳。产后忽然发热，浑身拘急者，可与四物汤，兼用人参当归散、逍遥散。产后腹中块上中[1]作痛者，皆由恶露未尽，新血与败血相搏，可与黑神散、蒲黄散依依[2]煎，兼与蓬煎圆、琥珀圆。产后恶露方下，忽然断绝，寒热往来，昼静暮剧，语言狂乱，如见鬼神状，此因热入血室，可与琥珀圆、四物汤，净加柴胡一钱，重煎服，如不退者，用小柴胡汤加生地黄三两茎，捶碎同煎服。产后去血多，津液少，阴阳皆虚，凡有伤寒时气之疾，虽当发汗者，切不可太过，但可与轻骨散、五积散、败毒散、神术散、和解散、大圣散之类。产后六七日，忽然脐腹作痛，皆因呼吸之间，冷气乘虚而入，可与当归建中汤、理中圆、通真圆、温经汤、大沉香圆、盐煎散；不退者，与服平胃散吞下茴香圆。产后腹痛甚者，可与花蕊石散、太岳活血丹；产后烦渴欲饮冷者，皆因去血过多，阴气衰少，客阳乘之，当助其内，可与四物汤，每服加乌梅二介同煎；渴不止与五苓散，熟汤调服。产后惊风，狂言乱语，如对鬼神，精神不定者，可与龙虎丹，三圆作一服，研好朱砂温酒调下，兼服琥珀圆。产后血气[3]频增，昏沉不省，身如针刺，发随梳落，或遍身虚肿者，可与龙虎丹，三圆作一服，用当归煎酒嚼下；如瘙痒者，兼服人参荆芥散。产后乳汁不行者，不可服诸行血药，致生他病，只可服滋养血气药，自然血脉旺盛，乳汁自调，可与四物汤、熟乾地黄圆、白薇圆、内补当归圆、益阴丹、大顺散、泽兰散之类。产后大便不通，或秘涩者，缘内无津液，肠胃乾燥，切不可用猛烈药下之，恐生它疾，可与四物汤加青皮去白，每服入半钱，拌匀同煎服，更不通者，可与麻仁圆、三和散。产后转胞，小便不通者，可与八味圆。产后吹乳，急宜治之，不尔，结成脓血，可与太岳活血丹，及食后服消毒犀角饮，以手按患处，缓缓操之；次用三仙散抹患处，乳头上不可搽药，恐小儿食乳误吃，其药极麻辣。服前药未效，可与服透冰散。又方若夏秋，只用芙蓉叶，捣研烂入新井水调稀得所涂患处，乳头周围亦不可涂药。

伤寒类书

产妇伤寒

或问妇人伤寒，可得闻乎？曰：伤寒三百九十七条，一百一十三方，此张氏截然之笔削也。于某证则有某药，曷尝以男女为别哉？要之月事去来，产前产后，男子所无，请发明其蕴，以解世俗之惑。盖妇人以血为

① 中：和剂指南作“下”。
② 依：和剂指南作“前”。
③ 气：太平惠民和剂局方附指南总论作“风”。

主，发热恶寒，经水适来，经曰：热除而胸满评语者，是则邪气结于胸胁，当刺期门，随其实而取之，伤风经日，续生寒热，发作似疟，而经水适断者，是则血结而不行，当以小柴胡汤散之，所谓治之而愈者此也。至如伤寒发热，经水适来，昼醒暮评，如见怪状，是则里无留邪，热随血散，所谓不治自愈者此也。前乎吐血下血两条，并以犀角地黄汤、桃仁承气汤、抵当汤圆之类，言之详矣。抑产前产后，治法将何择焉？曰：产前安胎，产后消瘀，于是遵依条例，斟酌轻重而条理之。安胎者何？桑寄生、阿胶、缩砂为要药，他如桂枝、半夏、桃仁、大黄堕胎及燥热等辈，则不可轻用也。消瘀者何？川芎、蒲黄、赤芍药、生地黄为要药，他如内补拦住败血之剂，则不可轻进也。朱氏以阿胶、桑寄生、人参、茯苓、白术等而细末糯米饮调剂，为孕妇安胎；以红花一分，官桂、芍药、甘草半之，姜枣同煎，为解表消瘀；以葱白、生姜，大剂浓汁，为产前发散；以小柴胡汤去半夏，和解热入子宫。郭稽中以枳壳、防风一度，甘草减半，末之点服，主大便秘涩；又以蜜导一法，真可活人。然则产妇证治，观此可以问津索涂矣。虽然，知安胎则不可不调气，知消瘀则不可不扶虚，枳壳、香附、陈皮，以调气也；当归、川芎、黄耆、人参，以扶虚也；退热则柴胡、黄芩；解肌则紫苏、乾葛；滋肠则麻仁、枳壳；助阳则乾姜、良姜。其间采摭，虽未备古人之经，然而甘辛为阳，酸苦为阴，皆不越古人之意，姑存之篇末，以便学者之观览云。

直指方

产妇血块筑痛

此候因产断赶血未尽所致，世俗收生，多就踏板赶血，不思生产之时，已坐草近地久矣，产毕脏腑虚空，又且近地赶血，冷湿乘之，风邪入之，使败瘀凝为血块，是为血母冲筑硬痛，非乳香、没药、延胡索、五灵脂辈所能疗也，治法不换金正气散，加辣桂、川芎、白芷、蓬术、乾姜同煎，乘热入法醋，连进二服，冷湿风邪一散，其块自消散，瘀皆从大小便而出，凡新产须就床上赶血，下帐避风。

发痉详证

庐江刘实云：产宝所载方药甚详，独无产后中风角弓反张一证，按产后中风，因怀胎时多啖生冷，脾胃受湿，复经乳卧之后，津液内竭，履地太早，脱著不时，以致风邪乘虚入于足太阳之经，其证发热头疼，或时不热喘息痰咳，言语不伦，渐觉牙关紧急，十指微动，如摸物之状，加以项背强直，或哑或叫，目睛直视，肠滑不禁，身如反弓，转侧不仁，如此十无一生，活人书谓太阳发痉是尔。凡产后初得发热，常须审视，若唇急舌蹇，手指微动，便以中风药品急治之，用药归荆汤、独活酒，附在湿门，独荆散、防风散、续命汤，见附妇人方中，男女通用。

管见大全良方

产后将护法

凡妇人才产毕，切不得便问是男是女，且令饮童子小便一盏，不得便卧，且宜闭目而坐，须臾方可扶上床仰卧，不可侧卧，宜立膝不可伸足，高倚床头，厚铺茵褥，遮围

四壁，使无孔隙，免被贼风，时时令人以物从心擀至脐下，使恶露不滞。如此三日方可止，仍不可多卧，看承之人，宜频唤醒。方产毕，先研醋墨三分服之，不得太酸，酸则伤肺成咳嗽也。更产后三日，令产妇常闻醋炭气，或先吃真花蕊石散半贴，以防血逆，血迷血晕，胞衣不下之患，次服黑神散一二服，却吃白粥，切不可饮酒。一腊七日也。之后，方可烂煮雌鸡，少吃些小，以汁煮粥，渐渐补助，或猪前蹄，不可用白猪花猪白脚猪猪母等肉，最生风疾，更不可疗，须仔细探问。若未满月，不宜多语喜笑，惊恐忧惶，哭泣思虑恚怒，强起离床行动，久坐久立，用力工巧，房劳等事，及恣餐生冷、粘硬、果菜、肥腻、鱼肉、盐醋、鲊酱醃藏之物，更宜避风寒，不可脱衣洗浴，仍不可用冷水洗濯，当时虽未觉病，轻则蓐劳宿疾，重可死矣，如此将息满百晬方妙。若夜间产妇，不可独处，缘去血则心虚，恐有惊悸之患。所有血衣洗濯，不可于日中晒暴，免惹邪祟；不得濯足，恐血气攻下；不得刮舌刷齿；伤心，不宜就下梳头，恐成血逆、血迷、血晕之患，仍不可登高厕。已上避忌，须满百晬，方免生疾。若有疾病，并可依郭稽中二十一论方药调理，不可轻信庸俗之医，妄授一方，轻投药饵，枉害生灵，至祝。

产后服药次序调理法

若产后将息如法，四肢安和，无诸疾苦，亦须先服黑神散五六服止之，亦略备补益圆散，如四物散、四顺理中圆、内补当归圆、当归建中汤之类，不可太过，又恐因药致疾也。若产妇血盛，初经生产，觉气闷不安者，调七宝散服之；若宁贴不须服。若三日后，觉壮热头痛，胸膈气刺者，不可便作伤寒、伤风治之，须仔细详证，若是乳脉将行，而有此证，宜服玉露散一二服，如无此证，不必服；若是血虚发热者，只用加减四物汤，当归、川芎、赤芍药、生乾地黄洗焙、北柴胡去苗、五味各净秤三钱重，咬咀，水煎服；若产后昼日明了，暮则憎寒发热讹语者，亦宜服之；若是感冒，憎寒发热头痛者，但可与秦艽鳖甲散、神仙百解散，或生料五积散，方始稳当，不可轻用柴胡、麻黄、大黄、石膏等药；若因床帐太暖，或产妇气盛，或素多喜怒，觉目眩晕，如在舟车之上，精神郁冒者，此是血晕，即宜服清魂散一二服①□愈，或烧旧漆器，以烟熏产妇鼻，或打醋炭熏之亦可；觉粥食不美虚困者，可服四顺理中圆三四服；若于两三日内，觉腹中时时撮痛者，此为儿枕作痛，但服局方当归散、黑神散必愈，其他疾证，见郭稽中方论中。

产后中风者②

答曰：产后五七日内，强力下床，或一月之内，伤于房室，或怀忧怒，扰荡冲和，或因灼艾，伤动藏府，得病之初，眼涩口噤，肌肉瞤搐，渐至腰脊筋急强直者，不可治。此乃人作，非偶尔中风所得也，愈风散或可疗。

产后心痛者何

答曰：心者血之主，人有伏宿寒，因产大虚，寒搏于血，血凝不得消散，其气遂上冲，系③于心之络脉，故心痛，但以大岩蜜汤治之，寒去则血脉温而经络通，心痛自止。若误以为所伤治之，则虚极寒益甚矣，心络寒甚，传心之正经，则变为真心痛，朝发夕死，夕发朝死，药不可轻用，如此，失笑散亦妙。

产后心腹刺痛者何

答曰：夫产后心腹刺痛者，由母胎中宿有血块，因产时其血破散，与儿俱下，则无患也。若产妇藏府风冷，使血凝滞在于小腹，

---

① 服：此下脱字，管见大全良方作“即”。
② 者：管见大全良方此下有“何”字。
③ 系：管见大全良方作“击”。

不能流通，则令结聚疼痛，名曰儿枕，若不治则变成痂瘕也，宜延胡索散。

产后血气不通咳嗽者何

答曰：产后咳嗽，多因食热面壅纳，或热病，或有气块，发时充心痛，气急咳嗽，四肢寒热，心闷口乾，或时烦躁，睡梦惊悸，气虚肢体无力，宜服局方真异功五积散，加枣煎，或黑神散，却以主对药治之。

产后大便秘涩者[①]

答曰：产后水血俱下，肠胃虚竭，津液不足，是以大便秘涩不通也。若过六七日，腹中闷胀者，此有燥屎在藏府，以其乾涩未能出耳。宜服麻仁圆，以津润之。若误以为有热，而投以寒药，则阳消阴长，变证百出，性命危矣。

前论云：若误以为有热而投以寒药，则阳消阴长，变证百出，性命危矣，而出方以麻仁圆，反用大黄，可谓方论相反耳。不若以局方四物汤，去熟地黄，只用生乾地黄，加去白青皮煎服，吃四肢[②]。如半日又不通，觉产妇少壮实者，却少少与麻仁圆，只一二服止之，不可太过也。

产后乳汁或行或不行或痈肿证治

凡产妇气脉壅塞，乳汁不行，或经络凝滞，妳乳胀痛，留蓄邪毒，或作痈肿，但服漏芦散，自然内消，乳汁通行，或乳脉将行之时，身体壮热疼痛，头目昏痛，或大便涩滞者，可与玉露散，此药大能凉膈压热下乳。

妇人大全良方

产后将护法

凡妇人生产毕，且令饮童子小便一盏，不得便卧，且宜闭目而坐，须臾方可扶上床仰卧，不得侧卧。宜立[③]膝，未可伸足。高倚床头，厚铺茵褥，遮围四壁，使无孔隙，免被贼风，兼时时令人以物从心擀至脐下，使恶露不滞，如此三日可止。仍不可令多卧，如卧多，看承之人，宜频唤醒。旧说产妇分娩了三日，方可上床，若三日上床，则必就地睡卧，又岂可令产妇近地气乎？才生产毕，不得问是男是女，且先研醋墨三分服之。一法云：不可服醋墨，有伤肺经成咳嗽之戒。诚过虑也，然醋墨本破凝结之血，然不可用大酽之醋，仍不可太多，即不至伤肺，然所在皆同，亦有不吃者，更产后三日内，令产妇尝闻醋炭气，或烧乾漆烟，若无乾漆，以破旧漆器烧之，以防血逆、血迷、血运不省之患。夏月宜于房门外烧砖，以醋沃之，置于房中。夏月房中不须著大大[④]及煮粥煎药之类。分娩之后，须臾且食白粥一味，不可令太饱，频少与之为妙，逐日渐增之，煮粥时，须是煮得如法，不用经宿者，又不可用温冷不调，恐留滞成疾，仍时与童子小便一盏饮之。亦须先备小便，若遇夏月以薄荷养之。新产后，不问腹痛不痛，有病无病，以童子小便，以酒和半盏，温服，五七服妙。一膈七日也。之后，方可少进醇酒，并此小盐味。一法才产，不得与酒，缘酒引血迸[⑤]入四肢，兼产母藏府方虚，不禁平声。酒力，热酒入腹，必致昏闷。七日后，少进些酒，不可多饮，如未出月，间欲酒吃，或服药者，可用净黑豆一升，炒令烟出[⑥]，以无灰酒五升浇淋之，仍入好羌活一两，洗净拍碎。同浸尤妙。当用此酒下药，或时时饮少许，可以避风邪，养气血，下恶露，行乳脉也。

---

① 者：管见大全良方此下有“何”字。
② 肢：管见大全良方作“服”。
③ 立：普济方卷三百四十五产后诸疾门作“屈”。
④ 大大：普济方卷三百四十五产后诸疾门作“火”。
⑤ 迸：普济方卷三百四十五产后诸疾门作“逆”。
⑥ 炒令烟出：普济方卷三百四十五产后诸疾门作“炒至无烟”。

如产妇素不善饮酒，或夏月之间，亦不须强饮，一醑之后，恐吃物无味，可烂煮羊肉，或雌鸡汁，略用滋味，作粥饮之，或吃烂煮猪蹄肉，忌母猪及白脚猪肉。不可过多，今江浙间产妇多吃熟鸡子，亦补益，亦风俗也。三月之后，方可少食湿面。食面早，成肿疾。凡吃物过多，恐成积滞。若未满月，不宜多语喜笑，惊恐忧惶，哭泣思虑恚怒，强起离床行动，久坐或作针线，用力工巧，恣食生冷，粘硬果菜肥腻鱼肉之物，及不避[1]风寒，脱衣洗浴，或冷水洗濯，当时虽未觉大损，满月之后，即成蓐劳，手脚及腰腿痠重冷痛，骨髓间飐飐如冷风吹，继[2]有名医，亦不能疗。大都产妇将息，须是满百日，方可平复，大慎触犯，此多致身体强直，如角弓反张，名曰蓐风，遂致不救。又不得夜间独处，缘去血心虚，恐有惊悸，切宜谨之。所有血衣洗濯，不得于日中晒曝，免致邪祟侵伤；又不得濯足，恐血气攻下；又不得刮舌伤心。刷齿，及就下低头，皆成血逆、血运，此产家谨护之常法也。满月之后，尤忌任意饮食，触冒风寒，恣意喜怒，梳头用力，高声，作劳工巧，房欲详见后。及上高厕便溺之类，如此节养，摄至百晬，始得血气调和，脏腑平复，自然安帖，设不依此，即致产后余疾矣。小可虚羸，失于将补，便成大患，终身悔而不及。或有诸疾，不论巨细，后并有方药医疗，不得信庸医妄投药饵。经云：妇人非止临产须忧，产后大须将理，慎不得恃身体和平，取次为之，乃纵心恣意，无所不为，若有触伤，便难整理，犯时微若秋毫，感病重如山岳，知命者可不谨之。

产后调理法

若产后将息如法，四肢安和，无诸疾苦，亦须先服黑神散四服，亦略备补益圆散之类，不可过多，又恐因药致疾，不可不戒。如四物汤、四顺理中圆、内补当归圆、当归建中汤。或产妇血盛，初经生产，觉气闷不安者，调七宝散方见后。服之，若宁贴不须服。若三日后，觉壮热头痛，胸膈气刺者，不可便作伤寒伤风治之，此是乳脉将行，宜服玉露散一二服。如无此证，不须服。若因床帐大暖，或产妇气盛，或素多喜怒，觉目眩晕如在舟车，精神郁冒者，此是血晕，即须服血晕药一二服止，方见后。仍须看承之人照管问当也，或觉粥食不美虚困，即服四顺理中圆一二服。若不如此不须服。若于两三日间，觉腹中时时撮痛者，此为儿枕作痛，必须服治儿枕药一二服。方见后。若大便秘，或小便涩，切不可服通利药，以其无津液故也，若投通利之药，则滑泄不禁，不可治也切须戒之，若秘甚，必欲通利，方可服和暖药即通。方见后。

产科序论

世传产书甚多，千金、外台、会王产宝，马氏、王氏、崔氏，皆有产书，巢安世有卫生宝集、子母秘录等，备则备矣，但仓卒之间，未易历试，惟李师圣序、郭稽中产科经验宝庆集二十一篇，凡十八方，用之颇效，但其间序论，未为至当，始为料理简办于诸方之下，以备识之者，非敢好辩也，愚详产后要病，无出于郭稽中二十一论，一十八方，有益于世多矣，予家三世用之，未有不效。虽陈无择所评，或是或否，亦不可不详而究之，且如产后眩晕，以牡丹散，然其中有大黄、芒消，况新产后气血大虚，岂宜轻服？又云：去血过多而晕者，或有之，若言痰晕者，十无一二。又如产后热闷气上，转为脚气，不应用小续命汤，仆以百问中方加减而用之，此活法也。故孟子云：尽信书，则不如无书，此之谓也。

---

① 避：普济方卷三百四十五产后诸疾门此下有“防”字。
② 继：普济方卷三百四十五产后诸疾门作“虽”。

治病百法

小　产

夫妇人半产，俗呼曰小产也。或三月，或四五六月，皆为半产，已成男女故也。或因忧恐暴怒，悲哀太甚，或因劳力打扑伤损，及触风寒，或著暴热，不可用黑神散、乌金散之类，内犯乾姜之故，止可用玉烛散、和经散汤之类是也。

大　产

夫妇人大产，十月满足降诞者是也。或脐腰痛，乃败血恶物之致然也，降世便作虚寒，以燥热治之，误人多矣。难经曰：诸痛为实，实者热也，可用导水丸、禹功散泻五七行，慎不可便服黑神散、神神[①]乌金散燥之，同半产治之即可矣。

乳汁不下

夫妇人有天生无乳者，不治，或因啼哭悲怒郁结，气溢闭塞，以致乳脉不行，用精猪肉清汤，调和美食，于食后调益元散五七钱，连服三五服，更用木梳梳乳周回百余遍，则乳汁自下也。

又一法：猪蹄汤调和美味服之，乳汁亦下，合用熟猪蹄四枚食之，亦效。

又一法：针肩井二穴，亦效。

产后潮热

夫妇人产后一二日，潮热口乾，可用新汲水调玉露散，或冰水调服之，亦可。或服小柴胡汤加当归，及柴胡饮子亦可，慎不可作虚寒治之。

治法杂论

火　类

凡妇人大产后，或脐腹腰痛，乃败血恶物之致然也。医者便作虚冷，以燥热药治之，误已久矣。难经曰：诸痛为实，实者热也，可用导水丸、禹功散泻三五行，然后以玉烛散，和血通经、降火益水之药治之，独不可便服黑神散燥热之药，当同半产治之。

凡妇人产后心风者，不可便作风治之，宜调胃承气汤二两，加当归半两，细锉，用水三四盏，同煎去滓，分作二服，大下三五行则愈矣。如未愈，以三圣散吐之，盖风狂便属阳。

凡妇人产后一二日，渐热口乾，可用新汲水调玉烛散，或水调甘露散亦妙，勿作虚寒治之。

澹寮方

半产正产，夫半产正产妇人之常也。然其间多有产后染成大患，忽绝无月行，忽宫脏亏损不禁，忽积成癥瘕，而岁久月深，倾损性命，此无他，轻之以半产，而不甚将养之所致也。不知半产之后，其将养过当如正产十倍，正产止血脏空虚，半产即肌肉腐烂，尝切譬之。正产有如果中之栗，夫栗之为物，俟其自熟，阴阳气足，则其壳自开，而栗自堕，方是之时，子之与壳，两无所损；如妇人怀孕十月已满，阴阳气足，则其子宫

① 神神：儒门事亲无此二字。

自开，而儿子生下；若月未满足，因误服药饵，忽寒邪热毒所伤，忽扶轻举重，忽倒地打伤，其胎脏伤损，胞系腐烂，然后其胎堕下，即有如世人采折新栗，碎其皮壳，就壳中断其根蒂，然后取得栗子，此其半产之喻也。以其胎藏伤损，胞系断去，而后胎坠下，则半产之人，将养调理，得不过如正产十倍者哉？正产之后，补其虚损，生其好血，化其恶血，保其脏气，去其风邪，人人无有不安也。半产之后，补其虚损，生其肌肉，益其气血，穷其所因，解其病源，去其风邪，养其脏气，加之将养过如正产十倍，伤损之胎，无不平复也，吁！世之人，有病而至于倾危，不可胜数，得不惜哉！ 琐碎录[1]。

妇人产当寒月，寒气入产门，脐下胀满，手不可犯，此寒疝也。医将治之以抵党汤，谓其有瘀血。尝教之曰：非其治也，可服张仲景羊肉汤，少减水，二服遂愈。 本草注。

有妇人方产一二日间，头疼发热，或发寒热，其说有三：一则作妳，二则败血不行，三则伤风。先以手按妳子，妳痛者，是作妳也，宜服顺气散，及瓜蒌末之类，以通其妳，更以温酒洗之，妳通则无事。妳若不痛，即问败血行不行？如败血不行，即是血作也，急服行血药，如黑神散，没药当归之类。妳既不痛，败血自行，而乃身热头疼，发寒热，是伤风也，依伤寒法，随证治之。

金匮方

产后病脉证治

问曰：新产妇人有三病，一者病痓，二者病郁冒，三者大便难。何谓也？师曰：新产血虚，多汗出，喜中风，故令病痓；亡血复汗，寒多，故令郁冒；亡津液胃燥，故大便难。产妇郁冒，其脉微弱②，不能食，大便反坚，但头汗出。所以然者，血虚而厥，厥而必冒，冒家欲解，必大汗出，以血虚下厥，孤阳上出，故头汗出。所以产妇喜汗出者，亡阴血虚，阳气独盛，故当汗出。阴阳乃复，大便坚，呕不能食，小柴胡汤③主之。 方见大方科呕吐门。

病解能食，七八日，更发热者，此为胃实，大承气汤④主之。 方见大方科伤寒门。

产后腹中疠痛，当归生姜羊肉汤主之。并治腹中寒疝，虚劳不足。

当归生姜羊肉汤⑤方。 方见大方科诸疝门。

产后腹痛，烦满不得卧，枳实芍药散主之。

枳实芍药散方：

枳实烧令黑，勿太过　芍药等分

右二味，杵为散，服方寸匕，日三服。并主痈脓，以麦粥下之。

师曰：产妇腹痛，法当以枳实芍药散，假令不愈者，此为腹中有乾血著脐下，宜下瘀血汤主之，亦主经水不利。

下瘀血汤方：

大黄二两　桃仁二十枚　䗪虫二十枚，熬，去足

右三味，末之，炼蜜和为四丸，以酒一升，煎一丸，取八合，顿服之，新血下如豚肝。

产后七八日，无太阳证，少腹坚痛，此恶露不尽，不大便，烦躁发热，切脉微实，再倍发热，日晡时烦躁者，不食，食则谵语，至夜即愈，宜大承气汤⑥主之。热在里，结在膀胱也。 方见大方科伤寒门。

产后风，续之数十日不解，头微痛恶寒，时时有热，心下闷，乾呕汗出，虽久，阳旦

---

① 录：按文义此下应有“同”字。
② 弱：金匮此下有“呕”字。
③ 小柴胡汤：方见本书卷一百四呕吐门一。
④ 大承气汤：方见本书卷四十五伤寒门十九。
⑤ 当归生姜羊肉汤：方见本书卷八十九诸疝门一。
⑥ 大承气汤：方见本书卷四十五伤寒门十九。

证续在耳，可与阳旦汤[1]。即桂枝汤，方见大方科诸利门。

产后中风发热，面正赤，喘而头痛，竹叶汤主之。

竹叶汤方：

竹叶一把 千金方一握 葛根三两 防丰[2]一两 千金方防风二两 桔梗 桂枝千金方桂心 人参 甘草各一两 附子一枚，炮 千金方大附子 大枣十五枚 生姜五两

右十味，以水一斗，煮取二升半，分温三服，千金方分三服，日三。温覆使汗出。颈项强，用大附子一枚，破之如豆大，煎药扬去沫；沤[3]者加半夏半升千金方四两。洗。 三因方：乾葛三分 防风 桔梗 桂心 人参 甘草炙。各一分 附子炮，去皮脐，半两 右为锉散，每服四钱，水一盏半，姜五片，枣三个，竹叶十片，煎七分，去滓空腹服，呕者加半夏。

妇人乳中虚，烦乱呕逆，安中益气，竹皮大丸主之。

竹皮大丸方：

生竹茹二分 石膏二分 桂枝一分 甘草七分 白薇一分

右五味，末之，枣肉和丸，弹子大，以饮服一丸，日三夜二服。有热者，倍白薇；烦喘者，加柏实一分。

产后下利虚极，白头翁加甘草阿胶汤主之。

白头翁加甘草阿胶汤方：千金方、三因方名白头翁汤。

白头翁二两 黄连千金方二两 柏皮三因方去粗皮 秦皮各三两 千金方二两。三因方去粗皮 甘草二两 三因方炙 阿胶二两

右六味，以水七升，煮取二升半，内胶令消尽，分温三服。千金方分三服，日三。 三因方右为锉散，每服四钱，水一盏半，煎七分，去滓，空心服。妇人大全良方同。

千金三物黄芩汤： 治妇人在草蓐自发露得风，四肢苦烦热，头痛者，与小柴胡汤，头不痛但烦者，此汤主之。

黄芩一两 千金方二两 苦参二两 乾地黄四两

右三味千金方咬咀。以水八升，煮取二升，温服一升，千金方煮取二升，去滓，适寒温服一升，日二。多吐下虫。 南阳活人书右锉如麻豆大，每服四钱，水一盏半，煎至八分，去滓服。无求子活人书、妇人大全良方同。

千金内补当归建中汤： 治妇人产后虚羸不足，腹中刺痛不止，吸吸少气，或苦少腹中急，摩痛引腰背，不能食饮，产后一月，日得服四五剂为善，令人强壮宜。

当归四两 桂枝三两 千金方桂心 芍药六两 千金方五两 生姜三两 千金方六两 甘草二两 大枣十二枚 千金方十八枚

右六味，以水一斗，煮取三升，分温三服，一日令尽。若大虚，加饴糖六两，汤成内之，于火上暖令饴消；若去血过多，崩伤内衄千金方作竭。不止，加地黄六两，阿胶二两，合八味，汤成内阿胶，若无当归，以芎藭代之，若无生姜，以乾姜千金方三两。代之。

千 金 方

羚羊角散： 治产后心闷，是血气上冲心所致。肘后方、卫生易简方疗产后心闷不识人，汗出。

羚羊角一枚，烧作灰，下筛，以东流水服方寸匕，若未瘥，须臾再服，易简方云：亦治血气热满，胸胁腹痛。取闷瘥，乃止。

又方：肘后方疗产后寒热，心闷，极胀百病。 羚羊角，烧作灰，不[4]温酒服方寸匕，不瘥，须臾再进。备急方以治产难。 卫生易简方治产后恶血，烦闷，用羚羊角烧灰，酒调服。又治小儿惊痫。

---

① 阳旦汤：方见本书卷一百三十七诸痫门二。
② 丰：金匮作“风”。
③ 沤：金匮作“呕”。
④ 不：备急千金要方作“以”。

治产乳运绝方：徐氏胎产方产后血晕，昏迷，心气绝。卫生易简方治产后血迷，晕绝不省人事，心头温者。

半夏一两，妇人大全良方洗，不以多少。肘后方洗去滑。捣筛，胎产方、易简方冷水和。丸如大豆，内鼻孔中即愈。良方又云：亦疗五绝。此是扁鹊法。　琐碎录血运，生半夏末，吹大豆许于鼻中。经验良方同。　得效方治产后去血多眩晕，顷刻害人。用半夏末少许，吹入鼻中。

又方：　神曲末，水服方寸匕，妇人大全良方、简奇方熟水调二钱。亦治产难。　肘后方曲卫生易简方生曲。末，水服方寸匕，不差更服，即差。

又方：肘后方、卫生易简方产后心闷，目不开者。　赤小豆捣为散，取东流水，服方寸匕，不瘥更服。　圣惠方治产后血晕，烦闷气喘急，不识人。赤小豆三合，炒熟，捣细罗为散，不计时候，煎东流水调下一钱。

又方：　含酽醋濮面即愈，凡闷即濮之[1]。　山居四要产后血闷，打醋炭熏之，则醋[2]。

又方：　取酽醋，和产血如枣许大，服之。

治心闷方：

产后心闷，服[3]不得开，即当顶上取发，如两指大，强以人牵之，眼即开。肘后方同。

下　乳

钟乳汤：　治妇人乳无汁方。

石钟乳　消石一方用滑石　白石脂各六铢　通草十二铢　桔梗半两，切

右五味，㕮咀，以水五升，煮三沸，三上三下，去滓，内消石令烊，分服。

又方：

石钟乳　通草各等分

右二味，为末，粥饮服方寸匕，日三，后可兼养两儿。通草，横心者是，勿取羊桃根，色黄无益。一方：二味，酒五升，渍一宿，明旦煮沸，去滓服一升，日三，夏冷服，冬温服。

又方：

石钟乳四两　甘草二两，一[4]不用　漏芦三两　通草[5]　栝蒌根五两

右五味，㕮咀，以水一斗，煮取三升，分三服，一云用栝蒌实一枚。

又方：

石钟乳　通草各一两　漏芦半两　桂心　甘草　栝蒌根各六铢

右六味，治下筛，酒服方寸匕，日三，最验。

又方：

石钟乳　漏芦各二两

右二味，治下筛，饮服方寸匕，即下。

漏芦汤：　治同前。

漏芦　通草各二两　石钟乳一两　黍米一升　永类钤方粥

右四味，㕮咀，米宿渍揩挼，取汁妇人大全良方研取汁。三升，煮药三沸，去滓作饮，饮之日三。　良方云：余荆布因产前食素得疾羸弱，产后乳脉不行，已七十日，服诸药无效，婴儿甚苦。偶有人送赤豆一斗，遂如常煮赤豆粥食之，当夜乳脉通行。阅本草，赤小豆能通妳乳，谩载之。钤方云：一方以赤小豆作粥，如常服之。

漏芦散：　治同前。

漏芦半两　石钟乳　栝蒌根各一两　蛴螬三合

右四味，治下筛，先食糖水服方寸匕，日三。　圣惠方治产后乳汁少及不下，神效方。蛴螬　漏芦　钟乳粉　栝蒌根已上各一两。右件药，捣细罗为散，不计时候，以温水调服二钱。

单行石膏汤：　治同前。

石膏四两，研，以水二升，煮三沸，稍稍服，一日令尽。　圣惠方右以水二大盏，煎至一盏，去滓，分温三次服。

---

① 之：备急千金要方此下有“愈”字。
② 醋：山居四要作“醒”。
③ 服：备急千金要方作“眼”。
④ 一：备急千金要方此下有“方”字。
⑤ 草：备急千金要方此下注有“五两”二字。

麦门冬散：　治同前。

麦门冬　通草　理石　石钟乳

右四味，各等分，治下筛，先食酒服方寸匕，日三。　圣惠方：理石半两　麦门冬一两，去心，焙　钟乳粉半两　木通半两，锉　右件药，捣细罗为散，不计时候，以温酒调下一钱。

又方：

麦门冬　通草　理石　石钟乳　土瓜根　大枣　蛴螬

右七味，等分，治下筛，食毕，用酒服方寸匕，日三。

又方：　母猪蹄一具，粗切，以水二斗煮熟，得五六升汁饮之，不出更作。

又方：

猪蹄二枚，熟炙，捶碎　通草八两，细切

右二味，以清酒一斗浸之，稍稍饮尽，不出更作。　外台猪蹄不炙，以水一斗，煮取四升，入酒四升，更煮饮之。　产宝：母猪蹄二枚，切　通草　右以绵裹，和煮作羹食之妙。　和剂局方猪蹄汤：治妳妇气少血衰，脉涩不行，绝无乳汁。猪蹄一只　通草五两　三因方、妇人大全良方、得效方、拔粹方四两　右将猪蹄净洗，依食法事治，次用水一斗，同通草浸煮得四五升，取汁饮，如乳不下，再服为妙。澹寮方、医方集成、南北经验方、袖珍方、卫生易简方同。得效方又云：服了用梳头木梳，于乳上梳下效。良方云：右以水一斗，煮作羹食之，最妙，拔粹方同。　寿亲养老书猪蹄羹：母猪蹄二只，洗净，锉。　木通一两半，锉作寸段　右先将木通以水五升，煎取四升，去木通，和猪蹄，入五味，如常法煮羹，任意食。

又方：　栝楼根切，一升，酒四升，煮三沸，去滓，分三服。　产宝栝楼末，右以井华水服方寸匕，日二服，夜流出。寿域神方同。　肘后方栝楼根烧灰，米饮服方寸匕。神方同。卫生易简方二钱匕；又云：用栝楼为末，每服方寸匕，酒调或米饮调，日二服，即流溢。

又方：

栝蒌根　漏芦各三两　石钟乳四两　白头翁一两　滑石　通草各二两

右六味，治下筛，以酒服方寸匕，日三。

又方：　取栝蒌子，尚青色，大者一枚，熟捣，以白酒一斗，煮取四升，去滓，温服一升，日三。黄色小者，用二枚亦好。　卫生易简方治乳汁少，用栝蒌子洗净，炒熟为末，每服半匙，服讫，睡少顷，便有乳。

又方：　土瓜根治下筛，服半钱匕，产宝二钱匕。妇人大全良方酒调方寸匕。卫生易简方酒调一钱。日三，乳如流水。　圣惠方土瓜根二两　右捣细罗为散，不计时候，以热酒调下二钱。

单行鬼箭汤：　治同前。

鬼箭五两，以水六升，煮取四升，每服八合，日三。卫生易简方同。亦可烧作灰，水服方寸匕，日三。

甘草散：　治同前。

甘草一两　通草三十铢　石钟乳二①十铢　云母二两半　屋上散草二把，烧为灰

右五味，治下筛，食后温漏芦汤服方寸匕，日三，乳下，止。　圣惠方治产后乳汁少，及不下，神效方：甘草半两，炙微赤，锉　木通一两，锉　钟乳粉一两　云母粉半两　屋上败草半两，烧灰　右件药，捣细罗为散，不计时候，以温酒调下一钱。

又方：　烧死鼠作屑，酒服方寸匕，日三立下，勿令知。

又方：　烧鲤鱼头为末，酒服三指撮。

鲫鱼汤：　下乳汁方：

鲫鱼长七寸　猪肪半斤　漏芦　石钟乳各八两

右四味，切猪肪、鱼，不须洗治，清酒一斗二升，合煮，鱼熟药成，绞去滓，适寒温，分五服，其间相去须臾，一饮令药力相及为佳，乳即下。

虚　损

四顺理中丸：　已产讫，可服此方。

甘草一②两　人参　白术　乾蒌各一两

右四味为末，蜜和丸，如梧子，服十丸，

① 二：备急千金要方作“三”。
② 一：备急千金要方作“二”。

稍增至二十丸，新生藏虚，此所以养脏气也。和剂局方治新产，血气俱伤，五藏暴虚，肢体羸之，少气多汗，才产直至百晬，每日常服，壮气补虚，调养藏气，蠲除余疾，消谷嗜食。三因方、得效方云：兼治产后藏虚，呕吐不止。人参去芦　乾姜炮　白术各一两　甘草炙，微赤二两　妇人大全良方、永类钤方云：一方三两　右为细末，炼蜜和圆，如梧桐子大，每服三十圆，米饮温下，空心食前。医方集成、南北经验方、袖珍方同。　良方又云：才产了，以童子小便，打开点服，七日内日三服。钤方同。　产乳方云：此乃大理中圆，加甘草两倍耳。然其功比之四味等分大故不同，盖取甘味以缓其中，而通行经络之功最胜者也，此产妇月内不可阙者，出月不须服矣。古方中有妇人补益之药，如大泽兰圆、小白薇圆、熟乾地黄丸、大圣散之类，其药味稍众，而中下之家，村落之地，卒何以致？且药肆中少有真者，不若以四顺理中圆易之，较其功比泽兰圆之类，主治颇多也。　钤方又云：产后一月内，通行经络，大有功，出月不必服，去血多，脏腑燥，当倍用甘草，用蜜以润姜术，当与当归丸兼服，又名四顺理中圆。

桃仁煎：　治妇人大全良方有万病二字。妇人产后百疾诸气，补益悦泽方。

桃仁一千二百枚，产宝、良方去皮尖，及双仁，熬令黄色，研如膏。捣令细熟，以上好酒一斗五升，研滤三四遍，如作麦粥法，以极细为佳，内长项瓷瓶中，密塞以面封之，内汤中煮一伏时，产宝一日一夜。不停火，亦勿令火猛，使瓶口常出在汤上，无令沉没，熟讫出，温酒服一合，日再虽①。文夫赤②可服之。简奇方与良方同。

石斛地黄煎：　治妇人虚羸短气，胸逆满闷风气方。

石斛　甘草　紫菀各四两　桃仁半升　桂心二两　大黄八两　麦门冬二升　茯苓一斤　生地黄汁　淳酒各八升　一方用人参三两

右十味为末，于铜器中，炭火上熬，内鹿角胶一斤，耗得一斗，次内饴三斤，白蜜三升和调，更于铜器中釜上煎微耗，以生竹搅，无令著，耗令相得，药成，先食酒，服如弹子一丸，日三，不知，稍加至二丸。

地黄羊脂煎：　治妇人产后，妇人大全良方产后诸疾羸瘦。欲令肥白，饮食平调方。

生地黄汁一斗　良方一升　生姜汁五升　白蜜各③五升　羊脂二斤　良方二升

右四味，先煎地黄，令得五升，次内羊脂，令煎减半，内姜汁复煎令减，合蜜著铜器中，煎如饴，取鸡子大一枚，投热酒中服，日三。

地黄酒：　治产后百病，未产前一月，当预酿之，产讫，蓐中服之方。

地黄汁一升　好曲④　好米各⑤二升

右三味，先以地黄汁渍曲令发，准家法酝之，至熟，封七日，取清服之，常使酒气相接，勿令断绝，慎蒜生冷酢滑猪鸡鱼。一切妇人皆须忌⑥之。但夏三月热不可合，春秋冬并得合服地黄，并滓内米中炊合用之，一石十石一准此一升为率，先服羊肉当归汤三剂，乃服之佳。

羊肉汤：　治产后虚羸，喘乏、自汗出，腹中绞痛方。

肥羊肉三斤，去脂　当归姚氏用葱白　芎藭各三两　子母秘录作豉一升　桂心　甘草各二两　芍药子母秘录作葱白　生姜各四两　乾地黄五两

右八味，㕮咀，以水一斗半，先煮肉，取七升，去肉，内余药，煮取三升，去滓，分三服，不瘥重作。　千金翼有葱白一斤。子母秘录若胸中微热，加黄芩、麦门冬各一两；头痛加石膏一两；中风加防风一两；大便不利加大黄一两；小便难加葵子一两；上气咳逆，加五味子一两。　肘后方主产后虚乏，腹背急痛者。甘草　芎藭各一两　芍药

---

① 虽：备急千金要方作“服”。
② 文夫赤：备急千金要方作“丈夫亦”。
③ 各：备急千金要方无此字。
④ 曲：备急千金要方此下注有“一斗”二字。
⑤ 各：备急千金要方无此字。
⑥ 忌：备急千金要方作“服”。

乾地黄各四两　生姜五两　桂心三两　葱白　羊肉各一斤　八物以水二斗，先煮肉，取一斗半，去肉，内诸药，煎取三升，分四服，一日须令尽。

猪肾汤：　治产后虚羸喘乏，乍寒乍热，病如疟状，名薯劳方。

猪肾一具，去脂四破，若无用羊肾代　香豉绵裹　白粳米　葱白各一升

右四味，以水三斗，煮取五升，肘后方水五升，煮取三升。去滓，任情服之，不瘥更作。广济方有人参、当归各二两，为六味。

羊肉黄耆汤：　治产后虚乏，补益方。

羊肉三斤　黄耆三两　大枣三十枚　茯苓　甘草　当归　桂心　麦门冬　乾地黄　芍药各二[1]两

右十味，㕮咀，以水二斗，煮羊肉，取一斗，去肉，内诸药，煎取三升，去滓，分三服，日三。

鹿肉汤[2]：　治产后虚劳羸[3]损，补乏方。

鹿肉四斤　乾地黄　甘草　芎藭　黄耆　芍药　麦门冬　茯苓各三两　人参　当归　生姜各二两　半夏一升　大枣二十枚

右十三味，㕮咀，以水二斗五升，煮肉，取一斗三升，去肉，内药，煎取五升，去滓，分四服，日三夜一。

獐骨汤：　治产后虚乏，五劳七伤，虚损不足，脏腑冷热不调。

獐骨一具　远志　黄耆　芍药　乾姜　防风　茯苓一作茯神　厚朴各三两　当归　橘皮　甘草　独活　芎藭各二两　桂心　生姜各四两

右十五味，㕮咀，以水三斗，煮獐骨取二斗，去骨，内药，煎取五升，去滓，分五服。

当归芍药汤：　治产后虚损，逆害饮食方。

当归一两半　芍药　人参　桂心　生姜　乾地黄　甘草各一两　大枣二十枚

右八味，㕮咀，以水七升，煮取三升，去滓，分三服，日三。

杏仁汤：　治产后虚气方。

杏仁　橘皮　白前　人参各三两　苏叶　半夏各一升　桂心四两　生姜十两　麦门冬二[4]两

右九味，㕮咀，以水一斗二升，煮取三升半，去滓，分五服。

治产后上气，及妇人贲豚气，积劳脏气不足，胸中烦躁，关元以下如怀五千钱状方：

厚朴　桂心　当归　细辛　芍药　石膏　桔梗各三两　甘草　黄芩　泽泻各二两　吴茱萸五两　千金翼作大黄　乾地黄四两　乾姜一两

右十三味，㕮咀，以水一斗二升，煮取三升，去滓，分三服，服三剂佳。

乳蜜汤：　治产后七伤虚损，少气不足，并肾劳寒冷，补[5]气方。

牛乳七升，恶[6]则用羊乳　白蜜一升半　当归　人参　独活各三两　大枣二十枚　甘草　桂心各二两

右八味，㕮咀，诸药以乳蜜中煮取三升，去滓，分四服。

五石汤：　治产后虚冷七伤，时寒热，体痛乏力，补肾治百病。

紫石英　钟乳　白石英　赤石脂　石膏　茯苓　白术　桂心　芎藭　甘草各二两　薤白六两　人参　当归各三两　生姜八两　大枣二十个

右十五味，五石并为末，诸药各㕮咀，以水一斗二升，煮取三升六合，去滓，分六服。若中风，加葛根、独活各二两；下痢，加龙骨一两。

三石汤：　主百[7]病如前方。

紫石英　生姜　当归　人参　甘草各二两　白石英　钟乳各二两半　茯苓　乾地黄　桂心各三两　半夏五两　大枣十五枚

---

① 二：备急千金要方作“一”。

② 鹿肉汤：备急千金要方本方中黄芪、芍药、麦门冬、茯苓用量为“各二两”。

③ 劳羸：备急千金要方作“羸劳”。

④ 二：备急千金要方作“一”。

⑤ 补：备急千金要方此下有“益”字。

⑥ 恶：备急千金要方作“无”。

⑦ 百：备急千金要方无此字。

右十二味，三石为末，㕮咀诸药，以水一斗二升，煮取三升，去滓，分四服。若中风，加葛根四两。

内补黄耆汤：　治妇人七伤，身体疼痛，小腹急满，面目黄黑，不能食饮，并诸虚乏不足，少气，心悸不安方。

黄耆　当归　芍药　乾地黄　半夏各三两　茯苓　人参　桂心　远志　麦门冬　甘草　五味子　白术　泽泻各二两　乾姜四两　大枣三十枚

右十六味，㕮咀，以水一斗半，煮取三升，去滓，一服五合，日三夜一服。

吴茱萸汤：　治产后虚羸，盗汗，涩涩恶寒方。

吴茱萸三两，以清酒三升，渍一宿，煮如蚁鼻沸，减得二升许，中分之，顿服一升，日再，间日再作服。亦治产后腹中疾痛。

猪膏煎：　治产后体虚，寒热自汗出方。

猪膏　生姜汁　白蜜各一升　清酒五合

右四味，煎令调和，五上五下，膏成，随意以酒服方寸匕，当炭火上熬。

鲤鱼汤：　治妇人体虚，流汗不止，或时盗汗方。

鲤鱼二斤　豉　葱白切。各一升　乾姜　桂心各二两

右五味，㕮咀，三①物以水一斗，煮鱼取六升，去鱼，内诸药，微火煮取二升，去滓，分二服，取微汗即愈，勿用生鱼。

桂枝附子汤：　治产后风虚，汗出不止，小便难，四肢微急，难以屈伸者方。

桂心②　芍药　生姜各三两　甘草一两半　附子一③枚　大枣二十④枚

右六味，㕮咀，以水七升，煎取三升，分为三服。

虚　烦

薤白汤：　治产后胸中烦热逆气方。

薤白　半夏　甘草　人参　知母各二两　妇人大全良方、永类钤方无　石膏四两　良方、钤方无　栝楼根三两　麦门冬半升

右八味，㕮咀，以水一斗三升，煮取四升，去滓，分五服，日三夜二，热甚即加石膏、良方钤方无。知母各一两。

竹根汤：　治产后虚烦方。

甘竹根细切一斗五升，以水二斗，煮取七升，去滓，内小麦二升，大枣二十枚，复煮麦熟三四沸，内甘草一两，麦门冬一升，汤成去滓，服五合，不瘥更服，取瘥。短气亦服之。妇人大全良方同。

人参当归汤：　治产后烦闷不安方。

人参　当归　麦门冬　乾地黄　桂心各一两　大枣二十枚　粳米一升　芍药四两　淡竹叶三升

右九味，㕮咀，以水一斗二升，先煮竹叶及米，取八升，去滓，内药煮取三升，去滓，分三服。若烦闷不安者，当取豉一升，以水三斗，妇人大全良方、永类钤方三升。煮取一升，尽服之甚良。　三因方：人参　当归　麦门冬去心　乾地黄　桂心各一两　芍药二两　右为锉散，每服四大钱，水二盏，先将粳米一合，淡竹叶十片，煎至一盏，去米叶，入药并枣三枚，煎至七分，去滓，食前服。地黄宜用生乾者，虚甚则用熟。

甘竹茹汤：　治产后内虚，烦热短气方。

甘竹茹一升　人参　茯苓　甘草各一两　黄芩三两

右五味，㕮咀，以水六升，煮取二升，去滓，分三服，日三。妇人大全良方、永类钤方同。

知母汤：　治产后乍寒乍热，通身温壮，胸心烦闷方。

知母三两　芍药　黄芩各二两　桂心　甘草各一两

右五味，㕮咀，以水五升，煮取二升半，分三服。一方不用桂心，加生地黄。妇人大全良

---

① 三：备急千金要方作“四”。
② 心：备急千金要方作“枝”。
③ 一：备急千金要方作“二”。
④ 二十：备急千金要方作“十二”。

方、得效方同。

竹叶汤：　治产后妇人大全良方、永类钤方疗产后短气欲绝。心中烦闷不解方。

生淡竹叶良方切　麦门冬各一升　甘草二两良方、钤方一两　生姜良方、钤方二两　茯苓各三两　良方、钤方无　大枣十四枚　钤方十二介　小麦三①合　良方、钤方一升

右七味，㕮咀，以水一斗，先煮竹叶小麦取八升，内诸药，煮取三升，去滓，分三服。良方、钤方煮三升，温服。若心中虚悸者，加人参二两；其人食少无谷气者，加粳米五合；钤方云：一方更加茯苓。气逆者，加半夏二两。

淡竹茹汤：　治产后虚烦，头痛，短气欲绝，心中闷乱不解方。

生淡竹茹一升　麦门冬　小麦各五合　甘草一两　生姜三两　大枣十四枚

右六味，㕮咀，以水一斗，煮竹茹、小麦，取八升，去滓，乃内诸药，煮取二②升，去滓，分二服。羸人分作三服。若有人参入一两，若无人参，内茯苓一两半亦佳。人参、茯苓，皆治心烦闷，及心虚惊悸，安定精神，有则为良，无自依方服一剂，不瘥更作。若气逆者，加半夏二两。　产宝：淡竹茹八分　麦门冬三分　甘草六分　小麦二合　乾葛八分　石膏十二分　右以水二升，煎取八合，食后分为二服。

赤小豆散：　治产后烦闷不能食，虚满方。

赤小豆三七枚，烧卫生易简方灰存性。作末，以冷水和顿服之。妇人大全良方同。

蒲黄散：　治产后烦闷方。

蒲黄以东流水和方寸匕服，极良。妇人大全良方同。　三因方治产后虚烦必效。蒲黄不以多少，纸上炒　右一味，每服一钱匕，东流水调下，不以时候。得效方同。　徐氏胎产方产后下血，虚羸殆死，蒲黄二两，水二升，煮取八合，顿服。　备预百要方产后出血大多，烦渴方：蒲黄末，新汲水调下二钱。

蜀椒汤：　治产后虚热往来，南阳活人书寒热往来。心胸烦满，骨节疼痛，及头痛壮热，晡时辄甚，又如微疟方。

蜀椒叶　桂心　甘草　黄芩各一两　黄耆五两　知母　芍药各二两　生地黄一斤

右八味，㕮咀，以水一斗，煮取三升，分三服③。治寒热，不伤人。　活人书右锉如麻豆大，每服五钱，水一盏半，煎至一盏，去滓温服。无求子活人书、妇人大全良方同。

芍药汤：　治产后虚热头痛方。

白芍药　乾地黄　牡蛎各五两　桂心三两

右四味，㕮咀，以水一斗，煮取二升半，去滓，分三服，日三。此汤不伤损人，无毒，亦治腹中拘急痛。若通身发热，加黄芩二两。

① 三：备急千金要方作“五”。
② 二：备急千金要方作“一”。
③ 服：备急千金要方此下有“此汤”二字。

妇 人 门 二十六

产 后 二

千 金 方

中 风

凡产后角弓反张，及诸风病，不得用毒药，惟宜单行一二味，亦不得大发汗，特忌转泻吐利，必死无疑。大豆紫汤产后大善。

大豆紫汤： 治产后百病，及中风痱痉，或背强口噤，或但烦热苦渴，或头身皆重，或身痒，剧者呕逆直视，此皆因虚风冷湿，及劳伤所为方。

大豆五升 清酒一斗

右二味，以铁铛猛火熬豆令极热，焦烟出，以酒沃之，去滓，服一升，日夜数服，服尽更合，小汗则愈。产宝右铁铛炒令豆熟，以酒投之，密盖令温，去豆，服一升，日夜数服，卧，取微汗，避风。一以去风，二则消血结，如妊娠伤折，胎死在腹中三日，服此酒即瘥。 产宝又方小品大豆汤：大豆三升熬令极熟 右以铜器盛，清酒五升沃之，密封良久，去豆，分为三服，服了覆衣取微汗，身才润，即愈，今产后皆宜服之。一则防风，二则消血。 肘后方姚氏中风紫汤：大豆五升，熬令烟绝无声，及热以酒一斗浸，便一饮一升，随能而进尽，更作又服竹沥。小品云：产妇常服破血防风佳。 圣济总录右以大豆三升，炒令声断，取器盛，清酒五升沃热豆中讫，漉出豆，得余汁，每温服一盏，日五七服，温覆取微汁①，身才润则愈，一则去风，二则消血。卫生易简方治产后中风，背强口噤，或烦热苦渴，头重身痒，呕逆直视，此皆虚热，用大豆三升，熬极熟，候无声，以瓷器盛，用酒五升沃之，可得二升，尽服，覆令少汗，身润即愈。凡产后宜常稍服，以防风气，又消结血。

独活紫汤：胎产救急方名独活紫酒。 治产后百日，中风痉口噤不开，并治血气痛劳伤，补肾方。

独活一斤 大豆五升 旧酒一斗三升

右三味，先以酒渍独活再宿，若急须，微火煮之，令减三升，去滓，别熬大豆极焦，使烟出，以独活酒沃之，去豆服一升，日三夜二。 救急方：川独活三两 大豆一升 老酒三升 右煎至二升，别炒黑豆，以所煎酒沃之，去豆服。 得效方大豆紫汤，治产后百病，或中风痱痉，背强口禁，直视烦热。独活一两半 大豆半升 酒三升 右以酒先浸独活，煎一二沸，别炒大豆极焦烟出，急投酒中，密封候冷，去豆，每服一二合许，得少汗则愈，日数十服，此汤能去风消血结，在妊娠折伤，胎死腹中，服此差。

小独活汤： 治如前状方。

独活八两 葛根 生姜各六两 甘草二两

右四味，㕮咀，以水九升，煮取三升，

① 汁：圣济总录作“汗”。

去滓，分四服，微汗佳。　　产宝方疗产后中风，口噤不任大小，独活汤方：独活四分 妇人大全良方八分　乾姜六分　良方乾葛　甘草二分　生姜六分　良方五分　右以水二大升，煎取一大升，为二服。　　胎产救急方治产后中风强直，口噤昏闷。川独活四两　葛根　生姜各三两　甘草一两　右锉每五钱，水煎服，不能饮者，以此代紫酒。

甘草汤：　治在蓐中风，背强不得转动，名曰风痉方。

甘草　乾地黄　麦门冬　麻黄各二两　栝蒌根　芎藭　黄芩各三两　杏仁五十枚　葛根半斤

右九味㕮咀，以水一斗五升，酒五升，合煮葛根，取八升，去滓，内诸药，煮取三升，去滓，分再服，一剂不瘥，更合良。千金翼崔氏有前胡三两。

独活汤：　治产后中风，口噤不能言方。

独活　生姜各五两　防风　秦艽　桂心　白术　甘草　当归　附子各二两　葛根三两　防己一两

右十一味㕮咀，以水一斗二升，煮取三升，去滓，分三服。

鸡粪酒：　治产后中风，及百病，并男子中一切风，神效方。

鸡粪一升，熬令黄　乌头一升，熬令声绝，勿焦

右二味，以清酒三升半，先淋鸡粪，次淋豆取汁，一服一升，温服取汗。病重者，凡四五日服之无不愈。　　产宝方：乌鸡粪三升　大豆三升　右先炒豆令声绝，熬鸡粪令黄，以酒一升，先淋鸡粪，取汁淋大豆，一服一升。重者凡四五日服之极妙。　　妇人大全良方鸡屎醴疗产后中风，及男子诸风，并产后百疾神效方。又治产后中风，口噤拘急困笃，腰背强直，时时反折。乌鸡屎三升　大豆二升　右先炒豆令声绝，次炒鸡屎令黄，以酒一升，先淋鸡屎取汁淋大豆，每服一升。重者凡四五服之极妙。　　圣济总录治产后腰背反折，四肢不随，黑豆酒方：酒五升　鸡屎白半盏　黑豆一升，打碎　右先将黑豆铛中炒令香熟，即入鸡屎白同炒，良久，以酒投之，取出，以绢滤去滓，将酒瓷器盛，每服一盏，温服不拘时。　　卫生易简方治产后百病，血热中风，背强，热渴，身肿，呕逆，瘈疭疼痛，用乌豆三升，炒声绝，鸡屎三升，炒黄色，酒三升半，乘热淋鸡屎，澄清，却以热豆一升，投酒中，温服之，汗出即效，重者一日一剂，轻者一日一服。亦治男子中风，重者无不愈，轻者不可用，恐吐利难禁。

防风汤：　治产后中风背急，短气方。千金翼作里急短气。

防风　独活　葛根各五两　当归　芎䓖　人参　甘草　乾姜各二两

右八味㕮咀，以水九升，煮取三升，去滓，分三服，日三。

鹿肉汤[1]：　治产后风虚，头痛壮热，言语邪僻方。

鹿肉三斤　芎䓖　独活　秦艽　黄芩　黄耆各三两　半夏一升　乾地黄　桂心　芎藭各二两　生姜六两　甘草　阿胶各一两　人参　茯苓各四两 千金翼作茯神

右十五味㕮咀，以水二斗，煮肉得一斗二升，去肉，内药煎取三升，去滓，内胶令烊，分四服，日三夜一。

独活酒：　治产后中风方。

独活一斤　桂心三两　秦艽五两

右三味㕮咀，以酒一斗半，渍三日，饮五合，稍加至一升，不能多饮，随性服。

大豆汤：　治产后卒中风发病，倒闷不知人，及妊娠挟风，兼治在蓐诸疾方。

大豆五升，炒令微焦　葛根　独活各八两　防己六两

右四味㕮咀，以酒一斗二升，煮豆取八升，去滓，内药煮取四升，去滓，分六服，日四夜二。

五石汤：　治产后卒中风，发疾口噤，倒闷吐沫，瘈疭眩冒不知人，及湿痹缓弱，

---

① 鹿肉汤：备急千金要方本方中桂心、芎藭用量为"一两"。

身体痉，妊娠百病方。

紫石英三两　钟乳　赤石脂　石膏　白石英　牡蛎　人参　黄芩　白术　甘草　栝蒌根　芎藭　桂心　防己　当归　乾姜各二两　独活三两　葛根四两

右十八味，末五石，㕮咀诸药，以水一斗四升，煮取三升半，分五服，日三夜二。一方有滑石、寒水石各二两，枣二十枚。

四石汤：　治产后卒中风，发疾口噤，瘈疭闷满不知人，并缓急诸风毒痹，身体痉强，及挟胎中风，妇人百病方。

紫石英　白石英　石膏　赤石脂各三两　独活　生姜各六两　葛根四两　桂心　芎藭　甘草　芍药　黄芩各二两

右十二味㕮咀，以水一斗二升，煮取三升半，去滓，分五服①。

小柴胡汤：　治妇人在蓐得风，盖四肢若烦热，皆自发露所为。苦②头不痛，但烦热，与三物黄芩汤③；头痛，与小柴胡汤方。

柴胡半斤　黄芩　人参　甘草各三两　生姜二两　大枣十二枚　半夏半斤

右七味㕮咀，以水一斗二升，煮取六升，去滓，每服一升，日三服。

甘草汤：　治产后腹中伤绝，寒热恍惚，狂言见鬼，此病中风，内绝藏气虚所为方。

甘草　芍药各五两　羊肉三斤　通草三两　产宝用当归

右四味㕮咀，以水一斗六升，煮肉，取一斗，去肉，内药，煮取六升，去滓，分五服，日三夜二。

羊肉汤：　治产后中风，久绝不产，月水不利，乍赤乍白，及男子虚劳冷盛方。

羊肉二斤　香豉　成篇大蒜去皮，切。各三升

右三味，以水一斗三升，煮取五升，去滓，内酥一升，更煮取三升，分温三服。

葛根汤：　治产后中风，口噤痉痹，气息迫急，眩冒困顿，并产后诸疾方。

葛根　生姜各六两　独活四两　当归三两　甘草　桂心　茯苓　石膏　人参　白术　芎藭　防风各二两

右十二味㕮咀，以水一斗二升，煮取三升，去滓，分三服，日三。

防风酒：　治产后中风方。

防风　独活各一斤　女萎　桂心各二两　茵芋一两　石斛五两

右六味㕮咀，以酒二斗，渍三宿，初服一合，稍加至三四合，日三。

木防己膏：　治产后中风方。

木防己半升　茵芋五两

右二味㕮咀，以苦酒九升，渍一宿，猪膏四升，煎三上三下，膏成，炙手摩千遍瘥。

治产后中柔风，举体疼痛，自汗出者，及余百疾方：

独活八两　当归四两

右二味㕮咀，以酒八升，煮取四升，去滓，分四服，日三夜一，取微汗。　葛氏单用独活。　小品加当归，若上气者，加桂心二两，不瘥更作。

浴汤：　治产后中风流肿方。

盐五升，熬令赤　鸡毛一把，烧作灰

右二味，以水一石，煮盐作汤，内鸡毛灰著汤中，适冷暖以浴，大良，又浴妇人阴冷肿痛。凡风肿面欲裂破者，以紫汤一服瘥，神效。紫汤是炒黑豆作者。

治产后中风，头面手臂通满方：

大豆三升，以水六升，煮取一升半，去豆，澄清，更煎取一升，内白术八两，附子三两，独活三两，生姜八两，添水一斗，煎取五升，内好酒五升，合煎，取五升，去滓，分五服，日三夜二，间粥频服三剂。

茯神汤：　治产后忽苦心中冲悸，或志意不定，恍恍惚惚，言语错谬，心虚所致方。

茯神四两　人参　茯苓各三两　芍药　甘草　当归　桂心各二④两　生姜八两　大枣三十枚

右九味㕮咀，以水一斗，煮取三升，去

① 服：备急千金要方此下有“日三夜二”四字。
② 苦：备急千金要方无此字。
③ 汤：备急千金要方此下有“若”字。
④ 二：备急千金要方作“一”。

滓，分三服，日三[1]良。

远志汤：　治产后忽苦心中冲悸不定，志意不安，言语错误，惚惚愦愦，情不自觉方。

远志　麦门冬　人参　甘草　当归　桂心各二两　芍药一两　茯苓五两　生姜六两　大枣二十枚

右十味㕮咀，以水一斗，煮取三升，去滓，分三服，日三，羸者分四服。产后得此，正是心虚所致，无当归用芍药。若其人心胸逆气，加半夏三两。

茯苓汤：　治产后暴苦，心悸不定，言语错谬，恍恍惚惚，心中愦愦，此皆心虚所致方。

茯苓五两　甘草　芍药　桂心　当归各二两　生姜六两　麦门冬一升　大枣三十枚

右八味㕮咀，以水一斗，煮取三升，去滓，分三服，日三。无当归可用芍药。若苦心志不定，加人参二两，亦可内远志二两；若苦烦闷短气，加生竹叶一升，先以水一斗三升，煮竹叶取一斗，内药；若有微风，加独活三两、麻黄二两、桂心二两，用水一斗五升；若颈项苦急，背膊强者，加独活、葛根各三两，麻黄、桂心各二两，生姜八两，用水一斗半。

安心汤：　治产后心冲悸不定，恍恍惚惚，不自知觉，言语错误，虚烦短气，志意不定，此是心虚所致方。

远志　甘草各二两　人参　茯神　当归　芍药各三两　麦门冬一升　大枣三十枚

右八味㕮咀，以水一斗，煎取三升，去滓，分三服，日三。若苦虚烦短气者，加淡竹叶二升，水一斗二升，煮竹叶取一斗，内药；若胸中少气者，益甘草为三两善。

甘草圆：　治产后心虚不足，虚悸心神不安，吸吸乏气，或若恍恍惚惚，不自知觉者方。

甘草　远志　菖蒲各三两　人参　麦门冬　乾姜　茯苓各二两　泽泻　桂心各一两　大枣五十枚

右十味为末，蜜丸如大豆，酒服二十丸，日四五服，夜再服，不知稍加。若无泽泻以白术代之；若胸中冷，增乾姜。

人参圆：　治产后大虚，心悸，志意不安，不自觉恍惚恐畏，夜不得眠，虚烦少气方。

人参　甘草　茯苓各三两　麦门冬　菖蒲　泽泻　薯蓣　乾姜各二两　桂心一两　大枣五十枚

右十味为末，以蜜枣膏和丸，如梧子，未食，酒服一[2]十丸，日三夜一，不知稍增。若有远志内二两为善；若风气内当归、独活三两。亦治男子虚损心悸。

大远志丸[3]：　治产后心虚不足，心下惊悸，志意不安，恍恍惚惚，腹中拘急痛，夜卧不安，胸中吸吸少气，内补伤损，益气安定心神，亦治虚损方。

远志　甘草　乾地黄　桂心　茯苓　麦门冬　人参　当归　白术　泽泻　独活　菖蒲各三两　薯蓣　阿胶各二两　乾姜四两

右十五味为末，蜜和如大豆，未食，温酒服二十丸，日三，不知稍增至五十丸。若大虚，身体冷，少津液，加钟乳三两为善。

心　腹　痛

蜀椒汤：　治产后心痛，此大寒冷所为方。

蜀椒二合　芍药[4]妇人大全良方、永类钤方三两　当归　半夏　甘草　桂心　人参　茯苓各二两　蜜一升　生姜汁五合

右十味㕮咀，以水九升，煮椒令沸，然后内诸药，煮取二升半，去滓，内姜汁及蜜，煎取三升，一服五合，渐加至六合，禁勿冷食。

大岩蜜汤：　治产后心痛方。

乾地黄 管见大全良方生乾地黄洗，焙。严氏济生方酒蒸，

① 三：备急千金要方此下有“甚”字。
② 一：备急千金要方作“二”。
③ 大远志丸：备急千金要方本方中乾地黄用量为“五两”。
④ 药：备急千金要方此下注有“一两”二字。

焙　当归大全良方酒浸。济生方去芦　独活济生方去芦　甘草三因方炙。济生方半两　芍药济生方白芍药　桂心诸方已上六味各一两。济生方不见火　细辛诸方半两，济生方洗　小草各二两　吴茱萸一升　济生方炒　乾姜三两　三因方炮。诸方已上三味各一两

右十味㕮咀，以水九升，煮取三升，内蜜五合，重煮，分三服，日三。　胡洽不用独活、桂心、小草。　千金翼不用蜜。三因方右锉散，每服半两，用水三大盏，济生方二大盏。煎至一盏，去滓，微热服。管见大全良方、妇人大全良方同，济生方不拘时候。　医方集成治产后血气冲心，时发疼痛，甚者宜进玄胡索汤：袖珍方宜加玄胡索，永类钤方气虚宿冷搏血，逆上冲心络，非真心痛也。当归去芦，酒浸　乾姜炮　川独活去芦　吴茱萸炒　细辛洗　袖珍方、钤方半两　熟地黄酒蒸，焙　桂心不见火　白芍药　小草各一两　甘草炙，半两　袖珍方、钤方一两　右㕮咀，每服四钱，水一盏煎服，不拘时。钤方右㕮咀，半两，水煎热服，大全云：必用生乾地黄能去痛，熟者泥血甚是。

乾地黄汤：　治产后两胁满痛，兼除百病方。

乾地黄　芍药各三两　当归　蒲黄各二两　生姜五两　桂心六两　甘草一两　大枣二十枚

右八味㕮咀，以水一斗，煮取二升半，去滓，分服，日三。

芍药汤：　治产后苦腹少[1]痛方。

芍药六两　桂心　生姜各三两　甘草二两　胶饴八两　大枣十二枚

右六味㕮咀，以水七升，煎取四升，去滓，内胶饴令烊，分三服，日三。

当归汤：　治妇人寒疝，虚劳不足，若产后腹中绞痛方。

当归　芍药各二两　子母秘录作甘草　生姜五两　羊肉一斤

右四味㕮咀，以水八升，煮羊肉熟，取汁煎药，得三升，适寒温，服七合，日三。金匮要略胡洽不用芍药，名小羊肉汤。

桃仁芍药汤：　治产后腹中疾痛方。

桃仁半两[2]　芍药　芎藭　当归　乾漆妇人大全良方碎，熬　桂心　甘草各二两

右七味㕮咀，以水八升，煮取三升，良方、拔粹方、永类钤方二升半。分三服。

羊肉汤：　治产后及伤寒[3]大虚，上气腹痛，兼微风方。

肥羊肉二斤。无羊肉用獐鹿肉代　茯苓　黄耆　乾姜各三两　甘草　独活　桂心　人参各二两　麦门冬七合　生地黄五两　大枣十二枚

右十一味㕮咀，以水二斗，煮肉，取一斗，去肉，内药，煮取三升半[4]，分四服，日三夜一。千金翼无乾姜。

羊肉当归汤：　治产后腹中心下切痛，不能食，往来寒热，若中风乏气力方。

羊肉三斤　当归　黄芩肘后用黄耆　芎藭　防风肘后用人参　甘草各二两　芍药三两　生姜四两

右八味㕮咀，以水一斗二升，先煮肉熟，减半，内余药，取三升，去滓，分三服，日三。　胡洽以黄耆代黄芩，白术代芍药，名大羊肉汤。　子母秘录以桂心代防风，加大枣十七枚。

羊肉杜仲汤：　治产后腰痛咳嗽方。

羊肉四斤　杜仲　紫苑　当归　桂心　白术各三两　五味子　细辛　款冬花　人参　厚朴　芎藭　附子　蕈藘　甘草　黄耆各二两　生姜八两　大枣三十枚

右十八味㕮咀，以水二斗半，煮肉取汁一斗五升，去肉内药，煎取三升半，去滓，分五服，日三夜二。

羊肉生地黄汤：　治产后三日腹痛，补中益藏，强气力，消血[5]。

羊肉三斤　生地黄切，二升　桂心　当归　甘草　芎藭　人参各二两　芍药三两

右八味㕮咀，以水二斗，煮肉，取一斗，去肉，内药，煎取三升，分四服，日三夜一。

内补芎藭汤：　治妇人产后虚羸，及崩

① 腹少：备急千金要方作“少腹”。
② 两：备急千金要方作“升”。
③ 寒：备急千金要方作“身”。
④ 半：备急千金要方此下有“去滓”二字。
⑤ 血：备急千金要方此下有“方”字。

伤过多，虚竭，腹中绞痛方。

芎藭　乾地黄各四两　芍药五两　桂心二两　甘草　乾姜各三两　大枣四十枚

右七味㕮咀，以水一斗二升，煮取三升，去滓，分三服，日三，不瘥，复作至三剂。若有寒苦微下，加附子三两，治妇人虚羸，少气伤绝，腹中拘急痛，崩伤虚竭，面目无色，及唾吐血甚良。

大补中当归汤：　治产后虚损不足，腹中拘急，或溺血，少腹苦痛，或从高堕下犯内，及金疮血多内伤，男子亦宜服之。

当归　续断　桂心　芎藭　乾姜　麦门冬各三两　芍药四两　吴茱萸一升　乾地黄六两　甘草　白芷各二两　大枣四十枚

右十二味㕮咀，以酒一斗，渍药一宿，明旦以水一斗，合煮，取五升，去滓，分五服，日三夜二，有黄耆入二两，益桂[①]。

桂心酒：　治产后疹痛，及卒心腹痛方。

桂心三两，以酒三升，煮取二升，去滓，分三服，日三。　胎产救急方治产后血瘕刺痛，桂心末酒调服。妇人大全良方温酒调二钱，肘后方方寸匕。　易简方治产后腹中癥痛，并卒心痛，外肾偏肿疼痛，官桂为细末，汤酒任意调服。

生牛膝酒：　治产后腹中苦痛方。

生牛膝根五两，以酒五升，煮取二升[②]分二服。若用乾牛膝根，以酒渍之一宿，然后可煮。

治产后腹中如弦常坚痛，无聊赖方：

当归末二方寸匕，内蜜一升煎之，适寒温顿服。　妇人大全良方：白蜜一升　当归一两　右当归为末，入蜜中煎融二沸，适寒温顿服。

吴茱萸汤：　治妇人先有寒冷，胸满痛，或心腹刺痛，或呕吐食少，或肿或寒，或下痢，气息绵惙欲绝，产后益剧，皆主之。

吴茱萸二两　防风　桔梗　乾姜　甘草　细辛　当归各十二铢　乾地黄十八铢

右八味㕮咀，以水四升，煮取一升半，去滓，分再服。　圣济总录治产后血气不利，心腹疼痛，或寒或热，或时呕吐，气乏力倦。吴茱萸汤浸，微炒，一两　防风去叉　桔梗炒　乾姜炮裂，锉碎　甘草炙　细辛去苗叶。各半两　生乾地黄焙　当归切，炒。各三分　右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

蒲黄汤：　治产后余疾，胸中少气，腹痛，头疼，余血未尽，除腹中胀满欲死方。

蒲黄　生地黄　生姜各五两　芎藭　桂心各一两　芒消二[③]两　桃仁二十枚　大枣十五枚

右八味㕮咀，以水九升，煮取二升半，去滓，内芒消，分三服，日三良验。

败酱汤：　治产后疼痛引腰，腹中如锥刀所刺方。

败酱三两　桂心　芎藭各一两半　当归一两

右四味㕮咀，以清酒二升，水四升，微火煮取二升，去滓，适寒温，服七合，日三，食前服之。　千金翼只用败酱一味。

芎藭汤：　治产后腹痛方。

芎藭　甘草各二两　蒲黄　女萎各一两半　芍药　大黄各三十铢　当归十八铢　桂心　桃仁　黄耆千金翼作黄芩　前胡各一两　生地黄一升

右十二味㕮咀，以水一斗，酒二升，合煮取三升，去滓，分四服，日三夜一。

独活汤：　治产后腹痛引腰，背拘急痛方。

独活　当归　桂心　芍药　生姜各三两　甘草二两　大枣二十枚

右七味㕮咀，以水八升，煮取三升，去滓，分三服，服后相去如人行十里久，再进。

芍药黄耆汤：　治产后心腹痛方。

芍药四两　黄耆　白芷　桂心　生姜　人参　芎藭　当归　乾地黄　甘草各二两　茯苓三两　大枣十枚

右十二味㕮咀，以酒、水各五升，合煮，取三升，去滓，先食服一升，日三。　千金翼无人参、当归、芎藭、地黄、茯苓为七

① 桂：备急千金要方作“加”，按文义应作“佳”。
② 升：备急千金要方此下有“去滓”二字。
③ 二：备急千金要方作“一”。

味。

治产后腹胀痛不可忍者方：

煮黍粘根为饮，一服即愈。得效方、经验良方同。

治妇人心痛方：

布裹盐如弹丸，烧作灰，酒服愈。

又方：　烧秤锤投酒中，服亦佳。

又方：　炒大豆投酒中服佳。

恶　露

乾地黄汤：　治产后恶露不尽，除诸疾，补不足方。

乾地黄三两　芎藭　桂心　黄耆　当归各二两　人参　防风　茯苓　细辛　芍药　甘草各一两

右十一味㕮咀，以水一斗，煮取三升，去滓，分三服，日再夜一。

桃仁汤：　治产后往来寒热，恶露不尽方。

桃仁五两　吴茱萸二升　黄耆　当归　芍药各三两　生姜　醍醐百炼酥　柴胡各八两

右八味㕮咀，以酒一斗，水二升，合煮取三升，去滓，适寒温，先食服一升，日三。

泽兰汤：　治产后恶露不尽，腹痛不除，小腹急痛，痛引腰背，少气力方。妇人大全良方、永类钤方兼胸满少气。

泽兰良方熬　当归　生地黄各二两　钤方各三两　甘草一两半　良方、钤方六分　生姜三两　良方十分。钤方十分，细切蝇头大，新瓦上炒令焦　芍药一两　良方、钤方十分　大枣十枚　良方、钤方十四介

右七味㕮咀，以水九升，煮取三升，去滓，分三服，日三。随身欲死服亦瘥。良方、钤方云：欲死涂身得瘥。

甘草汤：　治产乳余血不尽，逆抢心胸，手足逆冷，唇乾，腹胀，短气方。

甘草　芍药　桂心　阿胶各三两　大黄四两

右五味㕮咀，以东流水一斗，煮取三升，去滓，内阿胶令烊，分三服，一服入腹中，面即有颜色，一日一夜尽此三升，即下腹中恶血一二升，立瘥，当养之如新产者。

大黄汤：　治产后恶露不尽方。

大黄　当归　甘草　生姜　牡丹　芍药各三两　吴茱萸一升

右七味㕮咀，以水一斗，煮取四升，去滓，分四服，一日令尽。加人参二两，名人参大黄汤。

柴胡汤：　治产后往来寒热，恶露不尽方。

柴胡　生姜各八两　桃仁五十枚　经验良方去皮尖　当归　黄耆　芍药各三两　吴茱萸二升　良方四两，加牡丹皮三两

右七味㕮咀，以水一斗三升，煮取三升，去滓，先食服一升，日三。　千金翼以清酒一斗煮。　良方右㕮咀，每服四钱，水盏半，煎七分，食前温服。

蒲黄汤：　治产后余疾，有积血不去，腹大短气，不得饮食，上冲胸胁，时时烦愦逆满，手足悁疼，胃中结热方。

蒲黄半两　大黄　芒消　甘草　黄芩各一两　大枣三十枚

右六味㕮咀，以水五升，煮取一升，清朝服至日中下，若不止，进冷粥半盏即止，若不下，与少热饮自下，人羸者半之。　千金翼名大黄汤，而不用芒消。

铜镜鼻汤：　治产后余疾，恶露不除，积聚作病，血气结搏，心腹疼痛方。

铜镜鼻十八铢，烧末　大黄二两半　芍药　乾地黄　芎藭　乾漆　芒消各二两　乱发鸡子大，烧　大枣三十枚

右九味㕮咀，以水七升，煮取二升二合，去滓，内发灰、镜鼻末，分三服。

小铜镜鼻汤：　治如前状方。

铜镜鼻十铢，烧末　大黄　甘草　黄芩　芒消　乾地黄各二两　桃仁五十枚

右七味㕮咀，以酒六升，煮取三升，去滓，内镜鼻末，分三服。亦治遁尸心腹痛，及三十六尸疾。

栀子汤：　治产后儿生处空，流血不尽，小腹绞痛方。

栀子三十枚，以水一斗，煮取六升，内当归、芍药各二两，蜜五合，生姜五两，羊脂一两，于栀子汁中煎取二升，分三服，日三。

生地黄汤：　治产后三日至七日，腹中余血未尽，绞痛强满，气息不通方。

生地黄五两　生姜三两　大黄　芍药　茯苓　细辛　桂心　当归　甘草　黄芩各一两半　大枣二十枚

右十一味㕮咀，以水八升，煮取二升半，去滓，分三服，日三。

大黄乾榛汤：　治新产后有血，腹中切痛方。

大黄　乾榛　乾地黄　桂心　乾姜各二两

右五味㕮咀，以水三升，清酒五升，煮取三升，去滓，温服一升，血当下。若不瘥，明旦服一升，满三服，病无不瘥。

麻子酒：　治产后血不去方。

麻子五升，捣，以酒一斗渍一宿，明旦去滓，温服一升，先食服。不瘥，夜服一后[①]，不吐下。忌房事一月，将养如初产法。

升麻汤：　治产后恶物不尽，或经一月、半岁、一岁方。

升麻三两，以清酒五升，煮取二升，卫生易简方二升半。去滓，分再服，当吐下恶物勿怪，良。

治产后恶血不尽，腹中绞刺痛不可忍方。

大黄　黄芩　桃仁各三两　桂心　甘草　当归各二两　芍药四两　生地黄六两

右八味㕮咀，以水九升，煮取二升半，去滓，食前，分三服。

治产后漏血不止方：

露蜂房　败鼠茹

右二味等分，作灰，取酪若浆，服方寸匕，日三。

又方：

大黄三两　芒消一两　桃仁　水蛭　虻虫各三十枚　甘草　当归各二两　蜚虫四十枚

右八味㕮咀，以水三升，酒二升，合煮取三升，去滓，分三服，当下血。

又方：

桂心　蛴螬各二两　栝蒌根　牡丹各三两　豉一升

右五味㕮咀，以水八升，煮取三升，去滓，分三服。

治产后血不可止者方：

乾菖蒲三两，千金翼方五两，锉。以清酒五升渍，煮取三升，翼方二两。分再服肘后方煮取二升，分三服。即止。徐氏胎产方菖蒲二两，以酒二升，煮，分作两服止。备预百要方酒三升。　圣惠方治产后崩中下血不止，菖蒲酒方：菖蒲一两半，锉　右件药，以酒二大盏，煎取一盏二分，良方煎取一盏。去滓，分为三服，每于食前，温服之。妇人大全良方、卫生易简方同。

治产后恶血不除，四体并恶方：

续骨木二十两，破如箄子大，以水一斗，煮取三升，分三服，相去如人行十里久，间食粥，或小便数，或恶血下，即瘥，此木得三遍煮。

治产后下血不尽，烦闷腹痛方：

羚羊角烧成炭，刮取三两　产宝二两　芍药二两，熬令黄　枳实一两，细切，熬令黄　产宝枳壳

右三味，治下筛，煮水作汤，服方寸匕，日再夜一，稍加至二匕。　产宝右捣为散，以水调方寸匕。　肘后方羚羊角炭火上烧成灰，刮取二两，芍药炙令黄，枳实细切，熬令黄，三物为散，煮熟，水服一匕，日再夜一，渐加至二匕。

又方：　鹿角烧成炭，肘后方烧成灰。捣筛，煮豉汁服方寸匕，日三夜再，稍加至二匕，不能用豉清，煮水作汤用之。　卫生易简方治小产血不尽，用鹿角屑一两，豆豉二合，水三升，先煮豉沸，去滓，下角屑，再煮沸，温顿服，败血即下。　备预百要方鹿角烧方寸匕，水煮服之。　金匮钩玄产后血晕，乃虚火载血，渐渐晕来，用鹿角烧灰，出火

① 后：备急千金要方作“升”。

毒，研极细，好酒调灌下即醒，行血极快。

又方：备预百要方产后血下抢心。 捣生藕取汁，饮二升肘后方一二升。甚验。产宝同。妇人大全良方云：竹沥亦得。 产宝又方，经效理血气烦闷，胁肋胀痛方：取藕汁煎二沸，饮二服效。

又方： 生地黄汁一升，酒三合，和温顿服之。肘后方云：别云并纳少姜汁尤佳。

又方：妇人大全良方疗产乳晕绝方。 赤小豆捣散，取东流水和，服方寸匕，不瘥更服。

治产后血瘕痛方：

古铁一斤，秤锤斧头铁杵亦得，炭火烧令赤，内酒五升中，稍稍服之，神妙。

治妇人血瘕，心腹积聚，乳余疾绝生，小腹坚满，贯脐中热，腰背痛，小便不利，大便难，不下食，有伏虫、胪胀、痈疽肿，久寒留热，胃管有邪气方：

半夏一两六铢 石膏 藜芦 牡蒙 苁蓉各十八铢 桂心 乾姜各一两 乌喙半两 巴豆六十枚①，研如膏

右九味为末，蜜丸如小豆，服二丸，日三，及治男子疝病。

治妇人血瘕痛方：

乾姜 乌贼鱼骨各一两

右二味，治下筛，酒服方寸匕，日三。肘后方同。

又方：备预百要方产后腹痛方。 末桂心酒温②服方寸匕，日三。

下 痢

胶蜡汤： 治产后三日内下，诸杂五色痢方。

阿胶 黄柏各一两 蜡如棋子三个 当归一两半 黄连二两 陈廪米一升

右六味㕮咀，以水八升，煮米蟹目沸，去米，内药，煮取二升，去滓，内胶蜡令烊，分四服，一日令尽。

桂蜜汤：妇人大全良方、永类钤方名桂枝汤。 治产后余寒，下痢便脓血赤白，日数十行，腹痛时时下血方。

桂心 甘草各二两 乾姜二两 附子一两良方炮 蜜一升 当归三③两 赤石脂十两

右七味㕮咀，以水六升，良方、钤方七升。煮取三升，去滓，内蜜，煎一二沸，分三服，日三。

治产后下赤白，腹中绞痛汤方：拔粹方名救急散。

芍药妇人大全良方、拔粹方四两，永类钤方二两 乾地黄各五④两 良方四两。拔粹方熟地黄四两。钤方四两，生甘草拔粹方甘药三两 阿胶良方、拔粹方四两 艾叶良方、拔粹方四两 当归各二⑤两 拔粹方三两

右六味㕮咀，以水七升，煮取二升半，去滓，内胶令烊，分三服。 良方右水二升，煮取八合，分二服，空心。拔粹方、钤方同。徐氏胎产方：芍药 阿胶 艾叶 熟地黄各四两 甘草 当归 右㕮咀，每服一两，水煎服。危急者，已上分两只作一服，水三升，煮取三升，分二服，空心。名救急散。

治产后赤白下久不断，身面悉肿方：

大豆微熬 小麦 蒲黄各一升 吴茱萸半升

右四味，以水九升，煮取三升，去滓，分三服，此方神验，亦可以水五升，酒一斗，煎取四升，分四服。 圣惠方黑豆饮子：黑豆一合 小麦一合 蒲黄一合 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒 右件药，以水二大盏，煎至一盏二分，去滓，不计时候，分温四服。

治产后痢赤白，心腹刺痛方：

薤白一两 当归二两 酸石榴皮三两 地榆根四两 粳米五合

右五味㕮咀，以水六升，煮取二升半，去滓，分三服。 必效方加厚朴一两，阿胶、人参、甘草、黄连各一两半。

当归汤： 治产后下痢赤白，腹痛方。

当归 龙骨各三两 乾姜妇人大全良方一两 白术各二两 芎藭二两半 甘草 白艾熟者 附子各

① 枚：备急千金要方作“铢”。
② 心酒温：备急千金要方作“温酒”。
③ 三：备急千金要方作“二”。
④ 五：备急千金要方作“四”。
⑤ 二：备急千金要方作“八”。

一两

右八味㕮咀，以水六升，煮取二升，去滓，分三服，一日令尽。　良方右八味，细切，以水五升，煮取二升半，去滓，分为三服，日三，一日令尽。忌猪肉、冷水、桃李、雀肉毒物。

鳖甲汤：　治产后早起中风，冷泄痢及带下方。

鳖甲如手大　当归　黄连　乾姜各二两　黄柏长一尺，广三寸

右五味㕮咀，以水七升，煮取三升，去滓，分三服，日三。　千金翼加白头翁一两。

龙骨圆：　治产后虚冷下血，及谷下，昼夜无数，兼治产后恶露不断方。

龙骨四两　乾姜　甘草　桂心各二两

右四味为末，蜜和，暖酒服二十丸如梧子，日三。一方用人参、地黄各二两。

阿胶圆：　治产后虚冷洞下，心腹绞痛，兼泄泻不止方。

阿胶四两　人参　甘草　龙骨　桂心　乾地黄　白术　黄连　当归　附子各二两

右十味为末，蜜丸如梧子，温酒服二十丸，日三。

泽兰汤：　治产后余疾，寒下冻脓里急，胸胁满痛，咳嗽，呕血，寒热，小便赤黄，大便不利方。

泽兰　石膏各二十四铢　当归　甘草　厚朴各十八铢　远志三十铢　藁本　芎藭各十五铢　乾姜　人参　桔梗　乾地黄各十二铢　白术　蜀椒　白芷　柏子仁　防风　山茱萸　细辛各九铢　桑白皮　麻子仁各半升

右二十一味，㕮咀，以水一斗五升，先内桑白皮，煮取七升半，去之，内诸药，煮取三升五合，去滓，分三服。

乾地黄汤：　治产后下痢方。

乾地黄二[①]两　白头翁　黄连各一两　蜜腊一方寸　阿胶如手掌大一枚

右五味㕮咀，以水五升，煮取二升半，去滓，内胶蜡令烊，分三服，日三。　千金翼用乾姜一两。

生地黄汤：　治产后忽著寒热下痢方。

生地黄五两　甘草　黄连　桂心各一两　大枣二十枚　淡竹叶二升，一作竹皮　赤石脂二两

右七味㕮咀，以水一斗，煮竹叶，取七升，去滓，内药，煮取二升半，分三服，日三。

蓝青圆：　治产后下痢方。

蓝青熬　附子　鬼臼　蜀椒各一两半　厚朴　阿胶　甘草各二两　艾叶　龙骨　黄连　当归各三两　黄柏　茯苓　人参各一两

右十四味为末，蜜和丸如梧子，每服二十丸，空腹饮下。一方用赤石脂四两。

赤石脂圆：　治产后虚冷下痢方。　永类钤方产后下痢，大治冷痢青色鹜溏。

赤石脂三两　当归　白术　黄连　乾姜　秦皮　甘草各二两　蜀椒　附子各一两

右九味为末，蜜丸如梧子，酒服二十丸，日三。　千金翼作散，空腹饮服方寸匕。妇人大全良方忌猪肉、冷水、海藻、钤方无海藻菘菜。

赤散：　治产后下痢方。

赤石脂　代赭各三两　桂心一两

右三味，治下筛，酒服方寸匕，日三，十日愈。

黑散：　治产后下痢方。

麻黄　贯众　桂心各一两　甘草　乾漆各三两　细辛二两

右六味，治下筛，酒服五撮，日再，五日愈，麦粥下尤佳。

黄散：　治产后下痢方。

黄连二两　黄芩　蜚虫　乾地黄各一两

右四味，治下筛，酒服方寸匕，日三，十日愈。

龙骨散：　治产后痢方。

五色龙骨　代赭　黄柏根皮蜜炙令焦　赤石脂　艾各一两半　黄连二两

① 二：备急千金要方作“三”。

右六味，治下筛，饮服方寸匕，日三。

淋　　渴

栝蒌汤：　治产后小便数兼渴方。

栝蒌根　麦门冬　甘草　黄连各二两　人参　生姜各三两　大枣十五枚　桑螵蛸二十枚

右八味㕮咀，以水七升，煮取二升半，分三服。

又方：　治产后渴不止方。

栝蒌根四两　人参　麦门冬各三两　甘草崔氏不用　乾地黄各二两　大枣二十枚　土瓜根五两崔氏用芦根

右七味㕮咀，以水一斗二升，煮取六升，分六服。

鸡胫汤：　治产后小便数方。

鸡胫胫二三[1]具　鸡肠三具洗　乾地黄　当归　甘草各二两　麻黄四两　厚朴　人参各三两　生姜五两　大枣二十枚

右十味㕮咀，以水一斗，煮胫胫及肠、大枣，取七升，去滓，内诸药，煎取三升半，分三服。

治妇人结气成淋，小便引痛，上至小腹，或时溺血，或如豆汁，或如胶饴，每发欲死，食不生肌，面目萎黄，师所不能治[2]。

贝齿四枚，烧作灰　葵子一升　石膏五两，碎　滑石二两，末

右四味，以水七升，煮二物，取二升，去滓，内二末，及猪脂一合，更煎三沸，分三服，日三，不瘥，再合服。　产宝经效疗产后血淋、热淋方：贝齿二枚，烧为末　葵子二两　石膏五两　滑石三两，末　右以水二升，煎取一升，下两般末，空腹二服。　妇人大全良方经效疗气结成淋，小便热淋引痛，或如豆汁，面色痿黄。贝齿三个，为末　葵子一两，碎　石膏十二分　滑石八分　右水一升，煮取八合，下猪胆汁半枚，合煎三四沸，空心温服。

石韦汤：　治产后卒淋、气淋、血淋、石淋方。

石韦　黄芩　通草产宝三两　甘草各二两　产宝三两　榆皮五两　产宝五合　大枣三十枚　葵子二升　产宝三两　白术产宝用芍药　生姜各三两

右九味㕮咀，以水八升，煮取一升半，产宝以水二升，煎取一升，空腹。分三服。集验无甘草、生姜，崔氏同，产宝不用姜、枣。

葵根汤：　治产后淋涩方。

葵根二两　车前子一升　乱发烧灰　大黄桂心　滑石各一两　通草三两　生姜六两　冬瓜练七合，一作汁

右九味㕮咀，以水七升，煮取二升半，分三服。　千金翼不用冬瓜练。

茅根汤：　治产后淋方。

白茅根一斤　瞿麦　茯苓各四两　地脉　人参各二两　生姜三两　桃胶　甘草各一两　鲤鱼齿一百枚

右九味㕮咀，以水一斗，煮取二升半，分三服。

滑石散：　治产后淋方。

滑石五两　通草　车前子　葵子各四两

右四味，治下筛，酢浆水服方寸匕，稍加至二匕。

竹叶汤：　治产后虚渴，少气力方。

竹叶三升　生姜　半夏各三两　大枣十四枚拔粹方、徐氏胎产方十五枚　小麦五合　甘草　茯苓　人参各一两　麦门冬五两　胎产方去心

右九味㕮咀，以水九升，煮竹叶、小麦，拔粹方、胎产方先煮竹叶、小麦、生姜、枣。取七升，去滓，内诸药，更煎取二升半，拔粹方二升，胎产方三升。一服五合，日三夜一。

杂　　治

治劳损产后无子，阴中冷溢出，子门闭，积年不瘥，身体寒冷方：

防风一两半　桔梗三十铢　人参一两　菖蒲　半夏　丹参　厚朴　乾姜　紫菀　杜蘅各十八铢　秦艽　白薇　牛膝　沙参各半两

右十四味为末，白蜜和丸，如小豆，食

① 三：备急千金要方作“十”。

② 治：备急千金要方此下有“方”字。

后服十五丸，日三服，不知，增至二十丸，有娠[①]止，夫不在，勿服之，服药后七日，方合阴阳。

五加酒：　治产后癖瘦，玉门冷方。

五加皮[②]　枸杞子二升　蛇床子一升　杜仲一斤　乳床半斤　乾地黄　丹参各二两　乾姜三两　天门冬四两

右九味㕮咀，以绢袋子盛，酒三斗渍三宿，一服五合，日再，稍加至十合佳。

治产劳，玉门开而不闭方：得效方名硫黄散。

硫黄四两　得效方一两半　吴茱萸一两半　菟丝子一两六铢　三因方、得效方一两半。胎产救急方一两　蛇床子一两

右四味为散，以水一升煎二方寸匕，洗玉门，日再。　三因方右为锉散，每服四钱，水一碗，煎数沸，滤滓，洗玉门，日再。得效方同。　救急方右粗末，每半两，水半斗，煎热熏温洗。　妇人大全良方集验疗妇人产后虚冷，玉门不闭宽冷方：蛇床子　硫黄各四分　兔丝子五分　吴茱萸六分　右为细末，以汤一升，投药方寸匕，以洗玉门，日再用。

治产后阴道开而不闭方：

石灰一斗，熬令烧草，以水二斗投之，适寒温，入汁中坐渍之，须臾复易，肘后方同。坐如常法，此方[③]已效千金不传。　产宝阴肿下脱肉出，玉门闭方：石灰一斤，熬令黄色右以水一斗九升，浸灰中停灰，澄清，重暖，以浸玉门，斯须平复如故。　胎产救急方治产后阴脱，或肠出不收，或玉门不闭。梅师方、肘后方并同。石灰一斗，熬令黄，以乾草试之，取烟起为度，投三斗水中，澄清，取二斗，适寒温，入盆中坐，立效。肘后方放冷，澄清，取一斗三升，暖洗。徐氏胎产方石灰一斗，炒黄，水三斗投灰中，放冷，澄清，取一斗二升，暖洗。　妇人大全良方、广济疗产后阴肿，下脱内出，玉门不闭。石灰一升，炒令能烧草　右热汤二升，投灰汤中，适温冷，澄清，坐水中，以浸玉门。　卫生易简方治产后阴肿，下脱肠出，玉户不闭，用石灰五升，炒黄，以水一斗投灰中，澄清，暖洗，须臾即上，神效。

治产后阴下脱方：

蛇床子一升，布裹，炙熨之，肘后方同。胎产救急方蒸热亦可。亦治产后阴中痛。徐氏胎产方同。三因方单炒蛇床子，妇人大全良方一升。乘极[④]布裹熨患处，亦治产后阴痛。得效方同。　卫生易简方治产后阴肿，下脱肠出，玉户不闭，用蛇床子以绢袋盛，蒸热熨之。若腰疼牙疼，蒸熨亦愈。

又方：　烧人屎为末，酒服方寸匕，日三。

又方：　烧弊帚头为灰，酒服方寸匕。

又方：胎产救急方治蓐劳，子户开而不闭。　鳖头五枚，烧末，以井花水服方寸匕，日三。

又方：

皂荚半两　半夏　大黄　细辛各十八铢　蛇床子三十铢

右五味，治下筛，用薄绢囊盛，大如指，内阴中，日二易，即瘥。

又方：

吴茱萸妇人大全良方二升　蜀椒各一升　戎盐如鸡子大　良方半鸡子大

右三味，皆熬令变色为末，以绵裹如半鸡子大，内阴中，日一易，二十日瘥。

当归[⑤]汤：　治产后脏中风，阴肿痛方。

当归　独活　白芷　地榆各三两　败酱千金翼不用　矾石各二两

右六味，以水一斗半，煮取五升，适冷暖，稍稍洗阴，日三。

又方[⑥]：　熟捣桃仁肘后方热烧桃仁。傅之良，日三度。

补　益

增损泽兰圆：　治产后百病，理血气，补虚劳方。

---

① 娠：备急千金要方作“身”。
② 皮：备急千金要方此下注有“二升”二字。
③ 此方：备急千金要方无此二字。
④ 极：三因极一病证方论作“热”。
⑤ 归：备急千金要方此下有“洗”字。
⑥ 又方：备急千金要方作“治产后阴肿痛方”。

泽兰　甘草　当归　芎藭各四十二铢　附子妇人大全良方炮　乾姜　白术　白芷　桂心　细辛各一两　防风　人参　牛膝各三十铢　柏子仁　乾地黄良方熟地黄　石斛各三十六铢　厚朴　藁本　芜荑各半两　麦门冬二两

右二十味为末，蜜和丸如梧子，空腹酒下十五丸至二十丸。良方温酒下二十丸。

大补益当归圆：　治产后虚羸不足，胸中少气，腹中拘急疼痛，或引腰背痛，或所下过多血不止，处[①]竭乏气，昼夜不得眠，及崩中，面目脱色，唇乾口燥。亦治男子伤绝，或从高堕下，内有所伤，藏虚吐血，及金疮伤犯皮肉方。

当归　芎藭　续断　乾姜　阿胶　甘草各四两　白术　吴茱萸　附子　白芷各三两　桂心　芍药各二两　乾地黄十两

右十三味为末，蜜和丸如梧子大，酒服二十丸，日三夜一，不知，加至五十丸。若有真蒲黄，加一升绝妙。

白芷圆：　治产后所下过多，及崩中伤损，虚竭少气，面目脱色，腹中痛方。

白芷五两　乾地黄四两　续断　乾姜　当归　阿胶各三两　附子一两

右七味为末，蜜和丸如梧子大，酒服二十丸，日四五服。无当归，芎藭代，入蒲黄一两妙。无续断，大蓟根代。

小泽兰圆：　治产后虚羸劳冷，身体尪瘦方。

泽兰二两六铢　当归　甘草各一两十八铢　芎藭　柏子仁　防风　茯苓各一两　白芷　蜀椒　藁本　细辛　白术　桂心　芜荑　人参　食茱萸　厚朴各十八铢　石膏二两

右十八味为末，蜜和丸如梧子大，酒服二十丸，日三服，稍加至四十丸。无疾者，依此方春秋二时常服一剂，甚良；有病虚羸黄瘦者，服如前。一方无茯苓、石膏，有芍药、乾姜。胡洽十五味，无柏子仁、人参、食茱萸，除细辛、桂心生用外，尽熬令变色，为末，蜜丸如弹子大，内暖酒中服之。千金翼无茯苓、食茱萸，有乾姜一两。

泽兰散：　治产后风虚方。

泽兰九分　禹余粮　防风各十分　石膏　白芷　乾地黄　赤石脂　肉苁蓉　鹿茸　芎藭各八分　藁本　蜀椒　白术　柏子仁各五分　桂心　甘草　当归　乾姜各七分　芜荑　细辛　厚朴各四分　人参三分

右二十二味，治下筛，酒服方寸匕，日三，以意增之。

治产后风冷，留血不去停结，月水闭塞方：

桃仁　麻子仁各二升　庵蕳子一升

右三味咬咀，以好酒三斗，浸五宿，每服五合，日三，稍加至一升。

千金翼方

治妇人产后崩中去血，逆气荡心胸，生疮烦热，甘草芍药汤方：

甘草炙　芍药　当归　人参　白术各一两　橘皮一把　大黄半两

右七味，咬咀，以水四升，煮取二升，分再服，相去一炊顷。

治妇人产生余疾，月水时来，腹中绞痛方：

朴消　当归　薏苡仁　桂心各二两　大黄四两　代赭　牛膝　桃仁去皮尖两仁，熬。各一两

右八味，捣筛为末，炼蜜和丸，如梧桐子，先食，酒服五丸，日三服，不知，稍增之。

治产后月水往来，乍多乍少，仍不腹[②]通，里急下引腰身重，牛膝丸方：

牛膝　桂心　大黄　芎藭各三两　当归　芍药　人参　牡丹皮各二两　水蛭熬　虻虫熬，去翅足　蜚虫熬。各十枚　蛴螬熬　蜚蠊虫各四十枚，

① 处：备急千金要方作“虚”。
② 腹：千金翼方作“复”。

一方无

右一十三味，捣筛为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，空腹温酒下五丸，日三服，不知渐增至十丸。

海上仙方

阴脱子肠不收

阴脱子肠不能收，要好急取鲫鱼头，火上焙乾成细末，半梳[1]半服自然收。

妇人乳少

妇人乳少且听言，买取穿山甲五钱，研碎米泔连夜饮，乳流恰似井中泉。

妇人吹乳

妇人吹妳最难当，急用男梳百齿霜，取下饭丸桐子大，三丸酒下便安康。

妇人吹妳意如何，皂角烧灰蛤粉和，好酒将来调八字，立定时刻笑呵呵。

产后无乳

产后无乳汁，莴苣三五枚，一味煎汤服，乳汁自淋漓。

产后咽喉

产后咽喉乾，咳嗽又不安，猪脂胡粉断，热水嗽根源。

产后心气

产后心气痛，不假慢惝惶，鸡弹酒调下，止痛即安康。

产后血不止

产后血不住，无如百草霜，好酒来调服，即得报安康。

疗产后心惊中风方

产后心闷气绝，张眼口禁，通身强直，腰背反偃，状如痫疾，心忪惊悸，言语错乱，皆是宿有风毒，因产心气虚弱，风因产发，变为风痉方：

防风八分　秦艽六分　茯苓八分　人参六分　当归八分　独活六分　汉防己八分　芎藭六分　白蘞皮六分　麻黄八分，去节　石膏十二分　甘草六分，炙　白薇六分　竹沥妇人大全良方、永类钤方二斤

右以水七升，先煮麻黄，掠却沫，内诸药，入竹沥，取二升半，去滓，作三服，忌如前。良方、钤方忌菘菜、猪肉、生冷。

疗产后狂语，志气不定，精神昏乱，此皆心气虚，邪风所致方：妇人大全良方、永类钤方名茯苓散。

茯苓十二分　良方云：一方使茯神。钤方十三分　甘草八分，炙　良方、钤方无　远志十分　白薇十分　龙齿十分　人参八分　乾地黄十二分　良方生地黄，钤方生地黄十三分　防风八分　独活八分　良方同为末

右以水银一大斤，水一斗五升，煎取七升，下诸药，煎取三升，分温三服，忌如前。良方云：一方治产后风邪所干，心神恍惚，志意不定，加荆芥八分，甘草五分。钤方同。

疗产后心虚，忪悸不定，妄语谬误，精神恍惚不主，当由心虚所致方：

人参八分　远志十分　茯苓十分　甘草八分，炙　芍药八分　桂心六分　当归八分　麦门冬十二

[1] 梳：海上仙方作“搽”。

分，去心　大枣十二分　生姜八分

右以水八升，煎取三升，去滓，分温三服。妇人大全良方、永类钤方同。

疗产后心气虚损，卒惊狂语，或歌哭嗔笑，性气不定方：

上银一斤以水八升，煮取一半　桂心六分　甘草六分　人参　生姜各八分　远志八分　生地黄二十分　龙骨十分　妇人大全良方、永类钤方三分　细辛四分　茯神八分　大枣一个

右以银水煮取二升，分温三服。　良方右㕮咀以水八升，煮银至一升半，入药煎至一升，分作三服，钤方同。温进。

疗产后多虚弱羸瘦，若大汗大痢，皆至于死，此重虚故。若患中风，谬误惛闷不知人者方：

人参　茯苓　羌活　桂心　大枣各十二分　妇人大全良方、永类钤方各十分　竹沥一升半　良方、钤方一升　远志十分

右以水六升，煮取三升，下竹沥，更煎取二升，分三服。

疗产后身忽痉，口禁面青，手脚强急及[1]张方：

竹沥二升，肘后方一二升。饮之佳。　圣惠方右用竹沥一升，分为五服，温温频服，大效。　圣济总录右顿服竹沥一升，即愈。

疗产后恶寒壮热，日夜三五度发，妄语，口中疮生，时时乾呕，困乏欲绝死方：

上银一斤以水一斗五升，煎取七升　竹沥二升半　人参六分　茯神八分　白薇十分　玄参二分　妇人大全良方、永类钤方十二分　独活六分　葛根六分　白鲜皮六分　防风六分　远志六分　青竹茹六分

右以银水竹沥煎取三升，分温三服，忌鱼酒面。

产后余血奔心烦闷方

余血奔心，盖是分解了不便与童子小便，并浣心下，及卧太疾，兼食不相宜之物所致，但能依此方疗之，无不痊可。

疗产后心中虚热烦闷，气欲绝方：

生麦门冬十二分　甘草五分　大枣十二分　生姜八分　茯苓十二分　竹沥一升　人参若逆用六分　粳米若食少加五分

右以水六升，煎取三升，下竹沥二升，为三服。

疗产后余血不尽，奔上冲心，烦闷腹痛方：

生乾地黄　芎藭各三两　芍药　枳壳各二两，炙　妇人大全良方等分

右捣为散，酒服方寸匕，日二服。

疗产后腹内血块痛不止方：

芎藭　当归　乾姜各二两　芍药二两

右捣为散，酒服方寸匕，日三服。　和剂局方四神散，治产后留血不消，积聚作块，急切疼痛，犹如遁尸，及心腹绞痛，下痢。当归　乾姜炮　川芎　赤芍药妇人大全良方白芍药　右等分，捣为末，每服方寸匕，良方、得效方、医方集成、袖珍方、永类钤方二钱温酒调下。三因方同。良方云：一方加延胡索妙。

疗产后下血不尽，腹内坚痛不忍方：

当归　芍药　桂心各三两　桃仁一百二十枚

右以水六升，煮取二升，分为二服，未差，加大黄三两。妇人大全良方、永类钤方同。

疗产后血结下不尽，心腹绞痛不止方：

芎藭八分　大黄十分，别浸　芍药八分　黄芩六分　桂心八分　甘草六分，炙　当归十分　乾地黄十分　桃仁四十九枚

右以水七升，煮取二升半，下大黄更煎三沸，分为三服。

疗产后先患冷气，困[2]产后发腹痛方：

芎藭　当归　桂心　茱萸　茯苓　芍药六分[3]　甘草[4]六分　桃仁十分，去尖

右以水七升，煮取二升，为三服。

疗产后心腹切痛，不能食，乏气，忽热忽寒方：

当归　芎藭　黄芩　人参　甘草　芍药

① 及：普济方卷三百五十产后诸疾门作“反”。
② 困：经效产宝作“因”。
③ 六分：经效产宝无此二字。
④ 草：经效产宝此下注有“各”字。

防风　生姜各二分　拔粹方各七钱半　桃仁八十枚　拔粹方加大黄五钱，宜相强弱投之

右以水七升，煮取二升，内大黄，更煎三沸，为三服。

产后血不尽，腹中陈痛无计方：

青木香六分　妇人大全良方八分　当归六分　良方八分　牛膝　芎藭　黄蘗各八分　芍药八分　大黄十二分，浸　良方十三分　芒硝十二分

右以水七升，煎取二升，内大黄，更煎三沸，作三服。永类钤方与良方同。

疗产后血不止，虚羸迨死方：妇人大全良方亦治血气。

蒲黄二两

以水二升，煎取八合，顿服。　圣惠方蒲黄三两　右以酒三升，浸经宿，不计时候，暖一小盏饮之。　徐氏胎产方产后血不下，卫生易简方治产后下血不止。蒲黄三两，水三升，煎取一升，顿服。

疗产后血泄不止无禁度方：

乾地黄末，以酒调一匙头，须臾三四服。

疗产后余血攻心，或下血不止，心闷面青，身冷气欲绝方：

新羊血一盏，顿服，如不定，更服之，立效。妇人大全良方同。　肘后方新羊血饮之三两服妙。卫生易简方同。

疗血气痛欲死方：

槐鸡半两

右捣为末，以酒浓煎，顿服立效。妇人大全良方同。

疗产后余血作疠痛兼块者方：

桂心　姜黄等分

右捣为散，酒服方寸匕，血下尽差。妇人大全良方、永类钤方同。　圣济总录治产后血块攻筑，心腹疠痛，姜黄散方：姜黄　桂去粗皮，等分　右二味捣罗为散，每服二钱匕，炒生姜酒下。

产后渴不止方

疗产后渴不止饮水，小便数多方：

土瓜根　栝蒌根　人参　甘草　牡蛎粉各二两　大枣十二枚

右以水九升，煮取三升，分温三服。

疗产后大渴不止方：

芦根切，一升　瓜蒌三两　人参　甘草　茯苓各三两　大枣十二枚　妇人大全良方、永类钤方二十枚　生麦门冬四两　钤方去心

右以水九升，煮取三升，为三服，频服，四剂即差，忌菘菜。

产后淋病诸方

产后患淋，因虚损后，有热气客于胞中内，虚则起数，热即小便涩痛，故谓之痳[1]。又有因产损血气，血气虚则挟热，热搏于血，即流渗于胞中，故血随小便出，为血淋者，如南之淋也。

疗产后淋病，小便涩痛，或血淋者方：

瞿麦　黄芩　冬葵子各三两　妇人大全良方、永类钤方各二两　通草三两　大枣十二枚

右以水七升，煎取二升半，钤方二升。分为二服。

疗产后血淋方：

车前子　瞿麦各四两　黄芩妇人大全良方、永类钤方三两　郁金末一两，成汤

右以水六升，煮取二升，内郁金末，分为三服。

广济疗产后卒患淋，小便躁痛，及血淋方：

冬葵子三合　妇人大全良方一升　石韦二两，炙了，拭去毛　良方三两　通草三两　子芩三两　良方二两　滑石二两　良方末，别处四两　茯苓三两　良方二两

右以水二大升，煎取一大升，下滑石，空腹服。　良方右水九升，煮取三升，入滑石末，空心服，忌热面醋物。

又疗产后淋，小便痛，及血淋方：

黄茅五两　妇人大全良方白茅根　瞿麦二两　鲤鱼齿百枚　良方为末　通草三两　车前子二两　冬葵子

① 痳：经效产宝作"淋"。

二合

右以水二升，煎取一升，入齿末，空腹，为二服。　圣惠方白茅根散方：　白茅根三两，锉　薤麦一两　鲤鱼齿二十枚，细研　木通二两，锉　车前子一两　冬葵子一两　右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓温服，日三四服。

产后虚羸下痢

产后本虚，患痢更加羸弱，饮食不进，便痢无恒，赤白不定，盖因饮食伤于生冷所致也。

疗产后虚羸，下痢脓血，腹痛方：

黄连　甘草　芍药　乾姜　当归　人参各八分　妇人大全良方各八两　熟艾五分　良方艾叶三分

右以水七升，煮取二升，分为三服，忌猪鹿肉。

疗产后痢不禁止，困乏，气欲绝，无问赤白水谷妇人大全良方水谷不分。方：

黄连　厚朴各三两　芍药　黄柏各二两

右以水六升，煎取二升，分为良方分温。二服。

疗产后痢赤白，心腹绞痛，羸困方：

地榆妇人大全良方三分　石榴皮良方三分　黄连各三两　良方三两　当归二两　薤白切，一升　良方三分

右以水七升，煮取二升半，分为三服。

产后腰痛羸瘦补玉门不闭方

疗产后少气无力，困乏虚烦方：

人参十二分　甘草八分　桂心八分　生地黄二十分　茯苓八分　芍药八分　生麦门冬二十分

右以水九升，煮取三升，分温三服。

产后喘息乏气羸，腹内绞痛，白汗出方：

茯苓　当归　甘草　芎藭各二两　芍药　乾地黄各二两　桂心　生姜各二两

右以水九升，煎取三升，为三服。

疗产后或寒或热，其候如疟，瘦损喘乏，名为肾劳方：

宜用葱、豉、粳米、羊肉煮粥，食之两度佳。

疗产后羸瘦，不能食者，益颜色，长气力方：

黄耆　人参　茯苓　当归　甘草　芎藭　五味子　白术各八分　泽兰叶　橘皮各六分　诃子　麦门冬各十一分　桂心　乾地黄十二分

右捣为散，以蜜丸，空腹，酒服三十丸，日再服。

疗产后风虚，羸瘦劳损，不生胥[1]肉方：

黄耆　当归　芍药　人参各二两　桂心　甘草炙　芎藭各八分　大枣十一枚　生姜八分

右以水七升，煮取三升，分为三服。

疗产后虚劳，百骨节疼痛，头疼，汗不止方：

当归　人参　生姜各二两　黄耆三两　豉五合　粳米三合　猪肾一具，切　薤白切，五合

右以水一斗五升，煮肾，取六升，下诸药，取二升，分为三服。

又方：

猪肾一具　羊肾一具

右著葱豉作臛，如常吃。

疗产后大虚，心腹极痛，血气厥上抢心，气息乏，补益方：

黄耆　白术　当归　甘草炙。各二两　生姜四两　人参二两　白羊肉三斤，去脂

右以水一斗九升，煮肉取九升，下诸药，取三升，分为三服。

疗产后及伤妊娠后，虚劳腹痛方：

芎藭三两　当归　芍药　生姜各四两

右以水七升，煎取二升半，为三服。

产后中风方

产后中风，由产伤动血气，劳损藏腑，未平复，起早劳动，气虚而风邪气乘之虚伤之[2]，故中风，风邪冷气客于皮肤经络，但疼痹羸乏不任，少气。又若筋脉挟寒，则挛急㖞僻，挟温则纵缓弱；若入诸藏，恍惚惊

① 胥：经效产宝作“肌”。

② 虚伤之：经效产宝无此三字。

悸，随其所伤腑藏经络而生病焉。深师。

张仲文疗产后中风寒授，妇人大全良方风痉。遍身冷直，口噤不识人方：

白术四两　良方细切

右以酒三升，煎取一升，顿服之效。肘后方同。

经效疗产后风虚头痛，妇人大全良方头目痛。语言时僻方：

乾葛　防风　茯苓　麦门冬各八分　良方去心芍药　黄芩各六分　犀角四分　甘草三两，炙

右以水二大升，煎取七合，分为二服。

疗产后中风，心忪悸，或志意不定恍惚，言语错乱方：

人参六分　茯神　麦门冬　羚羊角各八分　白鲜皮　黄芩　甘草各四分　妇人大全良方各四两　石膏十二分　淡竹沥二大合，成汤下

右以水二大升，煎取七合，下竹沥，分为二服。良方、永类钤方三服。

疗产后中风，身背拘急如束并渴方：

芎藭　芍药　羌活　羚羊角各四两　酸枣仁四两　防风五分　华白皮六分

右以水四升，煎取二升，分温三服。妇人大全良方、永类钤方同。

疗产后中风，四肢拘束，筋节掣疼，不得转侧，如角弓[1]张方：

麻黄八分，去节　生姜　桂心各四分　防风六分　芍药六分　芎藭五分　白术四分　甜竹沥二合，汤下

右以水三升，先煎麻[2]掠去沫，下诸药，煎取七合，下竹沥，更三沸，食后三服，服了取微汗为度。妇人大全良方、永类钤方同。

疗产后中风，血气不散，邪气入藏，狂言妄语，精神错乱，腰痛骨疼方：

麻黄　茯神各八分　防风六分　白鲜皮六分　杏仁　当归各四两　桂心四分　芍药　独活各五分

右以水二升五合，煎取九合，空腹热吃。

疗产后中风，身体疼痛，四肢萎弱不遂，羌活汤方：

羌活　芍药　黄耆各六分　乾葛　乾地黄　麻黄各八分　甘草　桂心各四分

右以水二升，煎取八合，先煎麻黄去沫，下诸药，食后热服，覆衣出汗。

疗产后中风，烦渴方：

红花子五合，微熬，研碎

右以水一升，煎一匙头，取七合，徐徐啜之。妇人大全良方、肘后方、徐氏胎产方、卫生易简方同。

疗产后中风口噤，四肢顽疼不任，圣惠方、妇人大全良方顽痹不仁。或如角弓方：

羌活　防风各二大两　大豆一升，净择，炒令皮折

右以水五升，先浸二味，经宿，大豆乘热投酒中搅令匀，密封一日，以汤煮瓶良久，服八合，覆衣取汗，如急速且以豆淋服羌活、防风亦佳。　圣惠方羌活浸酒方：羌活五两　防风五两，去芦头　黑豆二升　右件药，细锉，以好酒一斗，于瓶中浸羌活、防风一宿，即炒黑豆令熟，承热投于酒中，搅动，密封盖，经半月许，又于锅中著水煮瓶至半日，候瓶冷取出，每服暖一中盏饮之，日可三四度服之，当汗出即差。　良方：羌活　防风各三两　黑豆一升，炒令烟出　右细锉，以好酒一斗，于瓶中搅动，密封，经半日许，又于锅中重阳[3]煮瓶至半日，候瓶冷取出，每服暖一中盏饮之，日可三四服，度之当汗出即差。永类钤方右细锉，酒重汤内煮，时温饮，当汗出瘥。　圣济总录排风酒方：羌活去芦头　防风去叉。各一两　大豆拭去土，熬令皮折声出，半升　右三味，以醇酒三升，浸羌活、防风经一宿，即炒大豆令有声，乘热投于酒中，搅匀，封盖，经半日，于铛中重汤文火煮瓶一时，即乘热尽量顿服，被衣覆盖，当有微汗，如不能饮，即量性服之，使令微似醉状。若要急，即以酒煎羌活防风汁淋豆服之亦得，服不尽一剂，即差。　卫生易简方用羌活、防风各二两，酒五升，渍一宿，以大豆一升，炒烟生，乘热倾酒中，搅动，闭半日，每取一钟，温服。

---

① 弓：普济方卷三百五十产后诸疾门此下有“反”字。

② 麻：经效产宝此下有“黄”字。

③ 阳：按文义应作“汤”。

疗产后中风，腰背强直，时时反张，名风痉妇人大全良方、永类钤方风痉。方：

防风　葛根　芎藭　乾地黄各八分　钤方各八两　麻黄去节　甘草　桂心　独活　汉防己各六分　良方、钤方各六两　杏仁八十枚，去尖　良方、钤方制炒，五介

右以水八升，煮麻黄去沫，内诸药，取三升，为三服。良方、钤方云：有汗者不可服。

疗产后中风，口噤渍闷，不能言，身体痓直方：

羌活　防风　秦艽　桂心　甘草　葛根各三分　生姜八分　附子一枚，炮　杏仁八十枚，去尖　永类钤方十八枚　麻黄十分，去节

右以水九升，钤方八升。煮麻黄去沫，下诸药，取二升，钤方三升。为三服。妇人大全良方、钤方云：有汗者不可服。

疗产后中风，口噤拘急，困惊，腰背强直，时时反折方：

大豆一升　炒令声绝

右以清酒六升投之，煮三四沸，去滓饮之，令微醉，如汗出差。慎勿触风[1]，风成者，如鸡失[2]白和豆炒之同吃，兼饮竹沥加[3]。

产后余血上抢心痛方

夫产后血上抢心痛，由产后气虚挟宿冷，冷搏于血，不结不消，气逆上者，则血随上冲击而心痛也。凡产余血不尽，得冷即结，与气相搏则痛，困重过于寒，血结尤甚。

集验大蜜严汤：　疗产后心痛方。

乾地黄　当归　独活　吴茱萸　芍药　乾姜　甘草各三两　细辛一两

右以水三升，煎取一升，空腹，分为三服，忌生冷。

经效疗产后气虚，冷搏于血，血气结滞，上冲心满胀，当归汤方：

当归　桂心　芎藭　吴茱萸　槟榔仁　橘皮　生姜各二两　芍药三两

右以水三升，煮取一升，空腹分两服。

千金治产后内虚，寒气入腹，腹中绞痛，下赤白痢，妄语见鬼，羊肉汤方：

肥羊肉一斤去脏[4]　甘草炙　当归　芍药各一两　妇人大全良方各一分

右以水六升，煮羊肉取二升，去肉下药，取一升，为二服。　良方右咬咀，以水一斗，先煮羊肉，取七升，入药，更煮取二升，去滓分服。拔粹方同。

千金翼茱萸酒：　疗心腹内外痛方。

吴茱萸十二分　妇人大全良方、永类钤方一升

右以酒二大升，良方、钤方三升。煎取一大升，空腹，分为二服。　圣惠方治产后恶血疼痛极甚者方：吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾微炒　右以酒一大盏，煎至六分，去滓，分温二服。卫生易简方治产后虚羸盗汗，恶寒，用茱萸一合，酒三升，渍半日，煮服。

必效疗腹中绞刺痛方：

羌活二大两

右酒二升，煮取一升，去滓，为二服。经验良方治产妇中风，腹痛，或子肠脱出，用酒浓煎羌活温服。

千金活[5]产后渴少气方：

麦门冬十二分　大枣七枚　生姜　甘草　人参各六分　淡竹叶十二分　小麦五合　茯苓八分

右以水二升半，煎取一大升，去滓，分作二服。

产后汗不止方

产后汗不止，夫汗由阴虚而得气加之，里虚表实，阳气独发于外，故汗出为阴虚，故令汗出而阴气虚弱未平复也。凡产后，皆血气虚，故多汗，因遇风邪则变为疾。

千金治产后风虚，汗出不止，小便难，四肢微急，难以屈伸方：

大枣十二枚　附子　桂心各四分　甘草六分

---

① 风：经效产宝此下有“如已”二字。
② 失：经效产宝作“粪”。
③ 加：经效产宝作“佳”。
④ 脏：经效产宝作“脂”。
⑤ 活：经效产宝作“治”。

芍药八分　生姜六分

右以水三升，煮取七合，空腹，分为二服。忌猪肉、冷水、生葱。

经效治产后汗不止方：

黄耆十二分　白术　牡蛎　茯苓　防风　乾地黄　麦门冬各八分　大枣七枚

右以水二升，煎取七合，空腹，分为二服。

产后汗不止，粳米粉散方：

牡蛎三两　附子一两，炮　白粳米粉三升

右为散，搅令匀，汗出傅之。

产后冷热痢方

产后冷热痢，由藏腑虚，冷热之气入于肠胃，肠胃虚则痢，故多冷元[①]痢。与青白为冷，黄与赤为热，久不疗治，令人致死。

陶隐居疗产后余疾，气疲乏，腹肚妨痛方：

泽兰七分　当归六分　芍药六分　生姜　生地黄各十二分　甘草六分　大枣七枚

右以水二升，煎取七合，空腹二服。

千金治产后余疾，腹中绞痛，不下食，疲乏方：

当归　黄耆　芍药各六分　乾地黄　白术各八分　大枣十四枚　桂心　甘草各四两

右以水二升，煎取八合，空腹两服，忌生葱、桃、李。

疗产后骤泻不止，妇人大全良方骤血不止。续命汤方：

白蜜一匙头　生姜一片

右同煎候蜜色赤，投童子小便一升，去姜，更煎三四沸，良方二沸。分为三服，顿服。

广济理产后腹痛，气胀，胁下妨，不下食，兼微痢方：

茯苓　人参　当归　甘草各六分　生姜　陈橘皮各四两　厚朴八分，炙

右以水二升，煎取七合，空腹分二服，忌如前。　妇人大全良方茯苓　人参　厚朴各八分　甘草　橘红　当归　黄芩各六分。一方无，有生姜　永类钤方云：一方无黄芩，有生姜　右为细末，以饮调下方寸匕至匕半，日三。

产后虚羸诸方

产后虚羸者，因产损伤腑藏，劳侵血，轻者将养满月即差，重者日月虽满，气犹不调和，故患虚羸。

广济治产后风虚冷气，腹肚不调，益悦泽方：

泽兰　桂心　远志　厚朴炙　石斛　白芷　续断　防风　乾姜各三分　芎藭　白术　柏子仁　黄耆各四分　甘草　当归各五分　赤石脂六分　乾地黄六分　人参三分

右以为散，蜜丸，空腹酒下五十丸，忌如前。

千金增减泽兰丸：　疗产后百病，理血补虚劳方。

泽兰　防风　甘草各七分　附子　白术　白芷　桂心　细辛各四分　乾姜　麦门冬各八分　柏子仁　乾地黄　石斛各六分　人参　牛膝各五分　厚朴　藁本各三两　当归　芎藭各七分

右为散，蜜丸，空腹酒下二十丸，忌如前。

疗产后烦渴方

产后烦渴，夫产水血俱下，腑脏燥，津液不足，挟虚热者躁渴即甚效，故令渴也。

紫葛三大两

右以水二升，煎取一升，去滓，呷之妙。

集验疗产后心烦渴方：

瓜蒌根　人参　甘草各六分，炙　麦门冬二分　大枣七枚　生地黄十二分

右以水二升，煎取八合，食后，分二服。

疗产后烦闷虚热方

产后烦闷虚热，夫产即脏腑劳伤血气，伤而风邪乘之，搏于血，使气不宣，而痞涩

---

① 元：按文义应作“热”。

则生热，或肢节烦疼，口乾，但因生热其烦闷，由产后血气虚弱未复，而气逆乘之，故烦闷也。其气，故令胁满妨，不下食方：

生地黄汁一升　当归一两，末　清酒五升　生姜汁三合　童子小便二升

右合煎三四沸，分温四服，中间药消进食，进食消，更进药。

经效理血气烦闷，胁肋胀痛方：

芍药八分　蒲黄四分，成汤　当归六分　延胡索四分　荷叶蒂三枚，炙

右以水二升，煎取七合，下二味末，为二服，空腹服。

集验疗产后血气烦闷方：

生地黄汁一升　酒二合　妇人大全良方一升

右合煎一二沸，为二服，立效。　瑞竹堂方产后败血不止，乾地黄石器内捣为末，每服二钱，食前热酒调服，连进三服。南北经验方、袖珍方、卫生易简方同。

千金疗产后血气喘乏，心烦闷不解方：

淡竹叶　麦门冬　小麦　茯苓各二两　甘草　生姜各一两　大枣七枚　心悸加人参二两　食少加粳米二合

右以水二升，煎取七合，食后，分为二服。

产后血瘕方

产后血瘕，由产之后，有血气相搏，谓之瘕痛，瘕者畜也，谓其痛浮瘕无定，缘内宿有冷血气不治，至产血下即少，故成此矣[①]方：

童子小便三升　妇人大全良方一升　生藕汁一大升　地黄汁一升　生姜汁三大升　拔粹方二升

右先煎三味汁三分减二，次下姜汁，慢火煎如稀锡[②]，每服一合，暖酒调下。

疗血瘕痛，脐下胀，不食方：

当归八分　桂心　芍药　蒲黄　骐竭各六分　延胡索四分

右捣为散，空腹，温酒下二钱匕。妇人大全良方同。　拔粹方：当归二两　桂心　芍药　血竭　蒲黄各一两半　延胡索一两　右为细末，每服二钱匕，温酒调下。

千金疗血瘕方：

乾地黄一两　乌贼骨二两

右捣为散，空腹温酒下二钱匕。妇人大全良方同。

又方：

铁秤砣烧赤

右以酒一升淬[③]之，分为二服。

产后余疾脓血方

产后余疾，由产劳伤，脏腑不足，日月未满，起早劳动，虚损不补为所伤，令气力疲乏。若风冷入于胃，胃伤虚冷生，血冷极，即变白脓，脓血相杂，冷热不调，为滞痢方。

深师方：

黄连六两　乌梅三两　乾姜二两

右为散，蜜丸，空腹饮下三十丸，忌如前。

广济疗产后赤白痢，脐腹绞痛方：

当归　黄连各八分　艾叶　地榆　甘草炙　龙骨各六分　厚朴　黄芩　乾姜各六分

右以水二大升，煎取七合，空腹，为二服。

经效疗产后赤白痢，脐下气痛方：

厚朴八分　当归六分　肉豆蔻仁五枚　枳壳六分　甘草五分　诃子六分　薤切，三大合

右以水一升，煎取九合，空腹，分为二服。

张仲文疗产后赤白痢，腹中绞痛方：

黄连　阿胶各一两　栀子仁三两　蒲黄一两　当归　黄芩各二两

右为散，空腹米饮下方寸匕，日二服。

投急疗产后赤白痢，腹中绞痛方：

阿胶　艾叶各二两　乾地黄　甘草　当归各三两

---

① 矣：经效产宝作“疾”。
② 锡：经效产宝作“饧”。
③ 淬：经效产宝作“淬”。

右以水煎取八合，空腹，作二服。

必效疗产后赤白痢，腹中绞痛，不下食方：

薤白切，一升　当归　石榴皮　地榆各三[1]两　妇人大全良方已上三味各二分　粳米二合　黄连十二分[2]　黄柏一分　犀角四分[3]　黄芩　枳壳　甘草[4]六分　茜草八分　白蘘荷十二分[5]　升麻六分

右以为散，蜜丸，良方炼蜜丸，如梧桐子大。空腹饮下二十丸。

疗产后血痢，小便不通，脐腹痛方：

生马齿苋

右捣汁三大合，煎一沸，下蜜一合，搅顿服。妇人大全良方、卫生易简方同。

千金疗产后水痢霍乱，下痢无度方：

白石脂二分　乾姜十二分

右为散，以面糊丸，空腹饮下三十丸。

疗产后大小便数

产后小便数，此由胞内宿有冷，因产后冷发动，冷气入腹，虚弱不能制其小便，即数也。

有遗尿者，由产用气伤于膀胱，而冷气入于胞，胞囊决漏，不禁小便，故令遗尖[6]，因产难所致也方：

取鸡屎，烧作灰，空腹酒服方寸匕。肘后方、徐氏胎产方同。

千金翼疗产后小便数，及遗尿方：圣惠方、妇人大全良方、拔粹方、永类钤方名桑螵蛸散。

桑螵蛸三十枚，熬　鹿茸炙　圣惠方二两，去毛，涂酥炙微黄　黄耆各三两　圣惠方二两坐[7]　牡蛎圣惠方烧为粉　人参得效方去芦　赤石脂圣惠方一两　厚朴炙。各二两　圣惠方去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右为散，空腹以米饮调方寸匕，圣惠方二钱，拔粹方三钱匕。忌冷茶。　良方右为末，空心粥饮调下二钱，外一[8]方无厚朴、石脂，有甘草、生姜。钤方同，得效方此下云：不禁，加龙骨。

产后小便遗血

疗产后大小便利血徐氏胎产方大小便不通。方：

车前子　黄芩　牡蛎　芍药　蒲黄　乾地黄各六分　胎产方生地黄各一两

右为散，空腹饮下方寸匕，忌面蒜。拔粹方、妇人大全良方、永类钤方同。

崔氏疗产后血气渗入大小肠方：

车前叶汁，一大升　蜜一大合

右相和，微煎一两沸，分为二服。妇人大全良方、永类钤方同。

又大小便利血方：

乱发烧灰　妇人大全良方、永类钤方净洗，烧成灰，研细为末

研如粉，饮调方寸匕服。　良方云：一方有滑石等分，钤方同。每服一钱，生地黄汁调下。

古今录验疗产后劳伤热极，大小便赤涩方：

鸡苏一分　通草十分　冬葵子三分　芍药八分　滑石八分　生地黄十二分　芒硝八分，汤成下

右以水三升，煮取八合，空腹为二服。

产后大小便不通方

产后大小便不通，肠胃本挟于热，因产又小便血俱下，津液竭燥，肠胃痞涩，热气结于肠胃，故不通。

集验疗产后津液渴燥，大小便不通方：

芍药　大黄　枳壳炙　麻仁研。各二两　永类钤方麻黄

右为散，蜜丸，妇人大全良方、钤方丸如梧桐子大。空腹，煎水下二十丸，良方、钤方云：一方有甘草、山栀仁。渐加之，以利为度。

经效疗大便不通，热气结于肠胃方：

大黄二两　芒硝一两，成汤下

---

① 三：经效产宝作“二”。
② 分：经效产宝作“两”。
③ 分：经效产宝作“两”。
④ 草：经效产宝此下注有“各”字。
⑤ 分：经效产宝作“两”。
⑥ 尖：经效产宝作“失”。
⑦ 坐：太平圣惠方无此字。
⑧ 一：普济方卷三百五十四产后诸疾门作“台”。

右以水一大升，煎取六合，下硝，空腹，分为二服。

古今录验疗产后大便不通方：

杏仁八分，去皮尖，研如膏　芍药　大黄各八分　黄芩　芒硝各六分

右以为散，蜜丸，空腹，煎水下，利为度。

千金疗产后热结，大便不通方：妇人大全良方蜜兑法。

蜜五合　良方白蜜

右以火煎令强，良方慢火煎令如硬饧。以水投中良久取之，捻如母脂长二寸，内下部即通。

产后壮热方

产后壮热，因产劳伤血气，使阴阳不和，互相乘克，阳胜即热，阴胜即寒，阴阳相激，故发寒热。又产余血亦令人寒热，其腹时时痛即是。

疗产后虚羸喘乏，乍寒乍热，状如疟，名之薤劳方：

猪肾一具，切去脂膜　豉五合，绵裹　白粱二合　葱白切，一升　人参二两　当归二两

右以水二升，煎取八合，分为二服。

疗产后乍寒乍热通温，肘后方通身温壮。胸心烦闷方：

知母　芍药各八分　黄芩　甘草各六分　桂心四分

右以水二升，煎取八合，空腹分为二服。肘后方知母、芍药、黄芩各二两，桂一两，甘草二两，炙，以水六升，煮取二升，分三服。比于蒋家得此方，无桂，加生地黄一升。

经效疗产后虚烦，头痛，短气欲死，心中乱不解方：

淡竹茹八分　麦门冬三分　甘草六分　小麦二合　乾葛八分　石膏十二分

右以水二升，煎取八合，食后，分为二服。

疗产后虚热头痛方：

芍药十二分　黄芩　桂心各六分　乾地黄八分　牡蛎八分　茯苓八分

右以水二升，煎取一升，分为二服。

产后咳嗽方

产后咳嗽，由肺脏微寒即成咳嗽，而肺主气，因产后气虚，风寒伤于肺，故令咳嗽也。

集验疗产后风伤寒咳嗽，多痰唾粘方：

桔梗六分　款冬四分　生麦门冬十二分　生地黄十二分　甘草六分　葱白一握　豉二合　妇人大全良方云：旧方无葱白与豉

右以水二升，煎取八合，食后良久，二服。

经效疗咳嗽，多痰唾粘气方：

前胡　五味子　紫菀　贝母各六分　桑白皮　茯苓各八分　淡竹叶二十片

右以水二升，煎取八合，食后，为二服。

疗产后咳嗽气喘方：

桑白皮十二分　乾百合　赤茯苓各八分　百部根　桔梗各六分

右水二升，煎取七合[1]□□□二服。

产后气痢方

妊娠之时，脾胃气挟于冷，大肠气虚，因产后转加虚损，或误食生冷酒面，便成痢疾赤白，气不和，赤白胃热，或青色冷极也。

疗产后气痢不止方：

青木香三分　圣惠方一两　诃子皮八分，酥炙令黄　圣惠方煨，用皮，妇人大全良方酥炙黄，去核

右为散，空腹饮调服方寸匕。　圣惠方右件药，捣细罗为散，每服以粥饮调下二钱，日三四服。　良方云：一方有缩砂仁，三味等分，为细末，入蜜一匙，米饮调下二钱。

疗产后赤白痢方：

黄连八分　阿胶炙，六分　赤茯苓　当归各四分　黄柏四分　乾姜三分

---

① 合：此下脱字，经效产宝作“食后分”。

右为散，蜜丸，空心粥饮下二十丸。

疗产后水痢方：

枳壳四分　厚朴炙　茯苓　黄连各六分　当归三分

右以水一升，煎取八合，空腹，分为二服。妇人大全良方三服。

又方：

黄连六分　乌梅肉五分　石榴皮四分　当归四分　乾姜三分　赤石脂四分

右为散，蜜丸，妇人大全良方圆如梧桐子大。空腹米饮下二十丸。良方三十圆。

疗产后下痢，赤白有血方：

赤石脂　黄连　地榆各六分　当归四分　乾姜　甘草各三分　厚朴十二分　薤白七茎

右以水二升，煎取八合，空腹，为二服。

疗产后血痢不止方：

臭樗根六分

右为末，以水和丸，如枣核许，以面祖作妇人大全良方祖作。馄饨，每度良方无度。煮二七个熟吞之。

产后血晕闷绝方

产后血晕者，其状心烦，气欲绝是也。亦有用心过多而晕，亦有下血极少亦晕。若血下多晕者，但烦而已，下血少而气逆者，则血随气上掩心，心下满急，此二者虽并为晕，而状候各异，当问其产妇血下多少，即知须速投方药。若不急疗，则危于命也。凡晕者，热血气乘虚奔逆，逆上所致也。但才分解了，烧秤锤红石令赤，置器中向产母床前帐里投醋淬之，得醋气可为除晕之法也。十日内，时时作此法不妨。晕者如日月之有晕也。

经效产后忽闷胃[1]汗出不识人妇人大全良方、得效方、永类钤方云：忽胃闷，汗出不识人者，暴虚故也。方：

鸡子三个

右碎而吞之，便醒，不醒者，可灌男子小便，入腹即醒，若久不醒，忽时时发者，此为有风，因产血气暴虚，风行脉中。若虚，去血多者尤甚。神巧万全方同。　良方：破鸡子三枚，吞之便醒，若未醒可与童子小便一升，甚验，丈夫小便亦得，切不得用病人者。又若久不识人，或时复发者，此为有风，因产血气暴虚，风行脉中故也。若产后去血多者，又增此疾，与鸡子不醒者，可急作竹沥汁一服五合，须臾不定，再与五合，频与三五服瘥。得效方、钤方同。　肘后方破鸡子吞之便醒，不校者，急与竹沥五合，须臾更五合，三服乃止之也。　徐氏胎产方治产后血不止，以鸡子三枚，醋半升，好酒二升，分四服，如行二三里，微温进之。

又方：

马齿苋

右捣取汁三合，煎一沸，投蜜一匙，搅匀顿服。若无时，乾者亦得。　圣惠方治产后血运烦闷方：乾马齿苋三两　右捣细罗为散，每服三钱，以酒一中盏，入盐半钱，煎至六分，去滓，不计时候，稍温服。

疗产后血气暴虚，汗出方：

淡竹沥三合

右微暖服之，须臾再服。　肘后方治产后身或痓直，口噤面青，手足强反张，饮竹沥一二升醒。

广济疗产后血晕，心闷不识人，忽神言鬼语，气息欲绝方：

生地黄汁一升　芍药　甘草　蜜一合　丹参四分　生姜汁一合

右以水二升，煎取八合，下地黄汁等分，二服。

疗产后恶露不多，下腹绞痛方：

牛膝六分　牡丹皮　当归各二分　芍药　桂心　蒲黄各四分　大黄八分

右为散，空腹暖酒服方寸匕。

救急疗产后血不尽，疼闷心痛方：

荷叶熬令黄

右为散，以煎水调方寸匕。肘后方、卫生易简方同。　妇人大全良方取荷叶，烧作灰，暖

① 忽闷胃：经效产宝作“虚闷”。

水和服，煮取汁亦良。　事林广记产后血晕，乾荷叶为细末，温酒调一钱服。

疗初平安血气烦闷方：

童子小便五合　生地黄汁三合

右微煎三沸，温温再服。

疗产后血晕心闷方：

红蓝花十二分　紫葛八分　童子小便三合　芍药八分　蒲黄四分，成汤下　生地黄汁二合

右以水二升，煎取七合，下地黄、小便三五沸，每服三合。

产后血晕，心闷乱恍惚，如见神鬼方：

生益母草汁根汁亦得　妇人大全良方三合　地黄汁二合　小便三合　良方童子小便　鸡子三枚良方鸡子清

右微煎三四沸，下鸡子白，搅令散，为一服。

疗产后血晕，狂语不识人，狂乱方：

童子小便五分　圣惠方一中盏，妇人大全良方五合　地黄汁二合　圣惠方一小盏。良方一合　红雪八分　圣惠方一两　赤马通七枚

右小便、地黄汁浸马通，绞去滓，下硝，良方下红雪。温为二服，　圣惠方下红雪，搅令消，煎一二沸，分温二服。

产后乳无汁

血气虚弱，经络不调所致也。乳忽投于地，虫蚁食之，令乳无汁可沃东壁佳。

疗产后乳无汁方：

土瓜根　漏芦各三两　甘草二两　通草四两

右以水八升，煎取二升，分温三服，忌常法。妇人大全良方、永类钤方同。　良方云：一方加桂心，并为末，饮服方寸匕。　钤方云：一方加桂心。一方以猪蹄一双，通草五两，同煮取汁饮之。

又方：

通草　漏芦　土瓜根各二两　桂心　甘草各一两

右为散，饮服方寸匕，日三服，更炼乳二两甚益，速下。

产后乳结痈方

产妇宜勤去乳汁，不宜蓄积，蓄积不出，恶汁内引于热，则结硬坚肿，牵急掣急疼痛，或渴思饮。其奶手近不得。若成脓者，多垢乳，乃急于痈，宜服连翘汤利下热毒，外以赤小豆末，水调涂之便愈。忽数袒去乳汁，忽小儿手匀动之，忽大人含水溯之，得汁吐之，其汁状如脓也。若产后不自乳儿，蓄积乳汁，结作痈也。

疗产后妒乳并痈方：

蒲黄草

右熟捣，傅肿上，日三度易之，并煎叶汁饮之亦佳，食之亦得，妒及痈并差。

又方：　地黄汁涂之，热即易之差。

疗乳痈方：

以马溺涂之，立愈。妇人大全良方同。

疗痈疽妇人发乳，丈夫发背，溃烂生脓血后，虚掇少气者方：

黄耆　地黄　麦门冬　升麻各三两　人参　茯苓各二两　当归　芍药　远志　甘草各一两　大枣十枚

右以水二升，煮取一升，分温二服。

疗乳头裂破方：

丁香末傅之，立愈。

疗乳妒及痈方：　妇人大全良方疗产后吹奶作痈。

葵茎及子

右捣筛为散，服良方、卫生易简方酒服。方寸匕，即愈。

又方：

鸡矢末

右服妇人大全良方酒服。方寸匕，须臾三服愈。

又方：

皂荚十条

右以酒一升，揉取汁，入硝石半两，煎成膏傅之。妇人大全良方同。

疗诸痈不散已成脓，惧针令自决破方：

白鸡翅

右取第一翎各一茎，烧末，服之即决。

又方：　雄雀白屎，研，涂上，乾即易之。

疗乳痈初得令消方：

赤小豆　茜草

右等分，为末，苦酒和傅之愈。

疗肿痈发皆乳[1]，四肢虚热，大渴方：

竹叶切，三升，以水一斗二升，煮取九升　生地黄六两　黄芩　人参　芍药　知母　甘草　茯苓各二两　升麻　黄蘗　栝蒌　麦门冬各三两　大枣十二枚

右以竹叶汁煮取三升，渴即饮之。

疗乳肿方：

升麻　白蔹　大黄各三两　黄芩二两　芒硝二两，内汤

右以水二升，煎取一升，分为二服，忽以绵缊药怗肿上，日夜，忽伤即差。

又方：　纫麻根，捣傅之愈。

又方：

黄柏一分

右捣末，和鸡子白涂之，乾即易之，立差。

又方：　鹿角，石上磨取浊汁，涂上，乾即易之。　神巧万全方治产后妒乳乳硬欲结脓，卫生易简方此下云令消。以鹿角于石上著水磨取白汁，旋旋涂于上，乾即又涂，易简方不得手近，以人嘬去黄水即愈。仍令大人吮却奶中黄汁差。

又方：　鹿角烧作灰，以酒调涂之，立愈。

又方：　粢米粉

右熬令黑，以鸡子白和如泥，以涂帛上怗之，穿作穴，以泄痈毒气，易之效。

产后乳汁自出方

产后乳汁自出，盖是产后身虚所致，宜服补汤以止之。若乳多温满急痛者，温熨之。

疗乳痈始似方：

大黄　楝实各二两　芍药六分　马蹄炙，六分

右捣为散，空腹饮服方寸匕，取汁为度。

疗乳痈初觉有异方：

子芩五分　甘草五分　桑寄生六分　防风五分　通草十分　麦门冬六分　赤芍药五分　黄蘗五分　大枣五十枚

右以水一升，煎取九合，去滓，内乳糖六分，为四服。

疗乳坚硬方：

芍药　人参　枳壳各三两　黄蘗　通草各六分　当归　桂心各二两　蒺藜子四分，去角　鸡骨

右为散，空腹酒服方寸匕，日再服。

产后下乳汁方

产后下乳方：

黄瓜蒌一枚，取子

右以水一升，煎取六合，下酒和煎匀，分二服。

又方：

通草十分　钟乳六分　麦门冬六分

右为散，以酒服方寸匕，食后服。　妇人大全良方右为细末，食后酒服方寸匕，日三两服效。　千金方同，有理石。

又方：

漏芦三分　妇人大全良方云：一方二分　瓜蒌根四分　蛴螬三分　土瓜根四分

为散，酒下方寸匕，日三服。良方云：一方无土瓜根，有钟乳、沙糖，水调服。

产后血结成淋方

疗血气痈结成淋诸方，宜以停腾用之。

疗气结成淋，小便引痛，或如豆汁，面目萎黄方：

贝齿三枚，末　葵子一合，碎　石膏十二分　滑石八分，研

右以水二升，煎取八合，下猪胆汁半合，煎三四沸，空腹温服。

疗胞不转，小便不通八九日方：

滑石十二分　寒水石八分　葵子一分

---

① 疗肿痈发皆乳：经效产宝作“疗发背乳痈”。

右以水二升，煮取九合，空腹，分三服。

疗卒不得小便方：

杏仁二七枚，去却皮尖，熬黄

右和米饮顿服，立止。

疗小便淋涩不通方：

葵子　朴硝八分，汤成下

右以水二升，煎取八合，下硝，分为二服，立通。

又方：

紫草八分

右为末，以井花水五合，顿服，立愈。

许仁则秘方

许氏昔在西京，为女秘，妙不传此方於后人，则女葬寻得依状相传，万不失一。

疗产后若觉血气不散，心腹剌痛，胀满闷喘息，不得食饮方：

鬼箭羽三两，折之如金色良　当归二两　白术三两　细辛三两

右以无灰酒三升，水四升，煎取二升，分为二服。

疗产后若觉恶露不多，心闷气短，憎寒无力，不能食方：

当归　艾叶　生姜各三两　人参一两　地榆二两　乾地黄四两

右以水三升，煮取一升，分为三服。

疗露下多少得所，冷热得调余伏，但觉腹内切痛方：

当归五两　生姜　桂心各三两　芍药二两

右以水及酒各五升，煮取二升，分为三服。

疗产后诸状，亦无所异，但不能食者方：

白术五两　生姜六两

右以水酒各二升，煎取一升，分为二服。

疗产后更无疾状，但觉虚弱，欲得补气力，兼心腹痛方，名曰当归羊肉汤：

肥羊肉一斤，去脂，以水一斗，煎取八升，去肉　当归五两　生姜六两　黄耆四两

右三味，以肉汁煎取二升五合，分为四服。多风加芎藭二两，有冷加茱萸一两，有气加细辛二两，有热加生地黄汁二合。

疗产后虽甚通利，唯觉心腹满闷，胁肋胀，兼咳嗽喘息，不能饮食，大便不通，眼涩，起坐不安，心腹时痛方：

白术　当归　桑白皮　大黄各三两　细辛　桂心各二两　生姜四两

右以水二升，煎取一升，为三服，如行七八里，再服。服此汤当得利，又不宜过多所利者，为不获已而利之，其不然未合令利。既初产后，知身皆虚，尚藉药食补之，岂宜取利？此缘病热，既要不利，苟以当途，服汤得通，气息安怙，利既未止，即便须急取三匙醋饭吃，即止，止后但须适寒温将息，后取痊复。饮食之节，量其所宜。如利诸不减，宜依后方服之。

当归十分　白术八分　甘草七分　桂心　人参　生姜各三分　细辛四分　桑白皮六分

右为散，蜜丸，酒下三十丸。

疗产后水利方：

神曲五合　枳壳　白术　乾姜各六分　赤石脂十二分

右为散，以粥饮调方寸匕。神巧万全方同。

疗产后血利方：

艾叶三分　阿胶十分　黄连七分　芍药　黄柏　甘草各六分

右为散，以粥饮调方寸匕。妇人大全良方同。

疗产后下脓利方：

附子炮　乾姜　甘草各六分　白术七分　黄蘗四分

右为散，以粥饮调服。神巧万全方同。

产后日浅，久坐视听言语多，或运用气力，遂觉项博。肢节皮肉痛，乍寒乍热，此为劳，宜服后方：

猪肾一具去脂　当归　芍药　生姜各二两　桂心一两　葱白切，三两

右以水八升，煮肾取汁六升，下诸药，取二升，为二服。

产后咳逆方

因产用力气乱，胃口冷热不知，或冷气入脾胃，荣卫错乱，遂成斯患。

疗产后咳逆气粗，数数不止方：

生姜汁一合　蜜一合　薄荷汁一合

右三味，同煎一二沸，投酒二合，更煎放温，分为三服。

疗产后或患咳逆气乱，心烦方：

乾柿一个，碎之，以水十分煎，妇人大全良方以水一盏，煎至六分。热呷。卫生易简方同。

疗产后咳逆，经三五日不止，欲死方：

桂心半两，末　姜汁三合

右同煎取二合，向火煎炙，背涂之，尽摩令热，时时涂药汁。徐氏胎产方同，妇人大全良方以火先炙，手摩令背热，时涂药汁尽妙。

又方：　煎壁妇人大全良方古壁。镜窠三四呷之。良方水一小盏，煎至一半，热服。

疗产后觉半风，手足不遂，言语涩，恍惚多忘，精神不足方：

独活　当归　芍药　防风　芎藭　玄参各二分　桂心一分半

右以水八升，煮取二升半，分为三服。觉效，更一剂渐差，须适寒温将息。如不差，即以此方作丸，每服二十丸。有热加乾葛五两，有冷加白术五两，有气加生姜六分，手足不稳加牛膝五分，界解三两，黄蘗四两；痛加当归、芍药各二分；不食加人参二分，玄参三分。

疗产后更无余苦，但觉气虚方：

当归十二分　泽兰八分　防风　黄蘗　续断各六分　乾地黄十分　桂心五分　地骨皮七分　人参五分　芍药七分

右为散，蜜丸，酒下二十丸。

产后血气不通，当时不甚觉之，在产出血少，皆成癥结，心便痛硬，乍寒乍热，食饮不生肥肉，心腹有时刺痛，口乾粘，手足沉重，有此状者，宜服此方：

当归　芍药　甘草　鬼箭羽　牛膝各五分　白术　牡丹皮　苦杖各六分　桂心四分　大黄八分　虻蝇二七，去头足　水蛭二分，熬　蒲黄六分　乌梅四分，熬　人参五分　朴硝十二分　白微四分　乾地黄七分

右为散，蜜丸，空腹酒下二十丸，日再服。

产后脓血相兼方：

赤石脂　五色龙骨　黄连各十分　阿胶六分　白术五分　黄柏四两　黄蘗六分

右为散，饮下方寸匕。妇人大全良方同。

疗产后下血不止方：

桑耳炙　芍药炙　地榆　茜根　牛角腮　阿胶各六分　艾叶四分　鸡苏四分　白龙骨十二分

右以水二升，煎取八合，分为二服。

妇 人 门二十七

产 后三

产 宝二

产后恶露方

疗产后三四日，恶露不下，吐食吐逆兼壮热方：拔粹方名蒲黄散。永类钤方云：此风冷乘虚搏血，血滞不宣也。

芍药十分 知母八分 生姜 当归 蒲黄各四分。汤下 拔粹方已上三味各二两 红蓝花妇人大全良方、拔粹方、钤方二分 荷蒂七枚 良方荷叶中心蒂 生地黄汁三合 良方、钤方二合，拔粹方一盏

右以水二升，煎取七合，拔粹方一升。去滓，下地黄、诸方无。蒲黄，煎三四沸，空腹三服。

疗产后七八日，恶露下不止方：

败酱 当归各六分 芍药八分 芎藭四分 竹茹四分 生地黄十二分，熬乾 续断八分

右以水二升，煎取八合，空腹温服。妇人大全良方同。 圣济总录当归切，焙 败酱 续断各一两 芍药一两一分 生乾地黄焙，一两半 竹茹 芎藭各半两 右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，温服，日三。

疗产后七八日，腹痛，两胁满兼痛方：

桔梗 当归 金寄奴各六分 桂心 橘皮各四分 芍药 茯苓各八分 延胡索四分，汤研下

右以水二升，煎取八合，空腹为三服。

疗产后肾①劳，寒热如疟，四肢疼痛，面色萎黄，宜吃猪肾汤方：

猪肾一具，去脂膜 糯米一合，淘② 当归四分 知母八分 葱白和根七茎 芍药八分

右以水二升，煮猪肾，取八合，去肾，下诸药，取五合，空腹顿服，服讫，即卧良久。

疗产后七日内，宿血不散，时时冲心迷闷方：

荷叶六分 延胡索八分，成汤下 地黄汁二合

右以水二升，煮取八合，空腹服，忌杂肉③一月④日。

产后腹中坚硬，两胁隔胀，手足冷，心中烦热，欲饮水乾呕，□痉中风之疾方：

羌活 桔梗 败酱各八分 防风十二分 桂心六分 柴胡六分 大黄六分，浸过 羚羊角二分

右以水二升，煎取八合，空腹三服，服了吐，即久更服。每服了，吃地黄酒。切地黄一升，炒令黑，内瓷器中，下热酒三升，密封，煮令减半，任意饮。

疗产后将息不调，乳母少年，强为起动冲风，任性冷食，成痈结两肋胁，硬痛颗块，忽时时闷乱，不能识人方：

桔梗十二合 乌犀角六分 芍药八分 蒌蒿八分 虎杖四分 朴消八分，汤成下 桑寄生八分 杜衡六分 败酱八分 桂心四分 防风

右以水二升，煎取八合，空腹为三服。

---

① 肾：普济方卷三百四十九产后诸疾门作“髒”。
② 淘：普济方卷三百四十九产后诸疾门作“淘”。
③ 杂肉：普济方卷三百四十九产后诸疾门作“肉食”。
④ 月：普济方卷三百四十九产后诸疾门无此字。

疗产后虚羸方：

黄雌鸡背上开，一只　生百合三枚，烧　白粳米饭半升

右一依寻常著五味调穰缝背，合五味汁煮令熟，开腹取百合并饭，相和作羹食之，肉亦食令尽，略卧加①。

疗产后经两腊，余血不尽，腹痛兼呕吐不下食方：

赤芍药十分　茅根八分　桃仁十四枚，去皮尖　知母八分　麸麦　桂心　当归四分　生地黄汁一合　红雪四分，成汤下

右以水二升，煎取八合，分为三服。

疗产后三腊，诸疾退后，身虚无力方：

泽兰五分，熬叶用　黄耆六分　藁本四分　当归六分　白芷四分　防风六分　芍药六分　芎藭一分　桂心三分　柏子仁四分　细辛　乾地黄各五合　甘草四分　麦门冬八分　五味子四分　石膏十分，研

右为散，蜜丸，空腹，酒下二十丸至三十丸。

产后虚惫，盗汗呕吐方：

生地黄汁三合　蜜半升　生姜汁半合　藕汁二合　酒二合

右合煎，空腹温服三度。

产后下痢为渴方

产后下痢为渴，夫水谷之精，化为血气津液，以养藏腑，藏腑虚躁，故痢而渴，若引饮则痢难止；翻胃水气，脾胃既虚，不能饮水，水自流溢，浸渍皮肤，则令人肿，但止其渴，痢则差。

麦门冬十二分　乌梅二十枚，碎

右以水一升，煎取七合，细细呷之。

经效疗产后久痢，津液虚，渴不止方：

龙骨十二分。齿亦得　厚朴炙　茯苓　黄耆　麦门冬　人参各八分　生姜六分　大枣二七枚

右以水二大升，煎取七合，空腹分二服。

古今录验疗产后痢，日久津液枯竭，四肢浮肿口乾方：

冬瓜一枚

右以黄土泥裹厚五寸，煨令烂熟，去土，搅取汁服之差。妇人大全良方同。

产后腰痛方

肾主腰脚，产后腰痛者，为女人肾位系于胞，产则劳伤肾气，损动胞络，未平复而风冷客之，故腰痛。痛未已，后忽有娠，必致损动，何然？胞络属肾，肾者主腰故也。方：

独活　芎藭　芍药　桂心　续断　生姜　桑寄生各六分　当归　防风各八分

右以水三升，煎取一升，空腹分为二服。忌生葱。

广济疗产后虚冷血气，流入腰腿，痛不可转方：

败酱　当归各八分　芎藭　芍药　桂心各六分

右以水二升，煎取八合，空腹作二服。

产后②胀满痛方

产后两胁胀满痛，由膀胱宿有停水，因产恶露下不尽，水壅痞与气相搏，积在膀胱，故令胁肋妨满，气与水相浸③，故令痛也。

经效疗产后血气，胁肋妨胀痛方：

当归十二分　芍药　桔梗　槟榔　枳壳各八分　桂心　青木香　柴胡各六分

右以水二升，煎取八合，空腹作二服。

疗产后恶露下少，血气壅痞，胁肋胀痛不下食，口乾方：

苏方　紫葛各十二分　芍药　当归各八分　桂心　蒲黄各六分　生地黄二合

右以水二升，煎取七合，下蒲黄，分为二服，差。

① 加：普济方卷三百五十二产后诸疾门作“佳”。

② 后：普济方卷三百五十一产后诸疾门此下有“两胁”二字。

③ 浸：普济方卷三百五十一产后诸疾门作“击”。

产后惊悸方

血主心，心主血，血气通荣卫腑藏，遍修经络，产皆血气伤，腑藏皆虚，心不能统诸藏，其荣卫伤不足，即令惊悸恍惚，心神不定方：

茯神　麦门冬各三两　当归　人参　芍药　酸枣仁　黄芩　白鲜皮　甘草各二两　大枣七枚

右以水二升，煎取七合，去滓，放温，食后分四服。

千金治产后暴苦，心悸不定，言语错谬恍惚，皆心所致方：

茯苓三分　甘草　桂心　当归各一两　大枣三十枚　生姜六分　芍药二两

右以水三升，煎取一升，食后，为二服。

顷尝有人传授经效者方，顷自曾修合，实有大功于人，遂刊于卷末，普传天下，咸济急乱。

治产后血晕血气，并及滞血不散，便成癥瘕兼泻，面色黄肿，呕逆恶心，头痛目痛，口吐清水，四肢萎弱，五藏虚怯，常日睡多，吃食减少，渐觉偷[1]瘦，年久变为劳疾。如此所患，偏宜服饵金胜[2]丸方：神巧万全方名泽兰丸。

泽兰四分[3]　当归　芍药　芜荑　甘草　芎藭各三[4]分　石膏　桔梗　细辛　茱萸　柏子仁　防风　厚朴各二[5]分　乾姜　桂心各二[6]分半　乌头　白薇　枳壳　南椒各二[7]分　白术　白芷　人参　藁本　青木香各一分半[8]　金钗石斛　石韦　蒲黄　茯苓各二[9]分

右以二十八味，并州土分两无差，捣末，炼蜜丸如弹子丸，有所患，热酒研一丸，入口便愈。大忌腥臊、热面、豉汁、生葱、冷水、果子等。死胎不下，胎衣在腹，并已炒盐酒研服，如未退，更进一丸，神效。

治产后诸疾[10]散子方：

泽兰九分　乌头炮　白薇[11]二分　石膏八分[12]　乾姜　桂心五分　细辛　卷柏去土　柏子仁　茱萸　防风去头　南椒出汗　厚朴姜汁炙　茯苓各四分　白芷　白术　藁本　人参　五味子　黄蘗　丹参各三分　芎藭　当归　芜荑　芍药　甘草各七分

右为末，以新埕器封，勿令失气，每服以热酒调两钱匕。

傅[13]效理产后一切疾，黑散子：神巧万全方乌金散。

鲤鱼皮三两，烧灰　万全方三两半　当归　没药各一两　钍墨　丈夫发灰各半两　芍药二两　桂心　好墨　卷柏　青木香　麝香各一两　蒲黄二两

右以一十二味，并依分两捣为末，以乾埕器盛，密封勿失气，每产后以好酒调一钱匕，顿吃。如血晕冲心，下血不尽，脐下搅刺，疼痛不可忍，血块血僻[14]疾甚，日加两服，无效，不勒[15]时候便服。切忌冷物、果子、粘食。

傅[16]效妊娠十个月内不安，至临分解，并宜服此保命丸[17]方：

石斛　贝母煨，去心　石膏研如粉　黄芩　桂心　秦椒去目，熬[18]用　蜀椒准前法用　甘草炙　糯米熬[19]　乌豆卷上九味二两　大麻仁　乾姜炮，蒲黄　当归各四两

右件药，一十四味，并须州土[20]，如法

---

① 偷：经效产宝作“赢”。
② 金胜：经效产宝作“胜金”。
③ 分：经效产宝作“两”。
④ 三：经效产宝作“六”。
⑤ 二：经效产宝作“三”。
⑥ 二：经效产宝作“三”。
⑦ 二：经效产宝作“三”。
⑧ 半：经效产宝无此字。
⑨ 二：经效产宝作“三”。
⑩ 疾：经效产宝此下有“圣”字。
⑪ 薇：经效产宝此下注有“各”字。
⑫ 分：经效产宝此下有“如粉”二字。
⑬ 傅：经效产宝作“神”。
⑭ 僻：经效产宝作“癖”。
⑮ 勒：经效产宝作“拘”。
⑯ 傅：经效产宝作“神”。
⑰ 保命丸：经效产宝作“保生丸”，并无“干姜、蒲黄、当归”三味。
⑱ 熬：经效产宝作“炒”。
⑲ 熬：经效产宝作“炒”。
⑳ 土：经效产宝作“上者”。

修合，捣筛为末，炼蜜为丸，如弹子大，如有妊娠诸疾，吃食减少，及气喘气痛，面目痿黄，身体羸瘦，四肢无力，手脚浮肿，胎藏不安，并以枣汤研一丸服。气痛，酒研一丸，空肚服。忌腥臊、果子、粘食、杂肉等。

圣惠方一

治产后中风诸方

夫产后中风者，由产时伤动血气，劳损藏腑未平，复起早劳动，气虚而风邪乘虚伤之，故中风。风邪冷气客于皮肤经络，但疼痹羸乏，不任少气，若筋脉挟寒，则挛急喎僻，挟温①则纵缓虚弱，若入诸藏，恍惚惊悸，随其所伤腑藏经络而生病焉。

治产后中风，苦②背项强，四肢拘急，不得转动，独活散方：

独活一两半　麻黄二③两，去根节　甘草半两，炙微赤，锉　芎藭　桂心　天麻　当归锉，微炒　生乾地黄　五加皮　防风去芦头　侧子炮裂，去皮脐。已上各一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后体虚中风，四肢烦疼，腹内疠痛，芎藭散方：

芎藭　阴④子炮裂，去皮脐　琥珀　生乾地黄　当归锉，微炒　羌活　桂心　赤芍药已上各一两　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤

右件药，捣粗罗为散，用羊肉二片⑤，川椒半分，葱白二七茎，生姜一两，以水五升，煮取汁三升，每服用肉汁一中盏，药末四钱，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治产后中风，身体麻痹疼痛，羌活散方：

羌活二两　莽草微炙　防风去芦头　川乌头炮裂，去皮脐　桂心　赤芍药　生乾地黄　麻黄去根节，锉　蓼蘅锉　牛膝去苗　枳壳麸炒微黄，去瓤　当归锉，微炒。已上各一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水酒各半中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后中风，四肢筋脉拘急疼痛，心中闷乱，言语謇涩，侧子散方：

侧子一两半，炮裂，去皮脐　赤芍药半两　当归锉，微炒　芎藭　桂心　生乾地黄　薏苡仁已上各三分　酸枣仁微炒　羚羊角屑　防风去芦头　牛膝去苗　海桐皮锉。已上各一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，入竹沥半合，相和令匀，不计时候温服。

治产后中风发热，面赤气喘，头痛，羚羊角散方：

羚羊角屑　生乾地黄　汉防己　当归锉，微炒　赤芍药　桂心已上各一两　石膏二两　麻黄二两，去根节　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入竹叶二七片，生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后中风，言语謇涩，心神恍惚，筋脉不利，乌金⑥煎方：

黑豆一升，炒熟　天麻　羚羊角屑　防风去芦头　赤茯苓　羌活　桂心　酸枣仁微炒　生乾地黄已上各二⑦两

右件药，细锉，以水八升，煎至三升，绞去滓，更熬成膏，每服不计时候，以温酒调下一匙。

治产后中风，手脚顽痹，缓弱无力，当归散方：

---

① 温：太平圣惠方作“湿”。
② 苦：太平圣惠方作“若”。
③ 二：太平圣惠方作“一”。
④ 阴：太平圣惠方作“附”。
⑤ 片：太平圣惠方作“斤”。
⑥ 金：太平圣惠方作“豆”。
⑦ 二：太平圣惠方作“一”。

当归锉，微炒　羌活　附子炮裂，去皮脐　防风去芦头　薏苡仁　乌蛇酒浸，去皮骨，炙微黄　麻黄去根节。各二两　茵芋　羚羊角屑　阿胶捣碎，炒令黄燥　菖蒲　乾蝎微炒　牛膝去苗　木香　柏子仁已上各一两　芎藭一两半　桂心一两半　麝香一分，细研

右件药，捣细罗为散，入麝香相和令匀，每服不计时候、以豆淋酒调下二钱。

治产后中风，言语謇涩，精神昏愦，四肢急强，牛黄散方：

牛黄三分，细研　龙脑半两，细研　天麻三分　桂心一两　人参半两，去芦头　芎藭半两　独活半两　乌蛇二两，酒浸，去皮骨，炙微黄　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　秦艽三分，去苗　防风三分，去芦头　天雄三分，炮裂，去皮脐　蝎尾半两，微炒　甘草半两，炙微赤，锉　金薄五十片，细研　银薄五十片，细研　藁本三分　当归三分，锉，微炒　天南星三分，炮裂　麝香半两，细研

右件药，捣细罗为散，都研令匀，不计时候，以豆淋酒调下一钱。

治产后中风，四肢顽痹不仁，心腹疼痛，乌蛇丸方：

乌蛇一两，酒浸，去皮骨，炙微黄　釜底墨半两　天麻半两　牛膝半两，去苗　独活半两　当归半两，锉，微炒　附子一两，炮裂，去皮脐　麻黄三[1]分，去根节　桂心半两　乾蝎半两，微炒　天南星半两，炮裂　柏子仁半两　乾姜半两，炮裂，锉　芎藭半两　龙脑一分，细研　麝香一分，细研　朱砂半两，细研

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜[2]□捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温酒下十五丸。

治产后中风，四肢缓弱，举体不仁，石斛浸酒方：

石解[3]二两，去根　附子炮裂，去皮脐　牛膝去苗　茵芋　桂心　芎藭　羌活　当归锉，微炒　熟乾地黄已上各一两

右件药，细锉，用生绢袋盛，以清酒一斗，浸三日，每服不计时候，暖一小盏服之。

治产后中风，言语謇涩，腰背强直，独活浸酒方：

独活二一[4]　桂心[5]　秦艽五两，去苗

右件药，细锉，用生绢袋盛，以酒二斗，浸六日，每服不计时候，暖一小盏服之。

治产后中风，语涩，四肢拘急，宜服此方：

羌活三两

右[6]粗罗为散，每服五钱，以水酒各半中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后中风，及暗风头旋，乌鸦散方：

乌鸦一只，去觜爪后，从脊破开，不出肠胃，用真虎粪实筑腹中令满，缝合

右件瓷罐盛，用黄泥封裹，候乾，猛火断令通赤取出，出火毒，良久，入麝香半两，细研为散，每服不计时候，以暖酒调下二钱。圣济总录右一味，以合子盛，黄泥固济，猛火煅通赤，取出，掘地坑出火毒，一日后取出，捣研为散，每服二钱匕，温酒调下。

治产后中风口噤诸方

夫产后中风口噤者，是血气虚而风入于颔颊夹口之筋也。手三阳之筋结入于颔，产则劳损腑脏，伤于筋脉，风若乘之，其三阳之筋脉则偏搏之，筋得风冷则急，故令口噤也。

治产后中风，口噤心闷，通身强直，腰背反偃，状如风痉，防风散方：

防风去芦头　秦艽去苗　赤茯苓　人参去芦头　当归锉，微炒　汉防己　独活　芎藭　白鲜皮锉　白薇已上各一两　麻黄二两，去根节　石膏二两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，入竹沥半合，搅匀，不计时候，拗开口灌之。

治产后中风，口噤，昏闷不语，身体痉

---

① 三：太平圣惠方作“一”。
② 蜜：此下脱字，太平圣惠方作“和”。
③ 解：太平圣惠方作“斛”。
④ 二一：太平圣惠方作“一斤”。
⑤ 心：太平圣惠方此下注有“半（三）两”三字。
⑥ 右：太平圣惠方此下有“捣”字。

直，羌活散方：

羌活二两　麻黄二两，去根节　防风去芦头　秦艽去苗　桂心　甘草炙微赤，锉　葛根锉　附子炮裂[1]，皮脐　当归锉，微炒　杏仁去皮尖双仁，麸炒微黄　芎藭已上各一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，入竹沥半合，搅匀，不计时候，拗开口灌之。

治产后中风，口噤，手足搐掣，晕闷不知人事，及缓急诸风毒痹，身体强硬，紫石英散方：

紫石英细研　白石英细研　石膏　赤石脂　芎藭　独活　葛根锉　桂心已上各一两　麻黄二两，去根节　赤芍药三分　甘草三分，炙微赤，锉　黄芩三分

右件药，捣粗罗为散，入研了药令匀，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，拗开口灌之。

治产后中风，眼张口噤，筋骨强直，腰背反偃，心中惊悸，羚羊角散方：

羚羊角屑　防风去芦头　芎藭　天麻　当归锉，微炒　秦艽去苗　麻黄去根节　赤芍药　生乾地黄各一两　桂心半两　黑豆二[2]合，炒熟

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，入竹沥半合，不计时候，拗开口灌之。

治产后中风，口噤不开，神思昏迷，肩背急强，秦艽散方：

秦艽去苗　防风去芦头　葛根锉。已上各三分　独活一两半　附子炮裂，去皮脐　当归锉，微炒　桂心已上各半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后中风，口噤，肩项强直，四肢拘急，独活散方：

独活二两　防风二两，去芦头　附子半两，炮裂，去皮脐　桂心一两　甘草一两炙微赤，锉　当归一两，锉，微炒　麻黄一两，去根节　细辛半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水酒各半中盏，煎至六分，去滓，不计时候，拗开口灌之。

治产后中风，口噤，四肢强直，天南星散方：

天南星半两，炮裂　半夏三分，汤洗七遍，去滑，以生姜三分，去皮，同捣令烂，炒乾　蝎梢半两，生用　白附子半两，炮裂　附子半两，炮裂，去皮脐　天麻半两　腻粉一分

右件药，捣细罗为散，研入腻粉令匀，每服不计时候，以生姜薄荷酒调下一钱。

治产后中风，口噤，四肢抽搐，乌蛇散方：

乌蛇肉一两，酒拌炒令黄　天麻一两　桂心　莽草　槟榔　麻黄去根节　天雄炮裂，去皮脐　独活　天南星炮裂　蝉壳微炒　犀角屑已上各半两　麝香一分，研入

右件药，捣细罗为散，研入麝香令匀，每服不计时候，以豆淋酒调下一钱。

治产后中风口噤，白僵蚕散方：

白僵蚕微炒　天南星炮裂　乾蝎微炒　桑螵蛸微炒　乌蛇肉酒拌炒令黄。各半两　桂心　藿香　川乌头炮裂，去皮脐[3]　防风去芦头，各[4]一分

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以生姜酒调半钱，拗开口灌之。

治产后中风口噤，天麻散方：

天麻三分　白附子炮裂　天南星炮裂　乾蝎微炒　半夏汤浸七遍，去滑，以生姜半两，去皮，同捣令烂，炒乾。各半两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以生姜薄荷酒调半钱，拗开口灌之。

治产后中风，口噤不能语，腰背著床不得，伏龙肝散方：

伏龙肝一两半　乾姜半两，炮裂，锉

右件药，捣细罗为散，不计时候，以酒调下二钱。

---

① 裂：太平圣惠方此下有“去”字。
② 二：太平圣惠方作“三”。
③ 脐：太平圣惠方此下有“各半两”三字。
④ 各：太平圣惠方无此字。

治产后中风痉，通身拘急，口噤，不知人事，麻黄散方：

麻黄去根节　白术　独活已上各一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水酒各半盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

独活一两，捣末

右以酒一大盏，煎至七分，去滓，入竹沥一合，分温二服。　肘后方中柔风，举体疼痛，自汗出者，独活四两，以清酒二升，煮取半分，再服，可作二三剂。小品加当归二两。若虚，加桂一两，取汗。

又方：

鸡粪白一两，炒令黄色

右以酒一大盏，煎至五七沸，去滓，分温二服。　肘后方鸡屎一升，熬令黄，及热，以酒三升，和搅去滓，分再服。口噤校开之。小品亦同效。　卫生易简方用鸡屎白一抄，酒一升，煎服，立愈。

治产后中风痉，口噤面青，手足急强方：

右用竹沥一升，分为五服，温温频服，大效。

治产后中风角弓反张诸方

夫产后角弓反张者，是体虚受风，风入诸阳之经也。人阴阳经络，周环于身，风邪乘虚，入于诸阳之经，则腰背反折，挛急如角弓之状也。

治产后中风，如角弓，时时反张，口噤，防风散方：

防风一两，去芦头　葛根一两，锉　芎藭一两　生乾地黄一两　麻黄二①两，去根节　甘草三分，炙微赤，锉　桂心三分　独活二两　汉防己二②分　杏仁一两，汤浸，去皮尖双人，麸炒微黄　蔓荆子三分　藁本一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后中风，角弓反张，手足硬强，顽痹不仁，独活散方：

独活一两　白术三分　防风一两，去芦头　葛根三分，锉　秦艽去苗　桂心　当归锉，微炒　附子炮裂，去皮脐　汉防己　甘草炙微赤，锉。已上各半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后中风，身体反张如角弓，羚羊角散方：

羚羊角屑三分　独活一两　当归三分，锉，微炒　防风一两，去芦头　人参半两，去芦头　赤芍药半两　细辛半两　桂心半两　麻黄一两，去根节

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后中风，角弓反张，手足强硬，转侧不得，侧子散方：

侧子一两，炮裂，去皮脐　桂心三分　藁本半两　防风半两，去芦头　细辛半两　赤茯苓半两　麻黄一两，去芦头③　白鲜皮半两　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥　赤箭一两　乌蛇二两，酒浸，去皮骨，炙令微黄　乾姜半两，炮裂，锉　甘菊花半两　当归半两，锉，微炒　独活半两　龙脑半两，细研　麝香一分，细研

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服以暖酒调下二钱，续吃葱豉粥投之，汗出效。

治产后中风口噤，身体如角弓反张，迷闷，意④脑散方：

龙脑细研　腻粉　乾蝎微炒　白矾灰已上各一分　天麻　天雄炮裂，去皮脐　天南星用酒一升，微火煮酒尽，取出切，曝乾　天竹黄已上各一两

右件药，捣罗为末，都入乳钵中，再研令匀，不计时候，以暖酒调下一钱。

治产后中风，身体如角弓反张，言语謇涩，天麻丸方：

天麻　白附子炮裂，锉　天南星炮裂　羌活　白僵蚕微炒　赤茯苓　防风去芦头　桂心　朱砂

① 二：太平圣惠方作“一”。
② 二：太平圣惠方作“三”。
③ 芦头：太平圣惠方作“根节”。
④ 意：太平圣惠方作“龙”。

细研，水飞过　乾蝎微炒　蝉壳微炒　羚羊角屑已上各一两　乌蛇三[①]两，酒浸，去皮骨，炙令黄　铅霜半两，细研　麝香一分细研

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，煮槐胶和丸，如梧桐子大，不计时候，以温酒研破十丸服之。

治产后中风，角弓反张，口噤不开，颈项强方：

独活一斤，锉碎　黑豆一升

右以酒五升，浸独活再宿，然[②]炒黑豆令烟出，投酒于豆中，良久，去滓，不计时候，温一小盏服。　永类钤方名大豆紫汤，治产后中风，汗出多变痉，头眩恶风，口噤背强，直视烦闷。川独活黄色如鬼眼者，一两半　大豆黑大者，半斤　右酒三升，煎独活十沸，次炒黑豆烟出，急投酒中密封，候冷去豆，每服一二合，得少汗愈，日十服，能去风消血结。如妊娠折伤，胎死腹中，服此得愈。一方无独活，只以豆淋酒调荆芥末妙。

治产后中风，身如角弓反张，口噤不语方：

川乌头五两，锉如豆大

右取黑豆半升，同炒半黑，以酒三大升，泻于铛中，急搅，以绢滤取酒，微温服一小盏，取汗。若口不开者，拗开口灌之。未效，加鸡粪一合炒，内酒中再服之，以差为度。

妇人大全良方同。

治产后藏虚心神惊悸诸方

夫产后藏虚，心神惊悸者，由体虚心气不足，心之经为风邪所乘也。或恐惧忧迫，令心气受于邪风，风邪搏于心，则惊不自安。若惊不已，则悸动不定，其状目睛不转而不能呼，诊其脉动而弱者，惊悸也。动则为惊，弱则为悸矣。

治产后藏虚，心中惊悸，志意不安，言语错乱，不自觉知，茯神散方：

茯神　远[③]□　人参去芦头　麦门冬去心，焙　甘草炙微赤，锉　当归锉，微炒　桂心　羚羊角屑　龙齿　熟乾地黄　白芍药已上各一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后藏气虚，心神惊悸，不自觉知，言语错误，志意不定，龙齿散方：

龙齿二[④]两　远志去心　人参去芦头　茯神　熟乾地黄　甘草炙微赤，锉　当归锉，微炒　白芍药　麦门冬去心，焙　牡蛎烧为粉。已上各一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入竹叶三七片，生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后心神惊悸不定，言语失常，心中愦愦，白茯苓散方：

白茯苓一两半　熟乾地黄一两半　远志一两，去心　甘草一两，炙微赤，锉　白芍药一两　黄耆一两，锉　桂心一两　当归一两，锉，微炒　麦门冬一两，去心，焙　人参一两半，去芦头　菖蒲三[⑥]分　桑寄生三[⑤]分

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后内虚，心神惊悸，志意不定，皆为风邪所攻，宜服白羊心汤方：

白羊心一枚，细切，以水六中盏，煎取三[⑦]盏，去心　熟乾地黄三分　牡蛎捣碎，炒令微黄　防风去芦头　人参去芦头　远志去心　独活　白芍药　黄耆锉　茯神[⑧]　甘草炙微赤，锉。已上各半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以羊心汁一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服，日三服。

治产后心虚惊悸，神思不安，熟乾地黄散方：

---

① 三：太平圣惠方作“一”。
② 然：太平圣惠方此下有“后”字。
③ 远：此下脱字，太平圣惠方作“志”。
④ 二：太平圣惠方作“三”。
⑤ 三：太平圣惠方作“一”。
⑥ 三：太平圣惠方作“一（二）”。
⑦ 三：太平圣惠方作“一（二）”。
⑧ 神：太平圣惠方作“苓”。

熟乾地黄一两　人参三分，去芦头　茯神三分　龙齿一两　羌活三分　桂心半两　黄耆一两　白薇一两　远志三分，去心　防风半两，去芦头　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后心虚，风邪惊悸，志意不安，精神昏乱，牛黄散方：

牛黄半两，研入　白薇半两　人参二两，去芦头　麦门冬二两，去心，焙　茯神　远志去心　熟乾地黄　朱砂细研，水飞过　天竹黄细研　防风去芦头　独活　甘草炙微赤，锉　龙齿细研。已上各一两　龙脑一钱，细研　麝香一分，细研

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，不计时候，以薄荷酒调下二钱。

治产后心虚不足，惊悸，言语不定，错乱，眠卧不安，琥珀散方：

琥珀一两　茯神一两　远志三分，去心　人参一两，去芦头　熟乾地黄一两　甘草三分，炙微赤，锉　铁粉二两

右件药，捣细罗为散，不计时候，煎金银汤调下一钱。

治产后藏虚不足，心神惊悸，志意不安，腹中急痛，或时怕[①]怖，夜不安卧，远志丸方：

远志去心　黄耆锉　白茯苓　桂心　麦门冬去心，焙　人参去芦头　当归锉，微炒　白术　钟乳粉　独活　柏子仁　阿胶捣碎，炒令黄燥　菖蒲　熟乾地黄　薯蓣已上各一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，不计时候，温酒下二十丸。

治产后风[②]虚，心神惊悸，或时烦闷，志意不安，丹砂丸方：

丹砂一两，细研，水飞过　龙齿三分，细研　铁精三分，细研　金薄二十一斤[③]，细研　牛黄一分，细研　麝香一分，细研　柏子仁半两　菖蒲半两　远志半两，去心　琥珀半两，细研　人参一[④]分，去芦头　茯神半两　生乾地黄三分

右件药，捣细罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以金银汤下二十丸。

治产后心虚惊悸，神不安定，白茯苓丸方：

白茯苓一两　熟乾地黄一两　人参去芦头　琥珀　桂心　远志去心　菖蒲　柏子仁已上各半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以粥饮下三十丸。

治产后中风恍惚诸方

夫产后中风恍惚者，由心主血，血气通于荣卫腑藏，遍循经络，产则血气俱伤，腑藏皆虚，心不能统于诸藏，荣卫不足，即为风邪所乘，则令心神恍惚不安也。

治产后中风恍惚语涩，心神烦闷，四肢不利，琥珀散方：

琥珀一两，细研　茯神一两　远志去心　菖蒲　黄耆锉　羚羊角屑　防风去芦头　麦门冬去心，焙　芎藭　独活　人参去芦头　桑寄生　赤芍药已上各半两　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后中风，恍惚语涩，心胸不利，头目疼痛，四肢壮热，独活散方：

独活一两　麻黄一两，去根节　防风一两，去芦头　石膏二两　芎藭　蔓荆子　桂心　赤芍药　犀角屑　茯神　甘草炙微赤，锉　甘菊花　人参去芦头　羚羊角屑　枳壳麸炒微黄，去瓤　已上各半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后风邪所干，心神恍惚，志意不定，茯神散方：

茯神一两　远志三分，去心　白薇三分　人参三分，去芦头　龙齿一两　防风三分，去芦头　独活三

① 怕：太平圣惠方作“恐”。
② 风：太平圣惠方作“脏”。
③ 二十一斤：太平圣惠方作“三十一片”。
④ 一：太平圣惠方作“三”。

分 熟乾地黄一两 荆芥三分 甘草半两，炙微赤，锉 银一斤，以水五升，煮取三升。

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以银水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后中风，心神恍惚，言语错误，烦闷，睡卧不安，远志散方：

远志一两，去心 防风三分①，去芦头 甘草半两，炙微赤，锉 麦门冬去心 羚羊角屑 酸枣仁微炒 桑寄生 独活 桂心 当归锉，微炒 茯神已上各三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后中风，心神烦热，恍惚，言语謇涩，四肢拘急，羚羊角散方：

羚羊角屑 白茯苓 人参去芦头 犀角屑 当归锉，微炒 桂心 枳壳麸炒微黄，去瓤 甘草炙微赤，锉。已上各半两 独活 芎藭 防风去芦头 酸枣仁微炒 远志去心 麦门冬去心，焙。已上各三分

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后中风，恍惚语涩，四肢不利，天麻丸方：

天麻一两 白僵蚕三②分，微炒 乾蝎半两，微炒 附子③半两，炮裂 五灵脂半两 朱砂一两，细研，水飞过 □活④一两 防风一两，去芦头 雄雀粪一分，微炒 牛黄一分，细研

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，以糯米饭和丸，如梧桐子大，不计时候，以薄荷汁和酒，研十五丸服之。

治产后中风筋脉四肢挛急诸方

夫产后中风，筋脉四肢挛急者，是气血不足，藏腑俱虚，日月未满，而起早劳役，动伤腑脏，虚损未复，为风邪所乘，风邪冷气，初客于皮肤经络，则令人顽痹不仁，羸乏少气，风气入于筋脉，挟寒则挛急也。

治产后中风，手脚不遂，筋脉挛急，不能言，细辛散方：

细辛 肉桂去皱皮 独活 秦艽去苗 麻黄去根节 菖蒲 红蓝花 薏苡仁 附子炮制，去皮脐 当归锉，微炒 蒴藿锉。已上各一两 枳壳半两，麸炒微黄，去瓤

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水酒各半中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后中风，四肢筋脉挛急疼痛，背项强直，芎藭散方：

芎藭三分 防风一两，去芦头 桂心半两 赤芍药半两 羌活三分 当归三分，锉，微炒 羚羊角屑三分 牛蒡子一两，微炒 酸枣仁三分，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后中风，睡卧不安，筋脉四肢挛急，或强直，独活散方：妇人大全良方、永类钤方名独活酒。

独活一两 天麻一两 防风一两，去芦头 桂心半两 麻黄三分，去根节 附子三分，炮裂，去皮脐 当归半两，锉，微炒 芎藭半两 赤芍药二⑤分 良方、钤方三分 荆芥半两 羚羊角屑三分 蔓荆子半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水酒各半中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服之。良方云：有汗者莫服。钤方云：取微汗。

治产后中风，四肢筋脉挛急，腰背强直，赤箭散方：

赤箭一两 防风一两，去芦头 羌活一两 酸枣仁一两，微炒 桂心半两 赤芍药三分 附子一两，炮裂，去皮脐 海桐皮三分，锉 秦艽半两，去苗 蒴藿三分，锉 牛膝一两，去苗 薏苡仁一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后中风，四肢筋脉挛急，皮肤麻痹，白花蛇散方：

白花蛇肉一两，酒拌炒令黄 天南星一两，炮裂

---

① 三分：太平圣惠方作“一两”。
② 三：太平圣惠方作“二”。
③ 附子：太平圣惠方作“白附子”。
④ □活：太平圣惠方作“羌活”。
⑤ 二：太平圣惠方作“三”。

土蜂儿微炒　乾蝎微炒　桑螵蛸微炒　麻黄去根节　赤箭　薏苡仁微炒　酸枣仁微炒　柏子仁　当归锉，微炒　桂心　羚羊角屑　牛膝去苗。已上各半两　麝香一分，研入

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服不计时候，豆淋酒调下一钱。

治产后中风，四肢筋脉挛急、疼痛，羌活散方：

羌活一两　天麻一两　防风一两，去芦头　酸枣仁一两，微炒　蔓荆子半两　羚羊角屑三分　附子三分，炮裂，去皮脐　牛膝一两，去苗　桂心半两　薏苡仁一两　芎藭三分　当归一两，锉微炒　鹿角胶一两，捣碎，炒令黄燥　柏子仁半两　妇人大全良方一两　麝香一分，研入

右件药，捣细罗为散，不计时候，以豆淋酒调下二钱。

治产后中风，四肢筋脉挛急疼痛，心神烦闷，背项强直，羚羊角丸方：

羚羊角屑一两　生乾地黄三分　羌活一两　防风一两，去芦头　附子一两，炮裂，去皮脐　桂心三分　黄耆半两，锉　麻黄一两，去根节　当归三分[①]，微炒　酸枣仁半两，微炒　牛膝半两，去苗　芎藭半两　蕤蘼三分，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以温酒下三十丸。

治产后中风，四肢筋脉挛急，身体麻痹，宜用此方：

汉防己半斤　茵芋五两

右件药，细锉，用醋二升，浸一宿，漉出，以猪脂三斤，入铛中，以慢火煎令药色黄，滤去滓，却煎令成膏，于瓷器内盛，每用时炙手取膏，于患处摩之千遍，日二用，以差为度。

治产后伤寒诸方

夫人触冒寒气而为病者，谓之伤寒。产妇血气俱虚，日月未满，而起早劳动，为寒所伤，则渐渐恶寒，翕翕发热，头背骨节皆痛，至七八日乃差也。

治产后伤寒，头目四肢俱疼，心胸烦热，桂心散方：

桂心一两　麻黄三分，去根节　荆芥三分　石膏二两　赤芍药二[②]分　柴胡一分，去苗　葛根三[③]分，锉　芎藭半两　人参半两，去芦头　细辛半两，去苗土　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，温服，如人行五七里再服，以得汗出为效。

治产后伤寒，头目疼痛，四肢烦热，心胸满闷，不欲饮食，前胡散方：

前胡三分，去芦头　石膏二两　麻黄一两，去根节　葛根锉　人参去芦头　黄芩　芎藭　枳实麸炒微黄　赤芍药　甘草炙微赤，锉　半夏汤洗七遍，去滑　桂心已上各半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，豉五十粒，葱白五寸，煎至六分，去滓，稍热频服，以微汗为效。

治产后伤寒，咳嗽，咽喉不利，四肢烦疼，半夏散方：

半夏汤洗七遍，去滑　人参去芦头　赤芍药　细辛　白术　桔梗去芦头　桂心　陈橘皮汤浸，去白瓤，焙　前胡去芦头　甘草炙微赤，锉。已上各半两　杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　麻黄一两，去根节

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后伤寒，虚烦体热，头痛，四肢骨节俱疼，细辛散方：

细辛半两　桂心一两　赤芍药二[④]分　前胡一两，去芦头　石膏二两半　葛根三分，锉　黄芩半两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白五寸，豉五十粒，

① 三分：太平圣惠方作“半两”。
② 二：太平圣惠方作“三”。
③ 三：太平圣惠方作“二”。
④ 二：太平圣惠方作“三”。

煎至六分，去滓，不计时候温服，以微汗为效。

治产后伤寒，呕哕不止，虚烦渴燥，枇杷叶散方：

枇杷叶半两，去毛，微炙　麦门冬三分，去心　厚朴半两，去皱皮，涂生姜汁，炙令香熟　陈橘皮半两，汤浸，去白瓤　葛根三分，锉　人参三分，去芦头　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后伤寒，三日已前，头痛恶风烦热，葛根散方：

葛根一两，锉　麻黄一两，去根节　桂心三分　甘草三分，炙微赤，锉　赤芍药三分　柴胡一两，去苗　细辛三分　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙微香熟　石膏二两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，稍热服之，如人行五七里再服，以微汗为度。

治产后伤寒，三日已前，头项腰脊俱痛，发汗不出，烦躁者，麻黄散方：

麻黄一两，去根节　桂心三分　杏仁半两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄　人参三分，去芦头　白术三分　乾姜半[1]两，炮裂，锉　芎藭三分　附子三分，炮裂，去皮脐　甘草半两，炙微赤，锉　厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，稍热服，以衣覆取微汗，如人行五七里未汗，即再服。

治产后伤寒，烦热不解，大小便涩，栀子仁散方：

栀子仁两半[2]　犀角屑三分　赤芍药三分　黄芩半两　柴胡一两，去苗　川大黄一两半，锉碎，微炒　甘草半两，炙微赤，锉　木通一两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后伤寒头疼，身体如火，心胸烦躁，麦门冬散方：

麦门冬一两，去心　赤芍药三分　黄芩三分　栀子仁三[3]分　石膏二两　犀角屑三分　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后伤寒，心膈热躁，肩背强硬，四肢拘急烦疼，羌活散方：

羌活三分　石膏一两　麻黄一两，去根节　甘草一分，炙微赤，锉　桂心　芎藭　赤茯苓　赤芍药　葛根　白术　黄芩　细辛已上各半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白五寸，豉五十粒，煎至六分，去滓，稍热频服，微汗出为度。

治产后伤寒，经数日后，胸中妨闷，喉咽噎塞，不能饮食，射干散方：

射干半两　川升麻三分　人参三分，去芦头　甘草半两，炙微赤，锉　陈橘皮三[4]分，汤浸去白瓤，焙

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治产后伤寒，四肢拘急，心腹满闷，头痛壮热，白术散方：

白术三分　芎藭三分　赤芍药三分　附子三分，炮裂，去皮脐　桂心三[5]分　青橘皮三[6]分，汤浸，去白瓤，焙　甘草一分，炙微赤，锉　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　石膏一两半

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治产后伤寒咳嗽，心胸不利，背膊烦疼，前胡散方：

前胡三分，去芦头　杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁，

---

① 半：太平圣惠方作“二”。
② 两半：太平圣惠方作“半两”。
③ 三：太平圣惠方作“二”。
④ 三：太平圣惠方作“二”。
⑤ 三：太平圣惠方作“二”。
⑥ 三：太平圣惠方作“一”。

麸炒微黄　桂心半两　人参三分，去芦头　麻黄三分，去根节　赤茯苓三分　白术三分　细辛半两　甘草一分，炙微赤，锉　赤芍药半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后伤寒，心膈痰壅，呕逆，四肢烦热，人参散方：

人参一两，去芦头　丁香半两　前胡一两，去芦头　半夏半两，汤洗七遍，去滑　桂心半两　甘草半两，炙微赤，锉　诃梨勒皮三分　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后寒热诸方

治产后劳伤，血气不和，互相乘克，阳胜则热，阴胜则寒，阴阳相加，故发寒热。凡产后余血在内，亦令寒热，其腹内时复刺痛者是也。

治产后体虚，寒热发歇，四肢少力，心神烦闷，不思饮食，猪肾汤方：

猪肾一对，去脂膜，切作四斤①　豉半两　生姜半两，拍碎　白粳米一合　人参半两，去芦头　当归一两　黄耆半两，锉　葱白三茎，切　桂心半两

右件药，细锉，都以水二大盏，煎至一盏，去滓，食前，分为三服。

治产后血气不散，体虚，乍寒乍热，骨节疼痛，四肢少力，芎藭散方：

芎藭　生乾地黄　刘寄奴　鬼箭羽　羌活　当归锉，微炒。已上各三分　柴胡一两，去苗　惊②甲一两，涂醋炙微黄，去裙襕

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后壮热憎寒，四肢少力，不思饮食，知母散方：

知母　当归锉，微炒　鬼箭羽　刘寄奴　白术已上各一两　桃仁一两半③，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水酒各半中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服之。

治产后乍寒乍热，骨筛④疼痛，四肢无力，面色萎黄，黄耆散方：

黄耆一两，锉　附子三分，炮裂，去皮脐　鬼箭羽半两　当归三⑤分，锉，微炒　芎藭半两　桂心半两　牡丹半两　赤芍药三分　牛膝三分，去苗　桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　赤茯苓三分　鳖甲一两，涂醋炙微黄，去裙襕

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后血气不散，乍寒乍热，骨节烦痛，唇口乾焦，心胸闷乱，赤芍药散方：

赤芍药　人参去芦头　防风去芦头　当归锉，微炒　生乾地黄　红蓝花　藕节已上各一两　羚羊角屑三分　芎藭三分

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，黑豆五十粒，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后寒热头痛，手足烦疼，恶露不快，心腹刺痛，红蓝花散方：

红蓝花一两　甘菊花　当归锉，微炒　芎藭　蓬莪术　赤芍药　鬼箭羽　桂心已上各半两　牛膝去苗　刘寄奴　赤茯苓　桃仁汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　羚羊角屑已上各三分

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后寒热头痛，石膏散方：

石膏二两　黄芩一两半　桂心一两半　生乾地黄一两　牡蛎二两，烧过　赤芍药二两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水

---

① 斤：太平圣惠方作“片”。
② 惊：太平圣惠方作“鳖”。
③ 半：太平圣惠方无此字。
④ 筛：太平圣惠方作“节”。
⑤ 三：太平圣惠方作“二”。

一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后恶血滞留，憎寒壮热，心腹疠痛，蓬莪术散方：

蓬莪术一两　当归一两，锉，微炒　蒲黄三分　桂心三分　川大黄一两，锉碎，微炒　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣细罗为散，不计时候，以暖酒调下二钱。

治产后咳嗽诸方

夫肺感微寒则成咳嗽，而肺主气，因产后气虚，风冷伤于肺，故咳嗽也。

治产后咳嗽，心膈不利，涕唾稠粘，四肢烦热，不思饮食，天门冬散方：

天门冬去心，焙　前胡去芦头　赤茯苓　黄耆锉　杏仁汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　桑根白皮锉。各二[①]分　生乾地黄　当归锉，微炒　百合　款冬花　赤芍药　甘草炙微赤，锉。已上各半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后咳嗽，涕唾稠粘，胸膈壅闷，喘息不调，四肢无力，款冬花散方：

款冬花　贝母煨微黄　桔梗去芦头　紫苑洗去苗土　旋复花　五味子　海蛤　天门冬去心，焙　赤茯苓已上各半两　汉防己一分　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一[②]盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后咳嗽，吐血不止，心中烦闷，头目旋闷，犀角散方：

犀角屑三分　麦门冬一两半，去心，焙　生乾地黄一两　赤茯苓一两　羚羊角屑三分　马兜零三分　紫苑三分，洗去苗土　甘草半两，炙微赤，锉　鸡苏一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，竹茹一分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后咳嗽，四肢无力，吃食减少，紫苑散方：

紫苑半两，洗去苗土　人参三分，去芦头　半夏半两，汤洗七遍，去滑　白茯苓一两　陈橘皮三分，汤浸，去白穰，焙　麦门冬一两，去心，焙　当归半两，锉，微炒　黄耆一两，锉　白芍药半两　桂心半两　熟乾地黄一两　甘草一分，炙微赤，锉　杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　五味子三分

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后虚羸，四肢无力，吃食减少，常多咳嗽，熟乾地黄散方：

熟乾地黄　桂心　细辛　杏仁汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄。各半两　五味子　人参去芦头　白术　白茯苓　百合　陈橘皮汤浸，去白瓤，焙　当归锉，微炒。已上各三分　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后虚乏短气，咳嗽，不思饮食，人参散方：

人参去芦头　续断　白茯苓　黄耆锉　熟乾地黄　白术已上各三分　白薇　五味子　当归锉，微炒　芎藭已上各半两　麦门冬一两，去心，焙　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后咳嗽，有时寒热，四肢乏力疼痛，不思饮食，桃仁散方：

桃仁汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　桑根白皮锉　当归锉，微炒　白茯苓　白术　人参去芦头　甘草炙微赤，锉。已上各三分　鳖甲涂醋炙微黄，去裙襕　紫苑洗去苗土　木香　桂心　白芍药　子芩　陈橘皮汤浸，去白瓤，焙　熟乾地黄已上各半两　柴胡一两，去苗

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水

① 二：太平圣惠方作“三”。
② 一：太平圣惠方此下有“中”字。

一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后伤冷，肺寒咳嗽，鼻多清涕，不欲饮食，四肢少力，人参散方：

人参去芦头　白术　陈橘皮汤浸，去白穰，焙　厚朴去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　乾姜炮裂，锉　白茯苓已上各三分　紫苑洗去苗土　桂心　细辛　甘草炙微赤，锉。已上各半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后呕逆诸方

夫胃为水谷之海，水谷之精以为血气，血气荣涩①腑藏。因产则腑藏伤动，有时而气独盛者，则气乘肠胃，肠胃燥润②其气则逆，故呕逆不下食也。

治产后虚羸，呕逆，饮食不下，人参散方：

人参一两，去芦头　麦门冬三分，去心，焙　黄耆一两，锉　半夏半两，汤洗七遍，去滑　厚朴三③分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　桂心半两　白茯苓三分　陈橘皮半两，汤浸，去白穰，焙　当归半两，锉，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后脾胃气寒，心胸满闷，吐逆，四肢少力，不纳饮食，丁香散方：

丁香　人参去芦头　槟榔　白术　桂心　当归锉，微炒　厚朴去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　前胡去芦头。已上各三分　甘草半两，炙微赤，锉　高良姜一两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，妇人大全良方、永类钤方三斤。煎至六分，良方七分。去滓，不计时候温服。良方、钤方温服空心。

治产后腹中痛，呕逆，饮食不下，白术散方：

白术　麦门冬去心，焙　厚朴去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　陈橘皮汤浸，去白瓤，焙　当归锉，微炒　人参去芦头　桂心已上各一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后血气壅滞，心烦呕逆，不下饮食，枇杷叶散方：

枇杷叶半两，拭去毛，炙微黄　红蓝花一两　桂心半两　当归三分，锉，微炒　赤芍药三④分　人参三分，去芦头　白术一两　芦根三分，锉　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后血气未和，心烦呕逆，不下饮食，人参散方：

人参三分，去芦头　忽⑤麻一两　红蓝花一两　生乾地黄三⑥分　葛根三分，锉　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后脾胃虚寒，或时呕逆，不下饮食，草豆蔻散方：

草豆蔻去壳　陈橘皮汤浸，去白瓤，焙　当归锉，微炒　白术　前胡去芦头。各三分　附子炮裂，去皮脐　人参去芦头　木香　桂心　半夏汤洗七遍，去滑　甘草炙微赤，锉。已上各半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后脾胃伤冷，呕逆，不下饮食，四肢微冷，腹胁痞满，诃梨勒散方：

诃梨勒皮三分　陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙

---

① 涩：太平圣惠方作“润”。
② 润：太平圣惠方作“涩”。
③ 三：太平圣惠方作“二”。
④ 三：太平圣惠方作“一”。
⑤ 忽：太平圣惠方此下有“麝”字。
⑥ 三：太平圣惠方作“二”。

甘草一分，炙微赤，锉　桂心　当归锉，微炒　丁香　藿香　木[1]　白术　附子炮裂，去皮脐　乾姜炮裂，锉。已上各半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入枣二枚，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治产后脾胃气寒，呕逆，不纳饮食，四肢乏力，不能运动，白豆蔻散方：

白豆蔻去皮　人参去芦头　白术　黄耆锉　当归锉，微炒　附子炮裂，去皮脐　白茯苓已上各三分　半夏半两，汤洗七遍，去滑　陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙　甘草一分，炙微赤，锉　乾姜半两，炮裂，锉碎　芎藭半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后心腹疼痛，呕吐清水，不下饮食，肉豆蔻散方：

肉豆蔻去壳　槟榔　人参去芦头　桂心已上各半两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以粥饮调下一钱。

治产后胃气不和，呕逆不止，全不纳食，宜服开胃散方：

诃梨勒皮一两半　人参一两，去芦头　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，别以半夏半分，生姜一分，薤白二七茎，以水一大盏，煎至六分，去滓，分为二服，不计时候，调下散二钱。妇人大全良方同。

治产后更无他疾，但多呕逆，不能饮食，宜服此方：

白术一两半，细锉　生姜一两，细切

右件药，和匀，分为三服，以酒水各半中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服之。妇人大全良方：白术五分　生姜六分　右细切，酒水各二升，煎取一升，分三服。

治产后血气上攻，呕逆烦闷，琥珀膏方：

琥珀一两，细研　生地黄汁一中盏　生姜汁半合

右件药，慢火熬成膏，不计时候，以温酒调下半大匙。

治产后霍乱诸方

夫产后霍乱，气血俱伤，藏腑虚损，或饮食不消，触冒风冷，使阴阳不顺，清浊相干，气乱于肠胃之间，真邪相搏，冷热不调，上吐下利，故曰霍乱也。

治产后霍乱吐泻，心神烦闷，腹内疠痛，四肢不和，或时燥渴，白茯苓散方：

白茯苓三分　麦门冬三分，去心，焙　草豆蔻去皮　当归锉，微炒　藿香　人参去芦头　高良姜锉　芎藭　甘草炙微赤，锉。已上各半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后霍乱，吐利烦渴，心胸满闷，香薷散方：

香薷　前胡去芦头　麦门冬去心。各三分　人参去芦头　白术　甘草炙微赤，锉　半夏汤洗七遍，去滑　陈橘皮汤浸，去白瓤，焙　诃梨勒皮各半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后霍乱吐利，胃虚烦躁，人参散方：

人参去芦头　白术　当归锉，微炒　麦门冬去心，焙　厚朴去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　草豆蔻去壳　诃梨勒皮　白茯苓　芎藭　沉香已上各二[2]分　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后胃气虚弱，因饮食不节，致成霍乱，丁香散方：

丁香　肉豆蔻去壳　当归锉，微炒　白术　缩砂去皮　人参去芦头　厚朴去粗皮，涂生姜汁，炙令

① 木：此下脱字，太平圣惠方作“香”。
② 二：太平圣惠方作“三”。

香熟　陈橘皮汤浸，去白穰，焙。已上各三分　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后霍乱吐利，烦渴不止，藿香散方：

藿香　香薷　白术　麦门冬去心，焙　厚朴去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　葛根锉　人参去芦头。已上各三分　桂心半两　芦根一两，锉　白豆蔻半两，去皮　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，竹叶三七片，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后霍乱，吐泻不止，厚朴散方：

厚朴去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　陈橘皮汤浸，去白瓤，焙　人参去芦头。已上各一两　肉豆蔻去壳　红豆蔻　桂心　白术　乾姜炮裂，锉　甘草炙微赤，锉。已上各半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后霍乱吐利，腹痛烦渴，手足逆冷，白术散方：

白术　麦门冬去心，焙　陈橘皮汤浸，去白瓤，焙　乾姜炮裂，锉　人参去芦头。各一两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，妇人大全良方、永类钤方五片。煎至六分，良方七分。去滓，不计时候温服。袖珍方右㕮咀，每服八钱，水一盏半，生姜五片，煎至八分，去滓，无时服。

治产后霍乱吐利，腹中疠痛，当归散方：

当归锉，微炒　白豆蔻去皮　木香　白术　高良姜锉　白芍药　甘草炙微赤，锉。已上各半两　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　吴茱萸一分，汤浸十遍，炒令黑

右件药，捣细罗为散，不计时候，以粥饮调下二钱。

治产后霍乱，吐利不止，手足逆冷，附子散方：

附子炮裂，去皮脐　白术　当归锉，微炒　吴茱萸汤浸七遍，焙乾微炒　桂心　人参去芦头　丁香　陈橘皮汤浸，去白穰，焙　甘草炙微赤，锉。已上各半两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以粥饮调下二钱。妇人大全良方同。　永类钤方右细末，米饮调，即理中丸散加减，虚冷甚者，兼来复丹妙。

治产后霍乱，吐泻不止，温中散方：

人参去芦头　白术　乾姜炮裂，锉　当归锉，微炒　草豆蔻去皮。各一两　厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。妇人大全良方同。

治产后霍乱吐泻，烦闷，欲作转筋，木瓜散方：

木瓜二[1]两，乾者　白术一两半　当归一两，锉，微炒　藿香二两　人参一两半，去芦头　白茯苓一两　五味子一两半　黄耆二两[2]，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后霍乱、吐利，腹内疠痛，高良姜散方：

高良姜锉　当归锉，微炒　草豆蔻去皮。已上各一两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以粥饮调下二钱。妇人大全良方、永类钤方同。

治产后头痛诸方

夫人头者，是诸阳之会也。凡产后五藏皆虚，胃气由弱，饮食不充，谷气尚乏，则令虚热，阳气不守，上凑于头，阳实阴虚，则令头痛也。妇人大全良方又有产后败血头痛，不可知，黑龙丹言之甚详。

治产后体虚，劳动过多，致头痛烦热，

① 二：太平圣惠方作“三”。
② 二两：太平圣惠方作“一两半”。

汁[1]出不止，四肢少力，不思饮食，白术散方：

白术三分　石膏一两半　白芍药半两　白茯苓三分　麦门冬一两半，去心，焙　牡蛎粉一两　生乾地黄一两　人参三分，去芦头　五味子半两　黄耆三分，锉　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后体虚头痛，芍药散方：

白芍药一两　生乾地黄一两　牡蛎粉一两　桂心半两　甘草一分，炙微赤，锉　石膏二[2]两

右件药，捣罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后虚热头痛，四肢烦疼，不思饮食，黄耆散方：

黄耆一两，锉　赤芍药半两　生乾地黄一两　桂心半两　麦门冬一两，去心，焙　牡蛎粉一两　黄芩半两　甘草半两，炙微赤，锉　石膏二两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后体虚，头痛烦热，石膏散方：

石膏二两　当归锉，微炒　羚羊角屑　白芍药　白术　子芩　生乾地黄　甘草炙微赤，锉。各半两　茯神三两[3]　前胡三分，去芦头　麦门冬一两，去心，焙

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后风虚头痛，四肢烦疼，口乾微渴，茯神散方：

茯神　甘菊花　羌活　当归锉，微炒　生乾地黄　白芍药　前胡去芦头　桂心　甘草炙微赤，锉。各半两　葛根三分，锉　石膏二两　蔓荆子一两　麦门冬一两半，去心，焙

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后痰壅头痛，心胸不利，少思饮食，前胡散方：

前胡去芦头　半夏汤洗七遍，去滑　旋覆花　当归锉，微炒　甘菊花　甘草炙微赤，锉　赤茯苓已上各半两　石膏二两　枳壳一两[4]，炒微黄，去瓤

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后风虚头痛，身体壮热，言语时错，心神烦闷，羚羊角散方：

羚羊角屑三分　防风一两，去芦头　茯神三分　黄耆二分，锉　生乾地黄一两　人参三分，去芦头　麦门冬一两半，去心，焙　芎藭一两　赤芍药半两　石膏一两　独活半两　秦艽半两，去苗　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后因伤风冷，头痛壮热，胸膈满闷，不得睡卧，人参散方：

人参三分，去芦头　前胡一两，去芦头　白术半两　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　葛根三分，锉　酸枣仁三分，微炒　芎藭三分　石膏二两　桂心半两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。　圣济总录治产后风虚，头痛运旋，乾呕不能饮食，人参煮散方：人参　前胡去芦头，洗，切　白术　枳壳去瓤，麸炒　葛根锉　芎藭　石膏火焙　甘草炙，锉　桂去粗皮　酸枣仁炒。各一两　右一十味，捣罗为粗散，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，温服，不拘时候。

治产后头痛，白僵蚕丸方：

白僵蚕一两，微炒　白附子一两，炮裂　地龙

① 汁：太平圣惠方作“汗”。
② 二：太平圣惠方作“一”。
③ 两：太平圣惠方作“分”。
④ 两：太平圣惠方此下有“麸”字。

一两，微炒　黄丹一两，微炒　人中白半两，炒灰

右件药，捣罗为末，用葱津和丸，如梧桐子大，不计时候，荆芥汤下十丸。

治产后虚喘诸方

夫产后虚喘者，由藏腑不足，气血虚伤，败血冲心，上搏于肺，肺主气，血冲于气，气与血并，故令虚喘也。

治产后虚喘，气少不足，四肢羸困，不欲饮食，五味子散方：

五味子　人参去芦头　当归锉，微炒　黄耆锉　芎藭　白茯苓已上各一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后体虚，微喘，汁①出乏力，腹内疠痛，熟乾地黄散方：

熟乾地黄一两　牡蛎粉一两　白术三②分　黄耆三分，锉　当归锉，微炒　甘草炙微赤，锉　桂心　五味子　芎藭　赤芍药已上各半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后虚损，喘促，气力乏少，食饮不进，黄耆散方：

黄耆一两，锉　人参二③分，去芦头　甘草炙微赤，锉　桂心　熟乾地黄　当归锉，微炒　麦门冬去心，焙　白茯苓　白术已上各半两

右件药，捣粗罗为散，每服二④钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六⑤分，去滓，不计时候温服。

治产后血气上攻于肺，虚喘，桂心散方：

桂心　陈橘皮汤浸，去白瓤，焙　人参去芦头　当归锉，微炒。各一两　紫苏子半两，微炒　五味子半两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以粥饮调下一钱。

治产后血海气虚，上攻于肺，时或喘促，不欲饮食，四肢乏力，五味子散方：

五味子三分　诃梨勒皮一两　人参一两，去芦头　熟乾地黄⑥□两　桂心半两　菖蒲半两　白茯苓一两　黄耆三分，锉　钟乳粉一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后虚汗不止诸方

夫虚汗不止者，由阴气虚而阳气加之，裹⑦虚表实，阳气独发于外，故汗出也。血为阴，产则伤血，是为阴气虚也；气为阳，其气实者，阳加于阴，故令汗出，而阴气虚弱不复者，则汗出不止也。

凡产后血气皆虚，故多汗也。因之遇风则变为痉，纵不成痉，则虚乏短气，身体柴瘦，唇口乾燥，久变经水断绝，由津液竭故也。

治产后体虚羸瘦，四肢少力，不思饮食，心神虚烦，汗出口乾，黄耆饮子方：

黄耆锉　人参去芦头　生乾地黄　五味子　麦门冬去心　当归已上各一两　牡蛎一两半，烧为粉

右件药，细锉，和匀，每服半两，以水一大盏，入薤⑧白五茎，豉五十粒，煎至五分，去滓，不计时候，分温二服。

治产后体虚汗出，四肢乏力，腹内疼痛，不思饮食，白术散方：

白术　龙骨　当归锉，微炒。已上各三分　生乾地黄　黄耆锉　牡蛎粉已上各一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后恶露少，汗出多，虚无力，当归

---

① 汁：太平圣惠方作“汗”。
② 三：太平圣惠方作“二”。
③ 二：太平圣惠方作“三”。
④ 二：太平圣惠方作“三”。
⑤ 六：太平圣惠方作“五”。
⑥ 黄：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
⑦ 裹：太平圣惠方作“里”。
⑧ 薤：太平圣惠方作“葱”。

散方：

当归锉，微炒　白芍药　木通锉　熟乾地黄　牡蛎粉　苍术锉，微炒。已上各二两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后体虚汗出，心烦，食少乏力，四肢羸弱，牡蛎散方：

牡蛎粉一两　龙骨一两　黄耆一两，锉　白术　当归锉，微炒　桂心　芎藭　熟乾地黄　五味子已上各半两　人参三分，去芦头　白茯苓三分　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后虚羸盗汗，敕色恶寒，吴茱萸散方：

吴茱萸半两，汤浸七遍，微炒　五味子一两

右件药，捣筛，以酒二大盏，浸半日，煎至一盏三分，去滓，不计时候，分温三服。

治产后虚汗不止，麻黄根散方：

麻黄根　当归锉，微炒　黄耆锉　人参去芦头　甘草炙，微赤，锉　牡蛎粉已上各半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，徐氏胎产方五钱。以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

牡蛎粉三两　麻黄根二两

右件药，捣细罗为散，用扑身上，汗即自止。

又方：

牡蛎粉　人参去芦头　当归锉，微炒　白芍药　麻黄根已上各一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

龙骨一两　麻黄根一两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以粥饮下二钱。

又方：

当归一两，锉，微炒　麻黄根二两　黄蘗一两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，妇人大全良方三钱。以水一中盏，煎至六分，良方七分。去滓，不计时候温服。拔粹方同。

治产后咳嗽诸方

夫肺主于气，五藏六腑俱禀于气，产后则气血俱伤，藏腑皆损，而风冷搏于气，气则逆上；而又脾虚聚冷，胃中伏寒，因食热物，冷①热气相冲，使气厥而不顺，则咳嗽也。脾者主中焦，为三焦之关，五藏之仓，贮积水谷，若阴阳气虚，使荣卫气厥逆，则致生斯疾也。妇人大全良方此下云：经云吃噫者，胃寒所生，服药无效者，灸期门三壮必愈。期门穴乃胃之大络。

治产后气虚，心烦咳嗽，草豆蔻散方：

草豆蔻三分，去皮　桃仁二②分，汤浸，去皮尖双仁　桂心半两　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，稍热频服。

治产后咳嗽，气乱心烦，宜服此方：

生姜汁半合　蜜一合　薄荷汁一合

右件药，同煎至两沸，投酒二合，更煎令沸，放温，分为三服，如人行三五里，再服。

治产后脾胃伤冷，心胸气滞，咳嗽不止，厚朴散方：

厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　丁香半两　白术三分　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　草豆蔻一两，去皮　芎藭半两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以醋汤调下一钱。

治产后心烦，咳嗽不止，丁香散方：永类钤方云：此脾胃虚寒，卫气厥逆。

丁香半两　伏龙肝一两，细研　白豆蔻半两，去皮

① 冷：太平圣惠方作“令”。
② 二：太平圣惠方作“三”。

右件药，捣细罗为散，每服煎桃仁吴茱萸汤，调下一钱，如人行三五里，再服。妇人大全良方、得效方、袖珍方、徐氏胎产方同。

治产后咳癊，心胸噎闷，白豆蔻丸方：

白豆蔻三分，去皮　桂心三分　丁香半两　陈橘皮三分，汤浸，去白穰，焙　吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾微炒　诃梨勒皮三分　木香半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服以橘皮汤下二十丸，如人行三五里，再服。

治产后积聚癥块诸方

夫积者，阴气也，五藏所生；聚者，阳气也，六腑所成，皆由饮食不节，冷热不调，致五藏之气积，六腑之气聚。积者痛不离其部，聚者其痛无有常处。所以然者，积为阴气，阴性沉伏，故痛不离其部；聚者为阳气，阳性浮动，故痛无常处。产后血气伤于腑藏，腑藏虚弱，为风冷所乘，搏于藏腑，与气血相结，故成积聚癥块也。

治产后余血不散，结成癥块，疼痛，宜服桃仁散方：

桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　当归一两，锉，微炒　赤芍药三分　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　琥珀三分　延胡索三分　芎藭半两　鬼箭羽一两　川大黄一两，锉碎，微炒　桂心半两

右件药，捣筛为散，每服三[①]钱，以水一中盏，入生姜半分，妇人大全良方三片。煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后积血不散，结聚为块，或时寒热，不思饮食，京三棱散方：

京三棱一两，煨，锉　当归半两，锉，微炒　桂心半两　芎藭半两　牡丹半两　牛膝三分，去苗　赤芍药半两　桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　生乾地黄一两　刘寄奴半两　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　川大黄三分，锉碎，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，温服，日三四服。

治产后小腹内恶血结聚成块，坚硬，疼痛胀满，鳖甲散方：

鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　川大黄三分，锉碎，醋拌炒乾　吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾微炒　桂心一两　鬼箭羽一两　牛膝一两，去苗　当归一两，锉，微炒　庵茴子一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，水酒各半中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前稍热服。

治产后恶血不散，结成癥块，脐腹疼痛，硇砂散方：

硇砂一两，细研　芫花半两，醋拌炒乾　虻虫半两，去翅足，微炒　水蛭半两，微炒　琥珀三分　乾漆半两，捣碎，炒令烟出　没药三分　桂心半两　麝香一分，研入

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服食前，以温酒调下一钱。

治产后恶血不尽，经脉日久不通，渐成癥块，脐腹胀硬，时时疼痛，水蛭散方：

水蛭八十枚，炒令黄　虻虫八十枚，去翅足，微炒　牛膝一两，去苗　牡丹半两　桃仁三[②]分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　桂心半两　庵茴子一两　当归一两，锉，微炒　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　乾漆一两，捣碎，炒令烟出　鬼箭羽三分　琥珀三分　吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒　芫花半两，醋拌炒令乾[③]　麝香一分，研入

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服食前，以温酒调下一钱。

治产后恶血不散，积聚成块，在脐腹下，坚硬疼痛，木香丸方：

木香半两　京三棱一两，微煨，锉　槟榔一两　桂心半两　附子一两，炮裂，去皮脐　没药半两　阿魏半两，面裹煨，面熟为度　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　虻虫一分，去翅足，微炒　水蛭一分，微炒令黄　当归半两，锉，微炒

---

① 三：太平圣惠方作“一”。
② 三：太平圣惠方作“一”。
③ 乾：太平圣惠方作“黄”。

芎藭半两　牡丹半两　赤芍药半两　硇砂半两，细研　川大黄一两半，锉碎，微炒　乾漆一两，捣碎，炒令烟出

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服以温酒下二十丸，日三四服。

治产后血气不散，积聚成块，上攻心腹，或时寒热，四肢羸瘦烦疼，不思饮食，桂心丸方：

桂心半两　没药半两　槟榔半两　乾漆三分，捣碎，炒令烟出　当归半两，锉，微炒　赤芍药半两　川大黄一两，锉碎，微炒　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　鳖甲一两，涂醋尖①令黄，去裙襕　拔粹方酥炙　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　延胡索一两　京三棱一两，微煨，锉　牡丹半两　青橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如桐子大，每服以温酒下三十丸，拔粹方三四十丸。日三四服。

治产后积聚，按之跃手，食饮不为肌肤，萎黄不耐劳苦，呕逆上气，月水闭塞，鳖甲丸方：

鳖甲一两半，涂醋炙令黄，去裙襕　川大黄一两，锉碎，微炒　乾漆半两，捣碎，炒令烟出　熟乾地黄一两　赤芍药半②两　芎藭半两　桂心半两　延胡索半两　牡丹③□两　蛴螬十四枚，微炒　虻虫十四枚④，微炒　水蛭一分，炒令黄　当归三分，锉，微炒　乾姜半两，炮裂，锉　虻虫十四枚，去翅足，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下十丸。

治产后恶血结成癥块，羸瘦无力，桃仁煎丸方：

桃仁四十九枚，汤浸去皮尖双仁，研如膏　生地黄汁二升　生牛膝汁一升　白蜜五两

已上四味，同于石锅中，慢火熬如稀饧。

鳖甲一两半，涂醋炙令黄，去裙襕　京三棱一两，微煨，锉　当归一两，锉，微炒　延胡索一两　乾漆一两，捣碎，炒令烟出　芫花半两，醋拌炒乾　水蛭四十九枚，炒令黄　虻虫四十九枚，去翅足，微炒　槟榔一两　川大黄一两，锉碎，微炒　桂心一⑤两　琥珀一两

右件药，捣细罗为末，入前煎中溲和，捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下二十丸。

治产后恶血不散，结成癥块，经脉不利，乾漆丸方：

乾漆一两，捣碎，炒令烟出　牡丹三分　赤芍药一两　琥珀一两　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　牛膝一两，去苗　桂心三分　吴茱萸三分，汤浸七遍，炒　川大黄一两，锉，微炒　水蛭三十枚，炒令黄　虻虫三十五⑥枚，去翅足，微炒　庵茼子一两　乱发灰一钱　蝱虫三十五枚，微炒　大麻仁半两　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　蛴螬十五⑦枚，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心，以温酒下。

治产后腹中有癥块，疼痛不可忍，芫花丸方：

芫花一两，醋拌炒乾　川乌头一两，炮裂，去皮脐　乾姜一两，炮裂，锉　木香一两　蓬莪术一两　刘寄奴半两　桂心一两　当归一两，锉，微炒　没药一两

右件药，捣罗为末，先以米醋五升，于银锅中煎如稀饧，后下药末，捣三二百杵，丸如绿豆大，每服空心，以温酒下十丸。

治产后恶血不散，积聚成块，琥珀丸方：

琥珀一两　赤芍药一两　桂心一两　当归一两，锉，微炒　川大黄一两半，锉碎，微炒　乾漆二⑧两，捣碎，炒令烟出　虻虫三　分，去翅足，微炒　水蛭三分，炒令黄　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　硇砂一两，细研　桃仁二两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每日空心，及晚食前，以温酒下二十丸。

治产后积聚癥块，疼痛，硇砂丸方：

---

① 尖：太平圣惠方作“炙”。
② 半：太平圣惠方作“一”。
③ 丹：此下注文脱字，太平圣惠方作“半”。
④ 枚：太平圣惠方此下有“去翅足”三字。
⑤ 一：太平圣惠方作“二”。
⑥ 五：太平圣惠方无此字。
⑦ 五：太平圣惠方作“三”。
⑧ 二：太平圣惠方作“一”。
⑨ 三：太平圣惠方作“二”。

硇砂五两，莹净颗块者，以固济了瓷瓶一所，用独扫灰内瓶中，可一半，安硇砂在中心上，又以灰盖之，后盖瓶口，以武火断令通赤，持[1]冷取出，细研如粉　川大黄半两，锉碎，微炒　乾姜一分，炮裂，锉　当归半两，锉，微炒　芫花半两，醋拌炒乾　桂心半两　麝香一分，细研

右件药，除硇砂外，捣罗为末，入研了药令匀，以酒煮蒸饼和丸，如绿豆大，每日空心，以温酒下五丸。不饮酒，荆芥汤下亦得。

治产后癥块，三棱丸方：

京三棱一两，微煨，锉　木香半两　硇砂三分，细研　芫花半两，醋拌炒乾　巴豆一分，去心皮，纸裹压去油

右件药，捣细罗为末，研入前件硇砂、巴豆令匀，以米醋二升，熬令减半，下诸药，慢火熬令稠，可丸即丸，如绿豆大，每服空心，以醋汤下二丸。

治产后积聚，血块攻心腹，发即令人闷绝，兼破鬼胎等病，大黄煎方：

川大黄一两，锉碎，微炒　芫花一两，醋拌炒令乾　蓬莪术一两　咸消一两　桃仁一两，汤浸，去尖皮双仁，麸炒微黄　朱粉半两[2]

右件药，捣罗为末，以浓醋二升，于铁器中，慢火熬令稀稠得所，即下朱粉搅匀，每日空心，以温酒调下一茶匙。

治产后脐下结硬，大如升，月经不通，成积聚癥块，羸瘦，乾漆丸方：

乾漆半斤，捣碎，炒令漆烟出，捣[3]为末　生地黄十斤，捣绞取汁

右件药相和，煎令可丸即丸，如梧桐子大，每日空心，以温酒下二十丸，渐加至三十丸。

治产后积聚癥块，腹胁疼痛，芫花丸方：

芫花一两半，醋拌炒令乾，捣罗为末　巴豆一分，去皮心，研，纸裹压去油　硇砂三分，细研

右件药，都研令匀，以醋煮面糊和丸，如绿豆大，每服以醋汤下二丸。兼治败血冲心，煎童子小便下五丸。

治产后积聚癥块，疼痛，破癥丸方：

硇砂一两半　硫黄一两　水银一钱

右件药，以不著油铫子，先下硫黄，次下硇砂，以火[4]箸搅令匀，次入水银，又搅炒令稍黑，不绝烟便倾出，候冷细研，以醋浸蒸饼和丸，如绿豆大，每服食前，以当归酒下三丸。

治产后血瘕诸方

夫新产之后，有血与气相搏而痛者，谓之瘕。瘕之言假也，谓其痛浮假无定处也。此由夙有风冷血气不治，至产，血下则少，故致此病也。不急治，多成积结，妨害月水，轻则否涩，重则不通也。

治产后，藏腑夙有风冷，恶血下少，结积成血瘕，致月水不利，琥珀散方：

琥珀半两，细研　硫黄半两，细研　硇砂一两　没药半两　骐驎竭半两　斑猫一分，炒熟，去翅足　水蛭半两，炒令黄　乾漆半两，捣碎，炒令烟出　海马子九枚　桂心一两　当归一两，锉，微炒　虻虫一分，去翅足，微炒　芫花一两，以醋拌过，炒令乾　麝香一分，研入

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服一钱，以酒半盏，童子小便半盏，桃仁七枚，去皮尖研，同煎一两沸，每日空心服，当下恶滞物，以差为度。

治产后恶血不尽，结聚为血瘕，腹中坚满，不下饮食，肉桂散方：

肉桂一两，去皱皮　当归半两，锉，微炒　蒲黄半两　牛膝三分，去苗　鬼箭羽三分　虻虫半两，去翅足，微炒　琥珀三分　桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　赤芍药三分　水蛭半两，炒令黄　川大黄一两，锉，微炒

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下一钱。

治产后腹内血瘕疼痛，当归散方：

当归一两，锉，微炒　赤芍药一两　水蛭一两，

① 持：太平圣惠方作“待”。
② 两：太平圣惠方作“分”。
③ 捣：太平圣惠方作“研”。
④ 火：太平圣惠方无此字。

炒熟 虻虫一两，去翅足，微炒 小儿胎发一两，烧灰 瓷药一两，细研，水飞过 芫花一两，醋拌，炒令乾 延胡索一两

右件药，捣细罗为散，每日空心，以温酒调下一钱，甚者不过五服。

治产后血瘕，积结为块，腹中疼痛，虚胀，红蓝花散方：

红蓝花半两 硇砂一分，细研 桂心半两 庵茼子半两 生乾地黄半两

右件药，捣细罗为散，每日空心，以热酒调下二钱，相次服至三服，必下恶物。差后如产妇将息，勿令劳动。

治产后血瘕坚聚①，按之跃手，食饮不为肌肤，面色萎黄，不耐劳动，呕逆上气，月水不通，妇人百病悉皆治之，乾漆丸方：

乾漆二两，捣碎，炒令烟出 川大黄二两，锉碎，微炒 柏子仁一两 牛膝一两，去苗 人参一两，去芦头 牡丹一两 生乾地黄一两 蠮虫四十枚，微炒 赤芍药一两 桂心一两 蛴螬四十枚，微炒 当归一两半，锉，微炒 乾姜一两，炮裂，锉 虻虫四十枚，去翅足，微炒 麝香一分，研入

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以热酒下十丸。

治产后余血不尽，腹内结成血瘕，月水不利，四肢羸瘦，不欲饮食，庵茼子丸方：

庵茼子一两 川乌头三分，炮裂，去皮脐 桂心三分 防葵半两 桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒 牛膝一两，去苗 当归一两，锉，微炒 生乾地黄② 芎藭一两 鳖甲一两，涂醋炙微黄，去裙襕 乾姜半两，炮裂，锉 赤芍药半两 芫花二③分，醋拌炒令乾 川大黄一两，锉碎，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下二十丸。

治产后恶血不尽，结成血瘕，乍寒乍热，心腹胀痛，不欲饮食，四肢羸瘦，或时口乾，鳖甲丸方：

鳖甲一两，涂醋炙令微黄，去裙襕 当归半两，锉，微炒 木香半两 赤芍药半两 鬼箭羽半两 牛膝三分，去苗 白术三分 牡丹三分 桂心三分 川大黄一两，锉，微炒 虻虫一分，去翅足，微炒 水蛭一分，炒令黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以桃仁汤下二十丸。

治产后积聚成血瘕，致月水不通，小腹疼痛，琥珀丸方：

琥珀一两，细研 没药一两 当归一两，锉，微炒 赤芍药一两 京三棱一两 鳖甲一两，涂醋炙微黄 虻虫一两，去翅足，微炒 水蛭一两，炒令黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如绿豆大，每日空心，以温酒下十丸。

治产后恶血不散，结成血瘕，在脐左右，攻刺疼痛，月候不通，骐驎竭丸方：

骐驎竭一两 川大黄一两，锉，微炒 硇砂一两，细研 乾漆一两，捣碎，炒令烟出 桂心一两 没药一两 斑猫一分，去翅足，炒令黄 穿山甲一两，炙黄 芫花一两，醋拌炒令乾 益母草半两

右件药，捣罗为末，以醋煮面糊，和捣三五百杵，丸如豌豆大，空心，以当归酒下十丸，红蓝花酒下亦得，服后良久，取下恶物立效。

治产后腹中有血瘕疼痛，硇砂丸方：

硇砂半两 乾漆半两，捣碎，炒令烟出 巴豆十枚，去皮心，麸炒断烟 芫花半两，醋拌炒令黑 当归半两，锉，微炒 庵茼子半两 虻虫十四枚，去翅足，微炒 蠮虫十四枚，微炒

右件药，捣罗为末，用醋煮面糊，和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服以小便一小盏，酒半盏相和，煎至五分，不计时候，下药三丸。

治产后虚冷，余血不尽，结成血瘕，腹胁疼痛，芫花煎丸方：

芫花一两，末，以好醋三升，熬如膏 木香半两 附子半两，炮裂，去皮脐 琥珀半两 桃仁一两，汤浸，去

① 聚：太平圣惠方作“积”。
② 黄：太平圣惠方此下注有“一两”二字。
③ 二：太平圣惠方作“三”。

皮尖双仁，麸炒微黄　当归一两，锉，微炒　硇砂一两，细研　乾漆一两，捣碎，炒令烟出　京三棱一两，微煨，锉

右件药，捣罗为末，入前芫花煎内相和，更入蜜少许，熬令稠①，候可丸如梧桐子大，空心，以醋汤下五丸，兼治恶血冲心，神效。

治产后血瘕，结块攻刺，心腹疼痛，砒黄丸方：

砒黄半两　芫花一两，醋拌炒令乾②　硇砂半两，细研　香墨一两　釜煤半两　当归半两，锉，微炒　乾漆半两，捣碎，炒令烟出

右件药，捣罗为末，以醋煮黑豆一两，取汁煮面糊和丸，如梧桐子大，每日空心，以醋汤下七丸，有恶血下，差即住腹③。

治产后血瘕结聚，攻刺腹胁，痛不可忍，没药丸方：

没药半两　砒霜半两　硫黄半两，细研　骐驎竭半两　朱砂半两，细研　硇砂半两

右件药，都细研为末，以糯米饭和捣三二百杵，丸如绿豆大，空心，以生姜汤下三丸。

治产后血瘕，腹胁疼痛，经脉不利，宜服香墨丸方：

香墨半两　芫花半两，醋拌炒令乾　京三棱一两，微煨，锉　巴豆一分，去皮心，研，纸裹压去油　桃仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　硇砂半两，细研　狗胆二枚，乾者

右件药，捣罗为末，以醋一大碗，熬上件药末，候可丸即丸，如绿豆大，每服食前，温酒下三丸。

治产后气血不调，腹中生瘕结不散，生地黄煎丸方：

生地黄一十斤，净洗，捣绞取汁　乾漆半斤，捣碎，炒令烟出，为末　生牛膝五斤，捣绞取汁

右件药，以二味汁，内银石锅中，文武火上煎熬如稀饧，下乾漆末，搅令匀，可丸即丸，如梧桐子大，每服食前，以温酒下十丸。

治产后烦闷诸方

夫产后烦闷者，由产后腑藏劳伤，血气虚损，而风邪乘之，搏于血，使气不宣而否涩，则生于热，或肢节烦疼，口乾，因虚生热，则多烦闷。此乃表里俱虚，气血未复，而气逆乘之，故烦闷也。

治产后心中烦闷不解，紫葛饮子方：

紫葛半两　麦门冬半两，去心　生地黄半两　小麦半合　甘草一分，炙微赤，锉　生姜一分

右件药，细锉和匀，分为三服，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治产后卒血气上攻，心胸烦闷，口乾壮热，不思饮食，生地黄饮子方：

生地黄汁一中盏　童子小便一中盏　当归一两，锉　生姜汁一合　酒一中盏

右件药相和，煎五七沸，去滓，不计时候，温服一小盏。

治产后因虚生热，致心神烦闷，麦门冬散方：

麦门冬一两，去心　羚羊角屑半两　人参一两半，去芦头　甘草半两，炙微赤，锉　蒲黄一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入竹叶二七片，小麦半合，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后口乾烦闷心躁，黄耆散方：

黄耆一两，锉　麦门冬一两，去心　赤茯苓④□两　当归半两　甘草半两，炙微赤，锉　生乾地黄一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后血气上攻胸膈，烦闷不安，蒲黄散方：

蒲黄一两　当归一两　赤芍药一两　麦门冬一两，去心　生乾地黄一两　鬼箭羽半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入竹叶二七片，粳米五十粒，煎至六

① 稠：太平圣惠方作“相得”。
② 乾：太平圣惠方作“黄”。
③ 腹：太平圣惠方作“服”。
④ 苓：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

分，去滓，不计时候温服。

治产后内虚，烦闷短气，竹茹饮子方：

竹茹一两　人参一两，去芦头　白茯苓一两　黄耆一两，锉　甘草一分，炙微赤①

右件药，细锉和匀，每服半两，以水一大盏，入枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治产后血气攻心，烦闷气欲绝，不识人，红蓝花饮子方：

红蓝花半两　紫葛半两，锉　赤芍药半两，锉　生地黄汁三合，后下　童子小便三合，后下　蒲黄半两

右件药，都以水一大盏，酒半盏，煎至八分，去滓，下地黄汁并小便，更煎三两沸，不计时候，分温三服。

治产后恶血不下，心膈烦闷，琥珀散方：

琥珀一两　蒲黄一两　刘寄奴一两　赤芍药一两　莲子心半两　鬼箭羽半两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以豆淋酒调下二钱。

治产后躁热，心神烦闷，忽②麻散方：

忽麻③一两　红蓝花半两　当归半两，锉，微炒　赤芍药半两　琥珀半两　嫩荷叶半两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以生地黄汁调下二钱。

治产后心神烦闷，低④迷不醒，唇口冷，脉欲绝，面青，血气上冲，宜急服此方：

醋三分　鸡子一枚，打破，泻在碗中

右件药，先煎醋一沸，倾入鸡子碗中熟搅，顿服立效。

治产后烦闷，手脚躁热，厌厌气欲绝，血运，心头硬，乍寒乍热，宜服此方：

续骨枝⑤一握，锉

右以水一大盏半，煎取一盏，分为三服，如人行三五里再服。

治产后恶血不尽，心膈烦闷，腹中刺痛，宜服此方：

延胡索一两　益母草半两

右捣细罗为散，不计时候，以温酒调下一钱。

又方：

生地黄四两，细切

右以酒二大盏，煎三五沸，去滓，分为五服，不计时候服之。

又方：

当归二两，锉，微炒　鬼箭羽二两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以红蓝花酒调下二钱。

治产后虚劳，心热烦闷，不识人方：

右取生鸡子一枚，打破，去壳吞之。

又方：

童子小便一小盏　生姜汁一合　生地黄汁二合

右相和，煎一沸，放温，分为二服，频频服之。

又方：

生地黄汁一中盏　童子小便一中盏　蒲黄半两

右相和，搅令匀，不计时候，分温四服。

又方：

右以生藕，捣绞取汁，暖饮一小盏，频频服之。

又方：

右饮淡竹沥一小盏，立效。

治产后烦渴诸方

夫产后烦渴者，由产时水血俱下，腑藏乾燥，津液不足，因虚则生热，故令烦渴也。

治产后烦渴壮热，不思饮食，宜服生乾地黄散方：

生乾地黄一两　赤茯苓一两　麦门冬三分，去心　葛根半两，锉　石膏一两，细研　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一

① 赤：太平圣惠方此下有“锉”字。
② 忽：太平圣惠方此下有“麝”字。
③ 麻：太平圣惠方此下有“子”字。
④ 低：太平圣惠方作“眩”。
⑤ 枝：太平圣惠方作“皮”。

中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后烦渴，体热食少，栝楼根散方：

栝楼根一两　甘草一分，炙微赤，锉　人参一两，去芦头　麦门冬一两，去心　生乾地黄一两　芦根二两，锉　赤茯苓一两　益母草一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后体虚烦渴，吃食减少，乏力，宜服黄耆散方：

黄耆一两，锉　麦门冬半两，去心　生乾地黄一两　甘草一分，炙微赤，锉　人参三分，去芦头　陈橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙　白茯苓一两　桑寄生半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后烦渴不止，红蓝花散方：

红蓝花一两　忽麻子一两　栝楼根一两　生乾地黄一两　甘草半两，炙微赤，锉　菰根一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三[①]枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后烦渴，体热头痛，食少，人参散方：

人参一两，去芦头　麦门冬一两，去心　石膏二[②]两　当归一两，锉，微炒　甘草半两，炙微赤，锉　栝楼根三分　生乾地黄三分　柴胡三分，去苗　赤茯苓三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后烦渴不止，莲子房散方：

莲子房二两，秋前者　甘草一分，炙微赤，锉　人参一两，去芦头　麦门冬三分，去心　芦根一两，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后血虚，烦渴口乾，心躁，益母草散方：

益母草一两　人参半两，去芦头　黄耆[③]半两，锉　葛根半两，锉　生乾地黄半两　甘草一分[④]，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后心胸烦渴不解，羚羊角饮子方：

羚羊角屑一分　竹叶三七片　小麦半合　麦门冬半两，去心　枣五枚　生姜一分　赤茯苓半两

右件药，细锉和匀，分为五服，每服以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

生藕汁三合　生地黄汁半升　童子小便五合　白蜜二合

右相和，煎三五沸，不计时候，分温三服。

治产后在蓐内烦渴狂语方：

苏枋木一两，锉

右以水二大盏，煎至一盏，去滓，放温，渐渐服尽，其渴立止。

---

① 三：太平圣惠方作“二”。
② 二：太平圣惠方作“一”。
③ 耆：太平圣惠方作“芩”。
④ 一分：太平圣惠方作“半两”。

妇 人 门二十八

产 后四

圣 惠 方二

治产后风虚浮肿诸方

夫产后伤血劳气，腠理则虚，为风邪所乘，邪搏于气，不得宣越，故令虚肿轻浮，巢氏病源轻浮如吹者。是邪搏于气，气肿也。若皮薄如熟李状，则变为水肿。气肿者，发汗即愈；水肿者，利小便而差也。

治产后风虚气滞，头面四肢浮肿，喘息促，不思饮食，大腹皮散方：

大腹皮一两，锉　天蓼木半两，锉　白薇半两　猪苓一两，去黑皮　杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　槟榔半两　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　桑根白皮一两，锉　紫苏叶半两　麻黄半两，去根节　细辛半两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后风虚气壅，通身浮肿，不能饮食，商陆散方：

商陆方一寸，白色者　赤小豆一分，生用　大麻仁一合　附子半两，炮裂，去皮脐　甘草一分，炙微赤，锉　防风一分，去芦头　桑根白皮一分，锉

右件药，捣筛为散，分为五服，每服以水一中盏，煎至六分，去滓温服，日三服。

治产后风虚，气壅上攻，头面浮肿，汉防己散方：

汉防己一两　枳壳一两，麸炒微黄，去瓤　猪苓一两，去黑皮　商陆三分　桑根白皮一两，锉　甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。　妇人大全良方右为粗末，每服四钱，水盏半，姜三片，煎至七分，去滓温服，空心。永类钤方同。

治产后风虚气壅，通身浮肿，腹胁妨闷，上气促，不欲食，葶苈散方：

甜葶苈一两，隔纸炒令紫色　枳壳一[①]两，麸炒微黄，去瓤　桑根白皮一两半，锉　当归三分，锉，微炒　大腹皮一两，锉　木香半两　紫苏叶一两　陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙　郁李仁一两，汤浸，去皮

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后风虚，头面四肢浮肿，坐卧不稳，郁李仁散方：

郁李仁一两，汤浸，去皮　防风三分，去芦头　羌活三分　赤茯苓一两　商陆一两　泽泻三分　汉防己半两　木香半两　槟榔半两

右件药，捣筛为散，先用赤小豆一升，以水五升，煮小豆烂，取汁二升，每服用药三钱，小豆汁一中盏，煎至六分，去滓温服，日三服。

---

① 一：太平圣惠方作“半”。

治产后风虚，遍身浮肿，上气喘咳，腹胁妨闷，不思饮食，四肢少力，紫苑散方：

紫苑一两，去苗土　汉防己半两　桂心半两　细辛半两　槟榔三分　赤茯苓半两　桑根白皮半两，锉　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　大腹皮半两，锉　甜葶苈半两，微炒　木香半两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后风虚，头面浮肿，两胁刺痛，四肢烦疼，不欲饮食，槟榔丸方：

槟榔一两　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　诃黎勒皮一两　当归半两，锉，微炒　陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙　川大黄一两，锉，微炒　郁李仁三分，汤浸去皮，微炒　木香半两　桑根白皮一两，锉　赤芍药半两　牵牛子二两，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以生姜橘皮汤下二十丸。

治产后风虚，头面浮肿，心胸不利，少思饮食，泽漆丸方：

泽漆一两　汉防己三分　郁李仁一两，汤浸去皮，微炒　细辛半两　防风半两，去芦头　前胡一两，去芦头　赤茯苓一两　桑根白皮一两，锉　诃梨勒皮一两　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　木香三分　槟榔一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以生姜汤下三十丸。

治产后腰痛诸方

夫肾主腰脚，而妇人以肾为系胞，产则劳伤，肾气损，胞络虚，未平复而风冷客之，冷气乘腰者，则令腰痛也。若寒冷邪气，连滞腰脊，则痛久不已，后有娠，则喜堕胎也。所以然者，胞系肾，肾连腰脊也。

治产后败血不散，攻刺，腰间疼痛，日夜不止，牛膝散方：

牛膝一两，去苗　芎藭半两　当归半两，锉，微炒　赤芍药三分　川大黄一两，锉碎，微炒　桂心三分　羚羊角屑半两　桃仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　刘寄奴半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，次入酒二合，更煎三二沸，去滓，每于食前温服。

治产后血气壅滞，攻刺，腰间疼痛，赤芍药散方：

赤芍药三分　延胡索半两　桂心半两　芎藭半两　当归半两，锉，微炒　牡丹半两　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　牛膝二两，去苗　川大黄二两，锉，微炒　桃仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中[1]盏，入生姜半分，煎至五分，次入酒二合，更煎三二沸，去滓，每于食前温服。

治产后伤虚，腰间疼痛，四肢少力，不能饮食，杜仲散方：

杜仲一两，去粗皮，炙微黄，锉　熟乾地黄一两　桂心半两　附子一两，炮裂，去皮脐　五味子三分　续断半两　石斛一两，去根，锉　当归三分，锉，微炒　芎藭三分　蕲蛇一两，锉　牛膝半两，去苗　木香一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治产后血气攻注，腰痛，痛引腹中，如锥刀所刺，败酱散方：

败酱一两　桂心一两　芎藭一两　当归一两，锉，微炒　延胡索一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，次入酒二合，更煎二三沸，去滓，每于食前温服。

治产后腰痛，不能转侧，壮热汗出，身体急强，当归散方：

当归一两，锉，微炒　骨碎补一两　牛膝一两，去苗　赤芍药一两　桃仁一两汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　琥珀一两　芎藭一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以豆

---

① 一中：太平圣惠方作“二大”。

淋酒调下二钱。

治产后余血未尽，攻腰间疼痛，没药散方：

没药一两　牛膝一两，去苗　桂心一两　琥珀一两　赤芍药一两　庵茴子一两　当归半两，锉，微炒　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　狗脊[1]□两，去毛

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下二钱。

治产后血气攻刺，腰痛不可忍，仙灵脾散方：

仙灵脾三分　牛膝三分，去苗　鬼箭羽半两　当归三分，锉，微炒　地龙半两，炒令黄　没药半两　桂心半两　葳灵仙半两　骨碎补半两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治产后虚损，气血不和，腰间疼痛，手足无力，石斛丸方：

石斛一两，去根，锉　牛膝一两半，去苗　丹参一两　续断三分　当归三分，锉，微炒　附子一两，炮裂，去皮脐　桂心三分　延胡索一两　熟乾地黄一两　枳壳一两，麸炒微黄，去瓤　芎藭一两　桑寄生一[2]两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒或生姜汤下三十丸。

治产后藏虚，腰间疼痛，肢节不利，杜仲浸酒方：

杜仲二两，去粗皮，炙微黄，锉　桂心一两　丹参一两　当归一两　庵茴子[3]□两　芎藭一两　牛膝一两，去苗　桑寄生一两　附子一两，炮裂，去皮脐　熟乾地黄一两　川椒半两，去闭口及目，微炒

右件药，细锉，以生绢袋盛，用好酒一斗，瓷瓶中浸经七日，密封后开取，每日空心及午食前，温饮一盏。

治产后崩中诸方

夫产伤于经血，其后虚损未复，因劳役损动，而血暴崩下，遂淋沥不断，故谓之崩中。巢氏病源此下云：恶露不尽。凡崩中，若小腹急满，为内有瘀血，不可断之，断终不能差，而加小腹胀满，为难治，若无瘀血，则可断也。

治产后崩中，头目旋运，神思昏迷，四肢烦乱，不知人事，熟乾地黄散方：

熟乾地黄一两　伏龙肝一两　黄耆一两，锉　赤石脂一两　阿胶半两，捣碎，炒令黄燥　甘草半两，炙微赤，锉　白术半两　当归三分，锉，微炒　人参半两，去芦头　芎藭半两　艾叶半两，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，妇人大全良方、永类钤方三片。煎至六分，良方七分。去滓，不计时候温服。

治产后崩中，下血不止，结作血片，如鸡肝色，碎烂者，阿胶散方：

阿胶一两，捣碎，炒令黄燥　当归一两，锉，微炒　续断一两　地榆一两，锉　熟乾地黄一两　牛膝一两，去苗　红花子一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以伏龙肝一两，浸取水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治产后崩中，下血不绝，小腹痛，骐驎竭散方：

骐驎竭一两　禹余粮一两，烧，醋焠三遍　地榆一两，锉　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥　赤芍药一两　熟乾地黄一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下一钱。

治产后崩中，下血过多不止，龟甲散方：

龟甲二两，醋浸，炙令微黄　黑桑耳二两　鹿茸一两，去毛，涂酥炙令黄　白石脂一两　禹余粮一两，烧，醋焠三遍　当归一两，锉，微炒　柏子仁一两　吴茱萸半两，汤浸七遍，炒令微黄　芎藭[4]□两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下一钱。

治产后崩中，下血不止，淋沥不绝，黄瘦虚损，白芍药散方：

---

① 脊：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
② 一：太平圣惠方作“二”。
③ 子：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
④ 藭：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

白芍药一两　牡蛎一两，烧为粉　熟乾地黄一两　乾姜一两，炮裂，锉　鹿角胶一两，捣碎，炒令黄燥　桂心一两　乌贼鱼骨一两　黄耆一两，锉　龙骨一两

右件药，捣细罗为散，每服于食前，以温酒调下一钱。妇人大全良方二钱。

又方：

赤石脂一两　当归半两，锉，微炒　牡蛎半两，烧为粉　鹿茸半两，去毛，涂酥炙微黄　熟乾地黄一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。妇人大全良方同。

治产后崩中，久下血不止，或赤或黑，脐下疼痛，侧柏丸方：

侧柏一两，炙微黄　白芍药一两　黄耆一两，锉　熟乾地黄一两　续断一两　代赭一两半　牛角鳃灰一两　当归一两，锉，微炒　龟甲一[①]两，涂醋炙令微黄　桑耳一两　禹余粮一两，烧，醋焠三遍　艾叶一两，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如小豆大，每于空心，以黄耆汤下三十丸。

治产后崩中，下血不止，虚羸无力，阿胶丸方：

阿胶一两半，捣碎，炒令黄燥　鳖甲一两，涂醋炙微黄，去裙襕　续断一两　龙骨二两　芎藭一两　赤石脂一两半　甘草一两，炙微赤，锉　当归一两，锉，微炒　鹿茸二两，去毛，涂酥炙微黄　乌贼鱼骨二两　丹参一两　鳖甲二两，涂醋炙微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治产后崩中，下血不止，香墨散方：

香墨半两　露蜂房半两，微炒　龙骨半两

右件药，捣细罗为散，每服食前，用水煎乾地黄汤调下二钱。

又方：

艾叶一握，微炒　伏龙肝一鸡子大

右件药相和，以酒一大盏，煎至六分，去滓，食前分温二服。

又方：

牡蛎一两，烧为粉　兔骨一两，涂醋炙微黄

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治产后崩中，下血不止，心神烦乱，地黄酒方：

生地黄汁半小盏　益母草汁半小盏.

右件药，入酒一小盏相和，煎三五沸，分为三服，频频服之效。

治产后崩中不止方：

荷叶一两，七月七日者　鹿角胶二两，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

又方：

白墡半两　乳香一分　阿胶半两，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下一钱。

治产后崩中，有恶物或渴者，赤龙皮散方：

赤鲤鱼皮一两　乱发一两　棕榈[②]皮一两，锉

右件药，同于铫子内，用麻褚音皆。火匀炒，令烟尽，候冷，入麝香半分，都研令细，每于食前，以醋一合，水二合，煎一二沸，调一钱服之。

治产后崩中，下血不止，菖蒲酒方[③]：

刺薊半斤，净洗，曝乾

右以酒五升，浸经三宿，每日随意多少暖服之。

治产后月水不通诸方

夫产伤[④]动于血气，其后虚损未复，而为风冷所伤，血之为性，得冷则凝结，故风冷伤经，血结于胞络之间，故令月水不通也。凡血结月候不通，则变成血瘕，水血相并，后遇脾胃衰弱，肌肉虚者，则为水肿也。

---

① 一：太平圣惠方作“二”。

② 榈：太平圣惠方作“榈”。

③ 菖蒲酒方：太平圣惠方本方为“菖蒲一两半，锉　右件药，以酒二大盏，煎取一盏一(二)分，去滓，分为三服，每于食前温服之”。此后并有“又方”二字。

④ 伤：太平圣惠方作“后”。

治产后月水不通，腹胁妨闷，四体烦疼，吃食减少，渐觉虚困，琥珀散方：

琥珀一两　虎杖三分　牛膝一两，去苗　木香半两　鳖甲一两，涂醋炙令微黄，去裙襕　赤芍药一两　柴胡一两，去苗　赤茯苓三分　桂心半两　桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　川大黄[1]一两，锉碎，微黄　当归三分，锉，微炒　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前温服，忌生冷、油腻、苋菜。

治产后月水不通，脐腹时痛，四肢烦疼，不欲饮食，渐加瘦弱，鬼箭羽散方：

鬼箭羽一两　川大黄一两，锉碎，微炒　木香半两　当归三分，锉，微炒　桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　桂心三分　赤芍药三分　牛膝一两，去苗　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　延胡索三分　益母草半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治产后气滞，月水不通，腹胁疼痛，牛膝散方：

牛膝一两，去苗　桂心半两　当归半两，锉，微炒　庵茼子一两　牡丹半两　蓬莪术半两　薏麦半两　琥珀半两　防葵半两　刘寄奴半两　桃仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前稍热服。

治产后滞血在藏，致月水不通，赤龙皮散方：

赤鲤鱼皮四两，烧灰　虻虫一分，微炒令黄，去翅足　水蛭一分，微炒令黄　蒲黄半两　琥珀半两　乱发灰半两　麝香一钱，细研

右件药，细研如粉，每于食前，以热酒调下一钱。

治产后月水不通，腹胁刺痛，面色萎黄，时发烦热，不思饮食，红蓝花散方：

红蓝花半两　琥珀一两　川大黄一两，锉碎，微炒　蓬麦半两　当归一两，锉，微炒　桂心一两　延胡索三分　赤芍药半两　姜黄半两　牛膝半两，去苗　桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　蓬莪术半两

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下一钱。

治产后恶血稽留，经久未消，致月水不通，面色萎黄，脐腹疼痛，肌瘦无力，益母草子散方：

益母草子一两　桂心半两　当归三分，锉，微炒　熟乾地黄半两　大麦蘖半两，微炒　赤芍药半两　鬼箭羽半两　红蓝花半两　川大黄三分，锉，微炒　赤鲤鱼皮灰半两　乱发灰半两　蜜陀僧半两，烧，醋淬过　虻虫一两，去翅足，微炒　水蛭一两，炒令黄　麝香一分，研

右件药，捣细罗为散，以赤马尿半中盏，酒半中盏，拌和前药令匀，直候乾，研入麝香，每服食前，以温酒调下二钱。

治产后多时，月水不通，虎杖散方：

虎杖三分　牛膝三分，去苗　苏枋半两，锉　红蓝花半两　莲子心半两　当归三分，锉，微炒　桂心半两　牡丹半两　乾漆半两，捣碎，炒令烟出　鬼箭羽半两　狗胆二枚，乾者　硇砂半两，研入　琥珀半两　麝香一分，研入

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服食前，以温酒调下二[2]钱。

治产后日久，月水不通，虻虫散方：

虻虫半两，去翅足，微炒　川大黄三[3]分，锉，微炒　乱发灰半两　蒲黄半两　骐驎竭半两　延胡索三分　伏龙肝半两，细研　当归半两，锉，微炒　赤芍药半两　狗胆二枚，乾者　蜚虫半两，微炒　水蛭半两，炒令黄　麝香一分，研入　朱砂半两，细研，水飞过

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服令[4]前，以温酒下二钱。

治产后月水不通，腹胁滞闷，四肢烦疼，牡丹丸方：

牡丹一两　川大黄一两，锉碎，微炒　赤芍药一

1　川大黄：太平圣惠方无此药。
2　二：太平圣惠方作“一”。
3　三：太平圣惠方作二”。
4　令：太平圣惠方作“食”。

两　木香半两　桃仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　虻虫一分，微炒令黄，去翅足　水蛭一分，微炒令黄　蛴螬一分，微炒　蘧麦三分　芎藭三分　当归三分，锉，微炒　海藻三分，洗去咸味　桂心半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，食前以温酒下二十丸。

治产后恶血凝滞，月水不通，大黄丸方：

川大黄一两，锉，微炒　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　乾漆一两，捣碎，炒令烟出　赤茯苓三分　甜葶苈三分，隔纸令紫色　牛膝一两，去苗　牡丹三分　水蛭半两，炒令黄　芎藭半两　桂心半两　柴胡三分，去苗　牡蒙三分　人参半两，去芦头　当归半两，锉，微炒　虻虫半两，微炒令黄，去翅足　川椒半[1]两，去目及闭口者，微炒去汗　吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾微炒　乾姜一分，炮裂，锉　䗪虫半两，炒令微黄　生乾地黄一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下二十丸。

治产后月水不通，蛴螬丸方：

蛴螬半两，微炒　虻虫半两，去翅足，微炒　水蛭半两，炒令黄　桑螵蛸半两，微炒　狗胆二枚，乾者　代赭半两　川大黄一两，锉，微炒　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣细罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空心，温酒下十丸。

治产后月水经久不通，硇砂丸方：

硇砂半两，细研　桂心半两　胭脂一钱，研入　斑猫半两，去翅足，以糯米拌炒，以米黄为度

右件药，捣细罗为末，入研了药令匀，以狗胆和丸，如绿豆大，每服空心，以红花酒下三丸，加至五丸，觉脐腹痛，即频服桃仁汤即通。

治产后脏腑风虚，恶血凝滞，致月水不通，庵茼子酒方：

庵茼子一斤　桃仁二斤，汤浸，去皮尖双仁　大麻仁一斤

右件药，用好酒三斗，同入黄瓷瓮中，密封泥，以糠火养半日久，每日空心，温饮一中[2]盏，午食前再服。

治产后月水不通，虎杖煎方：

虎杖一斤，锉　土瓜根汁半升[3]　牛膝汁半升[4]

右以水五升，渍虎杖一宿，明旦，煎至一升，内二味汁搅令匀，入铜器中，熬如饧，食前，以温酒调下一合。

治产后月水不调诸方

夫产后月水不调者，由产伤动血气，虚损未复，而风邪冷热之气，客于经络，乍冷乍热，冷则血结，热则血消，故令血或多或少，或在月前，或在月后，故名不调也。

治产后经络妇人大全良方、袖珍方脉。不调，四肢烦疼，饮食全少，日渐羸瘦，琥珀散方：

琥珀一两　桂心半两　良方、袖珍方、永类钤方无　牛膝一两，去苗　赤芍药半两　桃仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　当归一两，锉，微炒　生乾地黄一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，袖珍方八钱。以水一中盏，袖珍方二盏。入生姜半分，良方、袖珍方、钤方三片。煎至六分，袖珍方八分。去滓，不计时候温服。

治产后经络不调，脐腹疼痛，宜服牡丹散方：

牡丹三分　木香半两　肉桂半两，去皱皮　当归三分，锉，微炒　赤芍药三分　延胡索三分　蓬莪术半两　虎杖三分　甘草半两，炙微赤，锉　生乾地黄一两　鳖甲一两，涂醋炙微黄，去裙襕　芎藭半两　琥珀三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，每于食前稍热服。

治产后经络不调，脐下疼痛，桑耳散方：

桑耳三分　庵茼子一两　牛膝一两，去苗　赤芍药三分　赤茯苓一两　延胡索一两　桂心三分　芎藭一两　泽兰二[5]分　生乾地黄一两

① 半：太平圣惠方作“一”。
② 中：太平圣惠方作“小”。
③ 升：太平圣惠方作“斤”。
④ 升：太平圣惠方作“斤”。
⑤ 二：太平圣惠方作“三”。

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下二钱。

治产后虽久，体力尚虚，月候不调，或多或少，脐腹疼痛，面色萎黄，紫桂散方：

肉桂一两半，去皱皮　延胡索三分　熟乾地黄三分　当归半两，锉，微炒　没药半两　庵茼子三分　牛膝半两，去苗　乾漆半两，捣碎，炒令烟出　琥珀半两　骐驎竭半两

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下二钱。

治产后虚羸不足，胸中气短，腹内紧急，腰背疼痛，月水不调，食少[1]烦渴，四肢无力，姜黄丸方：

姜黄一两　当归一两，锉，微炒　熟乾地黄一两　牡丹一两　厚朴一两，半[2]去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　妇人大全良方、永类钤方一两　肉桂一两，去皱皮　良方、钤方桂心　芎藭一两　续断一两　木香三分　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　白术一两　羚羊角屑三分　良方、钤方一分　赤芍药三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治产后月候不调，或生寒热，羸瘦，饮食无味，渐成劳证，庵茼子丸方：

庵茼子半两　白薇[3]□两　桂心三分　防葵半两　桃仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　牛膝一两，去苗　当归半两，锉，微炒　熟乾地黄三分　芎藭半两　鬼箭羽三分　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　乾姜半两，炮裂，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，温酒下二十丸。

治产后月水不调，小腹痞硬，乍寒乍热，食不生肌，心腹刺痛，口乾多唾，手足沉重，牛膝丸方：

牛膝一两，去苗　赤芍药三分　甘草三分，炙微赤，锉　鬼箭羽三分　人参三分，去芦头　当归一两，锉，微炒　白术一两　牡丹一两　虎杖一两　桂心一两　乌梅肉半两，微炒　白薇半两　川大黄一两，锉碎，微炒　虻虫一分，去翅足，微炒令黄　水蛭一分，微炒令黄　蒲黄半两　熟乾地黄一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下二十丸。

治产后小便淋涩诸方

夫产后虚损，而热气客于脬内，虚则小便数，热则小便少，故成淋涩也。

治产后小便淋涩，脐下妨闷，葵根散方：

冬葵根一两　车前子三分　滑石一两　冬瓜仁三分　木通一两，锉　川大黄三分，锉碎，微炒　桂心一分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓温服，日三四服。

治产后小便淋涩，心神烦闷，滑石散方：

滑石一两　木通一两，锉　车前子一两　葵子三分　黄芩三分　麦门冬三分，去心

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓温服，日三四服。

治产后小便卒淋涩，溺血，石苇散方：

石苇一两，去毛　榆白皮一两，锉　赤芍药半两　黄芩三分　木通一两，锉　葵子半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生地黄一分，煎至六分，去滓温服，日三四服。

治产后小便淋，疼痛，或时便血，或如豆汁，或如稠胶，贝齿散方：

贝齿四枚　葵子一两　石膏一两　滑石一两　阿胶半两，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣细罗为散，每服三钱，以水一中盏，入猪脂一分，煎至六分，去滓温服，日三四服。

治产后小肠结热，淋涩，心神烦躁，口舌乾焦，不思食饮，黄芩散方：

黄芩半两　蘘麦半两　甘草半两，炙微赤，锉　麦门冬半两，去心　滑石一两　木通一两，锉　车前子一两　葵子一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一

① 食少：太平圣惠方无此二字。
② 半：太平圣惠方无此字。
③ 薇：此下注文脱字，太平圣惠方作“半”。

中盏，煎至六分，去滓温服，日三四服。

治产后小肠风气隔闭，淋涩不通，葵子散方：

葵子一两　滑石三分　黄芩三分　蘼麦半两[1]　灯心一分　白石英粉一两　防葵半两　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓温服，日三四服。

治产后卒淋涩，小腹疼痛，当归散方：

当归半两，锉，微炒　生乾地黄三分　石韦半两，去毛　栀子仁半两　赤芍药半两　赤茯苓三分　王不留行半两　蘼麦三分　麦门冬三分，去心　木香三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓温服，日三四服。

治产后小便淋涩疼痛，大麻仁散方：

大麻仁一两　榆白皮一两，锉　葵子一两　蘼麦半两　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓温服，日三四服。

治产后小便淋涩，腹胁胀满，时复疼痛方：

鼠妇半两，微炒

右件药，捣细罗为散，每服以温酒调下半钱，日三四服。　肘后方治产后小便不利，鼠妇七枚，一味熬为屑[2]，作一服，酒调下。

治产后大小便秘涩诸方

夫大小肠宿有热者，因产则血水俱下，津液暴竭，本挟于热，大小肠未得调和，致令大小便秘涩也。

治产后大小便秘，心腹胀满，气促，宜服槟榔散方：

槟榔一两　车前子三分　冬瓜仁三[3]分　川大黄一两，锉碎，微炒　木通一两，锉　桂心半两　甘草半两，炙微赤，锉　当归半两，锉，微炒　滑石一两　川朴硝一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后大小便秘涩，小腹疼痛，榆白皮散方：

榆白皮三分，锉　木通一两，锉　黄芩半两　当归三分，锉，微炒　葵子半两　赤芍药半两　滑石一两　蒲黄半两　川大黄一两，锉碎，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

当归一两，锉微炒　黄芩一两　紫葛一两，锉　白茅根三分，锉　川朴消二两　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后大小便秘涩，心腹胀满，时时搓[4]撮疼痛，桃仁散方：

桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　葵子一两　川大黄一两，锉碎，微炒　甜瓜子一两　青橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙　槟榔一两　当归一两，锉，微炒　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后大小便永类钤方小便。秘涩，木通散方：

木通一两，锉　大麻仁一两　葵子一两　滑石一两　槟榔一两　钤方已上各半两　枳实半两，麸炒微黄　甘草[5]半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后大小便秘涩，桃花散方：

桃花一两　葵子一两　滑石一两　槟榔一两

右件药，捣细罗为散，每服食前，以葱白汤调下二钱。妇人大全良方同。

治产后大小便秘涩，腹胀疼痛，牵牛子

① 半两：太平圣惠方作“三分”。
② 屑：普济方卷三百五十四产后诸疾门小便不通作“膏”。
③ 三：太平圣惠方作“二”。
④ 搓：太平圣惠方作“抽”。
⑤ 甘草：太平圣惠方无此药。

丸方：

牵牛子一两[1]　大麻仁一两　当归一两，锉，微炒　川大黄一两，锉碎，微炒　木通一两，锉　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以粥饮下三十丸，以利为度。

治产后大小便秘涩，坐卧不安，芫花丸方：

芫花半两，醋拌炒令乾　滑石一两　川大黄一两，锉，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服，以葱汤下二十丸，如人行五七里再服。

又方：

羊蹄根一两，锉

右以水一大盏，煎至六分，去滓，分为一[2]服，食前服之。

又方：

桃花三两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以新汲水调下二钱。

治产后赤白痢诸方

夫产后赤白痢者，是冷热气乘于血也，血渗肠间，与肠间津液相杂而下，甚者肠虚不复，故赤白连滞，久不差也。

治产后赤白痢，脐下疗痛，当归散方：

当归一两，锉，微炒　白芍药一两　地榆一两，锉　龙骨一两　黄连一两，去须，微炒　艾叶三分，微炒　甘草三分，炙微赤，锉　厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　妇人大全良方各八分　黄芩三分　乾姜三分，炮裂，锉　良方各六分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。　良方右㕮咀，以水八升，煮取二升半，去滓，分温三服，即差。忌生冷、油腻、海藻、菘菜、猪鱼肉。

治产后赤白痢，日夜数十行，腹内疗痛，黄耆散方：

黄耆三两，锉　地榆二两，锉　紫参三两　黄柏二两，涂蜜微炙，锉　厚朴三两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　黄连一两，去须，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入薤白三茎，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治产后赤白痢，脐腹撮痛，木香散方：

木香半两　甘草半两，炙微赤，锉　阿胶三分，捣碎，炒令黄燥　地榆一两，锉　当归三分，锉，微炒　赤芍药三分　黄连一两，去须，微炒　诃梨勒皮一两　熟乾地黄一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，每于食前温服。

治产后赤白痢，心腹疗痛，不能饮食，薤白饮子方：

薤白切，二合　甘草半两，炙微赤，锉　黄连一两，去须，微炒　当归一两，锉，微炒　木香半两

右件药，细锉和匀，分为六服，每服以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后赤白痢不止，当归散方：

当归一两，锉，微炒　犀角屑一两　黄芩一两　黄连一两，去须，微炒　白术一两　地榆一两，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后赤白痢，腹痛不止，地榆饮子方：

地榆一两　当归一两，锉，微炒　醋石榴皮一两，锉，微炒　杭[3]米一合[4]　薤白切，二合

右件药，都锉和匀，分为六服，每服以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时温服。

治产后赤白痢，久不差方：

仓米一合　当归一两，锉，微炒

右件药，以水一大盏，煎至六分，去滓，分为二服，频服之效。

治产后赤白痢，日夜数十行，宜服此方：

买子木一两　生藕肥长一尺者，一挺，捣绞取汁　益

① 两：太平圣惠方此下有“捣碎，微炒”四字。
② 一：太平圣惠方作“二”。
③ 杭：太平圣惠方作“秫”。
④ 合：太平圣惠方作“两”。

麻緑头

右件药，以水一大盏，煎上件二味至一大盏，去滓，入藕汁相和，更煎一[1]五沸，分为三服，温温频服之。

治产后赤白痢，腹中疼痛，不欲饮食，木香散方：

木香半两　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　诃梨勒一两，煨，用皮　甘草半两，炙微赤，锉　黄连一两，去须，微炒　白术三分　当归一两，锉，微炒　龙骨一两　赤石脂一两　乾姜半两，炮裂，锉　阿胶三分，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣细罗为散，不计时候，以粥饮调下二钱。

治产后赤白痢，日夜数十行，腹中疼痛，黄连丸方：

黄连一两，去须，微炒　乌梅肉三分，微炒　败龟三分，涂酥炙令黄　鹿角屑半两，炒微黄　乾姜半两，炮裂，锉　当归一两，锉，微炒　阿胶半两，捣碎，炒令黄　椰子皮一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以粥饮下三十丸。

治产后赤白痢，腹痛，不思饮食，白术丸方：

白术一两　赤芍药一两　当归一两，锉，微炒　黄连一两，去须，微炒　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　黄芩一两　肉豆蔻一两，去壳　乾姜一两，炮裂，锉

右件药，捣罗为末，以枣瓤和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以艾叶煮粥饮下三十丸。

治产后下痢，白多赤少，腹痛不止方：

黄连二两，去须，微炒　吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时候，以粥饮下三十丸。

又方：

甘草半两，炙微赤，锉　川乌头半两，炮裂，去皮脐，锉

右以浆水一大盏，煎取半盏，食前分温二服。

治产后痢脓血诸方

夫产后劳伤，藏腑不足，或饮食乖度，肠胃虚弱，水谷不消，冷热之气乘之于血，血渗肠间，与肠间津液相杂而下，故成脓血痢也。

治产后三日内，患脓血痢，腹中痛不止，黄连散方：

黄连一两，去须，微炒　黄柏一两，涂蜜微炙，锉　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥　当归一两，锉，微炒　龙骨一两　木香三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一大盏，入陈栗[2]米半合，煎至五分，去滓温服，日三四服。

治产后脓血痢，腹中疼痛不可忍，赤石脂散方：

赤石脂一两　龙骨一两　黄连一两，去须，微炒　当归三分，锉，微炒　乾姜半两，炮裂，锉　艾叶半两，微炒　阿胶半两，捣碎，炒令黄燥　黄柏半两，微炙，锉　黄耆半两，锉

右件药，捣细罗为散，每服以粥饮调下二钱，日三四服。

治产后脓血痢，腹中疠痛，四肢逆冷，乾姜散方：

乾姜半两，炮裂，锉　当归半两，锉，微炒　川椒半两，去目及闭口者，微炒去汗　白术一两　艾叶一两，微炒　熟乾地黄一两　缩沙半两，去皮　甘草半两，炙微赤，锉　赤石脂一两

右件药，捣细罗为散，每服以粥饮调下二钱，日三四服。

治产后脓血痢，久不差，腹[3]胃疼痛，不思饮食，渐加羸瘦，宜服艾叶散方：

艾叶一两，微炒　黄柏三分，涂蜜微炙，锉　赤芍药二[4]分　黄连三分，去须，微炒　地榆三分，锉　甘草半两，炙微赤，锉　乾姜半两，炮裂，锉　阿胶三分，

① 一：太平圣惠方作“三”。
② 栗：太平圣惠方作“粟”。
③ 腹：太平圣惠方作“肠”。
④ 二：太平圣惠方作“三”。

捣碎，炒令黄燥

右件药，捣细罗为散，每服以粥饮调下二钱，日三四服。

治产后脓血痢不止，腹内疼痛，不欲饮食，渐加羸弱，阿胶散方：

阿胶三分，捣碎，炒令黄燥　人参三分，去芦头　黄耆三分，锉　乾姜三分，炮裂，锉　当归三分，锉，微炒　熟乾地黄三分　芎藭半两　白茯苓半两　陈橘皮半两，汤浸，去白瓤，焙　艾叶半两，微炒　赤石脂一两

右件药，捣细罗为散，每服以粥饮调下二钱，日三四服。

治产后脓血痢，及水谷不化，脐下冷痛，乌梅散方：

乌梅肉一两，微炒　龙骨二两　乾姜一两，炮裂，锉　赤石脂三分[1]　甘草半两，炙微赤，锉　当归一两，锉，微炒　黄连一两，去须，微炒　人参一两，去芦头　白术一两　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥　艾叶一两，微炒

右件药，捣细罗为散，每服以粥饮调下二钱，日三四服。

又方：

赤石脂二两，细研　代赭[2]□两，细研　桂心末半两

右件药，都[3]研令匀，每服以粥饮调下二钱，日三四服。

治产后痢下脓血，腹痛，阿胶丸方：

阿胶一两，捣碎，炒令黄燥　黄连一两，去须，微炒　乾姜半两，炮裂，锉　木香三分　厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸加[4]梧桐子大，每于食前，以粥饮下三十丸。

又方：

臭樗根二两，炙微黄　地榆一两半，锉　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食前，以粥饮下三十丸。

治产后下痢诸方

夫产后虚损未复而起早，则伤于风冷，风冷乘虚，入于大肠，虚则泄，故令痢也。产后痢，苦[5]变为血痢，则难治，世谓之产子痢[6]。

治产后下痢不止，乾姜散方：

乾姜一两，炮裂，锉　人参半两，去芦头　枳壳半两，麸炒微黄，去瓤　赤石脂一两　白术三分　神曲一两，炒微黄

右件药，捣细罗为散，每服以粥饮调下二钱，日三四服。

治产后虚冷下痢，并血液输泻，腹痛，胶豉汤方：

阿胶一两，捣碎，炒令黄燥　豉一合　薤白十茎，切　生姜一两，切

右件药，以水二大盏，煎至一盏一[7]分，去滓，食前分温三服。

治产后下痢，腹中疠痛，当归散方：

当归一两，锉，微炒　乾姜一两，炮裂，锉　赤芍药半两　芎藭半两　甘草半两，炙微赤，锉　熟乾地黄一两半　艾叶一两半，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓温服，日三四服。

治产后下痢不止，腹胃疼痛，没药散方：

没药一两　木香二两　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣细罗为散，每服以粥饮调下二钱，日三四服。

治产后痢，下部冷疼，厚朴散方：

厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　乾姜三分，炮裂，锉　黄连一两半，去须，微炒　当归一两，锉，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓温服，日三四服。

治产后休息痢，橡斗子散方：

橡斗子灰二钱　白矾灰二钱　蜜陀僧半钱

1　分：太平圣惠方作“两”。
2　赭：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
3　都：太平圣惠方作“捣”。
4　加：太平圣惠方作“如”。
5　苦：太平圣惠方作“若”。
6　痢：太平圣惠方此下有“也”字。
7　一：太平圣惠方作“二”。

自然铜半钱　龙骨半钱　乱发灰二[1]钱　麝香半钱，细研

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下半钱。

治产后冷痢，脐下疠痛，神曲散方：

神曲三两，微炒令黄　熟乾地黄二两　白术一两半

右件药，捣细罗为散，每服以粥饮调下二钱，日三四服。

治产后热毒痢，犀角散方：

犀角屑一两　苦参一两，锉　黄连一两，去须，微炒　黄柏一两，涂蜜微炙，锉

右件药，捣细罗为散，每服以粥饮调下二钱，日三四服。

治产后冷痢不食，腹痛乏力，附子丸方：

附子一两，炮裂，去皮脐　当归三分，锉，微炒　艾叶三分，微炒　诃梨勒皮半两　厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　木香半两　吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒　龙骨一两

右件药，捣罗为末，用醋煮饭和令热，丸如梧桐子大，不计时候，以粥饮下三十丸。

治产后冷痢久不差，乾姜丸方：

乾姜一两，炮裂，锉　黄连二两，去须，微炒　当归一两，锉，微炒　乌梅肉二两，微炒　熟乾地黄二两　木香一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服以粥饮下三十丸，日三四服。

治产后心腹气痛，泄痢不止，木香丸方：

木香半两　诃梨勒一两，煨，用皮　龙骨一两　附子一两，炮裂，去皮脐　黄连一两，去须，微炒　乾姜一两，炮裂，锉　当归一两，锉，微炒　吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服以粥饮下三十丸，日三四服。

治产后冷热不调，下痢，黄连丸方：

黄连二两，去须，微炒　乌梅三两，去核，微炒　乾姜二两，炮裂，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服以粥饮下二十丸，日三服。

治产后久痢，腹内疼痛，不欲饮食，龙骨散方：

龙骨一两　厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　肉豆蔻三分，去壳　白术三分　艾叶三分，微炒　乾姜半两，炮裂，锉　人参半两，去芦头　诃梨勒一两，煨，用皮　当归一两，锉，微炒　地榆半两　白头翁半两，木香半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓温服，日三四服。

治产后早起，伤风冷，泄痢不止，鳖甲散方：

鳖甲一两，涂醋炙令微黄，去裙襕　白头翁一两　当归一两，锉，微炒　黄连一两，去须，微炒　乾姜一两，炮裂，锉　黄柏一[2]两，微炙，锉

右件药，捣筛为散，每服三[3]钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后下痢不止，白头翁[4]方：

白头翁一两　乾姜一两，炮裂，锉　黄连一两，去须，微炒　地榆一两　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣罗为末，为[5]黄蜡消成汁，和丸如梧桐子大，每于食前，以粥饮下二十丸。

治产后痢，无不差方：

诃梨勒皮[6]一两，用皮，酥炒微黄

右件药，捣罗为末，每服以温酒调下二钱，日三四服。

又方：

刘寄奴一两

右捣罗为末，每服以陈米粥饮调下二钱，日三四服。

治产后泻痢不止方：

艾子一两，微炒

---

1) 二：太平圣惠方作“一”。
2) 一：太平圣惠方作“二”。
3) 三：太平圣惠方作“二”。
4) 翁：太平圣惠方此下有“圆”字。
5) 为：太平圣惠方作“以”。
6) 皮：太平圣惠方无此字。

右捣细罗为散，每服以温酒调下一钱，日三四服。

又方：

芸薹子三两，微炒

右捣细罗为散，每服以粥饮调下一钱，日三四服。

又方：

没石子一两，烧为灰

右研如粉，每服以温酒调下一钱，肘后方方寸匕，冷即酒服，热即饮下。日三四服。

治产后诸淋，无不效方：

右以苍耳叶捣取汁，温温服徐氏胎产方入蜜温服。半中盏，日三四服。卫生易简方同。

治产后小便数诸方

夫产后小便数者，此由脬内宿有冷气，因产后发动，冷气入腹，虚弱不能制其小便故数也。

治产后小便数，桑螵蛸散方：

桑螵蛸一两，微炒　鹿茸二两，去毛，涂酥炙微黄　黄耆二两，锉　牡蛎一两半，烧为粉　甘草半两，炙微赤，锉　人参一两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，食前温服。

治产后小便数，兼烦渴，麦门冬散方：

麦门冬三分，去心　龙骨三分　当归三分，锉，微炒　黄耆三分，锉　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，食前温服。

治产后小便数多，龙骨散方：

龙骨一两　牡蛎一两，烧为粉　桂心半两　菝瓜一两，锉　乌药一两　桑螵蛸半两，微炒　熟乾地黄一两半

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，食前温服。

治产后藏虚，小便数多，鹿茸散方：

鹿茸一两，去毛，涂酥炙令黄　黄耆一两半，锉　牡蛎一两半，烧为粉　人参一两，去芦头　熟乾地黄二两　当归一两，锉，微炒　五味子一两　甘草半两，炙微赤，锉　鸡肫胵一两半，微炙

右件药，捣细罗为散，每服食前，以粥饮调下二钱。

又方：

黄耆一两，锉　鹿茸一两，去毛，涂酥炙微黄　桑螵蛸一两，微炒　牡蛎一两，烧为粉　鸡肫胵一两，微炙

右件药，捣细罗为散，每服食前，以粥饮调下二钱。

又方：

鸡肫胵十具，微炙　熟乾地黄半两　当归半两，锉，微炒　牡蛎一两，烧为粉　厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟　黄耆一两，锉

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下二钱。

治产后小便不禁方：

鸡毛烧灰，细研，以温酒调下二钱，日三四服。

又方：徐氏胎产方产后小便数及遗尿。

桑螵蛸半两，微炒　龙骨一两

右件药，捣细罗为散，每服食前，以粥饮调下二钱。妇人大全良方、拔粹方、永类钤方同。

治产后小便血诸方

夫产后损于血气，血气虚而挟于热，血气得热则流散，渗于脬，故血随小便出也。

治产后小便出血，茜根散方：

茜根一两　石苇二两，去毛　木通二两，锉　子芩一两　滑石二两　生乾地黄一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治产后藏有积热，致小便出血，石苇散方：

石苇二两，去毛　榆白皮二两，锉　黄芩二两　木通二两，锉　赤芍药二两　冬葵子二两　甘草二两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一

中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

又方：

白茅根二两，锉　薤麦二两　鲤鱼齿一百枚，细研入　车前子二两　冬葵子一两　木通三两，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

又方：

薤麦二[1]两　黄芩一两　冬葵子一两　木通一两，锉　茜根一两　当归一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

又方：

车前子二两　薤麦一两　黄芩一两　郁金一两　蒲黄一两

右件药，捣细罗为散，每服食前，以茅根汤调下二钱。

又方：

贝齿五枚，烧灰　葵子一两　车前子一两　滑石二两　生乾地黄一两　茜根一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温水调下二钱。

又方：

乱发灰半两　滑石半两

右件药，同研令匀，每服，以生地黄汁调下一钱。

又方：

生地黄半斤　生刺薊半斤

右件药，捣绞取汁，每照食前，温饮一小盏。

又方：

生乾地黄一两　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣细罗为散，每服食前，以茜根汤调下二钱。

治产后血运诸方

夫产后血运者，是产后下血，或多或少，皆令五藏运动，气血未定，败血奔进[2]，攻冲心肝。若产去血过多，则血虚气极。若下血少而气逆，则血随气上逼心也。二者皆令人运闷，心烦满急。若血运不止，则毙矣。若败血攻于肝，肝藏气虚，所以眼花心闷而欲绝也。

治产后血运，才觉恶心，头旋多涕唾，身如在船车上，便速宜服此赤马通散，一名返魂散方：

赤马通四两，五月三[3]日收瓷瓶中，烧令通赤　骐驎竭一两　没药一两　延胡索二两　当归二两，锉，微炒

右件药，捣细罗为散，每服，以童子小便半中盏，水酒各半中盏，入散三钱，煎三五沸，不计时候，和滓分温二服。

产后预防百病，吃醋墨了，便宜服此神效，未沤麻散方：

未沤麻一握，去土一尺已上取收，及时阴乾　赤芍药三分　芎藭三分　当归三分，锉，微炒　甘草三分，炙微赤，锉　茯神三分　陈橘皮一两，汤浸，去白瓤[4]　乱发一两半，烧灰

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，次入酒二合，更煎三五沸，去滓温服。

治产后血运，烦闷，腹胁痛，牛膝散方：

牛膝一两，去苗　当归三分，锉，微炒　延胡索半两　芎藭三分　鬼箭羽半两　益母草半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以酒一中盏，入生地黄一分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后血运，腹满欲狼狈，牡丹散方：

牡丹一两　川大黄一两，锉碎，微炒　川芒消一两　冬瓜子一合　桃仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治产后血运，下恶血不止，疼痛，乌金散方：

当归一两，锉，微炒　红蓝花一两　延胡索三分

---

① 二：太平圣惠方作“一”。
② 进：太平圣惠方作“逆”。
③ 三：太平圣惠方作“五”。
④ 瓤：太平圣惠方此下有“焙”字。

麝香一分，细研　赤芍药一两　桂心半两　羚羊角屑三两

已上都捣，细罗为散。

香墨一两　乱发三两　水蛭一两　猪胎衣二两　鲤鱼鳞四两　皂荚二两　黑豆蘗一两　大麦蘗一两　虻虫一两

已上都入一瓶子内，以泥固济，烧令烟尽，去火候冷，取出细研。

右件药相和，细研为散，不计时候，以生[1]童子小便调下一钱，热酒调下亦得。

治产后血运，逐血止痛乌金散方：

腊月乌一只　乱发二两　猪胎小者，一枚　灶突墨一两　赤鲤鱼皮一两

已上五味，内瓷瓶子中，密固济，候乾，以炭火烧令通赤，待冷取出，细研入后药。

延胡索　没药　当归锉，微炒　小麦蘗微炒　桂心　琥珀　蒲黄　香墨已上各二[2]分　麝香半两，细研

右件药，捣细罗为散，入前烧了药，同研令匀，每服不计时候，以豆淋酒调下二钱。

治产后血运，逐恶血，乌金散方：

赤鲤鱼鳞腊月收之，一斤半　油头发一斤半　败蒲半斤

已上三味，内瓷瓶子中，密固济，候乾，用炭火烧令通赤，待冷取出，细研，入后药。

水蛭一两半，炒令黄　虻虫一两半，去翅足，微炒　桂心一两　当归一两，锉，微炒　琥珀一两　麝香半两，细研

右件药，捣细罗为散，入前烧了药，同研令匀细，每服不计时候，以温酒调下二钱。

治产后血运，心闷，恶血水下，红蓝花散方：

红蓝花一两　当归一两，锉，微炒　蒲黄一两　赤鲤鱼鳞一两，烧灰　桂心一两　没药一两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温酒调下一钱。

治产后血运，心闷，下恶血，赤龙鳞散方：

赤鲤鱼鳞四两，烧灰　虻虫半两，去翅，微炒　水蛭半两，微炒令黄色　蒲黄半两　乱发四两，烧灰

右件药，都研如粉，每服半钱，以温酒调下。若口急，入乾狗胆少许，研入，酒与药相和服之，日三五服，以差为度。

治产后血运，忽麻散方：

忽麻子　芸薹子　诃梨勒皮　木香各半两　益母草一两

右件药，捣细罗为散，每服二钱，以童子小便一中盏，煎至五分，和滓，不计时候温服之。

治产后血运，及辟风、除血、防热，紫汤方：

黑豆三[3]合，炒令烟绝　神巧万全方加生姜二两，炒研

右以清酒二升沃之，盛取汁，不计时候，温一小盏服。万全方此下云：或不能酒，入童子小便同煎。寿域神方产后诸风，用黑豆炒黑，烟未尽及热，投酒中良久，取酒热饮之。

逐血调中地黄酒，服紫汤后，便宜服之，累用有效方：

生地黄汁一升　生姜汁一合　清酒二升

右件药，先煎地黄汁三五沸，次入生姜汁并酒，更煎三二沸，每服，温服一小盏，日三服。

治产后血运上攻，心腹胀满，赤马通饮子方：

赤马通三枚　酒一小盏　童子小便一中盏

右件药，都和，绞取汁，煎一二沸，分温为三服。

治产后心神迷闷不醒，口冷脉绝，面青者，此是气血冲心及血运等，并宜服此方：

鸡子二枚　醋二合

右件药，先煎醋令大沸，打鸡子投之，熟搅顿服，如不能顿服，细细服尽即效。

治产后血运烦闷方：

红蓝花子[4]一合　枣瓤屑一合

右件药，以水二大盏，煮取一盏二分，

① 生：太平圣惠方无此字。
② 二：太平圣惠方作“三”。
③ 三：太平圣惠方作“二”。
④ 子：太平圣惠方作“汁”。

去滓，不计时候，分温[1]服。

治产后血气上冲心，成血运方：

穿山甲一两，以童子小便浸一宿，取出，慢火炙令黄

右捣细罗为散，每服，以热狗胆酒调下一钱，立效。

治血运至急，宜服白瓷药散方：

白瓷药烧令通赤

右承热捣研令细，不计时候，以温酒调下一钱。

防运，才产后宜服此方：

骐驎竭一两

右捣细罗为散，每服二钱，以酒一小盏，煎三二沸，和滓温服。　朱氏集验方血竭散，治产后败血冲心，胸满气喘，命在须臾，宜服此。真血竭研　右细末三钱，温酒调服。病势危笃者，尽二两，可活一人。凡产后败血冲心，皆因恶露不下，始则胸中微满，动加喘急者，为难治。　产宝所载诸方，皆无如此药神速，宜久蓄之，以备急用。　肘后方治产后血晕，不知人及狂语。骐驎竭一两，细研为末，非时，温酒调二钱匕。卫生易简方同。

治血运及脐腹攻刺疼痛方：

没药一两

右研令极细，不计时候，以温酒调下一钱。

又方：

右用赤马通，酒绞汁，温服一小盏，立效。

治血运迷闷者方：

羚羊角烧灰，一两　香墨半两，末

右件药，相和细研，不计时候，煎薄荷汤调下二钱。

又方：

益母草汁一小盏　生姜汁半合

右件药相和，煎一二沸温服。

又方：

苏枋木半两，锉

右以酒一中盏，煎至六分，去滓温服。

肘后方苏方木三两，细锉，水五升，煮取二升，分再服，立即运差。若无苏方木，取色衣煮汁亦得。　卫生易简方治产后血晕，用苏木三两，锉碎，水五钟，煎二钟，入少酒，分作一服。

治产后血运闷绝诸方

夫血运烦闷气欲绝者，由产时出血过多，血虚气极，因此而运绝也。又有下血少而气逆极，则血随气上冲心，亦令运闷而心[2]满急，然亦当候其产妇血下多少，则知其产后应运与不运也。然运闷不止则毙人。凡产时当向坐卧之处，须顺四时，若触犯禁忌，多令运闷，故血下或多或少，是以产处若有触犯，多招灾祸尔！

治产后血运心闷，烦乱不识人，红蓝花散方：

红蓝花一两　当归半两，锉，微炒　紫葛三分，锉　赤芍药三分　蒲黄半两　桂心半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，次入童子小便、生地黄汁各一合，更煎一二沸，不计时候温服。

治产后血运，心腹疠痛闷绝，恶血涩滞，牛膝散方：

牛膝一两，去苗　刘寄奴三分　当归一两，锉，微炒　芎藭一两　赤芍药半两　桂心半两　红蓝花半两　琥珀半两，碎入

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，次入酒一合，更煎三二沸，去滓，不计时候温服。

治产后血运，烦闷不识人，或狂言荒语，气喘欲绝，蒲黄散方：

蒲黄二两　荷叶三片，乾者　牡丹三分　延胡索二[3]分　甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一

---

① 温：太平圣惠方此下有“四”字。
② 心：太平圣惠方无此字。
③ 二：太平圣惠方作“三”。

中盏，煎至五分，次入蜜一匙，生地黄汁一小盏，再煎五七沸，去滓，不计时候，分温二服。

治产后血运，闷绝不识人，颊赤，手足烦疼，腹胀喘息，刘寄奴散方：

刘寄奴二两　当归二两，锉，微炒　赤芍药一两　吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾微炒　姜黄半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以酒一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后血运，闷绝不识人，延胡索散方：

延胡索一两　刘寄奴一两　当归一两，锉，微炒　红蓝花子三分

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以童子小便半盏，酒半盏相和，暖过，调下二钱。

治产后血运，闷绝欲死，鬼箭羽散方：

鬼箭羽一两半　当归一两，锉，微炒　益母草一两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以童子小便半盏，酒半盏相和，暖过，调下二钱。

又方：

童子小便五合　地黄汁二合　当归半两，锉，微炒，为末　赤马通七[1]枚

右件药，用小便、地黄汁浸马通，绞取汁，去滓，调当归末，不计时候，分温三服。

治产后血运，烦闷不识人，或狂言乱语，气欲绝，荷叶散方：

荷叶三片　蒲黄二两　甘草二两，炙微赤，锉　神巧万全方一两，又有当归一两半

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，入生地黄汁一合，蜜半匙，更煎三五沸，去滓，不计时候温服。

治产后血运，心烦闷乱，恍惚如见鬼神，生地黄饮子方：

生地黄汁二合　生益母草汁二合　生藕汁二合　鸡子白二枚　童子小便一合

右件药相和，微煎三二沸，下鸡子白，搅令散，分温二服。

治产后血运，烦闷气欲绝，益母草饮子方：

益母草汁二合　地黄汁二合　淡竹沥一合　童子小便一合　红蓝花半两　紫葛半两，锉

右件药，先以水一大盏，煎后二味至五分，去滓，入诸药汁，更煎三两沸，不计时候，分温四服。

治产后血运，迷闷不醒，面色青黑，腹内胀满，气息欲绝，赤马通散方：

赤马通五枚，焙乾　生地黄一[2]两，切，炒乾

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以童子小便暖过，调下三钱。闷绝者，灌之立效。

治产后血运闷绝，如见鬼神，须臾欲绝，百草霜散方：

百草霜一两　生姜二两，去皮，炒令乾　姜黄半两

右件药，捣细罗为散，每服，以生地黄酒调下二钱。

治产后血运闷绝，欲狼狈者，刘寄奴散方：

刘寄奴一两　红蓝花半两　益母草子半两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以童子小便半盏，酒半盏相和，暖过，调下三钱。

治产后血运，烦闷，气喘急不识人，宜服此方：

琥珀三分，细研　白蜜二合

右用煎汤一大盏，都调[3]，不计时候，分温三服。

又方：

红蓝花三分　荷叶三分

右件药，捣细罗为散，不计时候，以生姜汁调下一钱。

又方：

蒲黄半两　赤芍药三分　姜黄半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以童

---

① 七：太平圣惠方作“二（一）”。
② 一：太平圣惠方作“二”。
③ 都调：太平圣惠方无此二字。

子小便一大盏，煎至七分，去滓，不计时候分温二服。

又方：徐氏胎产方产后血晕，昏迷心气绝。

红蓝花一两，捣，为末

右以好酒一中盏，童子小便一中盏，煎取一盏，去滓，不计时候，分温二服。　妇人大全良方疗血晕，绝不识人，烦闷，言语错乱，恶血不尽，腹中绞痛，胎死腹中，红蓝花酒：　红花一两　右为末，分二服，每服酒二盏，简奇方一盏。童子小便二盏，煮取盏半，候冷，分为二服，留滓，再并煎。一方无童便。　肘后方治血晕，绝不识人，烦闷者。红花三两，新者佳，无灰酒半升，童子小便半升，煮取一大盏，去滓，候冷顿服之，新汲水煮之亦良。　袖珍方治产后血运，心闷气绝。右用红花一两，坯子者，为末，作二服，酒二小盏煎服。经验良方分作二服，酒二盏，煎取一盏，并服。　卫生易简方治产后血晕。用红花三两，为末，好酒童便各一盏，煎取一盏，去滓顿服，口噤者，斡开灌之。

治产后恶血冲心诸方

夫产后气虚挟于寒，寒搏于血，血则凝滞不消，气逆上者，则血随气上，抢击于心也。凡产，余血不尽，因虚冷则留结，与气相搏必痛，若遇久寒者，血结弥甚，则变成血瘕，亦令月水否涩不通也。

治产后恶血冲心，闷绝不语，刘寄奴散方：

刘寄奴一两　麝香一分，细研　当归锉，微炒　芎藭　桂心　牛膝去苗　益母草　羌活　生乾地黄　延胡索已上各三分

右件药，捣细罗为散，研入麝香令匀，不计时候，以温生姜、童子小便调下二钱。

治产后败血冲心，通神散方：

蒲黄一两　肉桂一两，去皱皮　当归半两，锉，微炒　延胡索半两　硇砂一分　琥珀半两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温酒调下二钱。

治产后恶血攻冲，心腹疼痛，乌金散方：

好墨　梁上尘　釜下墨　猪胎衣　赤鲤鱼鳞已上各一两

右件药，都烧为灰，入麝香一钱，同研令细，每服不计时候，以热酒调下二钱。

治产后恶血不尽，冲心痛，气促烦乱，乌金散方：

赤鲤鱼鳞三两，烧灰　棕榈三两，烧灰　乱发三两，烧灰　灶尾墨一两　釜底墨一两

已上五味，入瓷瓶子内，密固济，候乾，以炭火烧令通赤，候冷取出，研令细。

虻虫三分，去翅足，微炒　水蛭三分，微炒　骐驎竭一两　麝香一分，细研　当归半两①，锉，微炒　桂心半两

右件药，捣细罗为散，都研令匀，不计时候，以温生姜酒调下一钱，生姜、童子小便调下亦得。

治产后败血冲心疼痛，面青足冷，乌金散方：

赤鲤鱼皮二两　室女头发二两　伏龙肝一两　腊月猪肪②　水蛭一两　香墨一两

已上六味，入固济了，瓷瓶子内密封泥，候乾，用炭火断令通赤，候冷取出，细研，入后药。

桂心一两　当归一两，锉，微炒　麝香一分，细研

右件药，捣细罗为散，入前烧了药，同研令匀细，每服，以豆淋酒调下一钱。

治产后恶血不散，冲心痛闷，鱣③鱼散方：

鱣④鱼二两　乱发一两　皂荚一挺，长七八寸者　硇砂一两　穿山甲一两半⑤　香墨半两

右件药，同入于固济了瓷瓶内，泥⑥封泥，候乾，用炭火烧令通赤，待冷取出，入

---

① 半两：太平圣惠方作“三分”。
② 肪：太平圣惠方作“脂”。
③ 鱣：太平圣惠方作“鲤”。
④ 鱣：太平圣惠方作“鲤”。
⑤ 半：太平圣惠方无此字。
⑥ 泥：太平圣惠方作“密”。

麝香一分，同研令极细，每服不计时候，红蓝花酒调下一钱。

治产后败血冲心，运绝，玳瑁散方：

玳瑁屑　延胡索　当归锉，微炒　赤鲤鱼鳞烧灰　麝香细研。各三分　琥珀　水蛭炒令黄　牡丹　蒲黄　益母草子　香墨已上各半两

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服，不计时候，以温酒调下一钱。

治产后恶血冲心，气痛欲绝，麝香散方：

麝香一分，细研　朱砂一两，细研，水飞过　乌鸦毛二两，烧灰　香墨半挺　苏枋木一两半　猪胎衣一枚，烧灰　鲤鱼鳞四两，烧灰　乱发二两，烧灰

右件药，捣细罗为散，研入朱砂、麝香令匀，不计时候，以温酒调下二钱。

治产后恶血冲心，赤龙鳞散方：

赤鲤鱼鳞二两，烧灰　虻虫半两，炒微黄，去翅足　狗胆半两，乾者　蒲黄半两　乱发二两，烧灰　麝香二钱，细研

右件药，同研令细，不计时候，煎生姜、童子小便调下一钱。

治产后恶血冲心痛，气欲绝，骐驎竭散方：

骐驎竭二两　没药一两　木香一两　代赭半两　麝香半两，细研

右件药，捣细罗为散，每服，煎当归酒调下二钱，如人行五七里再服，当下恶血神效。

治产后恶血冲心，闷绝，及血气疼痛不可忍，没药丸方：

没药　骐驎竭　当归锉，微炒　芫花烧灰　姜黄　金罗藤　凌霄花已上各半两　麝香一钱，细研　狗胆二枚，乾者

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，以醋煮面糊和丸，如梧桐子大，不计时候，以温酒下十丸。

治产后恶血冲心，眼前黑暗，或生寒热，或时狂语，或腹内疼痛不可忍，芫花散方：

芫花　香墨　釜下墨　当归锉，微炒　姜黄　蔵灵仙已上各一两　砒黄半两

右件药，捣罗为末，生姜汁一盏，醋一盏，同熬药末为膏，入神曲末半两，和丸如绿豆大，不计时候，煎当归酒下七丸。

治产后恶血冲心，迷闷方：

生地黄汁半中盏　凌霄根汁半中盏　槟榔二枚，锉　羚羊角屑半两

右件药相和，煎五七沸，去滓，入酒三合，分为三服，温温服之。

又方：

羚羊角一两，烧灰　麝香一钱

右件药相和，细研为散，不计时候，以热酒调下一钱。

又方：

黑豆二合，炒熟　醋一大盏

右煎醋令极沸，然后投入豆煎三二沸，便漉出，每服半合，或入煎汤一合相和，温服。血运者服之亦效。

又方：

鸡子一枚　米泔一合　醋二合

右件药，先煎醋及泔三二沸，入鸡子搅令匀，不计时候，服半合。

治产后恶血冲心，闷乱口乾，生地黄饮子方：

生地黄汁三合　藕汁三合　童子小便三合

右件药相和，煎三二沸，分温三服。

治产后恶血冲心，烦闷多渴，益母草散方：

益母草　乾藕节　红花子各一两

右件药，捣细罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后七日内，恶血不散，时时冲心，闷绝不识人，荷叶散方：

荷叶二[1]分　延胡索三分

右件药，捣筛为散，水一大盏，煎至六分，去滓，入地黄汁二合，更煎三两沸，不计时候，分温二服。

1　二：太平圣惠方作“三”。

治产后恶血冲心痛，气闷欲绝，宜服此方：

桂心三两

右捣罗为散，以狗胆汁和丸，如樱桃大，不计时候，用热酒研下二[①]丸。肘后方、卫生易简方同。

治产后恶血腹内疠刺疼痛诸方

夫产后恶血，腹内疠刺疼痛者，由藏虚，或宿狭风冷，致恶血凝滞，不得宣通故也。此背[②]产时恶露下少，胞络之间有余血，与气相击，故令腹内疠痛也。

治产后恶血疠刺，腹内疼痛不止，庵茴子散方：

庵茴子三分　赤芍药半两　桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　桂心半两　刘寄奴半两　当归一两，锉，微炒　蒲黄三[③]分　芎藭半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生地黄一分，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治产后恶血，攻圣济总录恶血不除，与气相搏。心腹疠痛，败酱散方：

败酱三分　牡丹半两　桂心三分　总录桂去粗皮　刘寄奴三分　木香半两　芎藭半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，次入酒一小盏，更煎二五沸，去滓，不计时候，稍热，分为二服。总录右六味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，入生地黄一分，切，煎取七分，去滓，不计时候温服。

治产后恶血攻，腹内疠痛不可忍，大黄散方：

川大黄一两，锉，微炒　乾漆一两，捣碎，炒令烟出　桂心一两　生乾地黄一两　乾姜半两，炮裂，锉　当归三分，锉，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以酒一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治产后恶血，腹内疠痛，口乾心烦，益母草子散方：

益母草子半两　刘寄奴半两　芸薹子三分，微炒　肉桂三分，去皱皮　没药半两　当归半两，锉，微炒

右件药，捣细罗为散，每服二钱，以水酒各半中盏，煎至五分，不计时候，和滓热服。

治产后恶血不散，疠刺腹胁疼痛，心膈烦躁，虚气上冲，眼见黑花，琥珀散方：

琥珀　没药　当归锉，微炒　红蓝花　牛李子　蒲黄　姜黄　赤芍药　芫花醋拌，炒令乾　桂心各半两　益母草三分　延胡索三分

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以热酒调下一钱。

治产后恶血攻心腹，疠痛不可忍，牛李子散方：

牛李子一两　桂心一两　红蓝花半两　蒲黄半两　当归半两，锉，微炒　棕榈皮二两，烧灰

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以热酒调下二钱。

治产后恶血，腹内疠痛，行血止痛，骐骥竭散方：

骐骥竭　肉桂去皱皮　当归锉，微炒　蒲黄　红蓝花　木香　没药　延胡索　乾漆捣碎，炒令烟出　赤芍药已上各半两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下二钱。圣济总录同。

治产后恶血攻刺，心腹疼痛，石炭散方：

石炭二两，打碎　赤鲤鱼鳞五两　乾藕节四两　乱发三[④]两　败蒲二两　棕榈皮二两　红蓝花一两　芫花一两

右件药，都入一瓷瓶子内，使盐泥固济，候乾，以砖坯子盖头，用炭火半秤断之，如人行一二里已来，其初青烟出，后至白烟出，渐去火，经一宿，冷取出，捣细罗为散，更入麝香一分，同研令细，每服以温酒调下一

① 二：太平圣惠方作“三”。
② 背：太平圣惠方作“皆”。
③ 三：太平圣惠方作“二”。
④ 三：太平圣惠方作“一”。

钱，如人行三五里再服，其恶血自下。

治产后恶血在腹中，疠痛不可忍，穿山甲散方：

穿山甲一两　儿孩子头发一两，十岁已下者佳　乾漆一两　红蓝花子一两　赤鲤鱼鳞二两　灶突墨二两

右件药，都入于瓷瓶子内，以瓦子盖瓶口，用盐泥固济，于盖上开一窍，以大火烧令烟白色，住火，候冷取出，细研为散，不计时候，以热酒调下一钱。

治产后恶血，腹中疠痛，乌鸦散方：

腊月乌鸦一只，去嘴爪　赤鲤鱼鳞一两　桑木耳一两　童子头发一两　香墨半两　硇砂一两

右件药，都入一瓷瓶子内，以六一泥固济，曝乾，先用文火烧烟出，后以武火断，移时，待冷取出，捣细罗为散，研入麝香一分，每服不计时候，以热酒调下二钱。

治产后恶血攻心腹疠痛，乌金散方：

赤鲤鱼鳞二两　兔头二两　乱发一两　棕榈皮一两　乾漆一两　虻虫半两，去翅足　水蛭半两　狗胆三枚　香墨一两

右件药，都入一瓷瓶子内，密固济，候乾，用炭火烧令通赤，待冷取出，捣细罗为散，研入麝香一分，每服不计时候，以生姜、温酒调下一钱。

治产后一切恶血气疠刺，腹内疼痛，及发歇①烦热，黑圣散方：

生乾地黄　鸟巢子　槲叶各半斤　棕榈皮一斤　好墨②捶　童子头发四两

右件药，都入罐子中，以泥封裹，令乾了，以炭火烧令通赤，慢③去火，候冷取出，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下二钱。

治产后恶血不散，攻击心腹疼痛，当归散方：

当归三分，锉，微炒　赤芍药一两　刘寄奴半两　芎藭一④分　红蓝花三分　桂心半两　延胡索半两　没药半两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下二钱。

治产后恶血凝结不散，攻刺腹胁疠痛，硇砂丸方：

硇砂细研　当归锉，微炒　乾姜炮裂，锉　神巧万全方京三棱　没药　芫花醋拌，微炒　蓬莪术已上各一钱⑤　万全方各半两

右件药，捣罗为末，研入硇砂令匀，内在狗胆中，以线子系悬在灶后，令乾，取出更研，以醋煮面糊和丸，如绿豆大，不计时候，以热当归酒下五丸。

治产后恶血攻刺腹内，撮撮疼痛，宜服利经脉，止疼痛，没药丸方：

没药一两　肉桂三分，去皱皮　当归锉，微炒　芫花醋拌，炒令乾　地黄炒令黄　五灵脂　乾漆捣碎，炒令烟出　蒲黄各半两

右件药，捣罗为末，以醋煮面糊和丸，如梧桐子大，不计时候，以温酒下十丸。

治产后恶血攻刺，心腹疠痛，脐下坚硬，骐驎竭丸方：

骐驎竭一两　乾漆一两，捣碎，炒令烟出　刘寄奴三分　延胡索三分　没药三分　当归三分，锉，微炒　赤芍药半两　乌药半两　桂心半两　川大黄一两，锉碎，微炒　桃仁三⑥分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如小豆大，不计时候，温酒下二十丸。

治产后积聚，恶血攻刺，心腹及两胁疠痛，庵茴子丸：

庵茴子　延胡索　肉桂去皱皮　当归锉，微炒。各一两　乾漆捣碎，炒令烟出　五灵脂　没药　牡丹　神曲微炒。各半两

右件药，捣罗为末，以醋煮面糊和丸，如梧桐子大，不计时候，煎生姜醋汤下二十丸，温酒下亦得。

治产后恶血气，腹中疠刺疼痛，硇砂丸

---

① 歇：太平圣惠方作“渴”。
② 墨：太平圣惠方此下注有“一”字。
③ 慢：太平圣惠方此下有“慢”字。
④ 一：太平圣惠方作“三（二）”。
⑤ 钱：太平圣惠方作“两”。
⑥ 三：太平圣惠方作“一”。

方：

硇砂半两，细研　没药一分　木香一两　桂心半两　当归半两，锉，微炒　乾漆一两，椎碎，炒令烟出

右件药，捣罗为末，研入硇砂令匀，以醋煮面糊和丸，如梧桐子大，不计时候，以温生姜酒下十丸。

治产后腹藏有恶血结滞，疠刺疼痛，红蓝花煎方：

红蓝花半两　骐驎竭半两　硇砂一两，细研　当归一两，锉，微炒　赤鲤鱼鳞一两，烧灰　青蛙一枚，去肠肚，炙令焦　桂心一两

右件药，捣罗为末，先以醋五升，于石锅内煎令沸，入诸药末同熬如膏，取出，于瓷合内盛，不计时候，以温酒调下一茶匙。

治产后心腹有积冷，恶血凝滞，致攻心腹，疠痛不可忍，芫花丸方：

芫花二两，别捣末　当归一两，锉，微炒　硇砂一两，细研　蓬莪术三分　桂心半两　川大黄一两，锉，微炒

右件药，捣罗为末，以醋一升，熬芫花成膏，入诸药末和丸，如梧桐子大，不计时候，以醋汤下七丸。

治产后恶血积聚攻刺，心腹疼痛①。

硇砂一两　乳香一两

右件药，都研令细，用酒一升，入白蜜二两，搅拌令匀，于银器内，以慢火熬成膏，不计时候，以温酒调下半匙。

治产后恶血疠痛极甚者方：

芫花一两，醋拌炒令黑　灶突墨一两

右件药，同研令细，以醋煮曲末和丸，如绿豆大，不计时候，以温酒下五丸。

又方：

牛膝一两半，去苗

右以酒一大盏半，煎至一盏，去滓，不计时候，分温三服。

又方：

烧铁秤锤一枚，令通赤。

右投于一大盏酒中，待沸声绝，顿服之。

又方：

羌活一两，锉

右以酒一大盏，煎至七分，去滓，分温二服。　肘后方治产后腹中绞刺疼痛。姜②活二两，酒二升，煎取一升，去滓，为二服。卫生易简方同。

治产后血邪攻心狂语诸方

夫血邪攻心狂语者，由产后藏腑俱虚，败血奔冲，邪淫于心，心不受触，气血相蒸，气搏于肝，神魂不定，内外虚乱，心气怯弱，因其体虚，血邪干于心藏，故令狂乱，或见鬼神也。

治产后荒言乱语，皆由内虚，是血邪气攻心，柏子仁散方：

柏子仁　远志去心　人参去芦头　桑寄生　防风去芦头　琥珀细研　当归锉，微炒　熟乾地黄　甘草炙微赤，锉。各半两

右件药，捣筛为散，每服，以水一大盏，入白羊心一枚，切，先煎至七分，去滓心，下药五钱，更煎至四分，去滓，不计时候温服。

治产后血邪，心神恍惚，言语失度，睡卧不安，茯神散方：

茯神一两　人参去芦头　龙齿　琥珀　赤芍药　黄耆锉　牛膝去苗。已上各三分　生乾地黄一两半　桂心半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后荒语，如见鬼神，皆是体虚，心气不定③，血邪所攻，宜服羊肾汤方：

羊肾一对，切去脂膜　远志三分，去心　白芍药三分　神巧万全方已上二味各二分　熟乾地黄一两　黄耆锉　白茯苓　人参去芦头　防风去芦头　独活　甘草炙微赤，锉　羚羊角屑已上各半两

右件药，捣筛为散，每服用水一大盏，先煎羊肾至七分，去肾，入药五钱，煎至四

---

① 痛：太平圣惠方此下有“方”字。
② 姜：卫生易简方作“羌”。
③ 定：太平圣惠方作“足”。

分，去滓，不计时候温服。

治产后血邪攻心，言语无度，烦闷不安，麝香散方：

麝香一分　牛黄一分　雄黄一分　朱砂三分　龙齿[1]三分　骐驎竭半两

右件药，都细研为散，不计时候，以豆淋酒调下一钱。

治产后血邪攻心，迷闷，言语错乱，琥珀散方：

琥珀一两，细研　人参三分，去芦头　远志三分，去心　茯神三分　生乾地黄三分　阿胶三分，捣碎，炒令黄燥　铁粉一两　朱砂半两，细研　甘草一分，炙微赤，锉　麝香一分，细研

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，不计时候，以金银汤调下一钱。

治产后血邪冲心，言语不得，心神迷闷，金乌散方：

乌鸦烧灰，一两　麝香半两　虎粪一两，烧灰

右件药，同研令细，不计时候，以童子小便调下一钱。

治产后体虚，血邪攻心，狂语，或见鬼神，铁粉丸方：

铁粉一两　天竹黄半两　真珠末半两　蛇黄半两　牛黄一分　朱砂一分　麝香一分　琥珀半两　金薄三十片　银薄二十片

右件药，都研如面，以粟米饭和丸，如梧桐子大，不计时候，以竹叶汤下五丸。

治产后血邪攻心，迷闷，气不足，藏腑虚弱，令人如颠邪，恒惊怕，或啼或笑，或惊或恐，言无准凭，状如鬼魅，宜服丹砂丸方：

光明朱砂二两　白矾二两　金薄五十片

右件药，将[2]光明砂并矾，内瓷瓶子中，封闭了，于甑上每日二度蒸，半月日取出，和前金薄细研，以粟米软饭和丸，如绿豆大，每服不计时候，以麦门冬汤下七丸。

治产后血邪气攻心，如见鬼神状，候似风，乱语不定，腹中刺痛胀满，宜服麝香散方：

麝香一钱，细研　乌驴蹄护干一两，烧灰　乱发二两，烧灰　乾漆一两，捣碎，炒令烟出

右件药，捣细罗为散，研入麝香令匀，不计时候，以温酒调下一钱。

治产后血邪攻心，恍惚如狂，骐驎竭散方：

骐驎竭一分　蒲黄三分

右件药相和，研令匀细，不计时候，以温酒调下二钱。

治血邪攻心，癫狂不识人，宜服此方：

赤马蹄炒令焦黄　白僵蚕微炒。各一两

右件药，捣细罗为散，不计时候，煎苦参汤调下一钱。

又方：

延胡索半两　狗胆一分，乾者　琥珀半两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温酒调下一钱，小便调下亦得。

治产后恶露不下诸方

夫恶露不下者，由产后藏腑劳伤，气血虚损，或胞络挟于宿冷，或产后当风取凉，风冷乘虚而搏于血，血则壅滞不宣，积秽在内，故令恶露不下也。

治产后恶露不下，脐腹气滞，时攻胁肋疼痛，桃仁散方：

桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　生乾地黄一两　蓬莪术一两　槟榔一两　牛膝三分，去苗　桂心三分　牡丹三分　当归一两，锉，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治产后恶露不下，在于腹中不散，身体烦闷，及腹内疠刺，疼痛不可忍，益母草散方：

益母草一两　赤芍药　桂心　当归锉，微炒　川大黄锉碎，微炒　桃仁汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄。各三分　牛膝去苗　蒲黄　苏枋木锉。已上各半两

① 齿：太平圣惠方作“脑”。
② 将：太平圣惠方作“捣”。

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治产后恶露不下，气攻心腹，烦闷，胁肋刺痛，当归散方：

当归三分，锉，微炒　牡丹半两　牛膝半两，去苗　姜黄半两　川大黄一两，锉，微炒　虻虫一[①]分，炒微黄，去翅足　生乾地黄三分　琥珀半两　虎杖半两　桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　川芒消一两　肉桂三分，去皴皮　水蛭一分，炒微黄　蒲黄三分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水酒各半中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候稍热服。

治产后恶露不下，腹内疠刺疼痛，日夜不止，刘寄奴散方：

刘寄奴三分　当归三分，锉，微炒　延胡索半两　蒲黄半两　肉桂三分，去皴皮　红蓝花半两　木香一两[②]　生乾地黄半两　桑寄生半两　赤芍药半两　川大黄一两，锉，微炒　苏枋木三分，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱[③]以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治产后恶露不下，心腹疼痛，蒲黄散方：

蒲黄一两　牛膝一两，去苗　庵茴子半两　桂心三分，去皴皮　鬼箭羽半两　川大黄半两，锉，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治产后恶露不下，腹中疼痛，心神烦闷，荷叶散方：

乾荷叶二两　鬼箭羽一两　桃仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　蒲黄一两　刘寄奴一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以童子小便一中盏，生姜半分，生地黄一分，拍碎，同煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治产后恶露不下，当归散方：

当归三分，锉微炒　赤芍药三分　桂心三分　桃仁一百二十枚，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　川大黄三两，锉，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治产后恶血不下，疼痛，琥珀散方：

琥珀半两　芫花一两，醋拌，炒令乾　虻虫半两，微炒，去翅足　水蛭半两，微炒　骐骥竭半两　没药一两　乾姜半两，炮裂，锉

右件药，捣细罗为散，每服以酒一小盏，醋半盏相和，煎一二沸，不计时候调下二钱。

治产后恶露不下，致心腹疼痛，烦闷，牛膝散方：

牛膝一两，去苗　琥珀三分　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　羚羊角屑三分　当归三分，锉，微炒　姜黄三分　蒲黄半两　桂心半两　川大黄一两，锉，微炒

右件药，捣细罗为散，每服，以酒一小盏，入地黄汁一合，煎三二沸，不计时候调下一钱。

治产后恶露不下，或时攻[④]心腹疼痛不可忍，芫花散方：

芫花一两，醋拌，炒令乾　当归一两半，锉，微炒　姜黄一两　肉桂三分，去皴皮　蓬莪术一两　凌霄花半两，醋拌，微炒

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下一钱。

治产后恶露不下，腹内坚痛不可忍，赤龙鳞散方：

赤鲤鱼鳞三两，烧为灰　乱发三两，烧灰　水蛭半两，微炒　虻虫半两，微炒，去翅足　桂心三分　川大黄一两，锉，微炒

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温酒调下一钱。

治产后恶露不下，腹中疼痛不止，虻虫散方：

虻虫一百枚　水蛭一百枚　延胡索一两　赤鲤鱼鳞二两　棕榈皮一两　乾荷叶五[⑤]片　乾藕节

---

① 一：太平圣惠方作“三”。
② 两：太平圣惠方作“分”。
③ 四钱：太平圣惠方无此二字。
④ 攻：太平圣惠方无此字。
⑤ 五：太平圣惠方作“三”。

一两

右件药，捣碎，一时[①]入瓷瓶子内，固济了，候乾，烧令通赤[②]，冷了，细研为散，每服不计时候，温酒调下一钱。

治产后恶露不下，心腹胀疼[③]，硇砂煎丸方：

硇砂一两，细研　狗胆二枚　芫花一两，为末[④]

已上三味，用头醋二升，熬如稠膏。

虻虫半两，微炒，去翅足　水蛭半两，炒令黄　骐驎竭半两　当归半两，锉，微炒　琥珀半两

右件药，捣细罗为散，入前膏中拌和为丸，如梧桐子大，每服不计时候，以红花酒下三丸。

治产后恶露不下，鬼箭羽散方：

鬼箭羽一两　当归一两，锉，微炒　益母草半两

右件药，捣细罗为散，每服以温酒调下二钱。

又方：卫生易简方治产后恶物不尽，腹中疠痛。

右取益母草捣绞取汁，每服一小盏，入酒一合，暖过，搅匀服之。神巧万全方同。

又方：

右取赤马通七枚，以童子小便半盏，酒半盏相和，绞取汁，暖过服之。

又方：

右取水蛭烧作灰，每服以牛膝酒调下一钱。

治产后恶露不绝诸方

夫恶露不绝者，由产后伤于经血，虚损不足，或分解之时，恶血不尽，在于腹中，而脏腑挟于宿冷，致气血不调，故令恶露淋沥不绝也。

治产后恶露不绝，心闷短气，四肢乏弱，不能饮食，头目昏重，妇人大全良方、得效方、永类钤方此下云：五心烦热，面黄体瘦。牡蛎散方：

牡蛎烧为粉　芎藭　熟乾地黄　白茯苓　龙骨已上各一两　续断　当归锉，微炒　艾叶微炒　诸方酒炒　人参去芦头　五味子　地榆已上各半两　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二枚，煎至六分，去滓，每于食前温服。　良方右为末，得效方右锉散。每服二钱，拔粹方三钱。水一大盏，生姜三片，枣一枚，煎至六分，去滓，食前服。钤方又云：仍先服黑神散，推陈生新。

治产后恶露不绝，心腹疼痛，不思饮食，阿胶散方：

阿胶一两，炙令黄燥　芎藭一两　艾叶半两，微炒　当归一两，锉，微炒　桂心一两　地榆一两，锉　甘草半两，炙微赤，锉　厚朴二两[⑤]，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入枣二枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。神巧万全方同。

治产后恶露不绝，腹内疠刺疼痛，背膊烦闷，不欲饮食，龟甲散方：

龟甲一两，涂醋炙令黄　当归三分，锉，微炒　乾姜一分，炮裂，锉　阿胶半两，捣碎，炒令黄燥　诃梨勒一两，煨，用皮　龙骨一分　赤石脂半两　艾叶半[⑥]两，微炒　甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下二钱。

治产后恶露不绝，脐腹时痛，艾叶散方：

艾叶三分，微炒　当归三分，锉，微炒　白芍药一两　芎藭半两　熟乾地黄一两半　续断一两　牛膝半两，去苗　桑耳半两　败酱三分

右件药，捣细罗为散，每服食前，以生姜粥饮调下二钱。

治产后藏虚冷，致恶露淋沥不绝，腹中时痛，面色萎黄，羸瘦无力，鹿茸散方：

鹿茸一两，去毛，涂酥炙令黄　卷柏半两　桑寄生半两　当归半两，锉，微炒　附子半两，炮裂，去皮脐　龟甲一两，涂醋炙令黄　续断半两　白芍药半两　阿胶

---

① 时：太平圣惠方作“同”。
② 赤：太平圣惠方此下有“色”字。
③ 疼：太平圣惠方此下有“痛”字。
④ 为末：太平圣惠方作“微炒”。
⑤ 二两：太平圣惠方作“三分”。
⑥ 半：太平圣惠方作“一”。

半两，捣碎，炒令黄燥　地榆半两，锉　熟乾地黄半两

右件药，捣细罗为散，每服食前，以生姜温酒调下二钱。

治产后恶露不下，四肢虚羸乏力，不能饮食，宜服补益阿胶丸方：

阿胶一两，捣碎，炒令黄燥　熟乾地黄二[①]两　牛膝一两半，烧灰　黄耆一[②]两　人参半两，去芦头　白术半两　柏子仁一两　芎藭三分　赤石脂一两　艾叶三分，微炒　当归三分，锉，微炒　续断三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以粥饮下三十丸。

治产后恶露不绝，腹中疠痛，气息乏力，艾叶丸方：

艾叶一两，微炒　熟乾地黄二两　代赭一两半，细研　乾姜一两，炮裂，锉　芎藭一两　阿胶一两，捣碎，炒黄燥　牛角鳃二两，烧灰　牡蛎一两，烧为粉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下三十丸。

治产后恶露不绝，或崩血，不可禁止，腹中疠痛，喘息气急，妇人大全良方此下云：疗蓐中三十六疾。熟乾地黄丸方：

熟乾地黄二两　乱发一两，烧灰　代赭一两，细研　乾姜半两，炮裂，锉　马蹄半两，烧令烟绝　牛角鳃二两半，烧灰　阿胶一两，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食前，以粥饮下二十丸。　良方乱发烧，一两　阿胶二两　代赭　乾姜各三两　马蹄一分，烧　乾地黄四两　牛角鳃五两，酥炙　右为细末，炼蜜元如梧桐子大，空心米饮下三四十元，日二服。　圣济总录治产后恶露不绝，腹中疠痛，气急，及产蓐三十六疾，阿胶丸方：　阿胶炙令燥　乱发灰别研。各半两　代赭别研　乾姜炮。各一两　马蹄半个，烧令烟尽　生乾地黄焙，一两一分　牛角鳃炙焦，二两　右七味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，空心粥饮下二十丸，日午夜卧再服，加至四十丸。

治产后恶露不绝，虚极少气，腹中疠痛，面无血色，续断丸方：

续断一两　桂心三分　熟乾地黄一两半　赤石脂三分　艾叶三分，微炒　白术三分　卷柏　当归锉，微炒　附子炮裂，去皮脐　阿胶捣碎，炒令黄燥　芎藭　乾姜炮裂，锉。各半两

右件药，捣罗为散[③]末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温酒下三十丸。

治产后恶露不绝，牡蛎散方：

牡蛎一两，烧　龟甲一两，涂醋炙令黄

右件药，捣细罗，研为散，每服食前，以温酒调下二钱。

又方：

骐驎竭一两　当归一两，锉，微炒

右件药，捣细罗，研为散，每服食前，以温酒调下二钱。

又方：

赤马蹄二两　乌骡护干二两

右件药，同内一瓷瓶中，烧为灰，待冷取出，研入麝香一钱，令匀，每服食前，以温酒调下一钱。

又方：

琥珀一两　牛角鳃一两，烧灰

右件药，细研为散，每服食前，以温酒调下二钱。

治产后恶露不尽腹痛诸方

凡妊娠当风取凉，则胞络有冷，至于产时，其血必少，或新产而又风凉[④]，皆令风冷搏于血，血则壅滞，不得宣通，稽积在内，则巢氏病源此下云：冷气共相搏击，故令痛也。甚者则变成血瘕，亦令月水不通也。有时恶露下不尽，故腹痛也。

治产后恶露不尽，腹胁疼痛，桃仁散方：

桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　赤芍药　芎藭　当归锉，微炒　庵茼子　桂心　琥珀　鬼箭羽各三分　甘草半两，炙微赤，锉

---

① 二：太平圣惠方作“一”。
② 一：太平圣惠方作“半”。
③ 散：太平圣惠方无此字。
④ 凉：太平圣惠方作“冷”。

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治产后恶露不尽，心腹及胁肋疼痛，牛膝散方：

牛膝一两，去苗　琥珀三分　赤芍药三分　延胡索三分　川大黄三分，锉，微炒　牡丹半两　姜黄半两　桂心半两　虻虫一分，微炒，去翅足　当归三分，锉，微炒　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　枳实一两，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治产后恶露下不尽，腹内疼痛，虚烦不食，泽兰散方：

泽兰二两　当归二两，锉，微炒　刘寄奴一两　赤芍药一两　红蓝花一两　乾荷叶半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后恶露不尽，心神烦热，四肢疼痛，琥珀散方：

琥珀三两[①]　虎杖一两　赤芍药一两　桂心半两　土瓜根一两　川大黄一两　当归半两，锉，微炒　红蓝花二[②]分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后恶露不尽，腹内疠痛，心神烦闷，不思饮食，苏枋木散方：

苏枋木一两　当归三分，锉，微炒　桂心三分　赤芍药半两　鬼箭羽半两　羚羊角屑一两　蒲黄三分　牛膝一两，去苗　刘寄奴三分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后恶露不尽，脐腹疼痛，没药散方：

没药　木香　琥珀　桂心各半两　当归锉，微炒　赤芍药　芎藭　骐驎竭　牛膝去苗。各一两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以热酒调下二钱。

治产后恶血不尽，攻心腹疼痛，姜黄散方：

姜黄三分　牡丹三分　当归三分，锉，微炒　虻虫一分，炒微黄，去翅足　没药一分　水蛭一两[③]，炒令微黄　刘寄奴三分　桂心三分　牛膝一两，去苗

右件药，捣细罗为散，每服食前，以温酒调下一钱。

治产后恶露不尽，腹痛不可忍，赤龙鳞散方：

赤龙鱼鳞二两，烧灰　乱发二两，烧灰　棕榈皮二两，烧灰　当归二两，末　麝香一钱　赤芍药一两，末

右件药，都研令匀，每于食前，以热酒调下二钱。

治产后恶露下不尽，血气冲心，闷绝，败酱散方：

败酱三分　琥珀三分　枳壳三分，麸炒微黄，去瓤　当归三分，锉，微炒　桂心三分　赤芍药三分　赤鲤鱼鳞二两，烧灰　乱发二两，烧灰　釜底墨二两　麝香二两，细研

右件药，捣细罗为散，入后四味，更研令匀，不计时候，炒生姜酒调下一[④]钱。

治产后恶露不尽，腹胁疼痛，桃仁散方：

桃仁三分，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄　当归半两，锉，微炒　木香半两　芎藭半两　乾姜一分，炮裂，锉

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以热酒调下二钱。

治产后恶露不尽，腹中疼痛不可忍，延胡索散方：

延胡索　乾漆捣碎，炒令烟出　早莲子　桂心　当归锉，微炒。已上各一两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温酒调下二钱。

治产后恶露下不尽，腹内疠痛，头重，吃粥呕逆及血运，乌金散方：

---

① 两：太平圣惠方作“分”。
② 二：太平圣惠方作“三”。
③ 两：太平圣惠方作“分”。
④ 一：太平圣惠方作“二”。

乱发二两，烧灰　赤鲤鱼鳞二两，烧灰　香墨一挺　灶突墨三分　麝香一分，细研　延胡索三分　肉桂三分，去皱皮　骐驎竭三分　赤芍药三分

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温酒调下二钱，生姜小便调服亦得。

治产后恶露下不尽，腹内痛，乾漆散方：

乾漆一两，捣碎，炒令烟出　没药一两

右件药，捣细罗为散，每服食前，以热酒调下一钱。

又方：

右取犁耳烧赤，投酒中，饮其酒良。

又方：

右取灶尾墨，以温酒调澄取清，温饮一小盏。

又方：

右取延胡索末，以温酒调下一钱。澹寮方三钱。　肘后方治产后卫生易简方秽污不尽，腹满。心闷，手脚烦热，气力欲绝，血晕连心头硬，及寒热不禁。延胡索熬捣为末，酒服一钱匕。徐氏胎产方云：亦治秽污不尽，胸腹胀满。

又方：

右取锯桑树屑末三钱，以酒一中盏，煎至五分，去滓温服。　妇人大全良方疗恶露不绝方：右以锯截桑木，取屑五指撮，酒服，日三，差。肘后方同。

又方：

菖蒲一两，锉

右以酒一大盏，煎至六分，去滓，分温二服。

又方：

姜黄一两，锉

右以酒一大盏，煎至六分，去滓，分温二服。

又方：

鬼箭羽二两，锉

右以醋二合，酒一升，和煎五七沸，去滓，每服，温饮一小盏，频服效。

治产后蓐劳诸方

夫产后蓐劳者，此盖缘生产日浅，血气虚弱，饮食未平复，不满日月，气血虚羸，将养失所，而风冷客之，风冷搏于血气，则不能温放①肌肤，使人虚乏劳疗②，妇人大全良方劳倦。乍卧乍起，颜容焦悴，食饮不消，风冷邪气而感于肺，肺感微寒，故令咳嗽口乾，遂觉头昏，百节疼痛，荣卫受于风邪，流注五脏六腑，须臾频发，时有盗汗，寒热如疟，背膊烦闷，四肢不举，沉困著床，此则蓐劳之候也。

治产后蓐劳，良方、圣济总录此下云：肌肤黄瘦，面无颜色。或憎寒壮热，四肢瘦疼，头痛心烦，黄耆散方：良方、总录名黄耆煮散方。

黄耆一两，锉　桂心半两　总录桂去粗皮　当归半两，锉，微炒　桑寄生半两　神巧万全方白术　白茯苓半两　白芍药半两　人参半两，去芦头　熟乾地黄半两　总录焙　麦门冬半两，去心，焙　牛膝三分，去苗　总录酒浸，切，焙，半两　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服，用猪腰一对，切去脂膜，先以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至七分，去滓，下散五钱，更煎至四分，去滓，每日空心及晚食前，温服之。良方云：二滓并煎。　总录右一十二味，捣为细散，每服，用猪腰一具，切去脂膜，先以水一盏半，生姜三片，枣二枚，擘，煎至一盏，去滓并腰，却下药末三钱匕，再煎至七分，温服。

治产后蓐劳，皆由体虚，气力未复，劳动所致，四肢烦疼，时有寒热，不思饮食，熟乾地黄散方：

熟乾地黄　人参去芦头　白术　白芍药　白茯苓已上各一两　续断拔粹方一两　黄耆锉　桂心　五味子　当归锉，微炒　麦门冬去心　芎藭已上各三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。　妇人大全良方右㕮咀，每服四钱，水一大盏，姜三片，枣一个，煎至七分，去滓温服，无时。拔粹方、永类钤方同。

---

① 放：太平圣惠方作“于”。
② 疗：太平圣惠方作“瘠”。

治产后蓐劳虚羸，发歇寒热，心腹疼痛，四肢无力，不思饮食，白术散方：

白术一两　木香半两　熟乾地黄一两　乾姜半两，炮裂，锉　芍叶[①]三分　芎藭半两　桃仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　人参三分，去芦头　桂心半两　黄耆三分，锉　当归三分，锉，微炒　白茯苓三[②]分

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，稍热服，日三四服。

治产后体虚，乍寒乍热，其状如疟，名曰蓐劳，宜服猪肾汤方：

猪肾一两，切去脂膜　香豉半两　白粳米半两　葱白七寸，切　薤白三茎，切　生姜一分，切　白芍药一两　人参一两，去芦头　当归一两，锉，微炒　桂心半两　黄耆三分，去芦头　白术二分　神巧万全方三分　大枣四枚，擘破，已前六味，都以水二大盏，煎至一盏，去滓，用煎后药。

右件药，捣粗罗为散，每服半两，入前药汁中煎至七分，去滓食前，分温二服。

治产后蓐劳，心神烦热，头痛口乾，身体或寒或热，肾沥汤方：

猪肾一对，切去脂膜　豉半两　大枣四枚，擘破　生姜一两，切　葱白三[③]茎，切。已上五味，以水一盏半，煎至一盏，去滓，用煎后药　熟乾地黄一两　桂心半两　白术半两　麦门冬一两半，去心，焙　当归半两，锉，微炒　黄耆半两

右件药，捣粗罗为散，每服半两，入前药汁中，煎至七分，去滓，食前分温二服。

治产后蓐劳，盖缘生产日浅，久坐多语，运动用力，遂致头目四肢疼痛，寒热如疟状，白茯苓散方：

白茯苓一两　当归锉，微炒　白芍药　芎藭　桂心　黄耆锉　人参去芦头　熟乾地黄已上各半两

右件药，捣筛为散，每服，先以水一大盏半，妇人大全良方、袖珍方二盏。入猪肾一对，去脂膜，细切，生姜半分，良方、袖珍方三片。枣三枚，煎至一盏，去滓良方、袖珍方去肾、姜、枣。等，入药半两，更煎至七分，去滓，食前分温服。

治产后蓐劳，寒热进退，头痛目眩，百骨节痠疼，气力羸，黄耆丸方：

黄耆一两，锉　白芍药三分　当归一两，锉，微炒　桂心三分　柏子仁三分　续断三分　芎藭三分　五味子半两　熟乾地黄半两　牛膝三分，去苗　肉苁蓉三分，酒洗，去皱皮，炙乾　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　白术半两　沉香三两[④]　枳壳三两，麸炒微黄，去瓤

右件药，捣细罗为散，炼蜜和捣三五百杵，丸加[⑤]梧桐子大，每服食前，以粥饮下三十丸。

治产后蓐劳，虚羸气短，胸胁满闷，不思饮食，熟乾地黄丸方：

熟乾地黄　石斛去根，锉　黄耆锉　白茯苓　麦门冬去心，焙　肉桂去皱皮　枸杞子　肉苁蓉酒浸一宿，刮去皱皮，炙令乾　当归锉，微炒　白芍药　芎藭　人参去芦头　续断　桑寄生已上各一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以粥饮下三十丸。

---

① 芍叶：太平圣惠方作“白芍”。
② 三：太平圣惠方作“半”。
③ 三：太平圣惠方此下有“小”字。
④ 两：太平圣惠方作“分”。
⑤ 加：太平圣惠方作“如”。

妇 人 门二十九

产 后五

圣 惠 方三

治产后虚羸诸方

夫产后气血虚竭，脏腑劳伤。若人年齿少盛，能节慎将养，满月便得平复。如产多血气虚弱，虽逾日月，犹当疲乏，或因饮食不节，调适失宜，为风冷邪气所侵，搏于气血，流注于五脏六腑，则令肌肤不荣，颜容萎瘁，故曰虚羸也。

治产后虚羸，脾胃乏弱，四肢无力，全不思食，心腹气胀，人参散方：

人参①□两，去芦头 黄耆一两，锉 白术半两 当归半两，锉，微炒 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁炙令香熟 白茯苓半两 木香半两 芎藭半两 草豆蔻一两，去皮 白芍药半两 诃黎勒皮三分 桂心半两 附子一两，炮裂，去皮脐 陈橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙 甘草半两，炙微赤，锉 高良姜三分，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三②枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。神巧万全方同。

治产后虚羸短气，不能饮食，宜服熟乾地黄散方：

熟乾地黄二两 人参一两，去芦头 芎藭三分 泽兰三分 续断三分 黄耆三分，锉 五味子一两 当归三分，锉，微炒 白茯苓一两 鹿角胶一两捣碎，炒令黄燥 白术一两 石斛一两，去根，锉 附子一两，炮裂，去皮脐 桂心三分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，妇人大全良方四钱。以水一中盏，入生姜半分，良方三片。枣三枚，良方一枚，圣济总录二枚。煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后体虚乏力，四肢羸瘦，不思饮食，黄耆散方：

黄耆一两，锉 白术半两 续断半两 人参半两，去芦头 熟乾地黄一两 茯神半两 附子三分，炮裂，去皮脐 当归半两，锉，微炒 肉桂三分，去皱皮 五味子半两 白芍药半两 赤石脂半两 陈橘皮半两，汤浸，去白瓤，焙 麦门冬一两，去心，焙 甘草一分，炙微赤，锉 乾姜半两，炮裂，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后虚羸，乏力短气，羊肾汤方：

羊肾一对，切去脂膜 羚羊角屑半两 熟乾地黄一两 人参三分，去芦头 麦门冬半两，去心 茯神半两 五味子半两 桂心半两 附子三分，炮裂，去皮脐 续断半两 黄耆半两，锉 当归半两，锉，微炒 乾姜三分，炮裂，锉 芎藭半两

右件药，捣筛为散，每服，先以水一大盏半，煮肾至一盏，去肾，入药五钱，椒二七粒，生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，空心温服。

治产后体虚羸弱，不思饮食，远视无力，

① 参：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
② 三：太平圣惠方作“二”。

起止不得，白术散方：

白术一两 黄耆一两，锉 五味子半两 石斛一两，去根，锉 防风半两，去芦头 人参三分，去芦头 酸枣仁半两，微炒 牛膝半两，去苗 木香半两 桂心半两 当归半两，锉，微炒 白茯苓三分 熟乾地黄一两 芎藭半两 羚羊角屑半两 附子三分，炮裂，去皮脐 甘草一分，炙微赤，锉 乾姜半两，炮裂，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓温服，日三服。

治产后虚羸，腑脏气乏，食饮不进，宜服人参散方：

人参一两，去芦头 当归半两，锉，微炒 五味子三分 黄耆三分，锉 芎藭三分 桂心三分 续断三分 白茯苓三分 熟乾地黄一两 白术半两 麦门冬半两，去心 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓温服，日三服。

治产后虚羸，不思饮食，多卧少起，精神昏闷，续断散方：

续断一两 芎藭半两 防风半两，去芦头 人参半两，去芦头 黄耆半两，锉 羌活半两 圣济总录去芦头 白茯苓三分 熟乾地黄一两 总录焙 五味子半两 当归半两，锉，微炒 酸枣仁半两，微炒 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，总录二枚，擘破。煎至六分，去滓温服，日三服。

治产后虚羸乏弱，头目昏闷，不思饮食，羚羊角散方：

羚羊角屑三分 防风半两，去芦头 附子三分，炮裂，去皮脐 人参三分，去芦头 白术三分 石斛三分，去根，锉 熟乾地黄一两 白茯苓三分 陈橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙 芎藭三分 桂心三分 黄耆一两，锉 五味子三分 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓温服，日三服。

治产后虚羸，乏弱无力，喘急汗出，腹中疠痛，宜服羊肉当归汤方：

肥羊肉二斤 当归半两，锉，微炒 白芍药半两 附子三分，炮裂，去皮脐 龙骨三分 熟乾地黄一两 白术三分 桂心三分 芎藭三分 黄耆三分，锉 人参三分，去芦头

右件药，捣粗罗为散，先以水五大盏，煎羊肉取汁二大盏，每服用汁一中盏，入药四钱，生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓温服，日三服。妇人大全良方姜三片，枣一枚，煎至七分，去滓温服。

治产后虚羸腹痛，宜服黄雌鸡汤方：

小黄雌鸡一只，去头足翅羽肠胃，洗，锉 当归半两，锉，微炒 白术半两 桂心半两 黄耆半两，锉 熟乾地黄半两

右件药，捣筛为散，先以水七升，煮鸡至三升，每服四钱，以鸡汁一中盏，煎至六分，去滓温服，神巧万全方同。日三服。

治产后虚羸，四肢瘦弱，不能饮食，羊肉黄耆汤方：

羊肉五斤 黄耆一两半[1]，锉 白茯苓一两 白芍药一两 当归一两半，锉，微炒 续断一两 五味子一两 蕤蘼一两[2]，锉 桂心一两 熟乾地黄一两 麦门冬一两半，去心，焙

右件药，捣粗罗为散，用水一斗煮羊肉，取汁五升，每服用肉汁一中盏，药末四钱，枣三枚，生姜半分，煎至六分，去滓温服，日三服。

治产后虚羸，四肢无力，不思饮食，黄雌鸡汤方：

肥黄雌鸡一只，去头足翅羽及肠，洗 当归一两，锉，微炒 人参三分，去芦头 桂心半两 甘草一分，炙微赤，锉 熟乾地黄一两半 芎藭三分 白芍药三分 麦门冬一两半，去心，焙 黄耆一两半，锉

右件药，捣粗罗为散，先以水七升，煮鸡取汁三升，每服用汁一中盏，入药四钱，煎至六分，去滓温服，日三服。

---

① 半：太平圣惠方无此字。

② 两：太平圣惠方此下有“半”字。

治产妇七日后，宜服补虚羸，强气力，消滞血，羊肉地黄汤方：

白羊肉 三斤 熟乾地黄 二[1]两 当归 一两，锉，微炒 白芍药 一两半 甘草 一分，炙微赤，锉 人参 一两，去芦头 芎劳 一两 桂心 一两

右件药，捣粗罗为散，以水七升，煮羊肉取汁三升，每服用肉汁一中盏，入药四钱，煎至六分，去滓温服，日三服。

治产后虚羸，不思饮食，及风虚劳等，卷柏丸方：

卷柏 一两 麦门冬 一两半，去心，焙 泽泻 三分 熟乾地黄 一两 牛膝 一两，去苗 人参 三分，去芦头 黄耆 三分，锉 丹参 三分 白茯苓 三分 当归 半两，锉，微炒 芎劳 半两 防风 半两，去芦头 牡丹 半两 桂心 半两 五味子 半两 白术 半两 细辛 半两 赤石脂 一两 羌活 半两 薏苡仁 半两 续断 半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服以粥饮下三十丸，日三服。

治产后虚羸寒热，四肢瘦弱，不思饮食，心神虚烦，夜卧不安，五石丸方：

紫石英 一两半，细研，水飞过 钟乳粉 一两半 白石英 一两半，细研，水飞过 赤石脂 一两，细研 石膏 一两，细研，水飞过 五味子 一两 熟乾地黄 一两半 麦门冬 一两半，去心，焙 黄耆 一两，锉 白茯苓 一两 白术 一两 当归 一两，锉，微炒 人参 一两，去芦头 甘草 半两，炙微赤，锉 桂心 一两 芎劳 一两

右件药，捣罗为末，入研了药，都研令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服以薤白汤下三十丸，日三服。

治产后虚羸及一切余疾，并宜服熟乾地黄丸方：

熟乾地黄 一两 当归 三分，锉，微炒 防风 半两，去芦头 蕫藁 一两，锉 黄耆 一两，锉 续断 一两 泽兰 一两 芎劳 三分 五味子 三分 白术 三分 甘草 半两，炙微赤，锉 附子 一两，炮裂，去皮脐 白薇 半两 细辛 半两 桂心 半两 人参 半两，去芦头 柏子仁 三分 白茯苓 三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服以温酒下三十丸，日三服。

治产后虚羸乏弱，宜服补益紫石英丸方：

紫石英 一两，细研，水飞过 白石英 一两，细研，水飞过 泽兰 三分 木香 半两 附子 一两，炮裂，去皮脐 熟乾地黄 一两 芎劳 三分 柏子仁 三分 桂心 三分 防风 半两，去芦头 牛膝 三分，去苗 续断 三分 人参 三分，去芦头 白茯苓 三分 羌活 半两 黄耆 三分，锉 白术 三分 当归 三分，锉，微炒 甘草 一分，炙微赤，锉 白薇 三分 杜仲 三分，去皱皮，炙微黄，锉 乾姜 半两，炮裂，锉 川椒 半两，去目及闭口者，微炒去汗

右件药，捣罗为末，入研了药，都研令匀，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每于空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治产后虚羸，血气不调，四肢瘦弱，面色萎黄，饮食不进，宜服补益泽兰丸方：

泽兰 一两 熟乾地黄 一两半 圣济总录焙 白茯苓 三分 总录去黑皮 木香 三分 蕫藁 三分，锉 附子 三分，炮裂，去皮脐 桂心 半两 总录桂三分 赤石脂 一两 牛膝 一两，去苗 总录酒浸，切，焙 芎劳 半两 人参 一两，去芦头 黄耆 一两，锉 白术 半两 乾姜 半两，炮裂，锉 续断 三分 当归 半两，锉，微炒 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每于空心及晚食前，以粥饮下三十丸。

治产后虚羸瘦弱，食少，熟乾地黄丸方：

熟乾地黄 一两 当归 半两，锉，微炒 附子 一两，炮裂，去皮脐 黄耆 一两，锉 续断 半两 白术 半两 桂心 半两 肉苁蓉 三分，酒浸一宿，刮去皱皮，炙令乾 人参 三分，去芦头 赤石脂 一两 麦门冬 一两半，去心，焙 芎劳 三分 白茯苓 三分 五味子 三分 柏子仁 一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每于空心及晚食前，以温酒下三十丸。

---

① 二：太平圣惠方作“三（一）”。

治产后风虚劳损诸方

夫产则血气劳伤，腑脏虚弱，而风冷客之，风冷搏于血气，血气不能温于肌肤，使人虚乏疲顿，致羸损不平复，若久不平复，若[1]久不差，风冷入于子藏，则胞藏冷，亦使无子，谓之风虚劳损也。

治产后风虚劳损，羸瘦，不思饮食，四肢疼痛，黄耆散方：

黄耆一两，锉 妇人大全良方半两 白术 半两 羚羊角屑 半两 木香 半两 人参 半两，去芦头 当归 半两，锉，微炒 桂心 半两 白芍药 半两 芎藭 半两 白茯苓 半两 甘草 一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓温服，日三服。良方每服三钱，水一盏，姜三片，枣一箇，煎至七分，温服无时。

治产后风虚劳损，四肢烦疼，夜卧不安，渐加羸瘦，熟乾地黄散方：

熟乾地黄 一两 羚羊角屑 半两 羌活 半两 酸枣仁 半两，微炒 黄耆 一两，锉 当归 三分，锉，微炒 人参 三分，去芦头 麦门冬 三分，去心 白芍药 三分 防风 半两，去芦头 芎藭 三分 白茯苓 三分 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓温服，日三服。

治产后风虚劳损，四肢疼痛，不欲饮食，当归散方：

当归 一两，锉，微炒 白芍药 一两 芎藭 一两 黄耆 一两半，锉 防风 一两，去芦头 人参 一两，去芦头 熟乾地黄 二两 甘草 半两，炙微赤，锉 白茯苓 一两

右件药，捣粗罗为散，用羊肉二斤，枣二十枚，先以水五升，煮至二升半，每服用肉汁一中盏，入药四钱，煎至六分，去滓温服，日三服。

治产后风虚劳损，身体疼痛，时有烦热，不思饮食，四肢少力，羌活散方：

羌活 三分 赤箭 三分 防风 三分，去芦头 白芷 半两 芎藭 三分 白芍药 半两 羚羊角屑 半两 当归 半两，锉，微炒 牛膝 半两，去苗 骨碎补 半两 熟乾地黄 一两 白茯苓 三[2]分 黄耆 三分，锉 桂心 半两 细辛 半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后风虚劳损，气攻心腹，四肢疼痛，不思饮食，木香散方：

木香 三分 附子 一两，炮裂，去皮脐 熟乾地黄 一两 当归 一两，锉，微炒 陈橘皮 三分，汤浸，去白瓤，焙 人参 三分，去芦头 白茯苓 三分 芎藭 三分 黄耆 三分，锉 白芍药 三分 桂心 半两 白术 半两 甘草 一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，妇人大全良方姜三片，枣一枚，煎至七分。去滓，不计时候温服。

治产后风虚劳损羸瘦，四肢无力，不思饮食，人参散方：

人参 一两，去芦头 桂心 半两 黄耆 一两，锉 熟乾地黄 一两 当归 半两，锉，微炒 芎藭 半两 防风 半两，去芦头 羚羊角屑 三分 五味子 半两 白茯苓 半两 白术 半两 甘草 一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服用猪肾一对，切去脂膜，生姜半分，枣三枚，先以水二大盏，煎至一盏，去滓，入药末五钱，妇人大全良方三钱。煎至四分，去滓，食前温服。

治产后风虚劳损，四肢羸弱，心神虚烦，不能饮食，少得眠卧，柏子仁丸方：

柏子仁 一两 熟乾地黄 一两半 防风 三分，去芦头 人参 三分，去芦头 麦门冬 一两半，去心，焙 黄耆 三分，锉 当归 半两，锉，微炒 续断 三分 羚羊角屑 半两 白茯苓 三分 泽兰 一两 桂心 半两 芎藭 半两 白术 半两 酸枣仁 三分，微炒 紫石英 一两，细研，水飞过 附子 三分，炮裂，去皮脐 甘草 一分，炙微赤，锉

---

[1] 若：太平圣惠方作“或”。

[2] 三：太平圣惠方作“二”。

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治产后风虚劳损，体瘦乏弱，肢节疼痛，不欲饮食，黄耆丸方：

黄耆 一两，锉 赤箭 三分 熟乾地黄 一两 羌活 三分 人参 一两，去芦头 羚羊角屑 三分 五加皮 三分 白茯苓 一两 防风 半两，去芦头 当归 半两，锉，微炒 白术 三分 桂心 半两 附子 一两，炮裂，去皮脐 酸枣仁 半两，微炒 白鲜皮 半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以温酒下三十丸。

治产后风虚劳损，四肢疼痛，心神虚烦，不欲饮食，枸杞子丸方：

枸杞子 一两 牛膝 一两，去苗 熟乾地黄 二两 漏芦 三分 神巧万全方甘菊花二分 当归 三分，锉，微炒 万全方二分 酸枣仁 三分，微炒 万全方二分 人参 一两，去芦头 防风 三分，去芦头 万全方二分 羚羊角屑 三分 万全方二分 桂心 三分 万全方二分 白茯苓 一两 黄耆 一两，锉 羌活 三分 万全方二分 麦门冬 一两半，去心，焙 五加皮 三分 万全方二分 白术 三分 万全方二分 芎藭 三分 万全方二分 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温酒下三十丸，荆芥汤下亦得。 妇人大全良方同。

治产后风虚劳损，腹内冷气，脚膝无力，面色萎黄，饮食减少，日渐羸瘦，补益白薇丸方：

白薇① □两 木香 半两 当归 半两，锉，微炒 桂心 半两 泽兰 半两 牛膝 半两，去苗 熟乾地黄 一两 牡丹 半两 人参 半两，去芦头 芎藭 半两 厚朴 半两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 白术 半两 枳壳 半两，麸炒微黄，去瓤 白茯苓 三分 细辛 一分 吴茱萸 一分，汤浸七遍，焙乾微炒 赤石脂 一两 龙骨 一两 禹余粮 一两，烧醋淬三遍 附子 三分，炮裂，去皮脐 黄耆 一两，锉 续断 半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每于空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治产后风虚劳损，腑藏乏弱，四肢羸困，不思饮食，牛膝丸方：

牛膝 半两，去苗 柏子仁 一两 白薇 半两 杜仲 三分，去皱皮，炙微黄，锉 牡蛎 一两，烧为粉 乾姜 半两，炮裂，锉 细辛 半两 川椒 三分，去目及闭口者，微炒去汗 防风 半两，去芦头 附子 三分，炮裂，去皮脐 泽兰 三分 桂心 半两 厚朴 三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 紫苑 半两，洗去根②土 黄耆 一两，锉 熟乾地黄 一两 当归 半两，锉，微炒 五味子 半两 蕫薷 半两，锉 紫石英 一两，细研，水飞过 白茯苓 三分 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治产后风虚劳损，气攻，脐腹疼痛，紫桂丸方：

紫桂 一两③半，去皱皮 当归 二④分，锉，微炒 人参 三分，去芦头 白术 三分 木香 半两 羌活 半两 酸枣仁 三分，微炒 熟乾地黄 一两 柏子仁 一两 乾姜 半两，炮裂，锉 牡丹 一两 羚羊角屑 半两 白芍药 半两 白薇 半两 细辛 半⑤两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以温酒下三十丸。

治产后风虚劳损，寒热发歇，血脉虚竭，四肢羸弱，饮食无味，白薇丸方：

白薇 三分 柏子仁 一两 牡丹 三分 熟乾地黄 一两 芎藭 半两 羌活 半两 甘草 一分，炙微赤，锉 肉苁蓉 三分，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 当归 三分，锉，微炒 黄耆 三分，锉 人参 三分，去芦头 桂心 三分 附子 三分，炮裂，去皮脐 石斛 三分，去根，锉 白茯苓 一两 白芍药 半两⑥ 五味子 半两 白术 三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于空心及晚食前，以温酒下三十丸。

① 薇：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。
② 根：太平圣惠方作“苗”。
③ 两：太平圣惠方作“分”。
④ 二：太平圣惠方作“三”。
⑤ 半：太平圣惠方作“一”。
⑥ 两：太平圣惠方作“分”。

治产后虚损，夹风劳气，吃食减少，面色萎黄，腹内冷疼，四肢乏力，泽兰丸方：

泽兰 二两 黄耆 二两，锉 白术 二两 柏子仁 二两 厚朴 二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 赤石脂 二两 白矾 一两，烧令汁尽 桂心 一两 木香 一两 人参 一两，去芦头 羌活 三分 白茯苓 一两 附子 一两，炮裂，去皮脐 续断 一两 芎藭 一两 川椒 一两，去目及闭口者，微炒去汗 当归 一两，锉，微炒 细辛 一两 陈橘皮 半两，汤浸，去白瓤，焙 龙骨 一两 藁本 半两 乾姜 半两，炮裂，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每于空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治产后乳无汁下乳汁诸方

夫手太阳少阴之脉，下为月水，上为乳汁，妊娠之人，月水不通，初以养胎，既产，则水血俱下，津液暴竭，血不足者，故无乳汁也。

治产后气血虚，津液少，令乳无汁，木通散方：

木通 二两，裂[1] 栝蒌根 一两 漏芦 一两 麦门冬 一两半，去心，焙 芦根 三分，锉 人参 半两，去芦头 赤茯苓 半两 大腹皮 一分[2]，锉 陈橘皮 半两，汤浸，去白瓤，焙 茅根 三分，锉 甘草 一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入葱白五寸，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后乳无汁，栝楼散方：

栝楼根 一两 漏芦 一两 枳壳 三[3]分，麸炒微黄，去瓤 赤芍药 三分 甘草 二[4]分，炙微赤，锉 神巧万全方三分 桑根白皮 三分，锉 黄芩 三分 木通 一两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

钟乳粉 一两半 硝石 三分 木通 二两，锉 桔梗 三分，去芦头

右件药，先捣后三味，粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入葱白七寸，生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，调下钟乳粉一钱。

治产后乳汁不下，心胸妨满，漏芦散方：

漏芦 一两 木通 一两半，锉 土瓜根 二两 滑石 一两半

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入葱白五寸，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

栝楼根 一两 泽泻 一两 麦门冬 一两，去心 葱白 一握 猪蹄 四枚，去毛，切 木通 一两，锉

右件药，以水三大盏，煎取一盏半，去滓，不计时候，分为四服。

治产后乳汁不下，鲫鱼酒方：

鲫鱼 一枚，长五寸，治如食法 猪脂 二两 漏芦 一两 钟乳粉 一两

右件药，以酒三大盏，煮取一盏半，去滓，不计时候，分为三服。

又方：

鼠肉 二两 妇人大全良方五两 羊肉 三两 良方六两 獐肉 四两 良方八两

右三味，为臛食之，勿令病人知，立效。

又方：

漏芦 三分 栝楼根 一两 木通 二两，锉 蛴螬 五枚，微炒 土瓜根 一两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温酒调下一钱。

治产后上焦壅热，乳脉不通，葫芦根散方：

葫芦根 锉 白药 漏芦 麦门冬 去心，焙。已上各半两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以葱汤调下二钱。

治产后乳汁少及不下，神效方：

麦门冬 一两半，去心，焙 钟乳粉 半两 理石 半

① 裂：太平圣惠方作“锉”。
② 分：太平圣惠方作“两”。
③ 三：太平圣惠方作“二”。
④ 二：太平圣惠方作“三”。

两　土瓜根 半两　花桑椹 半两　蛴螬 半两，微炒

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温酒调下一钱。

又方：

栝楼根 一两　钟乳粉 一两半　漏芦 半两　滑石 半两　木通 三分，锉[1]

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温酒调下一钱。

又方：

漏芦 二两　木通 二两，锉　钟乳粉 一两

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入黍米半合，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治产后乳汁不通，神效方：

葵子 一分　土瓜根 一两　漏芦 半两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温酒调下二钱。 神巧万全方同。

又方：

葡萄根末 一分　莴苣子末 一分

右件药，以水一大盏，煎至七分，去滓，分二服。冬用根，秋夏用心叶。

又方：

王不留行　土瓜根 已上各一两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下二钱。

又方：

猪蹄 四只，锉　葱白 一握，切　木通 二两，锉

右件药，以水三大盏，煎取一盏半，去滓，分温四服，一日服尽，神效。 神巧万全方同。

又方：

蛴螬 三枚，研

右以浆水一大盏，入葱白二七寸，煎至八分，去葱，下蛴螬更煎三二沸，分温二服。

又方：

乌油麻 三合，炒熟用，汤研取汁

右件药，不计时候，服一小盏，神效。

又方：

穿山甲 涂醋炙令黄色

右捣罗为末，不计时候，以温酒调下一钱服之。　卫生易简方治乳汁少，用穿山甲五钱，为末，米泔水调服。

又方：

右以葫芦根捣罗为末，不计时候，以温酒调下二钱。

治吹奶诸方

夫产后吹奶者，因儿吃奶之次，儿忽自睡，鸣气不通，乳不时泄，稽积在内，结成肿，壅闭乳道，致使津液不通，腐结疼痛，名曰吹奶，若不急治，肿甚成痈也。

治吹奶，因儿鼻中气吹着奶房，更遇体热，结聚或如桃李核，疼痛者，宜服此连翘散消之，即免作脓方：

连翘 一两半　犀角屑 一两　川大黄 一两半，锉碎，微炒　川升麻 一两　木通 一两，锉　赤芍药 一两　黄耆 一两，锉　黄芩 一两　川芒硝 二[2]两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入淡竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。 神巧万全方同。

治吹奶，及乳痈肿痛，升麻散方：

川升麻 三分　连翘 一两　玄参 三分　赤芍药 三分　甘草 一分，炙微赤，锉　射干 半两　生乾地黄 三分　蓬麦 一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治吹奶，肿硬疼痛，日夜不歇，穿山甲丸方：

穿山甲 烧灰　猪牙皂荚 烧灰　王不留行　皂荚汁 炙微黄　自然铜 细研　蝉壳　蛤粉　胡桃瓤 烧灰。已上各半两

右件药，捣罗为末，以车脂和丸，如梧桐子大，不计时候，以热酒下二十丸。

治吹奶，疼痛不可忍方：

穿山甲 一两，炙微黄　自然铜 半两，细研　卫生易简方生用　木通 一两，锉

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温

① 三分锉：太平圣惠方作“半两”。
② 二：太平圣惠方作“一”。

酒调下二钱。

治吹奶方：

槐花 三分　蛤粉 三分　麝香一分，细研

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下一钱。

治吹奶，疼痛不止，或时寒热，露蜂房散方：

露蜂房 一两　鹿角 一两

右件药，并烧为灰，细研，不计时候，以热酒调下二钱。

又方：

葛布 五尺，烧灰

右细研为散，不计时候，以热酒调下二钱，日三服。

又方：

乌蛇 二两，酒浸，去皮骨，炙微黄　穿山甲 一两，炙黄焦

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下一钱。

治吹奶，痈肿疼痛，寒热发歇，昼夜呻唤，蛇蜕皮散方：

蛇蜕皮 烧灰，半两　麝香 一钱

右件药，同研令细，每服以热酒调下一钱，并进三四服，神效。

又方：

蔓荆子 一合，炒黄，捣末　车脂 一两

右以面糊和丸，如绿豆大，不计时候，以温酒下十丸。

又方：

蛇蜕皮 一两，烧灰　赤小豆 一两

右件药，捣细罗为散，以鸡子白和调傅之。

又方：

桑螵蛸 三枚，烧令断烟　皂荚 一寸，去黑皮，涂酥炙微黄，去子

右件药，同捣为末，用酒一中盏，煎至六分，去滓温服。

又方：

狗粪中骨 烧灰，半两　麝香 一钱

右件药，同研令细，不计时候，以热酒调下一钱。

治吹奶，不痒不痛，肿硬如石，蛤粉丸方：

蛤粉 半两

右用车脂和丸，如小豆大，每服以温酒下二十丸，不过三服差。

又方：

青橘皮 二两，汤浸，去白瓤，焙

右捣细罗为散，不计时候，以温酒调下二钱。

又方：

龙骨 一两

右细研为散，每服以热葱酒调下一钱，日三四服。

又方：

右以无子皂荚刺一斤，点火烧，候火著，撒蔓荆子四两在内，待捻为灰，即细研，每服以热酒调下二钱，服了，便掇奶三二十下，不过再服效。神巧万全方同。

又方：

右以胡桃烧令烟尽，去皮，每一颗胡桃瓤，用金薄一片同细研，以热酒调服，服了，以手渐掇乳上令消，如有头，即外破，如无头，只内消，日三五度服之，以得效为度。

又方：

半夏 一两，汤洗七遍，去滑

右捣细罗为散，以生姜汁一匙，和酒暖一小盏，调下一钱。

又方：

右以角蒿末二钱，醋浆水一大盏，煎至六分，放温顿服，相次服热酒一盏，即差。

又方：

雀粪 一十枚　丁香 三枚，末

右同研如粉，以热酒调服之。

治姤[1]乳诸方

夫姤[2]乳者，由新产后，儿未能饮之，及饮乳不泄，或乳胀捏其汁不尽，皆令乳汁稽结，与血气相搏，即壮热，大渴引饮，牢强掣痛，手不得近是也。初觉便以手助捏去汁，并令傍人助嘬引之，不尔，或作疮有脓，其热势盛，则成痈也。

治产后姤[3]乳，肿痛壮热，欲结成痈，宜服连翘散方：

连翘 一两 杏仁 一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 川升麻 一两 汉防己 一两 黄芩 一两 川大黄 一两，锉碎，微炒 川芒硝 一两 柴胡 一两，去苗 赤芍药 一[4]两 甘草 一两，炙微赤，锉 犀角屑 一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

又方：

麝香 薰陆香 木香 鸡舌香 已上各一两

右件药，捣细罗为散，每于食后，以温水调下一钱。

又方：

黄芩 一两 白蔹 一两 赤芍药 一两

右件药，捣罗为细散，每于食后，以温浆水调下二钱。

又方：

葵子 一两

右件药，捣细罗为散，每于食后，以温水调下一钱。

治产后姤[5]乳生疮方：

露蜂房 车辙中土 猪甲中土 已上等分

右件药，捣细罗为散，以醋调涂之。

治产后儿不自饮乳，及失儿无儿饮乳，令乳稽积不泄，致乳上结肿者，宜服此方：

赤小豆 二合

右件药，捣罗为末，以鸡子白和涂乳上，令消结也。若饮儿乳不泄者，数捏去之，亦可令大人含冷水，使为吮取乳汁吐去之，不含水吮，有热气，喜令乳头作疮。

治产后乳头生小热疮，搔之黄汁出浸淫，百疗不差，名为姤[6]乳者方：

斛[7]树白皮 锉，三升

右以水一斗，煮取五升，夏冷用之，秋冬温用之，日二度，以洗乳及疮。

又方：

天麻草 切，五升

右以水一斗，煮取六升，去滓，微暖，用洗乳，以煞痒为度。此草叶如麻，冬生夏花，如鼠尾花也，亦以洗浸淫黄烂热疮，疽湿阴[8]蚀，小儿头疮，洗之并差。

治产后姤[9]乳，乳硬欲结脓方：

右以鹿角，于石上著水磨，取白汁，旋涂于上，乾即又涂，仍令大人吮却奶中黄汁，差。神巧万全方同。

治产后姤[10]乳肿痛方：

右取檀香，以醋浓磨涂乳上，即差。

又方：

右以川升麻，醋磨涂之。

又方：

右以柳白皮锉捣令烂，酒拌炒，以物裹熨之。

又方：

右以生地黄烂捣傅之。

治产后儿枕腹痛诸方

夫儿枕者，由母胎中宿有血块，因产时，其血则破散，与儿俱下，则无患也。若产妇藏腑风冷，使血凝滞，在于小腹，不能流通，则令结聚疼痛，名曰儿枕也。

治新产儿枕上下刺痛，壮热口乾，烦渴头痛，汗出，或大小便不利，未得便下，但与生姜童子小便频服，其病亦顺。若风血相

① 姤：太平圣惠方作“妒”。
② 姤：太平圣惠方作“妒”。
③ 姤：太平圣惠方作“妒”。
④ 一：太平圣惠方作“二”。
⑤ 姤：太平圣惠方作“妒”。
⑥ 姤：太平圣惠方作“妬”。
⑦ 斛：太平圣惠方作“槲”。
⑧ 阴：太平圣惠方作“疮”。
⑨ 姤：太平圣惠方作“妬”。
⑩ 姤：太平圣惠方作“妬”。

搏，其病未愈，宜服牡丹散方：

牡丹 半两 桃仁 半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 玄参 半两 黄芩 半两 芎藭 半两 射干 半两 赤芍药 三分 川大黄 三分，锉碎，微炒 蘼麦 半两 海藻 半两，洗去咸味 虻虫 一分，炒令微黄，去翅足头 水蛭 一分，炒令微黄 蛴螬 二十枚，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，薄荷三七叶，煎至六分，去滓温服，日三四服。

治产后心腹不利，儿枕痛，木香散方：

木香 一分 当归 一两，锉，微炒 赤芍药 半两 芎藭 三分 桂心 半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水酒各半中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓温服，日三四服。

治产后腹中有凝血不散，疠刺疼痛，名为儿枕，宜服骐麟竭散方：

骐麟竭 半两 当归 半两，锉，微炒 桂心 半两 荷叶 半两 川大黄 半两，锉碎，微[1]□

右件药，捣细罗为散，不计时候，以红蓝花汤调下一钱。

又方：

牡丹 半两 水蛭 一分，炒令微黄 当归 半两，锉，微炒 没药 半两 川大黄 半两，锉碎，微炒

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温酒调下一钱。

又方：

益母草 一两 生乾地黄 一两 牛膝 一两，去苗 当归 一两，锉，微炒 川大黄 一两，锉碎，微炒 桂心 半两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温酒调下一钱。

又方：

蒲黄 半两 桃仁 半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 桂心 半两 川大黄 半两，锉碎，微炒 当归 半两，锉，微炒 牡丹 半两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温酒调下一钱。

又方：

庵茼子 一两 当归 三分，锉，微炒 赤芍药 半两 姜黄 半两 芎藭 半两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下一钱。

治产后儿枕攻刺，腹肚疼痛不止，桂心散方：

桂心 三分 赤芍药 一两 琥珀 半两，细研 白芷 半两 当归 三分，锉，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后败血不散，结聚成块，俗呼儿枕疼痛，发歇不可忍，当归散方：

当归 一两，锉，微炒 鬼箭羽 一两 红蓝花 一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以酒一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后儿枕攻上下，心腹疼痛，延胡索散方：

延胡索 一两 当归 一两，锉，微炒 桂心 一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以童子小便、酒各半中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后心痛诸方

夫产后心痛者，是藏虚，遇风冷客之，与血气相搏而气逆者，上攻于心之络则心痛。凡心痛乍歇乍甚，心之支别络为邪所伤也。若邪伤心之正经，则为真心痛，朝发夕死，夕发朝死，所以然者，心为诸藏之主，不受邪伤，邪伤即死也。

治产后血气上攻心痛，四肢痹冷，不纳饮食，熟乾地黄散方：

熟乾地黄 一两 当归 三[2]分，锉，微炒 白术 半两 甘草 一分，炙微赤，锉 赤芍药 半两 桂心 半两 小草 半两 细辛 半两 芎藭 半两 吴茱萸 一分，汤浸七遍，焙乾微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水

① 微：此下脱字，太平圣惠方作“炒”。
② 三：太平圣惠方作“二”。

一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后内伤冷气，腹中及心下切痛，不能饮食，四肢无力，木香散方：

木香 三分 当归 一两半，锉，微炒 青橘皮 三分，汤浸，去白瓤，焙 甘草 半两，炙微赤，锉 厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令黄[1]熟 芎藭 三分 赤芍药 三分 白术 三分 高良姜 半两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治产后血刺，连心疼痛，当归散方：

当归 一两，锉，微炒 胡椒 一分 蓬莪术 半两 白术 三分 木香 半两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下一钱。

治产后败血不散，上冲心腹，痛不可忍，桃仁散方：

桃仁 半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 蓬莪术 三分 桂心 半两 当归 一两，锉，微炒

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下一钱。

治产后血气与冷气相搏，上攻心痛，芎藭散方：

芎藭 一两 桂心 一两 木香 一两 当归 一两，锉，微炒 桃仁 一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下一钱。

治产后血气攻心痛，青橘皮散方：

青橘皮 三分，汤浸，去白瓤，焙 木香 三分 蓬莪术 一[2]分 乾姜 半两，炮裂，锉 桃仁 一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 当归 一两，锉，微炒 桂心 一两 乌药 三分 紫苏子 三分，微炒

右件药，捣细罗为散，以热酒调下二钱。

治产后，血气冲心疼痛，桂心散[3]方：

桂心 一两，为末 芫花 一两，为末 香墨 二挺，为末 木香 一两，为末

右件药，以醋二升，先煎芫花为膏，次入木香并墨、桂和丸，如梧桐子大，每服以热酒下十丸。

治产后血气冲心，闷绝疼痛，吴茱萸散方：

吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾微炒 丁香 半两 熟乾地黄 一两 当归 半两，锉，微炒

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下二钱。

又方：

芸薹子 一两，微炒 当归 一两，锉，微炒

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下一钱。

治产后心腹痛诸方

夫产后心腹痛者，由产后气血俱虚，过风寒乘之，与血气相击，随气上冲于心，或下攻于腹，故令心腹痛。若久痛不止，则挛[4]成疝瘕也。

治产后气力疲乏，心腹胀痛，泽兰散方：

泽兰 一两 当归 三分，锉，微炒 赤芍药 三分 桂心 三分 白术 三分 芎藭 三分 熟乾地黄 一两 甘草 一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二枚，煎至六分，去泽[5]，不计时候稍热服。

治产后冷气攻心腹疼痛，四肢不和，少思饮食，白术散方：

白术 三[6]分 附子 三分，炮裂，去皮脐 当归 三分，锉，微炒 陈橘皮 三分，汤浸，去白瓤，焙 人参 三分，去芦头 桂心 半两 乾姜 半两，炮裂，锉 木香 半两 槟榔 半两 赤芍药 半两 吴茱萸 一分，汤浸七遍，焙乾微炒 芎藭 三分 厚朴 三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 甘草 一分，炙微赤[7]

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。神巧万全方同。

治产后气血不和，心腹疠痛，痰逆，不思饮食，芍药散方：

---

① 黄：太平圣惠方作“香”。
② 一：太平圣惠方作“三”。
③ 散：太平圣惠方作“圆”。
④ 挛：太平圣惠方作“变”。
⑤ 泽：太平圣惠方作“滓”。
⑥ 三：太平圣惠方作“一（二）”。
⑦ 赤：太平圣惠方此下有“锉”字。

赤芍药 一两 川椒 一两，去目皮[1]闭口者，微炒去汗 半夏 三分，汤洗七遍，去滑 当归 一两，锉，微炒 桂心 一两 草豆蔻 三分，去皮 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二枚，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治产后恶血未尽，攻心腹痛，宜服此桃仁散方：

桃仁 一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 赤芍药 一两 芎藭 一两 当归 一两，锉，微炒 乾漆 二两，捣碎，炒令烟出 桂心 一两 甘草 半两，炙微赤，锉 乾姜 三分，炮裂，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治产后血气不散，心腹刺痛，胀满喘促，当归散方：

当归 三分，锉，微炒 鬼箭羽 一两 白术 三分 木香 三分 桂心 半两 川大黄 一两，锉碎，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，生地黄一分，煎至五分，次入酒一小盏，更煎三两沸，去滓，稍热服。

治产后恶血未尽，心腹疠痛，桂心散方：

桂心 一两 水蛭 半两，微炒 牡丹 半两 延胡索 半两 硫黄 半两，细研

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温酒调下一钱。

治产后心腹疠痛不可忍，芫花散方：

芫花 一两，醋拌炒令乾 硇砂 半两，细研 当归 半两，锉，微炒 硫黄 一分，细研 没药 一两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下一钱。

治产后心腹疠刺疼痛不可忍，定痛散方：

当归 一两，锉，微炒 赤芍药 一两 芎藭 一两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热生姜酒调下一钱。

治产后腹中有余血不散，致心腹疠痛，硇砂丸方：

硇砂 一两，细研 芫花 一两，醋拌炒令乾 当归 半两，锉，微炒 赤芍药 半两 木香 半两 没药 半两 狗脊 一分，去毛 白芷 一分 蓬莪术 半两

右件药，捣罗为末，用酽醋一升，同熬成膏，候可丸即丸如豌豆大，不计时候，以当归酒下五丸。

治产后心腹有宿冷疼痛，蓬莪术丸方：

蓬莪术 一两 五灵脂 三[2]两 酽醋 一升

右件药，捣罗为末，以醋熬为膏，候可丸即丸如梧桐子大，不计时候，以茱香汤下十丸，热酒下亦得。

治产后小腹痛诸方

夫产后小腹痛者，此由产时恶露下少，胞络之间有余血，与气相击搏，令小腹痛也，因重遇于冷，则血结变成血瘕，亦月水不利也。

治产后余血不散，致小腹疼痛不可忍，雄黄散方：

雄黄 一两 硇砂 半两，细研 麝香 一分 熊胆 一分 石炭 二两，末 水蛭 一两，微炒

右件药，都细研为散，不计时候，以热酒调下半钱。

治产后恶血不尽，小腹扭撮疼痛，没药散方：

没药 一两 赤芍药 一两 桂心 一两半 当归 一两，锉，微炒 白芷 一两 芎藭 一两 牡丹 一两 川大黄 一两半，锉碎，微炒

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下二钱。

治产后恶血不尽，结聚小腹，疼痛，琥珀散方：

琥珀 半两 当归 三分，锉，微炒 没药 半两 青橘皮 半两，汤浸，去白瓤，焙 赤芍药 半两 木香 半两 桂心 半两 香附子 一两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以豆淋酒调下一钱。

又方：

---

1 皮：太平圣惠方作“及”。
2 三：太平圣惠方作“二”。

鲤鱼皮灰 半两 乱发灰 半两 益智子 半两，去皮 虻虫 一分，微炒 水蛭 一分，微炒 当归 三分，锉，微炒

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下一钱。

治产后血不散，小腹疼痛，红蓝花散方：

红蓝花 一分 当归 半两，锉，微炒 琥珀 一分 没药 半两 桂心 三分 蒲黄 一分

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下一钱。

又方： 妇人大全良方治产后脐下疼痛不止。

釜底墨 醋拌炒令乾 延胡索 刘寄奴 桂心 庵茴子 已上各一两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下二钱。

又方：

没药 一分 乾漆 一分，捣碎，炒令烟出 芫花 一分，醋拌炒令乾 五灵脂 一分 琥珀 一分

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下半钱。

治产后恶血攻刺，小腹疼痛，骐驎竭散方：

骐驎竭 半两 芫花 半两，醋拌炒令乾 延胡索 半两 当归 半两，锉，微炒 硝石 半两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下一钱。

又方：

鲤鱼鳞 烧灰 益母草 烧灰 头发 烧灰 当归 锉，微炒 香墨 已上各一两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下一钱。

又方：

刘寄奴 芫花 醋拌炒令乾 当归 锉，微炒 桂心 已上各一两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下一钱。

又方：

当归 一两，锉，微炒 芎藭 一两 蒲黄 半两 赤芍药 一两 苦楝子 一两 硇砂 一两，细研

右件药，捣罗为末，以醋熬硇砂如饧，和丸如梧桐子大，不计时候，温酒下十丸。

又方：

鲤鱼鳞 二两 乱发 一两 故绯帛 一两

右件药，都入瓶子内，以瓦子盖，盐泥泥缝，渐次著大火，烧通赤为度，候冷取出，细研为散，入曲末一两，更同研令匀，不计时候，以热酒调下二钱。

又方：

庵茴子 半两 桃仁 半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时候，以热酒下二十丸。

又方：

赤箭 一两 芸薹子 一两，微炒

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下一钱。

又方：

硇砂 一两，细研

右用醋一升，熬成膏，别入生硇砂末一两，丸如梧桐子大，不计时候，以热酒下五丸。如月经不通，先宣利过后，以热酒服五丸立效。

又方：

右以乾地黄一味，炒令烟出，状如石炭，捣细罗为散，不计时候，暖童子小便一小盏，入生姜自然汁半匙，调二钱服之。

治产后两胁胀满诸方

夫产后两胁胀满者，由膀胱宿有停水，因产，恶露下不尽，水壅瘀与气相搏，积在膀胱，故令胁肋胀满，气与水相击，故令痛也。

治产后血气攻胁肋，胀满疼痛，当归散方：

当归 一两，锉，微炒 赤芍药 一两 桔梗 一两，去芦头 乾漆 一两，捣碎，炒令烟出 牛膝 一两，去苗 桂心 一两 木香 一两 白术 一两 川大黄 一两，锉碎，微炒

右件药，捣细罗为散，每于食前，以热

酒调下一钱。

治产后两胁胀满，气壅烦闷，枳实散方：

枳实 三分，麸炒微黄 木香 三分 桂心 半两 当归 三分，锉，微炒 槟榔 一两 白术 半两 牡丹 三分 益母草 半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治产后两胁胀满，胸腹妨闷，不下饮食，厚朴散方：

厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 赤茯苓 三分 人参 三分，去芦头 当归 三分，锉，微炒 甘草 一分，炙微赤，锉 诃梨勒皮 三分 陈橘皮 三分，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后藏腑气虚，两胁胀满，不思饮食，四肢无力，白豆蔻散方：

白豆蔻 半两，去皮 人参 半两，去芦头 桂心 半两 半夏 半两，汤洗七遍，去滑 白术 一两 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓤，焙 枳壳 三分，麸炒微黄，去瓤 甘草 一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后两胁胀满，心腹壅闷，不思饮食，陈橘皮散方：

陈橘皮 三分，汤浸，去白瓤，焙 赤茯苓 三分 枳实 三分，麸炒微黄 人参 半两，去芦头 木香 半两 前胡 三分，去芦头 白术 三分 厚朴 三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 槟榔 三分 桂心 半两 芎藭 半两 甘草 一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治产后两胁胀满，小腹疼痛，不思饮食，桔梗散方：

桔梗 半两，去芦头 当归 半两，锉，微炒 芎藭 半两 大腹皮 三分，锉 桂心 半两 陈橘皮 半两，汤浸，去白瓤，焙 赤芍药 半两 赤茯苓 半两 延胡索 半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分．去滓，不计时候稍热服。

治产后两胁胀满，小腹疼痛，木香丸方：

木香 一两 当归 一两，锉，微炒 白术 一两 白芷 半两 芎藭 一两 槟榔 半两 桂心 半两 桃仁 三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 乾姜 半两，炮裂，锉 厚朴 半两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 芫花 半两，醋拌炒令乾

右件药，捣罗为末，以醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每于食前，以生姜酒下二十丸。

治产后两胁下及心腹胀满，宿有冷气，攻注膀胱，致使胀痛，厚朴丸方：

厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 诃梨勒 一两半，煨，用皮 赤茯苓 三分 乾姜 三分，炮裂，锉 桂心 一两半 木香 一两 赤芍药 三分 当归 三分，锉，微炒 陈橘皮 三分，汤浸，去白瓤，焙 吴茱萸 三分，汤浸七遍，焙乾微炒 京三棱 一两，微煨，锉 白术 三分

右件药，捣罗为末，以醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每于食前，以生姜汤下三十丸。

又方：

桂心 一两 当归 一两，锉，微炒 乾姜 半两，炮裂，锉 芫花 半两，醋拌炒令乾 木香 半两

右件药，捣细罗为散，每服食前，以热酒调下一钱。

和剂局方

泽兰圆： 治产后劳伤，藏腑虚羸未腹[1]，气血不调，肢体瘦弱，困乏少力，面色萎黄，心常惊悸，多汗嗜卧，饮食不进。产后百日内，每日常服，壮气益血，暖下藏。

1 腹：太平惠民和剂局方作“复”。

进饮食。

白茯苓去皮　附子炮，去皮脐　木香　蒴藿管见大全良方酒浸一宿，锉　续断各三分　黄耆去芦　良方锉　泽兰去大梗　牛膝去苗、酒浸一宿　良方焙　赤石脂煅　人参去芦。各一两　肉桂去粗皮　当归去芦，锉，微炒　良方去芦，酒浸一宿，锉碎，微炒　甘草微炙赤　乾姜炮　芎藭　白术各半两　熟地黄乾者净洗，酒洒蒸，焙，一两半

右为末，炼蜜和圆，如梧桐子大，每服三十圆，温米饮下，空心食前。

当归圆：　治产后虚羸，及伤血过多，虚竭少气，脐腹拘急，痛引腰背，面白脱色，嗜卧不眠，唇口乾燥，心忪烦倦，手足寒热，头重目眩，可思饮食，或劳伤冲任，内积风冷，崩中漏下，淋沥不断，及月水将行，腰腿重疼，脐腹急痛，及治男子妇人从高坠下，内有瘀血，吐血下血等病。

白芍药　肉桂①各二两　阿胶捣碎，炒②　当归去芦，微炒　乾姜炮　甘草炙微赤　续断　芎藭各四两　白芷　附子炮，去皮脐　白术各三两　地黄熟乾者，十两　真蒲黄炒，三分半　吴茱萸汤洗七次，焙乾微炒，三分③

右为细末，炼蜜和圆，如梧桐子大，每服二十圆，食前温酒下，渐加至五十圆。

简易方内补当归丸：芎藭　川续断　乾姜炮　川当归去芦，酒浸，略炒　甘草炙　阿胶捣碎，蚌粉炒成珠子。以上各用二两　熟乾地黄酒浸，五两　附子炮裂，去皮脐　白术　川白芷　吴茱萸汤泡七次，微炒。各用一两半　肉桂去粗皮　白芍药各一两　真蒲黄微炒，一两三分　右末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每三十丸，渐加至五十丸，食前温酒送下。

芎藭汤：　治产后去血过多，运闷不省，及伤胎去血多，崩中去血多，金疮去血多，拔牙齿去血多，不止悬虚，心烦眩运，头重目暗，耳聋满塞，举头欲倒，并皆治之。严氏济生方大产小产对证，加添服饵。

当归去芦，洗，焙　胎产救急方首尾皆用了　芎藭各等分

右为粗末，每服三钱，卫生宝鉴五钱。水一盏半，煎至一盏，宝鉴煎至八分。去滓，稍热服，不拘时候。御药院方同。　救急方有寒热，加柴胡煎；腹痛，加煨生姜三片，炒地黄根约三寸许；有热，只用生姜、生地黄。　济生方右等分，咬咀，每服三钱，水一盏半，煎至七分，去滓温服，不拘时候。腹中刺痛，加白芍药煎；口乾烦渴，加乌梅、麦门冬煎；发寒热，加乾姜、白芍药煎；水停心下，微呕逆，加茯苓、生姜煎；虚烦不得眠，加人参、竹叶煎；大便秘涩，加熟地黄、橘红、杏仁煎；小便不利，加车前子煎；腹胁膨胀，加厚朴煎；血崩不止，加香附子煎；咳嗽痰多，加紫苑、半夏、生姜煎；腰痛脚痛，加牛膝煎；心下疼痛，加玄胡索煎；恶血不下，腰腹重痛，加牡丹皮煎。医方集成、南北经验方、袖珍方同。　玉机微义右咬咀，每半两，水煎服。腹疼加桂，名桂香散，一名琥珀散，治腹中痛急。自汗，头眩少气，加羊肉，名羊肉汤。　是斋医方治产后恶露不下，腹中疼痛，下血太多，眩晕不能支吾，及妊娠胎动不安，腹痛下血。芎藭　当归　右等分，为粗末，每服三钱，水一大盏，入酒少许，同煎至六分，去滓服，不拘时候。经验良方同。

当归散：　治产后败血不散，儿枕块硬，疼痛发歇，及新产乘虚，风寒内搏，恶露不快，脐腹坚胀。一本作坚痛。

红蓝花　当归去苗，炒　鬼箭各一两　一本去中心木，三因方取羽用之

右为粗散，每服三钱，酒一大盏，煎至七分，粥食前温服。

漏芦散：　治乳妇气脉壅塞，乳汁不行，及经络凝滞，乳内胀痛，留畜邪毒，或作痈肿，此药服之，自然内消，乳汁通行。

漏芦二两半　医方集成一两半，卫生易简方半两　蛇蜕十条，炙　易简方三条，经验良方一条　瓜蒌十箇，急火烧令焦存性　易简方三箇，良方一箇

① 桂：太平惠民和剂局方此下注有“去皮”二字。
② 炒：太平惠民和剂局方此下有“燥”字。
③ 分：太平惠民和剂局方作“两”。

右为细散，每服二钱，温酒调服，不拘时，良久吃三因方、严氏济生方、医方大成、南北经验方、袖珍方仍吃。热羹汤投[1]之。得效方同。　妇人大全良方此下云：服药后，即以猪蹄羹投之。经验方有牡蛎，并烧存性。一方只用牡蛎煅为末，酒调下二钱。永类钤方同。

黑神散：得效方、玉机微义又名乌金散。　治妇人产后恶露不尽，胞衣不下，攻冲心胸痞满，或脐腹坚胀撮疼，及血晕神昏，眼黑口噤，产后瘀血诸疾。三因方、严氏济生方、澹寮方治产后诸疾。

黑豆炒，半斤[2]　卫生宝鉴去皮　甘草三因方、医方集成、南北经验方、袖珍方炙　地黄熟乾者　一本酒浸，微义生地黄，局方、良方俱无此味，便产须知有之　乾姜炮　肉桂去粗皮　三因方、妇人大全良方桂心　芍药三因方白芍药　当归去芦，酒制　蒲黄炒。各四两　三因方等分

右为细末，每服二钱，拔粹方三钱　酒半盏，童子小便半盏，同煎调下。集成、经验方、袖珍方热酒调下，入童子小便尤佳。济生方除蒲黄加附子。永类钤方云：前郭稽中方无蒲黄。有急患，不拘时候，连服二服。三因方右为末，温酒或小便任意调下，空心服。忌如常。一法去蒲黄加附子。　济生方当归去芦，酒浸　芍药　乾姜炮　官桂不见火　甘草炙　生地黄洗。各一两　澹寮方熟地黄　黑豆炒，去皮，净，二两　附子炮，去皮脐，半两　右研罗为细末，每服二钱匕，温酒调下。又方不用附子入蒲黄，二物并用尤佳。　得效方熟地黄生亦可用　蒲黄　当归　乾姜炮　桂心　芍药　甘草半两　黑豆半升，炒，去皮　右为末，每服二钱，酒半盏，童便半盏，同煎调下。或去蒲黄用绵附，量虚实用之。　简奇方产后血晕，酒调黑神散最佳。

济危上丹：保庆集第二十一论。　论产后所下过多，虚极生风者，盖皆缘妇人以荣血为主，因产血下太多，气无所主，唇青肉冷汗出，目瞑神昏，命在须臾者，不可误用风药，急宜服此。

太阴玄精　五灵脂一本去沙石　硫黄老红色者　乳香一本研

已上四味各等分，慢火炒结成砂，研极细。

桑寄生一本须要真者　阿胶蛤粉炒　陈皮去白　一本净秤　卷柏去根，生用

已上四味各等分，修事了，焙乾为末。

右八味同研，用生地黄汁和捣一千下，丸如梧桐子大，温酒或当归酒下二十丸，食前服。　严氏济生方太阴玄精石别研　乳香别研　澹寮方翦叶上炒融，研细　五灵脂管见大全良方炒。澹寮方不夹石者，研　硫黄别研　桑寄生　陈皮去白　阿胶蛤粉炒　三因方炙。澹寮方无　卷柏生。各等分　右将前四味同研匀，石器内管见大全良方、妇人大全良方银石器内。微火炒勿令焦了，澹寮方云：动令烟炒了。再研极细，后入余药末，用生地黄汁煮糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，三因方、管见大全良方、妇人大全良方、得效方、澹寮方二十丸。食前温酒吞下，当归酒下亦得。医方集成、南北经验方、袖珍方生地黄汁丸，如梧桐子大，每服五十丸，当归酒下。　永类钤方乳香研　五灵脂糖心香润者，水淘去沙　生硫黄别研　玄精石别研极细，四味和，瓦器微炒，再研　阿胶炒　生卷柏焙　桑寄生无以续断代　陈皮净。各等分　右后四味细末，和前药生地黄汁和丸，梧子大，每二十丸，空心当归酒下。

琥珀黑龙丹：　治产后一切血疾，淋露不快，儿枕不散，积瘕坚聚，按之攒手，疼痛攻心，困顿垂死者，妇人大全良方、得效方、简奇方黑龙丹治产后一切血疾，产难胎衣不下，危急恶疾，垂死者。但灌药无有不效，验不可言。

五灵脂去沙石　川芎简易方大者　当归去苗[3]　良姜　乾地黄生者　三因方、简易方各一两。良方、得效方、简奇方熟地黄各一两

已上各等分，入沙合内，赤石脂泥缝，纸筋盐泥固济封合，炭火十斤煅通红，去火候冷，开取合子看成黑糟，乃取出细研，入后药。一本云：用橡头沙合。

花乳石煅　良方、简易方、得效方、简奇方花蕊石　琥珀研。各一钱　简易方真底　香乳别研　硫黄研。各一钱

① 投：太平惠民和剂局方作“助”。
② 斤：太平惠民和剂局方作“升”。
③ 苗：太平惠民和剂局方作“芦”。

半 简易方红色者 百草霜别研，五两

右同为末，米醋煮糊，丸如弹子大，每服一丸，炭火烧通红，投生姜自然汁与无灰酒各一合，小便简易方童子小便。半盏，研开顿服[1]。简易方云：应有危证，灌此入口，无不作效。简易方又云：李宾王云，得此方于庐陵隐士，治一切产难，临产、产后恶患血气诸疾，死胎胞衣不下。以生姜汁、童尿、无灰酒合一盏，暖调服即效。良方右五味，并细研，与前五味再研，如法修制和匀，以米醋煮面糊丸，如弹子大，每服一丸，炭火烧令通赤，投于生姜自然汁与童子小便，入酒，漉出控乾，研细，只用此酒调下。得效方、简奇方同。茂恂熙宁初，从事濮上幕府，郡之孱医胡者，为予言：数政之前，有朱汴水部施黑龙丹，凡产后诸病，危甚垂死者无不愈。郡中及村落人，赖以全活者甚众，汴受代归，妇人数千号泣，遮道送行，尚有一二粒未之施也。先人自三峰谪官淮阳，家嫂马氏，孱中大病，医者康从变投丹立愈，访之乃得于汴也。且言每鬻一粒，辄受千钱，必其获厚利，不欲求之，后起守汝海，从变饯别一驿，临行出此方为献，每以救人，无不验者，卢道原侍郎再师泾原，时姨母妊娠，至临潼就蓐，后数日，有盗夜入其室，惊怖成疾，众医不能治，乃以忳弟尝遗此药服之遂安。家人金华君在秦生文度数日，苦头痛未止，又心痛，痛发两股上下走注，疾势甚恶，昏躁烦愦，目视灯如金色，勺饮不下，服药甚众无效，忳弟曰：黑龙丹可服。初以半粒投之，即能饮粥，而他药入辄吐出不受。觉痛稍缓，又投半粒，又得安眠。自中夜服药至五鼓，下恶物数升，头痛顿减，又至食时，复下数升，涣然醒愈。盖败血所致，其效如此。建中靖国元年五月二十日，郭茂恂记。仲氏嫂金华君在秦，产七日而不食，始言头痛，头痛而心痛作，既而目睛痛如割，如是者，更作更止，相去才瞬息间。每头痛甚，欲取大石压，食久渐定，心痛作则以十指抓壁，血流掌，痛定目复痛，又以两手自剜取之，如是者，十日不已。国医二三辈郡官中，有善医者亦数人，相顾无以为计，且言某药犯芎可以愈头痛，犯姜黄可以治心痛，率皆悠悠不根之言，竟不知病本所起，张益困顿，医益术殚。予度疾势危矣，非神丹不可愈。方治药，而张召予夫妇，付以诸子，与仲氏别，惨怛不复言，予瞋目戒张曰，弟安心养疾，亟出召伯氏曰：事急矣，进此丹可乎？仲氏尚迟迟，以两旬不食，恐不胜任。黄昏进半粒，疾少间。中夜再服，药下瞑目，寝如平昔，平旦一行一二升许，如蝗虫子，三疾减半。已刻又行如前，则顿愈矣。遣荆钗辈视之，奄殆无气，午后体方凉，气方属，乃微言索饮，自此遂平复。大抵产者，以去败恶为先，血滞不快，乃至是尔。后生夫妇，不习此理，老媪庸医，不能中病，所以疾苦之人，十死八九，大数虽定，岂得无夭。不遇良医，终抱遗恨，今以施人，俾终天年，非祈于报者，所冀救疾苦养性命尔。崇宁元年五月五日郭忳序。朱氏集验方当归 五灵脂 川芎 良姜 生乾地黄各二两 右各净洗，锉，入砂合内，以赤石脂泥缝，再用纸筋盐泥固济，以炭十斤，煅通红，候取看如黑糟色，乃药成也，细研，再入百草霜五两、硫黄红老色者、滴乳香各一钱，花乳石、琥珀，丸，烧通赤，以生姜自然汁、无灰酒各一合，童子小便半盏搅调，投药于中，研化顿服。产后垂死，开口灌之。难产者，服之立生。血气攻冲，灌者即下。此方张提举得之戴教授，屡有效验。吴氏集验方当归去芦 五灵脂 川芎 生地黄 高良姜 右各净取一两，细锉，入头砂合子内，赤石脂纸筋盐泥固济，炭十斤，煅通赤，候冷开合子，看成黑糟，取出细研，入细百草霜五两，硫黄、乳香各半钱，花蕊石、琥珀一钱，同研细，醋糊丸，弹子大，每服一粒，投炭火煅赤，投生姜汁

---

[1] 服：太平惠民和剂局方此下有“立效”二字。

小酒内，研碎调下。　严氏济生方治妊娠临产难生，或胎衣不下，产后血晕，不省人事，状如中风，血崩恶露不止，腹中刺痛，血滞浮肿，血入心经，语言颠倒，如见鬼神，血风相搏，身热头痛，或类疟状，胎前产后，一切危急，狼狈垂死，以此药灌三四丸，无不救活者。五灵脂　当归去芦，酒浸　生地黄　川芎　高良姜锉。各三①两　右细锉，入沙锅内，纸筋盐泥固济，炭火煅通红，候火灭，冷取出，细研，入后药：　百草霜②　乳香　生硫黄　琥珀　花蕊石③　右五味，计一两一钱④，细末，同前药和匀，米醋煮面糊为丸，如弹子大，要服用，炭火煅药通红，投入生姜自然汁浸碎之，以无灰酒并合童子小便顿服，神效不可尽述。

乌金散：　治产后血迷、血运，败血不止，淋沥不断，脐腹疼痛，头目昏眩，无玄⑤无力多汗。又治崩中下血过多不止，并宜服之。

骐驎竭　赤芍药　松墨煅，醋淬　乱发要男子者，烧灰　百草霜　延胡索　肉桂去粗皮　当归去苗　鲤鱼鳞烧为末。各等分

右捣罗为末，每服二钱，温酒调下。

调经散：　治产后败血，乘虚停积于五脏，循经流入于四肢，留滞日深，腐坏如水，渐致身体面目浮肿。又治因产，败血上干于心，不受触，致心烦躁，卧起不安，如见鬼神，言语颠倒，并宜服之。

芍药赤者　没药别研　肉桂去粗皮　琥珀别研　当归去苗。各一两　麝香别研　细辛去苗。各半两

右为末，入研药匀，每服一钱，温酒入生姜汁少许，调匀服。大抵产后虚浮，医人不识，便作水气治之。凡治水气，多以导水药，极是虚人。夫产后既虚，又以药虚之，是谓重虚，往往因致枉夭，但服此药，血行肿消即愈。简易方、澹寮方、王氏集验方同。　严氏济生方产后四肢虚肿者何？答曰：母生子讫，例服黑神散及芎藭汤者，取其逐瘀血，以生新血也。倘恶露不尽，停留胞络，生病多端，轻者为胀、为痛、为寒、为热，甚者月水不调，闭断不通，久成血瘕，以致枉夭，有如产后，面目四肢浮肿，此由败血乘虚，停积于五藏，循经流入四肢，留淫日深，腐坏如水，致令浮肿。医者不审，便作水气治之，投以甘遂、大戟等药，以导其水，虚之复虚，因兹夭枉者多矣。但服调经散，血行肿消，自然良已。黑龙丹亦治产后浮肿，血滞所致，不可不知。调经散：没药别研　琥珀别研。各一钱　肉桂不见火　赤芍药　当归去芦、酒浸。各一两　麝香半钱，别研　细辛洗，半钱　甘草炙，二钱　右为细末，每服半钱重，生姜汁温酒各少许，调匀服。经验良方同。黑龙丹⑥方见前。产后乍见鬼神者何？答曰：肝能藏血，心能主血，因产走耗其血，劳动肝心，败血奔冲，邪淫于心，所以乍见鬼神，言语颠倒，非风邪也。但服调经散，加生龙脑一捻煎服，得睡即安。黑龙丹亦能治疗。　管见大全良方产后乍见鬼神者何？答曰：心主身之血脉，因产伤耗血脉，心气虚，则败血停积，上干于心，心不受触，遂致心中烦躁，卧起不安，乍见鬼神，言语颠错，医人不识，呼为风邪，如此治之，必不得愈，但服调经散，每服加龙脑一捻研入，得睡即安，三因方同。夺命丹亦妙。没药　琥珀并细研　桂心各一钱　芍药　当归去芦。各一分　三因方已上二味各一钱　麝香研　细辛去苗。各半钱　右为细末，每服半钱，生姜汁、温酒各少许调服。妇人大全良方、永类钤方同。　医方集成治产后败血停积五脏，流入四肢，令人浮肿，不可作水气治之，但调其经，水肿自消。又有去血过多，心虚易惊，加生龙脑一握煎服。琥珀二钱　南北经验方、袖珍方别研，一钱　细辛洗，半钱　没药别研　肉桂不见火。各一两　经验方、袖珍方各一钱　甘草炙，二钱　麝香一钱，别研　经验方、袖珍方半

① 三：济生方作“一”。
② 霜　济生方此下注有“五两”二字。
③ 石：济生方此下注有“各一两”三字。
④ 计一两一钱：济生方无此句。
⑤ 无玄：太平惠民和剂局方无此二字。
⑥ 黑龙丹：方见本卷引和剂局方。

钱　赤芍药　当归去芦，酒浸。各一两　右为末，每服二钱。生姜汁、温酒、米饮调下。

调中汤：　治产后肠胃虚怯，寒邪所侵，及未满月，饮冷当风，乘虚袭留于盲[1]膜，散于腹胁，腹痛作阵，或如锥刀所刺，流入大肠，水谷不化，洞泻肠鸣，或下赤白，胠胁膜胀，或走痛不定，急宜服之。　严氏济生方产后腹痛，又泻痢者何？答曰：因产血气劳伤，外则腠理空疏，内则肠胃虚怯。三因方、妇人大全良方此下有寒邪易浸四字。若未满月，饮冷当风，邪毒乘虚进袭，留于分肉之间，布于肠胃之内，遂致腹胁疠痛，痛如刀刺；流入大肠，肠鸣洞泄，洞泄不已，痢下赤白，宜服调中汤。又有食肉太早，强食过多，停积不化，脐腹疼痛，而成泄痢者，诚有之矣，法当消化停滞则愈。三因方、良方若医者以为积滞，取之则祸不旋踵，谨之谨之。但不可用牵牛、巴豆峻剂，以虚血气，见晛圆[2]最佳。方见三因方。仓卒未能辨此，用局方中治中汤加缩砂仁煎服。

甘草炙，半两　当归去芦　济生方、医方集成、南北经验方、袖珍方酒浸　肉桂去粗皮　三因方、良方桂心，诸方不见火　芍药白者　附子炮　诸方炮，去皮　良姜诸方炒　川芎各一两　济生方、集成、经验方、袖珍方、永类钤方加人参半两

右为锉散，每服三钱匕，水三盏，济生方二盏。煎至一盏，去滓热服。简易方同。诸方水一盏煎服。济生方空心。

旋覆花[3]汤：　治产后伤风，得效方产后血风。感寒暑湿，咳嗽喘满，痰涎壅塞，坐卧不宁。

半夏曲　芍药赤者　麻黄去节　甘草炙　五味子净拣　茯苓去皮　荆芥去梗　前胡　旋覆花　杏仁去皮尖，麸炒。各等分

右为粗末，每服四大钱，水一盏半，医方集成、南北经验方、袖珍方一盏。姜五片，枣一箇，煎七分，去滓，食前服。简易方、经验良方同。妇人大全良方、永类钤方有汗者勿服。

人参当归散：　治产后去血过多，血虚则阴虚，阴虚生内热，内热曰烦，其证心胸烦满，吸吸短气，头痛玉机微义心烦短气，自汗头痛。闷乱，骨节疼痛，晡时辄甚，与大病后虚烦相类，急宜服之。

麦门冬去心，焙　肉桂去粗皮　人参去芦　当归去芦　得效方去尾　乾地黄各一两　芍药白者，二两　医方集成一两，微义炒

右为粗散，每服四大钱，微义五钱。水二盏，先将粳米一合，集成粳米一字。淡竹叶十片，煎至一盏，去米叶入药，并枣三个，良方二枚。煎七分，去滓，食前服。地黄宜用生乾者，虚甚则用熟者。永类钤方同。集成、袖珍方热甚者，加生地黄。

当归养血丸：　治产后恶血不散，发歇疼痛，及恶露不快，脐腹坚胀，兼室女经候不匀，赤白带下，心腹腰脚疼痛。　医方集成治产后恶血不尽，发热，身痛经闭者，并治之。袖珍方、永类钤方同。

延胡索炒　牡丹皮　当归去芦　赤芍药各二两　肉桂一两　三因方、得效方桂心

右为细末，蜜丸如梧桐子大，温酒米饮下三十丸，三因方、得效方三五丸。集成、袖珍方、钤方五十丸。食前温服。痛甚细嚼咽下。　钤方云：一方加川芎、莪术、乾姜，可作哎咀。

当归黄芪汤：　大治产后医方集成、袖珍方产后失血过多。腰脚疼痛，不可转侧，壮热自汗，身[4]体强气短。

当归去苗，三两　黄芪三因方一两　芍药各二两　玉机微义白芍一两半，炒

右为粗末，每服四大钱，微义五钱。水一盏半，集成、袖珍方一盏。姜五片，煎七分，去滓，食前温服。简易方、得效方同。

神授散：　治产后一切疾病，不问大小，以至危笃者。

青皮去白　牡丹皮　白芍药　陈皮去白　桂心各五两　三因方各半两　神曲炒　人参去芦　麦蘖炒。各三两　三因方各三钱　百合水浸洗　乾姜炮　甘

---

① 盲：太平惠民和剂局方作“肓”。
② 见晛圆：方见本卷引三因方。
③ 花：太平惠民和剂局方无此字。
④ 身：太平惠民和剂局方无此字。

草炙　当归　川芎各二两半[1]　三因方各一两　红花一两半　三因方一钱半

右为末，每服二钱，水一盏，姜三片，枣一箇，煎至七分，空心服。孕妇不可服。一本不用红花。

熟乾地黄汤：　治产后虚渴不止，少气脚弱，眼昏头眩，饮食无味。

麦门冬去心，二两　得效方三两。医方集成一两　人参去芦，三两　澹寮方、南北经验方、袖珍方二两。集成一两　熟乾地黄净洗，酒浸，蒸，焙，一两　永类钤方各二两　栝楼根四[2]两　甘草炙，半两

右为锉散，每服四钱，水二盏，集成、经验方、袖珍方、钤方半盏。糯米一撮，钤方粳米一合。生姜三片，枣三枚，煎七分，去滓，食前服。三因方同。

阿胶枳壳圆：　治产后虚羸，大便秘涩。

滑石研，飞，半两，为衣　阿胶碎，炒　枳壳浸，去穰，麸炒。各二两

右为末，炼蜜圆如梧桐子大，每服二十圆，温水下，永类钤方同。半日来未通再服。三因方、妇人大全良方同。　得效方治产卧水血俱下，肠胃虚竭，津液不足，大便秘涩。　阿胶蚌粉炒　枳壳各等分　右为末，炼蜜丸，梧桐子大，别研滑石为衣，温水下二十丸，半日未通，再服。又一方蜜兑法[3]。见大方科，大小便门。

失笑散：　治产后胎产救急方产后一切血气。心腹痛欲死者，百药不效，服此顿愈。永类钤方此下云：亦可以膏作丸。

蒲黄炒香　救急方微炒，下血少者只生用。管见大全良方隔纸炒紫　五灵脂酒研，淘去砂土。各等分　救急方、管见大全良方炒

右为末，先用酽醋调二钱，熬成膏，入水一盏，煎七分，食前热服。三因方、妇人大全良方、拔粹方、医方集成、袖珍方、经验方同。　救急方右末，每一钱，入醋两三滴，略拌，热汤调开服。　玉机微义云：一方[4]儿枕痛，各单服。

成炼钟乳散：严氏济生方名钟乳粉散。　治乳妇气少血衰，脉涩不行，乳汁绝少。

钟乳粉

右用炼成者，三因方研细。济生方细罗。妇人大全良方研。每服二钱，浓煎漏芦汤调下。得效方同。济生方又云：不拘时候。

王岳产书

产后保理法

孙真人曰：凡妇人非止临产保养，及产后大须将慎，危笃之至，其在于斯，勿以产时无疾，便乃纵心任意，多所触犯，犯时微若秋毫，感病大于嵩岳，信产后之病，难于他病也。　子母秘录云：凡妇人分娩产，进药须有次第，若药病相投，即应时疾愈，如不相应，乃反倒其疴也。才产了，不论胞衣下与未下，寻便服青麻饮子一盏，若衣未下，服饮子便下，若衣随儿落时，亦但服饮子，保无诸疾，其方在预备方中。次余蒲黄小便一盏，亦须候服饮子了，腹稍空即吃小便，小便吃一茶碗，用调蒲黄半匙，近代多以蜀中西山松花为蒲黄，然形貌相似，服之无效，其货药者，亦作蒲黄，兴人宜自选买之，须求州士者。吃小便了，心中稍空，即吃白粥，皆宜须预前贮备，勿令使产妇饥，及每与产妇煮粥时，仍大忌荫湿气，其所用物皆要乾净。一顿粥了，良久服地黄、生姜、小便一盏。地黄汁三合，点生姜汁少许，煎令熟，投小便服。若觉热，则不用著姜汁，冷则用姜汁，投小便时，看其寒温，勿使放冷，相次后顿吃粥了，却以蒲黄小便间服之，产后三二日内，只服此，更不须别服诸药。大凡产后不论须以蒲黄、小便服，但十日内，每日稳以常小便服，得三五盏最为上也。若更以上件二味服尤妙。凡产妇自初产了，常通赤烧江石十余颗，轮次取之，于产

① 半：太平惠民和剂局方无此字。
② 四：太平惠民和剂局方作“一”。
③ 蜜兑法：方见本书卷一百三十五大小便门二引三因方。
④ 方：玉机微义作“法”。

妇前淬醋，令其醋气猛烈，兼令产妇以头面就醋气，及开口含之甚妙。杨氏曰：产妇虽大健，一腊之内，其醋气不得暂离面前，常令鼻闻猛烈醋气。又产妇三日内吃蒲黄小便，地黄小便后，犹觉有余血水气者，暖乌豆酒服二合。在后豆淋酒方是。凡产妇三日内，慎不得侧卧及睡，昼夜常须一人在前看唤令觉，又不欲多语。若困倦甚，欲得睡，即须令承其食后尚饱，吃一服地黄小便了，然后放教略睡，仍专看如食顿间须唤觉，亦不欲多语，直至满月，每仰竖膝，不得令脚根近产门，若犯必患坠气。又不得将血汗衣裳于星月下拥曝，切慎。三日内，不得留诸秽汗物在床下，常要烧安悉香、白术、皂荚等，四日已后，直至一月，预修合者地黄煎，日以好酒调一服。地黄煎方在预备药物篇。凡产后百日之内，脏腑全虚，脾胃气微弱，初产十日之内，唯宜吃粥，贵易化，切不得便食硬饭，及难消之物，稍有留滞，积久成疾，终为大患。然又须要五脏实，一腊后，可食鲫鱼粥，或软熟炊饭、白羊肉、鲫鱼、黄雌鸡、葱、薤作羹，直二腊后，觉微热，犹宜服地黄小便，仍不得多语多坐。夫产妇虽经三腊，虽云洗濯洁净，身体尚带腥气，于出入之间，须宜防慎邪恶欺凌。凡欲大小便，切不得往登厕，一则风冷所侵，亦恐成患，最畏邪气所干，立为灾殃。凡欲所往，且须未出房室。三腊后，虽然大健，必不得起行，少年闷倦，便起离床，当时虽不觉便损，满月后必手脚及腰冷疼，往往如风入骨髓飕飕然，悔无及也。又一月之内，切戒喜、怒、忧、恚、悲、愁，必立致疾，患此更难医也。凡产妇一月之内，寝卧常须盖覆衣被，纵值暑月，亦不得少露身体，里俗多昧保摄，或有时俗云：若盖覆则恐后度产时，惯其体候，此深为误说，不可信用，真要避风冷湿荫之气。又产妇至于澡洗沐头，亦须出三个月外方可也，今人纵不能依此，亦须六十日后，方可大段使水沐浴。凡产后一月之内，不得多啜茶，宜作红花子汤吃。红花子二两已来，微炒令香，捣末，入少许盐煎，无时吃，食次亦宜煎吃妙。又杨氏曰：凡言满月是首尾三个月，非三十日也，俗习既久，谬误益深，至于宴贺聚会，则任随之，将息之道，不得违此，大凡一百日内保持，方可平复焉。

黑豆五升熬之令烟绝出，于铫器中，等半熟合之，二升半豆，五升酒亦得

右暖热酒一斗沃之，取汗时任意饮之。

产后破血气，安养五脏方：

好酒　生地黄汁。各五合　生姜汁二合　小便二升

右相衮前[1]五七沸，每服一盏，加当归末一钱妙。

产后心闷，手脚烦热，气力欲绝，血运连心，头硬及寒热不禁方：

续骨木破之如箄子一握

右件一味，以水一升，煎取半升，分温二服。　千金方云：或小便数，恶血不止，服之即差。此木煮得二遍，其力一般。此是起死人方。

又方：　延胡索熬捣为末，酒服一钱匕。

又方：　治血不止，菖蒲二两，以好酒二升煮，分作二服，即止。

产后呕逆方：　夫产后呕逆，饮食难进，五脏转虚，诸疾悉起，此为大患，宜急理之。

人参半两　乾姜三铢，炮

右二味，切如豆颗，以蜜少许同慢火熬，候蜜乾，不得令焦，细捣为末，以粳米一合煮饮，每服一钱匕，日三二服。

治产后百日内，心腹胀满，头痛，壮热口乾，百节疼痛，或下痢呕逆，饮食渐少方：

生地黄汁，一升　小便一升　生姜汁，三合　蒲黄二两

右三味相滚煎五七沸，分为四服，蒲黄亦分作四度入。

治产后水泻方：

神曲末五合　乾地黄三分　人参二分　枳壳

1　前：按文义疑作"煎"。

二分，去瓤，熬炒　赤石脂三分　白术二分

右件锉，熬，捣筛为散，空心，米饮调一钱匕。

治产后诸般痢，久不差，无问赤白方：

陈粟米半升，净择淘，炒　当归二两，锉，熬

右捣筛为散，空心，粳米饮调一钱匕，日五服。

治产后一切痢方：

当归三分　白术二分　甘草二分，炮　桂心一分，生用　细辛八铢　人参一分　桑白皮八铢　生姜屑二分

右件锉，熬，捣罗，炼蜜为丸，空心，温酒下十丸，渐加至二十丸，日四服。

治产后大便秘方：

产妇二腊之内，大便秘，无所损，但缓慢以药通之，勿别作诸般治，勿以冷药服之。

大黄三分，水浸一夕，切如骰子，慢火点醋熬令熟，炒　芎藭十铢

右二味，捣罗为末，空心，温酒调一钱匕，取通住服。

治产后恶露下多，心闷气短，帖然无力食少方：

当归　艾叶各二分　人参　地榆各一分　乾地黄　生姜各三分

右锉作煮散，每剂重半两，以水一大盏，煎取半盏，滤过，温吃，滓重煎，如人行十里进一服。

治产后渴方：

蜜不计多少，炼过

煎熟水放温，调蜜服即止。

产后运绝方

崔氏曰：凡运者，皆是虚热，血气奔并，腹中空虚所致。

治产后运绝方：

半夏一两，捣为末，冷水和丸如大豆，内鼻中则愈。此是扁鹊法。

治血运欲狼狈，兼主产后万病方：

刘寄奴一两　甘草一两，炮

右以水一升半，煎取半升，入酒半升，又煎只取半升，分温作二服。

治产后低迷不醒，唇口冷，脉已绝，面青不语，此为鬼神所侵，血气上冲心，可用酽醋二合，鸡子一枚，先煎醋一二沸，投之于鸡子碗中，匀熟搅服之，眼开别用药治之。

治产后血运不识人，或鬼语气绝方：

荷叶二片　甘草一两，炮　白蜜一匙　生地黄汁三合　蒲黄一两

右先以水二升，煮荷叶、甘草二件，取一升，去滓，方下蒲黄、蜜、地黄汁，放温，分作四服。

蜀公主产后无血，结为块后，攻心痛，四肢烦热，时乃腹中如刺，手足沉重，口乾舌急，不生肌肉，欲成劳疾，服此方后获安。

鬼箭　当归　甘草炮　牛膝酒浸一夕。已上各二　乾地黄八铢　乌梅十铢　白薇三分　白术十铢，炮　虎杖十铢　芍药三分　牡丹皮十铢　蒲黄八铢

右件锉，熬，捣罗，炼蜜为丸，空心，热酒下三十丸，日进四服。有块坚硬，加大黄、鳖甲各十铢；血不下，加乾漆二分。

治产后一切诸疾，芎煎方：

胡桃芎二两　当归一两　麝香三铢，研

右芎、当归两件，锉，熬，捣罗为末，入麝香相滚，用无灰酒一斤，于坩器内，入药炼如饧，空心，米饮调一匙头。如产后血气痛，加延胡索一分，为末同煎；如加呕逆，入桂半两，为末同煎，常服出颜色，长肌肤，暖宫脏，神效。

治产后一切诸疾，神授乌金散方：

远取仙人骑鲤鱼皮也　志搜公子魂猪肝衣　陶家亲客至头发三件锻过　元乔茧中存白僵蚕　附桂心虽切桂、白附子　当香墨自论当归、香墨　突然烟尽出灶突土膜　樵父屋无门灶门膜

右件各等分，三件锻过，出火毒了，细研，七味锉，熬，捣筛成散，却同三味滚合，每服二钱目，有药使。难产，榆皮汤下；木通草亦得。儿枕，小便下；恶露不下，酒下；血运，

小便下；血风抽掣，人参汤下；伤寒，热水下；产后乍见鬼神，桃仁汤下；血风不识人，米囊花煎汤下；产后四肢浮肿，马粪汁下；一切疾并用酒下。

红阿胶丸：　治产后十日至百日内，一切风并血虚，保安五脏，出颜色，强筋力，神效方。

红阿胶半两，炙　木香一分　人参一分　麝香四铢，研入　菌桂一分，生用　龙脑二铢，研　虎骨十铢，酥炙　海桐皮十铢　麻黄半两　黄耆半两　白鲜皮八铢　附子半两，炮令裂，去皮　茯苓十铢，去皮　当归八铢　白芷八铢　半夏八铢，姜汁煮，洗去滑　芎藭半两　蝉壳二十一个　犀角一分　天南星八铢，酒浸一夕　白僵蚕一分　羚羊角一分　防风八铢　白花蛇一两，酒浸、酥炙，去骨　乌蛇一两，酒浸，酥炙，去骨　蝉螂二十一个，去首足，麸炒　桔梗八铢，去头　乾姜四铢，炮　天麻一分

右件，各依法制，细锉，焙过，捣罗为散，炼蜜合和，却入臼内捣一千杵，丸如弹子大，每空心，无灰酒研下一粒，产后日常服一粒，保无疾。丈夫急中风，并摊缓风，并宜服饵。

治产后血虚，齿断宣露，摇动疼痛，宜含地骨皮汤：

地骨皮半两　柳枝半握　细辛半两　防风半两　杏仁半两，去皮尖　生地黄一两　盐半两　蔓荆子半两

右件细锉，如煮散，每用一两，以水一大盏，酒一盏，同煎取一盏，滤过，热含，就疼处浸良久吐之，含一盏尽为度，日用二度。

产后齿脚尚虚，不宜用齿刷，揩齿散方：

猪牙皂荚半两，烧过　夜合枝　槐枝　皂荚枝各一尺，烧成灰　寒水石半两　石膏一两，二味锻过，亦研　升麻半两　芎藭　甘松　藿香已上各一分　丁香十个

右件升麻等锉，熬，捣细罗相滚合，每依常揩齿，后用盐汤漱口。

大全本草

经验方治产后烦躁，禹余粮一枚，状如酸馅者，入地埋一半，四面紧筑，用炭一秤，发顶火一斤煅，去火，三分耗二为度，用湿砂土罨一宿，方取，打去外面一重，只使里内细研，水淘澄五七度，将纸衬[1]乾，再研数千遍，患者用甘草煎汤调二钱匕，只一服立效。

研朱石槌，主妬乳，煮令热，熨乳上，取二槌，更互用之，以巾覆乳上，令热彻内，数十遍，取差为度也。

妇人妬乳、乳痈，取车脂熬令热涂之，亦和热酒服。

经验方治吹奶，以水调面煮如糊欲熟，即投无灰酒一盏，共览[2]之亟热，令如稀粥，可饮即热吃，仍令人徐徐安之，药行即差也。

产宝治妬乳及痈，葵茎及子为末，酒服方寸匕愈。

治产后余疹刺痛，三十六候，取铜镜鼻七枚，投醋中熬过呷之，亦可入当归、芍药煎服之。

产后血刺心痛欲死，取炯猪汤一盏温服之。

治产后血邪，安心止惊悸，自然铜以酒摩服。

子母秘录治产后阴脱，烧车钉头脂内酒中，分温三服。亦治咳嗽。

子母秘录治产后血晕，心气绝，益母草研绞汁，服一钱妙。

鳌菜，产后腹痛，煮汁服之，亦捣碎傅丁疮。生江南国荫地，似益母方茎，对节，白花，花中甜汁，饮之如蜜。

陈藏器云：地锦主产后血结，妇人瘦损，

---

[1] 衬：大观证类本草作“澜”

[2] 览：大观证类本草作“搅”。

不能饮食，腹中有块，淋沥不尽，赤白带下，天行心闷，并煎服之，亦浸酒。生淮南林下，叶如鸭掌，藤蔓著地，节处有根，亦缘树石，冬月不死，山人产后用之，一名地噤。苏恭注曰：络石、石血亦此类也。

杨氏产乳：胎后血上冲心，生姜五两，切，以水八升，煮取三升，分三服。

食疗云：产后泻血不止，取乾艾叶半两，炙熟，老生姜半两，浓煎汤，一服便止，妙。

红蓝花主产后血运，口噤，腹内恶血不尽，绞痛，胎死腹中，并酒煮服。

简要济众产后血晕，心闷气绝，红花一两，捣为末，分作二服，酒二中盏，煎取一盏，并服。如口噤，斡关灌之。子母秘录同。

外台秘要下乳汁，取京三棱三箇，以水二碗，煎取一碗，洗奶，取汁为度，极妙。

产书治产后心闷，手脚烦热，气力欲绝，血晕，连心头硬，及寒热不禁。延胡索熬捣为末，酒服酒[1]钱匕。

斗门方治产后泻痢，用小龙牙根一握，浓煎服之甚效。蛇全是也。

陈藏器云：苎破血，渍苎与产妇温服之，将苎麻与产妇枕之，止血晕。产后腹痛，以苎安腹上则止。

经验方治产后血气冲心，烦渴，紫葛三两，以水二升，煎取一升，去滓呷之。

梅师方治产后不自乳儿，畜积乳汁，结作痈，取蒲公草捣傅肿上，日三四度易之。

败苎箔主产妇血满腹胀痛，血渴，恶露不尽，月闭，止好血，下恶血，去鬼气疰痛癥结，酒煮服之。亦烧为末，酒下，弥久著烟者佳。今东人作箔多草为之，尔雅云：苎似茅，可以为索，新补见陈藏器。

兵部手集子肠脱出，茱萸三升，酒五升，煎取二升，分温三服。

子母秘录治产后血晕，心闷气绝，以丈夫小便浓研墨，服一升。

子母秘录治产后痢，墨石子一个，烧为末，和酒服方寸匕。冷即酒服，热即饮下。

苏方木主破血，产后血胀闷欲死者，水煮，若酒煮五两，取浓汁服之效。

子母秘录产后寒热，心闷极胀及百病，马通绞取汁一盏，以酒和服之差。

食疗又妇人无乳汁，取牛鼻作羹，空心食之，不过三两日，有汁下无限。若中年壮盛者，食之良。

羊血主女人中风，血虚闷，产后血运，闷欲绝者，生饮一升即活。

梅师方治产后余血攻心，或下血不止，心闷，面青身冷，气欲绝，新羊血一盏饮之，三两服妙。

子母秘录疗产后寒热，心闷极胀百病，羖羊角烧末，酒服方寸匕，未差再服。

牡狗四脚蹄煮饮之，下乳汁。

子母秘录主乳无汁，獐肉臛食，勿令妇人知。野猪脂酒服，下乳汁，可乳五儿。

梅师方治产后虚劳，骨节疼痛，汗出不止，取猪肾造稀臛，葱豉米如法食之。

食疗野猪脂主妇人无乳者，服之即乳下，本来无乳者，服之亦有，青蹄者不可食。

千金翼方治产后烦闷不能食，白犬骨一味烧研，以水服方寸匕。

孟诜云：产后血不止，以鸡子三枚，醋半升，好酒二升，煎取一升，分为四服，如人行三二里，微暖进之。又新产妇，可取一只，理如食法，和五味，炒熟香，即投二升酒中，封口，经宿取饮之，令人肥白。又和乌油麻二升，熬令黄香，末之入酒，酒尽极效[2]。

黑雌鸡，孟诜云：治新产妇，可取一只，理如食法，和五味，炒熟香，即投二升酒中，封口，经宿取饮之，令人肥白。又和乌油麻二升，熬令黄香，末之入酒，酒尽极效。

陈藏器云：鸡子一枚，以浊水搅煮两沸，合水服之，主产后痢。

又云：鸡子取一枚，打开取白，酽醋如

1 酒：大观证类本草作“三”。

2 又新产妇……酒尽极效：此段与下条重复，疑衍。

白之半，搅调吞之，主产后血闭不下。

又云：取鸡卵三枚，醋半升，酒二升搅和，煮取二升，分四服，主产后血下不止。

图经曰：赤鲤鱼鳞亦入药，唐方多用治产妇腹痛，烧灰，酒调服之，兼治血气，杂诸药用之。

产书下乳汁，以鼠作臛，勿令知，与食。

产宝治产后咳逆，经三五日不止，欲死方：

煎壁镜窠三五个呷差。

治妇人产后逆，以青橘皮为末，葱白、童子小便煎服之。

陈藏器云：主产后肌浮，柑皮为末，酒下。

子母秘录产后秽污不尽，腹满，麻子三两，酒五升，煮取二升，分温二服，当下恶物。

子母秘录主产后中风困笃，或背强口噤，或但烦热苦渴，或身头背重，或身痒极，呕逆直视，此皆虚热中风，大豆三升，熬令极熟，候无声，器盛，以酒五升沃之，热投可得二升，尽服之，温覆令少汗出，身润即愈。产后得依常稍服之，以防风气，又消结血。

治产后血块，蘩蒌炒热，和童子小便服良，服恶血尽出。

兵部手集治产后秘结，鼓胀不通转，气急，坐卧不安，供奉辅大初与崔家方，以麦蘗末一合，和酒服食，良久通转。崔郎中云神验。

图经曰：治产后血晕筑心，眼倒风缩欲死者，取乾荆芥穗捣筛，每用末二钱匕，童子小便一酒盏，调热服立效。口噤者挑齿[1]，闭者灌鼻中皆效。

经验方产后中风，眼反折，四肢搐搦，下药可立待应效，如圣散、荆芥穗子为末，酒服二钱匕效。

治产后壮热，头痛颊赤，口乾唇焦，多烦燥渴，昏闷不爽，松花、川芎、当归、石膏、蒲黄五物，等同为末，每服二钱，水二合，红花二捻，同煎七分，去滓，粥后温温细呷。

人溺须童男者，产后温一杯饮，压下败血恶物。

治产后血晕，身痉直带眼，口角与目外眵向上，牵急不知人，取丹雄鸡子一枚，去壳分清，以荆芥末二钱调服，遂安。

乳脉不行，研蜚虫一枚，水半合，滤清服，勿使服药人知。

治产后血晕及中风目带上，四肢强直，假苏穗为末二三钱，童子小便一小盏调下，咽良久即活，甚有验。

陈藏器云：蘩蒌主破血，产妇煮食之，及下乳汁，产后腹中有块痛，以酒少绞取汁，温服。又取暴乾为末，醋煎为丸，空腹服三十丸，下恶血。

三因方一

产后血晕者何？答曰：产后气血暴虚，未得安静，血随气上迷乱心神，故眼前生花，极甚者，令人闷绝不知人，口噤，神昏气冷，医者不识，呼为暗风，若作此治之，病心[2]难愈，但服清魄散自差。

清魄散：简易方、管见大全良方、妇人大全良方、拔粹方、永类钤方名清魂散。

泽兰叶一分　人参一分　管见大全良方去芦　荆芥穗一两　川芎半两　管见大全良方、妇人大全良方、拔粹方、永类钤方加甘草二钱

右为末，温酒热汤各半盏，调一钱，拔粹方二钱。急灌之，下咽即开眼，气定，省人事。钤方又云：芎归汤可兼服，仍用漆烟醋炭熏之。　严氏济

1　齿：大观证类本草同。本草纲目卷十四草部假苏条此下有“口”字。

2　心：三因极一病证方论作“必”。

生方产后血晕者何？答曰：产后血晕，因产所下过多，血气虚极，是致晕闷，甚则昏塞不知人，气息欲绝，晕闷不止，则能毙人，若作暗风治之，诚为谬矣。但服清魂散自瘥。如芎藭汤、黑龙丹皆要药也。或以乾漆烧烟熏其鼻，更于产妇房室中，频濬案方作预。用醋炭为佳。清魂散：泽兰叶经验良方泽兰孙　人参去芦。各一两　荆芥穗四两　川芎二两　甘草炙，八钱

右为细末，每服一钱重，医方集成、南北经验方、袖珍方、玉机微义二钱。热汤温酒各小半盏，调匀，急灌之，下咽喉则眼开气定，省人事。芎藭汤[1] 濬案方云：即芎归汤。及黑龙丹[2]方。方并见和剂局方。良方右为细末，每服三钱重，热汤调下。痰盛加姜制半夏一钱，姜五片，水一盏半，煎一盏，热服，口不开，灌服。

产后眩晕，顷刻害人，须量虚实为治。若胸中宿有痰饮阻病不除，产后多致眩晕。又血盛气弱，气不使血，逆而上攻，此等皆非清魄可疗，瘀晕，仍用半夏茯苓汤，血壅，须用牡丹散，但块药尤难辄用，当识轻重，所谓扰平可扰，扰亦无扰。若气血平人，因去血多致晕者，芎藭汤尤佳。

半夏茯苓汤[3] 方见妊娠。

牡丹散：　治产后血晕，闷绝狼狈。若口噤，则拗开灌之，必效。

牡丹皮　大黄蒸　芒硝各一两　冬瓜子半合　桃仁三七粒，去皮尖

右为锉散，每服五钱，水三盏，煎至盏半，去滓，入芒硝又煎，分二服，欲产，先煎下以备缓急。得效方同。金匮以此治肠痈，但分两少异。

芎藭汤[4] 方见和剂局方。

产后口乾痞闷者何？答曰：产后荣卫大虚，血气未定，食面大早，胃不能消化，面毒结聚于胃脘，上熏胸中，是以口乾燥渴，心下痞闷，医者不识，认为胸膈壅滞，以药下之，万不得一，但服见现[5]圆。管见大全良方此下云：或先以四物汤去地黄，加人参、乌梅煎服亦妙。　严氏济生方产后口乾痞闷者何？答曰：产后血气暴虚，脾胃顿弱，食面太早，停聚胃脘，面毒上熏于肺，是以口乾烦闷，心下痞满，宜服见现圆以消化之，或有产后劳伤虚羸，因事触忤，怒气上逆，以致胸膈痞塞，口乾烦闷者，亦宜服见现圆，盖其间药味，皆是顺气快膈之剂，紫苏饮亦可服之。

见现[6]圆：

姜黄管见大全良方片子，济生方洗　京三棱炮　莪澄茄　陈皮济生方去白　人参良方去芦　高良姜济生方锉，炒　蓬术炮。各一两

右为末，用萝卜慢火煮烂，研细，将汁济生方、医方集成将余汁。煮面糊丸，如梧子大，济生方不拘时候。用萝卜汤下三十丸。妇人大全良方、永类钤方同。济生方、集成、南北经验方、袖珍方或加至五十丸。

产后口乾痞闷，未必止因食面，或产母内积忧烦，外伤燥热，饮食甘辛，使口乾痞闷，当随其所因调之可也。烦心，宜四物汤去地黄加人参乌梅煎。若外伤燥热，看属何经，当随经为治，难以备举，饮食所伤，见现[7]圆却能作效。妇人大全良方同。

四物汤方见后。

产后乍寒乍热者何？答曰：阴阳不和，败血不散，能令乍寒乍热，产后血气虚损，阴阳不和，阴胜则乍寒，阳胜则乍热，阴阳相乘，则或寒或热。若因产劳，脏腑血弱，不得宣越，故令败血不散，入于肺则热，入于脾则寒，医人若误作疟疾治之，则谬矣。阴阳不和，宜增损四物汤，败血不散，宜夺命丹。又问二者何以别之？答曰：时有刺痛者，败血，但寒热无他证有[8]，阴阳不和，增损四物汤不一，皆随病加减。管见大全良方云：陈无择以五积散加少醋煎服之，间有效者。　严氏济生方产后乍寒乍热者何？答曰：因产劳伤血气，

① 芎藭汤：方见本卷引和剂局方。
② 黑龙丹：方见本卷引和剂局方。
③ 半夏茯苓汤：方见本书卷二百二十一妇人门十九妊娠四引妇人大全良方。
④ 芎藭汤：方见本卷引和剂局方。
⑤ 现：三因极一病证方论作“晛”。
⑥ 现：三因极一病证方论作“晛”。
⑦ 现：三因极一病证方论作“晛”。
⑧ 有：三因极一病证方论作“者”。

盖血属于阴，气属于阳，血气一伤，阴阳互相乘克，所以乍寒乍热，此特论阴阳不和之所由致者，亦有因产恶露下少，留滞胞络，亦令人寒热，但小腹痛急为异尔。阴阳不和，宜服增损四物汤；败血停留，宜服夺命丹[1]，方见产难。或黑龙丹[2]。方见产后。增损四物汤亦可兼进。

增损四物汤：

当归管见大全良方酒洗，济生方、经验良方去芦，酒浸 人参大全良方去芦 芍药医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方、经验良方白芍药 川芎 乾姜炮。各一两 甘草炙，四钱 济生方、集成、经验方、袖珍方、钤方、良方半两

右锉散，每服四钱，水一盏，姜三片，煎六分，大全良方、妇人大全良方煎七分。去滓热服，不以时候。得效方同。

乍寒乍热，荣卫不和，难以轻议。若其败血不散，岂止入脾肺二脏耶！大抵一阴闭一阳，即作寒热，阴胜故寒，阳胜故热，只可云败血须[3]经流入，闭诸阴则寒，闭诸阳则热，血气与卫气解则休，遇又会而复作，大调经散、五积散入醋煎。妇人大全良方同。

大调经散： 治产后血虚，恶露未消，气为败浊凝滞，荣卫不调，阴阳相乘，憎寒发热，或自汗，或肿满，皆气血未平之所为也。简易方治产后肿满喘急，烦渴、小便不利。

大豆炒，去皮，一两半 茯神一两 经验良方去木 真琥珀一钱

右为末，浓煎乌豆紫苏汤调下。妇人大全良方、袖珍方、永类钤方同。 得效方云：喘急烦满，小便不利者，亦效。

五积散[4] 方见大方科伤寒门。入醋煎炒。

产后四肢浮肿者何？答曰：产后败血，乘虚停积于五脏，循经流入四肢，留淫日深，却还不得，腐坏如水，故令四肢面目浮肿，医人不识，便作水气治之。凡治水气，多用导水药极虚人。夫产后既虚，又以药虚之，是谓重虚，往往因致夭柱[5]，但服调经散，血行肿消即愈。

调经散：妇人大全良方名小调经散。得效方治产后因惊。败血上干于心，乍见鬼神，言语颠倒，昏闷发狂，烦躁，卧起不安。

没药别研 琥珀别研 桂心 赤芍药 当归各一钱 得效方各一两 细辛 麝香各半钱，别研

右为末，每服半钱匕，生姜汁、温酒各少许，调匀服。永类钤方同。 得效方右为末，每服半钱匕，加上龙脑少许，生姜自然汁、温酒少许，调匀服，服后三药亦效。 管见大全良方小调经散，治产后四肢浮肿。没药研 琥珀研 桂心 当归去芦，酒洗 芍药各半两 细辛去苗 麝香研。各一分 右为细末，每服半钱匕，姜汁少许，温酒一合，调停服。

产后浮肿多端，有自怀妊肿至产后不退者，亦有产后失于将理，外感寒暑风湿，内作喜怒忧惊，血与气搏，留滞经络，气分血分，不可不辨，要当随所因脉证治之，宜得其情。调经散治血分固效，但力浅难凭，不若吴茱萸汤、枳术汤、夺魂散、大调经散皆要药也。

加减茱萸汤： 治妇人脏气本虚，宿挟风冷，胸膈满痛，腹胁绞刺，呕吐恶心，饮食减少，身面虚浮，恶寒战栗，或泄利不止，少气羸困，及因生产，脏气暴虚，邪冷内胜，宿疾转甚。永类钤方治产后脏气暴虚，邪冷内胜，宿疾转增，并治妇人诸疾。

吴茱萸汤洗七次，炒，一两半 桔梗 乾姜炮 甘草炙 麦门冬去心 半夏汤洗七次 防风 细辛 当归酒浸，炒 茯苓妇人大全良方、钤方赤茯苓 牡丹皮 桂心各半两

右粗末，每服四钱，水一盏半，煎七分，去滓，食前热服。

枳术汤： 治心下坚大如盘，边如旋盘，水饮所作，名曰气分。

枳实麸炒，去穰，一两半 白术三两

右锉散，每服四钱，水盏半，煎七分，

---

① 夺命丹：方见本书卷二百二十九妇人门二十四胞衣不下。
② 黑龙丹：方见本书卷二百三十四妇人门二十九产后五。
③ 须：三因极一病证方论作“循”。
④ 五积散：方见本书卷五十三伤寒门二十七。
⑤ 柱：三因极一病证方论作“枉”。

去滓温服。朱氏集验方同。腹中软，即当散也。妇人大全良方、得效方、永类钤方同。

夺魂散：　治妇人产后，虚肿喘促，利小便则愈。

生姜三两，取汁　白面三两　半夏七介，汤洗去滑，破

右以生姜汁搜面，裹半夏为小简易方、妇人大全良方作七。饼子，炙焦熟为末，熟水调一钱，小便利为效。得效方同。

大调经散①：　最治产后肿满，喘急烦渴，小便不利。方见前。永类钤方同。

产后乍见鬼神者何？答曰：云云得睡即安。详见和剂局方。

调经散② 方见和剂局方。

产后不语者何？答曰：人心有七孔三毛，产后虚弱，多致停积败血，闭于心窍，神志不能明了，又心气通于舌，心气闭塞，则舌亦强矣，故令不语，如此但服七珍散。管见大全良方下云：孤凤散妙。

七珍散：

人参管见大全良方去芦　石菖蒲大全良方去毛　川芎　生乾地黄各一两　永类钤方地黄恋膈，以当归代　细辛一分　简易方、大全良方、妇人大全良方、永类钤方去苗，一钱　防风管见大全良方去芦叉　朱砂各半两。别研

右为末，每服一钱，薄荷汤调下，不以时服。得效方、袖珍方同。　钤方云：济生加炙甘草半两，名八珍散。

① 大调经散：方见本卷引三因方。
② 调经散：方见本卷引和剂局方。

医方类聚卷之二百三十五

妇 人 门 三十

产 后 六

三 因 方 二

产后腹痛，又泻痢者何？答曰：云云祸不旋踵，谨之谨之。详见和剂局方。

调中汤[1] 方见和剂局方。

产后下痢，非止一证，当随所因而调之。既云饮冷当风，何所不至，寒热风湿，本属外因，喜怒忧思，还从自性，况劳逸饥饱，皆能致病，若其洞泄，可服调中；赤白带下，非此能愈，各随门类，别有正方，今录桃胶散、白头翁汤以备用，余从带[2]下门选用之。

沉香桃胶散： 治产后利下赤白，里急后重，疠刺疼痛等证。

桃胶瓦上焙乾 沉香 蒲黄纸裹炒。各等分

右为末，每服二钱，陈米饮调下，食前服。妇人大全良方同。

白头翁汤[3] 方见金匮方。

产后遍身疼痛者何？答曰：产后百节开张，血脉流走，遇气弱，则经络分肉之间，血多留滞，累月管见大全良方、永类钤方作日。不散，则骨节不利，筋脉急引，故腰背不得转侧，手脚不能动摇，身热头痛也。若医以为伤寒治之，则汗出而筋脉动摇，手足厥冷，变生它病，钤方此下云：济生加生姜或桑寄生。但服趁痛散，以默除之。良方云：陈无择以五积散加少醋煎亦可。

趁痛散：

牛膝酒浸 简易方、管见大全良方、妇人大全良方、得效方、拔粹方、徐氏胎产方半两，去芦，切焙 甘草炙 薤白各一分 简易方、得效方无 当归 桂心简易方、得效方肉桂 白术 黄芪各半两 管见大全良方去芦 独活半两 生姜半两 简易方、得效方无

右锉散，每服半两，水五盏，煎至二盏，去滓，食前，分二次热服。得效方云：或入薤白二个、生姜三片。 管见大全良方右咬咀，每服半两，水二盏，妇人大全良方、胎产方三盏。煎至盏半，去滓，空心温服。 拔粹方右咬咀，每服半两，水三盏，煎至盏半，去滓，食前。五积散[4]加醋煎，治感寒头痛身疼；方见大方科伤寒门。加桃仁煎治腰痛，逐败血，去风湿。 严氏济生方产后遍身疼痛者何？答曰：因产走动血气，升降失其常度，留滞关节，筋脉引急，是以遍身疼痛，甚则腰背强硬，不能俯仰，手足拘挛，不能伸屈，或身热头痛，不可作他病治，但服趁痛散，循流血气，使筋脉舒畅，疼痛自止，俯仰得其所矣。川牛膝去芦，酒浸 川当归去芦，酒浸 官桂不见火 白术 黄耆去芦 川独活去芦 生姜各半两 薤白二钱半 甘草炙，三钱 右咬咀，每服四钱，水一盏半，煎至八分，去滓，热服，不拘时候。医方集成、南北经验方、袖珍方每服四钱，水一盏，煎服。加桑上寄生半两尤佳。 玉机微义：当归 桂 白术

---

① 调中汤：方见本书卷二百三十四妇人门二十九产后五引和剂局方。

② 带：三因极一病证方论作“滞”。

③ 白头翁汤：方见本书卷二百三十妇人门二十五产后一引金匮方。

④ 五积散：方见本书卷六十伤寒门三十四。

牛膝　甘草各三钱　黄芪　独活　生姜各半两　薤白二钱半　右㕮咀，每半两，水煎。

趁痛散：　不特治产后气弱血滞，兼能治太阳经感风，头疼，腰背痛，自汗发热。若其感寒伤食，忧恐惊怒，皆致身疼发热，头疼，况有劳诸证尤甚，趁痛散皆不能疗，不若五积散入醋煎用却不妨。

五积散[①] 方见大方科伤寒门。

产后大便秘涩者何？答曰：产卧水血俱下，肠胃虚竭，津液不足，是以大便秘涩不通也。若过五六日，腹中闷胀者，此有燥粪在脏腑，以其乾涩未能出耳，宜服麻仁丸以津润之。若误以为有热，而投以寒药，则阳消阴长，变动百出，性命危矣。

麻仁丸：

麻仁研　管见大全良方去壳，别研。永类钤方麻黄　枳壳麸炒　人参良方各一钱。钤方各四分　大黄各等分　良方蒸，一钱。钤方二分，煨

右为末，蜜丸如梧子大，空心，温酒下二十丸，未通，又加丸数。良方云：饮下亦可。妇人大全良方、钤方云：不可太过。　严氏济生方产后大便秘涩者何？答曰：津液者，血之余，因产伤产之[②]气，津液暴竭，气少不能运掉，是以大便秘涩不通也。轻者且进橘杏丸[③]以润滑之，滑则通矣。若过六七日，腹中满痛，尚且不通，此必有燥粪在内，乾涩未能得出尔，却服麻仁丸以通利之，下燥粪则愈。若以为有热，用重凉之剂以攻之，转更伤动胃气，变证多端，性命危矣。麻仁丸：麻子仁别研　枳壳去穰，麸炒　人参　大黄各半两　右为细末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服五十丸，温汤医方集成、南北经验方、袖珍方温酒。米饮任下，未通加丸数。橘杏丸方见大方科大小便门。

产后不得利，利者百无一生，去血过多，藏燥，大便秘涩，涩则固当滑之，大黄似难轻用，唯葱涎调腊茶为丸，复以葱茶下之，必通。妇人大全良方又云：仆尝以局方四物汤以生乾地黄易熟地黄，加青皮去白、煎服效。

阿胶枳壳丸[④] 方见和剂局方。

产后血崩者何？答曰：产卧伤耗经脉，未得平复，而劳役损动，致血暴崩，淋沥不止，或因醎酸不节，伤蠹荣卫，气衰血弱，亦变崩中。若小腹满痛，肝经已坏为难治，急服固经丸以止之。　严氏济生方产后血崩者何？答曰：因产所下过多，血气暴虚，未得平复，或因劳役，或因惊怒，致血暴崩，又有荣卫蠹伤，气衰血弱，亦变崩中。若小腹满痛，此为肝经已坏为难治，俱宜投固经丸止之。若小腹胀满，此为内有瘀血，则未可止之，止之非特淋沥不已，小腹转加胀满。若小腹胀满，且服芎藭汤及黑龙丹。若小腹不满急，是内无瘀血，可服固经丸止之。恶热药者，进十灰丸[⑤] 方见调经。亦得。得效方治产后血崩不止，或因飧极酸咸物过度。

固经丸：

艾叶管见大全良方取黄酒炒　赤石脂煅　补骨脂炒　木贼各半两　管见大全良方去节，医方集成各一两　附子一个，炮，去皮脐　永类钤方云：一方畏附子，用十灰丸

右为末，陈米饮和丸梧子大，食前，温酒、米汤下二十丸。济生方、集成、南北经验方、袖珍方五十丸。钤方丸梧子大，煎芎归汤加芍药下二十丸，或温酒下。

血崩不是轻病，况产后有此，是谓重伤，恐不止咸酸不节而能致之，多因忧惊恚怒，藏气不平，或产后服断血药早，致恶血不消，郁满作坚，亦成崩中，固经丸似难责效，不若大料煮芎藭当归加芍药汤，候定，续次随证合诸药治之为得。妇人大全良方同。得效方又云：小腹满痛，肝经已坏，难治。局方大顺散除杏仁用醋煮附子，依等分入，效。

芎藭当归加芍药汤[⑥] 方见和剂局方加芍药等分。

产后腹胀闷，呕吐不定者何？答曰：败血散于脾胃，脾受之，不能运化精微而成腹胀，胃受之，则不得受纳水谷而生吐逆，医

① 五积散：方见本书卷五十三伤寒门二十七。
② 产之：济生方作“耗血”。
③ 橘杏丸：方见本书卷一百三十五大小便门二。
④ 阿胶枳壳丸：方见本书卷二百三十四妇人门二十九产后五引和剂局方。
⑤ 十灰丸：方见本书卷二百八妇人门三调经三。
⑥ 芎藭当归加芍药汤：方见本书卷二百三十四妇人门二十九产后五引和剂局方，名芎归汤加减。

者不识，若以寻常治胀止吐药疗之，病与药不相干，转更伤动正气，疾愈难治，但服抵圣汤。　医方集成治产后血气，伤于脾胃，腹胁满闷，呕逆恶心。南北经验方、袖珍方、玉机微义同。　永类钤方产后败血，散于脾胃，腹胀满闷，致生呕逆。济生去赤芍药、泽兰，倍加生姜、陈皮。

抵圣汤：

赤芍药　半夏汤洗七次　泽兰叶　人参管见大全良方去芦　陈皮各二钱　良方、妇人大全良方、得效方、永类钤方各一分　甘草炙，一钱　集成、经验方、袖珍方、钤方加生姜半两

右为锉散，每作一剂，用水二碗，生姜半两，煎至二盏，去滓，分三次，热服。玉机微义同。　管见大全良方右㕮咀，只作一剂，用水一大碗，生姜焙乾半两，煎至半碗，去滓，热分三服。妇人大全良方、得效方同。　集成右㕮咀，每服四钱，水一盏，煎服，不拘时。经验方、袖珍方同。　严氏济生方产后腹胀闷满，呕吐者何？答曰：胃受水谷，脾主运化，生血生气，内濡腑脏者也。因产腑脏暴虚，恶露下少，败血乘虚，散于脾胃，脾受之而为腹胀，胃受之则成吐逆；亦有恶露过多，气无所主，聚于脾胃，脾受之则为腹胀，胃受之则为吐逆。抵圣汤而治恶露过多者，于抵圣汤中去泽兰、赤芍药，倍加生姜、橘皮也。抵圣汤：　赤芍药　半夏汤泡　泽兰叶　陈橘皮去白　人参各二钱　甘草炙，一钱　生姜半两　右㕮咀，每服四钱，水一盏半，煎至七分，去滓，温服，不拘时候。

产后口鼻黑气起，及鼻衄者何？答曰：阳明者，经脉之海，起于鼻，交頞中，还出，挟口，交人中，左之右，右之左，产后气消血散，荣卫不理，散乱入于诸经，却还不得，故令口鼻黑起，及变鼻衄。此缘产后虚热变生此证，其疾不可治，名胃绝肺败，此证不可治，不出方。　管见大全良方此下云：但经验方云遇有疾，急取绯线一条，严氏济生方二条。并取产妇顶心发二条，紧系中指节上，济生方紧系两中指上节。即止，亦厌禳之一端也。又海上方云：治产后中风，鼻衄不止，以荆芥为末，以童子小便调二钱服。

产后喉中气急喘者何？答曰：荣者血也，卫者气也，荣行脉中，卫行脉外，相随上下，谓之荣卫。因产所下过多，荣血暴竭，卫气无主，独聚肺中，故令喘也。此名孤阳绝阴为难治。若恶露不快，败血停凝，上薰于肺，亦令喘急，但服夺命丹，血去喘息自定。管见大全良方此下云：胡氏方二味参苏饮亦妙。

夺命丹[1]方见胞衣不下。

产后喘急固可畏，若是败血上薰于肺，犹可责效夺命丹。若感风寒，或因忧怒饮食咸冷等，夺命丹末可均济，况孤阳绝阴乎？若荣血暴绝，宜大料煮芎藭汤，亦自可救；伤风寒，宜旋覆花汤；性理郁发，宜小[2]调经散，用桑白皮、杏仁煎汤调下；伤食，宜见现丸、五积散。

芎藭汤[3]　旋覆花汤[4]方并见和剂局方。　大调经散[5]方见前。　五积散[6]方见大方科伤寒门。　见现丸[7]方见前。

产后中风者何？答曰：产后五七日内，强力下床，或一月之内，伤于房室，或怀忧发怒，饮汤作和，或因着艾伤动藏腑。得病之初，眼涩口噤，肌肉瞤搐，渐至腰脊筋急强直者，不可治。此乃人作，非偶尔中风所得也。

产后中风，风是外邪，血虚则或有中之者，直答以人作，不可治，问答不相领解，如何开示后人？立论之难有如此者。若是中风，当以脉辨，看在何藏，依经调之。强力下床，月内房室，忧怒、著灸，非中风类；虚劳、性气、火邪，治各有法，非产后病，不暇繁引，学者识之。

---

① 夺命丹：方见本书卷二百二十九妇人门二十四。
② 小：三因极一病证方论作“大”。
③ 芎藭汤：方见本书卷二百三十四妇人门二十九产后五。
④ 旋覆花汤：方见本书卷二百三十四妇人门二十九产后五。
⑤ 大调经散：方见本书卷二百三十四妇人门二十九产后五。
⑥ 五积散：方见本书卷五十三伤寒门二十七。
⑦ 见现丸：方见本书卷二百三十四妇人门二十九产后五。

产后心痛者何？答曰：心者血之主，人有伏宿寒，因产大虚，寒搏于血，血凝不得消散，其气遂上冲击于心之络脉，故心痛，以大岩蜜汤治之，寒去则血脉温而经络通，心痛自止。若误以为所伤治之，则虚极，寒益甚矣。心络寒甚，传心之正经，则变为真心痛，朝发夕死，夕发朝死，药不可轻用如此。严氏济生方此下云：若因七情伤感，血与气并而心痛者，宜服玄胡索汤，则痛自止。

大岩蜜汤① 方见千金方。

产后心痛，虽非产蓐常病，庸或有之，九痛未必便是血痛，设是岩蜜汤岂可用熟地黄，熟地黄泥血，安能去痛。此方本出千金，用生乾地黄耳，茱萸一升合准五两，乾姜三两，细辛治陈寒在下焦，方本一两，却减作半两，制奇制耦，量病浅深，自有品数，不可妄意加减。然以岩蜜汤治血痛，不若失笑散用之有效。

失笑散② 方见和剂局方。

产后热闷气上，转为脚气者何？答曰：产卧血虚生热，复因春夏取凉过多，地之蒸湿，因足履之，所以著而为脚气。其状热闷，掣疭，惊悸，心烦，呕吐，气上，皆其候也，可服小续命汤二三剂，必愈。若医者误以逐败血药攻之，则血去而疾益增剧。严氏济生方云：恶附子者，宜服独活寄生汤。若呕者，去地黄，倍加生姜。独活寄生汤方见大方科脚气门。

小续命汤③ 方见大方科诸风门。

脚气固是常病，未闻产后能转为者，往往读千金见有产妇多此疾之语，便出是证，文辞害意可概见矣。设是热闷气上，如何令服续命汤。此药本主少阳经中风，非均治诸经脚气，要顺④依脚气方论阴阳经络调之。此涉专门，未易轻论，既非产后要病，更不繁引。　　妇人大全良方此下云：陈无择虽有此评，然小续命汤加减与之，用无不效，故百问云：寒中三阳，所患必冷，小续命汤主之；如生姜汁最快。暑中三阴，所患必热，小续命汤去附子，减桂心一半。大烦躁者，紫雪最良。仆取百问中加减法，庶使后人均得治疗。如无紫雪，用真薄荷煎，冷水嚼下。

产后汗出多而变痉者何？答曰：产后血虚，肉理不密，故多汗，因遇风邪搏之，则变痉也。痉者，口噤不开，背强而直，如发痫状，摇头马鸣，身反折，须臾十发，气息如绝，宜速斡口灌小续命汤，管见大全良方加减小续命汤。稍缓即汗出如雨，手拭不及者不可治。良方又云：大豆紫汤、愈风散亦妙。严氏济生方云：右方不特治产妇，凡妇女偶中此疾，急以此药灌之，无不愈者。或服他药则不及矣。

小续命汤⑤ 方见大方科诸风门。

产后汗出多变痉，亦令服续命汤，此又难信。既汗多，如何更服麻黄、官桂、防己、黄芩辈？不若大豆紫汤为佳。太医局方大圣散亦良药也。

大豆紫汤⑥ 方见眩晕门。

产后所下过多，虚极生风者何？答曰：云云命在须臾，此但虚极生风也，如此则急服济危上丹。若以风药治之则误矣。详见和剂局方。

济危上丹⑦ 方见和剂局方。

所下过多，伤损，虚竭少气，唇青肉冷，汗出神昏，此皆虚脱证，何以谓之生风？风是外淫，必因感冒中伤经络，然后发动，脏腑岂能自生风也？虚之说，盖因脉经云：浮为风为虚，此乃二病合说，在人迎则为风，在气口则为虚，后学无识，便谓风虚是一病，谬滥之甚，学者当知。

保庆集二十一论，人用既多，因评其说，仍将得效方附行，外有产科诸证，并叙于后。

蓐劳证治

妇人因产理不顺，疲极筋力，忧劳心虑，

① 大岩蜜汤：方见本书卷二百三十一妇人门二十六产后二。
② 失笑散：方见本书卷二百三十四妇人门二十九产后五引和剂局方。
③ 小续命汤：方见本书卷十四诸风门二引千金方。
④ 顺：三因极一病证方论作“须”。
⑤ 小续命汤：方见本书卷十四诸风门二引千金方。
⑥ 大豆紫汤：方见本书卷一百九眩晕门。
⑦ 济危上丹：方见本书卷二百三十四妇人门二十九产后五。

致虚羸喘乏，寒热如疟，头痛自汗，肢体倦怠，咳嗽痰逆，腹中绞刺，名曰蓐劳。

石子汤：　治蓐劳。　妇人大全良方　疗产后虚羸喘乏，乍寒乍热如疟，四肢疼痛，面色痿黄，名为蓐劳。永类钤方同。

猪肾一对，去脂膜，四破，无则以羊肾代之　香豉良方云：一方无此有知母　葱白　粳米　当归　芍药各二两　良方、得效方云：广济方无芍药有人参

右为锉散，分两剂，每一剂用水三升，煮取一小碗，去滓，分三服，任意服。

阴脱证治

妇人趣产，劳刀[1]努咽太过，致阴下脱，若脱肛状，及阴下挺出，逼迫肿痛，举重房劳，皆能发作，清水续续，小便淋露。

硫黄散：　治产后劳，阴脱。

硫黄　乌贼鱼骨各半两　五味子一分　妇人大全良方云：千金翼用三铢，一方无之

右为末，糁患处。得效方同。良方日三易。

当归散：　治阴下脱。

当归　黄芩各二两　得效方各一两　芍药二[2]两　一分　妇人大全良方半两，得效方半两一分　猬皮烧存性，半两　得效方二钱半　牡蛎煅，二两半　良方二两，得效方一两二钱半

右为末，每服二钱，温酒米汤任意调下。忌登高举重。

桃仁膏：　治产后阴肿，妨闷。

桃仁去皮尖　妇人大全良方别研为膏　枯矾　五倍子各等分

右以下二味为末，研桃仁膏伴匀傅之。得效方同。

下乳治法

产妇有三种乳脉不行，有气血盛而壅闭不行者，有血少气弱涩而不行者。虚当补之，盛当疏之。盛者，当用通草、漏芦、土瓜根辈；虚者，当用成炼钟乳粉、猪蹄、鲫鱼之属，概可见矣。

漏芦散[3]　成炼钟乳散[4]方并见和剂局方。母猪蹄汤[5]方见千金方。

青桑膏：　治乳硬作痛。

嫩桑叶右采研细　妇人大全良方生采，得效方左采

右米饮调，摊纸花贴病处。千金云：凡患乳痈，四十已下可治，五十已上不可治，治之则死，不治，自得终其天年。

恶露证治

产后儿枕不散，乃血瘕坚聚，按之攫手，日脯增剧，疼痛，淋露不快，上攻心胸，困顿狼狈，宜服黑龙丹、当归汤、夺命丹治之。

黑龙丹[6]　当归汤[7]方并见和剂局方。　夺命丹[8]方见胞衣不下。

虚烦证治

产蓐最难调理，所以忌问男女，及不许见秽恶者，皆古人预防其妄念也。每见妇人以得男则喜，得女则忧，忧喜太早，致心虚烦闷，多自此始。盖去血过多，血虚则阴虚，阴虚生内热，内热曰烦。其证心胸烦满，吸吸短气，头痛闷乱，骨节疼痛，晡时辄甚，与大病后虚烦相类。

人参当归汤[9]　蒲黄散[10]方并见千金方。

虚渴证治

产后去血过多，津液不回，肾气虚弱，多使人烦渴，引饮无度，虽非三消，其证颇同，治之当养血通气，回津补肾方效。

熟地黄汤[11]：治产后虚渴不止，少气脚弱，眼昏头眩，饮食无味。方见和剂局方。

---

① 刀：三因极一病证方论作“力”。
② 二：三因极一病证方论作“一”。
③ 漏芦散：方见本书卷二百三十四妇人门二十九产后五。
④ 成炼钟乳散：方见本书卷二百三十四妇人门二十九产后五。
⑤ 母猪蹄汤：方见本书卷二百三十妇人门二十五产后一。
⑥ 黑龙丹：方见本书卷二百三十四妇人门二十九产后五。
⑦ 当归汤：方见本书卷二百三十四妇人门二十九产后五引和剂局方，名当归散。
⑧ 夺命丹：方见本书卷二百二十九妇人门二十四。
⑨ 人参当归汤：方见本书卷二百三十妇人门二十五产后一。
⑩ 蒲黄散：方见本书卷二百三十妇人门二十五产后一。
⑪ 熟地黄汤：方见本书卷二百三十四妇人门二十九产后五。

六气经纬丸[1]：　治同前。方见前。

淋闭证治

诸治产前后淋闭，其法不同，产前当安胎，产后当去血，如其冷、热、膏、石、气淋等，为治则一，但量其虚实而用之。瞿麦、蒲黄最为产后要药，唯当寻其所因，则不失机要矣。

茅根汤：　治产后诸淋，无问冷、热、膏、石、结气悉主之。

白茅根八两　瞿麦穗　白茯苓各四两　蒲黄　桃胶　滑石　甘草炙。各一两　子贝十分[2]，烧　葵子　人参各二两　石首鱼脑骨二十个，烧

右为锉散，每服四大钱，水一盏半，姜三片，灯心二十茎，煎七分，去滓，温服。亦可为末，煎木通汤调下二钱。如气壅闭，木通橘皮煎汤调下。妇人大全良方、得效方同。

产后杂病治法

丁香散：　治产后咳逆。

石莲肉十个，去心，炒　丁香七枚

右为末，水半盏，煎数沸服。

调补法

产后气血既衰，五脏俱损，唯得将补，不可转利。虽恶血未尽，亦不可便服补药，须候七日外，脐下块散，方可投下。若痛甚切者，或崩伤泄利，虚羸喘乏，别生它疾，带起宿患，宜寻阅诸方，审详调理，不必拘以日数也，如黑神散却不妨。

当归建中汤：　治卫生宝鉴治妇人一切血气虚损。产后劳伤、虚羸不足，腹中疠痛，吸吸少气，小腹拘急，痛连腰背，时自汗出，不思饮食，产讫直至满月，每日三服，令人丁壮强健。

当归四两　圣济总录切，焙　桂心三两　宝鉴肉桂，总录桂，去粗皮　白芍药六两　甘草炙，二钱　澹寮方、宝鉴、总录二两

右锉散，每服四大钱，水一盏半，姜三片，枣二枚，煎七分，去滓，入饴糖一块，再煎消，服。崩伤内衄，加阿胶、地黄煎。得效方同。　宝鉴右四味切，每服五钱，水一盏半，生姜五片，枣一枚，同煎至八分，去柤，热服，空心食前。　总录右四味，咬咀如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，入生姜一枣大，拍碎，枣三枚，擘破，同煎至八分，去滓，温服，日三。若大虚，加饴糖少许，汤成下。

济阴丹[3]：　治产后百疾，百日内常服，除宿血，养新血。方见求嗣。

人参养血丸[4]：　治产后出月，羸瘦不腹[5]常。方见通治。

羊肉汤：　治产后腹中疼痛，虚劳不足，里急胁痛，并治寒疝。澹寮方并治寒疝冷气。

当归三钱　生姜一两一分　精羊肉四两　橘皮半两

右锉散，水三碗，酒少许，煎至一碗，去滓，分二服，或少加葱盐亦佳。

卫生十全方

治吹奶神验：

麝香一块细研　生姜自然汁二蜆壳许　乳汁三蜆壳许

右件和匀，再入热酒调下，觉乳中热作，即用手揉令散。

又方：　如用蛇退烧灰三分，麝香一钱同研，热酒调下，只三服愈。

又方：　如奶痈已成未破，可用旧刷牙二个，连毛角烧灰存性，以麝香酒调服，甚效。

---

① 六气经纬丸：三因极一病证方论又名“当归等药散”。方见本书卷二百二十一妇人门十六妊娠一引金匮方。
② 分：三因极一病证方论作“个”。
③ 济阴丹：方见本书卷二百三十六妇人门三十一产后七引得效方。
④ 人参养血丸：方见本书卷二百十一妇人门六通治二。
⑤ 腹：三因极一病证方论作“复”。

无求子活人书

产后药方

阳旦汤[①]：方见杂病伤寒。治妇人产后伤风，十数日不解，头微痛，恶寒，时时有热，心下坚，乾呕汗出。南阳活人书同。

治痉法[②]：方见大方科伤寒门。妇人产后血虚，多汗，喜中风，身体强直，口噤，背反张，作痉治之。南阳活人书同。

又方：用荆芥末三钱，温酒调下，不过再服。

神功丸[③]：方见大方科伤寒门。治妇人产后亡津液，大便多秘，或谵言烦躁，不可用汤液，宜神功丸，南阳活人书同。用青木香汤吞下。

桂心牡蛎汤：妇人大全良方、永类钤方名芍药汤。妇人产后头疼，良方、钤方虚热头痛。身体发热，兼治腹内拘急疼痛。

桂心三两　黄芩二两　白芍药　乾地黄　牡蛎煅。各五两

右锉如麻豆大，每服抄五钱匕，以水一盏半，煎至一盏，去滓，温服。

增损柴胡汤：妇人产后虚羸，发寒热，饮食少，腹胀等疾。

柴胡三钱　人参　白芍药　半夏汤泡　甘草炙　陈橘皮　川芎各三分

右锉如麻豆大，每服四钱，水一大盏，生姜三片，枣子一个，煎至七分，去滓，食后温服，日三服。　袖珍方右等分咬咀，每服八钱，水一盏半，生姜五片，枣二枚，煎至八分，去滓，不拘时通口服。

竹叶防风汤：妇人产后伤风，发热面赤，喘而头疼。

竹叶半把　防风　人参　桂枝去皮　经验良方官桂　桔梗　甘草炙。各半两　葛根一两半

右为粗末，每服四钱，水一盏半，妇人大全良方、得效方每服三钱，水一盏。生姜三片，枣子一枚，煎至八分，妇人大全良方、经验良方煎七分。去滓，温服，使汗出。颈项强，用附子炮去皮脐，锉如豆大，抄一大钱，同煎。呕者，加半夏一钱。

小柴胡汤[④]：方见大方科伤寒门。妇人产后亡血汗多，故令郁冒，其脉微弱，不能食，大便反坚，但头汗出。所以然者，血虚而厥，厥而必冒，冒家欲解，必大汗出，以血虚下厥，孤阳上出，故但头汗出。所以产妇喜汗出者，亡阴血虚，阳气独盛，故当汗出，阴阳乃复，所以便坚者，呕不能食也。

乾姜柴胡汤：妇人伤寒，经脉方来初断，寒热如疟，狂言见鬼。

柴胡四两，去芦　桂枝一两半　栝蒌根二两　牡蛎一两，熬　乾姜一两，炮　甘草炙，一两

右锉如麻豆大，每服五钱，水一盏半，煎至七分，去滓，温服，初服微烦，再服汗出而愈。

是斋医方

产　后

三圣散：治儿枕得效方产后脐下痛名儿枕。痛不可忍者，此神药也。徐氏胎产方产后恶露不尽，腰腹痛，儿枕痛，并皆治之。

当归洗　肉桂去皮　胎产方桂心　玄胡索炒。等分

右为细末，每服二钱，胎产方三钱。热酒或童子小便调下。经验良方、玉机微义同。　妇人大

① 阳旦汤：方见本书卷五十五伤寒门二十九。
② 治痉法：治方见本书卷三十伤寒门四。
③ 神功丸：方见本书卷五十五伤寒门二十九。
④ 小柴胡汤：方见本书卷五十四伤寒门二十八。

全良方延胡索散：延胡索　桂心各半两　当归一两　右为细末，热酒调下二钱。拔粹方、永类钤方同。得效方此下云：或用童便温暖调尤快。

凡妇人产后，急饮新汲水数口，恶露或胞衣即下，永无血晕之虞，世人但以产后怕生水为言惑矣。初产后不可不服，既定一二日，却忌生水也。寿域神方同。

治产后血晕，柳正之方。服催生药既产之后，便须准备此药，松烟黑① 二钱。以火煅通红，窖灭研为细末，作一服，温酒调下。寿域神方调下无时。　朱氏集验方治产后破血，才产用好真松墨半铤，火烧赤，投醋中，如此三遍，地上出火毒，研罗细，每服半钱，淡醋汤调服。　管见大全良方产后服醋墨法，松烟墨不以多少，炭火煅令通赤，以米醋淬之，再煅再淬，如此七次方好，研令极细，妇人大全良方用绢罗过。才产毕，用童子小便温过，调二钱服。　得效方治产后去血多，眩晕，顷刻害人，多服取效，心闷气绝，松烟墨二钱，火煅通红，窖灭火气为末，半匕，温酒调，京墨亦可。经验良方同。　徐氏胎产方血暈② 昏迷，心气绝，醋磨京墨服之良。

治妇人产后下血，六合散：

四物汤去川芎外，当归、白芍药、地黄各一两，四顺理中丸去乾姜外，甘草二两，人参、白术各一两，六味咬咀，每服三钱，水一盏，煎八分服，先进固经丸，次服此药。温州医者季郎中以医任和卿阁中，钱文子传。固经丸出保庆集。

治妇人产后感冒伤风，钱文子只服小续命汤，其意防中风搐搦故也。任和卿曾用此药与人屡效。活人书治伤寒识证，依法煎服。

吹　奶

治吹奶：

妇人吹奶药娄罗③，皂角烧灰蛤粉和，热酒一盏调八字，双手揉散笑呵呵。加乳香少许尤佳。

又方：　史仲叶方。用常使木扚柄上尖，烧灰存性傅之。

又方：　牛皮胶不以多少，熔开，用纸花摊贴奶上，次以旧齿刷子一个，烧灰存性，研为细末，酒调服，甚有功效。

又方：　苔脯中泥，调涂奶上，甚妙。

又方：　未成肿痛者。

右小粉炒令黄色，以纸摊在地上，出火毒了，碾作细末，新水调傅之。

又方：　痛不可忍，雄鼠粪不以多少，大而两头尖者即是，研细入麝香少许，同研匀，每服二钱，温酒调下，连进二两，服即愈。刘驻治名汝翼云：渠亲以治一屠户之妻立效，但不必令病人知，恐不旨④ 服身⑤。

又方：　禹锡姪。百药煎为细末，每服五钱，热酒调下，以滓傅肿痛处。

琐碎录

产后疾方

产后血晕，烧瓦以醋淬，令产妇闻，即省。

产后血晕，五灵脂炒令烟尽，为末，温酒调下一钱，童子小便尤佳。　妇人大全良方独行散：治产后血晕，昏迷不省，冲心闷绝。卫生方名立应散。五灵脂半生半炒，二两　右为末，温酒卫生易简方温汤。调下二钱。徐氏胎产方、易简方一钱，玉机微义水酒童便调下一二钱。口禁者，拗开口灌之，入喉即愈。一方加荆芥等分为末，童便调下。　拔粹方一方若血崩不止，用炒热者，加当归酒同煎，或水酒童便各半盏同煎。袖珍方同。又水煎为膏，加神曲末和丸，桐

① 黑：妇人良方作“墨”。
② 暈：大观本草卷十三木部墨条作“晕”。
③ 药娄罗：济生拔粹作“意如何”。
④ 旨：普济方卷三百四十七产后诸疾门作“肯”。
⑤ 身：普济方卷三百四十七产后诸疾门无此字。

子大，空心温酒下。

如产后恶露不快，腰膝四肢疼痛，陈大麦不拘多少，须极陈为佳，新者不用，用银铜器内炒令黑色，咬破中心微白色为度，取出地上纸摊去火毒，为细末，每服三钱，用秤槌烧赤焠调下。余酒以瓶收贮再用。

妇人吹奶，用车脂或灯台上垢腻，以蛤粉丸之，如梧桐子大，每服十丸，温酒下，不过三服。

咒吹奶法：　先吸取四方并上下方气，吹在奶上，就奶上转画圈儿二个，吸气一口，吹在东壁上。

又法：　清茶一瓯，向患人立弹其瓯，欲咒时，先吸北方气一口闭之，咒曰：一名号玄钟，不食五谷，只食浓茶，朝食三千，暮食八百，少一不食，下界来索，分付与北斗七星，急急如律令敕。咒茶了令吃，便止。

简易方

大黑神散：　妇人产后众疾，并皆治之。

生熟地黄熟者爆秤一两，生者乾秤半两，熟者蒸二十遍，如黑角色，不可沾水　甘草炙，一两　当归酒浸半日，爆秤　肉桂去皮，不见火。各一两一分　乾姜炮，一两一分　白芍药　真蒲黄纸衬，铫内慢火炒。各一两　极小黑豆炒，去皮，一两半　附子炮，六钱重，去皮脐，用二钱

右为末，每服二钱，产后一旬内，并以童子小便温王氏集验方温酒。调下；胎毙腹中温酒下；月内不语加独活末酒下；衣带断，胞衣不下，血晕口乾，心闷，乍寒乍热，四肢虚肿，凡衣此证并宜服之；恶露不尽，血气刺痛，入炒三棱，加延胡索，各半钱　王氏集验方半两。酒调下；小便不通，或出血，加琥珀末半钱，木通汤下；大便秘，加大麻仁末半钱，煎枳壳汤下；水泻加乾姜末，陈米饮下，恶痢，浓煎罂粟汤下；中风手足牵搐，加荆芥末，煎荆芥汤下；遍身疼痛，加黄耆末，酒下；血崩，浓煎艾汤下；咳嗽微汗，加人参、白术末，姜汤下；血渴，加蒲黄，乾葛汤下，米饮亦可；呕逆恶心，煎人参陈皮汤下；鼻衄，煎茅根汤下；鼻衄非常，口鼻黑色，汗如雨，气急喘嗽，并不治。　局方黑神散于本方去附子、生地黄，七味各一两，黑豆炒去皮二两，为末，温酒半盏，童子小便半盏，同煎至五分，调二大钱，连进二服，无时服。产宝云：胎死不下，产母舌青者，去蒲黄，加熟附子半两。

愈风散：经验良方古方名举卿古拜散。治产后中风，口噤，牙关紧急，手足瘛疭。本事方　经验良方亦治产后喘。

举卿　古拜即荆芥也。

右轻焙过，为细末，每二大钱，酒调下，备预百要方同。有神圣之功。妇人大全良方、澹寮方云：举卿、古拜二味，盖切脚隐语，以秘方也。此药委有奇效、神圣之功。指迷方治证如前，用荆芥穗，得效方加当归。浓煎汁顿服，甚则煎一盆浓汤，坐病者其中，先薰后淋沃，名荆芥汤。得效方此下云：角弓反张，以豆淋酒下尤快。大凡产室无风为上，不可帐被衣褥太暖，暖甚则出汗，腠里开，易于中风，而作昏闷。经验良方易于中风，便昏冒如醉，不省人事，急服此药，立见功效。昔有一产妇，遮护太密，且生火，睡久觉来如醉，不省人事，其家惊惶，进此佐以交加散，委妇人大全良方、澹寮方作祝。之曰：服了必睡，睡中必用左手搔头，寤则苏矣。后如其言。　经验良方又云：有妊妇服堕胎药，又用药熏，及登厕室，为风所袭，灌入产门，以致口噤，手足抽掣，若服乌附星香等药，必致枉死。此药能破伤风，服此药后，以交加散调其荣卫。　妇人大全良方疗产后中风，口噤，牙关紧急，手足瘛疭，如角弓状，亦治血晕，四肢强直，不省人事，或筑心眼倒，吐泻欲死。出华佗方。百门经验产宝、陈氏本事同。荆芥略焙为末　右每服三钱，豆淋酒调下，用童子小便亦可，胎产救急方同。玉机微义云：一方加当

归。其效如神。口噤者，灌；齿龂噤者，吹鼻中，皆效。袖珍方、永类钤方同。一方用古老钱煎汤调服。名一捻金散。　肘产方[1]治产后中风，眼反折，四肢搐搦，下药可立待应效如圣散方：荆芥穗子为末，酒服二钱必效。集验方同。　卫生易简方治产后血晕，及中风目上视，四肢强直，用荆芥末二三钱，童便一盏，酒醋一盏调下，咽良久即活，甚验。

独活汤：　治病证同前。

鬼眼独活为粗末　黑豆炒焦欲起烟，以盏酒沃之，更入水一盏，煮热便了，次入药

下独活散五钱，煎至一盏，去滓，温服。圣济总录治产后血气不足，中风口噤，独活酒方：独活去芦头，细锉，二两　大豆一升　右二味，用酒五升，浸独活一宿，次将大豆炒令青烟出，投酒中，封闭候冷，去滓，每温服一盏许。

交加散：　治产后中风。医方集成、袖珍方、卫生易简方治产后中风，腰胁不得转动。

生地黄五两，研取汁　生姜五两，研取汁

右交互以汁浸滓一夕，次日各炒黄，渍尽汁为度，乾为末，酒调服。易简方每服二三钱，酒调下。平日腹痛，酒下三钱。产后尤不可阙。女人荣卫不通，经脉不调，腹痛如撮，气多血少，结聚为瘕，并皆疗之。　经验愈风散，易名如圣散，治产后风，角弓反张，以豆淋酒下尤快。血风口噤，项强头痛，壮热运闷皆治之，以少酒尤速。　海上以此治产后血衄血闷，筑心眼倒欲亡者，服如上汤使，噤甚者，灌之立效。得效方同。　胎产救急方治产后下血不止。生姜　生地黄　右取二汁，互浸二药，日晒略乾，然后同炒，勿伤火，碾末，炒黑豆浸老酒调服。　永类钤方治产后中风，口噤紧急，角弓反张，或血晕不省，吐泻欲死。生地黄、生姜各二两，各取汁，却以地黄汁浸生姜滓，以生姜汁浸地黄滓一宿，各炒黄，渍汁尽为度，细末酒调灌。

胎产救急方

小品方治产后风缓，举体疼痛。

独活四两　当归二两

右锉，酒煎服。

活人书治产后伤寒，其人血虚，不可发汗，切不宜轻服麻黄，出汗多能令人郁冒，但宜服葱豉汤[2]，头痛不止，葱白汤[3]。方并见妊娠。

按：诸家方书，皆言妇人伤寒，产前安胎，产后补血，新产血虚，虚则宜补，古方多用四物汤加柴胡；有热者，小柴胡汤加芎归。然伤寒无补法，惟三山杨仁斋先生独曰产前安胎，产后调血，以调易补，一字秤停，真有斤两。产后虽虚，遽然峻补，岂不反生客热？妇人以血为主，有虚有实，实其可补乎？仁斋之言，诚为的当。伤寒寒多者，宜四物汤加北柴胡。血虚者，加当归头、熟地黄；血实者，恶露不下者，宜当归须、生地黄；伤寒热多者，宜小柴胡；血实者，加生地黄；血虚者，加芎归、熟地黄；头痛者，倍加川芎；腹痛者，加芍药、桂枝；渴者，去半夏，加天花粉。

铺　肠　产

崔元亮方蓖麻子去壳，研膏，贴顶心立收。　卫生易简方治产后阴肿下脱，肠出，玉户不闭，用蓖麻子四十九粒，去壳研烂，涂脑顶，即收入，随甲[4]温汤洗药去净。

家传方取麦麸内疏布袋中，置热汤盆内摆洗，候汤温，令产母坐其上，肠浸其中，频将麦麸袋动其水，须臾自收。

海上方细辛、麝香为末，搐鼻得喷嚏则

① 肘产方：大观本草卷二十八菜部假苏条作“经验方”。
② 葱豉汤：方见本书卷二百二十四妇人门十九妊娠四。
③ 葱白汤：方见本书卷二百二十四妇人门十九妊娠四。
④ 甲：卫生易简方作“用”。

肠收矣。一方云：凡通关药皆可用。

陈自明方半夏末，搐鼻中。

又方：　以大纸捻蘸麻油，点起后，却吹灭，以烟熏产母鼻，其肠自收。

又法：　以新水入醋少许，搅匀，令人含水少许，噀产母面，每噀时一奋，迅则一缩，三噀已收尽矣。

叶氏方朴消煎汤，浸肠令暖，自然收缩。

连氏方白矾末一两，调米醋一碗，净洗，小桶以硬炭火置内，急以醋浇，产母坐其上熏之。

子肠不收

千金方鳖头烧灰，傅肠上，仍用水调服。

子母秘录 肘后方疗产后阴下脱。烧兔头末傅之。

又方：　羌活酒服。

韩都事方：

蛇床子　韶脑　胡椒　紫梢花

右等分为末，每五钱，煎汤熏洗。

又方：　全蝎细末，口含水，以药搐鼻，立效。 医林方同。

百一选方铁精粉肠上推纳之，仍酒服磁石末。　妇人大全良方治产后阴下脱，以铁精粉上推内之。 肘后方同。又灸脐下横文二七壮。

沉氏方卷柏半两，锉碎，瓷瓶水煎，热熏温洗。

又方：　山茨菰末，掺肠上，仍以皂荚末搐鼻，取喷嚏数声，其肠自入。

又方：　枳壳、荆芥煎汤，熏洗，五倍子末粉肠上。

又方：　令产妇坐臼上，研蓖麻膏，涂顶心，密令以水喷其面，倏然一忍，檯身振动，肠已收矣。

谢氏方血竭、乳香，烧，烟熏即入。

陈氏方楮根皮，入葱椒汤熏洗。　卫生易简方治产后，或平居偶因用力太过，努出子肠不收，用楮树根、葱白、花椒煎汤熏洗。

产门不闭

治薛劳，子户开而不闭，蛇床子炒热布裹，坐其上。

又方：　硫黄、海螵蛸、五味子为末，傅之。

破伤风

幼妇初产，伤水，多有此证，杀人最急。

张氏方鳔胶烧为末，酒服，滓傅伤处。

集验方防风、天南星，等分为末，酒服，仍以滓傅伤处。南星为防风所制，不能麻人。

海上方苦荬煎沸汤，候通手淋洗，新产便用此汤，可无破伤风之患。

又方：　马齿苋煎汤熏洗。

阴肿

海上方治产后伤水，阴肿如斗，神验，牡砺粉傅。一方以通脱木根，研汁调傅。

陈氏方：

枯矾　五倍子 等分为末

右取桃仁，汤浸去皮尖，研膏调傅。

经心录：

艾叶二两　防风三两　大戟二两

右锉，每一两，水煎，热熏温洗。

叶氏方防风、荆芥、蛇床煎汤，熏洗。

阴疮

凡产后归房早，多有此。

千金方黄连、黄柏、栀子、蛇床为末傅。

叶氏方蛇床子、地骨皮煎汤熏洗。

古今录验方黄连、黄芩、枯矾煎汤熏洗。

张文仲方虾蟆、兔屎并烧为末，傅疮。

肘后方：

雄黄　杏仁烧　枯矾

右末傅。

又方：硫黄末傅。

产后救急方

治产后下血不止，池中自乾老莲房，烧存性，入交加散[1]，方见简易方。豆淋酒调服。

又方：　治恶露不尽，血上冲心，荷叶灰，藕节煎汤调服。

又方：　伏龙肝末，酒调服。

海上方治产后血不归经，淖溢妄行，从诸窍出，龙骨粗末童便下，又随所出之处，掺之立止。

大全方治产后五七日不大便，切不可妄服大黄、朴消等，致生他证。大麦蘗炒黄为末，沸汤调服。妇人大全良方每服三钱，沸汤调下，与粥间服。　澹寮方产后膨胀，气不通转。右麦蘗为末，酒调服四钱，渐通。　卫生易简方治后产秘结，膨胀不通，气急坐卧不安，用麦蘗末一合，酒调服，良久即通，神效。

集验方治产后遗粪，不知出时：

白蔹　白芍药

右末，酒服。妇人大全良方右各等分为末，酒服方寸匕。

产宝方治产后泄泻不止，四顺理中丸最效。局方。

千金方治产后小便不通：

滑石二两半　木通　车前子　葵子各二两

右末，每二钱，浆水服。

千金翼方治产后遗尿，不知出时：

白薇　白芍药

右末，酒服。妇人大全良方右等分为细末，以酒服方寸匕，日三服。

朱氏集验方

产　后

百草霜散：　治产后下血不止。

细面微炒　百草霜

右二钱，用无灰好酒调服，极妙。

团参散：　治产后恶血未尽，浑身憎寒发热，小腹划刺疼痛，心气膨胀，不纳饮食，面目虚肿，脚手浮肿，耳聋眼晕，腰痛。

乾姜七钱，炒　苍术炒　天仙藤　甘草　川乌　北白芍药　北细辛各一两　麻黄去节

右㕮咀，每服三钱，姜五片，枣一枚，荆芥七穗，水煎七分，通口服。病者只吃白粥及猪肝。此药临产断手，却服三旦[2]，赶恶血尽毕，亦可以暖药补之，即用后青枣散养新血。此方乃黄常卿家本。

柑皮汤：　治产后发渴，经脉过多，发渴者亦治。

柑子皮焙乾

右为末，白汤调三钱许服，其效莫述。千金方云：产后发渴，速觅相[3]皮。甲子岁赵异公传千金陵。

榴附饮：　治产后泻。

酸石榴皮米醋炒　香附子

右二味为末，每服二钱，米饮下。

单方治产后虚汗，防风不以多少，麸炒赤色为末，煎猪皮汤下。

双俱散：　治产后腰痛。

石菖蒲一两　当归半两

右为末，每服三钱，热酒调下，空心。

乌药散：　治产后腹痛。

天台乌药　杜当归

右为末，豆淋酒调下。

白芨膏：　治产后鼻衄。

白芨

右为末，冷水调敷在纸上，贴鼻心而效，后用灯盏数只，热汤煮过数时，更替覆顶心。刘司传云：有奇效，殊不可晓。

治产后咳逆方：

石莲子十个，炒熟　丁香十粒

右细末，用水三合，煎十数沸，温服。

孤凤散：　治产后闭目不语。

---

① 交加散：方见本卷引简易方。

② 旦：朱氏集验方作“日”。

③ 相：朱氏集验方作“柑”。

白矾末，熟水调服。袖珍方同。管见大全良方、妇人大全良方、得效方、永类钤方、经验良方、徐氏胎产方调下一钱匕。

没药散：　治产后百疾。

没药　血竭各等分

右细末，每服二钱，用童子小便合酒半盏，煎一沸，温调下，才产一服上床，良久再服，其恶血自循下行，更不冲上，免生百疾。梁氏总要方。　得效方血竭散，治产后败血冲心，胸满上喘，命在须臾，宜服真血竭、如无以紫矿代。没药，右等分，轻手研细，频筛再研，取尽为度。每服二钱，用童便合酒经验良方合小酒。半盏，煎一沸，温调下，才产下一服上床，良久再服，徐氏胎产方同。其恶血自循下行，更不冲上，免生诸疾。

严氏济生方

校正郭稽中产后论治

产后不语者何？答曰：心者，君主之官，神明出焉，内候血海，外应于舌，舌者，声之机，产后败[1]□停蓄，上干于心，心气闭塞，则舌强而不语矣，但服八珍散自瘥。

八珍散：

人参　石菖蒲　生地黄酒蒸，焙　川芎各一两　朱砂别研　防风去芦。各半两　细辛洗净，一钱　甘草炙，半两

右为细末，每服一钱，薄荷汤调下，不拘时候。地黄多喜恋膈，脾胃不快者，以当归代之，其效尤著。

产后中风者何？答曰：产后伤动血气，劳损经络，腠理空疏，劳役太早，风邪乘间而入，始则客于皮肤，次则入于筋脉，又其次也，传于诸脏，随其诸脏经络而生病焉。或身体缓急，或颏痹不仁，或口目不正，或奄奄忽忽，神情闷乱，乃中风候，宜服小续命汤。又有产后五七日，强力下床，或一月之内，伤于房室，或怀忧发怒，动扰冲和，或因著艾，伤动脏腑，得病之初，眼涩口噤，肌肉瞤搐，渐致腰背筋急强直者不可治。此乃人作，非的尔中风所得也。

小续命汤[2] 方见大方科诸风门。

产后杂病证治

当归羊肉汤：　治产后发热，自汗，肢体痛，名曰蓐劳。

当归去芦，酒浸　人参各七钱　黄耆去芦，　两　生姜半两

右咬咀，用羊肉一斤，煮清汁五大盏，去肉，入前药，煎四盏，去滓，作六七服，早晚三四服，收汗止头痛。

猪腰子粥：　治产后蓐劳发热。卫生易简方治产后虚劳发热，骨节疼痛，汗出不止。

猪腰子一只

右去白膜，切作柳叶片，少盐酒拌之，先用粳米一合，经验良方先煮白大米一合为粥。入葱椒煮粥，盐醋调和，将腰子铺碗底，用热粥盖之，如作盒生粥状吃之，每日空心作粥极妙。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

管见大全良方

治妇人产后

玉露散：　治产后乳脉行，身体壮热疼痛，头目昏痛，大便涩滞、并能治之，凉膈压热下乳。

人参去芦　白茯苓　甘草炙。各半两　苦梗去

① 败：此下脱字，济生方作“血”。

② 小续命汤：方见本书卷十四诸风门二。

芦，炒　川芎　白芷各一两　当归一分　袖珍方一钱　芍药三分　袖珍方三钱

右为细末，得效方锉散。每服二钱，水一盏，煎至七分，温服。袖珍方右㕮咀，每服八[1]钱，水一盏半，煎至盏[2]，去渣，温服，食后。如烦热甚，大便秘，加大黄一分。妇人大全良方、永类钤方同。

延胡索散：　治产后儿枕腹痛得效。永类钤方治产后胎中宿血凝结，名曰儿枕，疼痛不止，久则变成疝瘕。

延胡索　当归各一两　琥珀研　蒲黄炒。各一分　桂心三分　赤芍药半两　红蓝花二钱

右为细末，以童子小便合细酒，温温调三钱，食前服。妇人大全良方同。

二味参苏饮：　治妇人产后，血入于肺，面黑，发喘欲死。

人参去芦，一两为细末

右用苏木二两，细锉，以水二碗，煮取八分碗，去滓，调人参末二钱服，无时候。妇人大全良方参苏饮：得效方名小参苏饮。人参一两，别为末　苏木二两　袖珍方、永类钤方捶碎　右以水二碗，煮取一碗以下，去滓，调参末，随时加减服，神效不可言。拔粹方同。　经验良方治产后气喘，为孤阳绝阴不治者。人参　苏木各一两　右每服五钱，水二盏，煎七分盏，频频呷服。又方胡桃核内肉，不必去皮，人参等分，每服五钱，依前法煎服，徐氏胎产方水一盏半，煎七分，频频呷之。屡用效。

妇人大全良方

产后通用方论

千金云：凡产后满百日，乃可会合，不而至死，虚羸百病滋长，慎之。凡妇人患风气，脐下虚冷，莫不由此早行房故也。凡产后七日内，恶血未尽，不可服汤，候脐下块散，乃进羊肉汤，有痛甚切者，不在此例，候二三日消息，可服泽兰丸，比至满月，丸药尽为佳，不而，虚损不可平复也。至于消瘦不可救者，服五石泽兰丸补之，服法必七日外，不得早服也。

凡妇人因暑月产乳，取凉太多，得风冷腹中积聚，百病竞起，迄至于死，百方疗不能差，桃仁煎主之，出蓐后服之。妇人纵令无病，每至秋冬，须服一二剂，以至年内常将服之佳。

乌金散：　治产后十八疾方论。与局方黑神散同。有人选集为歌诀十八首，言语鄙俚，故不录。

一曰：产后因热病胎死腹中者何？但服乌金散。二曰：产难者何？但服乌金散。三曰：产后胞衣不下者何？但服乌金散。四曰：产后血晕者何？但服乌金散。五曰：产后口乾心闷者何？但服乌金散。六曰：产后乍寒乍热者何？但服乌金散。七曰：产后虚肿者何？但服乌金散。八曰：产后见鬼神者何？但服乌金散。九曰：产后月内不语者何？但服乌金散。十曰：产后腹内疼痛兼泻者何？但服乌金散，兼用止泻调气药。十一曰：产后遍身疼痛者何？但服乌金散。十二曰：产后血崩者何？但服乌金散。十三曰：产后血气不通，咳嗽者何？但服乌金散。十四曰：产后乍寒乍热心痛，月候不来者何？但服乌金散。十五曰：产后腹胀满，呕逆不定者何？宜服乌金散，次服朱砂丸，三二日炒生姜醋汤下七丸。十六曰：产后口鼻黑气，及鼻衄者何？论同此证，不可治。十七曰：产后喉中气喘急者何？论同十死，不治。十八曰：产后中风者何？但服乌金散。已上论与郭稽中二十一论问答同，故不详录。

四味汤：　疗产后一切诸疾，才分娩，吃一服尤妙。

当归心烦烦加半钱　延胡索气闷喘急加半钱　血

① 八：袖珍方作“四”。
② 盏：袖珍方作“七分”。

竭 恶露不快加半钱　没药 心腹撮痛加半钱。各等分

右为细末，每服各抄半钱，用童子小便一盏，煎至六分，通口服。

地黄煎：　治产后诸疾。

生地黄汁　生姜汁 各一升　窃[1] 汁 半升　大麻仁 三两，去壳为末

右和停，以银器内，慢火熬成膏，温酒调半匙服，更以北术煎膏半盏，入之尤佳。产宝方无麻仁，用白蜜，治产后虚惫，盗汗呕吐。

当归散：　疗产后气血俱虚，慎无大补，恐增客热，别致他病，帝令恶露快利为佳。

当归　芍药　川芎　黄芩 各一两　白术 半两

右为细末，温童子小便或酒调下二钱。出指迷方，又出伤寒括要。玉机微义同。

周颐传授济急方

胜金丸：　治产后血晕血气，及滞血不散，便成癥瘕，兼泻，面色黄肿，呕吐恶心，头痛目眩，口吐清水，四肢萎弱，五脏虚怯，常日睡多，吃食减少，渐觉羸瘦，年久变为劳疾，如此所患偏宜服。

颐尝见人传经效诸方，自曾修合，实有大功，逐[2] 编于卷末，普用传授，以济急难。

泽兰叶 四两　芍药　芜荑仁　甘草　当归　芎藭 各六分　乾姜　桂心 各三分半　石膏　桔梗　细辛　厚朴　吴茱萸　柏子仁　防风　乌头 炮　白薇　枳壳　南椒　石颌　蒲黄　石斛　茯苓 各三分　白术　白芷　人参　青木香　藁本 各一两

右拣择上等州土，如法修制为末，炼蜜丸如弹子大，有所患，熟酒研一丸，入口便愈。大忌腥腻、热面、豉汁、生葱、冷水、果子等。若死胎不下，胎衣在腹，并以炒盐酒研服，未效再服。

圣散子：　治产后诸疾。方与局方大圣泽兰散同，但无地黄、阿胶、桔梗，故不录。

黑散子：　治产后一切疾，神效。

鲤鱼皮 三两，烧灰　芍药　蒲黄 各二两　当归　没药　桂心　好墨　卷柏　青木香　麝香 各一两　丈夫发灰　铛墨 各半两

右为细末，以新瓷器盛，蜜封，勿令走气，每产后以好酒调下一钱匕，知血量冲心，下血不尽，脐下搅刺疼痛不可忍，块血癥疾，甚者日加二服，不拘时候。忌冷物果子粘食。

保生丸：　方与局方同，却无麻仁，有川椒，故不复录。

朱砂丸：　治产后虚中有积，结成诸疾。

黑附子　桂心　白姜 各半两　巴豆 一钱，醋浸煮，去皮研

右为细末，入巴豆研停，醋煮面糊丸，如麻子大，每服三丸至五丸，冷茶下服之，取泻为度。

姜粉散：　才产服此，荡尽儿枕，除百病。

当归　人参　木香　黄耆　川芎　甘草　茯苓　芍药　桂心　知母　大黄 炒　草豆蔻　白术　诃子　良姜　青皮　熟地黄 少许　附子 重半两一个

右除地黄、附子外，各等分，焙乾，生姜一斤，研取自然汁，于碗中停留食久，倾去清汁，取下面粉脚，摊在蓊叶上，入焙笼焙乾，捣罗为末，才产后用药三钱，水一盏，姜三片，枣一个，煎至七分，热服。服后，产母自然睡着，半日以来，睡觉再服，全除腹痛。每日只三服，至[3] 九日不可服，肚中冷也。

地黄酒：　治产后百病，未产一月先酿，产讫可服。

地黄汁　好曲　好净秫米 各二升

右先以地黄汁渍曲令发，准家法酿之，至热封七日，取清者服，常令酒气相接，勿令绝。忌蒜生冷鲊滑鸡猪肉一切毒物。妇人皆可服之。但夏三个月不可合，春秋宜合，以地黄汁并滓内米中炊合用之。若作一硕十

① 窃：普济方卷三百五十五产后诸疾门作“藕”。
② 逐：经效产宝续编作“遂”。
③ 至：普济方卷三百四十九产后诸疾门作“过”。

硕，准此一升为率。先服当归汤，后服此妙。

地黄丸： 治产后腹痛，眼见黑花，或发狂如见鬼状，或胎衣不下，失音不语，心胸胀满，水谷不化，口乾烦渴，寒热往来，口内生疮，咽喉肿痛，心中忪悸，夜不得睡，产后中风，角弓反张，面赤，牙关紧急，或崩中如豚肝，脐腹疠痛，烦躁悸惚，四肢肿满，及受胎不稳，唇口指甲青黑。一方地黄减半，当归一两，延胡索、琥珀各一两，名琥珀地黄丸，治状同。

生地黄研取汁，留滓 生姜各二斤。研取汁，留滓 蒲黄 当归各四两

右于银石器内，用慢火取地黄汁炒生姜滓，以生姜汁炒地黄滓，各令乾，四味同焙乾为细末，醋煮面糊丸、如弹子大，每服一丸，食前用当归酒化下，神妙。

琥珀散： 治产后一切危困之疾。

琥珀 朱砂 麝香 香墨醋炙 白姜蚕 当归各一分 鲤鱼鳞炒焦 桂心 百草霜 白附子 梁上尘炒令烟出，筛过，秤。各半两

右为细末，炒生姜热酒调下二钱，产后一切病，服之奇效。

黑神散： 治产后诸疾，如产卧毕，切须用童子小便调数服，除百病，如无小便，用白汤亦可。

或产劳力过度，或下血颇多，或微热恶露来迟。

马尾大当归洗，一两半

右在未产前，修制为末，如遇产有疾无疾，若产了，但用童子小便调服，令产妇月后并无他证，果有神效。

疗产后虽甚通利，唯觉心腹满闷，胁胀咳嗽，不能食，大便不通，眼涩，行坐心腹时痛。许仁则秘方三道。

白术 当归 桑白皮 大黄各三两 细辛 桂心各二两 生姜四两

右咬咀，用水二升，煎取一升，分为三服，如人行七八里久再服。此汤当得利，利又不宜过[1]□，所利者为不获已而微利之，其不然未合令利。既初产后，觉身皆虚，尚藉药食补之，岂宜取利？此缘病热，既要不利，苟以当涂，服汤得通，气息安帖，利既未止，即便须急取三匙醋饭吃即止，止后但须适寒温将息，后取痊复。饭食之节，量其所宜，如利不减，宜依后方服之。产后不宜轻易便投大黄，如不得已，后人更斟酌强弱而用之，方得稳当。

当归十分 白术八分 甘草七分 细辛四分 桂心 人参 生姜各三分 桑白皮六分

右为末，炼蜜丸如梧桐子大，空心温酒下三十丸。

产后血气不通，当时不甚觉，如在产出血少，皆成癥结，心便疼硬，乍寒乍热，饮食不进，不生肌肉，心腹有时刺痛，口乾粘，手足沉重，有此状者，宜此药：

当归 芍药 甘草 牛膝 鬼箭羽 人参各五分 牡丹皮 虎杖 白术各六分 大黄八分 乾地黄七分 朴消十分 乌梅肉炒 白薇 桂心各四分 水蛭炒 蒲黄各三分 虻虫十四枚，制

右为末，炼蜜丸如梧桐子大，空心酒下二十丸，日二服。外台有赤石脂十分。许公在西京为女秘，妙不传此方于人，后仁则女婿寻得，依状相传，万不失一。余散归本门。

产后血晕方论

产后血晕者，由败血流入肝经，眼见黑花，头目旋晕，不能起坐，甚致昏闷不省人事，谓之血晕，细酒调黑神散最佳，庸医或作暗风中风治之。凡晕血热乘虚逆上凑心，故昏迷不省，气闭欲绝是也。然其由有三，有用心使力过多而晕者，有下血多而晕者，有下血少而晕者，其晕虽同，其治特异，当详审之。下血多而晕者，但昏闷烦乱而已，当以补血清心药治之。下血少而晕者，乃恶露不下，上抢于心，心下满急，神昏口噤，绝不知人，当以破血行血药治之。古法有云：产妇才分娩了，预烧秤锤或江中黄石子，硬

① 过：此下脱字，本书卷二百三十一引产宝许仁则秘方作“多”。

炭烧令通赤，置器中，急于床前以醋沃之，得醋气可除血晕，产后一臈，不妨时作为妙。崔氏云：凡晕者，皆是虚热，血气奔迸，腹中空所致。欲分娩者，第一须先取酽醋，以涂口鼻，仍置醋于傍，使闻其气，兼细细饮之，此为上法。如觉晕，即以醋噀面，苏来即饮醋，仍少与解之。一云仍少与水解之。一法烧乾漆令烟浓，熏产母面即醒。如无乾漆，以旧破漆器，以猛火烧熏之亦妙。

若去血过多而晕者，当服芎藭汤[1] 方见通治。 当归芎药汤[2] 方见妊娠。

广济治产后血晕，心闷不识人，神言鬼语，气急欲绝。

芎药 甘草各一两 丹参四分，并㕮咀 生地黄汁一升 生姜汁 白蜜各一合

右水二升，先煎前三味，取八合，下地黄、生姜汁、蜜，分为二服。拔粹方同。

又方：

荷叶二枚，炙 真蒲黄一两 甘草二两 生地黄汁半斤 白蜜一匙

右切细，以水三升，煮取一升，去滓，入蒲黄、蜜、地黄汁，暖服立愈。

疗产后血晕心闷：

蒲黄四分 紫葛 芎药八分 红花十二分

右㕮咀，以水二升，煎至七分[3]，入生地黄汁二[4]合，更煎三五沸，每服三合。

疗产后血晕，狂言，烦渴不止：

生香附子去毛

右为末，每服二钱，水一钱[5]，姜三片，枣一个，煎至七分，温服。永类钤方同。

治产后血晕危困，国医以此方献禁中，用之大效，厚获赏赍，时庚寅岁也。 徐氏胎产方产后血晕、连心头硬闷乱气绝，手脚烦热，及寒热不禁。

生地黄汁一大盏 当归一分，锉 赤芎药一分，锉

右水煎三五沸，温服。如觉烦热，去当归，入童子小便半盏妙。拔粹方、永类钤方同。

张氏方治产后血晕，全不省人事，极危殆者，用韭菜切，入在一有嘴瓷瓶内，煎热醋沃之，便密缚瓶口，以瓶嘴向产妇鼻孔，令醋气透入，须先扶病人起。恶血冲心，故有此证。韭能去心之滞血，加以醋气运达之，用无不效。经验良方、金匮钩玄同。

崔氏疗产乳晕绝方：

以洗儿水饮三合良，或以恶血服少许良。

疗产后因惊，败血冲心，昏闷发狂，如有鬼祟，宜用局方大圣泽兰散，除是自合者方有效。加好辰砂，研令极细，每服加一字许，煎酸枣仁汤调下，一服可安。

何氏方疗产后因败血及邪气入心，如见祟物颠狂方：

用大辰砂一二钱重，研令极细，用饮儿乳汁三四茶脚许调，仍掘紫项活地龙一条入药，候地龙衮三衮，取出地龙不用，不令带药出，但欲得地龙身上涎耳。却入无灰酒与前乳汁相合七八分盏，重汤温过，疾作分三二服。余家荆布方产，一日忽见鬼物，言语颠倒，遂取自合苏合香丸一钱重，以童子小便调服即醒，神思如故。

产后狂言谵言如有神灵方论

夫产后言语颠倒，或狂言谵语，如见鬼神者，其原不一，须仔细辨证，用药治疗。产后惊风，言语乱道，如见鬼神，精神不定者，研好朱砂酒调下龙虎丹[6]见局方。三丸作一服，兼琥珀地黄丸服之。一则因产后心虚，败血停积，上干于心，而狂言独语者，当在乍见鬼神论求之。二则产后脏虚，心中惊悸，志意不安，言语错乱，不自觉知，神思不安者，当在脏虚心惊悸论求之。三则宿有风毒，

① 芎藭汤：方见本书卷二百三十四妇人门二十九产后五引和剂局方。

② 当归芎药汤：方见本书卷二百三十妇人门二十五产后一引千金方。

③ 分：普济方卷三百四十八产后诸疾门作“合”。

④ 二：普济方卷三百四十八产后诸疾门作“三”。

⑤ 钱：普济方卷三百四十八产后诸疾门引大全良方作“盏”。

⑥ 龙虎丹：方见本书卷十九诸风门七。

因产心虚气弱，腰背强直，或歌哭嗔笑，言语乱道，当作风痉治疗，当在心惊中风论求之。四则产后心虚，中风，心神恍惚，言语错乱，当在中风恍惚论求之。五则产后多因败血迷乱心经而颠狂，言语错乱无常，或晕闷者，当于本卷所下过多，虚极生风，及虚汗不止等论求之。六则因产后感冒风寒，恶露斩然不行，憎寒发热如疟，昼日明了，暮则谵语，如见鬼状，当作热入血室治之，宜琥珀地黄丸及四物汤，只用生乾地黄加北柴胡等分煎服。如不退者，以小柴胡汤加生乾地黄如黄芩分两煎服愈。虽然已上诸证，大抵胎前产后之疾，自有专门一定之法，毫发不同，如产后首当逐败生新，然后仔细详辨疾证，不可妄立名色，自立新意，妄自加减方药，大宜对证依古法施治，未有不安者也。

琥珀地黄丸方见后。　四物汤[1]方见通治。小柴胡汤[2]方见伤寒。

治产后败血冲心，发热狂言奔走，脉虚大者：男六德续添。

乾荷叶　生地黄乾　牡丹皮等分，不以多少

右三味，浓煎汤调生蒲黄二钱匕，一服即定。永类钤方、徐氏胎产方同。拔粹方此下云：四物汤加柴胡，小柴胡加生乾地黄等分，煎服亦可。

产后乍见鬼神方论

柏子仁散：　治产后狂言乱语，皆由内虚，败血挟邪气攻心。

柏子仁　远志去心　人参　桑寄生　防风　琥珀别研　当归炒　生地黄焙　甘草等分

右为粗末，先用白羊心一个，切片，以水一大盏半，先煮至九分，去羊心，入药末五钱，煎至六分，去滓，无时服。

茯神散：　治产后血邪，心神恍惚，言语失度，睡卧不安。

茯神一两，去皮　神巧万全方三分　人参　龙齿研　琥珀研　赤芍药　黄耆　牛膝各三分　神巧万全方去苗　生地黄一两半　桂心半两　神巧万全方加麦门冬去心一两半

右为末，每服三钱，水一盏，煎至七分，神巧万全方六分。不拘时，去滓，温服。

产后脏虚心神惊悸方论

夫产后藏虚，心神惊悸者，由体虚心气不足，心之经为风邪所乘也。或恐惧忧迫，令心气受于风邪，风邪搏于心，则惊不自安。若惊不已，则悸动不安，其状目睛不转而不能呼，诊其脉动而弱者，惊悸也。动则为惊，弱则为悸矣。

产乱[3]七宝散：　疗初产后，服之调和血气，补虚安神，靨[4]惊悸。

辰砂研　桂心　当归　川芎　人参　白茯苓　羚羊角烧存性。已上各二钱　乾姜一钱，产科各等分

右为末，每服一钱，用羌活豆淋酒调下。将护产妇用之。如不饮酒，用清米饮调下；如觉心烦热闷，以麦门冬去心，煎水调下；若心下烦闷而痛，用童子小便调下；若觉心胸烦热，即减姜桂，冷即加之；腹痛加当归；心闷加羚羊角；心虚气怯加桂心；不下食，或恶心加人参；虚颤加茯苓，以意斟酌，日二夜一服。

治产后藏虚，心中惊悸，志意不安，言语错乱，不自觉知：

茯神　远志　人参　麦门冬　甘草　生地黄　当归　龙齿　桂心　白芍药　羚羊角等分

右为粗末，每服三钱，水一盏，姜三片，枣一个，煎至六分，去滓，温服，无时候。

治产后心虚惊悸，神思不安。

龙齿　黄耆　白薇　生地黄各一两　人参　茯神　远志　羌活各三分　甘草　桂心　防风各半两。一方无黄耆，有荆芥与银

右为粗末，每服三钱，水一盏，姜三片，枣一个，煎至六分，去滓，无时服。

---

① 四物汤：方见本书卷二百十妇人门五通治一。
② 小柴胡汤：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。
③ 乱：普济方卷三百五十三产后诸疾门引永类钤方作"乳"。
④ 靨：普济方卷三百五十三产后诸疾门引永类钤方作"压"。

治产后脏腑虚，心怔惊悸，言语错乱。

麦门冬去心　人参各八钱　牛黄研　白薇各二钱　茯神　独活　远志　生地黄　朱砂飞　防风　天竺黄　甘草　龙齿研。各四钱　龙脑　麝香并细研。各一钱

右为末，用薄荷酒调下二钱。

疗血虚多惊，及产后败血诸疾。

辰砂　琥珀　没药并细研　当归为末。等分

右为细末，每服二钱，空心日午临卧白汤调服。

产后惊悸，乱道言语，如见鬼状，精神不定者，研好朱砂酒调下局方龙虚[1]丹三丸作一服，兼琥珀地黄丸服之。

琥珀地黄丸方：

南番琥珀别研　延胡索糯米同炒赤，去米　当归各一两　蒲黄四两，炒香　生地黄研裂汁，留滓　生姜各二斤。洗研裂汁，留滓。以生姜汁于银石器内炒地黄滓，以地黄汁炒生姜滓，各至乾，堪为末则止

右为末，炼蜜丸如弹子大，食前，当归汤化一丸服。

产后心惊中风方论

产后心闷气绝，眼张口噤，遍身强直，腰背反偃，状如痫疾，心忪惊悸，言语错乱，皆是宿有风毒，因产心气虚弱，发成风痉。

产后中风恍惚方论

千金疗产后暴苦，心悸不定，言语错乱，恍惚，皆因心虚所致。

茯苓三两　芍药二两　甘草　桂心　当归各一两　生姜六分　麦门冬一升　大枣三十枚

右为散，水三升，煎取一升，去滓，分作二服，食后。

经效疗产后心虚忪悸，志意不定，烦躁恍惚。

茯神　当归　黄芩　麦门冬去心　甘草　人参　芍药　酸枣仁　白鲜皮各三两　大枣七介

右为粗末，水二升，煮取七合，去滓，温服。

疗产后中风，恍惚语涩，四肢不利，天麻丸[2]：

天麻　朱砂　防风　羌活各一两　僵蚕三分，炒　乾蝎炒　白附子炮裂　五灵脂各半两　雄雀粪炒　牛黄各□分

右为末，糯米软饭为丸，如梧桐子大，以薄荷酒研十五丸服之。

产后虚汗不止方论

夫虚汗不止者，由阴气虚而阳气加之，里虚表实，阳气独发于外，故汗出也。血为阴，产则伤血，是为阴气虚也；气为阳，其气实者，阳加于阴，故令汗出，而阴气虚弱不复者，则汗出不止也。凡产后血气皆虚，故多汗也。因之遇风则变为痉，纵不成痉，则虚乏短气，身体柴瘦，唇口乾燥，久则经水断绝，由津液竭故也。亦可就中风自汗论中求之。

治产后虚汗不止，麻黄根散：

当归　黄耆　麻黄根　牡蛎煅为粉　人参　粉草各等分

右㕮咀，每服四钱，水一盏，煎至七分，去滓，温服。

千金疗产后风虚，汗出不止，小便难，四肢微急，难以屈伸。

甘草炙，一两　附子半介，炮，去皮脐　桂心　芍药各一两半

右㕮咀，每服三钱，水一盏，生姜四片，枣一枚，煎至七分，去滓，空心温服。忌猪肉、冷水、生葱等物。

经效疗产后汗出不止。

黄耆十二分　白术　牡蛎　茯苓　防风　麦门冬去心　生地黄各八分　大枣七个

右㕮咀，水二升，煎取七合，去滓，空心分温二服。

又疗产后血气暴虚，汗出，淡竹叶煎汤三合，微温服之，须臾再服。

又方：　马齿苋研取汁三大合，如无，乾者

---

① 虚：本卷引妇人良方产后狂言谵言如有神灵方论作“虎”。

② 天麻丸：普济方卷三百五十产后诸疾门六十方中干蝎、白附子、五灵脂、雄雀粪、牛黄剂量为“各一两”。

亦可。右煮一沸，投蜜一匙，令停顿服。

止汗散：　治产后盗汗不止，应多汗者，皆可服。

牡蛎煅，研细　小麦麸炒令黄色，碾为细末

右等分，研细，煮生猪肉汁，调下二钱，无时候。永类钤方同。

人参汤：　治产后诸虚不足，发热盗汗。二方出胡氏。

人参　当归等分

右为末，以猪腰子一只，去脂膜，切小片子，以水三升，糯米半合，葱白二条，煮米熟，取清汁一盏，入药二钱，煎至八分，温服，不拘时候。袖珍方、永类钤方同。

产后汗出多而变痉方论 中风口噤角弓反张附

产后汗出多面[1]变痉者何？答曰：产后血虚，肉理不密，故多汗，因遇风邪搏之，则变痉。痉者口噤不开，背强而直，如发痫状，摇头马鸣，身反折，须臾十发，气息如绝，宜速斡口，灌小续命汤，稍缓即汗出如两[2]，手拭不及者，不可治也。

小续命汤：　治中风，及刚柔二痉，及脚气痹弱，不能转侧，兼治小儿惊风。　圣济总录治妇人产后失血，中风，冒昧不知痛处，拘急不得转侧，四肢缓急，遗失便利。

麻黄制，可去加葛　总录去根节煎，掠去沫　桂心总录桂，去粗皮　甘草各半两　总录炙。各二两　防风三钱三字　总录去叉，一两半　芍药　白术　人参　川芎　附子总录炮裂，去皮脐　防己　黄芩各一分　总录去黑心。各一两

右㕮咀，每服五钱，水一盏半，煎至一盏，去滓，取八分清汁，入生姜汁，再煎一二沸，温服，日三服，夜二服。若柔痉自汗者，去麻黄；夏间及病有热者，去附子，减桂一半；冬及初春，去黄芩。妇人中风虽有，然其中有杏仁，无白术。虽然，陈无择评曰：产后汗出多变痉，亦令服续命汤，此又难信，既汗多如何更服麻黄、官桂、防己、黄芩辈，不若大豆紫汤为佳，太医局方大圣散，亦良药也。愚观朱奉议云，凡刚柔二痉，小续命汤并可加减与之，若柔痉自汗者，有去麻黄加葛根之说，朱奉议必有所据。虽大豆紫汤、大圣散良，亦不可偏见曲说，有妨古人之意。总录右一十一味，锉如麻豆大，每服五钱匕，以水一盏半，入生姜一枣大，切，同煎取七分，去滓，温服。

大豆紫汤：　治中风头眩，恶风自汗，吐冷水，及产后百病，或中风痱痉，背强口噤，直视烦热，脉紧大者不治。

小品方主产后中风困笃，背强口噤，或但烦热，或头身皆重，或身重痒剧，呕吐直视者。指迷方名独活汤。

川独活两半　大豆半升　酒三升

右先以酒浸独活，煎一二沸，别炒大豆极焦烟出，急投酒中，蜜封候冷，去豆，每服一二合许，得少汗则愈，日十服。此药能去风消血结，如妊娠折伤，胎死腹中，服此得差。凡产后口噤，腰背强直，角弓反张，皆名曰痉，又名曰痓。古人察有汗无汗、以分刚柔阴阳而治。今产宝诸书有中风口噤一门，又有角弓反张一门，其实一也。如憎寒发热，有类伤寒，皆不论及，岂可只以一二药治之？愚今取百问中方论，已详备前篇，见妇人中风角弓反张口噤论。庶几览者如指诸掌。

中风口噤角弓反张方论附

凡产后中风口噤，是其血气虚，而风入于颔颊夹口之筋也。手三阳之筋，结入于颔，产则劳损府藏，伤于筋脉，风若乘之，其三阳之筋脉则偏搏之，筋得风冷则急，故令口噤也。若角弓反张者，是体虚受风，风入于诸阳之经也，入阴阳经络，周环于身，风邪乘虚，入于诸阳之经，则腰背反折，挛急如角弓之状也。

1　面：经效产宝作“而”。
2　两：经效产宝作“雨”。

交加散[1] 方见通治。又名交解散。

专治妇人方治产后中风，不省人事，口吐涎，手足瘛疭。永类钤方云：愈风散、清魂散、与此三方，皆神方也。

当归　荆芥穗等分

右为细末，每服二钱，拔粹方、徐氏胎产方三钱。水一盏，酒少许，煎至七分，灌之。如牙关紧急，用匙斡，微微灌下，但下咽即者生理，不问多少便服，不可以药味寻常忽之，屡用救人者效。

小品疗产后中风，虚人不可服他药者，一物独活汤主之，及一物白鲜汤主之，亦可与独活合者之。

川独活三两，细切

右水三升，煮取一升，分服。柒酒者，亦可酒水煮。

一方：　用白鲜皮，亦依此法。

产后中风痉，口噤面青，手足急强者，以竹沥二升，为五服，温温频服，大效。

宝方疗产后腹中坚硬，两胁膈胀，手足冷，心中烦热，欲饮水乾呕，关节劳痛，中风之疾。

羚羊角二分　防风十二分　羌活　苦梗　败酱各八分　桂心　柴胡　大黄浸过。各六分

右水二升，煎取八合，空心二服，服了吐，即良久更服了，吃地黄酒，用地黄切一升，炒令黑，瓷瓶中下热酒二升，密封口，煮令减半，任意服之。

郭稽中产后中风方论

治产后纳凉太过中风者，或成喘急，唇青鼻黑，男六德续添。以局方小续命汤，连进三服即愈。

治产后中风，半身手足不遂，言语謇涩，恍惚多忘，精神不定。

川独活　当归　芎药　防风　川芎　玄参各二分　桂心分半　拔粹方、徐氏胎产方三钱，加天麻五钱

右细锉，以水八升，煮取二升半，分为三服，觉效，又更作一剂，渐瘥，须适寒温将息。如不瘥，即以此方作丸，每服二十丸。有热加乾葛五两，有冷加白术五两，有气加生姜六分，手足不稳加牛膝五分、拔粹方、胎产方一两二钱。萆薢三两、黄耆四两，腹痛加当归、芍药各三分，不食加人参三分、拔粹方五钱。玄参四分。　拔粹方云：若寒中三阳，所患必冷，小续命汤加生姜汁煎；若暑中三阴，所患必热，小续命汤去附子，减桂心一半，加薄荷煎。

产后中风筋脉四肢挛急方论

治产后中风，四肢筋脉挛急疼痛，背项强直。

防风一两　赤芍药　桂心各半两　羚羊角屑　川芎　羌活　当归　酸枣仁　牛蒡子炒。各三分

右㕮咀，每服四钱，水一盏，煎至六分，去滓，温服。

产后遍身疼痛方论

五积散[2] 方见大方科伤寒门。

产后腰痛方论

疗产后风冷，腰痛不可转。

独活　川芎　芍药　桂心　续断　生姜　桑寄生各六分　当归　防风各八分

右㕮咀，以水三升，煮取一升，去滓，空心分二服。

广济疗产后虚冷，血气流入腰腿，痛不可转。

败酱　当归各八分　川芎　芍药　桂心各六分

右㕮咀，水二升，煮取八合，空心，分温二服，并忌葱。

救急疗妇人产后，余血不尽，血流入腰脚疼痛，胸满气急，两胁痛方：

生姜一斤　淡竹叶一升，切

右二味，以水二升，煮取一升，去滓，分温二服。

---

[1] 交加散：方见本书卷二百十一妇人门六通治二。

[2] 五积散：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。

千金疗产后中风，腰背强痛，中风烦热，苦渴，头身皆重，此因风冷所致，及伤寒，大豆酒方：

大豆五升，炒令烟出

以酒一升投之，密盖令温，去豆，服一升，日夜数服，卧取微汗，避风。亦有加羌活者亦佳。

广济疗产后三日，患腰疼，腹中余血未尽，并手脚疼，不下食，生地黄汤方：

生地黄汁一升　芍药　甘草各二两　丹参四两　蜜一合　生姜汁半合

右切，以水三升，煮取一升，去滓，内地黄汁、蜜、姜汁，微火煎一二沸，一服三合，日二夜三，利一二行，拔粹方同。中间进食，与药更进服。

陈氏如神汤[1]亦效。方见腰脚。右生料五积散，加桃仁煎亦妙。此药逐败血，去风湿。

产后恶露方行，忽然渐少，断绝不来，腰中重痛，下注两股，痛如锥刀刺，痛入骨中，此由血滞于经络，不即通之，有大痛处，必作痈疽，宜桃仁汤。恐作痈者，预服五香连翘汤。

桃仁汤方：

桃仁去皮尖　苏木　生地黄各半两　虻虫去足翅，炒　水蛭炒。各三十介

右为粗末，每服三钱，水一盏，煎至六分，去滓，温服，无时候，恶露下，即住服。

五香连翘汤方：一方有大黄一两。

木香　沉香　丁香　乳香　麝香　升麻　独活　桑寄生　连翘　木通各二两

右为粗散，每服五钱，水二盏，煎至一盏，入竹沥少许，搅停去滓，温服。永类钤方同。

产后恶露不绝方论

夫产后恶露不绝者，由产后伤于经血，虚损不足，或分解之时，恶血不尽，在于腹中，而藏府挟于宿冷，致气血不调，故令恶露淋沥不绝也。

疗产后泄血不止，无禁度，及治腹痛，胸鬲闷，乾黄[2]末酒服方寸匕，日三四服。胡氏方云：姜黄治恶露不止。

独圣汤：　疗产后亡血过多，心腹彻痛，然后血下久而不止，亦治赤白带下年深，诸药不能疗者，良验。此京师祝景助教方。

贯聚状如刺猬者，一个，全用，不剉断，只揉去毛花蓦用之。

右用好醋蘸湿，慢火炙令香熟，候冷为细末，用米饮调下二钱，空心食前服。

治产后虚羸，脐腹冷痛，淋露不止，或恶物不下方：养生必用。

当归　白芍药　甘草　乾姜　桂心　熟地黄　蒲黄各半两　黑豆一两，炒

右为细末，温酒调下二钱，食前服，米饮亦可，似黑神散。

产后恶露不下方论

治产后恶血冲心，胎衣不下，腹中血块等，备急丹：出产乳

右以锦纹大黄一两，杵为细末，用醋半升，卫生易简方三升。同熬成膏，丸如梧桐子大，患者用醋七分盏，易简方温醋半盏。化五丸至七丸服之，须臾血下徐氏胎产方同。即愈。亦治坠马内损，肘后方同。恶血不地，拔粹方不散。神效。此药难用，大段虚弱不可服，仍调药醋不宜太酸，便损肺藏，全在医者斟酌。

疗产后恶露不下，腹中疼痛，心神烦闷，荷叶散：

乾荷叶二两　鬼箭羽　桃仁　刘寄奴　蒲黄各一两

右为粗末，每服三大钱，以童子小便一大盏，姜钱三片，生地黄一分，槌碎，同煎至六分，去滓，无时热服。

广济疗产后恶露不多：

川牛膝　大黄各八分　牡丹皮　当归各六分　芍药　蒲黄　桂心各四分

---

① 如神汤：方见本书卷二百十八妇人门十三腰脚。

② 黄：普济方卷三百四十六产后诸疾门作“姜”。

右为末，以生地黄汁调，酒服方寸匕，日二服，血下愈。

生料五积散[1]： 局方治产后恶露不快，腹中疼痛，或腹有块，及发寒热，并加醋少许煎，通口服，亦能疗血崩。方见大方科伤寒门。

产后恶露方行，而忽然断绝，骤作寒热，脐腹百脉皆痛，如以锥刺非常，此由冷热不调，或思虑动作，气所拥遏，血畜经络，宜没药丸：

当归一两 桂心 芍药各半两 桃仁去皮尖，炒，碎研 没药研。各一分 虻虫去足翅，炒 水蛭炒。各二十介

右为末，醋糊丸，如豌豆大，醋汤下三丸。永类钤方同。

产后余血上抢心痛方论

夫产后血上抢心，由产后气虚，挟宿冷，冷搏于血，则凝结不消，气逆上者，则血随上冲击而心痛也。凡产后余血不尽，得冷则留结，与气相搏则痛，困重遇寒，结血尤甚，则变成血瘕，亦令月水否涩不通也。

大岩蜜汤[2]方见三因方。

产后恶露不尽腹痛方论

产后恶露不尽，腹痛者何？答曰：产后恶血虽常通行，或因外感五邪，内伤七气，致令斩然而止，余血停积，壅滞不行，所下不尽，故令腹痛。

救急疗恶露不尽，腹胀痛，取乱发如鸡子大，灰汁洗尽净，烧为末，酒调服二钱。

疗产后血不尽，血痛闷方：

以铁秤锤一枚，烧赤，投酒五升中，用此酒煮当归三两，取二升，去滓，分温再服。千金同。一方无当归。

疗产后血结下不尽，腹中绞痛不止。

大黄别浸 生乾地黄 当归各十分 川芎芍药 桂心各八分 拔粹方已上三味各一两 甘草 黄芩各六分 桃仁四十九粒，制

右细切，以水七升，煮取二升半，下大黄，更煎三沸，分温三服。永类钤方同。

疗产后恶露不尽，结聚，小腹疼痛。

当归三分 香附子一两 琥珀 没药 青皮 赤芍药 木香 桂心各半两

右为细末，以豆淋酒调下一钱。

地黄散： 治产后恶物不尽，腹内疠痛，产后常服甚妙。

生乾地黄 当归并略炒。各一两 生姜细切，如蝇头大，新瓦炒令焦黑，半两

右为细末，炒姜酒卫生易简方姜汤。调一大钱服。简奇方同。拔粹方、南北经验方、徐氏胎产方、袖珍方、易简方二钱服。

卷荷散： 治产后血上冲心，血刺血晕，血气腹痛，恶露不快。

初出卷荷 红花 当归各一两 蒲黄纸炒 牡丹皮各半两 南北经验方、袖珍方各一两

右为细末，每服二平钱，拔粹方、经验方、袖珍方三钱。空心，温酒经验方、袖珍方盐酒。调下。一产内只使童子小便调。如才产后，便服此药，即诸疾不生。出妇人方。 徐氏胎产方红花散：治妇人产后，血昏血崩，月事不调，远年乾血气。乾荷叶 牡丹皮 当归 红花 蒲黄炒。各等分 右为细末，每服半两，酒煮和滓温服。如胞衣不下，调榆白皮末半两服之，立下。

芸台散： 疗产后恶露不下，血结不散，冲心刺痛，将来才冒寒踏冷，其血必往来心腹间刺痛，有不可忍，谓之血母块。但产后心腹诸疾，并宜服之。出产乳。

芸台子纸炒 当归 桂心 赤芍药各等分

右为细末，温酒调服二平钱，赶下恶物，产产[3]三日不可无此。永类钤方同。

产后儿枕心腹刺痛方论

治产后儿枕，亦治赤白痢。

丁香三钱 罂粟壳去穰，蜜炙 香白芷各半两

① 五积散：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。

② 大岩蜜汤：方见本书卷二百三十一妇人门二十六产后二引千金方。

③ 产：按文义应作“后”。

百草霜六钱重

右为细末，每服二钱，童子小便调下。如痢疾，米饮调下。

产后儿枕痛不可忍，得效方治产后脐下痛，名儿枕痛，不可忍，此神药也。五灵脂慢火熬为细末，每服二钱，温酒调下。经验良方同。

天仙藤散：　治产后腹痛不止，及一切血气腹痛。出经验妇人方。

天仙藤五两，炒焦

为细末，每服二钱。产后腹痛，用炒生姜，小便和细酒调下；常患血气，用温酒调服效。袖珍方同。

蒲黄散：　治产后腹中有块，上下时动，痛发不可忍，此由妊娠聚血，产后气羸，恶露未尽，新血与故血相搏而痛，俗谓之儿枕，乃血瘕也。

真蒲黄研饮调服二钱。如燥渴者，新水调。

黑神散：　疗产后血块痛，经脉行后腹疼，并经脉不调。

熟地黄一斤　陈生姜半斤

右拌，同炒乾为末，每服二钱，产前乌梅汤调下，常服酒调。经脉不通，乌梅荆芥酒调下。

黑神散[1]：方见和剂局方。　疗新产后腹痛，恶血不尽行，疗新产后七八日，腹痛，两胁痛。

当归　刘寄奴　苦梗各十二分　延胡索别为末　桂心　陈皮各四分　茯苓　芍药各八分

右㕮咀，以水一升，煮取八合，调延胡索末，空心服。

疗先患冷气，因产后发腹痛。

芎藭　桂心　当归　吴茱萸　茯苓　芍药　甘草各六分　桃仁十分

右㕮咀，水七升，煮取二升，去滓，分三服。

必效方疗产后腹痛方：

羌活四两，切以酒二升，煮取一升，分服。

千金治产后余疾，腹中绞痛，不下食瘦乏方：

当归　黄耆　芍药各六分　乾地黄　白术各八分　桂心　甘草各四分　枣十四个

右㕮咀，水二升，煮取八合，去滓，空心作两大服，忌生葱。

圣惠疗心腹内外痛。

生地黄汁　藕汁　童子小便各三合

右同煎三二沸，分温三服。

姜黄散：　治产后腹疼。

没药一分　川姜黄末，二分

右以水、童子小便各一盏，入药煎至一盏半，分作三服，通口服，约行五七里，再进一服，即止。不过三服便安。

独圣散：　疗产后腹痛。

当归为末，每服二钱，水一盏，煎至七分，温服。袖珍方同。　卫生易简方产后恶血上攻，仓卒昏乱，用当归二两煎服，即定。

产后小腹疼痛方论

夫产后小便痛者，此由产时恶露下少，胞络之间有余血，与气相击搏，令小腹痛也。因重遇于冷，则血结变成血瘕，亦令月水不利也。

香桂散：　治产后脐下疼痛不止。

川芎　当归各一分　桂心半两

右为细末，分为三服，每服酒一盏，煎三五沸，更入小便少许，煎至七分，温服。甚者不过再服即差。出博济。

紫金丸：　治产后恶露不快，腰痛小腹如刺，时作寒热，头痛，不思饮食，亦治久有瘀血，月水不调，黄瘦不思饮食，并能治之，亦可疗心痛，与失笑散同。出产乳。

五灵脂水淘去石，焙乾，醋炒为末　真蒲黄拔粹等分

右以好米醋调五灵脂末，慢火熬成膏子，次以蒲黄末搜和丸，如樱桃大，每服一丸，水与童子小便各半盏，煎至七分，令药化，

[1] 黑神散：方见本书卷二百三十四妇人门二十九产后五。

温服之，少顷再一服，恶露即下。久有瘀血成块，月信不利者，并用酒磨下。得效方同。

徐氏胎产方产后心腹痛欲死。五灵脂　蒲黄各等分　右为末，先用酽醋调二钱熬膏，入水半盏，童便半盏，煎七分，食前热服，神效。

卫生易简方治产后心腹绞痛欲绝者，用蒲黄炒五灵脂，酒研，淘去沙土，等分为末，先以好醋调二钱，熬成膏，入水一盏，煎七分，热服。

产后六七日，忽然脐腹痛，皆由呼吸之间，冷气乘虚而入，宜服当归建中汤和四顺理中丸，共研再丸，作小丸，饭饮吞下，极妙。拔粹方同。

妇 人 门 三十一

产 后 七

妇人大全良方 二

产 后 寒 疝

王子亨云：产后脐腹大痛，由呼吸冷气，乘虚入客于血，宜局方当归建中汤。

羊肉汤： 疗虚，及产妇腹中痛，虚眩不能支持，两胁当脐急痛，气上冲，前后相引痛，治之如神。

精羊肉四两 当归 川芎各半两 生姜一两

右细切，以水十盏，煎至三盏，掠去沫，去滓，分四服，空心热服一日，来日再作，二日滓合为一日煎，当一剂服。得效方同。 千金当归汤疗妇人寒疝，虚劳不足，若产后腹中绞痛，其方无川芎，有芍药。 陈无择云：仲景羊肉汤治寒疝，右用生姜羊肉汤服之，无不验。有一人产当寒月，寒气入产门，脐下胀满，手不得犯，此寒疝也。医将治之以抵当汤，谓有瘀血，或曰非其治也，可服仲景羊肉汤，少减水①，二服遂愈。

产宝疗产后心腹切痛，不能饮食，乏气，忽然往来寒热。

当归 川芎 黄芩 人参 甘草 芍药 防风 生姜各三分 大黄二分，宜相人强弱，方可投之 桃仁八十介

右水七升，煮取二升，下大黄，更煎三沸，分作三服。

羊肉汤出千金方。无大黄、人参、桃仁，有羊肉煮汁煎药。崔氏同。

产后两胁满气痛

经效疗产后血气，胁肋胀痛。

当归十分 得效方八钱 芍药 苦梗 槟榔枳壳各八分 得效方各四钱 桂心 青木香 柴胡各六分 得效方各三钱

右㕮咀，以水二升，煎取八合，去滓，空心分温二服。

疗产后恶露不下，血气壅痞，胀痛不下食。

苏木 紫葛各十二分 芍药 当归各八分 桂心 蒲黄各六分 生地黄汁三分

右㕮咀，以水二升，煎取七合，下地黄，分二服。

当归散： 治产后腹痛，腹胁胀满。

当归 乾姜等分

右为末，每服三钱，水一盏，煎八分，入盐醋少许，食前热服。选奇方用酒煎。

经效理血气，烦闷，胁肋胀满及痛。

芍药八分 蒲黄 延胡索各四分 当归六分 荷叶蒂三介，炙

右水二升，煎取七合，后入蒲黄，空心，分作二服。

广济疗产后腹痛气胀，胁下闷，不下食，兼微利。

---

① 少减水：普济方卷三百五十一产后诸疾门作"减水煎服"。

茯苓　人参　当归　甘草各六分　生姜　陈皮各四分　厚朴八分

右㕮咀，以水二升，煎取八合，去滓，分温服。

产后积聚癥块

京三棱散：　治产后积血不散，结聚成块，或时寒热，不思饮食。

京三棱　熟地黄　鳖甲各一两　桂心　当归　川芎　牡丹皮　刘寄奴　赤芍药各半两　大黄炒　桃仁　牛膝各三分

右为粗末，每服三钱，水一大盏，姜三片，煎至七分，去滓温服。

桂心丸：　治产后血气不散，积聚成块，上攻心腹，或成寒热，四肢羸瘦烦疼，不思饮食。

青皮　乾漆炒烟尽。各三分　没药　槟榔　当归　桂心　赤芍药　牡丹皮各半两　大黄炒　桃仁　鳖甲　厚朴　三棱　延胡索各一两

右为细末，炼蜜丸如梧桐大，温酒下三十丸。

产后血瘕

鳖甲丸：　治产后恶露不尽，结成血瘕，乍寒乍热，心腹胀痛，不欲饮食，四肢羸瘦，或时口乾。

当归　木香　赤芍药各半两　鳖甲一两　大黄一两，炒　牛膝　白术　水蛭制　虻虫制。各一分　牡丹皮　桂心各三分　鬼箭羽半两

右为细末，炼蜜丸如梧桐子大，桃仁汤吞下二十丸，食前服，更宜加减，不可连并服。

治产后血气不调，腹中生瘕，结而不散，生地黄煎丸①，一名万病丸。方见调经。

凌霄花散：　治血瘕血块，及产后秽露不尽，儿枕急痛，应于积聚疼痛，渐成劳瘦，悉皆治之。

凌霄花一分　牡丹皮　山栀子仁　赤芍药　紫河车　血竭　没药　硇砂　地骨皮　五加皮　甘草各二两　红娘子十箇　桃仁　红花　桂心　延胡索　当归各一两

右为细末，温酒调一钱服。

产后血瘕腹痛，及喉痹热塞，本人呼血瘕为儿枕，产后即起，痛不可忍，铁秤锤煅令通赤，淬酒中，候温饮之。用斧亦得。

治产后血海气虚，腹脏疼痛，心胸注闷，每遇红脉行或多或少，及有块积者，蓬莪术散：出博济。

莪术　桃仁去皮尖，麸炒　大黄湿纸煨　当归炒。各一两　桂心　川芎　木香　牡丹皮　延胡索炒　赤芍药各半两

右为细末，温酒调一钱，空心临卧服。

产后余血奔心烦闷

余血奔心，盖是分解了，不便与童子小便，并擗心下，及卧太速，兼食不相宜之物所致，但能依方疗之，无不痊可。

疗产后七日内，宿血不散，时时冲心迷闷。

荷叶六分　延胡索八分　地黄汁二合

右水二升，煮二味，取八合，下延胡索，空心三服。忌肉食一日。

经效疗产后气虚，冷搏于血，血气结滞，上冲心腹胀满。

当归　桂心　川芎　吴茱萸　橘皮　生姜各二两　芍药三两

右㕮咀，以水三升，煮取一升，去滓，空心服。

治产后余血奔心。

右用陈白梅捶碎，浓煎汤吃。

金黄散：出博济方。治产后恶血冲心，时发躁。

延胡索一两　蒲黄半两　桂心一分

右为细末，乌梅煎汤，冷调下一钱。

没药丸：出博济方。治产后心胸烦躁，恶血不快。

---

① 生地黄煎丸：方见本书卷二百八妇人门三调经三引三因方。

没药研　蜜姜　延胡索　乾漆炒　当归　桂心　牛膝　牡丹皮　乾姜等分

右为细末，醋煮面糊丸，如梧桐子大，煎曲汤下十丸至十五丸。

产后虚烦

千金疗妇人产后短气欲绝，心中烦闷不解，必效方[①]。方见千金方。

一方：　用竹皮，若胸中气逆，加半夏二两。忌如常法。与竹根汤、淡竹茹汤大同小异。

寻常治诸虚烦热者，以竹叶石膏汤、温胆汤，殊不知产后与寻常不同，如石膏等药，不宜轻用，用之必死。

产后口乾痞闷

四物汤[②] 方见三因方。

产后血渴

黄芩散：　治产后血渴，饮水不止。出杨氏家藏方。

黄芩　麦门冬等分

右咬咀，每服三钱，水盏半，煎至八分，去滓温服，无时。

栝楼根汤：　疗产后血渴。出集验方。

栝楼根四两　麦门冬　人参各三两　生乾地黄　甘草各二两　土瓜根五两　大枣二十枚

右咬咀，以水八升，煮取二升半，分三服。产宝无地黄、麦门冬，有牡蛎粉等分。

竹叶汤：出千金方。　疗产后虚渴，少气力。

竹叶三升　甘草　人参　茯苓各一两　小麦五合　生姜　半夏各三两　麦门冬五两　大枣十五枚

右咬咀，以水九升，先煮竹叶、小麦、生姜、枣，取七升，去滓，内药，再煎取二升，去滓，一服五合，日三夜一。

延胡散：出博济方。　疗产后血渴不止。

延胡索　蔚金　乾葛　桂心　青皮　枳壳制。等分

右并以好醋浸一宿，焙乾杵为细末，每服一钱，拔粹方、徐氏胎产方二钱。冷橘皮汤调下，永类钤方同。不过三服差。　胎产方一方用黄芩、麦门冬去心等分，煎服。

产后乍寒乍热方产后疟疾附

五积散[③] 方见大方科伤寒门。

产后乍寒乍热，心痛，月候不来，如何？答曰：败血充心，痛绕脐腹，面色无采，纵然得效，暂时安痊，不过三两日又发，服局方黑神散大效。

知母汤：　治产后乍寒乍热，通身温壮，胸心烦闷方。

知母三两　芍药　黄芩各二两　桂心　甘草各一两

右五味咬咀，以水五升，煮取二升半，分三服。永类钤方二服。一方不用桂心，加生地黄。

产后方论

郭稽中云：产后乍寒乍热者，多是败血为害，或阴阳不和所作，若作疟疾治之误矣。如陈无择评曰：只可云败血循经流入，闭诸阳则热，闭诸阴则寒，血气与卫气解则休，亦未尽善。亦有产后病疟而作寒热，有一日一发，或一日二三发，或间日一发，或三两日一发，或先寒后热，或先热后寒，或寒多热少，或热多寒少，或但寒但热者。亦有产前病疟，而产后未愈者，最难用药，如柴胡、常山、信砒等断不可用。今有经效草果饮子、生熟饮子用之有效，谩备检阅，如易简方四兽饮亦可用。男六德补遗。

草果饮子：　治妇人产后疟疾，寒热相半者；或多热者。

半夏泡　赤茯苓　甘草炙　草果炮，去皮　川芎　陈皮　白芷各二钱　青皮去白　良姜　紫苏各一钱　乾葛四钱

右咬咀，每服三钱重，水一大盏，得效方

---

① 必效方：方见本书卷二百三十妇人门二十五产后一引千金方，名竹叶汤。

② 四物汤：方见本书卷二百三十四妇人门二十九产后五。

③ 五积散：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。

一盏半。姜三片，枣二箇，同煎至七分，去滓，当发日侵早连进三服，无有不安。拔粹方、永类钤方同。

生熟饮子：　治产后疟疾多寒者。

肉豆蔻　草果仁　厚朴生，去粗皮　半夏　陈皮　甘草　大枣去核　生姜

右八味等分，细锉和匀，一半生，一半用湿皮纸裹煨令香熟，去纸，与一半生者和匀，每服秤五钱重，水二盏，煎至七分，食前一服，食后二服。得效方、拔粹方食前一服，食后一服。永类钤方云：与四兽饮相似，半生半熟亦有法。

产后蓐劳方

许仁则疗产后日浅，久坐，视听言语多，或运用气力，遂觉头膊肢节皮肉痛，乍寒乍热，此为蓐劳。

猪肾一双，去脂膜，四破　当归　芍药　生姜各二两　葱白切　桂心各一两

右水八升，煮肾，取六升，下药，煎取二升，分温为二服。永类钤方同。

人参鳖甲散：出胡氏方。　治妇人产后蓐劳，皆由在产内未满百日，体中虚损，血气尚弱，失于将理，或劳动作伤[1]，致成蓐劳。其状虚羸，乍起乍卧，饮食不消，时有咳嗽，头目昏痛，发歇无常，夜有盗汗，寒热如疟，背膊拘急，沉困[2]在床，服此大效。　永类钤方治产后日浅，起居劳动大过，头膊肢节皮肉痛，乍寒乍热，兼咳嗽，头目昏痛，盗汗，寒热，背膊拘急，沉困在床。

人参　桂心　当归得效方去尾　桑寄生　白茯苓　白芍药　桃仁得效方去皮尖　熟地黄得效方洗蒸　甘草　麦门冬各半两　得效方去心　续断一分　牛膝三分　鳖甲炙　黄耆各一两

右为细末，每服先以猪肾一对，去筋膜，以水二大盏，生姜半分，枣三箇，煎至一盏，去猪肾姜枣，然后入药末二钱，钤方一钱。入葱三寸，乌梅一箇，荆芥五穗，煎至七分，去滓，空心晚食前温服，此药神妙。

增损柴胡汤：　老孙太保秘方。　治产后虚羸，发寒热，饮食少，腹胀方。出养生必用。

北柴胡　人参　甘草　半夏　陈皮　川芎　白芍药各等分

右㕮咀，每服三钱，水一大盏，姜五片，枣二枚，煎七分，去滓，食前后温服，日二服。拔粹方、永类钤方同。

黄耆丸：　治产后蓐劳，寒热进退，头目眩痛，百骨节疼痠，气力羸乏。

黄耆　鳖甲　当归炒。各一两　桂心　续断　白芍药　川芎　牛膝　苁蓉　沉香　柏子仁　枳壳各三分　北五味　熟地黄各半两

右为细末，炼蜜丸如梧桐子大，食后粥饮吞下四十丸。

疗产后大虚，心腹急痛，血气上抢心，气息乏，补益方：

黄耆　白术　当归　甘草　人参各二两　生姜四两

右先以白羊肉三斤，去膜，以水一斗九升，煮肉，取汁五升，后下诸药，更煎取三升，分温三服。永类钤方同。

疗产后喘乏气羸，腹内绞痛，自汗出。

黄耆　人参　茯苓　甘草　白术　五味子　芎劳　当归各八分　泽兰叶　陈皮各六分　麦门冬　诃子各二十分　桂心　熟乾地黄各十二分

右为细末，炼蜜丸如梧桐子大，空心温酒下三四十丸，日再服。

胡氏牡丹散：　治妇人产后虚羸，发热，自汗，欲变蓐劳，或血气所搏，及经候不调，及发寒热、自汗、羸瘦，并宜服之。

白芍药　当归　五加皮　地骨皮　人参各半两　没药　桂心各二钱　牡丹皮二钱

右为细末，每服二钱，水、酒各半盏，如不饮酒，只用水一盏，开通钱一钱，麻油蘸之，同煎七分，去滓，通口服。煎不得搅，吃不得吹。

---

① 伤：普济方卷三百四十九产后诸疾门作“劳”。
② 因：普济方卷三百四十九产后诸疾门作“困”。

产后虚羸方

产宝论曰：产后虚羸者，因产伤损藏府，劳侵气血，轻者将养满日即差，重者日月虽满，气血犹不调和，故患虚羸也。夫产后气血虚竭，脏腑劳伤，若人年齿少盛，能节慎将养，满月便得平复。如产后多因血气虚弱，虽逾日月，犹常疲乏，或因饮食不节，调适失宜，为风冷邪气所侵，搏于气血，流注于五脏六腑，则令肌肤不荣，颜容瘁悴，故曰虚羸。

人参散：　治产后虚羸，脾胃乏弱，四肢无力，全不思饮食，心腹胀满。

黄耆　人参　草果仁　厚朴　附子各一两　白术　当归　白茯苓　木香　川芎　桂心　甘草各半两　陈皮　良姜　阿①梨勒皮各三分　得效方各半两

右㕮咀，每服四钱，水一盏，姜三片，枣一枚，煎至六分，去滓，无时温服。

泽兰补虚丸：出删繁方。　疗妇人虚劳，或本来虚寒，或产后血脉虚竭，四肢羸弱，饮食减少，血脉断绝，血脉不通，虚实依源。

泽兰叶九分　石膏八分　川芎　甘草　当归各七分　白芷　防风　白术　藁本　川椒　厚朴　乾姜　桂心　细辛各五分

右为细末，炼蜜丸如梧桐子大，酒下二三十丸，日再。忌海藻、菘菜、桃李、生葱、雀肉。

羊肾汤：　治产后虚羸，乏力短气。

羊肾一双，去脂膜　麦门冬　羚羊角屑　北五味子　茯神　桂心　续断　黄耆　川芎　当归各半两　人参　附子炮　乾姜各三分　熟乾地黄一两

右㕮咀，先以水二大盏，煮肾至一盏，去肾，入药五钱，椒二七粒，姜钱二②片，枣三枚，煎至五分，去滓，空心温服。

黄雌鸡汤：　治产后虚羸腹痛。

小黄雌鸡一只，去头、足、翅、羽、肠肚，细切　当归　白术　熟地黄　桂心　黄耆各半两

右㕮咀，先以水七升，煮鸡至三升，每服药四钱，以鸡汁一盏，煎至六分，去滓温服，日三。

产宝疗产后经三腊，诸疾退后，身虚无力。

泽兰叶炒　细辛　熟乾地黄各五分　黄耆　当归　防风各十八分　麦门冬去心，八分　石膏七分，煅　藁本　白芷　川芎　柏子仁　五味子　甘草各四分　桂心三分

右为细末，炼蜜丸如梧桐子大，空心温酒下三四十丸。

救急疗产后羸乏不复，令肥白方：

大乌豆净拭熬熟，如造豆黄法，去皮，捣为末，以腊月猪脂成炼者，和丸如梧桐子大，酒下五十丸，日再服，一月内肥白也。无所忌。

当归散：　治产后补虚益血。

当归　羌活各一两　延胡索半两

右为细末、用猪腰子一只，切作片，以水一盏，入药末二钱，同煎至七分，同腰子吃。

佛手散：　治产后血虚劳倦，盗汗，多困少力，咳嗽有痰。

当归　川芎　黄耆各一两　北柴胡　前胡各一分

右㕮咀，每服三钱，袖珍方五钱。水一大盏，桃柳枝各三寸，枣子、乌梅各一枚，姜三片，煎至六分，去滓温服。如有痰，去乌梅。

当归羊肉汤：　疗产后虽无疾状，但觉虚弱，兼心腹痛，欲得补气力。出许仁则方。

肥羊肉一斤，去脂，水一斗，煮取八升，去肉　当归五两　黄耆四两　生姜六两

右以肉汁煮三味，取二升五合，分为四服。若觉恶露下不尽，加桂心三两；恶露下多，觉有风，加芎藭三两；有冷加茱萸一两；有气加细辛二两；有热加生地黄汁二合。

疗产后虽无余苦，但觉气虚。

---

① 阿：普济方卷三百五十二产后诸疾门作“诃”。

② 钱二：普济方卷三百五十二产后诸疾门作“三”。

当归十二分　乾地黄十分　泽兰叶八分　地骨皮　芍药各七分　黄耆　防风　续断各六分　人参　桂心各五分

右为细末，炼蜜丸如梧桐子大，温酒吞下二十丸。

疗产后虚羸。

黄雌鸡一只，去毛，背上破　生百合煨，三枚　白粳米半升

右依寻常著五味调和，缝背，合五味汁煮令熟，开腹，取百合并饭相和，汁作羹食之，肉亦食令尽，略卧佳。

产宝疗产后虚乏，不思饮食，四肢皆倦，心腹阵痛，补虚治气。

人参　芍药　桂心　甘草　生姜各一两　当归一两半　生地黄二两

右㕮咀，每服三钱，水二盏，枣二枚，煎至一盏，去滓温服，日三服。

产后风虚劳冷方

治产后风虚劳损，腹痛冷气，脚膝无力，面色萎黄，饮食减少，日渐羸瘦，补益白薇丸：

木香　当归　桂心　泽兰叶　牛膝　白薇　牡丹皮　枳壳　人参　川芎　厚朴　白术　续断　熟地黄　北细辛　赤石脂　龙骨　禹余粮　黄耆各一两　白茯苓　附子各三分　吴茱萸一分

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，食前，温酒下三十丸。

产宝疗产后风虚，羸瘦劳弱，不止[1]肌肉。

黄耆　当归　芍药　人参各二两　桂心　甘草　川芎　生姜各八分　大枣十二箇

右水七升，煮取三升，分温三服。

疗产后虚劳，骨节疼痛，头痛，汗不出。

当归　人参　生姜各二两，正方二两　黄耆三两　淡豉五合　猪肾一双　粳米三合　薤白三合

右水一斗五升，先煮猪肾，取六升，后下诸药，煎至二升，分为三服。

又方：　猪肾一双，煮，入葱豉作臛，如常食之。

延年泽兰丸：　主产后风虚损瘦，不能食，令肥悦方。

泽兰叶熬　当归　甘草各七分　厚朴　藁本　食茱萸　芜荑　白芷　乾姜　芍药各三分　石膏八分　人参　柏子仁　桂心各四分　白术五分

右为细末，炼蜜丸如梧桐子大，酒服十五丸至二十五丸，日二服。忌生冷、鲊滑、猪牛肉、面、生葱、桃李、雀肉、海藻、菘菜。

古今录验泽兰丸：　产后风虚，劳损羸弱，百病必效方。

泽兰叶六分　白芷　川椒　芜荑仁　藁本　北细辛各四分　人参　白术　柏子仁　防风　桂心　厚朴　丹参各五分　川芎　当归　甘草各七分　乾地黄十分

右为细末，炼蜜丸如梧桐子大，空心温酒下二十丸至三十丸，日二服。忌如前。

广济疗产后患风虚冷气，腹内不调，补益肥白悦泽方：

泽兰七分　厚朴　人参　石斛　芜荑仁　续断　防风　桂心各三分　川芎　白术　柏子仁　北五味子　黄耆　远志各四分　赤石脂　甘草　乾地黄各六分

右为细末，炼蜜丸如梧桐子大，酒下二十丸至三十丸，日二服。忌如前。

延年增损泽兰丸：　主产后风虚，劳损黄瘦方。

泽兰熬，七分　防风　乾地黄　当归　北细辛　桂心　茯苓　芍药　人参　甘草　藁本　乌头炮　麦门冬　石斛　紫苑　川芎各五分　乾姜　柏子仁　芜荑仁　厚朴　川椒各四分　白术　黄耆各六分　紫石英　石膏各八分

右为细末，炼蜜丸如梧桐子大，酒下二十丸或三十丸。

---

① 止：普济方卷三百五十产后诸疾门作“生”。

产后呕逆不食方

疗产后呕逆不止。邓知县传。

橘红一两　半夏曲　甘草各半两　藿香三两

右为细末，每服二钱，水一盏半，姜三片，煎至六分，无时候。

产后霍乱方

诃子散①、胡椒汤②亦妙。方见霍乱门。

产后伤寒方

凡产后发热，头痛身疼，不可便作感冒治之。此等疾证，多是血虚，或败血作梗。血虚者，阴虚也，阴虚者阳必凑之，故发热，且以平和之剂与服必效，如玉露散③，方见普见大全良方。或四物汤，以生地黄易熟地黄，加北柴胡等分煎服，或人参当归散、秦艽鳖甲散、人参轻骨散、人参百解散、逍遥散皆可选用。多见不学无闻，才见产后发热不退，便以为热入血室，便以小柴胡汤，竟不可救者，亦有用竹叶石膏汤而死者，亦有见前失而投以温剂，其热愈炽者，诸如此等，非不知罪福，皆是不观古典，杜撰臆度，枉伤人命。殊不知此等疾状，是产后去血过多，而阴虚发热。亦有寒极生热，但以上件之药，以脉证选用，无不获安。若是阴阳不和，乍寒乍热，宜增损四物汤。如败血不散者，宜夺命丹、大调经散、五积散，加醋煎却效。

王子亨云：妇人新产，去血过多，津液燥少，阴阳俱虚，大凡有疾，如中风、伤寒、时气之类，虽当发汗，如麻黄辈不可用，取汗毋令过多，以意斟酌。

妇人产后亡血汗多，故令郁冒，其脉微弱，不能食，大便反坚，但头汗出。所以然者，血虚而厥，厥而必冒，冒家欲解，必大汗出，以血虚下厥，孤阳上出，故但头汗出；所以为产妇无④汗出者亡阴血，阳气独盛，故当汗出，阴阳乃⑤复，所以便坚者，呕不能食也。方可用小柴胡汤加生乾地黄主之。

秦艽鳖甲散⑥方见大方科诸虚门。　人参轻骨散⑦　神仙百解散⑧方并见大方科伤寒门。

阳旦汤：　治妇人产后伤风，十数日不解，头微痛，恶寒，时时有热，心下坚，乾呕，汗出。

桂枝　芍药各三两　甘草炙　黄芩各二两

右㕮咀，每服三钱，水一盏，姜三片，枣一枚，煎至七分，去滓温服，无时候。自汗者去桂，加炮熟附子一枚；渴者去桂，加栝蒌根三两；下痢者去芍药，加乾姜三两；心下悸者去芍药，加茯苓四两。虚劳里急者，正阳旦汤主之，煎时入胶饴为佳。若脉浮紧，无汗发热者，莫与也。

治产后恶露方下，忽耳断绝，昼日明了，暮则谵语，寒热往来，如见鬼状，此由为热入血室，不即治之，诸变不测，宜服柴胡地黄汤、四物汤加北柴胡。

产后头痛方

川芎散：　治产后头痛。

真天台乌药皮　大川芎等分

右为细末，每服三钱，秤锤淬酒，调服。袖珍方右等分为末，霹雳酒调下三钱。

芎附散：　治产后败血作梗，头痛，诸药不效者。徐明仲先生传。

大附子一枚，酽醋一碗，用火四畔炙透，蘸醋令尽，去皮脐，川芎一两，并为细末，每服二钱，茶清调下。

一奇散：　治产后头疼。

取当归、川芎为细末，每服二钱，水一盏，煎七分，温服。

---

① 诃子散：方见本书卷二百十六妇人门十一霍乱。
② 胡椒汤：方见本书卷二百十六妇人门十一霍乱。
③ 玉露散：方见本书卷二百三十五妇人门三十产后六。
④ 无：普济方卷三百五十三产后诸疾门无此字。
⑤ 乃：普济方卷三百五十三产后诸疾门作“不”。
⑥ 秦艽鳖甲散：方见本书卷一百四十九诸虚门七引和剂局方。
⑦ 人参轻骨散：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。
⑧ 神仙百解散：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。

产后咳嗽方

夫肺者主气，因产后血虚，肺经一感微邪，便成咳嗽，或风或热，或寒或湿，皆令人咳嗽也。若产后吃盐太早而咳嗽者，难治。

产后血气不通，咳嗽者何？答曰：产后咳嗽，多因食热面壅纳，或热病，或有气块，发时充心痛，气急咳嗽，四肢寒热，心闷口乾，或时烦躁，睡梦惊悸，气虚，肢体无力，宜服局方真黑神散、五积散加枣煎服。

二母散：　治产后恶露上攻，流入于肺经，咳嗽，宜服此药。如伤风痰嗽，得效方痰喘。却以寻常伤风药主治。　永类钤方产后败血上入于肺，咳嗽宜服。如伤风嗽，则旋覆汤等主治。

知母　贝母　白茯苓　人参各半两　桃仁　杏仁并生，去皮尖。各一分

右为细末，每服三钱，袖珍方八钱。水一盏半，煎至八分，无时温服，袖珍方去滓、温服食后。如觉腹痛并服之，立有神效。

经效疗咳嗽多痰，唾粘气急。

前胡　五味子　紫苑　贝母各六分　桑白皮　茯苓各八分　淡竹叶二十片

右咬咀，水二升，煎取八合，去滓，食后分二服。

疗产后咳嗽气喘。

百部根　苦梗各六分　桑白皮二十分　乾百合　赤茯苓各八分

右咬咀，水二升，煮取七合，去滓，食后分二服。

产后咳癊方

石莲散：　治气吃噫，又治吐逆，心怔目晕，可思饮食。出妇人经验方。

石莲肉炒，两半　白茯苓一两　丁香半两

右为细末，每服三钱，米饮调下，无时候。袖珍方、永类钤方同。

灵苑治咳逆，羌活散：

羌活　附子　茴香炒。各半两　木香　白姜炮。各一分

右五味为末，每服二钱，水一盏，盐一捻，煎一二十沸，永类钤方十余沸。热服，一服止。

产后血崩方

芎藭汤加芍药方：

芎藭　当归　芍药等分

右咬咀，每服四钱，水盏半，煮取七分，出滓，无时热服。

治产后崩中下血不止，虚羸无力，阿胶丸：

阿胶　赤石脂各一两半　续断　川芎　当归　甘草　丹参各一两　龙骨　鹿茸酥炙　乌贼骨　鳖甲炙。各二两

右为细末，炼蜜丸如梧桐子大，空心，温酒下二三十丸。

瑞莲散：　治产后恶血崩漏，状如泉水。

瑞莲百枚，烧存性　棕榈烧存性　当归　桂心各一两　袖珍方官桂　鲤鱼鳞烧　川芎各三分　袖珍方无　槟榔二枚

右为细末，每服三钱，煨姜酒调下，如未止，更进二服。或非时血崩，无药可治，但进三服即止。

产后月水不通方

夫妇人冲任之脉，为经络之海，皆起于胞内，而手太阳小肠之经，手少阴心之经也，此二经上为乳汁，下为月水。若产后月水不通者，盖新产之后，劳伤气而①，或去血过多，乳汁通行，自是不通。若乳子岁半或一岁之内，而月经不行，此是常候，即非病也，何必通之，谚云奶假是也。若半岁而行者，或四五箇月便经行者，皆是少壮血盛之人，注受极易，产乳必众，其子失乳，必四肢羸瘦，肚大青筋，头大发焦，好啖泥土，病名无辜。若经血有余者，不可以药止之。若产

① 而：按文义疑作“血”。

后一二岁，月经不通，而无疾苦，何必服药。或劳伤气血，冲任脉虚，气血衰少，而不能行者，但服健脾胃、资气血之药，自然通行。若以牛膝、红花、苏木、乾漆、虻虫、水蛭等药以通之，则为害滋大。经水枯竭，则无以滋养，其能行乎？初虞世所谓譬犹索万金于乞丐之手，虽捶楚并下，而不可得也。后之学者，更宜详审而疗之，自明补注。

产后四肢浮肿方

夫产后劳伤血气，腠理虚，则为风邪所乘，邪搏于气，不得宣越，故令虚肿轻浮，是邪搏于气，气肿也；若皮肤如熟李状，则变为水肿。气肿者，发汗即愈；水肿者，利小便差也。

治产后遍身青肿疼痛，产后血水疾。出妇人经验方

乾漆　大麦蘗等分

右各为细末，以新瓦罐子中铺一重麦蘗，一重乾漆，如此填满，用盐泥固济，火煅通赤，放冷，研为散，但是产后诸疾，热酒调下二钱。永类钤方同。

张氏方治产后血虚，风肿水肿。

泽兰叶　防己等分

右为末，每服二钱，温酒调下，不能饮者，醋汤调亦可。永类钤方同。

产后腹痛及泻痢方

的奇散：　治产后泄泻，恶露不行，此余血渗入大肠为泻，分过则愈，虽洞泄不禁，下青黑色物亦验。因食伤动，用调中汤[1]。方见和剂局方。

荆芥大者四五穗，于盏内，然火烧成灰，不得犯油火，入麝香少许，研，沸汤一两呷调下。此药虽微，能愈大病，宜勿忽之。得效方同。

产后赤白痢疾及虚羸气痢方

产后痢疾者，由产劳伤，脏腑不足，日月未满，虚乏未复，或劳动太早，或误食生冷。若行起太早，则外伤风冷，乘虚入于肠胃，若误食生冷难化之物，伤于脾胃，皆令洞泄，或泻甚者，变为痢也。若血渗入大肠，则为血痢，难治。泄，谓之产子痢是也。得冷则白，或如鱼脑，得热则赤黄，或为骤血。若冷热相搏，则下痢赤白，或脓血相杂。若下痢青色，则极冷也。若饮食不进，便利无常，日夜无度，产后本虚，更加久痢不止，无力瘦乏，愈见羸弱，谓之虚羸下利。又有产后气宇不顺，而下痢赤白，谓之气痢。治之之法，热则凉之，冷则温之，冷热相搏则调之，滑者涩之，虚羸者补之，水谷不分者当利小便。若产妇性情热著，不能宽解，须当顺其气，未有不安者也。治之各有方。

黄连丸：　深师疗产后冷热痢。

黄连六两　乌梅三两　乾姜二两

右为细末，炼蜜丸如梧桐子大，空心米饮下三十丸。忌猪肉。永类钤方同。

经效治产后赤白痢，脐下气痛。

厚朴八分　当归　枳壳　诃子肉各六分　甘草五分　肉豆蔻五合　薤白三合

右水一升，煮取九合，空心，分为三服。

张文仲治产后赤白痢，腹中绞痛不可忍。

黄连四两　阿胶　蒲黄　栀子仁各一两　当归一两半　黄芩二两　黄柏皮三两

右为细末，炼蜜丸如梧桐子大，饮下六十丸，日三夜一，立定，破血止痢。

必效疗新产后，赤白痢疾，心腹刺痛。

薤白切，一升　当归二两　酸榴皮三两　地榆四两　粳米五合　阿胶　人参　甘草　黄连各两半

右㕮咀，以水六升，煮取一升，日三服。一方有厚朴一两。　千金方只有前五味。永类钤方同。

疗产后赤白痢疾。

黄连八分　阿胶六分　赤茯苓　当归　黄柏各四分

---

[1] 调中汤：方见本书卷二百三十四妇人门二十九产后五

右为末，炼蜜丸如梧桐子大，粥饮吞下二十丸，空心。

疗产后下痢，赤白有血。

赤石脂　黄连　地榆各六分　当归四分　乾姜　甘草各三分　厚朴十二分　葱白七茎

右水二升，煎取八合，空心，分作二服。

胶蜡汤：　深师疗产后下痢。

阿胶　当归各六分　蜡一鸡子大　粳米一合　黄连十分

右细切，以水六十[①]，先煮米令蟹目沸，去米，内药，煮取二升，入阿胶、蜡煮冷[②]烊，分温三服。

又疗产后赤白痢，脐下气痛。

当归八分　厚朴　黄连各十二分　肉豆蔻五枚　甘草六分

右㕮咀，以水五升，煮取二升，去滓，分温三服。

必效疗产后痢，日五升[③]行者方：

取木里蠹虫粪，炒令黄，急以水沃之稀稠得所，服之差止。独狐柰酒讷[④]方。

硇砂煎丸：　治一切积滞，化气消食，补益真气，产后逐败血，补虚至善。

硇砂拣通明无石者，别研如粉　金铃子去皮核　天雄用无灰酒煮五七百沸，候软[⑤]，刮去皮　当归各净秤二两　巴戟　槟榔　舶茴香炒　木香　附子炮　沉香各一两　阿魏半两，米醋磨成膏，入诸药　肉苁蓉一两

右为细末，以无灰酒煮，白面糊丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心，日午温酒下。此方家家有。予家妇人常病蓐中下痢，日久甚困笃，百方不差。士人李潜善医，曰：蓐中痢与他痢不同，常痢可用苦涩药止之，蓐中痢生于衄[⑥]不足，投涩药则血愈不行，痢当更甚。

又许仁则秘方：

神曲末五合，炒　枳壳　白术各六分　人参四分　赤石脂十分

右为细末，米饮调下方寸匕。

疗产后下血不止。

桑耳炙　芍药炙　地榆　茜根　牛角鳃阿胶各六分　艾叶　鸡苏各六分　白龙骨十二分

右㕮咀，以水二升，煮取八合，分三服。当更甚为予作硇砂法云：此药最能治产后痢，先以桂丸小下之，次投硇砂丸，日九十丸，利顿减半，次日遂愈。硇砂丸产后虽无疾，亦宜服之，能养血气，去积滞。

桂丸方：沉内输方。

硇砂　桂心　甘遂　丁香　木香　芫花以硇砂炒焦。已上等分　巴豆去心皮，不去油，减半

右为细末，面糊丸如绿豆大，每服二丸、三丸，温水下，加减更量虚实。潜，名医也，云此丸取积最胜，不以久近皆能消化。

产后痢疾作渴方

产后下痢作渴，夫水谷之精，化为血气津液，以养脏腑，腑[⑦]虚燥，故痢而渴，若引饮则难止，及[⑧]溢水气。脾胃既虚，不能克水，水自流溢，浸渍皮肤，则令人肿，但止其渴，痢则自差。

必效疗产后痢，而渴饮无度数。

麦门冬十二分　乌梅二十箇

右细锉，以水一升，煮取七合，细呷。

经效疗产后久痢，津液竭，渴不止。

龙骨十一分　厚朴　茯苓　黄耆　麦门冬　人参各八分　生姜六分　大枣十四箇，并细锉

右水一大升，煮取七合，空心，分二服。永类钤方同。

产后大小便不通方

产后大小便不通者，肠胃本挟于热，因产血水俱下，津液燥竭，肠胃痞涩，热气结于肠胃，故令大小便不通也。

---

① 十：普济方卷三百五十五产后诸疾门作“升”。
② 冷：普济方卷三百五十五产后诸疾门作“令”。
③ 升：普济方卷三百五十五产后诸疾门作“十”。
④ 狐柰酒讷：普济方卷三百五十五产后诸疾门作“狐祭酒纳”。
⑤ 软：普济方卷三百五十五产后诸疾门作“乾”。
⑥ 衄：普济方卷三百五十五产后诸疾门作“阴虚”。
⑦ 腑：普济方卷三百五十五产后诸疾门作“脏腑”。
⑧ 及：普济方卷三百五十五产后诸疾门作“反”。

葵根汤：　疗产后淋沥。出千金方。

葵根二两，乾者　通草二两　车前子一升　乱发灰　大黄　桂心各一两　冬瓜汁七合　生姜六两　滑石末别研，一两

右九味，切，以水七升，煮取二升半，去滓，下滑石末，分三服。以愚考之，既有大黄，亦可治大便不通，故录于此，更宜斟量虚实而投之。

产后遗粪方

广济疗产后遗粪方：

取故燕窠中草，烧为末，以酒调下半钱。亦治男子。

集验方：

矾枯　牡蛎熬

右等分为末，酒服方寸匕，日三。亦治男子。

产后诸淋方

产后诸淋，因产有热气客于脬中，内虚则起数，热则小便涩痛，故谓之淋。

又有因产损气，虚则挟热，热则搏于血，血即流渗于胞中，故血随小便出而为血淋。淋者，如雨之淋也。

集验疗产后患淋，小便痛。永类钤方此下云：此气虚挟热，产前当安胎，产后当思逐血。

通草三两　大枣二十枚　葵子一升　白术一两　榆白皮五两　石韦　黄芩各二两

右以水八升，煮取二升半，空心服，温呷。　千金有甘草、生姜。

治产后小便淋涩不通。

葵子一合　朴消八分

右水二升，煮取八合，下硝，分二服。

滑石散：　千金疗产后淋。

滑石五分，研　通草　车前子　葵子各四分

右为末，以浆水调服方寸匕永类钤方同。至二匕，为妙。

疗产后小便不通，张不愚方：

陈皮一两，去白

右为末，空心温酒调二钱，一服便通。

疗卒不得小便。

杏仁十四箇，去皮尖

右炒为末，和饮顿服，立通。

古今录验疗产后劳伤热，大小便赤涩。

鸡苏一分　通草十分　冬葵子三合　芍药　滑石　芒硝各八分　生地黄十二分

右水三升，煮取八合，下芒硝，空心分三。

疗脬转小便不通八九日。

滑石十三分　寒水石八分

右水二升，煮取八合，空心，分三服。

治产后小便不通，腹胀如鼓，闷乱不醒，盖绿[1]未产之前，内积冷气，遂致产时尿胞运动不顺。用盐于产得效方产妇。脐中填，可与脐平，却用葱白剥去粗皮十余根，作一缚，得效方作束。切作一指厚，安盐上，用大艾炷，满葱饼子大小，以火灸之，觉热气真[2]入腹内，即时便通，神验不可具述。出产乳集。

木通散：　治产后小便不通。木通　大麻仁　葵子　滑石　槟榔　枳实　甘草各半两

右为粗末，每服三大钱，水盏半，煎至七分，去滓温服。

产后小便数方

栝蒌汤：　集验疗产后小便数，渴。

桑螵蛸　甘草并炙　黄连　生姜各二两　栝蒌根　人参各三两　大枣五十箇

右细切，以水七升，煮取二升半，分三服。忌猪肉、冷水。永类钤方同。

产后小便不禁方

广济疗产后小便不禁，以鸡尾毛烧作灰，细研，温酒调方寸匕服，日三。

固脬散：　治妇人临产时，伤手[3]胞破，小便不禁。

---

① 绿：普济方卷三百五十四产后诸疾门作“缘”。

② 真：普济方卷三百五十四产后诸疾门作“直”。

③ 伤手：普济方卷三百五十四产后诸疾门引杨氏家藏方作“手伤”。

黄丝绢 自然黄者，不用染成者，三尺，以炭灰汁煮极化烂，用清水洗去灰令尽，入黄蜡半两，蜜一两，白茅根二钱，马屁勃末二钱

右用水一升，再煎至一盏，空心顿服。服时饮气，服之不得作声，如作声无效。

产后阴脱玉门不闭方

当归散： 治阴下脱。方见前。

陈氏玉龙汤： 治妇人产后用力太过，产门突出。

以四物汤入真龙骨末少许煎，空心连进二服，麻油汤熏洗。

槲枝散： 治产后子肠下出，不能收拾，不论年深者，皆治之。

槲枝 取皮，焙乾，一握

右用水五升，连根葱五茎，汉椒一撮，同煎至三升，去滓，倾在盆内，乘热熏，候通手淋洗，如冷，倾入五升瓶内，再煎一沸，依前用，一服可作五度用。洗了睡少时，忌盐藏鲊酱湿面发风毒物，及用心力房劳等事。得效方同。

古今录验疗产后阴下脱方。

鳖头二箇，阴乾 葛根一斤，当作一两

右二味为末，酒服方寸匕，日三服。

皂角散： 治产后魆。

皂角树皮 川楝树皮各半斤 皂角核一合 石莲一合，去心

右为粗末，用水煎汤，乘热以物围定熏，通手洗，于净房中就熏洗处，铺薦席，才熏洗了，以帛挹乾，便吃玉露通真丸[1]，热酒下二丸，便仰睡。方见通治。

产后乳汁或行或不行方

凡妇人乳汁或行或不行者，皆由气血虚弱，经络不调所致也。乳汁勿令投于地，虫蚁食之，令乳无汁。若乳盈溢，可发[2]东壁上佳，或有产后必有乳。若乳虽胀，而产后胃作者，此年少之人，初经产乳有风热耳，须服清利之药则乳行。若累经产而无乳者，亡津液故也，须服滋溢之药以动之。若虽有乳，又却不甚多者，须服通经之药以动之，仍以羹臛引之。盖妇人之乳，资于冲脉，与胃经通故也。有屡经产而乳汁常多者，亦妇人血气不衰使然也。大抵妇人素有疾在冲任经者，乳汁少而其色带黄，所生之子，怯弱而多疾。

疗乳妇气脉壅塞，乳汁不行，及经络凝滞，奶乳胀痛，留蓄邪毒，或作痈肿，此药服之，自然内消，乳汁通行。

葵菜子炒香 缩砂仁各等分

右为细末，每服二钱，热酒调下，永类钤方同。滋益气脉荣卫，行津液。上蔡张不愚方，常用极有验。

产宝疗产后乳无汁，以猪脏如食法，煮清粥食之验。

灵苑方下乳汁，立效方：

粳米 糯米各半两 莵苣子一合，并淘净 生甘草半两

右煎汁一升，研前药令细，去滓，分作三服，立下。

涌泉散： 疗乳无汁。成都教授单骧方。亦治乳结痈肿。

穿山甲洗，一两，灰炒令燥

右为细末，酒调服方寸匕。

下乳方：

大麻仁去壳 生鲽三[3]

右同研烂，去滓，用酒水各一盏，瓦罂炸至一盏半，有饧，食后临卧温服，仍用被覆睡，乳即通流。刘柳溪传。

又方： 必用方云漏芦、栝蒌皆要药，或云多食猪蹄羹。栝蒌取子，净洗，炒令香熟，捶碎，取仁研细，瓦上摊泡令白色，研为细末，温酒调下一钱，服了合面卧少时，未效再作。一方瓜蒌一枚，熟捣，以白酒一斗，煮取四升，去滓，温饮一升，日三。

---

① 玉露通真丸：方见本书卷二百十一妇人门六通治二。

② 发：普济方卷三百四十六产后诸疾门作“泼”。

③ 三：普济方卷三百四十六产后诸疾门无此字。

产后乳汁自出方

产后乳汁自出，盖是身虚所致，宜服补药以止之。若乳多温满[①]急痛者，温帛熨之，产宝有是论，却无方以治之。若有此证，但以漏芦散亦可。亦有未产前乳汁自出者，谓之乳泣，生子多不育，经书未曾论及。

产后吹奶方

夫产后吹奶者，因儿吃奶之次，儿忽自睡，呼气不通，乳不时泄，蓄积在内，遂成肿硬，壅闭乳道，津液不通，腐结疼痛，亦有不痒不痛，肿硬如石，名曰吹奶。若不急治，肿甚成痈。产后吹奶，最宜急治，不尔，结痈逮至死者，速与服皂角散、栝蒌散，傅以天南星散，以手揉之则散矣。出指迷方。

栝蒌散方：徐氏胎产方名乳香散。　永类钤方治产后吹奶，肿硬疼痛欲结痈，轻则为吹奶、妒乳，重则为乳痈。

乳香一钱，研　栝蒌根末一两

右研令均，温酒调二钱服。拔粹方同。

天南星散：

天南星为末，用温汤调，以鹅翎涂之。拔粹方、徐氏胎产方同。永类钤方又以南星末，姜汁调南星作末涂之效。

皂角散方：

歌曰：妇人吹奶意如何？皂角烧灰蛤粉和，热酒一杯调八字，须臾揉散笑呵呵。澹轩方、拔粹方、永类钤方同。

治奶结硬疼痛，出经验方。百药煎为细末，每服三钱，酒一盏，煎数沸，热服。

产后妒乳方

疗产妇乳初结胀不消，令败乳自退方：

瓜蒌一个，半生半炒　大粉草一寸，半生半炙　生姜一块，半生半煨

右同锉，用酒一碗，煮取一盏，去滓服之，其痛一会不可忍，即拽去败乳，临卧再一服，顺所患处乳侧卧于床上，令其药行故也。

妇人女子乳头生小浅热疮搔之黄汁出方

集验论曰：凡妇人女子乳头生小浅热疮，搔之黄汁出，浸淫为长，百种疗不差者，动经年月，名为妒乳病。妇人饮儿者，乳皆欲断，世论苟抄乳是也，宜以赤龙皮汤及天麻汤洗之，傅二物飞乌膏及飞乌散佳。始作者，可傅以黄芩漏芦散，及黄连胡粉散并佳。

赤龙皮汤方：

槲皮切，三升

右以水一斗，煮五升，夏冷用水[②]，秋冬温之，分以洗乳，亦洗诸深败烂久疮，洗毕，傅膏散。千金同。

天麻草汤方：

天麻草切，五升

右以水一斗半，煎取一斗，随寒温分洗乳，以杀痒也。此草叶如麻叶，冬生夏著花，赤如儿[③]尾花。亦以洗浸淫黄烂热疮、痒疽、湿阴蚀疮、小儿头疮，洗毕，傅膏散。千金同。

飞乌膏散方：

用烧朱砂作水银上黑烟名细粉者，三两，熬令焦燥　矾石三两，烧粉

右二味，以绢筛了，以甲煎和之令如脂，以傅乳疮，日三。作散者不须和，有汁自着，可用散。亦傅诸热疮、黄烂侵淫汁疮、蜜疮、丈夫阴蚀痒湿、诸小儿头疮、疳蚀、口边肥疮、蜗疮等，并以此傅之。千金同。

黄连胡粉膏散方：

黄连二两　胡粉十分　水银一两，同研令消散

右三味，捣黄连为末，三物相和，合[④]皮裹熟捼之，自和合也，纵不成一家，且得水银细散入粉中也，以傅乳疮、诸湿痒[⑤]黄烂肥疮，若[⑥]著甲煎为膏。千金同。

---

① 温满：普济方卷三百四十六产后诸疾门无此二字。
② 水：备急千金要方作“之”。
③ 儿：备急千金要方作“鼠”。
④ 合：备急千金要方作“软”。
⑤ 痒：备急千金要方作“疮”。
⑥ 若：备急千金要方此下有“乾”字。

宣 明 论

当归人参散： 治产后虚损瘘弱，难以运动，疼痛胸满，不思饮食。

当归 白术 黄芩 芍药 大黄 茯苓去皮 陈皮各半两 人参 黄耆锉 厚朴去皮，生[1]姜制 川芎 官桂各三钱 甘草一两 枳壳四钱，去穰，麸炒

右为末，每服三钱，水一盏，生姜三片，煎至六分，去滓，不计时候温服。 如大便闷[2]，以此散下和中丸。

辰砂大红丸： 治产后寒热运闷，血食[3]块硬，疼痛不止。

朱砂一两，一半入药，一半[4]衣 附子炮 没药半两 海马半钱 乳香 苁蓉 肉桂 玄胡 姜黄 硇砂各半两 斑猫一分 生地黄一两

右为末，酒煮面糊为丸，如酸枣大，每服一丸，煎当归酒下，放温。经水不行，煎红花酒[5]。

三圣散： 治产后赤血痢不止。

乌鱼骨炒 烧绵灰 血余灰汁[6]脂者。各等分

右为细末，每服一钱，煎柘[7]榴皮汤调下，热服。

没药丹：治产后恶[8]不下，月候不行，血刺腰腹急痛，或一切肠垢沉积，坚满痞痛，作发往来，或燥热烦渴，喘急闷乱，支体疼倦，大小人心腹暴痛。孕妇自利，恶物过多不宜服。燥热极甚，血液衰竭不可强行，宜调气养血，细详证用。

没药一钱 当归 大黄一两 牵牛二两 官桂一分。以上同为末 轻粉 硇砂各一钱，同研

右研匀，醋面糊为丸，如小豆大，每服五丸至十丸，温水下，以快利及积病下为度。虽利后，病未痊者，后再加取利。止心腹急痛，前[9]乳香下，未止，亦[10]大便利。

朱砂斑猫丸： 治妇人产后吃硬食，变作血气食块，无问久新。

皂角末二钱 巴豆四箇，去油 朱砂一钱 硇砂一皂子大块 乾蝎一箇，全 斑猫十箇 红娘子五介 水蛭三介

右为细末，蜜和丸，都分作十五丸，每服一丸至二丸、三丸，温酒下。初更吃，平明取下血化水，十年之病皆治之，或大便或小便不多[11]。

东垣试效方

半产妄用寒凉药有误论

妇人分免[12]及半产漏下，昏冒不省，瞑目不知觉，盖因血暴亡，有形血去，则心神无所养。心与包络者，君火与相火也，得血则安，亡血则[13]，火之上炽，故令昏冒。火乘其肺，瞑目不省人事，是阴血暴去不能镇抚也。血已亏损，往往用滑石、甘草、石膏之类，乃辛甘大寒之药，能泻气中之热，是血亏泻气，乃阴亏泻阳，使二者但[14]伤，反为不足虚劳之病。昏迷不省者，上焦心[15]之热也，此无形肺[16]之热，用凉寒之药，驱令

---

① 生：宣明论作“姜制”。
② 闷：宣明论作“闷”。
③ 食：宣明论作“气”。
④ 半：宣明论此下有“为”字。
⑤ 酒：宣明论此下有“下”字。
⑥ 汁：宣明论作“汗”。
⑦ 柘：宣明论作“石”。
⑧ 恶：宣明论此下有“血”字。
⑨ 前：宣明论作“煎”。
⑩ 亦：宣明论作“取”。
⑪ 多：宣明论此下有“出也”二字。
⑫ 免：兰室秘藏作“娩”。
⑬ 则：兰室秘藏此下有“危”字。
⑭ 但：兰室秘藏作“俱”。
⑮ 心：兰室秘藏此下有“肺”字。
⑯ 肺：兰室秘藏无此字。

下行，岂不知上焦之病，悉属于表，乃阴证也，汗之则愈，今反下之，幸而不死，暴亏气血，生命岂能久活？又不知内经有说，病气不足，宜补不宜泻，但瞑目之病，悉属于阴，宜汗不宜下，又[1]知伤寒郁冒，得汗则愈，是禁用寒凉药也。分免[2]半产，本气不病，是暴去其血，亡血补血，又何疑焉！补其血则神冒[3]，常时血下降亡，今当补而升举之，心得血而安[4]，神不昏矣。血若暴下，是秋冬之令大旺，能[5]举而升之，以助其阳，则目开[6]神不昏迷矣。今立一方，补血、养血、生血、益阳，以补手足厥阴之不足，名曰全生活血汤。

全生活血汤：

柴胡[7]二钱　当归身酒制，二钱　生地黄一钱，夏月加之　熟地黄一钱　川芎一钱半　防风二钱

诸阳既陷，何以知之？血下脱故也[8]。

细辛　蔓荆子各五分　藁本一钱半　羌活独活各二钱　升麻三钱　葛根二钱　白芍药三钱　炙甘草二钱　红花三钱[9]

右件㕮咀如麻豆大，每服五钱，水二盏，煎至一盏，去滓，稍热服，食前。

御药院方

黑神丹：　治妇人产后大发热，消渴不止，烦躁不休，或汗病后，胃脘爱[10]水者，并宜服之。

黑附子炮制[11]，去皮脐，一两　天麻去芦头　天南星炮制　桂去粗皮　半夏浆水煮，焙乾　麻黄去根节　乾姜炮。已上各一两半　草乌头二两，炮制[12]，去皮脐　白附子炮黄色，半两　麝香去毛，细研，一两　天雄二两，慢火上炙热，好酒内蘸，如此七遍，无令折药力，更用童子小便内蘸七遍，撅一坑子，约深五寸，先用热火坑内炙乾，去火，坑内洒酒约半升，天雄在内，用盏碗盖定，周迴[13]泥了，不教漏气，冷定，取出用之

右一十一味，各修制讫，一处碾为细末，炼蜜和搜成剂，约捣千余杵，丸如弹[14]子大，发熟[15]渴，用蜜水化服，欲出汗，热酒化服。汗病后，胃脘硬，爱[16]水，依前用蜜水化服一丸。

当归血竭丸：　治妇人产后，恶物不下，结聚成块，心胸痞闷，及脐下坚痛。

当归二两，炒，锉　血竭二两　蓬莪术二两，炮　芍药二两　五灵脂四两

右件为细末，醋面糊和丸，如梧桐子大，每服袖珍方五六十丸。四十丸，温酒下，或温粥饮下，空心食前。

---

① 又：兰室秘藏此下有“不”字。

② 免：兰室秘藏作“娩”。

③ 冒：兰室秘藏作“昌”。

④ 安：兰室秘藏作“养”。

⑤ 能：兰室秘藏作“今”。

⑥ 开：兰室秘藏作“张”。

⑦ 胡：兰室秘藏此下注有“去苗”二字。

⑧ 诸阳既陷何以知之血下脱故也：兰室秘藏此句为防风下注文。

⑨ 钱：兰室秘藏作“分”。

⑩ 爱：御药院方同。普济方卷三百五十三产后诸疾门引御药院方作“停”。

⑪ 制：御药院方作“裂”。

⑫ 制：御药院方作“裂”。

⑬ 迴：御药院方作“廻”。

⑭ 弹：御药院方同。普济方卷三百五十三产后诸疾门引御药院方作“梧桐”。

⑮ 熟：御药院方作“热”。

⑯ 爱：御药院方同。普济方卷三百五十三产后诸疾门引御药院方作“停”。

得效方

遗　　溺

补脬[1]饮：　治妇人产后伤动胞破，终日不能小便，但漏湿不乾。

黄丝绢生者，一尺，剪碎　白牡丹根皮末千叶者，它无效　白及末一钱

右用水一碗，煎至绢烂如饧，空心顿服。服时不得作声，作声不效。

怪　　疾

妇人产后忽两乳伸长，细小如肠，垂下直遇[2]小肚，痛不可忍[3]，危亡须臾，名曰乳悬。经验良方名芎归汤。将川芎、当归各二斤，半斤锉散，于瓦石器内，用水浓煎，不拘时候多少温服。余一斤半，锉作大块，用香炉慢火逐旋烧烟，安在病人面前卓[4]子下，要烟气直上不绝，令病人低头伏卓[5]子上，将口鼻及病乳常吸烟气，直候用此一料药尽，看病订[6]如何，或未全安，略缩减，再用一料，如前法煎服，及烧烟熏吸必安。如用此二料已尽，虽两乳略缩上，而不复旧，用冷水磨蓖麻子一粒，于头顶心上涂，片时即洗去，则全安矣。

产　　后

芸薹散：　治产后血气冲心，不记人事。

芸薹子　生地黄各等分

右同研，入生姜七片，酒水各半盏，童便少许，煎五分服。

奇效方治产后袖珍方、经验良方治下胎或产后。血上心已死。徐氏胎产方血止心已死，或胎不下。

右用真郁金烧存性，为末，袖珍方每服一钱。良方、胎产方二钱。酽醋一合调，灌之立活。

半夏茯苓汤：　治产前胸中宿有痰饮，产后多致眩晕。

半夏汤洗　白茯苓去皮　陈皮去白　白术各一两　丁香　缩砂各五钱　粉草三钱

右锉散，每服四钱，生姜三片，乌梅一个煎，食前温服。

芎归汤[7]：　治产后去血多，眩晕，顷刻害人，多服取效。心闷气绝，红花末酒调一匕服，未效并服。方见前。

又方：　旧漆器烧微烟，逼面熏之，却不可太甚，恐虚怯人不禁。

又方：　韭菜切入藏瓶中，以热米醋烧[8]，纸密封瓶口，勿令泄气，以瓶觜向产妇熏，立醒。

加味五积散[9]：　治产后败血不散，阴阳相胜，作为寒热，入米醋半合煎。或外感寒邪，头疼体疼，发热不退，除木香、茴香，加生姜、枣子煎。方见通治。

产后伤寒，多因血虚，以下诸方选用，至于竹叶石膏汤、单小柴胡汤，虽是伤寒退热之剂，更宜审订，似难轻用，恐致夭枉。

逍遥散[10]：　治产后血虚发热，感冒热潮，身疼头重，心忪口乾。方见调经。

五苓散[11]：　治产后烦渴潮热。枇杷叶去白毛，蜜涂炙，麦门冬二十粒，去心，煎汤服。方见大方科诸暑门。

黄耆益损汤[12]　治产后血虚自汗，痰嗽寒热，口淡微泄，服燥剂不得者，宜服。方见大方科诸虚门。

柴胡地黄汤：　治产后恶露方下，忽然

---

① 脬：世医得效方作“胞”。
② 遇：世医得效方作“过”。
③ 忽：世医得效方作“忍”。
④ 卓：世医得效方作“桌”。
⑤ 卓：世医得效方作“桌”。
⑥ 订：世医得效方作“证”。
⑦ 芎归汤：方见本书卷二百三十四妇人门二十九产后五引和剂局方。
⑧ 烧：世医得效方作“浇”。
⑨ 五积散：方见本书卷二百十二妇人门七通治三。
⑩ 逍遥散：方见本书卷二百八妇人门三调经三引和剂局方。
⑪ 五苓散：方见本书卷二十五诸暑门一引三因方。
⑫ 黄耆益损汤：方见本书卷一百五十一诸虚门九。

断绝，昼日明了，暮则胆[1]语，寒热往来，如见鬼状，此由热入血室，不即治之，诸变不侧[2]。

北柴胡去芦，二两　半夏汤洗　条参去芦　黄芩各一两　粉草五钱　生乾地黄二两

右锉散，每服四钱，水一盏半，生姜三片，红枣一枚，煎服。未效，再服四物汤加北柴胡，有痰加半夏。

神效白散子：　治产后痰血结滞，发为潮热，心胸如火，烦躁口乾，诸药不效。

大川乌去皮脐　南星　半夏　白附子各一两　羌活去芦　黄芩各五钱

右生用，锉散，每服三钱，生姜五片，水一盏半，煎服效。

大圣散[3]加朱砂，酸枣仁汤下效。方见求嗣。

苏合香丸[4]：　童便调服即醒。方见大方科诸气门。

妙香散[5]：　生乾地黄、当归汤调立效。方见大方科诸虚门。

又大圣散[6]：　治产后血虚，肉理不密，故多汗，因遇风邪搏之，则变痉，口噤不开，背强而直，如发痫状，摇头马鸣，身反折，须臾十发，气息即绝，宜速斡开口，此药灌之，稍缓即汗出如雨[7]手拭不及，不可治，宜加大川乌、细辛、防风、嫩黄耆妙。方见求嗣。

独活寄生汤[8]：　治产后血虚生风，手足抽掣，筋脉挛急，时发搐搦，半夏[9]不遂，或因劳役太早，风邪秉间而入，服之立愈。有痰间服加味寿星丸[10]。方见大方科腰痛门及诸风门。

麻黄根散：　治产后虚汗不止。　永类钤方此下云：此阴血里虚，阳气表实，阳加于阴，阴虚不复者，汗出不止，遇风则变为痉，或虚乏羸瘦，唇口乾燥，经水断绝，津液竭也。

当归　黄耆　麻黄根　牡蛎煅为粉　人参　粉草各等分　小麦二合　钤方无

右锉散，每服四钱，水一盏煎，温服，不拘时候。

如神汤[11]：　加桃仁、木瓜煎，治产后余血不尽，流入腰脚，疼痛至甚。即加味五积散。方见通治。

五香连翘汤[12]：　除大黄，入竹沥少许煎，治恶露方行，忽然断绝，腰痛，两股如锥刀刺痛，皮肤或有坚赤肿处，恐为痈疡，急服此散。方见大方科痈疽门。

产后呕逆不止方：

橘红一两　半夏曲　甘草各半两　藿香三两

右锉散，每服二钱，水一盏，生姜三片煎，不拘时温服。

产后霍乱三方。渴而饮水者，五苓散[13]；不饮水者，理中丸[14]；虚冷者加附子，来复丹[15]亦效。方见大方科诸暑门及泄泻门、癍冷门。

大科[16]煮芎藭汤[17]：　治产后荣血暴绝，气急喘促。方见产难，即佛手散。

四物汤[18]：　治产后血乾，痞闷心烦，去地黄加人参、乌梅。方见通治。

当归芍药散[19]：　血渴。方见妊娠。

黄耆散：　治产后风虚，劳后[20]羸瘦，

---

① 胆：世医得效方作“谵”。

② 测：世医得效方作“测”。

③ 大圣散：方见本书卷二百三十八妇人门三十三产后九引永类钤方，名大圣泽兰散。

④ 苏合香丸：方见本书卷八十七诸气门二引和剂局方。

⑤ 妙香散：方见本书卷一百四十八诸虚门六引和剂局方。

⑥ 大圣散：见前注。

⑦ 雨：世医得效方作“两”。

⑧ 独活寄生汤：方见本书卷九十五腰脚门二。

⑨ 夏：世医得效方作“身”。

⑩ 加味寿星丸：方见本书卷二十二诸风门十。

⑪ 如神汤：方见本书卷二百十二妇人门七通治二。

⑫ 五香连翘汤：方见本书卷一百七十二痈疽门三引千金方。

⑬ 五苓散：方见本书卷二十五诸暑门一引三因方。

⑭ 理中丸：方见本书卷一百四十二泄泻门二引澹寮方。

⑮ 来复丹：方见本书卷一百四十九诸虚门七引简易方。

⑯ 科：世医得效方作“料”。

⑰ 芎藭汤：方见本书卷二百二十九妇人门二十四产难二引胎产救急方。

⑱ 四物汤：方见本书卷二百十妇人门五通治一引和剂局方。

⑲ 当归芍药散：方见本书卷二百二十一妇人门十六妊娠一引金匮方。

⑳ 后：世医得效方作“损”。

不思饮食，四肢疼痛。

黄耆　白术　木香　羚羊角屑　人参　当归去尾　桂心　白芍药　川芎　白茯苓各半两　甘草一分

右锉散，每服三钱，生姜三片，红枣二枚煎，不以时温服。

小调经散[①]：　产后性理郁发，喘急。桑白皮、杏仁煎汤调下。方见三因方。

石莲散：　治咳逆呕吐，心怔目晕，可[②]思饮食。

石莲肉炒，两半　白茯苓一两　丁香半两

右为末，每服三钱，米食[③]调，不以时服。

加味五积散[④]：　治产后因饮[⑤]动伤，腹痛至甚，水谷不化，洞泄肠鸣，除麻黄加高良姜、熟绵附、生姜、乌梅、红枣煎。方见通治。

四君子汤[⑥]：　治产后腹微疼，泄泻不止，乌梅〆陈米煎汤调服。方见小方科通治门。

黄连阿胶丸[⑦]：　治产后热证，下痢全赤，烦渴发热，小腑不利，每服三十丸，陈米乌梅汤下。方见大方科咳嗽门。

理中汤[⑧]：　治产后虚证，下痢纯白，腹痛，里急外重，手足冷，加木香、煨肉豆蔻，每服三钱，陈米盐乌梅煎，空心服。方见大方科泄泻门。

真人养脏汤[⑨]：　产后虚弱，冷热不调，下痢赤白，或有脓血、里急后重，脐腹疠痛，日夜无度，宜服。方见大方科泄泻门。

阿胶枳壳圆[⑩]：　治产卧水血俱下，肠胃虚竭，津液不足，大便秘涩。方见和剂局方。

又方：　用葱涎调好茶为丸，复以茶吞下，必通。或用葱白十数茎，浓煎点茶，连葱嚼服，神效，不动真气。

又方：　四物汤去熟地黄，用生地黄，加青皮去穰煎服效。

苏麻粥[⑪]：　治产后有三种疾，郁冒则多汗，汗则大便秘，难于用药，惟此方效。方见大方科秘涩类。

木通散：　治产后小便不通。

木通　大麻仁　葵子　滑石　槟榔　枳实　甘草各半两

右锉散，每服三钱，水一盏半煎，温服，不拘时候。

蒲黄散：　治产后大小便不利，下血。

车前子　黄芩　蒲黄　生地黄　牡蛎　芍药各等分

右为末，空心，米饮服方寸匕。忌面蒜。

治产后子肠下出不能收者，年深者皆治之。枳壳去穰二两，煎汤，温浸良久即入。

又方：　考[⑫]鸦酸草一握，煎汤，用草[⑬]不开孔，才熏可收一半，稍温下手洗，并收入而安。

济阴丹：　治产后百病，百日内常服，除宿血，生新血，令人有孕，生子充实。亦治男子亡血诸疾。

木香炮　茯苓　京墨烧　桃仁去皮尖，炒。各一两　秦艽　甘草炙　人参　桔梗炒　石斛酒浸　蚕布烧　藁本各二两　当归　桂心　乾姜炮　细辛　牡丹皮　川芎各半两[⑭]　川椒炒　山药各三两　泽兰　熟地黄　香附子各四两。炒　苍术八两　大豆卷炒，半升　糯米炒，一升

右为末，炼蜜丸，每两作六丸，嚼细，食前温酒、醋汤任下。

人参养血丸：　治女人禀受怯弱，血气虚损，常服补冲任，调血脉，宣壅破积，退

---

① 小调经散：方见本书卷二百二十四妇人门二十九产后五。
② 可：世医得效方作“不”。
③ 食：世医得效方作“饮”。
④ 加味五积散：方见本书卷二百十二妇人门七通治三。
⑤ 饮：世医得效方作“食”。
⑥ 四君子汤：方见本书卷二百四十四小儿门六脾胃二引澹寮方。
⑦ 黄连阿胶丸：方见本书卷一百十七咳嗽门四引直指方。
⑧ 理中汤：方见本书卷一百四十二泄泻门二。
⑨ 真人养脏汤：方见本书卷一百四十二泄泻门二引直指方。
⑩ 阿胶枳壳圆：方见本书卷二百三十四妇人门三产后五。
⑪ 苏麻粥：方见本书卷一百三十六大小便门三食治引严氏济生方。
⑫ 考：世医得效方作“老”。
⑬ 草：世医得效方此下有“坐”字。
⑭ 半两：世医得效方作“两半”。

邪热，除寒痹，缓中下坚胀，安神润颜色，通气散闷，兼治妇人怀身，腹中绞痛，口乾不食，崩伤眩瞑，及产出月羸瘦不复常者。

人参　赤芍药　川芎　菖蒲炒。各一两　当归①　熟地黄五两　乌梅肉三两

右为末，蜜搜，杵数千下，丸如梧子大，每服五十丸至一百丸，温酒或米汤下，食前服。

捷径方治用毒药攻胎，药毒冲心，外证牙关紧急，口不能言，两手强直，握拳头低，自汗身微热，外证与中风相似，但其脉浮而软，十死一生，医多不识，若作中风治之，必死无疑。用白扁豆二两，生为末，新汲水调下即效。

内炙散：　治妇人产前产后一切血疾，血崩虚惫，腹胁疠痛，气逆呕吐，冷血冷气凝积，块硬刺痛，泄下青白，或下五色，腹中虚鸣，气满坚胀，疬②血腰疼，口吐青水，频产血衰，颜色青黄，劳伤劣弱，月经不调，下血堕胎，血迷、血运、血瘕，时发疼痛，头目眩晕，恶血上心，闷绝昏迷，恶露不乾，体虚多汗，手足逆冷，并宜服之。

藿香叶　丁香皮　熟乾地黄洗，焙　肉桂去粗皮。各一两半　甘草炙赤　山药　当归去芦，洗　白术　白芷各八两　藁本去芦，锉　乾姜炮　川芎　黄耆去苗。各二两　木香一两　陈皮去白，四两　白芍药十两　茴香一两半

右锉散，每服三钱，水一大盏，入生姜五片，艾一团，同煎至七分，空心食前热服。为末，温酒调下亦得。如产后下血过多，加蒲黄煎服；恶露不快，加当归、红花煎服；水泻，加肉豆蔻末煎服；呕吐，加藿香、生姜煎；上热下冷，加荆芥煎。但是腹中虚冷，血气不和，并宜服。产后每日一服，则百病不生。丈夫虚冷，气刺心腹疼痛，尤宜服之。

下　乳　汁

奇效方麦门冬不拘多少，去心，焙，为末，酒磨真犀角约一钱，同麦门冬末二钱，温酒调，不过二服便下，不以时候。

澹轩方

初　产　后

妇人产后要平安，急饮新泉数口宽，恶露胞衣随即下，更无血晕解相干。

产中风搐　凡血风皆治，浓煎荆芥汤亦得

荆芥专祛产蓐风，折来新薏火微烘，研为细末调温酒，一服三钱立见功。

产前后血渴

产前止渴用蒲黄，浓煎茅根作点汤，设若汤生并产后，茅汤一味亦良方。

血　晕

火炼松烟墨二钱，通火醋淬更重研，急温好酒来调下，血晕须知一服痊。

产后须访血晕人，急烧乾漆器来熏，直教烟入鼻中去，便是惺惺无事人。

产　后　渴

产后渴生何药治？只须剥取缩砂皮，煎汤百沸通口服，一盏止之多不宜。

产后伤风眼昏

产后伤风眼不明，药求荆芥不难成，日乾新穗研为末，好酒童便服便宁。

乳　硬

傍乳坚硬不和桑，酸醋同调细面稠，荡以焦汤乘热贴，自然消散更无忧。

---

① 归：世医得效方此下注有“二两”二字。
② 疬：世医得效方作“沥”。

产后发狂

产后因惊或发狂，清心多用服牛黄，清心丸。更有一般荆芥末，当归汤点亦良方。

产后阴脱肠脱

阴脱蛇床子最宜，盛于绢袋蒸熨之，生肠不下煎枳壳，汤浸移时肠复归。

产后血渴

产余血渴五灵脂，炒末二钱水服之，或取乌梅二三个，水煎同服亦能医。

产后血上心

产后冲心人已死，郁金一味效神灵，烧灰存性醋调服，灌下二钱能再生。

产后大便秘

产后大便多秘涩，只因正气骤乖常，细研一味真苏子，数沸汤煎服最良。

肘后方

产后血运绝方：

细断生鸡肝，内一升热酒中讫，漉出滓，渟酒冷，如人肌[①]一服，不能饮者，可数口进。

传效运方：

生地黄汁半升，酒半升，相和顿服，血即下，立即愈。

又方：　阿息山白石药，研如乳法，令至细，人指以酒服半枣许，神验。亦治产后血不利。研石粗后为疮常用之。

治产后诸色诸患方

产后腹瘕痛，烧斧令赤，内腊酒中饮之。

葛氏若腹中恶[②]不除，身强痛方：

生姜三片，咬咀，以水一斗，煮取三升，分为三服，当下恶血。　卫生易简方治产后血余不尽，疼闷心痛，用生姜汁一盏盏[③]饮之。

又方：　羊肉一斤，水一斗二升，煮取七升，去肉，内生姜五两，当归四两，煮取三升，分为四服。此小羊肉汤，疗产后及伤身，微病寒疝虚劳者。

又方：　大黄、牡丹、桂各一两，桃仁三十枚，以水三升，煮取一升半，分为三服。

又方：　芍药四两，牡丹、虻虫各三两，栀子十四枚，水五升，煮取二升，分为三服。若下血不止者，烧桑白皮水煮饮之。

若中风口禁，舌直不得语，目睛不转者，乌雌鸡一头，悉破取肠肾，以酒五升，煮取半，去滓尽服，汗出愈，不汗者，可厚覆取汗。又鸡肾中矢勿去，治头勿令伤。

若中寒风痉，通身冷直，口噤不知人方：

术四两，咬咀，以酒煮取一升，顿服之。

葛氏若风肿满方：

盐五升，熬令黑，鸡尾一把，烧作灰，合以水一斛，作汤和之以浴。姚云：鸡毛是。

若血气逆心烦满者，生竹皮一斤，水三升，煮取一升半，分为再服。

又方：　烧羚羊角，若水羊角末，服之。

又方：　煮水一沸，停少暖，和羚羊角灰服，立定，可一二服。

徐王效方产妇胸胁及腹肚热痛，时来时止方：

羚羊角大者，一半烧作灰，细末之，冷水服。

治产后肿满，乌豆一斗，水一斗五升，煮取五升，澄清去滓，如此三度，不令有浊，又以清酒五升，合煮煎二升，分为五服。

---

① 肌：普济方卷三百四十八产后诸疾门引肘后方作“饮”。
② 恶：按下文文义此下疑有“血”字。
③ 盏：卫生易简方无此字。

葛氏血路不绝方：

灶墳墨，酒服一匕，日三。古效方。

隐居方泽兰汤：　主产后恶露不尽，腹痛往来，兼腹少气。

泽兰八分，当归、生地黄各三两，芍药、生姜各十分，甘草六分，枣二七枚，水九升，煮取三升，分温三服，堕身欲死者，得差。

又秽汗不尽，腹满，小豆汤：

小豆五升，水一斗，煮熟，饮汁数升即差。

隐居羊肉汤：　主虚汗乏气，不欲食，卒急血结，中风颠倒闷乱方。

羊肉三斤，芎藭、甘草炙各一两，芍药、当归各二两，生姜五两，以水一斗五升，煮肉取九升，去肉内诸药，煮取三升，分温三服；大效。一方云：大补虚损，有黄耆三两，人参二两而已。

又产后大虚劣气补汤：

黄雄鸡一头，赤小豆五升，大豆亦得，乾地黄一两，甘草、桂心、黄芩、芍药各二两，七物以水二斗，煮鸡豆得一斗，去滓内药，煎取四升，分为四服。

又膏蜜汤：　主产后余血冲心，痛烦急欲死方。

猪膏二升，白蜜、生地黄切各一升，膏煎地黄赤色出之，内蜜和之令稠，分五服，日三。

葛氏若产后虚损，烦乱不得眠，枳实、芍药分等[1]，亦炙末，服方寸匕，日三服之。

产后腹中如弦，常绞痛无聊赖者，当归屑二匕，内白蜜一升煎，顿服之。

葛氏治产后诸所有病不佳者，甘草五两，炙，当归、乾姜、人参、术各二两，捣筛，蜜丸如弹子，摩内一升酒中，作一服，日三。此方补虚去血止痛，已试了神验。

产后时行，兼邪气似疟者，羚羊角、鳖甲炙各二两，香豉五合，牡蛎一两，以水五升，煮取一升八合，去滓，分五服。近用有殊效。

葛氏产后乳无汁者，烧鹊巢三指撮，酒服之。又末土瓜根半钱匕，若石膏一匕，米饮服之，日三。

若乳汁溢满急痛，但温石以熨之。

若因乳儿乳汁不可止然者，烧鸡子黄，食五六枚。

产后赤白下久不断，身面悉肿方：

蒲黄、大豆熬、小麦各一升，吴茱萸半升，以水九升，煮取三升，分三服。此方神验。

产后连下不止者，黄连、黄柏、阿胶炙[2]各三两，熟艾二两，四物以水六升，煮取二升半，分温为三服。

用效方产后赤白下，腹绞痛不可忍方：

黄连四两，黄柏三两，阿胶炙[3]、蒲黄各一两，当归六两，黄芩二两，捣蜜丸如梧子，饮下六十丸，日二夜一，服立定。已具痢条中，兼破血也。

疗妇人生产多，脐下冷，数痢，瘦不能食，令人复发花色方：

曲锉者二升，宽器中，熬令香，发即止。地黄五升，净洗，术五两，三物捣筛，每日以好酒服两大匙，无酒，饮及热乳下亦得。服讫，饱食，宜检本条诸方。

子母秘录治产后心闷，手足烦热，厌厌气欲绝，血晕心头硬，作寒乍热，憎寒，忍不禁。续断皮一握，锉，以水三升，煎取一升，分三服，温服，如人行三二里，再服，无所忌。此药救产后垂死。

梅师方治产后血泄不禁止，余血弥痛兼块。桂心、乾姜等分为末，空心，酒调服方寸匕。卫生易简方同。

千金翼方治产后烦闷不能食。白犬骨一味，烧研，以水服方寸匕。

经验后方治妇人产后血不定，奔四肢，并违堕。狗头骨灰，酒调下二钱匕，甚效。

---

① 分等：按文义应作“等分”。
② 灸：按文义应作“炙”。
③ 灸：按文义应作“炙”。

子母秘录主产后中风困笃，或背强口噤，或但烦热苦渴，或身头皆重，或身痒极呕送直视，此皆虚热中风，大豆三升，熬令极熟，候无声，器贮，以酒五升沃之，热投可得二升，尽服之，温覆令少汗出，身润即愈。产后得依常稍服之，以防风气，又消结血。

产书治产后渴，蜜不计多少，炼过，熟水温调服。

食疗云：产后泻血不止，取乾艾叶半两，炙熬，老生姜半两，浓煎汤一服 澹寮方煎浓饮二服。便止，妙。 徐氏胎产方同。

陈士良云：疗血渴疾、产后渴疾，莲子心生取为末，以米饮调下三钱，服之立愈。

千金方治产后遍身如粟粒，热如火者，以桃仁研，腊月猪脂调傅上，日易。

斗门方治产后脱肠不收，用油五斤，炼熟，以盆贮，候温，却令产妇坐油盆中约一顿饭久，用皂角炙令脆，去粗皮为末，少许吹入鼻中，令作嚏，立差，神效。

产书云：下乳汁，煮赤小豆取汁饮，即下。

经验后方下奶药，白僵蚕末两钱，酒调下，少顷，以脂麻茶一钱，熟投之，梳头数十遍，奶汁如泉。

澹寮方

黑神散[1]： 此方产后无疾不治，盖主去败血。 方见和剂局方。

川方蒲黄黑神散：

地黄 蒸曝九遍，或二十一遍，如黑角色，不可经冷水，秤一两生者，蒸取半两 当归 酒浸半月，焙，秤一两一分 肉桂 去粗皮，不见火，一两一分 乾姜 一两一分 白芍药 一两 甘草 炙，半两 真蒲黄 白纸上炒，一两 附子 炮，二钱，或添用 黑豆 一两半，炒去皮 川芎 一两

右十味，细末，每服三钱匕，并用小便调下。若胎死腹中，四肢冷，口出沫，爪青黑，温酒调服，须臾胎暖自下，及衣带断者，但服此药，逐去血即下；若血晕，医者不识，呼为暗风，服此即愈；若口乾痞闷，医者不识，呼为心膈不快，服此必愈；若乍寒乍热，或误呼为疟疾，服此药当愈；若血崩不止，取艾一团，如鸡子大，浓煎汤调下；若呕逆恶心，人参橘皮汤调下；若中风牵搐，加荆芥末半钱，仍煎荆芥汤调下；若血渴不止，加蒲黄，煎葛根汤调下；若心腹刺痛，加玄胡索末，温酒调下。昨有永嘉法曹司马迷坐仓受纳阁中分娩，亟赍黑神散三贴，传归与服，恶血稍多，进第二服，其血如倾，扶策登床，耳闻如鼓声者数百，二三婢重手按其头稍定，急服当归鹿茸二物汤，夜以继日，而鼓声渐远，半月平复，则知黑神散亦未易猛进也。此庐祖常易简纠缪中载。然愚谓产后自不可以易用药，况市中黑神散，安可不辩其精粗真伪耶？

花蕊石散[2]： 主妇人产后败血不尽，血迷血晕，恶血奔心，死胎腹中，胎衣不下，至死而尚心头暖，急以童子小便调一钱，取下恶物，如鸡肝 王氏集验方猪肝。片，终身不患血虚血晕。 集验方终身不患血风血气。若膈上有血，化为黄水，即时吐出，或从小便出，立效。 方见大方科折伤门。

凡产后晕闷，有四种：有下血太多，虚极晕闷，宜服羊肉汤兼建中汤；有血下少，血上逆于心，亦令运闷，如心腹刺痛，宜服四物汤加桂、黑神散、芎藭散；有体中素多风疾，因产损伤气血，乘虚而运闷，四物汤加防风、羌活，若运闷而热多者，与独活柴胡汤，并治风痰药；有心气将温过度，邪热上乘于心，亦令人言语错乱，运闷者，宜服镇心补心丹，生姜生地黄散、至宝丹、桃奴丸。 医说。

---

① 黑神散：方见本书卷二百三十四妇人门二十九产后五。
② 花蕊石散：方见本书卷一百八十五金疮门二引和剂局方。

羊肉汤①方见三因方。

山蕲散：　治产后诸疾，及血气作痛，盖此药大能散坚块，逐恶血。

当归洗过，微炒　没药别研　男子乱发入小瓷瓶内，烧灰　凌霄花各半两　红花子　伏龙肝乾　柏木　松烟墨烧。各一两　鲤鱼鳞一两，烧灰

为末，每服二钱，热酒调下。

当归建中汤②方见三因方。

产后下血过多，虚极生风者何？答曰：妇人以荣为主，因产血③太多，气无所主，唇肉寒冷，汗出，自④瞑神昏，命在须臾，此乃虚极生风也。可急服济危上丹，若以风药治之，则误矣。

济危上丹⑤方见和剂局方。

妇人病莫大于产蓐，仓猝为庸医所杀者多矣，亦不素讲故也。旧尝见杜壬作医准一卷，记其平生治人用药之验，其一记郝质子妇，产四日，痓疭，角弓反张，壬以为座⑥病，与大紫豆汤、独活汤⑦而愈。政和间，妻室才分娩，犹在蓐中，忽作此证，头足反接，相去几二尺，家人惊骇，以数婢强拗之不直，适记所云，而药囊有独活，乃急为之，召医未至，连进三剂，遂能直，医到即愈矣，更不用大紫豆汤。古人处方神验，不可不广告人。二方在千金方、医说。

大紫豆汤：　治中风头眩，恶风自汗，吐冷痰，及产后中风，痱痉，背强口噤，直视烦热。

羌活一两半　大豆半升　酒三升

右先以酒浸羌活，煎一二沸，别炒大豆极焦烟出，急投酒中，密封，候冷去豆，每服一二合许，得少汗则愈。此汤能去风消血，妊娠折伤，胎死腹中，服之悉宜。

右为末，炼蜜丸如桐子大，每服三十丸，温水送下，食后。如饭食不化，亦宜服之。

涌泉散：　治妇人因气，奶汁绝少。

瞿麦穗　麦门冬去心　王不留行　紫龙骨　穿山甲炮黄。等分

右五味为末，每服一钱，热酒调下。后食猪蹄羹少许，没⑩药，用木梳左右乳上梳三十来梳。一日三服，食前，服三次羹汤，投三次梳乳。拔粹方、徐氏胎产方同。　经验良方能下奶乳，须令乳妇忌食姜椒辛辣饮食。王不留行　瞿麦穗　麦门冬去心　龙骨各等分　右为细末，用猪蹄煮汁，将汁一碗，和前药调

卫生宝鉴

产后扶持荣卫

犀角饮子：　治产后亡津液，虚损，时自汗出，发热困倦，唇口乾燥。

犀角　麦门冬去心　白术各半两　柴胡一两　地骨皮　枳壳麸炒　拔粹方去穰　甘草炒　生地黄　当归　拣参　茯苓去皮　黄芩　黄芪各七钱

右十三味，为粗末，每服三钱，水一盏半，浮小麦七十粒⑧，姜三片，煎至七分，去粗⑨，温服食后。

牡丹皮散：　治产后寒热，脐下疼痛，烦躁，神效。

牡丹皮　地骨皮　天台乌药　海桐皮　青皮　陈皮各一两

右为末，入研了没药二钱半，再罗过，每服二钱，水一盏，煎至七分，如寒多热服，热多寒服，食前，日三服。忌生冷硬滑醋物。

枳壳丸：　治产后大小便涩滞。

木香三钱　枳壳麸炒　麻仁炒黄　大黄各一两

---

① 羊肉汤：方见本书卷二百三十五妇人门三十产后六。
② 当归建中汤：方见本书卷二百三十五妇人门三十产后六。
③ 血：太平惠民和剂局方此下有“下”字。
④ 自：太平惠民和剂局方作“目”。
⑤ 济危上丹：方见本书卷二百三十四妇人门二十九产后五。
⑥ 座：按文义疑作“痉”。
⑦ 独活汤：方见本书卷二百三十一妇人门二十六产后二。
⑧ 粒：卫生宝鉴此下有“生”字。
⑨ 粗：卫生宝鉴作“租”。
⑩ 没：卫生宝鉴作“投”。

成一碗，温酒服，服了将梳头木梳于乳上，流下效。

胜金丹：　治妇人吹奶，极有效。百齿霜一味，今①梳上发之垢也，不以多少，用无根水丸如桐子大，每服三丸，倒流水送下，食后。病左乳左卧，右乳右卧，温覆出汗。倒流水法，取水倾屋上流下是。拔粹方同。

圣济总录

治乳汁不时泄，蓄积于内，逐成痈，名妬乳②，漏芦散③方：

漏芦一两　黄芩一两，去黑心　米粉半两

右三味，捣为细散，水调如膏，涂于乳上。

产后恶露不断

产后恶露不断者，盖由脏腑宿有冷滞，气不调和，既产之后，恶露乘虚，不能制约，淋沥不断，久不已，则经血不荣，脐腹坚痛，面色萎黄，气断④不足，是其证也，治法宜温补之剂。

治产后恶露下不绝，败酱饮方：

败酱　当归切，焙　芍药　芎藭各半两　竹茹一两　生乾地黄焙乾，二两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，温服，日三。

治产后恶露不绝，心闷气短，艾叶饮方：

艾叶　当归切，焙　人参　地榆　乾姜炮　阿胶炙令燥　生乾地黄焙，一两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，温服，日三。

治产后恶露不绝，阿胶散方：

阿胶炙令燥用　牛角鳃烧灰　龙骨煅。各一两

右三味，捣罗为散，每服二钱匕，薄粥饮调服。

治产后虚冷下血，昼夜无度，及恶露不绝，龙骨丸方：

龙骨细研，四两　乾姜炮　甘草炙　桂去粗皮。各二两

右四味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，温酒下，早晨、日午、晚间各一。

治产后恶露过多，心闷气短无力，不能食，虎掌饮方：

虎掌　当归切，焙　艾叶微炒。各一两　人参半两　地榆三分　生乾地黄焙，一两一分

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，以生姜三片，水一盏，煎至七分，去滓，温服。

治产后恶露下多，短气乏力，人参饮方：

人参半两　当归切，焙，一两半　生乾地黄焙，二两　地榆一两

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，生姜三片，水一盏，同煎至七分，去滓，温服。

治产后恶露下多，心烦气短，减食多倦，地榆饮方：

地榆一两　当归切，焙　艾叶　人参各二两　生乾地黄焙，三两　桂去粗皮，一两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，入生姜三片，同煎至七分，去滓，空心温服。

治产后下血不止，桑耳饮方：

桑耳微炙　芍药　地榆　茜根　牛角鳃烧灰　阿胶炙令燥。各一两　艾叶　鸡苏各三分　白龙骨二两

右九味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，温服，早晨、日午、夜卧各一。

治产后血下不止，芍药丸方：

芍药　阿胶炙令燥。各一两半　乌贼鱼骨去皮甲，一两　当归切，焙，三分

---

① 今：卫生宝鉴作“即”。
② 名妬乳：圣济总录无此三字。
③ 散：圣济总录作“膏”。
④ 断：圣济总录作“短”。

右四味，捣罗为末，炼蜜和丸，梧桐子大，空心，以葱汤下三十丸，日三。

治产后血不止，兼漏下，柏叶汤方：

柏叶炙乾，二两　当归切，焙　禹余粮烧，醋淬七遍。各一两半

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入薤白二寸，细切，同煎至七分，去滓，食前温服，日三。

治产后血露不断，地黄丸方：

生乾地黄焙　当归切，焙　阿胶炙令燥　黄耆锉。各一两　艾叶炙，三分　生姜一分，切，炒

右六味，捣罗为末，醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每服三十丸，温酒或米饮下，不拘时。

治产后恶露不断，秦艽汤方：

秦艽去苗土　玄参　芍药各一两　艾叶炙　白芷　续断　当归切、焙。各一两半

右七味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，生姜三片，煎七分，去滓，温服，不拘时。

治产后血露不断，寄生丸方：

桑寄生锉，炒　附子炮裂，去皮脐　芍药各一两　地榆锉，炒　白龙骨各一两半　鸡苏三分

右六味，捣罗为末，炼蜜和丸，梧桐子大，每服三十丸，温酒或米饮下，不拘时。

治产后血伤不止，或下血痢，蛇黄散方：

蛇黄二枚，火煅醋淬七遍

右一味，捣罗为细散，每服三钱匕，以米饮调下，甚者不过再服。

产后血气攻腹痛

妇人产后冲任俱虚，气血离经，失于将理，气道行涩，恶露下少，则令人烦懊冒闷，脐腹坚痛，通行败血，升降阴阳，则病可愈，不治则变产后癥瘕羸瘦之病也。

治产后血气不散，攻心腹刺痛，胀满气喘，鬼箭羽汤方：

鬼箭羽　当归切，炒　白术锉，炒　桂去粗皮。各二两　细辛去苗叶，一两半　生乾地黄焙，一两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水酒各半盏，煎七分，去滓，温服，不拘时候。

治产后血气不利，心腹急痛，上下攻冲，气逆烦闷，黄耆汤方：

黄耆锉碎　白术锉，炮　当归切，炒　甘草炙，锉　人参各一两　白羊肉一斤，去脂膜，切碎，每服用三两

右六味，除羊肉外，捣为粗末，每服三钱匕，先以羊肉三两，切，用水三盏，煮取一盏，澄清去滓沫，入前药，并生姜三片，同煎七分，去滓，通口服，不拘时候。

治产后血气不利，或感风冷，心腹疠痛，肢体虚冷，胸膈不快，乾地黄汤方：

生乾地黄焙，二两　生姜去皮，切碎，炒乾　甘草炙　当归切，炒　桂去粗皮。各一两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎取七分，去滓，温服，不拘时候。

治产后血气壅滞，攻心腹疼痛，或拘急胀满，白术汤方：

白术切，炒　当归锉，炒　桑根白皮锉。各一两半　大黄锉，炒令香　细辛去苗叶　桂去粗皮。各一两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，煎七分，去滓，温服，不拘时候。

治产后或伤风冷，因致血气不利，心腹疼痛，或寒或热，头目昏重，芎藭汤方：

芎藭锉　黄芩去黑心　防风去叉。各一两　当归切，炒　芍药　甘草炙。各一两半

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，煎七分，去滓温服，不拘时候。

治产后因血不快利，气攻心腹疼痛，芍药汤方：

芍药二两　黄耆锉　白芷　人参　芎藭　当归切，炒　生乾地黄焙　甘草炙。各一两　白茯苓去黑皮，一两半

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎取七分，去滓，入酒少许，温服不拘时候。

治产后血气虚冷，攻心腹痛，地黄芍药汤方：

生乾地黄焙　芍药　当归锉，炒　独活去芦头　细辛去苗叶。各二两　桂去粗皮　吴茱萸水浸经

宿，炒令香　乾姜炮裂　甘草炙。各一两

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎七分，去滓，温服，不拘时候。

治产后心腹痛，血气不利，芎藭前胡汤方：

芎藭一两　前胡去芦头，三分　黄芩去黑心，半两　芍药一两　蒲黄微炒，一两半　桃仁汤浸，去皮尖，别研，三分　当归锉，炒，三分　桂去粗皮，三分　甘草炙，锉，一两　大黄锉，炒，半两　生乾地黄焙，二两

右一十一味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，生姜三片，枣一枚，擘，煎七分，去滓，温服，不拘时候。

治产后血气攻冲，心腹冷痛，烦满不食，桔梗汤方：

桔梗炒　当归切，炒　刘寄奴去根，锉碎。各一两半　桂去粗皮　延胡索　陈橘皮汤浸，去白，炒。各一两　芍药　白茯苓去黑皮。各二两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎七分，去滓，温服，不拘时候。　永类钤方治新产后七八日，腹并两胁痛。当归刘寄奴　桔梗各十二分　延胡索别为末　桂心　陈皮各四两　茯苓　芍药各八分　右㕮咀，水二升，煮八合，调延胡索末，空心服。

治产后血气攻心腹痛，芍药汤方：

芍药二两　桂去粗皮　甘草炙，锉。各一两

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎七分，去滓，温服，不拘时候。

治产后虚羸，面色萎黄，恶血不尽，脐腹冷痛，琥珀煎方：

琥珀研　牛膝酒浸，切，焙　当归切，焙　防风去叉　桃仁去皮尖双仁，炒，研　荜拨　芎藭各六两　桂去粗皮，四两　乾姜炮，二两　清酒一升　生地黄汁，三升　酥六两　蜜三合

右一十三味，以前九味捣罗为散，先将地黄汁煎熟，即下蜜酒酥，搅候熔，入众药末，以柳篦搅，不住手，候似膏倾出，瓷器盛，每服一匙，温酒调下，不拘时。

治产后少腹结块，痛不可忍，鳖甲当归散方：

鳖甲醋炙，去裙襕，三两　当归切，焙　桃仁去皮尖双仁，炒　芍药　京三棱炮，锉　桂去粗皮。各一两

右六味，捣罗为散，每服五钱匕，空心温酒调下，日再服。

产后血块攻筑疼痛

产后气脉不知[1]，恶露不尽，风冷留滞，与正气相击，故胁腹之间结聚块痛。盖以新产之后，脐腹空虚，真气怯弱，寒气入里，与恶血共相为害，其痛若物所筑，故名筑痛也。

治产后血块攻刺，腹胁疼痛，或冲心烦闷，琥珀散方：

琥珀细研，如粉　鲤鱼皮烧灰　赤芍药　姜黄　蒲黄　牡丹去心　当归微炙　大黄锉碎，微炒　桂去粗皮　蓬莪术煨熟　牛膝去苗，酒浸，切，焙。各半两

右一十一味，捣罗为散，每服一钱匕，温酒调下，空心夜卧各一。

治产后血块攻筑疼痛，蓬莪术散方：

蓬莪术煨熟　桂去粗皮　乾漆捣碎，炒烟出。各半两　吴茱萸汤洗，微炒，一分

右四味，捣罗为散，每服二钱匕，温酒调服。

治产后血气血块，时攻心腹，疼痛不可忍，商陆散方：

商陆乾者　当归切，炒。各一分　紫葳凌霄花是也　蒲黄各一两

右四味，捣罗为散，空腹，温酒调下二钱匕。

治产后血气血块疠刺痛，姜黄散方：

姜黄　当归切，焙　蒲黄　桂去粗皮　生乾地黄焙。各一两

右五味，捣罗为散，空心，温酒调下二钱匕，日再服。

治产后血气血块，败血不快，攻筑疼痛，地黄散方：

生地黄八两　生姜四两

右二味，细切，同就银石锅内，慢火炒

① 知：圣济总录作“和”。

令半乾，取出同焙燥，捣罗为散，每服二钱匕，温酒调下，不拘时服。

治产后血气血块，攻筑疼痛，姜黄散方：

姜黄　牡丹皮　牛膝去苗，酒浸，切，焙　乌药锉　生乾地黄焙。各一两

右五味，捣罗为散，每服三钱匕，温酒调下。

治产后血气血块，血露不快，攻筑疼痛，蓬莪术散方：

蓬莪术炮，锉　紫葳微炒　木香炮　羌活去芦头　细辛去苗叶　当归切，炒　芎藭各一两

右七味，捣罗为散，每服三钱匕，用温酒调下，日再服。

治产后血气血块，攻冲心腹痛，当归汤方：

当归切，炒　乾漆炒烟透　棕榈烧灰　红蓝花甘草炙　鲤鱼皮烧灰　白芍药　牡丹去心　紫葳各半两　芫花醋浸半日，炒乾焦色　香墨各一分

右一十一味，粗捣筛，每服三钱匕，葱白三寸，生姜三片，水酒共一盏，同煎至七分，去滓，稍热服。

治产后血气血块，攻脐腹痛，紫葳汤方：

紫葳　当归切，炒　木香炮。各半两　没药一分　牛膝去苗，酒浸，切，焙，三分

右五味，粗捣筛，每服二钱匕，水酒共一盏，同煎七分，去滓，温服，未差再服。

治产后血气血块，血露不尽，攻筑刺痛，牡丹散方：

牡丹去心　芍药　当归切，炒　桂去粗皮　漏芦去芦头　白芷　五灵脂炒　陈橘皮汤浸，去白，微炒　芎藭　红蓝花　乾漆炒烟透。各半两

右一十一味，捣罗为散，每服二钱匕，生姜温酒调下。

治产后血气疠痛，血块作梗，吴茱萸丸方：

吴茱萸微炒　木香　当归微炙。各二两　桃仁去皮尖双仁，麸炒，研，半两　硇砂研，一分

右五味，捣罗三味为末，入硇砂、桃仁和匀，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服二十丸，槟榔汤下。

治产后虚冷，恶血结块不散，生地黄饮方：

生地黄汁半盏　童子小便半盏　生姜一分，取汁

右三味，一处煎三四沸，分作两服，温分服，须臾再服，恶血下，滞气通，立差。未效，再作服。

治产后血块攻冲心腹痛，姜黄散方：

姜黄切碎，炒乾　蒲黄微炒　桂去粗皮。各一两

右三味，捣罗为散，每服二钱匕，生地黄自然汁调下，日三夜一。

治产后余血不尽，结块上冲，心烦腹痛，乾地黄散方：

生乾地黄焙　芎藭

右二味各等分，捣罗为粗散，每服三钱匕，以酒水各半盏，煎至八分，去滓，温服，食前，日三。

治产后余血不尽，结成癥块，脐腹疠刺疼痛，硇砂散方：

硇砂一两，微炒　芫花半两，醋拌炒乾　虻虫半两，去翅足，微炒　水蛭半两，微炒　琥珀三分　乾漆半两，捣碎，炒令烟出　没药三分　桂心半两　麝香一分，研入

右九味，捣研罗为细散，拌和令匀，每服一钱匕，温酒调下，食前。

治产后余血不尽，结聚成块，坚硬疼痛，腹肋胀满，乌鸡饮方：

雌乌鸡一只，去毛羽爪肚　鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕　桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄　川大黄三分，锉碎，醋拌炒乾　吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾微炒　桂心一两　鬼箭一两　牛膝一两，去苗　当归一两，锉，微炒　庵茴子一两　甘草微炙　芒消各半两

右一十二味，除鸡外，粗捣筛，和匀，以水四升，将鸡全煮取汁，以瓷器澄令清，每服二钱匕，鸡清汁一盏，煎至七分，去滓，温服，不拘时。

治产后血块攻筑，心腹痛，芎藭散方：

芎藭　当归炙焙令香，锉碎　柏叶炙黄。各一两　桂去粗皮，半两　大黄炮，锉，一分

右五味，捣罗为散，每服三钱匕，煎当归酒调下，日三夜一。

妇 人 门 三十二

产 后 八

圣 济 总 录 二

产 后 中 风

产后血气未完，风邪中之，入于经络，则发为痓，其候口噤不开，筋脉挛急，面目㖞僻，至于五脏六腑，则随所中而证候出焉，甚者瘈疭直视，角弓反张，神志昏塞，便溺遗失，喑不能言。

治妇人产后中风，卒然喑哑，及治偏枯贼风，大续命汤方：

麻黄去根节，煎，掠去沫，焙，八两　石膏四两　桂去粗皮　乾姜炮　芎藭各二两　当归切，焙　黄芩去黑心。各一两　杏仁三十枚，去皮尖双仁，炒

右八味，㕮咀如麻豆大，每服五钱匕，以水一盏半，煎取七分，去滓，入荆沥半合，再煎数沸，温服能言，未差服后小续命汤① 。方见妇人大全良方。

治产后中风发热，面赤气喘，头目昏痛，竹叶汤方：

淡竹叶　葛根锉　人参　防风去叉。各一两　桔梗炒，二两　甘草炙，半两　附子大者一枚，炮裂，去皮脐　桂去粗皮，半两

右八味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，煎七分，去滓温服，不拘时候。

治产后虚弱受风，欲得补气除风，羊肉当归汤方：

肥羊肉去脂膜，切，半斤　当归切，焙，二两半　黄耆锉，二两　芎藭二两

右四味，除羊肉外，锉如麻豆大，每先以水二升，微火煮羊肉，取汁一升，澄清去肉，入药十钱匕，煎取二盏，去滓，分温三服，一日令尽。

治产后中风，烦闷发热，渴燥头痛，知母汤方：

知母　独活去芦头　葛根锉　白术各三两　甘草炙　石膏碎　桂去粗皮　芍药　防风去叉。各二两　半夏生姜汁制，半两

右一十味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，酒少许，入生姜半分，切，同煎七分，去滓温服，不拘时候。

治产后中风，里急气短，头目昏痛，体热，人参汤方：

人参　当归切，焙。各二两　芍药　乾桑耳　防风去叉　独活去芦头　葛根锉　甘草炙。各半两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎七分，去滓温服，不拘时候。

治产后中风，烦热，身体拘急，头目昏痛，石膏汤方：

石膏碎　知母焙　芍药　半夏生姜汁制　独活去芦头　桂去粗皮　白术　防风去叉　甘草炙

右九味等分，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，酒少许，生姜二片，同煎至七分，去

① 小续命汤：方见本书卷二百三十五妇人门三十产后六。

滓温服[①]，拘时。

治产后中风或虚汗，多困乏，体热头痛，独活汤方：

独活去芦头，一两半　白鲜皮半两　羌活去芦头　人参各一两

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水七分，酒三分，同煎七分，去滓温服，不拘时候。

治产后中风，言语不爽，恍惚多忘，体热倦怠，芍药汤方：

芍药　当归切，焙　独活去芦头　防风去叉　芎藭　人参各二两　桂去粗皮　玄参各半两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治产后中风，舌强不知人，芎藭汤方：

芎藭一两半　防风去叉　人参　附子炮裂，去皮脐　芍药　当归切，焙　鬼箭羽锉　虎杖锉　甘草炙　生乾地黄切，焙　槟榔各半两　牛黄别研，一分

右一十二味，锉如麻豆，每服三钱匕，水七分，酒三分，同煎七分，去滓温服，不拘时候。

治产后中风、偏风、声音不利，或只发热，昏冒，筋脉挛急，蚕蛾散方：

原蚕蛾炒　陈曲各一两　桂去粗皮，一分　麝香别研，一钱　肉苁蓉酒浸，切，焙　防风去叉　巴戟天去心　白芍药各[②]□两　丹砂别研　生乾地黄焙　白芋　白芷各半两

右一十二味，捣研为散，每服一钱匕，生姜、薄荷酒调下，不拘时服。

治产后中风，身背拘挛，芎藭汤方：

芎藭　芍药　羌活去芦头　羚羊角镑屑　酸枣仁微炒。各一分　防风去叉　桑根白皮锉，炒。各一分半

右[③]□味，㕮咀如麻豆大，以水三盏，煎取一盏半，去滓，空腹分温二服。

治产后中风，四肢拘急，筋节掣疼，麻黄汤方：

麻黄去根节　桂去粗皮。各一两　防风去叉　芍药各三分　芎藭二分半　白术半两　甜竹沥二合

右七味，除竹沥，并细锉，分作二剂，每剂用水五盏，入生姜一分，切，煎至二盏，去滓，下竹沥，更煎三沸，分温三服，服了，取微汗为度。

治产后柔风，独活防风散方：

独活去芦头　防风去叉。各二两　牛膝去苗，一两半　当归切，焙　芍药　秦艽去苗土　白术各一两

右七味，捣罗为散，每服三钱匕，空心，豆淋酒调下，日三服。

治产后中风，独活煮散方：

独活去芦头，一两　当归切，焙，三分　赤芍药炒，半两　芎藭　秦艽去苗土　桂去粗皮　生乾地黄焙。各三分　黑豆二合

右八味，㕮咀如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，入生姜三片，同煎至八分，去滓温服，日二。

治产后腹中坚硬，两胁满胀，手足厥冷，心中烦热，引饮乾呕，关节劳痉中风等疾，羌活防风汤方：

羌活去芦头，三两　防风去叉，四两　桔梗三两　柴胡去苗，一两半　败酱三两　桂去粗皮，一两半　大黄锉，二两　羚羊角镑屑，一两

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，水二盏，煎至一盏，去滓，空腹温服，相次再服之。

治产后中风，腰背反折，筋急口噤，黑豆酒方：

黑豆二升，小者，打碎　酒四升

右将黑豆，铛中慢火炒令香熟，即以酒投之，取出，以绢滤去豆，将酒瓮器盛，每服一盏，温服，不拘时。

治产后服豆酒已，再服地黄酒方：

生地黄汁二升　清酒三升　生姜汁二合

右三味，煮地黄四五沸，入姜酒更煎三沸，任性细饮，冷多加桂末二两，热多加生藕汁二合。

治产后柔风，紫葛散方：

---

① 服：圣济总录此下有“不”字。
② 各：此下脱字，圣济总录作“二”。
③ 右：此下脱字，圣济总录作“七”。

紫葛去心，四两　甘草炙，半两　羌活去芦头，一两

右三味，捣罗为散，每服三钱匕，空心热酒调下，日再服。

治产后中风腹痛，吴茱萸饮方：

吴茱萸汤洗，焙乾炒，四两

右一味，每服半两，水一盏半，煎至一盏，去滓温服，不拘时。

治产后中风腹痛，羌活酒方：

羌活去芦头，锉

右一味，以醇酒煎半两，候浓温服。

治产后风痉，黄土酒方：

灶中黄土　乾姜炮

右二味等分，捣罗为散，以温酒调一指撮服。

治产后风痉，白术酒方：

白术

右一味，为细散，温酒调下二钱匕。

产后中风口㖞

足阳明经入上齿中，环出侠口，环唇，下交承浆；手太阳经循颈上颊，至目锐眦。此二经为风寒所中，使经筋缩急，牵引于颊，故为口㖞僻，言语不正，目不能平视也。

治产后中风口㖞，附子汤方：

附子炮裂，去皮脐　乾姜炮。各四两　桂去粗皮　麻黄去根节，煎，掠去沫，焙。各一两　芎藭一两半

右五味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，煎七分，去滓温服，不拘时。

治产后中风，口面㖞僻，葛根汤方：

葛根锉　防风去叉。各一两　枳实去瓤，麸炒，一两半　附子炮裂，去皮脐，一两　独活去芦头，半两　杏仁去皮尖双仁，炒，四十枚　麻黄去根节，煎，掠去沫，焙，一两

右七味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，入生姜半分，切，煎七分，去滓温服，不拘时。

治产后中风，口面㖞斜，人参汤方：

人参　防己　麻黄去根节，煎，掠去沫，焙　芍药　芎藭　甘草　黄芩去黑心　白术锉，炒。各半两　桂去粗皮　防风去叉。各一两　附子一枚，炮裂，去皮脐

右一十一味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，入生姜一枣大，切，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治产后中风，口面㖞僻，语涩不利，地黄汤方：

生地黄汁　竹沥半升　独活去芦头，一两半

右三味，将独活粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至六分，入地黄汁，竹沥各一合，再煎至七分，去滓温服，不拘时。

治产后中风，口面㖞斜，语涩，筋脉拘急，独活汤方：

独活去芦头，一两　枳壳去瓤，麸炒　芎藭　当归切，焙。各一两　竹沥半碗　细辛去苗叶　桂去粗皮①，半两　防风去叉　蔓荆实各一两半

右九味，将八味粗捣筛，每服三钱匕，水一盏半，煎至一盏，入竹沥一合，再煎至七分，去滓温服，不拘时。

治产后中风，口面㖞斜，手足不随，语涩昏昧，小续命汤方：

麻黄去根节，煎，掠去沫，焙，三两　甘草炙　桂去粗皮。各一两　芎藭　当归锉，炒　乾姜炮　黄芩去黑心　石膏各半两　杏仁去皮尖双仁，炒，四十枚

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏半，煎七分，去滓温服，不拘时。

治产后中风，口㖞，言语不利，手足不随，竹沥汤方：

竹沥半两　防风去叉，一两半　升麻一两一分　羌活去芦头　桂去粗皮　芎藭　羚羊角屑各一两　麻黄去根节，煎，掠去沫，焙，一两半　杏仁去皮尖双仁，炒，八十枚

右九味，除竹沥外，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，入竹沥半合，再煎至七分，温服，不拘时。

治产后中风，口蜗②，言语不利，筋脉拘急，桂心汤方：

---

① 皮：圣济总录此下有“各”字。

② 蜗：圣济总录作“㖞”。

桂去粗皮，三分　升麻　防风去叉　麻黄去根节，煎，掠去沫，焙。各一两　芎藭　羚羊角镑。各一两半

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，入竹沥半合，再煎三两沸，温服，不拘时。

治产后中风，口㖞舌强，牵掣反张，及风寒湿痹，身体强痛，紫石英饮方：

紫石英碎　白石英碎　赤石英碎　桂去粗皮　石膏碎　葛根　芎藭　赤石脂碎　黄芩去黑心　甘草炙。各一两　独活去芦头，三两

右一十一味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，生姜三片，煎至一盏，去滓，不拘时温服。

治产后中风，口眼㖞斜，筋脉不利，天麻散方：

天麻　荆芥穗　生乾地黄焙　独活去芦头　当归切，焙　桂去粗皮　白僵蚕炒　防风去叉　延胡索各半两

右九味，捣罗为散，研匀，每服二钱匕，空心，薄荷酒调下。

产后中风偏枯

人之气血，环周一身，无或偏废。产后中风偏枯者，由新产之后，气血俱耗，不能周营于肌肉，致体或偏虚，风邪乘虚入客于半身，日加痿瘁，而为偏枯也。

治产后中风偏枯，手足不随，痿弱无力，天雄散方：

天雄炮裂，去皮脐　附子炮裂，去皮脐　五味子炮　白术　人参　白芷　细辛去苗叶。各一两　乌头炮裂，去皮脐　柴胡去苗　麦门冬去心，焙　乾姜炮。各三分　麻黄去根节　山茱萸　蜀椒去目并闭口，炒出汗　桔梗锉，炒。各半两　当归切，焙，一两半　防风去叉，二两

右一十七味，捣罗为散，每服二钱匕，温酒调下，不拘时。

治产后中风，手足偏枯，筋脉弛缓，疼痛无力，椒附汤方：

蜀椒去目并闭口者，炒出汗，半两　附子炮裂，去皮脐　防风去叉　桂去粗皮　白茯苓去黑皮　甘草炙，锉　麻黄去节，煎，去沫，焙　杏仁去皮尖双仁，炒　石膏碎。各一两　人参　芍药各一两半　当归切，焙　芎藭各二两　乾姜炮　黄芩去黑心。各半两

右一十五味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，入生姜三片，枣一枚，擘，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治产后中风偏枯，手足不仁，或筋脉无力，不能自举，心下多惊，菖蒲汤方：

菖蒲洗，锉　远志去心　木通锉　白茯苓去黑皮　人参　石决明　当归切，焙　防风去叉　桂去粗皮。各一两

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，枣一枚，擘，同煎七分，去滓温服，不拘时。

治产后中风偏枯，手足不随，痿弱无力，或痴或痛，独活汤方：

独活去芦头，二两　桑寄生一两一分　杜仲去粗皮，切，炒　牛膝酒浸，切，焙　细辛去苗叶　秦艽去苗土　白茯苓去黑皮　桂去粗皮　防风去叉　甘草炙，锉　芎藭　人参各一两半　当归切，焙，一两三分　芍药　熟乾地黄焙。各二两

右一十五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，枣一枚，擘，同煎七分，去滓温服，不拘时。

治产后中风偏枯，疼痛拘挛，言语蹇涩，防风汤方：

防风去叉，一两半　芎藭一两　吴茱萸汤浸，焙乾炒，一分　天雄炮裂，去皮脐　人参　山芋　秦艽去苗土。各三分　狗脊去毛，锉，炒　白薇　乾姜炮　乾漆炒烟出　桂去粗皮。各半两

右一十二味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，枣一枚，擘破，煎七分，去滓温服，不拘时。

治产后中风偏枯，地黄汤方：

熟乾地黄焙，一两一分　蕤仁　附子炮裂，去皮脐。各三分　乾漆炒烟出　麻黄去节根　细辛去苗叶　防风去叉　羌活去芦头　当归切，焙。各一两　蜀椒去目并闭口者，炒出汗，半两

右一十味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治产后中风偏枯，半身不随，言语不利，疼痛无力，黄耆酒方：

黄耆　蜀椒去目并闭口者，炒出汗　独活去芦头　桂去粗皮　白术　牛膝去苗，锉　葛根各三两　防风去叉，四两　芎藭　甘草炙，锉　细辛去苗叶　山茱萸　附子炮裂，去皮脐　秦艽去苗土　乾姜炮　当归切，焙　乌头炮裂，去皮脐　人参各二两

右一十八味，锉如麻豆，用生绢袋盛，于四斗醇酒内浸三日，每温服一盏，不拘时。

治产后中风偏枯，半身不收，麻痹不仁，独活饮方：

独活去芦头　杜仲去粗皮，切，炒　牛膝去苗，酒浸，焙　桂去粗皮　细辛去苗叶　芎藭　附子炮裂，去皮脐　芍药　当归切，焙　秦艽去苗土　麻黄去根节。各一两

右一十一味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治产后中风偏枯，芍药汤方：

芍药　当归切，焙　麻黄去根节　防风去叉　独活去芦头　白僵蚕炒　牛膝酒浸，切，焙　附子炮裂，去皮脐　桂去粗皮。各一两

右九味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，煎七分，去滓温服，不拘时。

治产后中风，手足偏枯，言语迟涩，恍惚多忘，当归饮方：

当归切，焙　防风去叉　桂去粗皮　人参　芎藭　玄参各一两　独活去芦头，一两半

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，不拘时温服。

产后中风角弓反张

背为阳，腹为阴，阴阳之脉，交相维持。产后血气不足，风邪中于阳经，使阳脉拘急，反引腰背，如弓反张，故以角弓反张为名焉。

治产后中风，角弓反张，不得俯仰，筋脉急痛，大黄汤方：

大黄锉碎，醋少许炒　当归切，焙　熟乾地黄焙　桂去粗皮　芍药各半两　吴茱萸浸洗，焙乾炒　雄黄研。各一分

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入羊脂一枣大，同煎七分，去滓温服，不拘时。

治产后中风，角弓反张，及贼风入腹，腹中拘痛，烦乱恍惚，忘误迷惑，不知人事，口噤不开，手足缓纵，产后余病，体虚受风，烦愦欲死，竹沥汤方：

秦艽去苗土　甘草炙　防风去叉　当归切，焙，各一两　茵芋去粗茎　乌头炮裂，去皮脐　乾姜炮　细辛去苗叶　人参　黄芩去黑心　桂去粗皮　天雄炮裂，去皮脐　防己　白茯苓去黑皮　白术各半两

右一十五味，锉如麻豆，每服三钱匕，竹沥并水合一盏，煎取六分，去滓温服，不拘时。

治产后角弓反张，筋急疼痛，当归汤方：

当归切，焙，二两　大黄锉，微炒　乾姜炮。各一两　吴茱萸炒　雄黄研。各半两　桂去粗皮　芍药　甘草炙　细辛去苗叶　生乾地黄焙。各二两

右一十味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，羊脂一枣大，同煎七分，去滓温服，不拘时。

治产后中风，腰背反折，强急疼痛，麻黄汤方：

麻黄去根节，煎，掠去沫，焙　防风去叉　桂去粗皮　白术锉，炒　人参　芎藭　当归锉，炒　甘草炙。各一两　杏仁去皮尖双仁，炒，四十枚　附子炮裂，去皮脐　乾姜炮。各半两

右一十一味，锉如麻豆，每服五钱匕，水二盏，煎至一盏，去滓温服，不拘时。

治产后中风，角弓反张，口噤发痉，独活汤方：

独活去芦头，一两半　当归锉，炒　防风去叉。各三分　麻黄去根节，煎，掠去沫，焙，一两　附子炮裂，去皮脐，一枚　细辛去苗叶，半两

右六味，锉如麻豆，每服五钱匕，水酒共一盏半，同煎一盏，去滓温服，不拘时。

治产后中风，身如角弓反张，口噤，茯

苓汤方：

白茯苓去黑皮　芎藭锉　当归锉，炒　甘草炙　栀子仁各半两　桂去粗皮　吴茱萸炒　细辛去苗叶　乾姜炮　熟乾地黄焙。各一两

右一十味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓温服，不拘时。

治产后身体强直，如弓反张，芎藭汤方：

芎藭　防风去叉　桂去粗皮　人参各一两　麻黄去根节，煎，掠去沫，焙，一两半　附子炮裂，去皮脐　甘草炙。各半两　石膏打碎，二两　杏仁去皮尖双仁，炒，八十枚

右九味，刺[1]如麻豆，每服五钱匕，水二盏，入生姜半分，切，煎取一盏，去滓温服，不拘时。

治产后中风，如角弓反张，筋急口噤，犀角散方：

犀角屑　乌蛇酒浸，去皮骨，炙　细辛去苗叶　芎藭　独活去芦头　黄耆锉　蜀椒去目并闭口，炒汗出　升麻　天麻酒浸，焙　羌活去芦头　苦参各一两　龙骨火烧　酸枣仁炒　蔓荆实各三分　枳壳去瓤，麸炒，半两

右一十五味，捣罗为散，每服三钱匕，温酒调下，或二三服后，于温暖浴室内澡浴一次，令身内外和暖，浴后再服，每日一次佳，不可太汗出，慎风冷。

治产后中风，角弓反张，筋脉强急，天麻丸方：

天麻酒炙　白附子炮　天南星炮　桂去粗皮　乌蛇酒浸，去皮骨，炙　麻黄去根节，沸汤掠去沫，焙　独活去芦头　白僵蚕炒　乾蝎去土，炒　吴茱萸炒。各一两　丹砂别研，半两　麝香别研，一分

右一十二味，除丹麝外，捣罗为末，共和匀，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服二十丸，温酒下，不拘时服。

治产后中风，腰背反折，筋急口噤，黑豆酒方：

黑豆二升，小者，折碎　酒四升

右将黑豆铛中慢火炒令香熟，即以酒投之，取出，以绢滤去豆，将酒瓷器盛，每服一盏，温服，不拘时。

治产后服豆酒已，再服地黄酒方：

生地黄汁二升　清酒三升　生姜汁二合

右三味，煮地黄四五沸，入姜酒更煎三沸，任性细细饮。冷多加桂末二两，热多加生藕汁二合。

治产后中风，四肢拘急，筋节掣痛，不得转侧，角弓反张，麻黄汤方：

麻黄去根节，三分　桂去粗皮　白术　防己各半两　防风去叉　芎藭　芍药各二分半

右七味，锉如豆大，每服五钱匕，水二盏，入生姜半分，切，煎至一盏，下竹沥半合和，煎三二沸，去滓，食后良久温服，服讫，衣覆取汗为度。

治产后中风，角弓反张，口不能言，大蒜汤方：

大蒜

右一味，每取两瓣，拍碎，水一盏半，煎至七分，去滓灌之。

产后伤寒

产后气血俱弱，邪气易袭，藏于肤腠之间，与正气相搏，则令头痛体疼，发热恶寒，是为产后伤寒之证，汗下之方，比常人用之宜轻，不可一概也。

治产后伤寒，头目昏痛，体热烦闷，桂枝汤方：

桂枝去粗皮　麻黄去根节，煎，掠去沫，焙　前胡去芦头　芍药　柴胡去苗　人参　当归切，炒　甘草炙　芎藭　石膏各一分

右一十味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，枣二枚，擘，煎七分，去滓温服，不拘时候。

治产后伤寒，发热，头疼体痛，咳嗽痰壅，前胡汤方：

前胡去芦头　麻黄去根节，煎，掠去沫，焙　柴胡去苗　人参　桔梗　芎藭　细辛去苗叶　枳壳

① 刺：圣济总录作“锉”。

去瓤，麸炒　甘草炙。各一两　半夏半两，洗七遍，去滑，姜汁炒

右一十味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入生姜一枣大，切，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治产后伤寒，头目昏痛，咳嗽痰壅，肢节疼痛，荆芥汤方：

荆芥穗　麻黄去根节，煎，掠去沫，焙　乾姜炮　五味子　石膏　甘草炙　人参　芍药各一两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后伤寒，头痛项强，壮热恶寒，身体烦疼，寒壅咳嗽，鼻塞声重，人参汤方：

人参　赤茯苓去黑皮　当归切，炒　前胡去芦头　芎藭锉　羌活去芦头　白术　柴胡去苗　枳壳去瓤，麸炒　桔梗　甘草炙　独活去芦头。各一两

右一十二味，粗捣筛，每服三钱水匕[①]一盏，生姜三片，薄荷五叶，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后伤寒时气，发热恶风，颈项强急，胸满胁痛，呕烦渴，寒热往来，大小便不利，或骨内烦热，伤寒过经不解，或差劳复，百节疼痛，小柴胡汤方：

柴胡去苗，四两　黄芩去黑心　人参　甘草炙　半夏汤洗去滑。各一两半

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏半，生姜五片，枣二枚，擘破，同煎八分，去滓温服，不拘时候。

治产后伤寒，时行温疫，壮热恶风，头疼体痛，鼻塞咽乾，心膈烦满，寒热往来，咳嗽痰壅，石膏汤方：

石膏二两　黄芩去黑心，一两半　前胡去芦头　葛根各二两半　升麻　桑根白皮锉　荆芥穗各一两半　赤芍药　柴胡去苗，各二两半

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，豉十粒，同煎七分，去滓温服，不拘时候。

治产后伤寒，肢体疼痛，乾呕头昏，烦躁潮作，芍药汤方：

赤芍药　葛根各一两，锉　麻黄去根节，煎，掠去沫，焙　甘草炙　石膏　人参　当归切，炒。各半两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎七分，去滓温服，不拘时候。

治产后伤寒，烦躁迷闷，热渴头痛，竹叶汤方：

淡竹叶半两，切　人参　芍药　黄芩去黑心　石膏　麦门冬去心，焙　甘草炙。各一两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，姜生[②]三片，枣二枚，擘破，同煎七分，去滓温服，不拘时候。

治产后伤寒，咳嗽痰壅，气短，麻黄汤方：

麻黄去根节，煎，掠去沫，焙　前胡去芦头　白前　桑根白皮锉　杏仁去皮尖双仁，炒　甘草炙　贝母去心　当归切，炒。各一两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，葱白三寸，同煎七分，去滓温服，不拘时候。

治产后伤寒，呕逆烦躁，热盛头疼，柴胡汤方：

柴胡去苗　芍药　黄芩去黑心　枳壳去瓤，麸炒　人参　当归切，炒。各一两　半夏半两，汤洗去滑，姜汁炒

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，枣二枚，擘破，同煎七分，去滓温服，不拘时候。

治产后伤寒，发热咳嗽，头疼壅闷，羌活汤方：

羌活去芦头　当归切，炒　麻黄去根节，煎，掠去沫，焙　陈橘皮去白，焙　杏仁去皮尖双仁，炒　人参　甘草炙。各一两　桂去粗皮　紫菀去苗土。各三分　吴茱萸一分，汤洗，炒　半夏半两，洗十遍，去消[③]，姜汁炒

右一十一味，粗捣筛，每服三钱匕，水

① 水匕：圣济总录作“匕水”。
② 姜生：圣济总录作“生姜”。
③ 消：圣济总录作“滑”。

一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后伤寒，烦热头痛，表未解，麻黄汤方：

麻黄去根节，煎，掠去沫，焙，半两　桂去粗皮　芍药　葛根细锉　甘草炙　石膏碎。各一两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，枣二枚，擘破，同

煎七分，去滓温服，得汗解为效。

治产后伤寒，壮热，胸膈烦闷，渴躁，羚羊角饮方：

羚羊角屑　前胡去芦头　人参　桂去粗皮　芍药　大腹皮锉　芦根洗，锉　甘草炙　当归切，炒。各一两

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，枣二枚，擘破，同煎七分，去滓温服，不拘时候。

产后霍乱

霍乱者，本由三焦气不调，清浊互相干扰，产后血气未复，冷热易伤，因饮食不化，阴阳相干，变乱肠胃，挥霍之间，吐利不已，故名霍乱。心痛者吐，腹痛者利，吐利不已，则转筋，四肢厥逆也。

治产后霍乱吐利，肢体逆冷，厚朴汤方：

厚朴去粗皮，生姜汁炙　陈橘皮去白，切，炒　当归锉，炒　桂去粗皮。各二两　甘草炙　人参　附子炮裂，去皮脐。各一两　白术锉，炒，三两

右八味，锉如麻豆大，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，食前。

治产后霍乱吐，厚朴汤方：

厚朴去粗皮，生姜汁炙，一两　陈橘皮去白，焙，半两　藿香去枝梗　高良姜锉，炒　当归切，焙。各三分

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎七分，去滓温服，不拘时。

治产后霍乱四逆，四正汤方：

乾姜炮　附子炮裂，去皮脐　人参　甘草炙。各一两

右四味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，煎七分，去滓，食前温服。

治产后霍乱吐利，厥逆不食，枳壳汤方：

枳壳去瓤，麸炒　甘草炙，三分　胡椒一分　人参一两

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治产后霍乱吐利，烦渴不食，葛根汤方：

葛根锉　人参　白术锉，炒　桔梗炒　白茯苓去黑皮。各半两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓温服，不拘时。

治产后霍乱吐利，腹痛转筋，藿香汤方：

藿香叶　当归锉，炒　人参　五味子各一两　白术锉，炒　赤茯苓去黑皮　黄耆锉。各一两半　木瓜二两

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓温服，不拘时。

治产后霍乱四逆，汗出肢冷，猪胆汤方：

猪胆一枚，阴乾　乾姜三两，炮　附子炮裂，去皮脐　甘草炙。各一两

右四味，锉如麻豆大，每服三钱匕，水一盏，煎七分，去滓，食前温服。

治产后霍乱吐利，厚朴汤方：

厚朴去粗皮，生姜汁炙，一两半　肉豆蔻去壳，炮，半两　黄连去须　甘草炙。各一两

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，空心食前服。

治产后霍乱吐利，脚转筋，木瓜汤方：

木瓜锉，去子，二两　生姜切，炒乾　吴茱萸黑豆汤浸洗，炒乾。各一两

右三味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓温服，日二。

治产后霍乱吐利，人参汤方：

人参　陈橘皮去白，切，焙　乾姜炮　甘草炙。各一两

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎七分，去滓温服，日三。

治产后霍乱，吐利不止，厚朴汤方：

厚朴去粗皮，生姜汁炙　乾姜炮　当归锉，炒　甘草炙。各一两

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎七分，去滓温服，不拘时。

治产后霍乱吐利，心腹痛，当归汤方：

当归切，炒，二两　乾姜半两，炮　人参　厚朴去粗皮，生姜汁炙　芎藭各一两半，锉

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎七分，去滓温服，空腹食前。

治产后霍乱吐利，心腹痛，芦根饮方：

芦根二两，洗，锉　人参　枇杷叶炙，拭去毛。各一两

右三味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓温服，不拘时。

治产后霍乱吐利，不思食，白术汤方：

白术锉，炒　赤茯苓去黑皮　人参　甘草炙。各一两　厚朴去粗皮，生姜汁炙　枳壳去瓤，麸炒。各一两半

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓温服，不拘时。

治产后霍乱，吐利不止，腹痛，胡椒汤方：

胡椒一分　乾姜半两，炮　诃黎勒皮一两，炒　甘草三分，炙

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎七分，去滓温服，空心食前。

治产后霍乱吐利，四肢逆冷，虚烦，乾姜汤方：

乾姜炮　黄连去须　赤石脂　当归锉，炒。各三两　半夏先碾为末，生姜汁制作饼子用，五两　赤茯苓去黑皮，一两　甘草炙　桂去粗皮　龙骨火烧红　枳壳去瓤，麸炒　人参　附子炮裂，去皮脐。各二两

右一十二味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，生姜五片，煎取八分，去滓，食前温服。

治产后霍乱吐利，四肢逆冷，虚烦，厚朴汤方：

厚朴去粗皮，生姜汁炙　高良姜锉，炒　人参　白术锉，炒。各二两　麦门冬去心，炒　赤茯苓去黑皮　桂去粗皮　甘草各一两半　紫苏茎叶全用，细锉　陈橘皮去白，炒。各一两一分　吴茱萸一两，洗去滑，略炒

右一十二味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎七分，去滓温服，食前。

治产后霍乱吐利，食物不化，腹胁疼痛，木香丸方：

木香二两，炮　肉豆蔻十二枚，炮，去壳　草豆蔻十二颗，去皮　小蒜切，焙，半两　菖蒲　陈曲炒。各一两　乾椿根白皮细锉　麦蘖各一两半，炒　阿魏一钱，别研入

右九味，捣罗为末，酒煮面糊为丸，如梧桐子大，每服二十丸，炙陈橘皮汤下，食前。

产后寒热疟

产后血气未至和平，邪气客于风府，循膂而下，与卫气大会，阴阳交争，虚实更作，寒热相移，或先寒而后热，或先热而后寒，其始发也，起于毫毛，伸欠乃作，寒栗鼓颔，腰脊俱痛，寒去则内外皆热，头痛如破，渴欲冷饮，是寒热疟之证也。疟证曰：并于阳则阳胜，并于阴则阴胜，阴胜则寒，阳胜则热，此之谓欤。

治产后寒热疟，往来不歇，犀角饮方：

犀角屑　麦门冬去心，焙　升麻洗，焙　知母切　当归切，焙　甘草炙　生乾地黄焙　鳖甲醋炙，去裙襕　石膏打碎　柴胡去苗。各一两

右一十味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，当未发前服，欲发时再服。

治产后寒热疟，小柴胡汤方：

柴胡去苗，八两　黄芩去黑心　人参　甘草炙。各三两　半夏汤洗去滑，二两半

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，枣二枚，擘，同煎七分，去滓温服，不拘时。

治产后疟，先寒后热，头疼发渴，骨节痛，秦艽汤方：

秦艽去苗土　麻黄去根节，煎，掠去沫，焙　乌梅去核，炒　甘草炙　麦门冬去心，炒　青蒿子　常山　柴胡去苗　鳖甲醋炙，去裙襕　大黄炮，锉　当

归切，焙　赤茯苓去黑皮。各一两

右一十二味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，生姜三片，煎至八分，去滓，当未发前服，欲发时再服。

治产后诸疟，寒热往来，烦渴，柴胡汤方：

柴胡去苗　黄芩去黑心　人参　当归切，焙　生乾地黄焙　甘草炙　猪苓去黑皮。各一两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎八分，去滓，当未发前及空心，日午、临卧服。

治产后一切疟，木香丸方：

木香　常山锉　牡蛎火烧赤　大黄炮，锉　知母焙　麻黄去根节，煎，掠去沫，焙　鳖甲醋炙，去裙襕　乌梅去核，炒　当归切，焙。各一两　丹砂别研入，半两

右一十味，捣罗为末，炼蜜为丸，梧桐子大，每服二十丸，温酒下，当未发前服。

治产后寒热疟，头疼体痛，烦渴，芍药饮方：

赤芍药一两　当归切，焙，二两　柴胡去苗，一两　麦门冬去心，焙，一两半　黄芩去黑心，一两　白茯苓去黑皮，一两半　白术锉，三分　甘草炙，半两　鳖甲去裙襕，醋炙，二两　常山三分

右一十味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，生姜三片，枣二枚，擘，同煎八分，去滓温服，当未发前，不拘时服。

治产后寒热疟，往来不已，烦渴体痛，人参饮方：

人参　甘草炙　厚朴去粗皮，生姜汁炙。各三分　知母半两　常山半两　麦门冬去心，焙　柴胡去苗　猪苓去黑皮　白茯苓去黑皮。各一两

右九味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，生姜三片，同煎至八分，去滓，当未发每[1]服。

治产后寒热疟，发渴头痛，乌梅饮方：

乌梅肉炒　黄连去须　柴胡去苗　人参各一两　甘草炙，三分　当归切，焙，一两半　常山半两　生乾地黄焙，三分

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，生姜三片，枣二枚，擘，同煎至八分，去滓，当未发前温服。

治产后寒热疟，烦渴引饮，头疼体痛，七胜饮方：

乾姜半两，炮　黄连去须　桃仁去皮尖双仁，炒　当归切，焙　常山锉　柴胡去苗　猪苓去黑皮。各一两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，当未发前，空心温服，欲发时再服。

治产后寒热疟，或半日间日发，知母饮方：

知母半两　白茯苓去黑皮，一两　乌梅肉三分，炒　大青半两　麦门冬去心，焙，一两　柴胡去苗，一两　甘草炙，三两　当归切，焙。一两

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，生姜三片，枣二枚，擘，同煎至八分，去滓，当未发前服，欲发时再服。

治产后寒热疟，常山饮方：

常山　甘草炙。各一两　黄芩去黑心　石膏碎。各二两　乌梅去核，熬，十四枚　当归切，焙，二两　芍药一两半

右七分，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，生姜三片，枣二枚，擘，同煎至八分，去滓，当未发前温服。

产后头痛

头者，诸阳所聚，产后气血虚损，风邪客搏阳经，注于脑络，不得疏通，故为头痛也。

治产后血气虚，头痛不定，茯苓汤方：

白茯苓去黑皮　羌活去芦头　当归切，焙　人参　附子炮裂，去皮脐　芎藭　石膏火煅　黄耆锉。各一两

右八味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后风虚头痛，昏眩羌活汤方：

羌活去芦头　当归切，焙　白茯苓去黑皮　甘

[1] 每：圣济总录作“前”。

菊花　石膏火煅　乌头炮裂，去皮脐　甘草炙．锉芍药各一两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏[①]，至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后风，头痛风眩，口㖞耳聋，大三五七散方：

天雄炮裂，去皮脐　细辛去苗叶。各二两　山茱萸乾姜炮。各五两　山芋　防风去叉。各七两

右六味，捣罗为散，每服二钱匕，清酒调下，日再，未知稍加。

治产后伤风冷，头目疼痛，烦眩恶心，防风汤方：

防风去叉　独活去芦头　黄耆　羚羊角镑　枳壳去瓤，麸炒　乌头炮裂，去皮脐　旋复花　生乾地黄焙　桂去粗皮。各一两

右九味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，入生姜三片，薄荷三叶，同煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治伤风，头痛目眩，麻黄汤方：

麻黄去根节，汤煮，掠去沫　葛根　石膏火煅　桂去粗皮　附子炮裂，去皮脐　芍药　甘草炙，锉　秦艽去土　防风去叉　当归切，焙。各一两

右一十味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服不拘时候。

治产后风热头痛，头目掣动，防风汤方：

防风去叉　升麻　黄芩去黑心　芍药　石膏生葛根锉　芎劳　羌活各一两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓服，不拘时候。

治产后风，头痛，眩闷倒旋，茯苓前胡汤方：

白茯苓去黑皮　前胡去芦头　菊花　白术　附子炮裂，去皮脐　细辛去苗叶　芎劳　麻黄去根节。各一两

右八味，锉如麻豆，每服二钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后气虚，头痛不可忍，独胜汤方：

附子大者一枚，炮裂，去皮脐

右一味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，入生姜三片，枣一枚，擘，同煎至七分，去滓温服，不拘时。

治产后头痛目眩，呕逆，羌活汤方：

羌活去芦头　白茯苓去黑皮　人参　附子炮裂，去皮脐　当归切，焙　石膏火煅　芎劳各一两

右七味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后风，头痛，目昏眩，茯苓黄耆汤方：

白茯苓去黑皮　黄耆锉　菊花　独活去芦头　枳壳去瓤，麸炒　当归切，焙　生乾地黄焙　人参　乌头炮裂，去皮脐。各一两

右九味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后头目热痛，羚羊角汤方：

羚羊角镑　石膏火煅　当归切，焙　芍药　生乾地黄　白茯苓去黑皮　麦门冬去心，焙　前胡去芦头　甘草炙。各一两

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后头痛，吹鼻方：

地龙炒，一钱　麝香半钱

右二味，合研细，每用小豆许，吹两鼻中。

又方：

苦葫芦子

右一味，捣罗为末，吹半字入鼻中，其痛立止。偏痛者，随左右用之。

产后腰痛

产后肾气不足，或恶露所出未尽，遇风寒客搏，皆令气脉凝滞，留注于[②]□□□□□，故令腰痛。

治产后腰痛沉重，芎劳汤方：

芎劳　牛膝去苗，酒浸，切，焙　当归切，炒　蕤蘼锉　桂去粗皮　桃仁汤，去皮尖双仁，炒　芍药各一两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，

① 盏：圣济总录此下有“煎”字。
② 于：此下脱字，圣济总录作“腰邪正相击”。

入生姜三片，枣二枚，擘，同煎至去滓[1]分，去滓温服，不拘时候。

治产后气血凝滞，腰重痛，芍药汤方：

赤芍药　延胡索　当归切，炒　枳壳去瓤，麸炒　牛膝去苗，酒浸，炒　石斛去根　附子炮裂，去皮脐。各一两

右七味，锉如麻豆大，每服三钱匕，水一盏，入生姜三片，枣二枚，擘破，同煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后腰痛不可忍，附子丸方：

附子炮裂，去皮脐　人参　当归切，炒　熟乾地黄焙　桂去粗皮　延胡索　威灵仙去苗土。各一两

右七味，捣罗为末，炼蜜为丸，如弹子大，每服一丸，细嚼，温酒下，胡桃茶亦得，不拘时候。

治产后虚损，气血不和，腰痛难忍，丹参丸方：

丹参锉　续断　当归切，炒　桂去粗皮　牛膝去苗，酒浸，切，焙　鬼箭羽锉。各一两　琥珀研　没药用醋少许化开。各半两

右八味，除没药外，并捣罗为末，入没药拌匀，再用炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，温酒下[2]，拘时候。

治产后腰重痛，不可转侧，续断饮方：

续断　芍药　桂去粗皮　生乾地黄焙　黄耆细锉　芎藭　黄芩去黑心　当归切，炒。各一两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后腰痛，举动不得，羚羊角饮方：

羚羊角镑　红蓝花　牛膝汤浸，切，焙。各二两　桂去粗皮　芍药各一两　生乾地黄焙，四两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后腰痛沉重，举动艰难，牡丹汤方：

牡丹皮　柴胡去苗　犀角镑　杜仲去粗皮，锉，炒　当归切，焙　桂去粗皮　枳壳去瓤，麸炒　槟榔煨，锉　丹参　桔梗锉，炒　郁李仁汤去皮尖。各一两

右一十一味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后气血凝滞，攻腰痛，熟乾地黄散方：

熟乾地黄各二两　当归切，炒，一两半　吴茱萸汤洗，焙乾炒，半两　细辛去苗叶，三分　甘草炙，锉　芍药各一两

右六味，捣罗为散，每服二钱匕，温酒调下，不拘时候。

治产后虚冷，气血不和，腰痛，人参汤方：

人参　当归切　附子炮裂，去皮脐　厚朴去粗皮，生姜汁炙　槟榔生锉　桂去粗皮　甘草炙　鬼箭羽各一两　乾姜炮　木香各半两

右一十味，锉如麻豆大，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后腰脚痠疼，转侧不得，壮热汗出，气短心怔，当归黄耆汤方：

当归焙，锉　黄耆细锉　芍药各二两　生姜切，焙，五两

右四味，粗捣筛，分作八服，每服，水二盏半，煎至一盏，去滓温服。

治一切风劳冷气，女人冷血气，产后腰痛等，楮实丸方：

楮实二升，炒　牛膝酒浸，切，焙　当归切，焙　乾姜炮。各一两

右四味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服食前，空心酒下二十丸。

产后呕逆

产后气血尚虚，风冷之气伤于脾胃，令食饮俱不能运行，则否而不通，其气上冲，故令呕逆，久不已，则中焦虚而不能食，强食亦令人噎塞也。

治产后呕逆不进食，人参汤方：

人参　桂去粗皮　陈橘皮去白，焙　厚朴去粗皮，生姜汁炙　半夏生姜汁制　当归切，焙　白术　藿

[1] 去滓：圣济总录作“七”。

[2] 下：圣济总录此下有“不”字。

香叶 各一两　丁香 半两，炒

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后呕逆，饮食不下，白术汤方：

白术　枇杷叶 炙，去毛　桂 去粗皮　当归 切，焙　枳壳 去瓤，麸炒　人参　甘草 炙，锉　麦蘖 炒　各一两　乾姜 炮，半两

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后呕逆不下食，心腹虚胀，藿香汤方：

藿香 去梗　诃黎勒 炮，去核　甘草 炙　陈橘皮 去白，焙　人参　白术 各一两　白豆蔻 去皮　草[1]蔻 去皮　曲 各半两

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，枣二枚，擘破，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产呕后[2]逆，不进饮食，厚朴汤方：

厚朴 去粗皮，生姜汁炙　人参　白术　白茯苓 去黑皮　沉香 锉　乌药 锉　甘草 炙，锉　藿香叶 各一两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后呕逆不止，香薷汤方：

香薷　藿香叶　白豆蔻 去皮　甘草 炙，锉　白术　麦门冬 去心，炒　陈橘皮 去白，焙。各一两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后胃冷呕逆，温中散方：

陈橘皮 去白，焙，一两半　乾姜 炮，半两　白术　麦门冬 去心，炒　甘草 炙，锉　人参 各一两　诃黎勒 炮，去核，半两

右七味，捣罗为散，每服二钱匕，沸汤调下，不拘时候。

治产后呕逆，日渐成吐，水[3]瓜汤方：

木瓜 切，焙　白术　藿香叶　甘草 炙，锉　五味子　白茯苓 去黑皮　陈橘皮 去白皮　草豆蔻 去皮　人参 各一两　乾姜 炮，半两

右一十味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后胃气虚冷，呕逆，丁香丸方：

丁香 炒，半两　槟榔 锉，三分　桂 去粗皮　当归 切，焙　厚朴 去粗皮，生姜汁炙　人参　半夏 汤洗七遍，去滑。各一两

右七味，捣罗为末，生姜汁煮面糊为丸，梧桐子大，每服二十丸，生姜、橘皮汤下，不拘时候。

治产后胃气虚，呕逆不止，或吐食不纳，槟榔汤方：

槟榔 锉　白术 切　当归 切，焙　桂 去粗皮　京三棱 煨，锉　蓬莪术 煨，锉　厚朴 去粗皮，生姜汁炙　陈橘皮 去白，焙。各一两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后呕逆，不下饮食，丁香丸方：

丁香　吴茱萸 醋炒，各半两　白豆蔻 去皮　桂 去粗皮。各三分　陈橘皮 去白，焙　诃黎勒 煨，去核。各一两　木香 一分

右七味，捣罗为末，研匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，桃仁、醋汤下，不拘时候。

治产后逆呕不止方：

生姜汁　蜜　薄荷汁 各一合

右三味，同煎一两沸，投酒二合，再煎，放温，分三服。

治产后呕逆，膈脘痞闷，不思饮食，丁香散方：

丁香　枳壳 去瓤，麸炒　芎藭 各半两　草豆蔻 去皮，一两　厚朴 去粗皮，生姜汁炙，锉　白术 各三分

右六味，捣罗为散，研匀，每服三[4]钱匕，煎吴茱萸、醋汤调下，不拘时候。

治产后呕逆不止方：

丁香 半两　伏龙肝 三分　白豆蔻 去皮，一两

1　草：圣济总录此下有“豆”字。
2　呕后：圣济总录作“后呕”。
3　水：圣济总录作“木”。
4　三：圣济总录作“二”。

右三味，捣罗为散，研匀，每服二钱匕，煎桃仁、吴茱萸汤调下。

又方：

肉桂去粗皮，半两　桃仁去皮尖双仁，炒　草豆蔻去皮。各三分　甘草炙，锉，一分

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入生姜七片，煎至七分，去滓温服。

治产后恶心不下食，人参枳壳散方：

人参半两　枳壳去瓤，麸炒，一分

右二味，再以陈米二合，纸上炒熟，捣罗为细散，每服二钱匕，温水调下。

产后烦闷

新产之后，血气俱虚，或因亡血过多，或因恶血下少，致血气不和，阴阳相胜，阳胜则发烦闷，经所谓阳胜则热是也。

治产后血不快利，心烦喘闷，淡竹叶汤方：

淡竹叶　麦门冬去心，焙　小麦　白茯苓去黑皮。各一两　甘草炙，锉　人参各半两

右六味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，生姜三片，煎至七分，去滓温服，空心，日午临卧各一。

治产后血气痛，烦闷渴躁，蒲黄散方：

蒲黄一两　乾姜炮，半两　姜黄切　当归切，焙　桂去粗皮　人参各一两

右六味，捣罗为散，每服一钱匕，煎人参汤调下，空心，日午、临卧服。

治产后烦闷，或血气不快，麦门冬汤方：

麦门冬去心，焙，二两　甘草炙，锉　白茯苓去黑皮　人参各一两

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，枣一枚，煎至七分，入竹沥半合，再煎数沸，去滓温服。

治产后血气冲心，烦闷，腹痛胀满，黑金散方：

赤龙鳞烧灰，研　乱发烧灰，研　当归切，焙　人参　白茯苓去黑皮。各二分　硇砂去砂石，研，一分　麝香别研，一钱　犀角镑　芎药　枳壳去瓤，麸炒　大黄锉，炒。各一分

右一十一味，除发灰、麝香外，捣罗为细散，合研匀，每服一钱匕，温熟水调下，空心，日午、临卧服。

治产后血气，烦闷腹痛，羚羊角散方：

羚羊角烧灰　延胡索　黄耆锉　枳壳烧灰　芎药　白茯苓去黑皮　刘寄奴各半两

右七味，捣研为散，每服二钱匕，煎人参汤调下，空心，日午、临卧服。

治产后血气不利，心胸烦闷，胁肋胀满，地黄饮方：

生地黄汁二盏　当归切，焙，捣末，二两　酒　生姜汁。各半盏　童子小便一盏　人参捣末，一两

右六味，将四汁相和，每服，用汁半盏，水半盏，入当归、人参末各半钱，同煎至七分，空心，日午、临卧温服。

治产后心中烦闷不解，紫葛饮方：

紫葛锉　麦门冬去心，焙　人参　羚羊角磅　小麦　甘草炙，锉。各半两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入生姜三片，枣一枚，擘，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后烦闷气短，竹茹散方：

竹茹　人参　白茯苓去黑皮　黄耆锉　当归切，焙　生乾地黄焙。各半两

右六味，捣罗为散，每服二钱匕，温酒调下，不拘时候。

治产后虚烦气短，心下不利，人参散方：

人参　乌药各一两　槟榔锉，半两　黄耆锉，三[1]分　熟乾地黄焙，一两　麦门冬去心，炒　甘草炙，锉。各三分　木香一分

右八味，捣罗为散，每服二钱匕，沸汤调下，不拘时候。

治产后气血滞，攻腰腹疼痛，烦闷少力，人参丸方：

人参一两半　延胡索　桂去粗皮　芎藭　木香　当归切，焙　白茯苓去黑皮　厚朴去粗皮，生姜

① 三：圣济总录作“一”。

汁炙　蒲黄　白芷 各一两　熟乾地黄 焙，二两

右一十一味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，温酒下，日三。

治产后气血虚，心膈烦满，身体壮热，恶露不行，白茯苓汤方：

白茯苓 去黑皮　赤芍药　芎劳 各一两半　桂 去粗皮　大腹皮 锉　枳壳 麸瓤去炒[1]　熟乾地黄 焙。各一两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，煎至七分，去滓温服，日三。

治产后虚烦腹痛，当归汤方：

当归 切，焙　芍药　木通 锉。各一两

右三味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏半，入生地黄二寸许，切碎，同煎至八分，去滓温服，不拘时候。

治初产后，血气烦闷，真气汤方：

童子小便 三合　生地黄汁 一合

右二味相和，微煎三四沸，分温二服。

产后虚热

新产之后，阴血虚弱，失于将理，则阳气偏胜，使阴阳不得平均，身体烦闷，唇口乾燥，肢节倦痛，是为产后虚热。

治产后亡阴血虚，心烦自汗，精神昏冒，心忪颊赤，口燥咽乾，发热头痛，或寒热如疟，逍遥汤方：

白茯苓 去黑皮　白术　当归 切，焙　芍药　柴胡 去苗。各一两　甘草 炙，半两

右六味，粗捣筛，每服二钱匕，水一大盏，入烧生姜一块，切破，薄荷五叶，同煎至七分，去滓热服，不拘时候。

治产后虚热不解，烦倦无力，困瘁，地黄汤方：

熟乾地黄 焙　附子 炮裂，去皮脐　当归 切，焙。各一两　人参　柴胡 去苗　白茯苓 去黑皮　芎劳 各三分　肉苁蓉 切，酒浸，焙　黄耆 锉。各一两　芍药 三分

右一十味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后虚热，状似劳气，瘦瘁无力，桂心汤方：

桂 去粗皮，一两　黄耆 锉，一两半　芎劳 一两　当归 切，焙，二两　赤芍药 锉，一两半　甘草 炙　人参 各一两　附子 炮裂，去皮脐，半两

右八味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，入生姜三片，枣一枚，擘破，同煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后血虚，肢体壮热，烦闷困瘁，不食，当归汤方：

当归 切，焙　黄耆 锉　芍药 各一两半　桂 去粗皮　芎劳　甘草 炙　人参　柴胡 去苗。各一两

右八味，粗捣筛，每服二钱匕，羊肉汁一盏，同煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后虚热，骨节烦倦，瘦瘁，芍药汤方：

芍药 锉　牡丹皮　人参 各一两　芎劳 一两半　白茯苓 去黑皮，一两　乾姜 炮，半两　甘草 炙　白薇　麦门冬 去心，焙　熟乾地黄 焙。各一两

右一十味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后虚热，羸瘦困倦，补益柏子仁丸方：

柏子仁 炒　泽兰叶　甘草 炙，锉　当归 切，焙　芎劳 各一两　白术　白芷　桂 去粗皮　细辛 去苗叶。各半两　防风 去叉　人参　牛漆 去苗，酒浸，切，焙　麦门冬 去心，焙。各一两半　生乾地黄 焙　石斛 去根。各一两　厚朴 去粗皮，生姜汁炙，锉　藁本 去苗土　芜荑 各半两　附子 炮裂，去皮脐　乾姜 炮。各一两

右二十味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，温酒或米饮下，不拘时候。

治产后虚热，久不解，渐成劳气，柴胡汤方：

柴胡 去苗　生乾地黄 焙　附子 炮裂，去皮脐　当归 切，焙　人参　白茯苓 去黑皮　芎劳　黄耆　芍药　肉苁蓉 去皱皮，切，酒浸，焙　石斛 去根。各一两

---

① 麸瓤去炒：圣济总录作“麸炒去瓤”。

右一十一味，锉如麻豆，每服二钱匕，水一盏，入生姜三片，枣一枚，擘，同煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后虚热，烦闷瘦瘁，芍药汤方：

芍药一两　知母半两　甘草炙　桂去粗皮　黄芩去黑心。各一两　生乾地黄焙，三两　黄耆锉，二两　人参一两

右八味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后虚羸，肌肉枯瘁，肢体虚热，香豉汤方：

豉半合　猪肾一双，去脂膜，作四片　当归切，焙，半两　葱白三茎，切　人参　桂去粗皮。各半两　白粳米淘，一合

右七味，将当归、人参、桂，粗捣筛，每服三钱匕，水三盏，入猪肾、葱白、豉、米，煎取一盏半，去滓，空心，日午、临卧温服。

产后虚渴

产后虚渴者，血虚内亡津液故也。血为阴，阴虚则阳胜，阳胜则生热，虚热熏蒸，津液内涸，咽乾口燥，故令渴而引饮也。

治产后下血过多，虚烦热渴，乾地黄汤方：

生乾地黄焙，三分　芍药　葛根各一两　桔梗炒，三分　丹参一两　当归切，微炒，三分　乾姜炮裂，半两　白茯苓去黑皮，一两半　知母焙，半两　人参一两　葛根锉碎，三分　甘草炙，半两

右一十二味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后虚渴，或脱血过多，藏府虚渴，骨节烦热倦怠，石斛丸方：

石斛去根　牛漆去苗，酒浸，切，焙　泽泻　附子炮裂，去皮脐　桂去粗皮　鹿茸酥炙，去毛　山茱萸　山芋　肉苁蓉酒浸，切，焙　白茯苓去黑皮　杜仲去粗皮，炙，锉　生乾地黄微炒。各一两

右一十二味，捣罗为末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服二十丸，煎枣汤下，不拘时候。

治产后虚渴烦躁，芦根饮方：

芦根锉，一两　栝蒌根半两　人参一两一分　甘草炙　白茯苓去黑皮。各三分　生麦门冬去心，半两

右六味，锉如麻豆大，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后虚烦热渴，葛根饮方：

葛根锉　人参各一两　白茯苓去黑皮，半两　桂去粗皮，一两　甘草炙，半两　槟榔一枚，锉　芎藭　赤芍药　麦门冬去心，焙。各半两

右九味，捣为粗末，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后气血虚乏，内燥引饮，心下烦闷，黄耆汤方：

黄耆微炙，锉，三分　白茯苓去黑皮　当归切，微炒　桑寄生微炙。各半两　桃仁汤浸，去皮尖双仁，麸炒黄，三分　陈曲微炒　乾姜炮裂　桔梗炒。各半两

右八味，捣为粗末，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后虚渴，竹叶汤方：

竹叶一两，切　甘草炙　人参各半两　小麦一两　白茯苓去黑皮，半两　半夏姜汁制，切，一分　麦门冬去心，焙，二两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后津液减耗，虚渴引饮，菖蒲散方：

石菖蒲　栝蒌根各一两　黄连去须，半两

右三味，捣罗为散，每服二钱匕，新汲水调下，日三。

治产后虚乏，津液衰耗，烦渴不止，姜米汤方：

乾姜炮，一两　陈粟米炒，二两　甘草炙，一两

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至六分，滤去滓，食前稍热服，日三。

治产后血虚烦热，引饮不止，地黄散方：

生乾地黄焙，一两　熟乾地黄焙，四两

右二味，捣罗为散，每服三钱匕，温酒调下，温粥饮调亦得，日三。

治产后血虚烦渴，饮食不进，地黄当归

汤方：

熟乾地黄焙 赤石脂各二两 当归切，焙 木占斯 地榆 黄连去须 白茯苓去黑皮。各一两 天雄炮裂，去皮脐 黄芩去黑心。各半两 桑耳 紫葛锉 麻黄去根节 黄耆锉。各一两半

右一十三味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入生姜三片，同煎至八分，去滓温服。

治产后虚渴引饮，麦门冬人参汤方：

麦门冬去心，焙 人参 甘草炙 栝蒌根 生乾地黄焙 王瓜根各一两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，食后温服。

产后短气

呼出心与肺，吸入肾与肝，呼吸应息，则人气平调。产后肺气不足，呼吸升降不至舒快，故为短气之病。气短则脉短，内经所谓短则气病。难经所谓前小后大，即胸满短气，是其证也。

治产后短气，上膈壅闷，人参汤方：

人参 诃黎勒炮，去核 木香 五味子 陈橘皮汤浸，去白皮 白茯苓去黑皮 白术 杏仁汤浸，去皮尖双仁，炒。各一两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后肺气不足，短气虚乏，前胡汤方：

前胡去芦头 半夏为末，生芦[1]汁制作饼，焙 白术 人参 甘草炙、锉 桔梗炒。各一两 诃黎勒炮，去核，半两 麦门冬去心，焙，三分

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，枣一枚，擘，同煎至七分，去滓温服，日三。

治产后气短力乏，言语不利，白术汤方：

白术一两 人参 杏仁汤浸，去皮尖双仁，炒 陈橘皮汤浸，去白，焙 甘草炙，锉 厚朴去粗皮，生姜汁炙。各三分 枳实去瓤，麸炒 木香 当归切，焙 熟乾地黄焙。各半两

右一十味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，枣一枚，擘破，同煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后短气不足，枳实半夏汤方：

枳实去瓤，麸炒 半夏为末，生姜汁制作饼，焙 木香 乾姜炮。各半两 五味子三分 人参 青橘皮汤浸，去白，焙 甘草炙，锉，一两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，枣一枚，擘破，同煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后短气，呼吸促迫，地黄饮方：

熟乾地黄焙 当归切，焙 人参 白术 白茯苓去黑皮 乌药锉 沉香锉 青橘皮汤浸，去白，焙 甘草炙，锉 桂去粗皮。各一两

右一十味，咬咀如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，生姜三片，枣二枚，擘破，同煎至八分，去滓温服，不拘时，日三。

治产后短气，半夏丸方：

半夏汤浸去滑，七遍，一两 人参二两 枳实去瓤，麸炒，半两 诃黎勒煨，去核，三分

右四味，捣罗为末，用生姜自然汁煮面糊，丸如梧桐子大，每服二十丸，生姜、紫苏熟水下，不拘时，日三服。

产后上气

产后气虚血弱，腠理开疏，感冒寒邪，传留肺经，则气道不利，否满，胸中乃有上气喘急之证。

治产后上气喘急，杏仁饮方：

杏仁去皮尖双仁，炒 紫苏茎叶锉 麻黄去根节 麦门冬去心，焙 五味子炒 桑根白皮锉，炒 甘草炙，锉 陈橘皮汤去白，焙。各一两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后上气虚喘，咳逆，桑白皮汤方：

桑根白皮锉，炒 款冬花去梗 五味子炒 杏仁去皮尖双仁，炒，研如膏 当归切，焙 人参 甜葶苈纸上炒 防己锉。各一两

1) 芦：圣济总录作“姜”。

右八味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后肺气上喘，烦闷，紫苏子饮方：

紫苏子纸上炒　人参　陈橘皮去白，焙　大腹皮锉　桑根白皮锉　甜葶苈纸上炒　甘草炙，锉　当归切，焙。各一两

右八味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后上气喘急，烦闷，人参汤方：

人参　陈橘皮汤去白，焙　厚朴去粗皮，生姜汁炙　麻黄去根节　白前　防己　桑根白皮锉　杏仁汤去皮尖双仁，研如膏　诃黎勒炮，去核　当归切，焙。各一两

右一十味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后上气喘急，赤茯苓饮方：

赤茯苓去黑皮　甜葶苈纸上炒　桑根白皮锉　当归切，焙　枳壳去瓤，麸炒　细辛去苗叶　郁李仁去皮尖，研如膏　桂去粗皮。各一两

右八味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后上气咳逆，烦闷，紫苑汤方：

紫苑去土　人参　陈橘皮汤去白，焙　紫苏茎叶　诃黎勒炮，去核　枳壳去瓤，麸炒　细辛去苗叶　郁李仁去皮尖，研如膏　杏仁汤去皮尖双仁，炒，研如膏　桂去粗皮　赤茯苓去黑皮　甘草炙，锉　当归切。各一两　大黄锉，炒，半两

右一十四味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后上气，胸膈不利，橘皮散方：

青橘皮汤去白，焙　诃黎勒炮，去核　紫苏子炒　杏仁汤去皮尖双仁，研如膏　甘草炙，锉。各一两

右五味，捣罗为散，每服二钱匕，煎桑根白皮汤调下，不拘时候。

治产后上气喘急，满闷，大腹汤方：

大腹皮锉，炒　前胡去芦头　槟榔煨，锉　百部根锉　陈橘皮汤去白，焙　枳实去瓤①，□炒　桑根白皮锉，炒　杏仁汤去皮尖双仁，炒，研如膏　当归切，焙　人参各一两

右一十味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后上气喘急，咽嗌不利，润气煎方：

陈橘皮汤去白，焙　紫苑去土　人参　紫苏叶　甘草炙，锉　杏仁汤去皮尖双仁，炒　五味子去梗。各一两

右七味，捣罗为细末，蜜半盏，生姜自然汁三分，同药和匀，置瓷器中，甑上炊熟，每服半匙许，热汤化下，不拘时候。

产后惊悸

产后气血俱虚，心气不足，风邪乘虚干手少阴之经，则神气浮越，举动多惊，心悸，目睛不转者，是其候也。

治产后心虚惊悸，梦寐不安，远志汤方：

远志去心　龙齿　人参　茯神去木　桂去粗皮　芍药锉　黄耆锉　麦门冬去心，焙。各半两

右八味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，煎七分，去滓温服，不拘时候。

治产后心气不足，惊悸不安，琥珀散方：

琥珀研，一两　人参半两　白茯苓去黑皮，一两　远志去心　熟乾地黄焙。各半两　甘草炙，一分　铁粉研，半两

右七味，先以五味捣罗为散，再入研者药研匀，每服二钱匕，煎金银汤调，放温服，空心，日午、临卧各一。

治产后虚惊，心神恍惚，人参汤方：

人参锉，一两　麦门冬去心，半两　木通锉　芍药各二两　甘草炙，一两　羚羊角镑屑，一分

右六味，粗捣筛，每用水三盏，先煮羊肉三两，取汁一盏，去肉，入药末三钱匕，再煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后血气虚弱，心下惊悸，梦寐不安，妄见鬼物，芍药汤方：

赤芍药锉，一两　芎藭　牡丹皮　玄参　当归切，焙　人参各半两　五味子　麦门冬去心，焙。各一两　白茯苓去黑皮　白薇各半两　熟乾地黄焙，二两　甘草炙，半两

① 瓤：此下脱字，圣济总录作“麸”。

右一十二味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后血气惊悸，神志不宁，羊心汤方：

羊心一枚，以水五盏，煎取三盏汁用　甘草炙，一两　远志去心，半两　防风去叉，一两　生乾地黄焙，一两半　芍药锉　牡蛎熬。各一两　人参一两半　羚羊角镑屑，半两

右九味，将八味粗捣筛，每服三钱匕，以煮羊心汁一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后心虚惊悸，恍惚不安，麦门冬汤方：

麦门冬去心，焙，半两　熟乾地黄焙，一两　白茯苓去黑皮　甘草炙，锉。各一两　芍药锉，一两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入生姜五片，枣一枚，擘破，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治产后惊悸不安，人参汤方：

人参一两　远志去心，半两　白茯苓去黑皮，二两　麦门冬去心，焙　芍药锉，心[1]半两　甘草炙，锉碎　当归切，焙　桂去粗皮。各一两

右八味，粗捣筛，每服二钱匕，生姜二片，枣一枚，擘破，水一盏，煎至七分，去滓，通口服，不拘时候。

治产后虚惊，心气不安，茯神汤方：

茯神去木，二两　人参　白茯苓去黑皮。各一两半　芍药锉　甘草炙，锉　当归锉，焙　桂去粗皮。各一两

右七味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

产后咳嗽

内经谓五气所病，在肺为咳。产后藏府俱弱，风寒乘虚而客于肺，肺为华盖，位处于上，其俞在背，外合皮毛，寒气客之，则先乘于肺，肺感微寒，故为咳嗽。

治产后咳嗽，痰壅烦闷，百部汤方：

百部　款冬花　紫苑去苗土　贝母去心　知母焙　白薇　杏仁去皮尖双仁，炒

右七味等分，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治产后咳嗽，痰盛，头目不利，皂荚丸方：

皂荚七挺，不蛀者，水浸搓取汁，滤去滓　丁香　桂去粗皮。各半两　诃黎勒炮，取皮，十枚　杏仁八十枚，去皮尖双仁，炒

右五味，将四味捣为细末，以皂荚水，就银石铫内煎如膏，即将药和捣为丸，如梧桐子大，每服十丸，乌梅汤下，不拘时服。

治产后咳嗽痰壅，半夏汤方：

半夏半两，生姜汁淹浸一宿，切，焙　贝母去心，一两　柴胡去苗，一两　猪牙皂荚炙，去皮　甘草炙。各半两

右五味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，生姜五片，同煎七分，去滓温服，不拘时。

治产后咳嗽，痰涎壅闷，紫苑汤方：

紫苑去苗土，一两半　贝母去心，一两　白茯苓去黑皮，二两　人参一两　陈橘皮去白，焙，半两　杏仁去皮尖双仁，炒，一两半

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎七分，去滓温服，不拘时。

治产后肺气虚寒，咳嗽喘闷，黄耆汤方：

黄耆锉　桔梗炒　人参　白茯苓去黑皮　山芋各半两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎七分，去滓温服，不拘时。

治产后咳嗽，喘急烦闷，柴胡汤方：

柴胡去苗　麻黄去根节，煎，掠去沫，焙　紫苏茎叶　陈橘皮去白，焙　杏仁去皮尖双仁，麸炒

右五味等分，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎七分，去滓温服，不拘时。

治产后咳嗽，连声不绝，痰涎壅盛，百部丸方：

百部焙，半两　细辛去苗叶，三两　贝母去心　甘草炙　紫苑去苗土　桂去粗皮。各二两　白术　麻黄去根节　五味子各三两　杏仁去皮尖双仁，炒，四两

右一十味，捣罗为末，和匀，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服二十丸，生姜蜜汤下，不拘时服。

---

① 心：圣济总录作“各”。

治产后肺感寒，咳嗽上气，咽嗌不利，声重鼻塞，十味丸方：

当归切，焙　细辛去苗叶。各一两　桂去粗皮，三分　蜀椒去目并闭口，炒汗出，一分　甘草炙　陈橘皮去白，焙。各一两　吴茱萸汤洗去涎，焙炒，半两　人参三分　桑根白皮锉，二两　乾姜炮，半两

右一十味，捣罗为末，炼蜜为丸，梧桐子大，每服二十丸，温酒下，生姜酒亦得，不拘时。

治产后咳嗽，黄耆汤方：

黄耆锉，二两　人参　茯神去木　麦门冬去心，焙　桂去粗皮　陈橘皮去白，焙　当归切，焙　天门冬去心，焙　甘草炙　生乾地黄焙　五味子各一两

右一十一味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏半，生姜二片，枣一枚，擘，同煎一盏，去滓温服，不拘时。

治产后伤风咳嗽，壮热憎寒，白前汤方：

白前　桑根白皮锉　生乾地黄焙。各一两半　白茯苓去黑皮，二两半　地骨皮二两　麻黄去根节，一两半

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎七分，去滓温服，不拘时。

治产后肺寒咳嗽，前胡汤方：

前胡去芦头　升麻　桂去粗皮　紫苑去苗土　白茯苓去黑皮　五味子　麦门冬去心，炒　杏仁去皮尖双仁，炒。各一两半

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎七分，去滓温服，不拘时。

治产后肺气寒壅，咳嗽，地骨皮汤方：

地骨皮锉，焙，二两半　白术二两　石膏碎，三分　桑根白皮锉，二两　杏仁去皮尖双仁，炒，一两半

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎七分，去滓温服，不拘时。

治产后肺感寒，咳嗽不已，吴茱萸汤方：

吴茱萸汤洗，焙乾炒，三分　桂去粗皮，一两　细辛去苗叶，一两一分　当归切，焙，三分　杏仁去皮尖双仁，半两，炒

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎七分，去滓温服，不拘时。

产后虚羸

血为荣，凡所滋养者，皆血也。气为卫，凡所充盈者，皆气也。产后血气俱虚，卫[1]任不足，未满百日，失于将理，致血气愈亏，不能充养，故肌肤瘦瘁而虚羸也。

治产后虚羸瘦瘁，肌肉不泽，气血不充，或寒或热，芍药汤方：

芍药　五味子各一两　芎劳　牡丹去心　玄参　当归切，炒　人参　麦门冬去心，微炒　白茯苓去黑皮　生乾地黄焙　白薇去苗　甘草炙。各三分

右一十二味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，枣二枚，擘，同煎至七分，去滓温服，不拘时，日三。

治产后虚羸不足，藏府虚冷，肢体疼痛，时或血露，脐腹刺痛，当归汤方：

当归切，炒，一两半　芍药　吴茱萸汤淘去涎，轻炒。各二两　麦门冬去心，焙　甘草炙令赤　白芷各一两　生乾地黄焙，三两　桂去粗皮　续断　芎劳　乾姜炮裂。各一两半

右一十一味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，食前，日二夜一。

治产后血气衰弱，日渐虚羸，补不足，乌鸡汤方：

乌雌鸡一只，除翅羽肠足，以水五升，煎取汁三升　当归切，炒　人参　甘草炙　桂去粗皮　芎劳　芍药锉　黄耆　麦门冬去心，炒。各一两

右九味，除鸡外，粗捣筛，每服三钱匕，煮鸡汁一盏，生姜三片，枣一枚，擘破，同煎至七分，去滓温服，不拘时，日三服。

治产后虚羸，补中益血，羊肉黄耆汤方：

羊肉一斤，去脂膜，细切，以水八盏，煮取肉汁五盏，澄清　白茯苓去黑皮　甘草炙令赤　当归切，炒　桂去粗皮　芍药　麦门冬去心，焙。各三分　生乾地黄焙　黄耆微炙，锉。各一两

---

① 卫：圣济总录作“冲”。

右九味，除羊肉外，粗捣筛，每服三钱匕，用肉汁一盏，生姜三片，枣一枚，擘，同煎至七分，去滓温服，不拘时。

治产后虚羸困乏，肌肉不生，血脉不荣，人参汤方：

人参　芎藭　黄耆锉　甘草炙令黄　生乾地黄焙。各二两　桂去粗皮，一两　乾姜炮裂，半两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，用煮羊肉汁一盏，煎七分，去滓温服，不拘时。

治产后血气不调，日渐羸瘦，肢节烦疼，面无颜色，当归丸方：

当归切，焙　生乾地黄焙　泽兰取叶。各二两　防风去叉　黄耆锉　续断　桂去粗皮。各半两　人参　地骨皮　芍药各一两半

右十一①味，捣罗为末，炼蜜为丸，梧桐子大，每服三②十丸，温酒取③米饮下，不拘时。

治产后体虚力乏，四肢羸瘦，不思饮食，黄耆汤方：

黄耆　熟乾地黄焙　麦门冬去心，焙。各一两　白术　续断　人参　茯神去木　当归锉，炒　五味子　白芍药　赤石脂　陈橘皮去白，焙　乾姜炮。各半两　附子炮裂，去皮脐　桂去粗皮。各三分　甘草一分，炙

右一十六味，锉如麻豆，每服三盏④匕，水一盏，入生姜半分，枣三枚，擘破，同煎六分，去滓温服，不计时候。

治产后虚羸，月内不快，颜色萎黄，四肢无力，调补气血，泽兰丸方：

泽兰叶，一两　芜荑仁炒黄色　石膏火煅　蜀椒去目并合口者，炒出汗　白芷　乾姜炮裂　藁本去苗土　人参　白术　厚朴去粗皮，生姜汁炙　细辛去苗叶　防风去叉　桂去粗皮　当归切，炒　芎藭　甘草炙赤　柏子仁炒令黄。各半两

右一十七味，捣罗为末，炼蜜为丸梧桐子大，每服三十丸，温酒或米饮下，不拘时候。

治产后虚劳，骨节疼痛，寒热往来，精神恍惚，梦寐惊悸，芍药汤方：

芍药　牡丹皮　玄参　芎藭　白茯苓去黑皮　乾姜炮　甘草炙　白薇各二两　麦门冬去心，焙，一两半

右九味，粗捣筛，每服五钱匕，水二盏，煎至一盏，去滓温服，日三。

治产后虚羸寒热，骨节疼痛，四肢无力，柴胡汤方：

柴胡去苗　附子炮裂．去皮脐　黄耆　秦艽去苗土　鳖甲醋炙，去裙襕。各一两　芎藭　桂去粗皮　牡丹皮　白茯苓去黑皮　知母焙　当归切，焙　桃仁去皮尖双仁，炒　芍药炒。各三分

右一十三味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，入生姜五片，同煎至七分，去滓温服，不拘时。

治产后排风补虚，散血气，止痛，羊肉汤方：

白羊肉切，一斤　黄耆锉　防风去叉，锉　桂去粗皮，锉　当归切，焙　芎藭各半两，锉　大枣擘破，七枚　生姜切，三分

右八味，先以水五升煮羊肉，取三升，澄去脂后，内诸药，煎取一升半，去滓，食前，分温四服，如人行三五里再服。

治产后虚羸，寒热往来，补虚汤方：

附子炮裂，去皮脐　熟乾地黄焙　当归切，焙　肉苁蓉酒浸，切，焙　柴胡去苗　黄耆各一两　芍药炒　人参　白茯苓去黑皮　芎藭各三分

右一十味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，入生姜五片，枣三枚，擘，同煎至八分，去滓温服，不拘时。

治产后诸疾愈后，体中虚羸无力，宜服泽兰丸补益方：

泽兰叶炒，一两一分　黄耆细锉，一两半　藁本去苗土，一两　当归锉，焙，一两半　白芷一两　防风去叉，一两半　芍药一两半　芎藭一两　桂去粗皮，三分　柏子仁一两　细辛去苗叶，半两　麦门冬去心，焙，二两　熟乾地黄焙，一两一分　甘草炙，锉，一两　五味子

① 十一：圣济总录作“一十”。
② 三：圣济总录作“二”。
③ 取：圣济总录作“或”。
④ 盏：圣济总录作“钱”。

一两　石膏研如面，一两三分

右一十六味，捣研为细末，炼蜜丸如梧桐子大，空腹酒下二十丸，渐加至三十丸，日再服。

产后汗出不止

产后汗出不止者，亡血阴虚故也。盖荣弱卫强，阳加于阴，气散于表，故令多汗，汗不止，致虚乏短气，口舌乾燥，津液耗渴[①]，则变经水断绝，遇风则变痉病，昏冒不知人矣。

治产后荣血虚损，汗出日夕不止，形体困怠，附子汤方：

附子炮裂，去皮脐，半两　桂去粗皮，二两　生乾地黄焙，三两　甘草炙令黄　芍药各一两

右五味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，枣二枚，擘破，煎至七分，去滓温服，不计时。

治产后亡阴血虚，汗出不止，地髓汤方：

生乾地黄焙　芍药　当归切，焙　芎藭各一两

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水二盏，煎至一盏，去滓温服，日三。

治产后血虚，汗出不止，甘草汤方：

甘草炙，三分　当归切，焙　人参各一两　羊肉一斤，去脂，切碎，水四大碗，煮取汁三碗，去肉澄清　芎藭一两　桂去粗皮，三分　芍药一两半　生乾地黄焙，四两

右八味，除肉外，粗捣筛，每服三钱匕，以肉汁一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治产后虚汗不止，心悸恍惚，怵惕多惊，茯苓汤方：

白茯苓去黑皮，一两半　甘草炙黄，一两　芍药锉，炒，一两　桂去粗皮，一两　当归切，炒，一两　麦门冬去心，焙，二[②]两　黄耆一两半，锉

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入生姜半分，切，枣二枚擘，煎至八分，去滓温服，不拘时。

治产后喜汗不止，腠理虚疏，粉汗牡蛎散方：

牡蛎一斤，烧研如粉　麻黄根四两

右二味，捣罗麻黄根为细末，同牡蛎粉拌匀，粉汗空令密，妙。

治产后虚汗不止，虚烦愦闷，芍药汤方：

芍药锉，炒，一两　当归切，炒，三分　生乾地黄焙，二两　黄耆锉，一两　白茯苓去黑皮，一两　石斛去根，锉，一两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，日三。

治产后荣血虚损，汗出不止，黄耆汤方：

黄耆锉　白术锉，炒　牡蛎煅为粉　白茯苓去黑皮　防风去叉　生乾地黄焙　麦门冬去心，焙。各一两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治产后虚汗不止，烦倦少力，二圣散方：

麻黄根二两　故败扇烧取灰，秤半两

右二味，捣罗为散，每服二钱匕，煎人参汤调下，不拘时。

治产后虚汗不止，麻黄根汤方：

麻黄根二两　牡蛎烧赤，一两半　黄耆锉，一两　人参一两　龙骨一两　枸杞根皮二两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏半，枣二枚，擘破，同煎至一盏，去滓温服，不计时候。

治产后虚汗不止，烦热体痛，渴躁引饮，人参散方：

人参　芍药锉　甘草炙　龙胆各一两

右四味，捣罗为散，每服二钱匕，麝香、温酒调服，日三。

治产后虚热，汗出不止，石斛汤方：

石斛去根　附子炮裂，去皮脐，切　白术锉，炒　秦艽去苗土　桂去粗皮。各一两

右五味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，小麦五十粒，同煎至七分，去滓温服，不拘时。

---

① 渴：圣济总录作“竭”。
② 二：圣济总录作“一”。

产后蓐劳

产蓐之后，饮食起居失于常度，使血气不得其养。若血虚则发热，气虚则发寒，血气俱虚则寒热更作，日渐羸瘦，故为蓐劳。又产后恶露不尽，亦令致此，则时寒时热，腰腹刺痛，甚者不能食，亦不作肌肤。

治产后蓐劳，日渐枯瘁，寒热往来，头疼体痛，口苦舌燥，桂心散方：

桂去粗皮　厚朴去粗皮，涂生姜汁炙　柴胡去苗　桔梗锉，炒　紫苑去土，焙乾　芍药锉　高良姜乾姜炮裂　白芜荑炒　陈橘皮汤浸，去白，焙　鳖甲去裙襕，醋浸炙。各半两　草豆蔻三枚，去皮

右一十二味，捣罗为散，每服二钱匕，用猪肝十片，炙熟，乘热拌和药末，旋旋嚼，温酒下，日三。

治产后失于将理，血气虚损，日渐因[1]瘁，少寒多热，烦渴嗽逆，痰壅减食，柴胡人参汤方：

柴胡去苗　人参　生乾地黄焙。各三分　桔梗锉，炒　知母　紫苑去苗土　桑根白皮　枳壳去瓤，麸炒令黄　赤芍药　桂去粗皮　当归微炙。各半两　附子大者一枚，炮裂，去皮脐

右一十二味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，枣一枚，擘破，同煎七分，去滓温服，不拘时。

治产后蓐劳，寒热羸瘦，骨节痠痛，茯苓丸方：

白茯苓去黑心　肉苁蓉酒浸，切，焙　熟乾地黄焙。各一两半　羚羊角屑　当归切，炒　枳壳去瓤，麸炒　桑上寄生锉，炒　延胡索粳米炒，米熟用。各一两

右八味，捣罗为末，炼蜜为丸梧桐子大，每服二十丸，温酒或米饮下，不拘时服。

治产后蓐劳，寒热体痛，力乏瘦黑，猪肾汤方：

猪肾一双，切　黄耆锉碎　人参　芍药锉碎，炒。各一两半　桂去粗皮，三分　芎劳　当归锉，炒令香。各一两　熟乾地黄焙，二两

右八味，除肾外，捣为粗末，每服二钱匕，水二盏，先煮猪肾取一盏，去肾，入药末，生姜三片，枣一枚，擘，同煎七分，去滓温服，不拘时。

治产后蓐劳，寒热，日渐瘦损，柴胡汤方：

柴胡去苗，锉，一两　甘草炙，锉　人参　白茯苓去黑皮　当归切，炒　赤芍药锉　枳壳去瓤，麸炒　厚朴去粗皮，涂生姜汁炙　黄耆锉。各三分

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏半，先煮猪肾一双，取汁一盏，去肾入药，并生姜三片，葱白三寸，同煎七分，去滓温服，不拘时。

治产后蓐劳，寒热瘦瘁，熟乾地黄汤方：

熟乾地黄焙，一两半　桂去粗皮　白茯苓去黑皮　甘草炙，锉　鳖甲去裙襕，涂醋炙　麦门冬去心，炒　当归切，焙　人参　牛膝去苗，锉　白术锉，炒。各一两　淡竹叶一两，切

右一十一味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎七分，去滓温服，不拘时。

治产后蓐劳肌瘦，烦闷喘急，多汗，倦怠少力，黄耆汤方：

黄耆锉，碎　芍药锉，碎　枳壳去瓤，麸炒　牡蛎粉各一两　羚羊角屑半两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏半，猪肾一枚，切去筋膜，生姜五片，同煎至七分，去滓温服，不拘时。

治产后蓐劳虚衰，寒热羸瘦，紫石英汤方：

紫石英别研如粉　钟乳粉　白石英研　熟乾地黄焙　当归切，炒　半夏生姜自然汁制。各半两　桂去粗皮　白茯苓去黑皮。各一两　人参　甘草炙。各三分

右一十味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，枣一枚，擘，同煎七分，去滓温服，不拘时。

治产后蓐劳，疼痛寒热，头旋眼运，精

---

① 因：圣济总录作“困”。

神恍惚，睡多惊恐，盗汗腹痛，大便不利，芍药汤方：

赤芍药　芎劳　牡丹皮　玄参　当归切，炒　人参　五味子　麦门冬去心，焙　白茯苓去皮　白薇　甘草炙，锉。各一两　熟乾地黄二两

右一十二味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，不拘时温服。

治产后蓐劳似疟，寒热不能食，猪肾汤方：

猪肾一枚，去脂膜，切　粳米淘，二合　知母焙，三分　当归锉，焙，一分半　葱白五茎　芍药三分

右六味，除肾并米外，锉如麻豆大，以水六盏，先煎猪肾七八沸，内诸药，煎取四盏，去滓，下粳米煮熟，去米，空腹分温三服，如人行五六里一服，服讫，卧良久。

治产后蓐劳寒热，体虚羸瘦，不思饮食，乾地黄丸方：

熟乾地黄焙　人参　鳖甲醋炙，去裙襕　肉苁蓉酒浸，切，焙。各一两　白术炒　续断　桂去粗皮　附子炮裂，去皮脐　五味子　当归切，焙　牛膝酒浸，切，焙。各三分　羌活去芦头　白茯苓去黑皮。各半两　黄耆锉，一两半

右一十四味，捣罗为末，研匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服十五丸，温酒下，不拘时。

治产后蓐劳，寒热时作，肢体羸弱，饮食无味，白薇丸方：

白薇　柏子仁研　附子炮裂，去皮脐　鳖甲醋炙，去裙襕　当归切，焙　黄耆锉。各一两　人参　桂去粗皮　石斛去根　芍药炒　牡丹皮　羌活去芦头。各三分　熟乾地黄焙　肉苁蓉酒浸，切，焙。各一两一分　甘草炙，锉　芎劳各半两

右一十六味，捣罗为末，研细，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，温米饮下，不拘时。

治产后蓐劳，补虚损，益血气，泽兰丸方：

泽兰一两半　防风去叉　附子炮裂，去皮脐　当归切，焙　白术　桂去粗皮　芎劳　柏子仁　熟乾地黄焙　石斛去根。各一两　厚朴去粗皮，生姜汁炙，锉　甘草炙，锉　细辛去苗叶。各半两　人参　乾姜炮　牛膝酒浸，切，焙　肉苁蓉酒浸，切，焙　白芷　黄耆锉　续断各三分　桃仁去皮尖双仁，炒，四两

右二十一味，捣罗为末，研匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心温酒下。

产后泄泻

产后气血俱虚，饮食易为伤动，脾胃不和，水谷不化，故腹满肠鸣而为泄泻，更遇寒气，则变为带下矣。

治产后虚冷，泄泻不止，藏府冷痛，腹胀满闷，附子丸方：

附子炮裂，去皮脐　木香炮　当归切，炒　甘草炙　乾姜炮　芍药各半两　厚朴去粗皮，生姜汁炙，锉　吴茱萸汤洗，焙乾炒。各一两　陈橘皮去白，炒　白术锉，炒　诃黎勒炮，去核。各三分　黄连去须，一两半

右一十二味，捣罗为末，薄面糊和丸，梧桐子大，每服三十丸，米饮下，食前服。

治产后泄泻，日久不止，烦渴困倦，不思饮食，地榆散方：

地榆细锉　桂去粗皮　草豆蔻去皮　黄连去须。各三分　槟榔锉　当归切，炒　肉豆蔻炮，去壳　阿胶炒令燥　木香炮　乌头炮裂，去皮脐　丁香炒　枳壳去瓤，麸炒　高良姜炒。各半两

右一十三味，捣罗为散，每服二钱匕，温酒调下，米饮亦得，空心食前。

治产后冷滑，泄泻不止，白垩丸方：

白垩火烧，一两　赤茯苓去黑皮　生乾地黄焙　乾姜炮　陈橘皮去白，炒。各半两

右五味，捣罗为末，以薄面糊和丸梧桐子大，每服三十丸，食前，米饮下。

治产后日久泄泻，倦怠烦渴，龙骨丸方：

龙骨　甘草炙　赤石脂　乌梅肉炒　人参　黄芩去黑心　枳壳去瓤，麸炒　赤茯苓去黑皮。各半两　厚朴去粗皮，生姜汁炙，锉　黄连去须。各三分

右一十味，捣罗为末，面糊和丸梧桐子大，每服三十丸，米饮下，食前，日三。

治产后泄泻久不止，不思饮食，厚朴汤方：

厚朴去粗皮，生姜汁炙，二两　生乾地黄焙　苍术切，焙。各一两　当归切，炒，三分　酸石榴皮半两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，食前服。

治产后泄泻不止，人参丸方：

人参　草豆蔻仁炮　诃黎勒炮，去核　甘草炙。各一两　白矾熬令汁尽，半两

右五味，捣罗为末，面糊和丸梧桐子大，每服三十丸，米饮下，食前服。

治产后久泻不止，赤石脂丸方：

赤石脂　人参各一两　乾姜炮，半两　龙骨三分

右四味，捣罗为末，面糊和丸梧桐子大，每服三十丸，食前，米饮下。

治产后水泻不止，四胜丸方：

代赭　乾姜炮　龙骨各一两　附子炮裂，去皮脐，三分

右四味，捣罗为末，面糊和丸梧桐子大，每服二十丸，米饮下，空心食前服。

治产后热泻不止，木香汤方：

木香炮　黄连去须。各一两　诃黎勒皮三分，炮　龙骨火烧红，半两　厚朴去粗皮，生姜汁炙，三分

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，空心食前服。

治产后泄泻不止，厚朴汤方：

厚朴去粗皮，生姜汁炙，锉　乾姜炮　白术锉，炒。各一两　甘草炙，半两　陈橘皮去白，炒，三分

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎七分，去滓温服，食前。

治产后泄泻，肠滑不止，阿胶丸方：

阿胶炒令燥　黄柏去粗皮，锉　人参　乾姜炮　当归切，炒　醋石榴皮各一两

右六味，捣罗为末，面糊和丸梧桐子大，每服三十丸，食前米饮下。

治产后冷泻不止，肉豆蔻散方：

肉豆蔻去壳，一两　生姜汁，二合　细面二两

右三味，捣罗二味，用姜汁调作饼子，慢火炙乾，再焙，捣罗为散，每服二钱匕，米饮调下，空腹，日三。

治产后冷泻，日久不止，熟艾丸方：

熟艾炒，四两　附子炮裂，去皮脐　陈橘皮去白，切，炒　乾姜炮。各一两

右四味，捣罗为末，面糊和丸梧桐子大，每服三十丸，食前，米饮下。

治产后泄泻不止，脐腹撮痛方：

白矾烧汁尽　附子炮裂，去皮脐。各二两

右二味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服十丸，温米饮下，食前①。

治产后泄泻，腹痛呕逆不能食，厚朴汤方：

厚朴去粗皮，生姜汁炙，锉，二两　白术微炒，一两

右二味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，空心食前温服。

① 前：圣济总录此下有“服”字。

妇 人 门三十三

产 后九

瑞 竹 堂 方

治妇人吹奶：

鼠粪五十粒 麝香一字

右为细末，食后，用热酒一盏，调服立愈。卫生易简方同。

治产后血痢，生姜不拘多少，切作小棋子片，以面拌和，捏成球子，慢火炒令焦黄，研为细末，米饮汤调三钱，空心服。

产后血块腹痛：

京芎炒 南北经验方、袖珍方荆芥炒 川当归炒 乾地黄洗 玉机微义熟地黄 芍药以上各半两 微义白芍炒 蒲黄一分，铫内隔纸炒赤

右同为细末，每服三钱，空心，温汤调服。

拔 粹 方

三之一汤： 治产后虚劳，虽日久而脉盛浮疾。

柴胡八钱 黄芩 人参 半夏洗 甘草炒 川芎 芍药 熟地黄 当归各三钱

右为粗末，依小柴胡汤煎服。如日久虚劳，微有寒热，脉沉而迟，宜柴胡四物汤。袖珍方右㕮咀，每服八钱，水二盏，生姜三片，枣一枚，煎至八分，去渣，温服无时。

加减羌活汤： 治产后头痛，血虚气弱，痰厥皆能头痛。

羌活 川芎 防风 附子炒 熟地黄各一两 白芷一两半 石膏二两半 细辛二钱 当归五钱 甘草五钱，炒 苍术去粗皮，一两半

右为粗末，每服一两，水煎服，无时。如有汗者，是气弱头痛也，前方中加芍药三两、桂一两半、生姜煎；如痰癖头痛，加半夏三两、茯苓一两半、生姜煎；如热头痛，复加白芷三两、石膏三两、知母一两半；如寒厥头痛，加天麻三两，附子一两半、生姜煎。

荆芥散： 治产后血风眩晕，精神昏昧。

荆芥穗一两三钱 桃仁五钱，炒，去皮尖

右为细末，温水调下三钱。如微喘，加杏仁炒，去皮尖 甘草炒，二钱半 同煎。

产 后 二 证

产后往来寒热，而脉弦者，少阳也，小柴胡加生地黄汤：

柴胡二两 黄芩七钱半 徐氏胎产方七钱 人参五钱 半夏一两五钱，制 甘草七钱半 大枣三枚 生地黄 栀子 枳壳麸炒。各五钱

右如前修服。 胎产方右㕮咀，每服一两，姜五片煎，热服。

产后虚烦不得眠，芍药栀豉汤：

芍药　当归　栀子各五钱　香豉半合

右如前修服，徐氏胎产方右㕮咀，每服一两，水煎服。产后伤寒，便同下后变证。

产后往来寒热，四物内加小柴胡汤。

产后虚损，食饮不下，加建中、人参、白术、茯苓，诸虚不足，饮食不进，加建中汤。

产后血痢，脐腹疼痛，四物内加槐花、黄连、御米壳等分。

产后血崩如豆汁涩黑过多者，加蒲黄、生地黄汁、阿胶、蓟根、艾、白芷，痢脐腹疼痛，大便自利，经事频并，加白芍药。

经效方治产后中风，腰背强直，时时反张，名曰风痉。

防风　乾葛　川芎　地黄各二两　麻黄去节　甘草　桂心　独活　羌活　秦艽　防己各四两　杏仁五十个，去皮尖，炒

右㕮咀，每服一两，水煎。有汗者，不可服小续命汤，连进数服愈。

又方：　治先患冷气，因产后发腹痛。

芎藭　桂心　当归　茯苓　吴茱萸　芍药　甘草各一两半　桃仁二两半

右㕮咀，水七升，煮取二升，去滓，分三服。永类钤方同。

治腹中绞痛不可忍。

延胡索　当归　白芍药　川芎　乾姜各等分

右为末，每服三钱，温酒调下。神效名方同。

桂心丸：　治产后血气不散，积聚成块，上攻心腹或成寒热，四肢羸瘦，烦疼。

青皮　乾黍[1]炒烟尽。各七钱半　没药　槟榔　当归　桂心　赤芍药　牡丹皮各半两　大黄炒　桃仁去皮尖　鳖甲酥炙　厚朴制　三棱煨　延胡索各一两

右为细末，炼蜜丸桐子大，每服三四十丸，温酒下。

黄耆丸：　治产后虚劳，寒热进退，头目眩痛，百骨节疼痿，气力羸乏。

黄耆　鳖甲　当归炒。各一两　桂心　白芍药　续断　川芎　牛膝　苁蓉　沉香　柏子仁　枳壳各七钱半　五味子　熟地黄各半两

右为细末，炼蜜丸桐子大，每服四五十丸，粥饮下，食后。

疗产后呕吐不止。

橘红一两　半夏曲　甘草各半两　藿香二两

右为细末，每服三钱，姜三片，水煎。

黄连丸：　治产后赤白痢，腹中绞痛不可忍。

黄连四两　阿胶　蒲黄　栀子仁各一两　当归一两半　黄芩二两　黄柏三两

右为细末，炼蜜为丸，桐子大，每服六十丸，米饮下，日三夜一。

立效方下乳汁。

粳米　糯米各半合　莴苣子一合，并淘净　生甘草半两

右煎汁一升，研药令细，去滓，分作三服，立下。

增损柴胡汤：　治产后经水适断，感于异证，手足搐搦，咬牙昏冒，系属上焦。

柴胡八钱　袖珍方一钱　黄芩四钱半　人参三钱　甘草四钱，炒　石膏四钱　知母三钱　黄耆五钱　半夏三钱

右为粗末，每服半两，生姜枣同煎。袖珍方右㕮咀，每服八钱，生姜三片，枣一枚，煎至八分，去滓，温服无时。

秦艽汤：　前证已去，次服此，以去其风邪。

秦艽八钱　芍药半两　防风　黄芩各四钱半　人参　半夏各三钱　炙甘草四钱

右为粗末，水煎。

荆芥散：　二三日后，经水复行，前证俱退。

宜此小柴胡汤一料，加荆芥穗五钱、枳壳麸炒去穰五钱。

右为粗末，同小柴胡煎法。

防风汤：　三二日后，宜正脾胃之气，

① 黍：济生拔粹作“漆”。

兼除风邪。

苍术四两　防风三两　当归一两　羌活一两半

右为粗末，水煎。

三分散：　治产后日久虚劳，针灸小[①]药俱不效者。神效名方治产后虚劳，不进饮食，或大崩后。

川芎　熟地黄　当归　芍药　白术　茯苓　黄耆以上各一两　柴胡　人参各一两六钱　黄芩　半夏名方洗，切　甘草各六钱

右为粗末，水煎服清[②]。　袖珍方右㕮咀，每服八钱，水一盏半，生姜三片，枣一枚，煎至八分，去滓，通口食前服。　名方右为粗末，每服一两，水一大盏，煎至半盏，去滓，温服，日二服。

血风汤：　治产诸风瘛挛无力。

秦艽　羌活　防风　白芷　川芎　芍药　当归　地黄　白术　茯苓各等分　加半夏　黄耆

右为细末，一半为丸，炼蜜如桐子大；一半为散，温酒调下，丸药五七十丸。

治血运血结，或聚于胸中，或偏于小腹，或运于胁肋，四物汤四两，倍当归、川芎、鬼箭、红花、玄胡各一两，同为粗末，如四物汤服清调。

没药散：　服之。

虻虫去羽足，一钱，微炒　水蛭二钱，炒　麝香少许　没药一钱

右为细末，煎前药调服，血下痛止，只服前药。

加减四服汤：　治产后头痛，血虚气弱，痰癖寒厥，皆令头痛。

羌活　川芎　防风　香附子炒。各一两　细辛一两　香白芷一两半　苍术一两六钱，去皮

右为粗末，每服一两，水煎。如有汗者，是气弱头痛也，前方中加芍药三两、桂一两半、生姜煎；如头痛痰癖者，加半夏三两、茯苓一两半、生姜煎；如热厥头痛，加白芷二两、石膏三两、知母一两半；如寒厥头痛，加天麻三两、附子一两半、生姜煎。

四物汤[③]：　治诸变证。方见通治。

红花散：　治妇人产后，血昏血崩，月事不调，远年乾血气皆治之。

乾荷叶　牡丹皮　当归　红花　蒲黄炒。各等分

右为细末，每服半两，酒煎和滓温服。如衣不下，别末榆白皮煎汤调下半两，立效。

当归散：　治妇人恶物不下。

当归　芫花炒

右为细末，酒调三钱。

又一方：　好墨醋淬，末之，小便酒调下。

治奶汁少：

栝蒌根　薄荷斡身等分，酒调服

右为粗末，先吃羊骨汁一碗，次服药后，再吃葱孙[④]羊羹汤少汗出效。

医方大成

济生方八珍散：　治产后血迷心窍，言语不正，状如癫狂。

人参　石菖蒲　生地黄　川芎各一两　朱砂别研　防风去芦。各半两　细辛净洗，一钱　永类钤方一两　甘草炙，半两

右为末，每服一钱，薄荷汤下，不拘时，地黄多恋膈，脾胃不快者，以当归代之。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

济生方黑龙丹：　治产后败血冲心，不省人事，狂言如癫。

五灵脂　当归去芦，酒浸　生地黄　川芎　高良姜锉。各三两

以上锉入沙锅内，纸筋盐泥固济，炭火煅令通红，火冷取出，细研，入后药：

---

① 小：拔粹方同，本卷引袖珍方作“服”。

② 清：普济方卷三百五十二产后诸疾门虚羸引拔粹方此下有“水一大盏，煎至半盏，去滓，温服，日二服”等字。

③ 四物汤：方见本书卷二百十一妇人门六通治二引和剂局方。

④ 孙：普济方卷三百四十六产后诸疾门引济生拔萃方作“悬”。

百草霜　乳香　生硫黄　琥珀　花蕊石　右五味，一两一钱，细末，同前药和匀，米醋煮面糊丸，如弹子大，每服一丸，服时再入炭火煅药通红，入姜汁内浸碎，以无灰酒合童子小便顿服，神效不可迷[1]。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类钤方同。

医方集成

济生方橘杏丸[2]：　治产后体弱，大便虚秘。南北经验方、袖珍方、永类钤方同。方见大方科大小便门。

济生方黑龙丹：　治妊娠胎产临生，或胎衣不下。

产后血晕，不省人事，及恶露不尽，腹中刺痛，血入心经，语言恍惚，并宜服之。南北经验方、袖珍方、永类钤方同。方见医方大成。

济生方当归羊肉汤：　治产后发热自汗，肢体疼痛，名曰蓐劳。永类钤方发热自汗，肢体疼痛，名曰蓐劳，猪腰子、粳米、葱、椒、盐醋作粥佳。

当归去芦，酒浸　人参各七钱　黄耆去芦，一两　生姜半两

右㕮咀，用羊肉一斤，煮清汁五大盏，去肉，入前药，煎四盏，去滓作六服，早晚频进。南北经验方、袖珍方同。

南北经验方

徐同知经验加减四物汤：　治妇人诸虚不足。

当归酒浸一宿　熟乾地黄　白芍药　川芎各一两

右㕮咀，为锉散，随病证加减后药煎服。血气不调加吴茱萸一两、甘草半两；胎动下血，加熟艾一块、阿胶七片末一钱；补下元，加乾姜半两、甘草七分；血崩淋沥不断，加炮附子一个、赤白石一两[3]；便血及带下，加荆芥、地椒；袖珍方地榆。血气滞，腹内刺痛加桂；产后伤风头痛，加石膏一两、甘草半两；血风劳，加荆芥、柴胡；潮热加前胡子、乾葛、人参、黄芩；虚热口乾，加门冬半两、黄芩一两；呕吐不止，加藿香、白术半两、人参一钱；产后虚惫，血热烦闷，加生地黄；产后腹胀，加枳壳、肉桂各三钱；产恶露腹痛不止，加桃仁、苏木、牛膝；产后寒热往来，加柴胡、门冬各半两；经血淋沥不断，加乾瑞莲房，炒入药；血滞不通，加红花、桃仁各一分；大便闭，加大黄、桃仁各一分；产后闷乱，加茯神、远志各半两；虚而多汗，加煅牡蛎、麻黄粉[4]各半两；妊娠心腹[5]加竹茹一块；如有败血，则用当归近上节，白芍药以赤易熟地黄以生者。

徐同知神仙索金散：　治妇人产后，血晕血虚，积血不散，寒热往来，鬲不快，气喘不进饮食，骨节疼痛，生血肌疮，此药逐恶血，生新血，止肚痛。

金膝　川牛膝　当归　川芎　麻黄　玄胡索炒　官桂　神曲　荆芥　粉草　赤芍药　熟地黄　雄墨豆各二两

为末，温酒调，或当归童子小便任下。袖珍方同。

---

① 迷：济生方作“述”。
② 橘杏丸：方见本书卷一百三十五大小便门二。
③ 赤白石一两：袖珍方无此五字。
④ 粉：袖珍方作“根”。
⑤ 腹：袖珍方此下有“烦”字。

袖珍方

产后众疾

四味汤：　疗产后一切诸疾，才方分免，一服吃尤妙。

当归心膈烦，加半钱　玄胡索气闷喘，加半钱　血竭恶露不快，加半钱　没药心腹撮痛，加半钱

右等分，为末，每服抄半钱，用童子小便一盏煎。　永类钤方右为末，每一钱，童便一盏，煎六分，通口服。

当归散：　疗产后气血俱虚，慎无大补，恐增寒热，别致他病，常令恶露快利为佳。

当归　芍药　川芎　黄芩各一两　白术五钱

右为味[①]，每服二钱，温童便，或酒调下。

橘香散：　治乳痈未破即散，已结即溃，极痛不可忍者，药下即不疼，神验。歌云[②]谓因小儿吹奶变成。

右以陈皮去白，日干，面炒黄为末，麝香研酒调下二钱。

治妇人吹奶，奇效，用大车头边油垢，丸梧桐子大，每服五十丸，温酒下。

枳实芍药汤：　治产后腹痛，烦满不得卧。

枳实烧存性　芍药

右咬咀，等分，每服八钱，水一盏半，煎至八分，去渣，温服无时。

治产后生肠不收。

右用枳壳煎汤，温浸良久即入。

治妇人子宫不收。

荆芥　藿香　臭椿皮

右咬咀，等分，煎汤熏洗。

治妇人子宫大痛不可忍。

五倍子　白矾

右为末，温汤泡洗，干掺亦可。

血竭破棺丹：　治妇人产后，血闭血迷，血运血劳，嗽血，男子伤力，劳嗽吐血，皆可治之。

乳香　血竭　箭头砂各一钱

右为末，巴豆仁研泥为膏，瓷器盛之，如用丸，如鸡头大，妇人狗胆冷酒下，男子冷酒下。

返魂丹：　治妇人生产一十九证。

野天麻四五月间紫衣花时，将花叶子阴乾。

右将天麻捣末，炼蜜丸，如弹大，服一丸，随饮子下。一子死腹中，大为卒病，脏腑热极，其胎是子死，盖子死不居子宫，坠胎腹间，冷痛，小便沫出，腹胀，四肢逆冷，爪甲青是也。临产时服此一丸，安魂魄，血气自然调顺，诸病不生。破血补虚，止痛养血调经，童便酒各停煎沸，温化下。一产难者，胎成形，食母血，十月足，余血结块，俗呼儿枕，欲产时，血块先破，败血裹子是难产，或产后恶血不尽，脐腹刺痛，恶露上冲，童便酒各停化下。一产时面垢颜赤，衣不下，产了脏腑虚羸，五心烦躁，败血入衣中，衣难不[③]，发寒热，有冷汗出，但去其败血，衣自下，如带断服此效，或横生不顺，心闷欲死，童便酒化，薄荷自然汁盐汤下。一产后三四日，起卧不得，眼前黑暗生花，盖血气未定，运走五脏，入肝则目昏，俗为暗风，医家以风治之，或血热口乾，烦渴，心正[④]乱如见鬼神，狂言不省人事，童便酒薄荷汁亦妙。一产后口乾，心闷烦渴，七日来血气未定，食热面与血结，积滞在心，是致热烦渴，俗为胸膈壅塞，太阳[⑤]沉痛，呵吹怔忡气短，肌体羸瘦，不思饮食，血风手足顽麻，身热百节疼痛，不可忍者，温米

① 味：袖珍方作“细末”。
② 歌云：袖珍方无此二字。
③ 不：袖珍方作“出”。
④ 正：袖珍方作“闷”。
⑤ 阳：袖珍方作“惕”。

饮下，依前化下。一产后四肢浮肿，及寒热者，盖败血流于五脏，渗入四肢，停留日久，化为脓状，气喘小便涩，或咳嗽胸膈不利，恶心口吐酸水，两胁疼痛，举发失力，酒下。一产后寒热往来，盖因败血入心，则热入脾，则寒疟疾状是也，如或济[1]肠作痛，或作声，米饮汤下，桂枝汤亦可。一产后中风，牙关紧急，半身不遂，失音不语，童便酒依前化下。一产后大便秘结，口苦烦渴，非时不语，以败血冲心，而秘其心孔，童便酒化下，薄荷自然汁亦可。一产后痢疾，因未经月满，或食冷物，下与血相攻击，别有所积受温，如此枣汤煎亦可。一产后身体疼痛，百节开张，血流入脐中，停留不散疼痛，温米饮下；一产后崩中漏下不止者，盖是伤酸物，状如鸡肝，脊背闷倦，煎糯米秦艽汤，当归桂枝汤亦可。一产后未经月满，血气不通，盖因月水未通，或食热面，壅结成块，喘嗽四肢无力，睡而汗出不止，月水不调，久而不治，成骨蒸劳，服此后效，童便酒依前化。一产后吐逆不止，败血停于脾胃，即发吐逆，胸膈虚胀，俗呼翻胃，酒化下。一产后赤白带下，煎秦艽汤下，加糯米同煎炒[2]。

三不治证：

一产后气急，喉中猫声，因败血冲心入喉中，万无一生。一产后中风者，盖自七日未满劳动，百日之中伤房事。中风初病之状，眼涩腰强，筋急，角弓反张，牙关紧急，若此者，非外也，自伤死[3]也。一产后面色黄[4]，及遍身黑靨[5]者，乃败血入皮肤，百无生矣。　　经验良方治妇人胎前产后，诸疾危证，此系吉安文江高师禹备财礼求名医而得之，后施此药，获安而得活者多人，能依法合施，亦阴德事也，其效神妙。右用赤箭野天麻，叶似艾叶，开紫花，如红蓼花，形名莞蔚子是也。又名益母，又名益明，又名大札，又名贞蔚，又名负檐。四五月采取阴乾，用叶及花子，瓷器研为末，炼蜜丸，如弹子大，随后治证嚼服。其根烧存性为末，酒调服，功与黑神散不相上下。胎前脐腹作痛，或作声者，温米饮下；胎前产后脐腹刺痛，胎动不安，下血不止，水煎秦艽糯米汤下，或当归汤亦可。如产时，叙氏胎产方如产后。先用一丸，以童子小便化下，安魂定魄，气血自然调顺，诸病不生。又能破血止痛，养脉息，调经络，温酒下。产后胎衣不下，落在胞中，及横生不顺，死胎经日不下者，胀满，腹中心闷心痛，炒盐汤下。产后中风，牙关紧急，半身不遂，失音不语，童子小便无灰酒各半下。产后咳嗽，胸膈不利，恶心口吐酸水，面目浮肿，两胁痛，举动失力者，温酒下。产后两太阳痛，呵欠，心忪气短，肌体羸瘦，不思饮食，血风身热，手足顽麻，百节疼痛，温米饮汤下。产后眼前黑暗，血晕血热，口渴烦闷，如见鬼神，狂言不省人事，薄荷自然汁，如无生者，浓煎薄荷汤下，及童子小便酒各半亦可。产后垢面颜赤，五心烦热，或结或血块，脐腹奔痛，时发寒热，有冷汗者，童子小便、酒各半下，温薄荷自然汁下亦可。产后余血，恶露不尽，结滞肠脐刺痛，恶物上冲心胸主闷者，童子小便酒各半下，产后大小便不通，烦躁口苦者，薄荷自然汁下，如无生薄荷，浓煎薄荷汤下。产后泻血者，水煎枣汤下。产后白带下者，煎胶艾汤下。月水不调，温酒下。血崩漏下，温酒下。妇人久无子息，温酒下。服至十丸、二十丸，亦能注喜。

荷叶散：　疗产后恶露不下，腹中疼痛，心神烦闷。

乾荷叶二两　鬼箭一两　桃仁半两　刘寄奴　蒲黄各一两

右㕮咀，每服三钱，童子小便一大盏，生姜三片，生地黄一分同煎。

延胡索散：　治产后儿枕腹痛，效。

---

① 济：袖珍方作“脐”。
② 炒：袖珍方作“妙”。
③ 死：袖珍方此下有“之无疑”三字。
④ 黄：袖珍方作“黑”。
⑤ 靨：袖珍方作“劳”。

延胡索　当归各一两　琥珀　蒲黄炒。各一分　赤芍药五钱　肉桂三分　红蓝花二钱

右为末，童子便合酒温酒调三钱，食前服。

汉防己散：　治产后风虚气壅，上攻头面浮肿。

汉防己　猪苓　枳壳　桑白皮各一两　商陆　甘草各三分

右㕮咀，每服八钱，水一盏半，生姜三片，煎至八分，去滓温服，无时。

三分散[1]：　治产后日久虚劳，针灸服药俱不效者。方见拔粹方。

千金散：　治证同前。

大黄四两　麦蘖一两二分　小茴香　槟榔头末　瞿麦　萹蓄各五钱　槐鹅　血竭各三钱

右末，每服八钱，热酒调下，一服三次调服，如乾血气，先服前药一丸，至三更热酒调下六分。下药时看病人虚实用，如无前药，可服一两重，其效皆同，天明取下血片，服白粥三二日。

永类钤方

漏芦散：　乳妇气脉壅盛，乳脉不行，及经络凝滞，邪毒胀痛作痈。

漏芦二两半　蛇蜕十条炙　栝蒌十个，急火烧令焦，存性

右为末，酒调二钱。一方有牡蛎，并烧存性。一方只用牡蛎，煅为末，酒调。

一方：　治同上。

葵菜子炒香　砂仁等分

右细末，热酒调。

连翘汤[2]：　治妬乳并痈。方见千金方。

又方：　以生地黄汁涂，服前药，以有热证，当详虚实。

产后癫狂，用小柴胡汤加生地黄同煎，百余服安，又有服逍遥散加远志、桃仁、苏木、红花，每服加一钱重，服后安，再服平胃散安，此理血而后理脾者。　经验良方　庐陵北乡刘秀才妻，产后或然癫狂，医者投以镇心之药，乍愈，数日复发，里中胡仓使，乃宋登科人也，善医，遂命胡仓使诊其脉，曰：补药实其心矣，此病难治。又一妇人，产后癫狂，未服补心药，胡仓使以小柴胡汤加生地黄同煎，日三服，凡服百余服而安，以后生产如故。小柴胡汤[3] 方见伤寒门。又一妇人，不因产而患癫疾，歌唱无时，逾墙上屋，经一月余，或以为祟，治不安，遇一至人，观之曰：非祟也，令服局方逍遥散，每服加远志去心　桃仁去皮尖　苏木　红花各一钱重　用水一盏半，煎一盏服，后病退，却用平胃散内减厚朴三分之二，加生苍术二倍，川升麻等苍术一半用，一盏半水煎一盏，服之全安，须常服前平胃散百余日，以绝后患。

伤寒括要当归散：　产后气血俱虚，慎勿大补，恐增客热，致他疾，常令恶露快利。

当归　芍药　川芎　黄芩各一两　白术半两

右细末，童便或酒调二钱。

琥珀散：　治产后一切危急之疾。

琥珀　朱砂　麝香　香墨醋炙　僵蚕　当归各一分　鲤鱼鳞炒焦　桂心　百草霜　白附子　梁上尘炒令烟出，筛净。各半两

右细末，炒生姜热酒调二钱，奇效。

许仁则方治产后虽甚通利，但心腹满闷，胁胀，咳嗽不食，大便不通，眼涩，行坐心腹时痛。

白术　当归　桑白皮　大黄各三两　细辛　桂心各二两　生姜四两

右㕮咀，水二升，煎一升，分三服，当得利微即止。大黄，产后不可轻用，此缘病热，不得已也。

花蕊石散：　治产后恶露不尽，迷晕气

---

① 三分散：方见本卷引拔粹方。
② 连翘汤：方见本书卷二百十九妇人门十四乳痈。
③ 小柴胡汤：方见本书卷六十二伤寒门三十六。

绝，胎衣不下，胎死腹中，心头尚暖，兼治金疮打伤。　简奇方治产后气欲绝，缘败血不尽，血迷血晕，恶血奔心，胎死腹中，胎衣不下至死者，但心头暖，急以童子小便调一钱，取下恶血如猪肝，终身无血风血气疾，膈上有血，化为黄水即吐出，或小便中出也。若先下胎衣，则泛泛之药不能达，若先治血闷，则寻常之药无此功，无如此药有两全之效也。

花蕊石一斤　上色硫黄四两

右二味，拌匀，纸筋和盐泥固济，瓦罐子一个，候乾入药，密泥封口，候乾，安在四方砖上，书八卦五行字，以炭一秤，笼叠周匝，自巳午时从下生火，渐渐上彻，直至经宿，火冷炭尽，又放经宿，罐冷取出，细研，绢罗至细，瓷盒收之，若金疮打伤，体出血者，急以糁之，其血自化为黄水，血入脏腑，热煎童便入酒服，妇人产后败血诸证，并用童便调下。

牛膝散：　妊娠五六月，堕胎，胞衣不出。

牛膝　川芎　朴消　蒲黄各三分　桂心半两　当归两半

右粗末，每四钱，姜三片，生地黄一分，煎温服。

和剂芎归汤加减治产后去血过多，晕烦不醒。

当归洗，焙　川芎各等分　腹中刺痛加白芍药；烦渴加乌梅、麦门冬；发寒热加乾姜、白芍药；水停心下，微有呕逆，加茯苓、生姜；虚烦不眠，加人参、竹叶；大便闭涩，加熟地黄、陈皮、杏仁；小便不利，加车前子；腹胁膨胀，加制厚朴；血崩不止，加制香附子；咳嗽痰多，加紫菀、半夏、生姜；腰脚痛，加牛膝；心下疼痛，加玄胡索；恶露不下，腰腹重痛，加牡丹皮。

产后恶露不下　恶露①□尽　儿枕

和剂生料五积散②：　产后恶露不快，腹痛或有块，及发寒热，加醋少许煎，通口服，亦治血崩。方见大方科伤寒门。

产后恶露不尽，结聚，小腹疼痛：

当归三分　香附子制，一两　琥珀　没药　青皮　赤芍药　木香　桂心各二两

右细末，以乌豆淋酒调二钱。

恶露败血走刺心腹，儿枕痛，坐卧不得。

乾姜三分，烧，盖瓶中存性　附子半个，炮

右细末，童便调，痛止血下。

产后余血抢心痛　腹痛　胁胀痛　身痛　腰痛　脚气

千金治产后余疾，腹中绞痛，瘦乏不下食。

当归　黄耆　芍药各六分　乾地黄　白术各八分　桂心　甘草各四分　大枣十四个

右㕮咀，水二升，煮八合，空心二服，忌生葱。

姜黄散：　治产后腹痛。

没药一分　姜黄末三分

右水同童便各半煎，通口服，立止。

经效产后血气胁肋胀痛。

当归十二分　芍药　苦梗　槟榔　枳壳制。各八分　桂心　青木香　柴胡各六分

右㕮咀，水二升，煎八合，空心温分二服。

济生增损四物汤③：　产后阴阳不和，乍寒乍热，恶露停滞，亦令令④寒热，但看小腹急痛为异。方见三因方。

又方：　小乌沉汤烧荔枝核灰，研和服。

黑龙丹⑤：　产后恶露不尽，腹中刺痛。方见大方科癫痫门。

治产后风冷腰痛者，肾系于胞脉，肾主腰也。

独活　川芎　芍药　桂心　续断　生姜

---

① 露：此下脱字，按文义应作“不”。
② 生料五积散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。
③ 增损四物汤：方见本书卷二百三十四妇人门二十九产后五。
④ 令：按文义应无此字。
⑤ 黑龙丹：方见本书卷一百六十癫痫门二引经验秘方。

桑寄生各六合　当归　防风各八分

右㕮咀，水三升，煮一升，空心分二服。

如神汤：　治男子妇人腰痛。

延胡索　当归　桂心各等分。一方无当归，有杜仲

右细味[1]温酒调二钱，空心。兼服生料五积散加桃仁亦妙，逐败血，去风湿。

小续命汤：　治产后热闷掣纵，惊悸心烦，呕吐气上，为脚气之证，宜服之，加木瓜煎，或畏附子者，宜服独活寄生汤。济生若呕者去地黄，倍加生姜。

产后中风诸证

中风证治具见钤方，至于产后血气俱虚，所下过多，虚极生风，有暴虚冒闷汗出不省，或口噤背强发痫状，摇头马鸣，角弓反张，汗出如雨不止，变成痉者。

有心血不统，诸脏俱虚，心惊恍惚，狂言谵语，如见鬼神，眩晕昏闷不语者，治各不同。

大全集小续命汤[2]：　治中风刚柔二痉。方见和剂诸风门。又引三因方云：产后汗出多变痉，服此汤有麻黄、肉桂、防己、黄芩，不若大豆汤，然活人书言凡刚柔痉，小续命并可加减，若柔痉自汗者，有去麻黄加葛根之说，古人之意，当详于此。

活人桂枝加葛根汤[3]：　治自汗口噤，角弓反张，名柔痉，桂枝加葛根麻黄，治无汗口噤，角弓反张，名刚痉，葛根汤[4]。二方见活人书。

千金治产后风虚，汗出不止，小便难，四肢微急，难以屈伸。

甘草炙，一两　附子炮半个　桂心　芍药各一两半

右㕮咀，每三钱，姜四片，枣一个，水煎，空心温服，忌猪肉冷水生葱。

经效产后汗出不止。

黄耆十二分　白术　牡蛎　茯苓　防风　麦门冬去心　生地黄各八分　大枣七个

右㕮咀，水二升，煎七合，空心，分温二服。

和剂大圣泽兰散：　治产后因惊，败血冲心，昏闷发狂，如有神祟。凡产前产后，诸病通治。

泽兰叶　石膏研。各二两　白茯苓　卷柏柏子微炒，别研　防风　制厚朴　细辛净　桔梗吴茱萸泡，炒。各一两　人参　藁本　乾姜炮　五味子　白芷　川椒闭口者，炒出汗　白术　黄耆　川乌炮　丹参各三分　当归制　芜荑微炒赤　甘草炙　川芎　芍药各一两三分　生乾地黄一两半　肉桂一两一分　白薇半两　阿胶炒，半两

右细末，每二钱，空心临卧，热酒调下，加辰砂末一字，煎酸枣仁汤调一服安。

琥珀地黄丸：　治产后恶露不行，憎寒发热如疟，昼日明了，暮则谵言，当作热入血室。

琥珀别研　延胡索糯米炒，去米　当归各一两　蒲黄四两，炒香　生地黄裂汁，留滓　生姜各二斤，研汁，留滓，以姜汁石器内炒地黄滓，以地黄汁炒姜滓，各令汁乾

右为末，蜜丸弹大，空心，当归汤化下，兼服四物汤，只用生地黄加北柴胡煎，未退，小柴胡加生地黄、黄芩。

柏子仁散：　产后血虚，挟邪攻心，狂言乱语。

柏子仁　远志去心　人参　桑寄生　防风　琥珀别研　当归炒　生地黄焙　甘草等分

右粗末，先用白羊心一个，切片，水一盏，煮九分，去羊心，入药末五钱，煎无时。

茯神散：　产后血邪，心神恍惚，言语失度，睡卧不安。

茯神一两　人参　龙齿研　琥珀研　赤芍药　黄耆　牛膝各三分　生地黄一两半　桂心半两

右为末，每三钱，水煎，温服无时。

七宝散：　初产后，调和血气，补虚安神，压惊悸。

---

① 味：普济方卷三百二十六妇人诸疾门作“末”。
② 小续命汤：方见本书卷二百三十五妇人门三十产后六。
③ 桂枝加葛根汤：方见本书卷五十四伤寒门二十七。
④ 葛根汤：方见本书卷五十四伤寒门二十七。

辰砂研　桂心　当归　川芎　人参　茯苓　羚羊角烧存性。各二钱　乾姜一钱

右为末，每一钱，用羌活豆淋酒调；心烦热闷，加麦门冬去心，更加痛童便调；心胸烦热，即减姜桂，冷即加之；腹痛加当归；心闷加羚羊角；心虚气怯，加桂心；不下食，或恶心，加人参；虚颤加茯苓。

一方：　产后心虚，惊悸神思不安。

龙齿　黄耆　白薇　生地黄各一两　人参　茯神　远志肉　羌活各三分　甘草　桂心　防风各半两。一方无黄耆，有荆芥与银

右粗末，每三钱，姜三片，枣一个，水煎服，无时。

一方：　产后脏腑虚，心怔惊悸，言语错乱。

麦门冬去心　人参各八钱　牛黄研　白薇各二两　茯神　独活　远志　生地黄　朱砂飞　防风　天竺黄　甘草　龙齿研。各四钱　龙脑　麝香并细研。各一钱

右为末，薄荷酒调二钱。

一方：　治血虚多惊，及产后败血诸疾。

辰砂　琥珀　没药并细研　当归

右为末，等分，每二钱，空心白汤，日三服。

经效治产后风虚，头目痛，语言邪僻。

防风　乾葛　茯苓各八分　麦门冬去心，八分　芍药　黄芩各六分　犀角四分　甘草三分

右水二升，煮七合，分两服。

济生趁痛散[1]：　产后血滞，筋脉拘挛，腰背强直，身痛。方见三因方。

黑龙丹[2]：　产后血晕不省，血入心经，语言恍惚。方见医方大成。

产后血渴

杨氏黄芩散：　产后血渴，饮水不止。

黄芩　麦门冬等分

右水煎，温服无时。

产后伤寒

人参当归散：　产后阴虚主热，心胸烦闷，头痛短气，骨节疼痛，晡时辄甚，与大病虚烦相似。

人参　当归　生乾地黄　桂心　麦门冬去心。各一两　白芍药二两

右㕮咀，每半两，水三盏，先以粳米一合，淡竹叶十片，煎一盏，入药去米叶，加枣二个，煎温服，虚甚者用熟地黄。

增损柴胡汤[3]：　产后发寒热。方见妇人大全良方。

产后喉中气急喘促

参苏散：　产后血入于肺，面黑发喘欲死。

人参一两，别为末，苏木二两，锉碎，浓煎调参末灌，神效不可言。

产后月水不调血崩

治产后崩中，头眩神昏，四肢烦乱，不知人事。

熟地黄　赤石脂各一两　鹿茸　牡蛎　当归各半两

右细末，米饮调。

经验良方

妇人产后诸证

治产后血晕，用旧漆器猛烧，烟逼面熏之。

治用毒药攻胎，药毒冲心，外证牙关紧急，口不能言，两手强直，握拳头低，自汗身微热，外证与中风相似，但其脉浮而软，

① 趁痛散：方见本书卷二百三十五妇人门三十产后六。
② 黑龙丹：方见本卷引医方大成。
③ 增损柴胡汤：方见本书卷二百三十六妇人门三十一产后七。

十死一生，医多不识，但作中风治之，必死无疑，用白扁豆生细末，新汲水调下。

治产后生肠不收，用枳壳煎汤，温浸良久即入。徐氏胎产方同。

治妇人产后，子宫脱出。邻妇生产，子宫不收，一日遂用药水喷，或熏，皆不效，忽有一老妇云：我昔受此苦，用酸豚音鸳草，俗名老鸦酸，煎汤用草坐，不开孔，才熏收一半，稍温下手洗，并收入而安。

治产后秘结，葱白十数茎，煎汤点好茶，连葱嚼服，神效，不动真气，最妙。

治妇人产后，遍身疼痛，腰背不得转侧，手脚不得动摇，身热头痛，若作伤寒医，迟则变生他病，妇人女子，遍身疼痛，身脚不能动。

牛膝炒，酒浸　当归去芦　白术　黄耆蜜炙　肉桂不见火　独活去芦

右等分，咬咀，每服三钱，水一盏半，姜五片，薤白七寸，煎七分，去滓热服。

治产后血泄不止，作块下血弥痛。

治产后腹痛。

右用天台乌药，杜当归，二味为末，炒黑豆淋酒调下二钱。

凡方产不可便饮酒，及以酒调药服之，酒散五脏四肢，致成百病，凡一切药，只用水煎一二日后，方可饮酒，此为大忌。

凡产后气血暴虚，未得安静，血随气上，迷乱心神，气息欲绝，晕闷不知人，口噤手足瘛疭，医者不识，呼为暗风，诚为谬矣。大抵产后伤动血气，劳损经络，腠理空疏，劳役大早，风邪乘间而入，始则客于皮肤，次则入于筋脉，又其次也，传于脏腑，或身体缓急，或颜痹不仁，或口目不正，或奄奄忽忽，神情闷乱，又有产后五七日，强力下床，或一月之内，伤于房室，或怀忧发怒，动扰冲和，或汗出多，变成痉证，口噤不开，身背强直，摇头马鸣，身反折如痫状，此乃自取其病，非的尔中风所得也，宜疏风安血散血，随证治之。

治产后感风，头疼身痛，恶寒壮热，不问阴阳二证，皆体虚所致，煎局方异功五积散，立效。

治产后中风诸形，如角弓反张，口噤涎潮证悉具，豆淋独活酒。

右用黑豆半升，净，铁铫中炒令焦黑，候烟起，以无灰好酒二升沃之，安瓷器中，每用酒一盏，去豆，入独活半两，碎切，同煎约至八分，去滓温服，日进无时，以差为度。或卒中未有独活，止连服前豆淋酒亦效，莫如加独活效速。凡产后服黑神散，皆宜以豆淋酒调服，活血祛风，最为要药。

治子宫不收。

荆芥穗　藿香叶　臭椿树皮各等分

右将前药煎汤，熏子宫即入。徐氏胎产方同。

刘观复外郎传，已用验方，治子宫脱出。

蓖麻叶有了角儿者好　飞过白矾各等分

右为细末，以纸片摊药末，放纸上，手托纸药，于脱处用手徐捺托肛门，脱处便入。

治妇人子宫出，痛不可忍。

右用五倍子、白矾为末，温汤泡洗。徐氏胎产方同。

又方：　先用淡竹根煎汤洗，后仍用此药乾掺，立验。治牛亦会用效。

又方：　用黄柏一两为末，浸冷水洗。

治妇瘕疾。即子宫出。

右用温水先洗软，却用飞鼠粪烧烟熏入。

又方：　用蓖麻子涂顶心吸入，如入即洗去药，亦妙。徐氏胎产方同。

治下乳。

右用麦门冬，不拘多少，去心，焙为末，以酒磨犀角，约一钱末多，温酒调麦门冬末二钱，不过二服便下，不拘时候。

吹奶结实疼痛，陈皮一两，甘草一钱，水二碗，煎一碗，分二次服，次用荆芥羌活独活煎汤熏之，温则洗之，则安。

又方：　连翘消毒饮，用连翘三钱半，牛蒡子、防风、荆芥穗各一钱，甘草一钱，并为粗末，每服四钱，水一盏半，煎七分，

去滓，食后服，加甜葽实内子，每一个取四分之一，研碎入药，又以生甜葽去壳，取子，同生姜一小块，研匀炒酒，随意服。

吹奶，用皂角刺烧灰，蚌蛤粉、乳香少许，并为细末，热酒调服，用手揉散即可。

又方：　以水粉炒令黄色，以纸摊在地上，出火毒，研作末，新汲水调傅之。

桦皮散：　治妇人吹奶，肿痛不可忍。

右用桦皮，烧存性，研为细末，每服二钱，热酒调下，一日三服，不计时候。　神效名方治妇人吹奶，以桦皮烧灰，存性，热酒调下二钱，一方三钱。食后服之。卫生易简方同。

医林方

当归散：　治产后恶血上行，抢心痛疼，恶血过多，血晕不省人事，或恶血不下行，妇人初产，并不可服黑神散，内有姜桂，恐后又有余证，可服当归散。

牡丹皮　川芎　蒲黄各二两　桂半两　大豆卷二两

右为末，每服二钱，米饮调下，血晕童子小便调下。

乌金散：　治妇人产后血晕，牙关不开者，可治，张口，死不治也。

黑牛角胎用醋烧醮三遍

右为细末，龙脑少许，每服三钱，童子小便调下。

黑白散：　治产后见[1]枕大痛者。

乌金石用醋烧醮七遍　寒水石烧红存性。各等分

右为细末，每服钱半，米饮调下，和滓服。

紫金丹：　治产后败血冲心，胁肋痛。

代赭石一两，烧红醋醮七遍，研细　桃仁去皮尖，炒，三钱　大黄五钱

右为细末，薄荷水打面糊为丸，每服三十丸，加至五十丸，脐腹痛，煎四物汤送下。血癖，酒煎四物汤加玄胡索。

羌活汤：　治产后头痛，血虚弱，痰癖。羌活　川芎　防风　香附子　熟地黄　白芷以上各等一两　石膏二两半　细辛二钱　当归五钱　甘草五钱，炒　苍术一两六钱

右为细末，每服一两，水二大盏，同煎至一盏，无论时候服之。

寸金散：　治妇人子肠下不收。

蛇床子　潮脑　胡椒　紫霜花

右件，各等分，为细末，每服五七钱，水半碗，煎淋洗之，三二遍为效。

紫金丹：　治产后冲胀，胸中如有物者，噎气不除。

代赭石　磋砺石各等分

右为细末，醋糊为丸，如桐子大，每服三五十丸，温酒下，如胸腹疼痛，当归汤下，久服治血癖。

治初产了，热运血运，咬定牙关者生，张口者死，可服乌金散。

治产后中风五七日，不省人事，咬定牙关者。

荆芥末二钱　桃仁一钱

右为末，水调煎，每服三钱服之。　卫生易简方为末，每服三钱，水一盏，煎八分，温服，须臾便省，极验。

烟霞圣效方

铁柱杖丸：　治妇人产后血风，腰腿疼痛。临清张先生传方。

草乌头一两，生，为细末

右用葱白二根，烧熟，去粗皮，将药末同溲得所，于臼内捣极烂，丸如桐子大，每服七丸，温酒送下，食前，日进二服，妇人

① 见：普济方卷三百四十九产后诸疾门作“儿”。

产后用温醋汤下。

救苦散：　治妇人产后，一切血气不调，癥块疼痛不忍者皆治。

腊月猪儿粪，不以多少。右先地上掘窑相似，留烟出处，宽窄可盛一斗五升，里头先著熟火，上放药在内，门口大煅火一时辰，封闭不透风，来日早晨取出，研为细末，每服三五钱，热酒空心调服，忌湿面冷硬之物，勿轻药寡，累经神验。

治产后恶物不尽。

升麻三两

右清油五升，煮取二升，去滓分两服，当吐出恶物，勿轻，极良。

又方：　用蒜不以多少，研烂热醋服。

施圆端效方

琥珀散：　治产后血气不和，脐腹块硬痛疼。临沿李寿卿方。

当归焙　川芎　广茂煨。各一两　赤芍药二两　陈皮半两　乾姜炮

右为细末，每服二钱，酒水各半盏，同煎至六分，和滓食前日进二服。

大乌金散：　治妇人产血，昏迷不省人事，血块疼痛，恶血不通。黄也李济方。

乌金石炭铁是，三两　自然铜金色者，碎为末，醋熬。各二两　大黄童子小便浸一宿，腊月阴乾　川当归焙。各一两

右为细末，每服二钱，煎红花酒半盏，童子小便半盏，同调下，食前日进二服，惺静血行，止服。

大进黑神散：　治产后诸疾，一胎死，二难产，三衣不下，四血昏迷，五烦渴，六寒热往来，七虚肿，八恍惚狂言，九神昏不语，十腹痛泄痢，十一遍身疼，十二小便血，十三血崩，十四咳嗽，十五腹胀呕逆，十六鼻衄血，十七喉喑气，十八中风口噤，身强直，并皆治之。产宝方。

川当归焙　芍药　甘草炒　乾姜炮　生地黄九蒸用熟　蒲黄炒　官桂　雄黑豆炒，去皮。各二两

右为细末，每服二钱，热酒调下，食前，日进二服。

柴胡当归汤：　治产后伤寒，寒喘急烦躁，或战而作寒，阴阳俱虚，不可汗下，宜此主之。朱奉议方。

柴胡茸，三两　白术二两　人参　甘草炒　川当归　芍药　五味子　木通各一两

右为锉散，每服四钱，水一盏半，生姜四片，枣二枚，同煎至七分，去滓温服，不拘时候，日进二三服。

椒朴丸：　治妇人血海虚冷，脐腹疠痛，崩漏赤白，男子肾虚，下元久弱。临漳李公方。

川椒去目，炒出汗，二两　苍术去皮，酒浸杀乾，四两　乾姜四两，切　厚朴二两，细切，与姜同和炒

右为细末，酒糊为丸，如梧子大，每服三十丸，温酒送下，食前。

得圣丸：　治妇人产后，血气虚冷，腰腹大痛，便痢脓血。马公正方。

川乌炮，去皮，一两　五灵脂二两　没药二钱

右为细末，醋糊为丸，如豆大，每服二三十丸，食前酒下。

吴氏集验方

缚手散：　治产后肚痒。

右以大萝卜一寸，新瓦上煅黄，存性，酒和童子小便各半盏，煎六分，温服。

神效名方

治产后恶物上潮，痞结，大小便不通。

芒硝　蒲黄　细墨各等分

右为末，用童子小便半盏，水半盏，调下服之。

治妇人产后虚弱，和血通经。

当归一两，焙　芍药二两　香附子三两，炒

右为细末，每服一二钱，米饮调下，服之无时。

治妇人产后，恶物不出，上攻心痛，赤伏龙肝灶底焦土，研细。酒调三五钱，泻出恶物，立止。

百花散：　治妇人产中咳嗽。

黄蘗　桑白皮用蜜涂，以慢火炙黄为度用之。二味各等分

右为细末，每服三钱，水一盏，入糯米二十粒，同煎至六分，以款冬花烧炙六钱，搅在药内，同调温服之。

治妇人吹奶：

以马明退烧灰，五钱　轻粉三钱　麝香少许

右为细末，每服二钱，热酒调下服之。

又方：　以[1]皂角烧灰蛤粉和，热酒将来调数字，下得喉咙笑呵呵。　卫生易简方用皂角烧灰，为末，蛤粉等分，酒调一钱服。

又方：　以淘米木勺上砂子七个，酒下，以吹帚杖透乳孔。卫生易简方同。

事林广记

产后泻痢，用五积散如常煎服。

产后血晕，鳔胶烧灰，存性为末三五钱，童子小便调酒下。

山居四要

儿枕疼，用陈年蟹壳，烧灰，酒调下。

徐氏胎产方

产后诸疾

妇人产后，血晕不知人，狂语颠倒，健忘失志。

紫矿一两

右细研，温酒调二钱匕服。

又方：　用苏合香丸，童子小便煎一二服调下，妙。

产后血晕昏迷，心气绝，夏枯草绞汁服一盏，妙。

产后血晕，连心头硬，闷乱气绝，手脚烦热，及寒热不禁，续断皮二两，卫生易简方一握。锉，以水三升，煎取一升，分作三服，温服，如人行二三里再服，无忌。虽垂死者亦愈。

产后气喘，为孤阳绝阴不治者，用胡桃肉不去皮，同人参等分，每服五钱，水一盏半，煎七分，频频呷之，屡效。

产后郁冒血厥，闭目昏默，先以仓公散取嚏，后服白薇汤。

---

[1] 以：本书卷二百三十五引是斋医方此下有“妇人吹奶药娄罗”句。

产后血不下，夏枯草绞汁，每服一小盏，入酒一合，温搅匀服。

妇人产后败血未尽，心腹胀满。

生姜五两，切

右以水五升，煮三升，分三服，立效。

产后血癖痛：

大黄一两　当归半两　官桂二钱

右以酒三升，煮十沸，顿服。

产后内虚，寒气入腹，腹中绞痛，及两胁当脐急痛，名曰寒疝。

肥羊肉一斤　当归　甘草　芍药炒　人参各一两

右咬咀，以水一斗，先煮取七升，入药，更煮再二升，去滓，分二服。

产后血瘕痛，脐下胀，不下食。

当归二两　桂心两半　芍药两半　血竭一两　蒲黄两半　延胡索一两　胁肋胀，去血竭，加槟榔、柴胡、青木香。

右为细末，每服二钱，温酒调下。

产后血入于肺，面黑发喘欲死者。

人参一两，另为末　苏合香二两

右以水二碗，煮苏合香至一碗，去滓，调参末，随多少，如神效。

产后恶露不下，三四日，呕逆壮热。

芍药二两半　知母二两　生姜　当归　蒲黄各二两　红花五钱　荷叶中心蒂七分　生地黄汁一盏

右以水二升，煎至一升，去滓，下蒲黄，煎四沸，空心，分作三服。

产后呕吐不止。

陈皮一两　半夏曲　甘草各半两　藿香二两

右为细末，每服三钱，姜三片，煎热服。

产后头痛：

川芎　当归　荆芥穗各等分

右咬咀，每服五钱，水煎热服。

产后下血不止。炙桑白皮，煮水饮之，良。

产后阴下脱，顺火草一斤阴乾，水五升，煮取汁，分温服，以铁炉中紫尘羊脂，二味搅令稠，布裹炙热熨推纳之差。

产后中风寒，遍身冷，直口噤，不识人。

白术二两　川芎一两　当归一两　生姜一两

右以酒三升，煎取一升，顿服。

产后中风语涩，四肢拘急。

羌活三两　当归一两　官桂半两　杏仁半两，去皮尖，炒

右为末，每服五钱，酒水各半盏，煎，去滓温服。

产后中风，腰强直，时时反张，或半身不遂，口眼㖞斜，手足战掉，语言蹇涩，小续命汤：

防己　肉桂去皮　黄芩　杏仁去皮尖，炒　芍药　甘草　川芎　麻黄去根节　人参各一两　防风一两半　附子去皮脐，半两

右咬咀，每服五钱，水一盏，姜五片，枣一枚，煎七分，热服。若藏寒下利者，去防己、黄芩，加白术、附子一倍；若自汗者，去麻黄、杏仁，加白术、黄耆；若失音者，加杏仁一倍。

产后虚渴，煎人参、五味子、麦门冬去心。汤，调益元散服，良。

产后虚羸，发寒热，饮食少，腹胀，增损柴胡散：

柴胡　人参　甘草　半夏汤洗　陈皮　川芎　白芍药各等分

右咬咀，每服五钱，姜五片，枣二枚，水煎，食后服。咳嗽加桑白皮、地骨皮。

产后赤白痢，腹中绞痛不可忍，黄连丸：

阿胶　蒲黄　栀子仁各一两　黄连四两　当归两半　黄芩二两　黄柏三两　芍药二两

右为细末，炼蜜为丸，桐子大，每服六十丸，米饮下，日三夜一。

又方：

芍药三钱　黄芩二钱半　当归二钱　甘草一钱半

右咬咀，水一升，煎七分，温服食前，里急后重，加枳壳、槟榔。

产后虚汗不止。

牡蛎煅　小麦麸炒黄

右等分，为细末，煮生猪汁调下二钱，无时候。

产后经脉不调，四肢烦疼，饮食全少，日渐羸瘦。

琥珀　牛膝　生地黄　当归各一两　桃仁赤芍药各半两

右粗末，每服三五钱，水一盏，姜三片，煎，去滓温服。

产后心膈迷闷，腹藏撮痛，气急，月信不通。

乌药二两　当归一两　莪术一两

右为细末，每服二钱，温酒调下，服后以食压之，大忌生冷油腻等物。

栝蒌散：　治乳汁少。

栝蒌根　薄荷幹等分为末，酒调服

右先吃羊骨汁一碗，次服药，后再吃葱丝羊羹，少时微汗出，效。

下乳散：

粳米　糯米各半合　莴苣子一合，并淘净　生甘草半两

右煎汁一升，研药，令极细，去滓，分作三服，立下。

玉机微义

痉

活人举卿举败散：　治新产血虚痉者。汗后中风发搐亦然。

荆芥穗不以多少，微炒为末，大豆黄卷熟以酒沃之，去黄卷，取汁调细末三五钱，和滓饮之，其效如神。一方只以好酒调服。

按：此太阳厥阴经药也，按本草荆芥能发汗，破结气，下瘀血，除风湿痹，亦是攻邪之药，若血气果虚之人，亦非所宜也。

产后杂方

局方芎归汤[1]　黑神散[2]方并见本方。

按：此手少阴、足厥阴、太阴阳明表里血药也。立方大意见前丹溪之论矣，今人以为治产后百病率用之，故收入，然用若自宜通变。

人参当归散[3]　当归黄耆汤[4]　失笑散[5]方并见和剂局方。　经验方三圣散[6]方见是斋医方。　严氏清魂散[7]　抵圣汤[8]方并见三因方。　当归羊肉汤[9]方见医方集成方。

良方茯苓散：　治产后心虚，怔忡不定，言语错乱。

人参　甘草　山药　当归各一钱　生姜远志　茯苓　桂心　麦门冬各半钱　大枣

右咬咀，水煎。

机要增损柴胡汤：　治产后经水适断，感于异证，手足搐搦，咬牙昏冒。

柴胡八钱　黄芩四钱半　人参三钱　甘草炒，四钱　石膏四钱　知母三钱　黄耆五钱　半夏三钱

右为粗末，每半两入姜枣煎。

血风汤：　治产诸风痿挛无方[10]。

秦艽　羌活　防风　白芷　川芎　芍药　白术　当归　地黄　茯苓　半夏　黄耆等分

右为末，一半为丸，炼蜜桐子大，一半为散，温酒送下五七十丸。

愈风散[11]方见简易方。　独行散[12]方见琐碎录。　当归散[13]方见妇人大全良方。

---

① 局方芎归汤：方见本卷引永类钤方。
② 黑神散：方见本卷引永类钤方。
③ 人参当归散：方见本书卷二百三十四妇人门二十九产后五。
④ 当归黄耆汤：方见本书卷二百三十四妇人门二十九产后五。
⑤ 失笑散：方见本书卷二百三十四妇人门二十九产后五。
⑥ 三圣散：方见本书卷二百三十五妇人门三十产后六。
⑦ 清魂散：方见本书卷二百三十四妇人门二十九产后五。
⑧ 抵圣汤：方见本书卷二百三十五妇人门三十产后六。
⑨ 当归羊肉汤：方见本卷引医方集成。
⑩ 方：玉机微义作“力”。
⑪ 愈风散：方见本书卷二百三十五妇人门三十产后六
⑫ 独行散：方见本书卷二百三十五妇人门三十产后六。
⑬ 当归散：方见本书卷二百三十五妇人门三十产后六。

黄耆汤：　治产后汗不止，因阴虚而得。

黄耆三钱　白术　防风　熟地黄　牡蛎煅　白茯苓　麦门冬　甘草炙。各半钱

右㕮咀，每半两，入枣煎。

加减四物汤：　治产后阴虚发热，或日间明了，暮则憎寒发热。

当归　川芎　生地黄　柴胡

右等分，每四五钱，水煎。

瑞竹堂方治产后血块腹痛。方见本方。

丹溪参术膏：　治产后胞损成淋沥证。

人参一钱半　白术二钱　桃仁　陈皮各一钱　黄耆一钱半　茯苓一钱　甘草炙，半钱

右㕮咀，水煎猪羊胞，后入药作一服。

丹溪曰：尝见尿胞，因收生者不谨，以致破损，而得淋沥证。有徐氏妇，于壮年得此，因思肌肉破伤，在外者旦[1]可补完，胞虽在腹，恐亦可治，诊其脉虚甚，因悟曰：难产之人，多是气虚，难产之役[2]，血气尤虚，因用峻补，以参术膏煎以猪羊胞，极饥时与之，每剂用一两，至一月而安，恐是气血骤长，其胞可完，若稍迟缓，恐难成功。

严氏趁痛散[3]：方见三因方。

按：此手足三阴药，出太阳例治表之剂也。然恶露不尽，绞痛不止，宜良方芎归汤散。治里之剂，以大黄、桃仁等药下之，血畜经络成血块，宜没药丸，以虻虫、水蛭等药逐之，皆变法也，兹不详录，故以上诸方皆调理之剂，余有异证。详见大全良方。

谨按：产后血滞于经，多成痈肿，或有致不救者，盖气血虚损，逆之甚也。大抵此兼阴虚火动，凡辛温之剂宜慎之，矧产后用药有三禁，我丹溪先生，谓产后如无恶阻，当大补气血，虽有杂证，以末治之，如中风，切不可作风治，与小续命汤，必先补气血，然后治痰，当以左右手之脉，分其气血多少而治。如发热恶寒，皆是气血，左手脉不足，用补血药，多于补气药；右手脉不足，用补气药，多于补血药，恶寒发热腹痛者，当去恶血，以求通变之意也。

寿域神方

坤　道　部

产下三五日，用圆麻石六七团，早起用粗谷糠，火煅红，或日晚，或人睡静时，用瓦盆盛好醋一大瓶，用草席四围帐密，产妇立于内，以红石团于醋内，取气蒸上，汗则流，但放石逐一团于多放则气大难禁，如此四五日、蒸一次，则产妇诸风，不染颜色，亦无痿黄，今岭南不问贫富产妇，皆用此法，止产一月之内可用。

治无乳，用精猪肉，或猪蹄煮清汁，和美味，调益元散五七钱，食后连服三五服，更用木梳梳乳周回，乳汁自下。卫生易简方同。

一方：　用三棱三个，水二碗，煎一碗洗奶，取汁极效。卫生易简方同。

一方：　用莴苣菜卫生易简方三五根。煎汤饮之，妙。用冬葵子煎汤服之，亦妙。

治吹乳用芭蕉叶，捣烂傅贴。卫生易简方同。

一方：　用白丁香半两，为末，每服一钱匕，温酒调下。卫生易简方同。

卫生易简方

肠脱阴肿

治产后阴肿，下脱肠出，玉户不闭，用

① 旦：玉机微义作“且”。
② 役：玉机微义作“后”。
③ 趁痛散：方见本书卷二百三十五妇人门三十产后六。

鲫鱼头焙乾为末，半服半梳[1]即收上。

治产后脱肠不收，用油五升炼熟，以盆盛，候温，令产妇坐油盆中，约一顿饭久，用皂角炙腕，去粗皮筋子，为末，以少许吹入鼻中，令作嚏，立差，神效。

治产后阴肿，用桃仁烧捣烂傅之。

又方：　用葱白、乳香同捣烂，贴肿上。

又方：　用枳壳半斤，锉细，炒热，故帛裹熨，冷即易之。

又方：　用柑子皮为末，每服二钱，温酒调下，或用陈皮亦可。

产后血晕

治产后血晕，用炭烧红，以醋泼熏之。

又方：　用穿山甲一两，童便浸一宿，炙黄为末，每服一钱，狗胆少许，热酒调下。

治产后心闷血晕，手足烦热，用接骨木，即蒴藋，破如箅子一握，水一升，煎半升，温分二服。或小便数，恶血不止，服之即差。

治产后或落胎血不止，用桑白皮炙，水煎服。

又方：　用百草霜三钱，研细，好酒调服。

治产后余血不去，用麻子五升，酒一斗，渍一宿，明旦温服一升，未差，夜再服，不得与男子通，一月将养如初。

治产后，恶物不尽，腹中疠痛，用麻黄去节，为末，酒调方寸匕，日二三服，血下尽则止。

治产后犹有余血水气者，宜服豆淋酒，用黑豆五升，熬烟绝，倾瓷器中，以酒一斗，乘热沃之，旋服。

治产后血晕，用好醋煎热，稍稍含咽即愈。

治产后败血上冲，发为血晕，用陈艾一两，煎汤入醋服之，极效。

治产后血不乾，或一月之后，黄如灰汁者，日久成带，用竹纸、楮皮纸各五张，烧灰，荆芥穗一握，半夏半钱，酒水同煎，食前服。

治产后血风攻脑，头旋闷绝，不省人事，用喝起草，嫩心，即才出土苍耳苗是也，阴乾为末，每服三钱，温酒一盏调服，当时通顶门即苏省。

产后中风

治产后中风，语四涩[2]肢拘急，用羌活三两为末，每服五钱，水酒各半盏，煎温服。

治产后中风，用水苏一握，酒二钟，煎一钟服，若崩中带下，血痢肺痿，水煎服。

治产后中风，角弓反张，口噤，用大蒜三十辫[3]，水三升，煮取一升，斡开口灌之，即省。

治产后中风口噤，舌缩不语，用芥菜子一升为末，好醋三升，煮取一升，频傅额颊颐下遂愈。

治产后中风，并角弓风眼反上，四肢搐搦，用荆芥子一两为末，每服二钱，温酒调下，神效。

治产后风虚，用白鲜皮、独活各三两，为粗末，酒水各二盏，煎取二盏，分三服，或单用白鲜皮亦妙。

治血风虚冷，月候不匀，五心烦热，或头面浮肿，或身体顽麻，用川乌一斤，去皮脐，小油四两，解盐四两，于砂锅内炒裂，如桑椹子色为度，同为末，五灵脂四两，别研和匀，酒浸蒸饼丸，如桐子大，每服十丸，空心温酒，或盐汤送下，日二服，大效。

乳汁少

治乳令汁多，烧野猪膏，每用一匙，和酒一盏，日三服，十日后，可供三四孩儿饮。

治乳汁少，用葵子煎汤饮，兼治五淋滑肠动风，惟宜服丹石人。

又方：　用狐狸脂炙熟，温酒研服。

又方：　用钟乳石为末，每服一钱，酒

① 梳：卫生易简方作“揉”。
② 四涩：卫生易简方作“涩四”。
③ 辫：卫生易简方作“瓣”。

调下。

又方：　用白药子为末，每服一钱，煎猪蹄汤调下。

又方：　用漏芦为末，每服一钱，温酒调下。

又方：　用白僵蚕为末，每服二钱，酒一盏，芝麻茶少许，同调热服，仍用木梳于奶上梳十遍，乳汁自足。

又方：　用赤小豆煮汁顿饮，乳如泉流。

吹　乳

治吹乳，用男子梳上百齿霜，饭丸如桐子大，酒下三丸。

又方：　用蚕退烧灰五钱，轻粉三钱，麝香少许为末，每服二钱，热酒调下。

又方：　用头垢丸如桐子大，五丸，以无根水下。

治吹乳，憎寒壮热，用猪肪脂冷水浸拓，热即易。

又方：　用葛蔓烧灰为末，每服二钱匕，热酒调下，不过三服愈。

又方：　用女人更[1]吮之，吮时先口中含暖水，旋吐，数吮即差。

治男子妬乳肿，用芜菁根，生捣和盐醋浆水煮汁洗之，五六度差。

又捣和鸡子白封之，亦妙。

治乳痈汁不出，内结脓肿，用蜂房烧灰，每服二钱，水一盏，煎六分去滓温服。

产　后

治产后发渴，用炼蜜，以熟水温调服。

治产后口乾舌缩，用鸡子一个，倾入一盏，滚水内搅匀，盖少时服。

治产后血痢，用生姜切细，以面拌，捏成球子，慢火炒焦黄为末，每服三钱，空心，米饮调下。

治产后恶露上潮痞结，大小便不通，用芒硝、蒲黄、细墨等分为末，童便水各半盏，调三钱服。

治产后虚弱，和血通经，用当归一两，芍药、香附子炒，各二两，为末，每服二钱，米饮调下。

治产后心气痛，用鸡子一个，热酒一钟，打匀服。

治产后喉乾咳嗽，用猪脂、胡粉，煅过为末，白汤调，漱咽。

治产后腹中如锥刺痛，用败酱草五两，水四升，酒二升，煮取二升，每服七合，食前，日三服，大验。

又方：　用羌活为末，每服三钱，酒煎服。

治妇人儿枕疼，用陈蟹壳，烧灰为末，酒调服。

金匮钩玄

产后当清热补气补[2]血。

产后大宜补气血，虽有杂证，以末治之。

产妇因火动，胎送[3]上作喘者，急可用条芩、香附之类，将条芩沉于水中，取沉重者用之。

产后一切病，不可表散。

产后补虚药：

人参一[4]钱　白术一[5]钱　黄芩　归身尾　陈皮　川芎各半钱　炙甘草三分　有热加生姜三分　茯苓一钱

右㕮咀，水煎服。

产后消血块：

滑石三[6]钱　没药二[7]钱　麒麟竭二[8]钱，无则

① 更：卫生易简方作“口”。
② 补：金匮钩玄无此字。
③ 送：金匮钩玄作“逆”。
④ 一：金匮钩玄作“二”。
⑤ 一：金匮钩玄作“二”。
⑥ 三：金匮钩玄作“二”。
⑦ 二：金匮钩玄作“一”。
⑧ 二：金匮钩玄作“一”。

用牡丹皮。

右为末，醋糊丸。

如恶血不下，以五灵脂为末，神曲糊丸，白术陈皮汤下。

产后泄泻：

川芎　黄芩　白术　茯苓　乾姜　滑石　陈皮炒　白芍炒

右㕮咀，水煎服。

产后恶露不尽，小腹作痛。

五灵脂　香附米[1]等分

右为末，醋糊丸，甚则加桃仁不去尖。

产后一切病，皆不可发表。

产后中风，不可作风治，切不可与小续命汤服，必大补气血，然后治痰，当以左右手脉，分其气血多少而治。

产后口眼㖞斜，亦不可服小续命汤。

产后大发热，必用乾姜，轻用茯苓，淡渗其热，一应苦寒发表药，皆不可用。

产后才见身大[2]，不可发表。

产后发热恶寒，皆是气血，右手脉不足，补血药多于补气药，左手脉不足，补气药多于补血药。

凡恶寒发热腹痛者，当去恶血。

产后不可用白芍药，以其酸寒，能伐生发之气故也。

备预百要方

产后恶血不止，或腹中块痛等方：

乾地黄、当归、白芍药、芎藭等分，粗末，每以四钱，水一碗，煎至七分，去滓温服。

产后腹痛方：

清蜜和酒饮。

又户根下土，以热酒服之。

又地笋作蔬食之，水苏也。

产后血不止方：

以水洗马舌饮之。

产后血结瘦损不食方：

络石水煎服，酒煎亦可。

产后虚劳百病，血气不调，腹痛，血晕愦愦，烦躁，不下食方：

生地黄汁　藕汁各一升　生姜汁二合　蜜四合相和，煎如稀饧，暖酒入一匙，空心服。

产后血不调，结痛悸愦，及赤白痢方：

马齿苋一升　红米二合　相和，煮粥食之。

女人梦与鬼交方：

鹿角末一撮，清酒和服，则鬼精出，不用落角。

产后食治

食医心鉴

夫产生之理，吁！可大欤！十月既足，百骨坼，肥[3]肉开解，儿始能生，百日之内，犹尚虚羸，时人将为一月，便云平复，岂不谬乎？饮食失节，冷热乖衰[4]，血气虚损，因此成疾，药饵不知，更增诸疾，且以饮食调理，庶为良工尔。

治初产腹中瘀血，及瘕血结痛，虚损无

① 米：金匮钩玄作“末”。此下并有“蛤粉”一味。
② 大：金匮钩玄作“热”。
③ 肥：寿亲养老新书作“肌”。
④ 衰：食医心鉴作“衷”。

力，宜食地黄粥方：

生地黄汁三合　圣惠方二合　生姜一两取汁　圣惠方半两，寿亲养老书捣绞取汁，二合　粳米三合

右煮粥临圣惠方此下有熟字。下地黄生姜汁，搅令匀，空心服之。

治产后血瘕痛，恶露不多下，宜吃桃仁粥方：

右桃仁一两，去尖皮，研，以水滤取汁，煮米作粥食之。　圣惠方治产后血癥疼痛，不多食。桃仁一两，汤浸去皮尖双仁　粳米二合　右以水二大盏，烂研桃仁，绞取汁，作粥，空心食之。

治产后血气不调，不能下食，虚损无力方：

白羊肉半斤　红米三合

右调和五味椒葱作粥食之。

治产后积血风肿，补中益气，利小便，冬麻子粥方：

冬麻子一升，捣研，以水二升取汁　红米三合

右以麻汁和米煮粥食之。

治产后中风，血气拥，惊邪忧恚，圣惠方云：忧恚悸逆。猪心羹方：

右猪心一枚，煮熟，切，以葱圣惠方葱白一握，去须，细切。盐调和作羹食之，入少胡椒末，亦佳。　圣惠方右以豉汁盐椒米同作羹食之。

治产后血瘕儿枕痛，秤锤酒方：

铁秤锤一枚，斧头铁杵亦得　酒一升

右烧秤锤令赤，投酒中良久，去锤，量力服。

治产后虚羸无力，腹肚冷，圣惠方冷痛。血气不调，及伤风头疼，圣惠方云：头中风冷，汗出不止。羊肉腤臐方：

右羊肉圣惠方白羊肉。一斤，切如常法，调和作腤臐食之，煮羹亦得。圣惠方空心食之。

治产后风虚，五缓六急，手足顽痹，头旋目眩，及血气不调方：

右黑豆一升，炒，以酒三升浸之一宿，随性暖服。　卫生易简方治产后百病，血热中风，背强热渴，身肿呕逆，瘈疭疼痛，用大豆五升，急水淘净，炒微温，置瓮中，以无灰酒一斗沃之，经一日服，酒一升。以差为度。如素不饮酒，量多少服。若口噤加独活半斤，搥破同沃，仍增酒一斗二升，逐月旋作。恐酸坏，又可为豆腐食之。

治产后风眩瘦病，五劳七伤，心虚惊悸，羊头肉方：

右白羊头一枚，治如法，煮熟，切于五味中食之。

治产后虚劳百病，血气不调，腹肚结痛，血晕昏愦，心烦躁，不多下食，地黄煎方：

生地黄汁　藕汁各一升　生姜汁二合　蜜四合

右相和，煎如稀饧，空心暖酒入一匙，服之。

治产后百病，血晕，心烦悸昏愦，口乾，生地黄汁方：

生地黄汁三合　藕汁三合　童子小便二合

右相和，煎一二沸，分为二服。

治产后赤白痢，腰脐肚绞痛不下食，炮猪肝方：

猪肝四两　圣惠方去筋膜　芜荑一两末　寿亲养老书一钱

右薄起猪肝，糁芜荑末于肝叶中，搜面裹，养老书于肝叶中五味调和。更以湿纸重裹，圣惠方三五重裹。于煻灰中炮令熟，去纸及面，空心食之。

治产后赤白痢，脐肚痛不可忍，不可下食，鲫鱼粥方：

鲫鱼一斤半　圣惠方一斤　红米三合　圣惠方粟米三合，别煮粥

右以纸各裹鱼于煻灰中，炮令熟，去骨研，煮粥熟，下鲫鱼，搅令匀，空心食，盐葱酱如常。　圣惠方右用湿纸裹鱼，煨熟去骨，细研，候粥熟，下鱼，入盐醋调和，空心食之。

治产后伤中消渴，小便数，肠僻下痢，补五藏益气，黄雌鸡粥方：

黄雌鸡一只，治如常　红米三合

右切取肉，和米煮粥，著盐姜葱酱食之。

治产后虚劳，乍寒乍热，猪肾羹方：圣惠方名猪肾粥。

猪肾一双，去脂膜　红米一合　圣惠方粟米三合

右著葱白姜盐酱，煮作羹吃之。　圣惠方右以豉汁五味，入米作粥，空心食之。

治产后虚损，乳汁不下，猪蹄粥方：圣惠方名猪蹄羹。

□□□□[1]治如常　圣惠方一具　白米半升圣惠方粟米三合

右煮令烂，取肉切，投米煮粥，著盐、酱、葱白、椒、姜和食之。

治产后乳汁不下，闭妨痛，猪肝羹方：

猪肝一具切　红米一合　葱白　盐豉等

右以肝如常法作羹食，作粥亦得。

治产后血气不调，积聚结痛，兼血晕悸愦，及赤白痢，马齿粥方：

马齿菜一斤　红米二合

右相和，煮作粥食之，盐酱任情著食。

治产后赤白痢，脐肚痛，不下食，鲫鱼鲙方：

鲫鱼一斤，作鲙　圣惠方二斤　莳萝　橘皮圣惠方去瓤，焙　芜荑　乾姜圣惠方炮　胡椒各一分，作末

右以鲙投热豉汁中良久，圣惠方右煎豉汁中煮鲙，临熟。下诸末，寿亲养老书入盐药末。调和食之。圣惠方空心食之。

治产后赤白痢，脐腰痛，薤白粥方：

右以薤白切一升，圣惠方一握红米三合，圣惠方粟米二合。煮粥空心食之。

治产后痢，腰腹肚痛，野鸡肉馄饨方：

右以野鸡一只，治如常，作馅，溲面皮作馄饨，熟煮空心食之。

圣　惠　方

食治产后诸方

治产后血气虚弱，不能下食，粟米粥方：

粟米三合　羊肉半斤，去脂膜，拣取四两，细切

右以水五大盏，下米、羊肉同煮，欲熟，入盐、酱、椒、葱，更煮粥令熟，空心食之。

治产后腹中积血，及中风汗出。益气肥健，利小便，冬麻子粥方：

冬麻子一合，以水研取汁三升　薏苡仁一合，捣碎　粳米二合

右用冬麻子汁，煮二味作粥，空心食之。

治产后虚劳，血气不调，腹肚结痛，血运昏愦，心热烦躁，不多食，益母草汁粥[2]□：

益母草汁二合　生地黄汁二合　藕汁二合　生姜汁半合　蜜二合　白粱米一合，水淘，研令细

右先以水一大盏，煮米作粥，次入诸药汁，更煎三两沸，每服吃二合，日三服。

治产后乳不下，闭闷妨痛，猪肝羹方：

猪肝一具　粟米一合

右一如常法，作羹粥，空心食之。

治产后风眩瘦病，五劳七伤，心虚惊悸方：

右烂煮羊头于豉汁中，入五味调和，空心食之。

治产后下痢腰痛方：

右用艾叶，捣粗罗为末，如常作馄饨，空腹服之。

产　宝

疗产后诸痢方：

煮薤白食之，唯多益。肥羊肉炙食之，

① □□□□：食医心鉴作“猪蹄一只”。

② 粥：此下脱字，太平圣惠方作“方”。

唯多好。羊肾脂炒薤白，空腹食之佳。神巧万全方、妇人大全良方同。　卫生易简方用薤白和肥羊肉，去脂作炙食，或以羊腰脂炒薤白食。

简易方

苏麻粥：　治妇人产后有三种疾，郁冒则多汗，汗则大便秘，故难于用药，唯此粥最佳且稳。备预百要方同。

紫苏子　大麻子二味，各半合，净洗，研极细，用水再研，滤汁一盏，分二次煮粥啜　妇人大全良方各二合，寿亲养老书滤汁二盏

右此粥，不独产后可服，大抵老人诸虚人风秘皆得力，经验秘方同。尝有一贵人母，年八十四，忽腹满头疼，恶心不能食，医家供补脾进食，治风清头目药数日，疾益甚，恳予辨之。予曰：误矣，此老人风秘，脏腑壅滞，聚经验良方气聚。膈中则腹胀，恶心不喜食，至头痛神昏，良方气上攻头目，头痛神昏。如得脏腑流畅，诸疾悉去。予进此而气泄下结粪如胡椒十余，少间通利，诸证悉去。　胎产救急方治产后血虚，藏燥大便秘涩。紫苏子　大麻子仁等分，净洗　右研清汁，取杭米煮粥和服，滑利最稳。

寿亲养老书

产后诸病

鲍鱼羹：　治产后乳汁不下。

鲍鱼肉半斤，细切　麻子仁一两半，别研　葱白三茎，切碎　香豉半合，别研

右先将水三升，煮鱼肉熟，后入后三味，煮作羹，任意食之。

猪蹄粥：　治产后乳汁不下。

母猪蹄一只，治如食法，以水三盏，煮取二盏，去蹄　王瓜根洗，切　木通锉碎　漏芦去芦头。各一两

右四味，除猪蹄汁外，粗捣筛，每服三钱匕，以煮猪蹄汁二盏，先煎药至一盏半，去滓，入葱豉五味等，并白米半合，煮作粥，任意食之。

猪蹄羹：

猪蹄一具，洗，锉　粳米一合，净淘

右用不拘多少，入五味煮作羹，任意食，作粥亦得。

牛肉羹：　治产后乳无汁。

牛鼻肉净洗，切作小片

右用水煮烂，入五味如常法，煮作羹，任意食之。

鹿肉臛：　治产后乳无汁。

鹿肉四两，洗，切

右用水三碗，煮入五味作臛，任意食之。

三肉臛：　治产后乳汁不下。

龟肉二两，洗，切　羊肉三两，洗，切　鳖肉三两，洗，切

右用水，不拘多少，入五味，煮为臛食之。

茯苓粥：　治产后无所苦，欲睡而不得睡。

白茯苓去黑皮，取末半两　粳米三合

右二味，以米淘净，煮粥半熟，即下茯苓末，粥熟任意食之。

紫苑粥：　治产后前赤白痢。

紫苑叶细锉，一握　粳米三合

右先以水煎苑叶，取汁去滓，下米煮粥，空心食之，立瘥。

滑石粥：　治产后小便不利，淋涩。

滑石半两，别研　瞿麦穗一两　粳米三合

右以水三升，先煎瞿麦取二升半，滤去滓，将汁入米，煮如常，粥将熟，入盐少许，葱白三寸，方入滑石末，煮令稀稠得所，分

作三度食之。

羊肉粥：　治产后七日后，宜吃此粥。

白羊肉去脂膜，四两，细切　粳米净淘，三合　生地黄汁三合　桂去粗皮，锉取末，一分

右以水煮肉，并米熟后，入地黄汁并桂末，令得所，以五味调和，空心任意食之。

猪肾粥：　治产后寒热，状如疟，猪肾粥方：

猪肾去脂膜，细切，一对　香豉一合　白粳米三合　葱三茎，细切

右四味，以水三升，煮猪肾豉葱，至二升，去滓下米，煮如常法，以五味调和，作粥食之，未瘥更作。

黄雌鸡饭：　治产后虚羸补益。

黄雌鸡一只，去毛及肠肚　生百合净洗，择一果　白粳米饭一盏

右将粳米饭百合，入在鸡腹内，以线缝定，用五味汁煮鸡令熟，开肚，取百合粳米饭，和鸡汁调和食之，食鸡肉亦妙。

黄雌鸡羹：　治产后虚损。

黄雌鸡一只，肥者，理如食法　葱白五茎，切　粳米半升

右三味，依常法，以五味调和为羹，任意食之。

猪肚羹：　治产后积热劳极，四肢乾瘦，饮食不生肌肉。

猪肚一件，净洗，先以小麦煮令半熟，取出肚，煮[1]切令安一处　黄耆锉碎，半两　人参三分　粳米三合　莲实锉碎，一两

右以水五升，煮猪肚，入人参、黄耆、莲实，候烂，滤去药并肚，澄其汁令清，方入米煮，临熟入葱白五味，调和作粥，任意食。

鲫鱼羹：　治产后乳无汁。

鲫鱼一斤　蛎蝗五个

右以常法，煮羹食后食之。

脯鸡糁：　治产后心虚忪悸，遍身痛。

黄雌鸡一只，去毛头足肠胃，净洗，以小麦二合，水五升，煮鸡半熟，即取出鸡，去骨　蜀椒去目，并闭口，炒汗出，取末一钱　柴胡去苗，二钱　乾姜末半钱　粳米三合

右先取水，再煮鸡及米令烂，入葱、薤、椒、姜、柴胡末等，次又入五味盐酱，取熟，任意食之。

猪肾臛：　治产后风虚劳冷，百骨节疼，身体烦热。

猪肾一对，去脂膜，薄切　羊肾一对，去脂膜，薄切

右以五味，并葱白豉为臛，如常食之，不拘时。

冬瓜拨刀：　治产后血壅消渴，日夜不止。

冬瓜研取汁，三合　小麦面四两　地黄汁三合

右三味，一处搜和如常面，切为拨刀，先将獐肉四两，细切，用五味调和，煮汁熟后，却漉去肉，取汁下拨刀面，煮令熟，不拘多少，任意食之。

生藕汁饮：　治产后恶血不利，壮热虚烦。

生藕汁　地黄汁各半盏　蜜一匙　淡竹叶一握，切，以水一盏半，煎取汁半盏

右四味，同煎沸熟，温分三服，日二夜一。

又方：　治妇人蓐中好食热面酒肉，变成渴燥。

生藕汁　生地黄汁各半盏

右二味，相和，温暖分为三服。

① 煮：寿亲养老新书作“细”。

产后禁忌

胎产救急方

产后避忌

古今例言妇人有百二十日产假，礼记其载：入月则夫妻异寝，得子三月，方庙见。其夜，妻遂适寝，今人多不知此。未弥月而归房，百疾由此而生，轻则为痒为痛，为疳蚀磨等[1]，则为崩中带下，初虽不觉，久则必成癥疾。反说产前忌九十日，产后忌一日。

产后食忌

产后食鸡肉早，令乳汁不行，又令恶露不断；多食羊肉，令儿患风痫；多食辛热，令儿生热疮；多食生冷之物，令儿患吐泻寒疟，自亦多疾。凡食物或偏好酸，或偏好甜，或多食平生所嗜者，中年以后，或发病，或尽不喜食之。

产后药忌

产后血虚，得伤寒证，欲解表者，只宜葱豉葛根之属，切不可服麻黄，出汗多则冒昧。

产后服黑神散，及合服理中汤者，斟酌加附子。

产后针灸

卫生宝鉴

灸妇人崩漏及诸疾

气门二穴，灸五十壮，治妇人产后恶露不止，及诸淋，炷如小麦大。石关二穴，灸五十壮，主产后两胁急痛不可忍。

承浆一穴，在唇下，灸五壮，主妇人卒口噤，语音不出，风痫之疾。

凡妇人产后气血俱虚，灸脐下一寸至四寸，各百壮，炷如大麦大，元气自生。

寿域神方

治无乳，针肩井二穴，效。

---

① 等：按文义此下应有“重”字。